CICS Transaction Server for z/OS

データ域

バージョン *5* リリース *5*

CICS Transaction Server for z/OS

データ域

バージョン *5* リリース *5*

注記

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、 1453 ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

本書は、IBM CICS Transaction Server for z/OS バージョン 5 リリース 5 (製品番号 5655-Y04) および新しい版で明記されていない限り、以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原典： CICS Transaction Server for z/OS
Data Areas
Version 5 Release 5

発行： 日本アイ・ビー・エム株式会社

担当： トランスレーション・サービス・センター

© Copyright IBM Corporation 1989, 2018.

目次

この PDF について. vii

CICS Transaction Server for z/OS データ域 1

AID - 自動開始記述子 1
AFCB - 許可済み機能ブロック 5
APSTG - アプリケーション・ドメイン・グローバル統計. 10
APXDC - アプリケーション・ドメイン・トランザクション定義拡張 12
ASGDS - 非同期サービス統計 14
A03 - VTAM グローバル統計 15
A04 - 自動インストール統計 17
A06 - 端末統計 19
A08 - LSR プール統計 21
A09 - ファイル固有統計 24
A14 - ISC/IRC 統計 25
A16 - テーブル・マネージャー統計 29
A17 - ファイル制御統計 31
A20 - ISC/IRC モード・エントリー統計 36
A21 - ISC LUIT および SNA 管理統計. 38
A22 - FEPI プール統計 40
A23 - FEPI 接続統計 41
A24 - FEPI ターゲット統計. 42
BRARC - BRXA 定義. 43
CDBLK - CONVDATA ブロック. 61
CFS6D - CFDT サーバー CF 統計 62
CFS7D - CFDT サーバー表統計 66
CFS8D - CFDT サーバー要求統計. 68
CFS9D - CFDT サーバー・ストレージ統計. . . . 69
CLT - コマンド・リスト・テーブル 71
MCTDR - モニター辞書エントリー 73
CRB - 領域間ブロック 74
CSA - 共通システム域生成プログラム 76
CTXPA - DL/I 汎用マクロ 102
CWE - DL/I 汎用マクロ 104
DSB - DBCTL スケジューリング・ブロック. . . 105
DGB - DBCTL-CICS グローバル・ブロック. . . 112
DLP - DL/I 汎用マクロ 117
RPD - DL/I 汎用マクロ 118
RSB - DL/I 汎用マクロ. 119
DBU - DBCTL 非送信請求統計 131
DCR - トランザクション・ダンプ・レコード・フォーマット 132
DCT - 宛先管理テーブル 139
DIB - データ交換ブロック. 151
DHDDS - Doctemplate リソース統計 154
DHTX - 文書ハンドラー・テンプレート EXITPGM インターフェース. 157
DJEPC - Enterprise Java COMMAREA イベント 159
SPI - タスク・ローカル・ストレージ定義. . . . 160
DSG - ディスパッチャー統計. 164
DSTDS - ディスパッチャー MVS TCB グローバル統計 170
DSRDS - ディスパッチャー MVS TCB リソース統計 172
DSN - ファイル制御データ・セット名. 174
DUAFB - ダンプ・ドメイン許可済みパラメーター・ブロック 179
DUA - ダンプ・ドメイン制御ブロック. 181
DWE - 据え置き作業エレメント. 199
DBWMS - XRF/DBCTL 最終送信メッセージ . . 200
DXPS - XRF/DBCTL DGB 拡張. 202
DXQEL - XRF/DBCTL サブタスク・ストレージ 203
DXUEP - CICS-DBCTL XRF ユーザー出口パラメーター・リスト. 204
D2GDS - CICS/DB2 グローバル統計 206
D2RDS - CICS/DB2 リソース統計 211
ECA - イベント制御域 214
ECCDS - キャプチャー仕様リソース統計. . . . 215
ECGDS - イベント・バインディング・グローバル統計 216
ECRDS - Eventbinding リソース統計 218
EDF - EDF 通信域 220
EIB - EXEC インターフェース・ブロック. . . . 224
EICD1 - 言語定義テーブル. 225
EIC - EXEC インターフェース通信域 236
EIPDS - コマンド・レベル・インターフェース DSECT 237
EIS - EXEC インターフェース構造 243
EISTG - EXEC インターフェース動的ストレージ 252
EIUS - EXEC インターフェース・ユーザー構造 253
EPDE - イベント処理記述子 256
EPFE - イベント処理フラット化イベント. . . . 258
EPCX - イベント処理コンテキスト・コンテナー 259
EPAP - イベント処理 Adaptparm コンテナー . . 261
EPGDS - イベント処理グローバル統計. 262
EPRDS - イベント処理リソース統計 265
ETC - EXEC 端末管理 267
FCE - ファイル制御 EXEC 引数リスト 269
FCLGC - ファイル制御ログ・レコード・フォーマット 282
FCS - ファイル制御静的ストレージ. 288
FCT - ファイル管理テーブル・エントリーのレイアウト 302
FCTSR - ファイル制御共用リソース. 315
FIOA - ファイル入出力域 319
FLABC - ファイル永続アクセス・ブロック . . . 321
FMH - 機能管理ヘッダー 324
FMI - 機能およびモジュール ID. 350
FRABC - ファイル要求アンカー・ブロック . . . 353

© Copyright IBM Corp. 1989, 2018

FRTEC - ファイル要求スレッド・エレメント . . 356
ICE - インターバル制御エレメント 359
ICUE - インターバル制御機能 EXEC パラメーター・リスト 362
IMSDS - 機能要求シップ・メッセージ 390
IRRDS - 領域間セッション・リカバリー 391
IRC - 領域間制御ブロック 394
ISMF - ISC IP メッセージ形式 408
ISRDS - ISC IP 接続統計 438
JCA - ジャーナル管理域 443
KCS - トランザクション・マネージャー静的ストレージ 445
KERRD - カーネル・エラー・データ 446
KPLEC - キーポイント・リスト・エレメント . . 452
LDBDS - 公開 LIBRARY のローダー統計. . . . 453
LDGDS - ローダー統計 455
LDPDS - 専用プログラムのローダー統計 458
LDRDS - 公開プログラムのローダー統計 460
LDYDS - 専用 LIBRARY のローダー統計. . . . 462
LESRV - サービス・ルーチン・ベクトル 464
LFM - LIFO パラメーター・リストおよび標準 DSA 465
LGGDS - ログ・マネージャー・グローバル統計 470
LGGF - 汎用ログ形式 472
LGMS - SMF ログ形式 476
LGRDS - ログ・マネージャー・ジャーナル統計 479
LGSDS - ログ・マネージャー・ログ・ストリーム統計 481
APLI - プログラム言語ブロック 483
LLDC - TC ローカル論理装置コード・テーブル 485
LUC - パラメーター・リスト 486
LUM - パラメーター・リスト. 497
LUSDS - ZCP LU サービス・マネージャー・パラメーター 499
MAP - BMS マップ・オブジェクト DSECT . . . 500
MBCA - 一時データ・バッファー制御 508
MCA - マップ制御域記述 512
MCB - BMS メッセージ制御ブロック 515
MCR - BMS メッセージ制御レコード DSECT . . 519
MGM - プロトタイプ・メッセージの MGM 形式 522
MLRDS - XMLTRANSFORM リソース統計 526
MLVIC - Xmltransform ベンダー・インターフェース 528
MNADS - モニター関連データ・ブロック . . . 530
MNEMP - モニター・ドメイン・ユーザー EMP 構造 531
MNEXC - モニター例外レコード 533
MNG - モニター・ドメイン統計. 535
MNI - トランザクション ID モニター・データ 539
PDA - モニター・パフォーマンス・データ・レコード 543
MNR - トランザクション・リソース・モニター・データ. 561
MNSMF - SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション 568
MNT - トランザクション・モニター・データ . . 570
MPFEC - ポリシー・フラット化イベント 593
MPR - POLICY 統計 599
MQG - WebSphere MQ 接続統計 600
MQR - WebSphere MQ モニター統計. 604
MRC - 一時データ VSAM 制御 606
MWCB - 一時データ待機制御. 611
NCS4D - 名前付きカウンター・サーバー CF 統計 612
NCS5D - 名前付きカウンター・サーバー・ストレージ統計 614
NEPCA - ノード・エラー・プログラム通信域 . . 616
NQG - エンキュー・マネージャー・グローバル統計 621
NQUE - Enq/Deq EXEC パラメーター・リスト 623
OSPWA - BMS 作業域 627
PCE - プログラム制御 EXEC 引数リスト 643
PEP - プログラム・エラー・プログラム通信域 . . 650
PCUES - プログラム制御ユーザー出口 DSECT . . 653
PGACC - プログラム・マネージャー自動インストール通信域 655
PGA - BMS ページ制御域 DSECT 659
PGDDS - 公開プログラム定義リソース統計 . . . 660
PGEDS - 専用プログラム定義リソース統計 . . . 664
PGGPC - プログラム・マネージャー統計 669
PGPDS - 専用 JVM プログラム・リソース統計 669
PGRDS - 公開 JVM プログラム・リソース統計 671
PIRDS - パイプライン・リソース統計 673
PIWDS - Web サービス・リソース統計 675
PLT - プログラム・リスト・テーブル・エントリー 678
PFT - プロファイル・テーブル・エントリー . . . 678
PSD - 区画セット定義ブロック 682
PSG - システム・スプーリング・インターフェース 685
PSP - プリンター・スプーリング・サブシステム 688
PTANC - パートナー・ドメイン制御ブロック . . 689
RCS - リカバリー管理静的ストレージ 693
RLRDS - リソース・ライフサイクル・リソース統計 694
RMG - リカバリー・マネージャー・グローバル統計 696
RMUXC - リカバリー・マネージャー・ドメイン・インライン・アクセス 698
SAA - ストレージ・アカウンティング域 699
SAB - サブシステム・アンカー・ブロック . . . 699
SDG - ダンプ・ドメイン・グローバル統計 . . . 702
SDR - ダンプ・ドメイン・システム・ダンプ統計 703
SETCC - SET ストレージ管理 (FLAB および FRTE) 704
SIP - システム初期設定プログラム 705
SIT - システム初期設定テーブル 709
SJCON - Java VM ドメイン制御ブロック. . . . 740
SJNJS - SJ NODEJSAPP 制御ブロック. 762
SJNDS - NODEJSAPP リソース統計 772
SJSDS - JVMSERVER リソース統計. 775
SKRQ - サブタスク管理パラメーター・ブロック 778
SKA - SKP サブタスク制御域. 780
SKW - SKP 作業キュー・エレメント 784
SLDC - システム論理装置コード・テーブル . . . 786

SMD - ドメイン・サブプール・ストレージ統計 788
SMF - SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション 790
SMS - ページ・プールのストレージ統計 794
SMT - ストレージ・サブプール・ストレージ統計 800
SNEX - サインオン拡張ブロック. 802
SNGN - CEGN の GNTRAN スタブ・パラメーター・リスト 807
SNGS - グッドナイト・トランザクション・パラメーター・リスト. 808
SNSTA - サインオン LUIT および SNT 統計 . . 809
SOGDS - ソケット・グローバル統計 810
SORDS - TCP/IP サービス (ソケット) 統計. . . 813
SRA - SRB インターフェース・マッピング . . . 817
SRB - サービス要求ブロック 819
SRED - システム・リカバリー・エラー・データ 824
SRT - システム・リカバリー・テーブル 826
SSA - 静的ストレージ域アドレス・リスト . . . 827
STG - 統計ドメイン統計 829
STI - 統計レコード ID 830
TACB - トランザクション異常終了制御ブロック 834
TACLE - 端末異常条件行エントリー 839
TCA - タスク制御域. 841
TCADY - タスク制御域 - システム域 887
ZRPL - CICS VTAM RPL 拡張. 896
TCPRA - 任意受信制御エレメント 897
TCRWE - リモート・インストール作業エレメント 899
TCTFX - 端末管理テーブル接頭部 901
TCTLE - 端末管理テーブル行エントリー 921
TCTTE - TCT 端末入力. 924
TCTWA - TCT トランザクション作業域. . . . 1010
TCTWE - VTAM 自動インストール作業エレメント. 1013
TCX - LU6.2 の TCA 拡張 1017
TDCI - 一時データ制御インターバル 1017
DUGS - ダンプ・ドメイン・グローバル統計 . . 1019
TDIA - 一時データ入力域. 1020
TDOA - 一時データ出力域 1021
DUTD - ダンプ・ドメイン・トランザクション・ダンプ統計. 1022
TDST - 一時データ静的ストレージ. 1023
TDUE - 一時データ EXEC パラメーター・リスト 1026
TEPCA - TEP 通信域マッパーおよびディスクリプター 1032
TIE - タスク・インターフェース・エレメント 1033
TIOA - 端末入出力域 1040
TMELD - テーブル・マネージャー読み取りロック・ブロック 1041
TMDEL - テーブル・マネージャー・ディレクトリー・エレメント 1043
TMDSG - テーブル・マネージャー・ディレクトリー・セグメント 1045
TMRQ - テーブル・マネージャー・パラメーター・リスト. 1046
TMSKT - テーブル・マネージャー分散テーブル 1049
TMS - テーブル・マネージャー静的ストレージ域 1051
TPE - 端末区画拡張. 1053
TQR - 一時データ統計. 1054
TQG - 一時データ・グローバル統計 1058
TRA - トレース・ドメイン - 共通の構造 . . . 1060
TRAP - トレース・パラメーター・リスト . . . 1064
TRBL - トレース・ドメイン - 共通の構造 . . . 1067
TREN - トレース・エントリー 1068
TRFCA - トレース・フォーマット制御域 . . . 1071
TRFTE - フィーチャー・トレース・エントリー・ヘッダー 1082
TRGTW - グローバル・トラップ作業用ストレージ. 1084
TSG - 一時記憶域ドメイン統計. 1085
TSIOA - 一時記憶域入出力域 1088
TST - 一時記憶域テーブル 1089
TSUE - 一時記憶域 EXEC パラメーター・リスト 1091
TTP - 端末タイプ・パラメーター 1098
UEACD - ユーザー出口アプリケーション・コンテキスト 1109
UEFD - ユーザー出口ファイルおよびデータ・セット情報 1110
UEPB - ユーザー出口プログラム・ブロック . . 1113
UEPL - ユーザー出口プログラム・リンク . . . 1115
UEPAR - タスク関連ユーザー出口 plist 1116
UETE - ユーザー出口テーブル・エントリー . . 1126
UETH - ユーザー出口テーブル・ヘッダー . . . 1127
UEPAR - グローバル・ユーザー出口 plist . . . 1128
URL - ユーザー指定の経路リスト項目 1198
VMID - モジュール ID 1199
VSWA - FC VSAM 作業域 1200
WBCLB - Web クライアント・セッション . . . 1208
WBCLC - Web クライアント・パラメーター・リスト 1215
WBCDC - Web インターフェース・コンバーター・パラメーター 1218
WBEPC - Web エラー・プログラム・パラメーター. 1224
WBGDS - Web ドメイン (URIMAP) グローバル統計 1227
WBRDS - Web ドメイン (URIMAP) 統計 . . . 1229
WBTDC - Web インターフェース・アナライザー・パラメーター 1233
WBTLC - Web インターフェース・テンプレート・マネージャー 1237
W2AP - Web2.0 DFHATOMPARMS コンテナー 1240
W2AP - Web2.0 DFHATOMPARMS 定数定義 1247
W2PC - Web 2.0 ATOMPARAMETERS コンテナー 1248
W2LC - Web 2.0 リソース・レイアウト・マッピング 1254
W2RDS - Web2.0 ドメイン (ATOMSERVICE) 統計. 1256
WCG - XRF グローバル制御ブロック. 1259
WCS - XRF CAVM 静的制御ブロック 1262
WDG - XRF プロセス・ブロック 1264
WDI - XRF ディスパッチャー・インターフェース. 1266

WFG - XRF CAVM ファイル制御ブロック . . . 1269
WDL - XRF LIFO ワークスペース. 1270
WMG - XRF メッセージ・マネージャー・グローバル域 1271
WMI - XRF 内部インターフェース・ブロック 1276
WMM - XRF メッセージ・キュー・アンカー・ブロック 1279
WMQ - XRF メッセージ要求キュー 1281
WMR - XRF メッセージ・レコード 1283
WMS - XRF メッセージ・マネージャー要求 . . 1285
WMT - XRF メッセージ・マネージャー・メッセージ 1288
WNF - XRF CAVM 通知出口 1291
WSA - XRF CAVM 監視状況 1293
WSC - XRF CAVM 時刻機構の差異 1301
WSM - XRF CAVM 状態マネージャー・レコード記述 1302
WSN - XRF DFHWSMS 入り口点テーブル. . . 1306
WSR - XRF CAVM 監視 1307
WSS - XRF CAVM 状態マネージャー・パラメーター・リスト 1309
WST - XRF 引き継ぎパラメーター域 1312
WSX - XRF CAVM 監視出口 1314
WS2 - XRF DFHWSSN2 パラメーター・リスト 1315
WS3 - XRF DFHWSSN3 パラメーター・リスト 1316
WTA - XRF 引き継ぎ開始引数ブロック 1317
WTG - XRF トレース制御域. 1324
WTR - XRF トレース・インターフェース . . . 1326
WXB - XRF プロセス・ブロック 1330
WXL - XRF LIFO スタック域 1333
XCTRC - DFHXCTRA パラメーター・リスト定義 1334
XFIOA - 変換済み MRO 機能 1344
XFR - 機能シップ要求制御ブロック 1350
XLT - トランザクション・リスト・テーブル . . 1358
XMCDS - トランザクション・マネージャー Tclass 統計. 1358
XMGDS - トランザクション・マネージャー・グローバル統計 1361
XMRDS - トランザクション・マネージャー・トランザクション統計 1363
XMRSC - トランザクション再始動プログラム通信域 1366
XQS1D - 共用 TS キュー・サーバー CF 統計 1367
XQS2D - 共用 TS キュー・サーバー・バッファー統計 1371
XQS3D - 共用 TS キュー・サーバー・ストレージ統計 1373
XRH - 拡張回復機能 1375
XRS - XRF 静的ストレージ定義. 1378
XRW - XRF 作業エレメント定義 1384
ATD - 接続テーブル 1386
ZCQ - ビルダー・パラメーター・セット. . . . 1390
ZEPD - TCP モジュール・アドレス・リスト 1404
ZGDC - ドメイン・サブルーチンの等価値 . . . 1410
ZGRP - 持続セッション制御ブロック. 1430
ZLUIT - ZCP ローカル・ユーザー ID テーブル定義 1438
ZCCPS - CICS クライアント 1440
ZXQOD - XRF 追跡キュー・オーガナイザー 1447
ZXTR - XRF 追跡レコード・ヘッダー 1448

特記事項 1453

索引 1459

この PDF について

この PDF には、CICS Transaction Server for z/OS によって使用される主なデータ・ストレージ域に関する情報が含まれています。これには、IBM サポート、CICS システム・プログラマー、および CICS アプリケーション・プログラマーを対象とした情報が含まれています。

本書で使用する用語と表記の詳細については、IBM Knowledge Center のCICS 資料で使用されている表記規則および用語を参照してください。

この PDF の日付

この PDF は、2018 年 12 月 14 日に作成されました。

© Copyright IBM Corp. 1989, 2018

CICS Transaction Server for z/OS データ域

この情報には、CICS® Transaction Server for z/OS® によって使用される主なデータ・ストレージ域に関する情報が含まれています。これには、IBM® サービス担当員、CICS システム・プログラマー、および CICS アプリケーション・プログラマーを対象とした情報が含まれています。

この情報は、CICS Transaction Server for z/OS, バージョン 5 リリース 5 のプログラミング・インターフェースとして使用されることを意図して記述されたものではありません。

AID - 自動開始記述子

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHAIDDS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Automatic Initiate Descriptor (AID).
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1991, 2008
FUNCTION =
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
  CONTROL BLOCKS =
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
```

表 *1.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	152	DFHAIDDS	AID 制御ブロック
(0)	CHARACTER	16	AIDPRFX	AID 接頭部
(0)	UNSIGNED	2	AIDLEN	AID の長さ
(2)	CHARACTER	6	AIDBLKID	目印 (「>DFHAP」)
(8)	CHARACTER	8	AIDBLKNM	制御ブロック名 (「AID」)
(10)	CHARACTER	136	AIDBODY	AID 本体
(10)	ADDRESS	4	AIDCHNF	順方向チェーンのポインター
(14)	ADDRESS	4	AIDCHNB	逆方向チェーンのポインター
(18)	CHARACTER	128	AIDDATA	AID のデータ

AIDDATA の副構造

© Copyright IBM Corp. 1989, 2018

表 2.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(18)	STRUCTURE	128	AIDDATA_STRUCTURE	
(18)	CHARACTER	4	AIDTRMID	端末 ID
(1C)	CHARACTER	4	AIDTRNID	トランザクション ID
(20)	CHARACTER	1	*	予約
(21)	CHARACTER	4	AIDSHSYS	システム ID 経由でシップ
(25)	CHARACTER	4	AIDCURTR	現行端末 ID
(29)	CHARACTER	4	AIDDEST	TD の宛先
(2D)	CHARACTER	1	AIDTYPE	AID のタイプ
(2E)	BIT(8)	1	AIDSTATI	AID の状況標識
(2E)	1...		AIDPRIV	AID が特権的割り振り対象
(2E)	.1..		AIDSENT	この AID は TOR に送信済み
(2E)	..1.		AIDCANCL	リモート AID をキャンセル
(2E)	...1. ...		AIDROUTP	AID がまだ AOR に経路指定されていない
(2E)	.... 1...		AIDSHIPD	TOR に重複送信されないようにする
(2E)	.... .1..		AIDREMX	リモート・トランザクション用の AID
(2E)	.... ..1.		AIDREMT	リモート端末用の AID
(2E)	1		AIDSTTSK	タスクが開始済み
(2F)	CHARACTER	1	*	予約
(30)	ADDRESS	4	AIDTCTA	TCTTE のアドレス
(30)	ADDRESS	4	AIDTCTSA	端末がリモートで所有されている場合のスケルトン TCTTE アドレス
(34)	CHARACTER	8	AIDDATID	データ ID
(34)	CHARACTER	2	*	要求 ID
(36)	CHARACTER	1	*	BMS を表す x'FD'
(37)	CHARACTER	4	AIDMCRID	MCR の ID
(37)	CHARACTER	3	AIDMSGID	メッセージ ID
(3A)	CHARACTER	1	AIDTC	端末コード
(3B)	CHARACTER	1	*	予約
(3C)	CHARACTER	8	AIDOVLY	オーバーレイ域
(3C)	CHARACTER	8	AIDNETSY	XICTENF 出口からのネット名/システム ID
(3C)	CHARACTER	8	AIDNETNM	XICTENF 出口からのネット名 (ICP から ICE 経由で ALP へ)
(3C)	CHARACTER	8	*	

表 2. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3C)	CHARACTER	4	*	予約
(40)	CHARACTER	4	AIDSYSID	XICTENF 出口からのシステム ID (ICP から ICE 経由で ALP へ)
(3C)	CHARACTER	8	*	AIDTYPE = AIDISC の場合の AIDOVLY
(3C)	ADDRESS	4	AIDTCAA	中断状態の TCA のアドレス
(40)	CHARACTER	4	*	予約
(44)	CHARACTER	8	AIDMODEN	LU6.2 モード名
(4C)	CHARACTER	1	AIDTR	トランザクション・ルーティングの標識
(4D)	CHARACTER	1	AIDFS	機能シップの標識
(4E)	BIT(8)	1	AIDFLAGS	フラグ
(4E)	1...		AIDSZ	FEPI の開始コード SZ
(4E)	.1..		AIDNPUR	パージ可能でない割り振り AID
(4E)	..1.		AIDPURGD	AID がパージ済み
(4E)	...1. ...		AIDDYNTR	動的トランザクション
(4E)	.... 1...		AIDRECOV	復旧可能な TS データを含む PUT AID
(4E)	.... .1..		AIDCRSRT	CRSR のスケジュール変更ビット
(4E)	.... ..1.		AID_REROUTED	AID が別の TOR に再経路指定されている
(4E)	1		AIDRTST	ルーティング可能な開始
(4F)	BIT(8)	1	AIDFLAG2	2 番目のフラグ・バイト
(4F)	1...		AIDMRSCH	AID を再スケジュール可能
(4F)	.111 1111		*	
(50)	CHARACTER	4	AIDSYST	端末所有者への経路にある最初のシステムのシステム ID (通常は端末所有者と同じ)
(54)	CHARACTER	4	AIDTIMST	Time stamp (タイム・スタンプ)
(58)	CHARACTER	4	AIDSYSX	トランザクション所有者への経路にある最初のシステムのシステム ID (通常はトランザクション所有者と同じ)
(5C)	BIT(8)	1	AIDVER	AID の検査フラグ
(5C)	1...		AIDVERUN	非チェーン

表 2. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5C)	.1..		AIDVERFR	AID のストレージが解放済み
(5C)	..1.		AIDLTRM	AIDTRMID が不明
(5C)	...1 1111		*	予約
(5D)	CHARACTER	8	AID_TERMINAL_NETNAME	ターゲット端末のネット名
(65)	CHARACTER	8	AID_TOR_NETNAME	TOR のネット名
(6D)	CHARACTER	8	AID_TOR_NETNAMEO	元の TOR のネット名
(75)	CHARACTER	1	*	予約
(76)	HALFWORD	2	AID_START_DATA_LEN	開始データの長さ
(78)	UNSIGNED	4	AID_CHANNEL_TOKEN	チャネル・トークン
(7C)	CHARACTER	12	*	予約
(88)	CHARACTER	4	AIDLTID	不明な TERMID
(8C)	CHARACTER	12	AIDVDATA	可変構造、AIDTYPE によって異なる
(8C)	CHARACTER	12	AIDBMS_STRUCTURE	AIDTYPE=AIDBMS の場合の AIDVDATA
(8C)	BIT(8)	1	AIDOCTYP	必要なオペレーター・チェックのタイプ
(8C)	1111 11..		*	予約
(8C)	.... ..1.		AIDOCCL	オペレーター・クラスをチェックする
(8C)	1		AIDOCID	オペレーター ID をチェックする
(8D)	CHARACTER	3	AIDOPCHK	オペレーター・チェック・フィールド
(90)	CHARACTER	4	AIDBMSTS	BMS タイム・スタンプ
(94)	BIT(8)	1	AIDBMSCC	BMS 制御情報
(94)	1...		AIDBMSMT	メッセージ・タイトル有り
(94)	.111 1111		*	予約
(95)	CHARACTER	3	*	予約
(8C)	CHARACTER	12	AIDCRRD_STRUCTURE	AIDTYPE=AIDCRRD の場合の AIDVDATA
(8C)	CHARACTER	8	AIDNETNA	ネット名
(94)	CHARACTER	4	*	予約
(8C)	CHARACTER	12	AIDPUT_STRUCTURE	AIDTYPE=AIDPUT の場合の AIDVDATA
(8C)	CHARACTER	8	*	予約
(94)	ADDRESS	4	AID_TRANNUM	この AID のために付加されたトランザクションの TRANNUM

定数

表 3.

長さ	タイプ	値	名前	説明
Length of the AID control block				
4	DECIMAL	152	AIDAD	AID の長さ
Possible values of AIDTYPE				
1	HEX	80	AIDBMS	BMS - スケジュール要求
1	HEX	50	AIDPUT	PUT - データを使用して開始
1	HEX	40	AIDINT	INT - データなしで開始
1	HEX	10	AIDTDP	TDP - スケジュール要求
1	HEX	08	AIDISC	ISC - 割り振り要求
1	HEX	04	AIDCRRD	REMDEL - リモート削除
Values used in DFHIC get wait requests				
1	DECIMAL	0	AID_GW_DATA	新規データにより再開
1	DECIMAL	4	AID_GW_SHUTDOWN	シャットダウンにより再開

AFCB - 許可済み機能ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHAFCB/AFTSTART/DFHAFCS.
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (SVC) Authorised Function Blocks.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2013
FUNCTION = 許可済み機能制御ブロック。
  CICS AFCB/AFT/AFCS 構造は 3 つのタイプの制御ブロックで
  構成されています。
  1. AFCS。CICS アドレス・スペースごとに 1 つ。
     AFTAFCS からアドレス指定されます。
  2. AFCB/AFT。許可済み TCB ごとに 1 つ。
     TCBCAUF からアドレス指定されます。
  バージョン 3 の AFCB では、AFCB から可変オフセット分の
  位置にある AFCB トレーラーであったものが、負方向の固定オフ
  セットの位置にある Prolog となっています。これは「長変位」
  命令を使用してアドレス指定できます。
     A(AFT) = A(AFCB)-64.
LIFETIME = CICS ジョブ。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
                                    Also add AFLODRCB (for R32635)
      R63383 680 130515 HD0EGMA : Add SO domain SVC
     D150803 720 180801 HDFXAB : Add GPRLEN
PRODUCT-SENSITIVE PROGRAMMING INTERFACE
以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミング・
インターフェースの一部が形成されます。
AFCSA
```

表 4.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	240	DFHAFCB	
(0)	CHARACTER	4	AFIDENT	目印: 「AFCX」
(4)	UNSIGNED	1	AFVER	バージョンおよびリリース・レベル。
(5)	UNSIGNED	1	AFSVCNO	CICS SVC 番号。
(6)	HALFWORD	2	AFLENG	AFCB Prolog を取得するために AFLSTBEG のアドレスに追加する必要のある値。V3 AFCB では負の値。
(8)	ADDRESS	4	AFCSA	CICS CSA のアドレス
(C)	ADDRESS	4	AFAICB	アプリケーション・インターフェース・ブロックのアドレス
(10)	CHARACTER	224	AFLSTBEG	エントリーの開始
(10)	ADDRESS	4	AFCAFCS	AFCS ブロックのアドレス
(14)	ADDRESS	4	AFCKTCB	カーネル TCB のアドレス
(18)	ADDRESS	4	AFSRB	HPO SRB
(1C)	ADDRESS	4	AFHPSRB	タイプ 6 SVC ルーチン - HPO SRB
(20)	ADDRESS	4	AFIRSVC	領域内 SVC のアドレス
(24)	ADDRESS	4	AFIRSUDB	ログオンしている場合の SUDB のアドレス
(28)	ADDRESS	4	AFMON	モニター・ルーチン
(2C)	ADDRESS	4	AFMONCB	モニター制御ブロックのアンカー
(30)	ADDRESS	4	AFSEC	セキュリティー・ルーチン
(34)	ADDRESS	4	*	現在は AFCS 内にあるセキュリティー・アンカー。
(38)	ADDRESS	4	AFPFF	ページ (固定/フリー)
(3C)	ADDRESS	4	AFCHAIN	固定/フリーのレコード・チェーンのアンカー
(40)	ADDRESS	4	AFDEQ	DEQ ルーチンのアドレス
(44)	ADDRESS	4	AFDEQCB	DEQ 作業ブロックのアドレス
(48)	ADDRESS	4	AFPXT	以前の VSAM サブタスク後処理出口 -
(4C)	ADDRESS	4	AFPXTXA	- 2.1 との共存のために維持
(50)	ADDRESS	4	AFSKP	サブタスク・マネージャー・ルーチン。
(54)	ADDRESS	4	*	
(58)	ADDRESS	4	AFPSS	スプーラー・ルーチン。

表 4. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5C)	ADDRESS	4	AFPSSCB	スプーラーのアンカー。
(60)	ADDRESS	4	AFSDU	以前の SDUMP。共存のために維持
(64)	ADDRESS	4	*	
(68)	ADDRESS	4	AFXRF	Xrf ルーチン。
(6C)	ADDRESS	4	*	
(70)	ADDRESS	4	AFINIT	AFCB 初期権限。
(74)	ADDRESS	4	*	
(78)	ADDRESS	4	AFINH	AFCB 継承権限。
(7C)	ADDRESS	4	*	
(80)	ADDRESS	4	AFLODR	ローダー・ルーチン。
(84)	ADDRESS	4	*	
(88)	ADDRESS	4	AFMFI	モニター・ルーチン。
(8C)	ADDRESS	4	AFMFICB	モニター許可機能のアンカー *
(90)	ADDRESS	4	AFSMR	ストレージ管理ルーチン
(94)	ADDRESS	4	*	
(98)	ADDRESS	4	AFAPR	AP ドメイン・バインド・ルーチン。
(9C)	ADDRESS	4	*	
(A0)	ADDRESS	4	AFDSP	ディスパッチャー許可機能ルーチン
(A4)	ADDRESS	4	AFDSPTB	ディスパッチャー許可ブロック (DSAUTB)
(A8)	ADDRESS	4	AFDTSVC	データ・テーブル SVC ルーチン
(AC)	ADDRESS	4	AFDTRGNP	データ・テーブル領域のアンカー
(B0)	ADDRESS	4	AFXCINIT	EXCI 環境の開始
(B4)	ADDRESS	4	AFXCG	XCGLOBAL アドレス
(B8)	ADDRESS	4	AFXCSDMP	EXCI の SDUMP ルーチン
(BC)	ADDRESS	4	*	予約
(C0)	ADDRESS	4	AFKESVC	カーネル SVC
(C4)	ADDRESS	4	*	予約
(C8)	ADDRESS	4	AFDUSVC	ダンプ SVC
(CC)	ADDRESS	4	*	予約
(D0)	ADDRESS	4	AFDMSVC	ドメイン・マネージャー SVC
(D4)	ADDRESS	4	AFCBDMAN	DM ENF のアンカー (-->DMAFS)
(D8)	ADDRESS	4	AFRXSVC	RX ドメイン SVC ルーチン

表 4. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(DC)	ADDRESS	4	AFRXANCR	RX ドメインのアンカー
(E0)	ADDRESS	4	AFMQSVC	CICS-MQ SVC ルーチン
(E4)	ADDRESS	4	*	予約
(E8)	ADDRESS	4	AFSOSVC	SO ドメイン SVC ルーチン
(EC)	ADDRESS	4	*	予約
(F0)	CHARACTER	0	*	ダブルワードの長さの確認。

表 5.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	AFTSTART	許可済み機能 Prolog
(0)	HALFWORD	2	AFTLENG	AFCB Prolog の長さ。
(2)	BIT(8)	1	AFTFLG1	フラグ・バイト。
(2)	1...		AFTQR	QR TCB の AFT
(2)	.1..		AFTEXCI	AFCB が EXCI 環境に所属
(2)	..11 111.		*	予約
(2)	1		AFTESSEN	これは「重要な」TCB である
(3)	UNSIGNED	1	AFTJSKEY	CICS ジョブ・ステップのキー
(4)	ADDRESS	4	AFTAFCS	AFCS のアドレス。
(8)	ADDRESS	4	AFTKTCB	カーネル TCB ブロックのアドレス。
(C)	HALFWORD	2	AFTDWLEN	Dword ベクトルの長さ
(E)	HALFWORD	2	*	予約
(10)	CHARACTER	0	*	ダブルワードの長さの確認。

AUTHORISED FUNCTION COMMON CONTROL BLOCK

許可済み機能共通制御ブロック (AFCS) は、オペレーティング・システムの許可済み機能を制御するために使用されます。これはタスクが CICS SVC パスを使用して共用できるストレージのアンカーです。CICS アドレス・スペースごとに 1 つの AFCS があります。各 AFCB は単一の AFCS を指します。AFCS のストレージは、カーネルから起動される DFHCSVC (キー 0、サブプール 253 からの MVS getmain) によって初期化時に取得されます。

表 6.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	136	DFHAFCS	許可済み機能共通 CB。
(0)	CHARACTER	4	AFCSID	目印: 「AFCS」

表 6. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	UNSIGNED	1	AFCSVER	バージョン番号
(5)	BIT(8)	1	AFCS_FLAGS	各種フラグ
(5)	1...		AFCS_ARM_REGISTERED	ARM レジスターの状況
(5)	.1..		AFCS_3QSSBKND_XM_ SUPPORTED	1 の場合、DFH3QSS のバックエンド・ルーチンが共通してアドレス指定可能なストレージに存在し、仮想記憶間モードの呼び出し元をサポートします (PASN ¬= HASN)
(6)	HALFWORD	2	AFCSLEN	このブロックの長さ。
(8)	ADDRESS	4	AFCSKCB	カーネルのアンカー。
(C)	HALFWORD	2	AFCSCSVC	CICS サービス SVC: X'0ANN'
(E)	UNSIGNED	1	AFCSXRFD	ゼロ以外の場合は一部の WTI サービスが使用不可
(F)	UNSIGNED	1	AFCS_CICS_KEY	X'N0' 形式の CICS キー N
(10)	ADDRESS	4	AFCSSEC	セキュリティー・ブロックのアンカー。
(14)	ADDRESS	4	AFCSDSP	ディスパッチャー・グローバルのアンカー (DSAUSB)
(18)	ADDRESS	4	AFCSCSAA	AP ドメイン CSA アドレス。
(1C)	CHARACTER	8	AFCSGAPD	汎用アプリケーション ID。
(24)	CHARACTER	8	AFCSSAPD	特定のアプリケーション ID。
(2C)	CHARACTER	8	AFCSCLTN	CLT 名。
(34)	ADDRESS	4	AFCSMFI	モニター・ブロックのアンカー。
(38)	CHARACTER	8	AFCSAXIN	代替 Xrf ID テーブル名
(40)	ADDRESS	4	AFCSDXHP	-> DXH (SM ドメイン)
(44)	ADDRESS	4	AFCSDMAN	-> DFHDMAFS (ENF アンカー)
(48)	BIT(32)	4	AFCSCTKN	MVS WLM 接続トークン
(4C)	ADDRESS	4	AFCS_CEECTCB	A(CEECTCB (LE 初期化モジュール))
(50)	UNSIGNED	1	AFCSJSKY	ジョブ・ステップのキー
(51)	CHARACTER	3	*	予約
(54)	ADDRESS	4	*	予約
(58)	ADDRESS	4	*	予約
(5C)	ADDRESS	4	*	予約
(60)	ADDRESS	4	*	予約

表 6. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64)	ADDRESS	4	*	予約
(68)	ADDRESS	4	*	予約
(6C)	ADDRESS	4	AFCS_3QSSBKND	DFH3QSS のバックエンド・ルーチン
(70)	ADDRESS	4	AFCS_SMVA	SM MVS ストレージ・マネージャーのアンカー
(74)	FULLWORD	4	AFCSLGLIM	CICS のログオン制限
(78)	ADDRESS	4	AFCSGSAEP	A(GSAE ヘッダー)
(7C)	ADDRESS	4	AFLODRCB	ローダー許可済み機能のアンカー
(80)	ADDRESS	4	AFCSVAT	ベンダー・アンカー・テーブル
(84)	ADDRESS	4	*	予約済み
(88)	CHARACTER	0	*	位置合わせ

定数

表 7.

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	AFVER1	AFCB バージョン (フィールド AFVER) - CICS/OS/VS 1.7、2.1
1	DECIMAL	2	AFVER2	AFCB バージョン (フィールド AFVER) - CICS/ESA 3.1
1	DECIMAL	3	AFVER3	AFCB バージョン - CICS/TS 4.2

APSTG - アプリケーション・ドメイン・グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHAPSTG
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS AP Statistics Global Storage Block
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2016
FUNCTION = この制御ブロックには、AP ドメイン統計の最終リセット時
刻が含まれるほか、DFHAPST が AP ドメイン内の統計のコレクションを
管理できるようにするために、統計リソースのタイプ、統計モジュール、
モジュールの入り口点、およびモジュールの状況のマップも含まれて
います。
このモジュールはアプリケーション・ドメイン (AP) の一部です。
この制御ブロックは、AP ドメイン内で統計機能を実行するために
DFHAPST が初めて呼び出されたときに作成されます。この制御ブロック
は、CICS が (事実上、または「1 日の終わり」コマンドを通じて「論理
的に」) シャットダウンされるまで存続します。
LIFETIME = この制御ブロックは、DFHAPST の初回呼び出し時に、
DFHAPST によって作成されます。この制御ブロックが DFHAPST によって
```

```
明示的に削除されることはありませんが、CICS の終了時にこの制御
ブロックへのポインターが失われます。
STORAGE CLASS = n/a
LOCATION = CSAOPFL 内のアドレス・フィールド CSAAPSTG がこの
制御ブロックの先頭を指しています。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = n/a
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
  DATA AREAS = none
  CONTROL BLOCKS = none
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
ブロックをストレージ内で特定できるようにするための標準
ヘッダー・タグ。
Last-reset-time フィールドには AP ドメイン内の統計カ
ウンターの最終リセット時刻が MVS STCK 形式で含まれて
います。
以下の要素のマップが含まれています
 Restype---->
             Module---->
                        Entry point---->
                                        Status
このマップは、特定のリソース・タイプの統計にアクセス
するモジュール、そのモジュールの入り口点、およびその
リソース・タイプ/ID の統計が使用可能かどうかを示す
状況に、リソース・タイプを関連付けます。
```

表 *8.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	14696	APST_GLOBAL_STORAGE	
(0)	CHARACTER	16	STORAGE_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	STORAGE_LENGTH	
(2)	CHARACTER	1	STANDARD_ARROW	
(3)	CHARACTER	3	STANDARD_DFH	
(6)	CHARACTER	2	STORAGE_DOMAIN_ID	
(8)	CHARACTER	8	STORAGE_BLOCK_NAME	
(10)	CHARACTER	8	AP_LAST_RESET_TIME	
(18)	CHARACTER	24	RESOURCE_STATE_ MAP (14)	
(18)	CHARACTER	8	RESOURCE_NAME	
(20)	CHARACTER	8	RESOURCE_MODULE	
(28)	ADDRESS	4	RESOURCE_MODULE_ ENTRY_POINT	
(2C)	BIT(8)	1	RESOURCE_STATUS	
(168)	CHARACTER	14336	STATS_BUFFER_LARGE	

定数

表 9.

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	>	ARROW	
リソース名は 8 文字以下、8 文字になるまでブランクで埋め込み モジュール名は 8 文字以下、8 文字になるまでブランクで埋め込み リソース・タイプ/ID の状況は以下のいずれかです				
1	BIT	00000000	NO_STATS_AVAILABLE	
1	BIT	01000000	ID_STATS_UNAVAILABLE	
1	BIT	10000000	TYPE_STATS_UNAVAILABLE	
1	BIT	11000000	ALL_STATS_AVAILABLE	
これら 2 つの変数は、AP 統計制御ブロックに必要なストレージ を定義するために使用されます。これらはストレージを取得する ためのストレージ・ドメインに対する呼び出しで使用されます。				
8	CHARACTER	APSTGBST	CONTROL_BLOCK_NAME	
2	DECIMAL	14696	CONTROL_BLOCK_LENGTH	
マッピングの合計数は、統計の収集対象である AP ドメイン内 のリソースの数です。				
2	DECIMAL	14	TOTAL_MAPPINGS	
モジュールのロードを最適化するために使用されるマッピングのオフセット。				
2	DECIMAL	6	TERMINAL_MAP_OFFSET	*
2	DECIMAL	8	VTAM_MAP_OFFSET	*

APXDC - アプリケーション・ドメイン・トランザクション定義拡張

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHAPXDC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (AP) Transaction definition extension
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1998
FUNCTION = このコピーブックは、AP ドメインのトランザクション
           定義に関連する制御ブロックを記述します。
           このコピーブックは、トランザクション定義内の AP ドメ
           イン・トークンから固定される制御ブロックを記述します。
           この制御ブロックの主な目的は、AP ドメイン
           が接続/切り離し時の AP アクションを最適化できるように
           することです。
           この制御ブロックのインスタンスは、領域内のすべてのトラ
           ンザクション定義インスタンスに対して 1 つ存在します。
LIFETIME = トランザクション定義インスタンスに関連付けられています
STORAGE CLASS = SUBPOOL(CSZAPXDS)
                CICS key, 31 bit, Fixed length
LOCATION = この制御ブロックは、AP ドメインのトランザクション
定義に関連付けられたトークン内の最初のワードを通じてアドレス
指定され、DFHXMXDI マクロを使用してアドレス指定することができます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/390
 RESTRICTIONS = none
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
  DATA AREAS = none
```

```
  CONTROL BLOCKS = none
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-----------------------------------------------------------------
```

表 *10.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	72	DFHAPXDC	AP トランザクション定義拡張
(0)	CHARACTER	16	APXD_EYE	標準の目印
(0)	HALFWORD	2	APXD_EYE_LEN	制御ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	14	APXD_EYE_NAME	>DFHAP_APXD
(10)	FULLWORD	4	APXD_COUNT	保守性のチェック・カウント
(14)	BIT(8)	1	APXD_FLAGS1	各種フラグ
(14)	1...		APXD_CEE_ENABLED	トランザクションが CEE 作業域を使用
(14)	.1..		APXD_TDLA	トランザクションが taskdataloc(any) を使用
(15)	BIT(8)	1	*	予約
(16)	UNSIGNED	2	APXD_USTG_SIZE	AP_USER_TXN の合計サイズ
(18)	CHARACTER	8	APXD_SUBPOOL	TCA サブプール・トークン
(20)	CHARACTER	8	APXD_PPF	プロファイル領域
(20)	UNSIGNED	4	APXD_PPF_CHANGECOUNT	妥当性検査カウンター
(24)	ADDRESS	4	APXD_PPF_PTR	プロファイル・アドレス
(28)	CHARACTER	8	APXD_TRPPF	トランザクション・ルーティング・プロファイル領域
(28)	UNSIGNED	4	APXD_TRPPF_ CHANGECOUNT	妥当性検査カウンター
(2C)	ADDRESS	4	APXD_TRPPF_PTR	プロファイル・アドレス
(30)	CHARACTER	8	APXD_TCTS	トランザクション・ルーティング TCSE 領域
(30)	UNSIGNED	4	APXD_TCTS_CHANGECOUNT	妥当性検査カウンター
(34)	ADDRESS	4	APXD_TCTS_PTR	TCSE アドレス
(38)	CHARACTER	8	APXD_D2_TOKEN	CICS/DB2 トークン
(38)	UNSIGNED	4	APXD_D2_TOKEN_COUNT	妥当性検査カウンター
(3C)	ADDRESS	4	APXD_D2_TOKEN_PTR	RCTE アドレス (エントリー|プール|コマンド)
(40)	CHARACTER	8	APXD_RUWA_TOKEN	LE RUWA トークン
(40)	UNSIGNED	4	APXD_RUWA_ONESIZE	1 RUWA のサイズ
(44)	UNSIGNED	4	APXD_RUWA_POOLSIZE	RUWA プールのサイズ
(48)	CHARACTER	0	*	終了

ASGDS - 非同期サービス統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHASGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHASGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS AS Domain (AS) Global Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 2016, 2017
FUNCTION =
       このデータ域には、AS ドメインが提供する非同期サービスの
       グローバル統計が含まれます。
       これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって
       返される統計をマップするためのユーザーのモニター・
       アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックのインスタンスは 1 つだけ存在します。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、イベント処理グローバル統計用
       にユーザーへの応答として渡される統計を保管するために、
       AP ドメインによって作成されます。このストレージは、
       ユーザー・タスクが切り離されたときに解放されます。
       この DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF
       バッファーの一部の内容もマップし、統計出口で使用され
       ます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHASGDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *11.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHASGDS	AS ドメイン・グローバル統計レコード
(0)	HALFWORD	2	ASGDS_LEN	AS ドメイン統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	ASGDS_ID	AS ドメイン統計 ID
(4)	CHARACTER	1	ASGDS_VERS	AS ドメイン統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	ASG_RUN_COUNT	API 実行カウント
(C)	FULLWORD	4	ASG_FETCH_COUNT	API フェッチのカウント
(10)	FULLWORD	4	ASG_FREE_COUNT	API 解放のカウント
(14)	FULLWORD	4	ASG_RUN_DELAY_COUNT	遅延された API 実行のカウント
(18)	FULLWORD	4	ASG_PARENTS_DELAYED_ CUR	遅延された親のカウント
(1C)	FULLWORD	4	ASG_PARENTS_DELAYED_ PEAK	遅延された親のピーク
(20)	FULLWORD	4	ASG_CHILDREN_CUR	実行中の子のカウント

表 *11.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(24)	FULLWORD	4	ASG_CHILDREN_PEAK	実行中の子のピーク
(28)	CHARACTER	16		予約
(28)	..11 1...		ASGDS_END	"*"
(28)	..11 1...		ASGDS_LENGTH	「*-ASGDS_LEN」AS ドメイン・グローバル・レコードの長さ
Constants that denote a AS domain global stats record				
(28)	1..1 .1.1		ASGIDE	「149」ASYNCSERVICE グローバル統計 ID
(28)	1		ASG_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号

A03 - VTAM グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA03DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA03PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS VTAM global Statistics.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2017
FUNCTION = この DSECT は VTAM グローバル統計を記述します。
       この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの統計
       モジュールの 1 つである DFHSTVT によってストレージに入れ
       られます。
       これには VTAM グローバル統計が含まれます。
       同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
       記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
       が実行されるまで存在する場合があります。
LIFETIME = VTAM グローバル統計に対する要求の受信時にストレージ域
       が作成されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの
       受信を確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = DFHTCTFX TCTVRAHC
                     DFHTCTFX TCTVRANT
                     DFHTCTTE TCTEDVSC
                     DFHTCTFX TCTVDOC
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
```

表 *12.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA03DS	VTAM 統計 (グローバル)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ

表 12. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	HALFWORD	2	A03LEN	データ域の長さ
(0)	...1 .1.1		A03IDE	「0021」VTAM グローバル統計マスク
(2)	ADDRESS	2	A03ID	VTAM グローバル・ストレージ ID
(2)	1		A03VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A03DVERS	VTAM 統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)		4	A03RPLXT	RPL 最大数の回数
(C)		2	A03RPLX	ポストされた RPL の最大数
(E)	BITSTRING	2	A03VTSOS	VTAM SOS
(10)	HALFWORD	2	A03DOC	Dynamic open count (動的オープン・カウント)
(12)	HALFWORD	2		予約
(14)	FULLWORD	4	A03LUNUM	Current LUs in session (セッション内の LU の現在の数)
(18)	FULLWORD	4	A03LUHWM	HWM LUs in session (セッション内の HWM LU の数)
(1C)	FULLWORD	4	A03PSIC	PRSS 照会カウント
(20)	FULLWORD	4	A03PSNC	PRSS NIB カウント
(24)	FULLWORD	4	A03PSOC	PRSS OPNDST カウント
(28)	FULLWORD	4	A03PSUC	PRSS アンバインド・カウント
(2C)	FULLWORD	4	A03PSEC	PRSS エラー件数
(30)	CHARACTER	4	A03PSTYP	SNPS/MNPS/NOPS - 持続性
(34)		4	A03PSDIN	PSDINT - 形式 0hhmmss
(38)	BITSTRING	1	A03BMVL	BMS 3270 検証オン/オフ
(38)	1		A03VON	「X'01'」検証オン
(38)	....		A03VOFF	「X'00'」検証オフ
(39)	BITSTRING	3		予約
(3C)	FULLWORD	4	A03BMIG	BMS 3270 無視カウント
(40)	FULLWORD	4	A03BMLG	BMS 3270 ログ記録カウント
(44)	FULLWORD	4	A03BMAB	BMS 3270 異常終了カウント
(44)	.1.. 1...		A03END	"*"

表 12. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(44)	.1.. 1...		A03CLEN	「*-A03LEN」DSECT の長さ

A04 - 自動インストール統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA04DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA04PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Autoinstall Statistics.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2002
FUNCTION = この DSECT は自動インストール統計を記述します。
           シップされたリモート定義の統計も記述します。
       この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの
       統計モジュールである DFHAPST によってストレージに入れ
       られます。
       これには自動インストール統計が含まれます。
       同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
       記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
       が実行されるまで存在する場合があります。
LIFETIME = 自動インストールのグローバル統計に対する要求の受信時
       にストレージ域が作成されます。このストレージ域は、呼び
       出し元がデータの受信を確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = DFHTCTFX TCTVADAT
                     DFHTCTFX TCTVADRJ
                     DFTTCTTE TCTVADLO
                     DFHTCTFX TCTVADPK
                     DFHTCTFX TCTVADPX
                     DFHTCTFX TCTVADQT
                     DFHTCTFX TCTVADQK
                     DFHTCTFX TCTVADQX
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------------
```

表 13.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA04DS	自動インストール統計 (グローバル)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A04LEN	データ域の長さ
(0)	...1 1...		A04IDE	「0024」自動インストールのグローバル統計のマスク

表 13. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	ADDRESS	2	A04ID	自動インストール (グローバル) のストレージ ID
(2)	1		A04VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A04DVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	A04VADAT	合計試行回数
(C)	HALFWORD	2	A04VADSH	SETLOGON HOLD 実行回数
(E)	CHARACTER	2		予約
(10)	FULLWORD	4	A04VADRJ	合計リジェクト数
(14)	FULLWORD	4	A04VADLO	合計削除数
(18)	HALFWORD	2	A04VADPK	Peak concurrent attempts (ピーク並行試行数)
(1A)	HALFWORD	2	A04VADPX	試行のピーク到達回数
(1C)	FULLWORD	4	A04VADQT	キューに入れられたログオン数
(20)	HALFWORD	2	A04VADQK	キューに入れられたログオン数のピーク
(22)	HALFWORD	2	A04VADQX	ピーク到達回数
Remote statistics - shipped definitions				
(24)		4	A04RDINT	シップされた削除インターバル
(28)		4	A04RDIDL	シップされた削除アイドル時間
(2C)	FULLWORD	4	A04SKBLT	構築されたリモート端末
(30)	FULLWORD	4	A04SKINS	インストールされたリモート端末
(34)	FULLWORD	4	A04SKDEL	削除されたリモート端末
(38)	FULLWORD	4	A04TIEXP	Times interval expired (インターバル期限切れ回数)
(3C)	FULLWORD	4	A04RDREC	受信した remdel 数
(40)	FULLWORD	4	A04RDISS	発行された remdel の数
(44)	FULLWORD	4	A04RDDEL	削除された remdel の数
(48)	FULLWORD	4	A04CIDCT	現在のアイドル・カウント
(4C)	CHARACTER	8	A04CIDLE	現在のアイドル時間
(54)	CHARACTER	8	A04CMAXI	現在の最大アイドル時間
(5C)	FULLWORD	4	A04TIDCT	Total idle count (合計アイドル回数)
(60)	CHARACTER	8	A04TIDLE	アイドル時間の合計

表 *13. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(68)	CHARACTER	8	A04TMAXI	Maximum idle time (最大アイドル時間)
(68)	.111		A04END	"*"
(68)	.111		A04CLEN	「*-A04LEN」DSECT の長さ

A06 - 端末統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA06DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA06PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Terminal Statistics.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1995
FUNCTION = この DSECT は、AP ドメイン内で維持される端末統計を記述
           します。
           このデータは、各端末について維持される統計を表します。
           これは、統計ドメイン呼び出しデータのバッファー内の
           データをマップするために、DFHAPST によって使用されます。
           また、DFHSTUP およびユーザー・プログラムが、同じデータ
           をマップするために使用します。
LIFETIME = ドメイン呼び出しの存続時間。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = DFHTCTTE TCTLENP
                     DFHTCTTE TCTTETI
                     DFHTCTTE TCTTENI
                     DFHTCTTE TCTTETO
                     DFHTCTTE TCTTETE
                     DFHTCTTE TCTTEOT
                     DFHTCTTE TCTTEOE
                     DFHTCTTE TCTTESVC
                     DFHTCTTE TCTETCNT
                     DFHTCTTE TCTEMCNT
                     DFHTCTTE TCTECCNT
                     DFHTCTTE TCTTETT
                     DFHTCTTE TCTEAMIB
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *14.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA06DS	端末統計 DSECT (RESID および合計)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A06LEN	データ域の長さ

表 *14.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	..1. ..1.		A06IDR	「34」端末 RESID 統計 ID マスク
(0)	.1.1 ..1.		A06IDL	「82」BTAM 行統計 ID マスク。
The next field should be loaded with one of the two previous values				
(2)	ADDRESS	2	A06ID	端末統計 id
(2)	1		A06VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A06DVERS	端末統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	4	A06TETI	端末 ID
(C)	BITSTRING	1	A06TETT	端末タイプ (TCTTTET)
(D)	BITSTRING	1	A06EAMIB	アクセス方式 (TCTEAMIB)
(E)	CHARACTER	2		予約
(10)		4	A06LENP	ポーリング回数
(14)	BITSTRING	4	A06TENI	入力メッセージ数
(18)	BITSTRING	4	A06TENO	出力メッセージ数
(1C)	BITSTRING	4	A06TEOT	トランザクション数
(20)	FULLWORD	4	A06CSVC	記憶保護違反
(24)	BITSTRING	4	A06TETE	伝送エラー
(28)	BITSTRING	4	A06TEOE	トランザクション・エラー数
(2C)	FULLWORD	4	A06TCNT	パイプライン・メッセージ (合計)
(30)	FULLWORD	4	A06SCNT	パイプライン・メッセージ (グループ)
(34)	HALFWORD	2	A06MCNT	パイプライン・メッセージ (最大連続)
(36)	HALFWORD	2		予約
(38)	CHARACTER	8	A06LUNAM	LU 名
(40)	CHARACTER	1	A06PRTY	端末優先順位
(41)	CHARACTER	3		予約
(44)	FULLWORD	4	A06STG	TIOA ストレージ
(48)	CHARACTER	4	A06SYSID	端末/セッションの所有 SYSID
(4C)	BITSTRING	8	A06ONTM	自動インストールのログオン時刻 (現地)
(54)	BITSTRING	8	A06OFFTM	自動インストールのログオフ時刻 (現地)
(5C)	BITSTRING	8	A06GONTM	自動インストールのログオン時刻 (GMT)

表 *14.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64)	BITSTRING	8	A06GOFTM	自動インストールのログオフ時刻 (GMT)
(64)	.11. 11..		A06END	"*"
(64)	.11. 11..		A06CLEN	「*-A06LEN」DSECT の長さ

A08 - LSR プール統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA08DS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHA08PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Statistics for LSR Pools.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1997
FUNCTION = このデータ・ブロックは、指定された LSR プールと
           すべてのプールの合計の LSR プール統計を記述します。
           ここに記述されたデータは、DFHAPST によってストレージに
           入れられます。
           この DSECT は、DFHSTUP およびユーザー・プログラムが
           統計ブロックをマップする際にも使用されます。
LIFETIME = AP ドメインのファイル制御統計に対する要求の受信時に
           ストレージ域が作成されます。このストレージ域は、呼び
           出し元がデータの受信を確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = DFHFCTSR FCTSRPID
                     DFHFCSBK FSCBKCTD
                     DFHFCSBK FSCBKDTD
                     DFHFCSBK FCSBKKYL
                     DFHFCSBK FCSBKSTN
                     DFHFCSBK FCSBKHSW
                     DFHFCSBK FCSBKHAS
                     DFHFCSBK FCSBKBSZ
                     DFHFCSBK FCSBKBFN
                     DFHFCSBK FCSBKBFF
                     DFHFCSBK FCSBKFRD
                     DFHFCSBK FCSBKUIW
                     DFHFCSBK FCSBKNUW
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *15.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA08DS	LSR プール統計 (RESID および合計)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ

表 15. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	HALFWORD	2	A08LEN	データ域の長さ
(0)	..1. .111		A08IDR	「39」 LSR プール統計 RESID ID マスク
The next field should be loaded with the previous value				
(2)	ADDRESS	2	A08ID	LSR プール ID
(2)	1		A08VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A08DVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	ADDRESS	1	A08SRPID	LSR プール番号
(9)	BITSTRING	1	A08FLAGS	フラグ
(9)	1...		A08IDSEP	「X'80'」索引とデータに対して個別のプールを使用
(A)	CHARACTER	2		予約
(C)	CHARACTER	8	A08LBKCD	プールの作成時刻 (現地 STCK)
(14)	CHARACTER	8	A08LBKDD	プールの削除時刻 (現地 STCK)
(1C)	CHARACTER	8	A08GBKCD	プールの作成時刻 (GMT STCK)
(24)	CHARACTER	8	A08GBKDD	プールの削除時刻 (GMT STCK)
(2C)	HALFWORD	2	A08BKKYL	最大キー長
(2E)	HALFWORD	2	A08BKSTN	ストリング数
(30)	HALFWORD	2	A08BKHSW	ストリングで待機中のピーク要求数
(32)	HALFWORD	2		予約
(34)	FULLWORD	4	A08BKTSW	ストリングで待機中の合計要求数
(38)	HALFWORD	2	A08BKHAS	連続アクティブ FC ストリングのピーク数
(3A)	HALFWORD	2		予約
(3A)	.... 1.11		A08NBS	「11」バッファー・サイズの数
(3C)	FULLWORD	4	A08TOBFN_DATA	データ・バッファーの合計数
(40)	FULLWORD	4	A08TOHBN_DATA	データ・ハイパースペース・バッファーの合計数
(44)	FULLWORD	4	A08TOBFF_DATA	検索成功合計数
(48)	FULLWORD	4	A08TOFRD_DATA	バッファー読み取り合計数
(4C)	FULLWORD	4	A08TOUIW_DATA	ユーザー開始書き込み合計数

表 15. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(50)	FULLWORD	4	A08TONUW_DATA	非ユーザー開始書き込み合計数
(54)	FULLWORD	4	A08TOCRS_DATA	CREAD 成功合計数
(58)	FULLWORD	4	A08TOCWS_DATA	CWRITE 成功合計数
(5C)	FULLWORD	4	A08TOCRF_DATA	CREAD 失敗合計数
(60)	FULLWORD	4	A08TOCWF_DATA	CWRITE 失敗合計数
(64)	FULLWORD	4	A08TOBFN_INDX	索引バッファー合計数
(68)	FULLWORD	4	A08TOHBN_INDX	索引ハイパースペース・バッファー合計数
(6C)	FULLWORD	4	A08TOBFF_INDX	検索成功合計数
(70)	FULLWORD	4	A08TOFRD_INDX	バッファー読み取り合計数
(74)	FULLWORD	4	A08TOUIW_INDX	ユーザー開始書き込み合計数
(78)	FULLWORD	4	A08TONUW_INDX	非ユーザー開始書き込み合計数
(7C)	FULLWORD	4	A08TOCRS_INDX	CREAD 成功合計数
(80)	FULLWORD	4	A08TOCWS_INDX	CWRITE 成功合計数
(84)	FULLWORD	4	A08TOCRF_INDX	CREAD 失敗合計数
(88)	FULLWORD	4	A08TOCWF_INDX	CWRITE 失敗合計数
(88)	1... 11..		A08END	"*"
(88)	1... 11..		A08CLEN	「*-A08LEN」DSECT の共通部分の長さ
(8C)	CHARACTER	1	A08BSTAT	データ・バッファーと索引バッファーのバッファー・サイズ統計
(8C)		0	A08DLEN	「*-A08LEN」DSECT の長さ

以下の DSECT はプール内の各バッファー・サイズについて繰り返されます。
索引とデータに対して個別のバッファーが使用されない場合は、
この DSECT が A08NBS の回数だけ (各バッファーにつき 1 回) 繰り返されます。
データと索引に対して個別のバッファーが使用される (A08IDSEP フラグ
が設定され ている) 場合は、この DSECT が A08NBS の 2 倍の回数だけ
繰り返されます (データ・バッファーに対して A08NBS の回数、その後
に索引バッファーに対して A08NBS の回数)。

表 16.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	A08BSSDS	バッファー・サイズごとの統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	ADDRESS	2	A08BKBSZ	バッファー・サイズ
(2)	HALFWORD	2	A08BKBFN	バッファー数

表 16. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	FULLWORD	4	A08BKHBN	ハイパースペース・バッファー数
(8)	FULLWORD	4	A08BKBFF	検索成功数
(C)	FULLWORD	4	A08BKFRD	バッファー読み取り数
(10)	FULLWORD	4	A08BKUIW	ユーザー開始バッファー書き込み数
(14)	FULLWORD	4	A08BKNUW	非ユーザー開始バッファー書き込み数
(18)	FULLWORD	4	A08BKCRS	CREAD 成功数
(1C)	FULLWORD	4	A08BKCWS	CWRITE 成功数
(20)	FULLWORD	4	A08BKCRF	CREAD 失敗数
(24)	FULLWORD	4	A08BKCWF	CWRITE 失敗数
(24)	..1. 1...		A08BEND	「*」バッファー統計の終了
(24)	..1. 1...		A08BLEN	「*-A08BSSDS」バッファー・サイズ統計の長さ

A09 - ファイル固有統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA09DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA09PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS File specific Statistics for
                   LSR Pools.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1991
FUNCTION = このデータ・ブロックは、指定された LSR プールの
           ファイル関連統計、およびプール内のすべてのファイルの
           合計を記述します。
           ここに記述されたデータは、DFHAPST によってストレージに
           入れられます。
           この DSECT は、DFHSTUP およびユーザー・プログラムが
           統計ブロックをマップする際にも使用されます。
LIFETIME = AP ドメインの一時データ統計に対する要求の受信時に
           ストレージ域が作成されます。このストレージ域は、呼び
           出し元がデータの受信を確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = DFHFCTDS FCTDSDBN
                     DFHFCTDS FCTDSID
                     DFHFCTDS FCTDSIBN
                     DFHFCTDS FCTDSCBW
                     DFHFCTDS FCTDSHBW
                     DFHFCTDS FCTDSTBW
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 17.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA09DS	LSR プール統計 (ファイル固有)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A09LEN	データ域の長さ
(0)	..1. 1...		A09IDR	「40」LSR プールのファイル統計 (RESID) ID マスク
(0)	..1. 1..1		A09IDT	「41」LSR プールのファイル統計 (合計) ID マスク
The next field should be loaded with one of the two previous values				
(2)	ADDRESS	2	A09ID	LSR プール ID
(2)	1		A09VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A09DVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	HALFWORD	2	A09SRPID	LSR プール番号
(A)	CHARACTER	8	A09DSID	Filename (ファイル名)
(12)	HALFWORD	2	A09DBN	データ・バッファー・サイズ
(14)	HALFWORD	2	A09IBN	索引バッファー・サイズ
(16)	HALFWORD	2		予約
If this is a totals record only the next field contains data				
(18)	FULLWORD	4	A09TBW	バッファー待機合計数
(1C)	HALFWORD	2	A09HBW	バッファー待機最大数
(1C)	...1 111.		A09END	"*"
(1C)	...1 111.		A09CLEN	「*-A09LEN」DSECT の長さ

A14 - ISC/IRC 統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA14DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA14PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS ISC/IRC Statistics - system entries.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2009
FUNCTION = この DSECT は ISC/IRC 統計を記述します。
       この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの統計
       モジュールである DFHSTLK によってストレージに入れられます。
       これには IRC バッチ統計が含まれます。
       同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
       記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
       が実行されるまで存在する場合があります。
       モード・エントリー統計は DFHA20DS DSECT に記述されます。
LIFETIME = ISC/IRC 統計に対する要求の受信時にストレージ域が作成
       されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの受信を
       確認すると解放されます。
```

```
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = DFHTCTTE TCTTETI
                     DFHTCTTE TCSEALL
                     DFHTCTTE TCSESALL
                     DFHTCTTE TCSEBID
                     DFHTCTTE TCSESTAM
                     DFHTCTTE TCSE1HWM
                     DFHTCTTE TCSE2HWM
                     DFHTCTTE TCSEBHWM
                     DFHTCTTE TCSES1
                     DFHTCTTE TCSES2
                     DFHTCTTE TCSESBID
                     DFHTCTTE TCSESTAS
                     DFHTCTTE TCSESTAQ
                     DFHTCTTE TCSESTAF
                     DFHTCTTE TCSESTAO
                     DFHTCTTE TCSESTFC
                     DFHTCTTE TCSESTIC
                     DFHTCTTE TCSESTTD
                     DFHTCTTE TCSESTTS
                     DFHTCTTE TCSESTDL
                     DFHTCTTE TCSESTTC
                     DFHTCTTE TCSEALRJ
                     DFHTCTTE TCSEQPCT
                     DFHTCTTE TCSEMXQT
                     DFHTCTTE TCSEALIM
                     DFHTCTTE TCSEMQPC
                     DFHTCTTE TCSEZQRJ
                     DFHTCTTE TCSEZQPU
                     DFHTCTTE TCSEZQPC
                     DFHTCTTE TCSESID
                     DFHTCTTE TCSACCM
                     DFHTCTTE TCSEFLGS
                     DFHTCTTE TCSESECN
                     DFHTCTTE TCSEPRMN
                     DFHTCTTE TCSE1RY
                     DFHTCTTE TCSE2RY
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------------
```

表 *18.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA14DS	ISC/IRC 統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A14LEN	データ域の長さ
(0)	..11 .1..		A14IDR	「0052」ISC/IRC (RESID) 統計マスク
(0)	..11 .1.1		A14IDT	「0053」ISC/IRC 統計 (合計) マスク
The next field should be loaded to one of the two previous values				
(2)	ADDRESS	2	A14ID	ISC/IRC ID

表 18. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	1		A14VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A14DVERS	ISC/IRC 統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	4	A14CNTN	接続名
(C)	HALFWORD	2		予約
(E)	HALFWORD	2	A14ESALL	チェーン内の汎用 AID
(10)	HALFWORD	2	A14EBID	現在の送信権要求数
(12)	HALFWORD	2	A14ESTAM	未解決割り振りの最大数
(14)	HALFWORD	2	A14E2HWM	2 次局の最大数
(16)	HALFWORD	2	A14EBHWM	送信権要求の最大数
(18)	FULLWORD	4	A14ES1	1 次局によって満たされる ATI 数
(1C)	FULLWORD	4	A14ES2	2 次局によって満たされる ATI 数
(20)	FULLWORD	4	A14ESBID	送信された送信権要求数
(24)	FULLWORD	4	A14ESTAS	割り振り数の合計
(28)	FULLWORD	4	A14ESTAQ	キューに入れられた割り振り数
(2C)	FULLWORD	4	A14ESTAF	失敗したリンク割り振り数
(30)	FULLWORD	4	A14ESTAO	失敗 - その他の理由
(34)	FULLWORD	4	A14ESTFC	ファイル制御機能シップ要求数
(38)	FULLWORD	4	A14ESTIC	インターバル制御機能シップ要求数
(3C)	FULLWORD	4	A14ESTTD	TD 機能シップ要求数
(40)	FULLWORD	4	A14ESTTS	TS 機能シップ要求数
(44)	FULLWORD	4	A14ESTDL	DL/I 機能シップ要求数
(48)	FULLWORD	4	A14ESTTC	端末共用要求数
(4C)	HALFWORD	2	A14E1HWM	1 次局最大数
(4E)	HALFWORD	2	A14EQPCT	MAXQTIME パージ・カウント
(50)	FULLWORD	4	A14EALRJ	リジェクトされた割り振り数 (QLIMIT)
(54)	HALFWORD	2	A14EMXQT	最大キュー時間
(56)	HALFWORD	2	A14EALIM	Allocate queue limit (割り振りキュー限度)
(58)	FULLWORD	4	A14EZQRJ	XZIQUE のリジェクト数
(5C)	HALFWORD	2	A14EZQPU	XZIQUE パージ・カウント

表 18. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5E)	HALFWORD	2	A14EZQPC	XZIQUE によりパージされた割り振り数
(60)	HALFWORD	2	A14EMQPC	MAXQTIME のためパージされた割り振り数
(62)	CHARACTER	2		予約
(64)	FULLWORD	4	A14EALL	チェーン内の AID
(68)	DBL WORD	8	A14GACT	AI GMT 接続作成時刻
(70)	DBL WORD	8	A14AICT	AI 接続作成時刻
(78)	DBL WORD	8	A14GADT	AI GMT 接続削除時刻
(80)	DBL WORD	8	A14AIDT	AI 接続削除時刻
(88)	FULLWORD	4	A14EAHWM	最大 AID 数
(8C)	CHARACTER	8	A14ESID	Connection netname (接続ネット名)
(94)	BITSTRING	1	A14ACCM	アクセス方式
(95)	BITSTRING	1	A14EFLGS	Protocol
(96)	HALFWORD	2	A14ESECN	Send session count (送信セッション・カウント)
(98)	HALFWORD	2	A14EPRMN	Receive session count (受信セッション・カウント)
(9A)	HALFWORD	2	A14E1RY	現在使用中の 1 次局
(9C)	HALFWORD	2	A14E2RY	現在使用中の 2 次局
(9E)	CHARACTER	2		予約
(A0)	FULLWORD	4	A14ESTPC	プログラム制御機能シップ要求数
(A4)	FULLWORD	4	A14ESTPC_CHANNEL	プログラム制御 FS チャネル要求数
(A8)	BITSTRING	8	A14ESTPC_CHANNEL_SENT	PC FS チャネル要求送信バイト数
(B0)	BITSTRING	8	A14ESTPC_CHANNEL_RCVD	PC FS チャネル要求受信バイト数
(B8)	FULLWORD	4	A14ESTTC_CHANNEL	端末共用チャネル要求数
(BC)	BITSTRING	8	A14ESTTC_CHANNEL_SENT	端末共用チャネル送信バイト数
(C4)	BITSTRING	8	A14ESTTC_CHANNEL_RCVD	端末共用チャネル受信バイト数
(CC)	FULLWORD	4	A14ESTIC_CHANNEL	インターバル制御 FS チャネル要求数
(D0)	BITSTRING	8	A14ESTIC_CHANNEL_SENT	IC FS チャネル要求送信バイト数
(D8)	BITSTRING	8	A14ESTIC_CHANNEL_RCVD	IC FS チャネル要求受信バイト数
(E0)	CHARACTER	8	A14_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元

表 *18.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(E8)	BITSTRING	8	A14_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(F0)	CHARACTER	8	A14_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(F8)	BITSTRING	2	A14_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(FA)	BITSTRING	2	A14_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(FC)	BITSTRING	8	A14_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(104)	CHARACTER	8	A14_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(104)		0	A14END	"*"
(104)		0	A14CLEN	「*-A14LEN」DSECT の長さ
Equates for testing A14ACCM. (Access Method)				
(104)	1		A14VTAM	"1"
(104)	.... ..1.		A14IRC	"2"
(104)	11		A14XM	"3"
(104)	.... .1..		A14XCF	"4"
Equates for testing A14EFLGS. (Protocol)				
(104)	1		A14APPC	"1"
(104)	.... ..1.		A14LU61	"2"
(104)	11		A14EXCI	"3"
次の値は RDO 監査情報に関連します。 変更エージェント				
(104)	1		A14_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(104)	.... ..1.		A14_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(104)	11		A14_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(104)	.... .1..		A14_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(104)	.... .11.		A14_AUTOINSTALL_ CHANGE	"0006" AUTOINSTALL エージェントのインストール
(104)	1		A14_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(104)	.... .1..		A14_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(104)	.... .1.1		A14_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(104)	.... .11.		A14_AUTOINSTALL_ INSTALL	"0006" AUTOINSTALL

A16 - テーブル・マネージャー統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA16DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA16PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Statistics for Table manager
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1998
FUNCTION = このデータ・ブロックは、グローバルなテーブル・
           マネージャー統計を記述します。
```

```
                ここに記述されたデータは、DFHAPST によってストレージに
                入れられます。
                この DSECT は、DFHSTUP およびユーザー・プログラムが
                統計ブロックをマップする際にも使用されます。
 LIFETIME = AP ドメインのテーブル・マネージャー統計に対する
                要求の受信時にストレージ域が作成されます。このストレージ
                域は、呼び出し元がデータの受信を確認すると解放されます。
 LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
 INNER CONTROL BLOCKS = None
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
     DATA AREAS = None
     CONTROL BLOCKS = DFHTMSKT SKTNUMDS
                      DFHTMSKT SKTLNTH
                      DFHTMSKT SKTINFO
                      DFHTMSSA TMNDESG
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *19.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA16DS	テーブル・マネージャー統計 (グローバル)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A16LEN	データ域の長さ
(0)	..11 1111		A16IDE	「63」テーブル・マネージャー統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	A16ID	テーブル・マネージャー ID
(2)	.... ..1.		A16VERS	「X'02'」DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A16DVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(5)	...1. ..1		A16NTAB	「17」テーブル数
(5)	.... 1...		A16END	"*"
(5)	.... 1...		A16CLEN	「*-A16LEN」DSECT の長さ

以下のセクションが 17 個の各テーブルについて繰り返されます。

表 *20.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	A16STATS	各テーブルの統計
(0)	CHARACTER	4	A16TNAM	テーブル名
(4)	FULLWORD	4	A16TSIZE	表サイズ
(4)	.... 1...		A16SEND	"*"
(4)	.... 1...		A16SCLEN	「*-A16STATS」DSECT の長さ

A17 - ファイル制御統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA17DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA17PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS File control Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2014
FUNCTION = この DSECT はファイル制御統計を記述します。
       この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの
       統計モジュールである DFHAPST によってストレージに入れ
       られます。
       これにはファイル制御統計が含まれます。
       同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
       記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
       が実行されるまで存在する場合があります。
LIFETIME = ファイル制御グローバル統計に対する要求の受信時
       にストレージ域が作成されます。このストレージ域は、呼び
       出し元がデータの受信を確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = DFHFCTDS FCTDSRD
                     DFHFCTDS FCTDSGU
                     DFHFCTDS FCTDSBR
                     DFHFCTDS FCTDSWRA
                     DFHFCTDS FCTDSWRU
                     DFHFCTDS FCTDSDEL
                     DFHFCTDS FCTRMDEL
                     DFHFCTDS FCTDSXCP
                     DFHFCTDS FCTDSIXP
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
                                      CHAR(8)
         R65204 690 130401 HD3BADW : Support bundle defined FILE's
```

表 *21.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA17DS	ファイル制御統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A17LEN	データ域の長さ
(0)	.1.. ..11		A17IDR	「0067」ファイル制御統計マスク
The next field should be loaded with the previous value.				
(2)	ADDRESS	2	A17ID	ファイル制御 ID
(2)	1		A17VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A17DVERS	ファイル統計バージョン番号

表 21. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	A17FNAM	ファイル名 (File name)
(10)	CHARACTER	1	A17FLOC	リモートの場合は「R」に設定
(11)	CHARACTER	1	A17DT	データ・テーブル・フィールドが存在する場合は「R」、「S」、「T」、「L」、「K」、または「X」に設定
(11)	11.1 1..1		A17DTRMT	「C'R'」リモート・テーブルのテーブル・フィールド
(11)	111. ..1.		A17DTASS	「C'S'」関連ファイルのテーブル・フィールド
(11)	111. ..11		A17DTPRS	「C'T'」SDT フィールドが存在する
(11)	11.1 ..11		A17DTCFL	「C'L'」カップリング・ファシリティーのデータ・テーブル・フィールドが存在する (ロック・モデル)
(11)	11.1 ..1.		A17DTCFC	「C'K'」カップリング・ファシリティーのデータ・テーブル・フィールドが存在する (コンテンション・モデル)
(11)	111. .111		A17DTAIX	「C'X'」AIX を通じた更新のテーブル・フィールド
(12)	CHARACTER	1	A17DSRLS	RLS/非 RLS の指標。「R」= RLS モード、空 = 非 RLS モード
(12)	11.1 1..1		A17RLS	「C'R'」RLS ファイル
(12)	.1..		A17NORLS	「C' '」非 RLS ファイル
(13)	CHARACTER	5		予約
(18)		4	RESFLD1	予約
(1C)		4	RESFLD2	予約
(20)	CHARACTER	44	A17DSNAM	Dataset name (データ・セット名)
(4C)	FULLWORD	4	A17DSRD	GET requests (GET 要求)
(50)	FULLWORD	4	A17DSGU	GET 更新要求
(54)	FULLWORD	4	A17DSBR	ブラウズ要求
(58)	FULLWORD	4	A17DSWRA	追加要求
(5C)	FULLWORD	4	A17DSWRU	更新要求
(60)	FULLWORD	4	A17DSDEL	削除要求

表 21. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(64)	FULLWORD	4		予約
(68)	FULLWORD	4	A17DSXCP	VSAM EXCP 要求 - データ
(6C)	FULLWORD	4	A17DSIXP	VSAM EXCP 要求 - 索引
(70)	FULLWORD	4	A17DSTSW	ストリングにおける合計待機数
(74)	HALFWORD	2	A17DSHSW	ストリングにおける最大待機数
(76)	HALFWORD	2		予約
(78)	CHARACTER	1	A17DTTYP	クローズの場合は「C」、「S」、「U」、「X」、「L」、または「K」に設定
(78)	11.. ..11		A17DTTC	「C'C'」 CICS 保守テーブルがクローズ
(78)	111. ..1.		A17DTTS	「C'S'」 ユーザー・テーブルのソースがクローズ
(78)	11.1 .111		A17DTTP	「C'P'」CICS テーブルが部分クローズ
(78)	111. .1..		A17DTTU	「C'U'」ユーザー保守テーブルがクローズ
(78)	11.1 ..11		A17DTTL	「C'L'」カップリング・ファシリティー・テーブルがクローズ (ロック・モデル)
(78)	11.1 ..1.		A17DTTK	「C'K'」カップリング・ファシリティー・テーブルがクローズ (コンテンション・モデル)
(79)	CHARACTER	3		予約
(7C)	FULLWORD	4	A17DTRDS	読み取り/ブラウズ要求
(80)	FULLWORD	4	A17DTRNF	ソース読み取り発行
(84)	FULLWORD	4	A17DTAVR	読み取りに起因する追加
(88)	FULLWORD	4	A17DTADS	追加要求
(8C)	FULLWORD	4	A17DTARJ	出口によりリジェクトされた追加
(90)	FULLWORD	4	A17DTATF	テーブル満杯時の追加
(94)	FULLWORD	4	A17DTRWS	再書き込み要求
(98)	FULLWORD	4	A17DTDLS	削除要求
(9C)	FULLWORD	4	A17DTSHI	テーブル・レコード最大数
(A0)	FULLWORD	4	A17DTSIZ	現在のテーブル・レコード数
(A4)	FULLWORD	4	A17DTALT	割り振られたストレージ - 合計 (KB)

表 21. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A8)	FULLWORD	4	A17DTUST	使用中のストレージ - 合計 (KB)
(AC)	FULLWORD	4	A17DTALE	割り振られたストレージ - エントリー (KB)
(B0)	FULLWORD	4	A17DTUSE	使用中のストレージ - エントリー (KB)
(B4)	FULLWORD	4	A17DTALI	割り振られたストレージ - 索引 (KB)
(B8)	FULLWORD	4	A17DTUSI	使用中のストレージ - 索引 (KB)
(BC)	FULLWORD	4	A17DTALD	割り振られたストレージ - データ (KB)
(C0)	FULLWORD	4	A17DTUSD	使用中のストレージ - データ (KB)
(C4)	FULLWORD	4	A17DTRRS	SDT の読み取り再試行
(C8)	HALFWORD	2	A17DSDNB	バッファーなし - データ
(CA)	HALFWORD	2	A17DSINB	バッファーなし - 索引
(CC)	BITSTRING	1	A17POOL	LSR プール ID
(CD)	BITSTRING	1		予約
(CE)	HALFWORD	2	A17STRNO	ストリングなし
(D0)	CHARACTER	8	A17RNAME	Remote Name (リモート名)
(D8)	CHARACTER	4	A17RSYS	Remote Sysid (リモート・システム識別名)
(DC)	CHARACTER	1	A17DSTYP	データ・セット・タイプ
(DD)	CHARACTER	3		予約
(E0)	CHARACTER	44	A17BDSNM	基本データ・セット名
(10C)	HALFWORD	2	A17DSASC	アクティブ・ストリングなし
(10E)	HALFWORD	2	A17DSASW	待機ストリングなし
(110)	CHARACTER	8	A17LOPNT	ファイル・オープン時刻 (現地時間 STCK)
(118)	CHARACTER	8	A17LCLST	ファイル・クローズ時刻 (現地時間 STCK)
(120)	CHARACTER	8	A17GOPNT	ファイル・オープン時刻 (GMT STCK)
(128)	CHARACTER	8	A17GCLST	ファイル・クローズ時刻 (GMT STCK)
(130)	FULLWORD	4	A17DSBRU	更新ブラウズ数
(134)	FULLWORD	4	A17RLSWT	RLS 要求待機タイムアウト

表 21. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(138)	FULLWORD	4	A17DTCON	コンテンション使用時の CFDT の CHANGED 応答の数、ロック使用時の CFDT のロック待機の数。
(13C)	CHARACTER	8	A17DTCFP	カップリング・ファシリティー・データ・テーブル・プール名
(144)	FULLWORD	4	A17DTLDS	LOADING 応答の数
(148)	FULLWORD	4	A17FCXCC	排他制御競合なし
(14C)	CHARACTER	8	A17_FILE_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(154)	BITSTRING	8	A17_FILE_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(15C)	CHARACTER	8	A17_FILE_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(164)	BITSTRING	2	A17_FILE_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(166)	BITSTRING	2	A17_FILE_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(168)	BITSTRING	8	A17_FILE_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(170)	CHARACTER	8	A17_FILE_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(170)		0	A17END	"*"
(170)		0	A17CLEN	「*-A17LEN」DSECT の長さ
Equates to test A17_FILE_CHANGE_AGENT				
(170)	1		A17_FILE_CSDAPI_ CHANGE	"X'01'" 変更エージェント - CSD API
(170)	.... ..1.		A17_FILE_CSDBATCH_ CHANGE	"X'02'" 変更エージェント - DFHCSDUP
(170)	11		A17_FILE_DREPAPI_ CHANGE	"X'03'" 変更エージェント - DREP API
(170)	.... .1..		A17_FILE_CREATE_ CHANGE	"X'04'" 変更エージェント - CREATE SPI
(170)	.... .111		A17_FILE_SYSTEM_ CHANGE	「X'07'」変更したエージェント - システム
(170)	.... 1.1.		A17_FILE_TABLE_CHANGE	「X'0A'」変更したエージェント - テーブル
Equates to test A17_FILE_INSTALL_AGENT				
(170)	1		A17_FILE_CSDAPI_ INSTALL	"X'01'" インストール・エージェント - CSD API
(170)	.... .1..		A17_FILE_CREATE_ INSTALL	"X'04'" インストール・エージェント - CREATE SPI
(170)	.... .1.1		A17_FILE_GRPLIST_ INSTALL	"X'05'" インストール・エージェント - GRPLIST
(170)	.... .111		A17_FILE_SYSTEM_ INSTALL	「X'07'」インストール・エージェント - システム

表 *21.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(170)	.... 1..1		A17_FILE_BUNDLE_ INSTALL	「X'09'」インストール・エージェント - バンドル
(170)	.... 1.1.		A17_FILE_TABLE_ INSTALL	「X'0A'」インストール・エージェント - テーブル

A20 - ISC/IRC モード・エントリー統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA20DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA20PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS ISC/IRC Statistics - mode entries.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1994
FUNCTION = この DSECT は ISC/IRC モード・エントリー統計を記述します。
       この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの統計
       モジュールである DFHSTLK によってストレージに入れられます。
       これには IRC モード・エントリー統計が含まれます。
       同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
       記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
       が実行されるまで存在する場合があります。
       システム・エントリー統計は DFHA14DS DSECT に記述されます。
LIFETIME = ISC/IRC モード・エントリー統計に対する要求の受信時に
       ストレージ域が作成されます。このストレージ域は、呼び出し元が
       データの受信を確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = DFHTCTTE TCMEBID
                     DFHTCTTE TCMESTAM
                     DFHTCTTE TCME1HWM
                     DFHTCTTE TCME2HWM
                     DFHTCTTE TCMEBHWM
                     DFHTCTTE TCMES1
                     DFHTCTTE TCMES2
                     DFHTCTTE TCMESBID
                     DFHTCTTE TCMESTAS
                     DFHTCTTE TCMESTAQ
                     DFHTCTTE TCMESTAF
                     DFHTCTTE TCMESTAG
                     DFHTCTTE TCMESTAP
                     DFHTCTTE TCMESTAO
                     DFHTCTTE TCMESTFC
                     DFHTCTTE TCMESTIC
                     DFHTCTTE TCMESTTD
                     DFHTCTTE TCMESTTS
                     DFHTCTTE TCMESTDL
                     DFHTCTTE TCMESTTC
                     DFHTCTTE TCMEMODE
                     DFHTCTTE TCTETTI
                     DFHTCTTE TCMEZQPC
                     DFHTCTTE TCMELMAX
                     DFHTCTTE TCMEMCON
```

```
                                    DFHTCTTE TCMEMAXS
                                    DFHTCTTE TCMECONW
                                    DFHTCTTE TCMECONL
                                    DFHTCTTE TCME1RY
                                    DFHTCTTE TCME2RY
                GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------------
```

表 22.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA20DS	ISC/IRC モード・エントリー統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A20LEN	データ域の長さ
(0)	.1.. 11..		A20IDR	「0076」ISC/IRC RESID モード・エントリー統計マスク
(0)	.1.. 11.1		A20IDT	「0077」ISC/IRC 統計 (合計) マスク
The next field should be loaded to one of the two previous values				
(2)	ADDRESS	2	A20ID	ISC/IRC モード・エントリー ID
(2)	1		A20VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	A20DVERS	ISC/IRC モード・エントリー統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	4	A20SYSN	システム名
(C)	CHARACTER	8	A20MODE	モード名
(14)	HALFWORD	2	A20ESTAM	未解決割り振りの最大数
(16)	HALFWORD	2	A20E2HWM	2 次局の最大数
(18)	HALFWORD	2	A20EBHWM	送信権要求の最大数
(1A)	HALFWORD	2	A20E1HWM	コンテンション敗者のピーク数
(1C)	FULLWORD	4	A20ES1	1 次局によって満たされる ATI 数
(20)	FULLWORD	4	A20ES2	2 次局によって満たされる ATI 数
(24)	FULLWORD	4	A20ESBID	送信された送信権要求数
(28)	FULLWORD	4	A20ESTAS	割り振り数の合計
(2C)	FULLWORD	4	A20ESTAQ	キューに入れられた割り振り数
(30)	FULLWORD	4	A20ESTAF	失敗したリンク割り振り数
(34)	FULLWORD	4	A20ESTAO	失敗 - その他の理由
(38)	FULLWORD	4	A20ESTAG	一般割り振り数
(3C)	FULLWORD	4	A20ESTAP	特定割り振り数

表 22. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(40)	HALFWORD	2	A20EBID	現在の送信権要求数
(42)	HALFWORD	2	A20EQPCT	XZIQUE パージ・カウント
(44)	HALFWORD	2	A20EZQPC	XZIQUE によりパージされた割り振り数
(46)	HALFWORD	2	A20ELMAX	最大セッション・カウント
(48)	HALFWORD	2	A20EMCON	受け入れ可能な最大コンテンション勝者数
(4A)	HALFWORD	2	A20EMAXS	現在の最大セッション・カウント
(4C)	HALFWORD	2	A20ECONW	Current CNOS contention winners (現行 CNOS コンテンション勝者)
(4E)	HALFWORD	2	A20ECONL	Current CNOS contention losers (現行 CNOS コンテンション敗者)
(50)	HALFWORD	2	A20E1RY	現在使用中の 1 次局
(52)	HALFWORD	2	A20E2RY	現在使用中の 2 次局
(52)	.1.1 .1..		A20END	"*"
(52)	.1.1 .1..		A20CLEN	「*-A20LEN」DSECT の長さ

A21 - ISC LUIT および SNA 管理統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA21PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA ISC statistics - LUIT management
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1990, 1994
FUNCTION = このコピーブックは、LUIT テーブルのエントリーの
     持続検査および管理に関連する ISC 統計を記述します。
     このコピーブックによって記述されるデータは、AP ドメイン
     の統計モジュールの 1 つである DFHSTLK によってストレージ
     に入れられます。
         DOMAIN. DELETED BY APAR
     同じコピーブックに、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
     記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
     が実行されるまでシステム内に存在する場合があります。
LIFETIME = ISC 統計に対する要求の受信時にストレージ域が作成され
     ます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの受信を確認
     すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = none
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
  DATA AREAS = none
  CONTROL BLOCKS = DFHCSAPS CSZ_LTIME
```

```
                                    DFHCSAPS CSZ DELETED BY APAR
                                    DFHSNSTA SNT DELETED BY APAR
                                    DFHSNSTA SNT DELETED BY APAR
                                    DFHSNSTA SNT DELETED BY APAR
                                DFHSNSTA LUIT_TOTAL_REUSES
                                DFHSNSTA LUIT_TOTAL_TIMEOUTS
                                DFHSNSTA LUIT_AV_REUSE_TIME
                  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
                -------------------------------------------------------------
```

表 *23.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	36	DFHA21PS	ISC 統計
(0)	HALFWORD	2	A21_STATS_LENGTH	データ域の長さ
(2)	HALFWORD	2	A21_STATS_ID	統計 ID
(4)	UNSIGNED	1	A21_STATS_VERSION	統計バージョン番号
(5)	UNSIGNED	3	*	予約
(8)	UNSIGNED	2	*	予約
(A)	HALFWORD	2	A21_SIT_LUIT_TIME	LUIT テーブルの遅延時間
(C)	FULLWORD	4	*	予約
DELETED BY APAR				
(10)	FULLWORD	4	*	予約
DELETED BY APAR				
(14)	FULLWORD	4	*	予約
DELETED BY APAR				
(18)	FULLWORD	4	A21_LUIT_TOTAL_REUSES	LUIT テーブル内で再使用されたエントリーの合計数
(1C)	FULLWORD	4	A21_LUIT_TOTAL_ TIMEOUTS	LUIT テーブル内でタイムアウトになったエントリーの合計数
(20)	FULLWORD	4	A21_LUIT_AV_REUSE_ TIME	LUIT テーブルの * * エントリー間の平均再使用時間

定数

表 *24.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
Constants defining record contents				
1	HEX	01	A21_STATS_DCL_VERSION	
				バージョン番号
2	DECIMAL	54	A21_STATS_DCL_RESID	統計 ID (RESID)

A22 - FEPI プール統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA22DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA22PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS FEPI pool statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1993
FUNCTION =
       このデータ・ブロックは、FEPI プールの統計を含むストレージ
       のブロックを記述します。
       この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの
       統計モジュールである DFHAPST によってストレージに入れ
       られます。
       同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
       記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
       が実行されるまで存在する場合があります。
LIFETIME = FEPI プール統計に対する要求の受信時にストレージ域が
       作成されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの
       受信を確認すると解放されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = in the FEPI RM
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHA22DS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *25.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA22DS	FEPI プール統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A22LEN	データ域の長さ
(0)	...1. ...		A22IDR	「0016」FEPI プール (RESID) 統計マスク
(2)	ADDRESS	2	A22ID	FEPI プール ID
(2)	1		A22VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	A22DVERS	プール統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	8	A22POOL	Pool name (プール名)
(10)	FULLWORD	4	A22TRGCT	ターゲット数
(14)	FULLWORD	4	A22NDCT	ノード数
(18)	FULLWORD	4	A22CONCT	接続数
(1C)	FULLWORD	4	A22CONPK	接続数のピーク

表 25. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	FULLWORD	4	A22ALLOC	会話の割り振り数
(24)	FULLWORD	4	A22PKALL	同時割り振り数のピーク
(28)	FULLWORD	4	A22WAIT	現在の待機割り振り数
(2C)	FULLWORD	4	A22TOTWT	待機割り振り数の合計
(30)	FULLWORD	4	A22PKWT	待機割り振り数のピーク
(34)	FULLWORD	4	A22TIOUT	タイムアウトになった割り振りの合計数
(34)	..11 1...		A22END	"*"
(34)	..11 1...		A22CLEN	「*-A22LEN」DSECT の長さ

A23 - FEPI 接続統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA23DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA23PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS FEPI connection statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1993
FUNCTION =
       このデータ・ブロックは、FEPI 接続の統計を含むストレージの
       ブロックを記述します。
       この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの
       統計モジュールである DFHAPST によってストレージに入れ
       られます。
       同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
       記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
       が実行されるまで存在する場合があります。
LIFETIME = FEPI 接続統計に対する要求の受信時にストレージ域が
       作成されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータの
       受信を確認すると解放されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = in the FEPI RM
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHA23DS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 26.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA23DS	FEPI 接続統計

表 *26. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A23LEN	データ域の長さ
(0)	...1. ..1		A23IDR	「0017」FEPI 接続 (RESID) 統計マスク
(2)	ADDRESS	2	A23ID	FEPI 接続 ID
(2)	1		A23VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	A23DVERS	接続統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	8	A23POOL	Pool name (プール名)
(10)	CHARACTER	8	A23TARG	Target name (ターゲット名)
(18)	CHARACTER	8	A23NODE	Node name (ノード名)
(20)	FULLWORD	4	A23ACQ	接続獲得数
(24)	FULLWORD	4	A23CNV	会話数
(28)	FULLWORD	4	A23USI	受信した非送信請求入力数
(2C)	FULLWORD	4	A23CHOUT	接続の送信文字数
(30)	FULLWORD	4	A23CHIN	接続の受信文字数
(34)	FULLWORD	4	A23RTOUT	受信タイムアウト数
(38)	FULLWORD	4	A23ERROR	エラー状態数
(38)	..11 11..		A23END	"*"
(38)	..11 11..		A23CLEN	「*-A23LEN」DSECT の長さ

A24 - FEPI ターゲット統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHA24DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHA24PS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS FEPI target statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1993
FUNCTION =
       このデータ・ブロックは、FEPI ターゲットの統計を含む
       ストレージのブロックを記述します。
       この DSECT によって記述されるデータは、AP ドメインの
       統計モジュールである DFHAPST によってストレージに入れ
       られます。
       同じ DSECT に、統計のシステムおよびユーザーのコピーが
       記述されます。統計のいくつかのコピーは、呼び出し元の要求
       が実行されるまで存在する場合があります。
LIFETIME = FEPI ターゲット統計に対する要求の受信時にストレージ
       域が作成されます。このストレージ域は、呼び出し元がデータ
       の受信を確認すると解放されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION = 呼び出し元にストレージへのポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
```

```
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = none
     DATA AREAS = none
     CONTROL BLOCKS = in the FEPI RM
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHA24DS IS
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 27.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHA24DS	FEPI ターゲット統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	A24LEN	データ域の長さ
(0)	...1 ..1.		A24IDR	「0018」FEPI ターゲット (RESID) 統計マスク
(2)	ADDRESS	2	A24ID	FEPI ターゲット ID
(2)	1		A24VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	A24DVERS	ターゲット統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	8	A24TARG	Target name (ターゲット名)
(10)	CHARACTER	8	A24POOL	Pool name (プール名)
(18)	CHARACTER	8	A24APPL	Applid (アプリケーション ID)
(20)	FULLWORD	4	A24NDCT	ノード数
(24)	FULLWORD	4	A24ALLOC	会話の割り振り数
(28)	FULLWORD	4	A24TOTWT	待機割り振り数の合計
(2C)	FULLWORD	4	A24WAIT	現在の待機割り振り数
(30)	FULLWORD	4	A24PKWT	待機割り振り数のピーク
(34)	FULLWORD	4	A24TIOUT	タイムアウトになった割り振りの合計数
(34)	..11 1...		A24END	"*"
(34)	..11 1...		A24CLEN	「*-A24LEN」DSECT の長さ

BRARC - BRXA 定義

```
Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1996, 2008 All Rights Reserved.
```

```
これはブリッジ出口ルーチンにその COMMAREA として渡される BRXA を
記述したものです。

------------------------------------------------------------------------

BRXA ヘッダーは以下のフィールドで構成されます。

BRXA_HEADER_EYECATCHER
領域を BRXA として識別するための目印。これは
CICS によって DFHBRACx コピーブックで定義されている
BRXA_HEADER_EYE の値 (「>BRAREA」) に初期化されます。
BRXA_HEADER_LENGTH
ヘッダーの長さ。
BRXA_HEADER_VERSION_NO
BRXA のバージョン番号。これにより、以降のリリースによって
BRXA を拡張できるようになります。これは CICS によって
brxa_current_version_no に初期化されます。
BRXA_TRANSACTION_AREA_PTR
ブリッジ・トランザクションとユーザー・トランザクションの
関連情報を含む BRXA_TRANSACTION_AREA のアドレス。これは
CICS によって設定され、ブリッジまたは LT 出口コードによって
変更されることはありません。
BRXA_TRANSACTION_AREA_LEN
BRXA_TRANSACTION_AREA の長さ。これは CICS によって設定され、
ブリッジまたは LT 出口コードによって変更されることはありません。
BRXA_COMMAND_AREA_PTR
ブリッジ出口ルーチンを駆動させたコマンドの関連情報を含む
BRXA_COMMAND_AREA のアドレス。
これは CICS によって設定され、ブリッジ出口コードによって
変更されることはありません。
BRXA_COMMAND_AREA_LEN
BRXA_COMMAND_AREA の長さ。これは CICS によって設定され、
ブリッジまたは LT 出口コードによって変更されることはありません。
BRXA_USER_AREA_PTR
タスク内のブリッジ出口ルーチンの複数の呼び出しにわたってユーザー
域のアドレスを保存できるユーザー・フィールド。ユーザー域は
EXEC CICS GETMAIN を使用して取得されます。
BRXA_USER_AREA_LEN
ユーザー域の長さを保存するために使用できるユーザー・フィールド。
BRXA_INPUT_MSG_PTR
入力メッセージのアドレスを保存するために使用されるフィールド。
このフィールドはフォーマッターと組み合わせて使用することが想定
されています。
BRXA_INPUT_MSG_LEN
入力メッセージの現在の長さを保存するために使用されるフィールド。
BRXA_OUTPUT_MSG_PTR
出力メッセージのアドレスを保存するために使用されるフィールド。
このフィールドはフォーマッターと組み合わせて使用することが想定され
ています。
BRXA_OUTPUT_MSG_LEN
出力メッセージの現在の長さを保存するために使用されるフィールド。

------------------------------------------------------------------------
```

表 *28.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	56	BRXA_HEADER	
(0)	CHARACTER	8	BRXA_HEADER_ EYECATCHER	
(8)	FULLWORD	4	BRXA_HEADER_LENGTH	
(C)	UNSIGNED	4	BRXA_HEADER_VERSION_ NO	

表 28. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	ADDRESS	4	BRXA_TRANSACTION_ AREA_PTR	
(14)	FULLWORD	4	BRXA_TRANSACTION_ AREA_LEN	
(18)	ADDRESS	4	BRXA_COMMAND_AREA_PTR	
(1C)	FULLWORD	4	BRXA_COMMAND_AREA_LEN	
(20)	ADDRESS	4	BRXA_USER_AREA_PTR	
(24)	FULLWORD	4	BRXA_USER_AREA_LEN	
new for CTS 1.3				
(28)	ADDRESS	4	BRXA_INPUT_MSG_PTR	
(2C)	FULLWORD	4	BRXA_INPUT_MSG_LEN	
(30)	ADDRESS	4	BRXA_OUTPUT_MSG_PTR	
(34)	FULLWORD	4	BRXA_OUTPUT_MSG_LEN	

```
--

BRXA トランザクション域には、呼び出し元ブリッジ・トランザクション
とリンク先トランザクションに関する情報が含まれています。この領域は
ブリッジ・トランザクション内で処理を実行する場合は意味を持たず、
そのような処理からは参照されません。この情報はブリッジ出口ルーチン
が呼び出されるたびに CICS によって設定されます。このトランザクション
域に含まれる情報は以下のとおりです。

BRXA_TRAN_AREA_EYECATCHER
領域を BRXA トランザクション域として識別するための目印。
これはブリッジ出口ルーチンに制御を渡す前に CICS によって
BRXA_TRAN_AREA_EYE の値 (「>BRTRANA」) に設定されます。この
値は DFHBRACx コピーブックで定義されています。
BRXA_BRIDGE_TRANID
ブリッジ・トランザクションのトランザクション ID。
BRXA_TRANID
ユーザー・トランザクションのトランザクション ID。
BRXA_NEXTTRANID
次のトランザクションのトランザクション ID。
BRXA_ABEND_CODE
ユーザー・トランザクションが異常終了した場合は、ここに異常終了
コードが設定されます。トランザクションが異常終了しなかった場合、
このフィールドは空です。
BRXA_CALLING_PROG
ブリッジ出口ルーチンが呼び出される原因となったコマンドを発行した
ユーザー・トランザクション内のプログラムの名前。BRXA_INIT、
BRXA_BIND、BRXA_TERM、および BRXA_ABEND の各呼び出しの場合、
このフィールドは空に設定されます。
BRXA_USERID
リンク先トランザクションを実行するために使用される権限を
保持するユーザーの ID を指定します。
BRXA_STARTCODE
このトランザクションを開始するために通常使用される方法の
タイプを指定します。この値は ASSIGN コマンドで返されますが、
処理にそれ以外の影響はありません。使用できる値は以下の
とおりです。

S
データを含まない START コマンド
```

SD
データを含む START コマンド
TD
端末入力 (デフォルト値)

無効な値が指定された場合は TD が想定されます。

TERM や ABEND の処理のためにブリッジ出口ルーチンが呼び出される場合、このフィールドには BRXA_NEXTTRANID の値に適した開始コードが含まれます。
BRXA_LOAD_ADS_DESCRIPTOR
この 1 文字のフィールドがブリッジ・トランザクションによって「Y」に設定されている場合、CICS が BMS SEND MAP および RECEIVE MAP 用にマップ・セットをロードし、そのマップの ADS 記述子を探します。この記述子のアドレスは、コマンド域の LT 出口に渡されます。この記述子の形式は ADS 記述子内で定義されています。このフィールドに「Y」以外の値が指定されている場合、CICS はマップ・セットのロードと記述子の特定を試行せず、brxa_ADS_descriptor_ptr が null に設定されます。
BRXA_TRACE
このフィールドは、BR に対してレベル 2 のトレースが設定されている場合に「Y」に設定されます。
出口は、このフラグを使用して、重要な情報を診断の目的でトレースします。特に入出力データがトレースされます。BR に対してレベル 2 のトレースが行われる場合は、CICS によって BRXA に対する入出力のトレースが既に行われています。
BRXA_FACILITYLIKE
ブリッジ機能の構築のためにテンプレート端末定義として使用されるインストール済み 3270 端末の名前。

値が指定されていない場合、CICS はユーザー・トランザクションのプロファイルで FACILITYLIKE として指定されている値を探します。この値も空になっている場合、CICS は新しい CICS 提供の定義である CBRF (モデル DFHLU2 に基づく) を使用します。

指定された FACILITYLIKE が存在しない場合、ブリッジ CICS はトランザクションを異常終了します (ABRJ)。

端末の作成後に FACILITYLIKE 定義を変更することはできないため、FACILITYTYPE が指定されている場合はこのパラメーターが無視されます。

テンプレート端末定義が QUERY(COLD) または QUERY(ALL) とともに定義されている場合、これは無視され、事前定義の特性が使用されます。
BRXA_FACILITY_KEEP_TIME
このフィールドは、ユーザー・トランザクションの終了後にブリッジ機能を維持する時間 (秒単位) を指定します。このフィールドにゼロ以外の値が設定されている場合、ブリッジ機能とその疑似会話データは存続します。

このフィールドは、BRXA_INIT 呼び出しによって最初にゼロに設定されます。出口はこの値を BRXA_TERM 呼び出しでのみ設定する必要があります。

最大値は 1 週間 (604800 秒) です。これより大きい値が指定された場合、CICS はブリッジ機能を 1 週間だけ維持します。
BRXA_FACILITYTYPE
使用するブリッジ機能を表すトークン。この値は BRXA_INIT の呼び出しで設定できます。

値を指定すると、以前のブリッジがユーザー・トランザクションを実行して端末を維持したときに維持されたブリッジ機能を再使用することが暗黙的に示されます。

デフォルト値の null に設定すると、CICS によって新しいブリッジ機能が動的に割り振られます。

使用するブリッジ機能の名前は、ユーザー・トランザクションから

EIB の EIBTRMID フィールドを使用してアクセス可能です。この名前は
ユーザー・トランザクションが終了するとほぼすぐに再使用できます
が、システム内の他の端末 ID が同じになることはありません。
BRXA_SCREEN_HEIGHT
現在の画面の高さ
BRXA_SCREEN_WIDTH
現在の画面の幅
BRXA_ALTERNATE_SCREEN_HEIGHT
代替画面の高さ
BRXA_ALTERNATE-SCREEN_WIDTH
代替画面の幅
BRXA_IDENTIFIER
出口ルーチンが出口の特定の使用に要求を関連付けるために使用でき
る 48 文字のフィールド (例: MQ ブリッジの MQ 相関関係子、Web の
TCP/IP ID など)。
BRXA_FORMATTER
出口ルーチンがフォーマッターの名前を指定するために使用する
8 バイト文字のフィールド。このフィールドに値が指定されている
場合は、そのフォーマッターが BMS、TC、および IC の各要求に
対して呼び出されます。ブリッジ出口は、XM、SYNC、および MSG
の各要求に対してのみ呼び出されます。
BRXA_CALL_EXIT_FOR_SYNC
同期点に対してブリッジ出口ルーチンを呼び出す必要があります。
BRXA_NEXTTRANID_SOURCE
次のトランザクション ID がどのようにして作成されたかを示します。

BRXA_IMMEDIATE - RETURN TRANSID IMMEDIATE コマンドによって
BRXA_STARTED - START TRANSID コマンドによって
BRXA_NORMAL - RETURN TRANSID または SET NEXTTRANSID コマンドによって

BRXA_TCTUA (PTR/LEN)
ブリッジ機能の TCTUA
BRXA_BRDATA_PTR
START TRANSID BREXIT コマンドの BRDATA パラメーターで指定
されたデータのアドレス。
BRXA_BRDATA_LEN
START TRANSID BREXIT コマンドで指定された BRDATA の長さ。

表 *29.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	180	BRXA_TRANSACTION_AREA	
(0)	CHARACTER	8	BRXA_TRAN_AREA_ EYECATCHER	
(8)	CHARACTER	4	BRXA_BRIDGE_TRANID	
(C)	CHARACTER	4	BRXA_TRANID	
(10)	CHARACTER	4	BRXA_NEXTTRANID	
(14)	CHARACTER	4	BRXA_ABEND_CODE	
(18)	CHARACTER	8	BRXA_CALLING_PROG	
(20)	CHARACTER	8	BRXA_USERID	
(28)	CHARACTER	8	*	予約済みのアプリケーション ID
(30)	CHARACTER	2	BRXA_STARTCODE	
(32)	CHARACTER	1	BRXA_LOAD_ADS_ DESCRIPTOR	
(33)	CHARACTER	1	BRXA_TRACE	

表 29. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(34)	CHARACTER	4	BRXA_FACILITYLIKE	
(38)	UNSIGNED	4	BRXA_FACILITY_KEEP_ TIME	
(3C)	CHARACTER	8	BRXA_FACILITY_TOKEN	
(44)	HALFWORD	2	BRXA_SCREEN_HEIGHT	
(46)	HALFWORD	2	BRXA_SCREEN_WIDTH	
(48)	HALFWORD	2	BRXA_ALTERNATE_ SCREEN_HEIGHT	
(4A)	HALFWORD	2	BRXA_ALTERNATE_ SCREEN_WIDTH	
(4C)	CHARACTER	48	BRXA_IDENTIFIER	
new for CTS 1.3				
(7C)	CHARACTER	8	BRXA_FORMATTER	
(84)	CHARACTER	1	BRXA_CALL_EXIT_FOR_ SYNC	
(85)	CHARACTER	1	BRXA_NEXTTRANID_ SOURCE	
(86)	CHARACTER	6	*	
(8C)	ADDRESS	4	BRXA_TCTUA_PTR	
(90)	FULLWORD	4	BRXA_TCTUA_LEN	
(94)	ADDRESS	4	BRXA_BRDATA_PTR	
(98)	FULLWORD	4	BRXA_BRDATA_LEN	
(9C)	CHARACTER	4	BRXA_INTERVAL	
(A0)	CHARACTER	4	BRXA_TIME	
(A4)	FULLWORD	4	BRXA_HOURS	
(A8)	FULLWORD	4	BRXA_MINUTES	
(AC)	FULLWORD	4	BRXA_SECONDS	
(B0)	CHARACTER	1	BRXA_START_AFTER	
(B1)	CHARACTER	1	BRXA_START_AT	
(B2)	CHARACTER	2	*	位置合わせ用
(B4)	CHARACTER	0	*	

--

コマンド域には、ブリッジ出口ルーチンが呼び出される原因となった
コマンドに関連する情報が含まれています。

一部のフィールドはすべてのコマンドに共通のものですが、特定の
コマンドに対してのみ使用されるフィールドもあります。

コマンド域の共通フィールドは以下のとおりです。

BRXA_COMMAND_AREA_EYECATCHER
領域を LT コマンド域として識別するための目印。これはブリッジ
出口ルーチンに制御を渡す前に CICS によって BRXA_COMMAND_AREA_EYE

の値 (「>BRCOMMA」) に設定されます。この値は DFHBRACx コピーブックで定義されています。
BRXA_FUNCTION_CODE
ブリッジ出口ルーチンが呼び出される原因となった CICS 機能を識別する 2 文字のコード。トランザクションの初期化、トランザクションの終了、およびトランザクションの異常終了に対する呼び出しの場合、これは「XM」となります。その他のすべての要求の場合、これは文字形式に変換された EIBFN の最初のバイト内の値です。すべてのサポート対象言語で記述されたユーザー・トランザクション出口プログラム内の値のテストを簡素化するため、および他のシステムへのコードの受け渡しを簡素化するために、機能コードとコマンド・コードには有効な EBCDIC 文字が使用されます。テストを簡素化するために、意味のある名前を含む定数がすべてのサポート対象言語用に提供されています。
BRXA_COMMAND_CODE
ブリッジ出口ルーチンが呼び出される原因となった CICS コマンドを識別する 2 文字のコード。トランザクションの初期化の場合は「IN」、トランザクションの終了の場合は「TM」、トランザクションの異常終了の場合は「AB」となります。その他のすべての要求の場合、これは文字形式に変換された EIBFN の 2 番目のバイト内の値です。
すべてのサポート対象言語で記述されたユーザー・トランザクション出口プログラム内の値のテストを簡素化するため、および他のシステムへのコードの受け渡しを簡素化するために、機能コードとコマンド・コードには有効な EBCDIC 文字が使用されます。テストを簡素化するために、意味のある名前を含む定数がすべてのサポート対象言語用に提供されています。
BRXA_USER_ABEND_CODE
このフィールドが空でない値に設定されている場合 (デフォルト)、CICS はこのコードを使用してトランザクション異常終了を生成します。

出口が EXEC CICS ABEND 要求を発行した場合、これによって CICS DUMP が発行され、出口が無効になります。
BRXA_FROM_PTR
SEND、CONVERSE、SEND MAP、SEND TEXT、および START の各コマンドの FROM データのアドレス。他のコマンド、または FROM がコマンドで指定されていない場合は、これがゼロになります。
BRXA_FROM_LEN
SEND、CONVERSE、SEND MAP、SEND TEXT、および START の各コマンドの FROM データの長さ。他のコマンド、または FROM がコマンドで指定されていない場合は、これがゼロになります。長さはフルワードです。
BRXA_INTO_PTR
RECEIVE、CONVERSE、RECEIVE MAP、および RETRIEVE の各コマンドの INTO データのアドレス。これはユーザー・トランザクション出口によって設定される必要があり、CICS はコマンドで指定された INTO 領域にこのアドレスのデータをコピーするか、コマンドで指定された SET パラメーターにアドレスをコピーします。
BRXA_INTO_LEN
RECEIVE、CONVERSE、RECEIVE MAP、および RETRIEVE の各コマンドの INTO データの長さ。これはユーザー・トランザクション出口によって設定される必要があり、CICS はこの値をコマンドで指定された LENGTH、FLENGTH、または INTOLENGTH の各パラメーターにコピーし、INTO 域にデータをコピーするときにこの値を使用します。長さはフルワードです。

注: CONVERSE は FROM と INTO の両方がある唯一のコマンドであり、BRXA_FROM_PTR と BRXA_INTO_PTR (および対応する長さ) は単一の BRXA_DATA_PTR (および BRXA_DATA_LEN) に置き換えることができます。CONVERSE の場合、出口は FROM のアドレスと長さを INTO のアドレスと長さに置き換えます。
BRXA_RESP
(CICS によって) EIBRESP に設定される応答コード。これは出口を呼び出す前に CICS によってゼロに設定され、出口は通常の応答以外の応答が必要な場合にこの値を設定する必要があります。

返された値がこのコマンドに対して CICS が通常生成する値でない場合、CICS はトランザクション異常終了 (ABRN) を生成します。この値がゼロの場合、CICS 自身が EIBRESP 値を設定して状態を生成することができます。
BRXA_RESP2

(CICS によって) EIBRESP2 に設定される応答コード。これは出口を呼び出す前に CICS によってゼロに設定され、出口は通常の応答以外の応答が必要な場合にこの値を設定する必要があります。

CICS は指定された値とコマンドとの整合性をチェックしません。この値がゼロの場合、CICS 自身が EIBRESP 値を設定して状態を生成することができます。

BRXA_CPOSN
RECEIVE、CONVERSE、RECEIVE MAP の各コマンドについて (CICS によって) EIBCPOSN に設定されるカーソル位置。これは出口を呼び出す前に CICS によってゼロに設定され、ユーザー・トランザクションが EIBCPOSN の値を使用する場合は、出口がこの値を設定する必要があります。

BRXA_AID
RECEIVE、CONVERSE、RECEIVE MAP の各コマンドについて (CICS によって) EIBAID に設定されるアテンション ID (PF キー・コード)。これは出口を呼び出す前に CICS によって ENTER (X'7D') に設定され、ユーザー・トランザクションが EIBAID の値を使用する場合は、出口がこの値を設定する必要があります。出口は DFHAID コピーブックで定義された値を使用してこの値を設定できます (これらは 3270 AID 文字の EBCDIC 値です)。

BRXA_ERASE_INDICATOR
SEND、CONVERSE、SEND MAP、SEND TEXT、または SEND CONTROL の各コマンドで ERASE、ERASE ALTERNATE、または ERASE DEFAULT が指定されているかどうかを示すために (CICS によって) 設定される 1 文字の値。ブリッジ出口ルーチンが必要に応じてこの値をテストできるように、サポート対象のすべての言語について意味のある名前を含む定数が提供されています。

BRXA_LAST_INDICATOR
SEND コマンドで LAST が指定されているかどうかを示すための 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

BRXA_WAIT_INDICATOR
SEND、RETRIEVE、または ISSUE ERASEAUP で WAIT が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

BRXA_FMT_RESPONSE
このフィールドは、メッセージを読み書きするためにブリッジ出口ルーチンを呼び出す必要があることを CICS に指示するために、フォーマッターによって使用されます。
使用できる値は以下のとおりです。

BRXA_FMT_NONE
アクションは不要です。フォーマッターが要求を処理しました。

BRXA_FMT_OUTPUT_BUFFER_FULL
次のベクトルを追加するための領域がありません。ブリッジ出口ルーチンを呼び出してメッセージを書き込み、バッファーをクリアしてから、再度フォーマッターを呼び出してください。

BRXA_FMT_WRITE_MESSAGE
要求を実行するためにデータのフラッシュが必要でした。ブリッジ出口ルーチンを呼び出してメッセージを書き込んでください。

BRXA_FMT_REQUEST_NEXT_MESSAGE
フォーマッターがメッセージ内のデータをすべて処理しました。ブリッジ出口ルーチンを呼び出してメッセージを読み取ってから、再度フォーマッターを呼び出してください。

BRXA_FMT_READ_MESSAGE_NOWAIT
フォーマッターがメッセージ内のデータをすべて処理しました。次の入力を要求する前に、新規メッセージがあるかどうかを確認してください。
ブリッジ出口ルーチンを呼び出してメッセージを読み取ってから、再度フォーマッターを呼び出してください。

BRXA_READ_NOWAIT_ISSUED
このフィールドは、フォーマッターがこのコマンドについて brxa_fmt_read_message_nowait を既に返したかどうかをチェックするために、フォーマッターによって使用されます。

BRXA_NO
このコマンドについて brxa_fmt_read_message_nowait が返されて
いません。
BRXA_YES
このコマンドについて brxa_fmt_read_message_nowait が返され
ました。

BRXA_REQUEST_NEXT_ISSUED
このフィールドは、フォーマッターがこのコマンドについて
brxa_fmt_request_next_message を既に返したかどうかをチェックする
ために、フォーマッターによって使用されます。

BRXA_NO
このコマンドについて brxa_fmt_request_next_message が返されて
いません。
BRXA_YES
このコマンドについて brxa_fmt_request_next_message が返され
ました。

表 *30.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	48	BRXA_COMMAND_COMMON	
(0)	CHARACTER	8	BRXA_COMMAND_AREA_ EYECATCHER	
(8)	CHARACTER	2	BRXA_FUNCTION_CODE	
(A)	CHARACTER	2	BRXA_COMMAND_CODE	
(C)	CHARACTER	4	BRXA_USER_ABEND_CODE	
(10)	ADDRESS	4	BRXA_FROM_PTR	
(14)	FULLWORD	4	BRXA_FROM_LEN	
(18)	ADDRESS	4	BRXA_INTO_PTR	
(1C)	FULLWORD	4	BRXA_INTO_LEN	
(20)	HALFWORD	2	BRXA_RESP	
(22)	HALFWORD	2	BRXA_RESP2	
(24)	HALFWORD	2	BRXA_CPOSN	
(26)	CHARACTER	1	BRXA_AID	
(27)	CHARACTER	1	BRXA_ERASE_INDICATOR	
(28)	CHARACTER	1	BRXA_LAST_INDICATOR	
(29)	CHARACTER	1	BRXA_WAIT_INDICATOR	
new for CTS 1.3				
(2A)	CHARACTER	1	BRXA_FMT_RESPONSE	
(2B)	CHARACTER	1	BRXA_READ_NOWAIT_ ISSUED	
(2C)	CHARACTER	1	BRXA_REQUEST_NEXT_ ISSUED	
(2D)	CHARACTER	1	BRXA_SUPPORT_ACCUM	
(2E)	CHARACTER	2	*	

--

このコマンド域は、ブリッジの初期化時と終了時のアクションを
定義します。以下の 4 つの機能があります。

Init
この呼び出しの目的は、ブリッジ出口ルーチンが CICS にトランザク
ションを実行するためのさまざまなパラメーターを渡すことです。
この情報を取得するために、通常は BRDATA が使用されます。

この要求のトランザクション域と共通域に設定できる値は以下の
とおりです。

- BRXA_STARTCODE

- BRXA_LOAD_ADS_DESCRIPTOR

- BRXA_FACILITYLIKE

- BRXA_FACILITY_TOKEN

- BRXA_USER_ABEND_CODE

- BRXA_IDENTIFIER

- BRXA_FORMATTER

この呼び出しでは、リカバリー可能リソースを使用する要求は行う
ことができません。
Bind
この呼び出しの目的は、ブリッジ出口ルーチンが以降の呼び出しで
3270 要求に答えるためのデータを取得することです。

この呼び出しではリカバリー可能な要求を行うことができます。

TWA はブリッジ用のセットアップではないため、出口はこれを使用
できません。

この要求のトランザクション域と共通域に設定できる値は以下の
とおりです。

- BRXA_STARTCODE

- BRXA_LOAD_ADS_DESCRIPTOR

- BRXA_FACILITY_KEEP_TIME

- BRXA_USER_ABEND_CODE

- BRXA_IDENTIFIER

用語
この呼び出しの目的は、ユーザー・トランザクションが終了しつつ
あることをブリッジ出口ルーチンに通知することです。次のトラン
ザクションがユーザー・トランザクションによって指定されている
場合は、次のトランザクションも識別します。

ユーザー・トランザクションが異常終了した場合、この呼び出しは
行われません。

この呼び出しではリカバリー可能な要求を行うことができます。

この要求のトランザクション域と共通域に設定できる値は以下の
とおりです。

- BRXA_FACILITY_KEEP_TIME

- BRXA_USER_ABEND_CODE

異常終了
ユーザー・トランザクションが異常終了しつつある場合は、この呼び出しを行うことで、ブリッジ出口がリカバリー不可の要求を外部リソースに発行することができます。例えば、非同期点処理 MQPUT を MQ ブリッジに対して発行できます。

この呼び出しによって異常終了コードを変更することもできます。

この呼び出しではリカバリー可能な要求を行うことができません。

この要求のトランザクション域と共通域に設定できる値は以下のとおりです。他の値は無視されます。

- BRXA_FACILITY_KEEP_TIME

- BRXA_USER_ABEND_CODE

表 *31.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	48	BRXA_XM_COMMAND	
(0)	CHARACTER	48	*	
(30)	CHARACTER	0	*	

--

端末管理コマンド・インターフェースは、共通のコマンド・インターフェースをオーバーレイして、いくつかの端末管理固有のパラメーターを定義します。

サポートされるコマンドは、SEND、RECEIVE、および CONVERSE です。

端末管理固有のパラメーターは以下のとおりです。

BRXA_CTLCHAR
SEND コマンドおよび CONVERSE コマンドで CTLCHAR として渡される 3270 書き込み制御文字 (WCC)。コマンドで指定されていない場合は、デフォルト値 (X'C3'- キーボードのアンロック、MDT フラグのリセット) が出口に渡されます。
BRXA_BUFFER_INDICATOR
RECEIVE コマンドで BUFFER が指定されているかどうかを示すための 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

(CONVERSE では BUFFER を使用できません。変換プログラムによって診断されます)
BRXA_STRFIELD_INDICATOR
SEND コマンドまたは CONVERSE コマンドで STRFIELD が指定されているかどうかを示すための 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。
BRXA_DEFRESP_INDICATOR
SEND コマンドまたは CONVERSE コマンドで DEFRESP が指定されているかどうかを示すための 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。
BRXA_INVITE_INDICATOR
SEND コマンドで INVITE が指定されているかどうかを示すための 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこの

フィールドをテストするための定数が用意されています。

表 32.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	53	BRXA_TC_COMMAND	
(0)	CHARACTER	48	*	
(30)	CHARACTER	1	BRXA_CTLCHAR	
(31)	CHARACTER	1	BRXA_BUFFER_INDICATOR	
(32)	CHARACTER	1	BRXA_STRFIELD_ INDICATOR	
(33)	CHARACTER	1	BRXA_DEFRESP_ INDICATOR	
(34)	CHARACTER	1	BRXA_INVITE_INDICATOR	

--

BMS コマンド・インターフェースは、共通のコマンド・インターフェース
をオーバーレイして、いくつかの BMS 固有のパラメーターを定義します。

サポートされるコマンドは、SEND MAP、SEND TEXT、SEND CONTROL、
および RECEIVE MAP です。

BMS 固有のパラメーターは以下のとおりです。

BRXA_MAPSET
SEND MAP または RECEIVE MAP で指定されている (接尾部なしの) マップ・
セット名。
BRXA_MAP
SEND MAP または RECEIVE MAP で指定されているマップ名。
BRXA_ADS_DESCRIPTOR_PTR
BMS SEND MAP コマンドおよび RECEIVE MAP コマンドの ADS 記述子の
アドレス。ブリッジが BRXA でこの記述子をロードする必要があること
を示すフラグを設定している場合、およびこの記述子を含めるための
関連マップ・セットが再生成されている場合は、インターフェース・
コードによってこのパラメーターが設定されます。それ以外の場合は、
このポインターは 0 に設定されます。
BRXA_CURSOR
SEND MAP、SEND TEXT、または SEND CONTROL の各コマンドで指定
された CURSOR の位置を格納するハーフワードの値。これは 3270
画面上でのカーソルの配置場所を特定します。アプリケーションが
SEND MAP コマンドで CURSOR を値なしで指定している場合は、値 -1 が
渡されます。これはシンボリック・カーソルの位置決めが必要なことを
示しています。つまり、アプリケーション・データ構造内で、対応する
長さフィールドに値 -1 が指定されている最初のフィールドに、
カーソルを配置することを示しています。アプリケーションが SEND MAP
コマンドで CURSOR を指定していない場合は、値 -2 が渡されます。
BRXA_MSR_DATA
SEND MAP、SEND CONTROL、または SEND TEXT の各コマンドで MSR に
指定されている 4 文字の値。指定された値を出口がテストできるよう
に、コピーブック DFHMSRCA で定数が提供されています。

注: TYPETERM が MSRCONTROL(NO) に定義されているものとして BFB
が常に作成されることが想定できる場合は、このパラメーターを省略
できます。これは、MSRCONTROL(NO) が指定されている 3270 端末に
ついては、 BMS がコマンドで指定された MSR フィールドを無視する
からです。
BRXA_DATA_INDICATOR
SEND MAP コマンドで、DATAONLY または MAPONLY が指定されている
か、もしくはどちらも指定されていないかを示す 1 文字のフィールド。
有効は値は、「D」(DATAONLY)、「M」(MAPONLY)、または「N」(どちら

も指定されていない) で、出口がこのフィールドをテストするための定数が提供されています。(MAPONLY が指定されている場合は、アプリケーション・データ構造が存在しないため、FROM のポインターと長さがゼロになります。)
BRXA_ERASEAUP_INDICATOR
SEND MAP コマンドまたは SEND CONTROL コマンドで ERASAUP が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。
BRXA_FREEKB_INDICATOR
SEND MAP、SEND TEXT、または SEND CONTROL の各コマンドで FREEKB が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。
BRXA_ALARM_INDICATOR
SEND MAP、SEND TEXT、または SEND CONTROL の各コマンドで ALARM が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。
BRXA_MSR_INDICATOR
SEND MAP、SEND TEXT、または SEND CONTROL の各コマンドで MSR が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。
BRXA_FRSET_INDICATOR
SEND MAP コマンドまたは SEND CONTROL コマンドで FRSET が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。
BRXA_TEXT_TYPE
SEND TEXT コマンドで NOEDIT または MAPPED が指定されているかどうかを示す 1 文字のフィールド。有効な値は、「 」(NOEDIT と MAPPED のどちらも指定されていない)、「N」(NOEDIT が指定されている)、および「M」(MAPPED が指定されている) で、出口がこのフィールドをテストするための定数が提供されています。

表 *33.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	108	BRXA_BMS_COMMAND	
(0)	CHARACTER	48	*	
(30)	CHARACTER	7	BRXA_MAPSET	
(37)	CHARACTER	1	BRXA_MAPSET_INDICATOR	
(38)	CHARACTER	7	BRXA_MAP	
(3F)	CHARACTER	1	*	予約済み
(40)	ADDRESS	4	BRXA_ADS_DESCRIPTOR_ PTR	
(44)	HALFWORD	2	BRXA_CURSOR	
(46)	CHARACTER	4	BRXA_MSR_DATA	
(4A)	CHARACTER	1	BRXA_DATA_INDICATOR	
(4B)	CHARACTER	1	BRXA_ERASEAUP_ INDICATOR	
(4C)	CHARACTER	1	BRXA_FREEKB_INDICATOR	
(4D)	CHARACTER	1	BRXA_ALARM_INDICATOR	
(4E)	CHARACTER	1	BRXA_FRSET_INDICATOR	

表 33. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4F)	CHARACTER	1	BRXA_MSR_INDICATOR	
(50)	CHARACTER	1	BRXA_TEXT_TYPE	
(51)	CHARACTER	1	BRXA_ACCUM_INDICATOR	
(52)	CHARACTER	1	BRXA_RELEASE_ INDICATOR	
(53)	CHARACTER	1	BRXA_RETAIN_INDICATOR	
(54)	CHARACTER	4	BRXA_RELEASE_TRANSID	
(58)	ADDRESS	4	BRXA_PAGE_HEADER_PTR	
(5C)	FULLWORD	4	BRXA_PAGE_HEADER_LEN	
(60)	ADDRESS	4	BRXA_PAGE_TRAILER_PTR	
(64)	FULLWORD	4	BRXA_PAGE_TRAILER_LEN	
(68)	CHARACTER	1	BRXA_PAGE_HEADER_ PAGENO	
(69)	CHARACTER	1	BRXA_PAGE_TRAILER_ PAGENO	
(6A)	CHARACTER	2	*	

--

インターバル制御機能コマンド・インターフェースは、共通のコマンド・インターフェースをオーバーレイして、いくつかのインターバル制御機能固有のパラメーターを定義します。

サポートされているコマンドは RETRIEVE のみです。

インターバル制御機能固有のパラメーターは以下のとおりです。

BRXA_RTERMID
START コマンドで指定されている RTERMID の値。RETRIEVE コマンドの場合、これはブリッジ出口ルーチンが RTERMID の値を RETRIEVE の実行元アプリケーションに返すために設定できるフィールドです。
BRXA_RTRANSID
START コマンドで指定されている RTRANSID の値。RETRIEVE コマンドの場合、これはブリッジ出口ルーチンが RTRANSID の値を RETRIEVE の実行元アプリケーションに返すために設定できるフィールドです。
BRXA_QUEUE
START コマンドで指定されている QUEUE の値。RETRIEVE コマンドの場合、これは RETRIEVE の実行元アプリケーションが使用する QUEUE の値をブリッジ出口ルーチンが設定できるフィールドです。

表 34.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	64	BRXA_IC_COMMAND	
(0)	CHARACTER	48	*	
(30)	CHARACTER	4	BRXA_RTERMID	
(34)	CHARACTER	4	BRXA_RTRANSID	
(38)	CHARACTER	8	BRXA_QUEUE	

--

このコマンド域は、同期点および同期点ロールバックにおけるアクションを定義します。brxa_explicit は、この要求が明示的な EXEC CICS SYNCPOINT コマンドから発行されたものであるか、CICS によって生成された暗黙的な同期点であるかを示すために使用されます。このパラメーターは出口を起動する前に「Y」または「N」に設定され、出口がこのフィールドをテストするための定数が提供されています。ロールバックの有効な値は「Y」または「N」で、出口がこのフィールドをテストするための定数が用意されています。

表 *35.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	50	BRXA_SYNC_COMMAND	
(0)	CHARACTER	48	*	
(30)	CHARACTER	1	BRXA_EXPLICIT	
(31)	CHARACTER	1	BRXA_ROLLBACK	

--

このコマンド域は、メッセージを読み書きするためにブリッジ出口ルーチンが呼び出されたときのアクションを定義します。これらの機能は、ブリッジ出口ルーチンが初期化時にフォーマッターを指定した場合にのみ使用されます。

このコマンド域で定義される機能は以下のとおりです。

Init
この呼び出しの目的は、ブリッジ出口ルーチンが CICS にトランザクションを実行するためのさまざまなパラメーターを渡すことです。この情報を取得するために、通常は BRDATA が使用されます。

この要求のトランザクション域と共通域に設定できる値は以下のとおりです。

- BRXA_STARTCODE

- BRXA_LOAD_ADS_DESCRIPTOR

- BRXA_FACILITYLIKE

- BRXA_FACILITY_TOKEN

- BRXA_USER_ABEND_CODE

- BRXA_IDENTIFIER

表 *36.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	48	BRXA_MSG_COMMAND	
(0)	CHARACTER	48	*	

--

ADS 記述子は、BMS アプリケーション・データ構造 (アプリケーション・プログラムが SEND 要求および RECEIVE MAP 要求内のデータに対して使用する構造) を出口プログラムが解釈できるようにするために提供されます。この場合、コンパイル時に関連するコピーブックが出口プログラムに組み込まれている必要はありません。

ADS 記述子は、この記述子を含めるためにマップ・ロード・モジュールが再アセンブルされている場合にのみ使用可能です。CICS は、ブリッジ出口ルーチンの初期化呼び出しで brxa_load_ADS_descriptor 標識が brxa_yes に設定されている場合にのみ、この記述子を見つけようとします。

ADS 記述子には、マップについての一般情報を記載したヘッダー、および ADS で指定されているすべてのフィールド (マップ定義マクロ内のすべての名前付きフィールド) のフィールド記述子が含まれています。

ヘッダーを構成する情報は以下のとおりです。

ADSD_LENGTH
ADS 記述子の長さ
ADSD_EYECATCHER
これが ADS 記述子であることを識別するための目印 (「ADSD」)
ADSD_MAP_INDEX
マップ・セット内のマップの索引。これはマップに対応する HTML テンプレートを判別するために必要です。
ADSD_FIELD_COUNT
ADS 内のフィールドの数 (マップ定義マクロ内の名前付きフィールドの数)。OCCURS パラメーターを使用して定義された配列の各エレメントに対応する個別のフィールドはカウントされますが、グループ・フィールド (GRPNAME) のサブフィールドはカウントされません。フィールド・カウントがゼロになることもあり、その場合はヘッダーの後にフィールド記述子が指定されません。
ADSD_STRUCTURE_LENGTH
アプリケーション・データ構造の長さ。
ADSD_ATTRIBUTE_NUMBER
ADS の各フィールド内の拡張属性の数 (マップ定義の DSATTS で指定された属性の数)。
ADSD_ATTRIBUTE_TYPE_CODES

各フィールド内の属性タイプを示す 1 文字のコード。DSATTS から導出される順に表示されます

- C = COLOR

- P = PS

- H = HILIGHT

- V = VALIDN

- O = OUTLINE

- S = SOSI

- T = TRANSP

ADSD_MAP_JUSTIFY_HOR
マップ定義の JUSTIFY オペランドから取得したマップの水平位置調整。L (LEFT) または R (RIGHT)。
ADSD_MAP_JUSTIFY_VER
マップ定義の JUSTIFY オペランドから取得したマップの垂直位置調整。設定可能な値は F (FIRST)、L (LAST)、B (BOTTOM)、または空白 (垂直方向の JUSTIFY オペランドなし)。
ADSD_MAP_STARTING_LINE
マップの開始行。DFHMDI マクロの LINE オペランドから取得します ((LINE = NEXT の場合は値 255、LINE = SAME の場合は値 254)

ADSD_MAP_STARTING_COLUMN
マップの開始列。DFHMDI マクロの COLUMN オペランドから取得します ((COLUMN = NEXT の場合は値 255、COLUMN = SAME の場合は値 254)
ADSD_MAP_LINES
SIZE= オペランドから取得したマップ内の行数
ADSD_MAP_COLUMNS
SIZE= オペランドから取得したマップ内の列数
ADSD_WRITE_CONTROL_CHAR
CONTROL= オペランドから取得した 3270 エンコード WCC
ADSD_FIRST_FIELD
最初のフィールド記述子の開始点。ADSD_FIRST_FIELD のアドレスは、フィールド記述子のポインターの初期値として使用します (ただし ADSD_field_count が 0 の場合を除く)。

マップ内の各フィールドのフィールド記述子を構成するパラメーターは以下のとおりです。

ADSD_FIELD_NAME
空白が埋め込まれた接尾部なしのフィールド名
ADSD_FIELD_NAME_LEN
フィールド名の文字数
ADSD_OCCURS_INDEX
フィールド定義に対して OCCURS が指定されている場合は、配列の各エレメントに対応する個別のフィールド記述子が存在し、occurs_index は特定のフィールドの配列添字を示します。OCCURS が指定されていない場合は、occurs_index が 0 になります
ADSD_FIELD_OFFSET
ADS 内のフィールドのオフセット。オフセットは (ハーフワードの) 長さフィールドの先頭から始まり、フィールドのデータ部分のオフセットを判別するには、2 (長さフィールド) + 1 (3270 属性) + attribute_number (DSATTS で指定された拡張属性) を計算する必要があります
ADSD_FIELD_DATA_LEN
ADS の中のフィールドの長さ
ADSD_FIELD_JUSTIFY
指定されたデータの長さが ADS 内の長さを下回る場合に、データを左揃え (L) にするか右揃え (R) にするかを指定します
ADSD_FIELD_FILL_CHAR
ADS 内のフィールドの残りの部分を埋めるために使用される文字 (空白または「0」)。
ADSD_NEXT_FIELD
次のフィールド記述子の開始点。ADSD_NEXT_FIELD のアドレスは、フィールド記述子のポインターを更新するために使用します。

表 *37.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	ADS_DESCRIPTOR	
(0)	HALFWORD	2	ADSD_LENGTH	
(2)	CHARACTER	4	ADSD_EYECATCHER	
(6)	HALFWORD	2	ADSD_MAP_INDEX	
(8)	HALFWORD	2	ADSD_FIELD_COUNT	
(A)	HALFWORD	2	ADSD_STRUCTURE_LENGTH	
(C)	HALFWORD	2	ADSD_ATTRIBUTE_NUMBER	
(E)	CHARACTER	1	ADSD_ATTRIBUTE_TYPE_ CODES (12)	
(1A)	CHARACTER	1	ADSD_MAP_JUSTIFY_HOR	

表 37. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1B)	CHARACTER	1	ADSD_MAP_JUSTIFY_VER	
(1C)	HALFWORD	2	ADSD_MAP_STARTING_ LINE	
(1E)	HALFWORD	2	ADSD_MAP_STARTING_ COLUMN	
(20)	HALFWORD	2	ADSD_MAP_LINES	
(22)	HALFWORD	2	ADSD_MAP_COLUMNS	
(24)	CHARACTER	1	ADSD_WRITE_CONTROL_ CHAR	
(25)	CHARACTER	1	*	
(26)	CHARACTER	*	ADSD_FIRST_FIELD	

表 38.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	ADS_FIELD_DESCRIPTOR	
(0)	CHARACTER	32	ADSD_FIELD_NAME	
(20)	HALFWORD	2	ADSD_FIELD_NAME_LEN	
(22)	HALFWORD	2	ADSD_OCCURS_INDEX	
(24)	HALFWORD	2	ADSD_FIELD_OFFSET	
(26)	HALFWORD	2	ADSD_FIELD_DATA_LEN	
(28)	CHARACTER	1	ADSD_FIELD_JUSTIFY	
(29)	CHARACTER	1	ADSD_FIELD_FILL_CHAR	
(2A)	CHARACTER	*	ADSD_NEXT_FIELD	

--

表 39.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	ADS_LONG_DESCRIPTOR	
(0)	FULLWORD	4	ADSDL_LENGTH	
(4)	CHARACTER	4	ADSDL_EYECATCHER	
(8)	FULLWORD	4	ADSDL_MAP_INDEX	
(C)	FULLWORD	4	ADSDL_FIELD_COUNT	
(10)	FULLWORD	4	ADSDL_STRUCTURE_ LENGTH	
(14)	FULLWORD	4	ADSDL_ATTRIBUTE_ NUMBER	
(18)	CHARACTER	1	ADSDL_ATTRIBUTE_ TYPE_CODES (12)	
(24)	CHARACTER	1	ADSDL_MAP_JUSTIFY_HOR	
(25)	CHARACTER	1	ADSDL_MAP_JUSTIFY_VER	

表 *39.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(26)	CHARACTER	2	*	
(28)	FULLWORD	4	ADSDL_MAP_STARTING_ LINE	
(2C)	FULLWORD	4	ADSDL_MAP_STARTING_ COLUMN	
(30)	FULLWORD	4	ADSDL_MAP_LINES	
(34)	FULLWORD	4	ADSDL_MAP_COLUMNS	
(38)	CHARACTER	1	ADSDL_WRITE_CONTROL_ CHAR	
(39)	CHARACTER	3	*	
(3C)	CHARACTER	*	ADSDL_FIRST_FIELD	

表 *40.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	ADS_LONG_FIELD_ DESCRIPTOR	
(0)	CHARACTER	32	ADSDL_FIELD_NAME	
(20)	FULLWORD	4	ADSDL_FIELD_NAME_LEN	
(24)	FULLWORD	4	ADSDL_OCCURS_INDEX	
(28)	FULLWORD	4	ADSDL_FIELD_OFFSET	
(2C)	FULLWORD	4	ADSDL_FIELD_DATA_LEN	
(30)	CHARACTER	1	ADSDL_FIELD_JUSTIFY	
(31)	CHARACTER	1	ADSDL_FIELD_FILL_CHAR	
(32)	CHARACTER	2	*	
(34)	CHARACTER	*	ADSDL_NEXT_FIELD	

CDBLK - CONVDATA ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHCDBLK
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS CONVDATA Block.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1995
FUNCTION = CONVDATA インターフェース・ブロック
       このデータ域は、GDS コマンドの CONVDATA オプションで指定
       されます (LU6.2 の GDS コマンドについては、「CICS
       Distributed Transaction Processing Guide」を参照してください)。
       アプリケーション・プログラムには、この領域を定義する
       ためにアセンブラーまたは C バージョンのコピーブックを
       含めることができます。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
```

```
    MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
     DATA AREAS =
     CONTROL BLOCKS =
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-------------------------------------------------------------------
```

表 *41.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHCDBLK	CONVDATA ブロック
(0)	CHARACTER	1	CDBCOMPL	X'FF' データ完了
(1)	CHARACTER	1	CDBSYNC	X'FF' 同期点要求
(2)	CHARACTER	1	CDBFREE	X'FF' 解放要求
(3)	CHARACTER	1	CDBRECV	X'FF' 受信要求
(4)	CHARACTER	1	CDBSIG	X'FF' シグナル受信
(5)	CHARACTER	1	CDBCONF	X'FF' 確認要求
(6)	CHARACTER	1	CDBERR	X'FF' エラー受信
(7)	CHARACTER	4	CDBERRCD	受信したエラー・コード
(B)	CHARACTER	1	CDBSYNRB	X'FF' 同期ロールバック要求
(C)	CHARACTER	12	CDBRSVD	RESERVED

CFS6D - CFDT サーバー CF 統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHCFS6D
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (CFDT) Statistics for list structure.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1996, 2006
FUNCTION = リスト構造の使用およびアクセスに関する CF 統計。
LIFETIME = N/A
STORAGE CLASS = N/A
LOCATION = N/A
       N/A
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 *42.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCFS6D	CF リスト構造統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S6 (0)	レコードの開始
(0)	HALFWORD	2	S6LEN	データ域の長さ
(0)	.111 111.		S6IDE	「0126」リスト構造統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S6ID	リスト構造統計 ID

表 42. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	1		S6VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	S6DVERS	リスト構造統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
カップリング・ファシリティー・リスト構造の状況情報				
(8)	CHARACTER	16	S6NAME (0)	リスト構造のフルネーム
(8)	CHARACTER	8	S6PREF	構造名の最初の部分
(10)	CHARACTER	8	S6POOL	構造名のプール名のパート
(18)	CHARACTER	16	S6CNNAME (0)	構造への接続名
(18)	CHARACTER	8	S6CNPREF	接続名の接頭部
(20)	CHARACTER	8	S6CNSYSN	CVTSNAME からの独自の MVS システム名
(28)	ADDRESS	4	S6SIZE	構造サイズ (4K ページ)
(2C)	ADDRESS	4	S6SIZEMX	最大サイズ (4K ページ)
(30)	FULLWORD	4	S6HDRS	リスト・ヘッダーの最大数。
(34)	FULLWORD	4	S6HDRSCT	制御リストで使用されるヘッダー
(38)	FULLWORD	4	S6HDRSTD	テーブル・データで使用可能なヘッダー
(3C)	FULLWORD	4	S6ELEMLN	フルワードで示されるデータ・エレメントのサイズ
(40)	ADDRESS	4	S6ELEMPW	2 のべき乗で示されるデータ・エレメントのサイズ
(44)	ADDRESS	4	S6ELEMPE	エントリー当たりの最大エレメント数 (32K の場合)
(48)	FULLWORD	4	S6ELEMRT	エントリーのエレメント側: エレメント率
(4C)	FULLWORD	4	S6ENTRRT	エントリーのエントリー側: エレメント率
使用状況の統計。 エントリーおよびエレメントの使用状況の統計。 最大値が ALTER の影響を受ける可能性があるため、最大使用回数だけでなく、最小フリー・カウントも保持されることに注意してください。				
(50)	FULLWORD	4	S6ENTRCT	現在使用中のエントリー数
(54)	FULLWORD	4	S6ENTRHI	使用中のエントリーの最大数
(58)	FULLWORD	4	S6ENTRLO	フリー・エントリーの最小数
(5C)	FULLWORD	4	S6ENTRMX	IXLCONN によって返されるエントリーの最大数
(60)	FULLWORD	4	S6ELEMCT	現在使用中のエレメント数

表 42. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(64)	FULLWORD	4	S6ELEMHI	使用中のエレメントの最大数
(68)	FULLWORD	4	S6ELEMLO	フリー・エレメントの最小数
(6C)	FULLWORD	4	S6ELEMMX	IXLCONN により戻されるエレメントの最大数
IXLLIST 要求によって返されるリスト・エントリー数。 リストがフリーから使用済みに移動されると (その逆の場合も)、 IXLLIST はターゲット情報のみを返すため、多くの場合、 カウントが若干不整合になることに注意してください。				
(70)	DBL WORD	8	S6USEVEC (0)	使用ベクトル、5 組のワード
(70)	FULLWORD	4	S6USEDCT	使用されているリストのエントリーの数
(74)	FULLWORD	4	S6USEDHI	使用されているリストの最大エントリー数
(78)	FULLWORD	4	S6FREECT	フリー・リストのエントリーの数
(7C)	FULLWORD	4	S6FREEHI	フリー・リストの最大エントリー数
(80)	FULLWORD	4	S6INDXCT	テーブル・インデックス内のエントリーの数
(84)	FULLWORD	4	S6INDXHI	テーブル・インデックス内のエントリーの最高数
(88)	FULLWORD	4	S6APPLCT	APPLID リスト内のエントリーの数
(8C)	FULLWORD	4	S6APPLHI	APPLID リスト内のエントリーの最高数
(90)	FULLWORD	4	S6UOWLCT	UOW リスト内のエントリーの数
(94)	FULLWORD	4	S6UOWLHI	UOW リスト内のエントリーの最高数
カップリング・ファシリティー入出力統計。 CF 要求の主なタイプごとの統計。				
(98)	FULLWORD	4	S6RDICT	表索引エントリー読み取り
(9C)	FULLWORD	4	S6WRICT	表索引エントリー書き込み
(A0)	FULLWORD	4	S6RWICT	表索引エントリー再書き込み
(A4)	FULLWORD	4	S6DLICT	表索引エントリー削除
(A8)	FULLWORD	4	S6CRLCT	リストの作成
(AC)	FULLWORD	4	S6MDLCT	リストの変更
(B0)	FULLWORD	4	S6DLLCT	リストの削除 (全体の削除ごとに 1)。

表 42. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B4)	FULLWORD	4	S6RDDCT	データ項目読み取り
(B8)	FULLWORD	4	S6WRDCT	データ項目書き込み
(BC)	FULLWORD	4	S6RWDCT	データ項目再書き込み
(C0)	FULLWORD	4	S6DLDCT	データ項目削除
(C4)	FULLWORD	4	S6INLCT	データ・リストの問い合わせ
(C8)	FULLWORD	4	S6RDMCT	メッセージ・キューの読み取り
(CC)	FULLWORD	4	S6WRMCT	メッセージ・キューへの書き込み
(D0)	FULLWORD	4	S6RDUCT	UOW エントリーの読み取り
(D4)	FULLWORD	4	S6WRUCT	UOW エントリーの書き込み
(D8)	FULLWORD	4	S6RWUCT	UOW エントリーの再書き込み
(DC)	FULLWORD	4	S6DLUCT	UOW エントリーの削除
(E0)	FULLWORD	4	S6RDACT	読み取り APPLID エントリー
(E4)	FULLWORD	4	S6WRACT	書き込み APPLID エントリー
(E8)	FULLWORD	4	S6RWACT	再書き込み APPLID エントリー
(EC)	FULLWORD	4	S6DLACT	削除 APPLID エントリー
Statistics for internal CF requests.				
(F0)	FULLWORD	4	S6RRLCT	全データ長に対し再読み取りされたエントリー
(F4)	FULLWORD	4	S6ASYCT	非同期要求の数
内部応答値によって索引付けされた IXLLIST 完了統計。				
(F8)	FULLWORD	4	S6RSP1CT	通常応答、すべて OK
(FC)	FULLWORD	4	S6RSP2CT	データに対してバッファーの長さが短すぎたため、フルサイズの再読み取りが必要です
(100)	FULLWORD	4	S6RSP3CT	一致するエントリーが見つかりませんでした。索引でテーブルが見つからなかったか、テーブル内にレコードが見つからなかったことを示しています

表 42. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(104)	FULLWORD	4	S6RSP4CT	エントリーのバージョンが一致しませんでした。エントリーが別のシステムによって更新されたか、エントリーを作成しようとしたときに重複するエントリーが存在していたことを示しています
(108)	FULLWORD	4	S6RSP5CT	テーブルの状況が更新されたため、リスト権限の比較が一致しませんでした。
(10C)	FULLWORD	4	S6RSP6CT	最大リスト・キーに達しました。リストに応じて、テーブルの最大サイズに到達したか、テーブルの最大数に到達したことを示しています
(110)	FULLWORD	4	S6RSP7CT	リスト構造はスペース不足です
(114)	FULLWORD	4	S6RSP8CT	上記で説明されていない IXLLIST 戻りコードが発生しました
(118)	FULLWORD	4	S6RSP9CT	再ビルド中など、一時的に使用不可な構造
(118)		0	S6END	"*"
(118)		0	S6CLEN	「*-S6LEN」 この DSECT の長さ

CFS7D - CFDT サーバー表統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHCFS7D
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (CFDT) Statistics for table accesses.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1996
FUNCTION = 表アクセスに関する CF 統計。
LIFETIME = N/A
STORAGE CLASS = N/A
LOCATION = N/A
       N/A
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 43.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCFS7D	CF 表アクセス統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S7 (0)	レコードの開始
(0)	HALFWORD	2	S7LEN	データ域の長さ
(0)	.111 1111		S7IDE	「0127」表アクセス統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S7ID	表アクセス統計 ID
(2)	1		S7VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	S7DVERS	表アクセス統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
Coupling facility data table access statistics.				
(8)	CHARACTER	16	S7TABLE	スペースが埋め込まれたテーブル名
Statistics vector.				
(18)	BITSTRING	60	S7STATS (0)	統計ベクトル
Table control request statistics.				
(18)	FULLWORD	4	S7OCOPEN	表オープン
(1C)	FULLWORD	4	S7OCCLOS	表クローズ
(20)	FULLWORD	4	S7OCSET	設定された表属性数
(24)	FULLWORD	4	S7OCDELE	表削除
(28)	FULLWORD	4	S7OCSTAT	表統計取り出し
Table access request statistics.				
(2C)	FULLWORD	4	S7RQPOIN	Point (ポイント)
(30)	FULLWORD	4	S7RQHIGH	最高位キー返却
(34)	FULLWORD	4	S7RQREAD	読み取り (更新のための読み取りを含む)
(38)	FULLWORD	4	S7RQRDDL	読み取りと削除
(3C)	FULLWORD	4	S7RQUNLK	アンロック
(40)	FULLWORD	4	S7RQLOAD	Load
(44)	FULLWORD	4	S7RQWRIT	書き込み (新規レコード)
(48)	FULLWORD	4	S7RQREWR	再書き込み
(4C)	FULLWORD	4	S7RQDELE	削除
(50)	FULLWORD	4	S7RQDELM	複数削除
(50)	.1.1 .1..		S7END	"*"
(50)	.1.1 .1..		S7CLEN	「*-S7LEN」この DSECT の長さ

CFS8D - CFDT サーバー要求統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHCFS8D
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (CFDT) Request statistics.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1996
FUNCTION = CF データ表サーバー要求統計
LIFETIME = N/A
STORAGE CLASS = N/A
LOCATION = N/A
       N/A
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
```

表 *44.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCFS8D	CFDT 要求統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S8 (0)	レコードの開始
(0)	HALFWORD	2	S8LEN	データ域の長さ
(0)	1...		S8IDE	「0128」サーバー要求統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S8ID	サーバー要求統計 ID
(2)	1		S8VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	S8DVERS	サーバー要求統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
Statistics vector.				
(8)	BITSTRING	88	S8STATS (0)	統計ベクトル
Total table control request statistics for all tables.				
(8)	FULLWORD	4	S8OCOPEN	表オープン
(C)	FULLWORD	4	S8OCCLOS	表クローズ
(10)	FULLWORD	4	S8OCSET	設定された表属性数
(14)	FULLWORD	4	S8OCDELE	表削除
(18)	FULLWORD	4	S8OCSTAT	表統計取り出し
Total table access request statistics for all tables.				
(1C)	FULLWORD	4	S8RQPOIN	レコードへのポイント
(20)	FULLWORD	4	S8RQHIGH	最高位キー返却
(24)	FULLWORD	4	S8RQREAD	レコードの読み取り (更新のための読み取りを含む)
(28)	FULLWORD	4	S8RQRDDL	レコードの読み取りと削除
(2C)	FULLWORD	4	S8RQUNLK	レコードのアンロック
(30)	FULLWORD	4	S8RQLOAD	初期ロード時のレコードのロード

表 44. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(34)	FULLWORD	4	S8RQWRIT	新規レコード書き込み
(38)	FULLWORD	4	S8RQREWR	既存レコードの再書き込み
(3C)	FULLWORD	4	S8RQDELE	レコード削除
(40)	FULLWORD	4	S8RQDELM	複数レコード削除
Total inquire table statistics.				
(44)	FULLWORD	4	S8IQINQU	表照会
Total recovery control request statistics.				
(48)	FULLWORD	4	S8SPPREP	作業単位をコミットするための準備
(4C)	FULLWORD	4	S8SPRETA	作業単位用のロックの維持
(50)	FULLWORD	4	S8SPCOMM	作業単位のコミット
(54)	FULLWORD	4	S8SPBACK	作業単位のバックアウト
(58)	FULLWORD	4	S8SPINQU	作業単位についての照会
(5C)	FULLWORD	4	S8SPREST	リカバリー可能接続の再開
(5C)	.11.		S8END	"*"
(5C)	.11.		S8CLEN	「*-S8LEN」この DSECT の長さ

CFS9D - CFDT サーバー・ストレージ統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHCFS9D
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (CFDT) Statistics for server storage.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1996, 2002
FUNCTION = サーバーの主ストレージの使用に関する CF 統計。
LIFETIME = N/A
STORAGE CLASS = N/A
LOCATION = N/A
       N/A
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 45.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCFS9D	CF 主ストレージ統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S9 (0)	レコードの開始
(0)	ADDRESS	2	S9LEN	データ域の長さ
(0)	1... ...1		S9IDE	「0129」CF DT 主ストレージ統計マスク

表 45. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	ADDRESS	2	S9ID	CF DT 主ストレージ統計 ID
(2)	1		S9VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	ADDRESS	1	S9DVERS	CF DT 主ストレージ統計バージョン
(5)	BITSTRING	3		予約
これらは、プール AXMPGANY およびプール AXMPGLOW に対し、AXM ページ・プール管理ルーチンによって返される統計です。これらのプールのストレージは、4K を下限とした、4K ページの倍数で割り振られます。LIFO スタック・ストレージのセグメントに対して最も頻繁に使用されます。ストレージは、最初にビットマップを使用してプールから割り振られます。より高速な割り振りの場合、通常、フリー域はプールに返されませんが、フリー域のサイズ (1 から 32 ページ) に応じてフリー・チェーンのベクトルに追加されます。ストレージが獲得されると、プール・ビットマップに移動する前にこのベクトルがチェックされます。適切なサイズのフリー域がない場合やプールに十分なストレージが残っていない場合は、最小の端から始まり、十分な大きさの領域が作成されるまで、ベクトルのフリー域がプールに書き戻されます。このアクションは、圧縮の試行として統計に現れます。この時点で要求を満たすストレージがない場合、要求は失敗します。				
Statistics for LOC=ANY storage pool.				
(8)	CHARACTER	8	S9ANYNAM	プール名 AXMPGANY
(10)	FULLWORD	4	S9ANYSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(14)	ADDRESS	4	S9ANYPTR	ストレージ・プール域のアドレス
(18)	FULLWORD	4	S9ANYMX	ストレージ・プール内の合計ページ数
(1C)	FULLWORD	4	S9ANYUS	プール内で使用されているページの数
(20)	FULLWORD	4	S9ANYFR	プール内のフリー・ページ数
(24)	FULLWORD	4	S9ANYLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(28)	FULLWORD	4	S9ANYRQG	ストレージ GET 要求数
(2C)	FULLWORD	4	S9ANYRQF	ストレージ FREE 要求数
(30)	FULLWORD	4	S9ANYRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(34)	FULLWORD	4	S9ANYRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数
Statistics for LOC=BELOW storage pool.				
(38)	CHARACTER	8	S9LOWNAM	プール名 AXMPGLOW
(40)	FULLWORD	4	S9LOWSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(44)	ADDRESS	4	S9LOWPTR	ストレージ・プール域のアドレス

表 45. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(48)	FULLWORD	4	S9LOWMX	ストレージ・プール内の合計ページ数
(4C)	FULLWORD	4	S9LOWUS	プール内で使用されているページの数
(50)	FULLWORD	4	S9LOWFR	プール内のフリー・ページ数
(54)	FULLWORD	4	S9LOWLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(58)	FULLWORD	4	S9LOWRQG	ストレージ GET 要求数
(5C)	FULLWORD	4	S9LOWRQF	ストレージ FREE 要求数
(60)	FULLWORD	4	S9LOWRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(64)	FULLWORD	4	S9LOWRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数
(64)	.11. 1...		S9END	"*"
(64)	.11. 1...		S9CLEN	「*-S9LEN」この DSECT の長さ

CLT - コマンド・リスト・テーブル

```
MACRO NAME = DFHCLT
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS XRF Command List Table entry macro
FUNCTION =
      このマクロは CICS XRF で使用されるコマンド・リスト・テーブ
      ル (CLT) を定義します。
EXTERNAL REFERENCES =
       XRF Takeover Initiation program, DFHWTI
   MACROS (Macro pass) =
       DFHSYS - set globals
       DFHPRMCK - operand syntax checking
       DFHSMPT - generate SMP control statements
       DFHCOVER - generate cover pages
       DFHVM - generate version etc. constants
   ROUTINES (Generated code) =
       none
   DATA AREAS (Generated code) =
       DFHCLTDS (DSECT name)
   CONTROL BLOCKS (Generated code) =
       none
 +++ COMMAND LIST TABLE
                        ENTRY FORMAT
       この CLT には以下のものが含まれています。
         o 代替 CICS によるアクティブ CICS のテークオーバー時
             に発行される MVS システム・オペレーター・コマンドおよび WTO。
         o 使用されている JES システムの識別データ。
         o テークオーバーの権限を検証するために使用されるデータ。
       CLT ロード・モジュールが APF 許可ライブラリー内にリンク・
       エディットされています。
       テークオーバー時には、MVS システム・オペレーター・
       コマンドを使用してアクティブ CICS を終了し、CLT で指定された
       コマンド (MRO 関連システムにテークオーバーを要求するコマンド
       など) を発行するために、代替 CICS が XRF テークオーバー開始
       プログラムを呼び出します。
```

表 *46.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCLTDS	CLT DSECT
TYPE=INITIAL の場合の生成フィールド				
(0)	CHARACTER	1		予約
(1)	BITSTRING	1	CLTIVER	CLT のバージョン
(1)	1		CLTIVER1	"X'01'" ..バージョン 1
(2)	BITSTRING	1	CLTIJESX	JES のタイプ
(2)	.... ..1.		CLTIJES2	"X'02'" ..JES2
(2)	11		CLTIJES3	"X'03'" ..JES3
(3)	CHARACTER	1	CLTIJCHR	JES 識別文字
(4)	ADDRESS	4	CLTIIND1	索引 1 のアドレス
(4)	.... 1...		CLTJTAB	「*」JES システムの ID
(8)	CHARACTER	4	CLTJMVS	MVS システムの ID
(C)	CHARACTER	4	CLTJJESN	JES2 または JES3 サブシステム名
(C)	...1. ...		CLTJJES	"*"
(10)	CHARACTER	1	CLTJJ2ID	JES2 共用スプール・メンバー番号
(10)	.... 1..1		CLTJTBL2	「*-CLTJTAB」JES2 のテーブル・エントリーの長さ
(10)	CHARACTER	8	CLTJJ3ID	MAINPROC 上の JES3 名
(10)	...1. ...		CLTJTBL3	「*-CLTJTAB」JES3 のテーブル・エントリーの長さ

TYPE=LISTSTART の場合の生成フィールド

表 *47.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	CLTI1DS	CLT 索引 1 DSECT
Index 1 entry				
(0)	CHARACTER	4	CLT1END (0)	索引 1 の終わりの場合はゼロ
(0)	CHARACTER	8	CLT1SAPL	代替の特定のアプリケーション ID
(8)	CHARACTER	8	CLT1CANN	終了コマンド上のジョブ名
(10)	ADDRESS	4	CLT1ADI2	これの索引 2 のアドレス
(10)	...1 .1..		CLT1LEN	「*-CLTI1DS」索引 1 エントリーの長さ

TYPE=COMMAND および TYPE=WTO の場合の生成フィールド

表 *48.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	CLTCDS	CLT COMMAND/WTO エントリー DSECT
(0)	BITSTRING	1	CLTCTYPE	エントリー・タイプ
(0)	1		CLTCCOM	「X'01'」Type=COMMAND
(0)	.... ..1.		CLTCWTO	「X'02'」Type=WTO
(1)	BITSTRING	1	CLTCCEC	CEC 標識
(1)	1		CLTCCSAM	"X'01'" .同一
(1)	.... ..1.		CLTCCSEP	"X'02'" .個別
(2)	CHARACTER	1	CLTCDATA (0)	
TYPE=COMMAND				
(2)	BITSTRING	1	CLTCCOML	コマンドの長さ
(3)	CHARACTER	1	CLTCTEXT (0)	コマンド・テキストの先頭
TYPE=WTO				
(2)	CHARACTER	1	(2)	予約
(4)	ADDRESS	4	CLTCADDR	WTO MF=L のアドレス

表 *49.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	CLTI2DS	CLT 索引 2 DSECT
Index 2 entry				
(0)	ADDRESS	4	CLT2ADDR	COMMAND/WTO エントリーのアドレス
(0)	.... .1..		CLT2LEN	「*-CLTI2DS」索引 2 エントリーの長さ

MCTDR - モニター辞書エントリー

表 *50.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DICTNTRY	

```
MACRO NAME = DFHMCTDR
DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA Monitoring Dictionary entry
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2017
FUNCTION = モニター辞書エントリーをマップするためのフィールド
           定義。
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = none
ATTRIBUTES = none
```

表 *51.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	8	CMODNAME	NAME OF OWNER
(8)	CHARACTER	1	CMODTYPE	OBJECT-TYPE 'S' = CLOCK 'A' = COUNT 'C' = BYTE-STRING 'T' = TIMESTAMP (STCK FORMAT) 'P' = PACKED-DECIMAL FIELD
(9)	CHARACTER	3	CMODIDNT	NUMERIC ID. WITHIN OBJECT-TYPE
(C)	HALFWORD	2	CMODLENG	LENGTH OF OBJECT
(E)	BITSTRING	2	CMODCONN	ASSIGNED CONNECTOR
(10)	BITSTRING	2	CMODOFST	ASSIGNED OFFSET
(12)	CHARACTER	8	CMODHEAD	INFORMAL NAME
(12)	...1 1.1.		CMODNEXT	"*"

CRB - 領域間ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHCRBPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Cross Region Block
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1992
FUNCTION =
     この DSECT は、CICS 領域間通信機能によって使用される
     CICS 領域ブロックを記述します。
     このブロックは、他領域との個別のリンクのアクティビ
     ティーを制御するのではなく、領域間アクティビティー
     をグローバル・レベルで制御するために使用されます。
     CICS と他領域との間の個別の「会話」を制御する
     ブロックは、会話型 TCTTE (TCT 内の「ISLINK」システ
     ム・エントリーに書き込まれる) です。
     CRB は、この機能が (開始プログラム DFHCRSP に
     よって) 開始されたときに割り振られ、この機能が
     (IS LOGOFF コマンドを通じて) シャットダウンされたと
     きに解放されます。
     このブロックには、特に領域間 SVC (DFHIRCP) との通信
     に必要な引数リストなどの情報が含まれています。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
  CONTROL BLOCKS =
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-------------------------------------------------------------------
```

表 52.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	112	DFHCRBDS	
(0)	CHARACTER	8	CRBEYE	目印
(8)	FULLWORD	4	CRBSVCLS	SVC 用リストのフルワードの位置合わせ
(C)	CHARACTER	40	CRBSVCSB	SVC 用サブリスト
(34)	ADDRESS	4	*	予約
(38)	FULLWORD	4	CRBUSID	CICS に割り振られた SVC ユーザー ID
(3C)	ADDRESS	4	CRBSLCB	SVC の SLCB 制御ブロックのアドレス
(40)	CHARACTER	8	CRBIMQTK	キュー・マネージャー用の即時キュー・トークン
(48)	CHARACTER	8	CRBDLQTK	キュー・マネージャー用の遅延キュー・トークン
(50)	CHARACTER	8	CRBSTASV	STAE の REGS 13、14 の保存
(50)	FULLWORD	4	*	REGS 13
(54)	FULLWORD	4	*	REGS 14
(58)	HALFWORD	2	CRBSVCIN	領域間 SVC の起動命令
(5A)	CHARACTER	2	*	予約
(5C)	BIT(8)	1	CRBFLG1	フラグ・バイト
(5C)	1...		*	80、予約
(5C)	.1..		CRBSCSMT	40、CSNC での CSMT に対する「QUIESCE COMPLETE」メッセージの抑止。(このビットは領域間 FCLY が STP または SRP によって中止されたときに設定されます)
(5C)	..1.		*	20、予約
(5C)	...1. ...		*	10、予約
(5C)	.... 1...		CRBABND	08、CSNC の異常終了 - NRML SHUT 発行不可、STOPNML
(5D)	CHARACTER	3	*	位置合わせ
(60)	ADDRESS	4	*	予約
(64)	ADDRESS	4	CRBDSTOK	作業出口の DS トークン
(68)	CHARACTER	8	CRBMPTOK	MP 規則トークン

CSA - 共通システム域生成プログラム

```
                    CONTROL BLOCK NAME = DFHCSAPS
                    MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHCSAD
                    DESCRIPTIVE NAME = CICS TS COMMON SYSTEM AREA GENERATOR.
                         Licensed Materials - Property of IBM
                          Restricted Materials of IBM
                         5655-Y04
                         (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2018
                    FUNCTION =
                              DFHCSAPS は CICS 共通システム域用の DSECT を生成
                              します。
                    NOTES :
                     DEPENDENCIES = S/370
                     RESTRICTIONS = NONE
                     REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE
                     PATCH LABEL = NOT APPLICABLE
                     MODULE TYPE = MACRO
                     MODULE SIZE = NOT APPLICABLE
                     ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE
                    MACROS : DFHAFCD, DFHEJECT, DFHPRINT, DFHSYS
               D
                         R49845 680 120601 HDLVDNM: Add new ACD subpool for ICEs
                         R64250 690 130516 HDIDNCS: FE flags status report
                         R75134 690 121009 HDLVDNM: Add new ACD subpool for 2 ICEs
                        PI50363 660 150501 HDDLCRP : BMS 3270 Protection
                        R110014 710 160615 HDFVGMB : Rename MQINI to MQMON
                        R109931 710 161123 HDDLCRP : BMS 3270 Protection
                   ------------------------------------------------------------------
                        R147329 720 180426 HD3BADW: Add aidThreshold policy token
                        R147938 720 180712 HDAFDRB: Add PLT programs area
                    dummy change for apar pq48275
```

表 *53.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	452	DFHCSADS	セクション - CSA
(0)	CHARACTER	0	DFHCSABA	共通システム域開始アドレス
(0)	FULLWORD	4	CSAOSRSA (18)	制御システムのレジスター域
(48)	CHARACTER	0	CSASOSI	ストレージ不足の標識
(48)	BIT(8)	1	CSASSI1	システム・シグナルの標識 1
(48)	1...		*	予約
(48)	.1..		CSAFTCAB	RMI 強制 TCA が 16M 未満
(48)	..1.		CSASDTRN	SDTRAN が開始されました
(48)	...1. ...		CSAQUIES	最終の静止段階
(48)	.... 1...		CSASITRM	SIT RM が処理されました
(48)	.... .1..		*	予約
(48)	.... ..1.		CSACSDOP	始動時に CSD がオープン状態
(48)	1		CSASOSON	ストレージ不足状態
(49)	CHARACTER	0	CSAKCMI	最大タスク数の標識

表 53. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(49)	BIT(8)	1	CSASSI2	システム・シグナル標識 2 の状態
(49)	1...		CSASTIM	システム終了標識マスク
(49)	.1..		CSAFNLTM	最終終了段階通知マスク
(49)	..1.		CSATCSCN	TCP 完全スキャンが必要
(49)	...1. ...		CSAPLTPI	PLTPI 段階が完了しました
(49)	.... 1...		CSATCPQM	端末管理静止タスク
(49)	.... .1..		CSATQIM	トランザクション静止標識マスク
(49)	.... ..1.		CSAMXTON	最大タスク標識の状態
(49)	1		CSATCPEV	TCP-KCP 保留イベント。
(4A)	CHARACTER	2	*	予約
(4C)	ADDRESS	4	CSAQRTCA	使用不可: スレッド・セーフではありません。以前 -> 現在のタスクの TCA。現在はフェッチ保護アドレスが含まれています。
(50)	CHARACTER	4	CSATODP	時刻。HHMMSSTC 形式のパック整数 (HH は時間、MM は分、SS は秒、T は 10 分の 1 秒、C は正符号)。
(54)	ADDRESS	4	CSAICEBA	インターバル制御エレメント (ICE) チェーン開始アドレス
(58)	HALFWORD	2	CSAICSIC	デフォルトの DTIMOUT インターバル (秒単位)。
(5A)	BIT(8)	1	CSADATFT	日付形式の標識
(5A)	1111 1...		*	予約
(5A)	.... .1..		CSADATFY	YYMMDD 形式
(5A)	.... ..1.		CSADATFD	DDMMYY 形式
(5A)	1		CSADATFM	MMDDYY 形式
(5B)	BIT(8)	1	CSAICIND	インターバル制御機能の標識
(5B)	1...		*	予約
(5B)	.1..		*	予約
(5B)	..1.		CSALSADD	うるう秒調整
(5B)	...1. ...		CSAICMNR	自動リセットの標識
(5B)	.... 1...		CSAICIMM	自動リセット時刻になったらすぐ
(5B)	.... .1..		CSAICRIP	リセットが進行中
(5B)	.... ..1.		CSAICITP	調整タスク保留中マスク

表 53. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5B)	1		CSAICIAJ	時刻調整マスク
(5C)	FULLWORD	4	CSATADJT	時刻調整の値。オペレーティング・システムの時刻と CICS の時刻との差異を 300 分の 1 秒単位で表した値。
(60)	CHARACTER	4	CSACTODB	現在時刻。最下位ビットが 100 分の 1 秒を表す 2 進整数。
(60)	FULLWORD	4	CSACSCC	共通システム制御クロック
(64)	FULLWORD	4	CSASBTI	3 つの上位バイトでシステム・パーティション/領域出口のタイマー・インターバルが 300 分の 1 秒単位 (CICS のタイマー単位) で表わされています。
(68)	ADDRESS	4	CSAEITHG	HIRED GUN テーブルのアドレス
(6C)	FULLWORD	4	CSASITOD	システム初期設定時刻 (バイナリー秒単位)。
(70)	BIT(8)	1	CSACPSM	CPSM が使用
(70)	1...		CSAONE	PK37813 が適用されます
(70)	.111 1111		*	予約
(71)	BIT(8)	1	CSACPSMW	CPSM/WU コンポーネントのフラグ
(71)	1...		CSACPSML	LMAS エージェントが開始されました
(71)	.1..		CSACPSMR	RMAS エージェントが開始されました
(71)	..1.		CSACPSMT	MAS TRUE が有効
(71)	...1. ...		CSACPSMD	デバッグ TRUE
(71)	 1111		*	予約
(72)	CHARACTER	2	CSALSO	うるう秒オフセット
(74)	ADDRESS	4	CSAPLBA	パーティション下限アドレス
(78)	ADDRESS	4	CSAPUBA	パーティション上限アドレス
(7C)	CHARACTER	4	CSAJYDP	0CYYDDDS 形式のパック整数 (YY は年、DDD は日、C は世紀標識 (0=1900、1=2000、2=2100 など) S は正符号)。
(80)	ADDRESS	4	CSASPFPA	特殊なフェッチ保護ストレージ域のアドレス

表 53. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(84)	BIT(8)	1	CSATRMF1	トレース・システム・マスター・フラグ
(84)	1...		CSATRMAS	トレース・マスター・フラグ。オンの場合、個別のフラグに従ってシステム・エントリーおよびユーザー・エントリーのトレースが行われます
(84)	.1..		CSATRSYS	システム・マスター・フラグ。オンの場合、システム・エントリーがトレースされます
(84)	..1.		CSATRUSE	ユーザー・マスター・フラグ。オンの場合、ユーザー・エントリーがトレースされます
(84)	...1 11..		*	予約
(84)	.... ..1.		CSATRFEP	FEPI のトレース
(84)	1		*	予約
(85)	BIT(8)	1	CSATRMF2	トレース・システム選択フラグ
(85)	1...		CSATRMKC	タスク制御のトレース
(85)	.1..		CSATRMSC	ストレージ管理のトレース
(85)	..1.		CSATRMPC	プログラム制御のトレース
(85)	...1. ...		CSATRMIC	インターバル制御機能のトレース
(85)	.... 1...		CSATRMDC	ダンプ管理のトレース
(85)	.... .1..		CSATRMFC	ファイル制御、DL/I のトレース
(85)	.... ..1.		CSATRMTD	一時データのトレース
(85)	1		CSATRMRI	RMI レベル 1 のトレース
(86)	BIT(8)	1	CSATRMF3	トレース・システム選択フラグ
(86)	1...		CSATRMR2	RMI レベル 2 のトレース
(86)	.1..		CSATRMEI	EXEC インターフェースのトレース
(86)	..1.		CSATRMRA	リソース・マネージャー・アダプター・レベルのトレース
(86)	...1. ...		CSATRMSP	同期点のトレース
(86)	.... 1...		CSATRMTC	端末管理のトレース

表 53. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(86)	.... .1..		CSATRMA2	リソース・マネージャー・アダプター・レベルのトレース
(86)	.... ..1.		CSATRMBM	BMS のトレース
(86)	1		CSATRMJC	ジャーナル管理のトレース
(87)	BIT(8)	1	CSATRMF4	トレース・システム選択フラグ
(87)	1...		CSATRMIS	ISC のトレース
(87)	.1..		CSATRMUE	ユーザー出口インターフェースのトレース
(87)	..1.		CSATRMS5	予約
(87)	...1. ...		CSATRMS4	予約
(87)	.... 1...		CSATRMS3	予約
(87)	.... .1..		CSATRMS2	予約
(87)	.... ..1.		CSATRMS1	予約
(87)	1		CSATRMLF	LIFO フラグ
(88)	BIT(8)	1	CSATRMF5	タスク・ストレージ選択フラグ
(88)	1...		*	予約
(88)	.1..		CSATSKCR	現在のタスク・ストレージ
(88)	..1.		CSASTGFZ	ストレージが凍結
(88)	...1 1111		*	予約
(89)	BIT(8)	1	CSATRMF6	端末ストレージ選択フラグ
(89)	1...		CSATRMCR	現在の端末ストレージ
(89)	.111		*	予約済み
(89)	.... 1...		CSAGTRAP	GTRAP が起動されました
(89)	.... .1..		CSATRAP	TRAP が起動されました
(89)	.... ..1.		CSAUSTG	未使用として定義
(89)	1		CSATRMFQ	未使用として定義
(8A)	UNSIGNED	1	CSAUSKEY	IC/SPKA 形式のユーザー・キー
(8B)	UNSIGNED	1	CSACIKEY	IC/SPKA 形式の CICS キー
(8C)	ADDRESS	4	CSASITBA	システム初期設定テーブル (SIT) のアドレス
(90)	FULLWORD	4	CSAUNQID	一意識別カウンター (バイナリー・フルワード・カウンター)
(94)	FULLWORD	4	CSAAIDBA	予約、使用不可
(98)	HALFWORD	2	CSASTIME	SNT チューニング・パラメーター (SIT から)

表 53. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(9A)	HALFWORD	2	CSALTIME	LUIT チューニング・パラメーター (SIT から)
OPERATING SYSTEM AND CICS LEVEL INDICATORS				
(9C)	CHARACTER	1	CSAOPSYS	オペレーティング・システム
(9D)	CHARACTER	1	CSAOPREL	オペレーティング・システムのリリース
(9E)	CHARACTER	1	CSACICS	CICS システム
(9F)	BIT(8)	1	CSACIREL	CICS リリース
(A0)	ADDRESS	4	CSAKCNAC	タスク制御
(A4)	ADDRESS	4	CSASCNAC	ストレージ制御
(A8)	ADDRESS	4	CSAPCNAC	プログラム制御
(AC)	ADDRESS	4	CSAICNAC	時間制御
(B0)	ADDRESS	4	CSADCNAC	ダンプ管理
(B4)	ADDRESS	4	CSATCNAC	端末管理
(B8)	ADDRESS	4	CSATCTCA	端末管理タスク制御域アドレス
(BC)	ADDRESS	4	CSAROCSA	読み取り専用 CSA (PL/1 用)
(C0)	ADDRESS	4	CSAICEXP	IC 満了トランザクション TCA アドレス
(C4)	CHARACTER	1	CSASSI3	予約 (旧 ICVSW)
(C4)	1...		CSAIDCHK	IDS API がサポート対象
(C4)	.1..		CSASTPRO	ストレージ保護フラグ
(C4)	..1.		CSATRISO	トランザクション分離フラグ
(C4)	...1. ...		CSAFRCQR	1=> FORCEQR=FORCE
(C4)	.... 1...		CSAIPICY	領域内での IPIC 使用の有無
(C4)	.... .1..		CSAAUDIT	監査コマンドが有効かどうか
(C4)	.... ..1.		CSAAUDSW	監査が無効
(C4)	1		CSABMCHK	BMS フィールドのチェック
(C5)	UNSIGNED	1	CSACIMOD	CICS 修正レベル (16 進数)
(C6)	CHARACTER	1	CSABMACT	デフォルトの BMS IDS アクション
(C7)	CHARACTER	1	*	予約
(C8)	ADDRESS	4	CSAOPFLA	CSA オプション機能リストのアドレス
(CC)	ADDRESS	4	CSAECSSA	DFHECSS のアドレス。イベント・キャプチャーが無効の場合は 0

表 53. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(D0)	CHARACTER	8	CSAATTOK	aidThreshold トークン
(D8)	ADDRESS	4	*	予約
		定数		
(DC)	CHARACTER	4	*	メモリー定数 - CNST
		MISCELLANEOUS CONSTANTS		
(E0)	HALFWORD	2	*	予約
(E2)	HALFWORD	2	CSALEN	CSA の長さ
(E4)	ADDRESS	4	CSACWAA	CWA のアドレス
(E8)	HALFWORD	2	CSACWAL	CWA の長さ
(EA)	HALFWORD	2	*	予約
(EC)	CHARACTER	8	CSATCA31	31 ビットの TCA サブプール・トークン
(F4)	CHARACTER	8	CSATCA24	24 ビットの TCA サブプール・トークン
(FC)	CHARACTER	8	CSABLDSP	構築トランザクション・サブプール
(104)	ADDRESS	4	CSATCADF	雛型 TCA のアドレス
(108)	ADDRESS	4	CSAQRTCB	QR TCB アドレス
(10C)	ADDRESS	4	CSAEIPAD	EIP ADCON リスト (DFHEIP00)
(110)	ADDRESS	4	CSABRSAA	BR 状態域
(114)	UNSIGNED	4	CSAQRTOK	QR のモード名トークン
		SYSTEM CONTROL TABLE BEGINNING ADDRESSES		
(118)	ADDRESS	4	CSATRRAT	トレース対象のリターン・アドレス
(11C)	ADDRESS	4	CSAAINAC	DFHAPIN の入り口点
(120)	ADDRESS	4	CSAPLTBA	最後に使用した PLT のアドレス
(124)	ADDRESS	4	CSATCTBA	端末管理テーブルのアドレス
(128)	ADDRESS	4	CSAFCSBA	ファイル制御静的ストレージのアドレス
		LENGTH OF PLT BUFFER		
(12C)	ADDRESS	4	CSAPLTLN	PLT の長さ
		OPEN & CLOSE LIST		
(130)	ADDRESS	4	*	予約
(134)	ADDRESS	4	CSATOLA	端末データ・セット・オープン・リストのアドレス
(138)	ADDRESS	4	*	予約
		TIME OF DAY CONTROL		

表 53. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(13C)	FULLWORD	4	CSABACL2	最後の仮想零時の値 (4.096 ミリ秒変換)
(140)	FULLWORD	4	CSABASCL	基本時刻機構の値 (4.096 ミリ秒変換)
(144)	FULLWORD	4	CSABASTU	300 分の 1 秒変換で表される基本タイマー単位の値
	CICS EXECUTION STATUS			
(148)	CHARACTER	3	CSAXST	CICS 実行状況フラグ
(148)	BIT(8)	1	CSAXST1	CICS 実行状況
(148)	1...		*	予約
(148)	.1..		CSAXSTMC	CICS の制御されたシャットダウン
(148)	..1.		CSAXSTMI	CICS の即時シャットダウン .(CSAXSTM も設定されている場合)
(148)	...1. ...		CSAXSTMX	CICS がキャンセルされました .(CSAXSTM も設定されている場合)
(148)	.... 1...		*	予約
(148)	.... .1..		CSAXSTM	CICS の終了
(148)	.... ..1.		CSAXSEX	CICS の実行
(148)	1		CSAXSI	CICS の初期設定
(149)	BIT(8)	1	CSAXST2	CICS 実行状況
(149)	11..		*	予約
(149)	..1.		CSAXSQ2	静止の第 2 段階
(149)	...1. ...		CSAXSQ1	静止の第 1 段階
(149)	.... 1...		*	予約
(149)	.... .1..		CSAXSI3	初期設定の第 3 段階
(149)	.... ..1.		CSAXSI2	初期設定の第 2 段階
(149)	1		CSAXSI1	初期設定の第 1 段階
(14A)	BIT(8)	1	CSAXST3	CICS 実行状況
(14A)	1111 111.		*	予約
(14A)	1		CSAXSINC	CICS の初期設定が完了
(14B)	BIT(8)	1	*	予約
(14C)	ADDRESS	4	CSANULLP	0 でない null アドレス
(150)	ADDRESS	4	CSASPFP2	別のフェッチ保護域のアドレス
(154)	ADDRESS	4	*	将来の使用向け
(158)	ADDRESS	4	CSATDNAC	一時データ・エントリー
(15C)	ADDRESS	4	CSATSNAC	一時ストレージ・エントリー

表 53. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(160)	ADDRESS	4	CSATCRWE	TCP 読み取り/書き込みエントリー
(164)	ADDRESS	4	CSAWTOAD	オペレーター宛メッセージ・ルーチン
(168)	ADDRESS	4	CSATRNAC	トレース・エントリー
(16C)	ADDRESS	4	CSASPNAC	同期点エントリー
(170)	ADDRESS	4	*	予約
TIME MANAGEMENT STORAGE				
(174)	FULLWORD	4	CSATODTU	バイナリー時刻 (300 分の 1 秒単位)
(178)	FULLWORD	4	CSATCNDT	端末管理の次のディスパッチ時刻 (300 分の 1 秒単位)
(17C)	FULLWORD	4	*	予約
(180)	CHARACTER	2	*	予約
(182)	BIT(8)	1	CSARDATC	相対日付カウンター (バイナリー)
(183)	BIT(8)	1	*	予約
WORKAREA				
(184)	CHARACTER	8	*	メモリー・コメント - 「WORKAREA」
SYSTEM STATISTICS				
(18C)	ADDRESS	4	CSAFASTL	-> 高速リンク作業域
(190)	UNSIGNED	4	CSABMIGC	無視された BMS 3270 ヒット数
(194)	UNSIGNED	4	CSAPPFN	PPF 変更カウンター
(198)	UNSIGNED	4	CSATCTSV	TCTS 変更カウンター
(19C)	ADDRESS	4	CSAPFTRR	リレー・リンク PFT アドレス
(1A0)	ADDRESS	4	CSAPFTRS	リレー・リンク PFT アドレス
(1A4)	UNSIGNED	4	CSABMLGC	ログに記録された BMS 3270 ヒット数
(1A8)	UNSIGNED	4	CSABMABC	異常終了した BMS 3270 ヒット数
(1AC)	ADDRESS	4	CSABRLKA	DFHBRLK 入り口点
(1B0)	ADDRESS	4	CSABRAIA	DFHBRAI 入り口点
(1B4)	ADDRESS	4	CSABRFRA	DFHBRFR 入り口点
(1B8)	ADDRESS	4	CSABRFMA	DFHBRFM 入り口点
(1BC)	ADDRESS	4	CSABRTBA	DFHBRTB 入り口点
(1C0)	ADDRESS	4	CSABRTQA	DFHBRTQ 入り口点
(1C4)	CHARACTER	0	CSACSAEA	CSA の終わり

OPTIONAL FEATURE LIST

表 *54.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1448	CSAOPFL	機能リスト DSECT
(0)	ADDRESS	4	*	予約
(4)	ADDRESS	4	CSASNSTA	DFHSNSTA (サインオン統計レコード) の場所
(8)	ADDRESS	4	*	予約
(C)	ADDRESS	4	CSACCNVA	CCNV アンカーのアドレス
(10)	ADDRESS	4	*	予約
(14)	ADDRESS	4	CSASRNAC	システム・リカバリー・プログラム・エントリーのアドレス
(18)	ADDRESS	4	CSASRTBA	システム・リカバリー・テーブルのアドレス
(1C)	ADDRESS	4	*	予約
(20)	ADDRESS	4	CSAXLTBA	システム終了トランザクション・リスト・テーブルのアドレス
(24)	ADDRESS	4	*	予約
(28)	ADDRESS	4	CSACQSTA	CQ (コンソール・キュー) の静的ストレージのアドレス
(2C)	ADDRESS	4	CSATSTBA	一時ストレージ・テーブルのアドレス
(30)	ADDRESS	4	CSAAIINN	DFHAIIN (AITM の入り口点) *
(34)	ADDRESS	4	CSACPINN	DFHCPIN (CPIN の入り口点) *
(38)	ADDRESS	4	CSAPRINN	DFHPRIN (PRIN の入り口点) *
(3C)	ADDRESS	4	CSAKCSC	KC 照会プログラムのアドレス *
(40)	ADDRESS	4	CSABRSPA	ブリッジ出口ルーチン・インターフェース・ルーチン (SP) のアドレス
(44)	ADDRESS	4	CSASRAA	SRB 制御域のアドレス *
(48)	ADDRESS	4	CSAMROQA	MRO 作業キューのアンカー・ブロック
(4C)	ADDRESS	4	CSADINAC	データ交換モジュールのアドレス

表 54. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(50)	ADDRESS	4	CSASTYDP	0CYYDDDS 形式の CICS 始動日 (YY は年、DDD は日、C は世紀標識、S は正符号)
(54)	ADDRESS	4	CSAFCXAD	DFHFCIN のアドレス
(58)	ADDRESS	4	CSACSAAD	CSA のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	CSAMGNAC	DFHMGP メッセージング・プログラムのアドレス
(60)	ADDRESS	4	CSAMGTAC	メッセージ・テーブルのアドレス
(64)	CHARACTER	8	CSACOMTK	16 MB 境界より上の端末 COMMAREA のサブプール・トークン (CICS キー・ストレージ)
MODULE ADDRESSES AND TOKENS				
(6C)	ADDRESS	4	*	予約
(70)	ADDRESS	4	CSAXFPNA	EXEC 変換プログラムのアドレス
(74)	ADDRESS	4	CSAISPNA	EXEC システム間プログラムのアドレス
(78)	ADDRESS	4	CSAXTPNA	端末共用変換プログラムのアドレス
EXEC INTERFACE MODULE ADDRESS				
(7C)	ADDRESS	4	CSAEINAC	DFHEIP EXEC 中核のアドレス *
(80)	ADDRESS	4	CSAEIGNA	DFHEIG のアドレス
(84)	CHARACTER	8	CSAICA31	ICE のサブプール・トークン
(8C)	CHARACTER	8	CSAECATK	APECA のサブプール・トークン
Special area for Language Interface				
(94)	ADDRESS	4	CSACEEPI	CEEPIPI のアドレス
(98)	ADDRESS	4	CSACLQPI	CELQPIPI のアドレス
(9C)	FULLWORD	4	CSACEEIL	特殊インターフェース・レベル
(A0)	CHARACTER	4	CSACEEFG	フラグ
(A0)	BIT(8)	1	CSACEEF1	フラグ・バイト
(A0)	1...		CSACEELD	CEECCICS がロードされました
(A0)	.1..		CSACEEIN	LE/370 が初期設定されました

表 54. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A0)	..1.		CSA_GLBLOPTS_SET	グローバル・オプションが処理されました
(A0)	...1. ...		CSA_THREADSAFE	グローバル・デフォルト THREADSAFE
(A0)	.... 1...		CSA_QUASIRENT	グローバル・デフォルト QUASIRENT
(A0)	.... .1..		CSA_OPENAPI	グローバル・デフォルト OPENAPI
(A0)	.... ..1.		CSA_REQUIRED	グローバル・デフォルト REQUIRED
(A0)	1		CSA_LOCK_VALID	LE ロックが有効
(A1)	BIT(8)	1	CSALANG	言語バイト
(A1)	1...		CSA_ASMINIT	LE/370 によるアセンブラーの初期設定 *
(A1)	.1..		CSA_CINIT	LE/370 による C の初期設定 *
(A1)	..1.		CSA_COBINIT	LE370 による COBOL の初期設定 *
(A1)	...1. ...		CSA_PLIINIT	LE/370 による PL/I の初期設定 *
(A1)	.... 1...		CSA_RPGINIT	LE/370 による RPG の初期設定 *
(A2)	BIT(8)	1	CSALEFUN	アクティブな CICS/LE 機能
(A2)	1...		CSA_PROG_TYPE3	タイプ 3 オブジェクトをサポート
(A2)	.1..		*	予約済み
(A2)	..1.		CSA_LE_OTE	OTE サポートがアクティブ
(A2)	...1. ...		CSA_REUSABLE_RUWA	RUWA が再使用可能
(A2)	.... 1...		CSA_ABEND_CANCEL	キャンセルによる異常終了
(A2)	.... .1..		CSA_DUMP_SUPPRESS	ダンプの抑止
(A2)	.... ..1.		CSA_LE_OTE_2	OTE ステージ 2 のサポートがアクティブ
(A2)	1		CSA_LE_LDMDNAME	PGMINFO1 にモジュール名が含まれます (ストレージ調整出口)
(A3)	BIT(8)	1	CSALEFUN2	アクティブな CICS/LE 機能
(A3)	1...		CSA_LE_TUNE_SUP	LE が自動ストレージ * 調整をサポート
(A3)	.1..		CSA_LE_AUTODST	LE が自動ストレージ調整を実行

表 54. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A3)	..1.		CSA_LE_REUSABLE_ ENCLAVES	LE が再使用可能なエンクレーブをサポート
(A3)	...1. ...		CSA_LE_SERVICE_RTNS	LE が CICS サービス・ルーチンを使用可能
(A3)	.... 1...		CSA_LE_REAL_ENTRY	LE が XPCFTCH の実際の入り口点をサポート
(A3)	.... .1..		CSA_LE_DEBUG_INFO	LE が DPCC をサポート、デバッガー情報は PGMINFO1 内にあり
(A3)	.... ..1.		CSA_LE_GOTO	LE が goto を駆動
(A3)	1		CSA_LE_EXT_REG	LE が拡張レジスターをサポート
(A4)	CHARACTER	8	CSACEEPT	LE/370 パーティション・トークン
(AC)	ADDRESS	4	CSACEERA	インターフェース・ルーチンのアドレス *
(B0)	FULLWORD	4	CSACEETL	事前割り振りスレッド・ストレージの長さ
(B4)	CHARACTER	1	CSA_INIT	CICS 初期設定状況のフラグ
(B4)	BIT(8)	1	*	
(B4)	1...		CSAPINIT	言語のパーティション初期設定が完了
(B4)	.111 1111		*	予約
(B5)	BIT(8)	1	CSALEFUN3	アクティブな LE 機能
(B5)	1...		CSA_LE_VECTOR_REGS	LE が VR をサポート
(B5)	.111 1111		*	予約
(B6)	BIT(16)	2	*	予約
(B8)	ADDRESS	4	CSALIRNA	DFHLIRET のアドレス
(BC)	CHARACTER	8	CSA_PLB_SPTOKEN	プログラム言語ブロックのサブプール・トークン
(C4)	ADDRESS	4	CSABRMSA	ブリッジ出口ルーチン・インターフェース・ルーチン (BMS) のアドレス
(C8)	ADDRESS	4	CSABRTCA	ブリッジ出口ルーチン・インターフェース・ルーチン (TC) のアドレス
(CC)	ADDRESS	4	CSABRICA	ブリッジ出口ルーチン・インターフェース・ルーチン (IC) のアドレス
FURTHER EXECUTION INTERFACE MODULE ADDRESSES				
(D0)	ADDRESS	4	CSAEISR	DFHEISR サービス・ルーチンのアドレス

表 54. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(D4)	ADDRESS	4	CSAEIGR	DFHEIGR サービス・ルーチンのアドレス
(D8)	ADDRESS	4	CSAERMNA	リソース・マネージャー I/F のアドレス
(DC)	ADDRESS	4	CSAETLNA	LU6.2 のマップされたスタブのアドレス
(E0)	ADDRESS	4	CSAEBUNA	FMH ビルダーのアドレス
(E4)	ADDRESS	4	CSAEEXNA	FMH 抽出プログラムのアドレス
TERMINAL CONTROL MODULE ADDRESSES				
(E8)	ADDRESS	4	CSATCNCA	DFHZCA のアドレス
(EC)	ADDRESS	4	CSATCNCB	DFHZCB のアドレス
(F0)	ADDRESS	4	CSATCNCC	DFHZCC のアドレス
(F4)	ADDRESS	4	CSATCNCP	DFHZCP のアドレス
(F8)	ADDRESS	4	CSATCNCW	DFHZCW のアドレス
(FC)	ADDRESS	4	CSATCNCX	DFHZCX のアドレス
(100)	ADDRESS	4	CSATCNCY	DFHZCY のアドレス
(104)	ADDRESS	4	CSATCNCZ	DFHZCZ のアドレス
BASIC MAPPING SUPPORT MODULE ENTRY ADDRESSES				
(108)	ADDRESS	4	CSARLREA	経路リスト解決プログラムのアドレス
(10C)	ADDRESS	4	CSAPBPEA	ページ作成プログラムのアドレス
(110)	ADDRESS	4	CSAM32EA	3270 マッピング・プログラムのアドレス
(114)	ADDRESS	4	CSAMCXEA	BMS 高速パス・モジュールのアドレス
(118)	ADDRESS	4	CSATPPEA	端末ページング・プログラムのアドレス
(11C)	ADDRESS	4	CSAIIPEA	非 3270 入力マッピング・プログラムのアドレス
(120)	ADDRESS	4	CSADWEXA	DWE 処理出口のアドレス
(124)	ADDRESS	4	CSADSBEA	データ・ストリーム作成プログラムのアドレス
(128)	ADDRESS	4	CSAPHPEA	パーティション処理プログラムのアドレス
(12C)	ADDRESS	4	CSAML1EA	LU タイプ 1 マッピング・プログラムのアドレス
MISCELLANEOUS PROGRAM ADDRESSES				
(130)	ADDRESS	4	CSARTSUA	DFHRTSU 代理インターフェースのアドレス

表 54. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(134)	ADDRESS	4	CSAPCNNA	非作業セットのプログラム管理プログラムのアドレス
(138)	ADDRESS	4	CSAGCAAC	GET_CAA ルーチンのアドレス *
(13C)	ADDRESS	4	CSASCAAC	SET_CAA ルーチンのアドレス *
(140)	ADDRESS	4	CSATMPNA	テーブル・マネージャー・プログラムのアドレス
(144)	ADDRESS	4	CSACMPAC	モニター・プログラムのアドレス *
(148)	ADDRESS	4	CSAERMRS	RMI 再同期モジュールのアドレス *
(14C)	ADDRESS	4	CSACRLBA	以前の MRO/LU6.1 用のバインド時ロギング・プログラムのアドレス
(150)	ADDRESS	4	CSAACPNA	異常条件プログラムのアドレス
(154)	ADDRESS	4	CSAIRPNA	領域間通信プログラムのアドレス
(158)	ADDRESS	4	CSAUEHNA	ユーザー出口ハンドラー・プログラムのアドレス
(15C)	ADDRESS	4	CSALETRU	DFHLETRU のアドレス
(160)	ADDRESS	4	CSAMCYEA	BMS MAPPINGDEV モジュール DFHMCY のアドレス
(164)	ADDRESS	4	CSAXFXNA	高速パス変換プログラムのアドレス
(168)	ADDRESS	4	CSAPSNAC	システム・スプーリング・インターフェース制御モジュールのアドレス
(16C)	ADDRESS	4	CSASKMNA	サブタスク管理モジュールのアドレス
(170)	ADDRESS	4	CSAAPRRA	IPIC TR ルーターのアドレス
(174)	ADDRESS	4	CSAAPRXA	IPIC TR 変換プログラムのアドレス
(178)	ADDRESS	4	CSAZBANA	ZC バインド分析
(17C)	ADDRESS	4	CSATBSNA	テーブル・ビルダー・サービスのアドレス
(180)	ADDRESS	4	CSAXQONA	DFHZXQO のアドレス
(184)	ADDRESS	4	CSAAPRDA	AP RD ゲートのアドレス
(188)	ADDRESS	4	CSAZCQNA	ZCQ INST/DELETE のアドレス

表 54. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
	MISCELLANEOUS TABLE AND CONTROL BLOCK ADDRESSES			
(18C)	ADDRESS	4	CSASSA	静的ストレージ域アドレス・リストのアドレス
(190)	ADDRESS	4	CSATCSEA	ローカル端末管理システム・エントリーのアドレス
(194)	ADDRESS	4	CSAUETBA	ユーザー出口テーブルのアドレス
(198)	ADDRESS	4	CSAMROQP	MRO 作業キュー・マネージャーのアドレス *
(19C)	ADDRESS	4	CSACRBA	CICS 領域ブロックのアドレス *
(1A0)	ADDRESS	4	CSAAUDTA	EITL で使用されるアドレス
(1A4)	ADDRESS	4	*	予約
(1A8)	ADDRESS	4	CSAPSCBA	システム・スプーリング・インターフェース・グローバル制御ブロック (PSG) のアドレス。
(1AC)	ADDRESS	4	*	予約
(1B0)	CHARACTER	8	CSAURDTK	URD/非タスク DWE サブプール・トークン
	CATALOG CONTROL FLAG BYTE			
(1B8)	BIT(8)	1	CSACATFL	カタログのフラグ・バイト
(1B8)	1...		CSACATDF	カタログが定義済み
	SYSTEM LOG COMMUNICATION FLAG BYTE			
(1B9)	BIT(8)	1	CSALOGFL	システム・ログのフラグ・バイト
(1B9)	1...		CSALOGDF	システム・ログが定義済み
(1BA)	BIT(8)	1	*	予約
(1BB)	BIT(8)	1	*	予約
	INTER-REGION COMMUNICATION FLAG BYTES			
(1BC)	BIT(8)	1	CSACRFL1	CICS 領域のフラグ・バイト
(1BC)	1...		CSACRNTC	IRC なしで DFHTCP が生成済み
(1BC)	.11.		*	予約
(1BC)	...1. ...		CSACRSTF	高水準 STAE が失敗
(1BD)	BIT(8)	1	CSACRFL2	CICS 領域のフラグ・バイト 2
(1BD)	1...		CSACRASS	ASSOCIATE が発行されました
(1BD)	.1..		CSACRWEA	MRO 作業キューのエレメントが取得されました

表 54. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
BASIC MAPPING SUPPORT FLAG BYTE				
(1BE)	BIT(8)	1	CSABMSFL	BMS のフラグ・バイト
(1BE)	1...		CSACSPQI	トランザクション CSPQ が開始されました
(1BE)	.1..		CSAALIGN	1.6 以前のマップが位置合わせされます
(1BE)	..1.		CSANDDS	デバイス依存の接尾語なし
(1BE)	...1. ...		CSANSKR	単一キーの取得なし
(1BF)	BIT(8)	1	*	予約
DFHPILSQ flags BA49155C				
(1C0)	BIT(8)	1	CSAPIFLG	DFHPILSQ のフラグ
(1C0)	1...		CSAPIMSG_ISSUED	メッセージ DFHPI0118 が発行されたことを示します。複数のメッセージは発行されません
SIGNON COMPONENT FIELDS				
(1C1)	BIT(8)	1	CSASNFLG	サインオン・コンポーネントのフラグ
(1C1)	1...		CSASNXRF	SITXSFRC フラグのコピー
(1C2)	BIT(8)	1	*	予約
(1C3)	BIT(8)	1	*	予約
WEB STORAGE ANCHOR ADDRESS				
(1C4)	ADDRESS	4	CSAWEBAN	Web のストレージ・アンカー
EXECUTABLE SUPERVISOR CALL INSTRUCTIONS				
(1C8)	FULLWORD	4	*	予約
(1CC)	CHARACTER	2	CSASVSVC	サービス SVC
(1CC)	BIT(8)	1	*	
(1CD)	BIT(8)	1	CSASVSNO	サービス SVC 番号
(1CE)	CHARACTER	2	CSASISVC	サービス開始 SVC
(1CE)	BIT(8)	1	*	
(1CF)	BIT(8)	1	CSASISNO	サービス開始 SVC 番号
STATISTICS FIELDS				
(1D0)	HALFWORD	2	*	予約
(1D2)	HALFWORD	2	CSATBSDD	DFHBSMSG 診断ダンプ・コード
CICS SERVICE-LEVEL SUPPORT FIELD				
(1D4)	ADDRESS	4	CSACICNA	サービス・レベル入り口点のアドレス
(1D8)	ADDRESS	4	*	予約

表 54. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1DC)	CHARACTER	8	CSATGOTK	ICE DSTGODR のサブプール・トークン
(1E4)	CHARACTER	8	CSA_ACD_TK	ICE DSTGACD のサブプール・トークン
(1EC)	CHARACTER	8	CSA_2ACD_TK	ICE DSTG2ACD のサブプール・トークン
(1F4)	CHARACTER	8	CSA_ICUS_TK	ICE_ICUS のサブプール・トークン
(1FC)	CHARACTER	8	CSA_TFUS_TK	TCTTE TFUS のサブプール・トークン
CICS SYSTEM DEFINITION USER COUNT				
(204)	FULLWORD	4	CSACSDCT	CICS システム定義の現行ユーザーの数
FURTHER MISCELLANEOUS PROGRAM ADDRESSES AND OTHER INFORMATION				
(208)	CHARACTER	0	CSAOPF5S	ブロック 5 の開始
(208)	BIT(8)	1	CSAPLTSC	PLTPI セキュリティー・オプション
(208)	1...		CSAPLTCM	コマンド・レベル・チェック
(208)	.1..		CSAPLTRS	リソース・レベル・チェック
(208)	..11 111.		*	予約
(208)	1		CSAPLTYS	PLTPI が要求されました
(209)	CHARACTER	11	*	予約
(214)	CHARACTER	8	CSAAID31	AID トークン
(21C)	ADDRESS	4	CSAEXNQS	EXEC エンキュー・プール (ストリング)
(220)	ADDRESS	4	CSAEXNQA	EXEC エンキュー・プール (アドレス)
(224)	ADDRESS	4	CSAEXNQG	EXEC エンキュー・プール (グローバル)
(228)	ADDRESS	4	*	予約
(22C)	CHARACTER	8	CSABMSPT	BMS CICS 存続時間 SP トークン
(234)	CHARACTER	8	CSAEDFTK	EDF サブプール・トークン
(23C)	ADDRESS	4	CSADBCR	DFHDBCR のアドレス
(240)	ADDRESS	4	CSASKCEP	DFHSK の入り口点
(244)	ADDRESS	4	CSADLI	DL/I インターフェース・エントリー
(248)	ADDRESS	4	CSABFNAC	組み込み機能
(24C)	ADDRESS	4	CSABMS	BMS 制御エントリー

表 54. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(250)	ADDRESS	4	CSAJCNA1	ジャーナル管理エントリー
(254)	ADDRESS	4	CSAJCNA2	ジャーナル管理エントリー
(258)	ADDRESS	4	CSADLIM	DFHDLI の入り口点
FURTHER MISCELLANEOUS CONTROL BLOCK ADDRESSES AND OTHER INFORMATION				
(25C)	CHARACTER	4	*	予約
(260)	CHARACTER	8	CSAAPXDS	trandef ext のサブプール
(268)	CHARACTER	8	CSADRPGN	動的ルーティング・プログラム名
(270)	ADDRESS	4	CSAFCEP	ファイル制御入り口点
(274)	ADDRESS	4	CSATCNCR	DFHZXCR のアドレス
START OF XRF SPECIFIC ADDRESSES				
(278)	ADDRESS	4	CSAXRPNA	DFHXRP のアドレス
(27C)	ADDRESS	4	CSAXRFNT	DFHWMS のアドレス
END OF XRF SPECIFIC ADDRESSES AP Domain: Domain storage control areas				
(280)	CHARACTER	8	CSADWETK	DWE サブプール
(288)	CHARACTER	8	CSADS24T	16M 未満のストレージのサブプール・トークン
(290)	CHARACTER	8	CSABMSTK	BMS 3270 整合性
(298)	CHARACTER	8	CSADSANT	16M を超えるストレージのサブプール・トークン
AP Domain: MISC. MODULES AND SUBROUTINES				
(2A0)	ADDRESS	4	CSAAPDSN	ディスパッチャー TASK_REPLY ゲート *
(2A4)	ADDRESS	4	CSAAPJCN	ジャーナル・ゲート・サービス *
(2A8)	ADDRESS	4	CSAAPEPN	ユーザー出口ゲート・プログラム
(2AC)	ADDRESS	4	CSALELTKN	LE ロック・トークン
(2B0)	ADDRESS	4	CSAAPSTN	統計ゲート・サービス
(2B4)	ADDRESS	4	CSAAPTIN	タイマー・ゲート・サービス
(2B8)	ADDRESS	4	CSAAPTRN	トレース・ゲート・サービス
(2BC)	ADDRESS	4	CSASUSXN	XRF セキュリティー・サブルーチン
(2C0)	ADDRESS	4	CSASUWTN	WTO インターフェース・サブルーチン *
(2C4)	ADDRESS	4	CSASUZXN	ZC トレース・コントローラー・サブルーチン *
(2C8)	ADDRESS	4	CSAAPTIM	零時タスク・モジュール

表 54. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2CC)	ADDRESS	4	CSAAPTIX	有効期限タスク・モジュール
(2D0)	ADDRESS	4	CSAAPSTG	AP ドメイン - 統計グローバル・ストレージ
(2D4)	ADDRESS	4	CSATDNA2	一時データ内部エントリー - DFHTDQ のアドレス
(2D8)	FULLWORD	4	CSAHPOCT	HPO カウント
(2DC)	ADDRESS	4	CSAZCUTN	attachsec ユーザー ID テーブル・マネージャー
(2E0)	ADDRESS	4	CSASMATK	SM アクセス・トークン (SMSR INQUIRE_ACCESS 機能用)
(2E4)	ADDRESS	4	CSASMITK	SM 分離トークン (SMSR SWITCH_SUBSPACE 機能用)
(2E8)	ADDRESS	4	CSATSITK	TS 照会トークン (TSSH INQUIRE_POOL_TOKEN 機能用)
(2EC)	ADDRESS	4	CSASZADA	FEPI アダプター・プログラムのアドレス
(2F0)	CHARACTER	8	CSADU24T	16M 未満のユーザー・キー・ストレージのサブプール・トークン
(2F8)	CHARACTER	8	CSADUANT	16M を超えるユーザー・キー・ストレージのサブプール・トークン
(300)	CHARACTER	16	CSADS64T	2 GB 境界を超える CICS キー・ストレージのサブプール・トークン
(310)	CHARACTER	16	CSADU64T	2 GB 境界を超えるユーザー・キー・ストレージのサブプール・トークン
(320)	CHARACTER	0	CSAOPF5E	ブロック 5 の終わり
VECTOR of Addresses of EXEC Command Processor Modules Listed in order of Group Code Named as the modules, with CSA replacing DFH				
(320)	CHARACTER	512	CSAEXECS	ベクトルのベース
Group Command Group				
(320)	ADDRESS	4	CSAEIP	00: DFHEIP (スロットは null のまま) *
(324)	ADDRESS	4	CSAEEI	02: 割り当てなど
(328)	ADDRESS	4	CSAETC	04: 端末
(32C)	ADDRESS	4	CSAEIFC	06: ファイル

表 54. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(330)	ADDRESS	4	CSAETD	08: 一時データ
(334)	ADDRESS	4	CSAEITS	0A: 一時ストレージ
(338)	ADDRESS	4	CSAESC	0C: ストレージ
(33C)	ADDRESS	4	CSAEPC	0E: プログラム
(340)	ADDRESS	4	CSAEIIC	10: 時間
(344)	ADDRESS	4	CSAEKC	12: タスク
(348)	ADDRESS	4	CSAEJC	14: JOURNALNUM
(34C)	ADDRESS	4	CSAEISP	16: 同期点
(350)	ADDRESS	4	CSAEMS	18 BMS
(354)	ADDRESS	4	CSAETR	1A: トレース
(358)	ADDRESS	4	CSAEDC	1C: ダンプ
(35C)	ADDRESS	4	CSAEDI	1E: 発行
(360)	ADDRESS	4	CSAEBF	20: BIF
(364)	ADDRESS	4	CSAUEM	22: 出口の有効化/無効化 *
(368)	ADDRESS	4	CSAEGL	24 GDS ...
(36C)	ADDRESS	4	CSAEIML	26: XML 変換コマンド
(370)	ADDRESS	4	CSAEIEC	28: イベント処理コマンド
(374)	ADDRESS	4	*	2A: 使用可能 - 以前は EIDEF
(378)	ADDRESS	4	*	2C: 使用可能 - 以前は EIDEL
(37C)	ADDRESS	4	*	2E: 使用可能 - 以前は EIINS
(380)	ADDRESS	4	CSAEICRE	30: すべての CREATE コマンド
(384)	ADDRESS	4	*	32: 予約
(388)	ADDRESS	4	CSAEIBAM	34: すべての BAM コマンド
(38C)	ADDRESS	4	CSAEIEM	36: イベント・マネージャー
(390)	ADDRESS	4	CSAEIWB	38: Web コマンド
(394)	ADDRESS	4	CSAEIQRR	3A: 予約
(398)	ADDRESS	4	CSAEIDH	3C: 文書コマンド
(39C)	ADDRESS	4	CSAEISO	3E: ソケット・コマンド
(3A0)	ADDRESS	4	*	40: DL/I が使用
(3A4)	ADDRESS	4	CSAEIQTM	42: 自動インストール・モデルの問い合わせ/削除 *
(3A8)	ADDRESS	4	CSAEIQPN	44: パートナーの問い合わせ/削除
(3AC)	ADDRESS	4	CSAEIQPF	46: プロファイルの問い合わせ/削除

表 54. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3B0)	ADDRESS	4	CSAETRX	48: トレース (拡張)
(3B4)	ADDRESS	4	CSAEIDTI	4A: ASKTIME/ FORMATTIME
(3B8)	ADDRESS	4	CSAEIQDS	4C: ファイルの問い合わせ/設定/削除
(3BC)	ADDRESS	4	CSAEIQSP	4E: プログラムの問い合わせ/設定/削除
(3C0)	ADDRESS	4	CSAEIQSX	50: トランザクションの問い合わせ/設定/削除 *
(3C4)	ADDRESS	4	CSAEIQST	52: 端末の問い合わせ/設定/削除
(3C8)	ADDRESS	4	CSAEIQSA	54: システムの問い合わせ/設定
(3CC)	ADDRESS	4	CSAEPS	56: スプーラー
(3D0)	ADDRESS	4	CSAEIQSC	58: 接続の問い合わせ/設定
(3D4)	ADDRESS	4	CSAEIQSM	5A: モード名の問い合わせ/設定
(3D8)	ADDRESS	4	CSAEIQSQ	5C: TDQUEUE の問い合わせ/設定
(3DC)	ADDRESS	4	CSAEIQSK	5E: タスクの問い合わせ/設定
(3E0)	ADDRESS	4	CSAEIQSJ	60: JOURNALNUM の問い合わせ/設定
(3E4)	ADDRESS	4	CSAEIQSV	62: ボリュームの問い合わせ/設定
(3E8)	ADDRESS	4	CSAEIPSE	64: PERF セキュリティー再構築 *
(3EC)	ADDRESS	4	CSAEIQDU	66: ダンプの問い合わせ/設定
(3F0)	ADDRESS	4	CSAEIQVT	68: VTAM の問い合わせ/設定
(3F4)	ADDRESS	4	CSAESE	6A: セキュリティーの照会
(3F8)	ADDRESS	4	CSAEOP	6C: WTO など
(3FC)	ADDRESS	4	CSAEIQIR	6E: IRC の問い合わせ/設定
(400)	ADDRESS	4	CSAEIQMS	70: モニター、統計の問い合わせ/設定 *
(404)	ADDRESS	4	CSAEIPRT	72: PERF RESETTIME
(408)	ADDRESS	4	CSAESN	74: サインオン/オフ
(40C)	ADDRESS	4	CSAEIPSH	76: PERF シャットダウン
(410)	ADDRESS	4	CSAEIQTR	78: トレースの問い合わせ/設定

表 54. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(414)	ADDRESS	4	CSAEIQDN	7A: Dsname の問い合わせ/設定
(418)	ADDRESS	4	CSAEIQMT	7C: 以前の CEMT コマンド
(41C)	ADDRESS	4	CSAEDCP	7E: ダンプ・トランザクション/システム *
(420)	ADDRESS	4	CSAEIQTS	80: TSQUEUE の問い合わせ
(424)	ADDRESS	4	CSAESZ	82: FEPI - API
(428)	ADDRESS	4	CSAEIQSZ	84: FEPI - SPI
(42C)	ADDRESS	4	CSAEIACQ	86: ACQUIRE
(430)	ADDRESS	4	CSAEIQUE	88: 出口プログラムの問い合わせ
(434)	ADDRESS	4	CSAEIQRQ	8A: 要求 ID の問い合わせ
(438)	ADDRESS	4	CSAEMEX	8C: ME ドメイン EXEC
(43C)	ADDRESS	4	*	8E: 予約
(440)	ADDRESS	4	CSAEIUOW	90: 作業単位、作業単位エンキュー、作業単位リンクの問い合わせ
(444)	ADDRESS	4	CSAEIQSL	92: ジャーナル・モデルの問い合わせ
(448)	ADDRESS	4	CSAEIQD2	94: CICS/DB2 オブジェクトの問い合わせ/設定
(44C)	ADDRESS	4	CSAEIQBA	96: BAM オブジェクトの問い合わせ/設定
(450)	ADDRESS	4	CSAEIQCF	98: CFDTPOOL の問い合わせ
(454)	ADDRESS	4	CSAEIQOP	9A: 要求モデルの問い合わせ
(458)	ADDRESS	4	CSAEIQSO	9C: TCP/IP サービスの問い合わせ
(45C)	ADDRESS	4	CSAEIQDH	9E: 文書テンプレートの問い合わせ
(460)	ADDRESS	4	*	A0: CEDA が使用
(464)	ADDRESS	4	CSAEIQCS	A2: CSD SPI
(468)	ADDRESS	4	*	A4: CEDA 用に予約
(46C)	ADDRESS	4	*	A6: 予約
(470)	ADDRESS	4	*	A8: 予約
(474)	ADDRESS	4	*	AA: 予約
(478)	ADDRESS	4	*	AC: 予約
(47C)	ADDRESS	4	*	AE: 予約
(480)	ADDRESS	4	CSAEIQSY	B0: JVM プールの問い合わせ/設定

表 54. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(484)	ADDRESS	4	CSAEIQEJ	B2: EJB コマンドの問い合わせ
(488)	ADDRESS	4	CSAEIQBR	B4: ブリッジ機能の問い合わせ
(48C)	ADDRESS	4	CSAEIQDI	B6: ディスパッチャーの問い合わせ/設定
(490)	ADDRESS	4	CSAEIQWR	B8: 処理要求の問い合わせ/設定
(494)	ADDRESS	4	*	BA: CSDUP 用に予約
(498)	ADDRESS	4	CSAEIQPI	BC: パイプラインの問い合わせ/設定
(49C)	ADDRESS	4	CSAEIQWB	BE: WEB、URI マップの問い合わせ/設定
(4A0)	ADDRESS	4	CSAEIPI	C0: Web サービス API
(4A4)	ADDRESS	4	CSAEIQIS	C2: IPCONN の問い合わせ
(4A8)	ADDRESS	4	CSAEIQAS	C4: 関連付けの問い合わせ
(4AC)	ADDRESS	4	CSAEIQLD	C6 INQ LIBRARY
(4B0)	ADDRESS	4	CSAEIQRL	C8 INQ BUNDLE
(4B4)	ADDRESS	4	CSAEIQEC	CA INQ EVENTBINDING
(4B8)	ADDRESS	4	CSAEIQW2	CC INQ ATOMSERVICE
(4BC)	ADDRESS	4	CSAEIQMQ	CE INQ MQMON
(4C0)	ADDRESS	4	CSAEIQML	D0 INQ XMLTRANS
(4C4)	ADDRESS	4	CSAEIQFT	D2 INQ FEATUREKEY
(4C8)	ADDRESS	4	*	D4: 予約
(4CC)	ADDRESS	4	*	D6: 予約
(4D0)	ADDRESS	4	*	D8: 予約
(4D4)	ADDRESS	4	*	DA: 予約
(4D8)	ADDRESS	4	*	DC: 予約
(4DC)	ADDRESS	4	*	DE: 予約
(4E0)	ADDRESS	4	*	E0 予約
(4E4)	ADDRESS	4	*	E2: 予約
(4E8)	ADDRESS	4	*	E4: 予約
(4EC)	ADDRESS	4	*	E6 予約
(4F0)	ADDRESS	4	*	E8: 予約
(4F4)	ADDRESS	4	*	EA: 予約
(4F8)	ADDRESS	4	*	EC: 予約
(4FC)	ADDRESS	4	*	EE: 予約
(500)	ADDRESS	4	*	F0: 予約
(504)	ADDRESS	4	*	F2: 予約
(508)	ADDRESS	4	*	F4: 予約

表 54. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(50C)	ADDRESS	4	*	F6: 予約
(510)	ADDRESS	4	*	F8: 予約
(514)	ADDRESS	4	*	FA: 予約
(518)	ADDRESS	4	*	FC: 予約
(51C)	ADDRESS	4	*	FE: 予約
End of EXEC module address vector Vector of routines provided to Language Environment				
(520)	CHARACTER	136	CSA_CEL_SERVICE_ VECTOR	
(520)	FULLWORD	4	CSA_CEL_SERVICE_ VECTOR_LENGTH	
(524)	BIT(32)	4	CSA_CEL_SERVICE_FLAGS	
(524)	BIT(8)	1	CSA_CEL_SERVICE_ FLAG_BYTE1	
(524)	1...		CSA_DFHGCAA_AVAIL	
(524)	.1..		CSA_DFHSCAA_AVAIL	
(524)	..1.		CSA_DFHLEGM_AVAIL	
(524)	...1. ...		CSA_DFHLEFM_AVAIL	
(524)	.... 1...		CSA_DFHLEAS_AVAIL	
(524)	.... .1..		CSA_DFHLEDS_AVAIL	
(524)	.... ..1.		CSA_DFHLEGQ_AVAIL	
(524)	1		CSA_DFHLEFQ_AVAIL	
(525)	BIT(8)	1	CSA_CEL_SERVICE_ FLAG_BYTE2	
(525)	1...		CSA_DFHLETR_AVAIL	
(525)	.1..		CSA_DFHLEDT_AVAIL	
(525)	..1.		CSA_DFHLERO_AVAIL	
(525)	...1 1111		*	予約
(526)	BIT(8)	1	CSA_CEL_SERVICE_ FLAG_BYTE3	予約
(527)	BIT(8)	1	CSA_CEL_SERVICE_ FLAG_BYTE4	予約
(528)	CHARACTER	128	CSA_CEL_SERVICE_ ROUTINES	
(528)	ADDRESS	4	CSA_DFHGCAA_ADDRESS	
(52C)	ADDRESS	4	CSA_DFHSCAA_ADDRESS	
(530)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEGM_ADDRESS	
(534)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEFM_ADDRESS	
(538)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEAS_ADDRESS	
(53C)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEDS_ADDRESS	
(540)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEGQ_ADDRESS	
(544)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEFQ_ADDRESS	
(548)	ADDRESS	4	CSA_DFHLETR_ADDRESS	
(54C)	ADDRESS	4	CSA_DFHLEDT_ADDRESS	

表 *54. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(550)	ADDRESS	4	CSA_DFHLERO_ADDRESS	
(554)	ADDRESS	4	* (21)	予約
End of service routine vector END OF OPTIONAL FEATURES LIST				
(5A8)	CHARACTER	0	*	予約

定数

表 *55.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
定数 OPERATING SYSTEM AND CICS LEVEL INDICATORS CSAOPSYS - OPERATING SYSTEM				
1	CHARACTER	E	CSAVSE	DOS/VSE
1	CHARACTER	M	CSAMVS	OS/MVS
1	CHARACTER	X	CSAMVX	MVS/ESA
CSAOPREL - OPERATING SYSTEM RELEASE CSACIREL - CICS RELEASE				
1	HEX	14	CSAC14	バージョン 1 リリース 4
1	HEX	15	CSAC15	バージョン 1 リリース 5
1	HEX	16	CSAC16	バージョン 1 リリース 6
1	HEX	17	CSAC17	バージョン 1 リリース 7 CICS/MVS
1	HEX	21	CSAC21	バージョン 2 リリース 1 CICS/ESA
1	HEX	31	CSAC31	バージョン 3 リリース 1
1	HEX	32	CSAC32	バージョン 3 リリース 2
1	HEX	33	CSAC33	バージョン 3 リリース 3
1	HEX	41	CSAC41	バージョン 4 リリース 1
1	HEX	51	CSAC51	バージョン 5 リリース 1
1	HEX	52	CSAC52	バージョン 5 リリース 2
1	HEX	53	CSAC53	バージョン 5 リリース 3
1	HEX	61	CSAC61	バージョン 6 リリース 1
1	HEX	62	CSAC62	バージョン 6 リリース 2
1	HEX	63	CSAC63	バージョン 6 リリース 3
1	HEX	64	CSAC64	バージョン 6 リリース 4
1	HEX	65	CSAC65	バージョン 6 リリース 5
1	HEX	66	CSAC66	バージョン 6 リリース 6
1	HEX	67	CSAC67	バージョン 6 リリース 7
1	HEX	68	CSAC68	バージョン 6 リリース 8
1	HEX	69	CSAC69	バージョン 6 リリース 9

表 55. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	70	CSAC70	バージョン 7 リリース 0
1	HEX	71	CSAC71	バージョン 7 リリース 1
1	HEX	72	CSAC72	バージョン 7 リリース 2
1	HEX	00	CSAMOD00	修正レベル 0
1	HEX	01	CSAMOD01	修正レベル 1
1	HEX	02	CSAMOD02	修正レベル 2
1	HEX	03	CSAMOD03	修正レベル 3

CTXPA - DL/I 汎用マクロ

```
MACRO NAME = DFHDLP
DESCRIPTIVE NAME = CICS DL/I General Purpose Macro
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2016
FUNCTION =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE
 MODULE TYPE = EXECUTABLE
      A31849
      D96439 700 141031 HD2GJST: Fix DFHDLI info messages
      D97034 700 141117 HD2GJST: Fix Control block formatting
     R126793 710 160727 HDFVGMB: Save DBCTLID over disconnect
```

表 56.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCTXPA	,
(0)	ADDRESS	4	CTEINIT	初期設定トークン - DGB のアドレス指定
(4)	CHARACTER	4	CTEDBCTL	DCBTL ID
(8)	CHARACTER	2	CTEOFUNC (0)	DRA 全体機能コード
(8)	CHARACTER	1	CTEFUNC	DRA 機能コード
(8)	.... ..1.		CTERSYN	"X'02'" 再同期
(8)	.... .1.1		CTEFAIL	「X'05'」DRA/DBCTL 失敗
(9)	BITSTRING	1	CTESFUNC	DRA 副次機能コード
(9)	1		CTEIDFL	「X'01'」識別に失敗しました
(9)	.... ..1.		CTECANC	「X'02'」初期設定要求が失敗しました
(9)	11		CTEDBCF	「X'03'」DBCTL が終了しました
(9)	.... .1..		CTEDRAF	「X'04'」が異常終了します

表 56. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(9)	.... .1.1		CTEDBCC	「X'05'」/CHR FREEZE が発行されました
(A)	HALFWORD	2	CTEIDLEN	未確定リストの長さ (-1 はアダプターの障害を示します)
(C)	ADDRESS	4	CTEIDPTR	未確定リストのポインター
(10)	CHARACTER	8	CTEJOBNM	アクティブ DBCTL サブシステムのジョブ名
(18)	CHARACTER	1	CTECRC	DBCTL コマンド認識文字
(19)	CHARACTER	1	CTERGTY	DBCTL 領域タイプ
(19)	1		CTEDBCX	「X'01'」DB/DC と XRF
(19)	.... ..1.		CTEDBCO	「X'02'」DB/DC のみ
(19)	.... .1..		CTEDBCL	"X'04'" DBCTL
(1A)	BITSTRING	2	CTEMITCB	最小 TCB 数
(1C)	BITSTRING	2	CTEMATCB	最大 TCB 数
(1E)	CHARACTER	1	CTERCOD	DBCTL 失敗理由コード
(1E)	1		CTESSF	「X'01'」MVS SSI 失敗
(1E)	.... ..1.		CTEABND	「X'02'」DBCTL 異常終了
(1E)	11		CTEGMF	「X'03'」初期設定時の DRA GETMAIN 失敗
(1E)	.... .1..		CTEOPC	「X'04'」システム・オペレーターが初期設定をキャンセルしました
(1E)	.... .1.1		CTEDBNZ	「X'05'」DBCTL が ID にゼロでない RET を設定しました
(1E)	.... .11.		CTEESTF	「X'06'」DRA が ESTAE を確立できませんでした
(1E)	.... .111		CTEDRAA	「X'07'」DRA が異常終了しました
(1E)	.... 1...		CTENTUP	「X'08'」DBCTL がアクティブではありません
(1E)	.... 1..1		CTENOSS	「X'09'」DBCTL が存在しません
(1E)	.... 1.1.		CTENINT	「X'0A'」DBCTL が初期設定中です
(1E)	.... 1.11		CTERSTN	「X'0B'」DBCTL 初期設定が完了しました。再始動を待機中
(1E)	.... 11..		CTERST	「X'0C'」DBCTL が再始動プロセスを実行中です

表 56. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1E)	.... 11.1		CTEBRST	「X'0D'」ERE モードでのバックアップ
(1E)	.... 111.		CTETKOV	「X'0E'」テークオーバー・モード
(1E)	 1111		CTEITCF	「X'0F'」内部 DRA が CHEFZ 後に終了しました
DS CL3				
(1F)	BITSTRING	4	CTEPARETC	PAPARETC
(23)	BITSTRING	2	CTEASID	DBCTL ASID
(25)	CHARACTER	8	CTEJOBID	DBCTL JES ジョブ ID
(2D)	CHARACTER	8	CTERSEN	DBCTL RSE 名
(38)	FULLWORD	4	CTENOMITHD	最小スレッド数に達した回数
(3C)	FULLWORD	4	CTENOMATHD	最大スレッド数に達した回数
(40)	FULLWORD	4	CTEELMAX	最大スレッド数での経過時間
(44)	FULLWORD	4	CTEHIWAT	接続されたスレッドの最大数
(44)	.1.. 1...		CTELNGTH	「*-DFHCTXPA」制御出口パラメーター・リストの終わり

CWE - DL/I 汎用マクロ

```
MACRO NAME = DFHDLP
DESCRIPTIVE NAME = CICS DL/I General Purpose Macro
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2016
FUNCTION =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE
 MODULE TYPE = EXECUTABLE
      A31849
      D96439 700 141031 HD2GJST: Fix DFHDLI info messages
      D97034 700 141117 HD2GJST: Fix Control block formatting
     R126793 710 160727 HDFVGMB: Save DBCTLID over disconnect
```

表 57.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHCWE	,
(0)	FULLWORD	4	CWELEN	CWE の長さ

表 57. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	ADDRESS	4	CWEFCHN	順方向チェーン
(8)	ADDRESS	4	CWEBCHN	逆方向チェーン
(C)	BITSTRING	1	CWEFLAG	CWE のフラグ
(C)	1...		CWEINUSE	「X'80'」CWE 使用中ビット
(D)	BITSTRING	1	CWETYPE	CWE エントリーのタイプ
(D)	11.. 1..1		CWETERM	「C'I'」CWE の終了
(E)	BITSTRING	1	(2)	予約済み
(10)	BITSTRING	1	CWEDUMMY (0)	CWE 機能依存域
(10)	...1. ...		LCWETERM	"*-DFHCWE"

DSB - DBCTL スケジューリング・ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDSB
   (In DFHDBCOP, invoked via DFHDBMAC)
   (Invoked by DFHDLP DSB=DSECT)
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DBCTL Scheduling Block
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2016
FUNCTION =
CICS-DBCTL インターフェースに関するタス
ク関連情報を格納するために使用されます。
LIFETIME =
DBCTL スケジューリング・ブロック (DSB) はタスクが DBCTL に対して
最初のスケジュール要求を発行したときに取得されます。このブロック
は、以降に同一タスクから行われる各スケジュール要求の直前にクリア
されます。
このブロックはタスクの終了時に解放されます。
LOCATION = PAPL トークン -> DSB
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control Block definition
--------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
      TCA, DGB, PCB list.
 CONTROL BLOCKS =
     DBCTL exit addresses
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
```

表 58.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	656	DFHDSB	
Fields common to all DSBs				
(0)	CHARACTER	8	DSBDESC	DFHDSB に設定
(8)	ADDRESS	4	DSBTCA	TCA のアドレス
(C)	ADDRESS	4	DSBDGB	DGB のアドレス
(10)	ADDRESS	4	DSBTTOK	タスク・トークン

表 58. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
Contains address of DSB				
(14)	ADDRESS	4	DSBTECB	Suspend によって使用されるタスク ECB
Resume exits				
(18)	ADDRESS	4	DSBRESPW	応答ワードへのポインター
This field is set by DFHDBAT				
(1C)	ADDRESS	4	DSBSSX	Status 出口拡張へのポインター
(20)	CHARACTER	1	DSBRTYP	Request Type
I: 接続要求、T: 切断要求、P: PSB スケジュール要求、 D: DL/I 要求、R: 再同期、S: CICS シャットダウン				
Fields relating to Schedule Requests これらのフィールドはスケジュール期間サイクルの間だけ 適用されます。				
(21)	BIT(8)	1	DSBFLAGS	
(21)	1...		DSBSCHED	スケジュールの標識。1: DBCTL PSB がタスク中に正常にスケジュールされました。0: DBCTL PSB はスケジュールされていません
(21)	.1..		DSBIOREQ	IOPCB の標識。1: IOPCB が必要、0: IOPCB が不要
(21)	..1.		DSBINRMC	このタスクは DFHRMCAL に含まれます。このビットは単一の要求で設定およびリセットされます
(21)	...1. ...		DSB_WAIT	IMS 要求での待機の標識
(21)	.... 1...		DSBTRLV2	DBREX が使用するトレース・フラグ。1: RMI レベル 2 トレースがアクティブ、0: RMI レベル 2 トレースが非アクティブ
(21)	.... .1..		DSBPREP	Prepare が認識されました
(21)	.... ..1.		DSBDPL	これに対して DPL が行われました
(21)	1		DSBPSK	DRA は PSK をサポート
(22)	CHARACTER	8	DSBPSBNM	PSB 名
(2A)	UNSIGNED	1	DSBWRTH	デッドロックに相当
(2B)	CHARACTER	1	DSBLSFL	長短フラグ
(2C)	ADDRESS	4	DSBPCBL	PCB リストのアドレス
(2C)	FULLWORD	4	DSBTIMEO	シャットダウンのタイムアウト値
(30)	ADDRESS	4	DSBDBPCB	最初の DBPCB のアドレス

表 58. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(34)	FULLWORD	4	DSBMAXIO	最大 IO サイズ
(38)	FULLWORD	4	DSBMAXKE	Maximum key length (キーの最大長)
(3C)	ADDRESS	4	DSBADGMA	GETMN の対象となった領域のアドレス
(40)	FULLWORD	4	DSBLATFM	解放する LGTH 域
(44)	CHARACTER	1	DSBPLTY	PSB 言語タイプ
Fields relating to DL/I requests				
(45)	CHARACTER	1	DSBALTY	アプリケーション言語タイプ
(46)	CHARACTER	1	*	予約
(47)	CHARACTER	1	DSBCTLCT	DBCTL 呼び出しカウント
(48)	FULLWORD	4	DSBSEGL	セグメント長
(4C)	ADDRESS	4	DSBSEGA	セグメント・アドレス
Area to contain R1 parameter list to the Adapter				
(50)	CHARACTER	64	DSBPARMS	アダプターとのインターフェースとなるパラメーター
モニター域とトレース域は DSB の末尾に配置されるため、GTRACE 要求を複数回にわたって行わなくても、DSB の他の部分を DFHDBREX によってトレースできます (255 バイト制限)。 Monitoring area used on schedule and term requests.				
(90)	CHARACTER	256	DSBMONI	DBCTL からのモニター情報
Trace area used to build GTF trace entry output by DFHDBREX.				
(190)	CHARACTER	256	DSBGTRACE	GTRACE で使用されるトレース域

R1 Parameter List for a Connection Request to the Adapter

表 59.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	64	DSBINIP	
(0)	ADDRESS	4	DSBINRTYPA	要求タイプのアドレス
(4)	ADDRESS	4	DSBINTTOKA	タスク・トークンのアドレス
(8)	ADDRESS	4	DSBINRESPA	アダプター応答ワードのアドレス
(C)	ADDRESS	4	DSBINDBID	入力 DBCTL ID (ある場合) のアドレス
(10)	ADDRESS	4	DSBINAGNA	CICS AGN のアドレス - 不使用
(14)	ADDRESS	4	DSBINSTSUA	始動テーブル接尾語のアドレス

表 59. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(18)	ADDRESS	4	DSBINAPLID	CICS APPLID のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	DSBINSUSXA	Suspend 出口のアドレス
(20)	ADDRESS	4	DSBINRESXA	Resume 出口のアドレス
(24)	ADDRESS	4	DSBINCTLXA	Control 出口のアドレス
(28)	ADDRESS	4	DSBININTKA	接続トークンのアドレス
(2C)	ADDRESS	4	DSBINMONXA	Monitoring 出口のアドレス
(30)	ADDRESS	4	DSBINTOKXA	Token 出口のアドレス
(34)	ADDRESS	4	DSBINSTAXA	Statistics 出口のアドレス
(38)	ADDRESS	4	DSBINSTSXA	Status 出口のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	DSBINPCTOKN	呼び出しトークンのアドレス - 前回セッション

Response From a Connection Request to the Adapter

表 60.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	DSBINIR	
(0)	HALFWORD	2	DSBINRESPL	応答の長さ
(2)	CHARACTER	1	*	予約
(3)	CHARACTER	1	*	予約
(4)	UNSIGNED	4	DSBINPRETC	PAPL からの戻りコード
(8)	CHARACTER	4	DSBINDBCID	DBCTL ID
(C)	ADDRESS	4	DSBINCTOKN	呼び出しトークン

R1 Parameter list for a Disconnection Request to the Adapter

表 61.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20	DSBTERP	
(0)	ADDRESS	4	DSBTERTYPA	要求タイプのアドレス
(4)	ADDRESS	4	DSBTETTOKA	タスク・トークンのアドレス
(8)	ADDRESS	4	DSBTERESPA	アダプター応答ワードのアドレス
(C)	ADDRESS	4	*	予約
(10)	ADDRESS	4	DSBTETTYPA	切断タイプ・フラグのアドレス

Response from a Disconnection Request to the Adapter

表 62.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	DSBTERR	
(0)	HALFWORD	2	DSBTERESPL	応答の長さ
(2)	CHARACTER	1	*	予約
(3)	CHARACTER	1	*	予約
(4)	UNSIGNED	4	DSBTEPRETC	PAPL からの戻りコード
(8)	FULLWORD	4	DSBTEMATHD	最大スレッド・ヒット数
(C)	FULLWORD	4	DSBTEMITHD	最小スレッド・ヒット数
(10)	CHARACTER	4	DSBTEELMAX	最大スレッド数での経過時間
(14)	FULLWORD	4	DSBTEHIWAT	ピーク・スレッド数

R1 parameter list for PSB Schedule request to the Adapter

表 63.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	36	DSBPSBP	
(0)	ADDRESS	4	DSBPSRTYPA	要求タイプのアドレス
(4)	ADDRESS	4	DSBPSTTOKA	タスク・トークンのアドレス
(8)	ADDRESS	4	DSBPSRESPA	アダプター応答ワードのアドレス
(C)	ADDRESS	4	DSBPSUSERA	ユーザー ID フィールドのアドレス
(10)	ADDRESS	4	DSBPSMONIA	モニター域のアドレス
(14)	ADDRESS	4	DSBPSALTYA	言語タイプのアドレス
(18)	ADDRESS	4	DSBPSDEADA	デッドロックに相当のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	DSBPSLSFLA	長短フラグのアドレス
(20)	ADDRESS	4	DSBPSPSBNA	PSBNAME のアドレス

Response from a PSB Schedule request to the Adapter

表 64.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	DSBPSBR	
(0)	HALFWORD	2	DSBPSRESPL	応答の長さ
(2)	CHARACTER	1	DSBPSPLTY	PSB 言語タイプ
(3)	BIT(8)	1	DSBPSFLAGS	
(3)	1111 1...		*	予約
(3)	.... .1..		DSBPSP31	PCB ロケーション 31

表 64. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3)	.... ..1.		*	予約
(3)	1		DSBPSPSK	DRA は PSK をサポート
(4)	UNSIGNED	4	DSBPSPRETC	PAPL からの戻りコード
(8)	ADDRESS	4	DSBPSPCBL	PCB リストのアドレス
(C)	ADDRESS	4	DSBPSDBPCB	最初の DBPCB のアドレス
(10)	FULLWORD	4	DSBPSMAXIO	最大 IO サイズ
(14)	FULLWORD	4	DSBPSMAXKE	Maximum key length (キーの最大長)

R1 Parameter list for DL/I request to Adapter

表 65.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	DSBDLIP	
(0)	ADDRESS	4	DSBDLRTYPA	要求タイプのアドレス
(4)	ADDRESS	4	DSBDLTTOKA	タスク・トークンのアドレス
(8)	ADDRESS	4	DSBDLRESPA	アダプター応答ワードのアドレス
(C)	ADDRESS	4	*	予約
(10)	ADDRESS	4	DSBDLAPR1A	アプリケーション・パラメーター・リストのアドレス
(14)	ADDRESS	4	DSBDLALTYA	言語タイプのアドレス

Response from a DL/I request to the ADAPTER

表 66.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	DSBDLIR	
(0)	HALFWORD	2	DSBDLRESPL	応答の長さ
(2)	CHARACTER	1	*	予約
(3)	CHARACTER	1	*	予約
(4)	UNSIGNED	4	DSBDLPRETC	PAPL からの戻りコード
(8)	FULLWORD	4	DSBDLSEGL	セグメント長

Format of PAPLRETC response code from the DRA

表 67.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	STRUCTURE	4	DSBPRETC	

表 67. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	BIT(8)	1	DSBPRETC_FLAGS	フラグ値
(5)	BIT(12)	2	DSBPRETC_SYSTEM	システム異常終了コード
(6)	BIT(12) POS(5)	2	DSBPRETC_USER	ユーザー異常終了コード

定数

表 68.

長さ	タイプ	値	名前	説明
Possible values of DSBTERT				
1	CHARACTER	O	DSBTERT_ORD	
1	CHARACTER	I	DSBTERT_IMM	
1	CHARACTER	A	DSBTERT_ABND	
Possible values of DSBRTP				
1	CHARACTER	I	DSBINIT_REQ	初期設定 DSB
1	CHARACTER	T	DSBTERM_REQ	終了 DSB
1	CHARACTER	P	DSBPSB_REQ	スケジュール DSB
1	CHARACTER	D	DSBDLI_REQ	DLI 要求 DSB
1	CHARACTER	R	DSBRES_REQ	再同期 DSB
1	CHARACTER	S	DSBSHU_REQ	シャットダウン DSB
Possible values of DSBALTY and DSBPLTY				
1	HEX	01	DSBLPLI	PL/I
1	HEX	02	DSBLCOB	COBOL
1	HEX	03	DSBLFOR	Fortran
1	HEX	04	DSBLASM	アセンブラー
1	HEX	08	DSBLAIB	AIB
Value of DSBWRTH				
1	DECIMAL	87	DSBWRTH_CICS	
Value of DSBLSFL				
1	HEX	80	DSBLSFL_CICS	短いタスクとして分類された CICS タスク
Possible values of DSBTETTYP, i.e. the field that DSBTETTYPA points to.				
1	CHARACTER	C	DSBTETTYP_CHKPT	
1	CHARACTER	F	DSBTETTYP_FAST	
1	CHARACTER	S	DSBTETTYP_SLOW	
Values of bit flags				
0	BIT	1	DSB_ON	
0	BIT	0	DSB_OFF	
Values of DFHDBAT'S Return codes in R15				

表 68. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	4	DSBUNSUP	呼び出しが理解されていません
4	DECIMAL	8	DSBIFDUP	インターフェース呼び出しの重複
4	DECIMAL	12	DSBINNLD	接続ロードの失敗
4	DECIMAL	16	DSBTRPRE	切断が先に行われました
4	DECIMAL	24	DSBADNRY	アダプター作動不能
4	DECIMAL	28	DSBADDIS	アダプター使用不可
4	DECIMAL	32	DSBCANCD	スレッドがキャンセル済み
4	DECIMAL	36	DSBCADUP	キャンセル呼び出しの重複
1	HEX	80	DSBPRETC_ABEND_SNAP	異常終了 + スナップ
1	HEX	88	DSBPRETC_ABEND	異常終了
1	HEX	84	DSBPRETC_ABEND_DRASNAP	
				異常終了 + DRA スナップ
1	HEX	40	DSBPRETC_STATUS	状況コード
1	HEX	00	DSBPRETC_RETURN	戻りコード

DGB - DBCTL-CICS グローバル・ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDGB
   (In DFHDBCOP, invoked via DFHDBMAC)
   (Invoked by DFHDLP DGB=DSECT)
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DBCTL-CICS Global Block
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2016
FUNCTION =
CICS-DBCTL インターフェースに関する接続/切断情報を
格納するために使用されます。
LIFETIME =
DBCTL グローバル・ブロック (DGB) は、CICS-DBCTL インター
フェースの初期設定が最初に試行されたときに取得されます。
CICS-DBCTL インターフェースに関する接続/切断情報を格納
するために使用されます。
このブロックは CICS セッションの終了時に解放されます。
LOCATION = CSA->OPFL->DLP->DGB
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control Block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
  CSA, DLP, Control Transaction Area, DBCTL-XRF area
  DATA AREAS =
      Values from MVS and JES control blocks concerning DBCTL
  CONTROL BLOCKS =
      DBCTL exit addresses
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
```

表 *69.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	252	DFHDGB	基底付き DGB
(0)	CHARACTER	8	DGBDESC	DFHDGB に設定
(8)	ADDRESS	4	DGBCSA	CSA のアドレス
(C)	ADDRESS	4	DGBDLP	DLP のアドレス
(10)	ADDRESS	4	DGBCTA	制御トランザクション域のアドレス
(14)	ADDRESS	4	DGBDXBA	DBCTL-XRF 域のアドレス
(18)	ADDRESS	4	DGBSMTOK	ストレージ・マネージャー・トークン
(1C)	ADDRESS	4	DGBCTOKN	呼び出しトークン - アダプターからの INIT への応答で返されます
(20)	FULLWORD	4	DGBDSENO	CICS-DBCTL のセッション番号
(24)	CHARACTER	4	DGBDSTATCS	状況フィールド
(24)	CHARACTER	1	DGBDSTAT	CICS-DBCTL インターフェースの状況
(25)	UNSIGNED	3	DGBDSTCT	DGBDSTAT が更新された場合、または Control 出口が DBCTL によって DBCTL の状況が変化したことを通知された場合に 1 ずつ増加するカウント
(28)	CHARACTER	4	DGBCFLAGCS	CS ロジック用に追加されます
(28)	CHARACTER	1	DGBCFLAG	クリーンアップ・フラグ
(28)	1...		DGBDFAIL	DBCTL または DRA が失敗
(28)	.1..		DGBATEN	アダプターの標識。1: 使用可能、0: まだ使用可能でない
(28)	..1.		DGBDXERR	XRF プロセスの標識。0: 使用可能、1: エラーにより使用不可
(28)	...1. ...		DGBCABORT	CICS が接続を異常終了しました
(28)	.... 1...		DGBMNPND1	MN 呼び出し 1 が POINT_NOT_DEFINED を返しました
(28)	.... .1..		DGBMNPND2	MN 呼び出し 2 が POINT_NOT_DEFINED を返しました
(28)	11		*	予約

表 69. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(29)	UNSIGNED	3	DGBDRMCT	アダプター/DRA 内のアクティブな DFHRMCAL 要求数のカウント
(2C)	FULLWORD	4	DGBPSBSU	正常に実行された PSB スケジュール要求の合計
	Connection information			
(30)	CHARACTER	2	DGBSTSU	始動テーブル接尾語
(32)	CHARACTER	4	DGBIDBID	DBCTL ID のオーバーライド (ある場合)
(36)	CHARACTER	8	DGBCAPLD	CICS アプリケーション ID
(3E)	CHARACTER	2	*	予約
(40)	CHARACTER	4	DGBABORTCS	CS ロジック用に追加されます
(40)	CHARACTER	1	DGBABORTRC	接続異常終了の理由
(40)	1...		DGBNOPSK	ストレージ保護がアクティブですが DRA がストレージ保護をサポートしていません
(40)	.111 1111		*	予約
(41)	CHARACTER	3	*	予約
(44)	ADDRESS	4	DGBINITT	INIT トークンに DGB のアドレスが含まれています
(48)	CHARACTER	4	DGBIECB	初期設定 ECB
	出口の詳細 - 出口フィールドの順序が変更された場合は、DFHDBCON と DFHDBDI に変更を加える必要があります			
(4C)	CHARACTER	8	DGBSPXE	出口ルーチン名
(54)	ADDRESS	4	DGBSPXA	Suspend 出口のアドレス
(58)	CHARACTER	8	DGBREXE	出口ルーチン名
(60)	ADDRESS	4	DGBREXA	Resume 出口のアドレス
(64)	CHARACTER	8	DGBCTXE	出口ルーチン名
(6C)	ADDRESS	4	DGBCTXA	Control 出口のアドレス
(70)	CHARACTER	8	DGBMOXE	出口ルーチン名
(78)	ADDRESS	4	DGBMOXA	Monitoring 出口のアドレス
(7C)	CHARACTER	8	DGBTOXE	出口ルーチン名
(84)	ADDRESS	4	DGBTOXA	Token 出口のアドレス
(88)	CHARACTER	8	DGBSTXE	出口ルーチン名
(90)	ADDRESS	4	DGBSTXA	Statistics 出口のアドレス
(94)	CHARACTER	8	DGBSSXE	出口ルーチン名
(9C)	ADDRESS	4	DGBSSXA	Status 出口のアドレス
(A0)	CHARACTER	8	DGBATE	出口ルーチン名

表 69. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A8)	ADDRESS	4	DGBATA	アダプター (変換プログラム) のアドレス
End of exit details				
(AC)	CHARACTER	8	DGBCTIME	接続時間
Connection information returned from DBCTL				
(B4)	CHARACTER	4	DGBDBCID	DBCTL ID
(B8)	CHARACTER	8	DGBJOBN	DBCTL ジョブ名
(C0)	UNSIGNED	2	DGBASID	DBCTL ASID
(C2)	CHARACTER	8	DGBJOBI	DBCTL JES ジョブ ID
(CA)	CHARACTER	1	DGBCRC	DBCTL コマンド認識文字
(CB)	CHARACTER	1	DGBRGTY	DBCTL 領域タイプ
(CC)	HALFWORD	2	DGBMITHD	Minimum number of threads (最小スレッド数)
(CE)	HALFWORD	2	DGBMATHD	Maximum number of threads (最大スレッド数)
(D0)	CHARACTER	8	DGBRSEN	DBCTL RSE 名
(D8)	CHARACTER	4	DGBSDBID	CPSM RTA 用に保存された DBCTL ID
evaluation @R126793A IMS Support information				
(DC)	CHARACTER	1	DGBDLEV	サポート・フラグ (PAPLDLEV から)
(DC)	1111		*	予約
(DC)	.... 1...		DGBOTCB	IMS は OTE 環境をサポート
(DC)	.... .1..		DGBLPL31	31 ビット・ストレージ内の PCB
(DC)	.... ..1.		DGBSUPD	DRA は単一のアップデーターをサポート
(DC)	1		DGBPSK	DRA は PSK をサポート
Disconnection information				
(DD)	CHARACTER	1	DGBDISTY	切断タイプ
(DE)	CHARACTER	8	DGBDTIME	切断時間
Disconnection information returned from DBCTL These fields relate to the previous CICS-DBCTL session				
(E6)	CHARACTER	2	*	予約
(E8)	FULLWORD	4	DGBNOMATHD	最大スレッド・ヒット数
(EC)	FULLWORD	4	DGBNOMITHD	最小スレッド・ヒット数
(F0)	CHARACTER	4	DGBELMAX	最大スレッド数での経過時間
(F4)	FULLWORD	4	DGBHIWAT	ピーク・スレッド数

表 69. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(F8)	ADDRESS	4	DGBALOAD	ADAPTER-XFORMER のロード・アドレス

表 70.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	52	DFHDGBCTA	
	Control transaction information			
(0)	ADDRESS	4	DGBCWEHD	制御トランザクション作業エレメントのヘッダー
(4)	CHARACTER	1	DGBCTL	制御トランザクションのフラグ
(4)	1...		DGBCTLATT	制御トランザクションが接続されました
(4)	.111 1111		*	予約
(5)	CHARACTER	3	*	予約
(8)	ADDRESS	4	DGBCECB	制御トランザクション ECB
(C)	CHARACTER	8	DGBDTIM	DRA が最後に異常終了した時刻
(14)	CHARACTER	16	DGBCWEERR	Control 出口エラー CWE 用のストレージ
(14)	ADDRESS	4	DGBCWEERRA	CWEERR の作成に使用される作業ポインター
(18)	CHARACTER	12	*	予約
(24)	CHARACTER	16	DGBCWETERM	Control 出口終了 CWE 用のストレージ
(24)	ADDRESS	4	DGBCWETERMA	
(28)	CHARACTER	12	*	予約

定数

表 71.

長さ	タイプ	値	名前	説明
	Possible values of DGBDSTAT			
1	HEX	00	DGBDSHUT	インターフェースのシャットダウン
1	HEX	01	DGBDPHS1	接続フェーズ 1
1	HEX	02	DGBDPHS2	接続フェーズ 2
1	HEX	04	DGBDREDY	インターフェースの準備完了
1	HEX	08	DGBDORDT	正常終了 (終了のフェーズ 1)

表 71. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	10	DGBDIMMT	即時終了 (終了のフェーズ 2)
1	HEX	20	DGBDDEAD	インターフェース停止 (インターフェース使用不可)
Possible values of DGBRGTY - DBCTL region types				
1	HEX	01	DGBDBCX	DB/DC と XRF
1	HEX	02	DGBDBCO	DB/DC のみ
1	HEX	04	DGBDBCT	DBCTL
Possible values of DGBDISTY				
1	HEX	01	DGBORDDI	正常終了要求入力
1	HEX	02	DGBIMMDI	即時終了要求入力

DLP - DL/I 汎用マクロ

```
MACRO NAME = DFHDLP
DESCRIPTIVE NAME = CICS DL/I General Purpose Macro
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2016
FUNCTION =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE
 MODULE TYPE = EXECUTABLE
      A31849
      D96439 700 141031 HD2GJST: Fix DFHDLI info messages
      D97034 700 141117 HD2GJST: Fix Control block formatting
     R126793 710 160727 HDFVGMB: Save DBCTLID over disconnect
```

表 72.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDLPDS	DL/I インターフェース・パラメーター DSECT
CICS - DL/I INTERFACE PARAMETERS				
(0)	CHARACTER	8	DLPEYE	DLP の目印
(8)	FULLWORD	4		予約
(C)	ADDRESS	4	DLPDLI	DFHDLI へのエントリーのアドレス
(10)	BITSTRING	1	DLPDLFLG	DLI サポート・フラグ
(10)	.1..		DLPDLRE	「X'40'」リモート DLI がサポートされています
(10)	...1. ...		DLPXRF	「X'10'」XRF テークオーバーが実行されました
(11)	ADDRESS	3		予約

表 72. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(14)	ADDRESS	4	DLPDGB	DBCTL グローバル・ブロックのアドレス
(18)	ADDRESS	4	DLPDPEP	DFHDLIDP (DBCTL 呼び出し処理プログラム) のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	DLPRPEP	DFHDLIRP (リモート呼び出し処理プログラム) のアドレス
(20)	ADDRESS	4		予約
(24)	ADDRESS	4	DLPEDPEP	DFHEDP (EXEC DLI プログラム) のアドレス
(28)	ADDRESS	4	DLPRPDIR	リモート PDIR のアドレス
(2C)	ADDRESS	4		予約
(30)	BITSTRING	1	DLPFLG	フラグ・バイト
(30)	.... ..1.		DLPPSBCK	「X'02'」ユーザー・セキュリティー検査が必要 (CF DFHSIT PSBCHK=YES|NO)
(31)	ADDRESS	3		予約
(34)	ADDRESS	4	DLPLCKDGB	DFHDGB のロック・マネージャー・トークン
(38)	ADDRESS	4	DLPLCKGWA	グローバル作業域のロック・マネージャー・トークン
(38)	..11 11..		DLPDFEND	「*」DLP の終了
(38)	.... 1...		DLPDISPL	「8」PDIR 内でのカウント・フィールドからディレクトリーの先頭への位置変更

RPD - DL/I 汎用マクロ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHRPD
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS CICS DL/I General Purpose Macro
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2016
FUNCTION =
     リモート PDIR エントリーを提供します。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/390
 RESTRICTIONS = NONE
 MODULE TYPE = EXECUTABLE
-------------------------------------------------------------------
```

表 73.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	DFHRPD	
(0)	HALFWORD	2	RPDLTH	RPDIR エントリーの長さ
(0)	CHARACTER	1	RPDIREND	停止バイト (最終エントリー後は FF)
(2)	CHARACTER	1	RPDFLG1	フラグ・バイト 1
(3)	CHARACTER	1	RPDFLG2	フラグ・バイト 2
(4)	CHARACTER	8	RPDNAME	このシステム上の PSB 名
(C)	CHARACTER	8	RPDRNAME	リモート・システム上の PSB 名
(14)	CHARACTER	4	RPDRSYS	リモート・システム名
(18)	FULLWORD	4	RPDMXSSA	最大 SSA サイズ

RSB - DL/I 汎用マクロ

```
MACRO NAME = DFHDLP
DESCRIPTIVE NAME = CICS DL/I General Purpose Macro
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2016
FUNCTION =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE
 MODULE TYPE = EXECUTABLE
      A31849
      D96439 700 141031 HD2GJST: Fix DFHDLI info messages
      D97034 700 141117 HD2GJST: Fix Control block formatting
     R126793 710 160727 HDFVGMB: Save DBCTLID over disconnect
       REMOTE SCHEDULING BLOCK
```

表 74.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHRSBDS	
(0)	FULLWORD	4		ストレージ・アカウンティング
(4)	FULLWORD	4		ストレージ・アカウンティング
(4)	.... 1...		RSBSTART	「*」RSB の開始
(8)	ADDRESS	4	RSBPDIR	リモート PDIR エントリーのアドレス
(C)	CHARACTER	4	RSBSYSID	リモート・システム ID
PLIST FOR IS CONVERSE				
(10)	FULLWORD	4	RSBISPL (0)	
(10)	CHARACTER	1	(0)	要求タイプ

表 74. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	CHARACTER	1		戻りコード
(11)	CHARACTER	1		修飾子、要求は独立
(12)	CHARACTER	1		修飾子、要求は依存
(13)	CHARACTER	1		RESERVED
(14)	FULLWORD	4		TCTTE のアドレス
(18)	FULLWORD	4	(0)	XFR のアドレス
(18)	CHARACTER	4		トランザクション ID
(1C)	CHARACTER	4		リモート・システム ID
(20)	CHARACTER	8		トランザクション・ルーティング・プロファイル
(28)	HALFWORD	2		送信セッション数
(2A)	HALFWORD	2		受信セッション数
(2C)	CHARACTER	8		接続先ネット名
(34)	CHARACTER	8		セキュリティー名
(3C)	FULLWORD	4		LCL エントリーのアドレス
(40)	FULLWORD	4		CRB のアドレス
TRANSFORMER'S (DFHXFP'S) INTERFACE BLOCK CONTROL BLOCK NAME = DFHXFRDS NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Function Request Shipping Request Control Block. STATUS = 7.2.0 MACROS = DFHXFSTG FUNCTION = バッチ環境およびオンライン環境で使用されるデータ変換 (XF) 制御ブロックを定義します。				
(48)	DBL WORD	8	XFRSTART (0)	XF 制御ブロック - 開始
FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE UNIQUE TO AN ONLINE ENVIRONMENT 注: DFHEPC の XFRFLAGA までおよび DFHEIIC の XFRAADPT までこのストレージのコピーがあります。XFRFLAGA (DFHEIIC の場合は XFRAADPT) のオフセットが変更された場合は、これらのプログラムも変更する必要があります。これらのプログラム内のフィールド名は TFRFLAGA と TFRAADPT です。				
SYSTEM/SESSION RELATED FIELDS				
(48)	CHARACTER	4	XFRSYSNM	N(SYSID)
(4C)	ADDRESS	4	XFRATCSE	A(TCTSE)
(50)	ADDRESS	4	XFRATCTE	A(TCTTE) または 0
(54)	ADDRESS	4	XFRATIOA	A(TIOA) または 0
(58)	CHARACTER	4	XFRLUCCD	LU6.2 エラー (センス) コード
(5C)	CHARACTER	4	XFRSTRAN	サーバー・トランザクション・コード
(60)	BITSTRING	1	XFRFLAGA	

表 74. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(60)	1...		XFRSERVR	"X'80'" サーバー・トランザクションを指定
(60)	.1..		XFRNORM	"X'40'" 通常の変換プログラムが使用されます
(60)	..1.		XFRSYNC	"X'20'" SYNCONRETURN を要求
(60)	...1. ...		XFRNOATN	"X'10'" NOATNI との CONVERSE が必要
(60)	.... 1...		XFRLINK	"X'08'" LINK 要求
(60)	.... .1..		XFRRTDST	"X'04'" 動的にルーティングされた START 要求
(60)	.... ..1.		XFRRESUN	"X'02'" RESUNAVAIL 状態がサポートされています
(60)	1		XFRCHAN	"X'01'" CHANNEL 要求
(62)	HALFWORD	2	XFRRTRLN	ルーター COMMAREA の長さまたは 0
(64)	ADDRESS	4	XFRRTRAD	A(DFHDSRP) または 0
(68)	BITSTRING	4	XFRCHTOK	チャネル・トークン
(6C)	BITSTRING	1	XFRFLAGB	
(6C)	1...		XFRRSTRT	"X'80'" 動的かつルーティング可能な開始
(6D)	BITSTRING	1		予約済み
(6E)	HALFWORD	2	XFRADPLN	アダプター・データの長さ
(70)	ADDRESS	4	XFRAADPT	アダプター・データのアドレス
(74)	FULLWORD	4	XFRFSPEC (0)	機能固有ストレージの起点
	DL/I RELATED FIELDS			
(74)	ADDRESS	4	XFRAUIB	A(UIB)
(78)	FULLWORD	4	XFRDLILN	これまでの SETS 入出力域の最大長
	FILE CONTROL RELATED FIELDS			
(7C)	FULLWORD	4	FCBUFLEN	シップされたバッファーの長さ
(80)	HALFWORD	2	FCKEYLEN	シップされたレコード ID の長さ
(82)	BITSTRING	1	FCEID (9)	EIP パラメーター・リスト (EID) の引数 0
(8B)	BITSTRING	1		RESERVED
	TRANSACTION ENTRY POINT RELEATED FIELDS			
(8C)	FULLWORD	4	XFRATACD	トランザクション EP ACD のアドレス

表 74. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(90)	HALFWORD	2	XFRLTACD	トランザクション EP ACD の長さ
(92)	BITSTRING	1	(10)	RESERVED
(9C)	FULLWORD	4	(0)	長さを 4 の倍数にします
This DSECT describes the entries required for remote program link				
(9C)	FULLWORD	4	DFHPCENT (0)	PC リンク・エントリーの開始点
(9C)	CHARACTER	4	XFR_PC_ATT_TRAN	トランザクション・コード (ミラー接続 FMH 用)
(A0)	CHARACTER	4	XFR_PC_EIB_TRAN	トランザクション・コード (ミラー EIBTRNID 用)
(A4)	FULLWORD	4	XFR_PC_CCSID	文字データの変換。0 => 変換なし、-1 => 変換必要、DFHCNV 経由で定義されたクライアント・コード・ページを使用、n => 変換必要、DFHCNV 経由で定義されたコード・ページのオーバーライドとして n を使用
(A8)	FULLWORD	4	XFR_PC_NDIAN	バイナリー・データの変換。0 => 変換なし、X'01020304' => データをビッグ・エンディアン形式で保持、X'04030201' => データをリトル・エンディアン形式で保持
(AC)	CHARACTER	8	XFRPNAME	プログラムの名前
(B4)	HALFWORD	2	XFRCOMML	COMMAREA の長さ
(B6)	HALFWORD	2	XFRDATAL	送信するデータの長さ
(B8)	CHARACTER	4	XFRABCD	ミラーから返された異常終了コード
(BC)	BITSTRING	1	XFRFLAG4	フラグ・バイト
(BC)	1...		XFRHTRAN	"X'80'" 16 進トランザクション ID が存在します
(BC)	.1..		XFRDATAV	"X'40'" 有効な DATALENGTH が指定されています
(BC)	1111		ESCARGN	"240" エスケープ・シーケンス用の特殊 ID
Fields used for passing terminal error information between MIRS/ISP and the transformer				
(BD)	BITSTRING	4	XFRTCERR	端末エラー
(C1)	CHARACTER	4	XFRTCABE	端末管理の異常終了コード

表 74. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C5)	BITSTRING	4	XFRTCSNS	端末管理のセンス・データ
(D0)	DBL WORD	8	CONTAINER_LIST (0)	
(D0)	ADDRESS	4	CONTAINER_LIST_P	コンテナー・リストのアドレス
(D4)	FULLWORD	4	CONTAINER_LIST_N	コンテナー・リストの長さ
(D8)	FULLWORD	4	XFRCHOUT	アウトバウンド・チャネルのバイト数
(DC)	FULLWORD	4	XFRCHIN	インバウンド・チャネルのバイト数
FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE UNIQUE TO A BATCH ENVIRONMENT				
(48)	ADDRESS	4	XFRASTG1	フラット化された PLIST を含むストレージのアドレス。変換プログラムは、XFRASTGE が 0 の場合は新規ストレージを取得し、現行ストレージの大きさが十分であることがわかった場合は現行ストレージを再使用します
(4C)	ADDRESS	4	XFRASTG4	バッチ DL/I のバッファー内のフラット化された応答のアドレス。
(50)	FULLWORD	4	XFRASTGL	DL/I バッファー内のフラット化された応答の長さ
FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE COMMON TO A BATCH AND ONLINE ENVIRONMENTS				
(E0)	ADDRESS	4	XFRPLIST	変換プログラムに渡された PLIST のアドレス、または変換プログラムで作成された PLIST のアドレス
(E4)	ADDRESS	4	XFRATABN	A(最初のテーブル・エントリー) または 0 (RPDIR、DCTTE など)
(E8)	ADDRESS	4	XFRATAB2	A(2 番目のテーブル・エントリー) (PDIR など) または 0
(EC)	CHARACTER	1	XFRFORMN	変換プログラム・インデックス。設定される値は以下のとおりです
(EC)	....		XFRTRAN1	"0" 変換プログラム 1 - 垂直から水平の要求
(EC)	.... ..1.		XFRTRAN2	"2" 変換プログラム 2 - 水平から垂直の要求

表 74. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(EC)	.... .1..		XFRTRAN3	"4" 変換プログラム 3 - 垂直から水平の応答
(EC)	.... .11.		XFRTRAN4	"6" 変換プログラム 4 - 水平から垂直の応答
(ED)	CHARACTER	2	XFRARCHD	CICS または SNA アーキテクチャー (選択可能な場合) を表示するために使用
(EF)	CHARACTER	1	XFRGROUP	現行要求のグループ ID
(EF)	.... .11.		XFRFCGRP	"X'06'" - CICS FC グループ
(EF)	.... 1...		XFRTDGRP	"X'08'" - CICS TD グループ
(EF)	.... 1.1.		XFRTSGRP	"X'0A'" - CICS TS グループ
(EF)	...1. ...		XFRICGRP	"X'10'" - CICS IC グループ
(EF)	...1 .1..		XFRJCGRP	"X'14'" - CICS JC グループ
(EF)	.1..		XFRDLGRP	"X'40'" - DL/I グループ
(F0)	CHARACTER	1	XFRFUNCT	現行要求の機能 ID
(F1)	CHARACTER	1	XFRFLAGS	パラメーター・リスト・フラグ - 設定される値は以下のとおりです
(F1)	1...		XFREILST	"X'80'" 引数リストが EIP から取得されるか EIP に取り込まれます
(F1)	.1..		XFRDLLST	"X'40'" 引数リストが DL/I から取得されるか DL/I に取り込まれます
(F1)	..1.		XFRDLCNT	"X'20'" 最初の引数は残りの引数の数です
(F1)	...1. ...		XFRDLPLI	"X'10'" DL/I 要求は PL/I から取得します。間接指定が存在します
(F1)	.... 1...		XFRATHDR	"X'08'" 付加ヘッダーが他のデータよりも前に出力されました
(F1)	.... .1..		XFRLNGRN	"X'04'" ミラー・タスクを長時間実行する必要があります
(F1)	.... ..1.		XFRNRPLY	"X'02'" 要求はシップされますが、応答は予期されていません
(F1)	1		XFRPRTCT	"X'01'" 要求は保護された状態でシップされます
(F2)	CHARACTER	1	XFRFLAG1	パラメーター・リスト・フラグ - 設定される値は以下のとおりです

表 74. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(F2)	1...		XFRLCLQ	"X'80'" 要求はシップ前にキューに入れられる可能性があります
(F2)	.1..		XFRFCTK	"X'40'" FC トークンをシップすることができます
(F2)	..1.		XFRFCRQ	"X'20'" シップされた FC 要求
(F2)	...1. ...		XFRTMERR	"X'10'" xformer レイヤーでの端末エラー
(F2)	.... ..1.		XFRESCAP	"X'02'" 4 バイト長の前のエスケープ・シーケンスが検出される可能性があります
(F2)	1		XFRCHANL	"X'01'" これは CHANNEL 要求です
(F3)	CHARACTER	1	XFRFLAG2	パラメーター・リスト・フラグ - 設定される値は以下のとおりです
(F3)	1...		XFRHAENT	"X'80'" DFHMIRVM が異常終了を処理しました。異常終了コードは TACB 内にあります
(F3)	.1..		XFRLENFD	"X'40'" 最初に LENGTH パラメーターを指定しなかった FILE READ 要求に対して強制された LENGTH パラメーター
(F3)	..1.		XFRCHNSP	"X'20'" MRO リンクのもう一方の終端でチャネルがサポートされます
(F3)	...1. ...		XFRICRX	"X'10'" MRO リンクのもう一方の終端で ICRX がサポートされます
(F3)	.... 1...		XFRLCHAN	"X'08'" プログラムまたはトランザクション・チャネルとのリンク
(F3)	.... .1..		XFRCACX	"X'04'" もう一方の終端で現在のアプリケーション・コンテキストの伝搬がサポートされます
(F3)	.... ..1.		XFRODRP	"X'02'" もう一方の終端で発信元データの伝搬がサポートされます

表 74. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(F3)	1		XFRACTX	"X'01'" もう一方の終端で初期アプリケーション・コンテキストの伝搬がサポートされます
(F4)	CHARACTER	1	XFRFLAG3	パラメーター・リスト・フラグ - すべての値は予約済み
(F5)	CHARACTER	2	XFRCODES (0)	変換プログラムから制御が戻ってきたときに制御が渡される場所を示すフラグ
(F5)	CHARACTER	1	XFRCODE1	最初のフラグ・セット - 以下の定義は変換プログラム 1 および 4 から戻ってきたときに適用されます。設定される値は以下のとおりです
(F5)	.... .1..		XFR1TO4	"4" 変換プログラム 1 がエラーを検出しました。制御は変換プログラム 4 に渡されます
(F5)	.... 1...		XFR1TOC	"8" 変換プログラム 1 がエラーを検出しました。制御は EIP または DL/I に戻されます
(F5)	.... ..1.		XFR1XLNF	"2" XLN 障害。次の定義は ISP からの戻りに適用されます。設定値は次のとおりです
(F5)	11.1 1.11		XFRLNKUN	"219" リモート領域で RESUNAVAIL 状態が発生しました
(F5)	...1 111.		XFRLNKAP	"30" ISP での割り振り要求がパージされました
(F5)	...1 11..		XFRLNKAR	"28" ISP での割り振り要求がリジェクトされました
(F5)	...1 1.1.		XFRLNKNI	"26" 割り振り要求ですぐに使用できるセッションはありません
(F5)	...1 1...		XFRLNKPF	"24" プロファイル DFHCICSF がないため、ISP での割り振りが失敗しました

表 74. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(F5)	...1 .11.		XFRLNKSV	"22" TRANSID が無効です。既に別のミラー・トランザクションとのセッション中です。
(F5)	...1 .1.1		XFRDWNLV	"21" リモート・システムがこの要求のキーワードをサポートしていません
(F5)	...1 .1..		XFRLNKGP	"20" モード名が無効であるため、ISP の割り振りが失敗しました
(F5)	...1 ..1.		XFRLNKSP	"18" SYNCONRETURN が無効です。既にミラーとのセッション中です
(F5)	...1. ...		XFRLNKLQ	"16" ローカル・キューイングが失敗しました。DFHICP TYPE=PUT からの戻りが正しくありません
(F5)	.... 111.		XFRLNKAB	"14" xform 4 が ABCODE データを処理しました
(F5)	.... 11..		XFRLNKNA	"12" リンクがシステム間テーブルに存在しないため、ISP での割り振りが失敗しました
(F5)	.... 1.1.		XFRLNKSF	"10" DFHISP での CONVERSE が失敗しました
(F5)	.... 1..1		XFRLNKCP	"9" CPSM 専用 (XFRLNKSH に類似)。
(F5)	.... 1...		XFRLNKSH	"8" リンクは存在するが、サービス休止状態であるため、ISP での割り振りが失敗しました
(F5)	.... .11.		XFRLNKNS	"6" このタイプの要求 (LINK または START CHANNEL) は LU6.1 接続ではサポートされていません
(F5)	.... .1..		XFRLNKSY	"4" 名前が TCTSE のものではないため、ISP での割り振りが失敗しました
(F6)	CHARACTER	1	XFRCODE2	2 番目のフラグ・セット - 変換プログラム 2 および 3 から戻ってきたときに適用されます。設定される値は以下のとおりです

表 74. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(F6)	.... .1..		XFR2TO3	"4" 変換プログラム 2 がエラーを検出しました。制御は変換プログラム 3 に渡されます
(F6)	.... 1...		XFRNEGR	"8" 変換プログラム 2 がエラーを検出しました。否定応答が送信されます
(F7)	CHARACTER	1	XFRABCDE	変換プログラムからバッチ・コントローラー・プログラムに返された異常終了コードの標識
(F8)	ADDRESS	4	XFRRESR9	DL/I 機能シップの再開ベース
(FC)	ADDRESS	4	XFRRESRE	DL/I 機能シップの再開アドレス
(100)	ADDRESS	4	XFRBEGOP	Arg0 オプションのバイトのアドレス
(104)	FULLWORD	4	XFRARGS (0)	引数の起点
(104)	1.11 11..		XFRLNGTH	"*-XFRSTART"
TRANSFORMER'S RESOURCE TABLE				
(108)	DBL WORD	8	DRXSTRT (0)	DFHDRX の開始
(108)	FULLWORD	4	DRXSSASZ	このシステムが認識した最大 SSA サイズ
(10C)	CHARACTER	8	DRXRPSB	リモート・システムで使用される PSB の名前
(114)	ADDRESS	4	DRXPCBAL	ローカル PCB アドレス・リストのアドレス。このフィールドはスケジュール呼び出し時に XFR4 によって設定され、DB 呼び出し時に使用されます
(118)	ADDRESS	4	DRXCHAIN	変換プログラム 4 が取得したストレージ・セグメントのチェーン
(11C)	ADDRESS	4	DRXIOAWK	読み取りセットのバッファーのアドレス。DRXBUFAL が設定される前にバッファーの長さを格納します
(120)	HALFWORD	2	DRXINDEX	現行データベース呼び出しの PCB 索引
(122)	BITSTRING	1	DRXISC	ISC のフラグ
(122)	1...		DRXPCBM	「X'80'」SDB を保持するために存在 - DL/I に類似

表 74. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(122)	.1..		DRXBUFAL	「X'40'」読み取り設定バッファーが割り振られました。アドレスは DRXIOAWK 内にあります
(122)	..1.		DRXCHKP	「X'20'」PCB がスケジュールされました。CHKP 呼び出し時に発行されます。XFR4 は以前の PCB およびリストのストリングを使用する必要があります
(123)	BITSTRING	1	DRXISCO	ISC アウトバウンドのフラグ
(123)	1...		DRXSYNC	「X'80'」SDB を保持するために存在 - DL/I に類似
(123)	.1..		DRXHLPI	「X'40'」SSA と I/O の長さが指定された HLPI コマンド
(124)	BITSTRING	1	DRXISCI	ISC インバウンドのフラグ
(124)	1...		DRXFUNC	「X'80'」機能ストリングが無効です
(124)	.1..		DRXCALL	「X'40'」ユーザー呼び出しパラメーター・リストが無効です
(124)	..1.		DRXLNKNA	「X'20'」リンクが存在しません
(124)	...1. ...		DRXLNKSH	「X'10'」リンクがサービス休止状態です
(124)	.... 1...		DRXNOSTT	「X'08'」SDB を保持するために存在 - DL/I に類似
(125)	BITSTRING	1	DRXFCTR	TCAFCTR (XFR4 が設定) に対応する CICS システムからの応答バイト
(126)	BITSTRING	1	DRXDLTR	TCADLTR (XFR4 が設定) に対応する CICS システムからの応答バイト
(127)	BITSTRING	1	DRXLANG	XFR1 がスケジュール呼び出しで使用する言語タイプ。PL/I の場合は間接指定のレベルが PCB リストに追加されます
(127)	11.. ...1		DRXASM	"C'A'" アセンブラー
(127)	11.. ..11		DRXCOB	「C'C'」COBOL
(127)	11.1 .111		DRXPLI	「C'P'」PL/I
(128)	BITSTRING	1	DRXFLG1	フラグ・バイト

表 74. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(128)	1...		DRXCMPT	「X'80'」互換オプションが使用されます (この場合はダミー PCB をリストに追加して、DB 呼び出し時に考慮する必要があります)
(128)	.1..		DRXSPIE	「X'40'」プログラム・チェックが行われた場合に再試行を起動するよう SPIE に指示します
(128)	..1.		DRXDPCB	「X'20'」ダミー PCB がまだ変換プログラム 4 によって作成されていません
(12C)	FULLWORD	4	DRXRETAD	再試行ルーチンが制御を返す変換プログラムのポイントのアドレス
(130)	FULLWORD	4	DRXIOLEN	HLPI コマンドの入出力領域の長さ - DRXHLPI が設定されている場合に有効
(134)	CHARACTER	1	DRXATPN	最後に送信された付加ヘッダーのタイプ。これを保持するためにより適した場所があると考えられます。オンラインではこの情報が TCTTE に保存されます
(135)	CHARACTER	6	DRXRCODE (0)	EXEC CICS 要求からの戻りコード
(135)	CHARACTER	1	DRXRCDE1	応答コード
(136)	CHARACTER	1	DRXRCDE2	RESERVED
(137)	CHARACTER	1	DRXRCDE3	RESERVED
(138)	CHARACTER	1	DRXRCDE4	RESERVED
(139)	CHARACTER	1	DRXRCDE5	RESERVED
(13A)	CHARACTER	1	DRXRCDE6	RESERVED
(13A)	..11 ..11		DRXLEN	「*-DRXSTRT」DFHDRX の長さ
(13C)	ADDRESS	4	RSBEXPRM	位置指定モード取得のための EDP のダブルワードのアドレス
(13C)		0	RSBLEN	「*-RSBSTART」RSB の長さ

DBU - DBCTL 非送信請求統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDBUDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHDBSTA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DBCTL Unsolicited Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2016
FUNCTION = この DSECT は DBCTL 非送信請求統計を記述します。
           このコピーブックは DBCTL 非送信請求統計をマップします。
           ストレージ域は各 DBCTL セッションの終了時に作成されます。
           このコピーブックは、DFHSTUP、および DBCTL 統計データに
           アクセスする必要のあるユーザー・プログラムによって使用
           されます。
           ローカル DL/I 統計については DFHA18DS を参照してください。
LIFETIME = 統計ドメインに対するドメイン呼び出しの期間
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = In DBCTL
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
                                      and STADTIME to 'local STCK'
   R126793 Dummy change - do not add another line
```

表 *75.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDBUDS	DBCTL USS
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	DBULEN	データ域の長さ
(0)	...1 11..		DBUIDE	「28」DBCTL USS ID マスク
(2)	ADDRESS	2	DBUID	DBCTL USS 統計 ID
(2)	1		DBUVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	DBUDVERS	DBCTL USS バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	STATSENO	CICS-DBCTL セッション番号
(C)	CHARACTER	4	STATDBID	DBCTL ID
(10)	CHARACTER	8	STARSEN	RSE 名
(18)	BITSTRING	8	STACTIME	接続時刻 (GMT STCK)
(20)	BITSTRING	8	STADTIME	切断時刻 (GMT STCK)
(28)	HALFWORD	2	STAMITHD	Minimum number of threads (最小スレッド数)

表 75. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2A)	HALFWORD	2	STAMATHD	Maximum number of threads (最大スレッド数)
(2C)	FULLWORD	4	STANOMITHD	最小スレッド数ヒット回数
(30)	FULLWORD	4	STANOMATHD	最大スレッド数ヒット回数
(34)	BITSTRING	8	STAELMAX	最大スレッド数での経過時間
(3C)	FULLWORD	4	STAHIWAT	ピーク・スレッド数
(40)	FULLWORD	4	STAPSBSU	正常に実行された PSB スケジュールの合計
(44)	BITSTRING	8	STALCTIM	接続時刻 (現地時間 STCK)
(4C)	BITSTRING	8	STALDTIM	切断時刻 (現地時間 STCK)
(4C)	.1.1 .1..		DBUEND	「*」DSECT の終わり
(4C)	.1.1 .1..		DBUCLEN	「*-DBULEN」DSECT の長さ

DCR - トランザクション・ダンプ・レコード・フォーマット

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDCRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction Dump Record Formats
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2012
FUNCTION = トランザクション・ダンプ・レコードの構造が含まれ
ます
-------------------------------------------------------------------
                DUMP DATASET RECORD
      THIS DSECT DESCRIBES THE FORMAT OF THE DIFFERENT
      TYPES OF RECORDS WRITTEN TO THE DUMP DATASET FOR
      TRANSACTION DUMPS. IT IS USED BY DU DOMAIN TO
      CREATE RECORDS AND BY DFHDUxxx TO READ THEM.
-------------------------------------------------------------------
                        BLOCK FORMAT
```

表 76.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	BLOCK_HEADER	
(0)	UNSIGNED	2	DCBLKLEN	ブロック長
(2)	UNSIGNED	2	*	PADDING INIT(0)
(4)	CHARACTER	0	DCRECST	最初のレコードの開始

```
                        STANDARD RECORD HEADING
```

表 77.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	RECORD_HEADER	
(0)	UNSIGNED	2	DCRECLEN	レコード長
(2)	UNSIGNED	2	*	PADDING INIT(0)
(4)	BIT(8)	1	DCIRTSI	レコード・タイプ
(5)	BIT(8)	1	DCIND1	長さ超過の標識
(5)	111.		*	SPARE
(5)	...1. ...		DCLAST	
(5)	.... 1...		DCRESTRT	
(5)	.... .1..		DCDUPLS	
(5)	.... ..1.		DCCONTN	
(5)	1		DCOVRLN	
(6)	BIT(8)	1	DCIND2	エラー標識
(6)	1...		DCBADSEG	
(6)	.1..		DCMVFAIL	
(6)	..1.		*	SPARE
(6)	...1. ...		DCBADCHN	
(6)	.... 1...		DCPGMCHK	
(6)	.... .1..		DCNCICIC	
(6)	.... ..1.		DCNONCIC	
(6)	1		DCBADSAA	
(7)	BIT(8)	1	DCSPACE	スペーシングの制御
(8)	CHARACTER	0	DCDATST	タイプ固有データの開始

STORAGE AREA RECORD

表 78.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	INDEX_AREA	
(0)	FULLWORD	4	DCADDR	ダンプされた領域のアドレス
(4)	UNSIGNED	4	DCLENG	ダンプされた領域の長さ
(8)	UNSIGNED	4	DCINDX	最初のバイトの索引
(8)	UNSIGNED	4	*	
(C)	CHARACTER	0	DCDATA	データの開始

DUMP HEADER RECORD

表 *79.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	48	DUMP_HEADER_RECORD	
(0)	CHARACTER	8	DCIDRC	INIT('IDRECORD')
(8)	CHARACTER	4	DCTASKID	PCTTI からのタスク ID
(C)	CHARACTER	4	DCDUMPC	TCADCDC からのダンプ・コード
(10)	CHARACTER	9	DCDUMPST	ダンプ ID
(19)	CHARACTER	6	DCTIME	時刻 (HHMMSS)
(1F)	BIT(8)	1	DCDATFM	完全な日付の形式
(20)	CHARACTER	8	DCDATE	DATE
(28)	CHARACTER	8	DCAPPLID	システムのアプリケーション ID

TRACE TABLE HEADER RECORD

表 *80.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	36	TRACE_TABLE_HEADER	
(0)	CHARACTER	32	DCTHDR	トレース・ヘッダー
(20)	FULLWORD	4	DCHDRA	トレース・ヘッダー・アドレス

LINE SEGMENT OR ERROR MESSAGE RECORD

表 *81.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	132	LINE_SEG	
(0)	CHARACTER	132	DCLINE	

LIFO INTERPRETATION RECORD

表 *82.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	62	LIFO_INT	
(0)	CHARACTER	26	DCLIFOP1	INIT('LIFO STACK ENTRY OWNED BY ')
(1A)	CHARACTER	8	DCLIFOWN	モジュール名
(22)	CHARACTER	11	DCLIFOP2	INIT(' / LINK-REG')
(2D)	CHARACTER	10	DCLIFOP3	「OFFSET =」または「IS EMPTY」
(37)	CHARACTER	7	DCLIFOFF	LINK-REG オフセット

PSW RECORD

表 *83.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	PSW_RECORD	
(0)	CHARACTER	16	DCPSW	PSW
(0)	CHARACTER	8	*	
(8)	CHARACTER	8	DCINT	

CONTROL BLOCK INDEX ITEM RECORD

表 *84.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	10	CONT_INDEX	
(0)	FULLWORD	4	DCCBST	データ開始点
(4)	CHARACTER	6	DCCBNAME	制御ブロック名
(A)	CHARACTER	0	DCCBEND	データ終了点
(A)	CHARACTER	0	DCCBHDR	見出しデータ

MODULE INDEX ITEM RECORD

表 *85.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	30	MODULE_INDEX	
(0)	CHARACTER	8	PROGRAM_NAME	
(8)	FULLWORD	4	PROGRAM_LENGTH	
(C)	ADDRESS	4	ENTRY_POINT	
(10)	ADDRESS	4	LOAD_POINT	
(14)	FULLWORD	4	INSTANCE_USE_COUNT	
THE VALUES OF THE FOLLOWING FIELDS ARE DEFINED IN THE STRUCTURE 'DFHLDLDA'.				
(18)	CHARACTER	1	PROGRAM_TYPE	
(19)	CHARACTER	1	PROGRAM_USAGE	
(1A)	CHARACTER	1	PROGRAM_ATTRIBUTE	
(1B)	CHARACTER	1	SPECIFIED_AMODE	
(1C)	CHARACTER	1	SPECIFIED_RMODE	
(1D)	CHARACTER	1	LOCATION	

Interupt PSW, Registers, Bear, & Tea

表 *86.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	112	INT_DATA	
(0)	CHARACTER	8	INT_PSW (2)	割り込み PSW
(10)	CHARACTER	16	INT_PSW16	割り込みの 16 バイト PSW
(20)	CHARACTER	8	INT_BEAR	BEAR
(28)	CHARACTER	8	INT_TEA	TEA
(30)	CHARACTER	64	INT_REGS	割り込み時のレジスター

```
0 - 15
```

表 *87.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	176	INT_DATA64	
(0)	CHARACTER	8	INT_PSW64 (2)	割り込み PSW
(10)	CHARACTER	16	INT_PSW1664	割り込みの 16 バイト PSW
(20)	CHARACTER	8	INT_BEAR64	BEAR
(28)	CHARACTER	8	INT_TEA64	TEA
(30)	CHARACTER	128	INT_REGS64	64 ビットのレジスター

```
-------------------------------------------------------
        SIZE OF SUCCESSFUL GETMAIN FOR TRACE TABLE
-------------------------------------------------------
```

表 *88.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	13	GMAIN_DATA	
(0)	FULLWORD	4	TDTR_SIZE_GMAIN	割り振りストレージ
(4)	FULLWORD	4	TDTR_SIZE_DUA	要求サイズ
(8)	FULLWORD	4	TDTR_SIZE_INT	内部 TR TAB SZ
(C)	CHARACTER	1	TDTR_TYPE	選択タイプ

定数

表 *89.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
EQUATES FOR VALUE OF RECORD IDENTIFIER FIELD (DCIRTSI)				
1	HEX	01	DCSSIC	セグメント・ストレージ
1	HEX	03	DCCSAIC	CSA ストレージ
1	HEX	05	DCTCUA	TCTTE ユーザー域
1	HEX	08	DCTERMIC	端末ストレージ
1	HEX	09	DCFCADIC	FCA 宛先管理テーブル

表 89. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	0A	DCFCATIC	FCA 端末管理テーブル
1	HEX	0B	DCPCTIC	プログラム管理テーブル
1	HEX	0C	DCPPTIC	処理プログラム・テーブル
1	HEX	0D	DCFCTIC	FILE CONTROL TABLE
1	HEX	0E	DCDCTIC	宛先管理テーブル
1	HEX	0F	DCTCTIC	端末管理テーブル
1	HEX	10	DCDTIC	ユリウス日付および時刻
1	HEX	12	DCCOMIC	COMMUNICATION AREA
1	HEX	13	DCTCLUC	TCTTE LUC 拡張
1	HEX	14	DCTCLCSB	TCTTE LUC 送信バッファー
1	HEX	15	DCTCLCRB	TCTTE LUC 受信バッファー
1	HEX	16	DCTCBMEX	TCTTE BMS 拡張
1	HEX	17	DCTLRIC	トランザクション・トレーラー・レコード
1	HEX	18	DCPROGAB	プログラム・チェック関連ストリング
1	HEX	19	DCTU24IC	USER24 サブプール・ストレージ
1	HEX	1A	DCTC31IC	CICS31 サブプール・ストレージ
1	HEX	1B	DCTCAPP	割り込み PSW および REGS 0 から 15
1	HEX	1C	DCDBLIC	動的ログ・ストレージ
1	HEX	1D	DCTC24IC	CICS24 サブプール・ストレージ
1	HEX	1E	DCTU31IC	USER31 サブプール・ストレージ
1	HEX	20	DCPROGIC	プログラム・ストレージ
1	HEX	21	DCMCBIC	メッセージ制御ブロック
1	HEX	23	DCSITIC	システム初期設定テーブル
1	HEX	24	DCOPFLIC	CSA オプション機能リスト
1	HEX	25	DCRSAIC	RSA ストレージ
1	HEX	26	DCLIFOIC	LIFO ストレージ
1	HEX	27	DCPCBIC	DL/I PCB
1	HEX	28	DCISBIC	DL/I ISB
1	HEX	29	DCPSTIC	DL/I PST
1	HEX	2A	DCSCDIC	DL/I SCD
1	HEX	2B	DCDGB	DL/I DGB
1	HEX	2C	DCDGBCT	DL/I DGB

表 89. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	2D	DCDSB	DL/I DSB
1	HEX	2E	DCDSBRESP	DL/I DSB 応答
1	HEX	2F	DCUIB	DL/I ユーザー応答コード
1	HEX	30	DCTIE	タスク・インターフェース・エレメント
1	HEX	32	DCUEPAR	TRUE の UEPAR Plist
1	HEX	3C	DCPSNTIC	PSEUDO サインオン・テーブル・エントリー
1	HEX	41	DCFDHDR	フォーマット済みダンプ・ヘッダー
1	HEX	42	DCFDSUP	スーパーバイザー・ダンプ
1	HEX	43	DCFDPTN	パーティション・ダンプ
1	HEX	44	DCFDPSW	PSW
1	HEX	45	DCFDREGS	REGISTERS
1	HEX	46	DCFDLINE	直線セグメント
1	HEX	47	DCFDHEX	HEXADECIMAL
1	HEX	48	DCFDERR	エラー・メッセージ
1	HEX	49	DCFDCIND	制御ブロック索引
1	HEX	4A	DCFDMIND	モジュール索引
1	HEX	4B	DCFDDSA	動的ストレージ域
1	HEX	7F	DCFDTLR	フォーマット済みダンプ・トレーラー
1	HEX	4C	DCTRHEAD	トレース・ヘッダー・レコード
1	HEX	4D	DCTRREC	トレース・レコード
1	HEX	4E	DCTRTAIL	トレース・トレーラー・レコード
1	HEX	4F	DCTCAPP64	割り込み PSW および 64 ビット REGS
1	HEX	FF	DCLRIC	ダンプ・データ・セットの終了
EQUATE VALUES OF FULL DATE FORMAT FIELD (DCDATFM)				
1	DECIMAL	1	DC_YYYYMMDD	
1	DECIMAL	2	DC_DDMMYYYY	
1	DECIMAL	3	DC_MMDDYYYY	

DCT - 宛先管理テーブル

表 *90.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	124	TDDCTCMN	
(0)	CHARACTER	8	TDDCT_PREFIX	接頭部
(8)	CHARACTER	4	TDDCTDID	識別
(C)	BIT(8)	1	TDDCTDT	属性
(C)	1...		TDINDTBM	- 区画内 (I/P)
(C)	.1..		TDEXTRBM	- 区画外 (E/P)
(C)	..1.		TDINDBM	- 間接
(C)	...1. ...		TDRMTBM	- リモート
(C)	.... 1...		TDTIBM	- (I/P) - タスクが起動されました
(C)	.... .1..		*	予約
(C)	.... ..1.		TDNOTRM	- (I/P) - DESTFAC=FILE
(C)	1		TDSYSTM	- (I/P) - DESTFAC=SYSTEM
(D)	UNSIGNED	1	*	- 予約済み
(E)	HALFWORD	2	TDDCTELN	項目の長さ
(10)	CHARACTER	12	TDDCT_COMMON_STATS	
(10)	FULLWORD	4	TDDCT_WRITES	書き込み回数
(14)	FULLWORD	4	TDDCT_READS	読み取り回数
(18)	FULLWORD	4	TDDCT_DELETES	削除回数
(1C)	CHARACTER	4	TDDCT_TXN_NUMBER	所有トランザクション番号
(20)	CHARACTER	20	*	関連付けられたキュー
(20)	CHARACTER	4	TDDCTSYS	- N(remote system)
(24)	CHARACTER	4	TDDCTRID	- N(remote queue)
(28)	CHARACTER	8	TDRDOGRP	- RDO グループ ID
(30)	HALFWORD	2	TDDCTRLN	- デフォルトのデータ長
(32)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(34)	BIT(8)	1	TDTDSFL0	タイプ独立状況
(34)	1...		TDDCT_ENABLED	- 有効
(34)	.1..		TDDCT_DISABLING	- 無効化中
(34)	..1.		TDDCT_DISABLED	- 無効
(34)	...1. ...		TDTRIGRM	- トリガーのトランザクション ID がリモートであることを警告するためのメッセージが送信されました
(34)	.... 1...		TDATFAIL	- トランザクションの接続に失敗したことを警告するためのメッセージが送信されました

表 *90.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(34)	.... .1..		TDSCHFAI	- トランザクションのスケジュールに失敗したことを警告するためのメッセージが送信されました
(34)	.... ..1.		TDUSFAIL	- ユーザー呼び出しが失敗したことを警告するためのメッセージが送信されました
(34)	1		*	- 予約済み
(35)	BIT(8)	1	TDTDSFL1	タイプ依存状況 - 1
(36)	BIT(8)	1	TDTDSFL2	タイプ依存状況 - 2
(37)	BIT(8)	1	TDTDSFL3	タイプ依存状況 - 3
(38)	OBJECT	64	TDDCT_RES_SIG	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	監査シグニチャー
(38)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(40)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(48)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(5E)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(5E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(66)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(6E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(70)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(78)	FULLWORD	4	TDDCT_LM_TOKEN	この DCT の LM トークン
(7C)	CHARACTER	0	*	

```
DESTINATION CONTROL TABLE TABLE ENTRY
--- INDIRECT DESTINATIONS ---
--- --- --- --- --- --- --- --- ---
```

表 *91.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	132	TDDCTIND	
(0)	CHARACTER	8	*	接頭部
(8)	CHARACTER	4	*	識別
(C)	BIT(8)	1	*	属性
(D)	UNSIGNED	1	*	リソース・セキュリティー・レベル
(E)	HALFWORD	2	*	項目の長さ
(10)	CHARACTER	16	*	一般的な統計
(10)	FULLWORD	4	*	統計
(14)	FULLWORD	4	*	統計
(18)	FULLWORD	4	*	統計
(1C)	FULLWORD	4	*	予約
(20)	CHARACTER	20	*	関連付けられたキュー
(20)	CHARACTER	4	*	- N(remote system)
(24)	CHARACTER	4	*	- N(remote queue)
(28)	CHARACTER	8	*	- RDO グループ ID
(30)	HALFWORD	2	*	- デフォルトのデータ長
(32)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(34)	BIT(8)	1	*	タイプ独立状況
(35)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 1
(36)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 2
(37)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 3
(38)	OBJECT	64	*	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	監査シグニチャー
(38)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(40)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(48)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル

表 *91. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5E)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(5E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(66)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(6E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(70)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(78)	FULLWORD	4	*	この DCT の LM トークン
(7C)	CHARACTER	8	*	関連付けられたキュー
(7C)	CHARACTER	4	TDDCTIDN	- N(indirect queue)
(80)	ADDRESS	4	*	予約
(84)	CHARACTER	0	*	

```
DESTINATION CONTROL TABLE TABLE ENTRY
--- REMOTE DESTINATIONS ---
```

表 *92.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	124	TDDCTREM	
(0)	CHARACTER	8	*	接頭部
(8)	CHARACTER	4	*	識別
(C)	BIT(8)	1	*	属性
(D)	UNSIGNED	1	*	リソース・セキュリティー・レベル
(E)	HALFWORD	2	*	項目の長さ
(10)	CHARACTER	16	*	一般的な統計
(10)	FULLWORD	4	*	統計
(14)	FULLWORD	4	*	統計
(18)	FULLWORD	4	*	統計
(1C)	FULLWORD	4	*	予約
(20)	CHARACTER	20	*	関連付けられたキュー
(20)	CHARACTER	4	*	- N(remote system)
(24)	CHARACTER	4	*	- N(remote queue)
(28)	CHARACTER	8	*	- RDO グループ ID
(30)	HALFWORD	2	*	- デフォルトのデータ長
(32)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(34)	BIT(8)	1	*	タイプ独立状況
(35)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 1

表 92. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(36)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 2
(37)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 3
(38)	OBJECT	64	*	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	監査シグニチャー
(38)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(40)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(48)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(5E)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(5E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(66)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(6E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(70)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(78)	FULLWORD	4	*	この DCT の LM トークン
(7C)	CHARACTER	0	*	

```
DESTINATION CONTROL TABLE TABLE ENTRY
--- EXTRAPARTITION DESTINATIONS ---
```

表 93.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	248	TDDCTEXP	
(0)	CHARACTER	8	*	接頭部
(8)	CHARACTER	4	*	識別
(C)	BIT(8)	1	*	属性
(D)	UNSIGNED	1	*	リソース・セキュリティー・レベル
(E)	HALFWORD	2	*	項目の長さ

表 93. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	CHARACTER	16	*	一般的な統計
(10)	FULLWORD	4	*	統計
(14)	FULLWORD	4	*	統計
(18)	FULLWORD	4	*	統計
(1C)	FULLWORD	4	*	予約
(20)	CHARACTER	20	*	関連付けられたキュー
(20)	CHARACTER	4	*	- N(remote system)
(24)	CHARACTER	4	*	- N(remote queue)
(28)	CHARACTER	8	*	- RDO グループ ID
(30)	HALFWORD	2	*	- デフォルトのデータ長
(32)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(34)	BIT(8)	1	*	タイプ独立状況
(35)	BIT(8)	1	TDEXSFL1	タイプ依存状況 - 1
(35)	1...		TDEXOPIN	- OPEN = INITIAL
(35)	.111 1111		*	- 予約済み
(36)	BIT(8)	1	TDEXSFL2	タイプ依存状況 - 2
(36)	1...		TDEXOPIP	- オープンが進行中
(36)	.1..		TDEXOPEN	- オープン
(36)	..1.		TDEXCLIP	- クローズが進行中
(36)	...1. ...		TDEXCLOS	- クローズ済み
(36)	.... 1...		TDEXFEIP	- FEOV が進行中
(36)	.... .1..		TDEXDA	- 動的割り振り
(36)	.... ..1.		TDEXPA	- 事前割り振り
(36)	1		TDEXASYO	- SYSOUT に割り振り
(37)	BIT(8)	1	TDEXSFL3	タイプ依存状況 - 3
(37)	1...		TDEXNOSP	- NOSPACE が生成されました
(37)	.1..		TDEXQZER	- QZERO が生成されました
(37)	..1.		TDEXABND	- 異常終了発生
(37)	...1. ...		TDEXIOER	- I/O エラー発生
(37)	 1111		*	- 予約済み
(38)	OBJECT	64	*	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	監査シグニチャー
(38)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元

表 93. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(40)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(48)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(5E)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(5E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(66)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(6E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(70)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(78)	FULLWORD	4	*	この DCT の LM トークン
(7C)	BIT(8)	1	TDEXDISP	ファイル属性指定
(7C)	1...		TDEXSHR	- SHR
(7C)	.1..		TDEXOLD	- 古い
(7C)	..1.		TDEXMOD	- 変更
(7C)	...1 11..		*	- 予約済み
(7C)	.... ..1.		TDEXINTRDR	- 'INTRDR'
(7C)	1		TDEXPATH	- パス標識
(7D)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(7E)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(7F)	CHARACTER	1	TD_EXTRA_SYSOUT_CLASS	- SYSOUT クラス
(80)	CHARACTER	44	TDEXDSN	データ・セット名
(AC)	CHARACTER	16	*	関連付けられた SDSCI
(AC)	CHARACTER	8	TDEXNSDS	- N(real SDSCI)
(B4)	ADDRESS	4	TDEXASDS	- A(real SDSCI)
(B8)	ADDRESS	4	TDEXASDM	- A(model SDSCI)
(BC)	CHARACTER	8	*	要求処理チェーン
(BC)	FULLWORD	4	TD_EXTRA_Q_OWNER	- トランザクションに対する所有者の識別
(C0)	ADDRESS	4	TDEXAWCB	- A(first MWCB) または 0
(C4)	CHARACTER	8	TDEXMEMB	PDS の場合はメンバー名
(CC)	CHARACTER	44	TD_EXTRA_SECURITY	JCL パーサーの状態
(F8)	CHARACTER	0	*	

```
DESTINATION CONTROL TABLE TABLE ENTRY
--- INTRAPARTITION DESTINATIONS ---
```

表 *94.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	284	TDDCTINP	
(0)	CHARACTER	8	*	接頭部
(8)	CHARACTER	4	*	識別
(C)	BIT(8)	1	*	属性
(D)	UNSIGNED	1	*	リソース・セキュリティー・レベル
(E)	HALFWORD	2	*	項目の長さ
(10)	CHARACTER	16	*	一般的な統計
(10)	FULLWORD	4	*	統計
(14)	FULLWORD	4	*	統計
(18)	FULLWORD	4	*	統計
(1C)	FULLWORD	4	*	予約
(20)	CHARACTER	20	*	関連付けられたキュー
(20)	CHARACTER	4	*	- N(remote system)
(24)	CHARACTER	4	*	- N(remote queue)
(28)	CHARACTER	8	*	- RDO グループ ID
(30)	HALFWORD	2	*	- デフォルトのデータ長
(32)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(34)	BIT(8)	1	*	タイプ独立状況
(35)	BIT(8)	1	TDINSFL1	タイプ依存状況 - 1
(35)	1...		TDDCTSPR	- 物理的にリカバリー可能
(35)	.1..		TDDCTSLR	- 論理的にリカバリー可能
(36)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 2
(37)	BIT(8)	1	*	タイプ依存状況 - 3
(37)	1...		TDDCT_START_RBA_REC	開始 RBA がリカバリーされました
(37)	.1..		TDDCT_READ_RBA_REC	読み取り RBA がリカバリーされました
(37)	..1.		TDDCT_WRITE_RBA_REC	書き込み RBA がリカバリーされました
(37)	...1. ...		TDDCT_NUMELEMS_REC	NUMELEMENTS がリカバリーされました
(37)	.... 1...		TDDCT_TDTIBM_REC	TDTIBM がリカバリーされました
(37)	.... .111		*	予約
(38)	OBJECT	64	*	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	監査シグニチャー

表 94. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー
(38)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(40)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(48)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(5E)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(5E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(66)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(6E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(70)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(78)	FULLWORD	4	*	この DCT の LM トークン
(7C)	CHARACTER	20	*	
(7C)	FULLWORD	4	TDDCTDQL	宛先トリガー・レベル
(80)	CHARACTER	4	TDDCTTID	ATI のトランザクション ID
(84)	CHARACTER	4	TDDCTTED	ATI の端末 ID
(88)	ADDRESS	4	TDDCTAAD	A(AID FOR ATI)
(8C)	FULLWORD	4	TDDCT_NO_TIMES_TRIGRD	トリガー回数
(90)	CHARACTER	8	*	
(90)	FULLWORD	4	TDDCT_CURRENT_CIS	キューに割り振られた CI 数
(94)	FULLWORD	4	TDDCT_PEAK_CIS	このキューに割り振られた CI 数のピーク
(98)	CHARACTER	100	*	
(98)	CHARACTER	20	*	
(98)	FULLWORD	4	TDDCT_COMMITTED_ START_RBA	
(9C)	FULLWORD	4	TDDCT_COMMITTED_ WRITE_RBA	

表 94. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A0)	FULLWORD	4	TDDCT_COMMITTED_ READ_RBA	
(A4)	FULLWORD	4	TDDCT_COMMITTED_ NUMELEMS	
(A8)	FULLWORD	4	TDDCT_PEAK_ COMMITTED_NUMELEMS	
(AC)	CHARACTER	16	*	
(AC)	ADDRESS	4	TDDCT_READ_TDQUB_PTR	-> TDQUB へ
(B0)	FULLWORD	4	*	予約
(B4)	CHARACTER	8	TDDCT_UOW_OWNING_ READ_NQ	所有 UOWID
(BC)	CHARACTER	16	*	
(BC)	ADDRESS	4	TDDCT_WRITE_TDQUB_PTR	-> TDQUB へ
(C0)	FULLWORD	4	*	予約
(C4)	CHARACTER	8	TDDCT_UOW_OWNING_ WRITE_NQ	所有 UOWID
(CC)	CHARACTER	33	*	
(CC)	CHARACTER	8	TDDCT_PR_Q_LOG_STCK	PR キュー・ログ・レコードが書き込まれた時刻
(D4)	CHARACTER	8	TDDCT_PR_START_RBA_ REC_STCK	開始 RBA がリカバリーされた時刻
(DC)	CHARACTER	8	TDDCT_PR_READ_RBA_ REC_STCK	読み取り RBA がリカバリーされた時刻
(E4)	CHARACTER	8	TDDCT_PR_WRITE_RBA_ REC_STCK	書き込み RBA がリカバリーされた時刻
(EC)	BIT(8)	1	TDDCT_PR_LOG_RECORD_ TYPE	レコード・タイプ
(EC)	1...		TDDCT_READQ	READQ
(EC)	.1..		TDDCT_WRITEQ	WRITEQ
(EC)	..1.		TDDCT_DELETEQ	DELETEQ
(EC)	...1. ...		TDDCT_FIRST_WRITEQ	最初の書き込み
(EC)	 1111		*	予約
(ED)	CHARACTER	3	*	
(ED)	BIT(8)	1	TDDCT_FLAGS	フラグ・バイト
(ED)	1...		*	予約
(ED)	.1..		TDDCT_UNCOMMIT_DATA_ WRITTEN	キューに書き込まれたコミットされていないデータ
(ED)	..1.		TDDCT_Q_INDOUBT	キュー未確定
(ED)	...1 1111		*	予約
(EE)	CHARACTER	2	*	予約
(F0)	ADDRESS	4	TDDCT_SUSPEND_TOKEN	DSSR 中断トークン
(F4)	CHARACTER	8	*	

表 *94. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(F4)	ADDRESS	4	TDDCTFCN	- A(FIRST MQCB)
(F8)	ADDRESS	4	TDDCTBCN	- A(LAST MQCB)
(FC)	CHARACTER	8	*	DCTE 要求チェーン
(FC)	FULLWORD	4	TD_INTRA_Q_OWNER	- 所有トランザクション ID
(100)	ADDRESS	4	TDINAWCB	- A(first MWCB) または 0
(104)	FULLWORD	4	TDDCT_INTRA_USE_COUNT	Use count (使用回数)
(108)	ADDRESS	4	*	予約
(10C)	CHARACTER	4	*	
(10C)	BIT(8)	1	TDDCT_INDOUBT	LR キューの未確定オプション
(10C)	1...		TDDCT_REJECT	リジェクト
(10C)	.1..		TDDCT_HEURISTIC	ヒューリスティック
(10C)	..1.		TDDCT_QUEUE	キュー
(10C)	...1 1111		*	予約
(10D)	BIT(8)	1	*	非端末 API 用に予約されたユーザー ID データ
(10E)	BIT(8)	1	TDDCTFLC	ユーザー ID データの状況
(10E)	1...		TDDCTUOK	- TDDCTUOK が使用に向けて設定されました
(10E)	.111 1111		*	- 予約済み
(10F)	UNSIGNED	1	TDDCTUIL	ユーザー ID の長さ - デフォルトのユーザー ID の場合は x'0'
(110)	CHARACTER	8	TDDCTUID	ユーザー ID - デフォルトのユーザー ID の場合は x'0'
(118)	UNSIGNED	4	TDDCTUTK	ユーザー ID トークン - デフォルトのユーザー ID の場合は x'0'
(11C)	CHARACTER	0	*	

```
DESTINATION CONTROL TABLE TABLE ENTRY
--- SDSCI ---
```

表 *95.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	196	DCTSDSPS	
(0)	CHARACTER	40	*	
(0)	FULLWORD	4	DCTSDSLN	SDSCI およびその他の長さ
(4)	ADDRESS	4	DCTSDSQP	A(owning DCTE) または 0
(8)	ADDRESS	4	DCTSDSRP	A(real SDSCI) または 0
(C)	CHARACTER	8	DCTSDSOC	オープン/クローズのワード

表 95. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	UNSIGNED	1	DCTSDSOO	- オープン・オプション
(D)	ADDRESS	3	*	- A(0)
(10)	ADDRESS	4	DCTSDSDA	- A(DCB)
(14)	BIT(8)	1	DCTSDRW	REWIND の状況
(14)	1...		DCTSDSLE	- そのまま
(14)	.1..		DCTSDSRE	- 再読み取り
(14)	..11 1111		*	- 予約済み
(15)	BIT(8)	1	DCTSDTF	TYPEFLE の状況
(15)	1...		DCTSDSOP	- 出力
(15)	.1..		DCTSDSIP	- 入力
(15)	..1.		DCTSDSRB	- 読み返し
(15)	...1 1111		*	- 予約済み
(16)	BIT(8)	1	*	予約
(17)	BIT(8)	1	*	予約
(18)	BIT(8)	1	DCTSDSRF	レコード・フォーマット
(18)	11..		DCTSDSUF	- 不定形式
(18)	1...		DCTSDSFF	- 固定フォーマット
(18)	.1..		DCTSDSVF	- 可変フォーマット
(18)	..1.		*	- 予約 (IHADCB を参照)
(18)	...1. ...		DCTSDSBR	- ブロックされたレコード
(18)	.... 1...		*	- 予約 (IHADCB を参照)
(18)	.... .1..		DCTSDSCA	- ASA 制御文字
(18)	.... ..1.		DCTSDSCM	- マシン制御文字
(18)	1		*	- 予約 (IHADCB を参照)
(19)	BIT(8)	1	*	予約
(1A)	HALFWORD	2	DCTSDSBL	ブロック長
(1C)	HALFWORD	2	DCTSDSRL	(最大) レコード長
(1E)	HALFWORD	2	*	- 予約済み
(20)	ADDRESS	4	DCTDIAA	シャドー・バッファーのアドレス
(24)	HALFWORD	2	DCTDIAL	シャドー・バッファーの長さ
(26)	HALFWORD	2	*	予約
(28)	CHARACTER	4	*	DCB 異常終了出口データ
(28)	BIT(16)	2	DCTSDSCC	- 最初の 12 バイトに保存されたシステム完了コード
(2A)	UNSIGNED	1	DCTSDRC	- 戻りコード完了コード修飾子
(2B)	BIT(8)	1	DCTSDOM	- オプション・マスク
(2B)	1...		*	- 予約済み

表 *95. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2B)	.1..		*	- 予約済み
(2B)	..1.		*	- 予約済み
(2B)	...1. ...		*	- 予約済み
(2B)	.... 1...		DCTSDOMR	- リカバリー可能
(2B)	.... .1..		DCTSDOMI	- 無視可能
(2B)	.... ..1.		DCTSDOMD	- 遅延可能
(2B)	1		*	- 予約済み
(2C)	CHARACTER	96	DCTSDDCB	DCB DCB DDNAME=TRANDATA、DSORG=PS、MA (GL, PL)
(8C)	CHARACTER	56	DCTSDDCBE	DCBE (DCB 拡張) IHADCBE
(C4)	CHARACTER	0	*	

定数

表 *96.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
8	CHARACTER	>TDQUEUE	TDQUEUE_PREFIX	

DIB - データ交換ブロック

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Data Interchange Block
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2014
FUNCTION = データ交換セッションの状況を維持します。
           DIB は TCTTE にチェーニングされます。トランザク
           ションの最初の DIP 要求によって取得され、トラン
           ザクションの終了時に解放されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 REGISTER CONVENTIONS = Not applicable
 MODULE TYPE = MACRO DEFINING A DSECT
 MODULE SIZE = Not applicable
 ATTRIBUTES = Not applicable
ENTRY POINT = Not applicable
 PURPOSE = Not applicable
 LINKAGE = Not applicable
INPUT = Not applicable
OUTPUT = Not applicable
EXIT-NORMAL = Not applicable
EXIT-ERROR = Not applicable
EXTERNAL REFERENCES = None
 CONTROL BLOCKS = Defines DIB Control Block
 TABLES = None
 MACROS = None
```

表 97.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDIBDS	
(0)	HALFWORD	2	DIBSCFGS	ストレージ・アカウンティング域
(2)	HALFWORD	2	DIBSCNTL	ストレージの長さ
(4)	HALFWORD	2	DIBTSLGN	TS の出力の長さ
(6)	HALFWORD	2	DIBTSRES	TS 予約 = ゼロ
(8)	FULLWORD	4	DIBSENSE (0)	センス・コード域
(8)	HALFWORD	2	DIBSSI	システムのセンス域
(A)	HALFWORD	2	DIBUSI	ユーザーのセンス域
(C)	FULLWORD	4	DIBDIRRD	実際の戻りレコードの ID
NOTE THAT THESE FLAGS ARE SET IN COMBINATION: DIBIFDSO + DIBIFDSS = 00 NOT ACTIVE NOT SUSPENDED = 10 ACTIVE NOT SUSPENDED = 11 ACTIVE BUT SUSPENDED (01 NEVER SET CODE RELIES ON THIS)				
(10)	BITSTRING	1	DIBIFSEL	選択フラグ
(10)	1...		DIBIFDSO	「X'80'」: 外部が選択されました
(10)	..1.		DIBIFDSS	「X'20'」: DSN が中断状態
(10)	...1. ...		DIBIFDAO	「X'10'」: 外部が異常終了 (必要なし)
(10)	.... 1...		DIBIFDSI	「X'08'」: インバウンドが選択されました
(10)	.... .1..		DIBIFDIN	「X'04'」: 一部の入力が完了
(10)	.... ..1.		DIBIFDIS	「X'02'」: 入力が中断状態
(10)	1		DIBIFDAI	「X'01'」: 内部が異常終了 (必要なし)
(11)	BITSTRING	1	DIBIFOSL	旧の選択
(12)	BITSTRING	1	DIBIFOSP	旧プロファイル。DIBDIFL2 と同じフラグ
(14)	HALFWORD	2	(0)	位置合わせの強制
(14)	BITSTRING	1	DIBNICFN	現在の機能
(15)	BITSTRING	1	DIBNINRS	現在の NUMREC 値
INPUT DESTINATION LATEST FMH (STATUS) THIS IS A COPY OF THE BEGIN FMH RECEIVED ON INPUT USE FMH DSECT TO OVERLAY FIELDS				
(16)	BITSTRING	1	DIBIFMLN	FMH の長さ (DIBDNAM まで)
(17)	BITSTRING	1	DIBIFMTY	FMH タイプ (1、2、3 など)
(18)	BITSTRING	1	DIBIMSB	メディア選択フィールド

表 97. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
	BIT 0 RESERVED BIT 1-3 FOLLOWING VALUES: 000 CONSOLE 010 CARD 011 PRINT 100 DISK 110 PDS BIT 4-7 LOG SUBADDRESS			
(19)	BITSTRING	1	DIBISRI (0)	ビット 0: SRI
(19)	BITSTRING	1	DIBIDSEL (0)	ビット 1: 要求時選択
(19)	BITSTRING	1	DIBIDSP (0)	ビット 4 から 7: データ・ストリーム・プロファイル
(19)	BITSTRING	1	DIBIDDSP	要求時選択/DS プロファイル/SRI
(1A)	BITSTRING	1	DIBIDSF	宛先選択フィールド
(1B)	BITSTRING	1	DIBIERCI	交換レコード長
(1C)	BITSTRING	1	DIBIRSV2 (2)	RESERVED
(1E)	BITSTRING	1	DIBIDNL	DSN の長さ
(1F)	CHARACTER	8	DIBIDNAM	最大 8 文字の DSN 名
(27)	BITSTRING	1	DIBISDNL	保存された以前の長さ、宛先、名前
	OUTPUT DESTINATION LATEST FMH (STATUS) THIS IS A COPY OF THE BEGIN FMH FIRST OUTPUT USE FMH DSECT TO OVERLAY FIELDS			
(28)	BITSTRING	1	DIBFMHLN	FMH の長さ (DIBDNAM まで)
(29)	BITSTRING	1	DIBFMHTY	FMH タイプ (1、2、3 など)
(2A)	BITSTRING	1	DIBMSB	メディア選択フィールド
	BIT 0 RESERVED BIT 0-3 FOLLOWING VALUES: 0000 CONSOLE 0010 CARD 0011 PRINT 0100 DISK 0101 EXTENDED DOCUMENT 0110 PDS 1000 WORD PROCESSING MEDIUM 1 1001 WORD PROCESSING MEDIUM 2 1010 WORD PROCESSING MEDIUM 3 1100 WORD PROCESSING MEDIUM 4 1101 NCI BIT 4-7 LOG SUBADDRESS			
(2B)	BITSTRING	1	DIBSRI (0)	ビット 0: SRI
(2B)	BITSTRING	1	DIBDESEL (0)	ビット 1: 要求時選択
(2B)	BITSTRING	1	DIBDSP (0)	ビット 4 から 7: データ・ストリーム・プロファイル
	VALUES OF THE DATA STREAM PROFILE			

表 97. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2B)	....		DIBDSPDE	「X'00'」デフォルト
(2B)	1		DIBDSPBA	「X'01'」基本
(2B)	11		DIBDSPJB	"X'03'" ジョブ の DSP
(2B)	.... .1..		DIBDSPRW	「X'04'」WP RAW
(2B)	.... .11.		DIBDSPI1	"X'06'" OII レベル 1
(2B)	.... .111		DIBDSPI2	「X'07'」OII レベル 2
(2B)	.... 1...		DIBDSPI3	「X'08'」OII レベル 3
VALUES X'09' TO X'0F' RESERVED				
(2B)	BITSTRING	1	DIBDSDSP	要求時選択/DS プロファイル/SRI
(2C)	BITSTRING	1	DIBDSF	宛先選択フィールド
(2D)	BITSTRING	1	DIBERCI	交換レコード長
(2E)	BITSTRING	1	DIBRSVD2 (2)	RESERVED
(30)	BITSTRING	1	DIBDNL	DSN の長さ
(31)	CHARACTER	8	DIBDNAM	最大 8 文字の DSN 名
(39)	BITSTRING	1	DIBVNL	ボリュームの長さ
(3A)	CHARACTER	6	DIBVNAM	最大 6 文字のボリューム ID
(40)	BITSTRING	1	DIBKYL	保存されたキーの長さ
(41)	CHARACTER	64	DIBKYD	再送用に保存されたキー
(88)	DBL WORD	8	(0)	

DHDDS - Doctemplate リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDHDDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHDHDPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Doctemplate Resource Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2009
FUNCTION =
       このデータ域には、文書ハンドラー・ドメインが提供
       する文書テンプレート・リソースの統計が含まれます。
       これは、ユーザーがアプリケーションをモニターするときに、
       API または統計グローバル・ユーザー出口を通じて返される
       統計をマップするために使用することを目的として提供されて
       います。
       このデータ・ブロックのインスタンスは 1 つだけ存在します。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、文書テンプレート統計に対する要求へ
       の応答としてユーザーに渡される統計を保管するために、文書
       ハンドラー・ドメインによって作成されます。このストレージは、
       ユーザー・タスクが切り離されたときに解放されます。
       この DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF
       バッファーの一部の内容もマップし、統計出口で使用され
       ます。
STORAGE CLASS = Task
LOCATION = S/370
```

```
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHDHDDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *98.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDHDDS	文書テンプレート・リソース ID 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	DHDDS_LEN	文書テンプレート統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	DHDDS_ID	文書テンプレート統計 ID
(4)	CHARACTER	1	DHDDS_VERS	文書テンプレート統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	DHD_DOCTEMPLATE_NAME	文書テンプレート名
(10)	BITSTRING	1	DHD_TEMPLATE_TYPE	文書テンプレートのタイプ
(11)	BITSTRING	1	DHD_APPEND_CRLF	文書テンプレートの付加 CRLF
(12)	BITSTRING	1	DHD_TEMPLATE_CONTENTS	文書テンプレートの内容
(13)	BITSTRING	1		予約
(14)	CHARACTER	48	DHD_TEMPLATE_NAME	文書テンプレートのテンプレート名
(44)	BITSTRING	8		予約
(4C)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_EXIT_ PROGRAM	テンプレートの出口プログラム名
(54)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_FILE_ NAME	テンプレート・ファイル名
(5C)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_ PROGRAM_NAME	テンプレート・プログラム名
(64)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_PDS_ MEMBER	テンプレートの PDS メンバー
(6C)	BITSTRING	8		予約
(74)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_PDS_ DDNAME	テンプレートの PDS の DD 名
(7C)	CHARACTER	44	DHD_TEMPLATE_PDS_ DSNAME	テンプレートの PDS の DS 名
(A8)	BITSTRING	4		予約
(AC)	CHARACTER	4	DHD_TEMPLATE_ TDQUEUE_NAME	テンプレートの TD キュー名
(B0)	CHARACTER	16	DHD_TEMPLATE_ TSQUEUE_NAME	テンプレートの TS キュー名
(C0)	BITSTRING	8		予約

表 98. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C8)	CHARACTER	255	DHD_TEMPLATE_ HFSFILE_NAME	テンプレートの HFS ファイル名
(1C7)	BITSTRING	1		予約
(1C8)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_CACHE_ SIZE	Template cache size (テンプレート・キャッシュ・サイズ)
(1CC)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_USE_ COUNT	テンプレートの使用回数
(1D0)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_ NEWCOPIES	テンプレートの新規コピー回数
(1D4)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_READ_ COUNT	テンプレートの読み取り回数
(1D8)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_CACHE_ USED	使用されたテンプレート・キャッシュ・コピー
(1DC)	BITSTRING	4	DHD_TEMPLATE_CACHE_ DELETED	削除されたテンプレート・キャッシュ
(1E0)	BITSTRING	16		予約
(1F0)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(1F8)	BITSTRING	8	DHD_TEMPLATE_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(200)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(208)	BITSTRING	2	DHD_TEMPLATE_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(20A)	BITSTRING	2	DHD_TEMPLATE_ INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(20C)	BITSTRING	8	DHD_TEMPLATE_ INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(214)	CHARACTER	8	DHD_TEMPLATE_ INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(214)		0	DHDDS_END	"*"
(214)		0	DHDDS_LENGTH	「*-DHDDS_LEN」文書テンプレートのレコード長
Constants that denote a DH doctemplate stats record				
(214)	.111		DHDIDR	「112」文書テンプレート・リソース ID 統計 ID
(214)	1		DHD_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(214)	1		DHD_TYPE_EXIT_PROGRAM	「X'01'」テンプレート・タイプ - 出口プログラム
(214)	.... ..1.		DHD_TYPE_FILE	「X'02'」テンプレート・タイプ - ファイル

表 98. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(214)	11		DHD_TYPE_PDS_MEMBER	「X'03'」テンプレート・タイプ - PDS メンバー
(214)	.... .1..		DHD_TYPE_PROGRAM	「X'04'」テンプレート・タイプ - プログラム
(214)	.... .1.1		DHD_TYPE_TDQUEUE	「X'05'」テンプレート・タイプ - TD キュー
(214)	.... .11.		DHD_TYPE_TSQUEUE	「X'06'」テンプレート・タイプ - TS キュー
(214)	.... .111		DHD_TYPE_HFSFILE	「X'07'」テンプレート・タイプ - HFS ファイル
(214)	1		DHD_APPEND_CRLF_NO	「X'01'」追加 CRLF - なし
(214)	.... ..1.		DHD_APPEND_CRLF_YES	「X'02'」追加 CRLF - あり
(214)	1		DHD_CONTENTS_BINARY	「X'01'」文書の内容 - バイナリー
(214)	.... ..1.		DHD_CONTENTS_EBCDIC	「X'02'」文書の内容 - EBCDIC 変更エージェント
(214)	1		DHD_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(214)	.... ..1.		DHD_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(214)	11		DHD_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(214)	.... .1..		DHD_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(214)	.... 1...		DHD_DYNAMIC_CHANGE	"0008" DYNAMIC エージェントのインストール
(214)	1		DHD_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(214)	.... .1..		DHD_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(214)	.... .1.1		DHD_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(214)	.... 1...		DHD_DYNAMIC_INSTALL	"0008" DYNAMIC

DHTX - 文書ハンドラー・テンプレート EXITPGM インターフェース

```
Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1998, 2016 All Rights Reserved.


DFHDHTX COPY
```

このコピーブックには、テンプレートの EXITPGM タイプで指定されたユーザー置換可能プログラムのインターフェース定義が含まれています。

以下の入力パラメーターが標準 CICS COMMAREA でユーザー・プログラムに渡されます。

```
dhtx_length
```

パラメーター・リスト全体のハーフワード・バイナリーの長さ。
dhtx_eyecatcher
13 文字の目印。「>DFHDHTXPARMS」に設定されます。
dhtx_version
パラメーター・リストの 1 バイト文字のバージョン番号。
現在は「0」に設定されています。
dhtx_buffer_ptr
テンプレートになるデータを EXITPGM が返す必要のある
CICS 提供のバッファーのアドレス。
dhtx_buffer_len
dhtx_buffer_ptr によってアドレス指定されたバッファーの
フルワード・バイナリーの長さ。
dhtx_template_name_ptr
この EXITPGM の実行対象となるテンプレートの 48 文字の
名前のアドレス。
dhtx_append_crlf
このテンプレートに対して APPENDCRLF オプションが指定され
ているかどうかを示す 1 バイト文字のフィールド。この
オプションが指定されている場合は「1」、それ以外の場合は
「0」に設定されます。

EXITPGM によって設定されなければならない出力パラメーター
は以下のとおりです。

dhtx_template_len
dhtx_buffer_ptr によってアドレス指定されたバッファーに返される
テンプレートのフルワード・バイナリーの長さ。この値は、
テンプレートに実際に必要なサイズが dhtx_buffer_len を上回って
いる場合でも、その実際に必要なサイズでなければなりません (ただし
バッファーに移されるデータがその長さを超えることはできません)。
dhtx_template_len が dhtx_buffer_len を上回っている場合、EXITPGM
はより大きいバッファーを使用して再駆動されます。
dhtx_return_code
EXITPGM が正常に実行されたかどうかを示すフルワード・バイナリーの
戻りコード。以下のいずれかでなければなりません。

0: 正常に完了したことを示します。有効なテンプレート、または指定
されたバッファーに収まるように切り捨てられたテンプレートが返されて
います。
8: 失敗したことを示します。有効なテンプレートは返されていません。

dhtx_cache_response
オプションで、返されたテンプレートを CICS がキャッシュ・ストレージ
に保存する必要があるかどうかを示す 1 バイト文字のフィールド。出口
が呼び出されるたびに同じ内容が返される場合は「1」に設定する必要が
ありますが、毎回内容が異なる場合は「0」のままにする必要があります。
この値が「1」に設定されている場合は、SET DOCTEMPLATE NEWCOPY が実行
されない限り、出口が再度呼び出されないようにする必要があります。
(実際には、出口の呼び出しは 3 回行われます。1 回目はこのフラグを
設定するため、2 回目は使用するキャッシュ・バッファーのサイズを取得
するため、3 回目はキャッシュ・バッファーに結果を保存するためです。)
dhtx_message_ptr
オプションで、EXITPGM が正常に実行されなかった理由を説明する
メッセージのアドレスを指定します。CICS はこのメッセージを CSDH 一時
データ宛先に書き込みます。
dhtx_message_len
dhtx_message_ptr によってアドレス指定されたメッセージ (指定されている
場合) のフルワード・バイナリーの長さ。

表 *99.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	48	DHTX_PLIST	テンプレート EXITPGM の PLIST
(0)	CHARACTER	16	DHTX_PREFIX	パラメーター・リストの接頭部
(0)	HALFWORD	2	DHTX_LENGTH	パラメーター・リストの長さ
(2)	CHARACTER	13	DHTX_EYECATCHER	>DFHDHTXPARMS 目印
(F)	CHARACTER	1	DHTX_VERSION	PLIST のバージョン番号
(10)	ADDRESS	4	DHTX_BUFFER_PTR	テンプレートのバッファー・アドレス
(14)	FULLWORD	4	DHTX_BUFFER_LEN	テンプレートのバッファー長
(18)	FULLWORD	4	DHTX_TEMPLATE_LEN	テンプレートの実際の長さ
(1C)	FULLWORD	4	DHTX_RETURN_CODE	戻りコード
(20)	ADDRESS	4	DHTX_TEMPLATE_NAME_ PTR	48 文字の名前のポインター
(24)	CHARACTER	4	DHTX_TEMPLATE_FLAGS	テンプレートのフラグ
(24)	CHARACTER	1	DHTX_APPEND_CRLF	「1」: 付加、「0」: 付加しない
(25)	CHARACTER	1	DHTX_CACHE_RESPONSE	「1」: CICS のキャッシュに保存
(28)	ADDRESS	4	DHTX_MESSAGE_PTR	メッセージのポインター
(2C)	FULLWORD	4	DHTX_MESSAGE_LEN	メッセージ長

DJEPC - Enterprise Java COMMAREA イベント

表 *100.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	278	EJDE_COMMAREA	
(0)	CHARACTER	32	EJDE_DJAR	
(20)	UNSIGNED	1	EJDE_EVENTCODE	
(21)	UNSIGNED	1	EJDE_EVENTTYPE	
(22)	CHARACTER	4	EJDE_CORBASERVER	
(26)	CHARACTER	240	EJDE_BEANNAME	

定数

表 *101.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	EJDE_EVENTTYPE_INFO	

表 *101. (続き)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	2	EJDE_EVENTTYPE_WARNING	
1	DECIMAL	3	EJDE_EVENTTYPE_ERROR	

SPI - タスク・ローカル・ストレージ定義

```
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Resource Definition Online
                    Task Local Storage definition.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2015
      D97306 700 150105 HDKGDJH bit for MOVE command
     D150833 720 180807 HD2GJST: Add system create bit
SPI Task Local Storage definition.
USE:
 IN CICS:
    AMP, DMP and PUP (PPT programs).
 IN BATCH:
    All modules subordinate to
    and including DFHCUCP.
ADDRESSABILITY:
 IN CICS:
    BASED on TCADMTLA field in TCA.
 IN BATCH:
    BASED on DMTLA, passed as a parameter to all modules
    subordinate to DFHCUCP.
SIZE:
    Size is length of structure DFHDMTLS.
OBTAINED:
IN CICS:
   by DFHDMP03 adaptor, via:
      DFHDMP router, via:
      DFHAMPFI routine, via:
      DFHAMP router.
IN BATCH:
   by DFHDMP05 adaptor, via:
      DFHCUCP.
FREED
IN CICS:
   by DFHAMPEN routine called by AMP.
IN BATCH:
   by DFHDMP05 adaptor, via:
      DFHCUCP.
```

表 *102.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	312	DFHDMTLS	
Address of KWA chain. Number of links in KWA chain.				
(0)	ADDRESS	4	TLPTR1	
(4)	FULLWORD	4	TLLEN1	
Primary CSD control record. In-store address. Length of In-store primary record structure: Containing duplicate record.				
(8)	ADDRESS	4	TLPTR2	

表 *102. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	FULLWORD	4	TLLEN2	
	LD table address.			
(10)	ADDRESS	4	TLPTR3	
	TLSYSID (Batch only): Operating System (MVS or DOS) FCxxxx (initialisation only) FCT values to be restored on CSD close.			
(14)	CHARACTER	4	TLSYSID	
(14)	1...		FCADD	FCT 値を記憶
(14)	.1..		FCUPDATE	FCT 値を更新
(14)	..1.		FCDELETE	FCT 値を削除
	Miscellaneous global fields (a) for DFHAMP (CICS) (b) for DFHCSDUP (batch)			
(18)	CHARACTER	20	GLOBMISC	
(18)	ADDRESS	4	*	旧 AMARGANC。DFHCSDUP のその他のグローバル・フィールド
(18)	BIT(8)	1	TLCUBITS	フラグ・ビット
(18)	1...		TLMSGOFF	BEP からのメッセージを抑止
(18)	.1..		TLRDCICS	CICS 提供のリソース定義リストを処理
(18)	..1.		TLRDTMIG	マイグレーションされた RDT を処理
(18)	...1. ...		TLUPGUSG	使用してアップグレードを処理
(18)	.... 1...		TLIGNOIW	I および W のメッセージを無視
(18)	.... .1..		TLPCURDD	CURDD/CURDN を処理
(18)	.... ..1.		TLUSRDEF	ユーザー定義コマンド
(18)	1		TLGENGAL	汎用グループ変更
(19)	BIT(8)	1	*	予約
(19)	1...		TLALOBKY	廃止されたキーワードを許可
(19)	.1..		MOVECMD	コマンドは MOVE D97306A
(19)	..11 1111		*	予備
(1A)	HALFWORD	2	TLKEYNUM	現在のキーワード番号 AMP アンカー (続き)
(1C)	ADDRESS	4	AMERRANC	エラー・メッセージのアンカー
(20)	ADDRESS	4	SYSTEMER	内部メッセージ・アンカー

表 *102.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(24)	ADDRESS	4	AMDISANC	表示ブロック・アンカー
(28)	ADDRESS	4	TLARG0PT	現在の引数 0 ポインター
Task-local variables for DFHTOR (Terminal Object Resolution). TRCURSTA records the current (summary) state of data type TR tr_current_state : <initial, luip, eg1, eg2, error>				
(2C)	HALFWORD	2	TRCURSTA	
(2E)	HALFWORD	2	*	位置合わせのために予約済み。TRSTATUS は TR を実装するすべてのモジュールによって使用されます。TRSTATUS は発生する例外状態を示すために使用されます。
(30)	CHARACTER	8	TRSTATUS	
(30)	FULLWORD	4	TRRESP	TR グローバル応答コード。
(34)	FULLWORD	4	TRREASON	TR グローバル理由コード。
以下の 11 個の変数は「tr_state」に含まれます。これらは特定の名前から a) 他の名前、または b) リソース定義へのマッピングを表します。それぞれのデータ長 (CHAR(20)) は、DFHTOMAC などでエンコードされる実装によって異なります。				
(38)	CHARACTER	20	MMNDX	自動定義モデル tt_ndx: MAP OF (ttid, ttdef)
(4C)	CHARACTER	20	TTNDX	TYPTERM の名前、定義。tm_ndx : MAP OF (tmid, tmdef)
(60)	CHARACTER	20	TMNDX	CICS TMID。tm_use: MAP OF (tmid, ttid)
(74)	CHARACTER	20	TMUSE	TYPETERM 参照。pt_ndx : MAP OF (tmid, ptdef)
(88)	CHARACTER	20	PTNDX	プールされた端末。pt_use: MAP OF(tmid, ttid)
(9C)	CHARACTER	20	PTUSE	TYPETERM 参照。cn_ndx: MAP OF(cnid, cndefr)
(B0)	CHARACTER	20	CNNDX	接続。se_ndx: MAP OF(seid, sedefr)
(C4)	CHARACTER	20	SENDX	セッション。se_use: MAP OF(seid, cnid)
(D8)	CHARACTER	20	SEUSE	セッションの参照
End of DFHTOR-specific variables.				
AMP EXPAND|DISPLAY BROWSE SPECIFIC KEYWORDS				
(EC)	CHARACTER	32	*	ブラウズ作業域
(EC)	BIT(8)	1	*	状況フラグ
(EC)	1...		SYSCREAT	システムが作成した

表 *102.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(EC)	.1..		EXPANDAC	EXPAND がアクティブ
(EC)	..1.		EXPANDNX	最初の次が OK の場合は 1 に設定 *
(EC)	...1. ...		DISPLYAC	DISPLAY がアクティブ
(EC)	.... 1...		RMREGTRD	RM に登録済み
(EC)	.... .1..		CREATCOM	作成コマンド
(EC)	.... ..1.		POOLINPR	端末プールが進行中
(EC)	1		CONNINPR	接続が進行中
(ED)	BIT(8)	1	*	他のフラグ
(ED)	1...		INSTACOM	インストール・コマンド
(ED)	.1..		TLS_COUNTED	CSZCSDCT インクリメント
(ED)	..1.		TLS_USRID_X	SPI で指定されたユーザー ID
(ED)	...1 1111		*	予約
(EE)	BIT(8)	1	*	予約
(EF)	BIT(8)	1	*	予約
(F0)	FULLWORD	4	EXPANDTY	EXPAND タイプ (リストまたはグループ) *
(F4)	ADDRESS	4	EXPKWA	EXPAND KWA ポインター
(F8)	CHARACTER	8	EXPNAME	EXPAND されたグループまたはリストの名前
(100)	FULLWORD	4	DISPLYTY	DISPLAY タイプ (リストまたはグループ) *
(104)	ADDRESS	4	DISPKWA	DISPLAY KWA ポインター
(108)	UNSIGNED	2	BROWSID	前回使用された要求 ID
(10A)	HALFWORD	2	*	位置合わせのために予約済み
RESPONSE and REASON codes returned via API				
(10C)	FULLWORD	4	APIRESP	API 応答コード
(110)	FULLWORD	4	APIREAS	API 理由コード
(110)	UNSIGNED	2	APIREAS_HIGH	理由の上位ハーフワード
(112)	UNSIGNED	2	APIREAS_LOW	理由の下位ハーフワード
%GOTO TLSCICS2 @P7A Information from the Parameter List passed to DFHCSDUP from a user program.				
(114)	CHARACTER	8	CSD_NAME	代替 CSD の DD 名
Name of the current terminal pool or connection being installed				
(11C)	CHARACTER	8	TLS_POOL_NAME	端末プールが進行中
(11C)	CHARACTER	4	TLS_CONN_NAME	接続が進行中
Catalog token to disconnect in case of abend				
(124)	CHARACTER	4	TLS_CCTOKEN	カタログ・トークン

表 *102.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
---------- Fields required for the EXEC CICS CSD API ----------				
(128)	ADDRESS	4	TLS_SETPTR	SET バッファーのアドレス
(12C)	FULLWORD	4	TLS_SETLEN	SET バッファー長
(130)	ADDRESS	4	AMARGANC	引数リストの AMP アンカー
(134)	BIT(8)	1	*	フラグ
(134)	1...		TLS_CSDAPI	CSD API からのコマンド
(134)	.1..		TLS_INQUIRERSRCE	CSD API からの Inquirersrce コマンド
(134)	..11 1111		*	予備
Flags required for bundle defined resources				
(135)	BIT(8)	1	*	フラグ
(135)	1...		TLS_BUNDLE_RES	バンドル・インストールからのコマンド
(135)	.1..		TLS_LOG_BUNDLE_CRT	バンドル作成のログ記録
(135)	..11 1111		*	予備
(136)	CHARACTER	2	*	予備
----------				
(138)	CHARACTER	0	*	ストレージの終わり

DSG - ディスパッチャー統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDSGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHDSGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dispatcher Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2014
       CICS level at which this module was last updated
FUNCTION =
       このデータ域には、ディスパッチャー・ドメインが提供する
       グローバル統計が含まれます。
       これは、API または統計出口によって返される統計をマップする
       ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために
       提供されています。
       このデータ・ブロックのインスタンスは 1 つだけ存在します。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、統計に対する要求への応答として
       ユーザーに渡される統計を保管するために、ディスパッチャー
       によって作成されます。このストレージは、ユーザー・タスク
       が切り離されたときに解放されます。
       この DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF
       バッファーの一部の内容もマップし、統計出口で使用され
       ます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
```

```
       渡されます。
 INNER CONTROL BLOCKS = none
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = none
     DATA AREAS = none
     CONTROL BLOCKS = from dispatcher domain
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------------
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHDSGDS IS
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *103.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDSGDS	ディスパッチャー・ドメイン DSECT
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	DSGLEN	データ域の長さ
(0)	..11 111.		DSGIDE	「0062」ディスパッチャー・ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	DSGID	ディスパッチャー・ドメイン ID
(2)	1		DSGVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	DSGDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
DSGGLEN には (8 バイトの標準統計レコード・ハンドラー + DSGHDR + DSGSTATS) の長さが含まれており、これが実質的に TCB_MODE_STATS 配列の最初のエントリーのオフセットとなります。 DSGASIZE は TCB_MODE_STATS 配列内のエントリー数を指定します。 DSGPSIZE は TCB_POOL_STATS 配列内のエントリー数を指定します。				
(8)	FULLWORD	4	DSGHDR (0)	ディスパッチャー・グローバル統計ヘッダー
(8)	HALFWORD	2	DSGGLEN	グローバル統計の長さ
(A)	HALFWORD	2	DSGASIZE	提供された DSGTCBM DSECT の数
(C)	HALFWORD	2	DSGPSIZE	提供された DSGTCBP DSECT の数
(E)	HALFWORD	2		予約
Dispatcher Stats fields begin here.				
(10)	FULLWORD	4	DSGSTATS (0)	ディスパッチャー・グローバル統計
(10)	FULLWORD	4	DSGICVT	Current ICV time (現在の ICV 時間)
(14)	FULLWORD	4	DSGICVRT	現在の ICVR 時間

表 *103.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(18)	HALFWORD	2	DSGICVSD	Current ICVTSD time (現在の ICVTSD 時間)
(1A)	HALFWORD	2	DSGPRIAG	優先順位繰り上げ
(1C)	HALFWORD	2	DSGSTSKS	サブタスクの値
(1E)	HALFWORD	2	DSGMBTCH	QR バッチ処理 (MRO) 値
(20)	BITSTRING	4		予約
(24)	HALFWORD	2	DSGCNT	現在のタスク数
(26)	HALFWORD	2	DSGPNT	ピーク・タスク数
(28)	BITSTRING	8		予約
(30)	BITSTRING	8		予約
以下の 2 つのフィールドには、サブディスパッチャーの開始時刻を、GMT フォーマットと現地 STCK フォーマットで表したものがそれぞれ含まれます。				
(38)	BITSTRING	8	DSGSTART	サブディスパッチャー開始時刻 (GMT STCK)
(40)	BITSTRING	8	DSGLSTRT	サブディスパッチャー開始時刻 (現地時間 STCK)
(48)	BITSTRING	8	DSGEJST	経過ジョブ・ステップ時間
(50)	BITSTRING	8	DSGSRBT	累算 SRB 時間
(58)	BITSTRING	8		予約
(60)	FULLWORD	4		予約
(64)	FULLWORD	4		予約
Excess TCB Management Global Statistics.				
(68)	FULLWORD	4	DSGXSCNS	超過 TCB スキャン数
(6C)	FULLWORD	4	DSGXSCNN	TCB が切り離されていない TCB スキャン数
(70)	FULLWORD	4	DSGXTCBD	切り離された超過 TCB の合計数
(74)	FULLWORD	4		予約
(78)	BITSTRING	8	DSGGXSCN	最終超過 TCB スキャン時刻 (GMT)
(80)	BITSTRING	8	DSGLXSCN	最終超過 TCB スキャン時刻 (現地時間)
(88)	BITSTRING	8	DSGGXSND	最終超過 TCB スキャン時刻 (GMT) - TCB が切り離されていない
(90)	BITSTRING	8	DSGLXSND	最終超過 TCB スキャン時刻 (現地時間) - TCB が切り離されていない
(98)	BITSTRING	8		予約
(98)	1.1.		DSGMEND	"*"

表 *103.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(98)	1.1.		DSGMCLEN	「*-DSGLEN」グローバル統計の長さ

TCB モード統計
ディスパッチャー TCB モードの統計は固定長の配列に保持されます。
配列のエントリー数は、DSGHDR の先頭にあるフィールド DSGASIZE に
格納されます。
ディスパッチャー・モード・マップの TCB 番号は以下のとおりです。
TCB1 = 準再入可能モード
TCB2 = リソース所有モード
TCB3 = 並行モード
TCB4 = 2 次 LU モード
TCB5 = ONC/RPC モード
TCB6 = ファイル所有モード
TCB7 = ソケット所有モード (SL)
TCB8 = ソケット所有モード (SO)
TCB9 = ソケット保護スレッド所有モード (SP)
TCB10 = EP - イベント処理モード
TCB11 = TP - スレッド化 TCB 所有モード
TCB12 = D2 - DB2 モード
TCB13 = S8 - ソケット (SSL) モード
TCB14 = L8 - オープン・モード
TCB15 = L9 - オープン・モード
TCB16 = X8 - オープン・モード
TCB17 = X9 - オープン・モード
TCB18 = T8 - オープン・モード

表 *104.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DSGTCBM	TCB モード統計
(0)	CHARACTER	2	DSGTCBNM	TCB モード名
(2)	BITSTRING	1	DSGTCBMD	TCB Mode (TCB モード)
(2)	....		DSGTCBMU	「X'00'」 X'00' = 不明なモード
(2)	1		DSGTCBMN	「X'01'」 X'01' = 非オープン・モード
(2)	.... ..1.		DSGTCBMO	「X'02'」 X'02' = オープン・モード
(3)	BITSTRING	1		予約
(4)	HALFWORD	2	DSGTCBMP	TCB モード・プール番号
(4)	....		DSGTCBP0	「0」 0 = TCB プール適用外
(4)	1		DSGTCBPO	「1」 1 = TCB プール・オープン
(4)	.... ..1.		DSGTCBPX	「2」 2 = TCB プール XPLink
(4)	11		DSGTCBPS	「3」 3 = TCB プール SSL
(4)	.... .1..		DSGTCBPT	「4」 4 = TCB プール・スレッド化

表 *104.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6)	BITSTRING	2		予約
(8)	FULLWORD	4	DSGNTCBA	TCB 接続の数
(C)	FULLWORD	4	DSGTCBAF	TCB 接続失敗の数
(10)	FULLWORD	4	DSGTCBCA	現在接続されている TCB の数
(14)	FULLWORD	4	DSGTCBPA	接続された TCB のピーク数
(18)	FULLWORD	4		予約
(1C)	FULLWORD	4	DSGTCBCU	モードにより使用されている現在の TCB 数
(20)	FULLWORD	4	DSGTCBPU	モードにより使用されている TCB のピーク数
(24)	FULLWORD	4		予約
(28)	FULLWORD	4		予約
(2C)	FULLWORD	4	DSGTCBAL	TCB のタスクへの割り振り数
(30)	FULLWORD	4		予約
(34)	FULLWORD	4	DSGTCBDU	切り離された TCB 数 - 不明確
(38)	FULLWORD	4	DSGTCBDS	切り離された TCB 数 - スチール
(3C)	FULLWORD	4	DSGTCBDX	切り離された TCB 数 - 超過
(40)	FULLWORD	4	DSGTCBDO	切り離された TCB 数 - その他
(44)	FULLWORD	4		予約
(48)	FULLWORD	4	DSGTCBST	TCB スチール数
(4C)	FULLWORD	4	DSGTCBMM	TCB ミスマッチ数
(50)	FULLWORD	4	DSGSYSW	区画終了数
(54)	FULLWORD	4	(3)	予約
(60)	FULLWORD	4	DSGTMCDQ	ディスパッチ可能キュー上の現在のタスク数
(64)	FULLWORD	4	DSGTMPDQ	ディスパッチ可能キューのタスク数のピーク
(68)	FULLWORD	4	DSGTMADQ	ディスパッチ可能キューのタスク数の平均 (小数点以下 2 桁)
(6C)	FULLWORD	4		予約
The following CL8 definitions are really "Store Clock" format				
(70)	BITSTRING	8	DSGTWT	CICS による OS の実際の累積待機時間
(78)	BITSTRING	8	DSGTDT	TCB の MVS による実際の累積表示時間

表 *104.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(80)	BITSTRING	8	DSGTCT	DS タスクの累積 CPU 時間
(88)	BITSTRING	8	DSGACT	TCB の累積 CPU 時間
(90)	BITSTRING	8		予約
(98)	BITSTRING	8		予約
(98)	1.1.		DSGMDEND	"*"
(98)	1.1.		DSGMDLEN	「*-DSGTCBM」 TCB モード統計の長さ

TCB プール統計
ディスパッチャー TCB プールの統計は固定長の配列に保持されます。
エントリー数は、DSGHDR の先頭にあるフィールド DSGPSIZE
に格納されます。
ディスパッチャー・プール・マップの TCB 番号は以下のとおりです。

```
TCB POOL(1) = MAXOPENTCBS
TCB POOL(2) = MAXXPTCBS
TCB POOL(3) = MAXSSLTCBS
TCB POOL(4) = MAXTHRDTCBS
```

表 *105.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DSGTCBP	TCB プール統計
(0)	HALFWORD	2	DSGTCBPN	TCB プール番号
(2)	BITSTRING	2		予約
(4)	FULLWORD	4	DSGMXTCB	最大 TCB 数
(8)	FULLWORD	4	DSGCNUAT	現在の接続 TCB 数
(C)	FULLWORD	4	DSGPNUAT	接続 TCB 数のピーク
(10)	FULLWORD	4	DSGCNUUS	現在使用中の TCB 数
(14)	FULLWORD	4	DSGPNUUS	使用中 TCB 数のピーク
(18)	BITSTRING	8		予約
(20)	FULLWORD	4	DSGNTCBL	TCB プール限界の回数
(24)	FULLWORD	4		予約
(28)	BITSTRING	8	DSGTOTWL	TCB 限界での合計待ち時間
(30)	BITSTRING	8	DSGCURWT	現在の待ち時間
(38)	BITSTRING	8	DSGTOTMT	MVS ストレージ制約の合計遅延時間
(40)	FULLWORD	4	DSGTOTNW	合計待機数
(44)	FULLWORD	4	DSGTOTMW	Requests delayed by MVS storage constraint (MVS ストレージ制約により遅延された要求数)
(48)	FULLWORD	4	DSGCURNW	現行 TCB 待ちタスク数
(4C)	FULLWORD	4	DSGPEANW	TCB 待ちのピーク・タスク数

表 *105.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(50)	BITSTRING	8		予約
(58)	FULLWORD	4		予約
(5C)	FULLWORD	4	DSGMMWTS	TCB ミスマッチ待ちの合計数
(60)	BITSTRING	8	DSGMMWTM	Total TCB Mismatch wait time (TCB ミスマッチ待ち時間の合計)
(68)	BITSTRING	8		予約
(70)	FULLWORD	4	DSGCMMWS	Current TCB Mismatch waits (現在の TCB ミスマッチ待ち数)
(74)	FULLWORD	4	DSGPMMWS	Peak TCB Mismatch waits (TCB ミスマッチ待ちのピーク数)
(78)	BITSTRING	8	DSGCMMWT	現在の TCB ミスマッチ待ち時間
(80)	BITSTRING	8	DSGGTCBL	プール限界到達時刻 (GMT)
(88)	BITSTRING	8	DSGLTCBL	プール限界到達時刻 (現地時間)
(90)	BITSTRING	8		予約
(98)	BITSTRING	8		予約
(98)	1.1.		DSGPLEND	"*"
(98)	1.1.		DSGPLEN	「*-DSGTCBP」 TCB プール統計の長さ
(98)	1.1.		DSGEND	"*"
Equates for the maximum array sizes.				
(98)	...1 ..1.		DSGMAXNUMMODES	「18」 TCB モードの数
(98)	.... .1..		DSGMAXNUMPOOLS	「4」 TCB プールの数

DSTDS - ディスパッチャー MVS TCB グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDSTDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHDSTPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dispatcher MVSTCB Global statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2003, 2007
FUNCTION =
       このデータ域には、ディスパッチャー・ドメインが提供する
       MVS TCB に関するグローバル統計が含まれます。
       これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
       ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックのインスタンスは 1 つだけ存在します。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、統計に対する要求への応答として
       ユーザーに渡される統計を保管するために、ディスパッチャー
```

```
        によって作成されます。このストレージは、ユーザー・タスク
        が切り離されたときに解放されます。
        この DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF
        バッファーの一部の内容もマップし、統計出口で使用され
        ます。
 STORAGE CLASS =
 LOCATION =
        ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
        渡されます。
 INNER CONTROL BLOCKS = none
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = none
     DATA AREAS = none
     CONTROL BLOCKS = from dispatcher domain
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------------
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY, DFHDSTDS IS
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *106.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDSTDS	ディスパッチャー・ドメイン MVS TCB 統計
(0)	HALFWORD	2	DSTDS_LEN	MVS TCB グローバル統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	DSTDS_ID	統計レコード ID
(2)	.1..		DSTIDR	「64」MVS TCB グローバル統計 ID
(4)	CHARACTER	1	DSTDS_VERS	MVS TCB グローバル統計バージョン
(4)	1		DSTVERS	"X'01'" 現行バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
MVSTCB stats fields begin here				
(8)	FULLWORD	4	DSTDS_CICSTCB_COUNT	Current number of CICS TCBs (現在の CICS TCB 数)
(C)	CHARACTER	8	DSTDS_CICSTCB_CPUTIME	現在接続されている CICS TCB の現在までの CPU 時間
(14)	FULLWORD	4	DSTDS_CICSTCB_STG_ BELOW	16 M 未満の専用ストレージ
(18)	FULLWORD	4	DSTDS_CICSTCB_STG_ ABOVE	16 M を超える専用ストレージ
(1C)	FULLWORD	4	DSTDS_NONCICSTCB_ COUNT	Current number of non-CICS TCBs (現在の非 CICS TCB の数)

表 *106.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(20)	CHARACTER	8	DSTDS_NONCICSTCB_ CPUTIME	現在接続されている非 CICS TCB の現在までの CPU 時間
(28)	FULLWORD	4	DSTDS_NONCICSTCB_ STG_BELOW	16 M 未満の専用ストレージ
(2C)	FULLWORD	4	DSTDS_NONCICSTCB_ STG_ABOVE	16 M を超える専用ストレージ
(30)	FULLWORD	4	DSTDS_CICSTCB_STG_ BELOW_INUSE	使用中の 16M 以上
(34)	FULLWORD	4	DSTDS_CICSTCB_STG_ ABOVE_INUSE	使用中の 16M 以下
(38)	FULLWORD	4	DSTDS_NONCICSTCB_ STG_BELOW_INUSE	使用中の 16M 以上
(3C)	FULLWORD	4	DSTDS_NONCICSTCB_ STG_ABOVE_INUSE	使用中の 16M 以下
(40)	FULLWORD	4		予約
(44)	FULLWORD	4		予約
(48)	CHARACTER	8		予約
(48)	.1.1		DSTDS_END	"*"
(48)	.1.1		DSTDS_LENGTH	「*-DSTDS_LEN」MVS TCB グローバル統計レコードの長さ

DSRDS - ディスパッチャー MVS TCB リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDSRDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHDSRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dispatcher MVSTCB resource statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2003, 2007
FUNCTION =
       このデータ域には、ディスパッチャー・ドメインが提供する MVS
       TCB に関するリソース統計 (個別の TCB に関する統計など) が
       含まれます。
       これは、ユーザーがアプリケーションをモニターするときに、
       API または統計出口を通じて返される統計をマップするために
       使用することを目的として提供されています。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、統計に対する要求への応答として
       ユーザーに渡される統計を保管するために、ディスパッチャー
       によって作成されます。このストレージは、ユーザー・タスク
       が切り離されたときに解放されます。
       この DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF
       バッファーの一部の内容もマップし、統計出口で使用され
       ます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
```

```
       渡されます。
 INNER CONTROL BLOCKS = none
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = none
     DATA AREAS = none
     CONTROL BLOCKS = none
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------------
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY, DFHDSRDS IS
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *107.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDSRDS	ディスパッチャー・ドメイン MVS TCB 統計
(0)	HALFWORD	2	DSRDS_LEN	MVS TCB リソース統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	DSRDS_ID	統計レコード ID
(2)	.1.. ...1		DSRIDR	「65」MVS TCB リソース統計 ID
(4)	CHARACTER	1	DSRDS_VERS	MVS TCB リソース統計バージョン
(4)	1		DSRVERS	"X'01'" 現行バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
MVSTCB resource stats fields begin here				
(8)	ADDRESS	4	DSRDS_TCB_ADDRESS	MVS TCB のアドレス
(C)	CHARACTER	8	DSRDS_TCB_NAME	初期プログラムまたは QR、RO など
(14)	CHARACTER	1	DSRDS_TCB_TYPE	「C」(CICS の場合)、「N」(CICS 以外の場合)
(15)	CHARACTER	3		予約
(18)	CHARACTER	4	DSRDS_TCB_CICS_TASK	CICS タスク番号または 0
(1C)	ADDRESS	4	DSRDS_TCB_MOTHER	mother TCB のアドレス
(20)	ADDRESS	4	DSRDS_TCB_SISTER	sister TCB のアドレス
(24)	ADDRESS	4	DSRDS_TCB_DAUGHTER	daughter TCB のアドレス
(28)	CHARACTER	8	DSRDS_TCB_CPUTIME	これまでの合計 CPU 時間
(30)	FULLWORD	4	DSRDS_TCB_STG_BELOW	16 M 未満の専用ストレージ
(34)	FULLWORD	4	DSRDS_TCB_STG_ABOVE	16 M を超える専用ストレージ
(38)	FULLWORD	4	DSRDS_TCB_STG_BELOW_ INUSE	使用中の 16M 以下
(3C)	FULLWORD	4	DSRDS_TCB_STG_ABOVE_ INUSE	使用中の 16M 以上
(40)	FULLWORD	4		予約
(44)	FULLWORD	4		予約

表 *107.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(48)	CHARACTER	8		予約
(48)	.1.1		DSRDS_END	"*"
(48)	.1.1		DSRDS_LENGTH	「*-DSRDS_LEN」MVS TCB リソース統計レコードの長さ

DSN - ファイル制御データ・セット名

```
MACRO NAME = DFHDSND
 DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA File control DATA-SET NAME BLOCK
                              and BASE CLUSTER block.
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2016
FUNCTION =
      データ・セット名ブロックのインスタンスを作成または
      マップします。
      このブロックはファイル管理テーブルには依存せず、データ
      ・セット名 (最大 44 文字長)、つまり VSE ファイル ID が
      含まれています。
      このブロックは、以下のいずれか、または両方の目的で、
      一部の FCT ファイル・エントリーから指し示されます。
      a) ファイルが次に開かれるときに行われる可能性のある動的割り
         振りの名前を格納するため。(「選択の」名前。)
      b) 基本クラスター (VSAM の場合)、データ・セット (BDAM の場合)、
         または開かれるファイルによって更新される可能性があり、CICS
         がバックアウト整合性を維持するために保護する必要のある他の
         何らかのエンティティーを表すため。
                DATASET NAME BLOCK
 ファイル制御データ・セット名ブロック (DSNB) は、データ・
 セットの動的割り振りの名前を格納します。一部のファイル
 (ファイル管理テーブル・エントリー (FCTE) によって表される)
 が、1 つの DSNB をアドレス指定する場合があります。動的割り
 振りはファイルが開かれたときに行われます。このとき、DSNB
 が VSAM 基本クラスターまたは BDAM データ・セットを表して
 いる場合は、そのデータ・セットについて記述するさらに多くの
 情報が、DSNB に含まれる基本クラスター・ブロックに格納されます。
以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミ
ング・インターフェースの一部が形成されます。
  FCTDNAME
  FCTDNLEN
  バイト FCTDNFL1 内の FCTDNVAL ビット設定
  バイト FCTBCFL1 内の FCTBCFR、FCTBCLOG、FCTBCVAL の各ビット設定
  FCTBCFRL
```

表 *108.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDSNDS	ダミー・セクションの開始
(0)	CHARACTER	8	FCTDNRN	リソース名(='DSN_BLK:')
(8)	CHARACTER	44	FCTDNAME	データ・セット名
(34)	ADDRESS	4	FCTDNNUM	データ・セット番号 (CC キー)

表 *108.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	ADDRESS	4	FCTDNBCN	対応する基本クラスターと同じ
(3C)	HALFWORD	2	FCTDNUC	使用回数
(3E)	ADDRESS	1	FCTDNLEN	DSNAME の実際の長さ
(3F)	ADDRESS	1	FCTDNTYP	DSTYPE=ESDS|KSDS|RRDS|PATH
(40)	BITSTRING	1	FCTDNFL1	FLAGS ,
(40)	1...		FCTDNVAL	「X'80'」 VSAM カタログで DSN を検証済み,
(40)	.1..		FCTDNRLS	「X'40'」 前回オープンは RLS モード
(41)	BITSTRING	3		予約
(44)	CHARACTER	44	FCTDN_BASENAME	パスの場合はベースの名前
(70)	ADDRESS	4	FCTDN_LOCK_TOKEN	entry_lock トークン
(74)	FULLWORD	4	(0)	内部ブロックの位置合わせ
(74)	.111 .1..		FCTDNINC	「*」基本クラスター・ブロックの開始
BASE CLUSTER BLOCK				
(74)	.111 .1..		DFHBCCDS	"*" ,
(74)	HALFWORD	2	FCTBCUC	クラスター内のファイル用に開かれた ACB、もしくは開かれた状態に移行中、またはその状態から移行中の ACB の数。
(76)	HALFWORD	2	FCTBCUUC	更新用に開かれた ACB の数
(78)	BITSTRING	1	FCTBCFL1	各種フラグ
(78)	1...		FCTBCSRP	「X'80'」ローカル共用リソースが適用される
(78)	.1..		FCTBCKVL	「X'40'」属性 KYL および RKP が有効
(78)	.111 1...		FCTBCRCV	「FCTBCFL1」基本クラスターのリカバリー属性
(78)	..1.		FCTBCFR	"X'20'" 順方向リカバリー
(78)	...1. ...		FCTBCLOG	"X'10'" ロギング
(78)	.... 1...		FCTBCVAL	「X'08'」リカバリー属性の有効フラグ
(78)	.... .1..		FCTBCMIS	「X'04'」リカバリー属性の不一致フラグ
(78)	.111 1...		FCTBCSHP	「FCTBCFL1」共用オプションの標識
(78)	11		FCTBSH4	「X'03'」共用オプション 4

表 *108.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(78)	.... ..1.		FCTBSH34	「X'02'」共用オプション 3 または 4
(78)	1		FCTBSH24	「X'01'」共用オプション 2 または 4
(79)	ADDRESS	1	FCTBCFRL	順方向リカバリーの FRLOG ID
(7A)	ADDRESS	1	FCTBCAS	可用性状態
(7A)	..1.		FCTBCUNA	「X'20'」使用不可
(7A)	...1. ...		FCTBCRPL	"X'10'" RREPL
(7B)	ADDRESS	1	FCTBCKYL	キーの長さ
(7C)	ADDRESS	2	FCTBCRKP	相対キー位置
(7E)	ADDRESS	4		予約、D95683A
(80)	FULLWORD	4	FCTBCCIS	基本クラスター制御インターバル・サイズ
(84)	ADDRESS	4	FCTBCVSC	この基本に対して要求を実行する VSWA のチェーンのアンカー。
(88)	FULLWORD	4	FCTBCSRB	ESDS の相対バイト・アドレス
(8C)	HALFWORD	2	FCTBCPUC	DS 名を共用する開かれた ACB の数
(8E)	HALFWORD	2	FCTBCRUC	このリカバリー可能な ESDS 基本に対して開かれた ACB の数。
(90)	FULLWORD	1	FCTBCLSR	LSR プール ID
(91)	BITSTRING	1	FCTBCFIC	ファジー・イメージ・コピーのフラグ
(91)	1...		FCTBCFUZ	「X'80'」ファジー・バックアップが有効
(91)	.1..		FCTBCVFS	「X'40'」有効なファジー状態
(92)	HALFWORD	2	FCTBCFUC	ファジー・ファイル更新の数
(94)	ADDRESS	4	FCTBCACB	基本クラスターの ACB のアドレス。パスに対して PUT ADD または MASS INSERT が初めて実行されたときに割り振られます。
(98)	ADDRESS	4	(2)	追加/削除の数
(A0)	ADDRESS	4	FCTBC_FLLB_CHAIN	FLLB チェーンの開始
(A4)	BITSTRING	1	FCTBC_RLS_INDS	データ・テーブルおよび RLS のフラグ

表 *108.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A4)	.1..		FCTBC_LOST_LOCKS	「X'40'」データ・セットが脱落ロック状態
(A5)	BITSTRING	1		データ・テーブル ECB
(A6)	BITSTRING	1		データ・テーブルのロード済み ECB
(A7)	BITSTRING	1	FCT_BC_MISC_INDS	各種フラグ
(A7)	1...		FCTBC_EXTENDED	「X'80'」拡張アドレッシング
(A7)	.1..		FCTBC_THREADSAFE_WORK	「X'40'」スレッド・セーフな処理が完了
(A7)	..1.		FCTBC_REPLICATION_LOG	「X'20'」レプリカ生成ロギングがアクティブ
(A8)	CHARACTER	8		テーブル名
(B0)	ADDRESS	4	FCTBCDTK	テーブル・トークン
(B4)	ADDRESS	4		開かれた FCTE チェーン
(B8)	FULLWORD	4	FCTBCTKN	CICS ロガーからの FR ログ・トークン
(BC)	BITSTRING	1	FCTBCFL2	リカバリー属性のフラグ
(BC)	1...		FCTBCCAT	「X'80'」属性はカタログから取得
(BC)	.1..		FCTBCRLS	「X'40'」属性は RLS ファイルのオープン時に設定
(BC)	..1.		FCTBCRA	「X'20'」BCB に開かれた RLS ACB あり
(BC)	...1. ...		FCTBCNRA	「X'10'」BCB に開かれた非 RLS ACB あり
(BC)	.... 1...		FCTBCRCO	「X'08'」XFCRLSCO でこの基本クラスター・ブロックに対して RLS および非 RLS の ACB のオープンが許可されています
(BC)	.... .1..		FCTBCCON	「X'04'」 XFCRLSCO フットプリント FCN COEX
(BC)	.... ..1.		FCTBCCOW	「X'02'」 XFCRLSCO フットプリント FCN WORK
(BC)	1		FCTBCCOR	「X'01'」 XFCRLSCO フットプリント FCRO
(BD)	CHARACTER	26	FCTBCCRL	カタログからの FR ログ・ストリーム名
(D7)	CHARACTER	1	FCTBC_QSTATE	QUICLOSE、QUICOPY、または QUIBWO の RLS 静止進行状況
(D8)	FULLWORD	4	FCTBC_0890_COUNT	08-90 の待機要求

表 *108.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(DC)	CHARACTER	8	FCTBC_QTOKEN	RLS 静止トークン。QUICMP の発行時に VSAM に返されます
(E4)	ADDRESS	4	FCTBC_CONN_CHAIN	接続 FCTE のチェーン
(E8)	ADDRESS	4	FCTBC_OWNING_FRAB	ESDS 書き込みロックの保有者
(EC)	FULLWORD	4	FCTBC_SAFE_RBA	更新対象の最上位の安全な RBA
(F0)	FULLWORD	4	FCTBC_QCOUNT	QUICOPY または QUIBWO に対して QUICMP を発行する前に同期点に到達した UOW の数
(F4)	CHARACTER	8	FCTBC_BWO_STAMP	BWO のオープンのタイム・スタンプ
Force doubleword alignment				
(FC)	ADDRESS	4	FCTBC_0890_CHAIN	0890 待機チェーンの先頭
(100)	CHARACTER	8	FCTBC_HI_XRBA	拡張アドレッシング ESDS の相対バイト・アドレス
(108)	CHARACTER	8	FCTBC_SAFE_XRBA	更新対象の最上位の安全な XRBA
(110)	FULLWORD	4	FCTBC_LOCK_TOKEN	BCB ロック・トークン
(114)	FULLWORD	4	FCTBC_SPHERE_LOCK_ TOKEN	SPHERE ロック・トークン
(118)	FULLWORD	4	FCTBC_FRLOG_LK_TOKEN	DSNB ログ・ロック・トークン
(11C)	HALFWORD	2	FCTBC_NRUC	更新可能なサーバー要求によって開かれた非 RLS ファイルの数
(11E)	HALFWORD	2	FCTBCUCN	このデータ・セットに対して非 RLS ファイル用に開かれた ACB のカウント
(120)	HALFWORD	2	FCTBCUCR	このデータ・セットに対して RLS ファイル用に開かれた ACB のカウント
(122)	HALFWORD	2		予約
(128)	DBL WORD	8	DFHBCEND (0)	位置合わせ、全長をダブルワードに切り上げるため
(128)	1.11 .1..		DFHBCLEN	「DFHBCEND-DFHBCCDS」
Constants for FCTBC_QSTATE. This tracks the progress of a VSAM RLS QUICLOSE, QUICOPY or QUIBWO quiesce request.				
(128)	....		FCTBC_QSTATE_NORMAL	"0"
(128)	1		FCTBC_QSTATE_ QUIESCING	"1"

表 *108. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(128)	.... ..1.		FCTBC_QSTATE_ QUIESCE_CANCELLING	"2"
(128)	11		FCTBC_QSTATE_COPYING	"3"
(128)	.... .1..		FCTBC_QSTATE_COPY_ CANCELLING	"4"
(128)	.... .1.1		FCTBC_QSTATE_COPY_ POLICING	"5"
(128)	.... .11.		FCTBC_QSTATE_BWOING	"6"
(128)	.... .111		FCTBC_QSTATE_BWO_ CANCELLING	"7"

DUAFB - ダンプ・ドメイン許可済みパラメーター・ブロック

ダンプ許可済み機能パラメーター・ブロック。これはダンプ SVC ルーチン DFHDUSVC にパラメーターを渡し、呼び出し元に応答を返すために使用されます。

表 *109.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	100	DAFPB	
(0)	CHARACTER	16	DAFPB_PREFIX	
(0)	UNSIGNED	2	DAFPB_LENGTH	制御ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	1	DAFPB_ARROW	>
(3)	CHARACTER	3	DAFPB_DFH	DFH
(6)	CHARACTER	2	DAFPB_DOMAIN	DU
(8)	CHARACTER	8	DAFPB_BLOCK_ID	DAFPB
(10)	CHARACTER	84	DAFPB_DATA	
(10)	UNSIGNED	2	DAFPB_FUNCTION	必要な許可済み機能
(12)	UNSIGNED	2	DAFPB_RESPONSE	DFHDUSVC からの戻りコード
(14)	FULLWORD	4	DAFPB_SDUMPX_RESPONSE	SDUMPX からの MVS 戻りコード
(18)	ADDRESS	4	DAFPB_SYMREC_PTR	症状レコードへのポインター
(1C)	FULLWORD	4	DAFPB_SYMREC_LEN	症状レコードの長さ
(20)	CHARACTER	8	DAFPB_DUMPCODE	ダンプ・コード
(28)	CHARACTER	9	DAFPB_DUMPID	ダンプ ID
(31)	CHARACTER	3	*	予約済み

表 109. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(34)	BIT(32)	4	*	予約済み
(38)	ADDRESS	4	DAFPB_REMOTE_MSG_PTR	リモート・メッセージのアドレス
(3C)	FULLWORD	4	DAFPB_CSVDYNEX_ RETURN_CODE	CSVDYNEX からの MVS 戻りコード
(40)	FULLWORD	4	DAFPB_CSVDYNEX_REASON	CSVDYNEX からの MVS 理由コード
(44)	FULLWORD	4	DAFPB_IWMWQWRK_ RETURN_CODE	IWMWQWRK からの MVS 戻りコード
(48)	FULLWORD	4	DAFPB_IWMWQWRK_REASON	IWMWQWRK からの MVS 理由コード
(4C)	CHARACTER	8	DAFPB_XCFGROUP	関連するダンプの XCFGroup
(54)	ADDRESS	4	DAFPB_JOBLIST_PTR	ジョブ・リストへのポインター
(58)	FULLWORD	4	DAFPB_JOBLIST_LEN	ジョブ・リストの長さ
(5C)	ADDRESS	4	DAFPB_DSPLIST_PTR	DSP リストへのポインター
(60)	FULLWORD	4	DAFPB_DSPLIST_LEN	DSP リストの長さ
(64)	CHARACTER	0	DAFPB_END	

定数

表 110.

長さ	タイプ	値	名前	説明
「DAFPB」フィールド「field "dafpb_function」で渡されるダンプ SVC ルーチンの有効な機能。 現在サポートされている機能は以下のとおりです。 take_sdumpx 仮想ストレージの高速な不定形式ダンプを提供し、応答/理由を返します。 take_related_sdumpx IWMWQWRK を使用してアクティブな作業単位のリストを取得します。このデータは、XCF グループ DFHIR00 に所属する CICS システムの SYSPLEX 全体のリモート・ダンプのうち、アクティブな作業単位に関連するものに対する要求とともに、SDUMPX に渡されます。ローカル・アドレス・スペースの仮想ストレージのダンプも取得されます。 csvdynex_add_dfhdumpx SDUMPX IEASDUMP.QUERY 動的出口に dfhdumpx を追加して応答を返します。 ----------				
2	DECIMAL	1	DAFPB_TAKE_SDUMPX	
2	DECIMAL	2	DAFPB_TAKE_RELATED_ SDUMPX	
2	DECIMAL	3	DAFPB_CSVDYNEX_ADD_ DFHDUMPX	

表 110. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
「DAFPB」フィールド「dafpb_response」で渡されるダンプ SVC ルーチンからの有効な応答。 現在生成される応答は以下のとおりです。 ok 操作は正常に実行されました。 not_supported 指定された機能コードが無効です。 getmain_failed SP 253 ストレージに対する GETMAIN 要求が失敗しました。 festae_failed FESTAE を確立できませんでした。 not_authorized 許可チェックが失敗しました。 sdumpx_failed SDUMPX 要求がダンプを完了できませんでした。MVS の応答と 理由が「dafpb_sdumpx_response」で返されます。 csvdynex_failed CSVDYNEX 要求が失敗しました。MVS の応答コードと理由が 「dafpb_csvdynex_return_code」と「dafpb_csvdynex_reason」 で返されます。 iwmwqwrk_failed IWMWQWRK 要求が失敗しました。MVS の応答コードと理由が 「dafpb_iwmwqwrk_return_code」と「dafpb_iwmwqwrk_reason」 で返されます。 dfhdumpx_not_found 出口モジュール DFHDUMPX が LPA で見つかりませんでした。 invalid_probdesc SDUMPX PROBDESC データが無効です。 ----------				
2	DECIMAL	0	DAFPB_OK	
2	DECIMAL	1	DAFPB_NOT_SUPPORTED	
2	DECIMAL	2	DAFPB_GETMAIN_FAILED	
2	DECIMAL	3	DAFPB_FESTAE_FAILED	
2	DECIMAL	4	DAFPB_NOT_AUTHORIZED	
2	DECIMAL	5	DAFPB_SDUMPX_FAILED	
2	DECIMAL	6	DAFPB_CSVDYNEX_FAILED	
2	DECIMAL	7	DAFPB_IWMWQWRK_FAILED	
2	DECIMAL	8	DAFPB_DFHDUMPX_NOT_ FOUND	
2	DECIMAL	9	DAFPB_INVALID_PROBDESC	

DUA - ダンプ・ドメイン制御ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DUA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dump Domain - Common structures
                   and constants
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2017
FUNCTION = 以下の構造が含まれます。
```

```
                    DUA - DU アンカー・ブロック
                    DTB - ダンプ・テーブル・ブロック・ヘッダー
                    BTB - ブラウズ・テーブル・ヘッダー
                    DTE - ダンプ・テーブル・エレメント
                    BTE - ブラウズ・テーブル・エレメント
                    CC_DU_STATE - ダンプ・カタログ・レコード
                    XFINTER - インターフェース・ブロック
                    OPEN_BLOCK - ダンプ・データ・セット・オープン・ブロック
                    ECB - ダンプ・データ・セット ECB ブロック
                    WL - ダンプ・データ・セット・リモート・パラメーター・リスト
-------------------------------------------------------------
DUA - DU アンカー・ブロック
```

表 *111.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	370	DUA	
(0)	CHARACTER	16	DUA_PREFIX	標準接頭部
(0)	HALFWORD	2	DUA_LENGTH	ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	1	DUA_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	DUA_DFH	'DFH'
(6)	CHARACTER	2	DUA_DOMID	'DU'
(8)	CHARACTER	8	DUA_BLOCK_NAME	'ANCHOR'
(10)	CHARACTER	8	DUA_APPLID	CICS システム ID
(18)	CHARACTER	8	DUA_SYSTEM_DUMPCODE	ダンプ・コード
(20)	FULLWORD	4	DUA_SYS_DUMPS_TAKEN	取得されたグローバル・システム・ダンプ
(24)	FULLWORD	4	DUA_SYS_DUMPS_ SUPPRESSED	抑止されたグローバル・システム・ダンプ
(28)	FULLWORD	4	DUA_TRAN_DUMPS_TAKEN	取得されたグローバル・トランザクション・ダンプ
(2C)	FULLWORD	4	DUA_TRAN_DUMPS_ SUPPRESSED	抑止されたグローバル・トランザクション・ダンプ
(30)	CHARACTER	8	DUA_LAST_RESET_TIME	統計の最終リセット時刻
(38)	UNSIGNED	4	DUA_MESSAGE_LEN	メッセージ長
(3C)	ADDRESS	4	DUA_MESSAGE_PTR	メッセージのアドレス
(40)	UNSIGNED	4	DUA_TITLE_LEN	タイトルの長さ
(44)	ADDRESS	4	DUA_TITLE_PTR	タイトルのアドレス
(48)	UNSIGNED	4	DUA_CALLER_LEN	呼び出し元の長さ
(4C)	ADDRESS	4	DUA_CALLER_PTR	呼び出し元のアドレス
(50)	UNSIGNED	4	DUA_SSS_LEN	短縮版の症状ストリングの長さ
(54)	ADDRESS	4	DUA_SSS_PTR	短縮版の症状ストリングのアドレス
(58)	BIT(32)	4	*	予約
(5C)	FULLWORD	4	DUA_CSVDYNEX_RC	CSVDYNEX 戻りコード
(60)	FULLWORD	4	DUA_CSVDYNEX_REASON	CSVDYNEX 理由

表 *111.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64)	CHARACTER	8	DUA_TRAN_DUMP_ID	トランザクション・ダンプ ID
(6C)	CHARACTER	8	DUA_TRAN_DUMP_LAST_ CLOSED_ID	データ・セットが最後に閉じられたときのトランザクション・ダンプ ID
(74)	CHARACTER	8	DUA_XCFGROUP	領域の XCFGroup 名
(7C)	CHARACTER	56	*	予約
(B4)	BIT(8)	1	DUA_FLAGS	予約
(B4)	1...		DUA_SDUMP_IN_PROGRESS	SDUMP の実行中
(B4)	.1..		DUA_TERMINATING	DU の終了中
(B4)	..1.		DUA_COLD_START	SIT で START=COLD が指定されています
(B4)	...1. ...		DUA_REMOTE_DUMPS	リモート・ダンプが使用可能
(B4)	.... 1...		DUA_DUMP_TABLE_INIT	DU テーブルが作動可能かどうか
(B4)	.... .1..		DUA_XDUMP_IN_PROGRESS	トランザクション・ダンプの実行中
(B4)	11		*	予約
(B5)	CHARACTER	3	*	
(B8)	CHARACTER	39	DUA_XD_AREA	トランザクション・ダンプのフィールド
(B8)	ADDRESS	4	DUIO_ENTRY_POINT	DUIO ルーチンのアドレス
(BC)	ADDRESS	4	DATASET_LOCK_TOKEN	XD データ・セットのロック
(C0)	ADDRESS	4	OPENBLOK_PTR	XD データ・セット・ファイル制御ブロックへのポインター
(C4)	ADDRESS	4	DCB_PTR	XD データ・セット DCB へのポインター
(C8)	ADDRESS	4	BUFFER_PTR	XD データ・セット・バッファーへのポインター
(CC)	ADDRESS	4	CUR_RECORD_PTR	バッファー内の現行レコードへのポインター
(D0)	ADDRESS	4	SM_ISOLATION_TOKEN	SWITCH_SUBSPACE 呼び出しで必要な分離トークン
(D4)	FULLWORD	4	DDS_BUFFER_LEN	現行バッファー・サイズ
(D8)	UNSIGNED	4	XD_ECB_ERROR	XD データ・セット ECB エラーの数
(DC)	BIT(8)	1	DUSU_REASON_FLAGS	作業フラグ

表 *111.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(DC)	1...		X_OPEN_ERROR	ダンプ・データ・セットを開こうとしたときにエラーが検出されました - XDUOUT 出口はアクティブ
(DC)	.1..		X_PARTIAL	ダンプ・データ・セット上の EOV およびスイッチングがアクティブではありません - XDUOUT 出口はアクティブ
(DC)	..1.		SU_DCB_EROR	DUSU エラー
(DC)	...1. ...		X_NOT_OPEN	データ・セットが開かれていません
(DC)	.... 1...		XD_MVCL_ERR	DFHDUXW の MVCL コマンドで DUXWREC に移動する頻度が高すぎる場合に設定されます
(DC)	.... .1..		X_AUTOSWITCH_ OVERRIDDEN	両方のデータ・セットが小さすぎるためにダンプを実行できません - XDUCLSE スイッチングは使用不可
(DC)	11		*	予約
(DD)	BIT(8)	1	XD_FLAGS	トランザクション・ダンプのフラグ
(DD)	1...		SWITCH_IN_PROG	自動スイッチが進行中
(DD)	.1..		OPEN_STATUS	XD データ・セットの状況
(DD)	..1.		DUXD_ACTIVE	トランザクション・ダンプがアクティブ
(DD)	...1. ...		XDUCLSE_ACTIVE	XD クローズ出口がアクティブ
(DD)	.... 1...		XDUOUT_ACTIVE	XD バッファー書き込み出口がアクティブ
(DD)	.... .1..		XDUREQ_ACTIVE	ダンプ要求出口がアクティブ
(DD)	.... ..1.		XDUREQC_ACTIVE	ダンプ要求クローズ出口がアクティブ
(DD)	1		CLOSE_MSG	ダンプ・データ・セットに対してクローズ・メッセージが複数回発行されないようにするために使用されます。オンに設定 - データ・セットが最初に閉じられた場合。オフに設定 - データ・セットが開かれている場合

表 *111.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(DE)	UNSIGNED	1	DUXWREC_COUNT	任意の 1 つの副次機能に対する MVCL の失敗回数
(DF)	CHARACTER	1	*	
(E0)	CHARACTER	40	DUCAT	ダンプ・カタログ・レコード
Used for constructing dump_str in form run_no/dump_no				
(108)	FULLWORD	4	DUA_DUMP_NO	ダンプ番号
(10C)	CHARACTER	9	DUA_DUMP_STR	実行/ダンプのストリング
Pointers for System Dump Table and Transaction Dump Table				
(115)	CHARACTER	3	*	
(118)	ADDRESS	4	DUA_SDTBLOCKHEAD	SDT ブロック・ヘッダーへのポインター
(11C)	ADDRESS	4	DUA_TDTBLOCKHEAD	TDT ブロック・ヘッダーへのポインター
(120)	ADDRESS	4	DUA_SDTFREEHEAD	SDT フリー・チェーンの先頭へのポインター
(124)	ADDRESS	4	DUA_TDTFREEHEAD	TDT フリー・チェーンの先頭へのポインター
(128)	CHARACTER	8	DUA_SDTHEAD	
(128)	ADDRESS	4	DUA_SDTFIRST	最初の SDT エレメントへのポインター
(12C)	ADDRESS	4	DUA_SDTLAST	最後の SDT エレメントへのポインター
(130)	CHARACTER	8	DUA_TDTHEAD	
(130)	ADDRESS	4	DUA_TDTFIRST	最初の TDT エレメントへのポインター
(134)	ADDRESS	4	DUA_TDTLAST	最後の TDT エレメントへのポインター
Pointers for Browse Token Table (for browsing dump tables)				
(138)	ADDRESS	4	DUA_BTTBLOCKHEAD	ブラウズ・テーブル・ブロック・ヘッダーへのポインター
(13C)	ADDRESS	4	DUA_BTTFREEHEAD	BTT フリー・チェーンの先頭へのポインター
(140)	CHARACTER	8	DUA_BTTHEAD	
(140)	ADDRESS	4	DUA_BTTFIRST	最初の BTT エレメントへのポインター
(144)	ADDRESS	4	DUA_BTTLAST	最後の BTT エレメントへのポインター
Pointer for dump statistics buffer				
(148)	ADDRESS	4	DUA_STATS_BUFFER_PTR	ダンプ統計バッファーへのポインター

表 *111.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
Lock tokens				
(14C)	ADDRESS	4	DUA_SDMPLOCK_TOKEN	システム・ダンプ LMLM ロック・トークン
(150)	CHARACTER	8	*	予約
(158)	ADDRESS	4	DUA_TABLOCK_TOKEN	ダンプ・テーブル LMLM ロック・トークン
(15C)	ADDRESS	4	DUA_FTLOCK_TOKEN	FT テーブル LMLM ロック・トークン
Pointers for Feature Table				
(160)	ADDRESS	4	DUA_FTBLOCKHEAD	FT ブロック・ヘッダーへのポインター
(164)	ADDRESS	4	DUA_FTFREEHEAD	FT フリー・チェーンの先頭へのポインター
(168)	CHARACTER	8	DUA_FTHEAD	
(168)	ADDRESS	4	DUA_FTFIRST	最初の FT エレメントへのポインター
(16C)	ADDRESS	4	DUA_FTLAST	最後の FT エレメントへのポインター
Feature count				
(170)	UNSIGNED	2	DUA_FT_COUNT	機能の数
(172)	CHARACTER	0	*	

DTB - システム・ダンプ・テーブルおよびトランザクション・ダンプ・テーブルのブロック・ヘッダー

表 *112.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20	DTB	
(0)	CHARACTER	20	DTB_PREFIX	標準接頭部
(0)	HALFWORD	2	DTB_LENGTH	ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	1	DTB_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	DTB_DFH	'DFH'
(6)	CHARACTER	2	DTB_DOMID	'DU'
(8)	CHARACTER	8	DTB_BLOCK_NAME	「STDBLOCK」または「TDTBLOCK」
(10)	ADDRESS	4	DTB_NEXT	次のダンプ・テーブル・ブロックへのポインター
(14)	CHARACTER	0	*	

FTB - 機能テーブルのブロック・ヘッダー

表 *113.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20	FTB	
(0)	CHARACTER	20	FTB_PREFIX	標準接頭部
(0)	HALFWORD	2	FTB_LENGTH	ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	1	FTB_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	FTB_DFH	'DFH'
(6)	CHARACTER	2	FTB_DOMID	'DU'
(8)	CHARACTER	8	FTB_BLOCK_NAME	「FTBLOCK」
(10)	ADDRESS	4	FTB_NEXT	次の FT テーブルへのポインター
(14)	CHARACTER	0	*	ブロック

BTB - ダンプ・テーブル・ブラウズ・トークン・テーブルのブロック・ヘッダー

表 *114.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20	BTB	
(0)	CHARACTER	20	BTB_PREFIX	標準接頭部
(0)	HALFWORD	2	BTB_LENGTH	ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	1	BTB_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	BTB_DFH	'DFH'
(6)	CHARACTER	2	BTB_DOMID	'DU'
(8)	CHARACTER	8	BTB_BLOCK_NAME	「BTTBLOCK」
(10)	ADDRESS	4	BTB_NEXT	次のブラウズ・テーブル・ブロックへのポインター
(14)	CHARACTER	0	*	

DTE - ダンプ・テーブル・エレメント。システムおよびトランザクションのダンプ・テーブルに使用されます。

表 *115.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	436	DTE	
(0)	ADDRESS	4	DTE_NEXT	次の DTE へのポインター
(4)	ADDRESS	4	DTE_PREV	前の DTE へのポインター
(8)	CHARACTER	8	DTE_DUMPCODE	トランザクション・ダンプ・コードのバイト 1 から 4、またはシステム・ダンプ・コードのバイト 1 から 8
(10)	UNSIGNED	1	DTE_DUMPSCOPE	ダンプの有効範囲。RELATED または LOCAL

表 *115.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(11)	UNSIGNED	1	DTE_TRANSACTION_DUMP	トランザクション・ダンプが必要
(12)	UNSIGNED	1	DTE_SYSTEM_DUMP	システム・ダンプが必要
(13)	UNSIGNED	1	DTE_TERMINATE_CICS	CICS の終了が必要
(14)	FULLWORD	4	DTE_MAXIMUM_DUMPS	取得できる数の上限
(18)	FULLWORD	4	DTE_COUNT	ダンプ呼び出しの数
(1C)	FULLWORD	4	DTE_TRAN_DUMPS_TAKEN	取得されたトランザクション・ダンプ数
(20)	FULLWORD	4	DTE_TRAN_DUMPS_ SUPPRESSED	抑止されたトランザクション・ダンプ数
(24)	FULLWORD	4	DTE_SYS_DUMPS_TAKEN	システム・ダンプ実施回数
(28)	FULLWORD	4	DTE_SYS_DUMPS_ SUPPRESSED	システム・ダンプの抑止回数
(2C)	UNSIGNED	1	DTE_DAEOPT	症状を渡します
RECORD ONTO DFHDUSVC				
(2D)	CHARACTER	134	DTE_JOBLIST	
(B3)	CHARACTER	255	DTE_DSPLIST	
(1B2)	CHARACTER	2	*	
(1B4)	CHARACTER	0	*	

FTE - 機能テーブル・エレメント

表 *116.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	124	FTE	
(0)	ADDRESS	4	FTE_NEXT	次の FTE へのポインター
(4)	ADDRESS	4	FTE_PREV	前の FTE へのポインター
(8)	CHARACTER	8	FTE_FEATURE_TOKEN	
(10)	CHARACTER	2	FTE_STATUS	登録するかどうか
(12)	CHARACTER	30	FTE_COMPANY_NAME	
(30)	CHARACTER	30	FTE_FEATURE_NAME	
(4E)	CHARACTER	10	FTE_FEATURE_LEVEL	
(58)	CHARACTER	8	FTE_DUMP_FORMATTING_ ROUTINE	
(60)	CHARACTER	8	FTE_TRACE_ FORMATTING_ROUTINE	
(68)	CHARACTER	9	FTE_TRACE_ ABBREVIATED_NAME	
(71)	CHARACTER	1	*	
(72)	UNSIGNED	2	FTE_COUNT	

表 116. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(74)	CHARACTER	8	FTE_FEATURE_TRACE_ TOKEN	
(7C)	CHARACTER	0	*	

BTE - ブラウズ・トークン・テーブルのブラウズ・テーブル・エレメント

表 117.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	32	BTE	
(0)	ADDRESS	4	BTE_NEXT	次の DTE へのポインター
(4)	ADDRESS	4	BTE_PREV	前の DTE へのポインター
(8)	ADDRESS	4	BTE_TOKEN	BTE_DUMPCODE へのポインター
(C)	CHARACTER	8	BTE_DUMPCODE	トランザクション・ダンプ・コードのバイト 1 から 4、またはシステム・ダンプ・コードのバイト 1 から 8
(14)	FULLWORD	4	*	予約
(18)	FULLWORD	4	*	予約
(1C)	FULLWORD	4	*	予約
(20)	CHARACTER	0	*	

ダンプのカタログ・レコードの定義

表 118.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	40	CC_DU_STATE	
(0)	FULLWORD	4	DUA_RUN_NO	ダンプ ID
(4)	CHARACTER	8	CURRENT_DDS	現在のトランザクション・ダンプ・データ・セット
(4)	CHARACTER	6	*	'DFHDMP'
(A)	CHARACTER	1	DDS_SUFFIX	「A」または「B」
(B)	CHARACTER	1	*	' '
(C)	BIT(8)	1	ST_FLAGS	状況フラグ
(C)	1...		AUTOSWITCH	自動スイッチがアクティブ
(C)	.1..		GL_SYS_SUP	グローバル・システム・ダンプの抑止
(C)	..1.		DUA_DAE_DEFAULT	1=DAE
(C)	...1 1111		*	予約
(D)	BIT(8)	1	INITIAL_DDS	初期ダンプのフラグ

表 *118.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(D)	1...		DFHDMPA_INITIAL	DFHDMPA 選択
(D)	.1..		DFHDMPB_INITIAL	DFHDMPB 選択
(D)	..1.		AUTO_INITIAL	どちらかが選択
(D)	...1 1111		*	予約
(E)	HALFWORD	2	DUA_RETRY_TIME	SDUMP 再試行
Default size and type for Transaction Dump trace				
(10)	FULLWORD	4	DUA_DUMP_TRACE_SIZE	長さ
of dump trace requested via SIT				
(14)	BIT(8)	1	DUA_DUMP_TRACE_FLAG	
(14)	1...		DUA_DUMP_TRACE_TYPE	1 = ALL 0 = TRAN
(14)	.111 1111		*	
(15)	CHARACTER	3	*	予約
Defaults for dump table				
(18)	FULLWORD	4	DUA_TRDUMAX_DEFAULT	
(1C)	FULLWORD	4	DUA_SYDUMAX_DEFAULT	
(20)	CHARACTER	8	*	予約

トランザクション・ダンプのフォーマット設定ルーチンのインターフェース・ブロック
この領域のストレージは DUXD 動的ストレージから割り振られるため、
トランザクション・ダンプの実行中のみ使用可能です。

表 *119.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	256	XFINTER	
(0)	ADDRESS	4	CSA_PTR	CSA アドレス
(4)	ADDRESS	4	TCA_PTR	TCA アドレス
(8)	ADDRESS	4	DUDD_PLIST	DUDU plist のアドレス
(C)	CHARACTER	128	REGSAVE64	
(C)	CHARACTER	64	*	
(4C)	CHARACTER	64	REGSAVE	
(8C)	CHARACTER	16	PSWSAVE	保存された関連 PSW
(8C)	CHARACTER	4	*	
(90)	CHARACTER	4	PSWSAVE2	保存された PSW アドレス
(94)	CHARACTER	8	*	
(9C)	CHARACTER	16	PSW16SAVE	保存された PSW16
(AC)	CHARACTER	8	BEAR	保存された BEAR
(B4)	CHARACTER	8	TEA	保存された TEA
(BC)	BIT(8)	1	ABEND_FLAGS	異常終了フラグ #1
(BC)	1...		ASRA	「ASRA」異常終了

表 *119.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(BC)	.1..		ASRB	「ASRB」異常終了
(BC)	..1.		AICA	「AICA」異常終了
(BC)	...1. ...		ASRD	「ASRD」異常終了
(BC)	.... 1...		ASRE	「ASRE」異常終了
(BC)	.... .111		*	予約
(BD)	BIT(8)	1	*	
(BD)	1...		PROG_CHK	不完全な終了
(BD)	.1..		REMOTE_ABEND	DPL リモート異常終了
(BD)	..1.		SUBSPACE_ACT	サブスペースと基本のどちらであるか
(BD)	...1. ...		REGS64_AVAIL	64 ビットのレジスターがダンプされたかどうか
(BD)	 1111		*	
(BE)	CHARACTER	2	*	位置合わせ
The following fields are used by DFHXRXDF				
(C0)	ADDRESS	4	XRF_DUXW	DUXW plist のアドレス
(C4)	ADDRESS	4	XRF_PTR	パラメーター・アドレス
(C8)	CHARACTER	4	ABEND_SYSID	リモート DPL 異常終了の受信元のシステム ID
---------- TRACE TABLE VALUES USED IN DFHTRXDF ----------				
(CC)	FULLWORD	4	COPY_TAB_LEN	実際の長さ
(D0)	ADDRESS	8	COPY_TAB_PTR	コピー・テーブルのアドレス
(D8)	FULLWORD	4	COPY_TAB_SEGMENTS	1M セグメント単位の長さ
(DC)	UNSIGNED	1	TRACE_FLAGS	
(DC)	1...		NEW_TAB_WRAP	未循環フラグ
(DC)	.1..		ANY_RELEVANT	まだ関連するものがあり
(DC)	..11 1111		*	
(DD)	CHARACTER	3	*	
---------- USED FOR THE MAPPING OF THE ENTRIES FROM ORIGINAL TABLE ----------				
(E0)	ADDRESS	8	NEW_TAB_PTR	
PTR TO CURRENT BLOCK IN NEW				
(E8)	ADDRESS	8	NEW_TAB_BASE	
PTR TO BASE OF NEW TABLE				
(F0)	ADDRESS	8	NEW_END_PTR	
PTR TO FIRST BYTE PAST TABLE				

表 *119.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(F8)	FULLWORD	4	NEW_TAB_SIZE	新規テーブルの実際の長さ (切り捨て)
(FC)	UNSIGNED	4	IARV64_RETCODE	TRC テーブル GETSTOR からの RETCODE *

以下のブロックには、ダンプ・データ・セット DCB に関連付けられたデータ域が含まれます。これはデータ・セットが開かれたときに割り振られ、明示的なクローズが発行された場合、または現行データ・セットの終わりに到達し、自動スイッチが有効化されていない場合に解放されます。このブロックのアドレスはダンプ・ドメイン・アンカー・ブロックに含まれています。
このブロックに含まれるエレメントは以下のとおりです。
- すべての I/O で使用される ECB
- ダンプ・データ・セットの DCB
- データ・セットを対象とするすべての MVS マクロで使用される書き込みリスト拡張。
- I/O バッファー

このブロックは 16 M 境界未満にあります

表 *120.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	36	OPEN_BLOCK	
(0)	UNSIGNED	2	LEN	ブロックの合計長
(2)	CHARACTER	6	OB_CON1	「>DFHDU」
(8)	CHARACTER	8	OB_CON2	「OPENBLOK」
(10)	ADDRESS	4	POINT_PTR	NOTE/POINT で使用
(14)	ADDRESS	4	DSET_TRLR_PTR	データ・セット・トレーラー・レコードのアドレス
(18)	ADDRESS	4	ECB_PTR	ECB へのポインター
(1C)	ADDRESS	4	OB_DCB_PTR	Ptr DCB
(20)	ADDRESS	4	WL_PTR	リモート・パラメーター・リストへのポインター
(24)	CHARACTER	0	DATA_START	ダミー

ECB

表 *121.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20	ECB	
(0)	BIT(8)	1	CON1	X'00'
(1)	BIT(24)	3	CON1A	X'00'
(4)	BIT(8)	1	CON2	X'00'
(5)	BIT(8)	1	CON3	X'20'
(6)	UNSIGNED	2	DCECBIOL	長さ

表 *121.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	ADDRESS	4	DCDCB	Ptr DCB
(C)	ADDRESS	4	DCECBIOA	バッファーへのポインター
(10)	UNSIGNED	4	CON4	X'00'

リモート・パラメーター・リスト

表 *122.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	WL	
(0)	CHARACTER	1	RES1	オプション・バイト
(1)	CHARACTER	3	*	
(4)	ADDRESS	4	WL_DCB_PTR	Ptr DCB

定数

表 *123.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
Meanings of XD_FLAGS.SWITCH_IN_PROG				
0	BIT	1	SWITCH_IN_PROG_YES	
0	BIT	0	SWITCH_IN_PROG_NO	
Meanings of XD_FLAGS.DUXD_ACTIVE				
0	BIT	1	DUXD_ACTIVE_YES	
0	BIT	0	DUXD_ACTIVE_NO	
Meanings of XD_FLAGS.XDUCLSE_ACTIVE				
0	BIT	1	XDUCLSE_ACTIVE_YES	
0	BIT	0	XDUCLSE_ACTIVE_NO	
Meanings of XD_FLAGS.XDUOUT_ACTIVE				
0	BIT	1	XDUOUT_ACTIVE_YES	
0	BIT	0	XDUOUT_ACTIVE_NO	
Meanings of XD_FLAGS.XDUREQ_ACTIVE				
0	BIT	1	XDUREQ_ACTIVE_YES	
0	BIT	0	XDUREQ_ACTIVE_NO	
Meanings of XD_FLAGS.OPEN_STATUS				
0	BIT	1	XD_OPEN	
0	BIT	0	XD_CLOSED	
0	BIT	0	DUMP_TRACE_TRAN	
0	BIT	1	DUMP_TRACE_ALL	
%DCL FMODN CHAR EXTERNAL General Constants				

表 123. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
0	BIT	1	YES	
0	BIT	0	NO	
The following values are passed to XDUOUT, as the first parm				
1	HEX	00	XDUOUT_XD_ACT	
1	HEX	04	XDUOUT_XD_RESTART	
1	HEX	08	XDUOUT_XD_ABTERM	
1	HEX	0C	XDUOUT_XD_INACT	
Block names for above.				
8	CHARACTER	SDTBLOCK	SDTBLOCK_NAME	
8	CHARACTER	TDTBLOCK	TDTBLOCK_NAME	
8	CHARACTER	BTTBLOCK	BTTBLOCK_NAME	
8	CHARACTER	FTBLOCK	FTBLOCK_NAME	
2	CHARACTER	RE	FT_REGISTERED	
2	CHARACTER	DE	FT_DEREGISTERED	
Constants for DTE_DUMPSCOPE				
1	DECIMAL	1	DTE_LOCAL	
Dump local address space				
1	DECIMAL	2	DTE_RELATED	
Miscellaneous constants.				
1	CHARACTER	>	ARROW	
4	DECIMAL	16	BDY16	
4	HEX	FFFFFFF0	BDY16ROUND	
1	DECIMAL	2	MAX_DUXWREC_COUNT	
Sizes of quickcell blocks				
4	DECIMAL	4096	DTEBLOCK_SIZE	ダンプ・テーブル・ブロックのサイズ
4	DECIMAL	512	BTEBLOCK_SIZE	ブラウズ・テーブル・ブロックのサイズ
4	DECIMAL	4096	FTE_BLOCK_SIZE	FT テーブル・ブロックのサイズ
Size of buffer for Dump code statistics				
4	DECIMAL	1024	STATS_BUFFER_SIZE	統計バッファーのサイズ
Dump dataset record id's.				
4	DECIMAL	1	DUID_DUMP_HEADER	
4	DECIMAL	2	DUID_DUA	
Dump record names.				
8	CHARACTER	DUA	DUNM_DUA	
DUDM trace point ids				
2	HEX	0001	TPID_DUDM_ENTER	

表 123. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0002	TPID_DUDM_EXIT	
2	HEX	0003	TPID_DUDM_INVALID	
2	HEX	0004	TPID_DUDM_RECOV	
2	HEX	0007	TPID_DUDM_LOADFAIL	
2	HEX	0008	TPID_DUDM_GMAIN_DUA	
2	HEX	0009	TPID_DUDM_GMAIN_DUA_ RET	
2	HEX	000A	TPID_DUDM_GMAIN_SDT	
2	HEX	000B	TPID_DUDM_GMAIN_SDT_ RET	
2	HEX	000C	TPID_DUDM_GMAIN_TDT	
2	HEX	000D	TPID_DUDM_GMAIN_TDT_ RET	
2	HEX	000E	TPID_DUDM_GMAIN_STATS_ BUF	
2	HEX	000F	TPID_DUDM_GMAIN_STATS_ BUF_RET	
				*
DUDU trace point ids				
2	HEX	0101	TPID_DUDU_ENTER	
2	HEX	0102	TPID_DUDU_EXIT	
2	HEX	0103	TPID_DUDU_INVALID	
2	HEX	0104	TPID_DUDU_RECOV	
2	HEX	0105	TPID_DUDU_DUMP_TABLE_ NOT_INIT	
DUSR trace point ids				
2	HEX	0301	TPID_DUSR_ENTER	
2	HEX	0302	TPID_DUSR_EXIT	
2	HEX	0304	TPID_DUSR_RECOV	
2	HEX	0305	TPID_DUSR_DFHDUMPX_ ADD_FAILED	
DUDT trace point ids				
2	HEX	0500	TPID_DUDT_ENTER	
2	HEX	0501	TPID_DUDT_EXIT	
2	HEX	0502	TPID_DUDT_RECOV	
2	HEX	0503	TPID_DUDT_INVAL_FORMAT	
2	HEX	0504	TPID_DUDT_INVAL_DT_ FUNCTION	
2	HEX	0505	TPID_DUDT_INVAL_ST_ FUNCTION	
DUTM trace point ids				
2	HEX	0600	TPID_DUTM_ENTER	

表 123. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0601	TPID_DUTM_EXIT	
2	HEX	0602	TPID_DUTM_RECOV	
2	HEX	0603	TPID_DUTM_INVAL_FORMAT	
2	HEX	0604	TPID_DUTM_INVAL_TM_ FUNCTION	
2	HEX	0605	TPID_DUTM_INVAL_ST_ FUNCTION	
2	HEX	0606	TPID_DUTM_INVAL_GETN_ BT	
2	HEX	0607	TPID_DUTM_INVAL_ENDBR_ BT	
2	HEX	0608	TPID_DUTM_INVALID_ST_ TYPE	
2	HEX	0609	TPID_DUTM_GMAIN_BTT	
2	HEX	060A	TPID_DUTM_GMAIN_BTT_ RET	
2	HEX	060B	TPID_DUTM_GMAIN_SDT	
2	HEX	060C	TPID_DUTM_GMAIN_SDT_ RET	
2	HEX	060D	TPID_DUTM_GMAIN_TDT	
2	HEX	060E	TPID_DUTM_GMAIN_TDT_ RET	
2	HEX	060F	TPID_DUTM_BTT_NOSTOR	
2	HEX	0610	TPID_DUTM_SDT_NOSTOR	
2	HEX	0611	TPID_DUTM_TDT_NOSTOR	
DUIO trace point ids				
2	HEX	0200	DUIO_ENTRY	
2	HEX	0201	DUIO_EXIT	
2	HEX	0202	DUIO_RECOVERY	
2	HEX	0203	DUIO_DOPEN	
2	HEX	0204	DUIO_DOPEN_RET	
2	HEX	0205	DUIO_DEVTYPE	
2	HEX	0206	DUIO_DEVTYPE_RET	
2	HEX	0207	DUIO_GMAIN	
2	HEX	0208	DUIO_GMAIN_RET	
2	HEX	0209	DUIO_FRMAIN	
2	HEX	020A	DUIO_FRMAIN_RET	
2	HEX	020B	DUIO_CLOSED	
2	HEX	020C	DUIO_CLOSED_RET	
2	HEX	020D	DUIO_FRPOOL	
2	HEX	020E	DUIO_FRPOOL_RET	
2	HEX	020F	DUIO_DWRITE	
2	HEX	0210	DUIO_DWRITE_RET	
2	HEX	0211	DUIO_CHK	

表 123. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0212	DUIO_CHK_RET	
2	HEX	0214	DUIO_DCB_ABEND	
2	HEX	0239	DUIO_NOTE	
2	HEX	0240	DUIO_NOTERET	
2	HEX	0241	DUIO_POINT	
2	HEX	0242	DUIO_POINTRET	
DUSU trace point ids				
2	HEX	0215	DUSU_ENTRY	
2	HEX	0216	DUSU_EXIT	
2	HEX	0217	DUSU_RECOVERY	
2	HEX	0250	DUSU_DYNALLOC_ENTER	
2	HEX	0251	DUSU_DYNALLOC_RETURN	
2	HEX	0252	DUSU_FRMAIN	
2	HEX	0253	DUSU_FRMAIN_RET	
DUXD trace point ids				
2	HEX	0218	DUXD_ENTRY	
2	HEX	0219	DUXD_EXIT	
2	HEX	021A	DUXD_RECOVERY	
DUXW trace point ids				
2	HEX	021B	DUXW_ENTRY	
2	HEX	021C	DUXW_EXIT	
2	HEX	021D	DUXW_RECOVERY	
XDF transaction dump formatter trace point ids				
2	HEX	021E	DLXDF_ENTRY	
2	HEX	021F	DLXDF_EXIT	
2	HEX	0220	DLXDF_RECOVERY	
2	HEX	0221	XRXDF_ENTRY	
2	HEX	0222	XRXDF_EXIT	
2	HEX	0223	XRXDF_RECOVERY	
2	HEX	0224	TCXDF_ENTRY	
2	HEX	0225	TCXDF_EXIT	
2	HEX	0226	TCXDF_RECOVERY	
2	HEX	0227	PCXDF_ENTRY	
2	HEX	0228	PCXDF_EXIT	
2	HEX	0229	PCXDF_RECOVERY	
2	HEX	022A	SAXDF_ENTRY	
2	HEX	022B	SAXDF_EXIT	
2	HEX	022C	SAXDF_RECOVERY	

表 123. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	022D	FCXDF_ENTRY	
2	HEX	022E	FCXDF_EXIT	
2	HEX	022F	FCXDF_RECOVERY	
2	HEX	0230	TRXDF_ENTRY	
2	HEX	0231	TRXDF_EXIT	
2	HEX	0232	TRXDF_RECOVERY	
2	HEX	0257	TRXDF_IARV64_FAILED	
2	HEX	0233	XDXDF_ENTRY	
2	HEX	0234	XDXDF_EXIT	
2	HEX	0235	XDXDF_RECOVERY	
2	HEX	0236	SMXDF_ENTRY	
2	HEX	0237	SMXDF_EXIT	
2	HEX	0238	SMXDF_RECOVERY	
2	HEX	0254	EJXDF_ENTRY	
2	HEX	0255	EJXDF_EXIT	
2	HEX	0256	EJXDF_RECOVERY	
DFHDUSVC dump authorized routines trace point ids				
2	HEX	0710	DUSVC_REMOTE_SDUMP	
2	HEX	0711	DUSVC_INVALID_PROBDESC	
DFHDUMPX SDUMP exit trace point ids				
2	HEX	0720	DUMPX_ENTRY_ID	
2	HEX	0721	DUMPX_EXIT_ID	
2	HEX	0722	DUMPX_WLM_CALL	
2	HEX	0723	DUMPX_WLM_ERROR	
2	HEX	0724	DUMPX_WLM_RET	
2	HEX	1F01	TPID_DUFT_ENTER	
2	HEX	1F02	TPID_DUFT_EXIT	
2	HEX	1F03	TPID_DUFT_RECOV	
2	HEX	1F10	TPID_DUFT_GMAIN_FT	
2	HEX	1F11	TPID_DUFT_GMAIN_FT_RET	
2	HEX	1FE1	TPID_DUFT_FT_NOSTOR	
Dump catalog record constants				
0	BIT	1	AUTOSWITCH_ON	
0	BIT	0	AUTOSWITCH_OFF	
0	BIT	1	GL_SYS_SUP_ON	
0	BIT	0	GL_SYS_SUP_OFF	
I/O buffer area length				
4	DECIMAL	4096	MAXBUFF	最大バッファー長

表 123. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
SPACING values used in conjunction with transaction dump rcds.				
1	DECIMAL	8	SPACE3	
1	DECIMAL	4	SPACE2	
1	DECIMAL	0	SPACE1	
内のテキスト				
4	DECIMAL	1	DU_ABEND_MSG	DFHDU001
4	DECIMAL	2	DU_ERROR_MSG	DFHDU002
4	DECIMAL	4	DU_LOOP_MSG	DFHDU004
4	DECIMAL	102	DUIO_LOAD_ERROR	DFHDU102
4	DECIMAL	302	MSG302	DFHDU302
4	DECIMAL	303	DUSU_MSG#2	DFHDU303
4	DECIMAL	304	DUSU_MSG#1	DFHDU304
4	DECIMAL	305	DUSU_MSG#3	DFHDU305
4	DECIMAL	306	MSG306	DFHDU306
4	DECIMAL	307	MSG307	DFHDU307
4	DECIMAL	310	MSG310	DFHDU310

DWE - 据え置き作業エレメント

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDWEDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHDWEPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Deferred Work Element.
                   DEFERRED WORK ELEMENT
```

表 124.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDWEDS	ダミー・セクション - 据え置き作業エレメント
(0)	HALFWORD	2	DWELENG	この DWE の長さ
(2)	CHARACTER	4	DWEEYECA	目印。「>DWE」に設定
(6)	CHARACTER	1		予約
(7)	BITSTRING	1	DWESMF	ストレージ管理フラグ
(7)	1...		DWESMFNT	「X'80'」非タスク関連ストレージ
(7)	..1.		DWESHUNT	「X'20'」未確定の場合は DWE を保持
(8)	ADDRESS	4	DWECHAN	チェーン内の次の DWE のアドレス
(C)	ADDRESS	4	DWESVMNA	サービス・モジュール自己定義入り口点のアドレス
(10)	BITSTRING	1	DWESTAT	DWE 状況標識

表 *124.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	..1.		DWEPHS2	"X'20'" ...DWE が同期点のフェーズ 2 に適用
(10)	.... 1...		DWEDYNB	"X'08'" ...動的バックアウトの対象
(10)	.... .1..		DWEVTYES	"X'04'" ...PREPARE に「YES」と応答
(10)	.... ..1.		DWECNLM	"X'02'" ...キャンセル済みのマスク
(10)	1		DWEVTNO	"X'01'" ...'PREPARE に「NO」と応答
(11)	BITSTRING	1	DWEMODFN	サービス・モジュール機能コード
NOTE APPROPRIATE CODES ARE DEFINED IN A SEPARATE DSECT LABELED DFHFMIDS				
(12)	BITSTRING	1	DWESVMID	サービス・モジュール ID
NOTE APPROPRIATE CODES ARE DEFINED IN A SEPARATE DSECT LABELED DFHFMIDS				
(13)	BITSTRING	1	(5)	予約
(18)	ADDRESS	4	DWELXDA	外部データのアドレス
(1C)	ADDRESS	4	DWECMNEA (0)	共通域の終わり
(1C)	...1 11..		DWEEXT	「*」DWE 拡張
(1C)	...1 .1..		DWEAD	「*-DFHDWEDS-8」絶対変位 (GETMAIN)、つまり上記が DWE の長さ
SYSTEM SPOOLING DWE EXTENSION				
(1C)	HALFWORD	2	DWEPSRNM	レポート番号
(1E)	CHARACTER	1	DWEPSRCV	リカバリー・コード
(1F)	CHARACTER	1	DWEPSSTT	レポート状況
(20)	CHARACTER	8	DWEPSTOK	レポート・トークン
(20)	..1.		DWEPSAD	「*-DFHDWEDS-8」PS DWE GETMAIN サイズ
GENERAL PURPOSE SUBTASKING DWE EXTENSION				
(1C)	ADDRESS	4	DWESKWQE	追加先 WQE のアドレス
(1C)	...1 1...		DWESKAD	「*-DFHDWEDS-8」SK DWE GETMAIN サイズ

DBWMS - XRF/DBCTL 最終送信メッセージ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDBWMS
DESCRIPTIVE NAME = CICS XRF/DBCTL Last Message Sent
FUNCTION = DBCTL の XRF メッセージをマップします
LIFETIME =
```

```
     GETMAIN によって取得されるストレージ
 LOCATION = CSA->OPFL->DLP->DGB->DXPS->DBWMS
 INNER CONTROL BLOCKS = None
 NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control block definition
     Contained in PL/AS Copy Book DFHDXMAC
     Invoke by DXMSGPS NAME(qualifier)
        the qualifier is used to allow multiple copies of
        the message to be defined in the same program
        (rather than use of ->)
-------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
   DATA AREAS = Contains names and Ids of IMS job
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
```

表 *125.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	78	DFHDBWMS_DXMSG	
DECLARE THE DBCTL MESSAGE MAPPING				
(0)	CHARACTER	4	DXMSG_WMSDBCID	IMS SSID
(4)	CHARACTER	8	DXMSG_WMSRSENM	IMS RSE 名
(C)	CHARACTER	8	DXMSG_WMSJNAME	IMS MVS ジョブ名
(14)	CHARACTER	8	DXMSG_WMSJOBID	IMS JES ジョブ ID
(1C)	CHARACTER	4	DXMSG_WMSSMFID	MVS SMF ID
(20)	CHARACTER	1	DXMSG_WMSSIND	MVS システム標識
(20)	1...		DXMSG_XCFA	XCF サービス使用可能
(20)	.111 1111		*	予約
(21)	CHARACTER	8	DXMSG_WMSSPLX	XCF シスプレックス名
(29)	CHARACTER	8	DXMSG_WMSSNAM	XCF システム名
(31)	CHARACTER	4	DXMSG_WMSSTOK	MVS システム・インスタンス・トークン
(35)	CHARACTER	4	DXMSG_WMSJESID	アクティブ JES の SSID
(3A)	HALFWORD	2	DXMSG_WMSASID	IMS MVS ASID
(3C)	CHARACTER	1	DXMSG_WMSITYPE	IMS 領域タイプ
(40)	FULLWORD	4	DXMSG_WMSUERC	ユーザー出口の戻りコード
(44)	BIT(32)	4	DXMSG_WMSCTIME	IMS 接続時刻
(48)	BIT(32)	4	DXMSG_WMSDTIME	IMS 切断時刻
(4C)	CHARACTER	1	DXMSG_FLGS1	メッセージ・タイプを示すフラグ
(4C)	1...		DXMSG_DBCF	DBCTL 失敗
(4C)	.1..		DXMSG_DRAF	DRA 失敗
(4C)	..1.		DXMSG_CON	接続完了
(4C)	...1. ...		DXMSG_CATCH	キャッチアップ・メッセージ
(4C)	.... 1...		DXMSG_DISC	切断完了

表 *125.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4C)	.... .1..		DXMSG_ERROR	制御トランザクション/出口のエラー
(4C)	11		*	バイトの残り部分のファイラー
(4D)	CHARACTER	1	DXMSG_FLGS2	アクティブ環境を示すフラグ
(4D)	1...		DXMSG_MVSID	アクティブ AXI での MVS ID
(4D)	.1..		DXMSG_APPLID	AXI でのアクティブ・アプリケーション ID
(4D)	..1.		DXMSG_JES	同一 JES 上のアクティブ CICS および IMS
(4D)	...1. ...		DXMSG_ALT	アクティブ CEC 上で代替を検出
(4D)	.... 1...		DXMSG_CMD	アクティブ CEC で CMD が OK を発行
(4D)	.... .111		*	バイトの残り部分のファイラー

定数

表 *126.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	0	DBCTL_DISC	DBCTL が接続されていません
1	DECIMAL	4	DBCTL_CONN	DBCTL が接続されています
1	DECIMAL	8	DBCTL_MCONN	DBCTL は事実上接続されています

DXPS - XRF/DBCTL DGB 拡張

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDXPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS XRF/DBCTL DGB Extension
FUNCTION =
DGBDXPS は、DBCTL/XRF が使用するフィールドのうち、CICS
LIFO が提供できるよりも長い存続期間が必要なフィールドを
定義します。
LIFETIME =
DGB と同時に作成され、削除されることはありません。
LOCATION = CSA->OPFL->DLP->DGB->DXPS
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control block definition
    Contained in PL/AS Copy Book DFHDXMAC
    Invoke by DFHDXPS no operands
-------------------------------------------------------------
```

```
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = Refers to DFHDBWMS, DX_Q_ELEMENT
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
```

表 *127.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	36	DFHDXPS	
(0)	ADDRESS	4	DXLSTMSG	最終 DBCTL/XRF メッセージへのポインター
(4)	ADDRESS	4	DXSQHDR	MVS サブタスクのチェーンへのポインター
(8)	ADDRESS	4	DXAXIBA	DFHAXI 基底アドレス
(C)	ADDRESS	4	DXAXIGP	現在の AXI グループ・レコードへのポインター
(10)	ADDRESS	4	DXAXIPT	現在の AXI レコードへのポインター
(14)	ADDRESS	4	DXRTRCNT	接続再試行の回数
(18)	CHARACTER	4	DXDBCID	最初の接続試行の SSID
(1C)	BIT(32)	4	DXFLGS1	その他フラグ
(1C)	1...		AXI_LOADED	AXI が削除されることを示すリマインダー
(1C)	.1..		DBCTL_RST	RSE 内にアクティブな DBCTL が存在しないことを示す標識
(1C)	..1.		DFS690SW	DFS690 が発行されたことを示す標識
(1C)	...1. ...		*	予約
(1C)	.... 1...		RETCODE8	直前の呼び出しからコード 8 が返されました
(1C)	.... .1..		DXEREFLG	DXEREECB の待機を示すフラグ
(1C)	11		*	バイトの残り部分のファイラー
(20)	BIT(32)	4	DXEREECB	ERE の発行中に ECB がクリアされました
(20)	BIT(8)	1	*	予約
(21)	BIT(12)	2	DXERECMP	ERE 完了コード、DXPS DSECT のコピー

DXQEL - XRF/DBCTL サブタスク・ストレージ

```
CONTROL BLOCK NAME = DX_Q_ELEMENT
DESCRIPTIVE NAME = CICS XRF/DBCTL subtask storage
FUNCTION =
XRF/DBCTL サブタスク・キュー・エレメント内のフィールドを定義します
LIFETIME =
GETMAIN によって取得されるストレージ
```

```
LOCATION = CSA->OPFL->DLP->DGB->DXPS->DX_Q_ELEMENT
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control block definition
    Contained in PL/AS Copy Book DFHDXMAC
    Invoke by DX_Q_ELE no operands
-------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
```

表 *128.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DX_Q_ELEMENT	XRF/DBCTL サブタスクのキュー
(0)	ADDRESS	4	DX_NEXT_Q	次のキュー・エレメントのアドレス
(4)	CHARACTER	8	DX_CB_ID	DX 制御ブロック ID
(C)	ADDRESS	4	DX_TCB	接続されたサブタスクの TCB へのポインター
(10)	BIT(32)	4	DX_FLGS1	DX フラグ・ビットの設定
(10)	1...		DX_LOCK	このキュー・エレメント・ストレージがロックされています
(10)	.1..		DETACHED	このビットは切り離しを忘れないようにするために使用します
(14)	BIT(32)	4	DX_EOT_ECB	接続されたサブタスクのタスクの終了 ECB
(14)	1...		*	予約
(14)	.1..		POSTED	ECB 内の Post ビット
(14)	..11 1111		*	予約
(15)	BIT(24)	3	DX_CC	サブタスク完了コード
(18)	ADDRESS	4	DX_EP_ADDR	接続されたサブタスクの入り口点
(1C)	FULLWORD	4	DX_PARM_LEN	接続されたサブタスクのパラメーターの長さ
(20)	CHARACTER	*	DX_PARMS	接続されたサブタスクに渡されるパラメーター

DXUEP - CICS-DBCTL XRF ユーザー出口パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHDXUEP
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = NONE
DESCRIPTIVE NAME = CICS/MVS XRF support of DBCTL
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
```

```
       (C) Copyright IBM Corp. 1990
FUNCTION =
 グローバル・ユーザー出口 XXDFA、XXDFB、および XXDTO に渡さ
 れるパラメーター・リストを定義します。
 この制御ブロックは、DBCTL での障害発生後に XRF テークオーバー
 を実行するかどうか、または CICS での障害発生後に DBCTL テーク
 オーバーを実行するかどうかについて、ユーザーの決定が必要な場合
 に、プログラム DFHDBCT および DFHDBCR によって作成されます。
LIFETIME =
       この制御ブロックは、XXDFA、XXDFB、または XXDTO と通信する
       ために、DFHDBCT または DFHDBCR の LIFO で作成されます。
       この制御ブロックは、これらの出口のうちいずれかが起動される
       たびに完全に再初期設定されます。
STORAGE CLASS =
       LIFO
LOCATION =
       該当なし
INNER CONTROL BLOCKS =
       N/A
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
         None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
        Identify referenced items defined outside this control
        block. Such external references should be avoided.
    DATA AREAS =
        None
    CONTROL BLOCKS =
        None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        None
-----------00--------------------------------------------------------
```

表 *129.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHDXUEP	
(0)	CHARACTER	4	UEPDXADB	以前のアクティブ IMS の SSID
(4)	CHARACTER	4	UEPDXBDB	提案された代替の SSID
(8)	CHARACTER	8	UEPDXSAD	CICS 固有のアプリケーション ID
(10)	CHARACTER	8	UEPDXRSE	IMS RSE 名
(18)	CHARACTER	4	UEPDXCTM	IMS 接続時刻
(1C)	CHARACTER	4	UEPDXDTM	IMS 切断/異常終了時刻
(20)	CHARACTER	8	UEPDXJNM	以前のアクティブ IMS の JES ジョブ名
(28)	CHARACTER	8	UEPDXJID	以前のアクティブ IMS の JES ジョブ ID
(30)	BITSTRING	1	UEPDXIRT	IMS 領域タイプ
(30)	1		DXHOTSBY	「X'01'」領域タイプはホット・スタンバイ
(30)	.... ..1.		DXDBDC	「X'02'」領域タイプは IMS DB/DC

表 *129.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(30)	.... .1..		DXDBCTL	「X'04'」領域タイプは DBCTL
(31)	CHARACTER	4	UEPDXSMF	アクティブ CEC の SMF ID
(35)	CHARACTER	4	UEPDXJES	アクティブ CEC の JES SSID
(3A)	HALFWORD	2	UEPDXASD	以前のアクティブ IMS の ASID
(3C)	FULLWORD	4	UEPDXRTC	XXDFA からの戻りコード (XXDFB のみ)
(40)	FULLWORD	4	UEPDXATC (0)	XXDFA からの戻りコード (XXDFB のみ)
(40)	BITSTRING	1	DXMVSID	アクティブ IMS の SSID が AXI RSE に含まれていました
(41)	BITSTRING	1	DXAPPLID	アクティブ CICS のアプリケーション ID が AXI RSE に含まれています
(42)	BITSTRING	1	DXEQJES	アクティブ CICS が IMS と同じ JES 上にあり
(43)	BITSTRING	1	DXALTFND	代替 IMS がアクティブ CEC で見つかりました
(44)	BITSTRING	1	DXCMDISS	アクティブ CEC で再始動が発行されました
(45)	BITSTRING	1	UEPDXSND	MVS システム標識
(45)	1...		DXXCFA	"X'80'" ...XCF サービス利用可能
(46)	CHARACTER	8	UEPDXSPX	アクティブの XCF シスプレックス名
(4E)	CHARACTER	8	UEPDXSNM	アクティブの MVS システム名
(56)	CHARACTER	4	UEPDXSTK	アクティブの MVS システム・トークン

D2GDS - CICS/DB2 グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHD2GDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHD2GPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DB2 Global statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1997, 2009
FUNCTION =
       この DSECT は CICS/DB2 接続機能が提供する CICS/DB2 統計
       を記述します。
```

```
       DB2CONN 統計に対する 1 つの要求に応答するために 1 つの
       レコードが作成されます。
 LIFETIME =
       グローバル統計要求の受信時に統計レコードが作成されます。
       データ・ブロックのストレージは、ユーザー・タスクが切り
       離されたときに解放されます。
 STORAGE CLASS =
 LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
 INNER CONTROL BLOCKS = none
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = none
     DATA AREAS = none
     CONTROL BLOCKS = from CICS/DB2 Attachment Facility.
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHD2GDS IS
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *130.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHD2GDS	CICS/DB2 グローバル統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	D2GLEN	データ域の長さ
(0)	.11. .11.		D2GIDE	「0102」 CICS/DB2 グローバル統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	D2GID	CICS/DB2 グローバル統計 ID
(2)	1		D2GVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	D2GDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	FULLWORD	4	D2G_GLOBAL_STATS (0)	グローバル統計
(8)	CHARACTER	8	D2G_DB2CONN_NAME	DB2CONN の名前
(10)	CHARACTER	4	D2G_DB2_ID	DB2 システム ID
(14)	CHARACTER	4	D2G_DB2_RELEASE	DB2 のリリース
(18)	CHARACTER	8	D2G_CONNECT_TIME_GMT	接続時刻 (GMT)
(20)	CHARACTER	8	D2G_CONNECT_TIME_ LOCAL	接続時刻 (現地時間)
(28)	CHARACTER	8	D2G_DISCONNECT_TIME_ GMT	切断時刻 (GMT)
(30)	CHARACTER	8	D2G_DISCONNECT_TIME_ LOCAL	切断時刻 (現地時間)
(38)	FULLWORD	4	D2G_TCB_LIMIT	最大 TCB 数
(3C)	FULLWORD	4	D2G_TCB_CURRENT	現在の TCB 数
(40)	FULLWORD	4	D2G_TCB_HWM	TCB の HWM
(44)	FULLWORD	4	D2G_TCB_FREE	現在の空き TCB 数

表 *130.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(48)	FULLWORD	4	D2G_TCB_READYQ_ CURRENT	TCB 作動可能キュー上のタスク数
(4C)	FULLWORD	4	D2G_TCB_READYQ_HWM	TCB 作動可能キュー上のピーク・タスク数
(50)	CHARACTER	4	D2G_DB2_GROUP_ID	DB2 グループ ID
(54)	BITSTRING	1	D2G_RESYNCMEMBER	UOW の再同期
(55)	CHARACTER	3		予約済み
(58)	FULLWORD	4	D2G_REUSELIMIT	スレッドの再利用制限
(5C)	FULLWORD	4	D2G_TCB_PROTECTED_ CURRENT	保護スレッドの TCB
(60)	CHARACTER	24		予約済み
(78)	FULLWORD	4	D2G_POOL_STATS (0)	プール統計
(78)	CHARACTER	8	D2G_POOL_PLAN_NAME	静的計画名 (ある場合)
(80)	CHARACTER	8	D2G_POOL_PLANEXIT_ NAME	計画出口名 (ある場合)
(88)	CHARACTER	8	D2G_POOL_AUTHID	静的認証 ID (ある場合)
(90)	BITSTRING	1	D2G_POOL_AUTHTYPE	認証タイプ (ある場合)
(91)	BITSTRING	1	D2G_POOL_ACCOUNTREC	ACCOUNTREC 設定
(92)	BITSTRING	1	D2G_POOL_THREADWAIT	スレッド待機設定
(93)	BITSTRING	1	D2G_POOL_PRIORITY	スレッド優先順位
(94)	FULLWORD	4	D2G_POOL_CALLS	プールを使用する呼び出しの数
(98)	FULLWORD	4	D2G_POOL_SIGNONS	サインオン回数
(9C)	FULLWORD	4	D2G_POOL_COMMITS	コミット回数
(A0)	FULLWORD	4	D2G_POOL_ABORTS	打ち切り回数
(A4)	FULLWORD	4	D2G_POOL_SINGLE_PHASE	単一フェーズのコミット数
(A8)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_REUSE	スレッド再利用の数
(AC)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_TERM	スレッド終了数
(B0)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_WAITS	スレッド待機数
(B4)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_LIMIT	最大スレッド数
(B8)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_ CURRENT	現在のスレッド数
(BC)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_HWM	スレッドのピーク数
(C0)	FULLWORD	4	D2G_POOL_TASK_CURRENT	現在のタスク数
(C4)	FULLWORD	4	D2G_POOL_TASK_HWM	タスクのピーク数
(C8)	FULLWORD	4	D2G_POOL_TASK_TOTAL	合計タスク数
(CC)	FULLWORD	4	D2G_POOL_READYQ_ CURRENT	作動可能キュー上のタスク数
(D0)	FULLWORD	4	D2G_POOL_READYQ_HWM	作動可能キュー上のピーク・タスク数
(D4)	FULLWORD	4	D2G_POOL_PARTIAL_ SIGNONS	部分サインオンの数
(D8)	FULLWORD	4	D2G_POOL_THREAD_ CREATE	スレッド作成数

表 130. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(DC)	FULLWORD	4	D2G_POOL_REUSELIMIT_ COUNT	reuselimitにヒットした回数
(E0)	CHARACTER	16		予約済み
(F0)	FULLWORD	4	D2G_COMMAND_STATS (0)	DSNC コマンド統計
(F0)	CHARACTER	8	D2G_COMD_AUTHID	静的認証 ID (ある場合)
(F8)	BITSTRING	1	D2G_COMD_AUTHTYPE	認証タイプ (ある場合)
(F9)	CHARACTER	3		予約済み
(FC)	FULLWORD	4	D2G_COMD_CALLS	DSNC コマンド呼び出し数
(100)	FULLWORD	4	D2G_COMD_SIGNONS	サインオン回数
(104)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_TERM	スレッド終了数
(108)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_OVERF	プールへのオーバーフローの数
(10C)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_LIMIT	最大スレッド数
(110)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_ CURRENT	現在のスレッド数
(114)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_HWM	スレッドのピーク数
(118)	FULLWORD	4	D2G_COMD_THREAD_ CREATE	スレッド作成数
(11C)	CHARACTER	32		予約済み
(13C)	CHARACTER	8	D2G_DB2CONN_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(144)	BITSTRING	8	D2G_DB2CONN_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(14C)	CHARACTER	8	D2G_DB2CONN_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(154)	BITSTRING	2	D2G_DB2CONN_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(156)	BITSTRING	2	D2G_DB2CONN_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(158)	BITSTRING	8	D2G_DB2CONN_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(160)	CHARACTER	8	D2G_DB2CONN_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(168)	BITSTRING	4		予約
(168)		0	D2G_END	"*"
(168)		0	D2G_LENGTH	「*-D2GLEN」DSECT の長さ
Equates to test D2G_RESYNCMEMBER				
(168)	....		D2G_RESYNCMEMBER_ RESYNC	「0」: UOW の再同期
(168)	1		D2G_RESYNCMEMBER_ NORESYNC	「1」: UOW の再同期なし
Equates to test D2G_POOL_AUTHTYPE and D2G_COMD_AUTHTYPE				
(168)	....		D2G_AUTHTYPE_NA	"0" 適用外
(168)	1		D2G_AUTHTYPE_USERID	「1」認証タイプ (ユーザー ID)
(168)	.... ..1.		D2G_AUTHTYPE_OPID	「2」認証タイプ (OPID)

表 *130.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(168)	11		D2G_AUTHTYPE_GROUP	「3」認証タイプ (グループ)
(168)	.... .1..		D2G_AUTHTYPE_SIGNID	「4」認証タイプ (SIGNID)
(168)	.... .1.1		D2G_AUTHTYPE_TERM	「5」認証タイプ (TERM)
(168)	.... .11.		D2G_AUTHTYPE_TXID	「6」認証タイプ (トランザクション ID)
Equates to test D2G_POOL_ACCOUNTREC				
(168)	1		D2G_ACCOUNTREC_NONE	「1」ACCOUNTREC (なし)
(168)	.... ..1.		D2G_ACCOUNTREC_TXID	「2」ACCOUNTREC (トランザクション ID)
(168)	11		D2G_ACCOUNTREC_TASK	「3」ACCOUNTREC (タスク)
(168)	.... .1..		D2G_ACCOUNTREC_UOW	「4」ACCOUNTREC (UOW)
Equates to test D2G_POOL_THREADWAIT				
(168)	1		D2G_THREADWAIT_YES	「1」スレッド待機 (はい)
(168)	.... ..1.		D2G_THREADWAIT_NO	「2」スレッド待機 (いいえ)
Equates to test D2G_POOL_PRIORITY				
(168)	....		D2G_PRIORITY_NA	"0" 適用外
(168)	1		D2G_PRIORITY_HIGH	「1」優先順位 (高)
(168)	.... ..1.		D2G_PRIORITY_EQUAL	「2」優先順位 (等しい)
(168)	11		D2G_PRIORITY_LOW	「3」優先順位 (低)
Equates to test D2G_DB2CONN_CHANGE_AGENT				
(168)	1		D2G_DB2CONN_CSDAPI_ CHANGE	"X'01'" 変更エージェント - CSD API
(168)	.... ..1.		D2G_DB2CONN_ CSDBATCH_CHANGE	"X'02'" 変更エージェント - DFHCSDUP
(168)	11		D2G_DB2CONN_DREPAPI_ CHANGE	"X'03'" 変更エージェント - DREP API
(168)	.... .1..		D2G_DB2CONN_CREATE_ CHANGE	"X'04'" 変更エージェント - CREATE SPI
Equates to test D2G_DB2CONN_INSTALL_AGENT				
(168)	1		D2G_DB2CONN_CSDAPI_ INSTALL	"X'01'" インストール・エージェント - CSD API
(168)	.... .1..		D2G_DB2CONN_CREATE_ INSTALL	"X'04'" インストール・エージェント - CREATE SPI
(168)	.... .1.1		D2G_DB2CONN_GRPLIST_ INSTALL	"X'05'" インストール・エージェント - GRPLIST

D2RDS - CICS/DB2 リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHD2RDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHD2RPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DB2 Resource statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1997, 2009
FUNCTION =
       この DSECT は CICS/DB2 接続機能が提供する CICS/DB2 統計
       を記述します。
       DB2ENTRY 統計に対する 1 つの要求に応答するために 1 つの
       レコードが作成されます。
LIFETIME =
       リソース統計要求の受信時に統計レコードが作成されます。
       データ・ブロックのストレージは、ユーザー・タスクが切り
       離されたときに解放されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from CICS/DB2 Attachment Facility
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHD2RDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *131.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHD2RDS	CICS/DB2 リソース統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	D2RLEN	データ域の長さ
(0)	.11. .111		D2RIDE	「0103」CICS/DB2 リソース統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	D2RID	CICS/DB2 リソース統計 ID
(2)	1		D2RVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	D2RDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	8	D2R_DB2ENTRY_NAME	DB2ENTRY の名前
(10)	CHARACTER	8	D2R_PLAN_NAME	静的計画名 (ある場合)
(18)	CHARACTER	8	D2R_PLANEXIT_NAME	計画出口名 (ある場合)
(20)	CHARACTER	8	D2R_AUTHID	静的認証 ID (ある場合)
(28)	BITSTRING	1	D2R_AUTHTYPE	認証タイプ (ある場合)
(29)	BITSTRING	1	D2R_ACCOUNTREC	ACCOUNTREC 設定

表 *131.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2A)	BITSTRING	1	D2R_THREADWAIT	スレッド待機設定
(2B)	BITSTRING	1	D2R_PRIORITY	スレッド優先順位
(2C)	FULLWORD	4	D2R_CALLS	db2entry を使用する呼び出しの数
(30)	FULLWORD	4	D2R_SIGNONS	サインオン回数
(34)	FULLWORD	4	D2R_COMMITS	コミット回数
(38)	FULLWORD	4	D2R_ABORTS	打ち切り回数
(3C)	FULLWORD	4	D2R_SINGLE_PHASE	単一フェーズのコミット数
(40)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_REUSE	スレッド再利用の数
(44)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_TERM	スレッド終了数
(48)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_WAIT_OR_ OVERFL	スレッド待機数またはオーバーフロー回数
(4C)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_LIMIT	最大スレッド数
(50)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_CURRENT	現在のスレッド数
(54)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_HWM	スレッドのピーク数
(58)	FULLWORD	4	D2R_PTHREAD_LIMIT	最大保護スレッド数
(5C)	FULLWORD	4	D2R_PTHREAD_CURRENT	現在の保護スレッド数
(60)	FULLWORD	4	D2R_PTHREAD_HWM	保護スレッドのピーク数
(64)	FULLWORD	4	D2R_TASK_CURRENT	現在のタスク数
(68)	FULLWORD	4	D2R_TASK_HWM	タスクのピーク数
(6C)	FULLWORD	4	D2R_TASK_TOTAL	合計タスク数
(70)	FULLWORD	4	D2R_READYQ_CURRENT	作動可能キュー上のタスク数
(74)	FULLWORD	4	D2R_READYQ_HWM	作動可能キュー上のピーク・タスク数
(78)	FULLWORD	4	D2R_PARTIAL_SIGNONS	部分サインオンの数
(7C)	FULLWORD	4	D2R_THREAD_CREATE	スレッド作成数
(80)	FULLWORD	4	D2R_REUSELIMIT_COUNT	再利用制限に到達した回数
(84)	CHARACTER	24		予約済み
(9C)	CHARACTER	8	D2R_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(A4)	BITSTRING	8	D2R_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(AC)	CHARACTER	8	D2R_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(B4)	BITSTRING	2	D2R_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(B6)	BITSTRING	2	D2R_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(B8)	BITSTRING	8	D2R_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(C0)	CHARACTER	8	D2R_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(C8)	BITSTRING	4		予約
(C8)	11.. 11..		D2R_END	"*"

表 131. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C8)	11.. 11..		D2R_LENGTH	「*-D2RLEN」DSECT の長さ
Equates to test D2R_AUTHTYPE				
(C8)	....		D2R_AUTHTYPE_NA	"0" 適用外
(C8)	1		D2R_AUTHTYPE_USERID	「1」認証タイプ (ユーザー ID)
(C8)	.... ..1.		D2R_AUTHTYPE_OPID	「2」認証タイプ (OPID)
(C8)	11		D2R_AUTHTYPE_GROUP	「3」認証タイプ (グループ)
(C8)	.... .1..		D2R_AUTHTYPE_SIGNID	「4」認証タイプ (SIGNID)
(C8)	.... .1.1		D2R_AUTHTYPE_TERM	「5」認証タイプ (TERM)
(C8)	.... .11.		D2R_AUTHTYPE_TXID	「6」認証タイプ (トランザクション ID)
Equates to test D2R_ACCOUNTREC				
(C8)	1		D2R_ACCOUNTREC_NONE	「1」ACCOUNTREC (なし)
(C8)	.... ..1.		D2R_ACCOUNTREC_TXID	「2」ACCOUNTREC (トランザクション ID)
(C8)	11		D2R_ACCOUNTREC_TASK	「3」ACCOUNTREC (タスク)
(C8)	.... .1..		D2R_ACCOUNTREC_UOW	「4」ACCOUNTREC (UOW)
Equates to test D2R_THREADWAIT				
(C8)	1		D2R_THREADWAIT_YES	「1」スレッド待機 (はい)
(C8)	.... ..1.		D2R_THREADWAIT_NO	「2」スレッド待機 (いいえ)
(C8)	11		D2R_THREADWAIT_POOL	「3」スレッド待機 (プール)
Equates to test D2R_PRIORITY				
(C8)	....		D2R_PRIORITY_NA	"0" 適用外
(C8)	1		D2R_PRIORITY_HIGH	「1」優先順位 (高)
(C8)	.... ..1.		D2R_PRIORITY_EQUAL	「2」優先順位 (等しい)
(C8)	11		D2R_PRIORITY_LOW	「3」優先順位 (低)
Equates to test D2R_CHANGE_AGENT				
(C8)	1		D2R_CSDAPI_CHANGE	「1」変更エージェント - CSD API
(C8)	.... ..1.		D2R_CSDBATCH_CHANGE	「2」変更エージェント - DFHCSDUP
(C8)	11		D2R_DREPAPI_CHANGE	「3」変更エージェント - DREP API
(C8)	.... .1..		D2R_CREATE_CHANGE	「4」 変更エージェント - CREATE SPI
Equates to test D2R_INSTALL_AGENT				
(C8)	1		D2R_CSDAPI_INSTALL	「1」インストール・エージェント - CSD API

表 131. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C8)	.... .1..		D2R_CREATE_INSTALL	「4」インストール・エージェント - CREATE SPI
(C8)	.... .1.1		D2R_GRPLIST_INSTALL	「5」インストール・エージェント - GRPLIST

ECA - イベント制御域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHECAPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Event Control Area
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1990
FUNCTION =
 イベント制御域はインターバル制御機能 (DFHICP) によって使用されます。
 ECA は POST タイプの ICE によって取得されます。
 これには ECB が含まれています。ECA は、16 MB 境界より下にあり、
 ユーザー・アクセス権限を持つ APECA と呼ばれるサブプールから
 GETMAIN されます。ICETECAA フィールドには、ICE に関連付けられた
 ECA のアドレスが格納されます。ICE の ECA が存在しない場合、
 ICETECAA はゼロです。ECA を取得および解放するために、インライン
 DFHSMGFI 呼び出しが行われます。
LIFETIME =
 この制御ブロックは POST タイプの ICE とともに作成されます。
 ECA は、関連付けられた ICE が解放されると解放されます。
STORAGE CLASS =
 ストレージ・クラスは APECA です。
LOCATION =
 ECA を見つけるには、ICE に関連付けられた ECA のアドレスを
 格納する ICETECAA フィールドを使用します。ICETECAA フィールド
 の値がゼロの場合は、ECA が存在しません。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
 DEPENDENCIES = none
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
  DATA AREAS = none
  CONTROL BLOCKS = none
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
```

表 132.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	DFHECAPS	
(0)	UNSIGNED	4	ECATECB	イベント制御域

定数

表 133.

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	4	ECA_LENGTH	ECA の長さ
4	HEX	40008000	ECA_POSTBIT	Post ビット

ECCDS - キャプチャー仕様リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHECCDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHECCPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Capturespec Resource Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2008
FUNCTION =
       このデータ域には、AP ドメイン内の EC コンポーネントが提供する
       キャプチャー仕様リソース統計が含まれます。
       これは、ユーザーがアプリケーションをモニターするときに、
       API または統計グローバル・ユーザー出口を通じて返される
       統計をマップするために使用することを目的として提供されて
       います。
       このデータ・ブロックのインスタンスは 1 つだけ存在します。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、キャプチャー仕様リソース統計用
       にユーザーへの応答として渡される統計を保管するために、
       AP ドメインによって作成されます。このストレージは、
       ユーザー・タスクが切り離されたときに解放されます。
       この DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF
       バッファーの一部の内容もマップし、統計出口で使用され
       ます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHECCDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 134.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHECCDS	キャプチャー仕様リソース統計レコード
(0)	HALFWORD	2	ECCDS_LEN	キャプチャー仕様統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	ECCDS_ID	キャプチャー仕様統計 ID

表 *134.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	CHARACTER	1	ECCDS_VERS	キャプチャー仕様統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	32	ECC_EVENTBINDING_NAME	イベント・バインディング名
(28)	CHARACTER	32	ECC_CAPTURESPEC_NAME	キャプチャー仕様名
(48)	BITSTRING	2	ECC_CAPTURE_POINT_ TYPE	キャプチャー仕様ポイント・タイプ
(4A)	CHARACTER	25	ECC_CAPTURE_POINT	キャプチャー仕様キャプチャー・ポイント
(63)	BITSTRING	1		予約
(64)	CHARACTER	32	ECC_EVENT_NAME	Event name (イベント名)
(84)	BITSTRING	4		予約
(88)	FULLWORD	8	ECC_EVENTS_CAPTURED	Total events captured (キャプチャーされたイベントの総数)
(90)	FULLWORD	4	ECC_CAPTURE_FAILURES	キャプチャー失敗の数
(94)	BITSTRING	8		予約
(94)	1..1 11..		ECCDS_END	"*"
(94)	1..1 11..		ECCDS_LENGTH	「*-ECCDS_LEN」キャプチャー仕様リソース・レコードの長さ
Constants that denote a Capturespec resource stats record				
(94)	1... 1111		ECCIDE	「143」キャプチャー仕様リソース統計 ID
(94)	1		ECC_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
The following values relates to ecc_capture_point_type				
(94)	1		ECC_PTYPE_PRECOMMAND	"0001"
(94)	.... ..1.		ECC_PTYPE_POSTCOMMAND	"0002"
(94)	11		ECC_PTYPE_PROGRAMINIT	"0003"
(94)	.... .1..		ECC_PTYPE_SYSTEM	"0004" !

ECGDS - イベント・バインディング・グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHECGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHECGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Eventbinding Global Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2009
FUNCTION =
       このデータ域には、AP ドメイン内の EC コンポーネントが提供
```

```
       するイベント・バインディング・グローバル統計が含まれます。
       これは、ユーザーがアプリケーションをモニターするときに、
       API または統計グローバル・ユーザー出口を通じて返される
       統計をマップするために使用することを目的として提供されて
       います。
       このデータ・ブロックのインスタンスは 1 つだけ存在します。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、イベント・バインディング・グローバル統計用
       にユーザーへの応答として渡される統計を保管するために、
       AP ドメインによって作成されます。このストレージは、
       ユーザー・タスクが切り離されたときに解放されます。
       この DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF
       バッファーの一部の内容もマップし、統計出口で使用され
       ます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHECGDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *135.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHECGDS	イベント・バインディング・グローバル統計レコード
(0)	HALFWORD	2	ECGDS_LEN	イベント・バインディング統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	ECGDS_ID	イベント・バインディング統計 ID
(4)	CHARACTER	1	ECGDS_VERS	イベント・バインディング統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	8	ECG_EB_EVENT_FILTER_ OPS	イベント・フィルター操作の合計数
(10)	FULLWORD	8	ECG_EB_EVENTS_ CAPTURED	Total events captured (キャプチャーされたイベントの総数)
(18)	FULLWORD	4	ECG_EB_EVENTS_ DISABLED	使用不可になったイベント・バインディングのあるイベント
(1C)	FULLWORD	4		予約
(20)	FULLWORD	8	ECG_SYS_EVENTS_ CAPTURED	システム・イベントの合計キャプチャー数
(28)	FULLWORD	4	ECG_FILTER_OPS_FAILED	失敗したフィルター操作の数

表 *135.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2C)	FULLWORD	4	ECG_CAPTURE_OPS_ FAILED	失敗したキャプチャー操作の数
(30)	FULLWORD	4	ECG_EVENTS_LOST_ CONFIG	廃止 - 再使用不可
(34)	FULLWORD	4	ECG_EVENTS_LOST_OTHER	廃止 - 再使用不可
(38)	BITSTRING	16		予約
(38)	.1.. 1...		ECGDS_END	"*"
(38)	.1.. 1...		ECGDS_LENGTH	「*-ECGDS_LEN」イベント・バインディング・グローバル・レコードの長さ
Constants that denote a Eventbinding global stats record				
(38)	1... 11..		ECGIDE	「140」イベント・バインディング・グローバル統計 ID
(38)	1		ECG_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号

ECRDS - Eventbinding リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHECRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHECRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Eventbinding Resource Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2009
FUNCTION =
       このデータ域には、AP ドメイン内の EC コンポーネントが
       提供するイベント・バインディング・リソース統計が含まれます。
       これは、ユーザーがアプリケーションをモニターするときに、
       API または統計グローバル・ユーザー出口を通じて返される
       統計をマップするために使用することを目的として提供されて
       います。
       このデータ・ブロックのインスタンスは 1 つだけ存在します。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、イベント処理リソース統計用
       にユーザーへの応答として渡される統計を保管するために、
       AP ドメインによって作成されます。このストレージは、
       ユーザー・タスクが切り離されたときに解放されます。
       この DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF
       バッファーの一部の内容もマップし、統計出口で使用され
       ます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHECRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *136.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHECRDS	イベント・バインディング・リソース統計レコード
(0)	HALFWORD	2	ECRDS_LEN	イベント・バインディング統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	ECRDS_ID	イベント・バインディング統計 ID
(4)	CHARACTER	1	ECRDS_VERS	イベント・バインディング統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	32	ECR_EVENTBINDING_NAME	イベント・バインディング名
(28)	BITSTRING	8		予約
(30)	FULLWORD	4		予約
(34)	FULLWORD	4		予約
(38)	CHARACTER	32	ECR_EPADAPTER_NAME	EP アダプター名
(58)	CHARACTER	8	ECR_EB_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(60)	BITSTRING	8	ECR_EB_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(68)	CHARACTER	8	ECR_EB_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(70)	BITSTRING	2	ECR_EB_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(72)	BITSTRING	2	ECR_EB_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(74)	BITSTRING	8	ECR_EB_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(7C)	CHARACTER	8	ECR_EB_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(7C)	1... .1..		ECRDS_END	"*"
(7C)	1... .1..		ECRDS_LENGTH	「*-ECRDS_LEN」イベント・バインディング・リソース・レコードの長さ
Constants that denote a Eventbinding resource stats record				
(7C)	1... 11.1		ECRIDE	「141」イベント・バインディング・リソース統計 ID
(7C)	1		ECR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号、変更エージェント
(7C)	1		ECR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(7C)	.... ..1.		ECR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(7C)	11		ECR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(7C)	.... .1..		ECR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント
(7C)	.... 1..1		ECR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

EDF - EDF 通信域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHEDFDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHEDFCA.
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EDF Debug Linkage Area
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2012
FUNCTION =
  この DSECT は、EDF が状況情報などを表示するために使用する
  ユーザー・タスク・データを記述します。
  これは EDF が呼び出されるたびに DFHEDFX によって取得され
  ます。その後、この DSECT には、ユーザー・トランザクション
  の状態を記述するデータが書き込まれます。
  この DSECT は、EDF タスクに ATTACH パラメーターとして渡さ
  れ、接続された EDF タスクによって使用されます。ストレージ
  は、ユーザー・タスクの再開時に DFHEDFX で解放されます。
   Dummy change for PQ58342
```

表 *137.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEDFDS	
(0)	FULLWORD	4	EDFUEIA	TCTTE EXEC インターフェースのアドレス
(4)	FULLWORD	4	EDFUTCA	ユーザーの TCA のアドレス
(8)	FULLWORD	4	EDFUR1	ユーザーのパラメーター・リストのアドレス
(C)	FULLWORD	4	EDFUEISP	ユーザーの EIS のアドレス
(10)	FULLWORD	4	EDFUEIBP	ユーザーの EIB EDF タスク管理情報のアドレス
(14)	BITSTRING	1	EDFXA	タスク切り替え属性
(14)	1111 1111		EDFLINK	「X'FF'」EDFD をリンクするために CEDF が接続されました
(14)	1111 111.		EDFSTRT	「X'FE'」CEDF デバッグ・モード情報を開始するために CEDF が接続されました
(15)	BITSTRING	1	EDFCTL1	EISEDFDM 要求バイト情報のコピー
(16)	BITSTRING	1	EDFCTL2	EISEDFRB EDF 制御情報のコピー
(17)	BITSTRING	1	EDFCTL3	EDF 制御ビット
(17)	1...		EDFOUTD	「X'80'」ページ作成について DISP=OUT
(17)	.1..		EDFDBCNT	「X'40'」EDF デバッグ・モードは継続
(17)	..1.		EDFIVPS	「X'20'」無効なページ・サイズ

表 137. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(17)	...1. ...		EDFUTPG	「X'10'」ユーザー・タスクがパージされました
(17)	.... 1...		EDFPAGD	「X'08'」BMS について DISP=PAGING
(17)	.... .1..		EDFDTMOK	「X'04'」EDFD が正常に終了しました
(17)	.... ..1.		EDFSECV	「X'02'」セキュリティー違反
(17)	1		EDFIPIC	「X'01'」IPIC トランザクション
(18)	BITSTRING	1	EDFCTL4	ユーザー言語情報
(19)	BITSTRING	1	EDFTOS	ビット・パターン = サービス休止
(19)	.... ..1.		EDFNIS	「X'02'」TERMERR を受信しました
(1A)	BITSTRING	1		RESERVED
(1B)	CHARACTER	1	EDFOPSYS	CSAOPSYS からのオペレーティング・システム
(1C)	FULLWORD	4	EDFUASTG	ユーザーの自動ストレージのアドレス
(20)	FULLWORD	4	EDFURE	ユーザーの戻りレジスター
(24)	FULLWORD	4	EDFUCDB	ユーザーのコード・ベース
(28)	CHARACTER	8	EDFPGMID	ユーザーのプログラム名
(30)	BITSTRING	1	EDFENV	現在の環境
(30)	1...		EDFURM	「X'80'」URM
(31)	BITSTRING	2		予約済み、ファイル制御情報
(33)	BITSTRING	1	EDFFCRF	ファイル制御レコード・フォーマット
(33)	1...		EDFFCF	「X'80'」FC 固定フォーマット
(33)	.1..		EDFFCV	「X'40'」FC 可変フォーマット
(33)	..1.		EDFBDAM	「X'20'」FC アクセス方式 = BDAM
(33)	...1. ...		EDFVSAM	「X'10'」FC アクセス方式 = VSAM
(33)	.... 1...		EDFISAM	「X'08'」FC アクセス方式 = ISAM
(34)	HALFWORD	2	EDFFCRL	ファイル制御レコードの長さ
(36)	BITSTRING	1	EDFFCKL	ファイル制御キーの長さ

表 *137.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(37)	BITSTRING	1	EDFUTCTR	ユーザーの送信/受信フラグ
(38)	FULLWORD	4	EDFABRA	EDF 異常終了情報のアドレス
(3C)	FULLWORD	4	EDFUACP	ユーザー ABCODE スロットのアドレス
(40)	FULLWORD	4	EDFACP	EDF ABCODE スロットのアドレス
(44)	FULLWORD	4	EDFURSAP	ユーザー・レジスターのアドレス
(48)	FULLWORD	4	EDFPLBA	パーティション下限アドレス
(4C)	FULLWORD	4	EDFPUBA	パーティション上限アドレス
(50)	FULLWORD	4	EDFUTCTA	ユーザーの TCTTE のアドレス
(54)	CHARACTER	4	EDFUQTID	ユーザーの端末 ID/トランザクション ID
(58)	FULLWORD	4	EDFUARSA	ユーザー RSA のアドレス
(5C)	HALFWORD	2	EDFUTRTO	読み取りタイムアウト値
(5E)	HALFWORD	2	EDFCALEN	ユーザーの EIBCALEN
(60)	FULLWORD	4	EDFCOMAA	ユーザーの COMMAREA のアドレス
(64)	FULLWORD	4	EDFUTEDA	アプリケーション要求用に設定される TCTTEDA のコピー
(68)	FULLWORD	4	EDFUEIEX	アプリケーション要求用に設定される TCTEEIEX のコピー
(6C)	FULLWORD	4	EDFPGMLN	プログラムの長さ
(70)	FULLWORD	4	EDFTSADR	端末状況フィールドのアドレス
(74)	FULLWORD	4	EDFMSA	モジュール開始アドレス
(78)	FULLWORD	4	EDFUR1SA	EISEIPR1 のアドレス (DFHEDFCC が使用および設定)
(7C)	FULLWORD	4	EDFUEILR	アプリケーション要求用に設定される TCTEEILR のコピー
(80)	FULLWORD	4	EDFUSESS	ユーザーの ISSB (IPIC の場合)
(84)	CHARACTER	4	EDFSYST	リモート DPL 異常終了の受信元システム ID

表 *137.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(88)	FULLWORD	4	EDF_USRTASK_SUSPTOK	ユーザー・タスク一時停止トークン
(8C)	FULLWORD	4	EDFSECCL	セキュリティー・スイッチ・ルーチン
(90)	ADDRESS	4	EDF_APPL_STATIC_STG_ PTR	ユーザー・プログラムの静的ストレージ
(94)	ADDRESS	4	EDF_APPL_STATIC_STG_ LEN	ユーザーの静的ストレージの長さ
(98)	CHARACTER	16	EDFPSW	PSW
(A8)	CHARACTER	8	EDFINT	割り込み情報
(B0)	CHARACTER	2	EDFUEIDL	アプリケーション要求用に設定される TCTEEIDL のコピー
(B2)	BITSTRING	1	EDFUOPT2	TCTEOPT2 を保存
(B3)	BITSTRING	1	EDFUJSA	TCTEJSA を保存
(B4)	FULLWORD	4	EDFWSLN	作業用ストレージの長さ
(B8)		4	EDFUTXNO	ユーザー・タスクのトランザクション番号
(BC)	FULLWORD	4	EDFERMSA	新規 ERM EDF インターフェース
(C0)	FULLWORD	4	EDFSITOD	IPL 時刻 (秒単位)
(C4)	CHARACTER	4	EDFUTXID	ユーザーのトランザクション ID
(C8)	BITSTRING	1	EDFCTL5	新規 ERM IFC を示すフラグ・バイト
(C8)	.... .1..		EDFSTKCM	「X'04'」ユーザー出口からのコマンド
(C9)	BITSTRING	1	EDFCTL6	フラグ・バイト
(C9)	1...		EDFRABND	「X'80'」DPL リモート異常終了標識
(C9)	.1..		EDFRPEND	「X'40'」ユーザー・タスク一時停止、再開処理中
(CA)	HALFWORD	2	EDFSTKC	プログラム EDF スタック・レベル
(CC)	FULLWORD	4	EDFTCAAD	最初の EDF タスクの TCA アドレス
(D0)	FULLWORD	4	(0)	
(D0)	CHARACTER	128	EDFREGS (0)	
(D0)	DBL WORD	8	(16)	異常終了時の GP レジスター 0 から 15

表 *137.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
---------- DLA USAGE フィールドは、デバッグ・リンケージ域を必要とするタスク を識別するためのフラグです。DLA は、すべてのタスクが所有権を解放 したときにのみ解放できます。 ----------				
(150)	CHARACTER	8	EDF_DLA_USAGE (0)	DLA を制御する領域
(150)		4	EDF_DLA_USER_TASK_USE	DFHEDFX を実行するタスク
(154)		4	EDF_DLA_CEDF_TASK_USE	EDFP/EDFD を実行する CEDF
(154)		0	EDFDSLEN	「*-DFHEDFDS」 DFHEDFDS の長さ

EIB - EXEC インターフェース・ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHEIBLK
NAME OF MATCHING PL/AS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC Interface Block.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1990, 1993
FUNCTION = EXEC インターフェース・ブロック。
       EXEC インターフェース・ブロックには、トランザクション
       ID、日時、および表示デバイスのカーソル位置に関する
       情報が含まれています。また、特定の状況でプログラムが
       次に実行する必要のあるアクションを示す他のいくつかの
       フィールドが設定されます。
       DFHEIBLK には、ダンプを使用してプログラムのデバッグを
       行うときに役立つ情報も含まれています。
       この制御ブロックは、アプリケーション・プログラムに
       よってコマンド・レベル・インターフェースを使用して
       自動的に含められます。
       EIS の EISEIBA は EIB のアドレスを指定します。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
             EXEC INTERFACE BLOCK
```

表 *138.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEIBLK	EXEC INTERFACE BLOCK
(0)		4	EIBTIME	0HHMMSS 形式の時刻
(4)		4	EIBDATE	0CYYDDD+ 形式の日付。C は世紀標識 (0=1900、1=2000)、YY は年、DDD は日付番号、「+」は符号バイト (正) です。

表 *138.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	CHARACTER	4	EIBTRNID	トランザクション ID
(C)		4	EIBTASKN	タスク番号
(10)	CHARACTER	4	EIBTRMID	端末 ID
(14)	HALFWORD	2	EIBRSVD1	RESERVED
(16)	HALFWORD	2	EIBCPOSN	カーソル位置
(18)	HALFWORD	2	EIBCALEN	COMMAREA の長さ
(1A)	CHARACTER	1	EIBAID	アテンション ID
(1B)	CHARACTER	2	EIBFN	機能コード
(1D)	CHARACTER	6	EIBRCODE	応答コード
(23)	CHARACTER	8	EIBDS	データ・セット名
(2B)	CHARACTER	8	EIBREQID	要求 ID
(33)	CHARACTER	8	EIBRSRCE	リソース名
(3B)	CHARACTER	1	EIBSYNC	X'FF' 同期点要求
(3C)	CHARACTER	1	EIBFREE	X'FF' 解放要求
(3D)	CHARACTER	1	EIBRECV	X'FF' 受信要求
(3E)	CHARACTER	1	EIBSEND	RESERVED
(3F)	CHARACTER	1	EIBATT	X'FF' 接続を受信しました
(40)	CHARACTER	1	EIBEOC	X'FF' EOC を受信しました
(41)	CHARACTER	1	EIBFMH	X'FF' FMHS を受信しました
(42)	CHARACTER	1	EIBCOMPL	X'FF' データ完了
(43)	CHARACTER	1	EIBSIG	X'FF' シグナル受信
(44)	CHARACTER	1	EIBCONF	X'FF' 確認要求
(45)	CHARACTER	1	EIBERR	X'FF' エラー受信
(46)	CHARACTER	4	EIBERRCD	受信したエラー・コード
(4A)	CHARACTER	1	EIBSYNRB	X'FF' 同期ロールバック要求
(4B)	CHARACTER	1	EIBNODAT	X'FF' アプリケーション・データを受信していません
(4C)	FULLWORD	4	EIBRESP	内部状態番号
(50)	FULLWORD	4	EIBRESP2	一部の応答に関するその他の詳細
(54)	CHARACTER	1	EIBRLDBK	ロールバック済み
(54)	.1.1 .1.1		EIBLENG	「*-EIBTIME」EIB の長さ
END OF EXEC INTERFACE BLOCK				

EICD1 - 言語定義テーブル

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS language definition (LD) table
                   structure definiton.
    このコピー・モジュールは、LD テーブルの構造定義を必要と
    する PLI 生成 (DFHUTG 用など) の実行中に、DFHUDECL EXEC
```

によって編集され、DFHUDECL として含められます。
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1981, 2012
FUNCTION =
言語定義テーブル (LD テーブル) に関連する宣言。
以下の宣言は、言語定義テーブルの内容のマッピングを定義します。
この宣言は、変換プログラム自体のほか、テーブル・コンパイル・
ユーティリティー・プログラムである DFHUTG によっても使用されます。
EIT は LD テーブルのルートであり、そのすべてのコンポーネ
ントとそれらのサイズのアドレス指定を可能にします。

表 *139.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	136	EIT	
Following entries in pairs consisting of (ptr, no. of entries)				
(0)	ADDRESS	4	TABXPTR	
(4)	FULLWORD	4	NTABS	テーブル項目
(8)	ADDRESS	4	STTXPTR	
(C)	FULLWORD	4	NSTTS	標準テキスト - VBPA
(10)	ADDRESS	4	CTLXPTR	
(14)	FULLWORD	4	NCTLS	制御 - VBPA
(18)	ADDRESS	4	KEEXPTR	
(1C)	FULLWORD	4	NKEYS	キーワード情報 *
(20)	ADDRESS	4	VBPXPTR	
(24)	FULLWORD	4	NVBPS	動詞パラメーター
(28)	ADDRESS	4	KEPXPTR	
(2C)	FULLWORD	4	NKEPS	キーワード・パラメーター
(30)	ADDRESS	4	SYNXPTR	
(34)	FULLWORD	4	NSYNS	構文ツリー
(38)	ADDRESS	4	SPAXPTR	
(3C)	FULLWORD	4	TSYNS	予約
(40)	ADDRESS	4	NAMXPTR	
(44)	FULLWORD	4	LNAME	テーブル名
(48)	ADDRESS	4	AIBXPTR	
(4C)	FULLWORD	4	NAIBS	IB の形式 (EIB、DIB) *
(50)	ADDRESS	4	CODXPTR	
(54)	FULLWORD	4	NCODS	コード生成プログラムのアドレス *
(58)	ADDRESS	4	BIFXPTR	最初の BIF のアドレス *
(5C)	CHARACTER	2	COMPATF	互換性フラグ *
(5C)	CHARACTER	0	COMPATF0	DFHUAI に合わせるため
(5C)	1...		COMPNEWF	ヘッダー内に追加のフィールドあり *

表 *139.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	.1..		COMPKPAR	新規スタイル・キーワード・パラメーター *
(5C)	..1.		COMPBIF	BIF あり
(5C)	BIT(13) POS(4)	2	*	現在は必ずゼロ
(5E)	CHARACTER	2	FLAGBITS	汎用フラグ・ビット
(5E)	1...		READDONE	* で読み取られた DFHAPIR
(5E)	BIT(15) POS(2)	2	*	予約
(60)	ADDRESS	4	*	
(64)	FULLWORD	4	LA0	ARG0 の長さ *
(68)	ADDRESS	4	*	予約
(6C)	FULLWORD	4	NBYTS	テーブルの終わりとサイズ *
(70)	ADDRESS	4	KKKXPTR	新規スタイル・キーワード・パラメーター * (その NKEPS)
(74)	ADDRESS	4	*	予約 *
(78)	ADDRESS	4	*	予約 *
(7C)	ADDRESS	4	*	予約 *
(80)	ADDRESS	4	*	予約 *
(84)	ADDRESS	4	*	予約 *

テーブル項目: 1 つの HLPI ステートメント (動詞/副詞の 1 つの組み合わせ) の構文およびコード生成パラメーターを記述します

表 *140.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	10	TABINFO	
(0)	BIT(8)	1	TABFLAGS	動詞のフラグ
(1)	HALFWORD	2	TABVB	XKERAY での動詞の添字
(3)	HALFWORD	2	TABADVB	XKERAY での副詞の添字
(5)	CHARACTER	3	TABOPND	STMT の構文
(5)	BIT(8)	1	TABOPFLG	オペランドを参照
(6)	HALFWORD	2	TABOP	宣言
コード生成用の動詞パラメーター。例: TABPA(1) = エントリー名 TABPA(2) = 機能コード 動詞パラメーター・ストリングについては、PARITEM の宣言を参照してください				
(8)	UNSIGNED	1	TABPA (2)	XVBPA 内の索引
(A)	CHARACTER	0	TABEND	

表 *141.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	
(0)	1111		VBADVIDX	影響を受けてはいけません
(0)	.... 1...		SECNDTAB	間接指示を示します
(0)	.... .1..		SAMEVERB	同じ Atom を使用した 2 番目の TAB の再スキャン
(0)	.... ..1.		USEEITBS	同じ Atom を使用した DFHEITBS の再スキャン
(0)	1		*	予約

標準テキスト:
これはモジュール DFHEIM10 によってすべての事前処理プログラムの見出しに含められます。
標準テキストの行数は NSTTS です

表 *142.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	71	XSTT1	最初の標準テキスト行
(0)	CHARACTER	1	*	ファイラー - 常に空白
(1)	CHARACTER	62	STT1	プログラムに挿入するテキスト
(3F)	CHARACTER	8	STTC	言語の標識

XKERAY: キーワード名およびキーワード・パラメーターのテーブル。
この配列の添字は構文ツリー内の端末ノードごとに付けられます。

表 *143.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	XKERAY (256)	
(0)	CHARACTER	12	KEYWORDA	
(C)	CHARACTER	12	*	XKEITEM のサイズによって異なる

この構造のサイズを変更する場合は、上記の CHAR のサイズと、DFHUTG 内の KEYWORD_SPACE 宣言も変更する必要があります。新規フィールド用のアセンブラーを生成するために DFHUAI を変更しなければならない場合もあります。

表 *144.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	XKEITEM	
(0)	CHARACTER	12	KEYWORD	キーワード名
(C)	CHARACTER	1	KEFLG1	フラグのコレクション
(D)	CHARACTER	1	KEBITS	キーワードのフラグ

表 144. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E)	BIT(8)	1	KEFLAGS	キーワードのフラグ・オプションによって設定
input. See overlay below.				
(F)	CHARACTER	1	KETYPE	注: KEDTYP でより多くの情報が示される場合があります
(10)	UNSIGNED	1	KENARG	引数の最大数
(11)	BIT(8)	1	KEDTYP	データ型: KEDTYP=0 - 無視してもよい、BIT1 - 算術、BIT2 - ストリング、BIT1=0 および BIT2=0 - その他、BIT3 0 - Binary 1 - Decimal、BIT3 0 - Bit 1 - Char、BIT4 0 - Fixed 1 - Float、BIT6 1 - Fixed Bin(64)
(12)	UNSIGNED	1	KEDTYPL	データ型の長さ
(13)	UNSIGNED	1	KEP (3)	KEYQUIVI またはコード生成プログラムのパラメーター
(16)	CHARACTER	1	KEFLG2	追加のフラグ
(17)	CHARACTER	1	KEFLG3	将来の利用のために予約済み
(18)	CHARACTER	0	KEEND	KEINFO の終わり

表 145.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	
(0)	1...		KEIDXTN	キーワードが ID 拡張として使用されます
(0)	.1..		KEARGOM	ARGLIST を完全に省略できます
(0)	..1.		KEARGSH	ARGLIST を短縮できます
(0)	...1. ...		KEARGNU	いずれかの ARG を null にできます
(0)	.... 1...		KEARGFI	最初の引数は必須
(0)	.... .1..		KEQUIV	KEP(1) によって等価なテキストが指定されます
(0)	.... ..1.		KESECND	ダブルの 2 番目のキーワード
(0)	1		KETIME	時刻タイプの引数

表 *146.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	
(0)	1...		KEREF64	64 ビット・データへの参照
(0)	.1..		KECVDA	
(0)	..1.		KEWARN	このキーワードについての警告
(0)	...1. ...		KEDISAL	このキーワードについてのエラー
(0)	.... 1...		KEIBMDIS	IBM により不許可
(0)	.... .111		RESERVED	

表 *147.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	
(0)	111.		KEPNUM	KEP の数値、XKEPA 内の索引ではない
(0)	...1. ...		KECOMM	任意のコマンドで有効なキーワード
(0)	.... 1...		KEDEFT	キーワードはデフォルト
(0)	.... .1..		KEARGSYN	キーワード引数 KEDTYP、KEDTYPL、および KEP(1) は構文オペランド
(0)	.... ..1.		KEUTF8	UTF8 タイプのキーワード (旧 KERELSYN)
(0)	1		KEMCASE	大/小文字混合必須フラグ

表 *148.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	
(0)	1...		KEREF	ARG がすべて参照
(0)	.1..		KEID	ARG がすべて ID
(0)	..1.		KECONST	ARG が定数 - KEDTYP も使用
(0)	...1 1...		KEADIM	次元数 (00 はスカラー)
(0)	.... .1..		KEUSED	「USES」コンテキスト
(0)	.... ..1.		KESET	「SETS」コンテキスト
(0)	1		KENAME	ID の場合は引用符を追加

表 *149.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1	*	
(0)	1...		KEHEX	16 進数で表示 (EDF)
(0)	.1..		KELIST	引数がリストの場合あり (MT)
(0)	..1.		KETUNOFF	T#BITNUM ビットはオフに設定、オンではない
(0)	...1. ...		KE2BIT	KEP(3) ビットもオンにする。このビットがオフになっている場合は KEP(3) がデフォルトの引数テキストであることを示します。
(0)	.... 1...		KEINQO	問い合わせでのみ有効 (MT)
(0)	.... .1..		KESETO	設定でのみ有効 (MT)
(0)	.... ..1.		KEARGMAN	必須の引数
(0)	1		KEDUMMY	ダミー・キーワード

表 *150.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	XKEITEM1	XKEITEM のオーバーレイ
(0)	CHARACTER	12	KEYWORD1	キーワード名
(C)	BIT(32)	4	KEFLGS	キーワードのフラグ

表 *151.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	100	PARITEM	
(0)	UNSIGNED	1	PALEN	このバイトを除く PARM の長さ
(1)	CHARACTER	99	PARM	PARM のテキスト

このセクションは、LD テーブルのデータ・ファイルの %BIF 項目で定義された BIF エントリーの構造を記述します。これらは可変サイズであるため、BIFNEXT フィールドを通じてチェーニングされます。チェーンのアンカーはこのテーブルのヘッダーの BIFXPTR です。

表 *152.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20421	BIFENTRY	
(0)	CHARACTER	12	BIFNAME	「DFHDATASET」など
(C)	BIT(8)	1	BIFFLAGS	予約 *

表 *152.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(D)	ADDRESS	4	BIFNEXT	チェーン内の最後の場合は 0 *
(11)	FULLWORD	4	BIFNEQUS	CVDA の数
(15)	CHARACTER	17	BIFEQUSA (1200)	
(15)	CHARACTER	12	BIFARG	「ENABLED」など
(21)	FULLWORD	4	BIFCVDA	128、129 など
(25)	BIT(8)	1	BIFCVDFL	予約 *

XSYNTAX: XSYNTAX 構造の各ノードの形式は以下の SY 構造によって指定されます。

表 *153.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	7	SY	構文ツリー内のノード
(0)	CHARACTER	1	OPCODE	「|」(Or)、「J」(Join)、「R」(Repeat) - 単項 OP
(1)	CHARACTER	3	OPERAND1	ノードの最初のアーム
(1)	CHARACTER	1	OP1FLG	OPERAND1 のフラグ
(1)	1...		OP1SYNI	OPERAND1 は XSYNTAX 内のオフセット
(1)	.1..		OP1KE	OPERAND1 は XKERAY 内の添字
(1)	..1.		OP1NULL	OPERAND1 は null
(1)	...1. ...		OP1OPL	OPERAND1 はオプション
(1)	.... 1...		OP1PAREN	OPERAND1 は括弧付き
(1)	.... .1..		OP1WARN	検出された場合は警告
(1)	.... ..1.		OP1DISA	検出された場合は不許可
(1)	1		*	予約
(2)	HALFWORD	2	OP1	オペランド 1
(4)	CHARACTER	3	OPERAND2	ノードの 2 番目のアーム
(4)	CHARACTER	1	OP2FLG	OPERAND2 のフラグ
(4)	1...		OP2SYNI	OPERAND2 は XSYNTAX 内のオフセット
(4)	.1..		OP2KE	OPERAND2 は XKERAY 内の添字
(4)	..1.		OP2NULL	OPERAND2 は null
(4)	...1. ...		OP2OPL	OPERAND2 はオプション
(4)	.... 1...		OP2PAREN	OPERAND2 は括弧付き
(4)	.... .1..		OP2WARN	検出された場合は警告
(4)	.... ..1.		OP2DISA	検出された場合は不許可

表 153. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	1		*	RESERVED
(5)	HALFWORD	2	OP2	オペランド 2

表 154.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	7	SY1	SY のオーバーレイ
(0)	CHARACTER	1	OPCODE1	OPCODE を参照
(1)	BIT(8)	1	OP1FLAGS	OP1FLG を参照
(2)	HALFWORD	2	OP11	OP1 を参照
(4)	BIT(8)	1	OP2FLAGS	OP2FLG を参照
(5)	HALFWORD	2	OP21	OP2 を参照

表 155.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	3	OPERAND	汎用のオペランド (OPERAND1 または OPERAND2 をオーバーレイ)
(0)	CHARACTER	1	OPFLG	オペランドのフラグ
(0)	1...		OPSYNI	OP は構文ツリー内の索引 *
(0)	.1..		OPKE	OP はキーワード配列内の添字 *
(0)	..1.		OPNULL	null のオペランドを示します
(0)	...1. ...		OPOPL	オプションのオペランドを示します
(0)	.... 1...		OPPAREN	括弧付きのオペランドを示します
(0)	.... .1..		OPWARN	検出された場合は警告
(0)	.... ..1.		OPDISA	検出された場合は不許可
(0)	1		*	ファイラー - OPERAND1 または OPERAND2 を参照
(1)	HALFWORD	2	OP	索引

表 156.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	XCOMROOT	
(0)	ADDRESS	4	COMXPTR	

表 156. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	FULLWORD	4	NUMCMDS	コマンド
(8)	ADDRESS	4	KEYXPTR	
(C)	FULLWORD	4	NUMKYS	引数/キーワード

表 157.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	14	COMINFO	
(0)	CHARACTER	8	COMGRFN	ソート比較するグループおよび機能
(8)	HALFWORD	2	COMARG0LN	ARG0 の長さ。type2/3/4 の場合は 0。
(A)	HALFWORD	2	COMKEYS	キーワードの数
(C)	HALFWORD	2	COMIND	最初の索引
(E)	CHARACTER	0	COMEND	

表 158.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	*	
(0)	FULLWORD	4	COMGR	グループ・コード
(4)	FULLWORD	4	COMFN	機能コード

テーブル項目: ICCFCTAB に対する 1 つのコマンドを記述します

表 159.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	52	DTCINFO	
(0)	CHARACTER	24	DTCARG0	Arg0
(18)	HALFWORD	2	DTCKEYS	キーワードの数
(1A)	HALFWORD	2	DTCIND	最初の索引
(1C)	CHARACTER	12	DTCVERB	
(28)	CHARACTER	12	DTCADVB	
(34)	CHARACTER	0	DTCEND	

表 160.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	3	KEYITEM	

表 *160. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	3	KEYCOMMON	DFHEITTR および DFHEITT2 に共通
(0)	UNSIGNED	1	KEYCODE	キーワードのタイプ - コードを参照
(1)	UNSIGNED	1	KEYBIT1	テスト対象のビット
(2)	UNSIGNED	1	KEYBIT2	テスト対象のビット
(3)	CHARACTER	0	KEYSPECIFIC	DFHEITTR/EITT2 については異なる

表 *161.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	KEYEITT2	DFHEITT2 に固有
(0)	CHARACTER	12	KEYWRD	キーワード値
(C)	CHARACTER	0	KEYEND2	DFHEITT2 の KEYITEM の終わり

表 *162.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	3	KEYEITTR	DFHEITTR に固有
(0)	UNSIGNED	1	KEYARG	引数番号
(1)	UNSIGNED	1	KEYARGL	データ型の長さ
(2)	BIT(8)	1	KEYDTYP	データ型: KEYDTYP=0 - 無視してもよい、BIT1 - 算術、BIT2 - ストリング、BIT1=0 および BIT2=0 - その他、BIT3 0 - Binary 1 - Decimal、BIT3 0 - Bit 1 - Char、BIT4 0 - Fixed 1 - Float、BIT6 1 - Fixed Bin(64)
(3)	CHARACTER	0	KEYEND1	DFHEITTR の KEYITEM の終わり

```
------------------------------------------------------------------------
KEYITEMO: Hired Gun のための DFHEITHG 内のキーワード記述
------------------------------------------------------------------------
```

表 *163.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	KEYITEMO	
(0)	FULLWORD	4	KEYARGO	引数オフセット

表 *163.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	FULLWORD	4	KEYWORDO	ワード・オフセット
(8)	BIT(32)	4	KEYBITM	ビット・マスク
(C)	CHARACTER	0	KEYENDO	DFHEITHG の KEYITEM の終わり

```
-------------------------------------------------------------------
KEYDTC: ICCFCTAB のキーワード記述
-------------------------------------------------------------------
```

表 *164.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	KEYDTC	
(0)	HALFWORD	2	KEYNUMD	番号
(2)	CHARACTER	22	KEYSAVED	データ
(2)	CHARACTER	12	KEYWORDD	
(E)	CHARACTER	10	KEYDATAD	
(18)	CHARACTER	0	KEYENDD	ICCFCTAB の KEYITEM の終わり

定数

表 *165.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	255	STOPPER	

EIC - EXEC インターフェース通信域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHEICPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC Interface Communications Area.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1987, 1990
FUNCTION = この DSECT は、コマンド・レベル・トランザクション間で
           EXEC CICS RETURN TRANSID(..) COMMAREA(..) LENGTH(..)
           を使用して COMMAREA を受け渡しするために使用される
           CLASS=SHARED のストレージを記述します。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *166.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	DFHEICDS	
(0)	CHARACTER	16	EIC	
(0)	CHARACTER	16	EICBEG	

表 *166. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	ADDRESS	4	EIC_COMMAREA_ADDRESS	A(EICBDA)
(4)	UNSIGNED	1	EIC_SUBPOOL	COMMAREA サブプールの標識
(5)	UNSIGNED	3	*	RESERVED
(8)	ADDRESS	4	*	RESERVED
(C)	HALFWORD	2	EICLL	COMMAREA の長さ
(E)	HALFWORD	2	EICBB	RESERVED (MVS)
(10)	CHARACTER	0	EICDBA	COMMAREA データ

定数

表 *167.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	EIC_APCOMM31	APCOMM31 CICS キー・サブプール

EIPDS - コマンド・レベル・インターフェース DSECT

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHEIPDS
NAME OF MATCHING PL/AS CONTROL BLOCK = DFHEIPPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS COMMAND LEVEL INTERFACE DSECTS
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1980, 1993
FUNCTION = このコピーブックには、EXEC インターフェース
の個別の部分すべてが使用する DSECT が含まれています。
これらは、EXEC インターフェースの個別の部分すべてが使用
する DSECT です。
            COBOL ハンドルのレジスター保存域 DSECT
```

表 *168.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	EIR	COBOL ハンドル状態 RSA
(0)	ADDRESS	4	EIRBEG (0)	データの開始
(0)	CHARACTER	60	EIR14	REG 14 から 12
(3C)	ADDRESS	4	EIR13	REG 13
(40)	BITSTRING	1	EIREND (0)	

```
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1990, 1991
この DSECT は、コマンド・レベル・トランザクション間で
EXEC CICS RETURN TRANSID(..) COMMAREA(..) LENGTH(..) を使用
して COMMAREA を受け渡しするために使用されるストレージを記述
```

します。
```
 PN= REASON REL YYMMDD HDXXIII : REMARKS
                                      : fields for PSK release.
```

表 *169.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEICDS	COMMAREA ストレージ DSECT
(0)	BITSTRING	1	EIC (0)	
(0)	BITSTRING	1	EICBEG (0)	データの開始
(0)	FULLWORD	4	EIC_COMMAREA_ADDRESS	A(EICBDA)
(4)	BITSTRING	1	EIC_SUBPOOL	COMMAREA サブプールのフラグ
(4)	1		EIC_APCOMM31	「1」APCOMM31 CICS キー・サブプール
(5)	BITSTRING	3		RESERVED
(8)	FULLWORD	4		RESERVED
(C)	HALFWORD	2	EICLL	COMMAREA の長さ
(E)	HALFWORD	2	EICBB	RESERVED (MVS)
(10)	BITSTRING	1	EICDBA (0)	COMMAREA データ

DIP で要求された形式でユーザーから DIP へ情報を渡すために使用されるデータ交換 DSECT

表 *170.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	EII	データ交換 DSECT
(0)	FULLWORD	4	(2)	ストレージ・アカウンティング
(8)	BITSTRING	1	EIIBEG (0)	データの開始
(8)	BITSTRING	1	EIIDESL	DESTIDLENG
(9)	CHARACTER	8	EIIDES	DESTID
(11)	BITSTRING	1	EIIVOLL	VOLUMELENG
(12)	CHARACTER	6	EIIVOL	VOLUME
(18)	BITSTRING	1	EIIKEYL	KEYLENGTH
(19)	CHARACTER	64	EIIKEY	RIDFLD
(59)	BITSTRING	1	EIIEND (0)	

アプリケーションの引数リストをオーバーレイする引数リスト DSECT

表 *171.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	EIA	EXEC 引数リスト DSECT
(0)	ADDRESS	4	EIAARG0	引数 0

表 171. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	ADDRESS	4	EIAARG1	1
(8)	ADDRESS	4	EIAARG2	2
(C)	ADDRESS	4	EIAARG3	3
(10)	ADDRESS	4	EIAARG4	4
(14)	ADDRESS	4	EIAARG5	5
(18)	ADDRESS	4	EIAARG6	6
(1C)	ADDRESS	4	EIAARG7	7
(20)	ADDRESS	4	EIAARG8	8
(24)	ADDRESS	4	EIAARG9	9
(28)	ADDRESS	4	EIAARG10	10
(2C)	ADDRESS	4	EIAARG11	11
(30)	ADDRESS	4	EIAARG12	12
(34)	ADDRESS	4	EIAARG13	13
(38)	ADDRESS	4	EIAARG14	14
(3C)	ADDRESS	4	EIAARG15	15
(40)	ADDRESS	4	EIAARG16	16

アプリケーションの引数リストの引数 `0` をオーバーレイする `ARG0` 記述子

表 172.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	EID	EXEC CICS 引数ゼロ
(0)	CHARACTER	2	EIDFN (0)	関数グループおよび関数
(0)	CHARACTER	1	EIDGROUP (0)	関数グループ
(0)	.1.. .1..		EIDDLIGP	「X'44'」EXEC DLI
(0)	..1. .1..		EIDGDGP	"X'24'" EXEC CICS GDS
(0)	...1 .11.		EIDSPGP	「X'16'」EXEC CICS 同期点および再同期
(0)	.... .1..		EIDTCGP	「X'04'」EXEC CICS 端末管理
(0)	...1 1...		EIDBMSGP	"X'18'" EXEC CICS BMS
(0)	...1. ...		EIDICGP	「X'10'」EXEC CICS インターバル制御
(0)	....		EIDRMGP	「X'00'」リソース・マネージャー
(0)	CHARACTER	1	EIDOPT0	オプション・バイト 0
(1)	CHARACTER	1	EIDFUNC (0)	FUNCTION
(1)	.... ..1.		EIDDLIIN	「X'02'」EXEC DLI INIT 呼び出し

表 172. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	.... ..1.		EIDSYNCP	「X'02'」EXEC CICS 同期点
(1)	.... ..1.		EIDRECV	「X'02'」受信
(1)	.... .11.		EIDCONV	「X'06'」会話
(1)	.... .1..		EIDSEND	「X'04'」送信
(1)	.... ..1.		EIDRECVMAP	「X'02'」マップの受信
(1)	.... .1..		EIDSENDMAP	「X'04'」マップの送信
(1)	.... .11.		EIDSENDTEXT	「X'06'」テキストの送信
(1)	.... 111.		EIDRECVPARTN	「X'0E'」PARTN の受信
(1)	...1 ..1.		EIDSENDCONTROL	「X'12'」制御の送信
(1)	.... 1...		EIDSENDPAGE	「X'08'」ページの送信
(1)	.... 1.1.		EIDPURGEMESSAGE	「"X'0A'」メッセージの消去
(1)	.... 1...		EIDSTART	「X'08'」開始
(1)	.... 1.1.		EIDRETRIEVE	「X'0A'」取得
(1)	.... 1...		EIDCANCEL	「X'08'」キャンセル
(1)	.... .1..		EIDRSYNC	「X'04'」EXEC CICS 再同期
(1)	...1 .1..		EIDDISC	「X'14'」ISSUE-DISCONNECT
(1)	...1 1...		EIDEAU	「X'18'」ISSUE-ERASEAUP
(1)	...1 11..		EIDPRINT	「X'1C'」ISSUE-PRINT
(1)	..1.		EIDALLOC	「X'20'」割り振り
(1)	..1. ..1.		EIDFREE	「X'22'」解放
(1)	1...		EIDPRVFN	「X'80'」>=X'80' の場合は「HIDDEN-ARG0-CALLS」、それ以外の場合は DL/I-STYLE を示します。
(1)	CHARACTER	1	EIDOPT1	オプション・バイト 1
(1)	.... .1..		EIDCOND	"X'04'"
(2)	CHARACTER	3	EIDEXIST (0)	引数存在ビット
(2)	CHARACTER	1	EIDOPT2	オプション・バイト 2
(2)	.1..		EIDCOMM	「X'40'」COMMAREA が指定されました
(2)	.... .1..		EIDDATAL	「X'04'」DATALENGTH が指定されました
(2)	1		EIDTRAN	「X'01'」トランザクション ID が指定されました
`The following equates relate only to 'hidden arg0 calls', ie where EIDGROUP = X'00' and EIDFUNC >= X'80'.`				
(2)	1...		EIDNCAL	「X'80'」RM が呼び出されません

表 172. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	.1..		EIDELUW	"X'40'" LAST CALL IN LUW
(2)	..1.		EIDRRMA	「X'20'」RES-MGR がアクティブでない場合は返します (異常終了しません)。
(2)	...1. ...		EIDACAL	「X'10'」すべての RM が呼び出されます
(2)	.... ..1.		EIDSOTR	"X'02'" FIRST CALL IN TASK
(2)	1		EIDEOTR	"X'01'" LAST CALL IN TASK
End of hidden arg 0 call equates				
(3)	CHARACTER	1	EIDOPT3	オプション・バイト 3
(3)	.1..		EIDCHAN	"X'40'" CHANNEL OPTION FOR LINK
(4)	CHARACTER	1	EIDOPT4	オプション・バイト 4
(4)	1...		EIDSYEIB	「X'80'」SYSEIB オプションを使用して変換
(4)	.1..		EIDNOEDF	「X'40'」NOEDF
(4)	..1.		EIDNOHAN	「X'20'」NOHANDLE
(5)	CHARACTER	1	EIDOPT5	オプション・バイト 5
(5)	1		EIDSET	「X'01'」設定
(5)	.... ..1.		EIDNEXT	「X'02'」次
(5)	.... ..1.		EIDPSBKR	「X'02'」受信時に PASSBK
(5)	.... .1..		EIDMASSI	「X'04'」MASSINSERT
(5)	1...		EIDTOL31	「X'80'」TC ARG2 内は 31 ビット長
(5)	.1..		EIDFML31	「X'40'」TC ARG4 内は 31 ビット長
(5)	..1.		EIDMXL31	「X'20'」TC ARG9 内は 31 ビット長
(5)	...1. ...		EIDNTRNC	「X'10'」TC NOTRUNCATE オプション
(5)	1...		EIDTPN32	「X'80'」TPN および 32 文字は有効
(5)	.1..		EIDTROFF	「X'40'」トレース・オフ
(5)	...1. ...		EIDTRLST	「X'10'」リストをトレース
(5)	.... 1...		EIDTRSIN	「X'08'」シングルをトレース
(5)	.... .1..		EIDTRSYS	「X'04'」システムをトレース

表 172. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5)	.... ..1.		EIDTRUSE	「X'02'」ユーザーをトレース
(5)	1		EIDTRALL	「X'01'」すべてトレース
(5)	.... .1..		EIDMSDEF	「X'04'」BMS デフォルト
(5)	.... ..1.		EIDMSALT	「X'02'」BMS 代替
(6)	CHARACTER	1	EIDOPT6	オプション・バイト 6
(6)	1...		EIDCONFM	「X'80'」TC 確認オプション
(6)	1...		EIDRBA	「X'80'」RBA
(6)	1...		EIDSYNC	"X'80'" SYNCONRETURN が指定されています。
(6)	1...		EIDRTST	「 X'80'」ルーティング可能な開始
(6)	.1..		EIDGENER	「X'40'」汎用
(6)	..1.		EIDGTEQ	「 X'20'」GTEQ
(6)	.... ..1.		EIDPROT	「X'02'」保護
(6)	1		EIDNOCHK	「X'01'」NOCHECK
(6)	.1..		EIDTCDEF	「X'40'」TC デフォルト
(6)	..1.		EIDTCALT	「X'20'」TC 代替
(6)	.1..		EIDRESUN	「X'40'」RESUNAVAIL サポート
(7)	CHARACTER	1	EIDOPT7	オプション・バイト 7
(7)	.... 1...		EIDSGST	「X'08'」SEGSET
(7)	.... .1..		EIDUPDT	「X'04'」更新
(7)	.... .1..		EIDREWR	「X'04'」再書き込み
(7)	.... 1...		EIDITEM	「X'08'」項目
(7)	..1.		EIDICHDR	「X'20'」IC ヘッダー
(7)	...1. ...		EIDICPUT	「X'10'」データで始まる
(7)	...1. ...		EIDSHRD	「X'10'」GETMAIN 共用
(7)	1... .1.1		EIDTERM	「X'85'」GETMAIN 端末クラス
(8)	CHARACTER	8	EIDRMID (0)	リソース・マネージャー ID
(8)	CHARACTER	1	EIDOPT8	オプション・バイト 8
(8)	....		EIDCANCL	「X'00'」キャンセル (デフォルト)
(8)	.... ..1.		EIDLABEL	「X'02'」ラベル
(8)	1		EIDPROG	「X'01'」プログラム
(8)	1		EIDTCWRI	「X'01'」TC 送信/会話
(8)	.... .1..		EIDWT	「X'04'」待機
(9)	CHARACTER	1	EIDOPT9	オプション・バイト 9
(9)	...1. ...		EIDRRN	「X'10'」RRN

表 172. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A)	CHARACTER	1	EIDOPT10	オプション・バイト 10
(A)	11..		EIDMAPO	「X'C0'」MAPONLY
(A)	1...		EIDBUF	「X'80'」バッファー
(A)	.... 1...		EIDWAIT	「X'08'」待機
(B)	CHARACTER	1	EIDOPT11	オプション・バイト 11
(B)	.... .1..		EIDPSBKW	「X'04'」送信時に PASSBK
(C)	CHARACTER	1	EIDOPT12	オプション・バイト 12
(C)	...1. ...		EIDFMH	"X'10'" FMH
(C)	...1. ...		EIDRTAIN	「X'10'」保持
(C)	.... 1...		EIDLAST	「X'08'」最後
(C)	.... 1...		EIDRLSE	「X'08'」解放
(D)	CHARACTER	1	EIDOPT13	オプション・バイト 13
(E)	CHARACTER	1	EIDOPT14	オプション・バイト 14
(E)	...1. ...		EIDSTRF	「X'10'」構造化フィールド
(E)	.... ..1.		EIDNVIT	「X'02'」送信勧誘
(F)	CHARACTER	1	EIDOPT15	オプション・バイト 15
(10)	CHARACTER	8	EIDLNNO (0)	行番号
(10)	CHARACTER	1	EIDOPT16	オプション・バイト 16
(11)	CHARACTER	1	EIDOPT17	オプション・バイト 17
(12)	CHARACTER	1	EIDOPT18	オプション・バイト 18
(13)	CHARACTER	1	EIDOPT19	オプション・バイト 19
(14)	CHARACTER	1	EIDOPT20	オプション・バイト 20
(15)	CHARACTER	1	EIDOPT21	オプション・バイト 21
(16)	CHARACTER	1	EIDOPT22	オプション・バイト 22
(17)	CHARACTER	1	EIDOPT23	オプション・バイト 23
(18)	CHARACTER	1	EIDOPT24	オプション・バイト 24
(19)	CHARACTER	1	EIDOPT25	オプション・バイト 25
(1A)	CHARACTER	1	EIDOPT26	オプション・バイト 26
(1B)	CHARACTER	1	EIDOPT27	オプション・バイト 27

EIS - EXEC インターフェース構造

表 173.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEISDS	

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHEISDS
NAME OF MATCHING PL/AS CONTROL BLOCK = DFHEISPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC Interface Structure.
       Licensed Materials - Property of IBM
```

```
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2017
FUNCTION =
このコピーブックは EXEC インターフェース・ストレージ
(EIS) のシステム部分を記述します。これには DSECT
ステートメントが含まれず、通常は DFHEIS によって呼び
出されます。理由および詳細については以下のマクロを
参照してください。
---------------------------------------------------------------------
   Dummy change for PQ58342
```

表 *174.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	HALFWORD	2	EIS_LENGTH	>EIS の長さ
(2)	CHARACTER	6	EIS_EYE	>EIS の目印
TASK LIFETIME STORAGE 以下のストレージはタスクと同じ存続期間の情報を保持するために使用 されます 以下のワードは GDDM でオフセット 8 に必要です				
(8)	ADDRESS	4	EIS_USER_EIB_ADDR	ユーザーの EIB のアドレス
(C)	ADDRESS	4	EISEIPB9	EIP ベース REG 9 の保存
(10)	ADDRESS	4	EISTCTTE (0)	現在の TC コマンドで指定された 端末/LU の TCTTE のアドレス。
(10)	ADDRESS	4	EISTCTSE	ALLOCATE で指定された TCTSE のアドレス
(14)	ADDRESS	4	(0)	
(14)	CHARACTER	20	EISTRDATAB (0)	TRACE_PUT のデータおよび境界情報
(14)	CHARACTER	18	EISTRDATA (0)	TRACE_PUT のデータ
(14)	CHARACTER	8	EISTRFLDAB (0)	フィールド A および B
(14)	CHARACTER	4	EISTRFLDA	フィールド A
(18)	CHARACTER	4	EISTRFLDB	フィールド B
(1C)	CHARACTER	8	EISTRRES	リソース名
(24)	CHARACTER	2	EISTRREQ (0)	要求バイト
(24)	CHARACTER	1	EISTRREQ1	要求バイト 1
(25)	CHARACTER	1	EISTRREQ2	要求バイト 2
(26)	BITSTRING	1	EISTRDST	ディスパッチャーの状態
(27)	BITSTRING	1	EISTRBIND	境界の標識
(14)	CHARACTER	22	EISTREAM64 (0)	AMODE 64 エントリーのトレース
(14)	BITSTRING	2	EISTREFN	AMODE 64 グループおよび機能
(16)	BITSTRING	1	EISTREKEY	AMODE 64 キー
(17)	BITSTRING	1	EISTREAM	AMODE 64 AMODE
(18)	ADDRESS	8	EISTRER13	AMODE 64 R13
(20)	ADDRESS	8	EISTRER1	AMODE 64 R1

表 174. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(28)	BITSTRING	1	EISTREDST	ディスパッチャーの状態
(29)	BITSTRING	1	EISTREBIND	境界の標識
(14)	CHARACTER	12	EISTRXAM64 (0)	AMODE 64 出口トレース
(14)	BITSTRING	2	EISTRXFN	AMODE 64 グループおよび機能
(16)	BITSTRING	1	EISTRXDST	ディスパッチャーの状態
(17)	BITSTRING	1	EISTRXBIND	境界の標識
(18)	FULLWORD	4	EISTRXRP	AMODE 64 RESP
(1C)	FULLWORD	4	EISTRXRP2	AMODE 64 RESP2
(18)	CHARACTER	6	EISTRXGR	AMODE 64 GDS 戻りコード
(2A)	CHARACTER	2		予備
(2C)	ADDRESS	4	EISATABN	以降のルックアップを防止するための保存済みのテーブル項目ポインター。この目的で CAU も使用。
(30)	ADDRESS	4	EISCAHCB	付加ヘッダー制御ブロックのチェーンの先頭
(34)	ADDRESS	4	EISEDFDL	デバッグ・リンケージ
(38)	BITSTRING	1	EISFLAG2	一部のアクティブなハンドルの状態
(38)	1...		EISRDATT	"X'80'" RDATT
(38)	.1..		EISWRBRK	"X'40'" WRBRK
(38)	..1.		EISEOF	"X'20'" EOF
(38)	...1. ...		EISNOSPA	「X'10'」NOSPACE
(38)	.... 1...		EISQBUSY	「X'08'」QBUSY
(38)	.... .1..		EISNOSTG	「X'04'」NOSTG
(38)	.... ..1.		EISNQBSY	「X'02'」ENQBUSY
(38)	1		EISNOJBS	「X'01'」NOJBUFSP
(39)	BITSTRING	1	EISFLAG3	
(39)	1...		EISIGNAL	「X'80'」シグナル
(39)	.1..		EISOFLOW	「X'40'」オーバーフロー
(39)	..1.		EISYSBSY	「X'20'」SYSBUSY
(39)	...1. ...		EISESBSY	「X'10'」SESSBUSY
(3A)	BITSTRING	1	EISFLAG5	
(3A)	1...		EISIN1	「X'80'」最初の受信超過の場合は 1
(3A)	.1..		EISLERR	「X'40'」LENGERR を発行する場合は 1
(3A)	..1.		EISRECF	「X'20'」F フォーマットの場合は 1

表 *174.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3A)	...1. ...		EISRECU	「X'10'」U フォーマットの場合は 1
(3A)	.... 1...		EISRETRY	「X'08'」RETRIEVE IOERROR の場合は 1
(3A)	.... .1..		EISTWAIT	「X'04'」待機なしの書き込みの場合は 1
(3A)	.... ..1.		EISTAID	「X'02'」テスト EIBAID の場合は 1
(3B)	BITSTRING	1	EISDRESP	遅延応答
(3C)	BITSTRING	1	EISFLAG4	
(3C)	1...		EISABDMP	「X'80'」最終異常終了にダンプが含まれています
(3C)	.1..		EISRUTER	「X'40'」実行単位の初期設定または実行単位の終了中
(3C)	..1.		EISQRECV	「X'20'」TSQ リカバリー可能 (CAU の場合)。
(3C)	...1. ...		EISQMAIN	「X'10'」TSQ が主ストレージにあり (CAU の場合)。
(3C)	.... 1...		EIS_LOWER_LEVEL_ ABENDED	「X'08'」下位リンク・レベルのユーザー・プログラムが以前に異常終了しています
(3C)	.... .1..		EISEDFSE	「X'04'」ユーザー・タスク・セキュリティーが初期設定されました
(3C)	.... ..1.		EISCANXT	「X'02'」キャンセルによる EXEC CICS 異常終了
(3C)	1		EISTCBNA	「X'01'」TCB 使用不可
(3D)	BITSTRING	1	EISEDFDM	EDF デバッグ・モード
(3D)	1...		EISEDFDO	「X'80'」デバッグがオン
(3D)	.1..		EISEDFST	「X'40'」個別の端末
(3D)	..1.		EISEDFX	「X'20'」EDFX により I/O が発行
(3D)	...1. ...		EISABNDG	「X'10'」EDFX が異常終了を発行
(3D)	.... 1...		EISEDFDF	「X'08'」EDF はオン、ただし遅延
(3D)	.... .1..		EISEDFRO	「X'04'」読み取り専用の EDF
(3E)	CHARACTER	2		予約
(40)	ADDRESS	4	EISTIOA	16 MB 境界より下の TIOA のアドレス

表 174. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(44)	FULLWORD	4	EISTIOAL	16 MB 境界より下の TIOA の長さ
(48)	FULLWORD	4	EISUPERC	RMI のスーパーリンク・レベル・カウント
(4C)	ADDRESS	4	EISEXITT	ユーザー出口のタスク・トークン
(50)	ADDRESS	4	EIS_SYS_EIB_ADDR	「システム」EIB のアドレス
(54)	ADDRESS	4	EISTRACE	レベル 2 トレース
(58)	FULLWORD	4	EISSAVE0	GETMAIN/FREEM の R0 保存域。
(5C)	ADDRESS	4	EISSAVE1	GETMAIN/FREEM の R1 保存域。
(60)	ADDRESS	4	EISSAVE6	GETMAIN/FREEM の R6 保存域。
(64)	ADDRESS	4	EISSAVE7	GETMAIN/FREEM の R7 保存域。
(64)	ADDRESS	4	EISTPTA	TCATPTA の保管域
(68)	BITSTRING	8	EIS_LE370_THREAD_ TOKEN	LE スレッド・トークン
PROGRAM LIFETIME STORAGE 以下のストレージは現行プログラムと同じ存続期間の情報を保持するために使用されます				
(70)	HALFWORD	2	EISCSETL	読み取り設定のデータ長 (切り捨てなし)
(72)	CHARACTER	1	EISENILT	ラベル・テーブル内のエントリー番号
(73)	CHARACTER	1		予約
(74)	ADDRESS	4	EISRET	サブルーチンのリターン・アドレス
(78)	ADDRESS	4		サービス用に予約
COMMAND LIFETIME STORAGE 以下のストレージは現行コマンドと同じ存続期間の情報を保持するために使用されます				
(7C)	CHARACTER	4	EISSYSNM	リソースを保持するシステムの名前
(80)	ADDRESS	4	EISTEMP	一時 R14 スロット
(84)	ADDRESS	4	EISTEMP2	一時 R14 スロット
(88)	ADDRESS	4	EISTEMP3	一時 R14 スロット
(8C)	ADDRESS	4	EISTEMP4	一時 R14 スロット
(90)	BITSTRING	1	EISEDFRB	EDF 要求/応答バイト
REQUEST BITS				
(90)	1...		EISEDFRQ	「X'80'」EXEC 要求
(90)	.1..		EISEDFRS	「X'40'」EXEC 応答

表 *174.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(90)	..1.		EISEDFIN	「X'20'」初期設定
(90)	...1. ...		EISEDFPT	「X'10'」プログラム終了処理
(90)	.... 1...		EISEDFTT	「X'08'」タスク終了
(90)	.... .1..		EISEDFAB	「X'04'」異常終了
(90)	.... ..1.		EISEDFAC	「X'02'」異常条件
(90)	1		EISEDFRE	「X'01'」PLIST の再フォーマットが必要
REPLY BITS				
(90)	1...		EISEDFFA	「X'80'」強制異常終了
(90)	.1..		EISEDFUA	「X'40'」ユーザー異常終了
(90)	..1.		EISEDFUW	「X'20'」ユーザー異常終了、ダンプあり
(90)	...1. ...		EISEDFUD	「X'10'」ユーザー・ダンプ
(90)	.... 1...		EISEDFCA	「X'08'」突発的な異常終了
(91)	CHARACTER	7		予約
START OF STACKED STORAGE 以下のストレージ (EISUPERB まで) はリンクを越えてスタックされます。 スタック・ストレージの長さは EISTACKL で保持されます。ここから EISERMSA までのフィールドは実行単位に対してローカルです。				
(98)	DBL WORD	8	(0)	
(98)	ADDRESS	4	EISTACKA (0)	
(98)	ADDRESS	4	EIS_PIPI_CICSKEY_RSA	PIPI CICS キー RSA のアドレス
(9C)	ADDRESS	4	EIS_PIPI_USERKEY_STG	PIPI ユーザー・キー・ストレージ (RSA を含む) のアドレス
(A0)	ADDRESS	4	EISRUSTG	実行単位ローカル・ストレージのアドレス
(A4)	ADDRESS	4	EISERMSA	EDF/DLI EDF 表示データのアドレス
(A8)	ADDRESS	4	EIS_PLB_ADDRESS	プログラム言語ブロックのアドレス
(AC)	ADDRESS	4	EIS_APLI_SAVEAREA	DFHAPLI の放棄制御のレジスターのアドレス
(B0)	ADDRESS	4	EISASTG	WS のアドレス (COBOL のみ)
(B4)	CHARACTER	2	EIS_PROGRAM_MODE	アプリケーション・プログラムの TCB モード
(B6)	BITSTRING	1	EISAPM	アプリケーション・プログラム・マスク
(B7)	BITSTRING	1	EISFLAG8	

表 174. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B7)	1...		EISSRPAB	「X'80'」EDFX-SRP 発行の異常終了で TCAAAM が設定されました
(B7)	.1..		EISEDFRM	「X'40'」EDF が ERM によって起動されたことを示します
(B7)	...1. ...		EISEDFRN	「X'10'」新規タイプの EDF 画面が必要なことを示します
(B7)	.... 1...		EISCEDFY	「X'08'」現行プログラムで CEDF が許可されています
(B7)	.... .1..		EISTKING	「X'04'」新規 EXEC 対応 GLUE/URM に移行中
(B7)	.... ..1.		EISDPL	「X'02'」プログラムが DPL API に制限されています
(B7)	1		EISYNCOK	「X'01'」DPL サーバー・プログラムで同期点処理が許可されています
(B8)	BITSTRING	1	EISFLAG9	
(B8)	1...		EISSYEIB	「X'80'」最終 EXEC CICS コマンドで SYSEIB が指定されています
(B8)	.1..		EISRTDST	「X'40'」RouTeD STart 要求を示します
(B8)	..1.		EISERM31	「X'20'」DFHERM が AMODE 31 で起動しました
(B8)	...1. ...		EISERM64	「X'10'」DFHERM が AMODE 64 で起動しました
(B9)	BITSTRING	1		予約
(BA)	HALFWORD	2	EISEDFLV	現行プログラムの EDF スタック・レベル
(BC)	ADDRESS	4		予約
以下のストレージ (EISINITL の EQU まで) は、各プログラム・レベルについて X'00' に再初期設定されます この初期設定領域の長さは EISINITL です。				
(C0)	ADDRESS	4	EISINITA (0)	
(C0)	BITSTRING	1	EISFLAG1	各種フラグ
(C0)	1...		EISRORX	「X'80'」PL/I RETURN または XCTL の場合は 1
(C0)	.1..		EISSPEX	「X'40'」XEISPIN、OUT に該当
(C0)	..1.		EISJVMXC	「X'20'」JVM で実行中

表 *174.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C0)	.... 1...		EISPGOTO	「X'08'」LE/370 Goto 実行フラグ
(C0)	.... ..1.		EISEDFFC	「X'02'」呼び出しセットの最初の呼び出しで EDF がオンであった場合は 1
(C0)	1		EISEXEC	「X'01'」1: EXEC コマンドの実行中
(C1)	CHARACTER	2	EIS_FASTPATH (0)	高速パス条件フラグ
(C1)	BITSTRING	1	EISFLAG6	EISFLAG2 のマスター
(C2)	BITSTRING	1	EISFLAG7	EISFLAG3
注: EISFLAG4 は EISLANG に置き換えられています。これは TM ではなく CLI によってテストされるビットのパターンであることを示しています。EISLANG のビット 0、1、2、7 は常にゼロです。				
(C3)	BITSTRING	1	EISLANG	言語フラグ
(C3)	...1 111.		EISLANGS	「X'1E'」すべての言語のビット
(C3)	...1. ...		EISRPG	「X'10'」RPG プログラムの場合
(C3)	.... 1...		EISASM	「X'08'」ASM プログラムの場合
(C3)	.... .1..		EISCOBOL	「X'04'」COBOL プログラムの場合
(C3)	.... .11.		EISSPCOB	「X'06'」特殊プログラムの場合
(C3)	.... ..1.		EISPLI	「X'02'」PL/I プログラムの場合
(C3)	.... 1.1.		EISPLS	「X'0A'」PL/AS プログラムの場合
(C3)	.... 11..		EISVSPLI	「X'0C'」V. SPECIAL プログラムの場合
(C3)	.... 111.		EISC	「X'0E'」C プログラムの場合
(C3)	...1 ..1.		EISLEASM	「X'12'」LE MAIN アセンブラーの場合
(C4)	BITSTRING	1	EISFLAGA	フラグ・バイト
(C4)	1...		EISDAT31	「X'80'」プログラムは 16 M を超えるデータを受け入れます
(C4)	.1..		EISDAT64	「X'40'」プログラムは 2G を超えるデータを受け入れます
(C4)	.... .1..		EIS_XCTL	「X'04'」ユーザーが XCTL を発行しました

表 174. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C4)	.... ..1.		EIS_PROGRAM_ABENDED	「X'02'」DFHAPLI のリカバリー・ルーチンがプログラムの異常終了を検出しました
(C4)	1		EISEIECR	「X'01'」プログラムが Exec Cics Return を発行して終了しました
EIS_CICS_DATAKEY、EIS_CICS_EXECKEY、EIS_CURRENT_EXECKEY、 および EIS_ABEND_EXECKEY はすべてストレージ分離のサポートに含まれています - PSK				
(C4)	..1.		EIS_CICS_DATAKEY	「X'20'」現行プログラムが CICS データ・ロケーション・キーで定義されています
(C4)	...1. ...		EIS_CICS_EXECKEY	「X'10'」現行プログラムが定義されています
(C4)	.... 1...		EISRUNIN	「X'08'」CEE 実行単位が制御 CICS 実行キー内にあります。
(C5)	BITSTRING	1	EIS_CURRENT_EXECKEY	現行コマンドの開始時の即時実行キー
(C5)	1..1		EIS_USERKEY	「X'90'」EIS_CURRENT_EXECKEY をテストするための定数
(C6)	BITSTRING	1	EIS_ABEND_EXECKEY	最後のハンドル異常終了ラベルがこのレベルで実行された場合の即時実行キー。
(C7)	BITSTRING	1	EIS_APPL_BOUNDARY_ FLAGS	アプリケーション境界フラグ
(C7)	1...		EIS_RECOVERY_SWITCH	「X'80'」アプリケーション境界でリカバリー環境の切り替えが必要
(C7)	.1..		EIS_ABTERM_ALLOWED_ SWITCH	「X'40'」アプリケーション境界で Abterm_allowed の切り替えが必要
(C7)	..1.		EIS_CRITICAL_CODE_ SWITCH	「X'20'」アプリケーション境界で重要コード保護の切り替えが必要
(C7)	...1. ...		EIS_RESET_RUNAWAY_ SWITCH	「X'10'」ランナウェイ状態のリセット
(C7)	.... 1...		EISECOFF	「X'08'」現行プログラムでイベント・キャプチャーがオフになっています
(C7)	.... .1..		EISECTST	「X'04'」現行プログラムでイベント・キャプチャーがテストされました

表 *174.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C8)	ADDRESS	4	EIS24STG	16 M より下の実行単位作業域のアドレス
(CC)	ADDRESS	4		予約
(CC)	...1. ...		EISINITL	「*-EISINITA」長さのクリア
これはリンクまたは XCTL で X'00' に初期設定される領域の終了点です。				
(CC)	..11 1...		EISTACKL	「*-EISTACKA」LINK 上にスタックされる長さ
END OF STACKED STORAGE SUPERLINK STORAGE 以下のストレージは LINK によってスタックされませんが、リソース・マネージャー呼び出し (SUPERLINK) によってスタックされます。これは、起動されたリソース・マネージャーがコマンド・レベル・インターフェース (EXEC CICS ... など) を通じて CICS を起動した場合に再帰処理を実行できるようにするためです。				
(D0)	ADDRESS	8	EISUPERB (0)	SUPERLINK の開始
(D0)	ADDRESS	4	EISICIOAL	ブリッジの IC 取得の長さ
(D4)	ADDRESS	4	EISBAIOA	A(BAIOA)
(D8)	ADDRESS	4	EISTDIA	A(TDIA)
(DC)	ADDRESS	4	EISTSIOA	A(TSIOA)
(E0)	ADDRESS	4	EISICIOA	IC TSIOA
(E4)	ADDRESS	4	EISDITAB	DI TABLE
(E8)	ADDRESS	4	EISERMDA	A(ERM-EDF I/F VECTOR)
(EC)	ADDRESS	4	EISBIBP	
(F0)	ADDRESS	8	EISEIPR1	EIP の EDF 用入力 R1
(F8)	ADDRESS	4	EISUPERE (0)	SUPERLINK の終わり *
SUPERLINK ストレージの終わり				
(F8)	FULLWORD	4	(0)	
(F8)	CHARACTER	8	EISTITLE	DFHEIB

EISTG - EXEC インターフェース動的ストレージ

EXEC INTERFACE DYNAMIC STORAGE

表 *175.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEISTG	EXEC インターフェース・ストレージ
(0)	FULLWORD	4	DFHEISA (18)	保存域 R14 から R12 (12 OFF)
(48)	FULLWORD	4	DFHEILWS	RESERVED
(4C)	FULLWORD	4	DFHEINAB	RESERVED
(50)	FULLWORD	4	DFHEIRS0	RESERVED

表 *175.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(54)	FULLWORD	4	DFHEIR13	レジスター 13
(58)	FULLWORD	4	DFHEIRS1	RESERVED
(5C)	FULLWORD	4	DFHEIBP	EIB ポインター (バッチの場合は不使用)
(60)	FULLWORD	4	DFHEICAP	COMMAREA ポインター (バッチの場合は不使用)
(64)	HALFWORD	2	DFHEIV00	DFHECALL が使用するハーフワード TEMP
(66)	HALFWORD	2	DFHEIRS2	RESERVED
(68)	FULLWORD	4	DFHEIPL (13)	パラメーター・リスト
(9C)	FULLWORD	4	(51)	DLI および XA2 ON の状態について 64 パラメーターを許可、EXEC CICS についても許可
(168)	FULLWORD	4	DFHEIRS3	DFHECALL が使用するフルワード TEMP
(16C)	FULLWORD	4	DFHEIRS4	RESERVED
(170)	FULLWORD	4	DFHEITP1	一時ポインター 1
(174)	FULLWORD	4	DFHEITP2	一時ポインター 2
(178)	FULLWORD	4	DFHEITP3	一時ポインター 3
(17C)	FULLWORD	4	DFHEITP4	一時ポインター 4
START DEFINITION OF USER DYNAMIC STORAGE				
(180)	DBL WORD	8	DFHEIUSR (0)	ユーザー動的ストレージの位置合わせ

EIUS - EXEC インターフェース・ユーザー構造

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHEIUS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS User part of EXEC interface storage
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1990, 2000
FUNCTION =
     これはアプリケーション・プログラムと CICS の間の
     インターフェースの一部です。これには、アプリケーション
     またはアプリケーションを起動する他のプログラムにアドレス
     が渡されるフィールドが含まれています。
     EIUS は実行インターフェース・コンポーネントが所有します。
     トランザクションごとに 1 つの EIUS が存在します。
LIFETIME =
     EIUS は DFHAPDS 内で作成され、タスクの存続期間だけ存続します。
STORAGE CLASS =
     サブプールはタスクに指定された TASKDATAKEY オプションと
     TASKDATALOC オプションに従って選択されます。
     選択可能なサブプールは以下のとおりです。
     SUBPOOL TASKDATAKEY TASKDATALOC
     USER24 USER BELOW
     USER31 USER ANY
```

```
     CICS24 CICS BELOW
     CICS31 CICS ANY
LOCATION =
     EIUS は TCA から TCAEIUSA によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
      この制御ブロックはオペレーティング・システムのデータ域を
      参照しません。
    CONTROL BLOCKS =
      この制御ブロックは他の制御ブロックを参照しません。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
      この制御ブロック定義はグローバル変数を参照しません。
```

表 *176.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	232	DFHEIUS	EXEC インターフェース・ユーザー構造
(0)	CHARACTER	16	EIUS_PREFIX	標準制御ブロック接頭部
(0)	HALFWORD	2	EIUS_LENGTH	DFHEIUS の長さ
(2)	CHARACTER	1	EIUS_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	EIUS_DFH	'DFH'
(6)	CHARACTER	10	EIUS_BLOCK_NAME	「EIUS」
(10)	ADDRESS	4	EIUS_CEE_TWA	LE/370 スレッド w/a のアドレス
START OF STACKED STORAGE 以下のストレージ (EIUS_SUPER_STACK まで) はリンクまたは XCTL を越えてスタックされます。 以下の 2 つの部分で構成されます。 1. EIUS_STACK_INIT - X'00' に再初期設定されます。 2. EIUS_STACK_ASIS - スタック上でそのまま残されます。				
(14)	CHARACTER	196	EIUS_STACK_AREA	リンク・スタック領域全体
以下のストレージ (EIUS_STACK_ASIS まで) はリンクまたは XCTL の後に X'00' に再初期設定されます				
(14)	CHARACTER	16	EIUS_STACK_INIT	再初期設定されるセクション
(14)	CHARACTER	8	EIUS_CEE_RUNUNIT_TK	CEE 実行単位トークン
(1C)	ADDRESS	4	*	予約
(20)	ADDRESS	4	*	予約
これはリンクまたは XCTL で X'00' に初期設定される領域の終了点です 以下のストレージ (EIUS_SUPER_STACK まで) はリンクまたは XCTL 後にそのまま残されます。				
(24)	CHARACTER	180	EIUS_STACK_ASIS	スタック上でそのまま残されます
(24)	ADDRESS	4	*	予約
(28)	ADDRESS	4	*	予約

表 176. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2C)	CHARACTER	8	EIUS_HLL_RUNUNIT_TK	高水準言語実行単位トークン
EIUS_EIB_ADDR と EIUS_CURR_COMMA_ADDR は、アセンブラーを使用した EXEC CICS 内の DFHEIENT マクロ用に隣接している必要があります。				
(34)	ADDRESS	4	EIUS_EIB_ADDR	EIB アドレス
EIUS_CURR_COMMA_ADDR は現在実行中のプログラムが受け取る COMMAREA です。COMMAREA のロケーションやキーが原因でプログラムが元の COMMAREA にアクセスできないために、これが採取されたコピーになっている場合があります。 これがコピーである場合、元のアドレスは EIS_ORIG_COMMA_ADDR に格納されます。				
(38)	ADDRESS	4	EIUS_CURR_COMMA_ADDR	現在の COMMAREA のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	EIUS_RSA_ADDR	アプリケーションのレジスター保存域のアドレス
(40)	CHARACTER	144	EIUS_RSA	アプリケーションが使用するレジスター保存域
(D0)	ADDRESS	4	*	予約
(D4)	ADDRESS	4	*	予約
END OF STACKED STORAGE				
SUPERLINK STORAGE ---------- 以下のストレージは LINK によってスタックされませんが、リソース・マネージャー呼び出し (SUPERLINK) によってスタックされます。これは、起動されたリソース・マネージャーがコマンド・レベル・インターフェース (EXEC CICS ... など) を通じて CICS を起動した場合に再帰処理を実行できるようにするためです。 ストレージは SUPERLINK 後にそのまま残されます。				
(D8)	CHARACTER	16	EIUS_SUPER_STACK	SUPERLINK ストレージの開始
引数リストがここに作成されるため、EIUS_EIB_ADDR_PTR と EIUS_COMMA_ADDR_PTR は隣接している必要があります。				
(D8)	CHARACTER	8	EIUS_ARG_LIST	アプリケーション引数リスト
(D8)	ADDRESS	4	EIUS_EIB_ADDR_PTR	EIUS_EIB_ADDR へのポインター
(DC)	ADDRESS	4	EIUS_COMMA_ADDR_PTR	EIUS_CURR_COMMA_ADDR へのポインター
(E0)	ADDRESS	4	*	予約
(E4)	ADDRESS	4	*	予約
(E8)	CHARACTER	0	EIUS_SUPER_END	SUPERLINK ストレージの終わり

EPDE - イベント処理記述子

CONTROL BLOCK NAME = DFHEPDEC

FUNCTION

EPDE は、キャプチャーされた CICS EVENT に関するデータと、そのイベント・データに対して指定されたフォーマット属性を記述する DFHEP.DESCRIPTOR コンテナーの定義です。

CICS EVENT オブジェクトは、DFHEP.xxxxx という名前の以下のコンテナーで構成されます。

ADAPTER
EPAdapter 構成のコンテナー。
ADAPTPARM
EPAdapter 起動パラメーターのコンテナー。
CONTEXT
すべてのイベントに共通のコンテキスト・データのコンテナー。
DESCRIPTOR
キャプチャー・データ項目のリストを記述するコンテナー。
DFHEP.CHAR.nnnnn
キャプチャーされた各データ項目のコンテナー。nnnnn はキャプチャーされたデータの順序付けを示す 5 桁の 10 進数字のシーケンス番号 (「00001」から始まる) です。これらのコンテナーには、イベント・バインディング・エディターで発行ビジネス情報を定義するときに要求された方法に従ってフォーマット設定された、印刷可能形式のキャプチャー・データが含まれています。
DFHEP.DATA.nnnnn
キャプチャーされた各データ項目のコンテナー。nnnnn はキャプチャーされたデータの順序付けを示す 5 桁の 10 進数字のシーケンス番号 (「00001」から始まる) です。これらのコンテナーには未加工の不定形式のキャプチャー・データが含まれています。

この記述子はイベントの XML 定義から作成されます。この XML 定義は、多くの場合、CICS イベント・バインディング・エディターを使用して作成され、バンドルを通じて CICS にインストールされます

EP アダプターに渡される各 CICS イベント・オブジェクトには DFHEP.DESCRIPTOR コンテナーが含まれています。このコンテナーには、キャプチャーされたデータ項目ごとに 1 つの接頭部と 1 つの項目定義配列が含まれており、DFHEP.DATA.nnnnn コンテナーに EPDE_Item 配列内の n 番目の項目に対応するデータが格納されるようになっています。

DESCRIPTOR 配列内の各項目は、キャプチャーされたソース・データの型と必要な長さ、およびそのデータがフォーマット設定された場合の型を定義します。ソース・データの型はフィールド EPDE_DataType で指定され、以下のいずれかの値を取ることができます。

PACKED
パック 10 進数。
ZONED
ゾーン 10 進数。
HEX
16 進数。
UHWORD
符号なしハーフワード。
UFWORD
符号なしフルワード。
SHWORD
符号付きハーフワード。
SFWORD
符号付きフルワード。

```
CHAR
文字。
HEXFLOAT
16 進浮動小数点 (HFP)。
BINFLOAT
2 進浮動小数点 (BFP)。
DECFLOAT
10 進浮動小数点 (DFP)。
HEXZ
ヌル終了 16 進数。
CHARZ
ヌル終了 文字。:edl

注:

- COBOL プログラムからキャプチャーされたゾーン 10 進数データの
符号は、先頭に付く場合と末尾に付く場合があり、数値データとは別
になっているいる場合とそれに含まれる場合があります。

- CHAR と CHARZ、HEX と HEXZ は情報提供の目的でのみ区別され
ています。キャプチャーされたデータには末尾のヌルは含まれません。

キャプチャーされたデータはソース・データ内で検出されたままの形で
保管されます。
その長さはデータ・コンテナーの長さから導出できます。
キャプチャー・データ項目の仕様で指定された長さを上限とする
すべてのデータが使用可能です。キャプチャー・データが使用不可の
場合は、対応する DFHEP.DATA コンテナーと DFHEP.CHAR コンテナーが
作成されません。

----------------------------------------------------------------------
```

表 *177.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	EPDE	イベント記述子データ
(0)	CHARACTER	12	EPDE_PREFIX	固定長の接頭部
(0)	CHARACTER	4	EPDE_STRUCID	EPDE の構造 ID
(4)	FULLWORD	4	EPDE_VERSION	この構造体のバージョン
(8)	HALFWORD	2	EPDE_ITEMLENGTH	データ項目の長さ
(A)	HALFWORD	2	EPDE_ITEMCOUNT	データ項目数
(C)	CHARACTER	0	EPDE_PREFIXEND	記述子配列の開始

表 *178.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	68	EPDE_ITEM	データ記述子項目配列
(0)	CHARACTER	32	EPDE_DATANAME	データ項目名
(20)	CHARACTER	8	EPDE_DATATYPE	データ型コード
(28)	FULLWORD	4	EPDE_DATAPRECISION	データの精度
(2C)	CHARACTER	16	EPDE_FORMATTYPE	フォーマット設定後のデータ型
(3C)	FULLWORD	4	EPDE_FORMATLEN	フォーマット設定後の長さ
(40)	FULLWORD	4	EPDE_FORMATPRECISION	フォーマット設定後の精度

定数

表 *179.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
Values of strucid				
4	CHARACTER	EPDE	EPDE_STRUC_ID	
Values of version				
2	DECIMAL	1	EPDE_VERSION_1	
2	DECIMAL	1	EPDE_CURRENT_VERSION	
Values of EPDE_DataType				
8	CHARACTER	PACKED	EPDE_PACKED	
8	CHARACTER	ZONED	EPDE_ZONED	
8	CHARACTER	HEX	EPDE_HEX	
8	CHARACTER	UHWORD	EPDE_UHWORD	
8	CHARACTER	UFWORD	EPDE_UFWORD	
8	CHARACTER	SHWORD	EPDE_SHWORD	
8	CHARACTER	SFWORD	EPDE_SFWORD	
8	CHARACTER	CHAR	EPDE_CHAR	
8	CHARACTER	HEXFLOAT	EPDE_HEXFLOAT	
8	CHARACTER	BINFLOAT	EPDE_BINFLOAT	
8	CHARACTER	DECFLOAT	EPDE_DECFLOAT	
8	CHARACTER	HEXZ	EPDE_HEXZ	
8	CHARACTER	CHARZ	EPDE_CHARZ	
Values of EPDE_FormatType				
16	CHARACTER	テキスト	EPDE_TEXT	
16	CHARACTER	numeric	EPDE_NUMERIC	
16	CHARACTER	scientific	EPDE_SCIENTIFIC	
Values of EPDE_FormatLen				
4	DECIMAL	0	EPDE_FORMATLEN_AUTO	
Values of EPDE_FormatPrecision				
4	DECIMAL	-1	EPDE_FORMATPREC_AUTO	

EPFE - イベント処理フラット化イベント

```
=================================================================
 EPFE - CICS フラット化イベント
 このコピーブックでは、CICS フラット化イベント (CFE) と CICS コ
 ンテナー・ベース・イベント (CCE) の両方に含まれる CICS イベン
 ト処理コンテキスト・ヘッダーについて説明します。
 CFE イベントには、コンテキスト・ヘッダーが含まれ、その直後に
 キャプチャーされたイベント・データがあります。イベント内の各データ
 項目は、キャプチャー仕様に従ってフォーマット設定され、イベント・
 バインディングで指定された順序でイベント・データに追加されます。
 CCE イベントでは、このデータがコンテキスト・コンテナー
 DFHEP.CCECONTEXT に含まれています
=================================================================
```

表 *180.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	228	EPFE	EPFE
(0)	CHARACTER	228	EPFE_CONTEXTDATA	イベント・コンテキスト
(0)	CHARACTER	4	EPFE_STRUCID	構造体 ID EPFE
(4)	CHARACTER	4	EPFE_VERSION	バージョン
(8)	CHARACTER	32	EPFE_EVENTBINDING	イベント・バインディング名
(28)	CHARACTER	8	EPFE_EBUSERTAG	イベント・バインディング・ユーザー・タグ
(30)	CHARACTER	32	EPFE_BUSINESSEVENT	ビジネス・イベント名
(50)	CHARACTER	54	EPFE_NETWORKUOWID	ネットワーク作業単位 ID
(86)	CHARACTER	17	EPFE_NETQUALAPPLID	ネットワーク修飾アプリケーション ID
(97)	CHARACTER	29	EPFE_DATETIME	キャプチャー日時
(B4)	CHARACTER	32	EPFE_CSNAME	キャプチャー仕様名
(D4)	HALFWORD	2	EPFE_ITEMCOUNT	項目数
(D6)	CHARACTER	14	*	予約
(E4)	CHARACTER	0	EPFE_EVENTDATA	イベント・データの開始

定数

表 *181.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
Values of EPFE_StrucId				
4	CHARACTER	EPFE	EPFE_STRUC_ID	
Values of EPFE_Version				
4	CHARACTER	0001	EPFE_VERSION_1	
4	CHARACTER	0002	EPFE_VERSION_2	

EPCX - イベント処理コンテキスト・コンテナー

このコピーブックは、CICS EP EVENT オブジェクトのコンテキスト情報を含む DFHEP.CONTEXT コンテナーを記述します。

EPCX_Program、EPCX_Resp、および EPCX_UOWid は、システム・イベントについては設定されません。

CICS EVENT オブジェクトは以下のコンテナーで構成されます。

DFHEP.ADAPTER
- EP アダプター構成のコンテナー
DFHEP.ADAPTPARM
- EP アダプター起動パラメーターのコンテナー
DFHEP.CONTEXT

- すべてのイベントに共通のコンテキスト・データのコンテナー
DFHEP.DESCRIPTOR
- キャプチャー・データ項目のリストを記述するコンテナー
DFHEP.DATA.nnnnn
- キャプチャーされた各データ項目のコンテナー。nnnnn はキャプチャーされたデータの順序付けを示す 5 桁の 10 進数字のシーケンス番号 (「00001」から始まる) です。

表 *182.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	195	EPCX	イベントのコンテキスト・データ
(0)	CHARACTER	4	EPCX_STRUCID	EPCX の構造 ID
(4)	FULLWORD	4	EPCX_VERSION	構造バージョン番号
(8)	HALFWORD	2	EPCX_SCHEMA_VERSION	スキーマのバージョン番号
(A)	HALFWORD	2	EPCX_SCHEMA_RELEASE	スキーマのリリース番号
(C)	CHARACTER	120	EPCX_CHAR_DATA	文字データ
(C)	CHARACTER	32	EPCX_EVENT_BINDING	イベント・バインディング名
(2C)	CHARACTER	32	EPCX_CS_NAME	キャプチャー仕様名
(4C)	CHARACTER	8	EPCX_EBUSERTAG	イベント・バインディング・ユーザー・タグ
(54)	CHARACTER	32	EPCX_BUSINESSEVENT	ビジネス・イベント名
(74)	CHARACTER	8	EPCX_NETQUAL	ネットワーク・アプリケーション ID 修飾子
(7C)	CHARACTER	8	EPCX_APPLID	Applid (アプリケーション ID)
(84)	CHARACTER	4	EPCX_TRANID	トランザクション Id
(88)	CHARACTER	8	EPCX_USERID	ユーザー ID
(90)	CHARACTER	8	EPCX_ABSTIME	イベントの ABSTIME
(98)	CHARACTER	1	EPCX_EVENT_TYPE	アプリケーションまたはシステム
(99)	CHARACTER	3	*	予約
(9C)	CHARACTER	8	EPCX_PROGRAM	現在のプログラム名
(A4)	FULLWORD	4	EPCX_RESP	EIBRESP
(A8)	CHARACTER	27	EPCX_UOWID	ネットワーク作業単位 ID

定数

表 *183.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
Values of EPCX_StrucId				
4	CHARACTER	EPCX	EPCX_STRUC_ID	
Values of EPCX_Version				

表 183. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	1	EPCX_VERSION_1	
4	DECIMAL	2	EPCX_VERSION_2	
4	DECIMAL	2	EPCX_CURRENT_VERSION	
Values of EPCX_SchemaVersion				
2	DECIMAL	1	EPCX_SCHEMA_VERSION_1	
2	DECIMAL	2	EPCX_SCHEMA_VERSION_2	
2	DECIMAL	2	EPCX_CURRENT_SCHEMA_ VERSION	
Values of EPCX_SchemaRelease				
2	DECIMAL	0	EPCX_SCHEMA_RELEASE_0	
2	DECIMAL	0	EPCX_CURRENT_SCHEMA_ RELEASE	
Values of EPCX_EventType				
1	CHARACTER	A	EPCX_APPLICATION	
1	CHARACTER	S	EPCX_SYSTEM	

EPAP - イベント処理 Adaptparm コンテナー

このコピーブックは、CICS EP アダプターを起動するためのパラメーター・データを含む DFHEP.ADAPTPARM コンテナーを記述します。

CICS EVENT オブジェクトは以下のコンテナーで構成されます。

DFHEP.ADAPTER
- EP アダプター構成のコンテナー
DFHEP.ADAPTPARM
- EP アダプター起動パラメーターのコンテナー
DFHEP.CONTEXT
- すべてのイベントに共通のコンテキスト・データのコンテナー
DFHEP.DESCRIPTOR
- キャプチャー・データ項目のリストを記述するコンテナー
DFHEP.DATA.nnnnn
- キャプチャーされた各データ項目のコンテナー。nnnnn はキャプチャーされたデータの順序付けを示す 5 桁の 10 進数字のシーケンス番号 (「00001」から始まる) です。

表 184.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	44	EPAP	EP アダプター・パラメーター・データ
(0)	CHARACTER	4	EPAP_STRUCID	EPAP の構造 ID
(4)	FULLWORD	4	EPAP_VERSION	構造バージョン番号
(8)	CHARACTER	32	EPAP_ADAPTERNAME	EP アダプター名

表 *184.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(28)	CHARACTER	1	EPAP_RECOVER	発行のリカバリー可能性
(29)	CHARACTER	3	*	予約

定数

表 *185.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
Values of EPAP_StrucId				
4	CHARACTER	EPAP	EPAP_STRUC_ID	
Values of EPAP_Version				
4	DECIMAL	1	EPAP_VERSION_1	
4	DECIMAL	1	EPAP_CURRENT_VERSION	
Values of EPAP_Recover				
1	CHARACTER	R	EPAP_RECOVERABLE	
1	CHARACTER	N	EPAP_NON_RECOVERABLE	
1	CHARACTER		EPAP_ANY_RECOVERABLE	

EPGDS - イベント処理グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHEPGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHEPGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EP Domain (Eventproc) Global Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2016
FUNCTION =
       このデータ域には、EP ドメインが提供するイベント処理の
       グローバル統計が含まれます。
       これは、ユーザーがアプリケーションをモニターするときに、
       API または統計グローバル・ユーザー出口を通じて返される
       統計をマップするために使用することを目的として提供されて
       います。
       このデータ・ブロックのインスタンスは 1 つだけ存在します。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、イベント処理グローバル統計用
       にユーザーへの応答として渡される統計を保管するために、
       EP ドメインによって作成されます。このストレージは、
       ユーザー・タスクが切り離されたときに解放されます。
       この DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF
       バッファーの一部の内容もマップし、統計出口で使用され
       ます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
```

```
------------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHEPGDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *186.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEPGDS	EP ドメイン・グローバル統計レコード
(0)	HALFWORD	2	EPGDS_LEN	EP ドメイン統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	EPGDS_ID	EP ドメイン統計 ID
(4)	CHARACTER	1	EPGDS_VERS	EP ドメイン統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	EPG_PUT_EVENTS	Put Events (プット・イベント)
(C)	FULLWORD	4		予約
(10)	FULLWORD	4		予約
(14)	FULLWORD	4	EPG_COMMIT_FORWARD_ EVENTS	コミット・フォワード非同期イベント数
(18)	FULLWORD	4	EPG_COMMIT_BACKWARD_ EVENTS	コミット・バックワード非同期イベント数
(1C)	BITSTRING	8		予約
(24)	FULLWORD	4	EPG_CURRENT_EVC_QUEUE	Current event capture queue (現行イベント・キャプチャー・キュー)
(28)	FULLWORD	4	EPG_PEAK_EVC_QUEUE	Peak event capture queue (ピーク・イベント・キャプチャー・キュー)
(2C)	FULLWORD	4	EPG_CURRENT_TRANS_ QUEUE	Current transactional queue (現行トランザクション・キュー)
(30)	FULLWORD	4	EPG_PEAK_TRANS_QUEUE	Peak transactional queue (ピーク・トランザクション・キュー)
(34)	FULLWORD	4	EPG_ASYNC_NORMAL_ EVENTS	Async normal events (非同期通常イベント)
(38)	FULLWORD	4	EPG_ASYNC_PRIORITY_ EVENTS	Async priority events (非同期優先イベント)
(3C)	BITSTRING	8		予約
(44)	FULLWORD	4		予約
(48)	FULLWORD	4		予約
(4C)	FULLWORD	4	EPG_TRANS_EVENTS	Transactional events (トランザクション・イベント)
(50)	FULLWORD	4	EPG_TRANS_EVENTS_ DISCARDED	破棄されたトランザクション・イベント数

表 *186.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(54)	FULLWORD	4	EPG_SYNC_EVENTS	Synchronous events (同期イベント)
(58)	FULLWORD	4	EPG_SYNC_EVENTS_ FAILED	Synchronous events failed (失敗した同期イベント)
(5C)	BITSTRING	8		予約
(64)	FULLWORD	4	EPG_DISPATCHERS_ ATTACHED	ディスパッチャー接続数
(68)	FULLWORD	4	EPG_CURRENT_ DISPATCHERS	Current dispatcher tasks (現在のディスパッチャー・タスク)
(6C)	FULLWORD	4	EPG_PEAK_DISPATCHERS	Peak dispatcher tasks (ピーク・ディスパッチャー・タスク)
(70)	FULLWORD	4		予約
(74)	FULLWORD	4	EPG_CUSTOM_ADAPTER_ EVENTS	Events to Custom EP adapter (カスタム EP アダプターへのイベント)
(78)	FULLWORD	4	EPG_WMQ_ADAPTER_ EVENTS	Events to WMQ EP adapter (WMQ EP アダプターへのイベント)
(7C)	FULLWORD	4	EPG_TRANS_ADAPTER_ EVENTS	トランザクション EP アダプターへのイベント
(80)	FULLWORD	4	EPG_TSQUEUE_ADAPTER_ EVENTS	Tsqueue アダプターへのイベント
(84)	FULLWORD	4	EPG_HTTP_ADAPTER_ EVENTS	HTTP アダプターのイベント
(88)	FULLWORD	4	EPG_TDQUEUE_ADAPTER_ EVENTS	Tdqueue アダプターへのイベント
(8C)	FULLWORD	4	EPG_DISPATCH_ FAILURE_CONFIG	失われたイベント数 - 構成
(90)	FULLWORD	4	EPG_DISPATCH_ FAILURE_OTHER	失われたイベント数 - その他
(94)	FULLWORD	4	EPG_ADAPTER_FAILURE_ CONFIG	失われたイベント数 - 構成
(98)	FULLWORD	4	EPG_ADAPTER_FAILURE_ OTHER	失われたイベント数 - その他
(9C)	FULLWORD	4	EPG_EVENTS_ADAPTER_ UNAVAIL	失われたイベント数 - アダプターなし
(A0)	BITSTRING	16		予約
(A0)	1.11		EPGDS_END	"*"
(A0)	1.11		EPGDS_LENGTH	「*-EPGDS_LEN」EP ドメイン・グローバル・レコードの長さ
Constants that denote a EP domain global stats record				

表 *186. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A0)	1... 111.		EPGIDE	「142」イベント処理グローバル統計 ID
(A0)	1		EPG_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号

EPRDS - イベント処理リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHEPRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHEPRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EP Domain (EP) Resource Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2016
FUNCTION =
       このデータ域には、EP ドメインが提供するイベント処理の
       リソース統計が含まれます。
       これは、ユーザーがアプリケーションをモニターするときに、
       API または統計グローバル・ユーザー出口を通じて返される
       統計をマップするために使用することを目的として提供されて
       います。
       このデータ・ブロックのインスタンスは 1 つだけ存在します。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、イベント処理リソース統計に
       対する要求への応答としてユーザーに渡される統計を保管
       するために、EP ドメインによって作成されます。この
       ストレージは、ユーザー・タスクが切り離されたときに
       解放されます。
       この DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF
       バッファーの一部の内容もマップし、統計出口で使用され
       ます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
--------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHEPRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *187.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHEPRDS	EP リソース統計レコード
(0)	HALFWORD	2	EPRDS_LEN	EP リソース統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	EPRDS_ID	EP リソース統計 ID
(4)	CHARACTER	1	EPRDS_VERS	EP リソース統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約

表 *187.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	CHARACTER	32	EPR_ADAPTER_NAME	EP アダプター名
(28)	BITSTRING	1	EPR_ADAPTER_TYPE	EP アダプター・タイプ
(29)	BITSTRING	1	EPR_EMISSION_MODE	イベントは同期または非同期
(2A)	BITSTRING	2		予約
(2C)	FULLWORD	4	EPR_PUT_EVENTS	このアダプターの put_events
(30)	BITSTRING	16		予約
(40)	CHARACTER	8	EPR_ADA_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(48)	BITSTRING	8	EPR_ADA_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(50)	CHARACTER	8	EPR_ADA_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(58)	BITSTRING	2	EPR_ADA_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5A)	BITSTRING	2	EPR_ADA_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(5C)	BITSTRING	8	EPR_ADA_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(64)	CHARACTER	8	EPR_ADA_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(64)	.11. 11..		EPRDS_END	"*"
(64)	.11. 11..		EPRDS_LENGTH	「*-EPRDS_LEN」EP ドメイン・リソース・レコードの長さ
Constants that denote a EP domain resource stats record				
(64)	1..1		EPRIDE	「144」イベント処理リソース統計 ID
(64)	1		EPR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
The following values relates to epr_emission_mode				
(64)	1		EPR_EMODE_SYNC	"01"
(64)	.... ..1.		EPR_EMODE_ASYNC	"02"
The following values relates to epr_adapter_type				
(64)	1		EPR_ATYPE_CUSTOM	"01"
(64)	.... ..1.		EPR_ATYPE_WMQ	"02"
(64)	11		EPR_ATYPE_TRANSTART	"03"
(64)	.... .1..		EPR_ATYPE_TSQUEUE	"04"
(64)	.... .1.1		EPR_ATYPE_HTTP	"05"
(64)	.... .11.		EPR_ATYPE_TDQUEUE	「06」変更エージェント
(64)	1		EPR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(64)	.... ..1.		EPR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(64)	11		EPR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(64)	.... .1..		EPR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント

表 *187.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(64)	.... 1..1		EPR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

ETC - EXEC 端末管理

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHETCDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC Terminal Control
```

表 *188.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHETCDS	
EXEC 端末管理制御ブロックは、ATTACH の機能管理ヘッダー (FMH) に関するデータを保持するために使用されるストレージを記述します。 このようなブロックが 1 つのタスクに対していくつか作成される場合があり、EXEC インターフェース構造 (フィールド EISCAHCB) からチェーニングされます。個別のブロックが、タスクが所有する TCTTE (フィールド TCTEEIEX) からチェーニングされる場合もあります。 ALLOW FOR (USER) STORAGE ACCOUNTING INFORMATION				
(0)	ADDRESS	4	(2)	* *
FIRST COME DEFINITIONS FOR CONTROL BLOCK AND DATA MANIPULATION.				
(8)	ADDRESS	4	ETCBFCHN	次の EXEC TC 制御ブロックへのポインター
(C)	ADDRESS	4	ETCBTEAR	ETCBUSID が設定されている場合は 0、ETCBTCID が設定されている場合は TCTTE のアドレス
(10)	ADDRESS	4	ETCBSTDA	FMH BUILD/EXTRACT の下限アドレス
(14)	ADDRESS	4	ETCBNDDA	FMH BUILD/EXTRACT の上限アドレス
(18)	CHARACTER	8	ETCBID	EXEC 端末管理制御ブロックの名前
(20)	CHARACTER	1	ETCBFLGS	
(20)	1...		ETCBUSID	「X'80'」ID は 8 バイトのユーザー名
(20)	.1..		ETCBTCID	「X'40'」ID は 4 バイトの TCTTE 名
(21)	CHARACTER	1	ETCBXTOP	FMH BUILD/EXTRACT のオプションのバイト - TCTEXTOP に保管された値に対応
(21)	1...		ETCBEXNO	「X'80'」EXTRACT = NO

表 *188.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(21)	.1..		ETCBEXAT	「X'40'」EXTRACT = ATTACH
(21)	..1.		ETCBEXPR	「X'20'」EXTRACT = PREPARE
(22)	CHARACTER	1	ETCBREMV	FMH REMOVAL のオプションのバイト - ETCBXTOP に保管された値と同じ
(23)	CHARACTER	1	ETCBBILD	FMH BUILD のオプション
(23)	1...		ETCBUFMH	「X'80'」ユーザー・データに FMH が含まれる
(23)	.1..		ETCBBUAT	「X'40'」BUILD = ATTACH
(23)	..1.		ETCBBUPR	「X'20'」BUILD = PREPARE * *
(24)	FULLWORD	4	(0)	*
NOW COME DEFINITIONS FOR FIELDS THAT RELATE TO AN LU6 PREPARE HEADER				
(24)	CHARACTER	1	LU6PTYP	FMHPPTYP に格納された値 *
NOW COME DEFINITIONS FOR FIELDS THAT RELATE TO AN LU6 ATTACH HEADER				
(25)	CHARACTER	1	LU6MTYP	FMHXMOD に格納された値
(26)	CHARACTER	1	LU6DS	FMHADS に格納された値
(27)	CHARACTER	1	LU6DBA	FMHADBA に格納された値 *
NOW COME DEFINITIONS FOR OPTIONAL FIELDS THAT RELATE TO AN LU6 ATTACH HEADER				
(28)	CHARACTER	1	LU6EXIST	FMH 内の値
(28)	1...		LU6DPNX	「X'80'」DPN あり
(28)	.1..		LU6PRNX	「X'40'」PRN あり
(28)	..1.		LU6RDPNX	「X'20'」RDPN あり
(28)	...1. ...		LU6RPRNX	「X'10'」RPRN あり
(28)	.... 1...		LU6DQNX	「X'08'」DQN あり *
(29)	CHARACTER	8	LU6DPN	FMHATDPN に格納された値
(31)	CHARACTER	8	LU6PRN	FMHATPRN に格納された値
(39)	CHARACTER	8	LU6RDPN	FMHARDPN に格納された値
(41)	CHARACTER	8	LU6RPRN	FMHARPRN に格納された値

表 *188.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(49)	CHARACTER	8	LU6DQN	FMHATDQN に格納された値 *
LASTLY COME DEFINITIONS FOR FIELDS THAT RELATE TO WHAT HAS BEEN DONE TO THE DATA				
(51)	CHARACTER	1	ETCBPRE	設定されている場合は、PREPARE ヘッダー・データが有効で ETCB 内に存在します
(52)	CHARACTER	1	ETCBLU6	設定されている場合は、LU6 ATTACH ヘッダー・データが有効で ETCB 内に存在します
(53)	CHARACTER	1	ETCBLUC	設定されている場合は、LU6 ATTACH ヘッダー・データが有効で ETCB 内に存在します
(54)	CHARACTER	1	ETCBFMH	設定されている場合は、呼び出し元に返されたデータに 1 つ以上の FMH が含まれています
(55)	CHARACTER	1	ETCBERR	設定されている場合は、指定されたデータ制限内に FMH が含まれていません
(58)	DBL WORD	8	ETCBEND (0)	
(58)	.1..		ETCBCLR	「*-ETCBID」ETCB の解放時にクリアされる制御ブロック内のデータの長さ
(58)	.1.1		ETCBLEN	「*-ETCBFCHN」ETCB 制御ブロック全体の長さ

FCE - ファイル制御 EXEC 引数リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHFCEDS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC argument list for File Control
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1989, 2016
PRODUCT SENSITIVE PROGRAMMING INTERFACES
    以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミ
    ング・インターフェースに含まれます。
             FC_ADDR0
             FC_ADDR1
             FC_ADDR2
             FC_ADDR3
             FC_ADDR4
             FC_ADDR5
             FC_ADDR6
             FC_ADDR7
```

```
                FC_ADDRB
                FC_GROUP
                FC_FUNCT
                FC_BITS1
                FC_BITS2
                FC_EIDOPT5
                FC_EIDOPT6
                FC_EIDOPT7
                FC_EIDOPT8
                FC_FILE
                FC_SET
                FC_INTO
                FC_FROM
                FC_LENGTH
                FC_NUMREC
                FC_REQID
                FC_RIDFLD
                FC_KEYLENGTH
                FC_RNP_REQID
                FC_SYSID
                FC_IND1
   FUNCTION =
        ファイル制御ユーザー出口で使用される可能性のある以下の
        フィールドを定義します。
          (1) コマンド・レベル・パラメーター・リスト
          (2) EIBRCODE 値、EIBRESP 値、および EIBRESP2 値
          (3) ファイル制御標識のバイト
        XFCREQ および XFCREQC の各ユーザー出口へのエントリー時に
        は、EXEC パラメーター・リストが UEPCLPS によって指し示さ
        れます。ファイル制御用の EXEC パラメーター・リストは 12
        個のアドレスで構成されます。
        これらの 12 個のアドレスは、FC_ADDR0 から FC_ADDRB で
        定義されます。
        ユーザー出口によって使用される可能性があるのは、FC_ADDR0
        から FC_ADDR7、および FC_ADDRB のみです。
        FC_ADDR8 から FC_ADDRA は、CICS での内部使用のみを目的と
        して予約されています。
        この DSECT は、FC_ADDR0 から FC_ADDRB と、それらのアドレス
        が指し示す領域を定義します。
        XFCREQ および XFCREQC の各ユーザー出口のエントリー時には、
        EIBRCODE のコピーが UEPRCODE によって指し示され、EIBRESP
        のコピーが UEPRESP によって指し示され、EIBRESP2 のコピーが
        UEPRESP2によって指し示されます。
        この DSECT には、ファイル制御が使用する EIBRCODE、EIBRESP、
        および EIBRESP2 の等価値も含まれています。
   LIFETIME = FC コマンド要求の存続期間
   STORAGE CLASS = マップ対象のストレージは、ユーザーの
                   アプリケーション・プログラム内の変換済みソース
                   であるため、ストレージは境界よりも上にある場合
                   と下にある場合があります。
   LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPCLPS によって
                  アドレス指定されます。
              (2) EIB からコピーされるフィールドは、UEPRCODE、
                  UEPRESP、および UEPRESP2 によってアドレス指定
                  されます。
              (3) XFCREQ と XFCREQC の間の通信に使用されるトー
                  クンは UEPFCTOK によってアドレス指定されます。
   INNER CONTROL BLOCKS =
        FC_ADDR_LIST declares the EXEC addresses
        FC_EID defines the EID pointed by FC_ADDR0
   NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370 ESA
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control Block definition
-------------------------------------------------------------------------
      コマンド・パラメーター・リスト
   FC_ADDR_LIST は、ファイル制御用の EXEC パラメーター・リスト
```

を構成する 12 個のアドレスを定義します。ユーザー出口から参照される可能性があるのは、FC_ADDR0 から FC_ADDR7、および FC_ADDRB のみです。
さらに、FC_ADDR1 から FC_ADDR7 と FC_ADDRB は、ユーザー出口によって変更される場合があります。
FC_ADDR0 を変更しようとしても無視されます。

表 *189.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_ADDR_LIST	EXEC パラメーター・リスト
(0)	ADDRESS	4	FC_ADDR0	アドレス 0
(4)	ADDRESS	4	FC_ADDR1	アドレス 1
(8)	ADDRESS	4	FC_ADDR2	アドレス 2
(C)	ADDRESS	4	FC_ADDR3	アドレス 3
(10)	ADDRESS	4	FC_ADDR4	アドレス 4
(14)	ADDRESS	4	FC_ADDR5	アドレス 5
(18)	ADDRESS	4	FC_ADDR6	アドレス 6
(1C)	ADDRESS	4	FC_ADDR7	アドレス 7
(20)	ADDRESS	4	FC_ADDR8	CICS 内部使用のみ
(24)	ADDRESS	4	FC_ADDR9	CICS 内部使用のみ
(28)	ADDRESS	4	FC_ADDRA	CICS 内部使用のみ
(2C)	ADDRESS	4	FC_ADDRB	アドレス 11

FC_EID は以下を定義します。
(1) 要求のタイプ
(2) EXEC パラメーター・リスト内のどのアドレスが有効かを示す存在ビット
(3) 指定されたキーワードを示すビット
FC_ADDR0 には FC_EID のアドレスが含まれています。
ファイル制御ユーザー出口から変更される可能性のあるビットは以下のとおりです。
(1) 存在ビット FC_EXIST3、FC_EXIST5、FC_EXIST6、FC_EXIST7、および FC_EXISTB
(2) キーワード記述子 FC_MASSINSERT_X、FC_GENERIC_X、FC_GTEQ_X、FC_NRI_X、FC_CR_X、FC_RR_X、および FC_NO_SUSPEND
EID の他の部分を変更しようとしても無視されます。

表 *190.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_EID	ファイル制御用の EID
(0)	CHARACTER	1	FC_GROUP	グループ・コード
(0)	.... .11.		FC_FILE_GROUP	「X'06'」すべてのファイル制御要求
(1)	CHARACTER	1	FC_FUNCT	機能コード
(1)	.... ..1.		FC_READ	「X'02'」READ 要求
(1)	.... .1..		FC_WRITE	「X'04'」WRITE 要求
(1)	.... .11.		FC_REWRITE	「X'06'」REWRITE 要求

表 *190.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	.... 1...		FC_DELETE	「X'08'」DELETE 要求
(1)	.... 1.1.		FC_UNLOCK	「X'0A'」UNLOCK 要求
(1)	.... 11..		FC_STARTBR	「X'0C'」STARTBR 要求
(1)	.... 111.		FC_READNEXT	「X'0E'」READNEXT 要求
(1)	...1. ...		FC_READPREV	「X'10'」READPREV 要求
(1)	...1 ..1.		FC_ENDBR	「X'12'」ENDBR 要求
(1)	...1 .1..		FC_RESETBR	「X'14'」RESETBR 要求
(1)	...1 .11.		FC_REPLACE	「X'16'」REPLACE 要求
(1)	...1 1...		FC_REPLDEL	「X'18'」REPLACE_DELETE 要求
	次の 2 バイトには、EXEC パラメーター・リスト内のアドレスの存在ビットが含まれます。例えば、FC_ADDR1 は FC_EXIST1 が設定されていなければ使用されません。FC_ADDR0 は常に有効で、存在ビットはありません。			
(2)	BITSTRING	1	FC_BITS1	最初の 8 個の存在ビット
(2)	1...		FC_EXIST1	「X'80'」コマンドが FILE を指定している場合は FC_ADDR1 が有効
(2)	.1..		FC_EXIST2	「X'40'」コマンドが INTO、SET、または FROM を指定している場合は FC_ADDR2 が有効
(2)	..1.		FC_EXIST3	「X'20'」コマンドが LENGTH または NUMREC を指定している場合は FC_ADDR3 が有効。STARTBR、RESETBR、または ENDBR が REQID を指定している場合も有効。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	...1. ...		FC_EXIST4	「X'10'」コマンドが RIDFLD を指定している場合は FC_ADDR4 が有効
(2)	.... 1...		FC_EXIST5	「X'08'」コマンドが KEYLENGTH を指定している場合は FC_ADDR5 が有効。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。

表 *190.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	.... .1..		FC_EXIST6	「X'04'」コマンドが READNEXT または READPREV で、これが REQID を指定している場合は FC_ADDR6 が有効。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	.... ..1.		FC_EXIST7	「X'02'」コマンドが SYSID を指定している場合は FC_ADDR7 が有効。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	1		FC_EXIST8	「X'01'」CICS 内部使用のみ
(3)	BITSTRING	1	FC_BITS2	次の 8 個の存在ビット
(3)	1...		FC_EXIST9	「X'80'」CICS 内部使用のみ
(3)	.1..		FC_EXISTA	「X'40'」CICS 内部使用のみ
(3)	..1.		FC_EXISTB	「X'20'」コマンドが TOKEN を指定している場合は FC_ADDRB が有効。これはユーザー出口によって変更される場合があります。
	次の 5 バイトはコマンドのキーワードを記述します 例えば、FC_MASSINSERT がオンになっている場合は、コマンドに MASSINSERT キーワードが含まれていたことを示します。FC_MASSINSERT がオフになっている場合は、コマンドに MASSINSERT キーワードが含まれていなかったことを示します。			
(4)	BITSTRING	1		予約
(5)	BITSTRING	1	FC_EIDOPT5	オプション・バイト 1
(5)	.... .1..		FC_MASSINSERT_X	「X'04'」MASSINSERT が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(5)	.... ..1.		FC_RRN_X	「X'02'」RRN が指定されています
(5)	1		FC_SET_X	「X'01'」SET が指定されています
(6)	BITSTRING	1	FC_EIDOPT6	オプション・バイト 2
(6)	1...		FC_RBA_X	「X'80'」RBA が指定されています

表 *190.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6)	.1..		FC_GENERIC_X	「X'40'」GENERIC が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(6)	..1.		FC_GTEQ_X	「X'20'」GTEQ が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(6)	...1. ...		FC_NRI_X	「X'10'」NRI が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。 NRI、CR、および RR の 3 ビットのうち 1 つだけが設定されていることを確認する必要があります。
(6)	.... 1...		FC_CR_X	「X'08'」CR が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。 NRI、CR、および RR の 3 ビットのうち 1 つだけが設定されていることを確認する必要があります。
(6)	.... .1..		FC_RR_X	「X'04'」RR が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。 NRI、CR、および RR の 3 ビットのうち 1 つだけが設定されていることを確認する必要があります。
(6)	.... ..1.		FC_BRWS_UPD_X	「X'02'」READNEXT 要求または READPREV 要求で更新が指定されています。このビットがユーザー出口によって変更されることはありません。

表 *190.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	1		FC_NO_SUSPEND	「X'01'」READ、READNEXT、READPREV、WRITE、DELETE、または REWRITE で NOSUSPEND が指定されています。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(7)	BITSTRING	1	FC_EIDOPT7	オプション・バイト 3
(7)	.... .1..		FC_UPDATE_X	「X'04'」UPDATE が指定されています。警告。 このビットはコマンドが READ である場合にのみテストされます。他のコマンドの場合、このビットには意味がなく、コマンドによって設定される場合と設定されない場合があります。
(7)	.... ..1.		FC_RLO_X	「X'02'」レコード・ロックのみの READ UPDATE
(7)	1		FC_DEBLOCK_X	「X'01'」BDAM 非ブロック化要求で DEBKEY または DEBREC が指定されています。EIDOPT8 が DEBKEY または DEBREC を指定します。警告。 このビットはコマンドが READ または STARTBR である場合にのみテストされます。他のコマンドの場合、このビットには意味がなく、コマンドによって設定される場合と設定されない場合があります。
(8)	BITSTRING	1	FC_EIDOPT8	オプション・バイト 4
(8)	1...		FC_DEBKEY_X	「X'80'」DEBKEY が指定されています
(8)	.1..		FC_DEBREC_X	「X'40'」DEBREC が指定されています
(8)	..1.		FC_TOKEN_X	「X'20'」TOKEN が指定されています
(8)	...1. ...		FC_BYPASS_SECURITY	「X'10'」セキュリティー検査なし
(8)	.... 1...		FC_XRBA_X	「X'08'」XRBA が指定されています

以下の定義は、EXEC パラメーター・リストの残りの部分でアドレス指定される変数を定義します。

FC_ADDR1 はファイル名をアドレス指定します

表 *191.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA1	FC_ADDR1 によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	8	FC_FILE	ファイル名

FC_ADDR2 は INTO、FROM、または SET のいずれかをアドレス指定します

表 *192.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA2	FC_ADDR2 によってアドレス指定
(0)	ADDRESS	4	FC_SET	SET 用のポインター
(0)	CHARACTER	1	FC_INTO	INTO 用のデータ。ユーザーは長さを指定する必要があります。
(0)	CHARACTER	1	FC_FROM	FROM 用のデータ。ユーザーは長さを指定する必要があります。

FC_ADDR3 は LENGTH、NUMREC、または REQID のいずれかをアドレス指定します
N.B. FC_ADDR3 はコマンドが STARTBR、RESETBR、または ENDBR の場合にのみ REQID をアドレス指定します。コマンドが READNEXT または READPREV の場合は FC_ADDR6 を参照してください。

表 *193.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA3	FC_ADDR3 によってアドレス指定
(0)	HALFWORD	2	FC_LENGTH	LENGTH の値
(0)	HALFWORD	2	FC_NUMREC	NUMREC の値
(0)	BITSTRING	2	FC_REQID	コマンドが STARTBR、ENDBR、または RESETBR の場合の REQID の値

FC_ADDR4 は RIDFLD をアドレス指定します

表 *194.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA4	FC_ADDR4 によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	1	FC_RIDFLD	RIDFLD の領域。ユーザーは長さを指定する必要があります。

FC_ADDR5 は KEYLENGTH をアドレス指定します

表 *195.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA5	FC_ADDR5 によってアドレス指定
(0)	HALFWORD	2	FC_KEYLENGTH	KEYLENGTH の領域。

FC_ADDR6 はコマンドが READNEXT または READPREV の場合に REQID をアドレス指定します。
N.B. コマンドが STARTBR、RESETBR、または ENDBR の場合は FC_DATA3 を参照してください。

表 *196.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA6	FC_ADDR6 によってアドレス指定
(0)	BITSTRING	2	FC_RNP_REQID	コマンドが READNEXT または READPREV の場合の REQID の領域

FC_ADDR7 は SYSID をアドレス指定します

表 *197.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATA7	FC_ADDR7 によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	4	FC_SYSID	SYSID の領域

FC_ADDRB は TOKEN をアドレス指定します

表 *198.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	FC_DATAB	FC_ADDRB によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	4	FC_TOKEN	トークンの領域

表 198. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
汎用プログラミング・インターフェースの開始。 EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 ファイル制御が使用する EIBRCODE の値の等価値				
(4)	BITSTRING	6	FC_OK_EIBRCODE	OK
(4)	1		FC_FILENOTFOUND_ EIBRCODE	「X'01'」ファイルが見つかりませんでした
(4)	11		FC_LOCKED_EIBRCODE	「X'03'」ロック状態
(4)	.... .1.1		FC_RECORDBUSY_ EIBRCODE	「X'05'」RECORDBUSY
(4)	.... .11.		FC_CHANGED_EIBRCODE	「X'06'」変更
(4)	1... ...1		FC_NOTFND_EIBRCODE	"X'81'" NOTFND
(4)	1... ..1.		FC_DUPREC_EIBRCODE	"X'82'" DUPREC
(4)	1... .1..		FC_DUPKEY_EIBRCODE	"X'84'" DUPKEY
(4)	.... 1...		FC_INVREQ_EIBRCODE	"X'08'" INVREQ
(4)	1...		FC_IOERR_EIBRCODE	"X'80'" IOERR
(4)	1... ..11		FC_NOSPACE_EIBRCODE	「X'83'」NOSPACE
(4)	.... 11..		FC_NOTOPEN_EIBRCODE	「X'0C'」NOTOPEN
(4)	 1111		FC_ENDFILE_EIBRCODE	「X'0F'」ENDFILE
(4)	.... ..1.		FC_ILLOGIC_EIBRCODE	「X'02'」ILLOGIC
(4)	111. ...1		FC_LENGERR_EIBRCODE	「X'E1'」LENGERR
(4)	11.1		FC_SYSIDERR_EIBRCODE	「X'D0'」SYSIDERR
(4)	11.1 ...1		FC_ISCINVREQ_EIBRCODE	「X'D1'」ISCINVREQ
(4)	11.1 .11.		FC_NOTAUTH_EIBRCODE	「X'D6'」NOTAUTH
(4)	1... .1.1		FC_SUPPRESSED_ EIBRCODE	「X'85'」SUPPRESSED
(4)	.... 11.1		FC_DISABLED_EIBRCODE	「X'0D'」DISABLED
(4)	1... .11.		FC_LOADING_EIBRCODE	「X'86'」LOADING
ファイル制御が使用する EIBRESP の値の等価値				
(4)	....		FC_OK_EIBRESP	「00」OK
(4)	.... 11..		FC_FILENOTFOUND_ EIBRESP	「12」ファイルが見つかりませんでした
(4)	.... 11.1		FC_NOTFND_EIBRESP	「13」NOTFND (レコードが見つかりませんでした)
(4)	.... 111.		FC_DUPREC_EIBRESP	「14」DUPREC
(4)	 1111		FC_DUPKEY_EIBRESP	「15」DUPKEY
(4)	...1. ...		FC_INVREQ_EIBRESP	「16」INVREQ
(4)	...1. ..1		FC_IOERR_EIBRESP	「17」IOERR
(4)	...1 ..1.		FC_NOSPACE_EIBRESP	「18」NOSPACE
(4)	...1 ..11		FC_NOTOPEN_EIBRESP	「19」NOTOPEN
(4)	...1 .1..		FC_ENDFILE_EIBRESP	「20」ENDFILE
(4)	...1 .1.1		FC_ILLOGIC_EIBRESP	「21」ILLOGIC
(4)	...1 .11.		FC_LENGERR_EIBRESP	「22」LENGERR

表 198. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	..11 .1.1		FC_SYSIDERR_EIBRESP	「53」SYSIDERR
(4)	..11 .11.		FC_ISCINVREQ_EIBRESP	「54」ISCINVREQ
(4)	.1.. .11.		FC_NOTAUTH_EIBRESP	「70」NOTAUTH
(4)	.1.. 1...		FC_SUPPRESSED_EIBRESP	「72」SUPPRESSED
(4)	.1.1 .1..		FC_DISABLED_EIBRESP	「84」DISABLED
(4)	.1.1 111.		FC_LOADING_EIBRESP	「94」LOADING
(4)	.11. .1..		FC_LOCKED_EIBRESP	「100」LOCKED
(4)	.11. .1.1		FC_RECORDBUSY_EIBRESP	「101」RECORDBUSY
(4)	.11. 1..1		FC_CHANGED_EIBRESP	「105」変更
ファイル制御が使用する EIBRESP2 の値の等価値 EIBRESP2 の値は番号順にリストされます。このため、指定された EIBRESP に対するすべての EIBRESP2 の値が一緒にリストされるとは限りません。例えば、NOSPACE に対するすべての EIBRESP2 の値が順にリストされるわけではありません。これは、その数値範囲内に他の EIBRESP2 の値が存在するためです。				
(4)	....		FC_OK_EIBRESP2	「0」OK
(4)	1		FC_FILENOTFOUND_ EIBRESP2	「1」ファイルが見つかりませんでした
(4)	.... 1.1.		FC_LENGERR10_EIBRESP2	「10」可変長レコードがありません
(4)	.... 1.11		FC_LENGERR11_EIBRESP2	「11」バッファーが小さすぎます (読み取り要求)
(4)	.... 11..		FC_LENGERR12_EIBRESP2	「12」レコードが大きすぎます (書き込み要求)
(4)	.... 11.1		FC_LENGERR13_EIBRESP2	「13」バッファー長がファイル長と異なっています (読み取り)
(4)	.... 111.		FC_LENGERR14_EIBRESP2	「14」レコード長がファイル長と異なっています (書き込み)
(4)	...1 .1..		FC_INVREQ20_EIBRESP2	「20」Servreq 違反
(4)	...1 .1.1		FC_INVREQ21_EIBRESP2	「21」ESDS 削除
(4)	...1 .11.		FC_INVREQ22_EIBRESP2	「22」KSDS ではなく総称削除
(4)	...1 .111		FC_INVREQ23_EIBRESP2	「23」レコード・キーではなく Ridfld キー
(4)	...1 1...		FC_INVREQ24_EIBRESP2	「24」総称ブラウズ中の Readprev
(4)	...1 1..1		FC_INVREQ25_EIBRESP2	「25」総称キーが長すぎます
(4)	...1 1.1.		FC_INVREQ26_EIBRESP2	「26」キー全体の長さが間違っています
(4)	...1 1.11		FC_INVREQ27_EIBRESP2	「27」BDAM 削除

表 198. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	...1 11..		FC_INVREQ28_EIBRESP2	「28」トークンなしの 2 つの READ UPDATE
(4)	...1 11.1		FC_INVREQ29_EIBRESP2	「29」予約
(4)	...1 111.		FC_INVREQ30_EIBRESP2	「30」READ UPDATE 前の REWRITE
(4)	...1 1111		FC_INVREQ31_EIBRESP2	「31」READ UPDATE 前の DELETE
(4)	..1.		FC_INVREQ32_EIBRESP2	「32」予約
(4)	..1. ...1		FC_INVREQ33_EIBRESP2	「33」重複した REQID
(4)	..1. ..1.		FC_INVREQ34_EIBRESP2	「34」不明な REQID の READNEXT
(4)	..1. ..11		FC_INVREQ35_EIBRESP2	「35」不明な REQID の ENDBR
(4)	..1. .1..		FC_INVREQ36_EIBRESP2	「36」不明な REQID の RESETBR
(4)	..1. .1.1		FC_INVREQ37_EIBRESP2	「37」正しくないキー・タイプの変更
(4)	..1. .11.		FC_INVREQ38_EIBRESP2	「38」BDAM WRITE MASSINSERT
(4)	..1. .111		FC_INVREQ39_EIBRESP2	「39」BDAM READPREV
(4)	..1. 1...		FC_INVREQ40_EIBRESP2	「40」BDAM キー変換
(4)	..1. 1..1		FC_INVREQ41_EIBRESP2	「41」不明な REQID の READPREV
(4)	..1. 1.1.		FC_INVREQ42_EIBRESP2	「42」キーの長さが負です
(4)	..1. 1.11		FC_INVREQ43_EIBRESP2	「43」SEGSET が指定されています (廃止された機能)
(4)	..1. 11..		FC_INVREQ44_EIBRESP2	「44」データ・テーブル・サブセット内にありません
(4)	..1. 11.1		FC_INVREQ45_EIBRESP2	「45」リモート・システムからの INVREQ
(4)	..1. 111.		FC_INVREQ46_EIBRESP2	「46」BDAM 長さの変更
(4)	..1. 1111		FC_INVREQ47_EIBRESP2	「47」無効な TOKEN が指定されました
(4)	..11		FC_INVREQ48_EIBRESP2	「48」予約
(4)	..11 ..1.		FC_DISABLED_EIBRESP2	「50」無効
(4)	..11 ..11		FC_INVREQ51_EIBRESP2	「51」RBA から RLS KSDS へのアクセス
(4)	..11 .1..		FC_INVREQ52_EIBRESP2	「52」CR が指定されましたが、ファイルが RLS ではありません

表 198. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	..11 .1.1		FC_INVREQ53_EIBRESP2	「53」RR が指定されましたが、ファイルが RLS ではありません
(4)	..11 .11.		FC_INVREQ54_EIBRESP2	「54」ブラウズ要求で UPDATE が指定されましたが、ファイルが RLS ではありません
(4)	..11 .111		FC_INVREQ55_EIBRESP2	「55」コマンドで NOSUSPEND が指定されましたが、ファイルが RLS モードで開かれた VSAM ファイルではありませんでした。
(4)	..11 1...		FC_INVREQ56_EIBRESP2	「56」作業単位はこれ以上のリカバリー可能カップリング・ファシリティー・データ・テーブルに対して更新を実行できません
(4)	..11 1..1		FC_INVREQ57_EIBRESP2	「57」ファイルに RREPL のフラグが立てられていますが、プログラムが REPLICATOR ではありません
(4)	..11 1.11		FC_INVREQ59_EIBRESP2	「59」XRBA が指定されています。データ・セットは KSDS です
(4)	..11 11..		FC_NOTOPEN_EIBRESP2	「60」NOTOPEN
(4)	.1.. .11.		FC_ISCINVREQ_EIBRESP2	「70」ISCINVREQ
(4)	.1.1		FC_NOTFND_EIBRESP2	「80」NOTFND
(4)	.1.1 ...1		FC_NOTFND_XRBA_ EIBRESP2	「81」NOTFND。要求で XRBA>4G が指定されました。データ・セットが拡張アドレッシングではありません。
(4)	.1.1 1.1.		FC_ENDFILE_EIBRESP2	「90」ENDFILE
(4)	.11. .1..		FC_NOSPACE_EIBRESP2	「100」NOSPACE
(4)	.11. .1.1		FC_NOTAUTH_EIBRESP2	「101」NOTAUTH
(4)	.11. .11.		FC_TABLE_FULL_ EIBRESP2	「102」NOSPACE - データ・テーブルが満杯です
(4)	.11. .111		FC_STORE_FAIL_ EIBRESP2	「103」NOSPACE - GETMAIN が失敗しました
(4)	.11. 1...		FC_LOADING_EIBRESP2	「104」LOADING
(4)	.11. 1..1		FC_SUPPRESSED_ EIBRESP2	「105」SUPPRESSED
(4)	.11. 1.1.		FC_LOCKED_EIBRESP2	「106」LOCKED

表 198. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	.11. 1.11		FC_RECORDBUSY_ EIBRESP2	「107」RECORDBUSY
(4)	.11. 11..		FC_CFDTPOOL_FULL_ EIBRESP2	「108」NOSPACE - CFDT プールが満杯です
(4)	.11. 11.1		FC_CHANGED_EIBRESP2	「109」レコードが READ UPDATE 以降に変更されました
(4)	.11. 111.		FC_ILLOGIC_EIBRESP2	「110」ILLOGIC
(4)	.111 1...		FC_IOERR_EIBRESP2	「120」IOERR
(4)	1... ..1.		FC_SYSIDERR_EIBRESP2	「130」SYSIDERR
(4)	1... ..11		FC_CFDT_SYSIDERR_ EIBRESP2	「131」SYSIDERR - CFDT サーバーが失敗しました
(4)	1... .1..		FC_CFDT_NOTABLE_ EIBRESP2	「132」 SYSIDERR - CF データ・テーブルがありません
(4)	1... .1.1		FC_SYSIDERR_XRBA_ EIBRESP2	「133」SYSIDERR - ファイル所有領域が XRBA をサポートしていません。リンクは MRO です。AOR でエラーが検出されました。
(4)	1... 11..		FC_DUPKEY_EIBRESP2	「140」DUPKEY
(4)	1..1 .11.		FC_DUPREC_EIBRESP2	「150」DUPREC
汎用プログラミング・インターフェースの終わり。				

FCLGC - ファイル制御ログ・レコード・フォーマット

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHFCLGC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (FC) File Control Part of Log Record
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1994, 2012
FUNCTION =
     これは、バックアウトに備えてシステム・ログに書き込まれる
     ログ・レコード、順方向リカバリー・ログに書き込まれる
     ログ・レコード、および自動ジャーナルに書き込まれる自動
     ジャーナル・レコードのうち、ファイル制御に関する部分の
     フォーマットを記述します。
LIFETIME =
     これはログおよびジャーナル・レコードのレイアウトを記述した
     だけのものであるため、特定の存続期間はありません。
LOCATION =
     ログおよびジャーナル・レコードはモジュール DFHFCLJ
     によって LIFO ストレージに作成されます。
STORAGE CLASS =
     ログおよびジャーナル・レコードは DFHFCLJ の LIFO に作成さ
     れるため、これは CICS ストレージ・クラスです。
INNER CONTROL BLOCKS =
     None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/390
```

```
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control block definition
  この DSECT に含まれるすべてのフィールドは、CICS のログおよび
  ジャーナル・レコードの解釈に使用することができるため、汎用
  プログラミング・インターフェースの一部を構成します。
-------------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
      なし。
   DATA AREAS =
      なし。
   CONTROL BLOCKS =
      なし。
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
      なし。
-------------------------------------------------------------------------
FLJB - ファイル・ログおよびジャーナル・ブロック
FLJB は、ファイル制御がログおよびジャーナル・レコードの一部として
書き込むデータの基盤となります。FLJB は一般に 2 つの部分から構成さ
れます。そのうちの 1 つには、ほぼすべてのログおよびジャーナル・
レコードに該当するデータが含まれ、もう 1 つには、レコードのタイプに
固有のデータが含まれます。すべてのログおよびジャーナル・レコードに
は、レコードのタイプに固有のデータが含まれます。
FLJB は常にログまたはジャーナル (該当する方) に書き込まれますが、
FLJB の固定長部分の直後に可変長のデータがいくつか書き込まれること
あります。書き込まれる可変長データの正確な内容はレコード・タイプに
よって異なります。
以下では、各レコード・タイプに該当する結果のログおよびジャーナル
・レコードを記述します。
以下に示す情報は、ファイル制御がログまたはジャーナルに書き込む内容
だけを記述したものです。実際には、これらのレコード自体の前に、CICS
ロガー (自動ジャーナルおよび順方向リカバリー・レコードの場合) また
はリカバリー・マネージャー (すべてのシステム・ログ・レコードの場合)
によってヘッダーも付けられます。
READ ONLY、READ UPDATE、WRITE UPDATE、および WRITE ADD に
ついて書き込まれるログおよびジャーナル・レコード、ならびに
WRITE ADD COMPLETE レコード・タイプについて書き込まれるジャーナル
・レコードのうち、ファイル制御に関する部分のフォーマットを以下に
示します。また、各ブロックのそれぞれの長さも示します。
o 長さが length(fljb_general_data) の fljb_general_data
  その後に
o 長さが length(fljb_common_data) の fljb_common_data
  その後に
o 長さが fljb_cd_key_length の fljb_cd_key
  その後に
o 長さが fljb_cd_data_length の fljb_cd_data
WRITE ADD COMPLETE レコード・タイプについて書き込まれるログ・
レコードのうち、ファイル制御に関する部分のフォーマットを以下に示
します。また、各ブロックのそれぞれの長さも示します。
o 長さが length(fljb_general_data) の fljb_general_data
  その後に
o 長さが length(fljb_common_data) の fljb_common_data
WRITE DELETE について書き込まれるログおよびジャーナル・レコード
のうち、ファイル制御に関する部分のフォーマットを以下に示します。
また、各ブロックのそれぞれの長さも示します。
o 長さが length(fljb_general_data) の fljb_general_data
  その後に
o 長さが length(fljb_write_delete_data) の fljb_write_delete_data
  その後に
o 長さが fljb_wdd_base_key_length の fljb_wdd_base_key
  その後に
o 長さが fljb_wdd_path_key_length の fljb_wdd_path_key
FILE CLOSE について書き込まれるログおよびジャーナル・レコード
のうち、ファイル制御に関する部分のフォーマットを以下に示します。
このレコードは、すべてのログおよびジャーナル・レコードの中で
最も単純なものの 1 つです。これには、一般的なデータ・ブロックと、
その後に FILE CLOSE に固有のデータが含まれるだけです。各ブロック
のそれぞれの長さも同時に示します。FILE CLOSE レコードには可変長
```

レコードは含まれません。
o 長さが length(fljb_general_data) の fljb_general_data
  その後に
o 長さが length(fljb_file_close_data) の fljb_file_close_data
連携レコードのうちファイル制御に関する部分のフォーマットを
以下に示します。各ブロックのそれぞれの長さも同時に示します。
連携レコードには可変長レコードは含まれません。
o 長さが length(fljb_general_data) の fljb_general_data
  その後に
o 長さが length(fljb_tie_up_record) の fljb_tie_up_record
REPLICATION の COMMIT および BACKOUT のレコードのうち、ファイル
制御に関する部分のフォーマットを以下に示します。各ブロックの
それぞれの長さも同時に示します。
COMMIT および BACKOUT のレコードには可変長レコードは含まれません。
o 長さが length(fljb_general_data) の fljb_general_data
拡張アドレス方式の ESDS レコード (EA ESDS) についての注意
EA ESDS レコードをアドレス指定する XRBA フィールドは 8 バイトです。
このため、KSDS キーの場合と同様にキーが指定されます。
共通データ・レコードでは以下の事項が当てはまります。
fljb_cd_key が 8 バイト XRBA に設定されます
fljb_cd_key_length が 8 に設定されます
fljb_cd_key_esds_rba は 0 です
WRITE DELETE レコードでは以下の事項が当てはまります。
fljb_wdd_key が 8 バイト XRBA に設定されます
fljb_wdd_key_length が 8 に設定されます
fljb_wdd_key_esds_rba は 0 です
連携レコードでは以下の事項が当てはまります。
fljb_tur_base_key_length が 8 に設定されます
fljb_tur_dataset_type が「X」に設定されます

表 *199.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	FLJB_GENERAL_DATA	
(0)	CHARACTER	1	FLJB_RECORD_TYPE	80: READ ONLY、81: READ UPDATE レコード、82: WRITE UPDATE レコード、83: WRITE ADD レコード、84: WRITE ADD COMPLETE、86: WRITE DELETE レコード、87: COMMIT レコード、88: BACKOUT レコード、8E: FILE CLOSE レコード、8F: 連携レコード
(1)	BIT(8)	1	FLJB_BITS	汎用フラグ・バイト
(1)	1...		FLJB_AUTOJOURNAL	オン: 自動ジャーナル・レコード、オフ: その他
(1)	.1..		FLJB_FWD_RECOVERY	オン: 順方向リカバリー・ログ・レコード、オフ: その他
(1)	..1.		FLJB_SYSTEM_LOG	オン: システム・ログ・レコード、オフ: その他
(1)	...1. ...		FLJB_LOG_OF_LOGS	オン: ログのログ・レコード、オフ: その他
(1)	.... 1...		FLJB_BACKOUT	オン: 書き込みバックアウト、オフ: その他

表 *199. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	.... .1..		FLJB_GENERAL_ EXTENDED_ESDS	オン: 拡張アドレス方式 ESDS、オフ: その他すべて
(1)	.... ..1.		FLJB_REPLICATION	オン: レプリカ生成ログ・レコード、オフ: その他
(1)	1		FLJB_REPLICATION_TRAN	オン: レプリカ生成トランザクションによって書き込まれたレプリカ生成レコード
(2)	CHARACTER	8	FLJB_FILE_NAME	このレコードが該当するファイルの名前
(A)	CHARACTER	2	*	予約済み

READ ONLY、READ UPDATE、WRITE UPDATE、WRITE ADD、および WRITE ADD COMPLETE の共通データ

表 *200.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	FLJB_COMMON_DATA	
(0)	UNSIGNED	4	FLJB_CD_BASE_ESDS_RBA	ESDS の基本 RBA。ESDS でない場合、または EA ESDS の場合は 0
(4)	HALFWORD	2	FLJB_CD_KEY_LENGTH	ユーザー・データのキーの長さ
(6)	CHARACTER	2	*	予約済み
(8)	FULLWORD	4	FLJB_CD_DATA_LENGTH	ユーザー・データの長さ (これは fixed(15) でもかまいませんが、将来の拡張計画に対応できるようになっています。)
(C)	BIT(8)	1	FLJB_CD_BITS	共通フラグ・バイト
(C)	1...		FLJB_CD_SHUNTED	オン: UOW は中断、オフ: その他
(C)	.1..		FLJB_CD_MASS_INSERT	オン: WRITE ADD または WRITE ADD COMPLETE の実行時に WRITE MASSINSERT、オフ: その他
(C)	..1.		FLJB_CD_MI_FIRST	オン: MASSINSERT シーケンス中の最初に WRITE ADD COMPLETE
(C)	...1. ...		FLJB_CD_MI_LAST	オン: MI シーケンスの終了、WRTBFR/ENDREQ が正常に実行されました。
(C)	.... 1...		FLJB_CD_FIXED_RECFM	オン: 固定長レコード、オフ: 可変長レコード

表 *200. (続き)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	.... .1..		FLJB_CD_AUTO_COMMIT	オン: レプリカ生成をコミット可能
(C)	.... ..1.		FLJB_CD_TOKEN_REQUEST	オン: READ UPDATE 要求のレプリカ作成ログのみで使用されるトークン
(C)	1		*	予約済み
(D)	CHARACTER	3	*	予約済み

WRITE DELETE データ

表 *201.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	FLJB_WRITE_DELETE_ DATA	
(0)	UNSIGNED	4	FLJB_WDD_BASE_ESDS_ RBA	ESDS の基本 RBA。ESDS でない場合、または EA ESDS の場合は 0
(4)	HALFWORD	2	FLJB_WDD_BASE_KEY_ LENGTH	基本キーの長さ
(6)	HALFWORD	2	FLJB_WDD_PATH_KEY_ LENGTH	パス・キーの長さ、パスでない場合は 0
(8)	BIT(8)	1	FLJB_WDD_BITS	WRITE DELETE のフラグ・バイト
(8)	1...		FLJB_WDD_SHUNTED	オン: UOW は中断、オフ: その他
(8)	.1..		FLJB_WDD_FIXED_RECFM	オン: 固定長レコード、オフ: 可変長レコード
(8)	..1.		FLJB_WDD_AUTO_COMMIT	オン: レプリカ生成をコミット可能
(8)	...1 1111		*	予約済み
(9)	CHARACTER	3	*	予約済み

FILE CLOSE データ

表 *202.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	28	FLJB_FILE_CLOSE_DATA	
(0)	CHARACTER	26	FLJB_FCD_ FWDRECOVLOG_NAME	順方向リカバリー・ログ・ストリーム名
(1A)	BIT(8)	1	FLJB_FCD_BITS	FILE CLOSE のフラグ・バイト
(1A)	1...		FLJB_FCD_FWD_RECOVERY	オン: このファイルに対して順方向リカバリーが指定されています、オフ: その他

表 202. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1A)	.1..		FLJB_FCD_AUTOJOURNAL	オン: このファイルに対して自動ジャーナリングが指定されています、オフ: その他
(1A)	..1.		FLJB_FCD_REPLICATION	オン: このファイルのレプリカ生成ログ、オフ: その他
(1A)	...1 1111		*	予約済み
(1B)	CHARACTER	1	*	予約済み

連携レコード・データ

表 203.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	136	FLJB_TIE_UP_RECORD	
(0)	FULLWORD	4	FLJB_TUR_BASE_CI_SIZE	基本データ・セットの CI サイズ
(4)	FULLWORD	4	FLJB_TUR_MAXIMUM_ LRECL	最大レコード長
(8)	FULLWORD	4	FLJB_TUR_BASE_KEY_ POSITION	レコード内の基本キーの位置
(C)	HALFWORD	2	FLJB_TUR_BASE_KEY_ LENGTH	基本キーの長さ
(E)	CHARACTER	1	FLJB_TUR_DATASET_TYPE	データ・セットのタイプ: K=KSDS、E=ESDS、P=パス、R=RRDS、または V=VRRDS
(F)	CHARACTER	1	FLJB_TUR_RECORD_ FORMAT	レコードのフォーマット: V=可変、F=固定
(10)	HALFWORD	2	FLJB_TUR_BASE_ DSNAME_LENGTH	基本データ・セット名の長さ
(12)	CHARACTER	44	FLJB_TUR_BASE_DSNAME	基本データ・セット名
(3E)	HALFWORD	2	FLJB_TUR_PATH_ DSNAME_LENGTH	パス・データ・セット名の長さ
(40)	CHARACTER	44	FLJB_TUR_PATH_DSNAME	パス・データ・セット名
(6C)	CHARACTER	26	FLJB_TUR_ FWDRECOVLOG_NAME	順方向リカバリー・ログ・ストリーム名
(86)	BIT(8)	1	FLJB_TUR_BITS	連携のフラグ・バイト
(86)	1...		FLJB_TUR_RLS	オン: これは RLS ファイル、オフ: その他
(86)	.1..		FLJB_TUR_OPEN	オン: 連携レコードがオープンに対して書き込まれました、オフ: その他

表 203. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(86)	..1.		FLJB_TUR_TAKE_ KEYPOINT	オン: 連携レコードがキーポイント取得要求用に書き込まれました (非 RLS のみ)、オフ: その他
(86)	...1. ...		FLJB_TUR_DATASET_COPY	オン: 連携レコードがデータ・セットの DSS コピー用に書き込まれました (RLS のみ)、オフ: その他
(86)	.... 1...		FLJB_TUR_FWD_RECOVERY	オン: このファイルに対して順方向リカバリーが指定されています、オフ: その他
(86)	.... .1..		FLJB_TUR_AUTOJOURNAL	オン: このファイルに対して自動ジャーナリングが指定されています、オフ: その他
(86)	.... ..1.		FLJB_TUR_REPLICATION	オン: このファイルのレプリカ生成ログ、オフ: その他
(86)	1		*	予約済み
(87)	CHARACTER	1	*	予約済み

定数

表 204.

長さ	タイプ	値	名前	説明
レコード・タイプの値				
1	HEX	80	FLJB_READ_ONLY	
1	HEX	81	FLJB_READ_UPDATE	
1	HEX	82	FLJB_WRITE_UPDATE	
1	HEX	83	FLJB_WRITE_ADD	
1	HEX	84	FLJB_WRITE_ADD_ COMPLETE	
1	HEX	86	FLJB_WRITE_DELETE	
1	HEX	87	FLJB_REPLICATE_COMMIT	
1	HEX	88	FLJB_REPLICATE_BACKOUT	
1	HEX	8E	FLJB_FILE_CLOSE	
1	HEX	8F	FLJB_TIE_UP	

FCS - ファイル制御静的ストレージ

表 205.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2184	FC_STATIC_STORAGE	FC 静的ストレージ

表 205. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
	Cache aligned static data. Fields in this section should only rarely change			
(0)	CHARACTER	1792	FC_STATIC_STATIC_DATA	
(0)	CHARACTER	1792	*	必ず 256 の倍数
(0)	CHARACTER	1616	*	
	標準接頭部			
(0)	CHARACTER	16	FC_STATIC_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	FC_STATIC_STORAGE_ LENGTH	ストレージの長さ
(2)	CHARACTER	1	FC_STATIC_ARROW	>
(3)	CHARACTER	3	FC_STATIC_DFH	DFH
(6)	CHARACTER	2	FC_STATIC_DOMAIN_ID	FC
(8)	CHARACTER	8	FC_STATIC_BLOCK_ID	STATIC
	SIT Options			
(10)	CHARACTER	4	FC_LOCAL_SYSID	ローカル・システム ID
(14)	UNSIGNED	1	FC_SUBTASKS	サブタスク数 (1|0)
(15)	CHARACTER	11	*	予約
	RLS Control ACB Area			
(20)	CHARACTER	24	FC_SUBSYSNM	サブシステム名
(38)	ADDRESS	4	FC_CTL_ACB_ADDRESS	制御 ACB アドレス
(3C)	ADDRESS	4	*	予約
	Software versions			
(40)	UNSIGNED	2	FC_DFP_REL	DFP リリース pt. 1
(42)	UNSIGNED	2	*	予約
(44)	UNSIGNED	4	FC_DFP_REL_2	DFP リリース pt. 2
(48)	UNSIGNED	4	FC_HSM_REL	インストール済み HSM のリリース
(4C)	UNSIGNED	4	FC_DSS_REL	インストール済み DSS のリリース
	Storage subpool tokens			
(50)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_ CICS_BELOW	16 M 未満のストレージ
(58)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_VSAM	VSAM FCTE サブプール
(60)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_BDAM	BDAM FCTE サブプール
(68)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_ SHRCTL	SHRCTL ブロック・サブプール
(70)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_ DSNAME	DSNAME ブロック・サブプール
(78)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_ACB	VSAM ACB サブプール
(80)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_DCB	BDAM DCB サブプール
(88)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FRAB	FRAB サブプール

表 *205.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(90)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FLAB	FLAB サブプール
(98)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_ ABOVE	16 M を超えるストレージ
(A0)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FRTE	FRTE サブプール
(A8)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_RPL	RPL サブプール
(B0)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FLLB	FLLB サブプール
(B8)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FCPE	FCPE サブプール
(C0)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_ IFGLUWID	IFGLUWID サブプール
(C8)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FCPW	FCPW サブプール
(D0)	CHARACTER	8	FC_SUBPOOL_TOKEN_FCUP	FCUP サブプール
(D8)	CHARACTER	8	*	予約
Flags and Indicators				
(E0)	CHARACTER	16	*	フラグ
(E0)	CHARACTER	4	FC_DEBUG_EYECATCHER	「DBUG」
(E4)	CHARACTER	4	*	開発者テストのフラグ
(E4)	CHARACTER	1	*	
(E4)	1...		FC_THREADSAFE_ TESTMODE	アサーションの処理
(E4)	.1..		FC_FORCEQR	QR TCB に強制
(E4)	..1.		FC_KEY9VSAMQR	キー 9 VSAM を QR に切り替え
(E4)	...1. ...		FC_NOLOCKS	QR を想定、ロックなし
(E4)	.... 1...		FC_FORCEQR_LOCAL_VSAM	ローカル VSAM を QR で実行
(E4)	.... .1..		FC_VSAM_TRACE	すべての VSAM 要求をトレース
(E4)	.... ..1.		*	
(E4)	1		FC_THREADSAFE_CFDT	スレッド・セーフ CFDT
(E5)	UNSIGNED	1	FC_0890_MAX_RETRY	最大再試行回数
(E6)	CHARACTER	2	*	予約
(E8)	CHARACTER	4	*	再始動完了フラグ
(E8)	CHARACTER	1	FC_FLAGS1	フラグ・バイト 1
(E8)	1...		FCSCMPLT	FC 再始動完了
(E8)	.1..		FC_NO_ENVIRONMENT	FC 再始動で FC 環境を再作成できませんでした
(E8)	..1.		*	予約
(E8)	...1. ...		FC_XFCFRIN_ACTIVE	XFCFRIN がアクティブ
(E8)	.... 1...		FC_XFCFROUT_ACTIVE	XFCFROUT がアクティブ
(E8)	.... .1..		FC_NONRLS_RECOV	非 RLS のログを無視
(E8)	11		*	予約
(E9)	CHARACTER	1	FC_FLAGS2	フラグ・バイト 2
(E9)	1...		FC_SHUT_IMMED	即時シャットダウン

表 205. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(E9)	.1..		*	以前は FC_ESDS_COMPAT_INFO
(E9)	..1.		FC_XESDS_MSG_SENT	ESDS の拡張アドレスがあることを示すメッセージを送信
(E9)	...1 1...		*	予約
(E9)	.... .1..		FC_LOGREPL_OPENED	開かれたファイルの内容
(E9)	.... ..1.		FC_TRANISO	TRANISO=YES
(E9)	1		FC_CILOCK	VSAM CI ロックの標識
(EA)	CHARACTER	2	*	予約
(EC)	CHARACTER	4	*	予約
Addresses of FC interface modules				
(F0)	ADDRESS	4	FC_FCMT_ADDRESS	FCMT 入り口アドレス
(F4)	ADDRESS	4	FC_FCRL_ADDRESS	FCRL 入り口アドレス
(F8)	ADDRESS	4	FC_FCDN_ADDRESS	FCDN 入り口アドレス
(FC)	ADDRESS	4	FC_FCFS_ADDRESS	FCFS 入り口アドレス
(100)	ADDRESS	4	FC_FCRF_ADDRESS	FCRF 入り口アドレス
(104)	ADDRESS	4	FC_BDAM_ENTRY_ADDRESS	FCBD 入り口アドレス
(108)	ADDRESS	4	FC_FCST_ADDRESS	FCST 入り口アドレス
(10C)	ADDRESS	4	FC_FCVC_ADDRESS	FCVC 入り口アドレス
(110)	ADDRESS	4	FC_FCVR_ENTRY	FCVR 入り口アドレス
(114)	ADDRESS	4	FC_FCVS_ADDRESS	FCVS 入り口アドレス
(118)	ADDRESS	4	FC_FCDY_ADDRESS	FCDY 入り口アドレス
(11C)	ADDRESS	4	FC_FCDU_ADDRESS	FCDU 入り口アドレス
(120)	ADDRESS	4	FC_FCDT_ADDRESS	FCDT 入り口アドレス
(124)	ADDRESS	4	FC_FCAT_ADDRESS	FCAT 入り口アドレス
(128)	ADDRESS	4	FC_FCSD_ADDRESS	FCSD 入り口アドレス
(12C)	ADDRESS	4	FC_FCRO_ADDRESS	FCRO 入り口アドレス
(130)	ADDRESS	4	FC_FCRS_ADDRESS	FCRS 入り口アドレス
(134)	ADDRESS	4	FC_FCRV_ADDRESS	FCRV 入り口アドレス
(138)	ADDRESS	4	FC_FCRR_ADDRESS	FCRR 入り口アドレス
(13C)	ADDRESS	4	FC_FCCA_ADDRESS	FCCA 入り口アドレス
(140)	ADDRESS	4	FC_FCRC_ADDRESS	FCRC 入り口アドレス
(144)	ADDRESS	4	FC_FCIR_ADDRESS	FCIR 入り口アドレス
(148)	ADDRESS	4	FC_FCLJ_ADDRESS	FCLJ 入り口アドレス
(14C)	ADDRESS	4	FC_FCES_ADDRESS	FCES 入り口アドレス
(150)	ADDRESS	4	FC_FCQI_ADDRESS	FCQI 入り口アドレス
(154)	ADDRESS	4	FC_FCQU_ADDRESS	FCQU 入り口アドレス
(158)	ADDRESS	4	FC_FCQX_ADDRESS	FCQX 入り口アドレス

表 *205.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(15C)	ADDRESS	4	FC_FCLF_ADDRESS	FCLF 入り口アドレス
(160)	ADDRESS	4	FC_FCDO_ADDRESS	FCDO 入り口アドレス
(164)	ADDRESS	4	FC_FCFL_ADDRESS	FCFL 入り口アドレス
(168)	ADDRESS	4	FC_FCNQ_ADDRESS	FCNQ 入り口アドレス
(16C)	ADDRESS	4	FC_FCDR_ADDRESS	FCDR 入り口アドレス
(170)	ADDRESS	4	FC_FCBU_ADDRESS	FCBU 入り口アドレス
(174)	ADDRESS	4	FC_FCXS_ADDRESS	FCXS 入り口アドレス
(178)	ADDRESS	4	* (2)	予約
	DFSMS Entry Points			
(180)	ADDRESS	4	FC_IGWABWO	EP IGWABWO
(184)	ADDRESS	4	FC_IGGCSI00	EP IGGCSI00
(188)	ADDRESS	4	FC_IGWARLS	EP IGWARLS
(18C)	ADDRESS	4	*	予約
	DATA TABLES			
(190)	ADDRESS	4	FC_DTTKN	データ・テーブル・サービスのグローバル・トークン
(194)	ADDRESS	4	FC_DTRGL	データ・テーブルのリカバリーのグローバル・トークン
(198)	ADDRESS	4	FC_DTOC	データ・テーブルのオープン/クローズ・サービス
(19C)	ADDRESS	4	FC_DTLD	データ・テーブル LOAD
(1A0)	ADDRESS	4	FC_DTLOC	データ・テーブル LOCATE
(1A0)	ADDRESS	4	FC_DT_READ	データ・テーブル READ
(1A4)	ADDRESS	4	FC_DTMOD	データ・テーブル MODIFY
(1A8)	ADDRESS	4	FC_DT_LOG	データ・テーブル LOG
(1AC)	ADDRESS	4	FC_DT_USE	データ・テーブル USE
	Declarations for IO Buffers			
(1B0)	ADDRESS	4	FC_BUFFER_BASE	バッファー・プールのベース
(1B4)	ADDRESS	4	* (3)	予約
(1C0)	ADDRESS	4	FC_SHRCTL_ VECTORS (255)	SHRCTL ブロックへのポインター
(5BC)	ADDRESS	4	* (9)	予約済み
	Pointers to exit lists			
(5E0)	ADDRESS	4	FC_VSAM_EXIT_LIST_PTR	VSAM 出口リスト
(5E4)	ADDRESS	4	FC_RLS_EXIT_LIST_PTR	RLS 出口リスト
(5E8)	ADDRESS	4	FC_RLS_CTL_EXIT_ LIST_PTR	RLS 制御 - ACB 出口リスト
(5EC)	ADDRESS	4	*	予約

表 205. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
NQ domain ENQ/DEQ pool tokens				
(5F0)	CHARACTER	32	FC_NQ_POOL_TOKENS	
(5F0)	ADDRESS	4	FC_DS_RECORD_NQ_ POOL_TOKEN	DSNB
(5F4)	ADDRESS	4	FC_FILE_RECORD_NQ_ POOL_TOKEN	FCTE
(5F8)	ADDRESS	4	FC_DS_RANGE_NQ_POOL_ TOKEN	大量挿入
(5FC)	ADDRESS	4	FC_DS_LOAD_MODE_NQ_ POOL_TOKEN	ロード・モード
(600)	ADDRESS	4	FC_DS_ESDS_WRITE_NQ_ POOL_TOKEN	ESDS 書き込み
(604)	ADDRESS	4	FC_FILE_UMT_LOAD_NQ_ POOL_TOKEN	UMT ロード
(608)	ADDRESS	4	* (2)	予約
Directory Manager Tokens				
(610)	CHARACTER	16	FC_DIRECTORY_TOKENS	
(610)	ADDRESS	4	FC_FCT_TOKEN	FCT ディレクトリー・トークン
(614)	ADDRESS	4	FC_DSN_TOKEN	DSN ディレクトリー・トークン
(618)	ADDRESS	4	FC_FCBU_DIR_TOKEN	FCBU ディレクトリー・トークン
(61C)	ADDRESS	4	*	予約
ロック・マネージャーのトークン。fc_FCT_GLOBAL_lock - FCT エントリーを安定させるために使用されます。読み取りアクセスについては共用。追加、更新、および削除については専用。fc_DSN_GLOBAL_lock - DSN エントリーを安定化させるために使用されます。読み取りアクセスについては共用。追加、更新、および削除については専用。fc_FRAB_GLOBAL_lock - FRAB チェーンを安定化させるために使用されます				
(620)	CHARACTER	48	FC_LOCK_TOKENS	
(620)	ADDRESS	4	FC_FCT_GLOBAL_LOCK_ TOKEN	FCT グローバル・ロック
(624)	ADDRESS	4	FC_DSN_GLOBAL_LOCK_ TOKEN	DSN グローバル・ロック
(628)	ADDRESS	4	FC_FRAB_GLOBAL_LOCK_ TOKEN	FRAB チェーン・ロック
(62C)	ADDRESS	4	FC_CONNECT_LOCK_TOKEN	connect_dsnb ロック
(630)	ADDRESS	4	FC_RPL_GLOBAL_LOCK_ TOKEN	Ctl ACB RPL チェーン・ロック
(634)	ADDRESS	4	FC_LSR_GLOBAL_LOCK_ TOKEN	LSRPOOL 統計ロック
(638)	ADDRESS	4	FC_STATS_GLOBAL_ LOCK_TOKEN	リセット統計ロック

表 *205.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(63C)	ADDRESS	4	FC_ACB_STRING_LOCK_ TOKEN	制御 ACB ストリング・ロック
(640)	ADDRESS	4	FC_FCPE_GLOBAL_LOCK_ TOKEN	FCPE チェーン・ロック
(644)	ADDRESS	4	FC_FCPW_GLOBAL_LOCK_ TOKEN	FCPW チェーン・ロック
(648)	ADDRESS	4	* (2)	予約
Cache aligned variable data. May change after initialisation This must be aligned to a 256 byte boundary				
(700)	CHARACTER	392	FC_STATIC_VARIABLE_ DATA	
FC_QR_COUNT および FC_TASK_ID はスレッド・セーフなフィールドですが、専用 CDS ルーチンによって設定され、標準のスレッド・セーフ方式は使用しません。予約済みフィールドは使用しないでください。				
(700)	CHARACTER	8	FC_RUNAWAY_CTL	CDS によって変更されたスレッド・セーフ
(700)	FULLWORD	4	FC_QR_COUNT	
(704)	FULLWORD	4	*	
(704)	CHARACTER	1	*	予約、使用不可
(705)	CHARACTER	3	FC_TASK_ID	FC_QR_COUNT が適用されるタスク
(708)	CHARACTER	8	*	予約
CICS ECBs (hand posted)				
(710)	CHARACTER	1	*	
(710)	BIT(8)	1	FC_NON_RECOV_ ALLOWED_ECB	リカバリー不能の作業
(711)	CHARACTER	1	*	
(711)	BIT(8)	1	FC_RECOV_ALLOWED_ECB	リカバリー可能な作業
(712)	CHARACTER	1	*	
(712)	BIT(8)	1	FC_CTL_ACB_UNREG_ECB	制御 ACB 未登録
(713)	CHARACTER	1	*	
(713)	BIT(8)	1	FC_RESTART_LOG_SCAN_ ECB	ログ・スキャン ECB の再開。緊急時再始動時のシステム・ログ・スキャンが終了するとポストされます。
(714)	CHARACTER	1	*	
(714)	BIT(8)	1	FC_DYRRE_COMPLETED_ ECB	DYRRE が ECB を完了。動的 RLS の再開が完了すると (正常に実行されたどうかに関係なく) ポストされます。
(715)	BIT(8)	1	FC_RLS_LAST_ACB_ECB	最後の開かれた RLS ACB が閉じられるとポストされます。

表 205. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(716)	CHARACTER	10	*	予約
Headers for Free chains				
(720)	STRUCTURE IsA(FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_FRAB_FREE_ CTL	FRAB
(720)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(724)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント
(728)	STRUCTURE IsA(FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_FLAB_FREE_ CTL	FLAB
(728)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(72C)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント
(730)	STRUCTURE IsA(FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_FRTE_FREE_ CTL	FRTE
(730)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(734)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント
(738)	STRUCTURE IsA(FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_RPL_FREE_ CTL	RPL
(738)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(73C)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント
Suspend chains				
(740)	STRUCTURE IsA(FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_RPL_SUSP_ CTL	RPL
(740)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(744)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント
(748)	STRUCTURE IsA(FC_ CHAIN_ HEAD_ TYPE)	8	FC_STATIC_VSWA_SUSP_ CTL	VSWA
(748)	ADDRESS	4	HEAD	チェーンの先頭
(74C)	UNSIGNED	4	CH_COUNT	変更カウント
Active chains				
(750)	CHARACTER	4	*	
(750)	ADDRESS	4	FC_FRAB_CHAIN	FRAB チェーンの先頭

表 *205.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(754)	CHARACTER	4	*	
(754)	ADDRESS	4	FC_POOL_ELEM_CHAIN	Pool チェーンの先頭
(758)	ADDRESS	4	* (2)	予約
	High-water-mark for dsname block numbers			
(760)	CHARACTER	4	*	
(760)	FULLWORD	4	FC_DSNBLK_HWM	DSN ブロック数のピーク
(764)	CHARACTER	12	*	予約
	BACKUP WHILE OPEN(BWO) - FUZZY BACKUP のフィールド: FC_FUZZY_ALLOWED: 正しいレベルの DFP がインストールされている場合に設定されます。 FC_KEYPOINT_TAKEN: FCAT に対して TURS を FRLOG に書き込むようにシグナルを送るために 30 分ごとに設定されます。 FC_IGWABWO_LOADED: 呼び出し可能サービスのスタブがロードされたときに設定されます。FC_IGWABWO_LOAD_FAILED: ロードが失敗したときに設定されます。FC_HSM_BACKLEVEL: HSM 2.5 がインストールされていない場合に設定されます。 FC_DSS_BACKLEVEL: DSS 2.5 がインストールされていない場合に設定されます。 FC_HSM_DSS_WARNMSG メッセージ: HSM/DSS 2.5 がインストールされていない場合に設定されます。 FC_KEYPOINT_TIME: RECOV POINT 更新時のキーポイントの時刻 FC_KPLE_CHAIN: 新規 KPLE がチェーンに追加されるたびにリセットされます			
(770)	FULLWORD	4	FC_FUZZY_VALUES	
(770)	CHARACTER	1	*	
(770)	1...		FC_FUZZY_ALLOWED	BWO が許可されています
(770)	.1..		FC_KEYPOINT_TAKEN	30 分ごとに設定
(770)	..1.		FC_IGWABWO_LOADED	ロードが試行されました
(770)	...1. ...		FC_IGWABWO_LOAD_ FAILED	ロードが失敗した場合
(770)	.... 1...		FC_HSM_BACKLEVEL	HSM 2.5 がインストールされていません
(770)	.... .1..		FC_DSS_BACKLEVEL	DSS 2.5 がインストールされていません
(770)	.... ..1.		FC_HSM_DSS_WARNMSG	HSM/DSS 警告メッセージ
(770)	1		*	予約
(771)	CHARACTER	3	*	予約
(774)	ADDRESS	4	FC_KPLE_CHAIN	KPLE チェーンのアンカー
(778)	CHARACTER	8	FC_KEYPOINT_TIME	最終キーポイント時刻
(778)	UNSIGNED	4	FC_KEYPOINT_WK1	左側ワード (1 ビット = 1 秒)
(77C)	UNSIGNED	4	FC_KEYPOINT_WK2	右側ワード
	DATA TABLES			
(780)	CHARACTER	8	FC_DT_LAST_INIT	AOR DTP_INIT の発行が最後に試行された時刻
(780)	UNSIGNED	4	FC_DT_LH_LAST_INIT	クロックの左半分

表 *205.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(788)	ADDRESS	4	FC_DT_2	データ・テーブルの初期化の入り口点
(78C)	ADDRESS	4	FC_DT_CLOSE_CHAIN	クローズされるファイル
(790)	BIT(8)	1	FC_DT_CLOSE_ECB	クローズされるファイル (ECB)
(791)	CHARACTER	1	*	FOR サポートの標識
(791)	1...		FC_DT_FOR_NOSHARING	FOR が SDT をサポートできません
(791)	.1..		FC_DT_FOR_LOGGED_ON	FOR ログオン済み
(791)	..1.		FC_DT_FOR_NOTAUTH	FOR が許可されていません
(791)	...1 1111		*	予約
(792)	CHARACTER	1	*	AOR サポートの標識
(792)	1...		FC_DT_AOR_NOSHARING	AOR が SDT を使用できません
(792)	.111 1111		*	予約
(793)	BIT(8)	1	*	予約
(794)	ADDRESS	4	FC_DT_REMOTE_GLOBAL	リモート・テーブル・サービスのグローバル域
(798)	ADDRESS	4	FC_DT_SIGNAL	テーブルのオープンを示す ECSA の STCK フィールドのアドレス
(79C)	ADDRESS	4	FC_DT_CONNECT	データ・テーブル CONNECT
(7A0)	ADDRESS	4	FC_DT_REMOTE_READ	データ・テーブル SDT 読み取り
(7A4)	ADDRESS	4	FC_DT_REMOTE_USE	データ・テーブル・セットのユーザー
(7A8)	ADDRESS	4	FC_DT_BF	バインド失敗チェーン
(7AC)	ADDRESS	4	*	予約
RLS				
(7B0)	UNSIGNED	2	FC_TIMEOUT	グローバルなタイムアウト値
(7B2)	UNSIGNED	2	FC_QUIESTIM	静止タイムアウト値
(7B4)	BIT(8)	1	FC_RLS_FLAGS	RLS の標識
(7B4)	1...		*	予約
(7B4)	.1..		FC_CACHE_MSG_SENT	キャッシュ・メッセージが送信されました
(7B4)	..1.		FC_RLS_SUPPORTED	RLS がサポートされています
(7B4)	...1. ...		FC_RLS_RECOVERY_ONLY	RLS にアクセスできるのはリカバリー作業のみ

表 *205.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(7B4)	.... 1...		FC_ACUCB_SUPPORTED	UCB VSCR がサポートされています
(7B4)	.... .1..		FC_CATALOG_SUPPORTED	カタログからの非 RLS リカバリー属性がサポートされています
(7B4)	.... ..1.		FC_LSR_INCLUDE_RLS_ FCTES	RLS をビルドに含める
(7B4)	1		*	予約
(7B5)	CHARACTER	3	*	予約
(7B8)	ADDRESS	4	FC_RLS_ACB_CHAIN	オープン RLS ACB のチェーン
(7BC)	CHARACTER	4	*	
(7BC)	ADDRESS	4	FC_CTL_ACB_RPL_CHAIN	アクティブ RPL チェーン
(7C0)	ADDRESS	4	FC_INQRECOV_ADDRESS	-> 最終 INQ RECOV 領域
(7C4)	FULLWORD	4	FC_INQRECOV_LENGTH	上記領域の長さ
(7C8)	ADDRESS	4	* (2)	予約
RLS counts				
(7D0)	CHARACTER	4	*	
(7D0)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_TOTAL_ WAITS	ストリング待機の合計数
(7D4)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_TOTAL_ WAITS_CSFAIL	# CS 障害
(7D8)	CHARACTER	4	*	
(7D8)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_CURRENT_ WAITS	現在のストリング待機数
(7DC)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_CURRENT_ WAITS_CSFAIL	# CS 障害
(7E0)	CHARACTER	4	*	
(7E0)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_HWM_WAITS	ストリング待機数のピーク
(7E4)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_HWM_ WAITS_CSFAIL	# CS 障害
(7E8)	CHARACTER	4	*	
(7E8)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_ACT_ STRINGS	アクティブ・ストリング数
(7EC)	FULLWORD	4	FC_CTL_ACB_ACT_ STRINGS_CSFAIL	# CS 障害
フラグ				
(7F0)	CHARACTER	1	*	再始動フラグ
(7F0)	1...		FC_DYRRE_IN_PROGRESS	DYRRE 進行中のフラグ。動的 RLS 再開が進行中である場合に設定、そうでない場合はクリア。
(7F0)	.111 1111		*	予約
(7F1)	CHARACTER	3	*	予約

表 205. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
	以下の構造では FC_RLS_ACCESS_DISABLED および FC_SERVER_SEQUENCE が自動的に設定されることがあります。FC_SERVER_SEQUENCE は サーバーのシーケンス番号です。1 で始まります。最初のリサイクル時には 2 となり、以降同様に処理されます。			
(7F4)	BIT(32)	4	*	
(7F4)	UNSIGNED	4	FC_SERVER_STATE	
(7F4)	BIT(32)	4	*	
(7F4)	BIT(8)	1	*	dsectgen の静止
(7F4)	1...		FC_RLS_ACCESS_ DISABLED	
(7F4)	.111 1111		*	
(7F5)	BIT(24)	3	*	
(7F4)	CHARACTER	4	*	
(7F4)	UNSIGNED	2	*	
(7F6)	UNSIGNED	2	FC_SERVER_SEQUENCE	
	RLS Restart Task variables			
(7F8)	CHARACTER	4	FC_RLS_RESTART_ SUSPEND_TOKEN	
(7FC)	CHARACTER	4	*	
(7FC)	FULLWORD	4	FC_OFFSITE_RESTART	1 または 0
(800)	FULLWORD	4	FC_OFFSITE_RESTART_ CSFAIL	# CS 障害
(804)	ADDRESS	4	* (3)	予約
	RLS Quiesce fields			
(810)	CHARACTER	48	FC_QUIESCE_DATA	静止のフィールド
(810)	CHARACTER	16	FC_FCQSE_CHAIN_DATA	FCQSE エレメント・チェーン
(810)	ADDRESS	4	FC_FCQSE_FIRST	-> 最初
(814)	ADDRESS	4	FC_FCQSE_LAST	-> 最後
(818)	BIT(32)	4	FC_FCQSE_ECB	追加時に ECB をポスト
(81C)	CHARACTER	4	*	予約
(820)	CHARACTER	16	FC_FCQRE_CHAIN_DATA	FCQRE エレメント・チェーン
(820)	ADDRESS	4	FC_FCQRE_FIRST	-> 最初の実際
(824)	ADDRESS	4	FC_FCQRE_ISOLATE	-> 最初の分離
(828)	BIT(32)	4	FC_FCQRE_ECB	追加時に ECB をポスト
(82C)	ADDRESS	4	FC_FCQRE_ERROR	-> エラー・エレメント
(830)	ADDRESS	4	FC_CFQS_ECBLIST	-> CFQS タスク ECB リスト
(834)	BIT(8)	1	FC_QUIESCE_FLAGS	静止のフラグ
(834)	1...		FC_CFQS_TERM	CFQS タスクを停止する場合は 1

表 *205.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(834)	.1..		FC_CFQR_TERM	CFQR タスクを停止する場合は 1
(834)	..11 1111		*	予約
(835)	CHARACTER	11	*	予約
(840)	CHARACTER	8	FC_DFHFCQX_ENTRY_STCK	DFHFCQX に入った時刻
(848)	CHARACTER	8	FC_DFHFCQX_EXIT_STCK	DFHFCQX から出た時刻
CFDT				
(850)	CHARACTER	4	*	
(850)	FULLWORD	4	FC_CFDT_LOADER_ID	CFDT ローダーの ID
(854)	ADDRESS	4	* (3)	予約
System Event and Policy system rule tokens				
(860)	CHARACTER	8	FC_OPEN_EVENT_TOKEN	オープン/クローズ・イベント
(868)	CHARACTER	8	FC_ENABLE_EVENT_TOKEN	有効化/無効化イベント
(870)	CHARACTER	8	FC_OPEN_RULE_TOKEN	オープン/クローズ規則
(878)	CHARACTER	8	FC_ENABLE_RULE_TOKEN	有効化/無効化規則
アクティブ/アクティブ連携レコード中断間隔				
(880)	FULLWORD	4	FC_TUR_SUSP_INTRVL	アクティブ/アクティブ連携レコード中断間隔
(884)	CHARACTER	4	*	予約
(888)	CHARACTER	0	FC_STATIC_END	

```
  MACRO NAME: IFGSYSNM
  DESCRIPTION: Mapping the Subsystem Name Control Block
  STATUS: Version 1 DFSMS Release 3.0
PROPRIETARY V3 STATEMENT
LICENSED MATERIALS - PROPERTY OF IBM
 RESTRICTED MATERIALS OF IBM
5695-DF1
(C) COPYRIGHT 1995 IBM CORP.
END PROPRIETARY V3 STATEMENT
   FUNCTION = サブシステム名のマクロのマッピング
   INCLUDED MACROS = NONE
   METHOD OF ACCESS = PL/X-370 OR ASSEMBLER
```

表 *206.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	IFGSYSNM	
(0)	CHARACTER	16	SYSNMHDR	
(0)	CHARACTER	8	SYSNMID	目印 - IFGSYSNM
(8)	FULLWORD	4	SYSNMLEN	制御ブロックの長さ
(C)	UNSIGNED	1	SYSNMVER	バージョン ID
(D)	CHARACTER	3	*	予約
(10)	CHARACTER	8	SYSNMVAL	サブシステム名

transaction CFCR's parmlist

表 *207.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	CFCR_ATT_PARMS	
(0)	CHARACTER	8	PARM_FILE_NAME	

定数

表 *208.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
定数				
2	DECIMAL	2184	FC_STATIC_LENGTH	
8	CHARACTER	STATIC	FC_STATIC_ID	目印
2	DECIMAL	36	VSAM_EXLST_LENGTH	出口リストの長さ
Maximum number of strings for control ACB				
4	DECIMAL	1024	FC_CTL_ACB_MAX_STRINGS	
Minimum DFP release levels for RLS support				
2	HEX	3321	MIN_RLS_DFP_LEVEL1	
4	HEX	01010300	MIN_RLS_DFP_LEVEL2	
SYSNM Constants				
8	CHAR HEX	00000000 00000000	SYSNMNUL	Null のサブシステム名
8	CHARACTER	IFGSYSNM	SYSNMIDC	目印
1	DECIMAL	1	SYSNMVRC	バージョン
NQ domain ENQ/DEQ pool names				
8	CHARACTER	FCDSRECD	FC_DS_RECORD_NQ_POOL_ NAME	
8	CHARACTER	FCFLRECD	FC_FILE_RECORD_NQ_ POOL_NAME	
8	CHARACTER	FCDSRNGE	FC_DS_RANGE_NQ_POOL_ NAME	
8	CHARACTER	FCDSLDMD	FC_DS_LOAD_MODE_NQ_ POOL_NAME	
8	CHARACTER	FCDSESWR	FC_DS_ESDS_WRITE_NQ_ POOL_NAME	
8	CHARACTER	FCFLUMTL	FC_FILE_UMT_LOAD_NQ_ POOL_NAME	
response of check_reallocate_or_busy				
4	DECIMAL	0	RESPONSE_OK	
4	DECIMAL	1	RESPONSE_DO_NOT_ REALLOCATE	

表 208. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	2	RESPONSE_FCT_ENTRY_IN_ USE	

FCT - ファイル管理テーブル・エントリーのレイアウト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHFCTDS
 DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA FILE CONTROL TABLE ENTRY LAYOUT
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1982, 2016
 FUNCTION =
       ファイル管理テーブルのエントリーをマップします。
       ファイル管理テーブルは、データベース (つまりファイル)
       のコンポーネントの定義の主要リポジトリーです。
       他のモジュールは自身の責任においてこのテーブルに
       アクセスします。
       各エントリーは、通常は DFHFCT マクロに対する呼び出しに対応
       しており、データベース・ファイルを記述します。
       別の接続テーブルに含まれる共有リソース・プールを扱う別の
       DSECT (DFHFCTSR) もあります。
       以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミ
       ング・インターフェースの一部が形成されます。
                FCTDSID
                FCTDSVR1 から FCTDSKL
                FCTDSRKP
                FCTDSJID
                FCTDSDP
                FCTDSBCP
                FCTVSVR1 のビット設定 FCTKSDS、FCTESDS、FCTRRDS
                バイト FCTDSVR6 のビット設定 FCTJFR、FCTJWAC
                FCTDSREC
                FCTDSBLK
                FCTDTSIZ
LIFETIME =
       FCT エントリーはファイル制御の再開時に作成され、それ以降は常に存在します。
STORAGE CLASS =
       CICS 中核の一部。
LOCATION =
       テーブル管理プログラムが決定。
INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。 There are some fields with alternative meanings.
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = Sequence symbols must not coincide with any that
       are used by objects that imbed this; in particular, the
       prefix .FC causes the Assembler to loop.
   MODULE TYPE = Control block definition
                     FILE CONTROL TABLE
```

表 209.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHFCTDS	ダミー・セクション (ファイル管理テーブル)
FCTE prefix				
(0)	CHARACTER	8	FCTDSID	ファイル ID
(8)	CHARACTER	8	FCTRFILE	リモート・ファイル ID

表 209. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	CHARACTER	4	FCTSYSID	リモート・ファイルのシステム ID
(14)	ADDRESS	2	FCTDSTEL	テーブル・エントリーの長さ
DATA SET CONTROL INDICATOR 1 All 'Capabilities' (as derived from SERVREQ)				
(16)	BITSTRING	1	FCTDSVR1	DATA SET CONTROL INDICATOR 1
(16)	...1 .11.		FCTDSRI	「FCTDSVR1」読み取りの標識
(16)	1...		FCTRDIM	"X'80'" 読み取りが有効
(16)	...1 .11.		FCTDSUPD	「FCTDSVR1」読み取り更新の標識
(16)	..1.		FCTUPDIM	"X'20'" 更新が有効
(16)	...1 .11.		FCTDSADD	「FCTDSVR1」新規レコード書き込みの標識
(16)	...1. ...		FCTADDIM	"X'10'" 追加が有効
(16)	...1 .11.		FCTDSDI	「FCTDSVR1」削除の有効性の標識
(16)	.... 1...		FCTDELIM	"X'08'" 削除が有効
(16)	...1 .11.		FCTBRWSE	「FCTDSVR1」ブラウズの有効性の標識
(16)	.... ..1.		FCTBRZIM	"X'02'" ブラウズが有効
DATA SET CONTROL INDICATOR 2 Flags relating to structure of records (mainly BDAM)				
(17)	BITSTRING	1	FCTDSVR2	DATA SET CONTROL INDICATOR 2
(17)	...1 .111		FCTDSEXC	「FCTDSVR2」排他制御の標識
(17)	1...		FCTEXCIM	「X'80'」排他制御 (BDAM)
(17)	.1..		FCT_SET_AFTER	「X'40'」ファイル要求の完了後に SET ストレージを獲得
(17)	...1 .111		FCTDSDRT	「FCTDSVR2」 10 進相対トラックの標識
(17)	...1. ...		FCTDRTIM	「X'10'」10 進相対トラックのアクセス
(17)	...1 .111		FCTDSVLI	「FCTDSVR2」レコード長タイプの標識
(17)	.... 1...		FCTVRLIM	「X'08'」可変長レコード
(17)	.... .1..		FCTFIXIM	「X'04'」固定長レコード
(17)	...1 .111		FCTDSNBK	「FCTDSVR2」レコードのブロック化の標識

表 209. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(17)	.... ..1.		FCTBLKIM	「X'02'」ブロック化されたレコード
(17)	...1 .111		FCTDSKEY	「FCTDSVR2」BDAM キー検索の標識
(17)	1		FCTKEYIM	「X'01'」キー付きの BDAM
DATA SET CONTROL INDICATOR 3 Flags defining the access method				
(18)	BITSTRING	1	FCTDSVR3	DATA SET CONTROL INDICATOR 3
(18)	...1 1...		FCTDSVSM	「FCTDSVR3」VSAM の標識
(18)	1...		FCTVSAMI	「X'80'」VSAM データ・セット
(18)	.1..		FCTDTBL	「X'40'」データ・テーブル
(18)	..1.		FCTDTUM	「X'20'」ユーザー・データ・テーブル
(18)	.... 1...		FCTREMOT	「X'08'」リモート FCTE
(18)	.... .1..		FCTRLS	「X'04'」RLS ファイル
(18)	.... ..1.		FCTCFDT	"X'02'" カップリング・ファシリティー・データ・テーブル
(18)	...1 1...		FCTDSBDM	「FCTDSVR3」BDAM データ・セットの標識
(18)	1		FCTBDAMI	「X'01'」BDAM データ・セット
DATA SET CONTROL INDICATOR 4 Flags to govern journalling and logging.				
(19)	BITSTRING	1	FCTDSVR4	DATA SET CONTROL INDICATOR 4
(19)	...1 1..1		FCTDSJRO	「FCTDSVR4」ジャーナルの読み取り専用の標識
(19)	1...		FCTJRO	「X'80'」ジャーナルは読み取り専用
(19)	...1 1..1		FCTDSJRU	「FCTDSVR4」ジャーナルの更新読み取りの標識
(19)	.1..		FCTJRU	"X'40'" ジャーナルの更新読み取り
(19)	...1 1..1		FCTDSJWU	「FCTDSVR4」ジャーナル書き込み更新の標識
(19)	..1.		FCTJWU	"X'20'" ジャーナル書き込み更新
(19)	...1 1..1		FCTDSJWA	「FCTDSVR4」ジャーナル書き込み追加の標識

表 209. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(19)	...1. ...		FCTJWA	"X'10'" ジャーナル書き込み追加
(19)	...1 1..1		FCTDSJDS	「FCTDSVR4」DSNAME ジャーナル作成済みの標識
(19)	...1 1..1		FCTDSJSY	「FCTDSVR4」ジャーナルの同期読み取りの標識
(19)	.... .1..		FCTJSYN	"X'04'" ジャーナルの同期読み取り
(19)	...1 1..1		FCTDSJAS	「FCTDSVR4」ジャーナルの非同期書き込みの標識
(19)	.... ..1.		FCTJASY	"X'02'" ジャーナルの非同期書き込み
(19)	...1 1..1		FCTDSLOG	「FCTDSVR4」システム・ログ使用の標識
(19)	1		FCTLOG	「X'01'」システム・ログを使用
FILE STATE THE NEW FILE STATES ALLOW FOR "TRANSITIONAL" CONDITIONS. IF " TM FCTDSTAT,FCTDSENI" YIELDS "ONES", THEN I/O REQUESTS ARE ALLOWED, EVEN IF THE TASK MUST WAIT FOR A DATA SET TO BE OPENED, SUBJECT TO SERVREQ CHECKING.				
(1A)	BITSTRING	1	FCTDSTAT	ファイルの状態
(1A)	...1 1.1.		FCTDSOPN	「FCTDSTAT」(早期オープンの標識)
(1A)	1...		FCTOPNIM	「X'80'」データ・セットは最初の参照時ではなくユーティリティーによって開かれます。
(1A)	.1..		FCTDSOPI	「X'40'」データ・セットが開いているか開かれようとしています
HENCE: .1..... OPEN .0..... CLOSED .0..... CLOSING (FCTDSCLX が設定されている)				
(1A)	...1. ...		FCTDSCRQ	「X'10'」クローズが要求されました
(1A)	.... .1..		FCTDSENI	「X'04'」データ・セットが使用可能
(1A)	.... ..1.		FCTDSIMP	「X'02'」クローズを通じて暗黙的に無効化されます
HENCE: .....10. ENABLED .....01. DISABLED (CLOSE を通じて暗黙的に) .....00. DISABLED (明示的に) .....11. (有効化されない)				

表 209. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1A)	1		FCTDTCLS	「X'01'」データ・テーブルのソースが閉じられています
(1B)	BITSTRING	1	FCTDSKL	キーの長さ
(1C)	BITSTRING	1	FCTBFLGS	バックアウトのフラグ
(1C)	1...		FCTBACKO	「X'80'」このファイルが開いている間は LOG=Y
(1C)	.1..		FCT_ESDS_COMPAT_ERR	「X'40'」ESDS 互換性エラー・メッセージが送信されました
(1C)	..1.		FCT_ESDS_COMPAT_INFO	「X'20'」ESDS 互換性情報 (6037) が送信されました
(1C)	.... .1..		FCTFOPEN	「X'04'」動的に割り振られ、最初に開かれます
(1C)	.... ..1.		FCTCLUN	「X'02'」オープンの失敗後にファイルが閉じられ、使用不可のマークが付けられました
(1D)	BITSTRING	1	FCTCFKL	CFDT のユーザー指定のキーの長さ
(1E)	BITSTRING	1	FCTFLAG1	一時保存のフラグ
(1F)	BITSTRING	1	FCTFLG2	一時保存のフラグ
(20)	FULLWORD	4	FCTLGTKN	ロガーからの自動ジャーナル・ログ・トークン
(24)	BITSTRING	1		予約
(25)	BITSTRING	1		予約
(26)	ADDRESS	2	FCTDSRKP	相対キー位置
(28)	BITSTRING	1	FCTDSJID	ユーザー・ジャーナル ID
DATA SET CONTROL INDICATOR 5 Certain conditions that apply to any local data set, while open.				
(29)	BITSTRING	1	FCTDSVR5	DATA SET CONTROL INDICATOR 5
CONDITIONS GIVEN AT TABLE-GENERATION -				
(29)	1...		FCTDPSHR	「X'80'」「DISP=SHR」が検出されました
(29)	.1..		FCTDPOLD	「X'40'」「DISP=OLD」が検出されました
CONDITIONS FOUND WHILE PROCESSING AN "OPEN" REQUEST -				
(29)	.... ..1.		FCTDSDA	「X'02'」動的に割り振られたデータ・セット
(29)	1		FCTDSCLX	「X'01'」クローズが進行中
(2A)	BITSTRING	1	FCTFLG3	一時保存のフラグ

表 209. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
ACCESS - STATE PROTECTION 進行中の状態変更に関するいくつかのフラグが定義されています 以下の 3 つの ECB (「待機バイト」) は、状態変更要求の特定の 組み合わせをシリアライズするために存在します。特定の時点で待機 状態となることができるのは、これらのうちいずれか 1 つだけですが、 どの組み合わせも POST される可能性があります (このことは、特定の 種類のアクションの完了を待機するタスクが、現在または過去に存在 していたことを暗黙的に示します)。 次に、データ・テーブルのロードをシリアライズする ECB が存在します				
(2B)	BITSTRING	1	FCTINPFL	進行中のフラグ
(2B)	..1. 1.11		FCTDIINP	「FCTINPFL」無効化進行中の標識
(2B)	1...		FCTDISIN	「X'80'」無効化が進行中
(2C)	BITSTRING	1	FCTOPECB	「OPEN」状態変更 ECB
(2D)	BITSTRING	1	FCTDIECB	「DISABLE」状態変更 ECB
(2E)	BITSTRING	1	FCTCLECB	「CLOSE」状態変更 ECB
(2F)	BITSTRING	1	FCTDTLDC	テーブル・ロードの完了
STATISTICS				
(30)	FULLWORD	4	FCTDSRD	読み取り要求の数
(34)	FULLWORD	4	FCTDSWRA	レコード追加要求の数
(38)	FULLWORD	4	FCTDSWRU	更新要求の数
(3C)	FULLWORD	4	FCTDSXCP	最終クローズに対する EXCP 呼び出しの数
(40)	FULLWORD	4	FCTDSIXP	索引に対する EXCP 要求の数
(44)	FULLWORD	4	FCTDSGU	更新取得要求の数
(48)	FULLWORD	4	FCTDSBR	ブラウズ要求の数
(4C)	FULLWORD	4	FCTDSBRU	更新ブラウズ要求の数
(50)	FULLWORD	4		予約
(54)	CHARACTER	8	FCTOPENT	ファイルが開かれた時刻
(5C)	ADDRESS	4	FCTDSFRT	FRTE のアドレス
(60)	FULLWORD	4	FCTDYNAL (0)	
DYNAMIC ALLOCATION				
(60)	ADDRESS	4	FCTDSDP	>-> 動的割り振りの DSNAME エントリー。
(64)	ADDRESS	4	FCTDSBCP	>-> 基本クラスター名を含む DSNAME エントリー。
Buffer pool pointer				
(68)	ADDRESS	4	FCTDSBFP	バッファー・プールのヘッダーへのポインター
New or moved fields for making FCT threadsafe				
(6C)	ADDRESS	4	FCT_LOCK_TOKEN	FCT ごとの固有ロックのトークン

表 209. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(70)	BITSTRING	1	FCT_IN_PROGRESS	追加または削除のフラグ
(70)	1...		FCT_ADD_IN_PROGRESS	"X'80'"
(70)	.1..		FCT_DELETE_IN_ PROGRESS	"X'40'"
(71)	CHARACTER	3		予約
(74)	ADDRESS	4	FCT_STRING_LOCK_TOKEN	
(78)	BITSTRING	4	FCT_TOD_CREATED	TOD の最初のワード
(7C)	FULLWORD	4	FCTDSXCL	排他制御の競合の数
(80)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(84)	ADDRESS	4	(7)	予約
Resource Signature data				
(A0)	CHARACTER	1	FCT_RESOURCE_SIG	PLX バージョンと一致
Access-method dependent sections				
(E0)	DBL WORD	8	FCTVSEXT (0)	オーバーレイのベース
VSAM EXTENSION				
(E0)	ADDRESS	4		予約
(E4)	FULLWORD	4	FCTDSTBW	バッファー待機の合計数
(E8)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(EC)	FULLWORD	4	(3)	予約
(F8)	ADDRESS	4	FCTVSWA	空き VSWA
(FC)	FULLWORD	4	FCTVSWA_CNT	FCTVSWA に対する変更の数
(100)	BITSTRING	1	FCTDSDBN	データ・バッファーのバッファー・サイズの索引
(101)	BITSTRING	1	FCTDSIBN	索引バッファーのバッファー・サイズの索引
(102)	BITSTRING	1	FCTVSVR1	VSAM データ・セットの制御の標識 1
(102)		0	FCTDSKSD	「FCTVSVR1」KSDS の標識
(102)	1...		FCTKSDS	「X'80'」キー・シーケンス・データ・セット
(102)		0	FCTDSESD	「FCTVSVR1」ESDS の標識
(102)	.1..		FCTESDS	「X'40'」入力シーケンスのデータ・セット
(102)		0	FCTDSSHR	「FCTVSVR1」共用リソースの標識。LSR プールとの接続を示します
(102)	..1.		FCTSHRIM	「X'20'」ファイルが現在リソースを共用しています
(102)	.... 1...		FCTSHRSP	「X'08'」ファイルが LSR プールを使用します

表 209. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(102)		0	FCTDSSGF	「FCTVSVR1」共用統計収集のフラグ
(102)	...1. ...		FCTSHBG	「X'10'」統計が収集されました
(102)	.... .1..		FCTVRRDS	「X'04'」可変 RRDS
(102)		0	FCTDSADR	「FCTVSVR1」アドレス指定されたアクセスの標識
(102)	.... ..1.		FCTADR	「X'02'」アドレス指定されたアクセスのみ (共用オプション 4 のみ)
(102)		0	FCTDSRRD	「FCTVSVR1」RRDS の標識
(102)	1		FCTRRDS	「X'01'」相対レコード・データ・セット
(103)	BITSTRING	1	FCTDSOBJ	VSAM オブジェクト・タイプ (またはモード)
MODE OF ACCESS THROUGH VSAM (DETERMINED AT OPEN-TIME, ON OS)				
(103)		0	FCTDSPAT	「FCTDSOBJ」AIX パスの標識
(103)	...1. ...		FCTPATH	「X'10'」AIX パス + データ・セット共用
(103)		0	FCTDSALT	「FCTDSOBJ」AIX の標識
(103)	.... 1...		FCTALTIX	「X'08'」AIX を通じたアクセス
(103)	.... .1..		FCTBASE	「X'04'」ベースとしてアクセス
(104)	ADDRESS	1	FCTIPOOL	LSR プール ID
(105)	BITSTRING	1	FCTVSVR2	VSAM DS の標識 2
(105)	1...		FCT_IMMCLOSE	「X'80'」即時クローズが要求されました
(105)	.1..		FCTDTOPN	「X'40'」データ・テーブルが開かれました
(105)	..1.		FCTNODSN	「X'20'」読み取り専用の場合は DSN 共用が非適用
(105)	.... 1...		FCTILFLG	「X'08'」データ・セットが初期ロードされます
(105)	.... .1..		FCTDREUS	「X'04'」ファイルの SERVREQ が「REUSE」
(105)	.... ..1.		FCTMTYRQ	「X'02'」「空の」要求が未処理です
(105)	1		FCTDLFLG	「X'01'」VSAM の「LOAD」モードが有効

表 209. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
DATA SET CONTROL INDICATOR 6 VSAM only journalling and logging options.				
(106)	BITSTRING	1	FCTDSVR6	データ・セット制御の標識 6
(106)	1...		FCTJFR	「X'80'」順方向リカバリー
(106)	.1..		FCTJWAC	"X'40'" 書き込み追加完了
(106)	..1.		FCTFUZZY	「X'20'」FCTE に従ってファジー・イメージ・コピーが許可されています
(106)	...1. ...		FCTBWO	「X'10'」FCTE または VSAM カタログ (使用されている方) に従ってこの FCTE に対する BWO が許可されています
EQU X'08' Reserved EQU X'04' Reserved EQU X'02' Reserved EQU X'01' Reserved DATA SET CONTROL INDICATOR 7 VSAM RLS options.				
(107)	BITSTRING	1	FCTDSVR7	RLS ビット設定
(107)	1...		FCTCR	「X'80'」整合した読み取り
(107)	.1..		FCTRR	「X'40'」反復可能読み取り
(107)	..1.		FCTUQENA	「X'20'」QUIOPEN で再有効化
(107)	...1. ...		FCTCQENA	「X'10'」QUICEND で再有効化
The following two fields are used to record the catalog definition for read only RLS files.				
(107)	.... 1...		FCTROBO	「X'08'」逆方向リカバリー
(107)	.... .1..		FCTROFR	「X'04'」順方向リカバリー
DATA SET CONTROL INDICATOR 8 VSAM bundle options.				
(108)	BITSTRING	1	FCTDSVR8	バンドルのオプション
(108)	1...		FCTBUNDL	「X'80'」バンドルからインストール
(109)	BITSTRING	1		予約
(10A)	HALFWORD	2		予約
THE NEXT TWO FIELDS CONTAIN LIMITS, AGAINST WHICH FCTDSASC IS TESTED.				
(10C)	HALFWORD	2	FCTDSMSC	ストリング数の上限
(10E)	HALFWORD	2	FCTDSPMS	更新/追加ストリング数の制限
THE NEXT THREE FIELDS CONTAIN HISTORICAL INFORMATION, COLLECTED FOR USE IN STATISTICAL REPORTS				

表 209. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(110)	FULLWORD	4	FCTDSTSW	ストリングの待機タスク数
(114)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(118)	FULLWORD	4	(3)	予約
(124)	FULLWORD	4	FCTDSDEL	削除回数
(128)	HALFWORD	2		予約
(12A)	HALFWORD	2	FCTUPSTG	VSAM が更新要求時に要求したストリングの数
	THE NEXT FIELD IS THE MAXIMUM RECORD LENGTH SPECIFIED IN THE DEFINITION OF THE VSAM DATA SET AND IS ALSO USED FOR ESTIMATING THE SIZE OF BUFFER REQUIRED FOR LARGE VSAM RECORDS.			
(12C)	FULLWORD	4	FCTMAXLN	最大レコード長
(130)	FULLWORD	4	FCTCFRLN	CFDT のユーザー指定のレコード長
	TWO FIELDS REPRESENT SYSTEM-PROGRAMMER-SUPPLIED VALUES, THAT WILL BE DYNAMICALLY INSERTED IN THE ACB :			
(134)	HALFWORD	2	FCTBUFND	データ・バッファーの指定数
(136)	HALFWORD	2	FCTBUFNI	索引バッファーの指定数
(138)	FULLWORD	4	FCTDSACB	VSAM ACB へのポインター
(13C)	BITSTRING	1		予約
(13D)	BITSTRING	1		予約
(13E)	BITSTRING	1	FCTFRLOG	順方向リカバリー・ログ ID
(13F)	BITSTRING	1		予約
(140)	CHARACTER	8		予約
(148)	CHARACTER	8	FCTBASEN	ベースのシンボル名
(150)	FULLWORD	4	FCTDTSIZ	データ・テーブルのサイズ
(154)	ADDRESS	4	FCTDTTKN	データ・テーブルのトークン
(158)	FULLWORD	4	(10)	予約
(180)	ADDRESS	4	FCTDTPTH	データ・テーブルのパスのトークン
(184)	ADDRESS	4	FCTBCCHN	オープン・ファイルのチェーン
(188)	ADDRESS	4	FCT_NEXT_RLS_FCTE	RLS モードの開かれた次のファイルのアドレス
(18C)	ADDRESS	4	FCT_BC_CONN_CHAIN	このベースに接続された次の FCT エントリーのアドレス
(190)	ADDRESS	4	FCT_RLS_TIMEOUTS	RLS タイムアウトの数
(194)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み

表 209. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(198)	FULLWORD	4	(3)	予約
(1A4)	CHARACTER	8	FCTDT_NAME	データ・テーブル名
(1AC)	CHARACTER	8	FCTCF_POOL_NAME	CFDT プール名
(1B4)	ADDRESS	4	FCTCF_POOL_ELEM_ADDR	プール・エレメントのアドレス
(1B8)	ADDRESS	4	FCTCF_NEXT_IN_POOL_ CHAIN	このプール内の CFDT に対して開かれた次の FCT エントリーのアドレス
(1BC)	FULLWORD	4	FCTCF_DT_TOKEN	CFDT のトークン
(1C0)	BITSTRING	1	FCTCF_FLAGS	CFDT のフラグ・バイト
(1C0)	1...		FCTCF_UM_CONTEN	「X'80'」CFDT 更新モデルが競合です
(1C0)	.1..		FCTCF_LOADREQ	「X'40'」CFDT のロードが必要
(1C0)	..1.		FCTCF_SOURCE	「X'20'」CFDT にソース・データが設定されています
(1C1)	BITSTRING	1	FCTFLG1	フラグ
(1C1)	1...		FCT_NOT_AUTH	「X'80'」接続失敗 - 認証されていません
(1C1)	..1.		FCT_CONN_FAIL	「X'20'」最後の接続試行が失敗 - 後で再試行
(1C1)	...1. ...		FCT_LINK_FAIL	「X'10'」最後の接続試行でリンク・セキュリティーのチェックに失敗しました
(1C1)	.... 1...		FCT_408_ISSUED	「X'08'」メッセージ 0408 が発行されました - シップされた要求は正常に実行されました
(1C1)	.... .1..		FCT_408_NEEDED	「X'04'」シップされた要求が正常に実行された場合はメッセージ 0408 が必要
(1C1)	.... ..1.		FCT_FORCE	「X'02'」ユーザーの強制がオフ
(1C2)	BITSTRING	1	FCTCF_REOPEN_FLAG	
(1C2)	1...		FCTCF_REOPEN	「X'80'」CFDT のアクセスの再オープンが必要
(1C3)	CHARACTER	1		予約
(1C4)	FULLWORD	4	FCTCF_LOADER_ID	CFDT ローダーの ID
(1C8)	DBL WORD	8	FCT_STCK	最後の共用テーブルの接続
New or moved fields for making FCT threadsafe				
(1D0)	FULLWORD	4	FCTDSCBW	現在のバッファー待機数
(1D4)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み

表 209. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1D8)	FULLWORD	4	FCTDSHBW	最大バッファー待機数
(1DC)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(1E0)	FULLWORD	4	FCTDSASC	アクティブ・ストリング数
(1E4)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(1E8)	FULLWORD	4	FCTDSCWC	VSAM 現行ストリング待機カウント
(1EC)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(1F0)	FULLWORD	4	FCTDSHSW	ストリング待機タスクの最大数
(1F4)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(1F8)	FULLWORD	4	FCT_ACTV_RLS_CNT	アクティブな RLS 要求の数
(1FC)	ADDRESS	4	FCT_STRING_HEAD	最大のストリング待機チェーンの先頭
(200)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(204)	ADDRESS	4	FCT_PSEUDO_HEAD	疑似最大ストリング待機チェーンの先頭
(208)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(20C)	BITSTRING	1	FCTTSFLG	スレッド・セーフのビット・フラグ
(20C)	1...		FCT_THREADSAFE_WORK	「X'80'」スレッド・セーフ処理実行済みのフラグ
(20D)	BITSTRING	1	(3)	ファイルに関するもの。CS は不要。
New or moved fields for define file in bundle				
(210)	CHARACTER	8	FCT_BUNDLE_TOKEN	
(218)	CHARACTER	8	FCT_RESOURCE_TOKEN	
(220)	FULLWORD	4	FCT_SHARED_LOCK_COUNT	
(224)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(228)	BITSTRING	1	FCT_BUNDLE_BITS	
(228)	1...		FCT_BUNDLE_DISABLE_ DEFERRED	"X'80'"
(229)	BITSTRING	1	FCTLOECB	
(22A)	CHARACTER	2		予約
CFDT をスレッド・セーフにするための新規フィールドまたは移動されたフィールド				
(22C)	FULLWORD	4	FCTDTRDS	データ・テーブルの読み取り
(230)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(234)	FULLWORD	4	FCTDTRNF	VSAM を通じたデータ・テーブルの読み取り
(238)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み

表 209. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(23C)	FULLWORD	4	FCTDTAVR	読み取りを通じたデータ・テーブルの追加
(240)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(244)	FULLWORD	4	FCTDTADS	API を通じたデータ・テーブルの追加
(248)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(24C)	FULLWORD	4	FCTDTARJ	抑止されたデータ・テーブルの追加
(250)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(254)	FULLWORD	4	FCTDTATF	データ・テーブルの追加およびテーブル満杯
(258)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(25C)	FULLWORD	4	FCTDTRWS	データ・テーブルの再書き込み
(260)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(264)	FULLWORD	4	FCTDTDLS	データ・テーブルの削除
(268)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(26C)	FULLWORD	4	FCTDTLDS	データ・テーブルのロードの応答
(270)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
(274)	FULLWORD	4	FCTDTSHI	データ・テーブルのレコードのピーク
(278)	FULLWORD	4		# CS 障害のために予約済み
Here is the embedded resource signature object				
(278)		0	FCTVSEL	「*-DFHFCTDS」VSAM ファイル・エントリーの長さ
(E0)	FULLWORD	4	FCTDAEXT (0)	
BDAM EXTENSION				
(E0)	ADDRESS	4	FCTDSDCB	データ制御ブロックのアドレス
(E4)	ADDRESS	2	FCTDSREC	レコード長
(E6)	ADDRESS	2	FCTDSBLK	ブロック・サイズ
(E6)	111. 1...		FCTNVEL	「*-DFHFCTDS」BDAM ファイル・エントリーの長さ

ファイル管理テーブルの接頭部

表 210.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHFPFDS	最初の FCT エントリーの前に付けます

表 210. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	BITSTRING	1	FPFATTR	ローカル・ファイルの属性。重要度については DFHFCT を参照
(1)	BITSTRING	3		RESERVED
(4)	ADDRESS	4		予約
(8)	ADDRESS	4	FPFSELFA	自己ポインター (F-DUMP に対する)
(C)	ADDRESS	4		予約
(10)	ADDRESS	4		予約
(14)	ADDRESS	4		予約
(18)	ADDRESS	4	FPFPVADR	共有プールのベクトルのアドレス
(1C)	ADDRESS	4		予約
(1C)	..1.		FPFPRFL	「*-DFHFPFDS」FCT 接頭部の長さ

FCTSR - ファイル制御共用リソース

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHFCTSR
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS FCT SHARED RESOURCES CONTROL BLOCK
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1982, 2013
FUNCTION =
       VSAM ローカル共用リソース・プールに対する CICS の要求、
       およびその使用を表します。
       ファイル制御 (データベース・コンポーネント) の一部です。
       FCT に記載されている各プールに対して 1 つのインスタンス
       があり、最大 255 のプールに対して存在します。
LIFETIME & STORAGE CLASS =
       FCT の残りの部分と同じ。
LOCATION =
       ポインターおよび識別番号の指定による (すべて FCT で指定)。
INNER CONTROL BLOCKS =
       None in the strict sense.
       Certain fields repeat others defined in DFHFCSBK,
       and can be used as a work area.
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None.
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
        The six fields named FCTVR... are all defined over
        the list-form of VSAM macro BLDVRP.
    CONTROL BLOCKS =
             なし。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = Used only for splitting source.
-------------------------------------------------------------------
               FILE CONTROL TABLE
              SHARED RESOURCES CONTROL
```

表 *211.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHFCTSR	VSAM 共用リソース制御
(0)	CHARACTER	8	FCTSRGRP (0)	(RDO グループ名)
(0)	CHARACTER	8		共用リソース制御の目印
(8)	BITSTRING	1	FCTSRCSN (0)	ストリング数の状況 (次回の作成)
(8)	1...		FCTCPSTN	「X'80'」ストリング数の計算が必要
(8)	BITSTRING	1	FCTSRCKL (0)	キーの長さの状況 (次回の作成)
(8)	.1..		FCTCPKYL	「X'40'」キーの長さの計算が必要
(8)	BITSTRING	1	FCTSRCCI (0)	CI サイズの状況 (次回の作成)
(8)	..1.		FCTCPCIS	「X'20'」CI サイズの計算が必要
(8)	BITSTRING	1	FCTSRNDI (0)	データ/索引バッファーの状況 (次回の作成)
(8)	...1. ...		FCTSRNSP	「X'10'」個別のバッファーを使用
(8)	BITSTRING	1		次回作成の制御のフラグ
(9)	FULLWORD	1	FCTSRPID	数値プール ID
(A)	HALFWORD	2	FCTSRUC	プール上の開かれた ACB の数
(C)	ADDRESS	4	FCTSRBWC	バッファー待機チェーンの開始
(10)	FULLWORD	4		# CS 障害
(14)	ADDRESS	4	FCTSRTSC	トランザクション ID 中断チェーン
(18)	HALFWORD	2	FCTSRPCT	パーセント値
(1A)	HALFWORD	2		RESERVED
(1C)	HALFWORD	2	FCTSRNKL	次回作成のキーの長さ
(1E)	HALFWORD	2	FCTSRNST	次回作成のストリング数
(20)	FULLWORD	4	FCTSRCHN	ストリング待機チェーン
(24)	CHARACTER	8	FCTSRCTD	STCK 作成時刻
(2C)	CHARACTER	8	FCTSRDTD	STCK 削除時刻
(34)	HALFWORD	2	FCTSRKYL	計算されたキーの長さ
(36)	HALFWORD	2	FCTSRSTN	計算されたストリング数
(38)	HALFWORD	2		RESERVED
(3A)	HALFWORD	2		RESERVED
(3C)	BITSTRING	1	FCTSRNBB	バッファーなしのバイト

表 211. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3C)	1...		FCTSRNBF	「X'80'」このビットには独自のバイトが必要
(3D)	CHARACTER	3		予約済み
(40)	FULLWORD	4	FCTSRMAP	WRTBFR トランザクション ID 使用マップ
(44)	BITSTRING	1	FCTSRSDI (0)	個別のデータ/索引バッファー
(44)	1...		FCTSRSEP	「X'80'」個別のバッファーを使用 (以前は 10)
(44)	BITSTRING	1	FCTSRERR (0)	プール作成のエラー
(44)	.1..		FCTSRDMP	「X'40'」フォーマット済みダンプが発行されました (以前は 02)
(44)	BITSTRING	1	FCTSRPST (0)	このプールの状況
(44)	..1.		FCTSRBLT	「X'20'」プールが作成されました (以前は 01)
(44)	BITSTRING	1		現在の作成の制御のフラグ
(45)	CHARACTER	3		予約
(48)	FULLWORD	4	FCTSRHAS	最大アクティブ・ストリング数
(4C)	FULLWORD	4		# CS 障害
(50)	FULLWORD	4	FCTSRHSW	最大ストリング待機数
(54)	FULLWORD	4		# CS 障害
(58)	FULLWORD	4	FCTSRTSW	合計ストリング待機数
(5C)	FULLWORD	4		# CS 障害
(60)	FULLWORD	4	FCTSRNAS	アクティブ・ストリング数
(64)	FULLWORD	4		# CS 障害
(68)	FULLWORD	4	FCTSRCSW	現在のストリング待機数
(6C)	FULLWORD	4		# CS 障害
(70)	FULLWORD	4	FCTSR_LOCK_TOKEN	プール・ロックのトークン
(74)	FULLWORD	4	FCTSRCIS (0)	反復フィールドのフォーマット
(74)	ADDRESS	2	FCTSRBSZ	バッファー・サイズ
(76)	HALFWORD	2	FCTSRVBN	今回の作成の仮想バッファー
(78)	FULLWORD	4	FCTSRVBX	次回作成の仮想バッファー
(7C)	FULLWORD	4	FCTSRHBN	今回の作成のハイパースペース・バッファー
(80)	FULLWORD	4	FCTSRHBX	次回作成のハイパースペース・バッファー
(84)	FULLWORD	4	FCTSRBFF	検索ヒット数

表 *211.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(88)	FULLWORD	4	FCTSRFRD	バッファー読み取り数
(8C)	FULLWORD	4	FCTSRUIW	ユーザー開始書き込みの数
(90)	FULLWORD	4	FCTSRNUW	非ユーザー開始書き込みの数
(94)	FULLWORD	4	FCTSRCRS	正常に実行された CREAD の数
(98)	FULLWORD	4	FCTSRCWS	正常に実行された CWRITE の数
(9C)	FULLWORD	4	FCTSRCRF	失敗した CREAD の数
(A0)	FULLWORD	4	FCTSRCWF	失敗した CWRITE の数
(A0)	..11		FCTSRCIL	「*-FCTSRCIS」バッファー・サイズ・エントリーの長さ
(74)	BITSTRING	1	FCTSR512_DATA (0)	512 CI の数および統計
(A4)	BITSTRING	1	FCTSR1K_DATA (0)	1K CI の数および統計
(D4)	BITSTRING	1	FCTSR2K_DATA (0)	2K CI の数および統計
(104)	BITSTRING	1	FCTSR4K_DATA (0)	4K CI の数および統計
(134)	BITSTRING	1	FCTSR8K_DATA (0)	8K CI の数および統計
(164)	BITSTRING	1	FCTSR12K_DATA (0)	12K CI の数および統計
(194)	BITSTRING	1	FCTSR16K_DATA (0)	16K CI の数および統計
(1C4)	BITSTRING	1	FCTSR20K_DATA (0)	20K CI の数および統計
(1F4)	BITSTRING	1	FCTSR24K_DATA (0)	24K CI の数および統計
(224)	BITSTRING	1	FCTSR28K_DATA (0)	28K CI の数および統計
(254)	BITSTRING	1	FCTSR32K_DATA (0)	32K CI の数および統計
(254)		0	FCTSRRFL	「(*-FCTSRCIS)」反復フィールドの長さ
(254)	.... 1.11		FCTSRNCI	「(FCTSRRFL/FCTSRCIL)」CI 数のサイズ
(284)	BITSTRING	1	FCTSR512_INDX (0)	512 CI の数および統計
(2B4)	BITSTRING	1	FCTSR1K_INDX (0)	1K CI の数および統計
(2E4)	BITSTRING	1	FCTSR2K_INDX (0)	2K CI の数および統計
(314)	BITSTRING	1	FCTSR4K_INDX (0)	4K CI の数および統計
(344)	BITSTRING	1	FCTSR8K_INDX (0)	8K CI の数および統計
(374)	BITSTRING	1	FCTSR12K_INDX (0)	12K CI の数および統計
(3A4)	BITSTRING	1	FCTSR16K_INDX (0)	16K CI の数および統計
(3D4)	BITSTRING	1	FCTSR20K_INDX (0)	20K CI の数および統計
(404)	BITSTRING	1	FCTSR24K_INDX (0)	24K CI の数および統計
(434)	BITSTRING	1	FCTSR28K_INDX (0)	28K CI の数および統計
(464)	BITSTRING	1	FCTSR32K_INDX (0)	32K CI の数および統計

表 211. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(494)		0	FCTSRLNG	「*-DFHFCTSR」リソース制御エントリーの長さ

FIOA - ファイル入出力域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHFIOA
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS File I/O Area.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1984, 1991
FUNCTION = ファイル入出力域
 FIOA は、BDAM データ・セットに対する入出力が要求されるたび
 に、ファイル制御によって主ストレージから動的に獲得されます。
 フィールド FIOADBA で始まるこのデータ域は、レコードの読み取り/
 書き込みの対象となる実際の入出力域として使用されます。FIOA
 のアドレスは FRTE の FRT_WORK_AREA_ADDRESS に格納されます。
 以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミング・
 インターフェースの一部が形成されます。
     FIOAIND
     FIOAM
     FCFIODEC
     FCFIOBEX
     FCFIOECB
     FCFIOLRA
     FIOADBA
     FCDS01D
   PN= REASON REL YYMMDD HDXXIII : REMARKS
```

表 212.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHFIOA	ダミー・セクション - ファイル入出力域
FIXED SECTION				
(0)	HALFWORD	2	FIOALGTH	FIOA の長さ。
DATA EVENT CONTROL BLOCK				
(2)	BITSTRING	1	FIOAIND (0)	ファイル入出力域の標識
(2)	11..		FIOAM	「X'C0'」ファイル入出力域
(4)	FULLWORD	4	FCFIODEC (0)	データ・イベント制御ブロック
(4)	FULLWORD	4	FCFIOBEX (0)	例外コード - BDAM
(4)	FULLWORD	4	FCFIOECB	イベント制御ブロック
(8)	HALFWORD	2	FCFIOTYP	操作のタイプ
(A)	HALFWORD	2	FCFIOLNG	データ/領域の長さ
(C)	FULLWORD	4	FCFIODCB	データ制御ブロックのアドレス
(10)	ADDRESS	4	FCFIOAA	入出力データのアドレス

表 212. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(14)	FULLWORD	4	FCFIOIOB	IOB のアドレス
(18)	FULLWORD	4	FCFIOKA	キーのアドレス
(1C)	FULLWORD	4	FCFIOBRF	BLKREF フィールド - BDAM
(20)	FULLWORD	4	FCFNXADR	次のアドレス・フィードバック・フィールドのアドレス
VARIABLE SECTION				
(24)	BITSTRING	1	FCIOEXB (0)	排他制御の標識
(24)	1...		FCECIND	「X'80'」レコードは排他制御下にあります
(24)	CHARACTER	1	(3)	RESERVED
(28)	ADDRESS	4	FIOAFRTE	関連 FRTE のアドレス
(2C)	FULLWORD	4	FCFIOLRA	論理レコードのアドレス
(30)	HALFWORD	2	FCFIOLRL	論理レコード長
(34)	FULLWORD	4	FCFIOFCT	ファイル管理テーブル・エントリーのアドレス
(38)	FULLWORD	4	FIOA_KEY_ADDRESS	FIOA の RIDFLD のアドレス
(3C)	FULLWORD	4		予約
(40)	FULLWORD	4	FIOA_BLOCK_END	ブロックの終わりのアドレス
(44)	HALFWORD	2	FIOA_BROWSE_KEYLENGTH	ブラウズ中のキーの長さ
(46)	HALFWORD	2	FIOA_BROWSE_RRN	ブラウズでの DEBREC 数
(48)	CHARACTER	8	FIOA_KEY_WORKAREA	実アドレス変換の作業域
(50)	CHARACTER	8	FIOA_JOURNAL_ECN	FCJL の作業域
(58)	BITSTRING	1	FIOA_BROWSE_FLAGS	ブラウズの標識
(58)	1...		FIOA_BROWSE_IN_ PROGRESS	「X'80'」ブラウズが進行中
(58)	.1..		FIOA_DEBREC_BROWSE	「X'40'」DEBREC ブラウズ
(58)	..1.		FIOA_DEBKEY_BROWSE	「X'20'」DEBKEY ブラウズ
(59)	BITSTRING	1	FIOA_INDICATORS	その他の標識
(59)	1...		FIOA_DEBLOCK_REQUIRED	「X'80'」非ブロック化が必要
(60)	DBL WORD	8	FIOACAE (0)	制御域終了アドレス
(60)	.11.		FIOACAD	「*-DFHFIOA」制御域の変位
(60)	.1.1 11..		FIOAL	「*-FCFIOECB」FIOA の長さ
(60)	DBL WORD	8	FCDS01D (0)	データ域の開始アドレス
(60)	.11.		FIOADBA	「FCDS01D」データ開始アドレス

FLABC - ファイル永続アクセス・ブロック

表 *213.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	144	DFHFLAB	
目印				
(0)	CHARACTER	16	FLAB_EYE_CATCHER	目印
(0)	HALFWORD	2	FLAB_LENGTH	FLAB の長さ
(2)	CHARACTER	6	FLAB_EYE1	>DFHFC FC「domain」
(8)	CHARACTER	8	FLAB_EYE2	FLAB
Main part of FLAB.				
(10)	CHARACTER	128	FLAB_MAIN_PART	FLAB の主要部
(10)	CHARACTER	4	*	
(10)	CHARACTER	4	*	
(10)	ADDRESS	4	FLAB_NEXT_FLAB_ ADDRESS	-> 所有 FLAB からのチェーン上の次の FLAB
(10)	ADDRESS	4	FLAB_FREE_FLAB_ ADDRESS	フリー・チェーン上の次の FLAB のアドレス
(14)	ADDRESS	4	FLAB_FRAB_ADDRESS	この FLAB を所有する FRAB のアドレス
(18)	CHARACTER	8	*	
(18)	CHARACTER	8	FLAB_FILENAME	関連ファイル名
(20)	CHARACTER	4	FLAB_REMOTE_SYSTEM_ID	ターゲット・システムの名前 (ファイルがリモートの場合)
(24)	CHARACTER	8	FLAB_REMOTE_FILENAME	ターゲット・システム上のファイルの名前 (ファイルがリモートの場合)
(2C)	CHARACTER	4	*	
(2C)	ADDRESS	4	FLAB_FCTE_ADDRESS	-> 関連 FCTE
(30)	UNSIGNED	4	FLAB_ENVIRONMENT_ID	環境 ID
FLAB のこの部分は、ファイルが閉じられるか再割り振りされるかにかかわらず、FRTE のチェーンと制御をアドレス指定します。				
(34)	CHARACTER	4	*	
(34)	ADDRESS	4	FLAB_FRTE_CHAIN_ ADDRESS	-> この FLAB が所有する最初の FRTE
(38)	BIT(8)	1	FLAB_FLAGS	フラグ・バイト
(38)	1...		FLAB_FORCE_ABEND	SDT 接続失敗、異常終了
(38)	.1..		*	予約
(38)	..1.		FLAB_BACKOUT_ ATTEMPTS_DISABLED	バックアウトの試行不可: 基本データ・セットで最後の中断取り消し以降にバックアウトの失敗がありました

表 213. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(38)	...1. ...		*	予約
(38)	.... 1...		FLAB_MI_COMPLETE_SEEN	Mass insert complete のログ・レコードが見つかりました (再始動)
(38)	.... .1..		FLAB_WA_COMPLETE_SEEN	Write add complete のログ・レコードが見つかりました (再始動)
(38)	.... ..1.		FLAB_NEEDS_FLLB	FLLB が getmain されましたがまだチェーニングされていません
(38)	1		FLAB_HAS_FLLB	FLLB がチェーニングされています
(39)	BIT(8)	1	FLAB_SECURITY_ACCESS	セキュリティーの特性
(39)	1...		FLAB_READ_ALLOWED	読み取りのセキュリティー検査 OK
(39)	.1..		FLAB_UPDATE_ALLOWED	更新のセキュリティー検査 OK
(39)	..11 1111		*	予約
(3A)	CHARACTER	1	*	
(3A)	UNSIGNED	1	FLAB_RETAIN_REASON	理由処理を保存する必要がありました
(3B)	UNSIGNED	1	FLAB_RETAIN_REASON2	バックアウト失敗の副次的理由
SET storage for READ_SET requests				
(3C)	CHARACTER	8	FLAB_SET_CONTROL	設定ストレージ管理
(44)	CHARACTER	8	FLAB_SETU_CONTROL	設定ストレージ管理
Threadsafe Flags ??? make these separate words				
(4C)	BIT(8)	1	*	
(4C)	CHARACTER	1	*	
(4C)	BIT(8)	1	FLAB_DO_NOT_CLOSE_ FLAG	
(4C)	1...		FLAB_DO_NOT_CLOSE	同期点のコミットまでファイルを閉じない
(4D)	BIT(8)	1	*	
(4D)	CHARACTER	1	*	
(4D)	BIT(8)	1	FLAB_DO_NOT_ REALLOCATE_FLAG	
(4D)	1...		FLAB_DO_NOT_ REALLOCATE	既存のファイルを再割り当てしない
(4E)	BIT(8)	1	*	
(4E)	CHARACTER	1	*	

表 213. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4E)	BIT(8)	1	FLAB_RECOVERABLE_ WORK_DONE_FLAG	
(4E)	1...		FLAB_RECOVERABLE_ WORK_DONE	リカバリー可能な処理が行われたため中断可能
(4F)	BIT(8)	1	*	
(4F)	CHARACTER	1	*	
(4F)	BIT(8)	1	FLAB_QUICMP_PENDING_ FLAG	
(4F)	1...		FLAB_QUICMP_PENDING	基本データ・セットに対する RLS QUICOPY または QUIBWO 要求がリカバリーされました
このタスクに関する統計。タスク終了時に FCT にコピーされます。タスク終了時よりも前に統計が収集された場合は、収集された値が FLAB_STATS_COLLECTED に保存されます。これにより、タスク終了時に保存される追加の値をこの値によって減らすことができます				
(50)	CHARACTER	28	FLAB_STATS	タスクの統計
(50)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSRD	READ
(54)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSWRA	ADD
(58)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSWRU	UPDATE
(5C)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSGU	更新の取得
(60)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSBR	BROWSE
(64)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSBRU	更新のブラウズ
(68)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSDEL	DELETE
(6C)	CHARACTER	28	FLAB_STATS_COLLECTED	収集済みの統計
(6C)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSRD_ COLLECTED	READ
(70)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSWRA_ COLLECTED	ADD
(74)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSWRU_ COLLECTED	UPDATE
(78)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSGU_ COLLECTED	更新の取得
(7C)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSBR_ COLLECTED	BROWSE
(80)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSBRU_ COLLECTED	更新のブラウズ
(84)	FULLWORD	4	FLAB_FCTDSDEL_ COLLECTED	DELETE
(88)	CHARACTER	8	*	予約
(90)	CHARACTER	0	*	ダブルワード境界に位置合わせ

定数

表 214.

長さ	タイプ	値	名前	説明
Values for flab_retain_reason				
1	DECIMAL	0	FLAB_NOT_RETAINED	

表 214. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	FLAB_FILE_BACKOUT_ FAILURE	
1	DECIMAL	2	FLAB_CACHE_FAILURE	
1	DECIMAL	3	FLAB_RLS_CATASTROPHE	
1	DECIMAL	4	FLAB_INDOUBT	
1	DECIMAL	5	FLAB_COMMIT_FAILURE	
1	DECIMAL	6	FLAB_CICS_FAILURE	
Values for flab_retain_reason2				
1	DECIMAL	0	FLAB_NO_SUBREASON	
1	DECIMAL	1	FLAB_IO_ERROR	
1	DECIMAL	2	FLAB_NO_SPACE	
1	DECIMAL	3	FLAB_AIX_FULL	
1	DECIMAL	4	FLAB_DUP_RECORD	
1	DECIMAL	5	FLAB_OPEN_ERROR	
1	DECIMAL	6	FLAB_NO_LDEL	
1	DECIMAL	7	FLAB_DEADLOCK	
1	DECIMAL	8	FLAB_COPY_ACTIVE	
1	DECIMAL	9	FLAB_SEVERE_ERROR	
1	DECIMAL	10	FLAB_RETAINABLE_LOCKS	
1	DECIMAL	11	FLAB_REPEATABLE_READS	
1	DECIMAL	12	FLAB_LOCK_STRUC_FULL	

FMH - 機能管理ヘッダー

```
NAME OF MATCHING PL/S MODULE = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS CICS Function Management Headers
    Licensed Materials - Property of IBM
     Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2013
FUNCTION =
 コピーブック DFHFMHDS は DSECT DFHFMHDS を提供します。
 DFHFMHDS は CICS が使用する機能管理ヘッダー (FMH) のフォーマット
 を記述します。
LIFETIME =
 FMH は CICS と他の LU との間の通信に (ユーザー・データと組み合わ
 せて) 使用されます。以下のものが含まれます。
  1. 3600 LU およびバッチ LU
  2. LU6.1 プロトコルをサポートする LU
  3. LU6.2 プロトコルをサポートする LU
  4. (CICS) IRC プロトコルをサポートする LU
 CICS が関連する場合の存続期間は、FMH とユーザー・データを含む
 TIOA の存続期間を超えることはありません。
STORAGE CLASS =
 TIOA と同じ。
LOCATION =
 TIOA と同じ。
INNER CONTROL BLOCKS =
 There are no inner control blocks.
```

```
 NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = There are no restrictions.
  MODULE TYPE = Control block definition.
-------------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
     DATA AREAS =
     CONTROL BLOCKS =
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-------------------------------------------------------------------------
        COMMON SECTION - 3600, BATCH LU
```

表 *215.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHFMHDS	DSECT - 定様式メッセージのヘッダー
(0)	BITSTRING	1	FMHLENG	FMH の長さ
(0)	11		FMHL3600	"3" ...3600 FMH の長さ
(0)	.... .11.		FMHLBLU	"6" ...バッチ LU FMH の長さ
(0)	.... 1..1		FMHLLU4	"9" ...LU4 FMH の長さ (DSN なし)
(1)	BITSTRING	1	FMHHD	ヘッダーの記述
(1)	.1..		FMHFD	"X'40'" ...メッセージに定様式のデータあり
(1)	..1.		FMHALARM	"X'20'" ...デバイスでアラームを起動
(1)	1		FMHTBLU	"X'01'" ...バッチ LU がタイプ X'01'
(2)	BITSTRING	1	FMHLDC	論理装置コード -- DFHSLDC と同じ値、ただし以下を除く:
(2)	1...		FMHBLUIN	"X'80'" ...バッチ LU の入力の標識
(3)	BITSTRING	1		RESERVED
BATCH LU EXTENSION				
(4)	BITSTRING	1	FMHFLAGS	BATCH LU のフラグ
(4)	1...		FMHSUSP	"X'80'" ...データ・セットの中断
(4)	.1..		FMHBODS	"X'40'" ...データ・セットの開始
(4)	..1.		FMHEODS	"X'20'" ...データ・セットの終わり
(5)	BITSTRING	1		RESERVED
RESPECIFICATION FOR BATCH LU FMHS TYPE 1 FMH FORMAT				
(0)	BITSTRING	1	FMHLEN	FMH 全体の長さ
(1)	BITSTRING	1	FMHTYPE	FMH のタイプ

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	1		FMHFTYP1	"X'01'" ..タイプ 1 の FMH
(1)	.... ..1.		FMHFTYP2	"X'02'" ..タイプ 2 の FMH
(1)	11		FMHFTYP3	"X'03'" ..タイプ 3 の FMH
(1)	1...		FMHFCONC	「X'80'」連結 FMH
(2)	BITSTRING	1	FMHMEDIA	メディア選択バイト
(2)	....		FMHMEFCN	"X'00'" ..コンソール
(2)	...1. ...		FMHMEFEX	"X'10'" ..交換メディア
(2)	..1.		FMHMEFCD	"X'20'" ..カード・リーダー
(2)	..11		FMHMEFPR	"X'30'" ..印刷
(2)	.1..		FMHMEFDI	"X'40'" ..ディスク
(2)	.11.		FMHMEFPD	"X'60'" ..PDS
(2)	.1.1		FMHMEXDC	"X'50'" .. 拡張文書
(2)	1...		FMHMEWM1	"X'80'" .. WP メディア 1
(2)	1..1		FMHMEWM2	"X'90'" .. WP メディア 2
(2)	1.1.		FMHMEWM3	"X'A0'" .. WP MEDIUM 3
(2)	11..		FMHMEWM4	"X'C0'" .. WP MEDIUM 4
(2)	11.1		FMHMENCI	"X'D0'" .. NCI
(2)	.111 1111		FMHMEFAN	"X'7F'" ..注記のみ。ビット 1 から 3: 使用済み、ビット 0: 予約、ビット 4 から 7: 論理サブアドレス
(3)	BITSTRING	1	FMHFLAG3 (0)	フラグ・バイト
(3)	1...		FMHT1STK	"X'80'" 「ユーザーの」スタックの標識。ビット 1 から 3: 予約
(3)	BITSTRING	1	FMHDSP (0)	データ・ストリームのプロファイル
(3)	....		FMHDSPDE	"X'00'" デフォルトの DSP
(3)	1		FMHDSPBA	"X'01'" 基本 DSP
(3)	11		FMHDSPJB	"X'03'" ジョブ の DSP
(3)	.... .1..		FMHDSPRW	"X'04'" WP RAW
(3)	.... .11.		FMHDSPI1	"X'06'" OII レベル 1
(3)	.... .111		FMHDSPI2	「X'07'」OII レベル 2
(3)	.... 1...		FMHDSPI3	"X'08'" OII レベル 3。X'09' から X'0A' は予約
(3)	.... 1.11		FMHDSPSF	"X'0B'" 構造化フィールド。X'0C' から X'0F' は予約
(3)	BITSTRING	1	FMHDSDSP	ストレージの定義
(4)	BITSTRING	1	FMHDESEL	宛先選択フィールド。ビット 0 から 2 のみ

表 215. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	....		FMHDEFRE	"X'00'" ..データ・セットの再開
(4)	..1.		FMHDEFEN	"X'20'" ..データ・セットの終了
(4)	.1..		FMHDEFBG	"X'40'" ..データ・セットの開始
(4)	.11.		FMHDEFBD	"X'60'" ..データ・セットの開始と終了
(4)	1...		FMHDEFSU	"X'80'" ..データ・セットの中断
(4)	1.1.		FMHDEFAB	"X'A0'" ..データ・セットの異常終了
(5)	BITSTRING	1	FMHRESV1 (0)	RESERVED
(5)	BITSTRING	1	FMHERCI	交換レコード長
(6)	BITSTRING	1	FMHRESV2 (2)	RESERVED
(8)	BITSTRING	1	FMHDSNL	宛先名の長さ
(9)	CHARACTER	1	FMHDSNH (0)	実際の DSN 名
TYPE 2 FMH OVERLAY				
(2)	BITSTRING	1	FMH2OPCD	操作のタイプ
(2)	..1. .1..		FMH2FADD	"X'24'" ..ADD 操作
(2)	..1. .1.1		FMH2FREP	"X'25'" ..REPLACE 操作
(2)	..1. 1...		FMH2FQUE	"X'28'" ..QUERY 操作
(2)	..1. 1..1		FMH2FNOT	"X'29'" ..NOTE 操作
(2)	..1. 1.1.		FMH2NTRY	"X'2A'" ..NOTE REPLY 操作
(2)	..1. 1.11		FMH2FRID	"X'2B'" ..RECID 操作
(2)	..1. 11..		FMH2FERA	"X'2C'" ..ERASE 操作
(2)	..1. 111.		FMH2FVOL	"X'2E'" ..VOLID 操作
(3)	BITSTRING	1	FMH2NURC (0)	影響を受けるレコードの数
(3)	BITSTRING	1	FMH2RITY (0)	RECID タイプ用のキーのタイプ
(3)	....		FMH2RIAK	"X'00'" ..直接アドレス指定
(3)	1		FMH2RID1	"X'01'" ..キー直接キー 1
(3)	.... ..1.		FMH2RID2	"X'02'" ..キー直接キー 2
(3)	11		FMH2RIAP	"X'03'" ..アプリケーション定義
(3)	.... .1..		FMH2RICC	"X'04'" ..制御定義
(3)	BITSTRING	1	FMH2DAT1 (0)	データの開始の最初のタイプ
(3)	BITSTRING	1		オーバーレイされるバイト

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	CHARACTER	1	FMH2DAT2 (0)	データの開始の 2 番目のタイプ

```
THE FOLLOWING DSECT DESCRIBES FUNCTION
MANAGEMENT HEADERS AND IN SOME CASES THE
DATA THAT CAN FOLLOW THE HEADER.
THE ORGANIZATION OF THE DEFINITIONS
WITHIN THIS PART OF THE COPY BOOK IS
AS FOLLOWS :-
1. THE STANDARD PART OF A FUNCTION MANAGEMENT
      HEADER. THESE DEFINITIONS APPLY WHATEVER
      TYPE, GROUP AND FUNCTION CODE THE HEADER
      MAY CARRY.
2. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS
      OF TYPE 5; THAT IS, ATTACH HEADERS. THESE MAY
      BE IDENTIFIED BY THE PREFIX 'FMHA' FOR LU6.1
      AND BY THE PREFIX 'FMHB' FOR LU6.2.
3. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS
      OF TYPE 6; THAT IS, SCHEDULER MODEL, QUEUE
      MODEL AND DL/I MODEL HEADERS. THESE MAY BE
      IDENTIFIED BY THE PREFIXES 'FMHS', 'FMHQ'
      AND 'FMHD' RESPECTIVELY.
4. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS
      OF TYPE 7; THAT IS, SYSTEM MESSAGES. THESE ARE
      IDENTIFIED BY THE PREFIX 'FMHSM'
5. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS
      OF TYPE 10; THAT IS, SYNCPOINT HEADERS. THESE
      ARE IDENTIFIED BY THE PREFIX 'FMHP'
6. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS
      OF TYPE 12; THAT IS, TRANSFORMED PASSWORD HEADERS.
      THESE ARE IDENTIFIED BY THE PREFIX 'FMHV'.
7. DEFINITIONS FOR FUNCTION MANAGEMENT HEADERS
      OF TYPE 43; THAT IS, CICS PRIVATE HEADERS.
      THESE MAY BE IDENTIFIED BY THE PREFIX 'FMHC'.
NOTE THAT THE DECLARED LENGTHS OF VARIABLE LENGTH
PARAMETERS ALLOW FOR THE (REASONABLE) LENGTH OF
THE PARAMETER VALUES. TO EACH MUST BE ADDED ONE
BYTE FOR THE PRECEEDING LENGTH FIELD. (REFER TO
MODULE DFHXFP FOR EXAMPLES OF HOW VARIABLE LENGTH
PARAMETERS ARE HANDLEED.)
NOTE ALSO THAT A THEORETICAL MAXIMUM LENGTH IS
QUOTED FOR MOST FMHS. THIS PERMITS THE FASTER
CONSTRUCTION OF FMHS AT THE EXPENSE OF A FEW EXTRA
BYTES OF STORAGE.
```

(0)	CHARACTER	1	FMHL	FMH の長さ
(1)	CHARACTER	1	FMHCT	連結フラグおよび FMH タイプのビット。以下のように設定されます
(1)	1...		FMHCAT	「X'80'」2 番目の機能管理ヘッダーがこのビットの後に続きます。ビット 1 からビット 7: 以下のように設定される FMH タイプの値。
(1)	.... .1.1		FMHT05	「X'05'」IBM が体系化した接続機能管理ヘッダー
(1)	.... .11.		FMHT06	「X'06'」IBM が体系化したモデル機能管理ヘッダー

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	.... .111		FMHT07	「X'07'」IBM が体系化したシステム・メッセージ機能管理ヘッダー
(1)	.... 1.1.		FMHT0A	「X'0A'」IBM が体系化した同期点機能管理ヘッダー
(1)	.... 11..		FMHT0C	「X'0C'」IBM が体系化した変換パスワード機能管理ヘッダー
(1)	.1.. ..11		FMHT43	「X'43'」CICS が体系化したモデル機能管理ヘッダー
(2)	CHARACTER	2	FMHXCMD (0)	グループ・コードと機能コード
(2)	CHARACTER	2	FMHXSS (0)	FMH T7 システム・センス
(2)	CHARACTER	1	FMHGROUP	グループ・コード
(3)	CHARACTER	1	FMHFN	機能コード
(4)	CHARACTER	2	FMHXUS (0)	FMH T7 ユーザー・センス
(4)	CHARACTER	1	FMHXMOD	修飾ビット。以下のように設定されます
(4)	1...		FMHXLNSZ	「X'80'」「0」は 1 バイトの FMH 長さフィールドを示します (LU6.1 FMH のみ)
(4)	.1..		FMHXTOS	「X'40'」システムがリモート・スケルトンのタイムアウト削除をサポートする場合に設定されます (トランザクション・ルーティングのみ)。ビット 2: 予約、ビット 3: 予約、ビット 4: 予約、ビット 5: 予約、ビット 6: 予約、ビット 7: 予約
(5)	CHARACTER	1	FMHXFXCT	FMH 内の固定長パラメーターの長さ
(6)	CHARACTER	1	FMHFORG (0)	タイプ、グループ、および機能に依存する固定長パラメーターの取得元
(6)	.... .11.		LFMH	「*-DFHFMHDS」ヘッダーの標準部分の長さ

```
  TYPE 5 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS
  FUNCTION MANAGEMENT HEADERS SENT AND RECEIVED
  IN SUPPORT OF ATTACH MANAGEMENT
 LU6.1 ATTACH FUNCTION MANAGEMENT HEADER
  X'0202' GROUP AND FUNCTION
                        FMHGROUP
                        VALUES SET AS FOLLOWS
```

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6)	.... ..1.		FMHT5ATT	「X'02'」グループが接続の FMHFN であることを示します。設定される値は以下のとおりです
(6)	.... ..1.		FMHATTFN	「X'02'」機能が接続であることを示します
(6)	CHARACTER	1	FMHATDS	セキュリティー・アルゴリズムの値
(7)	CHARACTER	1	FMHATDBA	データ・アルゴリズムの値。設定される値は以下のとおりです
(7)	....		FMHAU	「X'00'」未定義
(7)	1		FMHAV	「X'01'」可変長
(7)	.... ..1.		FMHASCSD	「X'02'」SCS の文書のサブセット
(7)	11		FMHASCSC	「X'03'」SCS のカードのサブセット
(7)	.... .1..		FMHARUC	「X'04'」要求単位のチェーン
(7)	.... .1.1		FMHARU	「X'05'」要求単位
(7)	.... 1...		LFMH0202	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(7)	.... 1...		LF050202	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	FMHATDPN (0)	開始されるプロセス
(0)	CHARACTER	1	FMHATDPL	プロセス名の長さ
(0)	1		FMHARLEN	「1」体系化されたプロセス名の長さ
(1)	CHARACTER	4	FMHATDPV (0)	4 文字までのプロセス名
(1)	..11 1111		FMHARMAX	「X'3F'」体系化されたプロセス名で使用できる最大値 - 非グラフィック値
(0)	CHARACTER	8	FMHATPRN (0)	開始プロセスのリソース
(0)	CHARACTER	8	FMHARDPN (0)	戻りプロセス名
(0)	CHARACTER	8	FMHARPRN (0)	戻りプロセスのリソース
(0)	CHARACTER	8	FMHATDQN (0)	開始プロセスに関連付けられるキュー
(0)	..1. ..11		TA050202	"LF050202+ 1+ L'FMHATDPN+ 1+ L'FMHATPRN+ 1+ L'FMHARDPN"

表 215. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	..11 .1.1		MF050202	"TA050202+ 1+ L'FMHARPRN+ 1+ L'FMHATDQN" 接続 FMH の最大長の予測上限
	LU6.2 ATTACH FUNCTION MANAGEMENT HEADER X'02FF' GROUP AND FUNCTION GROUP AND FUNCTION VALUES SET AS FOLLOWS			
(0)	BITSTRING	0	FMHBCMD	「X'02FF'」接続 LU6.2
(0)	1111 1111		FMHBTTFN	「X'FF'」FMHXMOD で設定された FUNCTION = LU6.2 の接続フラグ
(0)	.... 1...		FMHBPIP	「X'08'」PIP が存在することを示します
(0)	.... .1..		FMHBXSEC	「X'04'」拡張セキュリティー・ビット
(0)	1...		FMHBAVER	「X'80'」既に検証済みのユーザー ID
(0)	.1..		FMHBPVER	「X'40'」永続的に検証済みのユーザー ID
(0)	..1.		FMHBPV2	「X'20'」永続的にサインオンしているユーザー ID (FMHXFXCT)
(0)	11		FMHBFXCT	「X'03'」固定長パラメーターの長さ
(6)	BITSTRING	1	FMHBCVT (0)	会話タイプ
(6)	11.1		FMHBUNMP	「X'D0'」未マップ
(6)	11.1 ...1		FMHBMAPD	「X'D1'」マップ済み
(6)	BITSTRING	1	FMHBFXT1	最初のバイト
(7)	BITSTRING	1	FMHBFXT2	2 番目のバイト - 予約。3 番目のバイト
(8)	BITSTRING	1	FMHBSPL (0)	ビット 0 から 1 - 同期点レベル
(8)	....		FMHBSPL0	「X'00'」同期なし
(8)	.1..		FMHBSPL1	「X'40'」コミットのみ (確認)
(8)	1...		FMHBSPL2	「X'80'」完全な同期点
(8)	11..		FMHBSPMK	「X'C0'」同期点マスク
(8)	BITSTRING	1	FMHBRSTL (0)	ビット 2 - 再始動レベル
(8)	....		FMHBRNO	「X'00'」 - なし
(8)	..1.		FMHBRYES	「X'20'」 - あり
(8)	BITSTRING	1	FMHBFXT3	3 番目のバイト

表 215. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	.... 1..1		LF0502FF	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	1	FMHBTPNL	FMHBTPN の実際の長さ
(1)	CHARACTER	32	FMHBTPN (0)	トランザクション・プログラム名
(0)	CHARACTER	1	FMHBACCL	FMHBACC の実際の長さ
(1)	CHARACTER	139	FMHBACC (0)	セキュリティー・アクセス・コード
(0)	CHARACTER	1	FMHBACSL	アクセス・サブフィールドの長さ
(1)	CHARACTER	1	FMHBACST	アクセス・サブフィールドのタイプ
(1)	....		FMHBACPR	「X'00'」プロファイル ID
(1)	1		FMHBACPA	「X'01'」パスワード
(1)	.... ..1.		FMHBACUS	「X'02'」ユーザー ID
(1)	1111 1...		FMHBAC_EWLM	「X'F8'」EWLM 相関関係子
(1)	1111 1..1		FMHBAC_RQS	「X'F9'」要求ストリームのフロー
(1)	1111 1.1.		FMHBAC_RRS	「X'FA'」RRS データ・フィールド
(1)	1111 1.11		FMHBAC_EPN	「X'FB'」入り口ポート名
(1)	1111 11..		FMHBAC_EPT	「X'FC'」入り口ポートのタイプ
The entry port type can either be X'00' representing a VTAM terminal, or X'01' representing a console.				
(1)	....		FMH_VTAM_TERMINAL	"X'00'"
(1)	1		FMH_CONSOLE	"X'01'"
(1)	1111 11.1		FMHBAC_APL	「X'FD'」入り口ポートのアプリケーション ID
(1)	1111 111.		FMHBAC_PRI	「X'FE'」シップされたタスクの優先順位
(1)	1111 1111		FMHBAC_SRC	「X'FF'」MVS/WLM SRC のトークン
(2)	CHARACTER	64	FMHBACSD (0)	アクセス・サブフィールドのデータ
(0)	CHARACTER	1	FMHBUOWL	FMHBUOW の実際の長さ
(1)	CHARACTER	30	FMHBUOW (0)	作業単位 ID
(1)	CHARACTER	1	FMHBULUL	LU 名の長さ
(2)	CHARACTER	17	FMHBULU (0)	LU 名 (ACB からのネットワーク名)
(0)	CHARACTER	6	FMHBUCLK	UOW インスタンス (ストア・クロック値)

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	CHARACTER	2	FMHBUSEQ	UOW シーケンス番号
(0)	CHARACTER	1	FMHBCCSL	FMHBCCS の実際の長さ
(1)	CHARACTER	8	FMHBCCS (0)	送信側の会話相関子
(0)	CHARACTER	1	FMHBSEQL	FMHBSEQ の実際の長さ
(1)	CHARACTER	8	FMHBSEQ (0)	送信側の DCE シーケンス番号
(1)	11.1 .1.1		TA0502FF	「LF0502FF+ 1+ L'FMHBTPN+ 1+ L'FMHBACC+ 1+ L'FMHBUOW」
(1)	111. .11.		MF0502FF	「TA0502FF+ 1+ L'FMHBCCS+ L'FMHBSEQ」LU6.2 接続 FMH の最大長の予測上限
	TYPE 6 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS FUNCTION MANAGMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF THE LU6 SYSTEM MESSAGE MODEL SYSSTAT FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR LOGGING ERROR MESSAGES ON CSMT X'0402' GROUP AND FUNCTION NOTE THAT CICS/VS WILL NOT SEND THE SYSSTAT FMH			
(1)	.... .11.		LF060402	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	SYSERROR FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR ..... X'0404' GROUP AND FUNCTION NOTE THAT CICS/VS WILL NOT SEND NOR RECEIVE THE SYSERROR FMH			
(1)	.... .11.		LF060404	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	4	FMHERDPN	目的の応答の DPN
(0)	CHARACTER	4	FMHERPRN	目的の応答の PRN
(0)	...1. ...		MF060404	"LF060404+ 1+ L'FMHERDPN+ 1+ L'FMHERPRN" SYSERROR FMH の最大長の予測上限
	FUNCTION MANAGMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF THE LU6 SCHEDULER MODEL SCHED FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR IC SCHEDULE REQUESTS X'0802' GROUP AND FUNCTION ADDITIONAL FLAGS SET IN FMHXMOD FOR SCHED FMH			
(0)	.1..		FMHXRPLY	「X'40'」応答が予測されます

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	..1.		FMHXPROT	「X'20'」要求が保護されます
(0)	...1. ...		FMHXDELY	「X'10'」タイマーが必要
(0)	.... 1...		FMHRTST	「X'08'」ルーティング可能な開始
(0)	.... .1..		FMHRESUN	「X'04'」RESUNAVAIL がサポートされています
(0)	.... ..1.		FMHCHANL	「X'02'」チャネル要求
(6)	CHARACTER	1	FMHSRQST	スケジュール要求の詳細。ビットは以下のように設定されます
(6)	1...		FMHSTIME	「X'80'」指定された遅延時間。ビット 1: 予約、ビット 2: 予約、ビット 3: 予約、ビット 4: 予約、ビット 5: 予約、ビット 6: 予約、ビット 7: 予約
(6)	.... .111		LF060802	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	FMHSSDPN (0)	開始されるプロセスの名前
(0)	CHARACTER	4	FMHSPRN (0)	開始されるプロセスの 1 次リソースの名前
(0)	CHARACTER	8	FMHSRDPN (0)	戻りプロセスの推奨名
(0)	CHARACTER	4	FMHSRPRN (0)	戻りプロセスの 1 次リソースの推奨名
(0)	CHARACTER	8	FMHSQNME (0)	開始されるプロセスに関連付けられたキューの名前
(0)	CHARACTER	8	FMHSREQN (0)	プロセスに関連付けられた要求インスタンスの名前
(0)	CHARACTER	6	FMHSDELY (0)	インターバルまたは開始遅延時間フィールド
(0)	CHARACTER	8	FMHUSID (0)	開始コマンドのユーザー ID
(0)	CHARACTER	8	FMHSYSNE (0)	PF 開始のアプリケーション ID
(0)	CHARACTER	8	FMHTRMNE (0)	開始の端末ネット名
(0)	...1 111.		TA060802	"LF060802+ 1+ L'FMHSSDPN+ 1+ L'FMHSPRN+ 1+ L'FMHSRDPN"
(0)	..11 .1.1		TB060802	"TA060802+ 1+ L'FMHSRPRN+ 1+ L'FMHSQNME+ 1+ L'FMHSREQN"

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	.1.. 11.1		MF060802	"TB060802+ 1+ L'FMHSDELY+ 1+ L'FMHUSID+ L'FMHSYSNE" スケジュール FMH の最大長の予測上限
	SCDSTAT FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR IC SCHEDULE REPLIES X'0804' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	1	FMHSSSTS	スケジュール要求の状況。ビットは以下のように設定されます。ビット 0 は予約済み
(6)	.1..		FMHSSYSI	「X'40'」要求を次のノードにシップできません
(6)	..1.		FMHSINAU	「X'20'」要求が許可されていません
(6)	...1. ...		FMHSIEXP	「X'10'」開始時間が期限切れになりました
(6)	.... 1...		FMHSIDPN	「X'08'」プロセス名が無効です
(6)	.... .1..		FMHSIPRN	「X'04'」リソース名が無効です
(6)	.... ..1.		FMHSERR	「X'02'」処理エラーのためスケジュールできません
(6)	1		FMHSINV	「X'01'」要求が無効です
(7)	CHARACTER	1	FMHSSST2	FMHSSSTS に対する拡張。ビットは以下のように設定されます
(7)	1...		FMHUIDER	「X'80'」ユーザー ID エラー
(7)	.... 1...		LF060804	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	FMHSIREQ (0)	受信側システムが生成した要求名
(0)	...1. ..1		MF060804	"LF060804+ 1+ L'FMHSIREQ" SCDSTAT FMH の最大長の予測上限
	PURGREQ FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR IC CANCEL REQUESTS X'0806' GROUP AND FUNCTION			
(0)	.... .11.		LF060806	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHSREQN の定義を参照
(0)	CHARACTER	8	FMHSCDPN (0)	取り消されるプロセスの名前
(0)	...1 1...		MF060806	"LF060806+ 1+ L'FMHSREQN+ 1+ L'FMHSCDPN" PURGREQ FMH の最大長の予測上限
	PURGSTAT FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR IC CANCEL REPLIES X'0808' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	1	FMHSPSTS	パージ要求の状況。ビットは以下のように設定されます。ビット 0: 予約、ビット 1: 予約、ビット 2: 予約、ビット 3: 予約、ビット 4: 予約
(6)	.... .1..		FMHSPSYS	「X'04'」要求を次のノードにシップできません
(6)	.... ..1.		FMHSPNAU	「X'02'」要求が許可されていません
(6)	1		FMHSNFD	「X'01'」指定された要求が見つかりません
(6)	.... .111		LF060808	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	FUNCTION MANAGMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF THE LU6 QUEUE MODEL QPUT FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR WRITEQ TD REQUESTS WRITEQ TS REQUESTS X'0A02' GROUP AND FUNCTION			
(6)	.... ..1.		FMHCNDRQ	「X'02'」条件付き要求
(6)	CHARACTER	1	FMHQQORG	キューのタイプ。設定される値は以下のとおりです
(6)	....		FMHQNSPE	「X'00'」キュー・タイプは未指定
(6)	1		FMHQSEQL	「X'01'」キュー・タイプは順次
(6)	.... ..1.		FMHQLINE	「X'02'」キュー・タイプは線形
(6)	11		FMHQHIER	「X'03'」キュー・タイプは階層
(6)	.... .111		LF060A02	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	16	FMHQNAME (0)	キュー名は 1 文字から 16 文字です
(0)	...1 1...		MF060A02	"LF060A02+ 1+ L'FMHQNAME" QPUT FMH の最大長の予測上限
QGET FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR READQ TS REQUESTS X'0A04' GROUP AND FUNCTION ADDITIONAL FLAGS SET IN FMHXMOD FOR QGET FMH FMHCNDRQ EQU X'02' CONDITIONAL REQUEST				
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照
(6)	.... .111		LF060A04	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHQNAME の定義を参照
(0)	CHARACTER	2	FMHQCURS	カーソルは 2 バイトのバイナリーとして保持されます
(0)	CHARACTER	2	FMHQTRSZ	最大レコード長は 2 バイトのバイナリーとして保持されます
(0)	...1 111.		MF060A04	"LF060A04+ 1+ L'FMHQNAME+ 1+ L'FMHQCURS+ 1+ L'FMHQTRSZ" QGET FMH の最大長の予測上限
QPURGE FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DELETEQ TD REQUESTS DELETEQ TS REQUESTS X'0A06' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照
(6)	.... .111		LF060A06	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHQNAME の定義を参照
(0)	...1 1...		MF060A06	"LF060A06+ 1+ L'FMHQNAME" QPURGE FMH の最大長の予測上限
QXFR FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR READQ TD REPLIES READQ TS REPLIES X'0A08' GROUP AND FUNCTION				
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(7)	CHARACTER	1	FMHQXFST	状況バイト。ビットは以下のように設定されます。ビット 0: 予約、ビット 1: 予約、ビット 2: 予約、ビット 3: 予約、ビット 4: 予約
(7)	.... .1..		FMHQDISP	「X'04'」キューの変位。ビット 6 は予約済み
(7)	1		FMHQEMSG	「X'01'」メッセージの終了
(7)	.... 1...		LF060A08	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	2	(0)	FMHQCURS の定義を参照
(0)	CHARACTER	2	FMHQRCNT (0)	カーソルの最下位レベルでのレコードのオカレンス数
(0)	CHARACTER	2	FMHQRCLN (0)	切り捨て前のレコード長
(0)	...1. ..1		MF060A08	"LF060A08+ 1+ L'FMHQCURS+ 1+ L'FMHQRCNT+ 1+ L'FMHQRCLN" QXFR FMH の最大長の予測上限
	QSTATUS FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR WRITEQ TD REPLIES WRITEQ TS REPLIES READQ TD REPLIES READQ TS REPLIES DELETEQ TD REPLIES DELETEQ TS REPLIES X'0A0A' GROUP AND FUNCTION NOTE THAT CICS/VS WILL NOT SEND EITHER THE FMHQSENS OR THE FMHQNAME VARIABLE LENGTH PARAMETER			
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照
(7)	CHARACTER	2	FMHQSTAT (0)	要求の状況
(7)	CHARACTER	1	FMHQSTA1	最初の状況バイト。ビットは以下のように設定されます
(7)	1...		FMHQINVL	「X'80'」要求の長さが無効です
(7)	.1..		FMHQINVN	「X'40'」キュー名が無効です
(7)	..1.		FMHQRNVL	「X'20'」レコードが使用不可です
(7)	...1. ...		FMHQNAVL	「X'10'」キュー名が使用不可です
(7)	.... 1...		FMHQSPAC	「X'08'」キューにスペースが残っていません

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(7)	.... .1..		FMHQINVC	「X'04'」カーソルが無効です
(7)	.... ..1.		FMHQERRO	「X'02'」キューへのアクセス時に入出力エラーが発生しました
(7)	1		FMHQEMPT	「X'01'」キューが空です
(8)	CHARACTER	1	FMHQSTA2	RESERVED
(8)	1...		FMHQIORG	「X'80'」Q-ORG がサポートされていません
(8)	.1..		FMHQNAUT	「X'40'」要求が許可されていません
(8)	..1.		FMHQSYSI	「X'20'」要求を次のノードにシップできません
(8)	...1. ...		FMHQDISA	「X'10'」キューは存在しますが無効化されています
(8)	.... 1...		FMHQINVR	「X'08'」要求が無効です。例: 追加の TD に対する DELETEQ
(8)	.... .1..		FMHQLOCK	「X'04'」キューがロックされています
(8)	.... 1..1		LF060A0A	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	2	(0)	FMHQCURS の定義を参照
(0)	CHARACTER	256	FMHQSENS (0)	センス・データ (アクセス方式データの場合あり)
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHQNAME の定義を参照
(0)	.... 11..		MF060A0A	"LF060A0A+ 1+ L'FMHQCURS" QSTATUS FMH の最大長の予測上限
QREPL FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR WRITEQ TS REQUESTS X'0A0C' GROUP AND FUNCTION ADDITIONAL FLAGS SET IN FMHXMOD FOR QREPL FMH FMHCNDRQ EQU X'02' CONDITIONAL REQUEST				
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照
(6)	.... .111		LF060A0C	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHQNAME の定義を参照
(0)	CHARACTER	2	(0)	FMHQCURS の定義を参照
(0)	...1 1.11		MF060A0C	"LF060A0C+ 1+ L'FMHQNAME+ 1+ L'FMHQCURS" QREPL FMH の最大長の予測上限

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
QGETN FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR READQ TD REQUESTS READQ TS REQUESTS X'0A10' GROUP AND FUNCTION ADDITIONAL FLAGS SET IN FMHXMOD FOR QGETN FMH FMHCNDRQ EQU X'02' CONDITIONAL REQUEST				
(6)	CHARACTER	1		FMHQQORG の定義を参照
(6)	.... .111		LF060A10	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8		FMHQNAME の定義を参照
(0)	CHARACTER	2		FMHQTRSZ の定義を参照
(0)	...1 1.11		MF060A10	"LF060A10+ 1+ L'FMHQNAME+ 1+ L'FMHQTRSZ" QGETN FMH の最大長の予測上限
FUNCTION MANAGMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF THE LU6 DL/I MODEL DL/I MODEL FUNCTION MANAGEMENT HEADERS CAN BE FOLLOWED BY ONE OR MORE SELF DESCRIBING PIECES OF DATA.				
(0)	CHARACTER	2	FMHDLENG	パラメーターの長さ (長さおよびタイプのフィールドを含む)
(2)	CHARACTER	1	FMHDTYPE	パラメーターのタイプ。設定される値は以下のとおりです
(2)	1		FMHDIOA	「X'01'」パラメーターが入出力域であることを示すために設定されるフラグ
(2)	.... ..1.		FMHDSSA	「X'02'」パラメーターが SSA であることを示すために設定されるフラグ
(2)	11		FMHDPCB	「X'03'」パラメーターが PCB であることを示すために設定されるフラグ
(2)	.... .1..		FMHDKEY	「X'04'」パラメーターがキーであることを示すために設定されるフラグ
(2)	.... .1.1		FMHDSTFN	「X'05'」パラメーターが STATFUNC であることを示すために設定されるフラグ
(2)	.... .11.		FMHDSRTK	「X'06'」パラメーターが SRTOKEN であることを示すために設定されるフラグ

表 215. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	.... .111		FMHDSCHD	「X'07'」パラメーターが SCHEDINFO であることを示すために設定されるフラグ
(2)	.... 1...		FMHDAIB	「X'08'」パラメーターが AIB であることを示すために設定されるフラグ
(3)	CHARACTER	256	FMHDPARM (0)	パラメーター本体。256 は最大値ではなく任意の値
(3)	CHARACTER	256	FMHDAREA (0)	入出力域。256 は最大値ではなく任意の値
(3)	CHARACTER	256	FMHDPSSA (0)	セグメント検索引数。256 は最大値ではなく任意の値
(3)	CHARACTER	256	FMHDPPCB (0)	PCB 表示ディスクリプター。256 は最大値ではなく任意の値
(3)	CHARACTER	4	FMHDNTNT	このデータベースの処理インテント
(7)	CHARACTER	4	FMHDMKYL	この PCB のキーの最大長 (バイナリー)
(B)	CHARACTER	4	FMHDSEGS	センシティブ・セグメントの数 (バイナリー)
(B)	 1111		LFMHDVD	「*-FMHDLENG」表示ディスクリプターの固定部分の長さ (PCB)
(0)	CHARACTER	8	FMHDDBDN (0)	DBD 名 - 可変パラメーター - 1 文字から 8 文字長
(0)	CHARACTER	2	FMHDSAMX (0)	SSA の最大サイズ - 可変パラメーター - 2 バイト長
(0)	CHARACTER	2	FMHDIOMX (0)	入出力域の最大サイズ - 可変パラメーター - 2 バイト長
(0)	CHARACTER	2	FMHDSTC (0)	状況コード- 可変パラメーター - 2 バイト長
(0)	CHARACTER	8	FMHDBORG (0)	データベースの編成 - 可変パラメーター - 8 バイト長
(0)	CHARACTER	8	FMHDPCBN (0)	実際の PCBNAME - 可変パラメーター - 8 バイト長
(0)	..11 ..11		MAXLDVD	"LFMHDVD+ 1+ L'FMHDDBDN+ 1+ L'FMHDSAMX+ 1+ L'FMHDIOMX+ 1+ L'FMHDS

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
			GOOD UPPER ESTIMATE OF MAXIMUM LENGTH FOR VIEW DESCRIPTOR	
(3)	CHARACTER	256	FMHDPKEY (0)	この操作の完全連結キー。256 は最大値ではなく任意の値
			DLIDBS FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I SCHEDULE REQUESTS X'4002' GROUP AND FUNCTION	
(3)	.... .11.		LF064002	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	FMHDPSBN (0)	PSB 名 - 可変パラメーター - 1 文字から 8 文字長
(0)	 1111		MF064002	"LF064002+ 1+ L'FMHDPSBN" PSB FMH の最大長の予測上限
			DLIDBSR FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I SCHEDULE REPLIES X'4004' GROUP AND FUNCTION	
(6)	CHARACTER	2	FMHDSRCS (0)	DL/I 戻りコード
(6)	CHARACTER	1	FMHDSRC1	DL/I 戻りコード。ビットは以下のように設定されます
(6)	1...		FMHDNOPN	「X'80'」データベースが開かれていません
(6)	.1..		FMHDNFND	「X'40'」PSB が見つかりません
(6)	..1.		FMHDNACT	「X'20'」DL/I がアクティブではありません
(6)	...1. ...		FMHDFAIL	「X'10'」PSB を初期設定できませんでした
(6)	.... 1...		FMHDNAUT	「X'08'」PSB へのアクセスが許可されていません
(6)	.... .1..		FMHDCONF	「X'04'」目的のスケジュールが競合しています
(6)	.... ..1.		FMHDIPCB	「X'02'」PCB 要求が無効です (例: ローカル PSB に対する IOPCB)。ビット 6 およびビット 7 は予約済み
(7)	CHARACTER	1	FMHDSRC2	RESERVED
(7)	.... 1...		LF064004	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ

表 215. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
	DLIREPL FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I REPL REQUESTS X'4006' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2	FMHDPCBI	この PCB の索引
(6)	.... 1...		LF064006	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	DLIISRT FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I ISRT REQUESTS X'4008' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2		FMHDPCBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF064008	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	DLIDLET FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I DLET REQUESTS X'400A' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2		FMHDPCBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF06400A	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	DLIGU FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GU REQUESTS X'4010' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2		FMHDPCBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF064010	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	DLIGHU FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GHU REQUESTS X'4012' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2		FMHDPCBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF064012	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	DLIGN FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GN REQUESTS X'4014' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2		FMHDPCBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF064014	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	DLIGHN FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GHN REQUESTS X'4016' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2		FMHDPCBI の定義を参照

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6)	.... 1...		LF064016	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	DLIGNP FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GNP REQUESTS X'4018' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2		FMHDPCBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF064018	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	DLIGHNP FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I GHNP REQUESTS X'401A' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2		FMHDPCBI の定義を参照
(6)	.... 1...		LF06401A	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	DLIDBXFR FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I DATABASE REPLIES (SUCCESSFUL GET REQUESTS) X'401C' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2	FMHDRCDS (0)	DL/I 戻りコード
(6)	CHARACTER	1	FMHDRCD1	DL/I 戻りコード。ビットは以下のように設定されます
FMHDNOPN EQU X'80' DATA BASE NOT OPEN BIT1 RESERVED BIT2 RESERVED BIT3 RESERVED BIT4 RESERVED				
(6)	.... .1..		FMHDNVRQ	「X'04'」PCB の索引が無効です。ビット 6 およびビット 7 は予約済み
(7)	CHARACTER	1	FMHDRCD2	RESERVED
(8)	CHARACTER	2	FMHDSEGL	セグメント・レベル (バイナリー)
(A)	CHARACTER	2	FMHDSTCD	状況コード
(A)	.... 11..		LF06401C	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	FMHDSEGN (0)	セグメント名は 1 文字から 8 文字長です
(0)	...1 .1.1		MF06401C	"LF06401C+ 1+ L'FMHDSEGN" DLIDBXFR FMH の最大長の予測上限

表 215. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
	DLIDBSTS FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I DATABASE REPLIES (UNSUCCESSFUL GET REQUESTS AND (UN)SUCCESSFUL REPL/ISRT/DLET REQUESTS) X'401E' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2	(0)	FMHDRCDS の定義を参照
(6)	CHARACTER	1		FMHDRCD1 の定義を参照
(7)	CHARACTER	1		FMHDRCD2 の定義を参照
(8)	CHARACTER	2		FMHDSEGL の定義を参照
(A)	CHARACTER	2		FMHDSTCD の定義を参照
(A)	.... 11..		LF06401E	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	8	(0)	FMHDSEGN の定義を参照
(0)	...1 .1.1		MF06401E	"LF06401E+ 1+ L'FMHDSEGN" DLIDBSTS FMH の最大長の予測上限
	DLIDEQ FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I DEQ REQUESTS X'4020' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF064020	"*-DFHFMHDS" 固定部分の長さ
(8)	ADDRESS	2		表示ディスクリプターの長さ
(A)	BITSTRING	1		入出力域のタイプ (表示ディスクリプター)
(B)	BITSTRING	1		入出力域 (1 バイト)
(B)	.... 11..		MF064020	「*-DFHFMHDS」このヘッダーの最大長
	DLIDEQR FUNCTION MANAGEMENT HEADER USED FOR DL/I DEQ REPLIES X'4022' GROUP AND FUNCTION			
(6)	CHARACTER	2		FMHDRCDS
(8)	CHARACTER	2	FMHDESTC	DL/I 状況コード
(8)	.... 1.1.		LF064022	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
	DLIDBSI Function Management Header Used for DL/I Schedule requests with IOPCB X'4024' Group and Function			
(6)	CHARACTER	8	FMHSIPSBNM	PSB 名
(6)	.... 111.		LF064024	"*-DFHFMHDS"

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	2		FMHDLENG
(2)	CHARACTER	1		FMHDTYPE
(3)	CHARACTER	12	FMHDPSCH (0)	
(3)	CHARACTER	8	FMHDIOPC	
(C)	HALFWORD	2	FMHDNBA	
(E)	HALFWORD	2	FMHDOBA	
(E)	...1 11.1		MF064024	"LF064024+ 2+ 1+ L'FMHDPSCH"
	DLILOG Function Management Header User for DL/I LOG requests X'4026' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF064026	"*-DFHFMHDS"
	DLISTAT Function Management Header User for DL/I STAT requests X'4028' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF064028	"*-DFHFMHDS"
(0)	CHARACTER	2		FMHDLENG
(2)	CHARACTER	1		FMHDTYPE
(3)	CHARACTER	9	FMHDPSTA (0)	
(3)	CHARACTER	4	FMHDSTTY	
(7)	CHARACTER	1	FMHDSTFO	
(8)	CHARACTER	4	FMHDSTRE	
(8)	...1 .1..		MF064028	"LF064028+ 2+ 1+ L'FMHDPSTA"
	DLIINIT Function Management Header User for DL/I INIT requests X'402A' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF06402A	"*-DFHFMHDS"
	DLISETS Function Management Header User for DL/I SETS requests X'402C' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF06402C	"*-DFHFMHDS"
(0)	CHARACTER	4	FMHDPSRT	

表 215. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
	DLIROLS Function Management Header User for DL/I ROLS requests X'402E' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF06402E	"*-DFHFMHDS"
	DLIPOS Function Management Header User for DL/I POS requests X'4030' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		PCB 索引
(6)	.... 1...		LF064030	"*-DFHFMHDS"
	DLISSR Function Management Header User for DL/I System Service Reply X'4032' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		FMHDRCDS
(8)	CHARACTER	2	FMHDSSCD	状況コード
(8)	.... 1.1.		LF064032	"*-DFHFMHDS"
	DLIINITR Function Management Header User for DL/I INIT Reply X'4034' Group and Function			
(8)	.... .11.		LF064034	"*-DFHFMHDS"
	DLIICMD Function Management Header User for DL/I ICMD requests X'4036' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		PCB の索引 (ICMD、RCMD、GMSG の場合はゼロ)
(6)	.... 1...		LF064036	"*-DFHFMHDS" 固定部分の長さ
	DLIAOIR Function Management Header User for DL/I ICMD, RCMD, GMSG Reply X'4038' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		FMHDRCDS
(6)	.... 1...		LF064038	"*-DFHFMHDS"
	DLIRCMD Function Management Header User for DL/I RCMD requests X'403A' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		PCB の索引 (ICMD、RCMD、GMSG の場合はゼロ)
(6)	.... 1...		LF06403A	"*-DFHFMHDS" 固定部分の長さ

表 215. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
	DLIGMSG Function Management Header User for DL/I GMSG requests X'403C' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		PCB の索引 (ICMD、RCMD、GMSG の場合はゼロ)
(6)	.... 1...		LF06403C	"*-DFHFMHDS" 固定部分の長さ
	DLIINQY Function Management Header User for DL/I INQY requests X'403E' Group and Function			
(6)	CHARACTER	2		PCB の索引 (INQY の場合はゼロ)
(6)	.... 1...		LF06403E	"*-DFHFMHDS" 固定部分の長さ
	TYPE 7 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS			
(6)	CHARACTER	1	FMHELOG (0)	LU タイプ 6.2 エラー・ログ
(6)	1...		FMHELOG1	「X'80'」GDS データ変数
(6)	....		FMHELOG0	「X'00'」非 GDS データ変数
(6)	CHARACTER	2	FMHSMNUM	メッセージ番号
(6)	.... 1...		LFMHSM	「*-DFHFMHDS」体系化された T7 FMH の長さ
(8)	CHARACTER	1	FMHSMSTD (0)	体系化された T7 FMH の終わり
(8)	CHARACTER	4	FMHSMCCD	CICS 異常終了コード
(C)	CHARACTER	5	FMHSMDCD	DL/I 異常終了コード
(C)	...1. ..1		LFMHSMDL	「*-DFHFMHDS」MM T7 FMH の長さ
	TYPE 10 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS FUNCTION MANAGEMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF SYNCPOINT MANAGEMENT SYNCPOINT FUNCTION MANAGEMENT HEADER X'0202' GROUP AND FUNCTION			
(C)	.... ..1.		FMHPGPSY	「X'02'」同期点グループ
(C)	.... ..1.		FMHPGPPR	「X'02'」準備サブグループ
(4)	BITSTRING	1	FMHPRSV1	予約、「00」
(5)	BITSTRING	1	FMHPPTYP	準備タイプ
(5)	....		FMHPPTFL	「X'00'」準備 (流れの維持を含む)
(5)	1		FMHPPTEB	「X'01'」準備 (要求 EB を含む)

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5)	.... ..1.		FMHPPTCD	「X'02'」準備 (要求 CD を含む)
(5)	.... .11.		LF0A0202	「*-DFHFMHDS」長さ
TYPE 12 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS FUNCTION MANAGEMENT HEADERS SENT AND RECEIVED IN SUPPORT OF BIND TIME SECURITY TRANSFORMED PASSWORD FUNCTION MANAGEMENT HEADER ---- GROUP AND FUNCTION NOT SUPPORTED				
(2)	BITSTRING	8	FMHVTPW	変換済みパスワード
(2)	.... 1.1.		LFFMHV	「*-DFHFMHDS」長さ
TYPE 43 FUNCTION MANAGEMENT HEADERS CICS PRIVATE HEADERS THE FUNCTION MANAGEMENT HEADER FOR A CICS REQUEST OR REPLY. SINCE THIS IS A PRIVATE FMH, THE DIRECTION OF TRANSMISSION DETERMINES WHETHER IT REPRESENTS A REQUEST OR A REPLY.				
(2)	.... .11.		LFMHCICS	"*-DFHFMHDS" このヘッダーの固定部分の長さ
(0)	CHARACTER	14	FMHCOPTS (0)	アウトバウンド要求用 - 存在および TCA のビット (ARG0 から)
(0)	CHARACTER	9	FMHCINVP (0)	アウトバウンド DPL 要求用 - 呼び出し元プログラムの名前
(0)	CHARACTER	5	FMH43_PC_CCSID (0)	
(0)	CHARACTER	5	FMH43_PC_NDIAN (0)	
(0)	CHARACTER	7	FMHCRCDE (0)	インバウンド応答用 - エラー・コード (EIBRCODES から)
(0)	CHARACTER	7	FMHRESP (0)	インバウンド応答用 - 応答/理由など
(0)	CHARACTER	5	FMHVRSN (0)	インバウンド応答用 - 応答フィールドのバージョン番号
(0)	CHARACTER	3	FMHFLGS (0)	インバウンド応答用 - フラグ・バイト
(0)	1...		FMH_TERMINATE_STRING	「X'80'」終了ストリングの標識
(0)	CHARACTER	5	FMHCTRRC (0)	インバウンド応答用 - CPSM に渡されるトランザクション・ルーティングの戻りコード

表 *215.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
THIS FMH IS FOLLOWED BY ZERO OR MORE DATA VARIABLES WHICH REPRESENT ARGUMENTS TO AN EXEC CICS COMMAND. NOT ALL ARGUMENTS WILL BE SENT AND FURTHERMORE THE VALUES TRANSMITTED WILL DEPEND ON THE FUNCTION AND DIRECTION OF TRANSMISSION.				
(0)	CHARACTER	2	FMHCARGL	パラメーターの長さ (長さおよび ARGNO のフィールドを含む)
(2)	CHARACTER	1	FMHCARGN	引数番号。ARG3 は値 X'06' で表されます
(3)	CHARACTER	256	FMHCARGV (0)	引数本体。キーなどの場合があります
(3)	BITSTRING	1	FMHCACFL	現在のアプリケーションの CTXT フラグ
(3)	1...		FMH_CUR_IS_INITIAL	"X'80'" 初期コンテキストを現在のものとして使用

FMI - 機能およびモジュール ID

定数

表 *216.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
MODULE NAME = DFHFMIPS MATCHING ASSEMBLER MODULE = DFHFMIDS DESCRIPTIVE NAME = CICS TS FUNCTION AND MODULE IDENTIFIERS Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2010 All names defined in DFHFMIPS form part of the Product-Sensitive Programming Interface. STATUS = 7.2.0 FUNCTION IDENTIFIERS X'20' PLUS X'8-' ...USE FOR AUTOMATIC JOURNALING X'40' PLUS X'8-' ...USE FOR AUTOMATIC LOGGING X'E0' thru X'FF' are reserved for Sync-Point logging (MUST BE PRESENT IN 'LOGGABLE' DWE'S) DFHFMIDS CONSTANTS JOURNAL CONTROL				
1	HEX	80	FIDJCLAB	ジャーナル管理のラベル
FILE CONTROL				
1	HEX	40	FIDALOG	自動的にログに記録
1	HEX	20	FIDAJRN	自動的にジャーナルに記録
1	HEX	10	FIDMASS	MASSINSERT 要求 (FIDFCWA のみ) *
1	HEX	80	FIDFCRO	ファイル制御 READ-ONLY

表 216. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	81	FIDFCRU	ファイル制御 READ-UPDATE
1	HEX	82	FIDFCWU	ファイル制御 WRITE-UPDATE
1	HEX	83	FIDFCWA	ファイル制御 WRITE-ADD
1	HEX	84	FIDFCWAC	ファイル制御 WRITE-ADD-COMP *
1	HEX	86	FIDFCWD	ファイル制御 WRITE-DELETE *
1	HEX	88	FIDFCBOF	バックアウト失敗ログ・レコード
1	HEX	8F	FIDFCDSN	DS 名レコード *
NOTE THAT FID VALUES (AS ABOVE) ARE OFTEN USED BOTH TO IDENTIFY THE FUNCTION OF THE DWE AND THE FUNCTION OF THE LOG RECORD. IN THE CASE OF THE FIDFC EQU'S ABOVE, THEY ARE USED FOR LOG RECORDS ONLY.				
SPECIAL FEATURES FUNCTION IDENTIFIERS				
1	HEX	80	FIDPSOPC	継続的論理 SPOOLOPEN
1	HEX	81	FIDPSWRC	継続的論理 SPOOLWRITE
1	HEX	82	FIDPSCLC	継続的論理 SPOOLCLOSE
1	HEX	83	FIDPSOPS	標準 SPOOLOPEN
INTERVAL CONTROL FUNCTION IDENTIFIERS				
1	HEX	50	FIDICPDF	インターバル制御機能 PUT、DEFER
1	HEX	80	FIDICRGT	GET の再開
1	HEX	90	FIDICCAN	キャンセル済み ICE のコピー
1	HEX	08	FIDICDB	CKOUT のマスク
BMS FUNCTION IDENTIFIERS:-				
1	HEX	81	FIDBMPM	BMS - 部分メッセージがオン
1	HEX	82	FIDBMODS	BMS - オープン・データ・セットがオン
TERMINAL CONTROL FUNCTION IDENTIFIERS				
1	HEX	F0	FIDTCML	同期点 - ログ・シーケンス
1	HEX	01	FIDTCDWL	据え置き書き出しデータ
1	HEX	02	FIDTCFMH	機能管理
1	HEX	04	FIDTCDIP	DIP 要求
1	HEX	08	FIDTCDB	動的バックアウトのマスク
1	HEX	40	FIDTCAL	自動ログ記録のマスク
1	HEX	20	FIDTCAJ	自動ジャーナル記録のマスク
1	HEX	80	FIDTCTL	シーケンス番号のみ

表 216. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	81	FIDTCIM	入力メッセージ (ログ)
1	HEX	82	FIDTCOM	出力メッセージ (ジャーナル)
1	HEX	83	FIDTCWP	書き込みはパージされました (ログ)
1	HEX	84	FIDTCPRR	肯定応答
1	HEX	85	FIDTCIMF	入力メッセージ (W/FMH)
1	HEX	86	FIDTCOMN	出力メッセージ (W/O)
1	HEX	87	FIDTCON	出力メッセージ、FMH
1	HEX	88	FIDTCONN	出力メッセージ、W/O FMH
1	HEX	89	FIDTCUA	初期 TCT ユーザー域
1	HEX	8A	FIDTCEIB	初期 EXEC COMMAREA
1	HEX	8B	FIDTCIMN	メッセージ内、FMH なし、データ完了 *
1	HEX	8C	FIDTCINN	メッセージ内、FMH なし、データ完了 *
GENERAL PURPOSE SUBTASK FUNCTION IDENTIFIERS				
1	HEX	80	FIDSKDF	デフォルトの機能コード
Front-End Programming Interface FUNCTION IDENTIFIERS				
1	HEX	F0	FIDFEPIN	FEPI インバウンド API<-FEPI
1	HEX	F1	FIDFEPOU	FEPI アウトバウンド API->FEPI
MODULE IDENTIFIERS (MAY BE X'01'-->X'FF'.)				
1	HEX	08	MODIDIC	インターバル制御
1	HEX	10	MODIDTC	端末管理
1	HEX	11	MODIDFC	ファイル制御
1	HEX	13	MODIDTS	一時ストレージ
1	HEX	14	MODIDFCJ	ファイル制御ジャーナル記録 *
1	HEX	40	MODIDBM	基本マッピング
1	HEX	45	MODIDJC	ジャーナル管理
1	HEX	53	MODIDPS	特殊機能
1	HEX	5B	MODIDTMP	テーブル・マネージャー
1	HEX	5C	MODIDSKP	サブタスク・マネージャー
1	HEX	5D	MODIDFEP	フロントエンド・プログラミング・インターフェース
1	HEX	FF	MODIDUSR	ユーザー同期用に予約

FRABC - ファイル要求アンカー・ブロック

表 *217.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	312	DFHFRAB	
目印				
(0)	CHARACTER	16	FRAB_EYE_CATCHER	目印
(0)	UNSIGNED	2	FRAB_LENGTH	FRAB の長さ
(2)	CHARACTER	6	FRAB_EYE1	>DFHFC FC「domain」
(8)	CHARACTER	8	FRAB_EYE2	FRAB
Following storage is not reinitialise for each task				
(10)	CHARACTER	16	*	
(10)	ADDRESS	4	FRAB_FREE_FLAB	空き FLAB
(14)	ADDRESS	4	FRAB_FREE_FRTE	空き FRTE
(18)	ADDRESS	4	* (2)	予約
Main part of FRAB (initialised at start of task)				
(20)	CHARACTER	280	FRAB_MAIN_PART	FRAB の主要部
(20)	CHARACTER	4	*	
(20)	CHARACTER	4	*	
(20)	ADDRESS	4	FRAB_NEXT_FRAB_ ADDRESS	-> FRAB チェーン内の次の FRAB
(20)	ADDRESS	4	FRAB_FREE_FRAB_ ADDRESS	FC 静的フリー・チェーン内の次の FRAB。
(24)	ADDRESS	4	FRAB_PREV_FRAB_ ADDRESS	FRAB チェーン内の前の FRAB へのポインター
(28)	CHARACTER	4	*	
(28)	ADDRESS	4	FRAB_FLAB_CHAIN_ ADDRESS	-> 現行トランザクションの FLAB チェーン
(2C)	CHARACTER	4	*	
(2C)	ADDRESS	4	FRAB_FLLB_CHAIN_ ADDRESS	-> 現行トランザクションの FLLB チェーン
(30)	ADDRESS	4	FRAB_EXCL_VSWA	このタスクに対する排他制御競合が発生した VSWA。
(34)	CHARACTER	4	*	
(34)	ADDRESS	4	FRAB_TRANSACTION_ TOKEN	現在の TCA
(38)	FULLWORD	4	FRAB_UPDATE_TOKEN	現在の更新のトークン
Data tables section of FRAB				
(3C)	ADDRESS	4	FRAB_DT_UOW_TOKEN	データ・テーブル・リカバリー・トークン
Recovery-related section of FRAB				
(40)	BIT(8)	1	FRAB_FLAGS	各種フラグ

表 217. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	1...		FRAB_REPLICATION_DONE	同期点以降のレプリカ生成ログ・レコード
(40)	.1..		FRAB_NON_RLS_LOCKS_ HELD	NQ マネージャー DEQ が必要
(40)	..1.		FRAB_HAS_LOCKS	FLLB 脱落ロック・チェーンの作成
(40)	...1. ...		FRAB_UOWID_SET	UOW が FRAB に記録されました
(40)	.... 1...		FRAB_PHASE_2_SYNC	UOW が同期点の ph2 を通過しました
(40)	.... .1..		FRAB_REQUEST_FORGET	Request_forget が発行されました
(40)	.... ..1.		FRAB_LONG_RUNNING	XFCFRIN 出口が要求を代行受信し、ミラーの実行が長時間継続されることを示しました
(40)	1		FRAB_FORCE_PURGE_ ISSUED	FCFS がパージを発行しました
(41)	CHARACTER	1	*	
(41)	CHARACTER	1	*	
(41)	BIT(8)	1	FRAB_RLS_LOCKS_HELD_ FLAG	
(41)	1...		FRAB_RLS_LOCKS_HELD	IDALKREL が必須
(42)	CHARACTER	1	*	
(42)	CHARACTER	1	*	
(42)	BIT(8)	1	FRAB_HAS_BEEN_ SHUNTED_FLAG	
(42)	1...		FRAB_HAS_BEEN_SHUNTED	UOW が 1 回以上中断されました
(43)	CHARACTER	1	*	予約
(44)	ADDRESS	4	FRAB_FCUP_CHAIN_ ADDRESS	FCUP チェーンの開始へのポインター
RLS section of FRAB				
(48)	UNSIGNED	2	FRAB_RLS_TIMEOUT	タイムアウト値
(4A)	UNSIGNED	2	FRAB_SERVER_SEQUENCE	FRAB 作成時のサーバーのシーケンス番号。
(4C)	ADDRESS	4	FRAB_NEXT_RECOV_UPDT	-> FRAB
(50)	CHARACTER	4	FRAB_TRANNUM	デッドロック/タイムアウト期間のトランザクション番号
(54)	CHARACTER	4	FRAB_TRANID	デッドロック/タイムアウト期間のトランザクション ID
(58)	CHARACTER	96	*	

表 217. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	CHARACTER	96	FRAB_LUWID	RLS LUWID
(B8)	CHARACTER	80	FRAB_VSAM_WORKAREA	VSAM 作業域
(B8)	FULLWORD	4	* (20)	(20 ワード)
(108)	CHARACTER	0	*	ダブルワード境界に位置合わせ
FRAB extension - multi-purpose				
(108)	FULLWORD	4	FRAB_REQUEST_COUNT	要求カウンター
(10C)	ADDRESS	4	FRAB_REP_LOG_TOKEN_P	レプリカ生成
(110)	FULLWORD	4	* (2)	将来の利用
(118)	CHARACTER	26	FRAB_FCTBCCRL	現行レプリカ生成ログ名
(132)	CHARACTER	6	*	将来の利用
(138)	CHARACTER	0	*	ダブルワード境界に位置合わせ

```
  MACRO NAME: IFGLUWID
  DESCRIPTION: Mapping the Logical Unit of Work ID Control Block
  STATUS: Version 1 DFSMS Release 3.0
PROPRIETARY V3 STATEMENT
LICENSED MATERIALS - PROPERTY OF IBM
 RESTRICTED MATERIALS OF IBM
5695-DF1
(C) COPYRIGHT 1995 IBM CORP.
END PROPRIETARY V3 STATEMENT
   FUNCTION = 作業論理単位 ID のマッピング・マクロ
   INCLUDED MACROS = NONE
   METHOD OF ACCESS = PL/X-370 OR ASSEMBLER
```

表 218.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	96	IFGLUWID	
(0)	CHARACTER	16	LUWIDHDR	
(0)	CHARACTER	8	LUWIDID	目印 - IFGLUWID
(8)	FULLWORD	4	LUWIDLEN	制御ブロックの長さ
(C)	UNSIGNED	1	LUWIDVER	バージョン ID
(D)	CHARACTER	3	*	予約
(10)	CHARACTER	8	LUWIDVAL	作業論理単位 ID
(18)	CHARACTER	36	LUWIDPDI	デッドロック/タイムアウト問題
determination information				
(18)	BIT(8)	1	LUWIDFL1	最初のフラグ・フィールド
(18)	1...		LUWIDNDL	「1」= LUWID が優先されません
deadlock victim				
(19)	CHARACTER	3	*	予約済み

表 *218.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1C)	CHARACTER	32	LUWIDPD	デッドロック/タイムアウト問題
determination data area				
(3C)	UNSIGNED	4	LUWIDWLM	WLM トランザクションのトークンまたは 0
LUWID はダブルワード境界上に存在する必要があります。PL/X で LIKE を使用する場合は、LIKE が BDY(DWORD) を指定する必要があります。ユーザーが LUWID ブロックを取得する方法 (PL/X または ASM) について問題が発生しないようにするために、VSAM は TIMEUSED の結果を BDY(DWORD) 内部フィールドに保存してから、LUWIDCPU に移動します				
(40)	CHARACTER	8	LUWIDCPU	合計 CPU 使用時間
TIMEUSED までの現行 SRB が発行されます。TCB によって使用された時間は含まれません。(VSAM 要求を発行する前に、ユーザーによってフィールドがクリアされる必要があります。フィールドは VSAM 要求が完了するまで使用可能になりません。SYN,RLSWAIT の場合、フィールドは RLSWAIT 出口から制御が戻されたときに使用可能になります。ASY 要求の場合、フィールドは CHECK の完了時に使用可能になります。Cancel または ABEND が発生した場合や、TIMEUSED が失敗した場合、VSAM はこのフィールドを設定できません。)				
(48)	ADDRESS	4	LUWIDSVA	20 ワード BDY(DWORD) へのポインター
user-provided area required for VSAM to use TIMEUSED				
(4C)	FULLWORD	4	* (5)	予約、未使用

定数

表 *219.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
LUWID Constants				
8	CHAR HEX	00000000 00000000	LUWIDNUL	Null の LUWID
8	CHARACTER	IFGLUWID	LUWIDIDC	目印
1	DECIMAL	1	LUWIDVRC	バージョン番号

FRTEC - ファイル要求スレッド・エレメント

表 *220.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	116	DFHFRTE	
目印				
(0)	CHARACTER	16	FRT_EYE_CATCHER	目印
(0)	HALFWORD	2	FRT_LENGTH	FRTE の長さ
(2)	CHARACTER	6	FRT_EYE1	>DFHFC FC「domain」
(8)	CHARACTER	8	FRT_EYE2	FRTE

表 220. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
注: frt_ifgluwid_pointer は frt_main_part の一部ではありません。 これにより、FRTE の再利用時にこのフィールドがクリアされることがなくなります。 FRTE は IFGLUWID 領域に永続的に接続されたままになります。				
(10)	ADDRESS	4	FRT_IFGLUWID_POINTER	この要求スレッドに関連付けられた IFGLUWID のアドレス。
FRTE の主要部 FRT_MAIN_PART はここから始まります - フィールドを FRT_MAIN_PART の外側に移動しないでください - FRT_MAIN_PART 内のすべてのフィールドは同時にリセットされます				
(14)	CHARACTER	96	FRT_MAIN_PART	FRTE の主要部
(14)	CHARACTER	4	*	
(14)	CHARACTER	4	*	
(14)	ADDRESS	4	FRT_NEXT_FRTE_ADDRESS	-> 現行ファイルのチェーン内の次の FRTE。
(14)	ADDRESS	4	FRT_FREE_FRTE_ADDRESS	FC 静的ストレージ・フリー・チェーン内の次の FRTE。
(18)	ADDRESS	4	FRT_FLAB_ADDRESS	この FRTE を所有する FLAB のアドレス。
(1C)	CHARACTER	1	*	
(1C)	CHARACTER	1	FRT_FUNCTION	機能バイト。定数定義を参照
(1D)	BIT(8)	1	FRT_FLAGS	FRTE フラグ・バイト
(1D)	1...		*	
(1D)	.1..		FRT_INITIAL_LOAD	初期ロードのロックが保持されています。
(1D)	..1.		FRT_USE_FCDT	CMT の場合は FCDT 呼び出し
(1D)	...1. ...		FRT_BACKOUT	バックアウト中
(1D)	.... 1...		FRT_CONTINUATION	この要求は以前の要求からの継続
(1D)	.... .1..		*	
(1D)	.... ..1.		FRT_UMT_LOCK_HELD	frt_key_copy 用に UMT レコード・ロックが保持されています
(1D)	1		FRT_GENERIC_BROWSE	総称ブラウズ
(1E)	UNSIGNED	2	FRT_REQID	ブラウズ要求 ID
(20)	ADDRESS	4	FRT_DATA_BUFFER	レコードの読み取り先となる一時領域
(24)	UNSIGNED	4	FRT_DATA_BUFFER_ LENGTH	一時領域の長さ
(28)	ADDRESS	4	FRT_UPDATE_TOKEN	読み取り更新のトークン
This section of the FRTE describes the work area (VSWA or FIOA)				

表 220. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C)	ADDRESS	4	FRT_WORK_AREA_ADDRESS	作業域のアドレス (VSWA または FIOA)
(30)	UNSIGNED	4	FRT_WORK_AREA_LENGTH	作業域の長さ
(34)	CHARACTER	8	FRT_WORK_AREA_SUBPOOL	作業域のサブプール
This section of the FRTE describes SET storage				
(3C)	CHARACTER	8	FRT_SET_CONTROL	設定ストレージ制御域。
This section of the FRTE is used by data tables				
(44)	ADDRESS	4	FRT_KEY_COPY	キーのコピー域
(48)	CHARACTER	12	FRT_DT_RECORD_TOKEN	テーブル・レコードのトークン
(48)	ADDRESS	4	FRT_FBWA_ADDRESS	テーブル・ブラウズ域
(54)	ADDRESS	4	FRT_CF_CONNECTION_ TOKEN	CFDT プール接続トークン
(58)	FULLWORD	4	FRT_CF_INSTANCE_ NUMBER	CFDT サーバーのインスタンス番号
This section of the FRTE is temporary and will be removed later				
(5C)	ADDRESS	4	FRT_BCB_ADDRESS	基本クラスター・ブロックのアドレス
This section of the FRTE is used by the log and journal program				
(60)	ADDRESS	4	FRT_FORCE_TOKEN	RMRE APPEND から返され、RMRE FORCE に提供されるトークン
This section of the FRTE is used by RLS.				
(64)	FULLWORD	4	FRT_WRMI_COUNT	リカバリー可能 ESDS に対する MASSINSERT 要求の数。
(68)	CHARACTER	8	FRT_WRMI_START_TIME	リカバリー可能 ESDS に対する最初の MASSINSERT の時刻。
This section of the FRTE is flags for general use				
(70)	BIT(8)	1	*	予約
(70)	CHARACTER	1	*	
(70)	BIT(8)	1	FRT_PRIVILEGED_FLAG	
(70)	1...		FRT_PRIVILEGED	特権付き要求
(71)	BIT(8)	1	*	予約
(71)	CHARACTER	1	*	
(71)	BIT(8)	1	FRT_ACCMETH_MODULE_ ACTIVE_FLAG	
(71)	1...		FRT_ACCMETH_MODULE_ ACTIVE	アクセス方式依存モジュールがアクティブ
(72)	BIT(8)	1	*	予約
(73)	BIT(8)	1	*	予約

定数

表 *221.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
Constants for FRT_FUNCTION				
1	DECIMAL	1	FRT_READ	Read (読み取り)
1	DECIMAL	3	FRT_READ_UPDATE	Read_Update
1	DECIMAL	5	FRT_WRITE	Write (書き込み)
1	DECIMAL	8	FRT_DELETE	削除
1	DECIMAL	10	FRT_START_BROWSE	ブラウズの開始

ICE - インターバル制御エレメント

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHICEDS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Interval Control Element (ICE)
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1991, 2016
FUNCTION =
       ICE はインターバル制御プログラムが時間依存要求を
       受け取るたびに作成されます。これらの ICE は、CSA で
       CSAICEBA から有効期限時刻の順に論理的にチェーニング
       されます。
LIFETIME =
       有効期限時刻の順に並べられた要求は、CICS システム・タスク
       として実行されているインターバル制御プログラムの期限切れ
       要求ロジックによって検出されます。有効期限切れ ICE が表す
       サービスのタイプに必要なすべてのリソースが使用可能であれば、
       そのサービスが開始され、ICE がチェーンから削除されます。
       リソースが使用可能でない場合は、その ICE はチェーンに
       残され、期限切れロジックが次に実行されたときに、要求サービス
       の開始がもう一度試行されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   MODULE TYPE = Control block definition
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
    CONTROL BLOCKS =
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミング・
インターフェースの一部が形成されます。
ICECHNAD ICERQID ICETRMID ICETRNID ICEXTOD (Marked #)
```

表 *222.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	172	DFHICEDS	ICE 制御ブロック
(0)	CHARACTER	16	ICEPRFX	ICE 接頭部
(0)	UNSIGNED	2	ICELEN	ICE の長さ
(2)	CHARACTER	6	ICEBLKID	目印 (「>DFHAP」)
(8)	CHARACTER	8	ICEBLKNM	制御ブロック名 (「ICE」)

表 222. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	CHARACTER	8	ICEBODY	ICE 本体
(10)	ADDRESS	4	ICECHNAD	ICE チェーンのアドレス
(14)	ADDRESS	4	ICETECAA	タイマー・イベント域のアドレス
(18)	ADDRESS	4	ICETCAAD	TCA アドレス
(18)	CHARACTER	4	ICETRMID	記号端末 ID
(1C)	CHARACTER	4	ICETRNID	トランザクション ID
(20)	ADDRESS	4	ICE_ICUS_PTR	ICE セキュリティー拡張
(24)	CHARACTER	9	*	予約
(2D)	CHARACTER	1	ICETYPE	ICE のタイプ
(2E)	BIT(8)	1	ICESTATI	ICE の状況標識
(2E)	1...		ICESTNRL	通常の期限切れ
(2E)	.1..		ICE_BEING_PROCESSED	処理中
(2E)	..1.		ICESTXTE	エントリー時に期限切れ
(2E)	...1. ...		ICESTCNL	他のタスクによって取り消し
(2E)	.... 1...		ICESTXTM	有効期限時刻
(2E)	.... .1..		ICESTRES	DS 再開を待機中
(2E)	.... ..1.		*	予約
(2E)	1		ICESTCHN	チェーン上
(2F)	CHARACTER	1	ICERQCLS	要求 ID
(30)	UNSIGNED	4	ICE_UNIQUE_ID	固有の要求 ID を作成するために使用された番号。
(30)	CHARACTER	4	ICEXTOD	有効期限切れ時刻
(34)	CHARACTER	8	ICERQID	要求 ID
(3C)	CHARACTER	8	ICENETSY	XICTENF 出口からのネット名/システム ID
(44)	CHARACTER	8	ICEMODEN	モード名
(4C)	CHARACTER	1	ICETR	トランザクション・ルーティングの標識
(4D)	CHARACTER	1	ICEFS	機能シップの標識
(4E)	BIT(8)	1	ICEFLAGS	フラグ
(4E)	1...		ICESZ	FEPI の開始コード SZ
(4E)	.1..		*	予約
(4E)	..1.		*	予約
(4E)	...1. ...		ICEDYNTR	トランザクションが動的
(4E)	.... 1...		*	予約
(4E)	.... .1..		ICE_DATA_RECOVERABLE	ICE がリカバリー可能 TS キューに関連付けられています

表 222. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4E)	.... ..1.		ICE_ZERO_INTERVAL	元の要求がインターバルに 0 を指定しています
(4E)	1		ICE_PROTECTED	開始が保護されていました
(4F)	BIT(8)	1	ICEFLAG2	フラグ
(4F)	1...		ICERTST	ルーティング可能な開始
(4F)	.1..		ICE_TRACK_OVERRIDE_NO	ユーザー・タスクのトラッキング・データは不要
(4F)	..1.		ICE_TRACK_OVERRIDE_ YES	システム・タスクのトラッキング・データが必要
(4F)	...1. ...		ICE_TG_ACD_IS_CAC	初期 CTX = 現行
(4F)	.... 1...		ICE_SETUP_REQUIRED	APIC によって作成された ICE
(4F)	.... .1..		*	予約
(4F)	.... ..1.		ICE_TG_ODR_WITH_PTD	PTD を含む ODR
(4F)	1		*	予約
(50)	CHARACTER	4	ICECURTR	現行端末 ID
(54)	CHARACTER	12	ICE_QUALIFIED_ EXPIRY_TIME	有効期限時刻および有効期限時刻の修飾子
(54)	CHARACTER	8	ICE_EXPIRY_TIMES	絶対有効期限時刻
(54)	CHARACTER	8	ICE_EXPIRY_STCK	インターバル ICE の STCK 有効期限時刻
(54)	CHARACTER	8	ICE_EXPIRY_DT	時刻 ICE の有効期限日時
(54)	CHARACTER	4	ICE_EXPIRY_DATE	ccyyddd+ 形式の時刻 ICE の有効期限日付
(58)	CHARACTER	4	ICE_EXPIRY_TIME	タイマー単位 (1/300 秒) の時刻 ICE の有効期限時刻
(5C)	CHARACTER	4	ICETIMST	有効期限時刻の修飾子
(60)	HALFWORD	2	ICE_START_DATA_LEN	データの長さ
(62)	CHARACTER	2	*	予約
(64)	CHARACTER	8	ICE_CREATION_TIME	作成時刻の STCK 値
(6C)	CHARACTER	8	ICE_TERMINAL_NETNAME	端末のネット名
(74)	CHARACTER	4	ICESHSYS	システム ID 経由でシップ
(78)	CHARACTER	8	ICE_TOR_NETNAME	TOR のネット名
(80)	ADDRESS	4	ICE_ROUTER_COMM_ADDR	動的ルーティング・プログラムの COMMAREA のアドレス
(84)	HALFWORD	2	ICE_ROUTER_COMM_LEN	DYP COMMAREA の長さ
(86)	CHARACTER	4	ICEDFTRN	据え置き動的開始要求のトランザクション ID

表 222. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8A)	CHARACTER	8	ICEDSRP	ルーター・プログラム名 - ICXM 処理 で SHRTM 呼び出しを減らすためにここに保管されます
(92)	CHARACTER	2	*	RESERVED
(94)	UNSIGNED	4	ICE_CHANNEL_TOKEN	開始されたタスクのチャネル・トークン
(98)	ADDRESS	4	ICE_CORRELATOR_ADDR	EWLM 相関関係子のアドレス
(9C)	ADDRESS	4	ICE_TG_ODR_ADDR	A(TGRPID & ODR)
(A0)	ADDRESS	4	ICE_ADAPTER_ADDR	アダプター・フィールドのアドレス
(A4)	ADDRESS	4	ICE_TG_ACD_ADDR	A(ACD) (初期)
(A8)	ADDRESS	4	ICE_TG_CAC_ADDR	A(ACD) (現行)
(AC)	CHARACTER	0	*	ICE の終了

定数

表 223.

長さ	タイプ	値	名前	説明
Length of the ICE control block				
4	DECIMAL	172	ICEAD	ICE の長さ
Possible values of ICETYPE				
1	HEX	20	ICEWTM	
1	HEX	30	ICEPST	
1	HEX	40	ICEINT	
1	HEX	50	ICEPUT	
Values used in DFHIC get wait requests				
1	DECIMAL	0	ICE_GW_DATA	新規データにより再開
1	DECIMAL	4	ICE_GW_SHUTDOWN	シャットダウンにより再開

ICUE - インターバル制御機能 EXEC パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHICUEC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC argument list for Interval
                                Control user exits.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1992, 2013
      DFHICUED は一般ライブラリーで提供されていますが、一般的な
      プログラミング・インターフェースとして使用するためのもの
      ではありません。用途を確認する場合は、製品資料を参照して
      ください。
      以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミ
```

ング・インターフェースに含まれます。

```
IC_ADDR0
IC_ADDR1
IC_ADDR2
IC_ADDR3
IC_ADDR4
IC_ADDR5
IC_ADDR6
IC_ADDR7
IC_ADDR8
IC_ADDR9
IC_ADDRA
IC_ADDRB
IC_ADDRC
IC_ADDRD
IC_ADDRE
IC_ADDRF
IC_ADDR10
IC_ADDR11
IC_ADDR12
IC_ADDR13
IC_ADDR14
IC_ADDR15
IC_ADDR16
IC_ADDR17
IC_ADDR1D
IC_ADDR1E
IC_ADDR1F
IC_GROUP
IC_FUNCT
IC_BITS1
IC_BITS2
IC_BITS3
IC_EIDOPT5
IC_EIDOPT6
IC_EIDOPT7
IC_EIDOPT8
IC_INTERVAL
IC_START_INTERVAL
IC_DELAY_INTERVAL
IC_POST_INTERVAL
IC_TIME
IC_START_TIME
IC_DELAY_TIME
IC_POST_TIME
IC_CANCEL_REQID
IC_RETRIEVE_INTO
IC_RETRIEVE_SET
IC_REQID
IC_DELAY_REQID
IC_POST_REQID
IC_START_REQID
IC_RETRIEVE_LENGTH
IC_POST_SET
IC_TRANSID
IC_CANCEL_TRANSID
IC_START_TRANSID
IC_START_FROM
IC_START_LENGTH
IC_START_TERMID
IC_SYSID
IC_START_SYSID
IC_CANCEL_SYSID
IC_RTRANSID
IC_START_RTRANSID
IC_RETRIEVE_RTRANSID
IC_RTERMID
```

IC_START_RTERMID
IC_RETRIEVE_RTERMID
IC_QUEUE
IC_START_QUEUE
IC_RETRIEVE_QUEUE
IC_HOURS
IC_DELAY_HOURS
IC_POST_HOURS
IC_START_HOURS
IC_MINUTES
IC_DELAY_MINUTES
IC_POST_MINUTES
IC_START_MINUTES
IC_SECONDS
IC_DELAY_SECONDS
IC_POST_SECONDS
IC_START_SECONDS
IC_START_USERID
IC_START_SYSNET
IC_ASKTIME_ABSTIME
IC_FORMATTIME_ABSTIME
IC_FORMATTIME_YYDDD
IC_FORMATTIME_YYMMDD
IC_FORMATTIME_YYDDMM
IC_FORMATTIME_DDMMYY
IC_FORMATTIME_MMDDYY
IC_FORMATTIME_DATE
IC_FORMATTIME_DATEFORM
IC_FORMATTIME_DATESEP
IC_FORMATTIME_DAYCOUNT
IC_FORMATTIME_DAYOFWEEK
IC_FORMATTIME_DAYOFMONTH
IC_FORMATTIME_MONTHOFYEAR
IC_FORMATTIME_YEAR
IC_FORMATTIME_TIME
IC_FORMATTIME_TIMESEP
IC_FORMATTIME_YYYYDDD
IC_FORMATTIME_YYYYMMDD
IC_FORMATTIME_YYYYDDMM
IC_FORMATTIME_DDMMYYYY
IC_FORMATTIME_MMDDYYYY
IC_FORMATTIME_FULLDATE
EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値のすべての等価値が、汎用プログラミング・インターフェースの一部を形成します。EXEC パラメーター・リストの定義で使用される残りのすべてのフィールドはプロダクト・センシティブであり、CICS リリース間で異なる場合があります。

FUNCTION =
インターバル制御要求のための EXEC パラメーター・リストを定義します。これは出口点 XICEREQ および XICEREQC でグローバル・ユーザー出口プログラムが使用するためのものです。
XICEREQ および XICEREQC の各ユーザー出口に入るときに、この EXEC パラメーター・リストが UEPCLPS によって指し示されます。
インターバル制御用の EXEC パラメーター・リストは 31 個のアドレスで構成されます。
32 個のアドレスは IC_ADDR0 から IC_ADDR1F で定義されます。
この DSECT は、IC_ADDR0 から IC_ADDR1F と、それらのアドレスが指し示す領域を定義します。
XICEREQ および XICEREQC の各ユーザー出口に入るときに、EIBRCODE のコピーが UEPRCODE によって指し示され、EIBRESP のコピーが UEPRESP によって指し示され、EIBRESP2 のコピーが UEPRESP2 によって指し示されます。
この DSECT には、インターバル制御が使用する EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の等価値も含まれています。

LIFETIME = IC コマンド要求の存続期間

STORAGE CLASS = マップされるストレージはユーザーのアプリケーション・プログラム内の変換済みソースであるため、

```
                ストレージは 16 MB 境界より上である場合と下である
                場合があります。
 LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPCLPS によって
                  アドレス指定されます。
                (2) EIB からコピーされるフィールドは UEPRCODE、
                    UEPRESP、および UEPRESP2 によってアドレス指定
                    されます。
                (3) XICEREQ と XICEREQC の間の通信に使用されるトー
                    クンは UEPICTOK によってアドレス指定されます。
 INNER CONTROL BLOCKS =
      IC_ADDR_LIST declares the EXEC addresses.
      IC_EID defines the EID pointed to by IC_ADDR0.
 NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370 ESA
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control Block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
       なし。
   DATA AREAS =
       なし。
   CONTROL BLOCKS =
       なし。
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
       なし。
-------------------------------------------------------------------
 コマンド・パラメーター・リストは、EXEC CICS コマンドの各種
 エレメントを参照するアドレスのリストです。
 これらのアドレスは、エレメントがこのコマンドに対して適用可能
 である場合にのみ有効です。EID コンポーネント内の存在ビット
 (IC_BITS1) は有効なアドレスを指定し、フラグ・ワード・ビット
 (IC_EIDOPT5 から IC_EIDOPT8) は、EXEC CICS コマンドで提供
 されたキーワードを指定します。
```

表 *224.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	128	IC_ADDR_LIST	下記のアドレス
(0)	ADDRESS	4	IC_ADDR0	EID
(4)	ADDRESS	4	IC_ADDR1	時刻またはインターバルの値
			(DELAY, POST or START) SET address (RETRIEVE) REQID value (CANCEL) ABSTIME value (FORMATTIME, ASKTIME)	
(8)	ADDRESS	4	IC_ADDR2	REQID の値
			(DELAY, POST or START) LENGTH value (RETRIEVE) YYDDD value (FORMATTIME)	
(C)	ADDRESS	4	IC_ADDR3	TRANSID の値 (START、CANCEL)
			SET address (POST) YYMMDD value (FORMATTIME)	
(10)	ADDRESS	4	IC_ADDR4	FROM のアドレス (START)

表 224. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
			YYDDMM value (FORMATTIME)	
(14)	ADDRESS	4	IC_ADDR5	LENGTH の値 (START)
			DDMMYY value (FORMATTIME)	
(18)	ADDRESS	4	IC_ADDR6	TERMID の値 (START)
			MMDDYY value (FORMATTIME)	
(1C)	ADDRESS	4	IC_ADDR7	SYSID の値 (START、CANCEL)
			DATE value (FORMATTIME)	
(20)	ADDRESS	4	IC_ADDR8	RTRANSID の値
			(START or RETRIEVE) DATEFORM value (FORMATTIME)	
(24)	ADDRESS	4	IC_ADDR9	RTERMID の値
			(START or RETRIEVE) DATESEP value (FORMATTIME)	
(28)	ADDRESS	4	IC_ADDRA	QUEUE の値
			(START or RETRIEVE) DAYCOUNT value (FORMATTIME)	
(2C)	ADDRESS	4	IC_ADDRB	HOURS の値
			(DELAY, POST or START) DAYOFWEEK value (FORMATTIME)	
(30)	ADDRESS	4	IC_ADDRC	MINUTES の値
			(DELAY, POST or START) DAYOFMONTH value (FORMATTIME)	
(34)	ADDRESS	4	IC_ADDRD	SECONDS の値
			(DELAY, POST or START) MONTHOFYEAR value (FORMATTIME)	
(38)	ADDRESS	4	IC_ADDRE	USERID の値 (START)
			YEAR value (FORMATTIME)	
(3C)	ADDRESS	4	IC_ADDRF	システムのネット名
			TIME value (FORMATTIME)	
(40)	ADDRESS	4	IC_ADDR10	BREXIT の値 (START)
			TIMESEP value (FORMATTIME)	
(44)	ADDRESS	4	IC_ADDR11	YYYYDDD の値

表 224. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
			(FORMATTIME)	
(48)	ADDRESS	4	IC_ADDR12	YYYYMMDD の値
			(FORMATTIME)	
(4C)	ADDRESS	4	IC_ADDR13	YYYYDDMM の値
			(FORMATTIME)	
(50)	ADDRESS	4	IC_ADDR14	DDMMYYYY の値
			(FORMATTIME)	
(54)	ADDRESS	4	IC_ADDR15	MMDDYYYY の値
			(FORMATTIME)	
(58)	ADDRESS	4	IC_ADDR16	FULLDATE の値
			(FORMATTIME)	
(5C)	ADDRESS	4	IC_ADDR17	EWLM 相関関係子
			(START - internal only)	
(60)	ADDRESS	4	* (5)	アドレス 24 から 28
(74)	ADDRESS	4	IC_ADDR1D	BRDATA のアドレス (START)
(78)	ADDRESS	4	IC_ADDR1E	BRDATALENGTH の値 (START)
(7C)	ADDRESS	4	IC_ADDR1F	CHANNEL 名 (START)

IC_EID (IC_ADDR0 によってアドレス指定されます) は要求タイプを指定し、有効なキーワード、および/または処理対象の EXEC CICS コマンドで明示的に宣言されているキーワードを識別するためにビットを使用します。注: このデータ構造の末尾では、IC_GROUP、IC_FUNCT、EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の各値の等価値が定義されています。

表 225.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	9	IC_EID	
(0)	CHARACTER	1	IC_GROUP	X'10' = インターバル制御機能
			X'4A' = ASKTIME or FORMATTIME	
(1)	CHARACTER	1	IC_FUNCT	IC_GROUP = X'10' の場合

表 225. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
			X'02' = Asktime X'04' = Delay X'06' = Post X'08' = Start X'0A' = Retrieve X'0C' = Cancel If IC_GROUP = X'4A' X'02' = ASKTIME X'04' = FORMATTIME --- 存在ビットは、このコマンドに対して有効なパラメーターを指定 します。 例えば、IC_EXIST7 が設定されている場合は、IC_ADDR7 が有効である こと、つまりこれが SYSID の値をアドレス指定していることを示します。 IC_ADDR0 は常に有効で、存在ビットはありません。 ---	
(2)	BIT(8)	1	IC_BITS1	
			--- IC_EXIST1 は IC_ADDR1 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST1 は、DELAY、POST、RETRIEVE、および CANCEL の各コマ ンド、または REQID が指定された CANCEL コマンドでは常に設定 されます。 IC_EXIST1 は、CANCEL コマンド用に起動されたユーザー出口プロ グラムによってのみ変更されます。 ---	
(2)	1...		IC_EXIST1	
(2)	1...		IC_TIME_INTERVAL_V	
(2)	1...		IC_DELAY_TIME_ INTERVAL_V	
(2)	1...		IC_POST_TIME_ INTERVAL_V	
(2)	1...		IC_START_TIME_ INTERVAL_V	
(2)	1...		IC_RETRIEVE_SET_ INTO_V	
(2)	1...		IC_CANCEL_REQID_V	
			--- IC_EXIST2 は IC_ADDR2 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST2 は、RETRIEVE コマンドでは常に設定され、DELAY、POST、 または START の各コマンドで REQID が指定されている 場合にも常に設定されます。 IC_EXIST2 は、DELAY、POST、または START の各コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。 ---	
(2)	.1..		IC_EXIST2	
(2)	.1..		IC_REQID_V	
(2)	.1..		IC_DELAY_REQID_V	
(2)	.1..		IC_POST_REQID_V	
(2)	.1..		IC_START_REQID_V	
(2)	.1..		IC_RETRIEVE_LENGTH_V	

表 225. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
---------- IC_EXIST3 は IC_ADDR3 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST3 は、START コマンドと POST コマンドでは常に設定 され、CANCEL コマンドで TRANSID が指定されている 場合にも常に設定されます。 IC_EXIST3 は、CANCEL コマンド用に起動されたユーザー出口プロ グラムによってのみ変更されます。 ----------				
(2)	..1.		IC_EXIST3	
(2)	..1.		IC_TRANSID_V	
(2)	..1.		IC_CANCEL_TRANSID_V	
(2)	..1.		IC_START_TRANSID_V	
(2)	..1.		IC_POST_SET_V	
---------- IC_EXIST4 は IC_ADDR4 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST4 は START コマンドで FROM が指定されている場合に 設定されます。 IC_EXIST4 は、START コマンド用に起動されたユーザー出口プロ グラムによってのみ変更されます。 ----------				
(2)	...1. ...		IC_EXIST4	
(2)	...1. ...		IC_START_FROM_V	
---------- IC_EXIST5 は IC_ADDR5 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST5 は START コマンドで LENGTH が指定されている場合に 設定されます。 IC_EXIST5 は、START コマンド用に起動されたユーザー出口プロ グラムによってのみ変更されます。 ----------				
(2)	.... 1...		IC_EXIST5	
(2)	.... 1...		IC_START_LENGTH_V	
---------- IC_EXIST6 は IC_ADDR6 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST6 は START コマンドで TERMID が指定されている場合に 設定されます。 IC_EXIST6 は、START コマンド用に起動されたユーザー出口プロ グラムによってのみ変更されます。 ----------				
(2)	.... .1..		IC_EXIST6	
(2)	.... .1..		IC_START_TERMID_V	
---------- IC_EXIST7 は IC_ADDR7 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST7 は START コマンドまたは CANCEL コマンドで SYSID が 指定されている場合に設定されます。 IC_EXIST7 は、START コマンドまたは CANCEL コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。 ----------				
(2)	.... ..1.		IC_EXIST7	
(2)	.... ..1.		IC_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		IC_CANCEL_SYSID_V	

表 225. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	.... ..1.		IC_START_SYSID_V	
---------- IC_EXIST8 は IC_ADDR8 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST8 は START コマンドまたは RETRIEVE コマンドで RTRANSID が指定されている場合に設定されます。 IC_EXIST8 は、START コマンドまたは RETRIEVE コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。 ----------				
(2)	1		IC_EXIST8	
(2)	1		IC_RTRANSID_V	
(2)	1		IC_START_RTRANSID_V	
(2)	1		IC_RETRIEVE_ RTRANSID_V	
IC_BITS2 は、値を含むキーワードの存在ビットを定義します。				
(3)	BIT(8)	1	IC_BITS2	
---------- IC_EXIST9 は IC_ADDR9 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST9 は START コマンドまたは RETRIEVE コマンドで RTERMID が指定されている場合に設定されます。 IC_EXIST9 は FORMATTIME コマンドで DATESEP が指定されている 場合に設定されます。 IC_EXIST9 は、START コマンドまたは RETRIEVE コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。 ----------				
(3)	1...		IC_EXIST9	
(3)	1...		IC_RTERMID_V	
(3)	1...		IC_START_RTERMID_V	
(3)	1...		IC_RETRIEVE_RTERMID_V	
(3)	1...		IC_FORMATTIME_ DATESEP_V	
---------- IC_EXISTA は IC_ADDRA が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTA は START コマンドまたは RETRIEVE コマンドで QUEUE が指定されている場合に設定されます。 IC_EXISTA は、START コマンドまたは RETRIEVE コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。 ----------				
(3)	.1..		IC_EXISTA	
(3)	.1..		IC_QUEUE_V	
(3)	.1..		IC_START_QUEUE_V	
(3)	.1..		IC_RETRIEVE_QUEUE_V	
---------- IC_EXISTB は IC_ADDRB が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTB は、DELAY、POST、または START の各コマンドで HOURS が指定されている場合に設定されます。 IC_EXISTB は、DELAY、POST、または START の各コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。 ----------				
(3)	..1.		IC_EXISTB	
(3)	..1.		IC_HOURS_V	

表 225. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3)	..1.		IC_DELAY_HOURS_V	
(3)	..1.		IC_POST_HOURS_V	
(3)	..1.		IC_START_HOURS_V	
---------- IC_EXISTC は IC_ADDRC が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTC は、DELAY、POST、または START の各コマンドで MINUTES が指定されている場合に設定されます。 IC_EXISTC は、DELAY、POST、または START の各コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。 ----------				
(3)	...1. ...		IC_EXISTC	
(3)	...1. ...		IC_MINUTES_V	
(3)	...1. ...		IC_DELAY_MINUTES_V	
(3)	...1. ...		IC_POST_MINUTES_V	
(3)	...1. ...		IC_START_MINUTES_V	
---------- IC_EXISTD は IC_ADDRD が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTD は、DELAY、POST、または START の各コマンドで SECONDS が指定されている場合に設定されます。 IC_EXISTD は、DELAY、POST、または START の各コマンド用に起動 されたユーザー出口プログラムによってのみ変更されます。 ----------				
(3)	.... 1...		IC_EXISTD	
(3)	.... 1...		IC_SECONDS_V	
(3)	.... 1...		IC_DELAY_SECONDS_V	
(3)	.... 1...		IC_POST_SECONDS_V	
(3)	.... 1...		IC_START_SECONDS_V	
---------- IC_EXISTE は IC_ADDRE が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTE は START コマンドで USERID が指定されている場合に 設定されます。 ----------				
(3)	.... .1..		IC_EXISTE	
(3)	.... .1..		IC_START_USERID_V	
---------- IC_EXISTF は IC_ADDRF が有効である場合に設定されます。 IC_EXISTF は開始が PF 用である場合に設定されます。 ----------				
(3)	.... ..1.		IC_EXISTF	PF 開始
(3)	.... ..1.		IC_START_SYSNET_V	
(3)	.... ..1.		IC_DELAY_MILLISECS_V	

表 225. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
---------- IC_EXIST10 は IC_ADDR10 が有効である場合に設定されます。 IC_EXIST10 は、START で BREXIT が引数付きで指定されている 場合に設定されます。 IC_EXIST10 は FORMATTIME コマンドで TIMESEP が指定されている 場合に設定されます。 ----------				
(3)	1		IC_EXIST10	BREXIT(値)
(3)	1		IC_START_BREXIT_V	
(3)	1		IC_FORMATTIME_ TIMESEP_V	
---------- EIDOPT4 出口によって行われる変更はすべて無視されます ----------				
(4)	BIT(8)	1	IC_EIDOPT4	
(4)	1...		IC_SYSEIB	プログラムが SYSEIB を使用
(4)	.1..		IC_NOEDF	NOEDF が指定されています
(4)	..1.		IC_NOHANDLE	NOHANDLE が指定されています
(4)	...1 111.		*	言語識別ビット
(4)	1		*	予約
---------- EIDOPT5 から EIDOPT8 次の 4 バイトは、EXEC CICS コマンドで指定されたキーワード を識別するフラグ・ワード・ビットです。 一部のビットには、処理されるコマンド機能に応じて複数の意味が あり、そのために複数の定義があります。 これらのビットは、処理対象の特定のコマンドに対してその キーワードが有効であることがわかっていない限り、テストしない でください。 ---------- ---------- EIDOPT5 ----------				
(5)	BIT(8)	1	IC_EIDOPT5	
(5)	1...		IC_FORMATTIME_ ABSTIME_X	ABSTIME が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	1...		IC_ASKTIME_ABSTIME_X	ABSTIME が ASKTIME コマンドで指定されています。
(5)	.1..		IC_FORMATTIME_YYDDD_X	YYDDD が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	..1.		IC_FORMATTIME_ YYMMDD_X	YYMMDD が FORMATTIME コマンドで指定されています。

表 225. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5)	...1. ...		IC_FORMATTIME_ YYDDMM_X	YYDDMM が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	.... 1...		IC_FORMATTIME_ DDMMYY_X	DDMMYY が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	.... .1..		IC_FORMATTIME_ MMDDYY_X	MMDDYY が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	.... ..1.		IC_FORMATTIME_DATE_X	DATE が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(5)	1		IC_RETRIEVE_SET_X	SET (INTO ではない) が RETRIEVE コマンドで指定されています。このビットがユーザー出口によって変更されることはありません。
(5)	1		IC_START_ATTACH_X	ATTACH が START コマンドで指定されています。このビットがユーザー出口によって変更されることはありません。
(5)	1		IC_FORMATTIME_ DATEFORM_X	DATEFORM が FORMATTIME コマンドで指定されています。
---------- EIDOPT6 ----------				
(6)	BIT(8)	1	IC_EIDOPT6	
(6)	1...		IC_START_ROUTABLE	
(6)	1...		IC_FORMATTIME_ DATESEP_X	DATESEP が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	.1..		IC_FORMATTIME_ DAYCOUNT_X	DAYCOUNT が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	..1.		IC_FORMATTIME_ DAYOFWEEK_X	DAYOFWEEK が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	...1. ...		IC_START_FMH_X	FMH が START コマンドで指定されています。
(6)	...1. ...		IC_FORMATTIME_ DAYOFMONTH_X	DAYOFMONTH が FORMATTIME コマンドで指定されています。

表 225. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6)	.... 1...		IC_FORMATTIME_ MONTHOFYEAR_X	MONTHOFYEAR が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	.... .1..		IC_FORMATTIME_YEAR_X	YEAR が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	.... ..1.		IC_START_PROTECT_X	PROTECT が START コマンドで指定されています。
(6)	.... ..1.		IC_FORMATTIME_TIME_X	TIME が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(6)	1		IC_START_NOCHECK_X	NOCHECK が START コマンドで指定されています。
(6)	1		IC_FORMATTIME_ TIMESEP_X	TIMESEP が FORMATTIME コマンドで指定されています。
---------- EIDOPT7 ----------				
(7)	BIT(8)	1	IC_EIDOPT7	
(7)	1...		IC_FORMATTIME_ YYYYDDD_X	YYYYDDD が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(7)	.1..		IC_FORMATTIME_ YYYYMMDD_X	YYYYMMDD が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(7)	..1.		IC_START_HEADER_X	RTRANSID、RTERMID、FMH、および/または QUEUE が START コマンドで指定されています。
(7)	..1.		IC_FORMATTIME_ YYYYDDMM_X	YYYYDDMM が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(7)	...1. ...		IC_START_DATA_X	FROM、RTRANSID、RTERMID、FMH、および/または QUEUE が START コマンドで指定されています。
(7)	...1. ...		IC_FORMATTIME_ DDMMYYYY_X	DDMMYYYY が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(7)	.... 1...		IC_DELAY_TIME_X	TIME (INTERVAL ではない) が DELAY コマンドで指定されています。

表 225. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(7)	.... 1...		IC_POST_TIME_X	TIME (INTERVAL ではない) が POST コマンドで指定されています。
(7)	.... 1...		IC_START_TIME_X	TIME (INTERVAL ではない) が START コマンドで指定されています。
(7)	.... 1...		IC_RETRIEVE_WAIT_X	WAIT が RETRIEVE コマンドで指定されています。
(7)	.... 1...		IC_FORMATTIME_ MMDDYYYY_X	MMDDYYYY が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(7)	.... .1..		IC_CANCEL_REQID_X	REQID が CANCEL コマンドで指定されています。
(7)	.... .1..		IC_DELAY_REQID_X	REQID が DELAY コマンドで指定されています。
(7)	.... .1..		IC_POST_REQID_X	REQID が POST コマンドで指定されています。
(7)	.... .1..		IC_START_REQID_X	REQID が START コマンドで指定されています。
(7)	.... .1..		IC_FORMATTIME_ FULLDATE_X	FULLDATE が FORMATTIME コマンドで指定されています。
(7)	.... ..1.		*	予約
(7)	1		IC_START_TERMID_X	TERMID が START コマンドで指定されています。
---------- EIDOPT8 ----------				
(8)	BIT(8)	1	IC_EIDOPT8	
(8)	1...		IC_FORAFTER_X	コマンドで FOR または AFTER が指定されています。
(8)	1...		IC_DELAY_FOR_X	FOR (UNTIL ではない) が DELAY コマンドで指定されています。
(8)	1...		IC_POST_AFTER_X	AFTER (AT ではない) が DELAY コマンドで指定されています。
(8)	1...		IC_START_AFTER_X	AFTER (AT ではない) が START コマンドで指定されています。
(8)	.1..		IC_ATUNTIL_X	コマンドで AT または UNTIL が指定されています。

表 225. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	.1..		IC_DELAY_UNTIL_X	UNTIL (FOR ではない) が DELAY コマンドで指定されています。
(8)	.1..		IC_POST_AT_X	AT (AFTER ではない) が POST コマンドで指定されています。
(8)	.1..		IC_START_AT_X	AT (AFTER ではない) が START コマンドで指定されています。
(8)	..1.		*	予約
(8)	...1. ...		IC_START_BREXIT_X	START BREXIT
(8)	.... 1...		IC_START_BRDATA_X	
(8)	.... .1..		IC_START_ BRDATALENGTH_X	BRDATALENGTH *
(8)	.... ..1.		IC_START_CHANNEL_X	
(8)	1		IC_START_CORREL_X	

以下の定義は、IC_ADDR_LIST の IC_ADDR1 から IC_ADDR1E でアドレス指定されている EXEC パラメーター・リストの残りの引数に対する定義です。

```
-------------------------------------------------------------------
             IC_DATA1 - IC_ADDR1 でアドレス指定
-------------------------------------------------------------------
```

表 226.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA1	
(0)	CHARACTER	8	*	

表 227.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_INTERVAL	INTERVAL の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_INTERVAL	
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_INTERVAL	
(0)	CHARACTER	4	IC_POST_INTERVAL	
(0)	CHARACTER	4	IC_TIME	TIME の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_TIME	
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_TIME	
(0)	CHARACTER	4	IC_POST_TIME	

表 228.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_CANCEL_REQID	REQID の値
(0)	CHARACTER	8	*	(CANCEL コマンド)

表 229.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_RETRIEVE_INTO	DATA の値
(0)	CHARACTER	*	*	(RETRIEVE INTO コマンド)

表 230.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_RETRIEVE_SET	SET のポインター
(0)	ADDRESS	4	*	(RETRIEVE コマンド)

表 231.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_FORMATTIME_ABSTIME	
(0)	CHARACTER	8	*	

表 232.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_ASKTIME_ABSTIME	
(0)	CHARACTER	8	*	

```
------------------------------------------------------------------
          IC_DATA2 - IC_ADDR2 でアドレス指定
------------------------------------------------------------------
```

表 233.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA2	
(0)	CHARACTER	8	*	

表 234.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_REQID	REQID の値

表 234. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	8	IC_DELAY_REQID	DELAY コマンドの REQID の値
(0)	CHARACTER	8	IC_POST_REQID	POST コマンドの REQID の値
(0)	CHARACTER	8	IC_START_REQID	START コマンドの REQID の値

表 235.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	IC_RETRIEVE_LENGTH	RETRIEVE コマンドの LENGTH の値
(0)	HALFWORD	2	*	

表 236.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_YYDDD	
(0)	CHARACTER	*	*	

```
------------------------------------------------------------------
          IC_DATA3 - IC_ADDR3 でアドレス指定
------------------------------------------------------------------
```

表 237.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA3	
(0)	ADDRESS	4	IC_POST_SET	POST コマンドの SET のアドレス
(0)	CHARACTER	4	IC_TRANSID	TRANSID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_CANCEL_TRANSID	CANCEL コマンドの TRANSID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_TRANSID	START コマンドの TRANSID の値

表 238.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_YYMMDD	
(0)	CHARACTER	*	*	

```
------------------------------------------------------------
              IC_DATA4 - IC_ADDR4 でアドレス指定
------------------------------------------------------------
```

表 *239.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA4	
(0)	CHARACTER	*	IC_START_FROM	START コマンドのデータ

表 *240.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_YYDDMM	
(0)	CHARACTER	*	*	

```
------------------------------------------------------------
              IC_DATA5 - IC_ADDR5 でアドレス指定
------------------------------------------------------------
```

表 *241.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	2	IC_DATA5	
(0)	HALFWORD	2	IC_START_LENGTH	START コマンド上のデータの長さ

表 *242.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_DDMMYY	
(0)	CHARACTER	*	*	

```
------------------------------------------------------------
              IC_DATA6 - IC_ADDR6 でアドレス指定
------------------------------------------------------------
```

表 *243.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA6	
(0)	CHARACTER	4	IC_START_TERMID	START コマンドの TERMID の値

表 *244.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_MMDDYY	

表 *244.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	*	*	

```
-------------------------------------------------------------
            IC_DATA7 - IC_ADDR7 でアドレス指定
-------------------------------------------------------------
```

表 *245.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA7	
(0)	CHARACTER	4	IC_SYSID	SYSID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_SYSID	START コマンドの SYSID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_CANCEL_SYSID	CANCEL コマンドの SYSID の値

表 *246.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_DATE	
(0)	CHARACTER	*	*	

```
-------------------------------------------------------------
            IC_DATA8 - IC_ADDR8 でアドレス指定
-------------------------------------------------------------
```

表 *247.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA8	
(0)	CHARACTER	4	IC_RTRANSID	RTRANSID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_RTRANSID	START コマンドの RTRANSID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_RETRIEVE_RTRANSID	RETRIEVE コマンドの RTRANSID の値

表 *248.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	6	IC_FORMATTIME_ DATEFORM	
(0)	CHARACTER	6	*	

```
-------------------------------------------------------------
            IC_DATA9 - IC_ADDR9 でアドレス指定
-------------------------------------------------------------
```

表 *249.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA9	
(0)	CHARACTER	4	IC_RTERMID	RTERMID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_RTERMID	START コマンドの RTERMID の値
(0)	CHARACTER	4	IC_RETRIEVE_RTERMID	RETRIEVE コマンドの RTERMID の値

表 *250.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1	IC_FORMATTIME_DATESEP	
(0)	CHARACTER	1	*	

```
------------------------------------------------------------------
            IC_DATA10 - IC_ADDRA でアドレス指定
------------------------------------------------------------------
```

表 *251.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA10	
(0)	CHARACTER	8	IC_QUEUE	QUEUE の値
(0)	CHARACTER	8	IC_START_QUEUE	START コマンドの QUEUE の値
(0)	CHARACTER	8	IC_RETRIEVE_QUEUE	RETRIEVE コマンドの QUEUE の値

表 *252.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_FORMATTIME_ DAYCOUNT	
(0)	FULLWORD	4	*	

```
------------------------------------------------------------------
            IC_DATA11 - IC_ADDRB でアドレス指定
------------------------------------------------------------------
```

表 *253.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA11	
(0)	CHARACTER	4	IC_HOURS	HOURS の値
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_HOURS	DELAY コマンドの HOURS の値

表 253. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	4	IC_POST_HOURS	POST コマンドの HOURS の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_HOURS	START コマンドの HOURS の値

表 254.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_FORMATTIME_ DAYOFWEEK	
(0)	FULLWORD	4	*	

```
------------------------------------------------------------------
          IC_DATA12 - IC_ADDRC でアドレス指定
------------------------------------------------------------------
```

表 255.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA12	
(0)	CHARACTER	4	IC_MINUTES	MINUTES の値
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_MINUTES	DELAY コマンドの MINUTES の値
(0)	CHARACTER	4	IC_POST_MINUTES	POST コマンドの MINUTES の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_MINUTES	START コマンドの MINUTES の値

表 256.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_FORMATTIME_ DAYOFMONTH	
(0)	FULLWORD	4	*	

```
------------------------------------------------------------------
          IC_DATA13 - IC_ADDRD でアドレス指定
------------------------------------------------------------------
```

表 257.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA13	
(0)	CHARACTER	4	IC_SECONDS	SECONDS の値

表 257. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_SECONDS	DELAY コマンドの SECONDS の値
(0)	CHARACTER	4	IC_POST_SECONDS	POST コマンドの SECONDS の値
(0)	CHARACTER	4	IC_START_SECONDS	START コマンドの SECONDS の値

表 258.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_FORMATTIME_ MONTHOFYEAR	
(0)	FULLWORD	4	*	

IC_DATA14 - IC_ADDRE でアドレス指定

表 259.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA14	
(0)	CHARACTER	8	IC_START_USERID	START コマンドの USERID の値

表 260.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_FORMATTIME_YEAR	
(0)	FULLWORD	4	*	

IC_DATA15 - IC_ADDRF でアドレス指定

表 261.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA15	
(0)	CHARACTER	8	IC_START_SYSNET	SYSNET の値
(0)	CHARACTER	4	IC_DELAY_MILLISECS	DELAY の MILLISECS

表 *262.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_FORMATTIME_TIME	
(0)	CHARACTER	*	*	

```
------------------------------------------------------------
          IC_DATA16 - IC_ADDR10 でアドレス指定
------------------------------------------------------------
```

表 *263.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	IC_DATA16	
(0)	CHARACTER	8	IC_START_BREXIT	BREXIT の値

表 *264.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1	IC_FORMATTIME_TIMESEP	
(0)	CHARACTER	1	*	

```
------------------------------------------------------
          IC_DATA17 - IC_ADDR11 でアドレス指定
------------------------------------------------------
```

表 *265.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA17	
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_YYYYDDD	

```
------------------------------------------------------
          IC_DATA18 - IC_ADDR12 でアドレス指定
------------------------------------------------------
```

表 *266.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA18	
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_ YYYYMMDD	

```
------------------------------------------------------
          IC_DATA19 - IC_ADDR13 でアドレス指定
------------------------------------------------------
```

表 *267.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA19	

表 267. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_ YYYYDDMM	

```
----------------------------------------------------------
             IC_DATA20 - IC_ADDR14 でアドレス指定
----------------------------------------------------------
```

表 268.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA20	
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_ DDMMYYYY	

```
----------------------------------------------------------
             IC_DATA21 - IC_ADDR15 でアドレス指定
----------------------------------------------------------
```

表 269.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA21	
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_ MMDDYYYY	

```
----------------------------------------------------------
             IC_DATA22 - IC_ADDR16 でアドレス指定
----------------------------------------------------------
```

表 270.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA22	
(0)	CHARACTER	*	IC_FORMATTIME_ FULLDATE	

```
----------------------------------------------------------
             IC_DATA23 - IC_ADDR17 でアドレス指定
----------------------------------------------------------
```

表 271.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA23	
(0)	CHARACTER	*	IC_EWLM_CORRELATOR	

```
----------------------------------------------------------------
             IC_DATA29 - IC_ADDR1D でアドレス指定
----------------------------------------------------------------
```

表 272.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IC_DATA29	
(0)	CHARACTER	*	IC_START_BRDATA	BRDATA のアドレス

```
-----------------------------------------------------------------
          IC_DATA30 - IC_ADDR1E でアドレス指定
-----------------------------------------------------------------
```

表 273.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IC_DATA30	
(0)	FULLWORD	4	IC_START_BRDATALENGTH	BRDATALENGTH の値

```
-----------------------------------------------------------------
          IC_DATA31 - IC_ADDR1F でアドレス指定
-----------------------------------------------------------------
```

表 274.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	IC_DATA31	
(0)	CHARACTER	16	IC_START_CHANNEL	チャネルの名前

定数

表 275.

長さ	タイプ	値	名前	説明
IC_GROUP の等価値。 ASKTIME と FORMATTIME (グループ・コード「4A」) を 除くすべてのインターバル制御要求のグループ・コード は「10」です				
1	HEX	10	IC_INTERVAL_GROUP	
1	HEX	4A	IC_ABSTIME_GROUP	
IC_FUNCT の値の等価値。				
1	HEX	02	IC_ASKTIME	Asktime
1	HEX	04	IC_FORMATTIME	Formattime
1	HEX	04	IC_DELAY	Delay
1	HEX	06	IC_POST	Post
1	HEX	08	IC_START	開始
1	HEX	0A	IC_RETRIEVE	検索 (Retrieve)
1	HEX	0C	IC_CANCEL	取り消し
汎用プログラミング・インターフェースの開始。 インターバル制御機能によって使用される EIBRCODE の値の等価値。				
1	HEX	00	IC_OK_EIBRCODE	OK
1	HEX	01	IC_ENDDATA_EIBRCODE	ENDDATA

表 275. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	04	IC_IOERR_EIBRCODE	IOERR
1	HEX	11	IC_TRANSIDERR_EIBRCODE	
				TRANSIDERR
1	HEX	12	IC_TERMIDERR_EIBRCODE	
				TERMIDERR
1	HEX	1B	IC_PGMIDERR_EIBRCODE	PGMIDERR
1	HEX	20	IC_EXPIRED_EIBRCODE	EXPIRED
1	HEX	81	IC_NOTFND_EIBRCODE	NOTFND
1	HEX	7A	IC_CHANNELERR_EIBRCODE	
				CHANELERR
1	HEX	D0	IC_SYSIDERR_EIBRCODE	SYSIDERR
1	HEX	D1	IC_ISCINVREQ_EIBRCODE	
				ISCINVREQ
1	HEX	D6	IC_NOTAUTH_EIBRCODE	NOTAUTH
1	HEX	E1	IC_LENGERR_EIBRCODE	LENGERR
1	HEX	E9	IC_ENVDEFERR_EIBRCODE	
				ENVDEFERR
1	HEX	D8	IC_USERIDERR_EIBRCODE	
				USERIDERR
1	HEX	D9	IC_RESUNAVAIL_EIBRCODE	
				RESUNAVAIL
1	HEX	FF	IC_INVREQ_EIBRCODE	INVREQ
インターバル制御機能によって使用される EIBRESP の値の等価値。				
1	DECIMAL	0	IC_OK_EIBRESP	OK
1	DECIMAL	13	IC_NOTFND_EIBRESP	NOTFND
1	DECIMAL	16	IC_INVREQ_EIBRESP	INVREQ
1	DECIMAL	17	IC_IOERR_EIBRESP	IOERR
1	DECIMAL	22	IC_LENGERR_EIBRESP	LENGERR
1	DECIMAL	27	IC_PGMIDERR_EIBRESP	PGMIDERR
1	DECIMAL	28	IC_TRANSIDERR_EIBRESP	
				TRANSIDERR
1	DECIMAL	29	IC_ENDDATA_EIBRESP	ENDDATA
1	DECIMAL	31	IC_EXPIRED_EIBRESP	EXPIRED
1	DECIMAL	53	IC_SYSIDERR_EIBRESP	SYSIDERR
1	DECIMAL	54	IC_ISCINVREQ_EIBRESP	ISCINVREQ
1	DECIMAL	56	IC_ENVDEFERR_EIBRESP	ENVDEFERR
1	DECIMAL	69	IC_USERIDERR_EIBRESP	USERIDERR
1	DECIMAL	70	IC_NOTAUTH_EIBRESP	NOTAUTH
1	DECIMAL	121	IC_RESUNAVAIL_EIBRESP	

表 275. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
				RESUNAVAIL
1	DECIMAL	122	IC_CHANNELERR_EIBRESP	
				CHANNELERR
インターバル制御機能によって使用される EIBRESP2 の値の等価値。				
1	DECIMAL	0	IC_OK_EIBRESP2	OK
1	DECIMAL	1	IC_CHANNEL_INVCHARS_ EIBRESP2	
				チャネル名に無効な文字が含まれています
1	DECIMAL	1	IC_ROUTER_REJECTED_ EIBRESP2	
				ルーターが開始要求をリジェクトしました
1	DECIMAL	4	IC_INVHRS_EIBRESP2	時間が有効範囲外である。
1	DECIMAL	5	IC_INVMINS_EIBRESP2	分が有効範囲外である。
1	DECIMAL	6	IC_INVSECS_EIBRESP2	秒が有効範囲外である。
1	DECIMAL	22	IC_INVMSECS_EIBRESP2	ミリ秒が範囲外
1	DECIMAL	7	IC_NOTAUTH_EIBRESP2	要求が許可されていません
1	DECIMAL	8	IC_USERID_NOT_DEFINED_ EIBRESP2	
				ユーザー ID が未知です
1	DECIMAL	9	IC_SURROGATE_FAILURE_ EIBRESP2	
				代理検査が失敗しました
1	DECIMAL	10	IC_USERID_NOT_ DETERMINED_EIBRESP2	
				CICS はユーザー ID が存在するかどうかを判別できません
1	DECIMAL	18	IC_SECURITY_INACTIVE_ EIBRESP2	
				SIT で SEC=NO が指定されています
1	DECIMAL	19	IC_USERID_REVOKED_ EIBRESP2	
				ユーザー ID が取り消されています
1	DECIMAL	11	IC_REMOTE_ATTACH_ EIBRESP2	
				ATTACH をシップしようとしました
1	DECIMAL	12	IC_ATTACH_FAILED_ EIBRESP2	
				ATTACH 失敗
1	DECIMAL	13	IC_NO_BREXIT_EIBRESP2	

表 275. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
				brexit が指定されていません
1	DECIMAL	14	IC_NOT_AUTH_BREXIT_ EIBRESP2	
				brexit が許可されていません
1	DECIMAL	15	IC_TRANSID_NOT_FOUND_ EIBRESP2	
				トランザクションID が見つかりません
1	DECIMAL	16	IC_TRANSID_DISABLED_ EIBRESP2	
				トランザクションID が無効です
1	DECIMAL	17	IC_TRANSID_SHUTDOWN_ EIBRESP2	
				シャットダウンできません
1	DECIMAL	18	IC_TRANSID_SYSTEM_ EIBRESP2	
				CHANNEL のシステム・トランザクションID 機能シップには LU6.2 または MRO が必要です。LU6.1 はサポートされていません
1	DECIMAL	20	IC_SYSIDERR_LU61_ UNSUP_EIBRESP2	
				CHANNEL をサポートしていないシステムに CHANNEL を機能シップしようとしました
1	DECIMAL	21	IC_SYSIDERR_CHNL_ UNSUP_EIBRESP2	
				DPL サーバー・プログラムから START TERMID(eibtrmid) を発行しようとしました。(コマンドが DPL サブセットに含まれていません)
1	DECIMAL	23	IC_REQID_CANCELLED	DELAY REQID がキャンセルされました
1	DECIMAL	200	IC_NOT_IN_DPL_SUBSET_ EIBRESP2	
2	DECIMAL	400	IC_REJECTED_BY_POLICY_ EIBRESP2	

表 275. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
				--*-*-*-**-**-**-**-*-*-*-* *-*-* 汎用プログラミング・ **-* *-* インターフェースの終了 *-* *-*-*-**-**-**-**-**-*-*-*

IMSDS - 機能要求シップ・メッセージ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHIMSDS
NAME OF MATCHING PLAS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Function Request Shipping Message
                                Insert Area.
    Licensed Materials - Property of IBM
     Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1981, 1991
FUNCTION =
          セッション障害の発生時に未確定状態で ISC TCTTE から
          チェーニングされるメッセージ挿入情報の記述。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
    CONTROL BLOCKS =
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-------------------------------------------------------------------------
```

表 276.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHIMSDS	
(0)	FULLWORD	4		SAA (CLASS=CONTROL)
(4)	ADDRESS	4	(10)	MGP のパラメーター・アドレス・リスト
(2C)	BITSTRING	6	ISMDESC	MGP のメッセージ記述子
(32)	ADDRESS	2		予約
(2E)	HALFWORD	2	ISMMSGNO	メッセージ番号
(34)	CHARACTER	6	ISMISTM	LL & ISC 端末
(3A)	CHARACTER	6	ISMRSYS	LL & リモート・システム ID
(40)	CHARACTER	6	ISMTRAN	LL & トランザクション ID
(46)	CHARACTER	6	ISMOPTM	LL & オペレーターの端末
(4C)	CHARACTER	5	ISMOPID	LL & オペレーター ID
(51)	CHARACTER	7	ISMTKNO	LL & タスク番号 (パック)

表 276. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	CHARACTER	11	ISMTIME	LL & 時刻 (hh:mm:sss)
(63)	CHARACTER	4	ISMMODID	LL & モジュール ID
(67)	CHARACTER	41	ISMUOWID (0)	完全定形式の UOW ID の定義
(67)	HALFWORD	2	ISMUWLEN	このフィールドを除く UOW の長さ
(69)	CHARACTER	17	ISMUWLUN	LU 名 (NB 可変長)
length of the variable length field ISMUWLUN is less than 17.				
(7A)	CHARACTER	3	ISMUWC1	定数
(7D)	CHARACTER	12	ISMUWTKN	トークン
(89)	CHARACTER	2	ISMUWC2	定数
(8B)	CHARACTER	5	ISMUWSEQ	シーケンス番号
(8B)	1..1		ISMEND	"*"
(8B)	.1.1 11..		ISMKPL	「ISMEND-*」キーポイント処理される長さ
(34)	CHARACTER	1	ISMKP	キーポイント処理されるバイト
(34)	1..1		ISMLEN	「ISMEND-DFHIMSDS」DSECT の長さ

IRRDS - 領域間セッション・リカバリー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHIRRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None.
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Interregion Session Recovery
                                Data Stream.
FUNCTION =
       この DSECT は、IRC セッションの開始時に 1 次と 2 次の両方
       によって送信されるデータ・ストリームを記述します。このデータ・
       ストリームは、2 つのシステム間で新規 IRC 接続が確立された
       直後にセッション・リカバリーを実行するために使用されます。
```

表 277.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHIRRDS	
(0)	BITSTRING	1	IRRSTRT (0)	START
(0)	BITSTRING	4	IRFLGS (0)	FLAGS
(0)	BITSTRING	1	IRFLG1	フラグ・バイト 1
(0)	1...		IRFLGFX	"X'80'" .. 高速パス XFORMER がサポートされています

表 277. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	.1..		IRFLFACC	"X'40'" .. ロールバック後の状態に関する規則の改定が必要
(0)	..1.		IRFLBSND	"X'20'" .. 送信側が「新規バッチ」
(0)	...1. ...		IRFLBREJ	"X'10'" .. 送信側が非バッチ、接続リジェクト
(0)	.... 1...		IRFLCONT	"X'08'" .. IRLEN の後に追加のバインド・データがあり (後述の IRCONT DSECT を参照)
(0)	.... .1..		IRFLRSYN	"X'04'" .. 送信側が新しい (LU62 スタイルの) 再同期を実行可能
(0)	.... ..1.		IRFLFCTK	"X'02'" .. 送信側が FC トークンを処理可能
(0)	1		IRFRRS	"X'01'" .. 送信側がトランザクションの EXCI をサポート
(1)	BITSTRING	1	IRFLG2	
(1)	1...		IRFLRTST	"X'80'" .. ルーティング可能な START のサポート
(1)	.1..		IRFLRQST	"X'40'" .. 要求ストリーム
(1)	..1.		IRFLCHAN	"X'20'" .. 送信側がチャネルを処理可能
(1)	...1. ...		IRFLEWLM	"X'10'" .. 送信側が EWLM 相関関係子を処理可能
(1)	.... 1...		IRFLTXBK	"X'08'" .. 異常終了後に TEXCI のバックアウト
	EQU X'04' Reserved - Do not use			
(1)	.... ..1.		IRFLICRX	"X'02'" .. 送信側が ICRX を処理可能
(1)	1		IRFLODRP	"X'01'" .. 送信側が発信元データを処理可能
(2)	BITSTRING	1	IRFLG3	
(2)	1...		IRFLSTIX	"X'80'" .. 送信側が開始時の ICRX をサポート
(2)	.1..		IRFLACTX	"X'40'" .. 送信側が初期アプリケーション・コンテキストをサポート
(2)	..1.		IRFLCACX	"X'20'" .. 送信側が現行アプリケーション・コンテキストをサポート

表 277. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	...1. ...		IRFLXCHAN	"X'10'" .. 送信側がトランザクション・チャネルを処理可能
(3)	BITSTRING	1		RESERVED
(4)	BITSTRING	4	IRRELNO	送信側のリリース・レベル (バインド内のユーザー域の ISC リリース番号と同じフォーマット)
(8)	CHARACTER	4	IRSNAM	送信側の名前
(C)	CHARACTER	4	IRRNAM	送信側の前回セッションでの接続先名 (なし、または不明の場合はブランク)
(10)	BITSTRING	2	IRLONO	前回セッション終了時の論理アウトバウンド・シーケンス番号 (コールド・スタートの場合はゼロ)
(12)	BITSTRING	2	IRLINO	前回セッション終了時の論理アウトバウンド・シーケンス番号 (コールド・スタートの場合はゼロ)
(12)	...1 .1..		IRLEN	「*-IRRSTRT」データ・ストリームの長さ

IRCONT DSECT はバインド継続エレメントを記述します。そのようなエレメントの存在は、IRFLGS の IRFLCONT フラグの設定によって通知されます (前述の DFHIRRDS DSECT を参照)。このエレメントはバインド・データの直後に出現します (DFHIRRDS から IRLEN 分のオフセットの位置)。

表 278.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	IRCONT	
(0)	HALFWORD	2	IRCONT_LTH	データ項目の長さ (長さフィールド自体も含む)
(2)	HALFWORD	2	IRCONT_TYPE	データ項目のタイプ
(2)	1		IRCONT_JOBID	「X'01'」ジョブ ID データ項目のタイプの値
(2)	.... ..1.		IRCONT_XLN	「X'02'」バインド XLN データのタイプの値
(4)	BITSTRING	1	IRCONT_DATA (0)	データ・プロパティーの開始
(2)	BITSTRING	1	IRCONT_FLAG	タイプ・フィールドの開始点のフラグ

表 278. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	1...		IRCONT_MORE	「X'80'」別のデータ項目の存在を示す IRCONT_FLAG 値

IRC - 領域間制御ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHIRSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Interregion Control Blocks
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2014
FUNCTION =
     領域間通信のサブシステム・レベルに認識されるすべての
     領域間通信制御ブロックを記述したものです。
           定義される制御ブロックは以下のとおりです。
     SLCB: サブシステム・ログオン制御ブロック
     SCCB: サブシステム接続制御ブロック
     SCACB(E): サブシステム接続アドレス制御ブロック
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = N/A
 MODULE TYPE = Control block definition
           サブシステム・ログオン制御ブロック
     この DSECT は SLCB のフォーマットを記述します。SLCB は、
     領域間通信のサブシステム・レベルが関係するログオン・
     セッションに関する情報を格納する制御ブロックです。
     最初に SLCB のフィールドのフォーマットを定義します。
```

表 279.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	SLCB	
(0)	FULLWORD	4	SLCBLECB	ログオン (マスター) ECB
(4)	FULLWORD	4	SLCBSCAC	SCACB のアドレス
(8)	CHARACTER	4	SLCBSTTS	状況バイト
(8)	CHARACTER	1	SLCBSTS1	状況バイト 1
FLAGS IN STATUS BYTE 1: LCBSTTS1 OR SLCBSTS1				
(8)	1...		LCBFAM31	'80'X: LCB のユーザーが AMODE(31)
(8)	.1..		LCBFQUIP	'40'X: 通常の静止が進行中
(8)	..1.		LCBFQUIM	'20'X: 即時静止
(8)	...1. ...		LCBFSPST	'10'X: システム通知
(8)	.... 1...		LCBFBTCH	'08'X: オペレーティング・システムのバッチ処理
(8)	.... .1..		LCBFBTCP	'04'X: バッチ = 後処理出口
(8)	.... ..1.		LCBFBEXL	'02'X: 出口がロードされました

表 279. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	1		LCBFUNIQ	'01'X: LCB が固有ユーザーに対応
(9)	CHARACTER	1	SLCBSTS2	状況バイト 2
FLAGS IN STATUS BYTE 2: LCBSTTS2 OR SLCBSTS2				
(9)	1...		LCBFNWCN	'80'X: 新規コネクター: ECB のスキャン
(9)	.1..		LCBFQUCM	'40'X: 静止完了
(9)	..1.		LCBFSWFS	'20'X: SWITCH FIRST が受信されました
(9)	...1. ...		LCBFDSCR	'10'X: DISCONNECT が受信されました
(9)	.... 1...		LCBFJOIN	'08'X: IXCJOIN が行われた可能性があります
(9)	.... .1..		LCBFLVIP	'04'X: IXCLEAVE が未完了
(9)	11		*	予約
(A)	BIT(8)	1	SLCBSTS3	状況バイト 3
(B)	CHARACTER	1	SLCBSTS4	状況バイト 4
FLAGS IN STATUS BYTE 4: LCBSTTS4 OR SLCBSTS2				
(B)	1...		LCBSRBSE	'80'X: 作業キュー処理プログラムによるシリアライゼーション
(B)	.111 1111		*	予約
(C)	ADDRESS	4	SLCBLCB	LCB のアドレス

サブシステム接続制御ブロック

この DSECT は SCCB を定義します。SCCB は、領域間通信機能のサブシステム・レベルからアクセスできる特定の接続に関する情報を格納する制御ブロックです。
最初に SCCB のフィールドのフォーマットを定義します。

表 280.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	96	SCCB	
(0)	FULLWORD	4	SCCBDECB	依存 ECB
(4)	FULLWORD	4	SCCBTHNM	スレッド番号
(8)	FULLWORD	4	SCCBTHID	スレッド ID
(C)	CHARACTER	4	SCCBSTAT	状況バイト
(C)	CHARACTER	1	SCCBSTS1	状況バイト 1
(C)	1...		CCBFNWCN	'80'X: 新規コネクター
(C)	.1..		*	'40'X: 以前は CCBFCNTR - 現在は予約
(C)	..1.		CCBFSWDT	'20'X: 交換で渡されるデータ

表 *280.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	...1. ...		CCBFSWFS	'10'X: SWITCH FIRST が受信されました
(C)	.... 1...		CCBFDTNF	'08'X: データが不適合
(C)	.... .1..		CCBFDWP	'04'X: 可能な場合は切断
(C)	.... ..1.		CCBFSWIT	'02'X: 交換の対象が無効
(C)	.... ..1.		CCBFUNEX	'02'X: SRB/サブタスクで予期しない障害が発生しました
(C)	1		CCBIRCWT	'01'X: 相手側からのセッション・リカバリー応答を待機中。
(D)	CHARACTER	1	SCCBSTS2	状況バイト 2
FLAGS IN STATUS BYTE 2:				
(D)	1...		CCBFTERM	'80'X: 相手側が正常終了しました
(D)	.1..		CCBFABTM	'40'X: 相手側が異常終了しました
(D)	..1.		CCBFABTQ	'20'X: 静止により異常終了
(D)	...1. ...		CCBFCNCT	'10'X: 接続は現在確立済み
(D)	.... 1...		CCBFFTRM	'08'X: 相手側の通常切断要求 FORGET
(D)	.... .1..		CCBNOTFY	'04'X: 通知要求
(E)	BIT(8)	1	SCCBSTS3	状況バイト 3
(E)	1...		CCBFPRIM	'80'X: これが 1 次 SCCB であることを示します
(F)	BIT(8)	1	SCCBSTS4	状況バイト 4
(10)	FULLWORD	4	SCCBDLTH	渡されるデータの合計長
(14)	FULLWORD	4	SCCBSLTH	ターゲット域の長さ
(18)	ADDRESS	4	SCCBAREA	ターゲット域のアドレス
(1C)	CHARACTER	8	SCCBCNAM	コネクターのログオン名
(24)	FULLWORD	4	SCCBUSER	ユーザー・フィールド
(28)	CHARACTER	8	SCCBSEC	セキュリティー・ユーザー・フィールド
(30)	ADDRESS	4	SCCBELA	SCCB に関連付けられた作業エレメント
(34)	ADDRESS	4	*	予約
(38)	CHARACTER	8	SCCBCTIM	接続確立時の時刻 (STCK)
(40)	CHARACTER	8	SCCBSTOD	2 次 TCB が対象となる 1 次の特定のインスタンスを選択した時刻 (STCK)
(48)	CHARACTER	24	SCCBEL	SCCB 内部作業エレメント

サブシステム接続アドレス制御ブロック

これらの DSECT は、SCACB とそのエントリーのフォーマットを定義します。SCACB は、領域間通信機能のサブシステム・レベルが、その接続を表す SCCB のアドレスを取得するために使用します。

表 *281.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	SCACB	
(0)	FULLWORD	4	SCACBNUM	SCACB 内のエントリーの数
(4)	FULLWORD	4	SCACBENT	エントリーの開始
(4)	FULLWORD	4	SCACBEND	終了マーカー = X'FFFFFFFF'

表 *282.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	SCACBE	
(0)	FULLWORD	4	SCACBEAD	SCCB のアドレス

ログオン接続リスト

このリストは要求元からログオンに渡され、このログオン側が接続できるシステムを記述します。

表 *283.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	22	LCL	
(0)	CHARACTER	8	LCLNAME	接続先システムの名前
(8)	CHARACTER	8	LCLUSRID	以前はセキュリティー・ユーザー ID (無視されます)
(10)	UNSIGNED	2	LCLSECNO	指定されたシステムに対する接続の 2 次局の数
(12)	UNSIGNED	2	LCLPRMNO	指定されたシステムに対する接続の 1 次局の数
(14)	BIT(8)	1	LCLFLG	フラグ・バイト
(14)	1...		LCLFLGLS	'80'X: リスト内の最後のエレメント
(14)	.1..		LCLFLGCN	'40'X: このシステムへの接続が最初から「IN SERVICE」
(14)	..1.		LCLFLGSK	'20'X: パートナーがシステム・キー・ユーザーでなければなりません
(14)	...1. ...		LCLFLGXM	'10'X: 仮想記憶間を受け入れ可能
(15)	BIT(8)	1	*	予約

SVC 引数リストはアドレスのリストで構成されます。
各アドレス・リストは機能引数リストのアドレスです。

表 *284.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IRSVCADS	
(0)	FULLWORD	4	IRVCAARG	機能引数リストのアドレス

SVC 引数リストからアドレス指定される機能引数リスト
には、要求された機能に応じて異なる引数が含まれます。
最初の 6 つの引数は、必要な機能、機能修飾子
(SWITCH、DISCONNECT、または QUIESCE の場合)、
ユーザー番号と ID、スレッド番号と ID (必要な場合)
を識別します。残りの 3 つの引数は要求された機能に
よって異なり、システム名 (LOGON、INSERV、または
QUIESCE の場合)、サブシステム制御ブロックのアドレス
(LOGON または CONNECT の場合)、およびパラメーター・
リスト (LOGON または SWITCH の場合) です。

表 *285.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	IRSVCFDS	
(0)	UNSIGNED	1	IRVCLEN	パラメーター・リストの長さ
(1)	UNSIGNED	1	IRVCTYP	機能のタイプ
(2)	HALFWORD	2	IRVCSTYP	機能修飾子
(4)	FULLWORD	4	IRVCUSID	ユーザー ID 引数のアドレス (LOGON を除く) またはユーザー ID のリターン・スロット (LOGON のみ)
(8)	FULLWORD	4	IRVCTHID	スレッド ID 引数のアドレス (SWITCH、PULL、または DISCONNECT のみ)、またはスレッド番号のリターン・スロット (CONNECT のみ)
(C)	CHARACTER	12	IRVCALST	機能固有の引数リストの開始
(18)	CHARACTER	0	IRVCEND	

表 *286.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	STRUCTURE	4	IRVCLGFL	ログオン・フラグ
(8)	UNSIGNED	1	IRVCLGF1	最初のフラグ・バイト
(8)	1...		IRVCLGSP	SYS POST がリンクで必要
(8)	.1..		IRVCLGBT	オペレーティング・システム POST のバッチ処理

表 *286.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	..1.		IRVCLGBX	バッチ = 後処理出口
(8)	...1. ...		IRVCLEXM	出口モジュール名が指定されました
(8)	.... 1...		IRVCLELT	潜在的パラメーターがログオン時に指定されました
(8)	.... .1..		IRVCLDOK	このログオンについて名前の重複を許可
(8)	11		*	予約
(9)	UNSIGNED	1	IRVCLGF2	2 番目のフラグ・バイト
(A)	UNSIGNED	1	IRVCLGBV	バッチ処理の値 (IRVCLGBT が設定されます)
(B)	UNSIGNED	1	IRVCLGGM	SVCLOC=ANY の場合は上を GETMAIN
(B)	1...		IRVCLSVC	1: SVCLOC=ANY、0: SVCLOC=BELOW
(B)	.111 1111		*	予約

表 *287.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	24	*	LOGON の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCLGIM	MYNAME 引数のアドレス
(10)	FULLWORD	4	IRVCLGSL	SLCB アドレスのリターン・スロットのアドレス
(14)	FULLWORD	4	IRVCLGMU	最大ユーザー数引数のアドレス
(18)	FULLWORD	4	IRVCLGEX	出口モジュール名のアドレス
(1C)	FULLWORD	4	IRVCLGLT	潜在的パラメーターのアドレス
(20)	ADDRESS	4	IRCVLNEW_PARM_PTR	出口 plist のアドレス

表 *288.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	LOGOFF の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCLODS	動的ストレージ・オペランドのアドレス
(10)	CHARACTER	8	*	

表 *289.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	CONNECT の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCCNTO	TO 引数のアドレス
(10)	FULLWORD	4	IRVCCNSC	SCCB アドレスのリターン・スロットのアドレス
(14)	CHARACTER	4	*	

表 *290.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	SWITCH の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	*	予約
(10)	FULLWORD	4	*	予約
(14)	FULLWORD	4	IRVCSWPM	渡すパラメーターのアドレス

表 *291.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	QUIESCE の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCQUTO	TO 引数のアドレス
(10)	CHARACTER	8	*	

表 *292.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	INSERV の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCINTO	TO 引数のアドレス
(10)	CHARACTER	8	*	

表 *293.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	RECOVER の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	*	予約
(10)	FULLWORD	4	IRVCRCRS	レジスター 13 保管域
(14)	FULLWORD	4	IRVCRCSA	保管域引数のアドレス

表 *294.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	EOT/M CLEAR の引数リスト
(C)	HALFWORD	2	IRVCEOAS	障害発生メモリーの ASID または障害発生タスクを含むメモリーの ASID
(E)	HALFWORD	2	*	予約
(10)	FULLWORD	4	IRVCEOTA	障害発生タスクの TCB アドレス
(14)	FULLWORD	4	IRVCEOSC	SSCT のアドレス

表 *295.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	STRUCTURE	12	*	ADD の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCANM	ネット名へのポインター (=IRVCLGIM)
(10)	FULLWORD	4	IRVCATOK	ADD トークンのポインター
(14)	FULLWORD	4	IRVCALCL	A(LCL) - LOGON と同じオフセット

表 *296.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	STRUCTURE	4	*	CHCKLEVL の引数リスト
(C)	FULLWORD	4	IRVCALVL	呼び出し元のレベル識別子

表 *297.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	IRVCLNEW_PARM	ログオン拡張 plist
(0)	FULLWORD	4	IRVCLNEW_VERSION	バージョン ID
(4)	FULLWORD	4	IRVCLNEW_GRP_NAME	XCF GROUP 名のアドレス

定数

表 *298.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	16	SLCBLENG	SLCB の長さ
4	DECIMAL	96	SCCBLENG	SCCB の長さ
1	HEX	80	IRXMTHRD	XCF でない場合は X-Memory スレッド

表 298. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	40	IRNXTHRD	非 XCF スレッド ID
4	DECIMAL	8	SCACBLEN	基本 SCACB の長さ
4	DECIMAL	4	SCACBELN	SCACB エントリーの長さ
4	DECIMAL	22	LCLLENG	接続リストのエレメントの長さ
4	DECIMAL	24	IRVCMAXM	パラメーターの最大長
4	DECIMAL	1	IRVCLVL1	機能レベル 1 - 基本 XCF
4	DECIMAL	2	IRVCLVL2	機能レベル 2 - FORGET
	以下の等価値は領域間通信プログラムの機能要求コードを定義します。ここでは 2 つのレベルの機能要求が定義されています。1 つは SVC 引数リストでアドレス指定される SVC 機能コード、もう 1 つは特定の機能の機能引数リストからアドレス指定される機能タイプ修飾コードです。			
	SVC FUNCTION CODES			
1	DECIMAL	0	IRVCEQLG	LOGON
1	DECIMAL	4	IRVCEQLF	LOGOFF
1	DECIMAL	8	IRVCEQCN	CONNECT
1	DECIMAL	12	IRVCEQDC	DISCONNECT
1	DECIMAL	16	IRVCEQSW	SWITCH
1	DECIMAL	20	IRVCEQQU	QUIESCE
1	DECIMAL	24	IRVCEQPL	PULL
1	DECIMAL	28	IRVCEQIN	INSERV
1	DECIMAL	32	IRVCEQCL	CLEAR
1	DECIMAL	36	IRVCEQRC	RECOVER
1	DECIMAL	40	IRVCEQEO	EOT/M CLEAR
1	DECIMAL	44	IRVCEQMX	即時静止
1	DECIMAL	48	IRVCEQAD	接続 ADD
1	DECIMAL	52	IRVCEQCK	DFHIRP レベルのチェック
	FUNCTION QUALIFICATION CODES			
1	DECIMAL	0	IRVCEQDN	通常 DISCONNECT
1	DECIMAL	4	IRVCEQDA	異常 DISCONNECT
1	DECIMAL	8	IRVCEQDF	FORGET 切断 (通常の静止)
1	DECIMAL	0	IRVCEQQN	通常 QUIESCE
1	DECIMAL	4	IRVCEQQI	即時 QUIESCE
1	DECIMAL	0	IRVCEQSS	SWITCH SUBSEQUENT
1	DECIMAL	4	IRVCEQSF	SWITCH FIRST
1	DECIMAL	0	IRVCEQRP	プログラム・チェックからのリカバリー
1	DECIMAL	4	IRVCEQRA	ABEND からのリカバリー
1	DECIMAL	0	IRVCEQET	タスクの終わり

表 298. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	4	IRVCEQEC	仮想記憶間リソース所有者タスクの終わり
1	DECIMAL	8	IRVCEQEM	メモリーの終わり
1	DECIMAL	0	IRVCEQPR	ADD_PREPARE
1	DECIMAL	4	IRVCEQCM	ADD_COMMIT
1	DECIMAL	8	IRVCEQRL	ADD_ROLLBACK
エラー戻りコード 以下の等価値は、エラーの検出時に領域間通信 SVC によって返される戻りコードを定義します。これらのエラー・コードは R15 にロードされます。				
2	NUMB HEX	0004	IRERRINF	無効な機能が要求されました
2	NUMB HEX	0008	IRERRAUT	ユーザーが SVC の使用を許可されていません (MVS のみ)
2	NUMB HEX	000C	IRERRINE	環境が正しくありません
2	NUMB HEX	0010	IRERRUNM	ユーザー番号が無効です
2	NUMB HEX	0014	IRERRUID	ユーザー ID が無効です
2	NUMB HEX	0018	IRERRKEY	PSW キーが LOGON 時と同じではありません
2	NUMB HEX	001C	IRERRTHN	スレッド番号が無効です
2	NUMB HEX	0020	IRERRTHD	スレッド ID が無効です
2	NUMB HEX	0024	IRERRCFT	フットプリントの設定に失敗しました
2	NUMB HEX	0028	IRERRLVE	* DFHIRP: サービスは下位レベルです
2	NUMB HEX	002C	IRERRLGN	ユーザー番号と ID は有効ですが、LCB が完全にログオンされていません
2	NUMB HEX	0034	IRERRNOS	SVA に SCTE がありません
2	NUMB HEX	0038	IRERRNFL	LOGON 用の空き LACBE がありません
2	NUMB HEX	003C	IRERRDPL	LOGON が重複しています
2	NUMB HEX	0040	IRERRMXL	LOGON の最大数に既に到達しています
2	NUMB HEX	0044	IRERRGMD	GETMAIN は失敗しました。XCF がビジーです。TQE ストレージの再試行
2	NUMB HEX	0048	IRERRGM1	GETMAIN は失敗しました (LACB ストレージ)
2	NUMB HEX	004C	IRERRGM4	GETMAIN は失敗しました (SUDB ストレージ)
2	NUMB HEX	0050	IRERRGM2	GETMAIN は失敗しました (LCB/CCB ストレージ)

表 298. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	NUMB HEX	0054	IRERRGM3	GETMAIN は失敗しました (専用ストレージ)
Qualifiers for Getmain and size exceeded errors				
1	NUMB HEX	01	IRERQSCW	IRERRGM3 修飾子、セキュリティー作業域
1	NUMB HEX	02	IRERQLCC	IRERRGM3 修飾子、LCL コピー域
1	NUMB HEX	03	IRERQVFW	IRERRGM3 修飾子、SSI VERIFY 作業域
1	NUMB HEX	04	IRERQSDW	SUDB 作業域、セキュリティー作業域
1	NUMB HEX	05	IRERQJSB	IRERRGM3 修飾子、JSB ストレージ
1	NUMB HEX	06	IRERQSCA	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、SCACB ストレージ
1	NUMB HEX	07	IRERQLCV	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、LCBE ベクトル・ストレージ
1	NUMB HEX	08	IRERQLCD	IRERRGM2/IRERRSIZ 修飾子、LCBD、LCBE、および CCB ストレージ
1	NUMB HEX	09	IRERQSCC	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、SCCB ストレージ
1	NUMB HEX	0A	IRERQLCX	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、LCBEX および CCBX ストレージ
1	NUMB HEX	0B	IRERQPHB	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、PHB ストレージ
1	NUMB HEX	0C	IRERQSLC	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、SLCB ストレージ
1	NUMB HEX	0D	IRERQSRW	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、SRB 作業域
1	NUMB HEX	0E	IRERQXTT	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、XCF トレース・テーブル
1	NUMB HEX	0F	IRERQQSW	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、QUERY SYSPLEX 作業域
1	NUMB HEX	10	IRERQGXW	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、XCF グループ出口作業域
1	NUMB HEX	11	IRERQRXW	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、XCF ビジー再試行 SRB 作業域

表 298. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	NUMB HEX	12	IRERQRTT	IRERRGM3/IRERRSIZ 修飾子、XCF ビジー再試行 SRB トレース・テーブル
Error return codes continued				
2	NUMB HEX	0058	IRERRNSK	潜在的パートナーがシステム・キー・ユーザーではありませんが、LCBE はシステム・キー・ユーザーを主張しています
2	NUMB HEX	005C	IRERRNLG	システムにログオンしていません
2	NUMB HEX	0060	IRERRNCT	1 次と 2 次の DFHIRP レベルの XCF ユーザー状態データ・フォーマットに互換性がありません
2	NUMB HEX	0064	IRERRGM5	GETMAIN は失敗しました (CSB/CND ストレージ)
2	NUMB HEX	0068	IRERRNSS	2 次システムが 1 次 LCB 内にありません
2	NUMB HEX	006C	IRERRCCS	1 次システムに対する 2 次 CCB が見つかりませんでした
2	NUMB HEX	0070	IRERRIQS	2 次が静止状態です
2	NUMB HEX	0074	IRERRNSP	1 次システムが 2 次 LCB 内にありません
2	NUMB HEX	0078	IRERRCCP	2 次に対する 1 次 CCB が見つかりませんでした
2	NUMB HEX	007C	IRERRIQP	1 次が静止状態です
2	NUMB HEX	0080	IRERRCCR	1 次 CCB/再試行要求がありません
2	NUMB HEX	0084	IRERRDSC	リンクが既に切断されています
2	NUMB HEX	0088	IRERRSWI	相手側がデータを受信できません
2	NUMB HEX	008C	IRERRNSW	こちら側がデータを送信できません
2	NUMB HEX	0090	IRERRPL1	相手側をプルできません
2	NUMB HEX	0094	IRERRPL2	こちら側がデータをプルできません
2	NUMB HEX	0098	IRERRNPP	保留中のプルがありません
2	NUMB HEX	009C	IRERRNDP	プルするデータがありません (内部エラー)
2	NUMB HEX	00A0	IRERRLIQ	LCB が静止状態です

表 298. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	NUMB HEX	00A4	IRERRUKS	ターゲット・システムが LCB 内で見つかりませんでした
2	NUMB HEX	00A8	IRERRCSB	CSB が見つかりません
2	NUMB HEX	00AC	IRERRLNC	リンクが接続されていません
2	NUMB HEX	00B0	IRERRSCF	セキュリティー検査に失敗しました
Qualifiers for security check failure				
1	NUMB HEX	01	IRERQAUT	IRERRSCF 修飾子、AUTH がアクセスを拒否しました
1	NUMB HEX	02	IRERQFAU	IRERRSCF 修飾子、FASTAUTH がアクセスを拒否しました
Error codes continued				
2	NUMB HEX	00B4	IRERRSCH	SRB/サブタスクをスケジュールしようとしましたが失敗しました
2	NUMB HEX	00B8	IRERRGM7	SRB ストレージ (MVS) の GETMAIN に失敗しました
2	NUMB HEX	00BC	IRERRPST	「特殊な」異常終了 (不正な ECB など)
2	NUMB HEX	00C0	IRERRIA0	引数またはパラメーター・アドレスが無効です
2	NUMB HEX	00C4	IRERRIA1	パラメーター・リスト内のアドレスが無効です
2	NUMB HEX	00C8	IRERRIA2	データ・リスト内のアドレスが無効です
2	NUMB HEX	00CC	IRERRABN	MVS 異常終了が発生しました
2	NUMB HEX	00D0	IRERRGM8	転送バッファーの GETMAIN が失敗しました
2	NUMB HEX	00D4	IRERRGM9	EOM 作業域の GETMAIN が失敗しました
2	NUMB HEX	00D8	IRERRENV	サブシステム通知エラー (MVS のみ)
2	NUMB HEX	00DC	IRERRIA3	データ移動のターゲットが無効です
2	NUMB HEX	00E0	IRERRILE	内部論理エラー
2	NUMB HEX	00E4	IRERRGMX	使用回数配列の GETMAIN が失敗しました
2	NUMB HEX	00E8	IRERRAX	ゼロ以外の AX 値が現在設定されています

表 298. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	NUMB HEX	00EC	IRERRGMA	XCF パート・テーブルまたは XCF 再試行ストレージの GETMAIN が失敗しました
2	NUMB HEX	00F0	IRERRCAT	SRB ATSET の接続に失敗しました
2	NUMB HEX	00F4	IRERRXME	仮想記憶間環境のエラー
2	NUMB HEX	00F8	IRERRIDL	SWITCH または PULL の合計データ長が無効です
2	NUMB HEX	00FC	IRERRMPD	M/C チェック・ページング I/O または DAT のエラー
2	NUMB HEX	0100	IRERRWEN	EXITS= に不正な名前が指定されています
2	NUMB HEX	0104	IRERRWEL	IR 作業域のロードが失敗しました
2	NUMB HEX	0108	IRERRWEF	IR 作業域のフォーマットに誤りがあります
2	NUMB HEX	010C	IRERRLCL	LOGON/ADD 接続リストにエラーがあります
Qualifiers for logon/add connection list error				
1	NUMB HEX	01	IRERQDNM	LCL または LCBE 内に重複する接続名があります
1	NUMB HEX	02	IRERQEXC	制限付きオプションが EXCI ユーザーから要求されました
1	NUMB HEX	03	IRERQ#SN	セッション数が無効です
1	NUMB HEX	04	IRERQPNU	1 次セッションが非固有ユーザーから要求されたか、LCL 終了フラグが非同期でクリアされました
Error codes continued				
2	NUMB HEX	0114	IRERRXCQ	IXCQUERY 失敗、理由は R0
2	NUMB HEX	0118	IRERRTKN	トークンが見つかりません - 動的 ADD
2	NUMB HEX	011C	IRERRSCV	SCTE が非互換バージョンの DFHIRP によって既に作成されています
2	NUMB HEX	0120	IRERRRSM	MVS RESMGR 失敗 - RF の最初の 2 バイトが RESMGR 戻りコードです

表 298. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	NUMB HEX	0124	IRERRSIZ	SCACB、LCBE ベクトル、LCBD ブロック、SCCB ブロック、または LCBEX ブロックの最大サイズを超えています
2	NUMB HEX	0128	IRERRTSW	ゼロ以外の POST コードが TRANSWAP から返されました
2	NUMB HEX	012C	IRERRSN#	XCF CONNECT 要求のための未使用のセッション番号が残っていません
2	NUMB HEX	0130	IRERRMTM	LCBFJOIN が IRCJOIN の開始時に設定されましたが、XCF メンバー・トークンが LCB 内にありません - IXCJOIN の途中で発生した以前の異常終了が原因と考えられます
2	NUMB HEX	0134	IRERRSCM	現在存在する LACB は非互換バージョンの DFHIRP によって作成されました
2	NUMB HEX	0138	IRERRXCF	併置システムまたは同一 MVS イメージ内のシステムは、別の XCF GROUPS に属している場合は接続できません
2	NUMB HEX	013C	IRERRXCF_INV_NAME	指定された XCF グループ名が XCF の命名規則に準拠していません
2	NUMB HEX	0FFF	IRERRINVHW	DFHIRP が非 z/Architecture ハードウェア上で実行されようとしています

ISMF - ISC IP メッセージ形式

--

このヘッダーの名前は、定数 ISHH_NAME で定義されます。これは、すべてのプロトコル (IPIC) HTTP 要求および応答に存在するメイン HTTP ヘッダーです。

IS HTTP ヘッダーは、ISSR send_request 関数および send_response 関数によって追加され、ISRR process_input_queue 関数によって検査されて、着信 IPIC データの受信時にどのアクションを実行するか決定されます。

これには、接頭部およびデータ・コンポーネントが含まれます。

会話 ID である ishh_conv_id により、メッセージがそのセッション

に関連付けられます。例えば、CICS RM 暗黙廃棄プロトコルを実装するために、前の特定セッションで新しい会話を開始する場合、ishh_prev_conv_id フィールドを、そのセッションを前に使用した会話 ID に設定する必要があります。それ以外の場合、これは、ブランクのままにする必要があります。

ishh_msg_seqno は、会話内の新しい要求ごとに増分されます。この番号は、999999 の後は折り返して 1 に戻ります。応答では、関連する要求と同じ ishh_msg_seqno が送信されます。

IS 要求または応答内に複数のチェーン・エレメントが存在する場合があります。各 IS チェーン・エレメントは、HTTP 要求または応答メッセージです。

要求内の最初のチェーン・エレメントまたは唯一のチェーン・エレメントでは、ishh_chain_seqno = 1 という設定が必要です。

送信側は、4 つのすべてのメッセージの後にペーシング応答を待機する必要があります。ペーシング・メッセージでは、本体データは送信されません。

IS HTTP メッセージは以下で構成されます:

ISHH_DATA
半二重フリップ・フロップの会話レベルのメッセージ。すべてのメッセージの末尾、またはメッセージのチェーンで方向転換が暗黙指定されます。
ISHH_EXPD
本体データを送信しない、急送される会話レベル・コマンド・メッセージ。会話レベル・フローで、またはこのフローに対して送信される場合があります。
ishh_conv_state は、会話レベル・コマンドへの応答が予定されていないことを示す ishh_end に設定する必要があります。
ISHH_CMD
接続レベル・コマンド・メッセージは IPCONN レベルであり、本体データは送信されません。ishh_conv_id および ishh_conv_state は無視されます。

表 *299.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	50	ISHH_PREFIX	
(0)	CHARACTER	10	ISHH_PREFIX_V1	v1 の ishh の固定部分
(0)	CHARACTER	1	ISHH_MAJOR_VERSION	
(1)	CHARACTER	1	ISHH_MINOR_VERSION	
(2)	CHARACTER	1	ISHH_MSG_TYPE	メッセージ・タイプ: D、C、X
(3)	CHARACTER	1	ISHH_CONV_STATE	会話状態: B、I、E、O
(4)	CHARACTER	6	ISHH_CONV_ID	会話 ID 相関関係子
(A)	CHARACTER	0	ISHH_PREFIX_END_V1	v1 の ishh の固定部分の末尾
(A)	CHARACTER	8	ISHH_PREFIX_V2	v2 の ishh の固定部分
(A)	CHARACTER	6	ISHH_PREV_CONV_ID	前の会話 ID 相関関係子
(10)	CHARACTER	2	ISHH_REQUEST_TYPE	要求がフローした場合のタイプ

表 299. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(12)	CHARACTER	0	ISHH_PREFIX_END_V2	v2 の ishh の固定部分の末尾
(12)	CHARACTER	32	ISHH_PREFIX_V3	v3 の ishh の固定部分
(12)	CHARACTER	16	ISHH_CONV_ID8	前の会話 ID 相関関係子
(22)	CHARACTER	16	ISHH_PREV_CONV_ID8	会話 ID 相関関係子
(32)	CHARACTER	0	ISHH_PREFIX_END_V3	v2 の ishh の固定部分の末尾

表 300.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	31	ISHH_TYPE_DEP	ishh のメッセージ・タイプ依存部分
(0)	CHARACTER	31	ISHH_CONV_DATA	データ (msg_type=D)
(0)	CHARACTER	13	ISHH_CONV_DATA_PREFIX	conv_data の固定部分
(0)	CHARACTER	6	ISHH_MSG_SEQNO	会話内のメッセージ番号
(6)	CHARACTER	1	ISHH_CHAIN	チェーニング標識: F、M、L、P
(7)	CHARACTER	6	ISHH_CHAIN_SEQNO	チェーン・エレメントのシーケンス番号
(D)	CHARACTER	18	*	
(D)	CHARACTER	18	ISHH_CONV_ATTACH_DATA	conv_state=B の場合に必要
(D)	CHARACTER	4	ISHH_ATTACH_TRAN_ID	ミラー・トランザクション ID
(11)	CHARACTER	8	ISHH_SRC_TOKEN	WLM SRC トークン
(19)	CHARACTER	5	ISHH_CCSID	クライアントの ccsid: 会話なしの場合は ' '、デフォルトの会話の場合は '-1'
(1E)	CHARACTER	1	ISHH_ENDIAN	クライアント・エンディアン: 0= リトル、1= ビッグ
(0)	CHARACTER	4	ISHH_CMD_DATA	コマンド (msg_type=C|X)
(0)	CHARACTER	2	ISHH_CMD_ID	コマンド
(2)	CHARACTER	2	*	予約済み

--

このヘッダーのこの名前は、定数 ISUH_NAME で定義されます。

CICS リカバリー・プロトコルを使用する場合に限り、用意する必要があります。

パートナー・システムで新しいトランザクションが接続されるとき、IS HTTP uowid ヘッダーが ISSR send_request 関数によって追加されます。

これに格納されるデータはバイナリー・データで、HTTP を通じた

転送のためにアンパックされ、ASCII に変換されます。

表 *301.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	54	ISUH	
(0)	CHARACTER	54	ISUH_UOW_ID	リモート UOW ID

--

このヘッダーのこの名前は、定数 ISAH_NAME で定義されます。

TRUE によってアダプター・データが設定された START が発行
され、その START がリモートとして検出された場合に限り、
これを用意する必要があります。このヘッダーが存在する場合、
ODR ヘッダーはありません。

パートナー・システムで新しいトランザクションが接続されるとき、
IS HTTP アダプター・ヘッダーが ISSR send_request 関数によって
追加されます。

これに格納されるデータはバイナリー・データで、HTTP を通じた
転送のためにアンパックされ、ASCII に変換されます。

表 *302.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	512	ISAH	
(0)	CHARACTER	512	ISAH_ADAPTER_DATA	フラット化されたアダプター・データ

--

汎用フィールド・ヘッダー形式

表 *303.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	6	ISFLD	
(0)	UNSIGNED	4	ISFLD_LENGTH	フィールドの長さ (それ自体を含む)
(4)	UNSIGNED	2	ISFLD_TYPE	フィールド・タイプ番号
(6)	CHARACTER	0	ISFLD_DATA	フィールド・データ

--

機能交換要求メッセージ (タイプ 1)

2 つの CICS システムの間、または CICS と JCA クライアントの間
で IPIC 接続が確立されると、最初のソケット (WB セッション) が

開いた直後、他の処理に対して接続を使用できるようになる前に、開始プログラムによって機能交換メッセージのインスタンスが送信されます。

機能交換により、パートナーが識別され、さらにパートナーに適用されることがある機能制約が定義されます。

機能交換メッセージに関連する IS HTTP ヘッダー (ISHH) では、convid は 0 です。

接続の開始プログラムが CICS システムである場合、このメッセージは SET IPCONN ACQUIRED によってトリガーされます。この SPI コマンドによって、DFHISCO acquire_connection を発行するトランザクション CISC が接続され、ソケットが作成されて、機能交換がパートナーに送信されます。

パートナー CICS によって、IPIC TCPIPSERVICE プロトコル・トランザクション (デフォルトでは CISS) が接続され、DFHISCO initialize_connection が発行されます。initialize_connection 関数によって、acquire_connection ルーチンが呼び出され、開始プログラムへの同様の接続が作成され、接続開始プログラムに対してパートナーから処理を開始できるようになります。

接続開始プログラムへのリターン接続が必要ない場合 (例えば、インバウンド要求をサポートしないため)、isce_callback_port を ISCE_NO_PORT に設定する必要があります (これは、現時点では、リカバリー・プロトコル XA に対してのみサポートされています)。

パートナーが IPCONN ごとに複数のソケットをサポートしている場合、ソケットが開かれるたびに機能交換要求が送信されます。2 番目以降の機能交換要求では、isce_reqd_sessions フィールドを使用して、新しいソケットに割り当てる IS セッションの数が示されます。コメント isce_primary_data の後のデータは、2 次機能交換要求では無視されます。

表 *304.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	84	ISCE	
(0)	CHARACTER	68	ISCE_V11	v1.1 での長さ
(0)	CHARACTER	2	ISCE_PREFIX	
(0)	UNSIGNED	1	ISCE_MAJOR_VERSION	
(1)	UNSIGNED	1	ISCE_MINOR_VERSION	
(2)	UNSIGNED	2	ISCE_LEN_FIXED	固定部分の長さ
(4)	CHARACTER	16	ISCE_FULL_CLIENT_ APPLID	isce 送信側のアプリケーション ID
(4)	CHARACTER	8	ISCE_CLIENT_NETWORKID	ターゲット IPCONN と一致させるために使用
(C)	CHARACTER	8	ISCE_CLIENT_APPLID	ターゲット IPCONN と一致させるために使用
(14)	CHARACTER	16	ISCE_FULL_SERVER_ APPLID	クライアントの、パートナーのビュー
(14)	CHARACTER	8	ISCE_SERVER_NETWORKID	サーバーで検証
(1C)	CHARACTER	8	ISCE_SERVER_APPLID	サーバーで検証

表 *304.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(24)	UNSIGNED	4	ISCE_REQD_SESSIONS	要求されたセッションの数
(28)	BIT(8)	1	ISCE_FLAGS	
(28)	1...		ISCE_INITIATOR	1= 機能交換開始プログラム
(28)	.1..		ISCE_SECONDARY_SOCKET	1= 2 次ソケットで機能交換
(28)	..1.		ISCE_IPV6_ADDRESS	1= ipv6 アドレスを使用
(28)	...1. ...		ISCE_XA_ROLLBACK	1= アプリケーションの異常終了が発生した場合にミラーをロールバック
(28)	.... 1...		ISCE_HA_CLUSTER_ CONNECT	1= HA クラスターへの接続を要求
(28)	.... .1..		ISCE_HA_SPECIFIC_ CONNECT	1= HA クラスター内の特定領域への接続を要求
(28)	11		*	予備
isce_primary_data。isce のこのポイントの後のデータは、2 次機能交換要求では無視されます。				
(29)	CHARACTER	15	ISCE_CALLBACK_IPADDR	
(38)	FULLWORD	4	ISCE_CALLBACK_PORT	NO=-1
(3C)	UNSIGNED	1	ISCE_PREFERRED_ RECOVERY	1=CICS、2=XA
(3D)	BIT(8)	1	ISCE_SUPPORTED_ PROTOCOLS	プロトコルをサポート
(3D)	1...		ISCE_RECOV_CICS	
(3D)	.1..		ISCE_RECOV_XA	
(3D)	..11 1111		*	予備
(3E)	CHARACTER	6	ISCE_CONV_ID	conv_id のコピー
(44)	CHARACTER	16	ISCE_V31	v3.1 固定拡張
(44)	CHARACTER	16	ISCE_CONV_ID8	ishh_conv_id8 のコピー
(54)	CHARACTER	0	ISCE_SUBFIELDS	変数データの先頭

表 *305.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	ISCE_SUB	引数サブフィールド
(0)	CHARACTER	3	ISCE_SUB_PREFIX	サブフィールドの長さ
(0)	UNSIGNED	2	ISCE_SUB_LEN	サブフィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	1	ISCE_SUB_TYPE	サブフィールド・タイプ
(3)	CHARACTER	*	ISCE_SUB_DATA	引数データ

--

機能交換応答メッセージ (タイプ 2)

iscer_response が iscer_exception の場合、iscer_reason には、以下のいずれかの値が設定されます。

REASON(AUTOINSTALL_FAILED)
着信 IPIC 接続に一致する IPCONN が検出されなかったため、機能交換および後続の自動インストール試行は許可されなかったか、または失敗したことを示します。
REASON(INVALID_PARTNER_STATE)
状態が無効の IPCONN に対して機能交換要求が受信されたことを示します。IPCONN をサービス状態にする必要、および未獲得の状態にする必要があります。
REASON(INVALID_IPCONN_STATE)
状態が無効の IPCONN に対して ISCO ACQUIRE_CONNECTION が発行されたことを示します。IPCONN をサービス状態にする必要、および解放する必要があります。
REASON(IPCONN_NOT_FOUND)
既に存在しない IPCONN に対して ISCO ACQUIRE_CONNECTION が発行されたことを示します。
REASON(ISCE_ERROR)
機能交換要求が無効であると判別され、パートナー CICS によって拒否されたことを示します。
REASON(ISCE_INVALID_APPLID)
機能交換メッセージの server_applid またはその高位修飾子が、パートナー CICS のローカル・アプリケーション ID および高位修飾子に一致しないことを示します。
REASON(ISCE_TIMED_OUT)
ipconn の接続を初期化するために TCPIPSERVICE トランザクション (デフォルトでは CISS) が接続された一方で、そのトランザクション・プロファイルで定義されているタイムアウト期間内に ipconn の初期データである機能交換要求が受信されなかったことを示します。
REASON(ISCE_BAD_RECOV)
サポートされていない isce_preferred_recovery 値を含む機能交換要求が受信されたこと、およびフォールバックのための一致する isce_in.isce_supported_protocols フラグが設定されていないことを示します。
REASON(ISCER_BAD_RESPONSE)
コールバック機能交換応答に、パートナー CICS からの不適切な isco 応答および理由が含まれることを示します。
REASON(ISCER_ERROR)
コールバック機能交換応答が無効と判別されたことを示します。
REASON(ISCER_HTTP_ERROR)
コールバック機能交換応答に不適切な HTTP 状況コードが含まれていることを示します。
REASON(ISCER_TIMED_OUT)
DFHISCO acquire_connection で、指定のタイムアウト期間内にその機能交換要求への応答が受信されなかったことを示します。
REASON(SESSION_OPEN_FAILED)
IPCONN の獲得中に、DFHISCO が IPCONN で定義されているパートナー・ホストとの Web セッションを開くことができなかったことを示します。
REASON(SHUTDOWN)
IPCONN を獲得または初期化するために DFHISCO に対して呼び出しが行われた一方で、この関数が完了する前に、CICS がシャットダウンしたことを示します。
REASON(TCPIP_CLOSED)
IPCONN に対して DFHISCO acquire_connection が呼び出された一方で、tcpip が閉じられていたことを示します。
REASON(TCPIPSERVICE_MISMATCH)
IPCONN に対して機能交換要求が受信されましたが、この IPCONN は、機能交換に使用されるものとは異なる tcpipservice を使用するように定義されていたことを示します。
REASON(TCPIPSERVICE_NOT_FOUND)
IPCONN に対して acquire_connection が呼び出された一方で、IPCONN で指定されている tcpipservice がインストールされていないこと、またはインストールされていない tcpipservice に対して release_connection が呼び出されたことを示します。
REASON(TCPIPSERVICE_NOT_OPEN)
IPCONN に対して DFHISCO acquire_connection が呼び出されましたが、IPCONN で指定されている tcpipservice が開いていないことを示します。
REASON(NO_IPCONN)
参照元の IPCONN がない tcpipservice に対して DFHISCO acquire_connection または release_connection が呼び出されたことを示します。
REASON(ISCER_ONE_WAY_IPCONN)

呼び出し元が両方向の接続を必要としている一方で、パートナーの IPCONN が片方向として定義されていることを示します。
REASON(ISCER_SECURITY_VIOLATION)
呼び出し元のセキュリティー資格情報がパートナー・システムに受け入れられないことを示します。
REASON(ISCER_SEC_SOCK_ERROR)
2 次ソケットの取得試行中にエラーが発生したことを示します。
REASON(ISCER_CLIENT_CONNECTION_CLOSED)
クライアント接続が閉じられていることを示します。
REASON(ISCER_INVALID_HA_TCPIPSERVICE)
サーバー領域の TCPIPS 属性が HA に対して無効であることを示します。
REASON(ISCER_HA_RESOURCE_MISMATCH)
高可用性接続を確立するためのクライアント領域およびサーバー領域のリソース定義が一致していないことを示します。

表 *306.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	52	ISCER	
(0)	CHARACTER	50	ISCER_V11	v1.1 での長さ
(0)	CHARACTER	2	ISCER_PREFIX	
(0)	UNSIGNED	1	ISCER_MAJOR_VERSION	
(1)	UNSIGNED	1	ISCER_MINOR_VERSION	
(2)	UNSIGNED	1	ISCER_RESPONSE	isco_response
(3)	UNSIGNED	1	ISCER_REASON	isco_reason
(4)	UNSIGNED	4	ISCER_MAX_SESSIONS	許可される最大セッション数
(8)	BIT(64)	8	ISCER_CAPABILITIES	システム機能
(8)	BIT(8)	1	IS_PROTOCOLS	プロトコルをサポート
(8)	1...		IS_RECOV_CICS	
(8)	.1..		IS_RECOV_XA	
(8)	..1.		IS_ISHH_V2	
(8)	...1. ...		IS_IMPLICITFORGET	
(8)	.... 1...		IS_IPV6_ADDRESSING	
(8)	.... .1..		IS_IDPROP	
(8)	.... ..1.		IS_ISHH_V3	
(8)	1		IS_ODR_GT_384	
(9)	BIT(8)	1	IS_FUNCTIONS	機能をサポート
(9)	1...		IS_SYNCLEVEL2	
(9)	.1..		IS_DPL	
(9)	..1.		IS_CONTAINER	
(9)	...1. ...		IS_START_CANCEL	
(9)	.... 1...		IS_TRANSACTION_ ROUTING	ルーティング
(9)	.... .1..		IS_REMOTE_SCHEDULES	
(9)	.... ..1.		IS_ENHANCED_ROUTING	
(9)	1		IS_FILE_CONTROL	

表 306. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A)	BIT(8)	1	IS_FUNCTIONS2	追加の機能をサポート
(A)	1...		IS_MIRRORLIFE	
(A)	.1..		IS_TRANSIENT_DATA	
(A)	..1.		IS_TEMPORARY_STORAGE	
(A)	...1. ...		IS_TIMEOUT	
(A)	.... 1...		IS_ESI	
(A)	.... .1..		IS_EDF	
(A)	.... ..1.		IS_IMS	
(A)	1		IS_ICRX_ON_START	
(B)	BIT(8)	1	IS_FUNCTIONS3	追加サポート
(B)	1...		IS_HA	
(B)	.1..		IS_CAC	
(B)	..1.		IS_TRANSACTION_ CHANNEL	
(B)	...1 1111		*	予備
(C)	BIT(32)	4	*	予備
(10)	CHARACTER	16	ISCER_FULL_CLIENT_ APPLID	クライアントの完全修飾アプリケーション ID
(10)	CHARACTER	8	ISCER_CLIENT_ NETWORKID	
(18)	CHARACTER	8	ISCER_CLIENT_APPLID	
(20)	CHARACTER	16	ISCER_FULL_SERVER_ APPLID	サーバーの完全修飾アプリケーション ID
(20)	CHARACTER	8	ISCER_SERVER_ NETWORKID	
(28)	CHARACTER	8	ISCER_SERVER_APPLID	
(30)	UNSIGNED	1	ISCER_RECOV_PROTOCOL	1=CICS、2=XA
(31)	BIT(8)	1	ISCER_RESULTS	ネゴシエーション済みの値
(31)	1...		ISCER_SEC_VERIFY	認証: ユーザー・セキュリティーを検証
(31)	.1..		ISCER_SEC_IDENTIFY	認証: ユーザー・セキュリティーを識別
(31)	..1.		ISCER_SEC_CERTIFICATE	認証: セキュリティーを証明
(31)	...1. ...		ISCER_RESYNC	再同期可能
(31)	.... 1...		ISCER_HA_CLUSTER_ CONNECT_RESPONSE	HA: 応答
(31)	.... .111		*	予備
(32)	CHARACTER	2	ISCER_V21	v2.1 固定拡張
(32)	UNSIGNED	2	ISCER_LEN_FIXED	固定部分の長さ
(34)	CHARACTER	0	ISCER_SUBFIELDS	変数データの先頭

表 *307.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	48	ISCER_SUB	引数サブフィールド
(0)	CHARACTER	4	ISCER_SUB_PREFIX	サブフィールドの長さ
(0)	UNSIGNED	2	ISCER_SUB_LEN	サブフィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	1	ISCER_SUB_TYPE	サブフィールド・タイプ
(3)	UNSIGNED	1	*	予備
(4)	CHARACTER	44	ISCER_SUB_DATA	sub_type 依存引数データ
(4)	UNSIGNED	4	ISCER_SUB_NUM_SOCKETS	許可される最大ソケット数
(4)	UNSIGNED	4	ISCER_SUB_ MIRRORLIFE_DATA	Mirrorlife フィールド
(4)	UNSIGNED	1	ISCER_SUB_ MIRRORLIFE_VALUE	Mirrorlife 値
(5)	UNSIGNED	3	*	予備
(4)	CHARACTER	44	ISCER_SUB_SPECIFIC_ DATA	HA 仕様データ
(4)	FULLWORD	4	ISCER_SUB_SPECIFIC_ PORT	HA 仕様ポート
(8)	UNSIGNED	1	ISCER_SUB_SPECIFIC_ IPFAMILY	HA 仕様 IP ファミリー
(9)	CHARACTER	39	ISCER_SUB_SPECIFIC_ IPADDRESS	HA 仕様 IP アドレス
(9)	CHARACTER	15	IPV4	
(9)	CHARACTER	39	IPV6	
(4)	CHARACTER	0	*	

--

ブラケット開始停止 (BIS) 要求メッセージ (タイプ 3) とブラケット開始停止 (BISR) 応答メッセージ (タイプ 4) は同じ形式です。

2 つの CICS システム間の IPIC 接続が解放されると、開始プログラムによってドレーン・コマンドが送信され、それにより両方のサイドが静止します。現行のキューに入れられている処理は行われますが、新しい処理は受け入れられません。ipserver 接続のすべてのアクティビティーが終了した後、送信セッションに送信または受信廃棄保留のフラグが立てられている場合 (例えば、そのセッションの会話が RM リンクを保留したままで終了した場合)、Web セッション (ソケット) を閉じる前に BIS メッセージおよび応答が交換されます。

BIS メッセージでは、廃棄が保留されている会話のリストが送信されます。

表 *308.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	6	ISBIS	
(0)	CHARACTER	6	ISBIS_FIXED	最小固定部分
(0)	UNSIGNED	2	ISBIS_LEN_FIXED	固定部分の長さ
(2)	UNSIGNED	2	ISBIS_LEN_CONV_ENTRY	会話エントリーの長さ
(4)	UNSIGNED	2	ISBIS_NUM_CONVS	会話数
(6)	CHARACTER	0	ISBIS_CONV_LIST	会話のリスト

表 *309.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	6	ISBIS_CONV	完了対象の会話
(0)	UNSIGNED	4	ISBIS_CONV_ID	会話 ID
(4)	UNSIGNED	2	ISBIS_CONV_RESP	BIS 応答

表 *310.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	18	ISBIS_CONV2	完了対象の会話
(0)	CHARACTER	16	ISBIS_CONV2_ID8	会話 id8
(10)	UNSIGNED	2	ISBIS_CONV2_RESP	BIS 応答

```
--

同期点コマンド・フィールド (タイプ 6)

通常の同期点交換は以下のようになります:- 開始プログラム
-----------準備----------> エージェント 1 <------要求
コミット--------
開始プログラム--------要求コミット-------> エージェント 2
(= 最後のエージェント)
<----------コミット完了--------- ------------廃棄---------->
開始プログラム-----------コミット完了-------> エージェント 1
<-----------廃棄-----------

代替フロー - 決定が UOW をロールバックすることである場合、
コーディネーターによって、タイプ 6 フィールドのデータ部分
として FMH7 が送信されます。

再同期フロー - タイプ 6 フィールドは、CICS 領域間で交換される
再同期メッセージでも使用されます。廃棄フローの場合を除いて、
タイプ A フィールドが前にあります。廃棄フローには、タイプ 6
廃棄フィールドのみが含まれます。

XA 再同期フロー - XA クライアントは、CISX トランザクションを
呼び出して、タイプ 6 フィールドとその後に続くタイプ C フィールド
を含むメッセージを渡すことで、CICS との再同期試行をスケジュール
できます。タイプ 6 フィールドは、UOW の決定を示します。これは、
COMMITTED または FMH7 (= ROLLBACK) でなければなりません。

------------------------------------------------------------------
   2PC プロトコル・メッセージに使用される PS ヘッダーの構造
```

表 *311.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	PS_HEADER	
(0)	UNSIGNED	2	PS_LL	
(2)	CHARACTER	6	PS_TP_DATA	
(2)	UNSIGNED	1	PS_LEN	
(3)	UNSIGNED	1	PS_TYPE	
(4)	UNSIGNED	1	PS_FLAGS	

表 311. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5)	UNSIGNED	1	PS_CMD	
(6)	CHARACTER	2	PS_SPC_MOD	
(6)	UNSIGNED	1	PS_SPC_MOD0	
(7)	UNSIGNED	1	PS_SPC_MOD1	

--

会話エラー・フィールド (タイプ 7)

IS7 メッセージは、目的および内容が SNA FMH7 と類似しています。
この目的は、パートナーにエラー状態を通知することです。これらの
メッセージは、送信パートナーが送信状態か受信状態かに関係なく、
会話中いつでもクライアントからサーバーに、またはサーバーから
クライアントに送信できます。

SENSE CODES

使用されるセンス・コードの多くは、SNA FMH7 メッセージで前に
使用されていたものと同等で、値も同じです (SNA 形式のマニュアル
を参照してください)。ただし、この関数が開発されたために、新しい
IS ドメイン固有のセンス・コードを導入することが期待されています。
0000 から開始されるものは IPIC 固有です。

- 00000001 ROUTED_TRANS_ABENDED

トランザクション・ルーティングされたタスクが異常終了したことを示します。

- 080F0983 ACCESS_DENIED

セキュリティー・エラーを示します。

- 080F6051 SECURITY_NOT_VALID

セキュリティー・エラーを示します。

- 08240000 TASK_BACKED_OUT

会話 ID が有効ではないこと、タスクがバックアウトされたことを示します。

- 08390000 IPCONN_QUIESCING

トランザクション接続が拒否されたこと、パートナー・システムが静止して
いることを示します。

- 084C0000 NOT_AVAIL_NO_RETRY

トランザクション接続が拒否されたこと、トランザクション ID は判明している
一方で無効であることを示します。

- 08640001 DEALLOCATE_ABEND_SVC

ミラーが異常終了したことを示します。

- 1008600B RESOURCE_FAILURE

システム・エラーを示します。

- 10086021 TPN_NOT_RECOGNIZED

トランザクション接続が拒否されたこと、トランザクション ID が不明であること

を示します。

サブフィールド

- タイプ 1 - 関連するエラー・メッセージのテキスト。

表 *312.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	7	IS7_DATA	タイプ 7 フィールド・データ
(0)	UNSIGNED	2	IS7_LEN_FIXED	固定部分の長さ
(2)	BIT(32)	4	IS7_SENSE	センス・コード
(6)	BIT(8)	1	IS7_MODIFIER	修飾子
(6)	1...		IS7_LOG_DATA	エラー・メッセージが存在
(6)	.1..		IS7_SYSTEM_SESSION	システム・セッションから IS7 が送信済み
(6)	..11 1111		*	予約

表 *313.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IS7_SUB1	サブフィールド 1 (メッセージ)
(0)	UNSIGNED	2	IS7_SUB1_LEN	サブフィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	1	IS7_SUB1_TYPE	サブフィールド・タイプ 1
(3)	CHARACTER	*	IS7_SUB1_MSG	メッセージ・テキスト

--

セキュリティー・フィールド (タイプ 8)

サブフィールド

- タイプ 1 - ユーザー ID

- タイプ 2 - パスワード

表 *314.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	3	IS8_DATA	タイプ 8 サブフィールド・データ
(0)	UNSIGNED	2	IS8_LEN	サブフィールドの長さ
このサブフィールド・ヘッダーを含む				
(2)	UNSIGNED	1	IS8_TYPE	サブフィールド・タイプ

表 *314. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3)	CHARACTER	0	IS8_STRING	サブフィールド・ストリング

is8_string のフィールド

表 *315.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	100	IS8_STRING_FIELDS	
(0)	CHARACTER	10	IS8_STRING_USERID	
(0)	CHARACTER	100	IS8_STRING_PASSWORD	
(0)	UNSIGNED	1	IS8_STRING_PASSWORD_ TYPE	
(0)	CHARACTER	10	IS8_STRING_GROUPID	

--

外部セキュリティー・インターフェース・フィールド (タイプ 9)

サブフィールド

- タイプ 1 - ユーザー ID

- タイプ 2 - パスワード (1 から 8 文字) またはパスワード・フレーズ (9 から 100 文字)

表 *316.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	IS9_DATA	タイプ 9 サブフィールド・データ
(0)	CHARACTER	0	IS9_GDS_DATA	GDS データ

```
---------------------------------------------------------------------
Input_TP_LLID
Input_TP_LLID は、2 番目の LLID ペアとデータで構成されます。
TP_LL は、TP レコードの長さの合計です。
TP_ID は、SIGN-ON または SIGN-ON/CHANGE_PASSWORD の標識です。
TP_Data には、この LLID のデータが格納されます。これは、一連
の可変長サブフィールドです。

Input_TP_LLID の形式を以下に示します。
-------------------------------------------
| L | I | Input_Data | Input_Data | Input_Data |
| L | D | SF(1)      | SF(2)      | SF(3)      |
-------------------------------------------
---------------------------------------------------------------------
```

表 *317.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	INPUT_TP_LLID	
(0)	UNSIGNED	2	INPUT_TP_LL	
(2)	UNSIGNED	2	INPUT_TP_ID	
(4)	CHARACTER	*	INPUT_TP_DATA	

```
-------------------------------------------------------------------
Input_SF_LID
各 Input_SF_LID は、1 バイト長の ID フィールドと可変長の
データ・フィールドで構成されます。
SF_L は、SF レコードの長さの合計です。
SF_Id は、それがどのサブフィールド・タイプであるかを示します。
SF_Data には、このサブフィールドのデータが格納されます。

サブフィールドの形式を以下に示します。
------------
|L|I| SF_Data|
| |d| |
------------
-------------------------------------------------------------------
```

表 *318.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	INPUT_SF_LID	
(0)	UNSIGNED	1	INPUT_SF_L	
(1)	UNSIGNED	1	INPUT_SF_ID	
(2)	CHARACTER	*	INPUT_SF_DATA	

```
-------------------------------------------------------------------
Output_GDS_LLID
出力データは、初期 LLID ペアとデータで構成されます。
GDS_LL は、出力データの長さの合計です。
GSD_ID は、SIGN-ON データの標識です。
GDS_Data には、パートナーに渡されるデータが格納されます。

Output_GDS_LLID の形式を以下に示します。
-----------------------------------------------------------
| L | I | Output_GDS_Data |
| L | D | |
-----------------------------------------------------------

Output_GDS_Data 内には、TP レコードと呼ばれる 2 番目の LLID
ペアが存在します。
TP_LL は、TP レコードの長さの合計です。
TP_ID は、SIGN-ON 応答データの標識です。
TP_Data には、この LLID のデータが格納されます。これは、一連
の可変長サブフィールドです。

Output_TP_LLID の形式を以下に示します。
-------------------------------------------------
| L | I | Output_Data | Output_Data | Output_Data |
| L | D | SF(1) | SF(2) | SF(3) |
-------------------------------------------------

各サブフィールドの形式を以下に示します。
```

```
-------------
|L|I| SF_Data |
| |d| |
-------------
```

表 *319.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	229	OUTPUT_GDS_LLID	
(0)	UNSIGNED	2	OUTPUT_GDS_LL	
(2)	UNSIGNED	2	OUTPUT_GDS_ID	
(4)	CHARACTER	225	OUTPUT_GDS_DATA	
(4)	UNSIGNED	2	OUTPUT_TP_LL	
(6)	UNSIGNED	2	OUTPUT_TP_ID	
(8)	CHARACTER	221	OUTPUT_TP_DATA	

--

ICRX セキュリティー・フィールド (タイプ 19)

このフィールドは、メッセージで IS-8 フィールドとともに、または IS-8 フィールドなしで表示されます。

ICRX データの形式は IS ドメインには認識されませんが、IRRPICRX マクロで検出できます。

表 *320.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	2000	IS19_DATA	タイプ 19 サブフィールド・データ
(0)	CHARACTER	2000	IS19_ICRX_DATA	ICRX データ

特定時点で ISXS から GDS 構造を取得する必要があります。

--

UOWID リカバリー・フィールド (タイプ A)

タイプ A フィールドは、CICS 領域間の DPL 要求の一部として組み込まれます。これには、基本機能のために参加者の RM リンクに追加される、調整 UOWID が格納されます。

また、タイプ A フィールドにより、CICS 領域間で送信される再同期メッセージの最初の部分が形成されます。対応する UOW、またはそれを含む RM リンクを検出できない場合、送り返される応答には、未解決の UOWID を含むタイプ A フィールドのみが格納されます。これは、その UOW の再同期試行が失敗したことを示します。

表 *321.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	UOWID_DATA	タイプ A フィールド・データ
(0)	CHARACTER	8	UOWID_VALUE	作業単位 ID

--

XID リカバリー・フィールド (タイプ B)

タイプ B フィールドは、XA クライアントからの DPL 要求の目的が拡張 UOW の一部を形成することである場合に、この要求に組み込まれます。CICS は、タイプ B フィールドから XID を取得し、それを対応する UOW とともに保管します。これは、必要に応じて、再同期試行に一致させることができます。

表 *322.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	136	XID_DATA	タイプ B フィールド・データ
(0)	FULLWORD	4	XID_FORMAT_ID	形式 ID
(4)	CHARACTER	66	XID_GTRID	グローバル・トランザクション ID
(4)	UNSIGNED	2	XID_GTRID_LENGTH	
(6)	CHARACTER	64	XID_GTRID_DATA	
(46)	CHARACTER	66	XID_BQUAL	ブランチ修飾子
(46)	UNSIGNED	2	XID_BQUAL_LENGTH	
(48)	CHARACTER	64	XID_BQUAL_DATA	

--

XID リカバリー・リスト・フィールド (タイプ C)

XA クライアントは、関連する XID がある未確定の UOW の検索を実行するように CICS に要求できます。これは、CICS にデータを渡さずに、トランザクション CISX を開始するように CICS にメッセージを送信することで行われます。トランザクションが実行され、タイプ C フィールドが返されます。このフィールドは、データの 0 から N の xidrl_item ブロックで構成されます。

XA クライアントは、CISX トランザクションを呼び出して、タイプ 6 フィールドとその後に続くタイプ C フィールドを含むメッセージを CICS に渡すことで、特定の UOW の再同期試行を実行するように CICS に要求できます。タイプ 6 フィールドには UOW 決定が格納され、タイプ C には、単一のリカバリー・リスト項目 (UOW トークン + XID) が格納されます。XA クライアントにこの情報へのアクセス権限がない場合、UOW トークンはヌルに設定される場合があります。

表 323.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	XIDRL_LIST	リカバリー・リスト
(0)	UNSIGNED	4	XIDRL_ITEMS	リスト内の項目の数
(4)	CHARACTER	*	XIDRL_LIST_START	リスト項目の先頭

表 324.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	140	XIDRL_ITEM	リカバリー・リスト項目
(0)	UNSIGNED	4	XIDRL_UOW_TOKEN	RMLN UOW トークン
(4)	CHARACTER	136	XIDRL_XID_VALUE	

--

再同期結果フィールド (タイプ C)

タイプ C フィールドは、特定接続に関連する再同期試行に含まれる CICS 領域のペアによって交換されます。
1 つの領域で再同期試行が開始され、検出された RM リンクの処理が完了すると、このフィールドのみで構成されるメッセージがパートナー領域に送信されます。パートナーは保有するすべての RM リンクを処理し、独自のタイプ C メッセージを使用して応答します。

表 325.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1	RSO_DATA	タイプ C フィールド・データ
(0)	CHARACTER	1	RSO_VALUE	結果値

--

API 要求/応答フィールド (タイプ 43)。固定長部分の長さフィールドは、SNA FMH43 との整合性を維持するために 2 バイトではなく 1 バイトです。これにより、DFHISXF に移植される変換プログラム・コードは未変更で動作可能です。要求と応答に対して同じヘッダーが使用されます。要求フローには、入力パラメーターのサブフィールドが含まれます。応答フローには、出力パラメーターのサブフィールドが含まれます。

サブフィールド・タイプは、以下のように、シップできる特定コマンドのすべてのフィールドに割り当てられます。
FOR EXEC CICS LINK 02 プログラム、04 長さ、06 通信域、08 トランザクション ID、0A 16 進トランザクション ID

表 *326.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	23	IS43_DATA	タイプ 43 フィールド・データ
(0)	UNSIGNED	1	IS43_LEN_FIXED	固定部分の長さ
(1)	BIT(8)	1	IS43_FMH_TYPE	旧スタイルの FMH 番号 = 43x
(2)	CHARACTER	1	IS43_GROUP	API コマンド・グループ
(3)	CHARACTER	1	IS43_FUNCTION	API コマンド機能
(4)	CHARACTER	1	IS43_FMHXMOD	旧スタイルの fmh フィールド (未使用)
(5)	CHARACTER	1	IS43_FMHXFXCT	旧スタイルの fmh フィールド (未使用)
(6)	UNSIGNED	1	IS43_OPTION_LEN	コマンド・オプションの長さ
(7)	CHARACTER	7	IS43_OPTIONS	ARG0 からのオプション・バイト
(7)	CHARACTER	2	IS43_ARG_EXISTENCE	引数存在ビット
(9)	CHARACTER	1	IS43_COMMAND_FLAGS	コマンド修飾子フラグ
(A)	CHARACTER	4	IS43_KEYW_EXISTENCE	キーワード存在ビット
(E)	UNSIGNED	1	IS43_INVPROG_LEN	呼び出し側プログラム名の長さ
(F)	CHARACTER	8	IS43_INVPROG	呼び出し側プログラムの名前
(17)	CHARACTER	0	IS43_SUBFIELDS	サブフィールドの先頭

表 *327.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	IS43_SUB	引数サブフィールド
(0)	UNSIGNED	2	IS43_SUB_LEN	サブフィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	1	IS43_SUB_TYPE	サブフィールド・タイプ (引数の数 x 2)
(3)	CHARACTER	*	IS43_SUB_DATA	引数データ

```
--

チャネル・ヘッダー・フィールド (タイプ 44)。この構造は、DFHAPCR の
DFHCHAN の定義に一致している必要があります。このフィールドが存在する
場合、IS43 の後にこのフィールドが常にあり、その後にゼロ個以上の
IS45 があります。

------------------------------------------------------------------
```

表 *328.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	40	DFHCHAN	
(0)	UNSIGNED	2	CHAN_LEN	チャネル・ヘッダーの長さ
(2)	CHARACTER	8	CHAN_EYE	目印
(A)	CHARACTER	16	CHAN_INAME	チャネルの名前
(1A)	UNSIGNED	1	CHAN_VERSION	チャネル・ヘッダーのバージョン
(1B)	CHARACTER	5	*	今後使用される予定
(20)	UNSIGNED	4	CHAN_CCSID	チャネル・コード・ページ (CCSID として)
(24)	UNSIGNED	4	CHAN_CNUM	コンテナーの合計数

```
--

コンテナー・フィールド (タイプ 45)。この構造は、DFHAPCR の
DFHCHDR の定義に一致している必要があります。DFHCHDR フィールド
の直後にコンテナー・データがあります。個々のコンテナーの
サイズ上限は、現在 2G-1 です。IS45 ヘッダーの bin(32) 長により、
コンテナーは最大で 4G-1-length(isfld)-length(dfhchdr) にすること
ができ、これで当面の間は十分です。これよりも長いコンテナーが
サポートされている場合、コンテナーを複数のフィールドに分割できる
ようにする新しい IS フィールドが必要になります。このフィールドの
すべてのインスタンスの前には別の IS45 または IS44 が常にあります。

------------------------------------------------------------------
```

表 *329.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	DFHCHDR	
(0)	UNSIGNED	2	CHDR_LEN	コンテナー・ヘッダーの長さ
(2)	CHARACTER	8	CHDR_EYE	目印
(A)	CHARACTER	16	CHDR_CNAME	コンテナーの名前
(1A)	BIT(8)	1	CHDR_BITS	
(1A)	1...		CHDR_DELETED	コンテナーを削除
(1A)	.1..		CHDR_CHANGED	コンテナーを変更
(1A)	..1.		CHDR_READONLY	コンテナーが読み取り専用
(1A)	...1. ...		CHDR_CICS	コンテナーをシステムが所有
(1A)	 1111		*	
(1B)	CHARACTER	1	CHDR_DATATYPE	データ・タイプ (以下の値を参照)
(1C)	UNSIGNED	4	CHDR_CCSID	コード・ページ (CCSID として)

--

トランザクション・ルーティング接続フィールド (タイプ 50)

この IS フィールドは、接続対象のトランザクション・ルーティング
されたトランザクションのルーティング領域による要求を識別する
ために使用されます。

このフィールドでは、AOR で接続されるトランザクションの他の
パラメーター情報とともに、トランザクション ID および端末 ID
のパラメーターが送信されます。

この後に、IPIC トランザクション・ルーティング変換プログラム
DFHAPRX によって作成および解釈される引数フィールドが続きます。

表 *330.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	IS50_DATA	タイプ 50 フィールド・データ
(0)	UNSIGNED	2	IS50_LEN	フィールドの長さ
(2)	CHARACTER	28	*	端末 ID
(2)	CHARACTER	8	IS50_TERMINAL_OWNER_ NETWORK	TOR のネットワーク名
(A)	CHARACTER	8	IS50_TERMINAL_OWNER_ NETNAME	TOR のネット名
(12)	CHARACTER	4	IS50_TERMID	所有領域の端末 ID
(16)	CHARACTER	8	IS50_TERMINAL_TOKEN	端末定義トークン
(1E)	UNSIGNED	1	IS50_PRIORITY	AOR に渡される優先順位の値
(1F)	BIT(8)	1	*	
(1F)	1...		IS50_TERMINAL_ SHIPPABLE	端末シップ可能 (可)
(1F)	.1..		IS50_TERMINAL_APPC	端末が APPC 装置
(1F)	..1.		IS50_CHANNEL_SEND	チャネル・データを送信中
(1F)	...1. ...		IS50_SET_PRIORITY	優先順位の値を AOR に渡す
(1F)	 1111		*	
(20)	CHARACTER	0	IS50_ARGUMENTS	引数の先頭

--

トランザクション・ルーティング照会要求フィールド (タイプ 51)

この IS フィールドは、アプリケーション所有領域によって、
端末定義パラメーターのルーティング領域に発行される要求を
識別するために使用されます。また、応答も識別されます。

応答の場合、この IS フィールドにより、引数フィールドの AP
ドメイン・パラメーター情報が送信されます。このパラメーター
情報は、DFHZCQ 関数の INQUIRE の ZC ビルダー・モジュール
(DFHBSxxx モジュール) が提供するビルダー・パラメーター・
セットであり、アプリケーション所有領域の AP ドメインに端末
定義をインストールするための DFHZCQ 関数の INSTALL で、ZC

ビルダー・モジュールへの入力として使用されます。

表 *331.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	2	IS51_DATA	タイプ 51 フィールド・データ !
(0)	UNSIGNED	2	IS51_LEN	フィールドの長さ !
(2)	CHARACTER	0	IS51_ARGUMENTS	引数の先頭 !

--

トランザクション・ルーティング・リレー要求フィールド (タイプ 55)

この IS フィールドは、アプリケーション所有領域で発行され、ルーティング領域にリレーされる端末要求を識別するために使用されます。また、応答も識別されます。

このフィールドでは、端末要求または応答を識別する引数フィールドの AP ドメイン・パラメーター情報が送信されます。この引数フィールドは、IPIC トランザクション・ルーティング変換プログラム DFHAPRX によって作成および解釈されます。

表 *332.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	2	IS55_DATA	タイプ 55 フィールド・データ !
(0)	UNSIGNED	2	IS55_LEN	フィールドの長さ !
(2)	CHARACTER	0	IS55_ARGUMENTS	引数の先頭 !

--

トランザクション・ルーティング・スケジュール要求フィールド (タイプ 60)

この IS フィールドは、リモート・スケジュール要求を識別するために使用されます。これは、端末 START と AOR から TOR へのフローに応答して発行されるリモート端末要求である場合と、TOR から AOR にフローする CRTE を実行していて、不適切に切断された端末のリモート削除要求である場合があります。

このフローは、DFHCRS によって送信および受信されます。

表 *333.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	30	IS60_DATA	リモート・スケジュール要求
(0)	UNSIGNED	2	IS60_LEN	フィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	2	*	

表 333. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	CHARACTER	2	IS60_CRSSTAT	要求の状況 (CRSSTAT)
(6)	CHARACTER	4	IS60_TRANSID	開始されるトランザクションの名前
(CRSTRNID)				
(A)	CHARACTER	4	IS60_TERMID	所有領域の端末 ID
(CRSFQTID)				
(E)	CHARACTER	8	IS60_TERMNAME	端末のネット名 (CRSFQTID)
(16)	CHARACTER	8	IS60_NETNAME	TOR のネットワーク名 (CRSNNAM)

```
--

トランザクション・ルーティング・スケジュール応答フィールド (タイプ 61)

この IS フィールドは、リモート・スケジュール応答を識別するために使用
されます。これは、上記の IS60 リモート・スケジュール要求に対する応答
です。

このフローは、DFHCRS によって送信および受信されます。

------------------------------------------------------------------------
```

表 334.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	IS61_DATA	リモート・スケジュール応答
(0)	UNSIGNED	2	IS61_LEN	フィールドの長さ
(2)	UNSIGNED	2	*	
(4)	UNSIGNED	4	IS61_RESPONSE	応答コード (CRSRESPC)
(8)	CHARACTER	8	IS61_TARGET_APPLID	試行する新しい TOR の名前 (CRSR_TARGET_APPL)
(10)	CHARACTER	4	IS61_TOR_TERMID	TOR の端末 ID (CRSR_TOR_TERMID)

```
--

ACD フィールド (タイプ 62)

このフィールドは、要求でアプリケーション・コンテキストを渡す必要が
あるときに出現する場合があります。

ACD データの形式は IS ドメインには認識されませんが、DFHMNAC で検出
できます。

------------------------------------------------------------------------
```

表 *335.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	IS62_DATA	タイプ 62 サブフィールド・データ
(0)	FULLWORD	4	IS62_ACD_LEN	ACD の長さ
(4)	CHARACTER	0	IS62_ACD_DATA	ACD データ

定数

表 *336.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
IS HTTP ヘッダー名の定数 HTTP ヘッダー名および文字データは、送信のために ASCII に変換されます。 ----------				
13	CHARACTER	X-ibm-cics-is	ISHH_NAME	
14	CHARACTER	ARM_ CORRELATOR	ISAC_NAME	
17	CHARACTER	X-ibm-cics-is-uow	ISUH_NAME	
17	CHARACTER	X-ibm-cics-is-odr	ISOH_NAME	
21	CHARACTER	X-ibm-cics-is-adapter	ISAH_NAME	
major_version の値				
1	CHARACTER	1	ISHH_MAJOR_V1	
1	CHARACTER	2	ISHH_MAJOR_V2	
1	CHARACTER	3	ISHH_MAJOR_V3	
1	CHARACTER	3	ISHH_MAJOR_CURRENT	
minor_version の値				
1	CHARACTER	1	ISHH_MINOR_V1	
1	CHARACTER	1	ISHH_MINOR_CURRENT	
ishh_chain の値				
1	CHARACTER	F	ISHH_FIRST	チェーンの最初
1	CHARACTER	M	ISHH_MIDDLE	チェーンの中間
1	CHARACTER	L	ISHH_LAST	チェーンの最後または唯一の対象
1	CHARACTER	P	ISHH_PACING	ペーシング応答 (データなし)
ishh_conv_state の値				
1	CHARACTER	B	ISHH_BEGIN	会話の最初の要求
1	CHARACTER	I	ISHH_IN	会話中

表 336. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	E	ISHH_END	最後または唯一の要求/応答
1	CHARACTER	O	ISHH_ONLY	最初 + 最後のメッセージ
ishh_msg_type の値				
1	CHARACTER	D	ISHH_DATA	会話データ
1	CHARACTER	X	ISHH_EXPD	会話レベル・コマンド
1	CHARACTER	C	ISHH_CMD	接続レベル・コマンド
ishh_request_type の値				
2	CHARACTER	FC	ISHH_FC	FC 要求
2	CHARACTER	IC	ISHH_IC	IC 要求
2	CHARACTER	LN	ISHH_DPL	DPL 要求
2	CHARACTER	TD	ISHH_TD	TD 要求
2	CHARACTER	TR	ISHH_TR	TR 要求
2	CHARACTER	TS	ISHH_TS	TS 要求
2	CHARACTER		ISHH_OTHER	非 EXEC 要求
msg_type=D および conv_state=B に必要な ishh_ccsid には、 次のいずれかの値が設定されます。 - dfhcnv によってサポートされる 5 桁の 10 進 IBM CCSID - DPL 通信域などのためのデータ変換がない場合はブランク - 入力 CCSID を特定できない場合など、デフォルトのクライアント・コード・ ページ (CLINTCP) が使用される場合はマイナス 1				
5	CHARACTER		ISHH_NO_CONV	データ変換なし
5	CHARACTER	-1	ISHH_DEFAULT_CONV	デフォルトの・コード・ページを使用
conv_state=B の場合の msg_type=D の ishh_endian の値				
1	CHARACTER	0	ISHH_LITTLE_ENDIAN	リトル・エンディアン
1	CHARACTER	1	ISHH_BIG_ENDIAN	ビッグ・エンディアン
ishh_msg_type=ISHH_CMD の場合の ishh_cmd_id の値				
2	CHARACTER	01	ISHH_DRAIN	ドレーン
2	CHARACTER	98	ISHH_PING	ping
2	CHARACTER	99	ISHH_PONG	ping 応答
接続レベルの両方の ping フローは、IS ヘッダーと 長さゼロのメッセージ本体で構成されます。 ishh_msg_type=ISHH_EXPD の場合の ishh_cmd_id の値				
1	CHARACTER	5	ISHH_PURGE	パージのバージョン
2	CHARACTER	50	ISHH_TIMEOUT	タイムアウト (timeout)
2	CHARACTER	51	ISHH_PURGE_NORMAL	パージ
2	CHARACTER	52	ISHH_PURGE_FORCE	強制パージ
2	CHARACTER	53	ISHH_PURGE_KILL	強制終了
IS メッセージ・フィールドのタイプの定数。要求または応答メッセージ内 のすべてのデータの前に、以下のいずれかのタイプを格納するヘッダーが あります。 ---------- TYPE 1 - CAPABILITIY EXCHANGE REQUEST				

表 *336. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	1	ISFLD_TYPE_CE	
TYPE 2 - CAPABILITIY EXCHANGE RESPONSE				
2	DECIMAL	2	ISFLD_TYPE_CER	
TYPE 3 - BRACKET INITIATION STOPPED (BIS) REQUEST				
2	DECIMAL	3	ISFLD_TYPE_BIS	
TYPE 4 - BRACKET INITIATION STOPPED (BIS) RESPONSE				
2	DECIMAL	4	ISFLD_TYPE_BISR	
TYPE 6 - SYNCPOINT COMMAND (= SNA PS Header)				
2	DECIMAL	6	ISFLD_TYPE_SPC	
TYPE 7 - CONVERSATION ERROR (= SNA FMH7)				
2	DECIMAL	7	ISFLD_TYPE_ERROR	
TYPE 8 - SECURITY				
2	DECIMAL	8	ISFLD_TYPE_SEC	
TYPE 9 - ESI				
2	DECIMAL	9	ISFLD_TYPE_ESI	
TYPE 10 - UNIT OR WORK ID RECOVERY DATA				
2	DECIMAL	10	ISFLD_TYPE_UOWID	
TYPE 11 - XID RECOVERY DATA				
2	DECIMAL	11	ISFLD_TYPE_XID	
TYPE 12 - XID RECOVERY LIST				
2	DECIMAL	12	ISFLD_TYPE_XIDRL	
TYPE 13 - RESYNC OUTCOME				
2	DECIMAL	13	ISFLD_TYPE_RSO	
TYPE 19 - ICRX = ID 伝搬				
2	DECIMAL	25	ISFLD_TYPE_ICRX	
TYPE 43 - API REQUEST/RESPONSE (= SNA FMH43)				
2	DECIMAL	67	ISFLD_TYPE_API	
TYPE 44 - CHANNEL HEADER				
2	DECIMAL	68	ISFLD_TYPE_CHANNEL	
TYPE 45 - CONTAINER				
2	DECIMAL	69	ISFLD_TYPE_CONTAINER	
TYPE 46 - FREE REQUEST				
2	DECIMAL	70	ISFLD_TYPE_FREE	
TYPE 50 - TRANSACTION ROUTING ATTACH REQUEST				
2	DECIMAL	80	ISFLD_TYPE_TR_ATTACH	
TYPE 51 - TRANSACTION ROUTING INQUIRE REQUEST/RESPONSE				
2	DECIMAL	81	ISFLD_TYPE_TR_INQUIRE	
TYPE 55 - TRANSACTION ROUTING RELAY REQUEST/RESPONSE				
2	DECIMAL	85	ISFLD_TYPE_TR_RELAY	

表 336. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
TYPE 60 - TRANSACTION ROUTING SCHEDULE REQUEST				
2	DECIMAL	96	ISFLD_TYPE_TR_ SCHEDULE_REQUEST	
TYPE 61 - TRANSACTION ROUTING SCHEDULE RESPONSE				
2	DECIMAL	97	ISFLD_TYPE_TR_ SCHEDULE_RESPONSE	
TYPE 62 - APPLICATION CONTEXT HEADER				
2	DECIMAL	98	ISFLD_TYPE_ACD	
isce_sub_type の値				
1	DECIMAL	1	ISCE_SUB_LOGNAME	ローカル・ログ名
1	DECIMAL	2	ISCE_SUB_IPV6_ADDR	IPv6 コールバック・アドレス
major_version の値				
1	DECIMAL	1	ISCE_MAJOR_V1	
1	DECIMAL	2	ISCE_MAJOR_V2	
1	DECIMAL	3	ISCE_MAJOR_V3	
1	DECIMAL	3	ISCE_MAJOR_CURRENT	
minor_version の値				
1	DECIMAL	1	ISCE_MINOR_V1	
1	DECIMAL	1	ISCE_MINOR_CURRENT	
isce_callback_port の値 (1 から 65535 または IS_NO_PORT)				
4	DECIMAL	-1	IS_NO_PORT	
isce_recovery の値				
1	DECIMAL	1	IS_CICS	
1	DECIMAL	2	IS_XA	
iscer_sub_type の値				
1	DECIMAL	1	ISCER_SUB_MAX_SOCKETS	
				ソケットの数
1	DECIMAL	2	ISCER_SUB_MIRRORLIFE	Mirrorlife
1	DECIMAL	3	ISCER_SUB_SPECIFIC	仕様データ
1	DECIMAL	4	ISCER_SUB_SPEC_IPV6	仕様 ipv6
iscer_response の値				
1	DECIMAL	1	ISCER_OK	
1	DECIMAL	2	ISCER_EXCEPTION	
1	DECIMAL	3	ISCER_DISASTER	
1	DECIMAL	4	ISCER_INVALID	
1	DECIMAL	5	ISCER_KERNERROR	
1	DECIMAL	6	ISCER_PURGED	
iscer_reason の値				

表 336. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	ISCER_AUTOINSTALL_ FAILED	
1	DECIMAL	2	ISCER_INVALID_IPCONN_ STATE	
1	DECIMAL	3	ISCER_INVALID_PARTNER_ STATE	
1	DECIMAL	4	ISCER_IPCONN_NOT_FOUND	
1	DECIMAL	5	ISCER_ISCE_ERROR	
1	DECIMAL	6	ISCER_ISCE_INVALID_ APPLID	
1	DECIMAL	7	ISCER_ISCE_TIMED_OUT	
1	DECIMAL	8	ISCER_ISCE_BAD_RECOV	
1	DECIMAL	9	ISCER_ISCER_BAD_ RESPONSE	
1	DECIMAL	10	ISCER_ISCER_ERROR	
1	DECIMAL	11	ISCER_ISCER_HTTP_ERROR	
1	DECIMAL	12	ISCER_ISCER_TIMED_OUT	
1	DECIMAL	13	ISCER_SESSION_OPEN_ FAILED	
1	DECIMAL	14	ISCER_SHUTDOWN	
1	DECIMAL	15	ISCER_TCPIP_CLOSED	
1	DECIMAL	16	ISCER_TCPIPSERVICE_ MISMATCH	
1	DECIMAL	17	ISCER_TCPIPSERVICE_ NOT_FOUND	
1	DECIMAL	18	ISCER_TCPIPSERVICE_ NOT_OPEN	
1	DECIMAL	19	ISCER_NO_IPCONN	
1	DECIMAL	20	ISCER_ONE_WAY_IPCONN	
1	DECIMAL	21	ISCER_CAPEX_RACE	
1	DECIMAL	22	ISCER_SECURITY_ VIOLATION	
1	DECIMAL	23	ISCER_SEC_SOCK_ERROR	
1	DECIMAL	24	ISCER_CLIENT_SOCKET_ ERROR	
1	DECIMAL	25	ISCER_INVALID_HA_ TCPIPSERVICE	
1	DECIMAL	26	ISCER_HA_RESOURCE_ MISMATCH	
注 - 新しい理由コードをここに追加する場合、 dfhisco_check_iscer_reason のロジックを必ず変更してください。				
1	DECIMAL	99	ISCER_UNKNOWN	
isbis_conv_resp の値				
2	DECIMAL	0	ISBIS_FORGET_PENDING	
2	DECIMAL	1	ISBIS_OK_TO_FORGET	
2	DECIMAL	2	ISBIS_FORGET_RESOLVED	
2	DECIMAL	3	ISBIS_TASK_ACTIVE	

表 336. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	4	ISBIS_FORGET_NOT_ PENDING	
2	DECIMAL	5	ISBIS_CONV_NOT_FOUND	
PS LL 値は、すべてのメッセージに対して固定されます。				
2	DECIMAL	1	PS_LL_VALUE	
SP メッセージのヘッダー長の定数				
1	DECIMAL	6	PS_HLEN_PREP	Prepare (準備)
1	DECIMAL	6	PS_HLEN_RCOM	要求コミット
1	DECIMAL	4	PS_HLEN_CMTD	コミット済み
1	DECIMAL	4	PS_HLEN_FGET	廃棄
1	DECIMAL	4	PS_HLEN_HMIX	ヒューリスティック混合
1	DECIMAL	4	PS_HLEN_NLUW	新規 LUWID
デフォルト同期点制御タイプ - 常時 0001010b				
1	DECIMAL	10	PS_TYPE_SPC	同期点制御
フラグ・バイト値				
1	DECIMAL	64	PS_FLAG_PFLD	Prep + 新規 LU
1	DECIMAL	96	PS_FLAG_CFLD	RCom 予約済み
1	DECIMAL	64	PS_FLAG_CFLB	信頼できる RCom
1	DECIMAL	32	PS_FLAG_CFLV	信頼できる応答
1	DECIMAL	8	PS_FLAG_FGET	暗黙廃棄
1	DECIMAL	0	PS_FLAG_NFGT	非暗黙廃棄
1	DECIMAL	0	PS_FLAG_ZERO	クリア済み
コマンド・バイト値				
1	DECIMAL	5	PS_CMD_PREP	Prepare (準備)
1	DECIMAL	6	PS_CMD_RCOM	要求コミット
1	DECIMAL	7	PS_CMD_CMTD	コミット済み
1	DECIMAL	8	PS_CMD_FGET	廃棄
1	DECIMAL	9	PS_CMD_HMIX	ヒューリスティック混合
同期点制御の変更				
2	DECIMAL	0	PS_SPCM_REQR	要求を受信
2	DECIMAL	1	PS_SPCM_REQL	最後の要求
2	DECIMAL	2	PS_SPCM_REQS	要求を送信
1	DECIMAL	1	IS7_SUB_MESSAGE	
IS7 フィールドで IS ドメインによって使用される FMH7 センス・コード				
4	DECIMAL	1	ISSNS_ROUTED_TRANS_ ABENDED	
4	DECIMAL	135203203	ISSNS_ACCESS_DENIED	
4	DECIMAL	135225425	ISSNS_SECURITY_NOT_ VALID	
4	DECIMAL	135593984	ISSNS_DUPLICATE_ PREPARE	
4	DECIMAL	136577024	ISSNS_TASK_BACKED_OUT	

表 336. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	136577025	ISSNS_TASK_BACKED_OUT_ 1	
4	DECIMAL	137953280	ISSNS_IPCONN_QUIESCING	
4	DECIMAL	139198464	ISSNS_NOT_AVAIL_NO_ RETRY	
4	DECIMAL	140771329	ISSNS_DEALLOCATE_ ABEND_SVC	
4	DECIMAL	268984331	ISSNS_RESOURCE_FAILURE	
4	DECIMAL	268984353	ISSNS_TPN_NOT_ RECOGNIZED	
is8_type の値				
1	DECIMAL	1	IS8_USERID	
1	DECIMAL	2	IS8_PASSWORD	
1	DECIMAL	3	IS8_PASSWORD_TYPE	
1	DECIMAL	4	IS8_GROUPID	
is8_string_password_type の値				
1	DECIMAL	1	IS8_PASSWORD_MASKED	デフォルト
1	DECIMAL	2	IS8_PASSWORD_CLEAR	
各種 GDS フィールド長の定数				
1	DECIMAL	8	MAX_USERID_LENGTH	
1	DECIMAL	100	MAX_PASSWORD_LENGTH	
1	DECIMAL	221	MAX_TOTAL_SF_LENGTH	
GDS 入力および出力データを示すために使用される ID				
2	HEX	1221	VERIFY_TP_ID	
2	HEX	FF00	VERIFY_ID	
2	HEX	FF01	CHANGE_PASSWORD_ID	
2	HEX	FF02	VERIFY_REPLY_ID	
有効なサブフィールド ID				
1	HEX	00	PROFILE_SF_ID	
1	HEX	01	USERID_SF_ID	
1	HEX	02	PASSWORD_SF_ID	
1	HEX	03	THREE_PART_UID_SF_ID1	
1	HEX	04	THREE_PART_UID_SF_ID2	
1	HEX	05	THREE_PART_UID_SF_ID3	
1	HEX	06	NEW_PASSWORD_SF_ID	
失敗応答に使用される理由				
1	HEX	01	USERID_NOT_KNOWN	
1	HEX	02	INCORRECT_PASSWORD	
1	HEX	03	EXPIRED_PASSWORD	
1	HEX	04	NEW_PASSWORD_NOT_ ACCEPTABLE	

表 336. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	05	SECURITY_FUNCTION_ FAILURE	
無効なデータ形式の形式エラー				
2	HEX	0001	REQUIRED_STRUCTURE_ ABSENT	
2	HEX	0002	PRECLUDED_STRUCTURE_ PRESENT	
2	HEX	0003	MULTIPLE_NON_ REPEATABLE_STRUCT	
2	HEX	0005	UNRECOGNIZED_STRUCTURE	
2	HEX	0006	LENGTH_OUTSIDE_RANGE	
2	HEX	0007	LENGTH_EXCEPTION	
2	HEX	000F	DATA_VALUE_OUT_OF_ RANGE	
4	DECIMAL	2000	MAX_ICRX_SIZE	
1	CHARACTER	S	RSO_SUCCESS	
1	CHARACTER	F	RSO_FAILURE	
1	DECIMAL	2	IS43_SUB_PROGRAM	LINK プログラム名
1	DECIMAL	4	IS43_SUB_CLENGTH	LINK 通信域の長さ
1	DECIMAL	6	IS43_SUB_COMMAREA	LINK 通信域
1	DECIMAL	8	IS43_SUB_TRANSID	LINK ミラー・トランザクション ID
1	DECIMAL	10	IS43_SUB_HEXTRANS	LINK ミラー 16 進トランザクション ID
chan_version の定数				
1	DECIMAL	1	CHAN_CURRENT_VERSION	
chan_eye の定数				
8	CHARACTER	>DFHCHAN	CHAN_EYECATCHER	
chdr_eye の定数				
8	CHARACTER	>DFHCHDR	CHDR_EYECATCHER	
chdr_datatype の値				
1	CHAR HEX	01	CHDR_BIT	
1	CHAR HEX	02	CHDR_CHAR	
1	CHAR HEX	03	CHDR_STRUCTURE	リリース 2 のために予約済み

ISRDS - ISC IP 接続統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHISRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHISRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS IPCONN statistics record
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2009
FUNCTION = このデータ域には、IS ドメインによって提供される IPCONN 統計が
```

格納されます。
これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
使用するために提供されています。
このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
このデータ・ブロックは、IS ドメインによって作成され、
IPCONN 統計の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。
ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。
また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの
一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = None
MODULE TYPE = Control block definition

表 *337.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHISRDS	IPCONN Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	ISRDS_LEN	IPCONN 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	ISRDS_ID	IPCONN 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	ISRDS_VERS	IPCONN 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_NAME	IPCONN 名
(10)	CHARACTER	8	ISR_APPLID	IPCONN アプリケーション ID
(18)	CHARACTER	8	ISR_NETWORK_ID	IPCONN ネットワーク ID
(20)	CHARACTER	116	ISR_HOST_NAME	IPCONN ホスト名
(94)	CHARACTER	4		予約
(98)	FULLWORD	4	ISR_PORT_NUMBER	IPCONN ポート番号
(9C)	BITSTRING	1	ISR_SSL_SUPPORT	IPCONN SSL サポート
(9D)	BITSTRING	1	ISR_USERAUTH	IPCONN Userauth
(9E)	BITSTRING	1	ISR_LINKAUTH	IPCONN Linkauth
(9F)	BITSTRING	1	ISR_MIRRORLIFE	IPCONN Mirrorlife
(A0)	CHARACTER	8	ISR_TCPIP_SERVICE	IPCONN Tcpip サービス
(A8)	CHARACTER	28		予約
(C4)	FULLWORD	4	ISR_FS_TS_REQUESTS	FS 一時ストレージ(TS)要求
(C8)	BITSTRING	8	ISR_FS_TS_BYTES_SENT	FS TS 要求送信バイト数
(D0)	BITSTRING	8	ISR_FS_TS_BYTES_ RECEIVED	FS TS 要求受信バイト数
(D8)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_GMT_ CREATE_TIME	AI IPCONN 作成時刻 - GMT

表 337. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E0)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_CREATE_ TIME	AI IPCONN 作成時刻 - ローカル
(E8)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_GMT_ DELETE_TIME	AI IPCONN 削除時刻 - GMT
(F0)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_DELETE_ TIME	AI IPCONN 削除時刻 - ローカル
(F8)	CHARACTER	8		予約
(100)	FULLWORD	4	ISR_SEND_SESSIONS	送信セッション数
(104)	FULLWORD	4	ISR_CURRENT_SEND_ SESSIONS	現在の送信セッション数
(108)	FULLWORD	4	ISR_PEAK_SEND_ SESSIONS	送信セッション数のピーク
(10C)	FULLWORD	4		予約
(110)	FULLWORD	4		予約
(114)	FULLWORD	4	ISR_RECEIVE_SESSIONS	受信セッション数
(118)	FULLWORD	4	ISR_CURRENT_RECEIVE_ SESSIONS	現在の受信セッション数
(11C)	FULLWORD	4	ISR_PEAK_RECEIVE_ SESSIONS	受信セッション数のピーク
(120)	FULLWORD	4		予約
(124)	FULLWORD	4	ISR_TR_REQUESTS	トランザクション・ルーティング (TR) 要求
(128)	BITSTRING	8	ISR_TR_BYTES_SENT	TR 要求送信バイト数
(130)	BITSTRING	8	ISR_TR_BYTES_RECEIVED	TR 要求受信バイト数
(138)	FULLWORD	4	ISR_TOTAL_ALLOCATES	IPCONN 合計割り振り数
(13C)	FULLWORD	4	ISR_CURRENT_QUEUED_ ALLOCATES	現在キューに入れられている割り振り数
(140)	FULLWORD	4	ISR_PEAK_QUEUED_ ALLOCATES	キューに入れられた割り振り数のピーク
(144)	FULLWORD	4	ISR_ALLOCATES_ FAILED_LINK	失敗した割り振り数 - リンク
(148)	FULLWORD	4	ISR_ALLOCATES_ FAILED_OTHER	失敗した割り振り数 - その他
(14C)	FULLWORD	4	ISR_FS_TD_REQUESTS	FS 一時的データ(TD)要求
(150)	BITSTRING	8	ISR_FS_TD_BYTES_SENT	FS TD 要求送信バイト数
(158)	BITSTRING	8	ISR_FS_TD_BYTES_ RECEIVED	FS TD 要求受信バイト数
(160)	FULLWORD	4	ISR_ALLOCATE_QUEUE_ LIMIT	キュー限度の割り振り
(164)	FULLWORD	4	ISR_QLIMIT_ALLOC_ REJECTS	キュー限度割り振りのリジェクト数
(168)	FULLWORD	4	ISR_MAX_QUEUE_TIME	最大キュー時間
(16C)	FULLWORD	4	ISR_MAXQTIME_ALLOC_ QPURGES	最大キュー時間割り振りのキュー・パージ数
(170)	FULLWORD	4	ISR_MAXQTIME_ALLOCS_ PURGED	最大キュー時間のためパージされた割り振り数

表 337. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(174)	FULLWORD	4		予約
(178)	FULLWORD	4		予約
(17C)	FULLWORD	4	ISR_XISQUE_ALLOC_ REJECTS	Xisque 割り振りのリジェクト数
(180)	FULLWORD	4	ISR_XISQUE_ALLOC_ QPURGES	Xisque 割り振りのキュー・パージ数
(184)	FULLWORD	4	ISR_XISQUE_ALLOCS_ PURGED	パージされた Xisque 割り振り数
(188)	FULLWORD	4		予約
(18C)	FULLWORD	4	ISR_TRANS_ATTACHED	接続されたトランザクション数
(190)	FULLWORD	4	ISR_REMOTE_TERM_ STARTS	リモート端末の開始
(194)	FULLWORD	4	ISR_UNSUPPORTED_ REQUESTS	サポートされていない要求
(198)	FULLWORD	4		予約
(19C)	FULLWORD	4	ISR_FS_PG_REQUESTS	機能シップされたプログラム要求数
(1A0)	BITSTRING	8	ISR_FS_PG_BYTES_SENT	FS プログラム要求送信バイト数
(1A8)	BITSTRING	8	ISR_FS_PG_BYTES_ RECEIVED	FS プログラム要求受信バイト数
(1B0)	FULLWORD	4		予約
(1B4)	FULLWORD	4	ISR_FS_IC_REQUESTS	FS インターバル制御機能 (IC) 要求
(1B8)	BITSTRING	8	ISR_FS_IC_BYTES_SENT	FS IC 要求送信バイト数
(1C0)	BITSTRING	8	ISR_FS_IC_BYTES_ RECEIVED	FS IC 要求受信バイト数
(1C8)	CHARACTER	39	ISR_IPCONN_IP_ADDRESS	IP 解決アドレス
(1EF)	BITSTRING	1	ISR_IPCONN_IP_FAMILY	IP ファミリー
(1F0)	BITSTRING	8		予約
(1F8)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(200)	BITSTRING	8	ISR_IPCONN_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(208)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(210)	BITSTRING	2	ISR_IPCONN_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(212)	BITSTRING	2	ISR_IPCONN_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(214)	BITSTRING	8	ISR_IPCONN_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(21C)	CHARACTER	8	ISR_IPCONN_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(224)	FULLWORD	4	ISR_FS_FC_REQUESTS	FS ファイル制御(FC)要求
(228)	BITSTRING	8	ISR_FS_FC_BYTES_SENT	FS FC 要求送信バイト数
(230)	BITSTRING	8	ISR_FS_FC_BYTES_ RECEIVED	FS FC 要求受信バイト数
(238)	CHARACTER	12		予約
(238)		0	ISRDS_END	"*"

表 337. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(238)		0	ISRDS_LENGTH	"*-ISRDS_LEN" IPCONN レコードの長さ
IS IPCONN 統計レコードを示す定数				
(238)	.11. 11.1		ISRIDR	"109" IPCONN resid 統計 ID
(238)	1		ISR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(238)	1		ISR_SSL_YES	"X'01'" SSL = 可
(238)	.... ..1.		ISR_SSL_NO	"X'02'" SSL = 不可
(238)	1		ISR_USERAUTH_ DEFAULTUSER	"X'01'" Userauth = デフォルト・ユーザー
(238)	.... ..1.		ISR_USERAUTH_IDENTIFY	"X'02'" Userauth = ID
(238)	11		ISR_USERAUTH_LOCAL	"X'03'" Userauth = ローカル
(238)	.... .1..		ISR_USERAUTH_VERIFY	"X'04'" Userauth = 検証
(238)	1		ISR_LINKAUTH_CERTUSER	"X'01'" Linkauth = Certuser
(238)	.... ..1.		ISR_LINKAUTH_SECUSER	"X'02'" Linkauth = Secuser
(238)	....		ISR_IP_FAMILY_UNKNOWN	"X'00'" IP ファミリー = 不明
(238)	1		ISR_IP_FAMILY_IPV4	"X'01'" IP ファミリー = IPv4
(238)	.... ..1.		ISR_IP_FAMILY_IPV6	"X'02'" IP ファミリー = IPv6 変更エージェント
(238)	1		ISR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(238)	.... ..1.		ISR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(238)	11		ISR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(238)	.... .1..		ISR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(238)	.... .11.		ISR_AUTOINSTALL_ CHANGE	"0006" AUTOINSTALL エージェントのインストール
(238)	1		ISR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(238)	.... .1..		ISR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(238)	.... .1.1		ISR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(238)	.... .11.		ISR_AUTOINSTALL_ INSTALL	"0006" AUTOINSTALL
(238)	1		ISR_MIRRORLIFE_ REQUEST	"X'01'" Mirrorlife = 要求
(238)	.... ..1.		ISR_MIRRORLIFE_TASK	"X'02'" Mirrorlife = タスク
(238)	11		ISR_MIRRORLIFE_UOW	"X'03'" Mirrorlife = UOW

JCA - ジャーナル管理域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHJCAPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Journal Control Area
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2015
FUNCTION =
     JCA には、ジャーナル・サービスを必要とするタスクと、
     ジャーナルで内部的に使用される他のフィールドの間で
     通信されるパラメーター・リストが格納されます。
LIFETIME =
     JCA は、通常、タスクでジャーナルのサービスが最初に
  要求されたときに作成され、タスク終了時まで
  存続します (ジャーナルでは、内部使用目的の JCA も
  いくつか作成されます)。作成には DFHJCP が関連し、
  削除は、TCA の削除に付随して行われます。
STORAGE CLASS =
     JCA ('9B'X)
LOCATION =
    ユーザー TCA の TCAJCAAD によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control block definition
```

表 *338.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	54	DFHJCZDS	JCA
(0)	HALFWORD	2	JCZLEN	JCA の長さ
(2)	CHARACTER	6	JCZEYE	JCA 目印
(8)	BIT(8)	1	JCZTR3	- 要求のタイプ、バイト 3
(9)	BIT(8)	1	JCZTR2	- 要求のタイプ、バイト 2
(A)	BIT(8)	1	JCZTR1	- 要求のタイプ、バイト 1
(B)	BIT(8)	1	JCZJCRC	- 戻りコード
(C)	ADDRESS	4	JCZADATA	- A(ユーザー・データ)
(10)	ADDRESS	4	JCZAPRFX	- A(ユーザー接頭部)
(14)	FULLWORD	4	JCZFTOK	強制トークン
(18)	FULLWORD	4	JCZFLEN	- フルワード L(ユーザー・データ)
(18)	HALFWORD	2	*	- 64K を許可するセクション
(1A)	HALFWORD	2	JCZLDATA	- LENGTH で使用
(1C)	HALFWORD	2	JCZLPRFX	- L(ユーザー接頭部)
(1E)	HALFWORD	2	JCZJNUM	ハーフワードとしてのジャーナル番号
(20)	UNSIGNED	1	JCZJFID	- ジャーナル ID
(21)	CHARACTER	8	JCZJNAME	ジャーナル名 ID
(29)	CHARACTER	2	JCZDOMID	呼び出し側ドメイン ID

表 338. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2B)	CHARACTER	1	*	予約
JCA ユーザー接頭部: 端末管理セグメント				
(2C)	CHARACTER	10	JCZUPTC	ユーザー接頭部の起点
(2C)	CHARACTER	2	JCZJRTID	- JC レコード・タイプ (DFHFMIPS)
(2C)	BIT(8)	1	JCZMODFN	- モジュール機能
(2D)	BIT(8)	1	JCZSVMID	- モジュール ID
(2E)	HALFWORD	2	JCZVSPIN	LU6.1 インバウンド・シーケンス番号
(30)	HALFWORD	2	JCZVSPON	LU6.1 アウトバウンド・シーケンス番号
(32)	CHARACTER	4	JCZUPTID	端末 ID

定数

表 339.

長さ	タイプ	値	名前	説明
JCZTR3 - CICS システム要求シンボリック設定				
1	HEX	10	JCZTRANY	関連アドレッシング・モード -- ユーザー・データは「任意の場所」に配置可能です。
JCZTR2 - 要求変更シンボリック設定				
1	HEX	01	JCZTROUT	TYPE=OUTPUT (OPEN を使用)
1	HEX	01	JCZTRL	LEAVE=YES (CLOSE 要求を使用)
1	HEX	01	JCZTRCR	条件付き (WRITE) 要求
1	HEX	02	JCZTRIN	TYPE=INPUT (OPEN を使用)
1	HEX	02	JCZTRSIO	STARTIO=YES (WRITE を使用)
1	HEX	04	JCZTRPFX	ユーザー接頭部の指定 (WRITE)
JCZTR1 - 要求タイプ・シンボリック設定				
1	HEX	01	JCZTRWR	TYPE=WRITE
1	HEX	02	JCZTRW	TYPE=WAIT
1	HEX	03	JCZTRPUT	TYPE=PUT (=WRITE, WAIT)
JCZJCRC - 戻りコード・シンボリック設定				
1	HEX	00	JCZRCNR	通常応答
1	HEX	01	JCZRCIDE	ジャーナル ID エラー

表 339. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	02	JCZRCIRE	無効な要求
1	HEX	03	JCZRCSE	ステータス・エラー
1	HEX	04	@NM00003	予約済み
1	HEX	05	JCZRCNOE	ジャーナルが開いていない
1	HEX	06	JCZRCLE	長さエラー
1	HEX	07	JCZRCIOE	入出力エラー
1	HEX	08	JCZRCEOF	ファイルの終わり (入力要求用)
1	HEX	09	JCZRCCR	COND=YES、バッファー満杯
MISCELLANEOUS VALUES				
1	HEX	63	JCZJNMAX	最大ジャーナル名 = 99

KCS - トランザクション・マネージャー静的ストレージ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHKCSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TRANSACTION MANAGER STATIC STORAGE
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1984, 1994
FUNCTION =
     ECB および作業用ストレージのタスク制御コンポーネントによって使用される
     静的ストレージ。
     CICS システムにこの制御ブロックの単一インスタンス
     があります。
LIFETIME =
     DFHSIB1 で割り振られ、16 進数のゼロに初期化されます。
     存続期間は CICS システムと同じです。
STORAGE CLASS =
     CICS 静的ストレージ。
LOCATION =
     静的ストレージ・アドレス・リストからのアドレス。
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None
  CONTROL BLOCKS = PCT
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 340.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20	DFHKCZPS	
(0)	CHARACTER	4	KCZOBECB	ビジネス開始 ECB
(0)	BIT(8)	1	*	

表 340. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	1...		*	予約
(0)	.1..		KCZOBPST	open-for-business post ビット *
(4)	CHARACTER	4	KCZCPECB	KC 再始動完了 ECB *
(4)	BIT(8)	1	*	
(4)	1...		*	予約
(4)	.1..		KCZCPPST	再始動完了 post ビット *
(8)	BIT(8)	1	KCZFLAGS	再始動フラグ
(8)	1...		KCZRSTIN	再始動の開始
(9)	UNSIGNED	1	KCZRSTRC	再始動の戻りコード
(A)	CHARACTER	2	KCZREASN	MSG DFH0302 REASON CODE *
(C)	ADDRESS	4	KCZNQPCH	DFHKC ENQ ストリング・エンキュー・プール
(10)	ADDRESS	4	KCZNQPAD	DFHKC ENQ アドレス・エンキュー・プール
(14)	CHARACTER	0	KCZTLEN	LENGTH INDICATOR

KERRD - カーネル・エラー・データ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHKERRD
MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHKERN TYPE=ERROR_DATA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Kernel Error Data
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1988, 2015
FUNCTION = カーネル・エラー・データ。
MVS 異常終了、プログラム検査、またはドメイン要求リカバリーの後、
以下のデータを、リカバリー状態のタスクで使用できます。
リカバリー状態がクリアまたはパーコレートされた後、このデータは
使用できなくなります。
このデータは、以下の 3 つの部分に分かれています。
1. エラー・コードおよび割り込み情報。
   エラー・コードは、CICS 要求リカバリー呼び出しで提供されます。
   このエラー・コードは CICS 異常終了コードです (「CICS メッセージ
   およびコード」で説明されています)。
   エラー・コードが AKEA の場合、プログラム検査が実行されており、
   システム割り込みデータがプログラム検査コード (00CX) になります。
   エラー・コードが AKEB の場合、MVS 異常終了が発生しており、
   システムおよびユーザー割り込みデータに、システム部分と
   ユーザー部分に分割された MVS 異常終了コードが格納されます。
   カーネルは、CICS エラーが発生したプログラム内でオフセットを
   計算します。プログラムでエラーが発生していない場合、この
   フィールドは負に設定されます。
2. SYSTEM エラー・データ - SDWA から取得された PSW およびレジスター。
   SDWA: エラー時の PSW およびレジスター。
   CICS で SCV (例えば) が呼び出され、それにより異常終了が発行
   された場合、PSW とレジスターのセットが 2 つあります。これらは
   それぞれ異なります。この場合、「エラー時」という語句は、PSW と
   レジスターのこのセットが SVC の PSW とレジスターであることを
```

示します。PSW は、異常終了 SVC (13) の (SVC ルーチンの) アドレスになります。
3. CICS エラー・データ - SDWA から取得された PSW およびレジスター。
   SDWA: この STAE/ESTAE を発行した RB の最終割り込みの PSW およびレジスター。
   これは少し分かりにくい表現です。ただし、ESTAE を発行した RB が実際は CICS であること、および CICS が LINK を発行しないため、SVC 発行時に CICS に 1 つの RB EXCEPT のみがあることに注意してください。
   S370 ハードウェアには、SVC およびプログラム検査が割り込みとして実装されています。つまり、CICS が SVC を発行し、それにより異常終了が発生した場合、受信する最終割り込みは SVC です。したがって、この保管域では、異常終了の前に CICS が実行した最後の内容が示されます。

注
1. CICS がその独自コードから異常終了 (またはプログラム検査) を発行した場合、これらの 2 つの保管域は同一で、異常終了またはプログラム検査が発生した場所が示されます。
2. 要求リカバリーの場合、PSW とレジスターの両方のセットにより、要求リカバリーが発行された時点の状態が示されます。
3. 「システム」から異常終了が発行されると、2 つの保管域は、別々の目的のために使用されます。
   問題がどの VTAM/VSAM/MVS/などがその時点で実行されていたか診断することである場合、該当するエラー・データは SYSTEM のエラー・データです。これは、そのエラー・データにより、SVC の側で状態がどのようになっていたか分かるためです。
   問題が CICS によって実行された無効な要求を診断することである場合、CICS が実行した最後の内容が関係しており、したがって、CICS エラー・データが関係します。

```
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control block definition
```

表 *341.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1280	KERNEL_ERROR_DATA	
(0)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_CODE	XXX/NNNN システムおよびユーザー・コード
(8)	UNSIGNED	1	KERNEL_ERROR_TYPE	エラー・タイプ。以下を参照
(9)	BIT(8)	1	KERNEL_ERROR_FLAGS	MVS FLAGS
(9)	1...		KERNEL_ERROR_DUMP_ REQUESTED	ダンプが要求済み
(9)	.111		KERNEL_ERROR_ EXECUTING_RB	エラー RB を特定するフラグ
(9)	.1..		KERNEL_ERROR_SRB_MODE	SRB モードでのエラー
(9)	..1.		KERNEL_ERROR_IRB	RB スタックの IRB
(9)	...1. ...		KERNEL_ERROR_CICS_ RB_NOT_ACTIVE	CICS RB が非制御
(9)	.... 1...		*	予約
(9)	.... .1..		KERNEL_ERROR_REASON_ PRESENT	異常終了の理由コードが存在
(9)	.... ..1.		KERNEL_ERROR_BFPR_ SAVED	すべての fp レジスター
(9)	1		KERNEL_ERROR_VRR_ SAVED	ベクトル・レジスター

表 *341.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A)	BIT(16)	2	KERNEL_ERROR_SYSTEM_ INT	2 進形式 の XXX
(C)	BIT(16)	2	KERNEL_ERROR_USER_INT	2 進形式の NNNN
(E)	HALFWORD	2	*	予約
(10)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_PROGRAM	プログラム名でエラー
(18)	ADDRESS	8	KERNEL_ERROR_ADDRESS	プログラムのアドレスでエラー
(20)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット
(24)	FULLWORD	4	KERNEL_ERROR_TASTRTOK	トランザクション・トークン
(28)	ADDRESS	8	KERNEL_ERROR_TAS_ ADDRESS	タスクのアドレスでエラー
(30)	FULLWORD	4	KERNEL_ERROR_TASRQTOK	タスクのトークンの接続
(34)	FULLWORD	4	KERNEL_ERROR_NUMBER	エラー番号
(38)	CHARACTER	4	KERNEL_ERROR_REASON	異常終了理由コード
(3C)	FULLWORD	4	KERNEL_ERROR_OFFSET_F	プログラムのオフセット
(3C)	UNSIGNED	2	*	エラー
(3E)	UNSIGNED	2	KERNEL_ERROR_OFFSET	
一部の不明な理由により、コンパイルで 以下のステートメントが不適切とされます。 DFHPGRE には、これに関する約 100 のコンパイル・エラーが含まれますが、mpu UAPV の他のすべてのモジュールは、これで問題ありません。 問題に対処するために、以下の構造に KERNEL_ERROR_REASON を配置しました。 2 PTR、予約 - 64 ビット				
(40)	CHARACTER	232	CICS_ERROR_DATA	CICS エラー・データ
(40)	BIT(128)	16	CICS_ERROR_16_PSW	PSW EC モード
(40)	BIT(16)	2	*	埋め込み
(42)	BIT(8)	1	CICS_ERROR_16_BYTE3	
(42)	1...		CICS_ERROR_AR_MODE	CICS AR モード・フラグ
(43)	BIT(40)	5	*	埋め込み
(48)	ADDRESS	8	CICS_ERROR_ INSTRUCTION_ADDR	PSW アドレス
(50)	CHARACTER	8	CICS_ERROR_EC_ADD	整数コード、SDWAAEC2 からの ILC
(58)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット
(5C)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット PSW アドレス
(60)	UNSIGNED	1	CICS_ERROR_KEY	X'n0' 形式の PSW キー
(61)	BIT(8)	1	CICS_ERROR_FLAG	各種フラグ
(61)	1...		CICS_ERROR_BIT64_GPR	64_bit GPR
(61)	.111 1111		*	
(62)	UNSIGNED	2	*	埋め込み
(64)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット

表 *341. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(68)	CHARACTER	128	CICS_ERROR_REGST	
(68)	CHARACTER	128	CICS_ERROR_R32_ STORAGE	
(68)	ADDRESS	4	CICS_ERROR_ REGISTERS32 (16)	
(A8)	ADDRESS	4	CICS_ERROR_G64H (16)	
(68)	ADDRESS	8	CICS_ERROR_ REGISTERS64 (16)	64bit GPR
(E8)	CHARACTER	64	CICS_ERROR_ACCESS_ REGST	
(E8)	ADDRESS	4	CICS_ERROR_ACCESS_ REGISTERS (16)	CICS アクセス・レジスター
(128)	CHARACTER	232	SYSTEM_ERROR_DATA	システム・エラー・データ
(128)	BIT(128)	16	SYSTEM_ERROR_16_PSW	PSW EC モード
(128)	BIT(16)	2	*	埋め込み
(12A)	BIT(8)	1	SYSTEM_ERROR_16_BYTE3	
(12A)	1...		SYSTEM_ERROR_AR_MODE	SYSTEM AR モード・フラグ
(12B)	BIT(40)	5	*	埋め込み
(130)	ADDRESS	8	SYSTEM_ERROR_ INSTRUCTION_ADDR	PSW アドレス
(138)	CHARACTER	8	SYSTEM_ERROR_EC_ADD	整数コード、SDWAAEC1 からの ILC
(140)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット
(144)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット
(148)	UNSIGNED	1	SYSTEM_ERROR_KEY	X'n0' 形式の PSW キー
(149)	BIT(8)	1	SYSTEM_ERROR_FLAG	
(149)	1...		SYSTEM_ERROR_BIT64_ GPR	64 ビット gpr
(149)	.111 1111		*	
(14A)	UNSIGNED	2	*	埋め込み
(14C)	ADDRESS	4	*	予約 - 64 ビット
(150)	CHARACTER	128	SYSTEM_ERROR_REGST	
(150)	CHARACTER	128	SYSTEM_ERROR_R32_ STORAGE	
(150)	ADDRESS	4	SYSTEM_ERROR_ REGISTERS32 (16)	
(190)	ADDRESS	4	SYSTEM_ERROR_ G64H (16)	
(150)	ADDRESS	8	SYSTEM_ERROR_ REGISTERS64 (16)	64bit GPR
(1D0)	CHARACTER	64	SYSTEM_ERROR_ACCESS_ REGST	
(1D0)	ADDRESS	4	SYSTEM_ERROR_ACCESS_ REGISTERS (16)	システム・アクセス・レジスター
(210)	BIT(64)	8	KERNEL_ERROR_ TIMESTAMP	エラーのタイム・スタンプ
(218)	CHARACTER	132	KERNEL_ERROR_FP_REGS	FP レジスター値:

表 *341.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(218)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_FP_REG_0	FP レジスター 0
(220)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 1
(228)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_FP_REG_2	FP レジスター 2
(230)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 3
(238)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_FP_REG_4	FP レジスター 4
(240)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 5
(248)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_FP_REG_6	FP レジスター 6
(250)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 7
(258)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 8
(260)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 9
(268)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 10
(270)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 11
(278)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 12
(280)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 13
(288)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 14
(290)	CHARACTER	8	*	FP レジスター 15
(298)	CHARACTER	4	KERNEL_ERROR_FPC_ REGISTER	FPC レジスター
(29C)	CHARACTER	4	*	予約
以下の 2 つのフィールドは、KERNEL_ERROR_IN_SUBSPACE が設定されている場合にのみ有効です。				
(2A0)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_STOKEN	サブスペースの Stoken
(2A8)	CHARACTER	4	KERNEL_ERROR_ALET	サブスペースの ALET
(2AC)	BIT(8)	1	KERNEL_ERROR_ SUBSPACE_FLAGS	
(2AC)	1...		KERNEL_ERROR_IN_ SUBSPACE	ss 時のエラー
(2AC)	.1..		KERNEL_ACTIVE_IN_ SUBSPACE	サブスペース内
(2AC)	..11 1111		*	予約
(2AD)	CHARACTER	3	*	予約
(2B0)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_BEAR	BEAR
(2B8)	ADDRESS	4	KERNEL_ERROR_KTCB_ POINTER	
(2BC)	CHARACTER	4	KERNEL_ERROR_TRAN_ TRANNUM	
(2C0)	CHARACTER	8	KERNEL_ERROR_TEA	変換例外アドレス
(2C8)	UNSIGNED	2	KERNEL_ERROR_PASID	1 次スペース
(2CA)	UNSIGNED	2	KERNEL_ERROR_SASID	2 次スペース
(2CC)	UNSIGNED	2	KERNEL_ERROR_HASID	ホーム・スペース
(2CE)	CHARACTER	2	*	予約
(2D0)	CHARACTER	48	*	予約
(300)	CHARACTER	512	KERNEL_ERROR_VR_REGS	VR レジスター値:
(300)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_0	VR レジスター 0

表 *341.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(310)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_1	VR レジスター 1
(320)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_2	VR レジスター 2
(330)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_3	VR レジスター 3
(340)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_4	VR レジスター 4
(350)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_5	VR レジスター 5
(360)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_6	VR レジスター 6
(370)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_7	VR レジスター 7
(380)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_8	VR レジスター 8
(390)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_9	VR レジスター 9
(3A0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 10	VR レジスター 10
(3B0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 11	VR レジスター 11
(3C0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 12	VR レジスター 12
(3D0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 13	VR レジスター 13
(3E0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 14	VR レジスター 14
(3F0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 15	VR レジスター 15
(400)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 16	VR レジスター 16
(410)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 17	VR レジスター 17
(420)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 18	VR レジスター 18
(430)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 19	VR レジスター 19
(440)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 20	VR レジスター 20
(450)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 21	VR レジスター 21
(460)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 22	VR レジスター 22
(470)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 23	VR レジスター 23
(480)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 24	VR レジスター 24
(490)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 25	VR レジスター 25
(4A0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 26	VR レジスター 26
(4B0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 27	VR レジスター 27
(4C0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 28	VR レジスター 28
(4D0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 29	VR レジスター 29
(4E0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 30	VR レジスター 30
(4F0)	CHARACTER	16	KERNEL_ERROR_VR_REG_ 31	VR レジスター 31
(500)	CHARACTER	0	*	

定数

表 *342.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
カーネル・エラー・タイプ: 値定義				
1	DECIMAL	1	KERNEL_ERROR_PROGRAM_ CHECK	

表 342. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	2	KERNEL_ERROR_ABEND	
1	DECIMAL	3	KERNEL_ERROR_RUNAWAY	
1	DECIMAL	4	KERNEL_ERROR_REQUESTED	
1	DECIMAL	5	KERNEL_ERROR_PERCOLATE	
1	DECIMAL	6	KERNEL_ERROR_KERNERROR	
1	DECIMAL	7	KERNEL_ERROR_DEFERRED_ ABEND	
1	DECIMAL	8	KERNEL_ERROR_LINKAGE	
1	DECIMAL	9	KERNEL_ERROR_ABEND_ PERCOLATE	
1	DECIMAL	10	KERNEL_ERROR_ABEND_ REQUESTED	
1	DECIMAL	11	KERNEL_ERROR_RUNNING_ CANCEL	
1	DECIMAL	12	KERNEL_ERROR_KILL	
RB 実行中のカーネル・エラー : テスト値 - 以下の場合に CICS RB でエラーが発生しました。 SRB モードではない、 RB スタックに IRB がない、 および CICS RB が制御されていた。				
0	BIT	000	KERNEL_ERROR_CICS_RB	

KPLEC - キーポイント・リスト・エレメント

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHKPLEC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (FILE) Keypoint List Element DSECT
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1994, 1995
FUNCTION =
     キーポイント・リスト・エレメント (KPLE) の構造を宣言します。
     キーポイント・リストにより、ファジー・イメージ・コピー
     (別名、オープン中のバックアップ) のファイル制御の実装の
     部分が形成されます。キーポイントごとに 1 つの KPLE が存在し、
     関連レコードが書き込まれる開始時刻と終了時刻が記録されます。
LIFETIME =
     キーポイント・リスト・エレメントは、DFHFCBWO によって作成、処理、
     および削除されます (それらのエレメントが冗長になった場合)。DFHFCBWO
     は、RMKP がリカバリー・マネージャーからキーポイント呼び出しを受け取った後に、
     ファイル制御リカバリー・プログラム DFHFCRC から呼び出されます。
LOCATION =
     KPLE チェーンは、ファイル制御静的ストレージの fc_kple_chain
     からアンカー処理されます。
STORAGE CLASS =
     KPLE は、境界を超える可変長ファイル制御サブプールから
     getmain されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     なし。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/390
 RESTRICTIONS = None.
```

```
   MODULE TYPE = Control block definition.
-------------------------------------------------------------------
  EXTERNAL REFERENCES =
        なし。
    DATA AREAS =
        なし。
    CONTROL BLOCKS =
        なし。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *343.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20	KPLE	キーポイント・リスト・エレメント
(0)	ADDRESS	4	KPLE_NEXT	次のエレメントを指すポインター。最後の場合は NULL ポインター。
(4)	CHARACTER	8	KPLE_START_WRITE_ PACKED	TUR の書き込みを開始する時期
(4)	CHARACTER	4	KPLE_START_WRITE_DAY	0CYYDDDC
(8)	CHARACTER	4	KPLE_START_WRITE_TIME	HHMMSSTC
(C)	CHARACTER	8	KPLE_END_WRITE_PACKED	TUR の書き込みを終了する時期
(C)	CHARACTER	4	KPLE_END_WRITE_DAY	0CYYDDDC
(10)	CHARACTER	4	KPLE_END_WRITE_TIME	HHMMSSTC

LDBDS - 公開 LIBRARY のローダー統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLDBDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHLDBPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Loader Statistics for LIBRARYs
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2013
FUNCTION =
       このブロックは、ローダー・ドメインによって収集された統計を
       示します。
       統計が要求された公開ライブラリーごとに、このブロックのインスタンス
       があります。
LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

```
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHLDBDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *344.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLDBDS	ローダー・ライブラリー Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	LDBDS_LEN	ローダー・ライブラリー統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	LDBDS_ID	ローダー・ライブラリー統計の ID
(4)	CHARACTER	1	LDBDS_VERS	ローダー・ライブラリー統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	LDB_LIBRARY_NAME	ライブラリー名
(10)	FULLWORD	4	LDB_LIBRARY_SEARCH_ POS	ライブラリー検索位置
(14)	FULLWORD	4	LDB_LIBRARY_RANKING	ライブラリー・ランキング
(18)	BITSTRING	1	LDB_LIBRARY_CRITICAL	ライブラリーの重要性
(19)	BITSTRING	1	LDB_LIBRARY_ENABLE_ STATUS	ライブラリーの使用可能状況
(1A)	BITSTRING	2		予約
(1C)	FULLWORD	4	LDB_LIBRARY_PROG_ LOADS	ライブラリー・プログラム・ロード
(20)	BITSTRING	4		予約
(24)	BITSTRING	4		予約
(28)	BITSTRING	4		予約
(2C)	BITSTRING	4		予約
(30)	CHARACTER	8	LDB_LIBRARY_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(38)	BITSTRING	8	LDB_LIBRARY_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(40)	CHARACTER	8	LDB_LIBRARY_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(48)	BITSTRING	2	LDB_LIBRARY_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(4A)	BITSTRING	2	LDB_LIBRARY_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(4C)	BITSTRING	8	LDB_LIBRARY_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(54)	CHARACTER	8	LDB_LIBRARY_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(5C)	BITSTRING	4		予約
(60)	BITSTRING	4		予約
(64)	FULLWORD	4	LDB_LIBRARY_ NUMDSNAMES	ライブラリー番号 dsname
(64)	.11. 1...		LDBDS_END	"*"
(64)	.11. 1...		LDBDS_LENGTH	"*-LDBDS_LEN" ローダー・ライブラリー・レコードの長さ

表 *345.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	LDB_DSNAMES	ライブラリー Dsname
(0)	CHARACTER	44	LDB_DSNAME	ライブラリー Dsname
LD ライブラリー統計レコードを示す定数				
(0)	...1 1111		LDBIDR	"31" ローダー公開ライブラリー resid 統計 ID
(0)	1		LDB_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(0)	1		LDB_CRITICAL_NO	"X'01'" ライブラリーの重要性 - いいえ
(0)	.... ..1.		LDB_CRITICAL_YES	"X'02'" ライブラリーの重要性 - はい
(0)	1		LDB_LIBRARY_ENABLED	"X'01'" ライブラリーの使用可能状況 - 使用可能
(0)	.... ..1.		LDB_LIBRARY_DISABLED	"X'02'" ライブラリーの使用可能状況 - 使用不可
(0)	1		LDB_LIBRARY_CSDAPI_ CHANGE	"0001" 変更エージェント - CSD API
(0)	.... ..1.		LDB_LIBRARY_ CSDBATCH_CHANGE	"0002" 変更エージェント - DFHCSDUP
(0)	11		LDB_LIBRARY_DREPAPI_ CHANGE	"0003" 変更エージェント - DREP API
(0)	.... .1..		LDB_LIBRARY_CREATE_ CHANGE	"0004" 変更エージェント - CREATE SPI
(0)	.... .111		LDB_LIBRARY_SYSTEM_ CHANGE	"0007" 変更エージェント - SYSTEM
(0)	1		LDB_LIBRARY_CSDAPI_ INSTALL	"0001" インストール・エージェント - CSD API
(0)	.... .1..		LDB_LIBRARY_CREATE_ INSTALL	"0004" インストール・エージェント - CREATE SPI
(0)	.... .1.1		LDB_LIBRARY_GRPLIST_ INSTALL	"0005" インストール・エージェント - GRPLIST
(0)	.... .111		LDB_LIBRARY_SYSTEM_ INSTALL	"0007" インストール・エージェント - SYSTEM
(0)	.... 1..1		LDB_LIBRARY_BUNDLE_ INSTALL	"0009" インストール・エージェント - BUNDLE

LDGDS - ローダー統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLDGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHLDGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Loader Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
```

```
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2012
FUNCTION =
       このブロックは、ローダーが保持する統計を示します。
       ローダーは、グローバル統計を表す、このブロックの
       単一インスタンスを保持します。
LIFETIME = このブロックは、統計の要求を満たすためにローダー
           によって作成されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = Data from Loader domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------------
```

表 *346.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLDGDS	ローダー統計 (GLOBAL)
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	LDGLEN	データ域の長さ
(0)	...1 111.		LDGIDE	"30" グローバル・ローダー統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	LDGID	ローダー・ドメイン・グローバル統計 ID
(2)	1		LDGVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	LDGDVERS	ドメイン・データ形式バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(5)	.... 1...		LDGHEND	"*" ヘッダーの末尾
(5)	.... 1...		LDGHLEN	"*-LDGLEN" ヘッダーの長さ

表 *347.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	LDGGLOBAL	グローバル統計 DSECT
(0)	FULLWORD	4	LDGLLR	LIBRARY ロード要求数
(4)	FULLWORD	4	LDGLLT	全ロードの合計時間
(8)	FULLWORD	4	LDGPUSES	プログラムの使用回数
(C)	FULLWORD	4	LDGWLR	待機中のローダー要求数
(10)	FULLWORD	4	LDGWLRHW	HWM 待機中のローダー要求数
(14)	FULLWORD	4	LDGHWMT	HWM での回数

表 *347.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	FULLWORD	4	LDGTTW	合計待機時間
(1C)	FULLWORD	4	LDGDREBS	LIBRARY DEB 再構築の数
(20)	FULLWORD	4	LDGWTDLR	待機状態のローダー要求数
(24)	FULLWORD	4	LDGLLRRO	RO TCB での LIBRARY ロード要求数
(28)	FULLWORD	4	LDGLLTRO	RO TCB でのロードの合計時間
(2C)	FULLWORD	4	LDGLWSOU	検索順序の更新が原因のロード待機数
(30)	BITSTRING	8	LDGLSORT	LIBRARY 検索順序の更新時間
(38)	FULLWORD	4	LDGLBSOU	LIBRARY 検索順序の更新
(38)	..11 11..		LDGGEND	"*" グローバル統計の末尾
(38)	..11 11..		LDGGLEN	"*-LDGGLOBAL" グローバル統計の長さ

表 *348.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	LDGDSASTAT	DSA ベースのプログラム統計
(0)	FULLWORD	4	LDGSTGNIU	NIU プログラムが占有するストレージ容量
(4)	FULLWORD	4	LDGPROGNIU	NIU キューにあるプログラムの数
(8)	FULLWORD	4	LDGRECNIU	NIU キューから再使用されたプログラムの数
(C)	FULLWORD	4	LDGDPSCR	DPSC によって削除されたプログラムの数
(10)	BITSTRING	8	LDGDPSCT	NIU キューの合計時間
(18)	BITSTRING	1	LDGDSAINDEX	DSA 索引
(19)	BITSTRING	3		予約
(1C)	FULLWORD	4		予約
(20)	FULLWORD	4		予約
(24)	FULLWORD	4		予約
(28)	FULLWORD	4		予約
(2C)	FULLWORD	4		予約
(2C)	..11		LDGDSAEND	"*" DSA プログラム統計の末尾
(2C)	..11		LDGDSALEN	"*-LDGDSASTAT" DSA プログラム統計の長さ

表 348. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
LDGDSASTAT 配列の等価物				
(2C)	.... .11.		LDGMAXDSA	"6" エレメントの数
(2C)	1		LDGCDSA	"1" CDSA
(2C)	.... ..1.		LDGECDSA	"2" ECDSA
(2C)	11		LDGSDSA	"3" SDSA
(2C)	.... .1..		LDGESDSA	"4" ESDSA
(2C)	.... .1.1		LDGRDSA	"5" RDSA
(2C)	.... .11.		LDGERDSA	"6" ERDSA

LDPDS - 専用プログラムのローダー統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLDPDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHLDPPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Loader Statistics for private programs
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2013
FUNCTION =
       このブロックは、ローダー・ドメインによって収集された統計を
       示します。
       統計が要求されたプログラムごとに、このブロックのインスタンス
       があります。
LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = Data from Loader Domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
```

表 349.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLDPDS	ローダー統計 (RESID)
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	LDPLEN	データ域の長さ
(0)	..1. .1..		LDPIDR	"36" ローダー統計 Resid マスク
(2)	ADDRESS	2	LDPID	ローダー・ドメイン統計の ID

表 *349.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	1		LDPVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	LDPDVERS	ドメイン・データ形式バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	64	LDP_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(48)	CHARACTER	64	LDP_APPLICATION_NAME	アプリケーション名
(88)	FULLWORD	4	LDP_APPL_MAJOR_VER	アプリケーション・メジャー・バージョン
(8C)	FULLWORD	4	LDP_APPL_MINOR_VER	アプリケーション・マイナー・バージョン
(90)	FULLWORD	4	LDP_APPL_MICRO_VER	アプリケーション・マイクロ・バージョン
(94)	CHARACTER	8	LDPPNAME	プログラム名
(9C)	FULLWORD	4	LDPTU	最後のリセット以後の使用回数
(A0)	FULLWORD	4	LDPFC	Fetch count (取り出し回数)
(A4)	FULLWORD	4	LDPFT	すべての取り出しにかかった合計時間
(A8)	FULLWORD	4	LDPRPLO	LIBRARY DD ... までのオフセット
(AC)	FULLWORD	4	LDPTN	NEWCOPY された回数
(B0)	FULLWORD	4	LDPPSIZE	Program size (プログラム・サイズ)
(B4)	FULLWORD	4	LDPRPC	プログラム圧縮により削除された回数
(B8)	ADDRESS	1	LDPLOCN	現行コピーの位置
(B8)	....		LDPNOCO	"X'00'" 現行コピーなし
(B8)	1		LDPCDCO	"X'01'" CDSA の現行コピー
(B8)	11		LDPLPACO	"X'03'" LPA の現行コピー
(B8)	.... .1..		LDPECDCO	"X'04'" ECDSA の現行コピー
(B8)	.... .11.		LDPERDCO	"X'06'" ERDSA の現行コピー
(B8)	.... .111		LDPELPCO	"X'07'" ELPA の現行コピー
(B8)	.... 1...		LDPSDCO	"X'08'" SDSA の現行コピー
(B8)	.... 1..1		LDPESDCO	"X'09'" ESDSA の現行コピー
(B8)	.... 1.1.		LDPRDCO	"X'0A'" RDSA の現行コピー
(B9)	ADDRESS	3		予約
(BC)	CHARACTER	8	LDPLBNM	プログラム・ライブラリー名

表 *349.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C4)	CHARACTER	44	LDPLBDNM	プログラム・ライブラリー dsname
(F0)	CHARACTER	64	LDP_OPERATION_NAME	オペレーション名
(130)	CHARACTER	20		予約
(130)		0	LDPEND	"*"
(130)		0	LDPCLEN	"*-LDPLEN" DSECT の長さ

LDRDS - 公開プログラムのローダー統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLDRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHLDRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Loader Statistics for programs
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2007
FUNCTION =
       このブロックは、ローダー・ドメインによって収集された統計を
       示します。
       統計が要求されたプログラムごとに、このブロックのインスタンス
       があります。
LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
--------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = Data from Loader Domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
--------------------------------------------------------------------
```

表 *350.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLDRDS	ローダー統計 (RESID)
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	LDRLEN	データ域の長さ
(0)	...1 1..1		LDRIDR	"25" ローダー統計 Resid マスク
(2)	ADDRESS	2	LDRID	ローダー・ドメイン統計の ID
(2)	1		LDRVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号

表 *350. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	CHARACTER	1	LDRDVERS	ドメイン・データ形式バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	LDRPNAME	プログラム名
(10)	FULLWORD	4	LDRTU	最後のリセット以後の使用回数
(14)	FULLWORD	4	LDRFC	Fetch count (取り出し回数)
(18)	FULLWORD	4	LDRFT	すべての取り出しにかかった合計時間
(1C)	FULLWORD	4	LDRRPLO	LIBRARY DD ... までのオフセット
(20)	FULLWORD	4	LDRTN	NEWCOPY された回数
(24)	FULLWORD	4	LDRPSIZE	Program size (プログラム・サイズ)
(28)	FULLWORD	4	LDRRPC	プログラム圧縮により削除された回数
(2C)	ADDRESS	1	LDRLOCN	現行コピーの位置
(2C)	....		LDRNOCO	"X'00'" 現行コピーなし
(2C)	1		LDRCDCO	"X'01'" CDSA の現行コピー
(2C)	11		LDRLPACO	"X'03'" LPA の現行コピー
(2C)	.... .1..		LDRECDCO	"X'04'" ECDSA の現行コピー
(2C)	.... .11.		LDRERDCO	"X'06'" ERDSA の現行コピー
(2C)	.... .111		LDRELPCO	"X'07'" ELPA の現行コピー
(2C)	.... 1...		LDRSDCO	"X'08'" SDSA の現行コピー
(2C)	.... 1..1		LDRESDCO	"X'09'" ESDSA の現行コピー
(2C)	.... 1.1.		LDRRDCO	"X'0A'" RDSA の現行コピー
(2D)	ADDRESS	3		予約
(30)	CHARACTER	8	LDRLBNM	プログラム・ライブラリー名
(38)	CHARACTER	44	LDRLBDNM	プログラム・ライブラリー dsname
(64)	CHARACTER	20		予約
(64)	.111 1...		LDREND	"*"
(64)	.111 1...		LDRCLEN	"*-LDRLEN" DSECT の長さ

LDYDS - 専用 LIBRARY のローダー統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLDYDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHLDYPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Loader Statistics for LIBRARYs
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2013
FUNCTION =
       このブロックは、ローダー・ドメインによって収集された統計を
       示します。
       統計が要求された専用ライブラリーごとに、このブロックのインスタンス
       があります。
LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHLDYDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *351.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLDYDS	ローダー専用ライブラリー Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	LDYDS_LEN	ローダー・ライブラリー統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	LDYDS_ID	ローダー・ライブラリー統計の ID
(4)	CHARACTER	1	LDYDS_VERS	ローダー・ライブラリー統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	64	LDY_LIBRARY_ PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(48)	CHARACTER	64	LDY_LIBRARY_ APPLICATION_NAME	アプリケーション名
(88)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_APPL_ MAJOR_VER	アプリケーション・メジャー・バージョン
(8C)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_APPL_ MINOR_VER	アプリケーション・マイナー・バージョン
(90)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_APPL_ MICRO_VER	アプリケーション・マイクロ・バージョン
(94)	CHARACTER	8	LDY_LIBRARY_NAME	ライブラリー名

表 *351. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(9C)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_SEARCH_ POS	ライブラリー検索位置
(A0)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_RANKING	ライブラリー・ランキング
(A4)	BITSTRING	1	LDY_LIBRARY_CRITICAL	ライブラリーの重要性
(A5)	BITSTRING	1	LDY_LIBRARY_ENABLE_ STATUS	ライブラリーの使用可能状況
(A6)	BITSTRING	2		予約
(A8)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_PROG_ LOADS	ライブラリー・プログラム・ロード
(AC)	BITSTRING	4		予約
(B0)	BITSTRING	4		予約
(B4)	BITSTRING	4		予約
(B8)	BITSTRING	4		予約
(BC)	CHARACTER	8	LDY_LIBRARY_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(C4)	BITSTRING	8	LDY_LIBRARY_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(CC)	CHARACTER	8	LDY_LIBRARY_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(D4)	BITSTRING	2	LDY_LIBRARY_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(D6)	BITSTRING	2	LDY_LIBRARY_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(D8)	BITSTRING	8	LDY_LIBRARY_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(E0)	CHARACTER	8	LDY_LIBRARY_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(E8)	BITSTRING	4		予約
(EC)	BITSTRING	4		予約
(F0)	FULLWORD	4	LDY_LIBRARY_ NUMDSNAMES	ライブラリー番号 dsname
(F0)	1111 .1..		LDYDS_END	"*"
(F0)	1111 .1..		LDYDS_LENGTH	"*-LDYDS_LEN" ローダー・ライブラリー・レコードの長さ

表 *352.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	LDY_DSNAMES	ライブラリー Dsname
(0)	CHARACTER	44	LDY_DSNAME	ライブラリー Dsname
LD ライブラリー統計レコードを示す定数				
(0)	..1.		LDYIDR	"32" ローダー専用ライブラリー resid 統計 ID
(0)	1		LDY_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(0)	1		LDY_CRITICAL_NO	"X'01'" ライブラリーの重要性 - いいえ

表 352. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	.... ..1.		LDY_CRITICAL_YES	"X'02'" ライブラリーの重要性 - はい
(0)	1		LDY_LIBRARY_ENABLED	"X'01'" ライブラリーの使用可能状況 - 使用可能
(0)	.... ..1.		LDY_LIBRARY_DISABLED	"X'02'" ライブラリーの使用可能状況 - 使用不可
(0)	1		LDY_LIBRARY_CSDAPI_ CHANGE	"0001" 変更エージェント - CSD API
(0)	.... ..1.		LDY_LIBRARY_ CSDBATCH_CHANGE	"0002" 変更エージェント - DFHCSDUP
(0)	11		LDY_LIBRARY_DREPAPI_ CHANGE	"0003" 変更エージェント - DREP API
(0)	.... .1..		LDY_LIBRARY_CREATE_ CHANGE	"0004" 変更エージェント - CREATE SPI
(0)	.... .111		LDY_LIBRARY_SYSTEM_ CHANGE	"0007" 変更エージェント - SYSTEM
(0)	1		LDY_LIBRARY_CSDAPI_ INSTALL	"0001" インストール・エージェント - CSD API
(0)	.... .1..		LDY_LIBRARY_CREATE_ INSTALL	"0004" インストール・エージェント - CREATE SPI
(0)	.... .1.1		LDY_LIBRARY_GRPLIST_ INSTALL	"0005" インストール・エージェント - GRPLIST
(0)	.... .111		LDY_LIBRARY_SYSTEM_ INSTALL	"0007" インストール・エージェント - SYSTEM
(0)	.... 1..1		LDY_LIBRARY_BUNDLE_ INSTALL	"0009" インストール・エージェント - BUNDLE

LESRV - サービス・ルーチン・ベクトル

言語環境に提供されるルーチンのベクトル

表 353.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	136	DFH_SERVICE_VECTOR	
(0)	FULLWORD	4	DFH_SERVICE_VECTOR_ LENGTH	ベクトル長
(4)	BIT(32)	4	DFH_SERVICE_FLAGS	可用性 (availability)
(4)	BIT(8)	1	DFH_SERVICE_FLAG_ BYTE1	
(4)	1...		DFHGCAA_AVAIL	
(4)	.1..		DFHSCAA_AVAIL	
(4)	..1.		DFHLEGM_AVAIL	

表 *353.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	...1. ...		DFHLEFM_AVAIL	
(4)	.... 1...		DFHLEAS_AVAIL	
(4)	.... .1..		DFHLEDS_AVAIL	
(4)	.... ..1.		DFHLEGQ_AVAIL	
(4)	1		DFHLEFQ_AVAIL	
(5)	BIT(8)	1	DFH_SERVICE_FLAG_ BYTE2	
(5)	1...		DFHLETR_AVAIL	
(5)	.1..		DFHLEDT_AVAIL	
(5)	..1.		DFHLERO_AVAIL	
(5)	...1 1111		*	予約済み
(6)	BIT(8)	1	DFH_SERVICE_FLAG_ BYTE3	予約済み
(7)	BIT(8)	1	DFH_SERVICE_FLAG_ BYTE4	予約済み
(8)	CHARACTER	128	DFH_SERVICE_ROUTINES	
(8)	ADDRESS	4	DFHGCAA_ADDRESS	アンカーの取得
(C)	ADDRESS	4	DFHSCAA_ADDRESS	アンカーの設定
(10)	ADDRESS	4	DFHLEGM_ADDRESS	getmain
(14)	ADDRESS	4	DFHLEFM_ADDRESS	freemain
(18)	ADDRESS	4	DFHLEAS_ADDRESS	サブプールの追加
(1C)	ADDRESS	4	DFHLEDS_ADDRESS	サブプールの削除
(20)	ADDRESS	4	DFHLEGQ_ADDRESS	高速セルの取得
(24)	ADDRESS	4	DFHLEFQ_ADDRESS	高速セルの解放
(28)	ADDRESS	4	DFHLETR_ADDRESS	trace
(2C)	ADDRESS	4	DFHLEDT_ADDRESS	トランザクション・ダンプ
(30)	ADDRESS	4	DFHLERO_ADDRESS	ランタイム・オプション
(34)	ADDRESS	4	* (21)	予約済み

LFM - LIFO パラメーター・リストおよび標準 DSA

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLPLST, DFHLFS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHLFMDS for DFHLFS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS LIFO Parameter List and Standard DSA
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2015
FUNCTION =
       DFHLFA に渡されるパラメーター・リストをマップします。
       DFHLPMOD フィールドの値は、DFHFMIDS のモジュール ID で示されます。
       標準 DSA をマップします。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
```

表 *354.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLPLST	DSECT FOR PLIST
(0)	DBL WORD	8	(0)	ダブルワード位置合わせ
(0)	....		OFF0	"00" OFFSET OF FLAGS
(0)	1		OFF1	"01" OFFSET OF STATUS FLAGS
(0)	.... ..1.		OFLN	"02" LENGTH OFFSET
(0)	1...		OFGR	"128" CHAIN BACK OFFSET (64 ビット)
(0)	1... .1..		OFDR	"132" CHAIN BACK OFFSET (32 ビット)
(0)	.... 1...		OFGRE	"8" OFFSET OF REG 14 (64 ビット)
(0)	.... 11..		OFLR	"12" OFFSET OF REG 14 (32 ビット)
(0)	..1.		OFGR1	"32" OFFSET OF REG 1 (64 ビット)
(0)	..1. .1..		OFR1	"36" OFFSET OF REG 1 (32 ビット)
(0)	1..1		OFGRD	"144" OFFSET OF REG 13 (64 ビット)
(0)	1..1 .1..		OFRD	"148" OFFSET OF REG 13 (32 ビット)
(0)	11.1		OFNB	"208" NAB OFFSET (64 ビット)
(0)	11.1		NAB	"208" NAB OFFSET (64 ビット)
(0)	1.11		OFTASN	"176" OFFSET OF TASN (64 ビット)
(0)	1.11 1...		OFPOWN	"184" POWN のオフセット
(0)	1111 111.		CINTISA	"X'FE'" INITIAL SEGMENT NO *
PLIST PASSED BETWEEN MODULE AND FIRST GET LIFO MODULE				
(0)	HALFWORD	2	DFHLPLEN	LENGTH OF PLIST
(2)	HALFWORD	2	DFHLPDFG	DSA ID
(4)	HALFWORD	2	DFHLPDLN	DSA LENGTH
(6)	HALFWORD	2	DFHLPMDS	OFFSET OF MODULE START FROM PLIST START
(8)	FULLWORD	4	DFHLPTRC	TRACE FLAGS
(C)	HALFWORD	2	DFHLPMOD	MOD ID
(E)	HALFWORD	2	DFHLPMDC	MOD ID IN CHARACTER FORM

表 *354.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	BITSTRING	1	DFHLPTRF	OPTION SETTING
(10)	.1..		LFLPTRRC	"X'40'" RECOVERY ROUTINE PRESENT
(10)	.... 1...		LFLPTRCN	"X'08'" CONDITIONAL REQUEST
(10)	.... .1..		LFLPTRRN	"X'04'" COND RETURN REQUEST
(10)	.... ..1.		LFLPTRIC	"X'02'" IC LOGIC IS REQUESTED.
(10)	1		LFLPTRTR	"X'01'" TRACE IS REQUESTED.
(11)	BITSTRING	1	DFHLPTR2	PERFORM, ACCOUNT, EXCEPT
(12)	BITSTRING	1	DFHLPRS3	RESERVED
(13)	BITSTRING	1	DFHLPRS4	RESERVED
(14)	FULLWORD	4	DFHLPSMD	Smode 索引
(14)	....		DFHLPS31	"0" Smode 31
(14)	.... 1...		DFHLPS24	"8" Smode 24
(18)	ADDRESS	8	DFHLPREC	リカバリー・ルーチンのアドレス *

STANDARD DSA

表 *355.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLFS	
(0)	BITSTRING	1	LFDSOFF0	FLAG BYTE 0
(1)	BITSTRING	1	LFDSOFF1	FLAG BYTE 1
(1)	1...		LFDSLOOP	"X'80'" DSA がループしている可能性があります。
(1)	.1..		LFDSERRD	"X'40'" DFHKERRD が存在します (例えば、エラー状態のスタック)。
(1)	..1.		LFDSACR	"X'20'" CICS リカバリーが追加されました。
(1)	...1. ...		LFDSSAVE	"X'10'" 保管域が存在し、LFDSSAVP によって指されています。
(1)	.... 1...		LFDSLCON	"X'08'" ループ・コントローラー
(1)	.... .1..		LFDSDFAB	"X'04'" 据え置き異常終了がスケジュールされました。

表 *355.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	.... ..1.		LFDSABTM	"X'02'" Abterm 許可スイッチ
(1)	1		LFDSRELS	"X'01'" リリース依存 XPI スタック標識 LFDSRELS は、場所を移動してはなりません。
(2)	HALFWORD	2	LFDSOFLN	LENGTH OF DSA
(4)	CHARACTER	4	LFDSOSID	保管域 ID
(8)	ADDRESS	8	LFDSOGLR (0)	レジスター 14 (64 ビット)
(8)	ADDRESS	4		
(C)	ADDRESS	4	LFDSOFLR	レジスター 14 (32 ビット)
(10)	ADDRESS	8	LFDSOGBR (0)	レジスター 15 (64 ビット)
(10)	ADDRESS	4		
(14)	ADDRESS	4	LFDSOFBR	レジスター 15 (32 ビット)
(18)	ADDRESS	8	LFDSOGR0 (0)	レジスター 0 (64 ビット)
(18)	ADDRESS	4		
(1C)	ADDRESS	4	LFDSOFR0	レジスター 0 (32 ビット)
(20)	ADDRESS	8	LFDSOGR1 (0)	レジスター 1 (64 ビット)
(20)	ADDRESS	4		
(24)	ADDRESS	4	LFDSOFR1	レジスター 1 (32 ビット)
(28)	ADDRESS	8	LFDSOGR2 (0)	レジスター 2 (64 ビット)
(28)	ADDRESS	4		
(2C)	ADDRESS	4	LFDSOFR2	レジスター 2 (32 ビット)
(30)	ADDRESS	8	LFDSOGAR (0)	レジスター 3 (64 ビット)
(30)	ADDRESS	4		
(34)	ADDRESS	4	LFDSOFAR	レジスター 3 (32 ビット)
(38)	ADDRESS	8	LFDSOGR4 (0)	レジスター 4 (64 ビット)
(38)	ADDRESS	4		
(3C)	ADDRESS	4	LFDSOFR4	レジスター 4 (32 ビット)
(40)	ADDRESS	8	LFDSOGR5 (0)	レジスター 5 (64 ビット)
(40)	ADDRESS	4		
(44)	ADDRESS	4	LFDSOFR5	レジスター 5 (32 ビット)
(48)	ADDRESS	8	LFDSOGR6 (0)	レジスター 6 (64 ビット)
(48)	ADDRESS	4		
(4C)	ADDRESS	4	LFDSOFR6	レジスター 6 (32 ビット)
(50)	ADDRESS	8	LFDSOGR7 (0)	レジスター 7 (64 ビット)
(50)	ADDRESS	4		
(54)	ADDRESS	4	LFDSOFR7	レジスター 7 (32 ビット)
(58)	ADDRESS	8	LFDSOGR8 (0)	レジスター 8 (64 ビット)

表 *355.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	ADDRESS	4		
(5C)	ADDRESS	4	LFDSOFR8	レジスター 8 (32 ビット)
(60)	ADDRESS	8	LFDSOGR9 (0)	レジスター 9 (64 ビット)
(60)	ADDRESS	4		
(64)	ADDRESS	4	LFDSOFR9	レジスター 9 (32 ビット)
(68)	ADDRESS	8	LFDSOGRX (0)	レジスター 10 (64 ビット)
(68)	ADDRESS	4		
(6C)	ADDRESS	4	LFDSOFRX	レジスター 10 (32 ビット)
(70)	ADDRESS	8	LFDSOGRY (0)	レジスター 11 (64 ビット)
(70)	ADDRESS	4		
(74)	ADDRESS	4	LFDSOFRY	レジスター 11 (32 ビット)
(78)	ADDRESS	8	LFDSOGCR (0)	レジスター 12 (64 ビット)
(78)	ADDRESS	4		
(7C)	ADDRESS	4	LFDSOFCR	レジスター 12 (32 ビット)
(80)	ADDRESS	8	LFDSOGDR (0)	逆方向チェーン (64 ビット)
(80)	ADDRESS	4		
(84)	ADDRESS	4	LFDSOFDR	逆方向チェーン (32 ビット)
(88)	ADDRESS	8		F4SA の予約済み末尾 (順方向チェーン)
(90)	ADDRESS	8	LFDSOGRD (0)	レジスター 13 (64 ビット)
(90)	ADDRESS	4		
(94)	ADDRESS	4	LFDSOFRD	レジスター 13 (32 ビット)
(98)	ADDRESS	4		予約 - 64 ビット
(9C)	BITSTRING	1		予約
(9D)	FULLWORD	1	LFDSSMX	カーネルによって使用されるスタック・モード索引
(9E)	FULLWORD	1		予約
(9F)	FULLWORD	1		予約
(A0)	ADDRESS	8		予約 - 64 ビット
(A8)	ADDRESS	8		カーネルで使用
(B0)	ADDRESS	8	LFDSTASN	タスク・エントリーのアドレス
(B8)	ADDRESS	8	LFDSPOWN	プロセス独自のアドレス
(C0)	ADDRESS	8	LFDSDTAB	呼び出し元のドメイン・エントリー
(C8)	FULLWORD	8	LFDSTRFL	トレース・フラグ
(D0)	ADDRESS	8	LFDSOFNB	NAB

表 *355.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(D8)	ADDRESS	8	LFDSAPLT	モジュール PLIST ポインター
(E0)	ADDRESS	8		カーネルで使用
(E8)	FULLWORD	8	LFDSSMOD	SMODE 索引、0=31 ビット、8=24 ビット
(F0)	BITSTRING	1	LFDSMOD1	MODULE ID
(F1)	BITSTRING	1	LFDSMOD2	SUB MODULE ID
(F2)	HALFWORD	2	LFDSMODN	MOD NAME 2 CHAR
(F4)	ADDRESS	4		予約
(F8)	ADDRESS	4		カーネルで使用
(FC)	ADDRESS	4		カーネルで使用
(100)	DBL WORD	8	LFDSUSS1 (0)	USER AREA START
(100)	DBL WORD	8	LFDSUSS2 (0)	START USER AREA AFTER COPY *

```
  END OF STANDARD SECTION
```

カーネル・ドメイン・テーブル・エントリーのオーバーレイ。
`LFDSDTAB` によって指し示されます。

表 *356.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	LFDSDTE	,
(0)	CHARACTER	8		カーネルで使用
(8)	FULLWORD	4	LFDSDTEI	ドメイン索引
(C)	CHARACTER	4		USED BY KERNEL
(10)	ADDRESS	8	LFDSDTEA	ドメイン・アンカー
(18)	CHARACTER	32		カーネルで使用
(38)	CHARACTER	1	(0)	カーネルで使用

表 *357.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLFS	スタック dsect の続き

LGGDS - ログ・マネージャー・グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLGGDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHLGGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Log Manager Logstream Global Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2000
FUNCTION =
```

```
        このデータ域には、ログ・マネージャー・ドメインによって提供される、
        ログ・ストリーム・グローバル統計が格納されます。
        これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
        ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
        このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
 LIFETIME =
        このデータ・ブロックは、ログ・マネージャー・ドメインによって作成され、
        統計要求の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザー・タスクが
        切り離されると、ストレージは解放されます。
        また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの一部の
        内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
 STORAGE CLASS =
 LOCATION =
        ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
        渡されます。
 INNER CONTROL BLOCKS = none
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = none
     DATA AREAS = none
     CONTROL BLOCKS = from logger domain
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHLGGDS IS
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *358.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLGGDS	ログ・マネージャー・グローバル統計レコード
(0)	HALFWORD	2	LGGLEN	レコード長
(2)	ADDRESS	2	LGGID	ログ・マネージャー・ログ・ストリーム統計の ID
(4)	CHARACTER	1	LGGDVERS	ログ・マネージャー統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	LGGAKPFREQ	キーポイント頻度
(C)	FULLWORD	4	LGGLGDEFER	Logdefer 間隔
(10)	FULLWORD	4	LGGAKPSTKN	取得キーポイント数
(14)	CHARACTER	4		予約
(18)	CHARACTER	4		予約
(18)	...1 11..		LGGEND	"*"
(18)	...1 11..		LGGDSLEN	"*-LGGLEN" レコード長
LG ログ・ストリーム・グローバル統計レコードを示す定数				
(18)	.1.1 11..		LGGIDE	"92" ログ・マネージャー・グローバル統計の ID
(18)	1		LGGVERS	"X'01'" レコード・バージョン番号

LGGF - 汎用ログ形式

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1994, 1998 All Rights Reserved.

汎用ログは、CICS システム・ログ以外のすべての CICS ログです。
これは、MVS ロガーまたは MVS SMF にある場合があります。このような
ログは、一連の連続ブロックで構成されます。ブロックは、内部ログ・
バッファーをフラッシュするときの出力単位です。

各ブロックは、ブロック・ヘッダーとそれに続く可変数の CICS レコード
で構成されます。ブロック・ヘッダーの形式は、dsect「lgbh_block_header」
によって定義されます。

各 CICS レコードは、レコード・ヘッダーとそれに続く呼び出し元データ
部分で構成されます。レコード・ヘッダーは、dsect「glrh_record_header」
によって定義されます。

呼び出し元データ部分の形式は、ログ・マネージャー機能レベルでは
不明です。これは、通常、1 つまたは複数の他の CICS コンポーネント・
レコード・ヘッダーと、それに続く別の埋め込み呼び出し元データ部分で
構成されます。レコード・ヘッダー・フィールド「glrh_rec_type」および
「glrh_rec_compid」は、レコードのこの部分を定義するために、どの CICS
コンポーネントが使用されるかを示します。

これが、レコードの元がアプリケーション・プログラムであることを意味する
「UJ」である場合、このレコード・ヘッダーの後に「cl_user_header」で定義
されるユーザー・ヘッダーが続きます。

次のダイアグラムは、汎用ログ・ブロックの物理レイアウトを示します。

```
汎用ログ
__ 最初の汎用ログ・ブロック
__ __ ブロック・ヘッダー (lgbh_block_header)
__ __ __ 最初の cics レコード
__ __ __ __ レコード・ヘッダー (glrh_record_header)
__ __ __ __ 呼び出し元データ
__ __ __ 次の cics レコード
__ __ __ ...
__ __ __ 最後の cics レコード
__ __ __ ...
__ 次の汎用ログ・ブロック
__ ...
__ 最後の汎用ログ・ブロック
__ ...
```

このコピーブックでは、汎用ログのブロック・ヘッダー、レコード・ヘッダー、
汎用ユーザー・ヘッダー、および「実行開始」レコード本体を定義します。

各ブロックは、ここで定義されているブロック・ヘッダーから開始されます。

表 *359.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	40	LGBH_BLOCK_HEADER	

表 *359.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE が A(MVSLOG BLOCKHEADER)	40	*	
(0)	CHARACTER	8	LGBH_GLOBAL_INFO	
(0)	CHARACTER	4	LGBH_BLOCK_TYPE	'>DFH' に設定
(0)	CHARACTER	1	LGBH_BT_ARROW	CICS を識別
(1)	CHARACTER	3	LGBH_BT_DFH	ブロック
(4)	CHARACTER	4	*	
(4)	UNSIGNED	1	LGBH_LOG_TYPE	汎用ログまたはシステム・ログ
(5)	CHARACTER	1	LGBH_FLAGS	予約済み
(6)	UNSIGNED	2	LGBH_BLOCK_VER	ブロック形式のバージョン番号
(8)	CHARACTER	24	LGBH_CICS_INFO	
(8)	CHARACTER	8	LGBH_GENERIC_APPLID	CICS 汎用アプリケーション ID
(10)	CHARACTER	8	LGBH_START_GMT	記録時刻 (GMT)
(18)	CHARACTER	8	LGBH_START_LOCAL	記録時刻 (LOCAL)
(20)	CHARACTER	8	LGBH_BLOCK_INFO	
(20)	CHARACTER	8	LGBH_BLOCK_NUMBER	ブロックのシーケンス番号
(28)	CHARACTER	0	LGBH_DATA	その後のレコード

--

各レコードは、ここで定義されているレコード・ヘッダーから開始されます。

表 *360.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	56	GLRH_RECORD_HEADER	
(0)	STRUCTURE IsA(GENLOGRECORD)	56	*	
(0)	CHARACTER	12	*	
(0)	UNSIGNED	4	GLRH_RECORD_LENGTH	このレコードの包括的な長さ
(4)	UNSIGNED	4	GLRH_HEADER_LENGTH	このヘッダーの包括的な長さ
(8)	UNSIGNED	4	GLRH_REC_DATA_LEN	このヘッダーに続くデータの長さ

表 *360.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	CHARACTER	16	GLRH_TIMESTAMPS	タイム・スタンプ
(C)	CHARACTER	8	GLRH_GMT	記録時刻 (GMT)
(14)	CHARACTER	8	GLRH_LOCAL	記録時刻 (LOCAL)
(1C)	CHARACTER	12	GLRH_TASK_INFO	ロギング・タスク情報
(1C)	CHARACTER	4	GLRH_TRAN_ID	トランザクション ID
(20)	CHARACTER	4	GLRH_TASK_ID	タスク番号
(24)	CHARACTER	4	GLRH_TERM_ID	端末 ID
(28)	CHARACTER	12	GLRH_RECORD_ID	レコード ID
(28)	UNSIGNED	2	GLRH_REC_TYPE	start_of_run (sor) またはユーザー
(2A)	CHARACTER	2	GLRH_REC_COMPID	ロギング・コンポーネント ID
(2C)	CHARACTER	8	GLRH_REC_JOURNAL	ロギング・ジャーナル名
(34)	CHARACTER	4	GLRH_LGSSI	DFHLGSSI 変換 rtn 用
(34)	CHARACTER	1	GLRH_LGSSI_FLAGS	システム・ログに対して未設定
(34)	1...		GLRH_START_OF_TASK	JCSPSOTK と同等
(34)	.1..		GLRH_START_OF_UOW	JCSPLSTK と同等
(35)	CHARACTER	3	GLRH_LGSSI_RSVD	予約済み
(38)	CHARACTER	0	GLRH_REC_DATA	

```
--

CICS は、MVS ロガー汎用ログに接続すると、CICS のこの実行中に
書き込む最初のレコードとして「実行開始」レコードをログに
書き込みます。このレコードは、上で定義されているレコード・
ヘッダーとその後に続く dsect「gl_sor_body」で構成されます。

注:「gl_sor_body」は、上で参照されている「呼び出し元データ」の
特定事例です。

次のダイアグラムは、汎用ログ・ブロック内で「実行開始」レコードが
どのように編成されるかを示しています。

汎用ログ
__ ...
__ 汎用ログ・ブロック
__ __ ブロック・ヘッダー (lgbh_block_header)
__ __ __ 最初の cics レコード
__ __ __ __ レコード・ヘッダー (glrh_record_header)
__ __ __ __ 実行開始レコード本体 (gl_sor_body)
__ __ __ 次の cics レコード
__ __ __ ...
__ __ __ 最後の cics レコード
__ __ __ ...

------------------------------------------------------------------
```

表 *361.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20	GL_SOR_BODY	
(0)	STRUCTURE が A(STARTOFRUN DATA)	20	*	
(0)	CHARACTER	20	SOR_CICS_INFO	実行開始情報
(0)	CHARACTER	4	SOR_CICS_RELEASE	CICS のバージョンおよびリリース
(4)	CHARACTER	8	SOR_SPECIFIC_APPLID	CICS 固有のアプリケーション ID
(C)	CHARACTER	8	SOR_CICS_USERNAME	CICS ユーザー ID

```
--

CICS API は、EXEC CICS WRITE JOURNALNAME コマンドを使用した
ユーザー・ジャーナル (これは汎用ログまたはシステム・ログの
場合があります) への直接書き込みをサポートしています。
入力としてジャーナル・タイプ、ユーザー・データ、および
オプションのユーザー接頭部データを受け取ります。これらの
エレメントは、dsect「cl_user_header」に示されているように
編成されます。

注:「cl_user_header」は、上で参照されている「呼び出し元データ」の
特定事例です。

この事例では「glrh_rec_compid」は「UJ」に設定されます。

次のダイアグラムは、汎用ログ・レコード内でユーザー・ヘッダーが
どのように編成されるかを示しています。

汎用ログ
__ ...
__ 汎用ログ・ブロック
__ __ ブロック・ヘッダー (lgbh_block_header)
__ __ __ 最初の cics レコード
__ __ __ ...
__ __ __ 次の cics レコード
__ __ __ __ レコード・ヘッダー (glrh_record_header)
__ __ __ __ ユーザー・ヘッダー (cl_user_header)
__ __ __ __ 残りの呼び出し元データ
__ __ __ 最後の cics レコード
__ __ __ ...

注:「cl_uh_prefix_length」は、ユーザー接頭部に含まれるデータの
バイト数を示します。ユーザー接頭部データが存在する場合、その
ユーザー接頭部データはこのヘッダーの直後に続き、その後に
ユーザー・データが続きます。

------------------------------------------------------------------------
```

表 *362.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	CL_USER_HEADER	

表 362. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE IsA(GENLOGUSER)	12	*	
(0)	UNSIGNED	4	CL_UH_LENGTH	このフィールドの包括的な構造の長さ
(4)	UNSIGNED	2	CL_UH_JOURNAL_TYPE	ジャーナル・タイプ
(6)	CHARACTER	2	CL_UH_RSVD1	予約済み
(8)	UNSIGNED	4	CL_UH_PREFIX_LENGTH	ユーザー接頭部の長さ
(C)	CHARACTER	0	CL_UH_END	ユーザー接頭部データ (存在する場合) とその後に続くユーザー・データ

定数

表 363.

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	1	LGBH_BLOCK_VERSION_NO	
3	CHARACTER	DFH	LGBH_BLOCK_TYPE_DFH	
1	CHARACTER	>	LGBH_BLOCK_TYPE_ARROW	
1	DECIMAL	0	LGBH_LOG_TYPE_GENERAL	
1	DECIMAL	1	LGBH_LOG_TYPE_SYSTEM	
2	DECIMAL	1	SOR_REC_TYPE	
2	DECIMAL	2	USER_REC_TYPE	

LGMS - SMF ログ形式

```
Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1994, 1998 All Rights Reserved.
```

CICS ユーザー・ジャーナル (システム・ログではない) は、SMF (MVS SMF が管理する特殊ログ) に配置されるように定義できます。このログは、連続するブロックで構成されます。これらのブロックの一部は CICS によって構築および書き込まれます。

CICS によって構築および書き込まれる各ブロックは、SMF ブロック・ヘッダー、CICS SMF 製品セクション、その後の CICS データ・セクションで構成されます (CICS データ・セクションは、可変数の CICS レコードで構成されます)。ブロック・ヘッダーの形式は、dsect 「smf_block_header」によって定義されます。

完全性のために、開始アドレスのみ示す SMF CICS データ・セクションが組み込まれています。実際には、このセクションには可変数の CICS レコードが含まれます。

各 CICS レコードは、レコード・ヘッダーとそれに続く呼び出し元データ部分で構成されます。レコード・ヘッダーの形式は、dsect 「glrh_record_header」によって定義されます。呼び出し元データ部分の形式は、ログ・マネージャー機能レベルでは不明です。これは、通常、1 つまたは複数の他の CICS コンポーネント・レコード・ヘッダーで構成されます。レコード・ヘッダー・フィールド「glrh_rec_type」および「glrh_rec_compid」は、レコードのこの部分を定義するために、どの CICS コンポーネントが使用されるかを示します。

次のダイアグラムは、SMF ログ・ブロックの物理レイアウトを示しています。

```
MVS SMF ログ
__ 最初のログ・ブロック
__ __ smf ブロック・ヘッダー (smf_header)
__ __ smf cics 製品セクション (smf_product_section)
__ __ smf cics データ・セクション (smf_data_section)
__ __ __ 最初の cics レコード
__ __ __ __ レコード・ヘッダー (lgrh_record_header)
__ __ __ __ 呼び出し元データ
__ __ __ 次の cics レコード
__ __ __ ...
__ __ __ 最後の cics レコード
__ __ ...
__ 次の汎用ログ・ブロック
__ ...
__ 最後の汎用ログ・ブロック
__ ...
```

このコピーブックは SMF ブロック・ヘッダーを定義します。レコード・ヘッダーおよびユーザー・ヘッダーを定義する汎用ログ・コピーブック DFHLGGFD と併用する必要があります。

各ブロックは、ここで定義されているブロック・ヘッダーから開始されます。

表 *364.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	158	SMF_BLOCK_HEADER	
(0)	STRUCTURE IsA(SMFLOGBLOCK HEADER)	158	*	
(0)	CHARACTER	44	SMF_HEADER	
(0)	UNSIGNED	2	SMFH_LEN	レコード長
(2)	UNSIGNED	2	SMFH_SEG	セグメント記述子
(4)	CHARACTER	1	SMFH_FLG	オペレーティング・システム標識 (以下の smfh_flg という接頭部が付加された定数を参照)
(5)	CHARACTER	1	SMFH_RTY	レコード・タイプ (以下の smfh_rty という接頭部が付加された定数を参照)

表 *364.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6)	CHARACTER	4	SMFH_TME	時刻レコードの移動 (HHMMSST+)
(A)	CHARACTER	4	SMFH_DTE	日付レコードの移動 (0CYYDDD+)
(E)	CHARACTER	4	SMFH_SID	システム ID
(12)	CHARACTER	4	SMFH_SSI	サブシステム ID (以下の smfh_ssi という接頭部が付加された定数を参照)
(16)	UNSIGNED	2	SMFH_STY	レコード・サブタイプ (以下の smfh_sty という接頭部が付加された定数を参照)
(18)	UNSIGNED	2	SMFH_TRN	レコード内のトリプレットの数
(1A)	UNSIGNED	2	SMFH_RSVD1	予約済み
(1C)	UNSIGNED	4	SMFH_APS	CICS 製品セクションまでのオフセット
(20)	UNSIGNED	2	SMFH_LPS	CICS 製品セクションの長さ
(22)	UNSIGNED	2	SMFH_NPS	CICS 製品セクションの数
(24)	UNSIGNED	4	SMFH_ASS	CICS データ・セクションまでのオフセット
(28)	UNSIGNED	2	SMFH_ASL	CICS データ・セクションの長さ
(2A)	UNSIGNED	2	SMFH_ASN	CICS データ・セクションの数
(2C)	CHARACTER	0	*	
(2C)	CHARACTER	114	SMF_PRODUCT_SECTION	
(2C)	CHARACTER	2	SMFPS_VRM	レコード・バージョン形式 x'0vrm' v = バージョン、r = リリース、m = モディフィケーション (DFHSYS で &SMF に設定)
(2E)	CHARACTER	8	SMFPS_PRN	製品名 (汎用 APPLID)
(36)	CHARACTER	8	SMFPS_SPN	特定の APPLID
(3E)	CHARACTER	2	SMFPS_MFL	レコード保守指標
(40)	CHARACTER	2	SMFPS_RSVD2	予約済み
(42)	CHARACTER	52	SMFPS_RSVD3	予約済み
(76)	CHARACTER	8	SMFPS_JNM	ジャーナル名
(7E)	CHARACTER	8	SMFPS_JBN	jobname
(86)	CHARACTER	4	SMFPS_RSD	ジョブ日付
(8A)	CHARACTER	4	SMFPS_RST	ジョブ時間
(8E)	CHARACTER	8	SMFPS_UIF	ユーザー ID

表 *364.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(96)	CHARACTER	8	SMFPS_PDN	オペレーティング・システムの製品レベル
(9E)	CHARACTER	0	*	
(9E)	CHARACTER	0	SMF_DATA_SECTION	CICS レコード
(9E)	CHARACTER	0	SMFDS_DATA	その後のレコード

定数

表 *365.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	CHARACTER	CICS	SMFH_SSI_CICS	サブシステム ID
1	CHAR HEX	DE	SMFH_FLG_ESA4	MVS/ESA V4
1	CHAR HEX	6E	SMFH_RTY_110	CICS のレコード・タイプ 110
2	DECIMAL	0	SMFH_STY_LG	ジャーナリング用
2	DECIMAL	1	SMFH_STY_MN	モニター用
2	DECIMAL	2	SMFH_STY_ST	統計用
4	DECIMAL	2	SMFH_NUMBER_TRIPLETS	
4	DECIMAL	0	SMFH_MFL_ID	
2	DECIMAL	0	SMFPS_MFL_0	
4	DECIMAL	44	SMFH_PRD_SECT_OFFSET	
4	DECIMAL	114	SMFH_PRD_SECT_LENGTH	
4	DECIMAL	1	SMFH_PRD_SECT_NUMBER	
4	DECIMAL	158	SMFH_DATA_SECT_OFFSET	
4	DECIMAL	0	SMFH_DATA_SECT_LENGTH	
4	DECIMAL	1	SMFH_DATA_SECT_NUMBER	
4	DECIMAL	32756	SMF_MAX_BLOCK_LEN	
4	DECIMAL	32598	SMF_MAX_DATA_SECTION_ LEN	

LGRDS - ログ・マネージャー・ジャーナル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLGRDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHLGRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Log Manager Journal Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1994, 1995
       CICS level at which this module was last updated
FUNCTION =
       このデータ域には、ログ・マネージャー・ドメインによって提供される、
       ジャーナル統計が格納されます。
       これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
```

```
       ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、ログ・マネージャー・ドメインによって作成され、
       統計要求の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザー・タスクが
       切り離されると、ストレージは解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの一部の
       内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from logger domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHLGRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *366.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLGRDS	ログ・マネージャー Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	LGRLEN	レコード長
(2)	ADDRESS	2	LGRID	ログ・マネージャー統計の ID
(4)	CHARACTER	1	LGRDVERS	ログ・マネージャー統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	LGRJNLNAME	ジャーナル名
(10)	BITSTRING	1	LGRJTYPE	ジャーナル・タイプ (MVS、SMF、ダミー)
(11)	CHARACTER	1		予約
(12)	CHARACTER	26	LGRSTREAM	ログ・ストリーム名
(2C)	FULLWORD	4	LGRWRITES	ジャーナル書き込み数
(30)	BITSTRING	8	LGRBYTES	書き込まれたバイトの合計数
(38)	FULLWORD	4	LGRBUFLSH	バッファー・フラッシュ要求の数
(3C)	CHARACTER	8		予約
(3C)	.1.. .1..		LGREND	"*"
(3C)	.1.. .1..		LGRDSLEN	"*-LGRLEN" レコード長
LG 統計レコードを示す定数				

表 366. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	.1.1 11.1		LGRIDR	"93" ログ・マネージャー resid 統計の ID
(3C)	1		LGRVERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
LGRJTYPE 列挙				
(3C)	1		LGRJTYPEMVS	"1" MVS ログ・ストリーム
(3C)	.... ..1.		LGRJTYPESMF	"2" SMF ログ
(3C)	11		LGRJTYPEDMY	"3" ダミー・ログ

LGSDS - ログ・マネージャー・ログ・ストリーム統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLGSDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHLGSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Log Manager Logstream Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1994, 2001
FUNCTION =
       このデータ域には、ログ・マネージャー・ドメインによって提供される、
       ログ・ストリーム統計が格納されます。
       これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
       ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、ログ・マネージャー・ドメインによって作成され、
       統計要求の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザー・タスクが
       切り離されると、ストレージは解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの一部の
       内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from logger domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHLGSDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 367.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLGSDS	ログ・マネージャー Resid 統計レコード

表 *367.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	HALFWORD	2	LGSLEN	レコード長
(2)	ADDRESS	2	LGSID	ログ・マネージャー・ログ・ストリーム統計の ID
(4)	CHARACTER	1	LGSDVERS	ログ・マネージャー統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	26	LGSSTRNAM	ログ・ストリーム名
(22)	CHARACTER	2		予約
(24)	FULLWORD	4	LGSWRITES	ログ書き込みの数
(28)	BITSTRING	8	LGSBYTES	書き込まれたバイトの合計数
(30)	FULLWORD	4	LGSCUFWTRS	強制ウェイターの現行数
(34)	FULLWORD	4	LGSPKFWTRS	強制ウェイターのピーク数
(38)	FULLWORD	4	LGSTFCWAIT	強制待機の合計数
(3C)	FULLWORD	4	LGSBUFWAIT	バッファー満杯による待機数
(40)	FULLWORD	4	LGSBRWSTRT	ログ・ブラウズ開始数
(44)	FULLWORD	4	LGSBRWREAD	ログ・ブラウズ読み取り数
(48)	FULLWORD	4	LGSDELETES	ログ削除の数
(4C)	FULLWORD	4	LGSRTYERRS	再試行可能エラーの数
(50)	FULLWORD	4	LGSBUFAPP	バッファー付加要求の数
(54)	CHARACTER	1	LGSSYSLG	システム・ログ・フラグ
(55)	CHARACTER	1	LGSDONLY	DASD 専用フラグ
(56)	CHARACTER	2		予約
(58)	CHARACTER	16	LGSSTRUC	CF 構造名
(68)	FULLWORD	4	LGSMAXBL	最大ブロック長
(6C)	FULLWORD	4	LGSRETPD	データ保存期間
(70)	CHARACTER	1	LGSAUTOD	データ自動削除フラグ
(71)	CHARACTER	3		予約
(74)	FULLWORD	4	LGSQUERIES	ログ照会の数
(78)	CHARACTER	4		予約
(78)	.111 11..		LGSEND	"*"
(78)	.111 11..		LGSDSLEN	"*-LGSLEN" レコード長
LG ログ・ストリーム統計レコードを示す定数				
(78)	.1.1 111.		LGSIDR	"94" ログ・マネージャー resid 統計 ID
(78)	1		LGSVERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(78)	1		LGSSLYES	"X'01'" システム・ログ・フラグ - 可

表 *367. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(78)	.... ..1.		LGSSLNO	"X'02'" システム・ログ・フラグ - 不可
(78)	1		LGSDOYES	"X'01'" DASD 専用ログ・ストリーム - 可
(78)	.... ..1.		LGSDONO	"X'02'" DASD 専用ログ・ストリーム - 不可
(78)	1		LGSADYES	"X'01'" 自動削除ログ・ストリーム - 可
(78)	.... ..1.		LGSADNO	"X'02'" 自動削除ログ・ストリーム - 不可

APLI - プログラム言語ブロック

このコピーブックには、プログラム言語ブロックの宣言が含まれます。

```
-------------------------------------------------------------------
    CONTROL BLOCK Name = DFHLILBC
    DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Program Language Block
               This Copy Book describes the Program Language Block
    Storage CLASS = CICS.
    注:
     Dependencies = S/370
     Restrictions =
     Module Type = Control block definition
   -------------------------------------------------------------------
```

表 *368.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	76	PLB	
(0)	CHARACTER	8	PLB_PROGRAM_NAME	
(8)	FULLWORD	4	PLB_USE_COUNT	
(C)	CHARACTER	1	PLB_SUNDRY_FLAGS	
(C)	BIT(8)	1	*	
(C)	1...		PLB_DYING	
(C)	.1..		PLB_DATALOC_ANY	データ・ロケーション適用
(C)	..1.		PLB_EXECKEY_CICS	実行キー = cics
(C)	...1. ...		PLB_OPENAPI	API(OPENAPI)
(C)	.... 1...		PLB_ENQ_LOCK	ENQ ロックがアクティブ
(C)	.... .1..		PLB_JVM	Java 仮想マシンで実行されるプログラム
(C)	.... ..1.		PLB_WLP_SERVICE	WLP JVM
(C)	1		PLB_XPLINK	xplink プログラム

表 *368.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(D)	CHARACTER	1	PLB_USERS_LANGUAGE	ユーザーによって定義される言語
(E)	CHARACTER	2	PLB_PROGRAM_MODE	プログラムの TCB モード
(10)	ADDRESS	4	PLB_LOAD_POINT	
(10)	ADDRESS	4	PLB_JVM_CLASS_PTR	JVM プログラムのクラス・データのアドレス
(14)	ADDRESS	4	PLB_ENTRY_POINT	
(18)	FULLWORD	4	PLB_PROGRAM_LENGTH	
(1C)	ADDRESS	4	PLB_LOCK_TOKEN	自動ストレージ調整用
(20)	CHARACTER	36	PLB_PGMINFO2	ERTLI プログラム拡張
(20)	FULLWORD	4	PLB_PRGINLEN	ERTLI 拡張の長さ
(24)	CHARACTER	4	PLB_RWA31	31 ビットの実行単位 w/a の長さ
(24)	BIT(8)	1	*	
(24)	1...		PLB_RWA31_ABOVE	ON=31 ビットのストレージが必要 (C/370)
(25)	UNSIGNED	3	PLB_RWA31_LEN	
(28)	FULLWORD	4	PLB_RWA24	24 ビットの実行単位 w/a の長さ
(2C)	CHARACTER	4	PLB_LANGUAGE	言語フラグ
(2C)	BIT(8)	1	PLB_LANG1	
(2C)	1...		PLB_CEE_ENABLED	
(2C)	.1..		PLB_LANGUAGE_KNOWN	
(2C)	..1.		PLB_MIXED_LANGUAGE	
(2C)	...1. ...		PLB_COMPATIBILITY	
(2C)	.... 1...		PLB_CEE_EXECUTABLE	
(2C)	.... .1..		PLB_ASSEMBLER	
(2C)	.... ..1.		PLB_C370	
(2C)	1		PLB_COBOL2	
(2D)	BIT(8)	1	PLB_LANG2	
(2D)	1...		PLB_OSCOBOL	
(2D)	.1..		PLB_PLI	
(2D)	..11 1111		*	予約済み
(2E)	BIT(8)	1	*	予約済み
(2F)	BIT(8)	1	*	
(2F)	1111 111.		*	予約済み
(2F)	1		PLB_UPDATE_PGMINFO2	更新調整情報
(30)	FULLWORD	4	PLB_MEMID	言語メンバー ID
(34)	ADDRESS	4	PLB_GLOBAL_OPTIONS	CEECOPT のアドレス

表 368. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	ADDRESS	4	PLB_USER_OPTIONS	CEEUOPT のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	PLB_STG_TUNE_ADDR	ストレージ調整域
(40)	ADDRESS	4	PLB_REAL_ENTRY_POINT	実際のエントリー・ポイント
(44)	CHARACTER	8	PLB_JVMSERVER	jvmserver 名

表 369.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	257	PLB_JVM_CLASS	
(0)	HALFWORD	2	PLB_JVM_CLASS_LENGTH	
(2)	CHARACTER	255	PLB_JVM_CLASS_DATA	

LLDC - TC ローカル論理装置コード・テーブル

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLLDC
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (TC) Local Logical Device Code Table
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1988
FUNCTION =
                LOCAL LOGICAL DEVICE CODE
                    AVAILABILITY LIST
ローカル論理装置コード (LLDC) は、システム論理装置コード (SLDC)
テーブルで指定されている値をオーバーライドするために使用される
オプション・テーブルです。LLDC テーブルは、DFHTCT TYPE=TERMINAL
または DFHTCT TYPE=LDCLIST マクロ命令によって生成されます。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 370.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHLLDC	
(0)	BITSTRING	1	LLDCFLGS	FLAGS
(0)	1...		LLDCEXT	"X'80'" EXTENDED LOCAL LIST
(0)	CHARACTER	2	LLDCMN	LOGICAL DEVICE CODE MNEMONIC
(2)	BITSTRING	1	LLDCCD	LOGICAL DEVICE CODE

表 370. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	11		LLDCEND	"*" END OF LOCAL LOGICAL DEVICE CODE ENTRY
(2)	11		LLDCLEN	"*-DFHLLDC" LENGTH OF LOCAL LDC ENTRY

LUC - パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLUCPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHLUC Parameter List
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2014
FUNCTION =
     DFHLUC マクロによって呼び出されるモジュールの要求および
     応答が格納されます。
     DFHLUC マクロを使用して LU6.2 要求が呼び出されると、
     パラメーター・リストの該当フィールドが設定され、
     モジュール DFHZARL が呼び出されます。DFHZARL に渡される情報、
     および DFHZARL から渡される情報はすべて、このパラメーター・
     リストで渡されます。
     また、特定の要求について DFHZARL から DFHZERH および DFHZARR に
     情報を渡すため、および LU6.2 トランザクション・ルーティングについて
     DFHZARL から DFHZXR3 に情報を渡すためにも使用されます。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
     制御ブロックは、DFHLUC マクロを発行するモジュールの
     LIFO ストレージにあります。これは、呼び出されるモジュールの
     LIFO にコピーされる場合もあります。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None
  CONTROL BLOCKS = None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 371.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	DFHLUCDS	
パラメーター・リストの最初の部分は、すべての要求に共通です。				
(0)	CHARACTER	1	LUCOPN0	MAJOR REQUEST BYTE
(1)	CHARACTER	1	LUCOPN1	MINOR REQUEST BYTE 1
(1)	BIT(8)	1	*	ALLOCATE / ALLOCATE PRIV
(1)	1...		LUCNOQ	NOQUEUE の指定

表 *371.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	.1..		LUCASYSV	LUCASYS が有効
(1)	..1.		*	
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		LUCAPRFV	APROFILE の指定
(1)	.... .1..		LUCNPRFV	NPROFILE の指定
(1)	.... ..1.		*	
(1)	1		*	
(1)	BIT(8)	1	*	INITIAL CALL、SEND、SEND-FMH
(1)	1...		LUCFROM	初期データの提供、または アプリケーション・データ の提供
(1)	.1..		LUCLISTV	LLID データの指定
(1)	..1.		*	
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	1		*	
(1)	BIT(8)	1	*	ISSUE ABEND/ISSUE ERROR
(1)	1...		LUCABUSE	ユーザー呼び出し
(1)	.1..		*	
(1)	..1.		*	
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	1		*	
(1)	BIT(8)	1	*	ISSUE ATTACH 要求
(1)	1...		LUCNOCHK	TPN チェックは不要
(1)	.1..		*	
(1)	..1.		*	
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	1		*	

表 *371.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	BIT(8)	1	*	RECEIVE/RECEIVE FMH 要求
(1)	1...		LUCSET	SET オプションの指定
(1)	.1..		LUCBELOW	DATALOC オプション
(1)	..1.		LUCNOLA	ルック・アヘッド・オプション
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	1		*	
(1)	BIT(8)	1	*	SYNC-COMMITTED 要求
(1)	1...		LUCEXPF	明示的な FORGET の指定
(1)	.1..		LUCIMPF	暗黙的な FORGET 指定
(1)	..1.		*	
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	1		*	
(1)	BIT(8)	1	*	FREE 要求
(1)	1...		LUCFRIMP	IMPLICIT 解放
(1)	.1..		*	
(1)	..1.		*	
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	1		*	
(2)	CHARACTER	1	LUCOPN2	MINOR REQUEST BYTE 2
(2)	BIT(8)	1	*	ALLOCATE/ALLOCATE-PRIV
(2)	1...		LUCMODNV	LUCMODNM が有効
(2)	.1..		LUCATI	'ATI' 割り振り
(2)	..1.		LUCPRIV	ALLOCATE PRIV 要求
(2)	...1. ...		LUCNETV	NETNAME= 指定
(2)	.... 1...		LUCMNPRF	プロファイル・モード名を使用するために設定されるモード名

表 371. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	.... .1..		*	
(2)	.... ..1.		*	
(2)	1		*	
(2)	BIT(8)	1	*	ISSUE ERROR/ISSUE ABEND
(2)	1...		LUCAMSGV	LUCAMSG、LUCLMSG 有効
(2)	.1..		LUCSENSV	LUCSENSE が有効
(2)	..1.		LUCMSGNV	LUCMSGNO が有効
(2)	...1. ...		*	
(2)	.... 1...		LUCSSEND	STATE=SEND の指定
(2)	.... .1..		LUCSRECV	STATE=RECEIVE の指定
(2)	.... ..1.		*	
(2)	1		*	
(2)	BIT(8)	1	*	RECEIVE 要求
(2)	1...		LUCLLID	受信 LLID
(2)	.1..		LUCBUFR	受信 BUFFER
(2)	..1.		LUCIMMED	SUBTYPE=IMMEDIATE の指定
(2)	...1. ...		*	
(2)	.... 1...		*	
(2)	.... .1..		*	
(2)	.... ..1.		*	
(2)	1		*	
(2)	BIT(8)	1	*	SEND/SEND-FMH 要求
(2)	1...		LUCNVIT	INVITE オプション
(2)	.1..		LUCLAST	LAST オプション (SYNC-PREPARE および SYNC-REQ-COMMIT に対しても使用されます)
(2)	..1.		LUCCONF	CONFIRM オプション
(2)	...1. ...		LUCFLSH	WAIT (または FLUSH!) オプション
(2)	.... 1...		*	
(2)	.... .1..		*	
(2)	.... ..1.		*	
(2)	1		*	
(3)	CHARACTER	1	LUCOPN3	MINOR REQUEST BYTE 3
(3)	BIT(8)	1	*	

表 *371.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3)	1...		LUCSYSCL	システム呼び出し
(3)	.1..		LUCNOSIG	SIGNAL を返さない (Rec)
(3)	..1.		LUCNOSF	SESS 障害を返さない
(3)	...1. ...		*	
(3)	.... 1...		*	
(3)	.... .1..		*	
(3)	.... ..1.		*	
(3)	1		*	
(4)	CHARACTER	6	LUCRCODE	FEEDBACK FOR REQUEST RELATED ERRORS
(4)	CHARACTER	1	LUCRCOD1	MAJOR ERROR BYTE
(5)	CHARACTER	1	LUCRCOD2	MINOR ERROR BYTE
(6)	CHARACTER	1	LUCRCOD3	MINOR ERROR BYTE
(7)	CHARACTER	1	LUCRCOD4	予約
(8)	CHARACTER	1	LUCRCOD5	予約
(9)	CHARACTER	1	LUCRCOD6	予約
(A)	CHARACTER	6	LUCSDBLK	FEEDBACK FOR Conversation 関連エラー
(A)	CHARACTER	1	LUCFDBK1	STORAGE DEFINITION
(A)	1...		LUCCIDCM	1 - DATA COMPLETE
(A)	.1..		LUCCISYN	1 - SYNCPOINT REQ'D
(A)	..1.		LUCCIFRE	1 - FREE REQUESTED
(A)	...1. ...		LUCCIREC	1 - RECEIVE REQUIRED
(A)	.... 1...		LUCCISIG	1 - SIGNAL RECEIVED
(A)	.... .1..		LUCCICON	1 - CONFIRMATION REQ'D
(A)	.... ..1.		LUCCIERR	1 - ERROR RECEIVED
(A)	1		LUCCIRBK	1 - ROLLBACK REQUESTED
(B)	CHARACTER	1	LUCFDBK2	
(B)	1...		LUCCINEG	否定応答の受信
(B)	.1..		LUCCINSU	RECEIVE IMMEDIATE が失敗
(B)	..1.		*	
(B)	...1. ...		*	
(B)	.... 1...		*	
(B)	.... .1..		*	
(B)	.... ..1.		*	
(B)	1		*	

表 *371.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	CHARACTER	4	LUCCDRCD	ERROR CODE RECEIVED
(10)	ADDRESS	4	LUCTTERQ	ADDRESS OF TCTTE FOR THE CURRENT REQUEST
パラメーター・リストの 2 番目の部分は、一部の要求のみで使用され、また要求ごとに異なる方法で使用されます。				
(14)	CHARACTER	0	LUCORG	ADDITIONAL PARAMETERS ARE OVERLAID ON LUCORG

ALLOCATE および ALLOCATE-PRIV 要求のオーバーレイ

表 *372.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	52	*	
入力				
(14)	ADDRESS	4	LUCASYS	SYSID (TCTSE) ADDRESS
(18)	CHARACTER	4	LUCNSYS	SYSID (TCTSE) NAME
(1C)	CHARACTER	8	LUCMODNM	MODENAME
出力				
(24)	ADDRESS	4	LUCTTEAL	ADDRESS OF ALLOCATED TCTTE
追加入力				
(28)	ADDRESS	4	LUCAPROF	PROFILE のアドレス
(2C)	CHARACTER	8	LUCNPROF	PROFILE の名前
(34)	FULLWORD	4	LUCNETNL	ネット名の長さ
(38)	CHARACTER	8	LUCNETNM	ネット名
(40)	CHARACTER	8	LUCMGAL	モード・グループ割り振り

EXTRACT PROCESS 要求のオーバーレイ

表 *373.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	92	*	
出力				
(14)	CHARACTER	1	LUCEPCON	CONVTYPE SPECIFIED IN LU6.2 ATTACH FMH RECEIVED
(15)	CHARACTER	1	LUCEPSYN	SYNCLEVEL SPECIFIED IN LU6.2 ATTACH FMH RECEIVED

表 373. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(16)	CHARACTER	1	LUCTTPNL	ACTUAL LENGTH OF TPN IN LU6.2 ATTACH FMH RECEIVED
(17)	CHARACTER	64	LUCTTPN	TPN IN LU6.2 ATTACH FMH RECEIVED
(57)	CHARACTER	1	*	位置合わせ
(58)	ADDRESS	4	LUCPIPDA	PIP リストのアドレス
(5C)	HALFWORD	2	LUCPIPDL	LENGTH OF PIPLIST
(5E)	CHARACTER	8	LUCMODEN	モード名
(66)	HALFWORD	2	LUCLUNML	完全修飾 LU 名の長さ
(68)	CHARACTER	8	LUCLUNAM	修飾 LU 名

FREE STORAGE 要求のオーバーレイ

表 374.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	4	*	
入力				
(14)	ADDRESS	4	LUCASTG	ADDR STORAGE TO BE FREED

GET-MY-LUNAME 要求のオーバーレイ

表 375.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	4	*	
出力				
(14)	ADDRESS	4	LUCALUNM	ADDRESS OF QUALIFIED LUNAME - ONE BYTE LENGTH FOLLOWED BY QUALIFIED LUNAME

ISSUE-ABEND および ISSUE-ERROR 要求のオーバーレイ

表 376.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	12	*	
入力				
(14)	ADDRESS	4	LUCAMSG	MESSAGE TEXT ADDRESS
(18)	HALFWORD	2	LUCLMSG	MESSAGE TEXT LENGTH
(1A)	CHARACTER	2	LUCMSGNO	MESSAGE NUMBER

表 376. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	CHARACTER	4	LUCSENSE	SENSE CODE

ISSUE-ATTACH 要求のオーバーレイ

表 377.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	68	*	
入力				
(14)	CHARACTER	1	LUCRQCON	CONVTYPE REQUIRED IN LU6.2 ATTACH FMH SENT
(15)	CHARACTER	1	LUCRQSYN	SYNCLEVEL REQUIRED IN LU6.2 ATTACH FMH SENT
(16)	CHARACTER	1	LUCFTPNL	LENGTH OF TPN FOR LU6.2 ATTACH FMH SENT
(17)	CHARACTER	64	LUCFTPN	TPN FOR LU6.2 ATTACH FMH SENT
(57)	CHARACTER	1	LUCPIP	PIP DATA TO BE SENT
(57)	1...		*	
(57)	.1..		*	
(57)	..1.		*	
(57)	...1. ...		*	
(57)	.... 1...		*	
(57)	.... .1..		*	
(57)	.... ..1.		*	
(57)	1		LUCPIPI	1 - PIP DATA PRESENT

RECEIVE (R) および RECEIVE-FMH (RF) 要求のオーバーレイ

表 378.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	16	*	
入力				
(14)	ADDRESS	4	LUCTAREA	INTO AREA ADDR (R, RF)
(18)	FULLWORD	4	LUCTAREL	MAX. APPL LENG (R, RF)
出力				
(1C)	ADDRESS	4	LUCBFPTR	SET DATA ADDR (R, RF)

表 *378.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(20)	FULLWORD	4	LUCTDATL	ACT. DATA LENG (R, RF)

SEND (S)、SEND-FMH (SF)、および INITIAL-CALL 要求のオーバーレイ

表 *379.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(14)	STRUCTURE	16	*	
入力				
(14)	ADDRESS	4	LUCFDATA	DATA ADDRESS (S, SF)
(18)	FULLWORD	4	LUCFDATL	DATA LENGTH (S, SF)
(1C)	ADDRESS	4	LUCLISTA	LIST アドレス (送信)
(20)	FULLWORD	4	LUCLISTS	LIST サイズ

SYNC-PREPARE 要求のオーバーレイ

表 *380.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(14)	STRUCTURE	1	*	
出力				
(14)	CHARACTER	1	LUCSPRET	RESULT OF PREPARE
(14)	1...		LUCSPRQD	RQD2 の受信
(14)	.1..		LUCSPFGT	FORGET の受信
(14)	..1.		LUCSPHM	HM の受信
(14)	...1. ...		LUCSPVUR	信頼できない応答の受信
(14)	.... 1...		*	
(14)	.... .1..		*	
(14)	.... ..1.		*	
(14)	1		*	

SYNC-REQ-COMMIT 要求のオーバーレイ

表 *381.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(14)	STRUCTURE	1	*	
出力				
(14)	CHARACTER	1	LUCSRRET	RESULT OF REQUEST COMMIT
(14)	1...		LUCSRDR2	DR2 の受信
(14)	.1..		LUCSRNVL	無効な応答の受信

表 *381.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	..1.		LUCSRHM	HM の受信
(14)	...1. ...		*	
(14)	.... 1...		*	
(14)	.... .1..		*	
(14)	.... ..1.		*	
(14)	1		*	

SYNC-COMMITTED 要求のオーバーレイ

表 *382.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	STRUCTURE	1	*	
出力				
(14)	CHARACTER	1	LUCSCRET	RESULT OF COMMITTED
(14)	1...		LUCSCFGT	FORGET の受信
(14)	.1..		LUCSCNVL	無効な応答の受信
(14)	..1.		LUCSCHM	HM の受信
(14)	...1. ...		*	
(14)	.... 1...		*	
(14)	.... .1..		*	
(14)	.... ..1.		*	
(14)	1		*	

定数

表 *383.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
次の定数により、LUCOPN0 (主要要求バイト) の値が定義されます。以下のように割り振られます。 X'01' - X'0F' - APPLICATION LEVEL CALLS TO DFHZARL X'10' - X'1F' - SYSTEM LEVEL CALLS TO DFHZARL X'20' - X'??' - FOR CALLS FROM DFHZARL				
1	HEX	01	LUCALLOC	ALLOCATE REQUEST
1	HEX	02	LUCTSIG	TEST-SIGNAL 要求
1	HEX	03	LUCEXTP	EXTRACT PROCESS REQUEST
1	HEX	05	LUCFREE	FREE REQUEST
1	HEX	06	LUCIABN	ISSUE ABEND REQUEST
1	HEX	07	LUCIATT	ISSUE ATTACH REQUEST
1	HEX	08	LUCICON	ISSUE CONFIRMATION REQ
1	HEX	09	LUCIERR	ISSUE ERROR REQUEST

表 383. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	0A	LUCISIG	ISSUE SIGNAL REQUEST
1	HEX	0B	LUCRECV	RECEIVE REQUEST
1	HEX	0C	LUCSEND	SEND REQUEST
1	HEX	0D	LUCWAIT	WAIT REQUEST
1	HEX	10	LUCFRST	FREE STORAGE REQUEST
1	HEX	11	LUCICAL	INITIAL CALL REQUEST
1	HEX	12	LUCPRVAL	ALLOCATE-PRIV REQUEST
1	HEX	13	LUCPREP	SYNC PREPARE REQUEST
1	HEX	14	LUCRQCM	SYNC REQUEST COMMIT REQ
1	HEX	15	LUCCMTD	SYNC COMMITTED REQUEST
1	HEX	16	LUCFGET	SYNC FORGET REQUEST
1	HEX	18	LUCGLUN	LUNAME 取得要求
1	HEX	19	LUCRBCK	SYNC ROLLBACK REQUEST
1	HEX	1A	LUCSFMH	SEND FMH 要求
1	HEX	1B	LUCRFMH	RECEIVE-FMH REQUEST
1	HEX	1C	LUCUNBDC	UNBIND-CLEANUP 要求
1	HEX	1D	LUCISPRE	ISSUE-PREPARE 要求
1	HEX	20	LUCRERP	ERP FMH RECEIVED
1	HEX	21	LUCRNEG	NEG RESP RECEIVED
1	HEX	22	LUCLSDST	CLSDST 呼び出し
1	HEX	23	LUCPRGSD	PURGE-SEND 呼び出し
以下の定数により、主要エラー・バイト LUCRCOD1 の値が定義されます。				
1	HEX	01	LUCESYSI	SYSID エラー
LUCRCOD2 の次の値により、LUCRCOD1 のこの値が修飾されます: '08'X - SYSID はサービス休止です。これは、さらに LUCRCOD3 の次の値により修飾されます: '00'X - ローカル・キューイングは試行されませんでした。'04'X - ローカル・キューイングは成功しませんでした。'0C'X - SYSID は TCT で不明です。これは、さらに LUCRCOD3 の次の値により修飾されます: '00'X - SYSID 名は不明です。'04'X - SYSID 名は TCTSE の SYSID 名ではありません。'08'X - SYSID.MODENAME は不明です。'0C'X - SYSID.PROFILE は不明です。				
1	HEX	02	LUCESYSB	SYSBUSY エラー
1	HEX	03	LUCEINVR	INVREQ ERROR
LUCRCOD2 の次の値により、LUCRCOD1 のこの値が修飾されます: '00'X - セッションは LU6.2 として定義されていません。'04'X - 会話レベルが誤っています。'08'X - 状態エラー。'0C'X - 同期レベルをサポートできません。'0D'X - マイナスの受信長 (LUCTAREL)。'10'X - LL カウント・エラー。'11'X - LL が無効です。'12'X - LL が不完全です。'14'X - 無効な要求。'18'X - TPN 送信チェックが失敗しました。'24'X - ISSUE PREPARE に対する無効な要求。				
上記の LUCRCOD2 修飾子の等価物				

表 383. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	00	LUCERC00	
1	HEX	01	LUCERC01	
1	HEX	02	LUCERC02	
1	HEX	03	LUCERC03	
1	HEX	04	LUCERC04	
1	HEX	05	LUCERC05	
1	HEX	06	LUCERC06	
1	HEX	08	LUCERC08	
1	HEX	0C	LUCERC0C	
1	HEX	0D	LUCERC0D	マイナスの受信長
1	HEX	10	LUCERC10	
1	HEX	14	LUCERC14	
1	HEX	18	LUCERC18	
1	HEX	1C	LUCERC1C	
1	HEX	20	LUCERC20	
1	HEX	24	LUCERC24	
1	HEX	04	LUCENTAL	NOTALLOC エラー
1	HEX	05	LUCELENG	LENGERR ERROR
1	HEX	06	LUCEPROF	PROFILE が見つかりません
1	HEX	11	LUCERLLE	無効な LL
1	HEX	12	LUCERLLI	不完全な LL
LUCRQCON の定数値 (LUCEPCON にも使用されます)				
1	HEX	00	LUCUNMP	CONVTYPE IS UNMAPPED (GDS)
1	HEX	01	LUCMAPD	CONVTYPE IS MAPPED (ELM)
LUCRQSYN の定数値 (LUCEPSYN にも使用されます)				
1	HEX	00	LUCSYNC0	SYNCLEVEL 0 (NOSYNC)
1	HEX	01	LUCSYNC1	SYNCLEVEL 1 (CONFIRM)
1	HEX	02	LUCSYNC2	SYNCLEVEL 2 (SYNCPT)
制御ブロックの長さを定義します。				
4	DECIMAL	112	LUCLSTG	

LUM - パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLUMPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHLUCM Parameter List
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1989, 1994
FUNCTION =
```

```
     DFHLUCM マクロによって呼び出されるモジュールの要求および応答が
     格納されます。
     DFHLUCM マクロを使用して LU6.2 マイグレーション要求が呼び出されると、
     パラメーター・リストの該当フィールドが設定され、モジュール DFHZARM
     が呼び出されます。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
     制御ブロックは、DFHLUCM マクロを発行したモジュールの LIFO ストレージ
     にあります。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None
  CONTROL BLOCKS = None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-------------------------------------------------------------------
```

表 *384.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	DFHLUMDS	
	MAJOR AND MINOR REQUEST BYTES			
(0)	BIT(8)	1	LUMOPN0	MAJOR REQUEST BYTE
(1)	BIT(8)	1	LUMOPN1	MINOR REQUEST BYTE 1
(2)	BIT(8)	1	LUMOPN2	MINOR REQUEST BYTE 2
(3)	BIT(8)	1	LUMOPN3	MINOR REQUEST BYTE 3
	OTHER DEFINITIONS			
(4)	ADDRESS	4	LUMTTERQ	ADDRESS OF TCTTE FOR THE CURRENT REQUEST
(8)	CHARACTER	4	LUMCDRCD	ERROR CODE, IF ANY, THAT HAS OCCURRED
(C)	CHARACTER	4	LUMPARMS	OVERLAY FOR ADDITIONAL PARAMETERS WHERE NEEDED
(C)	CHARACTER	2	LUMGDSID	GDS ID THAT IS EITHER UNKNOWN OR UNSUPPORTED
(E)	CHARACTER	2	*	予約

定数

表 *385.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
以下の定数により、バイトの値が定義されます。 LUMOPN0				
1	HEX	01	LUMSEND	SEND REQUEST

表 *385. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	02	LUMWAIT	WAIT REQUEST
1	HEX	03	LUMRECV	RECEIVE REQUEST
1	HEX	04	LUMSIGN	SIGNAL REQUEST
1	HEX	06	LUMFREE	FREE REQUEST
1	HEX	07	LUMBDID	INVALID ID REQUEST
1	HEX	08	LUMRSET	RESET REQUEST

LUSDS - ZCP LU サービス・マネージャー・パラメーター

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHLUSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (ZCP) LU services manager parameter
                   list.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1989, 1993
FUNCTION =
     この制御ブロックは、パラメーター情報を LU サービス・マネージャーに
     渡すために使用されます。
     この制御ブロックの PLX バージョンは、アセンブラー・バージョンと
     若干異なりますので注意してください。
     1. アセンブラー・バージョンには、DFHIC GET/PUT で使用される
        2 つのハーフワードが接頭部として付加されます。PLX バージョンの
        ユーザーは、その追加のストレージ自体の定義を管理する必要が
        あります。この明白な問題点は、PLX バージョンの方がコマンド・レベルの
        使用で便利であるという点でバランスが保たれます。コマンド・レベルの
        使用では、長さがデータから論理的に分離されます。
     2. アセンブラー・バージョンでは、DCE サインオフ構造が定義されません。
        これは、この構造を使用するアセンブラー・コードがないためです。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
  CONTROL BLOCKS =
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
------------------------------------------------------------------
```

表 *386.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHLUSPS	
(0)	CHARACTER	20	LUS_PV_PARM_LIST	2
(0)	BIT(8)	1	LUSTYPE	CALL TYPE
(1)	BIT(8)	1	*	予約
(2)	HALFWORD	2	LUSUSERL	USERID ll(SIGNOFF)
(4)	CHARACTER	4	LUSNSYS	SYSID NAME

表 386. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	CHARACTER	8	LUSUSER	USERID (SIGNOFF)
(10)	ADDRESS	4	LUSURDA	A(URD)
(0)	CHARACTER	*	LUS_DCE_PARM_LIST	
(0)	CHARACTER	4	LUS_IDENTIFIER	データを示します。
(4)	UNSIGNED	1	LUS_ITEM_COUNT	UUID の数
(5)	CHARACTER	54	UUID_ENTRIES (*)	
(5)	UNSIGNED	1	LUS_TABLE_FLAG	LOFT または LOTT テーブル
(6)	CHARACTER	4	LUS_CONNECTION	接続 ID
(A)	CHARACTER	16	LUS_CURRENT_UUID	現在の UUID
(1A)	CHARACTER	32	LUS_PARTNER_UUIDS	パートナーの UUID
(3A)	UNSIGNED	1	LUS_MECHANISM_ID	メカニズム

定数

表 387.

長さ	タイプ	値	名前	説明
以下の定数により、バイトの値が定義されます。 LUSTYPE				
1	HEX	05	LUSRSYNC	RESYNC
1	HEX	06	LUSSOFF	SIGNOFF
1	HEX	07	LUSTOUT	TIMEOUT
以下の定数により、LUS_IDENTIFIER の値が定義されます。				
4	CHARACTER	*DCE	LUS_DCE	
以下の定数により、LUS_TABLE_FLAG の値が定義されます。				
1	HEX	01	LUS_SIGNED_ON_TO	
1	HEX	02	LUS_SIGNED_ON_FROM	
以下の定数により、LUS_MECHANISM_ID0 の値が定義されます。				
1	HEX	01	LUS_DCE_TICKET	

MAP - BMS マップ・オブジェクト DSECT

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA BMS MAP OBJECT DSECT
                   DUAL LANGUAGE DSECT
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1997, 1998
FUNCTION = BMS マップ・オブジェクトの二重言語 DSECT。
           マップ・セット・ヘッダー、テーブル・マップ、マップ・ヘッダー、
           マップ名の別名拡張域、およびフィールド仕様の個々のセクション
           が含まれます。
           このマップ・オブジェクトは、SYSPARM=-MAP を指定するマップの
           アセンブル時にマップ定義マクロによって作成されます。これは、
```

PPT エントリーを使用してプログラム・ライブラリーに保管されます。
DFHMCP によってメイン・メモリーにロードされます。
このマップ・オブジェクトは BMS モジュールによって参照されます。

```
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 MODULE TYPE = Control Block
EXTERNAL REFERENCES = NONE
 MACROS = NONE
```

表 *388.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHMAPDS	DUMMY SECTION - MAP DESCRIPTION
MAP SET SPECIFICATIONS				
(0)	CHARACTER	8	BMSNAME	MAP SET NAME
(8)	UNSIGNED	1	BMSTRL	PAGE OVERFLOW TRAILER LENGTH
(9)	CHARACTER	1	*	RESERVED
(A)	CHARACTER	2	BMSDELDM	DEFAULT LDC MNEMONIC
(C)	CHARACTER	0	BMSMSHEA	MAP SET HEADER ENDING ADDRESS

TAB FORMAT MAP SPECIFICATIONS

表 *389.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	18	BMSTABM	
FIELDS ARE SEQUENCE SENSITIVE WITH NORMAL MAP				
(0)	CHARACTER	1	BMSMTI	MAP TYPE INDICATOR
(1)	CHARACTER	3	*	RESERVED
(4)	BIT(8)	1	BMSTFMI	TAB MAP INDICATOR
(4)	1...		*	
(4)	.1..		BMSTFMV	VERTICAL TAB MAP
(4)	..1.		BMSTFMH	HORIZONTAL TAB MAP
(5)	CHARACTER	3	*	RESERVED
(8)	CHARACTER	8	BMSTFN	TAB MAP NAME
(10)	HALFWORD	2	BMSTFL	TAB MAP LENGTH
(12)	CHARACTER	0	BMSTFEA	ENDING ADDRESS

MAP SPECIFICATIONS

表 *390.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	79	BMSMAPH	

表 390. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
FIELDS ARE SEQUENCE SENSITIVE WITH TAB FORMAT MAP				
(0)	HALFWORD	2	BMSMHLL	MAP HEADER LENGTH 0 FOR PRE1.7 MAPS X'8100' FOR TAB MAPS
(0)	CHARACTER	1	BMSMT	MAP TYPE CODE
(1)	CHARACTER	1	*	RESERVED
(2)	CHARACTER	2	BMSIPR	NAME OF INPUT PARTITION
(4)	ADDRESS	4	BMSMDA	MAP DATA ADDRESS
(4)	CHARACTER	2	BMSOPR	NAME OF OUTPUT PARTITION
(6)	CHARACTER	2	BMSAPR	NAME OF ACTIVE PARTITION
(8)	CHARACTER	8	BMSMNAME	MAP NAME
(10)	HALFWORD	2	BMSMS	MAP LENGTH, INCLUDING ANY MAP HEADER EXTENSION AREA
(12)	HALFWORD	2	BMSMSSL	IF BMSMODE (BMSMHEXT) IS SET ON THEN THIS IS THE OFFSET OF THE MAP HEADER EXTENSION AREA FROM THE START OF THE MAP HEADER. ON ENTRY TO DFHML1 IT HOLDS (NUMBER OF FIELDS)*10 AND DFHML1 USES THIS FIGURE OTHERWISE IT IS IGNORED
(14)	HALFWORD	2	BMSMSI	INPUT WORK AREA LENGTH
(16)	HALFWORD	2	BMSMSO	OUTPUT WORK AREA LENGTH
(18)	CHARACTER	1	BMSMODE	MAP DESCRIPTOR FLAG BYTE
(18)	1...		BMSMODO	MODE = OUT
(18)	.1..		BMSMODI	MODE = IN
(18)	..1.		BMSMHEXT	THIS MAP OR MAP COPY HAS A MAP HEADER EXTENSION AREA
(18)	...1. ...		*	

表 *390. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(18)	.... 1...		BMSMODOF	THIS MAP ELIGIBLE FOR OUTBOARD FORMATING, IF ON AT ASSEMBLY TIME. IF ON IN M32 - MAP IS USED FOR OUTBOARD FORMAT
(18)	.... .1..		BMSMODOR	THIS MAP (COPY) WHICH IS USED WITH AN OUTBOARD FORMAT HAS BEEN RELOCATED BY PBP. SET BY PBP, TESTED BY M32
(18)	.... ..1.		BMSMODTC	THIS MAP (COPY) ALSO CONTAINS A TIOA COPY
(18)	1		BMSDATB	DATA = BLOCK
(19)	CHARACTER	1	BMSWCC	3270 WRITE CONTROL CHARACTER
(1A)	HALFWORD	2	BMSCURSR	3270 CURSOR POSITION
(1C)	CHARACTER	1	BMSMARG	MAP MARGIN
(1C)	1...		*	
(1C)	.1..		*	
(1C)	..1.		*	
(1C)	...1. ...		*	
(1C)	.... 1...		BMSMARBG	JUSTIFY = BOTTOM
(1C)	.... .1..		BMSMARGR	JUSTIFY = RIGHT
(1C)	.... ..1.		BMSMARGL	JUSTIFY = LAST
(1C)	1		BMSMARGF	JUSTIFY = FIRST
(1D)	UNSIGNED	1	BMSML	MAP LENGTH - NUMBER OF LINES
(1E)	UNSIGNED	1	BMSMW	MAP WIDTH - NUMBER OF COLUMNS
(1F)	UNSIGNED	1	BMSMSL	MAP STARTING LINE NUMBER
(20)	UNSIGNED	1	BMSMSC	MAP STARTING COLUMN NUMBER
(21)	CHARACTER	1	BMSMI	MAP INDICATORS
(21)	1...		BMSMIXM	EXTENDED ATTRS IN MAP
(21)	.1..		BMSMIXD	EXTENDED ATTRS IN APPLICATION STRUCTURE

表 390. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(21)	..1.		BMSMIAL	1 = ALIGNED MAP, 0 =UNALIGNED MAP
(21)	...1. ...		BMSMI16	MAP ASSEMBLED AT CICS/VS 1.6 OR LATER
(21)	.... 1...		BMSMICL	CURSOR IN FIELD IND REQD *
(21)	.... .1..		BMSMIH	HEADER MAP
(21)	.... ..1.		BMSMIT	TRAILER MAP
(21)	1		BMSMIS	FIELDS ARE NOT IN SEQUENCE
(22)	CHARACTER	1	BMSMSTR2	TYPE REQUEST BYTE TWO FROM TCA
(23)	CHARACTER	1	BMSMSTR3	TYPE REQUEST BYTE THREE FROM TCA
(23)	1...		*	
(23)	.1..		*	
(23)	..1.		BMSMSHON	HONEOM REQD ON O/P MAPPING * (EXEC I/F ONLY)
(23)	...1. ...		*	
(23)	.... 1...		BMSMSTC	CURSOR = NUMBER
(23)	.... .1..		BMSMSTCW	CTRL = ANY 3270 WCC
(24)	CHARACTER	1	BMSMSTR4	TYPE REQUEST BYTE FOUR FROM TCA
(24)	1...		*	
(24)	.1..		BMSMSTDN	DATA = NO
(24)	..1.		BMSMSTRS	TYPE = SAVE
(24)	...1. ...		*	
(24)	.... 1...		*	
(24)	.... .1..		BMSMSTRM	TYPE = MAP
(24)	.... ..1.		BMSMSTRE	TYPE = ERASE
(24)	1		BMSMSTRI	TYPE = IN
(25)	CHARACTER	1	BMSMSTR5	TYPE REQUEST BYTE FIVE FROM TCA
(25)	1...		BMSMSTRB	TYPE = PAGEBLD
(25)	.1..		*	
(25)	..1.		*	
(25)	...1. ...		*	
(25)	.... 1...		*	
(25)	.... .1..		BMSMSTRO	TYPE = OUT

表 390. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(26)	HALFWORD	2	BMSMSCP	CURSOR POSITION FROM TCA
(26)	HALFWORD	2	BMSDESCO	ロードされたマップ・セットの ADS 記述子のオフセット (存在する場合)
(28)	CHARACTER	1	BMSMSWCC	WRITE CONTROL CHARACTERS FROM TCA
(29)	UNSIGNED	1	BMSATNO	FOR EXTENDED FORMAT MAPS, THE NUMBER OF BYTES IN BMSMATTS AND BMSDATTS =12 FOR RELEASE 1.7
(29)	CHARACTER	1	BMSMI2	MAP INDICATOR EXTENSION
(29)	1...		BMSMI2RM	KANJI EXTENDED ATTRS IN MAP *
(29)	.1..		BMSMI2RD	KANJI EXTENDED ATTRS IN APPLICATION STRUCTURE
(2A)	CHARACTER	0	BMSMSEA	MAP SPECIFICATION ENDING ADDRESS FOR PRE1.7 MAPS
EXTENDED FORMAT MAPS FOLLOWING FIELDS ARE ADDED FOR CICS R1.7 MAPS ASSEMBLED IN R170 AND AFTER WILL CONTAINS THESE FIELDS IN THE MAP HEADER				
(2A)	ADDRESS	4	BMSMCA	MAP CHAIN ADDRESS
(2E)	HALFWORD	2	BMSMAL	LENGTH OF ATTRIBUTES IN FIELD IN MAP
(30)	HALFWORD	2	BMSDAL	LENGTH OF ATTRIBUTES IN FIELD IN DATA STRUCTURE *
(32)	CHARACTER	12	BMSMATTS	MASK FOR ATTRIBUTES IN MAP FIELD: 00 - ATTR NOT IN FIELD NN - INDEX OF ATTR IN FLD *
(3E)	CHARACTER	12	BMSDATTS	MASK FOR ATTRIBUTES IN DATA STRUCTURE FIELD 00 - ATTR NOT IN FIELD NN - INDEX OF ATTR IN FLD *
(4A)	UNSIGNED	1	BMSFLDSL	LENGTH OF FIELD SEPARATOR 0 IF NOT SPECIFIED

表 *390. (続き)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4B)	CHARACTER	4	BMSFLDSP	FIELD SEPARATOR UP TO FOUR CHARACTERS
(4F)	CHARACTER	0	BMSXMSEA	MAP SPECIFICATION ENDING ADDRESS FOR EXTENDED FORMAT MAPS

```
FIELD SPECIFICATIONS
```

表 *391.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	BMSFLD	
(0)	CHARACTER	8	BMSFSL	FIELD SPEC NO EXTATT
(0)	HALFWORD	2	BMSFPP	FIELD PAGE POSITION
(0)	UNSIGNED	1	BMSFPP_BYTE1	FIELD PAGE BYTE1
(1)	UNSIGNED	1	BMSFPP_BYTE2	FIELD PAGE BYTE2
(2)	HALFWORD	2	BMSFL	FIELD LENGTH
(4)	CHARACTER	1	BMSFDFB	FIELD DESCRIPTOR FLAG BYTE
(4)	1...		BMSFDCM	CASE = MIXED
(4)	.1..		BMSFDGFE	GROUP FIELD ENTRY
(4)	..1.		BMSFDGFD	GROUP FIELD DESCRIPTOR
(4)	...1. ...		BMSFDPDA	ATTRB = DET
(4)	.... 1...		BMSFDJZ	JUSTIFY = ZERO
(4)	.... .1..		BMSFDJR	JUSTIFY = RIGHT
(4)	.... ..1.		BMSFDDD	INITIAL = ANY USER INFORMATION
(4)	1		BMSFDNF	DSECT ENTRY EXISTS
(5)	CHARACTER	1	BMSFA	FIELD ATTRIBUTE
(6)	HALFWORD	2	BMSFP	FIELD POSITION
(8)	CHARACTER	0	BMSFEA	FIELD ENDING ADDRESS
(8)	CHARACTER	4	BMSXATTR	EXTENDED ATTRIBUTES
(8)	CHARACTER	1	BMSFXC	FIELD COLOR ATTRIBUTE
(9)	CHARACTER	1	BMSFXP	FIELD PSS ATTRIBUTE
(A)	CHARACTER	1	BMSFXH	FIELD HIGHLIGHT ATTRIBUTE
(B)	CHARACTER	1	BMSFXV	FIELD VALIDATION ATTRIBUTE

表 *391.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	CHARACTER	0	BMSFEAL	FIELD END ADDRESS IF EXTENDED ATTRIBUTES INCLUDED

```
                ALIAS EXTENSION AREA
THIS IS THE FIRST USE OF A MAP HEADER EXTENSION AREA. THIS
FOLLOWS THE LAST FIELD IN A MAP, AND IS POINTED TO BY BMSMSS
THE FLAG BMSMODE(BMSMHEXT) IS SET ON IF THIS AREA IS PRESENT
THIS AREA CONTAINS A NUMBER OF EXTENSION RECORDS, EACH HEADE
BY ONE BYTE LENGTH AND TYPE FIELDS. IT IS THUS EXTENDABLE.
NOTE HOWEVER THAT THE CICS/VS 1.5 OBF CODE DOES NOT TEST THE
EXTENSION RECORD TYPE AND LENGTH. ANY FURTHER USE OF THIS
MAY REQUIRE REWORK OF THE OBF SUPPORT IN PBP AND M32.
THE MAP ALIAS EXTENSION RECORD IS USED FOR PASSING THE NAMES
OF OUTBOARD MAP-GROUP AND OUTBOARD FORMAT TO M32
```

表 *392.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	19	BMSALIAS	
(0)	UNSIGNED	1	BMSALLNG	LENGTH OF ALIAS EXTENSION
(1)	CHARACTER	1	BMSALTYP	TYPE CODE FOR ALIAS EXTENSION
(1)	1...		*	
(1)	.1..		*	
(1)	..1.		*	
(1)	...1. ...		*	
(1)	.... 1...		*	
(1)	.... .1..		*	
(1)	.... ..1.		*	
(1)	1		BMSALTEQ	ALIAS EXTENSION TYPE CODE
(2)	CHARACTER	8	BMSOGNME	OUTBOARD MAP-GROUP NAME
(A)	CHARACTER	8	BMSOFNME	OUTBOARD FORMAT NAME
(12)	CHARACTER	1	BMSOFFLG	フラグ・バイト
(12)	1...		*	
(12)	.1..		*	
(12)	..1.		*	
(12)	...1. ...		*	
(12)	.... 1...		*	
(12)	.... .1..		*	

表 392. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(12)	.... ..1.		*	
(12)	1		BMSOFMGS	MAP-GROUP NAME SUFFIXED
(13)	CHARACTER	0	BMSALEND	END OF ALIAS EXTENSION AREA

定数

表 393.

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	81	BMSMTF	INDICATING TAB MAP
1	HEX	C0	BMSMODIO	MODE = INOUT
1	HEX	FF	BMSMSLN	LINE = NEXT
1	HEX	FE	BMSMSLS	LINE = SAME
1	HEX	FF	BMSMSCN	COLUMN = NEXT
1	HEX	FE	BMSMSCS	COLUMN = SAME
1	HEX	C0	BMSMSTDY	DATA = YES

MBCA - 一時データ・バッファー制御

```
 DESCRIPTIVE NAME = Transient Data Buffer Control
                    CICS/ESA AP Domain
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1982, 1994
FUNCTION =
     コピーブック DFHMBCPS は、DFHMBCA、DFHMBCB、および DFHMQCB 構造を
     提供します。
     DFHMBCA はバッファー共通域 (MBCA) を示します。1 つの MBCA のみが
     割り振られます。
     DFHMBCB はバッファー制御ブロック (MBCB) を示します。入出力バッファー
     ごとに 1 つの MBCB が割り振られます。
     DFHMQCB はキュー制御ブロック (MQCB) を示します。入出力バッファーごとに
     1 つの MQCB が割り振られます。MQCB は、所定のキューのレコードを格納する
     入出力バッファーの検索を最適化するために使用されます。
LIFETIME =
     制御ブロックおよび入出力バッファーの存続期間は、基本的に CICS の存続期間
     と同じです。
STORAGE CLASS =
     制御ブロックは、DFHTDG31 サブプールから割り振られたストレージに保管
     されます。
     入出力バッファーは、必要に応じて、DFHTDIOB サブプールから割り振られた
     ストレージに保管されます。
     入出力バッファーの数は、SIT パラメーター/オーバーライドとして定義される
     ので注意してください。
     また、割り振られる入出力バッファーの数は、要求の数を超える場合がありますが、
     これが原因でさらにページが割り振られることはありません。
LOCATION =
     MBCA は TDST から配置されます。
     MBCB は、アンカーが MBCA に配置されている、次の 3 つの双方向チェーンのうちの
     いずれかに配置されます。
```

```
      1. 未割り振り、入出力バッファーは (論理的に) 空
      2. 未割り振り、入出力バッファーに有効なデータが含まれる
      3. 割り振り済み、入出力バッファーは (論理的に) 変更済み
    MQCB は、多数の双方向チェーンのうちのいずれかに配置されます。
      1. 関連する MBCB がチェーン 1 にある場合、アンカーは MBCA に配置
      2. 関連する MBCB がチェーン 2 またはチェーン 3 にある場合、アンカーは
         関連する DCTE に配置
    各 MQCB は、それに関連する MBCB から配置される場合と、その逆の場合
    があります。
INNER CONTROL BLOCKS =
    内部制御ブロックはありません。
NOTES :
 DEPENDENCIES =
    S/370
 RESTRICTIONS =
    There are no restrictions.
 MODULE TYPE =
    Control block definition.
          MULTIPLE BUFFERS - BUFFER COMMON AREA (MBCA)
```

表 *394.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	112	DFHMBCA	
(0)	CHARACTER	16	MBCA_PREFIX	接頭部
(0)	HALFWORD	2	MBCA_LENGTH	- 長さ
(2)	CHARACTER	1	MBCA_ARROW	- 値 - '>'
(3)	CHARACTER	3	MBCA_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	MBCA_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	MBCA_BLOCK	- 値 - 'MBCA'
(10)	CHARACTER	4	*	MBCA STATUS
(10)	CHARACTER	1	MBCAFLG0	- I/O BUFFERS
(10)	1...		MBCABFAL	- ALLOCATED
(10)	.1..		MBCABFRQ	- REQUIRED
(10)	..11 1111		*	- 予約済み
(11)	CHARACTER	1	MBCAFLG1	- 予約済み
(11)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(12)	CHARACTER	1	MBCAFLG2	- 予約済み
(12)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(13)	CHARACTER	1	MBCAFLG3	- 予約済み
(13)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(14)	CHARACTER	12	*	I/O BUFFERS
(14)	FULLWORD	4	MBCANBFR	- #(BUFFERS REQUESTED)
(18)	FULLWORD	4	MBCANBFA	- #(BUFFERS ALLOCATED)
(1C)	FULLWORD	4	MBCABFSZ	- L(EACH BUFFER)
(20)	CHARACTER	32	*	MBCB CHAIN ANCHORS
(20)	CHARACTER	8	MBCACHN1	- UNALLOC/EMPTY CHAIN
(20)	ADDRESS	4	MBCAFCN1	- A(FIRST MBCB)

表 *394.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(24)	ADDRESS	4	MBCABCN1	- A(LAST MBCB)
(28)	CHARACTER	8	MBCACHN2	- UNALLOC/VALID CHAIN
(28)	ADDRESS	4	MBCAFCN2	- A(FIRST MBCB)
(2C)	ADDRESS	4	MBCABCN2	- A(LAST MBCB)
(30)	CHARACTER	8	MBCACHN3	- ALLOCATED CHAIN
(30)	ADDRESS	4	MBCAFCN3	- A(FIRST MBCB)
(34)	ADDRESS	4	MBCABCN3	- A(LAST MBCB)
(38)	CHARACTER	8	MBCACHNS	- STATIC CHAIN
(38)	ADDRESS	4	MBCAFCNS	- A(FIRST MBCB)
(3C)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(40)	CHARACTER	8	*	MQCB CHAIN ANCHORS
(40)	CHARACTER	8	MBCACHNQ	- QUEUE INDEPENDENT CHAIN
(40)	ADDRESS	4	MBCAFCNQ	- A(FIRST MQCB)
(44)	ADDRESS	4	MBCABCNQ	- A(LAST MQCB)
(48)	CHARACTER	8	MBCA_SRC	MBCB 割り振りチェーン
(48)	ADDRESS	4	MBCA_TCA_P	- A(owning TCA) または 0
(4C)	ADDRESS	4	MBCA_MWCB_P	- A(first MWCB) または 0
(50)	CHARACTER	32	*	MBCB STATISTICS
(50)	CHARACTER	12	*	- ALLOCATION REQUESTS
(50)	FULLWORD	4	MBCATNAL	- TOTAL
(54)	FULLWORD	4	MBCACNAL	- CURRENT CONCURRENT
(58)	FULLWORD	4	MBCAMXAL	- MAXIMUM CONCURRENT
(5C)	CHARACTER	12	*	- QUEUED REQUESTS
(5C)	FULLWORD	4	MBCATNWT	- TOTAL
(60)	FULLWORD	4	MBCACNWT	- CURRENT CONCURRENT
(64)	FULLWORD	4	MBCAMXWT	- MAXIMUM CONCURRENT
(68)	CHARACTER	8	*	- # CONTAINING VALID DATA
(68)	FULLWORD	4	MBCACNIU	- CURRENT
(6C)	FULLWORD	4	MBCAMXIU	- MAXIMUM
(70)	CHARACTER	0	*	

```
MULTIPLE BUFFERS - BUFFER CONTROL BLOCK (MBCB)
```

表 *395.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	56	DFHMBCB	
(0)	CHARACTER	12	*	MBCB CHAINS
(0)	CHARACTER	8	*	- STATUS SPECIFIC CHAIN
(0)	ADDRESS	4	MBCBFCHN	- A(NEXT MBCB)
(4)	ADDRESS	4	MBCBBCHN	- A(PREVIOUS MBCB)
(8)	CHARACTER	4	*	- STATIC CHAIN
(8)	ADDRESS	4	MBCBSCHN	- A(NEXT MBCB) OR 0
(C)	CHARACTER	4	*	I/O BUFFER STATUS
(C)	CHARACTER	1	MBCBFLG0	- ALLOCATION
(C)	1...		MBCBLCKD	- PREEMPTED
(C)	.111 1111		*	- 予約済み
(D)	CHARACTER	1	MBCBFLG1	- CONTENTS
(D)	1...		MBCBVALD	- VALID
(D)	.111 1111		*	- 予約済み
(E)	CHARACTER	1	MBCBFLG2	- ACTIONS
(E)	1...		MBCBPTRQ	- WRITE
(E)	.1..		MBCBGTRQ	- READ
(E)	..11 1111		*	- 予約済み
(F)	CHARACTER	1	MBCBFLG3	- 予約済み
(F)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(10)	CHARACTER	24	*	I/O BUFFER PARAMETERS
(10)	CHARACTER	12	*	- LOCATION、DEFINED BY
(10)	ADDRESS	4	MBCBABFR	- A(I/O BUFFER)
(14)	FULLWORD	4	MBCBLBFR	- L(I/O BUFFER)
(18)	ADDRESS	4	MBCBACDF	- A(CIDF)
(1C)	CHARACTER	8	*	- CONTENTS、DEFINED BY
(1C)	FULLWORD	4	MBCBCRBA	- RBA(CI)
(20)	ADDRESS	4	MBCBMRCA	- A(MRCA)
(24)	ADDRESS	4	MBCB_DCTE_P	- A(DCTE) または 0
(28)	CHARACTER	8	*	関連付けられた制御ブロック
(28)	ADDRESS	4	MBCB_MQCB_P	- A(MQCB)
(2C)	ADDRESS	4	MBCB_MRCB_P	- A(MRCB) または 0
(30)	CHARACTER	8	MBCB_SRC	MBCB 優先使用チェーン
(30)	ADDRESS	4	MBCB_TCA_P	- A(owning TCA) または 0
(34)	ADDRESS	4	MBCB_MWCB_P	- A(first MWCB) または 0

表 *395. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(38)	CHARACTER	0	*	

```
                    MULTIPLE BUFFERS - QUEUE CONTROL BLOCK (MQCB)
```

表 *396.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	DFHMQCB	
(0)	CHARACTER	8	*	QUEUE SPECIFIC CHAIN
(0)	ADDRESS	4	MQCBFCHN	- A(NEXT MQCB)
(4)	ADDRESS	4	MQCBBCHN	- A(PREVIOUS MQCB)
(8)	CHARACTER	8	*	関連付けられた制御ブロック
(8)	ADDRESS	4	MQCB_MBCB_P	- A(MBCB)
(C)	CHARACTER	4	*	- 予約済み
(10)	CHARACTER	0	*	

MCA - マップ制御域記述

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS MAP CONTROL AREA DESCRIPTION
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1984
FUNCTION = 3270 または LU1 SCS プリンター装置の BMS 出力データ・ストリーム
           をセットアップするためのマップ制御域を示します。
       この域には、3270 または LU1 SCS プリンター装置の
       ページ・ビルド・プロセスで使用されるいずれかのマップに
       関連する情報が格納されます。
       データの 1 ページのマップ制御域は、現在の TTP に
       含まれるフィールド TTPMMFCP にアンカー処理される
       チェーンで維持されます。チェーンは、各マップで処理される
       次のフィールドのフィールド位置の順番で維持されます。
       チェーンの最後のマップ制御域は、ゼロ・チェーン・アドレスと
       最大可能フィールド位置のみ含むダミー MCA に常になります。
       各 MCA には、データ・ストリームを構築するのに必要な
       マップ・ヘッダーのフィールドのコピーが含まれます。
       データの 1 ページのすべてのマップ制御域は、最初の 1 つの
       域がダミー MCA になるストレージの 1 つの域に格納
       されます。
EXTERNAL REFERENCES :
   NONE
TABLES :
   NONE
MACROS :
   NONE
METHOD :
   USED BY DFHM32 AND DFHML1 TO HOLD INFORMATION
   ABOUT A SINGLE MAP AND ITS FIELDS.
```

表 *397.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMCADS	
(0)	CHARACTER	4	MCACBID	MCA SELF IDENTIFICATION. SET TO 'MCAD' WHEN AN MCA IS CREATED
(4)	ADDRESS	4	MCACHAIN	ADDRESS OF NEXT MCA IN CHAIN
(8)	HALFWORD	2		RESERVED
(A)	HALFWORD	2	MCAFPP	PAGE ADDRESS OF CURRENT FIELD (COPY OF BMSFPP)
(A)	.... 11..		MCADEL	"*-DFHMCADS" DUMMY MCA LENGTH
(C)	ADDRESS	4	MCAMAP	ADDRESS OF MAP
(10)	ADDRESS	4	MCATIOA	ADDRESS OF TIOA
(14)	ADDRESS	4	MCADEA	ADDRESS OF END OF TIOA
THE FOLLOWING TWO WORDS ARE ACCESSED VIA LM AND STM INSTRUCTIONS				
(18)	ADDRESS	4	MCADATA	CURRENT DATA ADDRESS IN TIOA
(1C)	ADDRESS	4	MCAFIELD	CURRENT FIELD ADDRESS IN MAP
(20)	CHARACTER	1	MCAMODE	MAP DESCRIPTOR FLAG BYTE (COPY OF BMSMODE)
(21)	CHARACTER	1	MCAMSTR4	TYPE REQUEST BYTE FOUR FROM TCA (COPY OF BMSMSTR4)
(21)	1...		MCAMSTDT	"X'80'" DATA CAN BE TAKEN FROM THE TIOA
(21)	.1..		MCAMSTDM	"X'40'" DATA CAN BE TAKEN FROM THE MAP
(22)	CHARACTER	1	MCAMI	MAP INDICATORS (COPY OF BMSMI)
(23)	CHARACTER	1	MCAMI2	MAP INDICATORS (COPY OF BMSMI2)
(24)	CHARACTER	1		RESERVED
(25)	CHARACTER	1	MCAFLAG	FLAGS FOR INTERNAL USE

表 *397.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(25)	1...		MCAGMF	"X'80'" MF (MODIFY FIELD) TO BE GENERATED RATHER THAN SFE(START FIELD EXTENDED)
(25)	.1..		MCANOSC	"X'40'" NO SHIFT OUT / SHIFT IN CHARACTERS ALLOWED IN DATA
(25)	..1.		MCAMHSA	"X'20'" MAP CONTAINS SOSI FIELD ATTRIBUTE
(26)	HALFWORD	2	MCAMHLL	OFFSET TO FIRST MAP FIELD
(28)	HALFWORD	2	MCAMAL	NUMBER OF MAT ATTRIBUTES
(2A)	HALFWORD	2	MCADAL	NUMBER OF ADS ATTRIBUTES
(2C)	CHARACTER	12	MCATERMM	MAP/TERMINAL MASK
(31)	CHARACTER	1	MCATERSO	SOSI MASK BYTE
(38)	CHARACTER	12	MCATERMD	DSECT/TERMINAL MASK
(44)	CHARACTER	13	MCAMXAT0 (0)	MAP FIELD ATTRIBUTE WORK AREA
(44)	CHARACTER	1		THIS BYTE MUST BE ZERO
(45)	CHARACTER	12	MCAMXAT	COPY OF MAP FIELD ATTRIBUTES
(51)	CHARACTER	13	MCADXAT0 (0)	ADS FIELD ATTRIBUTE WORK AREA
(51)	CHARACTER	1		THIS BYTE MUST BE ZERO
(52)	CHARACTER	12	MCADXAT	COPY OF ADS FIELD ATTRIBUTES
(5E)	HALFWORD	2		RESERVED
INFORMATION ABOUT MCA EXTENSION, FILLED IN IF THE MAP CONTAINS FIELDS NOT IN ORDER OF PAGE POSITION				
(60)	FULLWORD	4	MCANXF	NEXT FIELD TO BE PROCESSED IN EXT
(64)	HALFWORD	2	MCAEXF	NUMBER OF FIELDS IN EXTENSION
(66)	HALFWORD	2	MCAEXL	EXTENSION LENGTH
(68)	HALFWORD	2	MCAEXT (0)	EXTENSION START
(68)	.11. 1...		MCAEL	"*-DFHMCADS" MCA ENTRY LENGTH
MCA EXTENSION: FORMAT OF FIELD INFORMATION				

表 *397. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(68)	HALFWORD	2	MCAPP	FIELD POSITION ON PAGE
(6A)	ADDRESS	4	MCADP	-> FIELD DATA IN TIOA USE ICM
(6E)	ADDRESS	4	MCAMP	-> FIELD DATA IN MAP DSECT USE ICM

MCB - BMS メッセージ制御ブロック

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS BMS MESSAGE CONTROL BLOCK
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2016
FUNCTION = BMS 論理メッセージの状態を定義します。これは、
           端末ページ取得プログラム DFHTPR によって使用されます。
           ページ・チェーニングのレベルごとに 1 つの MCB があります。
           MCB はチェーニングされ、BMS TCTTE 拡張内にアンカーが
           あります。MCB は、DFHTPR によって割り振られ、解放されます。
           これらは、共用ストレージに常駐します。
           MCB には次のいくつかの部分があります。
            A) TS キュー名などの情報を格納する共通部分。
            B) 現在の LDC または区画の状況情報 (現在のページ番号など) を
               格納する部分。
            C) LDC または区画の状況データ (現在のページ番号、
               合計ページ数など) を格納する各 LDC または区画の
               エントリー。LDC または区画が現行になると、
               これが B にコピーされます。
            D) メッセージのページごとに 1 つのエントリーがある
               ページ/LDC テーブル。このエントリーは、このページの
               LDC または区画を示します。
          これが TS から取得された場合、MCB はメッセージ制御レコード
          (MCR) から部分的に構築されます。その他の部分は、DFHTPR
          によって維持されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE
 MODULE TYPE = DSECT
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE
 ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE
ENTRY POINT = NOT APPLICABLE
 PURPOSE = SEE FUNCTION
 LINKAGE = NOT APPLICABLE
INPUT = NOT APPLICABLE
OUTPUT = NOT APPLICABLE
EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE
EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE
EXTERNAL REFERENCES = NONE
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE
 TABLES = NOT APPLICABLE
 MACROS = NONE
```

表 *398.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMCB	
(0)	FULLWORD	4	MCBSAA	SHARED STORAGE ACCOUNTING
(4)	FULLWORD	4	MCBCOMN (0)	START MCB COMMON CONTROL AREA
MCB COMMON CONTROL AREA				
(4)	ADDRESS	4	MCBNEXT	POINTER TO CHAINED MCB
FIELDS ABOVE OVERLAP THE BMS TCTTE EXTENSION FOR FINDING THE MCB CHAIN HEADER				
(8)	CHARACTER	8	MCBCBID	MCB SELF IDENTIFICATION. SET TO 'DFHMCBDS' WHEN MCB CREATED
(10)	ADDRESS	4	MCBCUREP	A(CURENTLY ACTIVE REPEATED)
(14)	ADDRESS	4	MCBCURPG	A(CURRENT PAGING ENTRY)
(18)	ADDRESS	4	MCBPGLDC	POINTER TO PAGE/LDC TABLE
(1C)	ADDRESS	4	MCBAPSET	POINTER TO INCORE APPLICATION PARTITION SET
(20)	CHARACTER	12	MCBMSGID (0)	MESSAGE ID OF LOGICAL MESSAGE
(20)	CHARACTER	8	MCBTSID (0)	TEMPORARY STORAGE KEY
(20)	CHARACTER	2	MCBTSPFX	TEMPORARY STORAGE RECOVERY PREFIX
(22)	ADDRESS	1	MCBTSPKY	BMS IDENTIFIER -X'FD'
(23)	BITSTRING	3	MCBUNQID	MESSAGE ID OF THIS MSG
(26)	CHARACTER	1	MCBTTS	TERMINAL TYPE SUFFIX OF RECEIVING TERMINAL
(27)	BITSTRING	1	MCBTSQUL	TEMP. STORAGE QULAIFICATION
(28)	BITSTRING	1	MCBCHN	CHAIN NUMBER OF THIS MESSAGE
(29)	BITSTRING	1	MCBFLAGS	FLAGS

表 *398.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
NOTE -- DSECTS FOR THE MCR AND MCB SHOULD HAVE EQUIVALENT BIT PATTERNS FOR THE FOLLOWING FLAGS -- XXXTITLE - MESSAGE HAS A TITLE XXXWBCUR WTBRK=CURR (2741) XXXWBALL WTBRK=ALL (2741) XXXEODOP EODPURG=OPER WHERE XXX IS ONE OF MCR OR MCB				
(29)	1...		MCBTITLE	"X'80'" ...MESSAGE HAS A TITLE
(29)	.1..		MCBWBCUR	"X'40'" ...WTBRK=CURRENT (2741 ONLY)
(29)	..1.		MCBWBALL	"X'20'" ...WTBRK=ALL (2741 ONLY)
(29)	...1. ...		MCBEODOP	"X'10'" ...EODPURG=OPER FOR THIS MESSAGE
(29)	.... 1...		MCBOPCHK	"X'08'" ...OPERATOR CHECKING WITH MESSAGE
(29)	.... .1..		MCBMCRCK	"X'04'" ...MCR HAS BEEN CHECKED
(29)	.... ..1.		MCBCURR	"X'02'" ...THIS IS CURRENT CHAIN LEVEL
(29)	1		MCBACT	"X'01'" ...THIS MCB IS ACTIVE
THESE FIELDS POSITIONALLY DEPENDENT ON 'MCBMSGID' & 'MCBLDCL				
(2A)	HALFWORD	2	(0)	
(2A)	CHARACTER	18	MCBCLDCI (0)	DESTINATION INFORMATION
(2A)	HALFWORD	2	MCBPAG	PAGE NUMBER CURRENTLY BEING DISPLAYED
(2C)	CHARACTER	2	MCBCLDCM	CURRENTLY ACTIVE LDC MNEMONIC
(2E)	BITSTRING	1	MCBCLDCD	CURRENTLY ACTIVE LDC DEVICE CODE
(2F)	BITSTRING	1	MCBLDCF	CURRENTLY ACTIVE DESTINATION CODE
REFER TO 'MCBRLDCF' FOR VALUES				
(30)	HALFWORD	2	MCBPGCNT	TOTAL NUMBER OF PAGES PER DESTINATION
(32)	CHARACTER	8	MCBCDSN	CURRENTLY ACTIVE DESTINATION NAME
(3A)	BITSTRING	1	MCBCDSP	DATA STREAM PROFILE

表 *398.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3C)	HALFWORD	2	MCBCHCNT	NUMBER OF CHAIN LEVELS 01 CONNECTED TO TERMINAL 01 (FIRST MCB ONLY)
(40)	FULLWORD	4	(0)	ALIGNMENT
(40)	CHARACTER	2	MCBCPRTN	NAME OF CURRENT PARTITION
(42)	CHARACTER	1	MCBCPID	PID OF CURRENT PARTITION
(43)	BITSTRING	3		RESERVED
(46)	BITSTRING	1	MCBIND02	MCB INDICATOR TWO
(46)	1...		MCBAPDUN	"X'80'" ALL AUTOMATIC PAGING COMPLETE
(46)	.1..		MCBPNDUN	"X'40'" PAGING NOT COMPLETE
(46)	..1.		MCBFSDUN	"X'20'" FINAL SCAN COMPLETE
(46)	...1. ...		MCBQKPRG	"X'10'" MESSAGE ELIGIBLE FOR QUICK PURGE
(46)	.... 1...		MCBSCSZ	"X'08'" USE ALTERNATE SCREENSIZE
(46)	.... .1..		MCBTRAN	"X'04'" PAGES INCLUDE EXTRA BYTE FOR TRANSPARENT MODE
(46)	.... ..1.		MCBRDSPL	"X'02'" REDISPLAY CURRENT PAGE IN EACH PARTITION
(46)	1		MCBSCHED	"X'01'" この MCB の AID が DFHACP によってスケジュール変更されました。
(48)	FULLWORD	4	MCBCEND (0)	END COMMON MCB
(48)	.1.. 1...		MCBLEN	"MCBCEND-DFHMCB" LENGTH OF COMMON MCB AREA
MCB/LDC REPEATED ENTRY				
(48)	.... .1..		MCBDRLDC	"4" DEFAULT REPEATED ENTRY COUNT
THESE FIELDS POSITIONALLY DEPENDENT ON 'MCBCLDCI'				
(48)	.1.. 1...		MCBLDCL	"*" LDC REPEATED ENTRY LIST
(48)	HALFWORD	2	MCBRCPAG	CURRENT PAGE NUMBER

表 *398.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4A)	CHARACTER	2	MCBRLDCM	LDC MNEMONIC
(4C)	BITSTRING	1	MCBRLDCD	LOGICAL DEVICE CODE
(4D)	BITSTRING	1	MCBRLDCF	PAGING STATUS FLAG ONLY
(4D)	1...		MCBPSTAT	"X'80'" (= TCTTEPGP) PAGING STATUS
(4D)	.1..		MCBTREV	"X'40'" (= TCTTEPGR) PAGING STATUS TEMPORARILY REVERSED. LAST 6 BITS RESERVED
(4E)	HALFWORD	2	MCBRTPC	TOTAL PAGE COUNT FOR THIS LDC
(50)	CHARACTER	8	MCBRDSN	DESTINATION NAME
(58)	CHARACTER	1	MCBRDSP	DATA STREAM PROFILE
(5A)	HALFWORD	2	(0)	ENSURE ALIGNMENT
(5A)	.1.1 1.1.		MCBRLDCE	"*" END REPEATED ENTRY
(5A)	...1 ..1.		MCBRLEN	"MCBRLDCE-MCBLDCL" LDC REPEATED ENTRY LENGTH
(48)	CHARACTER	0	MCBLDCLL (0)	DEFINE MCB/LDC LIST
MCB'S PG/LDC TABLE				
(48)	.... 1...		MCBDLDCP	"8" PAGE/LDC TABLE SIZE (NUMBER OF ENTRIES)
DEFINE SPACE FOR THE PAGE/LDC TABLE				
(90)	CHARACTER	1		
(90)	1.1.		MCBEXEND	"*" END OF TABLE
(90)	1.1.		MCBEXLEN	"MCBEXEND-DFHMCB" LENGTH OF TABLE

MCR - BMS メッセージ制御レコード DSECT

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS BMS MESSAGE CONTROL RECORD DSECT
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2014
FUNCTION = BMS メッセージ制御レコード (MCR) を定義します。MCR は、
           一時ストレージで BMS 論理メッセージを定義します。
           これは、DFHMCP によって出力され、DFHTPS、DFHTPQ、および
           DFHTPR によって読み取り/更新が行われます。
           命名規則によって、MCR TS キュー ID が対応する
           論理メッセージ・ページ TS キューに関連付けられます。
NOTES :
```

```
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE
 MODULE TYPE = DSECT
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE
 ATTRIBUTES = DSECT
ENTRY POINT = NOT APPLICABLE
 PURPOSE = SEE FUNCTION
 LINKAGE = NOT APPLICABLE
INPUT = NOT APPLICABLE
OUTPUT = NOT APPLICABLE
EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE
EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE
EXTERNAL REFERENCES = NONE
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE
 TABLES = NOT APPLICABLE
 MACROS = NONE
 ALL DISPLACEMENTS ARE COMPUTED FROM 'DFHMCRDS'
```

表 *399.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMCRDS	MCR DUMMY SECTION
(0)	DBL WORD	8	MCRSAAP	STORAGE ACCOUNTING INFORMATION; STORAGE CLASS=USER
(0)	.... 1...		MCRSTART	"*" START OF MCR
(8)	FULLWORD	4	MCRLLBB	VARIABLE-LENGTH RECORD INFORMATION (LLBB)
(C)	CHARACTER	8	MCRCBID	MCR SELF IDENTIFICATION. SET TO 'DFHMCRDS' WHEN MCR CREATED
(14)	HALFWORD	2	MCRPGCNT	TOTAL PAGE COUNT
(16)	HALFWORD	2	MCRIDCNT	COUNT OF TERMINALS TO RECEIVE MESSAGE
(18)	HALFWORD	2	MCRLSTRM	DISPLACEMENT TO LAST TERMINAL ENTRY IN THIS RECORD
(1A)	HALFWORD	2	MCRTTLD	DISPLACEMENT TO TITLE PAGE
(1C)	HALFWORD	2	MCRPLTD	DISPLACEMENT TO THE PAGE/LDC TABLE
(1E)	CHARACTER	2	MCRETLDC	ERROR TERMINAL'S LDC MNEMONIC
(20)	CHARACTER	4	MCRERRID	ID OF TERMINAL TO RECEIVE ERROR NOTIFICATION
(24)	CHARACTER	3	MCROPCL	OPERATOR CLASS
(27)	BITSTRING	1	MCRPGCHN	PAGE CHAIN LEVEL
(28)	BITSTRING	1	MCRFLAGS	FLAGS

表 *399. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
NOTE -- DSECTS FOR THE MCR AND MCB SHOULD HAVE EQUIVALENT BIT PATTERNS FOR THE FOLLOWING FLAGS -- XXXTITLE - MESSAGE HAS A TITLE XXXWBCUR WTBRK=CURR (2741) XXXWBALL WTBRK=ALL (2741) XXXEODOP EODPURG=OPER WHERE XXX IS ONE OF MCR OR MCB				
(28)	1...		MCRTITLE	"X'80'" ...TITLE RECORD IN THIS MCR
(28)	.1..		MCRWBCUR	"X'40'" ...WTBRK=CURRENT (2741 ONLY)
(28)	..1.		MCRWBALL	"X'20'" ...WTBRK=ALL (2741 ONLY)
(28)	...1. ...		MCREODOP	"X'10'" ...EODPURG=OPER
(28)	.... 1...		MCRPAGE	"X'08'" ...MAKE TEMPORARILY PAGING
(28)	.... .1..		MCRAUTOP	"X'04'" ...MAKE TEMPORARILY AUTOPAGE
(28)	.... ..1.		MCRBMSSM	"X'02'" ...BMS - SYSTEM MESSAGE
(28)	1		MCRRTAIN	"X'01'" ...CTRL=RETAIN
(29)	BITSTRING	1	MCRSTAT	STATUS FLAG
(29)	1...		MCRQKPRG	"X'80'" MESSAGE ELIGIBLE FOR QUICK PURGE
(29)	.1..		MCRMLDC	"X'40'" MCR CONTAINS MULTIPLE LDC'S
(29)	.... 1...		MCRSCSZ	"X'08'" USE ALTERNATE SCREENSIZE
(29)	.... .1..		MCRTRAN	"X'04'" PAGES CONTAIN EXTRA BYTE FOR TRANSPARENT MODE
(29)	..1. 11..		MCRIDLST	"*" START OF TERMINAL LIST TERMINAL ENTRY FOR ONE TERMINAL -
(2C)	CHARACTER	4	MCRTRMID	TERMINAL IDENTIFICATION
(30)	CHARACTER	2	MCRLDCMN	LDC MNEMONIC
(32)	HALFWORD	2	MCRLDCPG	PAGE COUNT PER LDC
(34)	BITSTRING	1	MCRLDCCD	LDC CODE
(35)	CHARACTER	3	MCROPID	OPERATOR ID
(38)	BITSTRING	1	MCRSF	STATUS FLAG

表 399. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	1...		MCRSFPG	"TCTTEPGP" PAGING STATUS
(38)	.1..		MCRLFAIL	"X'40'" LOCATE FAILED - ENTRY IS SKIPPED ONLY IF MCRMLDC IS ON
(39)	BITSTRING	1	MCRTETYP	TYPE OF TERMINAL ENTRY
(39)	1...		MCRTEREM	"X'80'" REMOTE TERMINAL
(3A)	CHARACTER	8	MCRDSN (0)	DESTINATION NAME IF LOCALLY OWNED TERMINAL
(3A)	CHARACTER	4	MCRSYSID	ID OF TERMINAL OWNING SYSTEM (OR FIRST IN CHAIN) IF REMOTELY OWNED TERMINAL
(3E)	CHARACTER	4		RESERVED
(42)	BITSTRING	1	MCRDSP	DATA STREAM PROFILE
(43)	BITSTRING	1		RESERVED
(43)	.1.. .1..		MCRIDNXT	"*" LOCATION OF NEXT ID ENTRY
(43)	...1 1...		MCRLNTRY	"MCRIDNXT-MCRIDLST" MCR TERMINAL LIST ENTRY LENGTH

MGM - プロトタイプ・メッセージの MGM 形式

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMGM TYPE=DSECT
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS MGM Format of Prototype Messages
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2008
FUNCTION =
       MGT エントリーは、発行されるメッセージを示します。
       この DSECT は MGT エントリーをマップします。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
```

表 400.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	ETMGDSCT	

表 400. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	BITSTRING	1	ETMGCTYP	TYPE 0 NO TCTTE PASSED 1 TCTTE PASSED 2 IST TCTTE = SENT MSG TCTTE, 2ND TCTTE = TERM IN INSERTS
THE OPTIONS SPECIFIED WITH THE MSG ARE ADDED TO THOSE PASSED BY THE CALLER NORMALLY NOTHING SHOULD BE SET				
(1)	ADDRESS	1	ETMGDEST	DESTINATION
FIELD SAME AS MGMGDEST				
(1)	..1.		ETMDTERM	"X'20'" DEST TERM
(1)	.... 1...		ETMDRETN	"X'08'" DEST RETURN TO CALLER
(1)	.... .1..		ETMDNNUM	"X'04'" PRODUCE NO NUMBER
(1)	.... ..1.		ETMDTIOA	"X'02'" OBTAIN A TIOA
(2)	HALFWORD	2	ETMGMGNO	MSG NO
(4)	BITSTRING	1	ETMGMCOD	I/A/ TYPE ETC
FIELD SAME AS MGMOPTN1				
(4)	1...		ETMGMCDI	"X'80'" I TYPE MESSAGE
(4)	.1..		ETMGMCDA	"X'40'" A TYPE MESSAGE
(4)	..1.		ETMGMNLS	"X'20'" NLS MESSAGE
(4)	...1. ...		ETMGRESP	"X'10'" 必要な応答
(4)	.... 1...		ETMG1CID	"X'08'" 指定されたコンポーネント ID
(4)	.... .1..		ETMGMCNX	"X'04'" ERRATT=NEXT
(4)	.... ..1.		ETMGMCNL	"X'02'" ERRATT=LASTLINE
(4)	1		ETMGMCNE	"X'01'" ERRATT=NO
(5)	ADDRESS	1	ETMGINS2	INSERT INFO - MGMOPTN2
FIELD SAME AS MGMOPTN2				
(5)	...1. ...		ETMDDUMP	"X'10'" DUMP ON THIS MESSAGE
(6)	ADDRESS	1	ETMGPTN3	SWITCHES - MGMOPTN3
FIELD SAME AS MGMOPTN3				
(6)	1...		ETMG3PID	"X'80'" 指定された製品 ID
(7)	BITSTRING	1	ETMOFFV	OFFS OF MSG IN STG AREA
(8)	ADDRESS	1	ETMGDESX	DESTINATION EXTENTION BYTE
(9)	CHARACTER	2	ETMGCOMP	コンポーネント ID
(B)	CHARACTER	3	ETMGPROD	製品 ID

表 *400. (続き)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(E)	HALFWORD	2	ETMGTLEN	TOTAL L OF MSG TEXTS.
(10)	CHARACTER	1	ETMGTSRT (0)	START OF TEXT
(10)	...1. ...		TEXTOFF	"*-ETMGDSCT" MSG TXT OFFSET

```
THIS DSECT DESCRIBES PARTIAL MESSAGES IN PROTOTYPE MSGS
```

表 *401.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	ETMGTEXT	MSG TEXT.
(0)	HALFWORD	2	ETMGTYPL (0)	TYPE/LENGTH OF MSG TEXT
(0)	CHARACTER	1	ETMGTYPE	TYPE OF MSG TEXT.
(1)	CHARACTER	1	ETMGLEN	LENGTH OF MSG TEXT.
(2)	CHARACTER	1	ETMGMGDA	ACTUAL MSG

```
THIS DSECT DESCRIBES THE INPUT PLIST
```

表 *402.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	MGMAMAP	*** MAP THE FW ADCONS IN DFHINS ***
(0)	ADDRESS	4	MGMAMSG	A(MGMMDEST)
(4)	ADDRESS	4	MGMAPARM	A(INSERT/MSG TABLE)
(4)	1...		MGMAMLST	"X'80'" LAST FLAG

```
THIS DSECT DESCRIBES THE FIRST PARAMETER,WHICH IS ALWAYS PRESENT
```

表 *403.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	MGMMDEST	*** MESSAGE NO AND DESTINATION CODE ***
(0)	BITSTRING	1	MGMGTYPE	TYPE OF MESSAGE
(0)	1		MGMGTCTE	"X'01'" MGMAPARM = A(TCTTE)
(1)	CHARACTER	1	MGMGDEST	DESTINATION/ACTION.
(1)	..1.		MGMDTERM	"X'20'" DEST TERM
(1)	.... 1...		MGMDRETN	"X'08'" DEST RETURN TO CALLER
(1)	.... .1..		MGMDNNUM	"X'04'" NO MSG NO. TO BE PRODUCED

表 403. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	.... ..1.		MGMDTIOA	"X'02'" OBTAIN A TIOA
(1)	1		MGMDIPIC	"X'01'" PLACE IN IPIC BUFFER
(2)	ADDRESS	2	MGMGNO	MSG NO
(4)	BITSTRING	1	MGMOPTN1	TYPE /I/A RESERVED
(4)	1...		MGMD1CDI	"X'80'" I TYPE MESSAGE
(4)	.1..		MGMD1CDA	"X'40'" A TYPE MESSAGE
(4)	..1.		MGMD1NLS	"X'20'" NLS MESSAGE
(4)	...1. ...		MGMDRESP	"X'10'" 必要な MGP 応答コード
(4)	.... 1...		MGMD1CID	"X'08'" COMP ID PRESENT
(4)	.... .1..		MGMD1CNX	"X'04'" ERRATT=NEXT
(4)	.... ..1.		MGMD1CNL	"X'02'" ERRATT=LASTLINE
(4)	1		MGMD1CNE	"X'01'" ERRATT=NO
(5)	BITSTRING	1	MGMOPTN2	OPTION TWO
(5)	1...		MGMTERAS	"X'80'" ERASE REQUIRED *
(5)	.1..		MGMTFMHP	"X'40'" FMH PRESENT
(5)	..1.		MGMTCONV	"X'20'" CONVERSE REQUIRED
(5)	...1. ...		MGMDDUMP	"X'10'" DUMP REQUIRED
(5)	.... 1...		MGMDOFFS	"X'08'" PUT MESSAGE AT AN OFFSET (GIVEN BY VALUE OF MGMOFFV) WITHIN STORAGE AREA *
(5)	.... .1..		MGMTUNLK	"X'04'" UNLOCK OPTION REQUIRED
(5)	.... ..1.		MGMTLAST	"X'02'" LAST OPTION REQUIRED
(5)	1		MGMTWAIT	"X'01'" WAIT OPTION REQUIRED *
(6)	BITSTRING	1	MGMOPTN3	OPTION THREE
(6)	1...		MGMO3PID	"X'80'" PRODUCT ID SPECIFIED
(7)	BITSTRING	1	MGMOFFV	VALUE OF OFFSET WITHIN STG AREA FOR START OF MSG
(8)	CHARACTER	1	MGMGDESX	DESTINATION EXTENTION BYTE
(9)	BITSTRING	1	MGMRESP	MGP 応答コード
(A)	CHARACTER	2	MGMGCOMP	COMPONENT ID

表 403. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	CHARACTER	3	MGMGPROD	PRODUCT ID
(C)	 1111		MGMMDLN	"*-MGMMDEST" LENGTH OF MGMMDEST PARM

表 404.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MGINSERT	*** LENGTH AND 'TEXT' OF INSERT ***
(0)	ADDRESS	2	MGINSRL	LENGTH OF INSERT IF ANY
(2)	CHARACTER	1	MGINSRD	INSERT IF ANY

MLRDS - XMLTRANSFORM リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMLRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHMLRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS ML Domain (Xmltransform) Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2009
FUNCTION =
       このブロックは、ML ドメインによって収集された統計を
       示します。
       統計が要求された xmltransform ごとに、このブロックの
       インスタンスがあります。
LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHMLRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 405.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMLRDS	Xmltransform Resid 統計レコード

表 405. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	HALFWORD	2	MLRDS_LEN	Xmltransform 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	MLRDS_ID	Xmltransform 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	MLRDS_VERS	Xmltransform 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	32	MLR_XMLTRANSFORM_NAME	Xmltransform 名
(28)	BITSTRING	8		予約
(30)	BITSTRING	1	MLR_MSG_VALIDATION	Xmltransform メッセージ検証
(31)	BITSTRING	3		予約
(34)	BITSTRING	4		予約
(38)	CHARACTER	255	MLR_XSDBIND_FILE	XML binding file (XML バインディング・ファイル)
(137)	BITSTRING	1		予約
(138)	CHARACTER	255	MLR_XMLSCHEMA_FILE	XML schema file (XML スキーマ・ファイル)
(237)	BITSTRING	1		
(238)	FULLWORD	4	MLR_XMLTRNFM_USE_ COUNT	Xmltransform 使用回数
(23C)	BITSTRING	4		予約
(240)	BITSTRING	8		予約
(248)	CHARACTER	8	MLR_XMLTRNFM_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(250)	BITSTRING	8	MLR_XMLTRNFM_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(258)	CHARACTER	8	MLR_XMLTRNFM_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(260)	BITSTRING	2	MLR_XMLTRNFM_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(262)	BITSTRING	2	MLR_XMLTRNFM_ INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(264)	BITSTRING	8	MLR_XMLTRNFM_ INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(26C)	CHARACTER	8	MLR_XMLTRNFM_ INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(26C)		0	MLRDS_END	"*"
(26C)		0	MLRDS_LENGTH	"*-MLRDS_LEN" Xmltransform レコード長
Xmltransform リソース統計レコードを示す定数				
(26C)	.111 ...1		MLRIDR	"113" ML Xmltransform resid 統計 ID

表 405. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(26C)	1		MLR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(26C)	1		MLR_VALIDATION_NO	"X'01'" Xmltransform メッセージ検証 - 否定
(26C)	.... ..1.		MLR_VALIDATION_YES	"X'02'" Xmltransform メッセージ検証 - 可、変更エージェント
(26C)	1		MLR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(26C)	.... ..1.		MLR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(26C)	11		MLR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(26C)	.... .1..		MLR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(26C)	.... 1...		MLR_DYNAMIC_CHANGE	"0008" 動的エージェントのインストール
(26C)	.... 1...		MLR_DYNAMIC_INSTALL	"0008" 動的
(26C)	.... 1..1		MLR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

MLVIC - Xmltransform ベンダー・インターフェース

```
-------------------------------------------------------------------
 コンバーター・プログラムへの入力の CNTR コンテナーの内容
-------------------------------------------------------------------
```

表 406.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1384	MLVI_INPUT_DATA	
(0)	CHARACTER	32	MLVI_XMLTRANSFORM	
(20)	CHARACTER	16	MLVI_XMLCONTNR	
(30)	CHARACTER	16	MLVI_DATACONTNR	
(40)	CHARACTER	16	MLVI_NSCONTNR	
(50)	CHARACTER	8	MLVI_RUNLVL	
(58)	UNSIGNED	4	MLVI_APP_CCSID	
(5C)	CHARACTER	1	MLVI_DIRECTION	
(5D)	CHARACTER	1	*	
(5E)	UNSIGNED	2	MLVI_ELEMNAME_LEN	
(60)	CHARACTER	256	MLVI_ELEMNAME	
(160)	UNSIGNED	2	MLVI_ELEMNS_LEN	
(162)	CHARACTER	256	MLVI_ELEMNS	
(262)	UNSIGNED	2	MLVI_TYPENAME_LEN	
(264)	CHARACTER	256	MLVI_TYPENAME	

表 406. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(364)	UNSIGNED	2	MLVI_TYPENS_LEN	
(366)	CHARACTER	256	MLVI_TYPENS	
(466)	UNSIGNED	2	MLVI_SCHEMA_LEN	
(468)	CHARACTER	256	MLVI_SCHEMA	

```
------------------------------------------------------------------
 コンバーター・プログラムからの出力の CNTR コンテナーの内容
------------------------------------------------------------------
```

表 407.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	1	MLVI_OUTPUT_DATA	
(0)	UNSIGNED	1	MLVI_RESPONSE	

定数

表 408.

長さ	タイプ	値	名前	説明
-- XMLTRANSFORM ベンダー・インターフェースのコンテナー名 --				
16	CHARACTER	DFHML-VNDOR-CNTR	MLVI_VDR_CN_CONT	
16	CHARACTER	DFHML-VNDOR-META	MLVI_VDR_MD_CONT	
-- mlvi_direction フィールドの定数 --				
1	CHARACTER	T	MLVI_DIR_TO_XML	
1	CHARACTER	F	MLVI_DIR_FROM_XML	
-- mlvi_response フィールドの定数 --				
1	DECIMAL	0	MLVI_OK	
1	DECIMAL	1	MLVI_XML_INVALID	
1	DECIMAL	2	MLVI_XML_CONV_ERROR	
1	DECIMAL	3	MLVI_DATA_INVALID	
1	DECIMAL	4	MLVI_DATA_CONV_ERROR	
1	DECIMAL	5	MLVI_UNSUPPORTED_EL	
1	DECIMAL	6	MLVI_UNSUPPORTED_TY	
1	DECIMAL	7	MLVI_OTHER	

MNADS - モニター関連データ・ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMNADS
DESCRIPTIVE NAME = CICS Monitoring (MN) Domain
                   Association Data Control Block
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2011
FUNCTION = タスクの起点および開始情報。
     モニター・ドメインが所有および管理。
     MNADCB
      現在のタスクの起点に関連する情報が含まれます。
      この情報は、ユーザー出口 XAPADMGR に提供されます。
      この出口は、処理が CICS 環境に入った元のタスクで
      呼び出されます。この出口により、MNODR に追加される
      ユーザー相関データが返される場合があります。
      MNADCCB と呼ばれる場合もあります。
LIFETIME = 各非システム・タスクの存続中にモニター・ドメイン
           によって作成されます。
STORAGE CLASS = タスク
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS = NONE
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/390
 RESTRICTIONS = NONE
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = NONE
   DATA AREAS = NONE
   CONTROL BLOCKS = NONE
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = NONE
-------------------------------------------------------------------
 Monitor Association Data Control Block -- MN AD CB --
 THE MONITOR ASSOCIATION DATA CONTROL BLOCK CONTAINS:
     THE CURRENT TASK ORIGIN DESCRIPTOR FIELDS
     THE CURRENT TASK ADDITIONAL DATA FIELDS
```

表 *409.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	300	MNADCB	
ASSOCIATED DATA CURRENT TASK				
(0)	CHARACTER	300	MNAD_CURRENT_TASK	
PASSED IN ORIGIN DESCRIPTOR				
(0)	CHARACTER	164	MNAD_DESCRIPTOR	
(0)	CHARACTER	8	MNAD_APPLID	
(8)	CHARACTER	21	MNAD_START_CLOCK	
(8)	CHARACTER	8	MNAD_START_DATE	
(8)	CHARACTER	4	MNAD_START_YEAR	
(C)	CHARACTER	2	MNAD_START_MONTH	
(E)	CHARACTER	2	MNAD_START_DAY	
(10)	CHARACTER	13	MNAD_START_TIME	
(10)	CHARACTER	2	MNAD_START_HOUR	
(12)	CHARACTER	2	MNAD_START_MIN	

表 409. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	CHARACTER	2	MNAD_START_SEC	
(16)	CHARACTER	1	MNAD_START_DECIMAL	'.'
(17)	CHARACTER	6	MNAD_START_USEC	
(1D)	CHARACTER	7	MNAD_TASK_NUMBER	
(24)	CHARACTER	4	MNAD_1ST_TRANSID	
(28)	CHARACTER	8	MNAD_USERID2	
(30)	CHARACTER	8	MNAD_FACILITYTYPE	
(38)	CHARACTER	8	MNAD_FACILITYNAME	
(40)	CHARACTER	28	MNAD_TRANS_GRPID	
FOLLOWING ARE CONDITIONAL ON FACILITY TYPE				
(5C)	CHARACTER	16	MNAD_NQ_LUNAME	
(5C)	CHARACTER	8	MNAD_NETID	
(64)	CHARACTER	8	MNAD_NETNAME	
(6C)	CHARACTER	8	MNAD_TCPIPSERVICE	
(74)	CHARACTER	4	MNAD_IPADDR_FAMILY	
(78)	CHARACTER	39	MNAD_CLIENT_IPADDR	
(9F)	CHARACTER	5	MNAD_CLIENT_PORT	
NOT PASSED IN ORIGIN DESCRIPTOR				
(A4)	CHARACTER	136	MNAD_ADDITIONAL	
(A4)	CHARACTER	8	MNAD_USERID1	
(AC)	CHARACTER	8	MNAD_PROGRAM_NAME	
FOLLOWING ARE CONDITIONAL ON FACILITY TYPE				
(B4)	CHARACTER	4	MNAD_PROTOCOL	
(B8)	CHARACTER	8	MNAD_IPCONN	
(C0)	CHARACTER	8	MNAD_MVSIMAGE	
(C8)	CHARACTER	8	MNAD_TCPIPJOB	
(D0)	CHARACTER	8	MNAD_TCPIP_ZONENAME	
(D8)	CHARACTER	39	MNAD_SERVER_IPADDR	
(FF)	CHARACTER	5	MNAD_SERVER_PORT	
(104)	CHARACTER	40	MNAD_TCPIP_APPLDATA	
(12C)	CHARACTER	0	*	

MNEMP - モニター・ドメイン・ユーザー EMP 構造

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMNEMP
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Monitoring Domain User EMP structure
     definitions for EMP Qualifiers, EMP chaining, and EMP
     options.
     Monitoring Control Table (if any).
```

```
     It contains the following structures...
       a) User EMP address list defined in an MCT.
       b) User EMP Qualifier and EMP chaining.
       c) User EMP Option definitions.
 The MN Domain User Event Monitoring Point (EMP)
   The User Event Monitoring Point contains:
            The address of the next EMP with the same id
            The address of the EMP qualifier
            A sequence of EMP options
 INNER CONTROL BLOCKS = None
 NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Structure definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
   DATA AREAS = None
   CONTROL BLOCKS = None
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *410.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	DFHMNEMP	
(0)	ADDRESS	4	MNEMP_NEXT_EMP_FOR_ID	
(4)	ADDRESS	4	MNEMP_QUALIFIER_PTR	

EMP オプション

表 *411.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHMNOPT	
(0)	UNSIGNED	2	MNEMP_OPTION_TYPE	
(2)	UNSIGNED	2	MNEMP_OPTION_SOURCE	
(4)	ADDRESS	4	MNEMP_OPTION_OFFSET	
(8)	UNSIGNED	4	MNEMP_OPTION_CNSTANT	*

定数

表 *412.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
EMP 定数				
2	DECIMAL	1	MNEMP_SCLOCK	
2	DECIMAL	2	MNEMP_PCLOCK	
2	DECIMAL	3	MNEMP_SCPUCLK	
2	DECIMAL	4	MNEMP_PCPUCLK	
2	DECIMAL	5	MNEMP_ADDCNT	
2	DECIMAL	6	MNEMP_SUBCNT	
2	DECIMAL	7	MNEMP_NACNT	

表 412. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	8	MNEMP_ORCNT	
2	DECIMAL	9	MNEMP_EXCNT	
2	DECIMAL	10	MNEMP_MLTCNT	
2	DECIMAL	11	MNEMP_MOVE	
2	DECIMAL	12	MNEMP_DELIVER	
2	DECIMAL	65535	MNEMP_END	
2	DECIMAL	1	MNEMP_CONSTANT	
2	DECIMAL	2	MNEMP_DATA1	
2	DECIMAL	3	MNEMP_DATA2	

MNEXC - モニター例外レコード

```
MACRO NAME = DFHMNEXC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Monitoring Exception Record
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2013
FUNCTION =
      モニター例外レコードの DSECT を生成するために使用されます。
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  REGISTER CONVENTIONS = None
  MODULE TYPE = Object definition macro
  ATTRIBUTES = N/A
--------------------------------------------------------------------
PURPOSE = To generate the dsect for the Monitoring Exception
       Record.
   CALLERS = DFH$MOLS
   SYNTAX = <name> DFHMNEXC <PREFIX=xxx>
   INPUTS = None
   OUTPUTS = Definition of the Monitoring Exception Record.
   RETURN CODES = None
   PROGRAMMING NOTES = None
MACRO MESSAGES =
       DFHMNEXC - INVALID OVERRIDING PREFIX
--------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
   MACROS (Macro pass) = None
   ROUTINES (Generated code) = None
   DATA AREAS (Generated code) = None
   CONTROL BLOCKS (Generated code) = None
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
--------------------------------------------------------------------
```

表 413.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNEXCDS	

表 413. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	4	EXCMNTRN	TRANSACTION IDENTIFICATION
(4)	BITSTRING	4	EXCMNTER	TERMINAL IDENTIFICATION
(8)	CHARACTER	8	EXCMNUSR	USER IDENTIFICATION
(10)	CHARACTER	4	EXCMNTST	TRANSACTION START TYPE
(14)	BITSTRING	8	EXCMNSTA	EXCEPTION START TIME
(1C)	BITSTRING	8	EXCMNSTO	EXCEPTION STOP TIME
(24)		4	EXCMNTNO	TRANSACTION NUMBER
(28)	BITSTRING	4	EXCMNTPR	TRANSACTION PRIORITY
(2C)	CHARACTER	4		RESERVED
(30)	CHARACTER	8	EXCMNLUN	LUNAME
(38)	CHARACTER	4		RESERVED
(3C)	BITSTRING	4	EXCMNEXN	EXCEPTION NUMBER
(40)	CHARACTER	8	EXCMNRTY	EXCEPTION RESOURCE TYPE
(48)	CHARACTER	8	EXCMNRID	EXCEPTION RESOURCE ID
(50)	BITSTRING	2	EXCMNTYP	EXCEPTION TYPE
(50)	1		EXCMNWT	"X'0001'" WAIT
(50)	.... ..1.		EXCMNBWT	"X'0002'" BUFFER WAIT
(50)	11		EXCMNSWT	"X'0003'" STRING WAIT
(50)	.... .1..		EXCMNPOL	"X'0004'" POLICY
(52)	CHARACTER	2		RESERVED
(54)	CHARACTER	8	EXCMNTCN	TRANSACTION CLASS NAME
(5C)	CHARACTER	8	EXCMNSRV	SERVICE CLASS NAME
(64)	CHARACTER	8	EXCMNRPT	REPORT CLASS NAME
(6C)	CHARACTER	20	EXCMNNPX	NETWORK UNIT-OF-WORK PREFIX
(80)	BITSTRING	8	EXCMNNSX	NETWORK UNIT-OF-WORK SUFFIX
(88)	BITSTRING	8	EXCMNTRF	TRANSACTION FLAGS
(90)	CHARACTER	4	EXCMNFCN	TRANSACTION FACILITY NAME
(94)	CHARACTER	8	EXCMNCPN	CURRENT PROGRAM NAME
(9C)	CHARACTER	4	EXCMNBTR	BRIDGE TRANSACTION ID

表 413. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A0)	BITSTRING	16	EXCMNURI	RRMS/MVS UNIT OF RECOVERY ID
(B0)	FULLWORD	4	EXCMNRIL	EXCEPTION RESOURCE ID LENGTH
(B4)	BITSTRING	256	EXCMNRIX	EXCEPTION RESOURCE ID (EXTENDED)
(1B4)	CHARACTER	8	EXCMNNID	NETWORK ID
(1BC)	CHARACTER	8	EXCMNRLU	REAL LUNAME
END OF EXCEPTION RECORD ...				

MNG - モニター・ドメイン統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMNGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHMNGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Monitoring domain statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2014
FUNCTION =
       このデータ域には、モニター・ドメインによって提供されるグローバル統計が
       格納されます。
       これは、統計ドメインよって SMF に書き込まれる統計をマップするための
       ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、モニター・ドメインが初期化されると作成され、
       ドメインがシャットダウンされるまで存続します。
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
   MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = none
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------------
```

表 414.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMNGDS	モニター・ドメイン統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	MNGLEN	データの長さ
(0)	.1.1 ...1		MNGIDE	"81" モニター・ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	MNGID	モニター・ドメイン ID

表 *414.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	1		MNGVERS	"X'01'" DSECT バージョン・マスク
(4)	CHARACTER	1	MNGDVERS	DSECT バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	MNGER	例外レコードの数
(C)	FULLWORD	4	MNGERS	終了によって抑制された例外レコードの数
(10)	FULLWORD	4	MNGPR	パフォーマンス・レコードの数
(14)	FULLWORD	4	MNGPRS	終了によって抑制されたパフォーマンス・レコードの数
(18)	FULLWORD	4	MNGSMFR	SMF レコードの数
(1C)	FULLWORD	4	MNGSMFE	SMF エラーの数
(20)	FULLWORD	4	MNGSMFNC	圧縮されていない SMF レコードの数
(24)	FULLWORD	4	MNGSMFCM	圧縮された SMF レコードの数
(28)	FULLWORD	4	MNGRR	リソース・レコードの数
(2C)	FULLWORD	4	MNGRRS	終了によって抑制されたリソース・レコードの数
(30)	FULLWORD	4	MNGIR	ID レコードの数
(34)	FULLWORD	4	MNGIRS	終了によって抑制された ID レコードの数
(38)	HALFWORD	2	MNGFRL	File Resource Limit (ファイル・リソース限界)
(3A)	HALFWORD	2	MNGTRL	Tsqueue Resource Limit (Tsqueue リソース限界)
(3C)	HALFWORD	2	MNGDPLRL	DPL Resource Limit (DPL リソース限界)
(3E)	HALFWORD	2	MNGURIRL	URIMAP リソース限界
(40)	HALFWORD	2	MNGWEBRL	WEBSVC リソース限界
(42)	BITSTRING	2		予約
(44)	BITSTRING	1	MNGMRCMP	Data Compression Option (データ圧縮オプション)
(44)	....		MNGRCMPN	"X'00'" 0 = データ圧縮が非アクティブ
(44)	1		MNGRCMPY	"X'01'" 1 = データ圧縮がアクティブ
(45)	BITSTRING	3		予約
(48)	FULLWORD	4	MNGAVURL	圧縮解除されたレコードの平均長

表 414. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4C)	FULLWORD	4	MNGAVCRL	圧縮されたレコードの平均長
(50)	BITSTRING	1	MNGWLMMD	ワークロード管理モード
(50)	....		MNGCOMP	"X'00'" 0 = 互換モード
(50)	1		MNGGOAL	"X'01'" 1 = ゴール・モード
(51)	BITSTRING	1	MNGWLMST	WLM アドレス・スペース・サーバー状況
(51)	....		MNGNSRV	"X'00'" 0 = アドレス・スペースがサーバーではない
(51)	1		MNGSRV	"X'01'" 1 = アドレス・スペースがサーバーである
(52)	BITSTRING	2		予約
(54)	CHARACTER	8	MNGWLMSC	WLM サービス・クラス名 (ある場合)
(5C)	CHARACTER	8	MNGWLMWN	WLM 所有ワークロード名
(64)	CHARACTER	8	MNGWLMRG	WLM リソース・グループ名 (ある場合)
(6C)	CHARACTER	8	MNGWLMRC	WLM レポート・クラス名 (ある場合)
(74)	BITSTRING	1	MNGWLMGT	WLM ゴール・タイプ
(74)	....		MNGGTNA	"X'00'" 0 = 適用不可
(74)	1		MNGGTVEL	"X'01'" 1 = 速度
(74)	.... ..1.		MNGGTDIS	"X'02'" 2 = 任意
(74)	11		MNGGTSYS	"X'03'" 3 = システム
(75)	BITSTRING	1	MNGWLMCC	WLM CPU Critical (WLM CPU クリティカル)
(75)	....		MNGCCNCR	"X'00'" 0 = クリティカルではない
(75)	1		MNGCCCRT	"X'01'" 1 = クリティカル
(76)	BITSTRING	1	MNGWLMSK	WLM Storage Critical (WLM ストレージ・クリティカル)
(76)	....		MNGSCNCR	"X'00'" 0 = クリティカルではない
(76)	1		MNGSCCRT	"X'01'" 1 = クリティカル
(77)	BITSTRING	1	MNGWLMGM	WLM Address Space Goal Mgmt (WLM アドレス・スペース・ゴール管理)
(77)	....		MNGASGTR	"X'00'" 0 = トランザクション・ゴール
(77)	1		MNGASGRG	"X'01'" 1 = 領域ゴール
(77)	.... ..1.		MNGASGBH	"X'02'" 2 = 両方のゴール

表 414. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(78)	FULLWORD	4	MNGWLMGV	速度ゴール 0 の WLM ゴール値 (タイプが速度でない場合)
(7C)	HALFWORD	2	MNGWLMGI	WLM ゴール重要度
(7E)	HALFWORD	2		予約
(80)	CHARACTER	4	MNGCECTP	CEC マシン・タイプ
(84)	CHARACTER	16	MNGCECID	CEC モデル番号
(94)	BITSTRING	12		予約
(A0)	FULLWORD	4	MNGUTNUM	User transactions ended (終了ユーザー・トランザクション数)
(A4)	FULLWORD	4	MNGSTNUM	System transactions ended (終了システム・トランザクション数)
(A8)	BITSTRING	8	MNGGUTCL	最後のトランザクションが終了した時刻 (GMT)
(B0)	BITSTRING	8	MNGLUTCL	最後のトランザクションが終了した時刻 (ローカル)
(B8)	BITSTRING	8	MNGGUTAT	最後のトランザクションが接続した時刻 (GMT)
(C0)	BITSTRING	8	MNGLUTAT	最後のトランザクションが接続した時刻 (ローカル)
(C8)	FULLWORD	4	MNGMXUTA	最後のトランザクション接続時の MXT
(CC)	FULLWORD	4	MNGCAUTA	最終接続時刻での現行タスク数
(D0)	FULLWORD	4		予約
(D4)	FULLWORD	4		予約
(D8)	BITSTRING	8	MNGAUTRT	ユーザー・トランザクションの平均応答時間
(E0)	BITSTRING	8	MNGPUTRT	ユーザー・トランザクションのピークの応答時間
(E8)	BITSTRING	8	MNGGUTRT	ピーク時の応答時間 (GMT)
(F0)	BITSTRING	8	MNGLUTRT	ピーク時の応答時間 (ローカル)
(F8)	BITSTRING	16		予約
(108)	BITSTRING	8	MNGCPUT	合計 CPU 時間
(110)	BITSTRING	8	MNGTONCP	CP 上の CPU 時間合計
(118)	BITSTRING	8	MNGOFLCP	CP での CPU 時間オフロードの合計
(120)	BITSTRING	8		予約
(128)	BITSTRING	16		予約

表 414. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(128)		0	MNGEND	"*"
(128)		0	MNGCLEN	"*-MNGLEN" 長さ

MNI - トランザクション ID モニター・データ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMNIDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHMNIPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Monitoring Identity Record Descriptions
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2016
FUNCTION =
       モニター ID レコード記述
LIFETIME = 該当なし
STORAGE CLASS = 該当なし
LOCATION = 該当なし
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 415.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMNIDS	モニター ID レコード
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	MNI_LENGTH	ID データの長さ
(0)	..11 ..11		MNI_ID_EQUATE	"51" モニター・ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	MNI_ID	モニター・ドメイン ID
(2)	1		MNI_VERSION	"X'01'" DSECT バージョン・マスク
(4)	CHARACTER	1	MNI_DSECT_VERS	DSECT バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	BITSTRING	32	MNI_HEADER (0)	ヘッダー・データ
(8)	HALFWORD	2	MNI_HDRLEN	ヘッダー・データの長さ
(A)	BITSTRING	2		予約
(C)	BITSTRING	8		予約
(14)	HALFWORD	2	MNI_TRN	レコード・トリプレットの数
(16)	BITSTRING	2		予約

表 *415.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(18)	BITSTRING	4	MNI_ISO	ID データに対するオフセット
(1C)	BITSTRING	2	MNI_ISL	ID エントリーの長さ
(1E)	BITSTRING	2	MNI_ISN	ID エントリーの数
(20)	BITSTRING	4	MNI_DSO	データ・エントリーに対するオフセット
(24)	BITSTRING	2	MNI_DSL	データ・エントリーの長さ
(26)	BITSTRING	2	MNI_DSN	データ・エントリーの数
(26)	..1.		MNI_HDR_LENGTH	"*-MNI_HEADER" ヘッダー・データの長さ

表 *416.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNI_ID_DATA	ID データ・エントリー
(0)	CHARACTER	4	MNI_ID_TRANID	トランザクション ID
(4)	CHARACTER	4	MNI_ID_TERMID	端末 ID
(8)	CHARACTER	8	MNI_ID_USERID	ユーザー ID
(10)	CHARACTER	4	MNI_ID_STYPE	トランザクション開始タイプ
(14)	BITSTRING	8	MNI_ID_START	トランザクション開始時刻
(1C)	BITSTRING	8	MNI_ID_STOP	トランザクション停止時刻
(24)	BITSTRING	4	MNI_ID_TASKNO	トランザクション・シーケンス番号
(28)	CHARACTER	8	MNI_ID_LUNAME	VTAM LU 名
(30)	CHARACTER	8	MNI_ID_PGMNAME	最初のプログラム名
(38)	BITSTRING	20	MNI_ID_UOW_PX	ネットワーク作業単位接頭部
(4C)	BITSTRING	8	MNI_ID_UOW_SX	ネットワーク作業単位接尾部
(54)	CHARACTER	4	MNI_ID_RSYSID	経路指定されるリモート・システム ID
(58)	BITSTRING	8	MNI_ID_TRN_FLAGS	トランザクション・フラグ
(60)	CHARACTER	4	MNI_ID_FCTYNAME	トランザクション機能名
(64)	CHARACTER	4	MNI_ID_RTYPE	リソース・レコード・タイプ
(68)	BITSTRING	4	MNI_ID_TERMINFO (0)	端末情報
(68)	BITSTRING	1	MNI_ID_NATURE	Nature
(68)	....		MNI_ID_NATURE_ NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(68)	1		MNI_ID_NATURE_ TERMINAL	"X'01'" 端末
(68)	.... ..1.		MNI_ID_NATURE_SESSION	"X'02'" セッション

表 *416.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(69)	BITSTRING	1	MNI_ID_SESSTYPE	セッション・タイプ
(69)	....		MNI_ID_SESSTYPE_ NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(69)	1		MNI_ID_SESSTYPE_IRC	"X'01'" IRC
(69)	.... ..1.		MNI_ID_SESSTYPE_IRC_ XM	"X'02'" IRC XM
(69)	11		MNI_ID_SESSTYPE_IRC_ XCF	"X'03'" IRC XCF
(69)	.... .1..		MNI_ID_SESSTYPE_LU61	"X'04'" LU61
(69)	.... .1.1		MNI_ID_SESSTYPE_ LU62_SING	"X'05'" LU62 SINGLE
(69)	.... .11.		MNI_ID_SESSTYPE_ LU62_PARA	"X'06'" LU62 PARALLEL
(6A)	BITSTRING	1	MNI_ID_ACMETH	アクセス方式
(6A)	....		MNI_ID_ACMETH_ NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(6A)	1		MNI_ID_ACMETH_VTAM	"X'01'" VTAM
(6A)	11		MNI_ID_ACMETH_BSAM	"X'03'" BSAM
(6A)	.... .1..		MNI_ID_ACMETH_TCAM	"X'04'" TCAM
(6A)	.... .11.		MNI_ID_ACMETH_BGAM	"X'06'" BGAM
(6A)	.... .111		MNI_ID_ACMETH_CONSOLE	"X'07'" CONSOLE
(6B)	BITSTRING	1	MNI_ID_DEVCODE	装置タイプ・コード。 TYPETERM RDO 属性を参照。
(6C)	CHARACTER	4	MNI_ID_TERMCNNM	端末接続名
(70)	BITSTRING	4		予約
(74)	BITSTRING	8	MNI_ID_ISIPICNM	IPCONN 名
(7C)	BITSTRING	8		予約
(84)	BITSTRING	8		予約
(8C)	CHARACTER	40	MNI_ID_CLIPADDR	クライアント IP アドレス
(B4)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_NETWKID	発信ネットワーク ID
(BC)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_APPLID	発信アプリケーション ID
(C4)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_ATT_ TIME	親タスク開始時刻
(CC)	CHARACTER	4	MNI_ID_ORIGIN_TRANNUM	発信トランザクション・シーケンス番号
(D0)	CHARACTER	4	MNI_ID_ORIGIN_TRANID	発信トランザクション ID
(D4)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_USERID	発信ユーザー ID
(DC)	CHARACTER	64	MNI_ID_ORIGIN_USER_ CORR	発信ユーザー・データ
(11C)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_ TCPIPSERV	発信 TCP/IP サービス
(124)	BITSTRING	4	MNI_ID_ORIGIN_PORTNUM	発信ポート番号
(128)	CHARACTER	40	MNI_ID_ORIGIN_ CLIPADDR	発信クライアント IP アドレス
(150)	BITSTRING	4	MNI_ID_ORIGIN_ CLIPPORT	発信クライアント・ポート番号
(154)	BITSTRING	8	MNI_ID_ORIGIN_ TRANFLAG	発信トランザクション・フラグ

表 *416.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(15C)	CHARACTER	8	MNI_ID_ORIGIN_ FCTYNAME	発信機能名
(164)	CHARACTER	8		予約
(16C)	CHARACTER	8	MNI_PHD_NETWKID	直前のホップのデータ・ネットワーク ID
(174)	CHARACTER	8	MNI_PHD_APPLID	直前のホップのデータ・アプリケーション ID
(17C)	CHARACTER	8	MNI_PHD_ATTACH_TIME	直前のホップのデータのタスク開始
(184)	CHARACTER	4	MNI_PHD_TRANNUM	直前のホップのデータのトランザクション・シーケンス番号
(188)	CHARACTER	4	MNI_PHD_TRANID	直前のホップのデータのトランザクション ID
(18C)	BITSTRING	4	MNI_PHD_COUNT	直前のホップのデータ・カウント
(190)	CHARACTER	4		予約
(194)	CHARACTER	8		予約
(19C)	CHARACTER	8	MNI_PTD_ATTACH_TIME	直前のトランザクションのタスク開始
(1A4)	CHARACTER	4	MNI_PTD_TRANNUM	直前のトランザクションのトランザクション・シーケンス番号
(1A8)	CHARACTER	4	MNI_PTD_TRANID	直前のトランザクションのトランザクション ID
(1AC)	BITSTRING	4	MNI_PTD_COUNT	直前のトランザクション・カウント
(1B0)	CHARACTER	4		予約
(1B4)	CHARACTER	8		予約
(1B4)		0	MNI_ID_LENGTH	"*-MNI_ID_DATA" ID エントリー・データの長さ

表 *417.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNI_DATA_ENTRY	データ・エントリー
(0)	BITSTRING	2	MNI_ENTRY_IDENT	データ・エントリー ID
(2)	BITSTRING	2	MNI_ENTRY_LENGTH	データ項目の長さ
(4)	CHARACTER	1	MNI_ENTRY_FIELD (0)	データ・エントリー・フィールド

PDA - モニター・パフォーマンス・データ・レコード

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMNPDA
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS CICS/ESA Monitoring Facility (CMF)
       Performance Class record written by the DFH$MOLS program.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1994, 2018
FUNCTION =
       この DSECT は、DFH$MOLS モニター・サンプル・プログラムの
       UNLOAD 機能によって作成される CICS/ESA モニター機能 (CMF)
       パフォーマンス・クラス・レコードの形式を示します。
LIFETIME = 該当なし
STORAGE CLASS = 該当なし
LOCATION = 該当なし
INNER CONTROL BLOCKS = N/A
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = N/A
    CONTROL BLOCKS = N/A
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = N/A
-------------------------------------------------------------------
```

表 *418.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMNPDA	アンロード済みパフォーマンス・データ・レコード
(0)	CHARACTER	8	PDRJOBNM	Jobname
(8)	CHARACTER	8	PDRGAPPL	汎用アプリケーション ID
(10)	CHARACTER	8	PDRSAPPL	特定のアプリケーション ID
(18)	CHARACTER	4	PDRSID	システム ID
(1C)	BITSTRING	2	PDRRVN	レコード・バージョン - x'0vrm'
(1E)	BITSTRING	2	PDRMFL	レコード保守指標
(20)	BITSTRING	4		予約 - 予備
(24)	BITSTRING	2	PDRCLASS	パフォーマンス・レコード・クラス
(26)	BITSTRING	10	PDRSRTKY (0)	システム間レポート・ソート・キー
(26)	BITSTRING	2	PDRSEQNO	同期点シーケンス番号
(28)	BITSTRING	8	PDRDETT2	トランザクション停止時刻
(30)		4	PDRDATE	停止日付 (符号なしパック)
(34)	BITSTRING	4	PDRTIME	停止時刻 (バイナリー)
(38)	BITSTRING	4	PDRRESP	RESPonse 時間 (停止 - 開始)
(3C)	BITSTRING	4	PDRIRESP	IRESPonse 時間 (resp - tciowtt)

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(40)	BITSTRING	4		予備 - 予約
(44)	BITSTRING	22	PDRDB2TK	DB2 アカウンティング相関トークン
(5A)	BITSTRING	2		予備 - 予約
以下のフィールドは位置が重要です。				
(5C)	FULLWORD	4	PDRBEGIN (0)	
(5C)	CHARACTER	4	PDRTRID	トランザクション ID
(60)	CHARACTER	4	PDRTEID	端末 ID
(64)	CHARACTER	8	PDRUSID	ユーザー ID
(6C)	CHARACTER	2	PDRTRTY	トランザクション開始タイプ
(6E)	BITSTRING	2		予約
(70)	BITSTRING	8	PDRATTT	タスク開始時刻
(78)	BITSTRING	8	PDRDETT	タスク停止時刻
(80)	BITSTRING	4	PDRTRSN	トランザクション・シーケンス番号
(84)	BITSTRING	3		予約
(87)	BITSTRING	1	PDRTPRI	トランザクション優先順位
(88)	CHARACTER	8	PDRTCLSN	トランザクション・クラス名
(90)	CHARACTER	8	PDRLUNM	VTAM 論理装置名
(98)	CHARACTER	8	PDRPGNM	ネットワーク作業単位 ID を生成した最初のプログラム名
(A0)	CHARACTER	20	PDRNETPX	ネットワーク作業単位のネット名
(B4)	BITSTRING	8	PDRNETSX	ネットワーク作業単位のインスタンス/シーケンス番号
(BC)	CHARACTER	4	PDRRSYS	経路指定されるリモート・システム ID
(C0)	BITSTRING	4	PDRPRCNT	パフォーマンス・レコード・カウント
(C4)	BITSTRING	8	PDRRMUOW	リカバリー・マネージャー作業単位 ID
(CC)	CHARACTER	8	PDRSRVCL	ワークロード・マネージャー・サービス・クラス名
(D4)	CHARACTER	8	PDRRPTCL	ワークロード・マネージャー・レポート・クラス名
(DC)	BITSTRING	4	PDRFCTY	FCTYNAME - トランザクション機能名
(E0)	BITSTRING	8	PDRTRFLG (0)	TRANFLAG - トランザクション・フラグ

表 418. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(E0)	BITSTRING	1	PDRTRFL1	トランザクション・フラグ 1
(E0)	1...		PDRTRFL1_NONE	"X'80'" なし
(E0)	.1..		PDRTRFL1_TERM	"X'40'" 端末機能
(E0)	..1.		PDRTRFL1_SURR	"X'20'" 代理端末機能
(E0)	...1. ...		PDRTRFL1_DEST	"X'10'" 宛先機能
(E0)	.... 1...		PDRTRFL1_BRDG	"X'08'" ブリッジ機能、EQU X'04' 予約、EQU X'02' 予約、EQU X'01' 予約
(E1)	BITSTRING	1	PDRTRFL2	トランザクション・フラグ 2
(E1)	1...		PDRTRFL2_SYSTEM	"X'80'" システム・トランザクション
(E1)	.1..		PDRTRFL2_MIRROR	"X'40'" ミラー・トランザクション
(E1)	..1.		PDRTRFL2_DPL	"X'20'" ミラー・トランザクション - DPL
(E1)	...1. ...		PDRTRFL2_ONC_RPC	"X'10'" 別名トランザクション - ONC/RPC
(E1)	.... 1...		PDRTRFL2_WEB	"X'08'" 別名トランザクション - WEB
(E1)	.... .1..		PDRTRFL2_BRIDGE	"X'04'" ブリッジ・トランザクション、EQU X'02' 予約
(E1)	1		PDRTRFL2_RUN_TRAN	"X'01'" BTS 実行トランザクション
(E2)	BITSTRING	1	PDRTRFL3	トランザクション・フラグ 3
(E2)	1...		PDRTRFL3_RPT	"X'80'" WLM レポート
(E2)	.1..		PDRTRFL3_NTFY_COMP	"X'40'" WLM 通知 - 完了
(E2)	..1.		PDRTRFL3_NTFY	"X'20'" WLM 通知
(E3)	BITSTRING	1	PDRTRFL4	トランザクション・フラグ 4
(E3)	1...		PDRTRFL4_LOC_BELOW	"X'80'" Taskdataloc=below
(E3)	.1..		PDRTRFL4_CICS_KEY	"X'40'" Taskdatakey=cics
(E3)	..1.		PDRTRFL4_ISOLATE_NO	"X'20'" Isolate=no
(E3)	...1. ...		PDRTRFL4_DYNAMIC	"X'10'" Dynamic=yes、EQU X'08' 予約、EQU X'04' 予約、EQU X'02' 予約、EQU X'01' 予約
(E4)	BITSTRING	1	PDRTRFL5	トランザクション・フラグ 5 トランザクション起点タイプ

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(E5)	BITSTRING	1	PDRTRFL6	トランザクション・フラグ 6 トランザクション
(E6)	BITSTRING	1	PDRTRFL7	トランザクション・フラグ 7 - 予約
(E7)	BITSTRING	1	PDRTRFL8	トランザクション・フラグ 8
(E7)	1...		PDRTRFL8_WAIT_NO	"X'80'" 未確定待機 = 不可
(E7)	.1..		PDRTRFL8_COMMIT	"X'40'" 未確定アクション = コミット
(E7)	..1.		PDRTRFL8_INDOUBT_ACT	"X'20'" UOW 未確定アクション
(E7)	...1. ...		PDRTRFL8_UOW_SHUNT	"X'10'" UOW 中断
(E7)	.... 1...		PDRTRFL8_UOW_UNSHUNT	"X'08'" UOW 未中断
(E7)	.... .1..		PDRTRFL8_INDBT_FAIL	"X'04'" 未確定障害
(E7)	.... ..1.		PDRTRFL8_RO_FAILURE	"X'02'" リソース所有者障害、EQU X'01' 予約
(E8)	BITSTRING	4	PDRTEINF (0)	TERMINFO - 端末情報
(E8)	BITSTRING	1	PDRNATUR	Nature
(E8)	....		PDRNATUR_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(E8)	1		PDRNATUR_TERMINAL	"X'01'" 端末
(E8)	.... ..1.		PDRNATUR_SESSION	"X'02'" セッション
(E9)	BITSTRING	1	PDRSESST	セッション・タイプ
(E9)	....		PDRSESST_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(E9)	1		PDRSESST_IRC	"X'01'" IRC
(E9)	.... ..1.		PDRSESST_IRC_XM	"X'02'" IRC XM
(E9)	11		PDRSESST_IRC_XCF	"X'03'" IRC XCF
(E9)	.... .1..		PDRSESST_LU61	"X'04'" LU61
(E9)	.... .1.1		PDRSESST_LU62_SING	"X'05'" LU62 SINGLE
(E9)	.... .11.		PDRSESST_LU62_PARA	"X'06'" LU62 PARALLEL
(EA)	BITSTRING	1	PDRACMTH	アクセス方式
(EA)	....		PDRACMTH_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(EA)	1		PDRACMTH_VTAM	"X'01'" VTAM
(EA)	11		PDRACMTH_BSAM	"X'03'" BSAM
(EA)	.... .1..		PDRACMTH_TCAM	"X'04'" TCAM
(EA)	.... .11.		PDRACMTH_BGAM	"X'06'" BGAM
(EA)	.... .111		PDRACMTH_CONSOLE	"X'07'" CONSOLE
(EB)	BITSTRING	1	PDRDVTCD	装置タイプ・コード。TYPETERM RDO 属性を参照。
(EC)	CHARACTER	4	PDRTECNM	TERMCONM - 端末接続名

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(F0)	CHARACTER	4	PDRBTRID	BRDGTRAN - ブリッジ・トランザクション ID
(F4)	BITSTRING	16	PDRURID	RRMSURID - RRMS/MVS リカバリー単位
(104)	CHARACTER	36	PDRPNAME	PRCSNAME - 処理名
(128)	CHARACTER	8	PDRPTYPE	PRCSTYPE - 処理タイプ
(130)	CHARACTER	52	PDRPRCID	PRCSID - プロセス ID
(164)	CHARACTER	52	PDRACTID	ACTVTYID - アクティビティー ID
(198)	CHARACTER	16	PDRACTNM	ACTVTYNM - アクティビティー名
(1A8)	CHARACTER	40	PDRCIPAD	CLIPADDR - クライアント IP アドレス
(1D0)	BITSTRING	28	PDRTGPID	TRNGRPID - トランザクション・グループ ID
(1EC)	CHARACTER	8	PDRNETID	NETID - ネットワーク ID
(1F4)	CHARACTER	8	PDRRLUNM	RLUNAME - 実際の LUNAME
(1FC)	CHARACTER	8	PDRTCPSV	TCPSRVCE - TCP/IP サービス名
(204)	BITSTRING	4	PDRPORTN	PORTNUM - TCP/IP ポート番号
(208)	BITSTRING	128	PDROTSID	OTSTID - OTS トランザクション id
(288)	BITSTRING	4	PDRCIPOR	CLIPPORT - クライアント IP ポート
(28C)	CHARACTER	8	PDRISCNM	ISIPICNM - IPCONN 名
(294)	CHARACTER	8	PDRONWID	発信ネットワーク ID
(29C)	CHARACTER	8	PDROAPID	発信アプリケーション ID
(2A4)	BITSTRING	8	PDROATTT	親タスク開始時刻
(2AC)	CHARACTER	4	PDROTRSN	発信トランザクション・シーケンス番号
(2B0)	CHARACTER	4	PDROTRID	発信トランザクション ID
(2B4)	CHARACTER	8	PDROUSID	発信ユーザー ID
(2BC)	CHARACTER	64	PDROUSRC	発信ユーザー固有データ
(2FC)	CHARACTER	8	PDROTCPS	発信 TCP/IP サービス
(304)	BITSTRING	4	PDROPRTN	発信ポート番号
(308)	CHARACTER	40	PDROCIPA	発信クライアント IP アドレス
(330)	BITSTRING	4	PDROCPNO	発信クライアント・ポート番号

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(334)	BITSTRING	8	PDROTRFG	発信トランザクション・フラグ
(33C)	CHARACTER	8	PDROFCTY	発信機能名
(344)	CHARACTER	8	PDRURIMN	URIMAP 名
(34C)	CHARACTER	8	PDRPIPLN	パイプライン名
(354)	CHARACTER	8	PDRATMSN	Atomservice 名
(35C)	CHARACTER	32	PDRWSVCN	Webservice 名
(37C)	CHARACTER	64	PDRWSOPN	Web サービス・オペレーション名
(3BC)	CHARACTER	32	PDRNJAPN	Node.js アプリケーション名
(3DC)	CHARACTER	8	PDRWPGMN	プログラム名
(3E4)	CHARACTER	8	PDRPHNWD	直前のホップのデータ・ネットワーク ID
(3EC)	CHARACTER	8	PDRPHAPL	直前のホップのデータ・アプリケーション ID
(3F4)	CHARACTER	8	PDRPHATT	直前のホップのデータのタスク開始時刻
(3FC)	CHARACTER	4	PDRPHTSN	直前のホップのデータのトランザクション・シーケンス番号
(400)	CHARACTER	4	PDRPHTID	直前のホップのデータのトランザクション ID
(404)	BITSTRING	4	PDRPHCNT	直前のホップのデータ・カウント
(408)	CHARACTER	64	PDRADPID	発信アダプター ID
(448)	CHARACTER	64	PDRADPD1	発信アダプター・データ 1
(488)	CHARACTER	64	PDRADPD2	発信アダプター・データ 2
(4C8)	CHARACTER	64	PDRADPD3	発信アダプター・データ 3
(508)	BITSTRING	4	PDRSOCPH	選択されたインバウンド暗号
(50C)	CHARACTER	4	PDRCECTP	CEC マシン・タイプ
(510)	CHARACTER	16	PDRCECID	CEC モデル・タイプ
(520)	CHARACTER	8	PDRLPARN	LPAR 名
(528)	BITSTRING	4	PDRMTSKS	トランザクション接続時の MXT
(52C)	BITSTRING	4	PDRCTSKS	トランザクション接続時の現行タスク
(530)	CHARACTER	64	PDRAPPLN	現行アプリケーション名
(570)	CHARACTER	64	PDRPLATN	現行プラットフォーム名
(5B0)	BITSTRING	4	PDRMAJVR	アプリケーション・メジャー・バージョン

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5B4)	BITSTRING	4	PDRMINVR	アプリケーション・マイナー・バージョン
(5B8)	BITSTRING	4	PDRMICVR	アプリケーション・マイクロ・バージョン
(5BC)	CHARACTER	64	PDROPERN	現行オペレーション名
(5FC)	CHARACTER	8	PDRPTATT	直前のトランザクションの開始時刻
(604)	CHARACTER	4	PDRPTTSN	直前のトランザクションのトランザクション・シーケンス番号
(608)	CHARACTER	4	PDRPTTID	直前のトランザクションのトランザクション ID
(60C)	BITSTRING	4	PDRPTCNT	直前のトランザクション・カウント
(610)	BITSTRING	4	PDRERROR	TASKFLAG - トランザクション・エラー・フラグ
(614)	CHARACTER	4	PDRABCDO	元のトランザクション異常終了コード
(618)	CHARACTER	4	PDRABCDC	現在のトランザクション異常終了コード
(61C)	BITSTRING	3		予約
(61F)	CHARACTER	1	PDRRTYPE	パフォーマンス記録タイプ
(61F)	11.. ..11		PDRRTYPE_CONVERSE	"C'C'" 会話
(61F)	11.. .1..		PDRRTYPE_DELIVER	"C'D'" 送信
(61F)	11.. .11.		PDRRTYPE_FREQUENCY	"C'F'" 頻度
(61F)	111. ..1.		PDRRTYPE_SYNCPOINT	"C'S'" 同期点
(61F)	111. ..11		PDRRTYPE_TERMINATE	"C'T'" 終了
(620)	BITSTRING	4	PDRPINMC	1 次 TC メッセージ - イン
(624)	BITSTRING	4	PDRTCI1C	1 次 TC 文字 - イン
(628)	BITSTRING	4	PDRPOUMC	1 次 TC メッセージ - アウト
(62C)	BITSTRING	4	PDRTCO1C	1 次 TC 文字 - アウト
(630)	BITSTRING	4	PDRSINMC	2 次 TC メッセージ - イン
(634)	BITSTRING	4	PDRTCI2C	2 次 TC 文字 - イン
(638)	BITSTRING	4	PDRSOUMC	2 次 TC メッセージ - アウト
(63C)	BITSTRING	4	PDRTCO2C	2 次 TC 文字 - アウト
(640)	BITSTRING	4	PDR62IMC	LU6.2 の 2 次 TC メッセージ - イン
(644)	BITSTRING	4	PDR62ICH	LU6.2 の 2 次 TC 文字 - イン

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(648)	BITSTRING	4	PDR62OMC	LU6.2 の 2 次 TC メッセージ - アウト
(64C)	BITSTRING	4	PDR62OCH	LU6.2 の 2 次 TC 文字 - アウト
(650)	BITSTRING	4	PDRTAC	TCTTE 割り振り要求の数
(654)	BITSTRING	4	PDRSCUGB	16 M 未満のユーザー・ストレージの getmain 数
(658)	BITSTRING	4	PDRSCUGA	16 M を超えるユーザー・ストレージの getmain 数
(65C)	BITSTRING	4	PDRSCCGB	16 M 未満の CDSA ストレージの getmain 数
(660)	BITSTRING	4	PDRSCCGA	16 M を超える ECDSA ストレージの getmain 数
(664)	BITSTRING	4	PDRUSHWB	16M 未満のユーザー・タスク・ストレージ HWM
(668)	BITSTRING	4	PDRUSHWA	16M を超えるユーザー・タスク・ストレージ HWM
(66C)	BITSTRING	4	PDRCHWMB	16 M 未満の CDSA ストレージ HWM
(670)	BITSTRING	4	PDRCHWMA	16 M を超える ECDSA ストレージ HWM
(674)	BITSTRING	8	PDRUTSOB	16 M 未満のユーザー・タスク・ストレージの「占有」
(67C)	BITSTRING	8	PDRUTSOA	16 M を超えるユーザー・タスク・ストレージの「占有」
(684)	BITSTRING	8	PDRCOCCB	16 M 未満の CDSA ストレージの「占有」
(68C)	BITSTRING	8	PDRCOCCA	16 M を超える ECDSA ストレージの「占有」
(694)	BITSTRING	4	PDRSC24S	16 M 未満の共用ストレージの getmain 数
(698)	BITSTRING	4	PDRSC24G	getmain された共用ストレージ・バイト
(69C)	BITSTRING	4	PDRSC24F	freemain された共用ストレージ・バイト
(6A0)	BITSTRING	4	PDRSC31S	16 M を超える共用ストレージの getmain 数
(6A4)	BITSTRING	4	PDRSC31G	getmain された共用ストレージ・バイト
(6A8)	BITSTRING	4	PDRSC31F	freemain された共用ストレージ・バイト

表 418. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6AC)	BITSTRING	4	PDRSCCGG	GCDSA ストレージの getmain の数
(6B0)	BITSTRING	4	PDRCHWMG	2 G を超える GCDSA ストレージ HWM
(6B4)	BITSTRING	4	PDRSCUGG	GUDSA ストレージの getmain の数
(6B8)	BITSTRING	4	PDRUHWMG	2 G を超える GUDSA ストレージ HWM
(6BC)	BITSTRING	4	PDRSC64S	共用ストレージの getmain
(6C0)	BITSTRING	4	PDRSC64G	共用ストレージ・バイトの getmain
(6C4)	BITSTRING	4	PDRSC64F	共用ストレージ・バイトの freemain
(6C8)	BITSTRING	4	PDRPCUSE	プログラム・ストレージ HWM
(6CC)	BITSTRING	4	PDRPC31A	16M を超えるプログラム・ストレージ HWM
(6D0)	BITSTRING	4	PDRPCUSB	16M 未満のプログラム・ストレージ HWM
(6D4)	BITSTRING	4	PDRPCCAH	ECDSA CICS プログラム・ストレージ HWM
(6D8)	BITSTRING	4	PDRPCCBH	CDSA CICS プログラム・ストレージ HWM
(6DC)	BITSTRING	4	PDRPCRAH	ERDSA R/O プログラム・ストレージ HWM
(6E0)	BITSTRING	4	PDRPCRBH	RDSA R/O プログラム・ストレージ HWM
(6E4)	BITSTRING	4	PDRPCSAH	ESDSA 共用プログラム・ストレージ HWM
(6E8)	BITSTRING	4	PDRPCSBH	SDSA 共用プログラム・ストレージ HWM
(6EC)	BITSTRING	4	PDRFCGC	ファイル取得回数
(6F0)	BITSTRING	4	PDRFCPC	ファイル・プット回数
(6F4)	BITSTRING	4	PDRFCBC	ファイル・ブラウズ回数
(6F8)	BITSTRING	4	PDRFCAC	ファイル追加回数
(6FC)	BITSTRING	4	PDRFCDC	ファイル削除回数
(700)	BITSTRING	4	PDRFCTC	合計 FC 要求数
(704)	BITSTRING	4	PDRFCAMC	アクセス方式要求の数
(708)	BITSTRING	4	PDRTDGC	一時データ取得回数
(70C)	BITSTRING	4	PDRTDPC	一時データ・プット回数
(710)	BITSTRING	4	PDRTDRC	一時データ・パージ回数
(714)	BITSTRING	4	PDRTDTC	合計 TD 要求数

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(718)	BITSTRING	4	PDRTSGC	一時ストレージ取得回数
(71C)	BITSTRING	4	PDRTSPAC	一時ストレージ・プット回数 - aux
(720)	BITSTRING	4	PDRTSPMC	一時ストレージ・プット回数 - main
(724)	BITSTRING	4	PDRTSGSC	一時ストレージ取得回数 - shr
(728)	BITSTRING	4	PDRTSPSC	一時ストレージ・プット回数 - shr
(72C)	BITSTRING	4	PDRTSTC	合計 TS 要求数
(730)	BITSTRING	4	PDRBMMC	BMS マップ要求数
(734)	BITSTRING	4	PDRBMIC	BMS イン要求数
(738)	BITSTRING	4	PDRBMOC	BMS アウト要求数
(73C)	BITSTRING	4	PDRBMTC	合計 BMS 要求数
(740)	BITSTRING	4	PDRPCLIC	プログラム・リンク数
(744)	BITSTRING	4	PDRPCXC	プログラム xctl 数
(748)	BITSTRING	4	PDRPCLOC	プログラム・ロード数
(74C)	BITSTRING	4	PDRPCLUC	URM へのプログラム・リンクの数
(750)	BITSTRING	4	PDRPCDPL	DPL プログラム・リンク数
(754)	BITSTRING	4	PDRPCDLL	チャネル・オプションを使用した DPL プログラム・リンクのデータ長
(758)	BITSTRING	4	PDRPCDRL	チャネル・オプションを使用した DPL プログラム戻りのデータ長
(75C)	BITSTRING	4	PDRPCLCC	チャネル・オプションを使用したプログラム・リンクの数
(760)	BITSTRING	4	PDRPCXCC	チャネル・オプションを使用したプログラム xctl の数
(764)	BITSTRING	4	PDRPCDCC	チャネル・オプションを使用した DPL プログラム・リンクの数
(768)	BITSTRING	4	PDRPCRCC	チャネル・オプションを使用したプログラム戻りの数
(76C)	BITSTRING	4	PDRPCRCL	チャネル・オプションを使用したプログラム戻りのデータ長
(770)	BITSTRING	4	PDRJNLCT	ジャーナル書き込み要求数
(774)	BITSTRING	4	PDRLGWCT	CICS ロガー書き込み要求数
(778)	BITSTRING	4	PDRICC	インターバル制御開始数

表 418. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(77C)	BITSTRING	4	PDRICTC	合計間隔制御要求数
(780)	BITSTRING	4	PDRICSCC	チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求の数
(784)	BITSTRING	4	PDRICSCD	チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求のデータ長
(788)	BITSTRING	4	PDRICSRC	チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求の数 - リモート
(78C)	BITSTRING	4	PDRICSRD	チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求のデータ長 - リモート
(790)	BITSTRING	4	PDRSPPC	同期点要求の数
(794)	BITSTRING	4	PDRCFACT	OO クラス・ライブラリー API 要求の数
(798)	BITSTRING	4	PDRSZACT	FEPI 割り振りの数
(79C)	BITSTRING	4	PDRSZRCT	FEPI 受信の数
(7A0)	BITSTRING	4	PDRSZSCT	FEPI 送信の数
(7A4)	BITSTRING	4	PDRSZTCT	FEPI 開始の数
(7A8)	BITSTRING	4	PDRSZCOT	FEPI を介して送信された文字数
(7AC)	BITSTRING	4	PDRSZCIN	FEPI を介して受信された文字数
(7B0)	BITSTRING	4	PDRSZATO	FEPI 割り振りタイムアウトの回数
(7B4)	BITSTRING	4	PDRSZRTO	FEPI 受信タイムアウトの回数
(7B8)	BITSTRING	4	PDRSZTOT	FEPI 要求の合計数
(7BC)	BITSTRING	4	PDRBARSC	プロセス/アクティビティー実行の同期の数
(7C0)	BITSTRING	4	PDRBARAC	プロセス/アクティビティー実行の非同期の数
(7C4)	BITSTRING	4	PDRBALKC	プロセス/アクティビティー・リンク要求の数
(7C8)	BITSTRING	4	PDRBADPC	プロセス定義要求の数
(7CC)	BITSTRING	4	PDRBADAC	アクティビティー定義要求の数
(7D0)	BITSTRING	4	PDRBTPAC	プロセス/アクティビティー・リセット要求の数
(7D4)	BITSTRING	4	PDRBSPAC	プロセス/アクティビティー中断要求の数

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(7D8)	BITSTRING	4	PDRBRPAC	プロセス/アクティビティー再開要求の数
(7DC)	BITSTRING	4	PDRBDCPC	削除/キャンセル要求の数
(7E0)	BITSTRING	4	PDRBAAPC	プロセス獲得要求の数
(7E4)	BITSTRING	4	PDRBATPC	プロセス/アクティビティー要求の合計数
(7E8)	BITSTRING	4	PDRBAPDC	プロセス・コンテナー要求の数
(7EC)	BITSTRING	4	PDRBAADC	アクティビティー・コンテナー要求の数
(7F0)	BITSTRING	4	PDRBATCC	コンテナー要求の合計数
(7F4)	BITSTRING	4	PDRBAREC	再接続イベント要求の数
(7F8)	BITSTRING	4	PDRBADIC	入力定義イベント要求の数
(7FC)	BITSTRING	4	PDRBATAC	タイマー関連イベント要求の数
(800)	BITSTRING	4	PDRBATEC	イベント要求の合計数
(804)	BITSTRING	4	PDRWBRCT	WEB 受信要求の数
(808)	BITSTRING	4	PDRWBCIN	WEB 要求を介して受信された文字数
(80C)	BITSTRING	4	PDRWBSCT	WEB 送信要求の数
(810)	BITSTRING	4	PDRWBCOT	WEB 要求を介して送信された文字数
(814)	BITSTRING	4	PDRWBTC	WEB 要求の合計数
(818)	BITSTRING	4	PDRWBRPR	リポジトリー読み取りの数
(81C)	BITSTRING	4	PDRWBRPW	リポジトリー書き込みの数
(820)	BITSTRING	4	PDRWBERC	WEB 抽出要求の数
(824)	BITSTRING	4	PDRWBBRC	WEB ブラウズ要求の数
(828)	BITSTRING	4	PDRWBRRC	WEB 読み取り要求の数
(82C)	BITSTRING	4	PDRWBWRC	WEB 書き込み要求の数
(830)	BITSTRING	4	PDRDHCRC	文書作成要求の数
(834)	BITSTRING	4	PDRDHINC	文書挿入要求の数
(838)	BITSTRING	4	PDRDHSTC	文書設定要求の数
(83C)	BITSTRING	4	PDRDHRTC	文書検索要求の数
(840)	BITSTRING	4	PDRDHDLC	文書削除要求の数
(844)	BITSTRING	4	PDRDHTC	文書要求の合計数
(848)	BITSTRING	4	PDRDHTDL	作成された文書の合計長
(84C)	BITSTRING	4	PDRSOBEN	暗号化されたバイト数
(850)	BITSTRING	4	PDRSOBDE	暗号化解除されたバイト数
(854)	BITSTRING	4	PDRSOERC	TCP/IP 抽出要求および証明書抽出要求の数

表 418. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(858)	BITSTRING	4	PDRSOCNS	非永続ソケット作成要求の数
(85C)	BITSTRING	4	PDRSOCPS	永続ソケット作成要求の数
(860)	BITSTRING	4	PDRSONHW	非永続ソケット HWM
(864)	BITSTRING	4	PDRSOPHW	永続ソケット HWM
(868)	BITSTRING	4	PDRSORCT	ソケット受信要求の数
(86C)	BITSTRING	4	PDRSOCIN	受信された文字数
(870)	BITSTRING	4	PDRSOSCT	ソケット送信要求の数
(874)	BITSTRING	4	PDRSOCOT	送信された文字数
(878)	BITSTRING	4	PDRSOTC	ソケット要求の合計数
(87C)	BITSTRING	4	PDRSOIMC	インバウンド・ソケット受信要求の数
(880)	BITSTRING	4	PDRSOI1C	受信されたインバウンド・ソケット文字数
(884)	BITSTRING	4	PDRSOOMC	インバウンド・ソケット送信要求の数
(888)	BITSTRING	4	PDRSOO1C	送信されたインバウンド・ソケット文字数
(88C)	BITSTRING	4	PDRIMSRC	IMS 要求の合計数
(890)	BITSTRING	4	PDRDB2RC	DB2 要求の合計数
(894)	BITSTRING	4	PDRWMQRC	WebSphere MQ 要求の合計数
(898)	BITSTRING	4	PDRTCBAC	CICS ディスパッチャー TCB 接続の数
(89C)	BITSTRING	4	PDRDSTHW	CICS Dispatcher TCB HWM
(8A0)	BITSTRING	4	PDRWBROC	Web 読み取り要求の数
(8A4)	BITSTRING	4	PDRWBWOC	Web 書き込み要求の数
(8A8)	BITSTRING	4	PDRWBIRC	Web 受信要求の数
(8AC)	BITSTRING	4	PDRWBI1C	Web 要求で受信されたバイト数
(8B0)	BITSTRING	4	PDRWBOSC	Web 送信要求の数
(8B4)	BITSTRING	4	PDRWBO1C	Web 送信要求で送信されたバイト数
(8B8)	BITSTRING	4	PDRWBPRC	Web 解析要求の数
(8BC)	BITSTRING	4	PDRWBBOC	Web ブラウズ要求の数
(8C0)	BITSTRING	4	PDRWBIWC	Web サービス呼び出し要求の数
(8C4)	BITSTRING	4	PDRWBRDL	リポジトリー読み取りデータ長

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8C8)	BITSTRING	4	PDRWBWDL	リポジトリー書き込みデータ長
(8CC)	BITSTRING	4	PDRPGCTC	チャネル・データ・コンテナー要求の合計数
(8D0)	BITSTRING	4	PDRPGBCC	コンテナー・チャネル・ブラウズ要求の数
(8D4)	BITSTRING	4	PDRPGGCC	コンテナー・チャネル取得要求の数
(8D8)	BITSTRING	4	PDRPGPCC	コンテナー・チャネル・プット要求の数
(8DC)	BITSTRING	4	PDRPGMCC	コンテナー・チャネル移動要求の数
(8E0)	BITSTRING	4	PDRPGGCL	コンテナー・チャネル取得のデータ長
(8E4)	BITSTRING	4	PDRPGPCL	コンテナー・チャネル・プットのデータ長
(8E8)	BITSTRING	4	PDRPGCCC	作成されたコンテナーの数
(8EC)	BITSTRING	4	PDRPGCSH	コンテナー・ストレージ HWM
(8F0)	BITSTRING	4	PDRISACT	IPCONN 割り振り要求の数
(8F4)	BITSTRING	4	PDREICTC	EXEC CICS 要求の合計数
(8F8)	BITSTRING	4	PDRECSGE	SIGNAL EVENT 要求の数
(8FC)	BITSTRING	4	PDRECFOC	イベント・フィルター操作の数
(900)	BITSTRING	4	PDRECEVC	キャプチャーされた EVENT の数
(904)	BITSTRING	4	PDRECSEC	同期発行 EVENT の数
(908)	BITSTRING	4	PDRTIATC	EXEC CICS ASKTIME 要求の数
(90C)	BITSTRING	4	PDRTITC	EXEC xxxxxxTIME 要求の合計数
(910)	BITSTRING	4	PDRBFDGC	BIF DIGEST 要求の数
(914)	BITSTRING	4	PDRBFTC	BIF 要求の合計数
(918)	BITSTRING	4	PDRMLTDL	合計文書長
(91C)	BITSTRING	4	PDRMLXTC	EXEC CICS TRANSFORM 要求の数
(920)	BITSTRING	4	PDRWSCBC	WSACONTEXT BUILD 要求の数
(924)	BITSTRING	4	PDRWSCGC	WSACONTEXT GET 要求の数
(928)	BITSTRING	4	PDRWSEPC	WSAEPR CREATE 要求の数

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(92C)	BITSTRING	4	PDRWSATC	WS-Addressing 要求の合計数
(930)	BITSTRING	4	PDRWSFCC	SOAPFAULT CREATE 要求の数
(934)	BITSTRING	4	PDRWSFTC	SOAPFAULT 要求の合計数
(938)	BITSTRING	4	PDRWSSFC	INVOKE xxxSERVICE SOAP フィルターの数
(93C)	BITSTRING	4	PDRWSQBL	SOAP 要求本体の長さ
(940)	BITSTRING	4	PDRWSRBL	SOAP 応答本体の長さ
(944)	BITSTRING	4	PDRJSRQL	JSON 要求本体の長さ
(948)	BITSTRING	4	PDRJSRPL	JSON 応答本体の長さ
(94C)	BITSTRING	4	PDRMPPTX	管理対象プラットフォーム - ポリシー規則のしきい値の超過
(950)	BITSTRING	4	PDRNCGET	NCGETCT- EXEC CICS GET COUNTER および DCOUNTER 要求の数
(954)	BITSTRING	4	PDRASTC	非同期 API コマンドの合計数
(958)	BITSTRING	4	PDRASRNC	EXEC CICS RUN TRANSID の数
(95C)	BITSTRING	4	PDRASFTC	EXEC CICS FETCH の数
(960)	BITSTRING	4	PDRASFRC	EXEC CICS FREE CHILD の数
(964)	BITSTRING	4	PDRMPSRE	システム・ルール評価の数
(968)	BITSTRING	4	PDRMPSRA	システム・ルール・アクションの数
(96C)	CHARACTER	4	PDRSOCON	接続での最初のメッセージを示す
(970)	BITSTRING	12	PDRDIST	ユーザー・タスク・ディスパッチ時刻
(97C)	BITSTRING	12	PDRCPUT	ユーザー・タスクの CPU 時間
(988)	BITSTRING	12	PDRONCPT	標準 CP の CPU 時間
(994)	BITSTRING	12	PDROFCPT	標準 CP のオフロード
(9A0)	BITSTRING	12	PDRSUST	タスク一時停止時間
(9AC)	BITSTRING	12	PDRDWT	ディスパッチ待ち時間
(9B8)	BITSTRING	12	PDRQRDSP	ユーザー・タスク QR モードのディスパッチ時間
(9C4)	BITSTRING	12	PDRQRCPU	ユーザー・タスク QR モードの CPU 時間

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(9D0)	BITSTRING	12	PDRMSDSP	ユーザー・タスクのその他のモードのディスパッチ時間
(9DC)	BITSTRING	12	PDRMSCPU	ユーザー・タスクのその他のモードの CPU 時間
(9E8)	BITSTRING	12	PDRRODSP	ユーザー・タスク RO モード・ディスパッチ時間
(9F4)	BITSTRING	12	PDRROCPU	ユーザー・タスク RO モードの CPU 時間
(A00)	BITSTRING	12	PDRKY8DS	ユーザー・タスク Key 8 モード・ディスパッチ時間
(A0C)	BITSTRING	12	PDRKY8CP	ユーザー・タスク Key 8 モード CPU 時間
(A18)	BITSTRING	12	PDRKY9DS	ユーザー・タスク Key 9 モード・ディスパッチ時間
(A24)	BITSTRING	12	PDRKY9CP	ユーザー・タスク Key 9 モード CPU 時間
(A30)	BITSTRING	12	PDRL8CPU	ユーザー・タスク L8 モードの CPU 時間
(A3C)	BITSTRING	12	PDRL9CPU	ユーザー・タスク L9 モードの CPU 時間
(A48)	BITSTRING	12	PDRS8CPU	ユーザー・タスク S8 モードの CPU 時間
(A54)	BITSTRING	12	PDRX8CPU	ユーザー・タスク X8 モードの CPU 時間
(A60)	BITSTRING	12	PDRX9CPU	ユーザー・タスク X9 モードの CPU 時間
(A6C)	BITSTRING	12	PDRT8CPU	ユーザー・タスク T8 モードの CPU 時間
(A78)	BITSTRING	12	PDRQRDLY	QR モード遅延時間
(A84)	BITSTRING	12	PDROTDLY	オープン TCB 最大遅延時間
(A90)	BITSTRING	12	PDRXTDLY	XPLink TCB 最大遅延時間
(A9C)	BITSTRING	12	PDRSTDLY	SSL TCB 最大遅延時間
(AA8)	BITSTRING	12	PDRTTDLY	Thrd TCB 最大遅延時間
(AB4)	BITSTRING	12	PDRDSMWT	Dispatcher TCB ミスマッチ待機時間
(AC0)	BITSTRING	12	PDRCMDLY	CICS TCB 変更モード遅延時間
(ACC)	BITSTRING	12	PDREXWT	例外待ち時間
(AD8)	BITSTRING	12	PDRTCWT	TC 入出力待機時間
(AE4)	BITSTRING	12	PDRFCWT	FC 入出力待機時間
(AF0)	BITSTRING	12	PDRFCXWT	FC 排他制御の待機時間

表 418. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(AFC)	BITSTRING	12	PDRFCSWT	FC VSAM ストリング待ち時間
(B08)	BITSTRING	12	PDRJCWT	JC 入出力待機時間
(B14)	BITSTRING	12	PDRTSWT	TS 入出力待機時間
(B20)	BITSTRING	12	PDRIRWT	IR 入出力待機時間
(B2C)	BITSTRING	12	PDRTDWT	TD 入出力待機時間
(B38)	BITSTRING	12	PDRPCLT	プログラム・ロード時間
(B44)	BITSTRING	12	PDRFDDLY	初回ディスパッチ遅延 - TCLASS、MXT など
(B50)	BITSTRING	12	PDRFDTCL	TCLASS が原因の初回ディスパッチ遅延
(B5C)	BITSTRING	12	PDRFDMXT	MXT が原因の初回ディスパッチ遅延
(B68)	BITSTRING	12	PDRNQDLY	ローカル ENQ 遅延時間
(B74)	BITSTRING	12	PDRGQDLY	グローバル ENQ 遅延時間
(B80)	BITSTRING	12	PDR61WT	LU61 入出力待機時間
(B8C)	BITSTRING	12	PDR62WT	LU62 入出力待機時間
(B98)	BITSTRING	12	PDRSZWT	FEPI 一時停止時間
(BA4)	BITSTRING	12	PDRRMIT	合計 RMI 経過時間
(BB0)	BITSTRING	12	PDRRMIS	合計 RMI 一時停止時間
(BBC)	BITSTRING	12	PDRSYNCT	同期点経過時間
(BC8)	BITSTRING	12	PDRRLSWT	RLS 待ち時間
(BD4)	BITSTRING	12	PDRRLSCP	RLS SRB CPU 時間
(BE0)	BITSTRING	12	PDRLMDLY	ロック・マネージャー遅延時間
(BEC)	BITSTRING	12	PDRWTXWT	外部待ち時間
(BF8)	BITSTRING	12	PDRWCEWT	CICS/イベント待ち時間
(C04)	BITSTRING	12	PDRICDLY	間隔制御遅延時間
(C10)	BITSTRING	12	PDRGVPWT	放棄制御待ち時間
(C1C)	BITSTRING	12	PDRTSHWT	共用 TS 待機時間
(C28)	BITSTRING	12	PDRCDTWT	CF データ表待機時間
(C34)	BITSTRING	12	PDRSYWTT	サーバー同期点待ち時間
(C40)	BITSTRING	12	PDRRRSWT	RRMS/MVS 待ち時間
(C4C)	BITSTRING	12	PDRRTRWT	トランザクションの実行待ち時間
(C58)	BITSTRING	12	PDRSYDLY	同期点遅延時間
(C64)	BITSTRING	12	PDRSOWT	ソケット入出力待ち時間
(C70)	BITSTRING	12	PDRIMSWT	IMS 待機時間
(C7C)	BITSTRING	12	PDRRDQWT	DB2 ReadyQ 待ち時間
(C88)	BITSTRING	12	PDRCONWT	DB2 接続待ち時間

表 *418.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C94)	BITSTRING	12	PDRMQGWT	WebSphere MQ Getwait 待ち時間
(CA0)	BITSTRING	12	PDRJVMT	合計 JVM 経過時間
(CAC)	BITSTRING	12	PDRJVMS	合計 JVM 中断時間
(CB8)	BITSTRING	12	PDRSOOWT	アウトバウンド・ソケット入出力待ち時間
(CC4)	BITSTRING	12	PDRRQRWT	要求受信側待ち時間
(CD0)	BITSTRING	12	PDRRQPWT	要求プロセッサー待ち時間
(CDC)	BITSTRING	12	PDROIDWT	OTS 未確定待ち時間
(CE8)	BITSTRING	12	PDRJVMIT	JVM 経過時間 - 初期化
(CF4)	BITSTRING	12	PDRJVMRT	JVM 経過時間 - リセット
(D00)	BITSTRING	12	PDRPTPWT	パートナー待ち時間
(D0C)	BITSTRING	12	PDRDSCWT	DS ストレージ制約待ち時間
(D18)	BITSTRING	12	PDRISWT	IS IPCONN 入出力待機時間
(D24)	BITSTRING	12	PDRJSTWT	JVMSERVER スレッド待ち時間
(D30)	BITSTRING	12	PDRMQAST	WebSphere MQ API SRB 時間
(D3C)	BITSTRING	12	PDRTDILW	TD 区画内ロック待ち時間
(D48)	BITSTRING	12	PDRTDELW	TD 区画外ロック待ち時間
(D54)	BITSTRING	12	PDRRODLY	RO TCB 遅延時間
(D60)	BITSTRING	12	PDRSODLY	SO TCB 遅延時間
(D6C)	BITSTRING	12	PDRISAWT	IS 割り振り待ち時間
(D78)	BITSTRING	12	PDRTCAWT	TC 割り振り待ち時間
(D84)	BITSTRING	12	PDRDSAWT	DS 割り振り Pthread 待機
(D90)	BITSTRING	12	PDRASFWT	AS FETCH 待ち時間
(D9C)	BITSTRING	12	PDRASRWT	AS RUN 遅延時間
(DA8)	BITSTRING	12	PDRURIOP	WEB OPEN URIMAP 経過時間
(DB4)	BITSTRING	12	PDRURIRC	WEB RECEIVE 経過時間
(DC0)	BITSTRING	12	PDRURISN	WEB SEND 経過時間
(DCC)	BITSTRING	12	PDRWSINV	INVOKE SERVICE 経過時間
(DD8)	FULLWORD	4	PDRUEND (0)	
(DD8)		0	MNPDRLEN	"*-DFHMNPDA" パフォーマンス・データ・レコードの長さ

MNR - トランザクション・リソース・モニター・データ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMNRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHMNRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Monitoring Resource Record Descriptions
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2002, 2016
FUNCTION =
       モニター・リソース・レコード記述
LIFETIME = 該当なし
STORAGE CLASS = 該当なし
LOCATION = 該当なし
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = one
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *419.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMNRDS	モニター・リソース・レコード
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	MNR_LENGTH	リソース・データの長さ
(0)	.1.. 1111		MNR_ID_EQUATE	"79" モニター・ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	MNR_ID	モニター・ドメイン ID
(2)	1		MNR_VERSION	"X'01'" DSECT バージョン・マスク
(4)	CHARACTER	1	MNR_DSECT_VERS	DSECT バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	BITSTRING	48	MNR_HEADER (0)	ヘッダー・データ
(8)	HALFWORD	2	MNR_HDRLEN	ヘッダー・データの長さ
(A)	BITSTRING	2		予約
(C)	BITSTRING	8		予約
(14)	HALFWORD	2	MNR_TRN	レコード・トリプレットの数
(16)	BITSTRING	2		予約
(18)	BITSTRING	4	MNR_ISO	ID データに対するオフセット
(1C)	BITSTRING	2	MNR_ISL	ID エントリーの長さ
(1E)	BITSTRING	2	MNR_ISN	ID エントリーの数
(20)	BITSTRING	4	MNR_FSO	ファイル・データへのオフセット

表 *419.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(24)	BITSTRING	2	MNR_FSL	ファイル・エントリーの長さ
(26)	BITSTRING	2	MNR_FSN	ファイル・エントリーの数
(28)	BITSTRING	4	MNR_TSO	TSQueue データへのオフセット
(2C)	BITSTRING	2	MNR_TSL	TSQueue エントリーの長さ
(2E)	BITSTRING	2	MNR_TSN	TSQueue エントリーの数
(30)	BITSTRING	4	MNR_DSO	DPL データへのオフセット
(34)	BITSTRING	2	MNR_DSL	DPL エントリーの長さ
(36)	BITSTRING	2	MNR_DSN	DPL エントリーの数
(38)	BITSTRING	4	MNR_USO	URIMAP データに対するオフセット
(3C)	BITSTRING	2	MNR_USL	URIMAP エントリーの長さ
(3E)	BITSTRING	2	MNR_USN	URIMAP エントリーの数
(40)	BITSTRING	4	MNR_WSO	WEBSVC データに対するオフセット
(44)	BITSTRING	2	MNR_WSL	WEBSVC エントリーの長さ
(46)	BITSTRING	2	MNR_WSN	WEBSVC エントリーの数
(46)	.1..		MNR_HDR_LENGTH	"*-MNR_HEADER" ヘッダー・データの長さ

表 *420.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_ID_DATA	ID データ・エントリー
(0)	CHARACTER	4	MNR_ID_TRANID	トランザクション ID
(4)	CHARACTER	4	MNR_ID_TERMID	端末 ID
(8)	CHARACTER	8	MNR_ID_USERID	ユーザー ID
(10)	CHARACTER	4	MNR_ID_STYPE	トランザクション開始タイプ
(14)	BITSTRING	8	MNR_ID_START	トランザクション開始時刻
(1C)	BITSTRING	8	MNR_ID_STOP	トランザクション停止時刻
(24)	BITSTRING	4	MNR_ID_TASKNO	トランザクション・シーケンス番号
(28)	CHARACTER	8	MNR_ID_LUNAME	VTAM LU 名
(30)	CHARACTER	8	MNR_ID_PGMNAME	最初のプログラム名
(38)	BITSTRING	20	MNR_ID_UOW_PX	ネットワーク作業単位接頭部
(4C)	BITSTRING	8	MNR_ID_UOW_SX	ネットワーク作業単位接尾部

表 420. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(54)	CHARACTER	4	MNR_ID_RSYSID	経路指定されるリモート・システム ID
(58)	BITSTRING	8	MNR_ID_TRN_FLAGS	トランザクション・フラグ
(60)	CHARACTER	4	MNR_ID_FCTYNAME	トランザクション機能名
(64)	CHARACTER	4	MNR_ID_RTYPE	リソース・レコード・タイプ
(68)	BITSTRING	4	MNR_ID_TERMINFO (0)	端末情報
(68)	BITSTRING	1	MNR_ID_NATURE	Nature
(68)	....		MNR_ID_NATURE_ NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(68)	1		MNR_ID_NATURE_ TERMINAL	"X'01'" 端末
(68)	.... ..1.		MNR_ID_NATURE_SESSION	"X'02'" セッション
(69)	BITSTRING	1	MNR_ID_SESSTYPE	セッション・タイプ
(69)	....		MNR_ID_SESSTYPE_ NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(69)	1		MNR_ID_SESSTYPE_IRC	"X'01'" IRC
(69)	.... ..1.		MNR_ID_SESSTYPE_IRC_ XM	"X'02'" IRC XM
(69)	11		MNR_ID_SESSTYPE_IRC_ XCF	"X'03'" IRC XCF
(69)	.... .1..		MNR_ID_SESSTYPE_LU61	"X'04'" LU61
(69)	.... .1.1		MNR_ID_SESSTYPE_ LU62_SING	"X'05'" LU62 SINGLE
(69)	.... .11.		MNR_ID_SESSTYPE_ LU62_PARA	"X'06'" LU62 PARALLEL
(6A)	BITSTRING	1	MNR_ID_ACMETH	アクセス方式
(6A)	....		MNR_ID_ACMETH_ NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(6A)	1		MNR_ID_ACMETH_VTAM	"X'01'" VTAM
(6A)	11		MNR_ID_ACMETH_BSAM	"X'03'" BSAM
(6A)	.... .1..		MNR_ID_ACMETH_TCAM	"X'04'" TCAM
(6A)	.... .11.		MNR_ID_ACMETH_BGAM	"X'06'" BGAM
(6A)	.... .111		MNR_ID_ACMETH_CONSOLE	"X'07'" CONSOLE
(6B)	BITSTRING	1	MNR_ID_DEVCODE	装置タイプ・コード。TYPETERM RDO 属性を参照。
(6C)	CHARACTER	4	MNR_ID_TERMCNNM	端末接続名
(70)	BITSTRING	4	MNR_ID_RES_FLAGS (0)	リソース・フラグ
(70)	BITSTRING	1	MNR_ID_RES_FLAG1	リソース・フラグ 1
(70)	1...		MNR_FILE_LIMIT_ EXCEEDED	"X'80'" リソース・ファイル限度超過
(70)	.1..		MNR_TSQUEUE_LIMIT_ EXCEEDED	"X'40'" リソース TSQueue 限度超過
(70)	..1.		MNR_DPL_LIMIT_ EXCEEDED	"X'20'" リソース DPL 限度超過
(70)	...1. ...		MNR_URIMAP_LIMIT_ EXCEEDED	"X'10'" 応答 URIMAP 限度超過

表 420. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(70)	.... 1...		MNR_WEBSVC_LIMIT_ EXCEEDED	"X'08'" 応答 WEBSVC 限度超過
(71)	BITSTRING	3		予約
(74)	BITSTRING	8	MNR_ID_ISIPICNM	IPCONN 名
(7C)	BITSTRING	8		予約
(84)	BITSTRING	8		予約
(8C)	CHARACTER	40	MNR_ID_CLIPADDR	クライアント IP アドレス
(B4)	CHARACTER	8	MNR_ID_ORIGIN_NETWKID	発信ネットワーク
(BC)	CHARACTER	8	MNR_ID_ORIGIN_APPLID	発信アプリケーション ID
(C4)	BITSTRING	8	MNR_ID_ORIGIN_ATT_ TIME	親タスク開始時刻
(CC)	CHARACTER	4	MNR_ID_ORIGIN_TRANNUM	発信トランザクション・シーケンス番号
(D0)	CHARACTER	4	MNR_ID_ORIGIN_TRANID	発信トランザクション ID
(D4)	CHARACTER	8	MNR_ID_ORIGIN_USERID	発信ユーザー ID
(DC)	CHARACTER	64	MNR_ID_ORIGIN_USER_ CORR	発信ユーザー・データ
(11C)	CHARACTER	8	MNR_ID_ORIGIN_ TCPIPSERV	発信 TCP/IP サービス
(124)	BITSTRING	4	MNR_ID_ORIGIN_PORTNUM	発信ポート番号
(128)	CHARACTER	40	MNR_ID_ORIGIN_ CLIPADDR	発信クライアント IP アドレス
(150)	BITSTRING	4	MNR_ID_ORIGIN_ CLIPPORT	発信クライアント・ポート番号
(154)	BITSTRING	8	MNR_ID_ORIGIN_ TRANFLAG	発信トランザクション・フラグ
(15C)	CHARACTER	8	MNR_ID_ORIGIN_ FCTYNAME	発信機能名
(164)	CHARACTER	8		予約
(16C)	CHARACTER	8	MNR_PHD_NETWKID	直前のホップのデータ・ネットワーク ID
(174)	CHARACTER	8	MNR_PHD_APPLID	直前のホップのデータ・アプリケーション ID
(17C)	CHARACTER	8	MNR_PHD_ATTACH_TIME	直前のホップのデータのタスク開始
(184)	CHARACTER	4	MNR_PHD_TRANNUM	直前のホップのデータのトランザクション・シーケンス番号
(188)	CHARACTER	4	MNR_PHD_TRANID	直前のホップのデータのトランザクション ID
(18C)	BITSTRING	4	MNR_PHD_COUNT	直前のホップのデータ・カウント
(190)	CHARACTER	4		予約
(194)	CHARACTER	28	MNR_ID_TRNGRPID	トランザクション・グループ ID

表 420. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1B0)	CHARACTER	4		予約
(1B4)	CHARACTER	8		予約
(1BC)	CHARACTER	8	MNR_PTD_ATTACH_TIME	直前のトランザクションのタスク開始
(1C4)	CHARACTER	4	MNR_PTD_TRANNUM	直前のトランザクションのトランザクション・シーケンス番号
(1C8)	CHARACTER	4	MNR_PTD_TRANID	直前のトランザクションのトランザクション ID
(1CC)	BITSTRING	4	MNR_PTD_COUNT	直前のトランザクション・カウント
(1D0)	CHARACTER	4		予約
(1D4)	CHARACTER	8		予約
(1D4)		0	MNR_ID_LENGTH	"*-MNR_ID_DATA" ID エントリー・データ長

表 421.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_FILE_ENTRY	ファイル・エントリー
(0)	CHARACTER	8	MNR_FILE_NAME	ファイル名 (File name)
(8)	BITSTRING	8	MNR_FILE_GET	ファイル Get 時間/カウント
(10)	BITSTRING	8	MNR_FILE_PUT	ファイル Put 時間/カウント
(18)	BITSTRING	8	MNR_FILE_BRWSE	ファイル Browse 時間/カウント
(20)	BITSTRING	8	MNR_FILE_ADD	ファイル Add 時間/カウント
(28)	BITSTRING	8	MNR_FILE_DEL	ファイル Delete 時間/カウント
(30)	BITSTRING	8	MNR_FILE_TOTAL	ファイル合計時間/カウント
(38)	BITSTRING	4	MNR_FILE_AM_RQ	ファイル・アクセス方式要求カウント
(3C)	BITSTRING	4		予約
(40)	BITSTRING	8	MNR_FILE_IO_WT	ファイル入出力待ち時間
(48)	BITSTRING	8	MNR_RLS_FILE_IO_WT	RLS ファイル入出力待ち時間
(50)	BITSTRING	8	MNR_CFDT_IO_WT	CFDT 入出力待ち時間
(58)	BITSTRING	8	MNR_FILE_XC_WT	ファイルの排他的待機
(60)	BITSTRING	8	MNR_FILE_VS_WT	ファイルの VSAM ストリングの待機

表 421. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(68)	BITSTRING	8		予約
(68)	.111		MNR_FILE_LEN	"*-MNR_FILE_ENTRY" ファイル・エントリー・データ長

表 422.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_TSQUEUE_ENTRY	TSQueue エントリー
(0)	CHARACTER	16	MNR_TSQUEUE_NAME	TSQueue Name (TS キュー名)
(10)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_GET	TSQueue Get 時間/カウント
(18)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_PUT_AUX	補助 TSQueue Put 時間/カウント
(20)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_PUT_MAIN	主 TSQueue Put 時間/カウント
(28)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_TOTAL	TSQueue 合計時間/カウント
(30)	BITSTRING	4		予約
(34)	BITSTRING	4	MNR_TSQUEUE_GET_ITEML	TSQueue Get 項目長
(38)	BITSTRING	4	MNR_TSQUEUE_PUT_AUX_ ITEML	補助 TSQueue Put 項目長
(3C)	BITSTRING	4	MNR_TSQUEUE_PUT_ MAIN_ITEML	主 TSQueue Put 項目長
(40)	BITSTRING	8		予約
(48)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_IO_WT	TSQueue 入出力待ち時間
(50)	BITSTRING	8	MNR_SHR_TSQUEUE_IO_WT	共用 TSQueue 入出力待機時間
(58)	BITSTRING	8		予約
(60)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_GET_SHR	TSQueue Get Shr 時間/ct
(68)	BITSTRING	8	MNR_TSQUEUE_PUT_SHR	TSQueue Put Shr 時間/ct
(70)	BITSTRING	4	MNR_TSQUEUE_GET_SHR_ ITEML	TSQueue Get Shr 項目長
(74)	BITSTRING	4	MNR_TSQUEUE_PUT_SHR_ ITEML	TSQueue Put Shr 項目長
(74)	.111 1...		MNR_TSQUEUE_LEN	"*-MNR_TSQUEUE_ENTRY" TSQueue エントリー・データ長

表 *423.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_DPL_ENTRY	DPL エントリー
(0)	CHARACTER	8	MNR_DPL_PROGRAM_NAME	DPL プログラム名
(8)	CHARACTER	4	MNR_DPL_SYSID	DPL システム ID
(C)	CHARACTER	4		予約
(10)	BITSTRING	8		予約
(18)	BITSTRING	4	MNR_DPL_LINK_REQS	DPL LINK 要求
(1C)	BITSTRING	4		予約
(20)	BITSTRING	8		予約
(20)	..1. 1...		MNR_DPL_LEN	"*-MNR_DPL_ENTRY" DPL エントリー・データ長

表 *424.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_URIMAP_ENTRY	URIMAP エントリー
(0)	CHARACTER	8	MNR_URIMAP_NAME	URIMAP Name (URIMAP 名)
(8)	BITSTRING	4	MNR_URIMAP_CIPHER	使用中の暗号
(C)	BITSTRING	4		予約
(10)	BITSTRING	8	MNR_URIMAP_WEBOPEN	WEB OPEN URIMAP 時間/ct
(18)	BITSTRING	8	MNR_URIMAP_WEBRECV	WEB RECEIVE 時間/ct
(20)	BITSTRING	8	MNR_URIMAP_WEBSEND	WEB SEND 時間/ct
(28)	BITSTRING	8		予約
(28)	..11		MNR_URIMAP_LEN	"*-MNR_URIMAP_ENTRY" UIRMAP エントリー・データの長さ

表 *425.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNR_WEBSVC_ENTRY	WEBSERVICE エントリー
(0)	CHARACTER	32	MNR_WEBSVC_NAME	Webservice 名
(20)	CHARACTER	8	MNR_WEBSVC_PIPE	パイプライン名
(28)	BITSTRING	8	MNR_WEBSVC_INVK	INVOKE SERVICE 時間/ct
(30)	BITSTRING	8		予約
(30)	..11 1...		MNR_WEBSVC_LEN	"*-MNR_WEBSVC_ENTRY" Web サービス・エントリー・データの長さ

MNSMF - SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション

```
MACRO NAME = DFHMNSMF
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS SMF Header and SMF Product Section
                             for Monitoring
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2005
FUNCTION =
      モニター SMF レコードの SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション DSECT を生成します。
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  REGISTER CONVENTIONS = None
  MODULE TYPE = DSECT DEFINITION MACRO
  ATTRIBUTES = N/A
---------------------------------------------------------------------
PURPOSE = GENERATE THE DSECT FOR THE MONITORING RECORD SMF HEADER
       AND SMF PRODUCT SECTION.
   CALLERS = DFH$MOLS
   SYNTAX = <name> DFHMNSMF <TYPE=xxx>
   INPUTS = NONE
   OUTPUTS = DEFINITION FOR SMF HEADER AND SMF PRODUCT SECTION
   RETURN CODES = NONE
   PROGRAMMING NOTES = NONE
---------------------------------------------------------------------
OPERAND = TYPE=xxx
   FUNCTION = オーバーライドする側のフィールド名接頭部を提供します。
   DEFAULT = None
   RESTRICTIONS = None
   NOTES = None
   EXAMPLES
       TYPE=ABC
MACRO MESSAGES =
       DFHMNSMF - INVALID OVERRIDING PREFIX
MACRO EXAMPLES =
GENERATED CODE = NONE
---------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = NONE
   MACROS (MACRO PASS) = NONE
   ROUTINES (GENERATED CODE) = NONE
   DATA AREAS (GENERATED CODE) = NONE
   CONTROL BLOCKS (GENERATED CODE) = NONE
   GLOBAL VARIABLES (MACRO PASS) = NONE
```

表 *426.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	MNSMFDS	
(0)	BITSTRING	2	SMFMNLEN	RECORD LENGTH
(2)	BITSTRING	2	SMFMNSEG	SEGMENT DESCRIPTOR
(4)	BITSTRING	1	SMFMNFLG	OPERATING SYSTEM INDICATOR
(4)	11..		SMFMNESA	"X'C0'" SMF SYSTEM INDICATOR
(5)	BITSTRING	1	SMFMNRTY	RECORD TYPE 110 FOR CICS

表 426. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6)	BITSTRING	4	SMFMNTME	TIME RECORD MOVED
(A)	BITSTRING	4	SMFMNDTE	DATE RECORD MOVED
(E)	BITSTRING	4	SMFMNSID	SYSTEM IDENTIFICATION
(12)	CHARACTER	4	SMFMNSSI	SUB-SYSTEM IDENTIFICATION
(16)	BITSTRING	2	SMFMNSTY	RECORD SUBTYPE - X'0000' FOR JOURNALING - X'0001' FOR MONITORING - X'0002' FOR STATISTICS
(18)	BITSTRING	2	SMFMNTRN	NUMBER OF TRIPLETS IN RECORD
(1A)	BITSTRING	2		RESERVED
(1C)	BITSTRING	4	SMFMNAPS	OFFSET TO CICS PRODUCT SECTION
(20)	BITSTRING	2	SMFMNLPS	LENGTH OF CICS PRODUCT SECTION
(22)	BITSTRING	2	SMFMNNPS	NUMBER OF CICS PRODUCT SECTIONS
(24)	BITSTRING	4	SMFMNASS	OFFSET TO CICS DATA SECTION
(28)	BITSTRING	2	SMFMNASL	LENGTH OF CICS DATA SECTION
(2A)	BITSTRING	2	SMFMNASN	NUMBER OF CICS DATA SECTIONS
END OF SMF-HEADER ... ... START OF SMF PRODUCT-SECTION ...				
(2C)	BITSTRING	2	SMFMNRVN	RECORD VERSION, FORMAT X'0VRM' V = VERSION R = RELEASE M = MODIFICATION
(2E)	CHARACTER	8	SMFMNPRN	PRODUCT NAME (APPLID)
(36)	CHARACTER	8	SMFMNSPN	SPECIFIC APPLID
(3E)	BITSTRING	2	SMFMNMFL	RECORD MAINTENANCE INDICATOR
(40)	BITSTRING	2		RESERVED
(42)	BITSTRING	2	SMFMNCL	CLASS OF DATA
(44)	BITSTRING	4	SMFMNDCA	OFFSET TO CICS FIELD CONNECTORS
(48)	BITSTRING	2	SMFMNDCL	LENGTH OF EACH CICS FIELD CONNECTOR

表 426. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4A)	BITSTRING	2	SMFMNDCN	NUMBER OF CICS FIELD CONNECTORS
(4C)	BITSTRING	4	SMFMNDRA	OFFSET TO FIRST CICS DATA RECORD
(50)	BITSTRING	2	SMFMNDRL	LENGTH OF EACH CICS DATA RECORD
(52)	BITSTRING	2	SMFMNDRN	NUMBER OF CICS DATA RECORDS
(54)	BITSTRING	18		予約
(66)	BITSTRING	2	SMFMNCRL	圧縮されたレコードの長さ
(68)	BITSTRING	4	SMFMNTAD	ローカル TOD クロック調整値
(6C)	BITSTRING	8	SMFMNLSO	うるう秒オフセット TOD 形式
(74)	BITSTRING	8	SMFMNDTO	ローカル時刻/日付オフセット
(7C)	BITSTRING	1		RESERVED
(7D)	BITSTRING	1	SMFMNOPN	モニター・オプション
(7E)	CHARACTER	8	SMFMNJBN	JOBNAME
(86)	BITSTRING	4	SMFMNRSD	JOB DATE
(8A)	BITSTRING	4	SMFMNRST	JOB TIME
(8E)	CHARACTER	8	SMFMNUIF	USER IDENTIFICATION
(96)	CHARACTER	8	SMFMNPDN	OPERATING SYSTEM PRODUCT LEVEL
... END OF SMF PRODUCT-SECTION.				

MNT - トランザクション・モニター・データ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMNTDS
NAME OF MATCHING PL/AS CONTROL BLOCK = DFHMNTPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction Monitoring data
                   コピーブック
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2018
FUNCTION = このコピーブックは、トランザクション・モニター・データ・
レコードを示します。このレコードは、モニター・ドメインによって作成されます。
トランザクションごとに 1 つのレコードがあります。
LIFETIME = トランザクション・モニター・データに関する要求が行われると、
レコードのストレージが取得されます。これは、要求が満たされる
と解放されます。
LOCATION = 呼び出し元には、レコードの先頭を指すポインターが
渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
```

```
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
     DATA AREAS = None
     CONTROL BLOCKS = In monitoring domain
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 427.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMNTDS	,
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	MNTLEN	データの長さ
(0)	.1.1 .1..		MNTIDE	"84" モニター・ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	MNTID	モニター・ドメイン ID
(2)	1		MNTVERS	"X'01'" DSECT バージョン・マスク
(4)	CHARACTER	1	MNTDVERS	DSECT バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	HALFWORD	2	TMRBEGIN (0)	
(8)	CHARACTER	4	TMRTRID	TRAN - トランザクション ID
(C)	CHARACTER	4	TMRTEID	TERM - 端末識別名
(10)	CHARACTER	8	TMRUSID	USERID - ユーザー識別
(18)	CHARACTER	4	TMRTRTY	TTYPE - トランザクション・タイプ
(1C)	CHARACTER	8	TMRATTT	START - タスク開始時刻
(24)	CHARACTER	8	TMRDETT	STOP - タスク停止時刻
(2C)	CHARACTER	4	TMRTRSN	TRANNUM - トランザクション・シーケンス番号
(30)	BITSTRING	4	TMRTPRI	TRANPRI - トランザクション優先順位
(34)	CHARACTER	8	TMRTCLSN	TCLSNAME - トランザクション・クラス名
(3C)	CHARACTER	8	TMRLUNM	LUNAME - VTAM 論理装置名
(44)	CHARACTER	8	TMRPGNM	PGMNAME - ネットワーク作業単位 ID を生成した最初のプログラム名
(4C)	CHARACTER	20	TMRNETPX	NETUOWPX - ネットワーク作業単位のネット名
(60)	BITSTRING	8	TMRNETSX	NETUOWSX - ネットワーク作業単位のインスタンス/シーケンス番号
(68)	CHARACTER	4	TMRRSYS	RSYSID - 経路指定されるリモート・システム ID

表 427. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6C)	BITSTRING	4	TMRPRCNT	PERRECNT - パフォーマンス・レコード・カウント
(70)	CHARACTER	8	TMRRMUOW	RMUOWID - リカバリー・マネージャー作業単位 ID
(78)	CHARACTER	8	TMRSRVCL	SRVCLSNM - ワークロード・マネージャー・サービス・クラス名
(80)	CHARACTER	8	TMRRPTCL	RPTCLSNM - ワークロード・マネージャー・レポート・クラス名
(88)	CHARACTER	4	TMRFCTY	FCTYNAME - トランザクション機能名
(8C)	BITSTRING	8	TMRTRFLG (0)	TRANFLAG - トランザクション・フラグ
(8C)	BITSTRING	1	TMRTRFL1	トランザクション・フラグ 1
(8C)	1...		TMRTRFL1_NONE	"X'80'" なし
(8C)	.1..		TMRTRFL1_TERM	"X'40'" 端末機能
(8C)	..1.		TMRTRFL1_SURR	"X'20'" 代理端末機能
(8C)	...1. ...		TMRTRFL1_DEST	"X'10'" 宛先機能
(8C)	.... 1...		TMRTRFL1_BRDG	"X'08'" ブリッジ機能、EQU X'04' 予約、EQU X'02' 予約、EQU X'01' 予約
(8D)	BITSTRING	1	TMRTRFL2	トランザクション・フラグ 2
(8D)	1...		TMRTRFL2_SYSTEM	"X'80'" システム・トランザクション
(8D)	.1..		TMRTRFL2_MIRROR	"X'40'" ミラー・トランザクション
(8D)	..1.		TMRTRFL2_DPL	"X'20'" ミラー・トランザクション - DPL
(8D)	...1. ...		TMRTRFL2_ONC_RPC	"X'10'" 別名トランザクション - ONC/RPC
(8D)	.... 1...		TMRTRFL2_WEB	"X'08'" 別名トランザクション - WEB
(8D)	.... .1..		TMRTRFL2_BRIDGE	"X'04'" ブリッジ・トランザクション、EQU X'02' 予約
(8D)	1		TMRTFFL2_RUN_TRAN	"X'01'" BTS 実行トランザクション
(8E)	BITSTRING	1	TMRTRFL3	トランザクション・フラグ 3
(8E)	1...		TMRTRFL3_RPT	"X'80'" WLM レポート
(8E)	.1..		TMRTRFL3_NTFY_COMP	"X'40'" WLM 通知 - 完了

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8E)	..1.		TMRTRFL3_NTFY	"X'20'" WLM 通知
(8F)	BITSTRING	1	TMRTRFL4	トランザクション・フラグ 4
(8F)	1...		TMRTRFL4_LOC_BELOW	"X'80'" Taskdataloc=below
(8F)	.1..		TMRTRFL4_CICS_KEY	"X'40'" Taskdatakey=cics
(8F)	..1.		TMRTRFL4_ISOLATE_NO	"X'20'" Isolate=no
(8F)	...1. ...		TMRTRFL4_DYNAMIC	"X'10'" Dynamic=yes、EQU X'08' 予約、EQU X'04' 予約、EQU X'02' 予約、EQU X'01' 予約
(90)	BITSTRING	1	TMRTRFL5	トランザクション・フラグ 5 トランザクション起点タイプ
(91)	BITSTRING	1	TMRTRFL6	トランザクション・フラグ 6 トランザクション
(92)	BITSTRING	1	TMRTRFL7	トランザクション・フラグ 7 - 予約
(93)	BITSTRING	1	TMRTRFL8	トランザクション・フラグ 8
(93)	1...		TMRTRFL8_WAIT_NO	"X'80'" 未確定待機 = 不可
(93)	.1..		TMRTRFL8_COMMIT	"X'40'" 未確定アクション = コミット
(93)	..1.		TMRTRFL8_INDOUBT_ACT	"X'20'" UOW 未確定アクション
(93)	...1. ...		TMRTRFL8_UOW_SHUNT	"X'10'" UOW 中断
(93)	.... 1...		TMRTRFL8_UOW_UNSHUNT	"X'08'" UOW 未中断
(93)	.... .1..		TMRTRFL8_INDBT_FAIL	"X'04'" 未確定障害
(93)	.... ..1.		TMRTRFL8_RO_FAILURE	"X'02'" リソース所有者障害、EQU X'01' 予約
(94)	BITSTRING	4	TMRTEINF (0)	TERMINFO - 端末情報
(94)	BITSTRING	1	TMRNATUR	Nature
(94)	....		TMRNATUR_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(94)	1		TMRNATUR_TERMINAL	"X'01'" 端末
(94)	.... ..1.		TMRNATUR_SESSION	"X'02'" セッション
(95)	BITSTRING	1	TMRSESST	セッション・タイプ
(95)	....		TMRSESST_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(95)	1		TMRSESST_IRC	"X'01'" IRC
(95)	.... ..1.		TMRSESST_IRC_XM	"X'02'" IRC XM
(95)	11		TMRSESST_IRC_XCF	"X'03'" IRC XCF
(95)	.... .1..		TMRSESST_LU61	"X'04'" LU61
(95)	.... .1.1		TMRSESST_LU62_SING	"X'05'" LU62 SINGLE

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(95)	.... .11.		TMRSESST_LU62_PARA	"X'06'" LU62 PARALLEL
(96)	BITSTRING	1	TMRACMTH	アクセス方式
(96)	....		TMRACMTH_NOTAPPLIC	"X'00'" 適用外
(96)	1		TMRACMTH_VTAM	"X'01'" VTAM
(96)	11		TMRACMTH_BSAM	"X'03'" BSAM
(96)	.... .1..		TMRACMTH_TCAM	"X'04'" TCAM
(96)	.... .11.		TMRACMTH_BGAM	"X'06'" BGAM
(96)	.... .111		TMRACMTH_CONSOLE	"X'07'" CONSOLE
(97)	BITSTRING	1	TMRDVTCD	装置タイプ・コード。TYPETERM RDO 属性を参照。
(98)	CHARACTER	4	TMRTECNM	TERMCONM - 端末接続名
(9C)	CHARACTER	4	TMRBTRID	BRDGTRAN - ブリッジ・トランザクション ID
(A0)	CHARACTER	16	TMRURID	RRMSURID - RRMS/MVS リカバリー単位 ID
(B0)	CHARACTER	36	TMRPNAME	PRCSNAME - 処理名
(D4)	CHARACTER	8	TMRPTYPE	PRCSTYPE - 処理タイプ
(DC)	CHARACTER	52	TMRPRCID	PRCSID - プロセス ID
(110)	CHARACTER	52	TMRACTID	ACTVTYID - アクティビティー ID
(144)	CHARACTER	16	TMRACTNM	ACTVTYNM - アクティビティー名
(154)	CHARACTER	40	TMRCIPAD	CLIPADDR - クライアント IP アドレス
(17C)	BITSTRING	28	TMRTGPID	TRNGRPID - トランザクション・グループ ID
(198)	CHARACTER	8	TMRNETID	NETID - ネットワーク ID
(1A0)	CHARACTER	8	TMRRLUNM	RLUNAME - 実際の LUNAME
(1A8)	CHARACTER	8	TMRTCPSV	TCPSRVCE - TCP/IP サービス名
(1B0)	BITSTRING	4	TMRPORTN	PORTNUM - TCP/IP サービス・ポート番号
(1B4)	BITSTRING	128	TMROTSID	OTSTID - OTS トランザクション id
(234)	BITSTRING	4	TMRCIPOR	CLIPPORT - クライアント IP ポート
(238)	CHARACTER	8	TMRISCNM	ISIPICNM - IPCONN 名
(240)	CHARACTER	8	TMRONWID	ONETWKID - 発信ネットワーク ID

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(248)	CHARACTER	8	TMROAPID	OAPPLID - 発信アプリケーション ID
(250)	CHARACTER	8	TMROATTT	OSTART - 親タスク開始時刻
(258)	CHARACTER	4	TMROTRSN	OTRANNUM - 発信トランザクション・シーケンス番号
(25C)	CHARACTER	4	TMROTRID	OTRAN - 発信トランザクション ID
(260)	CHARACTER	8	TMROUSID	OUSERID - 発信ユーザー ID
(268)	CHARACTER	64	TMROUSRC	OUSERCOR - 発信ユーザー固有データ
(2A8)	CHARACTER	8	TMROTCPS	OTCPSVCE - 発信 TCPIPSERVICE
(2B0)	BITSTRING	4	TMROPRTN	OPORTNUM - 発信ポート番号
(2B4)	CHARACTER	40	TMROCIPA	OCLIPADR - 発信クライアント IP アドレス
(2DC)	BITSTRING	4	TMROCPNO	OCLIPORT - 発信クライアント・ポート番号
(2E0)	BITSTRING	8	TMROTRFG	OTRANFLG - 発信トランザクション・フラグ
(2E8)	CHARACTER	8	TMROFCTY	OFCTYNME - 発信機能名
(2F0)	CHARACTER	8	TMRURIMN	WBURIMNM - URIMAP 名
(2F8)	CHARACTER	8	TMRPIPLN	WBPIPLNM - パイプライン名
(300)	CHARACTER	8	TMRATMSN	WBATMSNM - ATOMSERVICE 名
(308)	CHARACTER	32	TMRWSVCN	WBSVCENM - Web サービス名
(328)	CHARACTER	64	TMRWSOPN	WBSVOPNM - Web サービス・オペレーション名
(368)	CHARACTER	32	TMRNJAPN	NJSAPPNM - Node.js アプリケーション名
(388)	CHARACTER	8	TMRWPBMN	WBPROGNM - プログラム名
(390)	CHARACTER	8	TMRPHNWD	PHNTWKID - 直前のホップのデータ・ネットワーク ID

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(398)	CHARACTER	8	TMRPHAPL	PHAPPLID - 直前のホップのデータ・アプリケーション ID
(3A0)	CHARACTER	8	TMRPHATT	PHSTART - 直前のホップのデータのタスク開始時刻
(3A8)	CHARACTER	4	TMRPHTSN	PHTRANNO - 直前のホップのデータのトランザクション・シーケンス番号
(3AC)	CHARACTER	4	TMRPHTID	PHTRAN - 直前のホップのデータのトランザクション ID
(3B0)	BITSTRING	4	TMRPHCNT	PHCOUNT - 直前のホップのデータ・カウント
(3B4)	CHARACTER	64	TMRADPID	OADID - 発信アダプター ID
(3F4)	CHARACTER	64	TMRADPD1	OADATA1 - 発信アダプター・データ 1
(434)	CHARACTER	64	TMRADPD2	OADATA2 - 発信アダプター・データ 2
(474)	CHARACTER	64	TMRADPD3	OADATA3 - 発信アダプター・データ 3
(4B4)	BITSTRING	4	TMRSOCPH	SOCIPHER - 選択されたインバウンド暗号
(4B8)	CHARACTER	4	TMRCECTP	CECMCHTP - CEC マシン・タイプ
(4BC)	CHARACTER	16	TMRCECID	CECMDLID - CEC モデル ID
(4CC)	CHARACTER	8	TMRLPARN	LPARNAME - LPAR 名
(4D4)	BITSTRING	4	TMRMTSKS	MAXTASKS - トランザクション接続時の MXT
(4D8)	BITSTRING	4	TMRCTSKS	CURTASKS - トランザクション接続時の現行タスク
(4DC)	CHARACTER	64	TMRAPPLN	ACAPPLNM - 現行アプリケーション名
(51C)	CHARACTER	64	TMRPLATN	ACPLATNM - 現行プラットフォーム名
(55C)	BITSTRING	4	TMRMAJVR	ACMAJVER - アプリケーション・メジャー・バージョン番号
(560)	BITSTRING	4	TMRMINVR	ACMINVER - アプリケーション・マイナー・バージョン番号

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(564)	BITSTRING	4	TMRMICVR	ACMICVER - アプリケーション・マイクロ・バージョン番号
(568)	CHARACTER	64	TMROPERN	ACOPERNM - 現行オペレーション名
(5A8)	CHARACTER	8	TMRPTATT	PTSTART - 直前のトランザクションの開始時刻
(5B0)	CHARACTER	4	TMRPTTSN	PTTRANNO - 直前のトランザクションのトランザクション・シーケンス番号
(5B4)	CHARACTER	4	TMRPTTID	PTTRAN - 直前のトランザクションのトランザクション ID
(5B8)	BITSTRING	4	TMRPTCNT	PTCOUNT - 直前のトランザクション・カウント
(5BC)	CHARACTER	4	TMRERROR	TASKFLAG - トランザクション・エラー・フラグ
(5C0)	CHARACTER	4	TMRABCDO	ABCODEO - 元のトランザクション異常終了コード
(5C4)	CHARACTER	4	TMRABCDC	ABCODEC - 現在のトランザクション異常終了コード
(5C8)	CHARACTER	4	TMRTYPE	RTYPE - レコード・タイプ
(5C8)	11.. ..11		TMRRTYPE_CONVERSE	"C'C'" 会話
(5C8)	11.. .1..		TMRRTYPE_DELIVER	"C'D'" 送信
(5C8)	11.. .11.		TMRRTYPE_FREQUENCY	"C'F'" 頻度
(5C8)	111. ..1.		TMRRTYPE_SYNCPOINT	"C'S'" 同期点
(5C8)	111. ..11		TMRRTYPE_TERMINATE	"C'T'" 終了
(5CC)	BITSTRING	4	TMRPINMC	TCMSGIN1 - 1 次 TC メッセージ - イン
(5D0)	BITSTRING	4	TMRTCI1C	TCCHRIN1 - 1 次 TC 文字 - イン
(5D4)	BITSTRING	4	TMRPOUMC	TCMSGOU1 - 1 次 TC メッセージ - アウト
(5D8)	BITSTRING	4	TMRTCO1C	TCCHROU1 - 1 次 TC 文字 - アウト
(5DC)	BITSTRING	4	TMRSINMC	TCMSGIN2 - 2 次 TC メッセージ - イン
(5E0)	BITSTRING	4	TMRTCI2C	TCCHRIN2 - 2 次 TC 文字 - イン
(5E4)	BITSTRING	4	TMRSOUMC	TCMSGOU2 - 2 次 TC メッセージ - アウト
(5E8)	BITSTRING	4	TMRTCO2C	TCCHROU2 - 2 次 TC 文字 - アウト

表 427. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5EC)	BITSTRING	4	TMR62IMC	TCM62IN2 - LU6.2 の 2 次 TC メッセージ - イン
(5F0)	BITSTRING	4	TMR62ICH	TCC62IN2 - LU6.2 の 2 次 TC 文字 - イン
(5F4)	BITSTRING	4	TMR62OMC	TCM62OU2 - LU6.2 の 2 次 TC メッセージ - アウト
(5F8)	BITSTRING	4	TMR62OCH	TCC62OU2 - LU6.2 の 2 次 TC 文字 - アウト
(5FC)	BITSTRING	4	TMRTAC	TCALLOCT - TCTTE 割り振り要求の数
(600)	BITSTRING	4	TMRSCUGB	SCUGETCT - 境界より下のユーザー・ストレージ getmain の数
(604)	BITSTRING	4	TMRSCUGA	- 境界より上のユーザー・ストレージ getmain の数
(608)	BITSTRING	4	TMRSCCGB	SCCGETCT - 境界より下の CDSA ストレージ getmain の数
(60C)	BITSTRING	4	TMRSCCGA	- 境界より上の ECDSA ストレージ getmain の数
(610)	BITSTRING	4	TMRUSHWB	SCUSRHWM - 境界より下のユーザー・タスク・ストレージ HWM
(614)	BITSTRING	4	TMRUSHWA	- 境界より上のユーザー・タスク・ストレージ HWM
(618)	BITSTRING	4	TMRCHWMB	SC24CHWM - 境界より下の CDSA ストレージ HWM
(61C)	BITSTRING	4	TMRCHWMA	SC31CHWM - 境界より上の ECDSA ストレージ HWM
(620)	BITSTRING	8	TMRUTSOB	SCUSRSTG - 境界より下のユーザー・タスク・ストレージの「占有」
(628)	BITSTRING	8	TMRUTSOA	- 境界より上のユーザー・タスク・ストレージの「占有」
(630)	BITSTRING	8	TMRCOCCB	SC24COCC - 境界より下の CDSA ストレージの「占有」
(638)	BITSTRING	8	TMRCOCCA	SC31COCC - 境界より上の ECDSA ストレージの「占有」

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(640)	BITSTRING	4	TMRSC24S	SC24SGCT - 16 M 未満の共用ストレージ getmain 数
(644)	BITSTRING	4	TMRSC24G	SC24GSHR - getmain された共用ストレージ・バイト
(648)	BITSTRING	4	TMRSC24F	SC24FSHR - freemain された共用ストレージ・バイト
(64C)	BITSTRING	4	TMRSC31S	SC31SGCT - 16 M を超える共用ストレージの getmain 数
(650)	BITSTRING	4	TMRSC31G	SC31GSHR - getmain された共用ストレージ・バイト
(654)	BITSTRING	4	TMRSC31F	SC31FSHR - freemain された共用ストレージ・バイト
(658)	BITSTRING	4	TMRSCCGG	SC64CGCT - GCDSA ストレージの getmain の数
(65C)	BITSTRING	4	TMRCHWMG	SC64CHWM - 2 G を超える GCDSA ストレージ HWM
(660)	BITSTRING	4	TMRSCUGG	SC64UGCT - GUDSA ストレージの getmain の数
(664)	BITSTRING	4	TMRUHWMG	SC64UHWM - 2 G を超える GUDSA ストレージ HWM
(668)	BITSTRING	4	TMRSC64S	SC64SGCT - 2 G を超える共用ストレージの getmain
(66C)	BITSTRING	4	TMRSC64G	SC64GSHR - 共用ストレージ・バイトの getmain
(670)	BITSTRING	4	TMRSC64F	SC64FSHR - 共用ストレージ・バイトの freemain
(674)	BITSTRING	4	TMRPCUSE	PCSTGHWM - プログラム・ストレージ HWM
(678)	BITSTRING	4	TMRPC31A	PC31AHWM - 境界より上のプログラム・ストレージ HWM
(67C)	BITSTRING	4	TMRPCUSB	PC24BHWM - 境界より下のプログラム・ストレージ HWM
(680)	BITSTRING	4	TMRPCCAH	PC31CHWM - 上の ECDSA プログラム・ストレージ HWM
(684)	BITSTRING	4	TMRPCCBH	PC24CHWM - 下の CDSA プログラム・ストレージ HWM

表 427. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(688)	BITSTRING	4	TMRPCRAH	PC31RHWM - 上の R/O プログラム・ストレージ HWM
(68C)	BITSTRING	4	TMRPCRBH	PC24RHWM - 下の R/O プログラム・ストレージ HWM
(690)	BITSTRING	4	TMRPCSAH	PC31SHWM - 上の共用プログラム・ストレージ HWM
(694)	BITSTRING	4	TMRPCSBH	PC24SHWM - 下の共用プログラム・ストレージ HWM
(698)	BITSTRING	4	TMRFCGC	FCGETCT - ファイル取得回数
(69C)	BITSTRING	4	TMRFCPC	FCPUTCT - ファイル・プット回数
(6A0)	BITSTRING	4	TMRFCBC	FCBRWCT - ファイル・ブラウズ回数
(6A4)	BITSTRING	4	TMRFCAC	FCADDCT - ファイル追加回数
(6A8)	BITSTRING	4	TMRFCDC	FCDELCT - ファイル削除回数
(6AC)	BITSTRING	4	TMRFCTC	FCTOTCT - 合計 FC 要求数
(6B0)	BITSTRING	4	TMRFCAMC	FCAMCT - アクセス方式要求の数
(6B4)	BITSTRING	4	TMRTDGC	TDGETCT - 一時データ取得回数
(6B8)	BITSTRING	4	TMRTDPC	TDPUTCT - 一時データ・プット回数
(6BC)	BITSTRING	4	TMRTDRC	TDPURCT - 一時データ・パージ回数
(6C0)	BITSTRING	4	TMRTDTC	TDTOTCT - 合計 TD 要求数
(6C4)	BITSTRING	4	TMRTSGC	TSGETCT - 一時ストレージ取得回数
(6C8)	BITSTRING	4	TMRTSPAC	TSPUTACT - 一時ストレージ・プット回数 - aux
(6CC)	BITSTRING	4	TMRTSPMC	TSPUTMCT - 一時ストレージ・プット回数 - main
(6D0)	BITSTRING	4	TMRTSGSC	TSGETSCT - 一時ストレージ取得回数 - shr
(6D4)	BITSTRING	4	TMRTSPSC	TSPUTSCT - 一時ストレージ・プット回数 - shr
(6D8)	BITSTRING	4	TMRTSTC	TSTOTCT - 合計 TS 要求数

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6DC)	BITSTRING	4	TMRBMMC	BMSMAPCT - BMS マップ要求数
(6E0)	BITSTRING	4	TMRBMIC	BMSINCT - BMS イン要求数
(6E4)	BITSTRING	4	TMRBMOC	BMSOUTCT - BMS アウト要求数
(6E8)	BITSTRING	4	TMRBMTC	BMSTOTCT - 合計 BMS 要求数
(6EC)	BITSTRING	4	TMRPCLIC	PCLINKCT - プログラム・リンク数
(6F0)	BITSTRING	4	TMRPCXC	PCXCTLCT - プログラム xctl 数
(6F4)	BITSTRING	4	TMRPCLOC	PCLOADCT - プログラム・ロード数
(6F8)	BITSTRING	4	TMRPCLUC	PCLURMCT - URM へのプログラム・リンクの数
(6FC)	BITSTRING	4	TMRPCDPL	PCDPLCT - DPL プログラム・リンクの数
(700)	BITSTRING	4	TMRPCDLL	PCDLCSDL - チャネル・オプションを使用した DPL プログラム・リンクのデータ長
(704)	BITSTRING	4	TMRPCDRL	PCDLCRDL - チャネル・オプションを使用した DPL プログラム戻りのデータ長
(708)	BITSTRING	4	TMRPCLCC	PCLNKCCT - チャネル・オプションを使用したプログラム・リンクの数
(70C)	BITSTRING	4	TMRPCXCC	PCXCLCCT - チャネル・オプションを使用したプログラム xctl の数
(710)	BITSTRING	4	TMRPCDCC	PCDPLCCT - チャネル・オプションを使用した DPL プログラム・リンク
(714)	BITSTRING	4	TMRPCRCC	PCRTNCCT - チャネル・オプションを使用したプログラム戻りの数
(718)	BITSTRING	4	TMRPCRCL	PCRTNCDL - チャネル・オプションを使用したプログラム戻りのデータ長の数
(71C)	BITSTRING	4	TMRJNLCT	JNLWRTCT - ジャーナル書き込み要求数
(720)	BITSTRING	4	TMRLGWCT	LOGWRTCT - CICS ロガー書き込み要求数

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(724)	BITSTRING	4	TMRICC	ICPUINCT - インターバル制御開始数
(728)	BITSTRING	4	TMRICTC	ICTOTCT - 合計間隔制御要求数
(72C)	BITSTRING	4	TMRICSCC	ICSTACCT - チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求の数
(730)	BITSTRING	4	TMRICSCD	ICSTACDL - チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求のデータ長
(734)	BITSTRING	4	TMRICSRC	ICSTRCCT - チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求の数 - リモート
(738)	BITSTRING	4	TMRICSRD	ICSTRCDL - チャネル・オプションを使用したインターバル制御開始要求のデータ長 - リモート
(73C)	BITSTRING	4	TMRSPPC	SPSYNCCT - 同期点要求の数
(740)	BITSTRING	4	TMRCFACT	CFCAPICT - OO クラス・ライブラリー API 要求の数
(744)	BITSTRING	4	TMRSZACT	SZALLOCT - FEPI 割り振りの数
(748)	BITSTRING	4	TMRSZRCT	SZRCVCT - FEPI 受信の数
(74C)	BITSTRING	4	TMRSZSCT	SZSENDCT - FEPI 送信の数
(750)	BITSTRING	4	TMRSZTCT	SZSTRTCT - FEPI 開始の数
(754)	BITSTRING	4	TMRSZCOT	SZCHROUT - FEPI を介して送信された文字数
(758)	BITSTRING	4	TMRSZCIN	SZCHRIN - FEPI を介して受信された文字数
(75C)	BITSTRING	4	TMRSZATO	SZALLCTO - FEPI 割り振りタイムアウトの数
(760)	BITSTRING	4	TMRSZRTO	SZRCVTO - FEPI 受信タイムアウトの数
(764)	BITSTRING	4	TMRSZTOT	SZTOTCT - FEPI 要求の合計数
(768)	BITSTRING	4	TMRBARSC	BARSYNCT - プロセス/アクティビティー実行の同期の数

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(76C)	BITSTRING	4	TMRBARAC	BARASYCT - プロセス/アクティビティー実行の非同期の数
(770)	BITSTRING	4	TMRBALKC	BALKPACT - プロセス/アクティビティー・リンク要求の数
(774)	BITSTRING	4	TMRBADPC	BADPROCT - プロセス定義要求の数
(778)	BITSTRING	4	TMRBADAC	BADACTCT - アクティビティー定義要求の数
(77C)	BITSTRING	4	TMRBTPAC	BARSPACT - プロセス/アクティビティー・リセット要求の数
(780)	BITSTRING	4	TMRBSPAC	BASUPACT - プロセス/アクティビティー中断要求の数
(784)	BITSTRING	4	TMRBRPAC	BARMPACT - プロセス/アクティビティー再開要求の数
(788)	BITSTRING	4	TMRBDCPC	BADCPACT - アクティビティーの削除要求およびプロセス/アクティビティーの取り消し要求の数
(78C)	BITSTRING	4	TMRBAAPC	BAACQPCT - プロセス獲得要求の数
(790)	BITSTRING	4	TMRBATPC	BATOTPCT - プロセス/アクティビティー要求の合計数
(794)	BITSTRING	4	TMRBAPDC	BAPRDCCT - プロセス・データ・コンテナー要求の数
(798)	BITSTRING	4	TMRBAADC	BAACDCCT - アクティビティー・データ・コンテナー要求の数
(79C)	BITSTRING	4	TMRBATCC	BATOTCCT - データ・コンテナー要求の合計数
(7A0)	BITSTRING	4	TMRBAREC	BARATECT - 再接続検索イベント要求の数
(7A4)	BITSTRING	4	TMRBADIC	BADFIECT - 入力定義イベント要求の数
(7A8)	BITSTRING	4	TMRBATAC	BATIAECT - タイマー関連イベント要求の数
(7AC)	BITSTRING	4	TMRBATEC	BATOTECT - イベント要求の合計数

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(7B0)	BITSTRING	4	TMRWBRCT	WBRCVCT - WEB 受信要求の数
(7B4)	BITSTRING	4	TMRWBCIN	WBCHRIN - WEB 要求を介して受信された文字数
(7B8)	BITSTRING	4	TMRWBSCT	WBSENDCT - WEB 送信要求の数
(7BC)	BITSTRING	4	TMRWBCOT	WBCHROUT - WEB 要求を介して送信された文字数
(7C0)	BITSTRING	4	TMRWBTC	WBTOTCT - WEB 要求の合計数
(7C4)	BITSTRING	4	TMRWBRPR	WBREPRCT - リポジトリー読み取りの数
(7C8)	BITSTRING	4	TMRWBRPW	WBREPWCT - リポジトリー書き込みの数
(7CC)	BITSTRING	4	TMRWBERC	WBEXTRCT - WEB 抽出要求の数
(7D0)	BITSTRING	4	TMRWBBRC	WBBRWCT - WEB ブラウズ要求の数
(7D4)	BITSTRING	4	TMRWBRRC	WBREADCT - WEB 読み取り要求の数
(7D8)	BITSTRING	4	TMRWBWRC	WBWRITET - WEB 書き込み要求の数
(7DC)	BITSTRING	4	TMRDHCRC	DHCRECT - 文書作成要求の数
(7E0)	BITSTRING	4	TMRDHINC	DHINSCT - 文書挿入要求の数
(7E4)	BITSTRING	4	TMRDHSTC	DHSETCT - 文書設定要求の数
(7E8)	BITSTRING	4	TMRDHRTC	DHRETCT - 文書検索要求の数
(7EC)	BITSTRING	4	TMRDHDLC	DHDELCT - 文書削除要求の数
(7F0)	BITSTRING	4	TMRDHTC	DHTOTCT - 文書要求の合計数
(7F4)	BITSTRING	4	TMRDHTDL	DHTOTDCL - 作成された文書の合計長
(7F8)	BITSTRING	4	TMRSOBEN	SOBYENCT - 暗号化されたバイト数
(7FC)	BITSTRING	4	TMRSOBDE	SOBYDECT - 暗号化解除されたバイト数
(800)	BITSTRING	4	TMRSOERC	SOEXTRCT - TCP/IP 抽出要求および証明書抽出要求の数

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(804)	BITSTRING	4	TMRSOCNS	SOCNPSCT - 非永続ソケット作成要求の数
(808)	BITSTRING	4	TMRSOCPS	SOCPSCT - 永続ソケット作成要求の数
(80C)	BITSTRING	4	TMRSONHW	SONPSHWM - 非永続ソケット HWM
(810)	BITSTRING	4	TMRSOPHW	SOPSHWM - 永続ソケット HWM
(814)	BITSTRING	4	TMRSORCT	SORCVCT - ソケット受信要求の数
(818)	BITSTRING	4	TMRSOCIN	SOCHRIN - 受信された文字数
(81C)	BITSTRING	4	TMRSOSCT	SOSENDCT - ソケット送信要求の数
(820)	BITSTRING	4	TMRSOCOT	SOCHROUT - 送信された文字数
(824)	BITSTRING	4	TMRSOTC	SOTOTCT - ソケット要求の合計数
(828)	BITSTRING	4	TMRSOIMC	SOMSGIN1 - インバウンド・ソケット受信要求の数
(82C)	BITSTRING	4	TMRSOI1C	SOCHRIN1 - 受信されたインバウンド・ソケット文字数
(830)	BITSTRING	4	TMRSOOMC	SOMSGOU1 - インバウンド・ソケット送信要求の数
(834)	BITSTRING	4	TMRSOO1C	SOCHROU1 - 送信されたインバウンド・ソケット文字数
(838)	BITSTRING	4	TMRIMSRC	IMSREQCT - IMS 要求の合計数
(83C)	BITSTRING	4	TMRDB2RC	DB2REQCT - DB2 要求の合計数
(840)	BITSTRING	4	TMRWMQRC	WMQREQCT - WebSphere MQ 要求の合計数
(844)	BITSTRING	4	TMRTCBAC	TCBATTCT - CICS ディスパッチャー TCB 接続の数
(848)	BITSTRING	4	TMRDSTHW	DSTCBHWM - CICS ディスパッチャー TCB HWM
(84C)	BITSTRING	4	TMRWBROC	WBREDOCT - Web 読み取り要求の数
(850)	BITSTRING	4	TMRWBWOC	WBWRTOCT - Web 書き込み要求の数

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(854)	BITSTRING	4	TMRWBIRC	WBRCVIN1 - Web 受信要求の数
(858)	BITSTRING	4	TMRWBI1C	WBCHRIN1 - Web 要求で受信されたバイト数
(85C)	BITSTRING	4	TMRWBOSC	WBSNDOU1 - Web 送信要求の数
(860)	BITSTRING	4	TMRWBO1C	WBCHROU1 - Web 送信要求で送信されたバイト数
(864)	BITSTRING	4	TMRWBPRC	WBPARSCT - Web 解析要求の数
(868)	BITSTRING	4	TMRWBBOC	WBBRWOCT - Web ブラウズ要求の数
(86C)	BITSTRING	4	TMRWBIWC	WBIWBSCT - Web サービス呼び出し要求の数
(870)	BITSTRING	4	TMRWBRDL	WBREPRDL - リポジトリー読み取りデータ長
(874)	BITSTRING	4	TMRWBWDL	WBREPWDL - リポジトリー書き込みデータ長
(878)	BITSTRING	4	TMRPGCTC	PGTOTCCT - チャネル・データ・コンテナー要求の合計数
(87C)	BITSTRING	4	TMRPGBCC	PGBRWCCT - コンテナー・チャネル・ブラウズ要求の数
(880)	BITSTRING	4	TMRPGGCC	PGGETCCT - コンテナー・チャネル取得要求の数
(884)	BITSTRING	4	TMRPGPCC	PGPUTCCT - コンテナー・チャネル・プット要求の数
(888)	BITSTRING	4	TMRPGMCC	PGMOVCCT - コンテナー・チャネル移動要求の数
(88C)	BITSTRING	4	TMRPGGCL	PGGETCDL - コンテナー・チャネル取得のデータ長
(890)	BITSTRING	4	TMRPGPCL	PGPUTCDL - コンテナー・チャネル・プットのデータ長
(894)	BITSTRING	4	TMRPGCCC	PGCRECCT - 作成されたコンテナーの数
(898)	BITSTRING	4	TMRPGCSH	PGCSTHWM - コンテナー・ストレージ HWM
(89C)	BITSTRING	4	TMRISACT	ISALLOCT - IPCONN 割り振り要求の数
(8A0)	BITSTRING	4	TMREICTC	EICTOTCT - EXEC CICS 要求の合計数

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8A4)	BITSTRING	4	TMRECSGE	ECSIGECT - SIGNAL EVENT 要求の数
(8A8)	BITSTRING	4	TMRECFOC	ECEFOPCT - イベント・フィルター操作の数
(8AC)	BITSTRING	4	TMRECEVC	ECEVNTCT - キャプチャーされた EVENT の数
(8B0)	BITSTRING	4	TMRECSEC	ECSEVCCT - 同期発行 EVENT の数
(8B4)	BITSTRING	4	TMRTIATC	TIASKTCT - EXEC CICS ASKTIME 要求の数
(8B8)	BITSTRING	4	TMRTITC	TITOTCT - EXEC xxxxxxTIME 要求の合計数
(8BC)	BITSTRING	4	TMRBFDGC	BFDGSTCT - BIF DIGEST 要求の数
(8C0)	BITSTRING	4	TMRBFTC	BFTOTCT - BIF 要求の合計数
(8C4)	BITSTRING	4	TMRMLTDL	MLXSSTDL - 文書の全長
(8C8)	BITSTRING	4	TMRMLXTC	MLXMLTCT - EXEC CICS TRANSFORM 要求の数
(8CC)	BITSTRING	4	TMRWSCBC	WSACBLCT - WSACONTEXT BUILD 要求の数
(8D0)	BITSTRING	4	TMRWSCGC	WSACGTCT - WSACONTEXT GET 要求の数
(8D4)	BITSTRING	4	TMRWSEPC	WSAEPCCT - WSAEPR CREATE 要求の数
(8D8)	BITSTRING	4	TMRWSATC	WSATOTCT - WS-Addressing 要求の合計数
(8DC)	BITSTRING	4	TMRWSFCC	WBSFCRCT - SOAPFAULT CREATE 要求の数
(8E0)	BITSTRING	4	TMRWSFTC	WBSFTOCT - SOAPFAULT 要求の合計数
(8E4)	BITSTRING	4	TMRWSSFC	WBISSFCT - INVOKE xxxSERVICE SOAP 障害の数
(8E8)	BITSTRING	4	TMRWSQBL	WBSREQBL - SOAP 要求の本体の長さ
(8EC)	BITSTRING	4	TMRWSRBL	WBSRSPBL - SOAP 応答の本体の長さ
(8F0)	BITSTRING	4	TMRJSRQL	WBJSNRQL - JSON 要求本体の長さ

表 427. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8F4)	BITSTRING	4	TMRJSRPL	WBJSNRPL - JSON 応答本体の長さ
(8F8)	BITSTRING	4	TMRMPPTX	MPPRTXCD - 管理対象プラットフォーム - ポリシー規則のしきい値の超過
(8FC)	BITSTRING	4	TMRNCGET	NCGETCT - EXEC CICS GET COUNTER および DCOUNTER 要求の数
(900)	BITSTRING	4	TMRASTC	ASTOTCT - 非同期 API コマンドの合計数
(904)	BITSTRING	4	TMRASRNC	ASRUNCT - EXEC CICS RUN TRANSID の数
(908)	BITSTRING	4	TMRASFTC	ASFTCHCT - EXEC CICS FETCH コマンドの数
(90C)	BITSTRING	4	TMRASFRC	ASFREECT - EXEC CICS FREE CHILD の数
(910)	BITSTRING	4	TMRMPSRE	MPSRECT - システム・ルール評価の数
(914)	BITSTRING	4	TMRMPSRA	MPSRACT - システム・ルール・アクションの数
(918)	CHARACTER	4	TMRSOCNM	SOCONMSG - 接続での最初のメッセージを示す
(91C)	BITSTRING	12	TMRDIST	USRDISPT - ユーザー・タスク・ディスパッチ時間
(928)	BITSTRING	12	TMRCPUT	USRCPUT - ユーザー・タスク CPU 時間
(934)	BITSTRING	12	TMRONCPT	CPUTONCP - 標準 CP の CPU 時間
(940)	BITSTRING	12	TMROFCPT	OFFLCPUT - 標準 CP のオフロード
(94C)	BITSTRING	12	TMRSUST	SUSPTIME - タスク一時停止時間
(958)	BITSTRING	12	TMRDWT	DISPWTT - ディスパッチ待ち時間
(964)	BITSTRING	12	TMRQRDSP	QRDISPT - ユーザー・タスク QR モード・ディスパッチ時間
(970)	BITSTRING	12	TMRQRCPU	QRCPUT - ユーザー・タスク QR モードの CPU 時間
(97C)	BITSTRING	12	TMRMSDSP	MSDISPT - ユーザー・タスクのその他のモードのディスパッチ時間

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(988)	BITSTRING	12	TMRMSCPU	MSCPUT - ユーザー・タスクのその他のモードの CPU 時間
(994)	BITSTRING	12	TMRRODSP	RODISPT - ユーザー・タスク RO モード・ディスパッチ時間
(9A0)	BITSTRING	12	TMRROCPU	ROCPUT - ユーザー・タスク RO モードの CPU 時間
(9AC)	BITSTRING	12	TMRKY8DS	KY8DISPT - ユーザー・タスク Key 8 モード・ディスパッチ時間
(9B8)	BITSTRING	12	TMRKY8CP	KY8CPUT - ユーザー・タスク Key 8 モード CPU 時間
(9C4)	BITSTRING	12	TMRKY9DS	KY9DISPT - ユーザー・タスク Key 9 モード・ディスパッチ時間
(9D0)	BITSTRING	12	TMRKY9CP	KY9CPUT - ユーザー・タスク Key 9 モード CPU 時間
(9DC)	BITSTRING	12	TMRL8CPU	L8CPUT - ユーザー・タスク L8 モードの CPU 時間
(9E8)	BITSTRING	12	TMRL9CPU	L9CPUT - ユーザー・タスク L9 モードの CPU 時間
(9F4)	BITSTRING	12	TMRS8CPU	S8CPUT - ユーザー・タスク S8 モードの CPU 時間
(A00)	BITSTRING	12	TMRX8CPU	X8CPUT - ユーザー・タスク X8 モードの CPU 時間
(A0C)	BITSTRING	12	TMRX9CPU	X9CPUT - ユーザー・タスク X9 モードの CPU 時間
(A18)	BITSTRING	12	TMRT8CPU	T8CPUT - ユーザー・タスク T8 モードの CPU 時間
(A24)	BITSTRING	12	TMRQRDLY	QRMODDLY - QR モード遅延時間
(A30)	BITSTRING	12	TMROTDLY	MAXOTDLY - オープン TCB 最大遅延時間
(A3C)	BITSTRING	12	TMRXTDLY	MAXXTDLY - XPLink TCB 最大遅延時間
(A48)	BITSTRING	12	TMRSTDLY	MAXSTDLY - SSL TCB 最大遅延時間
(A54)	BITSTRING	12	TMRTTDLY	MAXTTDLY - Thrd TCB 最大遅延時間
(A60)	BITSTRING	12	TMRDSMWT	DSTCBMWT - Dispatcher TCB ミスマッチ待機時間

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A6C)	BITSTRING	12	TMRCMDLY	DSCHMDLY - CICS TCB 変更モード遅延時間
(A78)	BITSTRING	12	TMREXWT	EXWTTIME - 例外待ち時間
(A84)	BITSTRING	12	TMRTCWT	TCIOWTT - TC 入出力待機時間
(A90)	BITSTRING	12	TMRFCWT	FCIOWTT - FC 入出力待機時間
(A9C)	BITSTRING	12	TMRFCXWT	FCXCWTT - FC 排他制御の待ち時間
(AA8)	BITSTRING	12	TMRFCSWT	FCVSWTT - FC VSAM ストリング待ち時間
(AB4)	BITSTRING	12	TMRJCWT	JCIOWTT - JC 入出力待機時間
(AC0)	BITSTRING	12	TMRTSWT	TSIOWTT - TS 入出力待機時間
(ACC)	BITSTRING	12	TMRIRWT	IRIOWTT - IR 入出力待機時間
(AD8)	BITSTRING	12	TMRTDWT	TDIOWTT - TD 入出力待機時間
(AE4)	BITSTRING	12	TMRPCLT	PCLOADTM - プログラム・ロード時間
(AF0)	BITSTRING	12	TMRFDDLY	DSPDELAY - 初回ディスパッチ遅延 - TCLASS、MXT など
(AFC)	BITSTRING	12	TMRFDTCL	TCLDELAY - TCLASS が原因の初回ディスパッチ遅延
(B08)	BITSTRING	12	TMRFDMXT	MXTDELAY - MXT が原因の初回ディスパッチ遅延
(B14)	BITSTRING	12	TMRNQDLY	ENQDELAY - ローカル ENQ 遅延時間
(B20)	BITSTRING	12	TMRGQDLY	GNQDELAY - グローバル ENQ 遅延時間
(B2C)	BITSTRING	12	TMR61WT	LU61WTT - LU61 入出力待機時間
(B38)	BITSTRING	12	TMR62WT	LU62WTT - LU62 入出力待機時間
(B44)	BITSTRING	12	TMRSZWT	SZWAIT - FEPI 中断時間
(B50)	BITSTRING	12	TMRRMIT	RMITIME - RMI 合計経過時間
(B5C)	BITSTRING	12	TMRRMIS	RMISUSP - 合計 RMI 一時停止時間
(B68)	BITSTRING	12	TMRSYNCT	SYNCTIME - 同期点経過時間

表 427. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B74)	BITSTRING	12	TMRRLSWT	RLSWAIT - RLS 待ち時間
(B80)	BITSTRING	12	TMRRLSCP	RLSCPUT - RLS SRB CPU 時間
(B8C)	BITSTRING	12	TMRLMDLY	LMDELAY - ロック・マネージャー遅延時間
(B98)	BITSTRING	12	TMRWTXWT	WTEXWAIT - WAIT EXTERNAL 待ち時間
(BA4)	BITSTRING	12	TMRWCEWT	WTCEWAIT - 待機 CICS/イベント待ち時間
(BB0)	BITSTRING	12	TMRICDLY	ICDELAY - 間隔制御遅延時間
(BBC)	BITSTRING	12	TMRGVPWT	GVUPWAIT - 放棄制御待ち時間
(BC8)	BITSTRING	12	TMRTSHWT	TSSHWAIT - 共用 TS 待機時間
(BD4)	BITSTRING	12	TMRCDTWT	CFDTWAIT - CF データ表待機時間
(BE0)	BITSTRING	12	TMRSYWTT	SRVSYWTT - サーバー同期点待ち時間
(BEC)	BITSTRING	12	TMRRRSWT	RRMSWAIT - RRMS/MVS 待ち時間
(BF8)	BITSTRING	12	TMRRTRWT	RUNTRWTT - トランザクションの実行待ち時間
(C04)	BITSTRING	12	TMRSYDLY	SYNCDLY - 同期点遅延時間
(C10)	BITSTRING	12	TMRSOWT	SOIOWTT - ソケット入出力待ち時間
(C1C)	BITSTRING	12	TMRIMSWT	IMSWAIT - IMS 待ち時間
(C28)	BITSTRING	12	TMRRDQWT	DB2RDYQW - DB2 ReadyQ 待ち時間
(C34)	BITSTRING	12	TMRCONWT	DB2CONWT - DB2 接続待機時間
(C40)	BITSTRING	12	TMRMQGWT	WMQGETWT - WebSphere MQ Getwait 待ち時間
(C4C)	BITSTRING	12	TMRJVMT	JVMTIME - 合計 JVM 経過時間
(C58)	BITSTRING	12	TMRJVMS	JVMSUSP - 合計 JVM 中断時間
(C64)	BITSTRING	12	TMRSOOWT	SOOIOWTT - アウトバウンド・ソケット入出力待ち時間
(C70)	BITSTRING	12	TMRRQRWT	RQRWAIT - 要求受信側待ち時間

表 427. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C7C)	BITSTRING	12	TMRRQPWT	RQPWAIT - 要求プロセッサー待ち時間
(C88)	BITSTRING	12	TMROIDWT	OTSINDWT - OTS 未確定待ち時間
(C94)	BITSTRING	12	TMRJVMIT	JVMITIME - JVM 経過時間 - 初期化
(CA0)	BITSTRING	12	TMRJVMRT	JVMRTIME - JVM 経過時間 - リセット
(CAC)	BITSTRING	12	TMRPTPWT	PTPWAIT - パートナー待ち時間
(CB8)	BITSTRING	12	TMRDSCWT	DSMMSCWT - DS ストレージ制約待ち時間
(CC4)	BITSTRING	12	TMRISWT	ISIOWTT - IS IPCONN I/O 待ち時間
(CD0)	BITSTRING	12	TMRJSTWT	JVMTHDWT - JVMSERVER スレッド待ち時間
(CDC)	BITSTRING	12	TMRMQAST	WMQASRBT - WebSphere MQ API SRB 時間
(CE8)	BITSTRING	12	TMRTDILW	TDILWTT - TD 区画内ロック待ち時間
(CF4)	BITSTRING	12	TMRTDELW	TDELWTT - TD 区画外ロック待ち時間
(D00)	BITSTRING	12	TMRRODLY	ROMODDLY - RO TCB 遅延時間
(D0C)	BITSTRING	12	TMRSODLY	SOMODDLY - SO TCB 遅延時間
(D18)	BITSTRING	12	TMRISAWT	ISALWTT - IS 割り振り待ち時間
(D24)	BITSTRING	12	TMRTCAWT	TCALWTT - TC 割り振り待ち時間
(D30)	BITSTRING	12	TMRDSAWT	DSAPTHWT - DS 割り振り Pthread 待機
(D3C)	BITSTRING	12	TMRASFWT	ASFTCHWT - AS FETCH 待ち時間
(D48)	BITSTRING	12	TMRASRWT	ASRNATWT - AS RUN 遅延時間
(D54)	BITSTRING	12	TMRURIOP	WBURIOPN - WEB OPEN 経過時間
(D60)	BITSTRING	12	TMRURIRC	WBURIRCV WEB RECEIVE SESSTOKEN 経過時間
(D6C)	BITSTRING	12	TMRURISN	WBURISND - WEB SEND SESSTOKEN 経過時間

表 427. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(D78)	BITSTRING	12	TMRWSINV	WBSVINVK - INVOKE SERVICE 経過時間
(D78)		0	MNTCLEN	"*-MNTLEN" DSECT の長さ

MPFEC - ポリシー・フラット化イベント

```
====================================================================
EPFE - CICS フラット化イベント
このコピーブックでは、CICS フラット化イベント (CFE) と
CICS コンテナー・ベース・イベント (CCE) の両方に含まれる
CICS イベント処理コンテキスト・ヘッダーについて説明します。
CFE イベントには、コンテキスト・ヘッダーが含まれ、その直後に
キャプチャーされたイベント・データがあります。
イベント内の各データ項目は、キャプチャー仕様に従ってフォーマット
設定され、イベント・バインディングで指定された順序でイベント・
データに追加されます。
CCE イベントでは、このデータがコンテキスト・コンテナー
DFHEP.CCECONTEXT に含まれています。
====================================================================
```

表 428.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	228	EPFE	EPFE
(0)	CHARACTER	228	EPFE_CONTEXTDATA	イベント・コンテキスト
(0)	CHARACTER	4	EPFE_STRUCID	構造体 ID EPFE
(4)	CHARACTER	4	EPFE_VERSION	バージョン
(8)	CHARACTER	32	EPFE_EVENTBINDING	イベント・バインディング名
(28)	CHARACTER	8	EPFE_EBUSERTAG	イベント・バインディング・ユーザー・タグ
(30)	CHARACTER	32	EPFE_BUSINESSEVENT	ビジネス・イベント名
(50)	CHARACTER	54	EPFE_NETWORKUOWID	ネットワーク作業単位 ID
(86)	CHARACTER	17	EPFE_NETQUALAPPLID	ネットワーク修飾アプリケーション ID
(97)	CHARACTER	29	EPFE_DATETIME	キャプチャー日時
(B4)	CHARACTER	32	EPFE_CSNAME	キャプチャー仕様名
(D4)	HALFWORD	2	EPFE_ITEMCOUNT	項目数
(D6)	CHARACTER	14	*	予約
(E4)	CHARACTER	0	EPFE_EVENTDATA	イベント・データの開始

表 *429.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	9282	MPFE	MP イベント
(0)	CHARACTER	228	MPFE_CONTEXT_DATA	イベント・コンテキスト
(0)	CHARACTER	228	EPFE_CONTEXTDATA	
(0)	CHARACTER	4	EPFE_STRUCID	
(4)	CHARACTER	4	EPFE_VERSION	
(8)	CHARACTER	32	EPFE_EVENTBINDING	
(28)	CHARACTER	8	EPFE_EBUSERTAG	
(30)	CHARACTER	32	EPFE_BUSINESSEVENT	
(50)	CHARACTER	54	EPFE_NETWORKUOWID	
(86)	CHARACTER	17	EPFE_NETQUALAPPLID	
(97)	CHARACTER	29	EPFE_DATETIME	
(B4)	CHARACTER	32	EPFE_CSNAME	
(D4)	HALFWORD	2	EPFE_ITEMCOUNT	
(D6)	CHARACTER	14	*	
(E4)	CHARACTER	0	EPFE_EVENTDATA	
(E4)	CHARACTER	371	MPFE_COMMON_DATA	共通イベント・データ
(E4)	CHARACTER	10	MPFE_VERSION	MPFE バージョン
(EE)	CHARACTER	7	MPFE_TASK_ID	タスクの ID
(F5)	CHARACTER	4	MPFE_TRAN_ID	トランザクション ID
(F9)	CHARACTER	8	MPFE_USER_ID	ユーザー ID
(101)	CHARACTER	8	MPFE_PROGRAM_NAME	プログラム名
(109)	CHARACTER	64	MPFE_POLICY_NAME	ポリシー名
(149)	CHARACTER	64	MPFE_RULE_NAME	規則名
(189)	CHARACTER	16	MPFE_RULE_GROUP	ルール・グループ
(199)	CHARACTER	16	MPFE_RULE_TYPE	規則タイプ
(1A9)	CHARACTER	8	MPFE_BUNDLE_NAME	ポリシーのバンドル名
(1B1)	CHARACTER	10	MPFE_BUNDL_VER_MAJOR	バンドル・メジャー・バージョン
(1BB)	CHARACTER	10	MPFE_BUNDL_VER_MINOR	バンドル・マイナー・バージョン
(1C5)	CHARACTER	10	MPFE_BUNDL_VER_MICRO	バンドル・マイクロ・バージョン
(1CF)	CHARACTER	64	MPFE_BUNDLE_ID	バンドルの ID
(20F)	CHARACTER	8	MPFE_POLICY_USER_TAG	ポリシー・ユーザー・タグ
(217)	CHARACTER	64	MPFE_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(257)	CHARACTER	8683	MPFE_RULE_SPECIFIC_ DATA	
(257)	CHARACTER	208	MPFE_TASK	
(257)	CHARACTER	64	MPFE_APPL_NAME	アプリケーション名

表 429. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(297)	CHARACTER	10	MPFE_APPL_VER_MAJOR	アプリケーションのメジャー・バージョン
(2A1)	CHARACTER	10	MPFE_APPL_VER_MINOR	アプリケーションのマイナー・バージョン
(2AB)	CHARACTER	10	MPFE_APPL_VER_MICRO	アプリケーションのマイクロ・バージョン
(2B5)	CHARACTER	64	MPFE_OPERATION	Operation (操作)
(2F5)	CHARACTER	16	MPFE_RULE_CATEGORY	ルール・カテゴリー
(305)	CHARACTER	2	MPFE_RULE_OPERATOR	ルール演算子
(307)	CHARACTER	16	MPFE_RULE_THRESHOLD	ルールしきい値
(317)	CHARACTER	16	MPFE_CURRENT_COUNT	現在のカウント
(257)	CHARACTER	10	MPFE_AID_THRESHOLD	
(257)	CHARACTER	10	MPFE_AT_THRESHOLD	しきい値
(257)	CHARACTER	539	MPFE_BUNDLE_AVAILABLE	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_BA_BUNDLE_NAME	バンドル名
(25F)	CHARACTER	12	MPFE_BA_FROM_ AVAILSTATUS	from_availstatus
(26B)	CHARACTER	12	MPFE_BA_TO_ AVAILSTATUS	to_availstatus
(277)	CHARACTER	64	MPFE_BA_BUNDLE_ID	バンドル ID
(2B7)	CHARACTER	10	MPFE_BA_BUNDLE_VER_ MAJOR	バンドルのメジャー・バージョン
(2C1)	CHARACTER	10	MPFE_BA_BUNDLE_VER_ MINOR	バンドルのマイナー・バージョン
(2CB)	CHARACTER	10	MPFE_BA_BUNDLE_VER_ MICRO	バンドルのマイクロ・バージョン
(2D5)	CHARACTER	255	MPFE_BA_BUNDLE_DIR	Bundle directory (バンドル・ディレクトリー)
(3D4)	CHARACTER	64	MPFE_BA_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(414)	CHARACTER	64	MPFE_BA_APPLICATION_ NAME	アプリケーション名
(454)	CHARACTER	10	MPFE_BA_APPL_VER_ MAJOR	アプリケーションのメジャー・バージョン
(45E)	CHARACTER	10	MPFE_BA_APPL_VER_ MINOR	アプリケーションのマイナー・バージョン
(468)	CHARACTER	10	MPFE_BA_APPL_VER_ MICRO	アプリケーションのマイクロ・バージョン
(257)	CHARACTER	539	MPFE_BUNDLE_ENABLE	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_BE_BUNDLE_NAME	バンドル名
(25F)	CHARACTER	12	MPFE_BE_FROM_ ENABLESTATUS	from_enablestatus
(26B)	CHARACTER	12	MPFE_BE_TO_ ENABLESTATUS	to_enablestatus
(277)	CHARACTER	64	MPFE_BE_BUNDLE_ID	バンドル ID

表 429. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2B7)	CHARACTER	10	MPFE_BE_BUNDLE_VER_ MAJOR	バンドルのメジャー・バージョン
(2C1)	CHARACTER	10	MPFE_BE_BUNDLE_VER_ MINOR	バンドルのマイナー・バージョン
(2CB)	CHARACTER	10	MPFE_BE_BUNDLE_VER_ MICRO	バンドルのマイクロ・バージョン
(2D5)	CHARACTER	255	MPFE_BE_BUNDLE_DIR	Bundle directory (バンドル・ディレクトリー)
(3D4)	CHARACTER	64	MPFE_BE_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(414)	CHARACTER	64	MPFE_BE_APPLICATION_ NAME	アプリケーション名
(454)	CHARACTER	10	MPFE_BE_APPL_VER_ MAJOR	アプリケーションのメジャー・バージョン
(45E)	CHARACTER	10	MPFE_BE_APPL_VER_ MINOR	アプリケーションのマイナー・バージョン
(468)	CHARACTER	10	MPFE_BE_APPL_VER_ MICRO	アプリケーションのマイクロ・バージョン
(257)	CHARACTER	36	MPFE_DB2_CONNECTION	
(257)	CHARACTER	4	MPFE_DC_DB2_ID	DB2 ID
(25B)	CHARACTER	4	MPFE_DC_DB2_GROUP_ID	DB2 グループ ID
(25F)	CHARACTER	4	MPFE_DC_DB2_RELEASE	DB2 リリース
(263)	CHARACTER	12	MPFE_DC_FROM_ CONNECTST	From_connectst
(26F)	CHARACTER	12	MPFE_DC_TO_CONNECTST	To_connectst
(257)	CHARACTER	88	MPFE_FILE_ENABLE	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_FE_FILE_NAME	ファイル名
(25F)	CHARACTER	44	MPFE_FE_DSNAME	dsname
(28B)	CHARACTER	12	MPFE_FE_FROM_ ENABLESTATUS	from_enablestatus
(297)	CHARACTER	12	MPFE_FE_TO_ ENABLESTATUS	to_enablestatus
(2A3)	CHARACTER	12	MPFE_FE_OPENSTATUS	openstatus
(257)	CHARACTER	88	MPFE_FILE_OPEN	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_FO_FILE_NAME	ファイル名
(25F)	CHARACTER	44	MPFE_FO_DSNAME	dsname
(28B)	CHARACTER	12	MPFE_FO_FROM_ OPENSTATUS	from_openstatus
(297)	CHARACTER	12	MPFE_FO_TO_OPENSTATUS	to_openstatus
(2A3)	CHARACTER	12	MPFE_FO_ENABLESTATUS	enablestatus
(257)	CHARACTER	177	MPFE_IPIC_CONNECTION	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_IP_IPCONN_NAME	IPCONN 名
(25F)	CHARACTER	12	MPFE_IP_FROM_ CONNECTST	From_connectst
(26B)	CHARACTER	12	MPFE_IP_TO_CONNECTST	To_connectst

表 429. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(277)	CHARACTER	8	MPFE_IP_APPLID	Applid (アプリケーション ID)
(27F)	CHARACTER	116	MPFE_IP_HOST	Host
(2F3)	CHARACTER	8	MPFE_IP_HOSTTYPE	ホスト・タイプ
(2FB)	CHARACTER	5	MPFE_IP_PORT	ポート
(300)	CHARACTER	8	MPFE_IP_NETWORKID	ネットワーク ID
(257)	CHARACTER	8683	MPFE_MESSAGE	
(257)	CHARACTER	9	MPFE_ME_MESSAGE_ID	メッセージ ID
(260)	CHARACTER	1024	MPFE_ME_MESSAGE_TEXT	メッセージ・テキスト
(660)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT1	メッセージ挿入 1
(75F)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT2	メッセージ挿入 2
(85E)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT3	メッセージ挿入 3
(95D)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT4	メッセージ挿入 4
(A5C)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT5	メッセージ挿入 5
(B5B)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT6	メッセージ挿入 6
(C5A)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT7	メッセージ挿入 7
(D59)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT8	メッセージ挿入 8
(E58)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT9	メッセージ挿入 9
(F57)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT10	メッセージ挿入 10
(1056)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT11	メッセージ挿入 11
(1155)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT12	メッセージ挿入 12
(1254)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT13	メッセージ挿入 13
(1353)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT14	メッセージ挿入 14
(1452)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT15	メッセージ挿入 15
(1551)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT16	メッセージ挿入 16
(1650)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT17	メッセージ挿入 17
(174F)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT18	メッセージ挿入 18
(184E)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT19	メッセージ挿入 19
(194D)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT20	メッセージ挿入 20
(1A4C)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT21	メッセージ挿入 21
(1B4B)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT22	メッセージ挿入 22
(1C4A)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT23	メッセージ挿入 23
(1D49)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT24	メッセージ挿入 24
(1E48)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT25	メッセージ挿入 25
(1F47)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT26	メッセージ挿入 26
(2046)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT27	メッセージ挿入 27
(2145)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT28	メッセージ挿入 28
(2244)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT29	メッセージ挿入 29
(2343)	CHARACTER	255	MPFE_ME_INSERT30	メッセージ挿入 30

表 429. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(257)	CHARACTER	39	MPFE_MRO_CONNECTION	
(257)	CHARACTER	4	MPFE_MR_CONNECTION_ NAME	接続名
(25B)	CHARACTER	12	MPFE_MR_FROM_ CONNECTST	From_connectst
(267)	CHARACTER	12	MPFE_MR_TO_CONNECTST	To_connectst
(273)	CHARACTER	3	MPFE_MR_ACCESSMETHOD	アクセス方式
(276)	CHARACTER	8	MPFE_MR_NETNAME	ネット名
(257)	CHARACTER	318	MPFE_PROGRAM_ENABLE	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_PE_PROGRAM_NAME	プログラム名
(25F)	CHARACTER	12	MPFE_PE_FROM_ ENABLESTATUS	from_enablestatus
(26B)	CHARACTER	12	MPFE_PE_TO_ ENABLESTATUS	to_enablestatus
(277)	CHARACTER	4	MPFE_PE_REMOTE_SYSTEM	リモート・システム
(27B)	CHARACTER	8	MPFE_PE_REMOTE_NAME	to_enablestatus
(283)	CHARACTER	8	MPFE_PE_LIBRARY_NAME	ライブラリー名
(28B)	CHARACTER	44	MPFE_PE_LIBRARY_DSN	ライブラリー DSN
(2B7)	CHARACTER	64	MPFE_PE_PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(2F7)	CHARACTER	64	MPFE_PE_APPLICATION_ NAME	アプリケーション名
(337)	CHARACTER	10	MPFE_PE_APPL_VER_ MAJOR	アプリケーションのメジャー・バージョン
(341)	CHARACTER	10	MPFE_PE_APPL_VER_ MINOR	アプリケーションのマイナー・バージョン
(34B)	CHARACTER	10	MPFE_PE_APPL_VER_ MICRO	アプリケーションのマイクロ・バージョン
(355)	CHARACTER	64	MPFE_PE_OPERATION	操作
(257)	CHARACTER	8	MPFE_TRAN_ABEND	
(257)	CHARACTER	4	MPFE_TA_TRANSACTION	トランザクション ID
(25B)	CHARACTER	4	MPFE_TA_ABCODE	異常終了コード
(257)	CHARACTER	48	MPFE_TRANCLASS_TASK	
(257)	CHARACTER	8	MPFE_TC_TRANCLASS	Tranclass
(25F)	CHARACTER	10	MPFE_TC_FROM_ACTIVE	アクティブから
(269)	CHARACTER	10	MPFE_TC_TO_ACTIVE	アクティブへ
(273)	CHARACTER	10	MPFE_TC_MAXACTIVE	Maxactive
(27D)	CHARACTER	10	MPFE_TC_PERCENT_ MAXACTIVE	% maxactive
(257)	CHARACTER	40	MPFE_USER_TASK	
(257)	CHARACTER	10	MPFE_UT_FROM_TASKS	タスクから
(261)	CHARACTER	10	MPFE_UT_TO_TASKS	タスクへ
(26B)	CHARACTER	10	MPFE_UT_MAXTASKS	Maxtasks
(275)	CHARACTER	10	MPFE_UT_PERCENT_ MAXTASKS	% maxtasks

定数

表 *430.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
EPFE_StrucId の値				
4	CHARACTER	EPFE	EPFE_STRUC_ID	
EPFE_Version の値				
4	CHARACTER	0001	EPFE_VERSION_1	
4	CHARACTER	0002	EPFE_VERSION_2	

MPR - POLICY 統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMPRDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHMPRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS POLICY Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2017, 2018
FUNCTION =
       このデータ域には、MP ドメインが提供する、CICS ポリシーに
       関するリソース統計が含まれます。
       これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
       ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されて
       います。
       このデータ・ブロックのインスタンスは複数である場合があります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、MP によって作成され、統計の要求への
       応答でユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザーが切り離されると、
       ストレージは解放されます。
       DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの一部
       の内容もマップし、統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Statistics record dsect
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = none
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY, DFHMPRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *431.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMPRDS	POLICY 統計
(0)	HALFWORD	2	MPRLEN	レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	MPRID	レコード ID フィールド

表 *431.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	1..1 ...1		MPRIDR	"145" レコード ID 値
(4)	CHARACTER	1	MPRDVERS	バージョン番号
(4)	1		MPRVERS	"X'01'" 現行バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	64	MPR_POLICY_NAME	ポリシー・リソース名
(48)	CHARACTER	64	MPR_RULE_NAME	ポリシー規則名
(88)	CHARACTER	8	MPR_POLICY_USERTAG	ポリシー・ユーザー・タグ
(90)	CHARACTER	8	MPR_BUNDLE_NAME	ポリシー・バンドル名
(98)	CHARACTER	255	MPR_BUNDLE_DIR	ポリシー・バンドル・ディレクトリー
(197)	CHARACTER	1		ファイラー
(198)	CHARACTER	16	MPR_RULE_TYPE	規則タイプ
(1A8)	CHARACTER	16	MPR_RULE_SUBTYPE	規則のサブタイプ
(1B8)	CHARACTER	16		ファイラー
(1C8)	CHARACTER	16	MPR_ACTION_TYPE	アクション・タイプ
(1D8)	CHARACTER	16		ファイラー
(1E8)	FULLWORD	4	MPR_ACTION_COUNT	規則アクション・カウント
(1EC)	CHARACTER	8	MPR_ACTION_TIME	規則の最後のアクション時刻
(1F4)	CHARACTER	16		ファイラー
(1F4)		0	MPRDS_END	"*"
(1F4)		0	MPRDS_LENGTH	"*-MPRLEN" POLICY 統計レコードの長さ

MQG - WebSphere MQ 接続統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMQGDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHMQGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS MQCONN Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2006, 2009
FUNCTION =
       このデータ域には、AP ドメインが提供する、CICS/MQ 接続に関する
       グローバル統計が含まれます。
       これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
       ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されて
       います。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、AP によって作成され、統計の要求への応答で
       ユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザーが切り離されると、
       ストレージは解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの
       一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
```

```
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
 INNER CONTROL BLOCKS = none
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Statistics record dsect
-------------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = none
     DATA AREAS = none
     CONTROL BLOCKS = none
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------------
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY, DFHMQGDS IS
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *432.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMQGDS	MQCONN 統計
(0)	HALFWORD	2	MQGLEN	レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	MQGID	レコード ID フィールド
(2)	.1.. 1.1.		MQGIDR	"74" レコード ID 値
(4)	CHARACTER	1	MQGDVERS	バージョン番号
(4)	1		MQGVERS	"X'01'" 現行バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
MQCONN 統計フィールドは、ここから始まります。				
(8)	CHARACTER	4	MQG_QMGR_NAME	キュー・マネージャー名
(C)	CHARACTER	4	MQG_MQ_RELEASE	MQ のリリース (vvrr)
(10)	CHARACTER	1	MQG_CONNECTION_STATUS	接続状況
(10)	1		MQG_CONNECTED	"X'01'" 接続状況は接続済み
(10)	.... ..1.		MQG_NOT_CONNECTED	"X'02'" 接続状況は未接続
(11)	CHARACTER	1	MQG_RESYNCMEMBER	Resyncmember 設定
(11)	....		MQG_RESYNCMEMBER_ RESYNC	"X'00'" uow の再同期
(11)	1		MQG_RESYNCMEMBER_ NORESYNC	"X'01'" uow の再同期なし
(11)	.... ..1.		MQG_RESYNCMEMBER_ GROUPRESYNC	"X'02'" グループの再同期
(12)	CHARACTER	2		ファイラー
(14)	CHARACTER	48	MQG_INITIATION_QUEUE	開始キュー名
(44)	FULLWORD	4	MQG_TTASKS	Number of current tasks (現在のタスク数)
(48)	FULLWORD	4	MQG_TFUTILEATT	Number of futile attempts (失敗した試行の数)
(4C)	FULLWORD	4	MQG_TAPI	呼び出しの合計数
(50)	FULLWORD	4	MQG_TAPIOK	正常に完了した呼び出しの合計数
(54)	FULLWORD	4	MQG_TCALL	フローの合計数

表 *432.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	FULLWORD	4	MQG_TCALLSYNCCOMP	完全同期した呼び出しの合計数
(5C)	FULLWORD	4	MQG_TCALLIO	入出力が必要な呼び出しの合計数
(60)	FULLWORD	4	MQG_TWAITMSG	実際の GETWAIT の合計数
(64)	FULLWORD	4	MQG_TSUBTASKED	切り替えられた呼び出しの合計数
(68)	FULLWORD	4	MQG_TOPEN	OPEN の合計数
(6C)	FULLWORD	4	MQG_TCLOSE	CLOSE の合計数
(70)	FULLWORD	4	MQG_TGET	GET の合計数
(74)	FULLWORD	4	MQG_TGETWAIT	GETWAIT の合計数
(78)	FULLWORD	4	MQG_TPUT	PUT の合計数
(7C)	FULLWORD	4	MQG_TPUT1	PUT1 の合計数
(80)	FULLWORD	4	MQG_TINQ	INQ の合計数
(84)	FULLWORD	4	MQG_TSET	SET の合計数
(88)	FULLWORD	4	MQG_INDOUBTUOW	未確定の作業単位の数
(8C)	FULLWORD	4	MQG_UNRESOLVEDUOW	未解決の作業単位の数
(90)	FULLWORD	4	MQG_RESOLVECOMM	解決されたコミット済み UOW の数
(94)	FULLWORD	4	MQG_RESOLVEBACK	解決されたバックアウト UOW の数
(98)	FULLWORD	4	MQG_TBACKUOW	バックアウト UOW の合計数
(9C)	FULLWORD	4	MQG_TCOMMUOW	コミットされた UOW の合計数
(A0)	FULLWORD	4	MQG_TTASKEND	合計タスク数
(A4)	FULLWORD	4	MQG_TSPCOMM	単一フェーズ通信の合計数
(A8)	FULLWORD	4	MQG_T2PCOMM	2 フェーズ通信の合計数
(AC)	FULLWORD	4	MQG_TCB	CB の合計数
(B0)	FULLWORD	4	MQG_TCONSUME	コンシュームされたメッセージの合計数
(B4)	FULLWORD	4	MQG_TCTL	CTL の合計数
(B8)	FULLWORD	4	MQG_TSUB	SUB の合計数
(BC)	FULLWORD	4	MQG_TSUBRQ	SUBRQ の合計数
(C0)	FULLWORD	4	MQG_TSTAT	STAT の合計数
(C4)	FULLWORD	4	MQG_TCRTMH	CRTMH の合計数
(C8)	FULLWORD	4	MQG_TDLTMH	DLTMH の合計数
(CC)	FULLWORD	4	MQG_TSETMP	SETMP の合計数
(D0)	FULLWORD	4	MQG_TINQMP	INQMP の合計数
(D4)	FULLWORD	4	MQG_TDLTMP	DLTMP の合計数

表 *432. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(D8)	FULLWORD	4	MQG_TMHBUF	MHBUF の合計数
(DC)	FULLWORD	4	MQG_TBUFMH	BUFMH の合計数
(E0)	FULLWORD	4	(7)	予約
(FC)	CHARACTER	8	MQG_MQCONN_NAME	MQCONN の名前
(104)	CHARACTER	4	MQG_MQNAME	MQCONN で指定された MQNAME
(108)	BITSTRING	8	MQG_CONNECT_TIME_GMT	接続時刻 (GMT)
(110)	BITSTRING	8	MQG_CONNECT_TIME_ LOCAL	接続時刻 (現地時間)
(118)	BITSTRING	8	MQG_DISCONNECT_TIME_ GMT	切断時刻 (GMT)
(120)	BITSTRING	8	MQG_DISCONNECT_TIME_ LOCAL	切断時刻 (現地時間)
(128)	CHARACTER	8	MQG_MQCONN_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(130)	BITSTRING	8	MQG_MQCONN_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(138)	CHARACTER	8	MQG_MQCONN_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(140)	BITSTRING	2	MQG_MQCONN_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(142)	BITSTRING	2	MQG_MQCONN_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(144)	BITSTRING	8	MQG_MQCONN_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(14C)	CHARACTER	8	MQG_MQCONN_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(154)	BITSTRING	4		予約
(154)		0	MQGDS_END	"*"
(154)		0	MQGDS_LENGTH	"*-MQGlen" MQCONN 統計レコードの長さ
テスト `MQG_Mqconn_change_agent` の等価物				
(154)	1		MQG_MQCONN_CSDAPI_ CHANGE	"X'01'" 変更エージェント - CSD API
(154)	.... ..1.		MQG_MQCONN_CSDBATCH_ CHANGE	"X'02'" 変更エージェント - DFHCSDUP
(154)	11		MQG_MQCONN_DREPAPI_ CHANGE	"X'03'" 変更エージェント - DREP API
(154)	.... .1..		MQG_MQCONN_CREATE_ CHANGE	"X'04'" 変更エージェント - CREATE SPI
テスト `MQG_Mqconn_install_agent` の等価物				
(154)	1		MQG_MQCONN_CSDAPI_ INSTALL	"X'01'" インストール・エージェント - CSD API
(154)	.... .1..		MQG_MQCONN_CREATE_ INSTALL	"X'04'" インストール・エージェント - CREATE SPI

表 *432.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(154)	.... .1.1		MQG_MQCONN_GRPLIST_ INSTALL	"X'05'" インストール・エージェント - GRPLIST

MQR - WebSphere MQ モニター統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHMQRDS
NAME OF MATCHING PLX CONTROL BLOCK = DFHMQRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS MQMONITOR Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2016, 2016
FUNCTION =
       このデータ域には、AP ドメインが提供する、CICS/MQ モニターに
       関するリソース統計が含まれます。
       これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
       ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されて
       います。
       このデータ・ブロックのインスタンスは複数である場合があります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、AP によって作成され、統計の要求への
       応答でユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザーが切り離されると、
       ストレージは解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの
       一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Statistics record dsect
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = none
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY, DFHMQRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *433.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHMQRDS	MQMONITOR 統計
(0)	HALFWORD	2	MQRLEN	レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	MQRID	レコード ID フィールド
(2)	1..1 .1..		MQRIDR	"148" レコード ID 値
(4)	CHARACTER	1	MQRDVERS	バージョン番号
(4)	1		MQRVERS	"X'01'" 現行バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー

表 433. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	CHARACTER	8	MQR_NAME	リソース名
(10)	CHARACTER	48	MQR_QNAME	MQ キュー名
(40)	CHARACTER	4	MQR_TRANID	モニター・トランザクション ID
(44)		4	MQR_TASKNUM	モニター・タスク番号
(48)	CHARACTER	8	MQR_MONUSERID	モニター・ユーザー ID
(50)	CHARACTER	8	MQR_USERID	ユーザー ID
(58)	CHARACTER	1	MQR_MONSTATUS	モニター状況
(59)	CHARACTER	3		ファイラー
(5C)	FULLWORD	4	MQR_TOPEN	OPEN の合計数
(60)	FULLWORD	4	MQR_TCLOSE	CLOSE の合計数
(64)	FULLWORD	4	MQR_TGET	GET の合計数
(68)	FULLWORD	4	MQR_TGETWAIT	GETWAIT の合計数
(6C)	FULLWORD	4	MQR_TPUT	PUT の合計数
(70)	FULLWORD	4	MQR_TPUT1	PUT1 の合計数
(74)	FULLWORD	4	MQR_TINQ	INQ の合計数
(78)	FULLWORD	4	MQR_TINQL	INQL の合計数
(7C)	FULLWORD	4	MQR_TSET	SET の合計数
(80)	FULLWORD	4	MQR_TCOMMUOW	コミットされた UOW の合計数
(84)	FULLWORD	4	MQR_TBACKUOW	バックアウト UOW の合計数
(88)	FULLWORD	4	MQR_TOTHER	その他の呼び出しの合計数
(8C)	FULLWORD	4	(4)	予約
(9C)	BITSTRING	8	MQR_START_TIME_GMT	開始時刻 (GMT)
(A4)	BITSTRING	8	MQR_START_TIME_LOCAL	開始時刻 (ローカル)
(AC)	BITSTRING	8	MQR_STOP_TIME_GMT	停止時刻 (GMT)
(B4)	BITSTRING	8	MQR_STOP_TIME_LOCAL	停止時刻 (ローカル)
(BC)	CHARACTER	8	MQR_MQMON_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(C4)	BITSTRING	8	MQR_MQMON_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(CC)	CHARACTER	8	MQR_MQMON_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(D4)	BITSTRING	2	MQR_MQMON_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(D6)	BITSTRING	2	MQR_MQMON_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(D8)	BITSTRING	8	MQR_MQMON_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(E0)	CHARACTER	8	MQR_MQMON_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(E8)	BITSTRING	4		予約
(E8)	111. 11..		MQRDS_END	"*"

表 433. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(E8)	111. 11..		MQRDS_LENGTH	"*-MQRlen" MQMONITOR 統計レコードの長さ
テスト MQR_Mqmonstatus の等価物				
(E8)	1		MQR_MQMON_STARTED	"X'01'" 開始済み
(E8)	.... ..1.		MQR_MQMON_STARTING	"X'02'" 開始中
(E8)	11		MQR_MQMON_STOPPED	"X'03'" 停止済み
(E8)	.... .1..		MQR_MQMON_STOPPING	"X'04'" 停止中
テスト MQR_Mqmon_change_agent の等価物				
(E8)	1		MQR_MQMON_CSDAPI_ CHANGE	"X'01'" 変更エージェント - CSD API
(E8)	.... ..1.		MQR_MQMON_CSDBATCH_ CHANGE	"X'02'" 変更エージェント - DFHCSDUP
(E8)	11		MQR_MQMON_DREPAPI_ CHANGE	"X'03'" 変更エージェント - DREP API
(E8)	.... .1..		MQR_MQMON_CREATE_ CHANGE	"X'04'" 変更エージェント - CREATE SPI
(E8)	.... 1...		MQR_MQMON_DYNAMIC_ CHANGE	"X'08'" 変更エージェント - DYNAMIC
テスト MQR_Mqmon_install_agent の等価物				
(E8)	1		MQR_MQMON_CSDAPI_ INSTALL	"X'01'" インストール・エージェント - CSD API
(E8)	.... .1..		MQR_MQMON_CREATE_ INSTALL	"X'04'" インストール・エージェント - CREATE SPI
(E8)	.... .1.1		MQR_MQMON_GRPLIST_ INSTALL	"X'05'" インストール・エージェント - GRPLIST
(E8)	.... 1...		MQR_MQMON_DYNAMIC_ INSTALL	"X'08'" インストール・エージェント - DYNAMIC

MRC - 一時データ VSAM 制御

```
 DESCRIPTIVE NAME = Transient Data VSAM Control
                    CICS/ESA AP Domain
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1982, 1994
FUNCTION =
     コピーブック DFHMRCPS は、DFHMRCA、DFHMRCB、および
     DFHMRSD 構造を提供します。
     DFHMRCA は、ストリング共通域 (MRCA) を示します。
     1 つの MRCA のみが割り振られます。
     DFHMRCB は、ストリング制御ブロック (MRCB) を示します。
     VSAM ストリングごとに 1 つの MRCB が割り振られます。
     DFHMRSD は、セグメント記述子 (MRSD) を示します。
     割り振られる MRSD の数は、区画内データ・セットの
     サイズによって決まります。
LIFETIME =
```

```
     制御ブロックおよび入出力バッファーの存続期間は、
     基本的に CICS の存続期間と同じです。
STORAGE CLASS =
     制御ブロックは、DFHTDG31 サブプールから割り振られた
     ストレージに保管されます。
     VSAM ストリングの数は、SIT パラメーター/オーバーライド
     として定義されるので注意してください。
LOCATION =
     MRCA は TDST から配置されます。
     MRCB が割り振り解除される場合、MRCB は、アンカーが
     MRCA に配置されたチェーンに配置されます。
     MRSD は、アンカーが MRCA に配置されたチェーンに配置
     されます。
     更新 ACB および出力 ACB は MRCA から配置されるので
     注意してください。
     また、RPL および VSAM エラー・メッセージ領域 (VEMA) は、
     関連する MRCB から配置されるので注意してください。
INNER CONTROL BLOCKS =
     There are no inner control blocks.
NOTES :
 DEPENDENCIES =
     S/370
 RESTRICTIONS =
     There are no restrictions.
 MODULE TYPE =
     Control block definition.
           MULTIPLE STRINGS - STRING COMMON AREA (MRCA)
```

表 *434.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	212	DFHMRCA	
(0)	CHARACTER	16	MRCA_PREFIX	接頭部
(0)	HALFWORD	2	MRCA_LENGTH	- 長さ
(2)	CHARACTER	1	MRCA_ARROW	- 値 - '>'
(3)	CHARACTER	3	MRCA_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	MRCA_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	MRCA_BLOCK	- 値 - 'MRCA'
(10)	CHARACTER	4	MRCA_DFP	DFP リリース・レベル
(10)	BIT(8)	1	MRCA_DFP_VR	- バージョン、リリース
(11)	BIT(8)	1	MRCA_DFP_M0	- 変更、0
(12)	BIT(16)	2	*	- 予約済み
(14)	CHARACTER	64	MRCA_ACB	ACB
(14)	CHARACTER	8	MRCA_DDNAME	- DDNAME
(1C)	CHARACTER	44	MRCA_DSNAME	- DSNAME
(48)	FULLWORD	4	MRCA_STR_N	- #(ストリング)
(4C)	ADDRESS	4	MRCA_UACB_P	- A(更新 ACB)
(50)	ADDRESS	4	MRCA_OACB_P	- A(出力 ACB)
(54)	CHARACTER	24	MRCA_DS	データ・セット
(54)	FULLWORD	4	MRCA_CI_L	- L(制御間隔)
(58)	FULLWORD	4	MRCA_MIN_L	- L(ユーザー・データ) - 最小

表 434. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	FULLWORD	4	MRCA_MAX_L	- L(ユーザー・データ) - 最大
(60)	FULLWORD	4	MRCA_I_RBA	- 最初の RBA
(64)	FULLWORD	4	MRCA_N_RBA	- 次の RBA
(68)	FULLWORD	4	MRCA_H_RBA	- 高位の RBA
(6C)	CHARACTER	8	MRCA_CSM	CI 状況マップ
(6C)	ADDRESS	4	MRCA_MRSD_P	- A(最初の MRSD) または 0
(70)	FULLWORD	4	MRCA_MRSD_N	- #(割り振られた MRSD)
(74)	CHARACTER	8	MRCA_SRC_1	MRCB 割り振りチェーン
(74)	ADDRESS	4	MRCA_TCA_P	- A(owning TCA) または 0
(78)	ADDRESS	4	MRCA_MWCB_P	- A(first MWCB) または 0
(7C)	CHARACTER	8	MRCA_SRC_2	CI フォーマット設定チェーン
(7C)	ADDRESS	4	*	- A(owning TCA) または 0
(80)	ADDRESS	4	*	- A(first MWCB) または 0
(84)	CHARACTER	4	MRCAECB	ECB WORD
(84)	1...		*	- ECB BYTE
(84)	.1..		MRCACSMI	- CSM BUILD COMPLETE
(84)	BIT(22) POS(3)	3	*	RESERVED
(87)	UNSIGNED	1	MRCAERC1	- RETURN CODE
(88)	CHARACTER	4	*	MRCA STATUS
(88)	CHARACTER	1	MRCAFLG0	- DATASET
(88)	1...		MRCAOPEN	- OPENED
(88)	.1..		MRCAESDS	- VSAM ESDS
(88)	..1.		MRCADDST	- DD STATEMENT
(88)	...1 1111		*	- RESERVED
(89)	CHARACTER	1	MRCAFLG1	- CONTENTS
(89)	1...		MRCAMPTY	- EMPTY (INITIALLY)
(89)	.1..		MRCAFULL	- FULL
(89)	..11 1111		*	- RESERVED
(8A)	CHARACTER	1	MRCAFLG2	- CSM INITALIZATION
(8A)	1...		MRCACSMR	- REQUIRED
(8A)	.1..		MRCACSMP	- IN PROGRESS
(8A)	..1.		MRCACSMC	- COMPLETE
(8A)	...1 1111		*	- RESERVED
(8B)	CHARACTER	1	MRCAFLG3	- RESERVED
(8B)	BIT(8)	1	*	- RESERVED
(8C)	CHARACTER	16	*	MRCB CHAIN ANCHORS

表 *434.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8C)	CHARACTER	8	MRCACHN1	- UNALLOCATED CHAIN
(8C)	ADDRESS	4	MRCAFCN1	- A(FIRST MRCB)
(90)	ADDRESS	4	MRCABCN1	- A(LAST MRCB)
(94)	CHARACTER	8	MRCACHNS	- STATIC CHAIN
(94)	ADDRESS	4	MRCAFCNS	- A(FIRST MRCB)
(98)	ADDRESS	4	*	- RESERVED
(9C)	CHARACTER	24	*	MRCB STATISTICS
(9C)	CHARACTER	12	*	- ALLOCATION REQUESTS
(9C)	FULLWORD	4	MRCATNAL	- TOTAL
(A0)	FULLWORD	4	MRCACNAL	- CURRENT CONCURRENT
(A4)	FULLWORD	4	MRCAMXAL	- MAXIMUM CONCURRENT
(A8)	CHARACTER	12	*	- QUEUED REQUESTS
(A8)	FULLWORD	4	MRCATNWT	- TOTAL
(AC)	FULLWORD	4	MRCACNWT	- CURRENT CONCURRENT
(B0)	FULLWORD	4	MRCAMXWT	- MAXIMUM CONCURRENT
(B4)	CHARACTER	32	*	DATASET STATISTICS
(B4)	FULLWORD	4	MRCANCIS	- CURRENT CIS FORMATTED
(B8)	FULLWORD	4	MRCACTCI	- CURRENT CIS ALLOCATED
(BC)	FULLWORD	4	MRCAMXCI	- MAXIMUM CIS ALLOCATED
(C0)	FULLWORD	4	MRCANOSP	- NOSPACE RETURNED
(C4)	FULLWORD	4	MRCACTPT	- PUT REQUESTS
(C8)	FULLWORD	4	MRCACTGT	- GET REQUESTS
(CC)	FULLWORD	4	MRCACTFT	- FORMAT REQUESTS
(D0)	FULLWORD	4	MRCACTIO	- I/O ERRORS
(D4)	CHARACTER	0	*	

MULTIPLE STRINGS - STRING CONTROL BLOCK (MRCB)

表 *435.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	DFHMRCB	
(0)	CHARACTER	16	*	MRCB チェーン

表 *435.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	ADDRESS	4	MRCBFCHN	- A(次の非アクティブ MRCB)
(4)	ADDRESS	4	MRCBBCHN	- A(前の非アクティブ MRCB)
(8)	ADDRESS	4	MRCBSCHN	- A(次の静的 MRCB) または 0
(C)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(10)	CHARACTER	16	*	関連付けられた制御ブロック
(10)	ADDRESS	4	MRCB_RPL_P	- A(RPL)
(14)	ADDRESS	4	MRCB_VEMA_P	- A(VSAM エラー・メッセージ領域)
(18)	ADDRESS	4	MRCB_MBCB_P	- A(MBCB) または 0
(1C)	ADDRESS	4	MRCB_MWCB_P	- A(MWCB) または 0
(20)	CHARACTER	0	*	

CI STATUS MAP - SEGMENT DESCRIPTOR (MRSD)

表 *436.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	576	DFHMRSD	
(0)	CHARACTER	16	MRSD_PREFIX	接頭部
(0)	HALFWORD	2	MRSD_LENGTH	- 長さ
(2)	CHARACTER	1	MRSD_ARROW	- 値 - '>'
(3)	CHARACTER	3	MRSD_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	MRSD_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	MRSD_BLOCK	- 値 - 'MRSD'
(10)	CHARACTER	8	MRSD_STATS	
(10)	FULLWORD	4	MRSD_CIS_ALLOCATED	割り振られた CI
(14)	FULLWORD	4	*	予約
(18)	CHARACTER	20	MRSDPFIX	SEGMENT PREFIX
(18)	CHARACTER	4	MRSDPFID	- EYE CATCHER
(1C)	FULLWORD	4	MRSDPFLN	- LENGTH
(20)	FULLWORD	4	MRSDPFLL	- #(FIRST CI IN SEGMENT)
(24)	FULLWORD	4	MRSDPFUL	- #(LAST CI IN SEGMENT)
(28)	ADDRESS	4	MRSDPFCN	- A(NEXT SEGMENT) OR 0
(2C)	CHARACTER	512	*	SEGMENT DATA
(2C)	CHARACTER	256	MRSDSEGM	- MASTER AS SCALAR

表 436. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2C)	CHARACTER	1	MRSDSARM (0:255)	- MASTER AS ARRAY
(12C)	CHARACTER	256	MRSDSEGB	- BACK-UP AS SCALAR
(12C)	CHARACTER	1	MRSDSARB (0:255)	- BACK-UP AS ARRAY
(22C)	CHARACTER	20	MRSDSFIX	SEGMENT SUFFIX
(22C)	CHARACTER	4	MRSDSFID	- EYE CATCHER
(230)	FULLWORD	4	MRSDSFLN	- LENGTH
(234)	FULLWORD	4	MRSDSFLL	- #(FIRST CI IN SEGMENT)
(238)	FULLWORD	4	MRSDSFUL	- #(LAST CI IN SEGMENT)
(23C)	ADDRESS	4	MRSDSFCN	- A(NEXT SEGMENT) OR 0
(240)	CHARACTER	0	*	

定数

表 437.

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	21	MRCA_DFP_21	- V2 R1
1	HEX	22	MRCA_DFP_22	- V2 R2
1	HEX	23	MRCA_DFP_23	- V2 R3

MWCB - 一時データ待機制御

```
 DESCRIPTIVE NAME = Transient Data Wait Control
                    CICS/ESA AP Domain
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1982, 2005
FUNCTION =
     コピーブック DFHMWCPS は構造体 DFHMWCB を提供します。
     DFHMWCB は待機制御ブロック (MWCB) を示します。
     MWCB は、必要に応じて割り振られます。
LIFETIME =
     制御ブロックの存続期間は、基本的に待機の存続期間と
     同じです。タスクを一時停止する必要があるときに割り振られ、
     タスクが再開されると解放されます。
STORAGE CLASS =
     この制御ブロックは、DFHTDWCB サブプールから割り振られるストレージに
     配置されます。
LOCATION =
     MWCB は、以下から配置されます
       1. DCTE
       2. MBCA
       3. MBCB
       2. MRCA
       3. MRCB
     これは、待機しているイベントによって異なります。
INNER CONTROL BLOCKS =
```

```
     There are no inner control blocks.
NOTES :
 DEPENDENCIES =
     S/370
 RESTRICTIONS =
     There are no restrictions.
 MODULE TYPE =
     Control block definition.
           MULTIPLE BUFFERS - WAIT CONTROL BLOCK (MWCB)
```

表 *438.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	40	DFHMWCB	
(0)	CHARACTER	16	MWCB_PREFIX	接頭部
(0)	HALFWORD	2	MWCB_LENGTH	- 長さ
(2)	CHARACTER	1	MWCB_ARROW	- 値 - '>'
(3)	CHARACTER	3	MWCB_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	MWCB_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	MWCB_BLOCK	- 値 - 'MWCB'
(10)	ADDRESS	4	MWCB_MWCB_P	A (次の MWCB) または 0
(14)	FULLWORD	4	MWCB_TASK_TOKEN	- タスク・トークン
(18)	ADDRESS	4	MWCB_SR_TOK	- SUSPEND/RESUME トークン
(1C)	CHARACTER	4	MWCB_TXN_NUMBER	- 所有トランザクション番号
(20)	BIT(8)	1	MWCB_TDQ_FLAG	
(20)	1111 111.		*	
(20)	1		MWCB_TDQ_DISCARDED	- 関連 tdq の完了
(21)	CHARACTER	3	*	- 予約済み
(24)	CHARACTER	4	*	- 予約済み
(28)	CHARACTER	0	*	

NCS4D - 名前付きカウンター・サーバー CF 統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHNCS4D
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Named Counter Server List Str Stats
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1998, 2006
FUNCTION = NC サーバー・リスト構造の使用状況とアクセスの統計。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
```

表 *439.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHNCS4D	NC リスト構造の統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S4 (0)	レコードの開始
(0)	HALFWORD	2	S4LEN	データ域の長さ
(0)	.111 11..		S4IDE	"0124" リスト構造統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S4ID	リスト構造統計の ID
(2)	1		S4VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	S4DVERS	リスト構造統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
カップリング・ファシリティー・リスト構造の状況情報				
(8)	CHARACTER	16	S4NAME (0)	リスト構造のフルネーム
(8)	CHARACTER	8	S4PREF	構造名の最初の部分
(10)	CHARACTER	8	S4POOL	構造名のプール名のパート
(18)	CHARACTER	16	S4CNNAME (0)	構造への接続名
(18)	CHARACTER	8	S4CNPREF	接続名の接頭部
(20)	CHARACTER	8	S4CNSYSN	CVTSNAME からの独自の MVS システム名
(28)	ADDRESS	4	S4SIZE	構造サイズ (4K ページ)
(2C)	ADDRESS	4	S4SIZEMX	最大サイズ (4K ページ)
使用状況の統計。 エントリーの使用状況の統計。 最大値は ALTER の影響を受ける可能性があるため、最大使用回数だけでなく、最小フリー・カウントも保持されることに注意してください。				
(30)	FULLWORD	4	S4ENTRCT	現在使用中のエントリー数
(34)	FULLWORD	4	S4ENTRHI	使用中のエントリーの最大数
(38)	FULLWORD	4	S4ENTRLO	フリー・エントリーの最小数
(3C)	FULLWORD	4	S4ENTRMX	IXLCONN によって返されるエントリーの最大数
カップリング・ファシリティー入出力統計。 CF 要求の主なタイプごとの統計。				
(40)	FULLWORD	4	S4CRECT	作成のカウンター
(44)	FULLWORD	4	S4GETCT	取得および増分のカウンター
(48)	FULLWORD	4	S4SETCT	設定のカウンター
(4C)	FULLWORD	4	S4DELCT	削除のカウンター
(50)	FULLWORD	4	S4KEQCT	問い合わせ KEQ
(54)	FULLWORD	4	S4KGECT	問い合わせ KGE

表 439. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
内部 CF 要求の統計				
(58)	FULLWORD	4	S4ASYCT	非同期要求の数
内部応答値によって索引付けされた IXLLIST 完了統計				
(5C)	FULLWORD	4	S4RSP1CT	通常応答、すべて OK
(60)	FULLWORD	4	S4RSP2CT	一致するエントリーが見つかりませんでした
(64)	FULLWORD	4	S4RSP3CT	エントリー・バージョンが一致しませんでいた
(68)	FULLWORD	4	S4RSP4CT	リスト権限比較が一致しません
(6C)	FULLWORD	4	S4RSP5CT	リスト構造はスペース不足です
(70)	FULLWORD	4	S4RSP6CT	上記で説明されていない IXLLIST 戻りコードが発生しました
(74)	FULLWORD	4	S4RSP7CT	システムによって管理されている再ビルドの実行中、構造が一時的に使用不可
(74)	.111 1...		S4END	"*"
(74)	.111 1...		S4CLEN	"*-S4LEN" この DSECT の長さ

NCS5D - 名前付きカウンター・サーバー・ストレージ統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHNCS5D
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Named Counter Server Storage Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1998, 2002
FUNCTION = 名前付きカウンター・サーバーの主ストレージの使用状況の統計。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 440.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHNCS5D	NC サーバー主ストレージ統計
(0)	FULLWORD	4	S5 (0)	レコードの開始
(0)	ADDRESS	2	S5LEN	データ域の長さ
(0)	.111 11.1		S5IDE	"0125" NC サーバー主ストレージ統計マスク

表 *440.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	ADDRESS	2	S5ID	NC サーバー主ストレージ統計の ID
(2)	1		S5VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	ADDRESS	1	S5DVERS	NC サーバー主ストレージ統計のバージョン
(5)	BITSTRING	3		予約
これらは、プール AXMPGANY およびプール AXMPGLOW に対し、 AXM ページ・プール管理ルーチンによって返される統計です。 これらのプールのストレージは、4K を下限とした、4K ページの倍数で割り振られます。 LIFO スタック・ストレージのセグメントに対して最も頻繁に使用されます。 ストレージは、最初にビットマップを使用してプールから割り振られます。 より高速な割り振りの場合、通常、フリー域はプールに返されませんが、 フリー域のサイズ (1 から 32 ページ) に応じてフリー・チェーンのベクトルに追加されます。 ストレージが獲得されると、プール・ビットマップに移動する前にこのベクトルがチェックされます。 適切なサイズのフリー域がない場合やプールに十分なストレージが残っていない場合は、 最小の端から始まり、十分な大きさの領域が作成されるまで、ベクトルのフリー域がプールに書き戻されます。 このアクションは、圧縮の試行として統計に現れます。 この時点で要求を満たすストレージがない場合、要求は失敗します。 LOC=ANY ストレージ・プールの統計。				
(8)	CHARACTER	8	S5ANYNAM	プール名 AXMPGANY
(10)	FULLWORD	4	S5ANYSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(14)	ADDRESS	4	S5ANYPTR	ストレージ・プール域のアドレス
(18)	FULLWORD	4	S5ANYMX	ストレージ・プール内の合計ページ数
(1C)	FULLWORD	4	S5ANYUS	プール内で使用されているページの数
(20)	FULLWORD	4	S5ANYFR	プール内のフリー・ページ数
(24)	FULLWORD	4	S5ANYLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(28)	FULLWORD	4	S5ANYRQG	ストレージ GET 要求数
(2C)	FULLWORD	4	S5ANYRQF	ストレージ FREE 要求数
(30)	FULLWORD	4	S5ANYRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(34)	FULLWORD	4	S5ANYRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数
LOC=BELOW ストレージ・プールの統計				
(38)	CHARACTER	8	S5LOWNAM	プール名 AXMPGLOW
(40)	FULLWORD	4	S5LOWSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(44)	ADDRESS	4	S5LOWPTR	ストレージ・プール域のアドレス
(48)	FULLWORD	4	S5LOWMX	ストレージ・プール内の合計ページ数

表 *440.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4C)	FULLWORD	4	S5LOWUS	プール内で使用されているページの数
(50)	FULLWORD	4	S5LOWFR	プール内のフリー・ページ数
(54)	FULLWORD	4	S5LOWLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(58)	FULLWORD	4	S5LOWRQG	ストレージ GET 要求数
(5C)	FULLWORD	4	S5LOWRQF	ストレージ FREE 要求数
(60)	FULLWORD	4	S5LOWRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(64)	FULLWORD	4	S5LOWRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数
(64)	.11. 1...		S5END	"*"
(64)	.11. 1...		S5CLEN	"*-S5LEN" この DSECT の長さ

NEPCA - ノード・エラー・プログラム通信域

```
MACRO NAME = DFHNEPCA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHZNEP - Node Error Program
                   Commarea Mapper and Descriptor
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1989, 2002
FUNCTION =
      このマクロでは、NEP COMMAREA の DSECT 記述および
      ストレージ・マッパーが提供されます。
NOTES
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS =
        See OPERANDS sections
  MODULE TYPE = Executable macro
-------------------------------------------------------------------
   . $01 APAR 修正 DELETED BY APAR のために予約済み
   . $02 APAR 修正 DELETED BY APAR のために予約済み
   . $03 APAR 修正 DELETED BY APAR のために予約済み
```

表 *441.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHNEPCA	
呼び出しディスクリプター。- NEP ユーザー置き換え可能モジュールの COMMAREA これらのフィールドは読み取り専用です。				
(0)	BITSTRING	158	NEPCABEG (0)	
(0)	BITSTRING	4	NEPCAHDR (0)	呼び出しディスクリプター
(0)	BITSTRING	1	NEPCAFNC	ローカル・ディスクリプター

表 441. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	BITSTRING	2	NEPCACMP	グローバル・ディスクリプター
(3)	BITSTRING	1		予約
	端末の ID、およびそれに関連するエラー・コード。 これらのフィールドは読み取り専用です。			
(4)	BITSTRING	1	TWAEC	エラー・コード
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	4	TWANID	端末 ID
(C)	CHARACTER	8	TWANETN	ネット名
	アクション・バイト。デフォルト・アクションに初期設定されます。 ユーザーは、これらのデフォルト・アクションを変更できます。			
(14)	BITSTRING	4	TWAROPTL (0)	予約
(14)	BITSTRING	3	TWAOPTL (0)	ユーザー・オプション・バイト
(14)	BITSTRING	1	TWAROPT1 (0)	ユーザー・オプション・バイト 1
(14)	BITSTRING	1	TWAOPT1	ユーザー・オプション・バイト 1
(14)	1...		TWAOAF	"X'80'" アクション・フラグを出力
(14)	.1..		TWAORPL	"X'40'" VTAM RPL を出力
(14)	..1.		TWAOTCTE	"X'20'" TCTTE を出力
(14)	...1. ...		TWAOTIOA	"X'10'" TIOA を出力
(14)	.... 1...		TWAOBIND	"X'08'" BIND 域を出力
(14)	.... .1..		TWAODNTA	"X'04'" 関連するタスクがない場合にシステム・ダンプ
(14)	.... ..1.		TWAONQN	"X'02'" NQNAME を出力
(14)	1		TWAOTNA	"X'01'" TNADDR を出力
(15)	BITSTRING	1	TWAROPT2 (0)	ユーザー・オプション・バイト 2
(15)	BITSTRING	1	TWAOPT2	ユーザー・オプション・バイト 2
(15)	1...		TWAOAS	"X'80'" この端末の送信を中止
(15)	.1..		TWAOAR	"X'40'" " " の受信を中止
(15)	..1.		TWAOAT	"X'20'" TCTTE に関連付けられているタスクを異常終了
(15)	...1. ...		TWAOCT	"X'10'" TCTTE へのタスク関連付けを取り消し
(15)	.... 1...		TWAOGMM	"X'08'" 送信される Good Morning メッセージ

表 *441.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(15)	.... .1..		TWAOPBP	"X'04'" この TCTTE のすべての BMS ページをパージ
(15)	.... ..1.		TWAOASM	"X'02'" SIMLOGON が必要
(16)	BITSTRING	1	TWAROPT3 (0)	ユーザー・オプション・バイト 3
(16)	BITSTRING	1	TWAOPT3	ユーザー・オプション・バイト 3
(16)	1...		TWAOINT	"X'80'" INTLOG の設定をただちに許可
(16)	.1..		TWAONINT	"X'40'" 内部汎用ログオンを設定しない
(16)	...1. ...		TWAONCN	"X'10'" 通常の CLSDST (リセットを許可しない)
(16)	.... 1...		TWAOSCN	"X'08'" 通常の CLSDST (リセットを許可)
(16)	.... .1..		TWAONEGR	"X'04'" 否定応答を送信
(16)	.... ..1.		TWAOOS	"X'02'" ノードのサービス休止を保持
(16)	1		TWAOCN	"X'01'" CLSDST ノード
(17)	BITSTRING	1		予約
	VTAM センスおよび RPL コード。 これらのフィールドは読み取り専用です。			
(18)	BITSTRING	12	TWAVTAM (0)	VTAM 情報
(18)	HALFWORD	2	TWARPLCD	VTAM RPL フィードバック・コード
(1A)	HALFWORD	2		予約
(1C)	FULLWORD	4	TWASENSS (0)	送信されるセンス・コード
(1C)	BITSTRING	1	TWASS1	システム・センス・バイト第 1
(1D)	BITSTRING	1	TWASS2	システム・センス・バイト第 2
(1E)	BITSTRING	1	TWAUS1	ユーザー・センス・バイト第 1
(1F)	BITSTRING	1	TWAUS2	ユーザー・センス・バイト第 2
(20)	FULLWORD	4	TWASENSR (0)	センス・コードを受信
(20)	BITSTRING	1	TWASR1	システム・センス・バイト第 1
(21)	BITSTRING	1	TWASR2	システム・センス・バイト第 2
(22)	BITSTRING	1	TWAUR1	ユーザー・センス・バイト第 1

表 441. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(23)	BITSTRING	1	TWAUR2	ユーザー・センス・バイト第 2
NEP のその他の有益な情報。 以下のフィールドは、TWANLD、TWANLDL、および TWANPFW を除いて読み取り専用です。				
(24)	BITSTRING	22	TWAADINF (0)	
(24)	FULLWORD	4		予約
(28)	BITSTRING	1	TWACTLB	汎用制御バイト
(28)	..1.		TWACSC	"X'20'" センス・コード標識をクリア
(28)	...1. ...		TWAPSC	"X'10'" VTAM センス・コードを出力
(28)	.... 1...		TWATIOA	"X'08'" 入出力域の部分を出力
(28)	.... ..1.		TWAVTRTC	"X'02'" VTAM 戻りコードが使用可能
(29)	BITSTRING	1	TWANEPR	NEP 戻りコード・バイト
(29)	1...		TWANPFW	"X'80'" FORCE=YES を使用して書き込みを再試行
(2A)	BITSTRING	1	TWAREASN	VTAM 理由コード
(2B)	BITSTRING	1	TWASTAT	VTAM 状況コード
(2A)	BITSTRING	1	TWATRSN	CICS 端末管理の端末エラー理由コード
(2C)	HALFWORD	2	TWAXRSN	例外応答のシーケンス番号を受信
(2C)	..1. 111.		TWAR	"*"
(2E)	BITSTRING	1	TWAPFLG	CLSDST 受け渡しフラグ
(2E)	1...		TWAPIP	"X'80'" 進行中の CLSDST 受け渡し
(2F)	BITSTRING	1	TWANEPC	NEP クラス・フラグ
(30)	BITSTRING	1	TWAEISAB	スタンドアロンのブラケット開始標識
(30)	.... .1..		TWAESAB	"X'04'" スタンドアロンの開始ブラケット
(31)	BITSTRING	3		予約
(34)	ADDRESS	4	TWANLD	NEP データ・ポインター
(38)	HALFWORD	2	TWANLDL	NEP データの長さ
追加システム・パラメーター。 以下のフィールドは、TWAPNETN、TWAPNTID、および TWAUPRRC を除いて読み取り専用です。				
(3C)	FULLWORD	4	(0)	
(3C)	BITSTRING	68	TWASYSPM (0)	
(3C)	ADDRESS	4	TWATCTA	処理中の TCTTE のアドレス

表 *441.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(40)	ADDRESS	4	TWARPL	VTAM RPL のアドレス
(44)	ADDRESS	4	TWATIOAA	TIOA のデータ部分のアドレス
(48)	HALFWORD	2	TWATIOAL	TIOA のデータ部分の長さ
(4A)	HALFWORD	2	TWACOMML	TCTTE の通信域データの長さ
(4C)	CHARACTER	4	TWACOMMA	TCTTE の通信域データのアドレス
(50)	ADDRESS	4	TWATECIA	TCTTE USER AREA のアドレス
(54)	HALFWORD	2	TWATECIL	TCTTE USER AREA の長さ
(56)	CHARACTER	8	TWAPPNTN	1 次 3270 プリンターのネット名
(5E)	CHARACTER	4	TWAPPTID	1 次 3270 プリンターの端末 ID
(62)	BITSTRING	1	TWAPPELG	1 次プリンターの適格標識
(62)	1		TWAPPELY	"X'01'" 1 次プリンターが適格フラグ
(63)	CHARACTER	8	TWASPNTN	2 次 3270 プリンターのネット名
(6B)	CHARACTER	4	TWASPTID	2 次 3270 プリンターの端末 ID
(6F)	BITSTRING	1	TWASPELG	2 次プリンターの適格標識
(6F)	1		TWASPELY	"X'01'" 2 次プリンターが適格フラグ
(70)	CHARACTER	8	TWAPNETN	選択された 3270 プリンターのネット名
(78)	CHARACTER	4	TWAPNTID	選択された 3270 プリンターの端末 ID
(7C)	BITSTRING	1	TWAUPRRC	使用不可のプリンターの rtn 戻りコード
(7C)	....		TWAUPRNP	"X'00'" プリンターが未選択
(7C)	1		TWAUPRPS	"X'01'" プリンターが選択済み
(7C)	1111 1111		TWAUPRDD	"X'FF'" データ廃棄が完了
(7C)	1111 111.		TWAUPRPE	"X'FE'" PUT 要求でエラー
(7D)	BITSTRING	1	TWAERRF1	エラー・フラグ・バイト 1
(7D)	1...		TWALXS	"X'80'" ログオンがクロスした simlogon
(7E)	BITSTRING	2		予約済み

表 *441.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
	XRF リカバリー通知データ。 ユーザーは、これらのデフォルト・アクションを変更できます。			
(80)	BITSTRING	1	TWAXRNOT	リカバリー通知オプション
(80)	1...		TWAXRNON	"X'80'" リカバリー通知 = なし
(80)	.1..		TWAXRMSG	"X'40'" リカバリー通知 = メッセージ
(80)	..1.		TWAXRTRN	"X'20'" リカバリー通知 = トランザクション
(81)	BITSTRING	3		予約
(84)	CHARACTER	8	TWAXMSTN	リカバリー・マップ・セット名
(8C)	CHARACTER	8	TWAXMAPN	リカバリー・マップ名
(94)	CHARACTER	4	TWAXTRAN	リカバリー・トランザクション ID
	追加システム・パラメーター			
(98)	ADDRESS	4	TWACINIT	CINIT RU アドレス
(9C)	BITSTRING	2	TWACINIL	CINIT RU の長さ
(9C)	1..1 111.		NEPCALEN	"*-NEPCABEG" この DSECT の長さ

NQG - エンキュー・マネージャー・グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHNQGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHNQGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Enqueue Manager Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1994, 2002
       CICS level at which this module was last updated
FUNCTION =
       このデータ域には、エンキュー・マネージャー・ドメインによって
       提供されるグローバル統計が格納されます。
       これは、API、統計出口、またはオフライン・フォーマット設定製品
       によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーション
       で使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、エンキュー・マネージャー・ドメイン
       によって作成され、統計要求の応答でユーザーに渡される統計が保管
       されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
       解放されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
```

```
   MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = none
     DATA AREAS = none
     CONTROL BLOCKS = from enqueue manager domain
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHNQGDS IS
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *442.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHNQGDS	エンキュー・マネージャー・グローバル統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	NQGLEN	データ域の長さ
(0)	.11. ...1		NQGIDE	"0097" エンキュー・マネージャー統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	NQGID	エンキュー・マネージャー統計の ID
(2)	1		NQGVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	NQGDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(5)	.... 1...		NQGHEND	"*" ヘッダーの末尾
(5)	.... 1...		NQGHLEN	"*-NQGLEN" ヘッダーの長さ
(8)	FULLWORD	4	NQGNPOOL	後に続く ENQ プールの数
(8)	.... 11..		NQGGEND	"*" グローバル部分の末尾
(8)	.... 11..		NQGGLEN	"*-DFHNQGDS" ヘッダーおよびグローバル部分の長さ

以下の DSECT は ENQ プールごとに繰り返されます。
NQGBODY DSECT の繰り返し数は NQGNPOOL にあります。

表 *443.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	NQGBODY	個々の ENQ プール統計
(0)	CHARACTER	8	NQGPOOL	ENQ プール ID
(8)	FULLWORD	4	NQGTNQSI	発行されたエンキューの合計数
(C)	FULLWORD	4	NQGTNQSW	待ち状態になったエンキューの合計数
(10)	CHARACTER	8	NQGTNQWT	エンキューが待ち状態であった時間 (STCK)
(18)	FULLWORD	4	NQGCNQSW	現在待ち状態のエンキュー数

表 443. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1C)	CHARACTER	8	NQGCNQWT	現在のエンキューの待ち時間 (STCK)
(24)	FULLWORD	4	NQGGNQSW	待ち状態になった sysplex ENQ の合計数
(28)	CHARACTER	8	NQGGNQWT	sysplex ENQ が待ち状態であった時間 (STCK)
(30)	FULLWORD	4	NQGSNQSW	現在待ち状態の sysplex ENQ の数
(34)	CHARACTER	8	NQGSNQWT	現在の sysplex ENQ の待ち時間 (STCK)
次のフィールドは、エンキュー保存アクティビティーを示します。				
(3C)	FULLWORD	4	NQGTNQSR	保存されたエンキューの合計数
(40)	CHARACTER	8	NQGTNQRT	エンキューが保存された時間 (STCK)
(48)	FULLWORD	4	NQGCNQSR	現在保存されているエンキューの数
(4C)	CHARACTER	8	NQGCNQRT	現在のエンキューの保存時間 (STCK)
以下のフィールドは、ENQ の要求が成功しなかったことの考えられる理由の詳細を示します。				
(54)	FULLWORD	4	NQGTIRJB	ただちに拒否された ENQBUSY の合計
(58)	FULLWORD	4	NQGTIRJR	ただちに拒否され保存された ENQ の合計
(5C)	FULLWORD	4	NQGTWRJR	拒否され保存された待機 ENQ の合計
(60)	FULLWORD	4	NQGTWPOP	オペレーターによってパージされた待機 ENQ の合計
(64)	FULLWORD	4	NQGTWPTO	タイムアウトによってパージされた待機 ENQ の合計
(64)	.11. 1...		NQGBEND	"*" 個々の ENQ プール統計の末尾
(64)	.11. 1...		NQGBLEN	"*-NQGBODY" 本体の長さ

NQUE - Enq/Deq EXEC パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHNQUEC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC argument list for ENQ/DEQ
                                    user exits.
    Licensed Materials - Property of IBM
     Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1997
```

DFHNQUED は、汎用ライブラリーで提供されていますが、汎用プログラミング・インターフェースとして使用するものではありません。用途を確認する場合は、

```
   製品資料を参照してください。
   以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェース
   に含まれます。
               NQ_ADDR0
               NQ_ADDR1
               NQ_ADDR2
               NQ_ADDR3
               NQ_GROUP
               NQ_FUNCT
               NQ_BITS1
               NQ_BITS2
               NQ_EIDOPT5
               NQ_EIDOPT6
               NQ_EIDOPT7
               NQ_EIDOPT8
               NQ_ENQ
               NQ_DEQ
               NQ_RESOURCE
               NQ_LENGTH
               NQ_MAXLIFETIME
   EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値のすべての等価値が、
   汎用プログラミング・インターフェースの一部を形成します。
   Exec パラメーター・リストの定義で使用される残りのすべての
   フィールドはプロダクト・センシティブであり、CICS リリース
   間で異なる場合があります。
FUNCTION =
     ENQ/DEQ 要求の EXEC パラメーター・リストを定義するために、
     出口点 XNQEREQ および XNQEREQC でグローバル・ユーザー・
     出口プログラムによって使用されます。
     XNQEREQ および XNQEREQC ユーザー出口に入ると、UEPCLPS によって
     EXEC パラメーター・リストが指し示されます。
     ENQ/DEQ の EXEC パラメーター・リストは 4 つのアドレスで
     構成されます。
     4 つのアドレスは NQ_ADDR0 から NQ_ADDR3 で定義されます。
     この DSECT により、これらのアドレスと、アドレスが指し示す
     域が定義されます。
     XNQEREQ および XNQEREQC ユーザー出口に入ると、UEPRCODE によって
     EIBRCODE のコピーが指し示され、UEPRESP によって EIBRESP のコピーが
     指し示され、UEPRESP2 によって EIBRESP2 のコピーが指し示されます。
     この DSECT には、ENQ/DEQ で使用される EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2
     の値の等価物も含まれます。
LIFETIME = NQ コマンド要求の存続時間と同等です。
STORAGE CLASS = マップ対象のストレージは、ユーザーのアプリケーション・
             プログラム内の変換済みソースであるため、ストレージは
             境界よりも上にある場合と下にある場合があります。
LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPCLPS によってアドレス指定されます。
             (2) EIB からコピーされるフィールドは、UEPRCODE、UEPRESP、および
                 UEPRESP2 によってアドレス指定されます。
             (3) XNQEREQ と XNQEREQC の間の通信で使用されるトークンは、
                 UEPNQTOK によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     NQ_ADDR_LIST declares the EXEC addresses.
     NQ_EID defines the EID pointed to by NQ_ADDR0.
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370 ESA
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control Block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
       なし。
  DATA AREAS =
       なし。
  CONTROL BLOCKS =
       なし。
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
       なし。
-------------------------------------------------------------------
```

コマンド・パラメーター・リストは、この EXEC CICS
コマンドの引数値を参照するアドレスのリストです。
アドレスは、引数がこのコマンドに適用できる場合にのみ
有効です。
EID コンポーネントの存在ビット (NQ_BITS1) により、有効な
これらのアドレスが指定され、見出し語ビット (NQ_EIDOPT5 から
NQ_EIDOPT7) により、EXEC CICS コマンドで付与されたキーワード
が指定されます。
したがって、コマンド機能 (NQ_FUNCT) とともにこれらのビットを
テストすることで、各アドレスの使用量を推測できます。

表 *444.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	NQ_ADDR_LIST	NQ_ADDR_LIST は以下で構成されます。
(0)	ADDRESS	4	NQ_ADDR0	EID
(4)	ADDRESS	4	NQ_ADDR1	RESOURCE
(8)	ADDRESS	4	NQ_ADDR2	LENGTH
(C)	ADDRESS	4	NQ_ADDR3	MAXLIFETIME

(NQ_ADDR0 でアドレス指定される) NQ_EID によりコマンド機能が付与されます。
NQ_EID には、存在ビットおよび見出し語ビットが含まれます。
注: NQ_GROUP、NQ_FUNCT、EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の各値の
等価物がこのデータ構造の末尾で定義されます。

表 *445.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	NQ_EID	
(0)	CHARACTER	1	NQ_GROUP	ENQ/DEQ の '12'X
(1)	CHARACTER	1	NQ_FUNCT	ENQ の '04'X
DEQ の '06' --- 存在ビット (NQ_BITS1) により、このコマンドに対して有効なパラメーターが 指定されます。 例えば、オンに設定されている NQ_EXIST2 は、NQ_ADDR2 が有効であること、 つまり、NQ_ADDR2 により LENGTH 値のアドレスが指定されることを示します。 NQ_ADDR0 は常に有効で、存在ビットはありません。 ---				
(2)	BIT(8)	1	NQ_BITS1	
(2)	1...		NQ_EXIST1	
(2)	1...		NQ_RESOURCE_V	
(2)	.1..		NQ_EXIST2	
(2)	.1..		NQ_LENGTH_V	
(2)	..1.		NQ_EXIST3	
(2)	..1.		NQ_MAXLIFETIME_V	
(2)	...1 1111		*	予約
(3)	BIT(16)	2	*	予約

表 445. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
---------- 次の 3 バイト (NQ_EIDOPT5 から NQ_EIDOPT7) は見出し語ビット です。 XNQEREQ のユーザー出口プログラムにより、ENQ コマンドの NQ_NOSUSPEND_X ビットを設定できます。 ----------				
(5)	BIT(8)	1	NQ_EIDOPT5	
(5)	BIT(8)	1	*	予約
(6)	BIT(8)	1	NQ_EIDOPT6	
(6)	BIT(8)	1	*	予約
(7)	BIT(8)	1	NQ_EIDOPT7	
(7)	1111 1...		*	予約
(7)	.... .1..		NQ_NOSUSPEND_X	NOSUSPEND が指定されています。
(7)	11		*	予約

以下の定義は、NQ_ADDR_LIST の NQ_ADDR1 から NQ_ADDR3 でアドレス指定される、EXEC パラメーター・リストの残りの引数の定義です。

表 446.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	NQ_DATA1	
(0)	CHARACTER	*	NQ_RESOURCE	RESOURCE

表 447.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	2	NQ_DATA2	
(0)	HALFWORD	2	NQ_LENGTH	LENGTH

表 448.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	NQ_DATA3	
(0)	FULLWORD	4	NQ_MAXLIFETIME	MAXLIFETIME

定数

表 449.

長さ	タイプ	値	名前	説明
NQ_GROUP の等価物。 すべての ENQ/DEQ 要求はグループ・コード '12' です。				
1	HEX	12	NQ_ENQDEQ_GROUP	

表 449. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
NQ_FUNCT 値の等価物。				
1	HEX	04	NQ_ENQ	Enq
1	HEX	06	NQ_DEQ	Deq
汎用プログラミング・インターフェースの開始。 Enq/Deq で使用される EIBRCODE 値の等価物。				
1	HEX	00	NQ_OK_EIBRCODE	
1	HEX	E0	NQ_INVREQ_EIBRCODE	
1	HEX	E1	NQ_LENGERR_EIBRCODE	
1	HEX	32	NQ_ENQBUSY_EIBRCODE	
Enq/Deq で使用される EIBRESP 値の等価物。				
1	DECIMAL	0	NQ_OK_EIBRESP	
1	DECIMAL	16	NQ_INVREQ_EIBRESP	
1	DECIMAL	22	NQ_LENGERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	55	NQ_ENQBUSY_EIBRESP	
Enq/Deq で使用される EIBRESP2 値の等価物				
1	DECIMAL	0	NQ_OK_EIBRESP2	OK
1	DECIMAL	1	NQ_LENGERR_EIBRESP2	LENGERR
1	DECIMAL	2	NQ_INVREQ_EIBRESP2	INVREQ *-*-**-**-**-**-**-**-**-* *-*-**-**-**-**-**-**-**-* *-*-* 汎用 **-* *-* プログラミング・インターフェースの末尾 *-* *-*-*-**-**-**-**-**-*-*-*

OSPWA - BMS 作業域

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS BMS WORK AREA
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2016
FUNCTION = 主要 BMS 制御ブロックを定義します。これは、TCA
           システム域からチェーニングされます。トランザクションの
           最初の BMS 要求で DFHMCP によって構築され、タスク終了時に
           解放されます。OSPWA のほとんどの部分は、SEND PAGE の
           DFHMCP によってクリアされます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE
 MODULE TYPE = DSECT
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE
 ATTRIBUTES = DSECT
ENTRY POINT = NOT APPLICABLE
 PURPOSE = SEE FUNCTION
 LINKAGE = NOT APPLICABLE
INPUT = NOT APPLICABLE
OUTPUT = NOT APPLICABLE
```

```
EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE
EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE
EXTERNAL REFERENCES = NOT APPLICABLE
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE
 TABLES = NOT APPLICABLE
 MACROS = NONE
          OUTPUT SERVICES PROCESSOR WORK AREA (OSPWA)
               BASIC MAPPING SUPPORT WORK AREA
     THE OSPWA IS USED BY ALL BMS ROUTINES TO TRANSMIT DATA
     BETWEEN ROUTINES AND ACROSS BMS CALLS.
```

表 *450.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHOSPWA	DUMMY SECTION - BMS WORK AREA
(0)	DBL WORD	8	OSPSAAP	STORAGE ACCOUNTING INFORMATION STORAGE CLASS=USER
(0)	.... 1...		OSPSTART	"*" OSPWA START
(8)	CHARACTER	8	OSPCBID	OSPWA SELF IDENTIFICATION. SET TO 'DFHOSPWA' WHEN OSPWA CREATED
(8)	...1. ...		OSPSTRT1	"*" OSPWA START
REGISTER SAVE AREAS - PART ONE				
(10)	FULLWORD	4	OSPRLRSA (2)	ROUTE LIST RESOLUTION SAVE AREA
(18)	FULLWORD	4	OSPMAPSA (2)	MAPPING SAVE AREA
(18)	...1 1...		OSPIIPSA	"OSPMAPSA" INPUT MAPPING SAVE AREA
(20)	FULLWORD	4	OSPPFSA (2)	PAGE FORMATTING SAVE AREA
(28)	FULLWORD	4	OSPDSBSA (2)	DATA STREAM BUILD SAVE AREA
(30)	FULLWORD	4	OSPTPPSA (2)	TERMINAL PAGE PROCESSOR SAVE AREA
(38)	FULLWORD	4	OSPTPRS1 (2)	DFHTPR REGISTER SAVE AREA
(40)	FULLWORD	4	OSPTPRS2 (2)	DFHTPR REGISTER SAVE AREA
(20)	FULLWORD	4	OSPTPRS3	DFHTPR REGISTER SAVE AREA
(24)	FULLWORD	4	OSPTPRS4	DFHTPR REGISTER SAVE AREA
(28)	FULLWORD	4	OSPTPRS5	DFHTPR REGISTER SAVE AREA

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2C)	FULLWORD	4	OSPTPRS6	DFHTPR REGISTER SAVE AREA
SAVE AREAS FOR R14 TO GIVE RLR CALLING PROCEDURE CONSISTENCY				
(28)	FULLWORD	4	OSPLIS14	SAVE AREA FOR RETURN REGISTER FOR RLRLOCID
(2C)	FULLWORD	4	OSPINS14	SAVE AREA FOR RETURN REGISTER FOR RLRINIT
(30)	FULLWORD	4	OSPBLS14	SAVE AREA FOR RETURN REGISTER FOR RLRRLBLD
(48)	FULLWORD	4	(2)	RESERVED
DATA SAVED FROM TCA REQUEST AREA				
(48)	.1.1		OSPSVDTA	"*" BMS REQUEST DATA FROM TCA
(50)	BITSTRING	1	OSPTR1	TYPE OF REQUEST BYTE 1
(50)	1...		OSPTRR	"X'80'" TYPE = ROUTE
(50)	.1..		OSPREO	"X'40'" ERRTERM = ORIG
(50)	..1.		OSPRETI	"X'20'" ERRTERM = TERMINAL ID
(50)	...1. ...		OSPRI	"X'10'" INTRVAL = NUMERIC VALUE
(50)	.... 1...		OSPRT	"X'08'" TIME = NUMERIC VALUE
(50)	.... .1..		OSPRA	"X'04'" LIST = ALL
(50)	.... ..1.		OSPRLSA	"X'02'" LIST = SYMBOLIC ADDRESS
(50)	1		OSPROC	"X'01'" OPCLASS = OPERATOR CLASS
(51)	BITSTRING	1	OSPTR2	TYPE OF REQUEST BYTE 2
(51)	1...		OSPRTL	"X'80'" TITLE = SYMBOLIC ADDRESS
(51)	.1..		OSPTOPT	"X'40'" PROPT = NLEOM
(51)	..1.		OSPRQI	"X'20'" REQID = ALPHANUMERIC VALUE
(51)	...1. ...		OSPTLD	"X'10'" LDC = MNEMONIC OR YES
(51)	.... 1...		OSPIOT	"X'08'" IOTYPE = IMMED
(51)	.... .1..		OSPLPS	"X'04'" SEND PARTNSET

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(51)	.... ..1.		OSPRIN	"X'02'" RECV INTO EXEC COMMAND
(51)	1		OSPTRG	"X'01'" TYPE = PURGE
(52)	BITSTRING	1	OSPTR3	TYPE OF REQUEST BYTE 3
(52)	1...		OSPTLST	"X'80'" TYPE = LAST
(52)	.1..		OSPRPR	"X'40'" RECEIVE PARTITION
(52)	..1.		OSPTRT	"X'20'" TYPE=TEXT ON INPUT MAPPING
(52)	..1.		OSPHON	"X'20'" HONEOM REQUESTED ON OUTPUT MAPPING (EXEC INTERFACE ONLY)
(52)	...1. ...		OSPTC	"X'10'" CURSOR = NUMBER
(52)	.... 1...		OSPTCWCC	"X'08'" CTRL = ANY 3270 WRITE CONTROL CHARACTER
(52)	.... .1..		OSPTMN	"X'04'" MAP = MAP NAME
(52)	.... ..1.		OSPTSA	"X'02'" MSETADR = SYMBOLIC ADDRESS OR PSETADR = ADDRESS
(52)	1		OSPTSN	"X'01'" MAPSET = MAP SET NAME
(53)	BITSTRING	1	OSPTR4	TYPE OF REQUEST BYTE 4
(53)	11..		OSPTDY	"X'C0'" DATA = YES
(53)	.1..		OSPTDN	"X'40'" DATA = NO
(53)	..1.		OSPTRS	"X'20'" TYPE = SAVE
(53)	...1. ...		OSPTMA	"X'10'" MAPADR = SYMBOLIC ADDRESS
(53)	.... 1...		OSPTRW	"X'08'" TYPE = WAIT
(53)	.... .1..		OSPTRM	"X'04'" TYPE = MAP
(53)	.... ..1.		OSPTRE	"X'02'" TYPE = ERASE
(53)	1		OSPTRI	"X'01'" TYPE = IN
(54)	BITSTRING	1	OSPTR5	TYPE REQUEST BYTE 5
(54)	1...		OSPTRB	"X'80'" TYPE = PAGEBLD
(54)	.1..		OSPTOF	"X'40'" OFLOW = SYMBOLIC ADDRESS
(54)	..1.		OSPTEU	"X'20'" TYPE = ERASEAUP

表 *450. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(54)	...1. ...		OSPTFF	"X'10'" TYPE = FORMFEED
(54)	.... 1...		OSPTRLOC	"X'08'" TYPE = LOCATE_MAP
(54)	.... .1..		OSPTRO	"X'04'" TYPE = OUT
(54)	.... ..1.		OSPTRF	"X'02'" TYPE = STORE
(54)	1		OSPTRU	"X'01'" TYPE = RETURN
(55)	BITSTRING	1	OSPTR6	TYPE REQUEST BYTE 6
(55)	1...		OSPTRP	"X'80'" TYPE = PAGEOUT
(55)	.1..		OSPTCAPG	"X'40'" CTRL = AUTOPAGE
(55)	..1.		OSPTCPG	"X'20'" CTRL = PAGE
(55)	...1. ...		OSPTCRET	"X'10'" CTRL = RETAIN
(55)	.... 1...		OSPTCREL	"X'08'" CTRL = RELEASE
(55)	.... .1..		OSPTWBC	"X'04'" WTBRK = CURRENT
(55)	.... ..1.		OSPTWBA	"X'02'" WTBRK = ALL
(55)	1		OSPEODOP	"X'01'" EODPURG=OPER
(56)	BITSTRING	1	OSPTR7	TYPE REQUEST BYTE 7
(56)	1...		OSPTRX	"X'80'" TYPE = TEXTBLD
(56)	.1..		OSPTHDR	"X'40'" HEADER = SYMBOLIC ADDRESS
(56)	..1.		OSPTTRL	"X'20'" TRAILER = SYMBOLIC ADDRESS
(56)	...1. ...		OSPJUST	"X'10'" JUSTIFY = FIRST, LAST, OR VALUE
(56)	.... 1...		OSPOPRT	"X'08'" API SPECIFIES OUTPARTN
(56)	.... .1..		OSPAPRT	"X'04'" API SPECIFIES ACTPARTN
(56)	.... ..1.		OSPPGAS	"X'02'" PGA SUPPLIED AT END OF DATA. NOTE: TIOATDL MUST INCLUDE THE LENGTH OF THE PGA IF THIS IS SET
(56)	1		OSPTRN	"X'01'" TYPE = NOEDIT
(57)	BITSTRING	1	OSPTR8	TYPE REQUEST BYTE 8
(57)	1...		OSPIPRT	"X'80'" API SPECIFIES INPARTN
(57)	.1..		OSPMGM	"X'40'" MSR SPECIFIED ON API

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(57)	..1.		OSPEIC	"X'20'" EXEC INTERFACE COMMAND
(57)	...1. ...		OSPTFP	"X'10'" FMHPARM = YES OR PARM
(57)	.... 1...		OSPRDA	"X'08'" RDATT = SYMBOLIC ADDRESS
(57)	.... .1..		OSPWRB	"X'04'" WRBRK = SYMBOLIC ADDRESS
(57)	.... ..1.		OSPSIG	"X'02'" SIGNAL = SYMBOLIC ADDRESS
(57)	1		OSPMGC	"X'01'" SEND CONTROL SPECIFIED
(57)	.1.1 1...		OSPTREND	"*" END REQUEST BYTE INFORMATION
(57)	.... 1...		OSPTRLEN	"OSPTREND-OSPSVDTA" REQUEST BYTES' LENGTH
(58)	ADDRESS	4	OSPTA (0)	TITLE ADDRESS
(58)	CHARACTER	4	OSPTRMID (0)	TERMINAL ID FOR PURGE
(58)	ADDRESS	4	OSPIOA	ALTERNATE I/O AREA ADDRESS
(5C)	CHARACTER	4	OSPFSC (0)	FIELD SEPARATOR CHARACTERS
(5C)	CHARACTER	1	OSPWCC	WRITE CONTROL CHARACTER
(5D)	BITSTRING	1	OSPJFLV	JUSTIFY = FIRST, LAST, OR VALUE
(5D)	1111 1111		OSPJF	"X'FF'" JUSTIFY = FIRST
(5D)	1111 111.		OSPJL	"X'FE'" JUSTIFY = LAST
(5E)	HALFWORD	2	OSPRPL (0)	RECEIVE PARTN LENGTH VALUE
(5E)	HALFWORD	2	OSPCP	CURSOR POSITION
(60)	ADDRESS	4	OSPMA (0)	MAP ADDRESS
(60)	CHARACTER	8	OSPMN (0)	MAP NAME
(60)	CHARACTER	8	OSPPSN (0)	PARTITION SET NAME
(60)	CHARACTER	8	OSPMCRID (0)	MCR TS DATA ID FOR PURGE
(60)	ADDRESS	4	OSPHDRA (0)	HEADER ADDRESS
(60)	ADDRESS	4	OSPRLA	ROUTE OR RETURNED PAGE LIST ADDRESS
(64)	ADDRESS	4	OSPTRLA (0)	TRAILER ADDRESS

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(64)		4	OSPRTI	TIME OR INTERVAL FOR TYPE=ROUTE
(68)	ADDRESS	4	OSPMSA (0)	MAP SET OR PARTNSET ADDRESS
(68)	CHARACTER	8	OSPMSN (0)	MAP SET NAME
(68)	CHARACTER	4	OSPRETID	ROUTE ERROR TERMINAL ID
(6C)	BITSTRING	1	OSPFLAG	PROGRAM SWITCH TPP/TPR
(6D)	CHARACTER	3	OSPOC	OPERATOR CLASS
(70)	CHARACTER	2	OSPLDM	LDC OR OUTPARTN LDC MNEMONIC IF LDC ON API, OR OUTPARTN NAME IF LDC NOT ON API AND SEND REQUEST, OR INPARTN IF RECEIVE MAP, OR PARTN IF RECEIVE PARTN
(72)	BITSTRING	1	OSPLDC	LDC CODE
(73)	CHARACTER	2	OSPREQID	TEMPORARY STORAGE RECOVERY PREFIX
(75)	CHARACTER	2	OSPAPNM	ACTPARTN NAME
(77)	CHARACTER	1	OSPAPID	ACTPARTN PID
(78)	CHARACTER	8	OSPFMP	FMHPARM FROM DFHBMS
(80)	CHARACTER	4	OSPMSR	MSR OPTION BYTES
(84)	FULLWORD	4	OSPR14SV	SAVE R14 TPP/TPR
(88)	CHARACTER	4		RESERVED
(88)	1... 11..		OSPSVEND	"*" END BMS DATA FROM TCA
(88)	..11 11..		OSPSVLEN	"OSPSVEND-OSPSVDTA" MACRO REQUEST INFORMATION LENGTH
BUILD AREA FOR TEMP STORAGE KEYS				
(8C)	CHARACTER	12	OSPTSKEY (0)	TEMP STG KEY OF PAGE OR MCR + CHAIN LEVEL + PAGE NO
(8C)	CHARACTER	8	OSPTSID (0)	TEMPORARY STORAGE KEY OF PAGE OR MACRO
(8C)	CHARACTER	2	OSPTSPFX	T. S. RECOVERY PREFIX

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8E)	BITSTRING	1	OSPTSPID	TEMPORARY STORAGE IDENTIFICATION FOR PAGES
(8E)	1111 11.1		OSPBMTSI	"X'FD'" BMS TEMPORARY STORAGE GENERIC ID
(8F)	BITSTRING	3	OSPLMID	LOGICAL MESSAGE ID
(92)	CHARACTER	1	OSPLMTTS	TERMINAL TYPE SUFFIX OF PAGE
(93)	BITSTRING	1	OSPTSQUL	TEMP STORAGE QUALIFICATION EVEN NO. FOR MCR ODD NO. FOR PAGE QUEUE
(93)	1		OSPX01	"X'01'" TO CHANGE MCR'S ID TO ONE FOR CORRESPONDING PAGE QUEUE
(94)	BITSTRING	1	OSPPGCN	PAGE CHAIN NUMBER FOR OUTPUT CHAINING
(96)	HALFWORD	2	OSPPGNO	PAGE NUMBER
BMS WORK AREAS				
(98)	DBL WORD	8	OSPWADW	DOUBLE-WORD WORK AREA
(A0)	FULLWORD	4	OSPWAF1	FULLWORD WORK AREA
(A4)	FULLWORD	4	OSPWAF2	FULLWORD WORK AREA
(A8)	ADDRESS	4	OSPCTTP	ADDRESS OF CURRENTLY ACTIVE TTP
(AC)	ADDRESS	4	OSPDTTP	ADDRESS OF FIRST DIRECT TTP
(B0)	ADDRESS	4	OSPTTP	ADDRESS OF FIRST ROUTING TTP
(B4)	ADDRESS	4	OSPOFTTP	A(TTP DURING PAGEBLD OVERFLOW)
(B8)	ADDRESS	4	OSPDFTTP	SAVED A(ORIGINAL DEFAULT TTP)
(BC)	ADDRESS	4	OSPDLTTP	A(TTP WITH MAPSET'S DEFAULT LOCATION)
(C0)	ADDRESS	4	OSPTIOA	TIOA ADDRESS
(C4)	ADDRESS	4	OSPSIOA	REMEMBER WHERE WE GOT USER DATA
(C8)	ADDRESS	4	OSPTITLE	TITLE RECORD SAVE AREA ADDRESS

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(CC)	ADDRESS	4	OSPSREQ	SUSPENDED REQUEST INFORMATION SAVE AREA
(D0)	ADDRESS	4	OSPDWE	DWE ADDRESS
(D4)	ADDRESS	4	OSPDWEOD	DWE FOR EODS ON BATCH LU
(D8)	ADDRESS	4	OSPRETPG	RETURNED PAGE LIST ADDRESS
(DC)	ADDRESS	4	OSPSFWSV	->ATTR.STRIP 3270E O/B.
(E0)	ADDRESS	4	OSPPLT1	A(1ST SEGMENT OF PAGE/LDC TABLE)
(E4)	ADDRESS	4	OSPPLTL	A(LAST SEGMENT OF PAGE/LDC TABLE)
(E4)	.... ..1.		OSPPLTES	"2" EXTENDED PAGE/LDC TABLE ENTRY SIZE
(E4)	1...		OSPPLTNE	"128" NUMBER OF ENTRIES IN PAGE/LDC TABLE
OSPPLTES OSPPLTNE MUST NOT EXCEED 256				
(E8)	ADDRESS	4	OSP_BRIDGE_FACILITY	ADDRESS OF BFB
SHORT TERM WORKAREAS, USED ONLY IN RLRLDCTT SUBROUTINE				
(EC)	CHARACTER	1	OSPWKB1	RLRLDCTT WORK AREA 1
(ED)	CHARACTER	1	OSPWKB2	RLRLDCTT WORK AREA 2
(EE)	CHARACTER	2	OSPDELDM	DEFAULT LDC MNEMONIC FROM MAP SET
(F0)	CHARACTER	2	OSPETLDC	ERROR TERMINAL'S LDC MNEMONIC
(F2)	HALFWORD	2	OSPTTCNT	TERMINAL TYPE PARAMETER COUNT
(F4)	HALFWORD	2	OSPTOTPG	TOTAL PAGE COUNT (3601)
(F6)		4	OSPTDEL	INTERVAL OR TIME OF DELIVERY
(FA)	CHARACTER	4	OSPDDEL	DATE OF DELIVERY
(FE)	CHARACTER	4	OSPTERID	ID OF TERMINAL TO GET ERROR NOTICE
(102)	CHARACTER	3	OSPOPRCL	OPERATOR CLASS
(105)	BITSTRING	1	OSPIND01	OUTPUT SERVICE PROCESSOR (OSP)

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(105)	1...		OSPOPPND	"X'80'" OUTPUT PENDING IN PAGE BUFFERS
(105)	.1..		OSPRTE	"X'40'" LOGICAL MESSAGE UNDER ROUTE REQUEST
(105)	..1.		OSPDELI	"X'20'" DELIVERY TIME IS INTERVAL
(105)	...1. ...		OSPIRPGL	"X'10'" INITIATE RETURN PAGE LIST, IF NECESSARY
(105)	.... 1...		OSPLMPB	"X'08'" LOGICAL MESSAGE IN PAGEBLD MODE
(105)	.... .1..		OSPLMTB	"X'04'" LOGICAL MESSAGE IN TEXTBLD MODE
(105)	.... ..1.		OSPWAPGO	"X'02'" PAGE OVERFLOW IN PROCESS
(105)	1		OSPDWEP	"X'01'" DWE PROCESSING IN PROGRESS
(106)	BITSTRING	1	OSPIND02	OSPWA INDICATOR BYTE 02
(106)	1...		OSPBMSSM	"X'80'" BMS - SYSTEM MESSAGE
(106)	.1..		OSPPL1	"X'40'" REQUESTING PROGRAM IS PL/I
(106)	..1.		OSPLTA	"X'20'" LEAVE TCTTEDA - BECAUSE TPP ISSUED WRITE WITHOUT A WAIT
(106)	...1. ...		OSPRUWA	"X'10'" RESET UWA STRFIELD HAS BEEN USED IN THIS TRANSACTION
(106)	.... 1...		OSPSRTA	"X'08'" SUCCESSFUL 'RESET TO AUTOMATIC PAGING
(106)	.... .1..		OSPLDCOB	"X'04'" LDC MNEMONIC ORIGINLY BLANK
(106)	.... ..1.		OSPNOMDL	"X'02'" DO NOT USE MAPSET DEF LDC
(106)	1		OSPASCSZ	"X'01'" USE ALTERNATE SCREEN/PAGE SIZE

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(107)	BITSTRING	1	OSPIND03	OSPWA INDICATOR BYTE 03
(107)	1...		OSPLMLDC	"X'80'" LOGICAL MESSAGE USES LDCS
(107)	.1..		OSPLMPRT	"X'40'" LOGICAL MESSAGE USES PARTITIONS
(107)	..1.		OSP3270E	"X'20'" 3270E INBOUND, SET BY MCP TESTED BY MIN
(107)	...1. ...		OSPNDDS	"X'10'" DEVICE DEPENDENT SUFFIXING NOT REQD
(107)	.... 1...		OSPTRAN	"X'08'" TIOA ALLOWS FOR TRANS- PARENCY. PASSED BY DFHTOM TO DFHPHP
(107)	.... .1..		OSPDFMAL	"X'04'" PRE 1.6 MAPS ALIGNED
(107)	.... ..1.		OSPCUMAL	"X'02'" CURRENT MAP IS ALIGNED
(107)	1		OSPNOMAP	"X'01'" BYPASS INPUT MAPPING - SET
(108)	BITSTRING	1	OSPIND04	OSPWA INDICATOR BYTE 04
(108)	1...		OSPDFHE	"X'80'" PRE R1.7 EDF MAP
(108)	.1..		OSPNOSC	"X'40'" REMOVE SO/SI CHARS IN DATA BY MCP RECEIVE ROUTINE
(108)	..1.		OSPSOSIM	"X'20'" SO/SI ATTRIBUTE EXISTENCE
(108)	...1. ...		OSPFOLD	"X'10'" UPPER CASE TRANSLATION NEEDED
(108)	.... 1...		OSPUEDIT	"X'08'" GLUE を呼び出すことができます。
(109)	BITSTRING	1	OSPADISP	CURRENTLY ACTIVE DISPOSITION
(10A)	BITSTRING	1	OSPDDISP	DIRECT (ORIGINATING TERMINAL) DISPOSITION
(10B)	BITSTRING	1	OSPRDISP	ROUTING DISPOSITION
(10C)	HALFWORD	2	OSPMAL	MAP ATTRIBUTE LENGTH

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10E)	HALFWORD	2	OSPDAL	DATA STRUCTURE ATTRIBUTE LENGTH
(110)	HALFWORD	2	OSPMHLL	OFFSET TO FIRST MAP FIELD
(112)	BITSTRING	4	OSPPFWRK (0)	PAGE FORMATTING WORK AREA
OSPPFWRK'S FIELDS ARE SEQUENCE SENSITIVE TO THE FIELDS IN TTPPFWRK				
(112)	BITSTRING	1	OSPPFCL	CURRENT LINE POINTER
(113)	BITSTRING	1	OSPPFNFL	NEXT AVAILABLE FULL LINE POINTER
(114)	BITSTRING	1	OSPPFNCL	NEXT AVAILABLE COLUMN FROM LEFT
(115)	BITSTRING	1	OSPPFNCR	NEXT AVAILABLE COLUMN FROM RIGHT
TERMINAL PAGE RETRIEVAL PROGRAM COMMAND BUILD AREA				
(115)		0	OSPTPCBA	"*"
(116)	BITSTRING	1	OSPTPCO1	COMMAND BYTE 1
(117)	BITSTRING	1	OSPTPCO2 (0)	COMMAND BYTE 2
(117)	BITSTRING	1	OSPTPPOS	POSITION BYTE (RETRIEVE, PURGE)
(118)	BITSTRING	1	OSPTPCHN	CHAIN NUMBER
(11A)	HALFWORD	2	OSPTPPAG	PAGE NUMBER
(11A)	.... .11.		OSPTPLEN	"*-OSPTPCBA" COMMAND BUILD AREA LENGTH
BMS RETURN INFORMATION				
(11A)		0	OSPRISTR	"*"
(11C)	BITSTRING	1	OSPRC1	RETURN CODE BYTE ONE
(11C)	1...		OSPRF	"X'80'" ROUTE FAILED - NO RESOLUTIONS
(11C)	.1..		OSPRW	"X'40'" ROUTE WORKED - SOME RESOLUTIONS
(11C)	..1.		OSPIET	"X'20'" INVALID ERROR TERMINAL
(11C)	.... 1...		OSPMTL	"X'08'" MAP TOO LARGE
(11C)	.... .1..		OSPCBM	"X'04'" I/O AREA CANNOT BE MAPPED
(11C)	.... ..1.		OSPRPI	"X'02'" PAGE RETURNED INDICATOR
(11C)	1		OSPIR	"X'01'" INVALID REQUEST
(11C)	....		OSPNR1	"X'00'" NORMAL RESPONSE

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(11D)	BITSTRING	1	OSPRC2	RETURN CODE BYTE TWO
(11D)	1...		OSPTSIOE	"X'80'" TEMPORARY STORAGE I/O ERROR
(11D)	.1..		OSPREQCD	"X'40'" REQUEST CHANGE DIRECTION ERROR
(11D)	..1.		OSPUXI	"X'20'" UNEXPECTED INPUT
(11D)	...1. ...		OSPIMN	"X'10'" INVALID LDC MNEMONIC
(11D)	.... 1...		OSPIPS	"X'08'" INVALID PARTITION SET NAME
(11D)	.... .1..		OSPIPN	"X'04'" INVALID PARTITION NAME
(11D)	.... ..1.		OSPIPF	"X'02'" PARTITION FAIL
(11D)	1		OSPDSS	"X'01'" DATASET STATUS CHANGE
(11E)	BITSTRING	1	OSPRC3	RETURN CODE BYTE THREE
(11E)	..1.		OSPTSITM	"X'20'" TS ITEMERR CODE
(11E)	...1. ...		OSPIGRQI	"X'10'" SPECIFIED 'REQID' IGNORED
(11E)	.... 1...		OSPEOC	"X'08'" END-OF-CHAIN IN LAST INPUT
(11E)	.... .1..		OSPEODS	"X'04'" END-OF-DATA-SET LAST INPUT
(11E)	.... ..1.		OSPIFH	"X'02'" INBOUND FMH IN LAST INPUT
(11E)	1		OSPOI	"X'01'" PAGEBLD OVERFLOW INDICATOR
(11F)	BITSTRING	1	OSPRI1	RETURN INFORMATION BYTE ONE CONTAINS TERMINAL CODE (TC)
(120)	BITSTRING	4	OSPPOF (0)	PAGEBLD OVERFLOW INFORMATION
(120)	BITSTRING	2	OSPPGN	CURRENT PAGE NUMBER
(122)	BITSTRING	2	OSPOCN	OVERFLOW CONTROL NUMBER
(122)		0	OSPCRIE	"*" END TCA CONTIG RETURN INFO

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(122)	.... 1...		OSPCRIL	"OSPCRIE-OSPRISTR" CONTIG RETURN INFO LENGTH
(124)	CHARACTER	2	OSPMSLDM	PARTNPAGE/LDC MNEMONIC
(126)	BITSTRING	1		RESERVED
(126)		0	OSPRIEND	"*"
(126)	.... 1.11		OSPRILEN	"OSPRIEND-OSPRISTR" BMS RETURN INFORMATION LENGTH
REGISTER SAVE AREAS - PART TWO				
(128)	FULLWORD	4	OSPRSA (14)	APPLICATION PROGRAM REGISTER SAVE AREA
(160)	FULLWORD	4	OSPCPSA (14)	BMS CONTROL PROGRAM REGISTER SAVE AREA
(198)	CHARACTER	256	OSPTRTWA	TRT TABLE & WORK AREA
WORK AREAS AND STATUS DATA WHICH IS NOT CLEARED ON SEND PAGE OR PURGE MESSAGE				
(298)	FULLWORD	4	OSPLBR6	R6 VALUE AT LAST BLANK
(29C)	FULLWORD	4	OSPLBR8	R8 VALUE AT LAST BLANK
(2A0)	FULLWORD	4	OSPLBR9	R9 VALUE AT LAST BLANK
(2A4)	BITSTRING	1	OSPLBNCL	NEXT AVAILABLE COL FROM LEFT AT LAST BLANK
(2A5)	BITSTRING	3		RESERVED
(2A8)	ADDRESS	4	OSPCPSTP	ADDRESS OF INCORE PARTITION SET
(2AC)	CHARACTER	2	OSPINPNM	NAME OF ACTUAL INPUT PARTITION
(2AE)	CHARACTER	1	OSPINPID	PID OF ACTUAL INPUT PARTITION
(2AF)	CHARACTER	1	OSPRCODE	DFHPH RETURN CODE VALUE
(2B0)	HALFWORD	2	OSPRCVCT	RECEIVE MAP COUNT FOR EXPECTED INPUT PARTITION TRAP
(2B2)	CHARACTER	1	OSPXIPID	PID OF EXPECTED INPUT PARTITION

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2B4)	ADDRESS	4	OSPMCPIN	DFHMCPIN ENTRY ADDRESS
(2B8)	FULLWORD	4	OSPMLRG (8)	REGISTER SAVE AREA FOR ML1 SORT
(2D8)	ADDRESS	4	OSPMLNL	ADDR OF ML1 NEW LINE CHARACTER
(2DC)	ADDRESS	4	OSPMLTV	ADDRESS OF VERTICAL TABRACK
(2E0)	ADDRESS	4	OSPMLTH	ADDRESS OF HORIZONTAL TABRACK
(2E4)	BITSTRING	1	OSPMLCO	ML1 SAVE COLOR ATTRIBUTE
(2E5)	BITSTRING	1	OSPMLPS	RESERVED
(2E6)	BITSTRING	1	OSPMLSW	ML1 FLAGS
(2E6)	1...		OSPMLVB	"X'80'" VERTICAL TABS USED
(2E6)	.1..		OSPMLHB	"X'40'" HORIZONTAL TABS USED
(2E7)	BITSTRING	1	OSPMLFR	ML1 SAVE OUTLINE ATTRIBUTE
(2E8)	ADDRESS	4	OSPMCBSV	MCB SAVE ADDRESS
(2EC)	HALFWORD	2	OSPMCAAP	OFFSET IN MCB OF APPLICATION PSET
(2EE)	CHARACTER	2	OSPTPPID	INPUT PID FOR TPR
(2F0)	HALFWORD	2	OSPTPTDL	INPUT DATA LENGTH (LESS 3270E INBOUND CONTROLS) FOR TPR
(2F4)	ADDRESS	4	OSPTPUDA	ADDRESS OF TPR INPUT DATA
(2F8)	CHARACTER	1	OSPTPAID	TPR INPUT AID
(2F9)	CHARACTER	1	OSPETBSV	SAVED IN TOM ATTR.STRIP
(2FA)	CHARACTER	2	OSPCPRTN	LAST PARTN= SLOT_VALUE
(2FC)	ADDRESS	4	OSPTOPTR	PTR-> INPUT MAPPING TIOA IN M32
(300)	ADDRESS	4	OSPCROSP	A(SAVED OSPWA), IF TPR USES BMS WHILE CTRL=RETAIN
(304)	ADDRESS	4	OSPOVTTP	OVERFLOW TTP
(308)	ADDRESS	4	OSPSVTTP	REQUEST TTP WHILE OFTTP IS CURRENT.

表 *450.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(30C)	CHARACTER	12	OSPLBXA (0)	
(30C)	BITSTRING	5	OSPLBX	EXTENDED ATTR VALUES AT BLANK
(311)	BITSTRING	7		RESERVED
(318)	FULLWORD	4	OSPDCRSA (6)	DOMAIN CALL REGISTER SAVE AREA
(330)	HALFWORD	2	OSPCUAMC	MODIFIED CURSOR POSITION
(332)	BITSTRING	1	OSPCUA	FLAG BYTE FOR CUA SUPPORT
(332)	1...		OSPCUACL	"X'80'" INDICATES CURSOR LOCATED
(332)	.1..		OSPCUAEP	"X'40'" INDICATES END OF CUA PROCESSING
(332)	..1.		OSPCUASR	"X'20'" INDICATES SHORT READ
(332)	...1. ...		OSPCUAIF	"X'10'" INDICATES CUR IN THIS FLD
次の域では、BMS グローバル・ユーザー出口の 3270 データ・フィールド情報が累積されます。この域の変更は、DFHMCPE および DFHXBMDS に反映させる必要があります。				
(334)	HALFWORD	2	BMXMAPCT	マップのフィールドの数
(336)	HALFWORD	2	BMXCOUNT	この要求で GLUE に渡されるフィールドの数
(338)	HALFWORD	2	BMXINDEX	VALIDN 属性値の索引
(33C)	ADDRESS	4	BMXARRAY	フィールド情報配列のアドレス
(340)	ADDRESS	4	BMXNEXT	次のエレメントのアドレス
(344)	HALFWORD	2	BMXELEM (0)	フィールド情報エレメント
(344)	CHARACTER	8	BMXMAPST	マップ・セット名
(34C)	CHARACTER	7	BMXMAP	マップ名
(353)	BITSTRING	1	BMXFDFB	フィールド・データ・フラグ・バイト
(354)	HALFWORD	2	BMXMAPLN	マップのフィールドの長さ
(356)	HALFWORD	2	BMXACTLN	受信/送信対象のデータの長さ
(358)	ADDRESS	4	BMXDATA	TIOA のフィールドのアドレス
(35C)	ADDRESS	4	BMXATTR	TIOA の属性のアドレス
(360)	HALFWORD	2	BMXMAPOF	MAP のフィールドのオフセット
(362)	HALFWORD	2	BMXBUF	バッファーのフィールドのオフセット

表 *450. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(362)	..1.		BMXLEN	"*-BMXELEM" エレメントの長さ
(362)	...1. ..1		BMXVAR	"*-BMXFDFB" 可変情報の長さ
(364)	CHARACTER	256	BMXINTAB (8)	内部配列
(464)	HALFWORD	2	MAXCOUNT	BMXCOUNT の最大サイズ
(466)	HALFWORD	2		予約
(466)		0	OSPEND	"*" OSPWA END
(466)		0	OSPLEN	"OSPEND-OSPSTART" LENGTH OF OSPWA

PCE - プログラム制御 EXEC 引数リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHPCEDS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Program Control EXEC argument list
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1990, 2004
PROGRAMMING INTERFACES
    以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェース
    に含まれます。
             PC_ADDR0
             PC_ADDR1
             PC_ADDR2
             PC_ADDR3
             PC_ADDR4
             PC_ADDR5
             PC_ADDR6
             PC_ADDR7
             PC_ADDR8
             PC_ADDR9
             PC_ADDRA
             PC_GROUP
             PC_FUNCT
             PC_BITS1
             PC_BITS2
             PC_EIDOPT5
             PC_EIDOPT6
             PC_PROGRAM
             PC_LENGTH
             PC_INPUTMSGLEN
             PC_DATALENGTH
             PC_SYSID
             PC_TRANSID
             PC_CHANNEL
     EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値のすべての等価値が、
     汎用プログラミング・インターフェースの一部を形成します。
FUNCTION =
     プログラム制御ユーザー出口に対して使用できる次のフィールドを
     定義するために使用します。
       (1) コマンド・レベル・パラメーター・リスト
       (2) EIBRCODE 値、EIBRESP 値、および EIBRESP2 値
       (3) アプリケーション環境標識
     XPCREQ および XPCREQC ユーザー出口に入ると、UEPCLPS によって
```

```
     EXEC パラメーター・リストが指し示されます。プログラム制御の
     EXEC パラメーター・リストは、最大 11 個のアドレスで構成されます。
     11 個のアドレスは、PC_ADDR0 から PC_ADDRA で定義されます。
     この DSECT により、PC_ADDR0 から PC_ADDRA と、それらが指し示す
     領域が定義されます。
     XPCREQ および XPCREQC ユーザー出口に入ると、UEPRCODE によって
     EIBRCODE のコピーが指し示され、UEPRESP によって EIBRESP のコピーが
     指し示され、UEPRESP2 によって EIBRESP2 のコピーが指し示されます。
     UEPINDS によって指し示されるアプリケーション環境フラグ・バイトの
     アドレスもユーザー出口プログラムに渡されます。これには、PC_INDS
     DSECT によってマップされるフラグが含まれます。これらのフラグにより、
     出口プログラムは、ユーザー・アプリケーションが 16 M 境界よりも上
     のストレージにアクセスできるか、下のストレージにアクセスできるか
     判別すること、および CICS キーまたは USER キーのどちらのストレージ
     でアプリケーションが実行されるかを判別することができます。
     このコピーブックには、プログラム制御によって使用される EIBRCODE 値、
     EIBRESP 値、および EIBRESP2 値の等価物も含まれます。
LIFETIME = PC コマンド要求の存続時間と同等です。
STORAGE CLASS = マップ対象のストレージの一部は、ユーザーのアプリケーション・
                プログラムの変換済みソースであるため、ストレージは、
                境界よりも上または下の場合があります。
LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPCLPS によってアドレス指定されます。
           (2) EIB からコピーされるフィールドは、UEPRCODE、UEPRESP、および
               UEPRESP2 によってアドレス指定されます。
           (3) 出口トークンは UEPCCTOK によってアドレス指定されます。

INNER CONTROL BLOCKS =
     PC_ADDR_LIST declares the EXEC addresses
     PC_EID defines Argument 0 pointed to by PC_ADDR0
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370 ESA
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control Block definition
-------------------------------------------------------------------
   コマンド・パラメーター・リスト
PC_ADDR_LIST により、プログラム制御の EXEC パラメーター・リストを
形成する 11 個のアドレスが定義されます。
さらに、PC_ADDR1 から PC_ADDR8 および PC_ADDRA は、ユーザー出口に
よって変更される場合があります。
PC_ADDR9 は使用されません。
PC_ADDR0 の変更試行は無視されます。
```

表 *451.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_ADDR_LIST	EXEC パラメーター・リスト
(0)	ADDRESS	4	PC_ADDR0	アドレス 0
(4)	ADDRESS	4	PC_ADDR1	アドレス 1
(8)	ADDRESS	4	PC_ADDR2	アドレス 2
(C)	ADDRESS	4	PC_ADDR3	アドレス 3
(10)	ADDRESS	4	PC_ADDR4	アドレス 4
(14)	ADDRESS	4	PC_ADDR5	アドレス 5
(18)	ADDRESS	4	PC_ADDR6	アドレス 6
(1C)	ADDRESS	4	PC_ADDR7	アドレス 7
(20)	ADDRESS	4	PC_ADDR8	アドレス 8
(24)	ADDRESS	4	PC_ADDR9	アドレス 9
(28)	ADDRESS	4	PC_ADDRA	アドレス 10

表 *451.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	..1. 11..		PC_ADDR_LIST_LEN	"*-PC_ADDR_LIST"

PC_EID により以下が定義されます。
(1) 要求のタイプ
(2) EXEC パラメーター・リスト内のどのアドレスが有効か
を示す存在ビット
(3) 指定されたキーワードを示すビット
PC_ADDR0 には、PC_EID のアドレスが格納されます。
以下のビットは、プログラム制御ユーザー出口で変更される場合があります。
(1) 存在ビット PC_EXIST2、
PC_EXIST3、
PC_EXIST4、
PC_EXIST5、
PC_EXIST6、
PC_EXIST7、
PC_EXIST8、および
PC_EXISTA
(2) キーワード記述子 PC_SYNCONRET_X
PC_EID の他の部分の変更試行は無視されます。

表 *452.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_EID	プログラム制御のための引数 0
(0)	CHARACTER	1	PC_GROUP	グループ・コード
(0)	.... 111.		PC_PROGRAM_GRP	"X'0E'" すべてのプログラム制御要求 ...
(1)	CHARACTER	1	PC_FUNCT	機能コード
(1)	.... ..1.		PC_LINK	"X'02'" LINK 要求
	次の 2 バイトには、EXEC パラメーター・リスト内の アドレスの存在ビットが含まれます。 例えば、PC_EXIST1 がオンに設定されている場合を除いて、 PC_ADDR1 は使用されません。 PC_ADDR0 は、常に有効で、存在ビットはありません。			
(2)	BITSTRING	1	PC_BITS1	最初の 8 個の存在ビット
(2)	1...		PC_EXIST1	"X'80'" コマンドで PROGRAM が指定されている場合、PC_ADDR1 は有効です。
(2)	.1..		PC_EXIST2	"X'40'" コマンドで COMMAREA が指定されている場合、PC_ADDR2 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。

表 452. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	..1.		PC_EXIST3	"X'20'" コマンドで LENGTH が指定されている場合、PC_ADDR3 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	...1. ...		PC_EXIST4	"X'10'" コマンドで INPUTMSG が指定されている場合、PC_ADDR4 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	.... 1...		PC_EXIST5	"X'08'" コマンドで INPUTMSGLEN が指定されている場合、PC_ADDR5 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	.... .1..		PC_EXIST6	"X'04'" コマンドで DATALENGTH が指定されている場合、PC_ADDR6 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	.... ..1.		PC_EXIST7	"X'02'" コマンドで SYSID が指定されている場合、PC_ADDR7 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(2)	1		PC_EXIST8	"X'01'" コマンドで TRANSID が指定されている場合、PC_ADDR8 は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
(3)	BITSTRING	1	PC_BITS2	2 番目の 8 個の存在ビット
(3)	1...		PC_EXIST9	"X'80'" このビットは未使用
(3)	.1..		PC_EXISTA	"X'40'" コマンドで CHANNEL が指定されている場合、PC_ADDRA は有効です。このビットは、ユーザー出口によって変更される場合があります。
次のバイトは予約されています。				

表 452. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	BITSTRING	1	PC_EIDOPT4	予約
次の 2 バイトは、コマンドのキーワードを示します。 例えば、PC_SYNCONRET_X がオンに設定されている場合、コマンドには SYNCONRETURN キーワードが含まれています。PC_SYNCONRET_X がオフに設定されている場合、コマンドには SYNCONRETURN キーワードは含まれていません。				
(5)	BITSTRING	1	PC_EIDOPT5	オプション・バイト 1
(6)	BITSTRING	1	PC_EIDOPT6	オプション・バイト 2
(6)	1...		PC_SYNCONRET_X	"X'80'" SYNCONRETURN が指定されています。

以下の定義は、EXEC パラメーター・リストの残りの部分でアドレス指定される変数を定義します。 PC_ADDR1 アドレス・プログラム名

表 453.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA1	PC_ADDR1 によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	8	PC_PROGRAM	プログラム名

PC_ADDR2 によって、長さが PC_ADDR3 で指定される COMMAREA がアドレス指定されます。
PC_ADDR3 によって、COMMAREA の長さがアドレス指定されます。

表 454.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA3	PC_ADDR3 によってアドレス指定
(0)	HALFWORD	2	PC_LENGTH	LENGTH の値

PC_ADDR4 によって、長さが PC_ADDR5 で指定される INPUTMSG がアドレス指定されます。
PC_ADDR5 によって、INPUTMSG の長さがアドレス指定されます。

表 455.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA5	PC_ADDR5 によってアドレス指定
(0)	HALFWORD	2	PC_INPUTMSGLEN	INPUTMSG の LENGTH の域

PC_ADDR6 により、送信される COMMAREA の長さがアドレス指定されます。

表 *456.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA6	PC_ADDR6 によってアドレス指定
(0)	HALFWORD	2	PC_DATALENGTH	DATALENGTH の域

PC_ADDR7 により、SYSID がアドレス指定されます。

表 *457.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA7	PC_ADDR7 によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	4	PC_SYSID	SYSID の領域

PC_ADDR8 により、TRANSID がアドレス指定されます。

表 *458.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATA8	PC_ADDR8 によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	4	PC_TRANSID	TRANSID の域

PC_ADDRA により、CHANNEL がアドレス指定されます。

表 *459.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	PC_DATAA	PC_ADDRA によってアドレス指定
(0)	CHARACTER	16	PC_CHANNEL	CHANNEL 名の域
汎用プログラミング・インターフェースの開始。 EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2。 プログラム制御で使用される EIBRCODE 値の等価物。				
(10)	BITSTRING	6	PC_OK_EIBRCODE	OK
(10)	1		PC_PGMIDERR_EIBRCODE	"X'01'"
(10)	.111 1.1.		PC_CHANNELERR_ EIBRCODE	"X'7A'"
(10)	11.1		PC_SYSIDERR_EIBRCODE	"X'D0'"
(10)	111.		PC_INVREQ_EIBRCODE	"X'E0'"
(10)	111. ...1		PC_LENGERR_EIBRCODE	"X'E1'"
(10)	1111 ...1		PC_TERMERR_EIBRCODE	"X'F1'"
(10)	11.1 1..1		PC_RESUNAVAIL_ EIBRCODE	"X'D9'"
プログラム制御で使用される EIBRESP 値の等価物。				
(10)	....		PC_OK_EIBRESP	"0" OK
(10)	...1. ...		PC_INVREQ_EIBRESP	"16" 無効な要求

表 *459. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	...1 .11.		PC_LENGERR_EIBRESP	"22" 長さエラー
(10)	...1 1.11		PC_PGMIDERR_EIBRESP	"27" プログラム ID エラー
(10)	..11 .1.1		PC_SYSIDERR_EIBRESP	"53" システム ID エラー
(10)	.1.. .11.		PC_NOTAUTH_EIBRESP	"70" 未許可
(10)	.1.1 ...1		PC_TERMERR_EIBRESP	"81" 端末エラー
(10)	.111 1..1		PC_RESUNAVAIL_EIBRESP	"121" リソースが使用不可
(10)	.111 1.1.		PC_CHANNELERR_EIBRESP	"122" チャネル・エラー
プログラム制御で使用される EIBRESP2 値の等価物。				
(10)	....		PC_OK_EIBRESP2	"0" OK
(10)	1		PC_CHANNELERR_ EIBRESP2	"1" 無効な CHANNEL 名
(10)	1		PC_PGMIDERR_1_ EIBRESP2	"1" PPT エントリーが未配置
(10)	.... ..1.		PC_PGMIDERR_2_ EIBRESP2	"2" プログラムが無効
(10)	11		PC_PGMIDERR_3_ EIBRESP2	"3" ロード・ライブラリーでプログラムが未検出
(10)	.... 1...		PC_INVREQ_1_EIBRESP2	"8" 端末なしの INPUTMSG
(10)	.... 1.11		PC_LENGERR_1_EIBRESP2	"11" LENGTH < 0
(10)	.... 11..		PC_LENGERR_2_EIBRESP2	"12" DATALENGTH < 0
(10)	.... 11.1		PC_LENGERR_3_EIBRESP2	"13" DATALENGTH > LENGTH
(10)	.... 111.		PC_INVREQ_2_EIBRESP2	"14" SYNCONRETURN が無効
(10)	 1111		PC_INVREQ_3_EIBRESP2	"15" TRANSID が無効
(10)	...1. ...		PC_INVREQ_4_EIBRESP2	"16" TRANSID がブランク
(10)	...1. ..1		PC_TERMERR_1_EIBRESP2	"17" TERMERR が発生
(10)	...1 ..1.		PC_SYSIDERR_1_ EIBRESP2	"18" SYSIDERR が発生
(10)	...1 ..11		PC_INVREQ_5_EIBRESP2	"19" INPUTMSG が DPL 要求で指定済み
(10)	...1 .1..		PC_SYSIDERR_2_ EIBRESP2	"20" DPL が LU6.1 では非サポート
(10)	...1 .1.1		PC_SYSIDERR_3_ EIBRESP2	"21" 要求のタイプが受信側でサポートされていない。例えば、CHANNEL をサポートしない CICS で LINK CHANNEL が実行される。
(10)	.11. .1.1		PC_NOTAUTH_1_EIBRESP2	"101" リソース・セキュリティー検査が失敗
汎用プログラミング・インターフェースの終わり。				

PEP - プログラム・エラー・プログラム通信域

```
Descriptive Name = Commarea for User Program Error Program
    Licensed Materials - Property of IBM
     Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1989, 2015
Function =
     DFHACP によって作成され、ユーザー PEP に渡される PEP の通信域。
注:
 Dependencies = S/370
 Restrictions = none
 Register Conventions = none
 Module Type = copy
 Attributes = copy
-------------------------------------------------------------------
Entry Point = none
  Purpose = copybook
  Linkage = none
  Input = none
  Output = none
  Exit-normal = none
  Exit-error = none
-------------------------------------------------------------------
External References =
  Routines =
  Data Areas = none
  Control Blocks = none
  Global Variables = none
Tables = none
Macros =
-------------------------------------------------------------------
説明
  ユーザーのプログラム・エラー・プログラムの通信域のコピーブック
-------------------------------------------------------------------
```

表 *460.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1072	DFHPEP_COMMAREA	
	標準ヘッダー・セクション			
(0)	CHARACTER	4	PEP_COM_STANDARD	
(0)	CHARACTER	1	PEP_COM_FUNCTION	常に '1'
(1)	CHARACTER	2	PEP_COM_COMPONENT	常に 'PC'
(3)	CHARACTER	1	PEP_COM_RESERVED	予約
	異常終了コードおよび EIB			
(4)	CHARACTER	4	PEP_COM_CURRENT_ ABEND_CODE	現在の異常終了コード
(8)	CHARACTER	4	PEP_COM_ORIGINAL_ ABEND_CODE	元の異常終了コード
(C)	CHARACTER	85	PEP_COM_USERS_EIB	異常終了時の EIB
	デバッグ情報			
(64)	CHARACTER	84	PEP_COM_DEBUG	
(64)	CHARACTER	8	PEP_COM_ABPROGRAM	異常終了プログラム
(6C)	CHARACTER	8	PEP_COM_PSW	異常終了時の PSW

表 460. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(74)	UNSIGNED	4	PEP_COM_ REGISTERS (16)	異常終了時のレジスター
(B4)	UNSIGNED	1	PEP_COM_KEY	x'0n' 形式の実行キー (ASRA および ASRB)
(B5)	UNSIGNED	1	PEP_COM_STORAGE_HIT	0C4 によるストレージ・ヒット (ASRA のみ)
(B6)	UNSIGNED	1	PEP_COM_SPACE	サブ/基本スペース
(B7)	CHARACTER	1	PEP_COM_PADDING	予約
	戻りコード - OK を戻す、またはトランザクションを無効にする			
(B8)	UNSIGNED	4	PEP_COM_RETURN_CODE	
	追加の PSW EC モード情報			
(BC)	CHARACTER	8	PEP_COM_INT	PSW 割り込みコード
(C4)	ADDRESS	4	*	予約
	ブレーク・イベント・アドレス			
(C8)	ADDRESS	8	PEP_COM_BEAR	ブレーク・イベント・アドレス
	追加のレジスター情報			
(D0)	BIT(8)	1	PEP_COM_FLAG1	存在ビット
(D0)	1...		PEP_COM_GP64_REGS_ AVAIL	64 ビット GPR
(D0)	.1..		PEP_COM_ACCESS_REGS_ AVAIL	アクセス・レジスター
(D0)	..1.		PEP_COM_ORIGINAL_ FPR_AVAIL	元の FPR
(D0)	...1. ...		PEP_COM_ADDITIONAL_ FPR_AVAIL	追加の FPR
(D0)	 1111		*	
(D1)	CHARACTER	7	*	
(D8)	ADDRESS	8	PEP_COM_GP64_ REGISTERS (16)	64 ビット GPR
(158)	CHARACTER	132	PEP_COM_FP_REGISTERS	FPR 値
(158)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER0	FP レジスター 0
(160)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER1	FP レジスター 1
(168)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER2	FP レジスター 2
(170)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER3	FP レジスター 3
(178)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER4	FP レジスター 4
(180)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER5	FP レジスター 5
(188)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER6	FP レジスター 6
(190)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER7	FP レジスター 7
(198)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER8	FP レジスター 8
(1A0)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER9	FP レジスター 9
(1A8)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER10	FP レジスター 10
(1B0)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER11	FP レジスター 11
(1B8)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER12	FP レジスター 12

表 460. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C0)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER13	FP レジスター 13
(1C8)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER14	FP レジスター 14
(1D0)	ADDRESS	8	PEP_COM_FP_REGISTER15	FP レジスター 15
(1D8)	ADDRESS	4	PEP_COM_FPC_REGISTER	FPC レジスター
(1DC)	ADDRESS	4	PEP_COM_ACCESS_ REGISTERS (16)	アクセス・レジスター
(21C)	ADDRESS	4	*	予備
異常終了時の 16 バイト PSW				
(220)	CHARACTER	16	PEP_COM_PSW16	16 バイト PSW
ベクトル・レジスター情報 @R106414A				
(230)	CHARACTER	512	PEP_COM_VR_REGISTERS	VRR 値
(230)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER0	VR レジスター 0
(240)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER1	VR レジスター 1
(250)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER2	VR レジスター 2
(260)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER3	VR レジスター 3
(270)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER4	VR レジスター 4
(280)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER5	VR レジスター 5
(290)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER6	VR レジスター 6
(2A0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER7	VR レジスター 7
(2B0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER8	VR レジスター 8
(2C0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER9	VR レジスター 9
(2D0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER10	VR レジスター 10
(2E0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER11	VR レジスター 11
(2F0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER12	VR レジスター 12
(300)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER13	VR レジスター 13
(310)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER14	VR レジスター 14
(320)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER15	VR レジスター 15
(330)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER16	VR レジスター 16
(340)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER17	VR レジスター 17
(350)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER18	VR レジスター 18
(360)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER19	VR レジスター 19
(370)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER20	VR レジスター 20
(380)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER21	VR レジスター 21
(390)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER22	VR レジスター 22
(3A0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER23	VR レジスター 23
(3B0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER24	VR レジスター 24
(3C0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER25	VR レジスター 25
(3D0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER26	VR レジスター 26
(3E0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER27	VR レジスター 27

表 460. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3F0)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER28	VR レジスター 28
(400)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER29	VR レジスター 29
(410)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER30	VR レジスター 30
(420)	CHARACTER	16	PEP_COM_VR_REGISTER31	VR レジスター 31

定数

表 461.

長さ	タイプ	値	名前	説明
PEP_COM_RETURN_CODE 値				
4	DECIMAL	4	PEP_COM_RETURN_DISABLE	
				無効にする
4	DECIMAL	0	PEP_COM_RETURN_OK	OK
PEP_COM_STORAGE_HIT 値				
1	DECIMAL	0	PEP_COM_NO_HIT	ヒットなし、または 0C4 なし
1	DECIMAL	1	PEP_COM_CDSA_HIT	CDSA ヒット
1	DECIMAL	2	PEP_COM_ECDSA_HIT	ECDSA ヒット
1	DECIMAL	3	PEP_COM_ERDSA_HIT	ERDSA ヒット
1	DECIMAL	4	PEP_COM_RDSA_HIT	RDSA ヒット
1	DECIMAL	5	PEP_COM_EUDSA_HIT	EUDSA ヒット
1	DECIMAL	6	PEP_COM_UDSA_HIT	UDSA ヒット
1	DECIMAL	7	PEP_COM_ETDSA_HIT	ETDSA ヒット
1	DECIMAL	8	PEP_COM_GCDSA_HIT	GCDSA ヒット
1	DECIMAL	9	PEP_COM_GUDSA_HIT	GUDSA ヒット
PEP_COM_KEY 値				
1	DECIMAL	9	PEP_COM_USER_KEY	USER キー
1	DECIMAL	8	PEP_COM_CICS_KEY	CICS キー
PEP_COM_SPACE_ACTIVE 値				
1	DECIMAL	10	PEP_COM_SUBSPACE	サブスペースのエラー
1	DECIMAL	11	PEP_COM_BASESPACE	基本スペースのエラー

PCUES - プログラム制御ユーザー出口 DSECT

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHPCUES
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Program control user exits DSECT
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1990, 2018
      このデータ・ブロックは、プログラム制御ユーザー出口 XPCFTCH、
      XPCTA、および XPCHAIR に渡されるフィールドを示します。
      DFHLI1 で、ストレージが獲得され、フィールドに入力が行われます。
```

```
LIFETIME = ストレージ域は、有効なプログラム制御出口が呼び出されると
           作成され、出口からプログラム制御に制御が返されると解放
           されます。
LOCATION =
      ストレージは DFHLI1 で GETMAIN されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
DATA AREAS = none
CONTROL BLOCKS = none
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
```

表 *462.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	88	DFHPCUES	プログラム制御ユーザー出口の作業域
(0)	HALFWORD	2	PCUE_LENGTH_OF_DSECT	
(2)	BIT(8)	1	PCUE_CONTROL_BITS	
(2)	1...		PCUECBTE	タスクに端末 ID がある
(2)	.1..		PCUENOTX	プログラムが EXEC レベルではない
(2)	..1.		PCUE_REAL	実際のエントリー・ポイントが存在する
(2)	...1. ...		PCUE_NO_RESUME	レジューム・アドレスがサポート対象外
(2)	.... 1...		PCUE_NO_MODIFY	変更されたエントリー・アドレスがサポート対象外
(2)	.... .1..		PCUE_NO_RESUME_ AMODE64	AMODE 64 レジューム・アドレスがサポート対象外
(2)	11		*	予約済み
(3)	BIT(8)	1	*	予約済み
(4)	CHARACTER	3	PCUE_TASK_NUMBER	タスク識別番号
(7)	CHARACTER	1	*	予約済み
(8)	CHARACTER	4	PCUE_TRANSACTION_ID	トランザクション ID
(C)	CHARACTER	4	PCUE_TERMINAL_ID	端末 ID
(10)	CHARACTER	8	PCUE_PROGRAM_NAME	プログラム名
(18)	CHARACTER	3	PCUE_PROGRAM_LANGUAGE	プログラム言語
(1B)	CHARACTER	1	*	予約済み
(1C)	ADDRESS	4	PCUE_LOAD_POINT	プログラム・ロード・アドレス
(20)	ADDRESS	4	PCUE_ENTRY_POINT	プログラムのエントリー・ポイントのアドレス
(20)	1...		PCUEAMOD	AMODE(31)
(20)	1...		PCAEAMOD_31	AMODE(31)

表 462. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(20)	BIT(30) POS(2)	4	*	
(23)	1		PCUEAMOD_64	AMODE(64)
(24)	FULLWORD	4	PCUE_PROGRAM_SIZE	Program size (プログラム・サイズ)
(28)	ADDRESS	4	PCUE_COMMAREA_ADDRESS	通信域アドレス (存在する場合)
(2C)	FULLWORD	4	PCUE_COMMAREA_SIZE	通信域サイズ
(30)	FULLWORD	4	PCUE_LOGICAL_LEVEL	チェーニングされた DFHRSADS
(34)	ADDRESS	4	PCUE_BRANCH_ADDRESS	代替ブランチ・アドレス
(34)	1...		PCUE_BRANCH_AMODE	ブランチでのプログラムの AMODE
(34)	BIT(31) POS(2)	4	*	
(38)	BIT(8)	1	PCUE_BRANCH_EXECKEY	変更されたアドレスで使用される実行キー
(39)	CHARACTER	3	*	予約
(3C)	ADDRESS	4	PCUE_REAL_ENTRY	LE プログラムの実際のエントリー・ポイント
(40)	CHARACTER	16	PCUE_CHANNEL_NAME	チャネル名
(50)	CHARACTER	8	PCUE_INVOKING_ PROGRAM_NAME	呼び出し側プログラムの名前

定数

表 463.

長さ	タイプ	値	名前	説明
XPCFTCH、XPCHAIR、および XPCTA で使用される定数				
1	HEX	80	PCUE_BRANCH_USER	XPCTA のユーザー・キー
1	HEX	40	PCUE_BRANCH_CICS	XPCTA の CICS キー

PGACC - プログラム・マネージャー自動インストール通信域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHPGACC
DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA (PG) Program Manager Autoinstall
                                   exit program parameter list
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2012
FUNCTION = プログラム・マネージャー自動インストール機能が
     自動インストール出口プログラムに渡す通信域を定義します。
     PGAC 制御ブロックは、プログラム・マネージャー (PG) ドメイン
     に属します。この制御ブロックは、プログラムの名前および
     モジュール・タイプを出口プログラムに渡すために使用されます。
     この制御ブロックにより、ユーザーは、自動インストールする
     プログラムの情報を返すことができます。この制御ブロックの
```

```
     ストレージは、自動インストール機能 (DFHPGAI) によって取得
     されます。
 LIFETIME =
     自動インストール機能 (DFHPGAI) が呼び出されると、制御ブロックが
     作成されます。自動インストール機能からのリターン時にストレージは
     解放されます。
 STORAGE CLASS =
     この制御ブロックでは、DFHPGAI の自動ストレージが使用されます。
     このストレージは境界より上です。
 LOCATION =
     DFHPGAI の自動ストレージ内 (ラベル PGAC)。
     この制御ブロックのアドレスおよび長さは、通信域を介して
     プログラム自動インストール出口プログラムに渡されます。
 NOTES :
     この制御ブロックは、サンプルとして提供されており、汎用
     プログラミング・インターフェースとして使用するための
     ものではありません。「CICS/ESA Customisation Guide」を
     参照して、目的の使用方法を確認してください。
     一致するアセンブラー制御ブロックは DFHPGACD です。
     一致する PL/I 制御ブロックは DFHPGACL です。
     一致する COBOL 制御ブロックは DFHPGACO です。
     一致する C 制御ブロックは DFHPGACH です。
     この制御ブロックには、次のフィールドが含まれます。
   入力フィールド:
   PGAC_PROGRAM - 自動インストールするプログラムの名前
   PGAC_MODULE_TYPE - プログラム (program)、
   マップ・セット (mapset)、または区画セット (partitionset)
   出力フィールド:
   PGAC_MODEL_NAME - 自動インストール・モデル・プログラム名
   PGAC_LANGUAGE - アセンブラー (assembler)、cobol、C370、LE370、PL/I
   PGAC_CEDF_STATUS - CEDF 状況、可 (yes) または不可 (no)
   PGAC_DATA_LOCATION - データ・ロケーション、下 (below) または任意 (any)
   PGAC_EXECUTION_KEY - 実行キー、CICS またはユーザー (user)
   PGAC_LOAD_ATTRIBUTE - 再ロード (reload)、一時 (transient)、
                         常駐 (resident)、再使用可能 (reusable)
   PGAC_USE_LPA_COPY - LPA コピーの使用、可 (yes) または不可 (no)
   PGAC_EXECUTION_SET - DPL サブセットまたは全機能 API の使用
   PGAC_REMOTE_SYSID - リモート・システム ID
   PGAC_REMOTE_PROGID - リモート・プログラム名
   PGAC_REMOTE_TRANSID - リモート・トランザクション ID
   PGAC_DYNAMIC_STATUS - DPL 動的または非動的
   PGAC_CONCURRENCY - QUASIRENT または THREADSAFE または REQUIRED
   PGAC_API - CICSAPI または OPENAPI
   PGAC_JVM - プログラムを JVM で実行
   PGAC_JVM_CLASS_LENGTH - JVM クラス名データの長さ
   PGAC_JVM_CLASS_DATA - 256 バイト・フィールドとして、呼び出す
                         OSGi サービスまたは Java クラスの名前を指定
                         できます (@R36025C)。
   PGAC_JVM_JVMSERV - JVMSERVER リソース (@R36025C)
   PGAC_RETURN_CODE - OK、またはプログラムを定義しない。
   自動インストール出口プログラムに入ると、
   戻りフィールドはブランクに初期化されます。
  DEPENDENCIES = S/390
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
   DATA AREAS = No fields in the operating system data areas
        are referenced.
   CONTROL BLOCKS = No reference to other control blocks.
-------------------------------------------------------------------
```

表 *464.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	312	PGAC	
(0)	CHARACTER	8	PGAC_PROGRAM	
(8)	CHARACTER	1	PGAC_MODULE_TYPE	
(9)	CHARACTER	34	PGAC_RETURN_ INFORMATION	
(9)	CHARACTER	8	PGAC_MODEL_NAME	
(11)	CHARACTER	1	PGAC_LANGUAGE	
(12)	CHARACTER	1	PGAC_CEDF_STATUS	
(13)	CHARACTER	1	PGAC_DATA_LOCATION	
(14)	CHARACTER	1	PGAC_EXECUTION_KEY	
(15)	CHARACTER	1	PGAC_LOAD_ATTRIBUTE	
(16)	CHARACTER	1	PGAC_USE_LPA_COPY	
(17)	CHARACTER	1	PGAC_EXECUTION_SET	
(18)	CHARACTER	4	PGAC_REMOTE_SYSID	
(1C)	CHARACTER	8	PGAC_REMOTE_PROGID	
(24)	CHARACTER	4	PGAC_REMOTE_TRANSID	
(28)	CHARACTER	1	PGAC_RETURN_CODE	
(29)	CHARACTER	1	PGAC_DYNAMIC_STATUS	
(2A)	CHARACTER	1	PGAC_CONCURRENCY	
Java リターン情報				
(2B)	CHARACTER	1	PGAC_JVM	
(2C)	HALFWORD	2	PGAC_JVM_CLASS_LEN	
(2E)	CHARACTER	256	PGAC_JVM_CLASS_DATA	
(12E)	CHARACTER	1	*	予約済み
(12F)	CHARACTER	8	PGAC_JVM_JVMSERV	
(137)	CHARACTER	1	PGAC_RETURN_ INFORMATION2	
(137)	CHARACTER	1	PGAC_API	

定数

表 *465.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
モジュール・タイプの定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_TYPE_PROGRAM	
1	CHARACTER	2	PGAC_TYPE_MAPSET	
1	CHARACTER	3	PGAC_TYPE_PARTITIONSET	
言語の定数				
1	CHARACTER	1	PGAC_ASSEMBLER	
1	CHARACTER	2	PGAC_COBOL	

表 *465.* (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	3	PGAC_PLI	
1	CHARACTER	4	PGAC_C370	
1	CHARACTER	5	PGAC_LE370	
	CEDF 状況の定数			
1	CHARACTER	1	PGAC_CEDF_YES	
1	CHARACTER	2	PGAC_CEDF_NO	
	データ・ロケーションの定数			
1	CHARACTER	1	PGAC_LOCATION_BELOW	
1	CHARACTER	2	PGAC_LOCATION_ANY	
	実行キーの定数			
1	CHARACTER	1	PGAC_CICS_KEY	
1	CHARACTER	2	PGAC_USER_KEY	
	ロード属性の定数			
1	CHARACTER	1	PGAC_RELOAD	
1	CHARACTER	2	PGAC_RESIDENT	
1	CHARACTER	3	PGAC_TRANSIENT	
1	CHARACTER	4	PGAC_REUSABLE	
	LPA 状況の定数			
1	CHARACTER	1	PGAC_LPA_YES	
1	CHARACTER	2	PGAC_LPA_NO	
	実行セットの定数			
1	CHARACTER	1	PGAC_DPLSUBSET	
1	CHARACTER	2	PGAC_FULLAPI	
	DYNAMIC 状況の定数			
1	CHARACTER	1	PGAC_DYNAMIC_YES	
1	CHARACTER	2	PGAC_DYNAMIC_NO	
	CONCURRENCY の定数			
1	CHARACTER	1	PGAC_QUASIRENT	
1	CHARACTER	2	PGAC_THREADSAFE	
1	CHARACTER	3	PGAC_REQUIRED	
	API の定数			
1	CHARACTER	1	PGAC_CICSAPI	
1	CHARACTER	2	PGAC_OPENAPI	
	JVM の定数			
1	CHARACTER	1	PGAC_JVM_YES	
1	CHARACTER	2	PGAC_JVM_NO	
	戻りコードの定数			
1	CHARACTER	1	PGAC_RETURN_OK	

表 *465. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	2	PGAC_RETURN_DONT_ DEFINE_PROGRAM	

PGA - BMS ページ制御域 DSECT

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS BMS PAGE CONTROL AREA DSECT
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1981, 2014
FUNCTION = BMS ページ制御域を定義します。これは、DFHTPP によって、
           データ・ストリームのページの末尾に付加されます。TIOATDL
           によって PGA が除外されます。したがって、TIOATDL を使用して
           これに対処できます。
           PGA には、ページの WCC および削除フラグが格納されます。
           また PGA により、どの拡張属性がこのページで使用されるか
           示されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = SEE COMMENTS IN CODE
 MODULE TYPE = DSECT
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE
 ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE
ENTRY POINT = NOT APPLICABLE
 PURPOSE = SEE FUNCTION
 LINKAGE = NOT APPLICABLE
INPUT = NOT APPLICABLE
OUTPUT = NOT APPLICABLE
EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE
EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE
EXTERNAL REFERENCES = NONE
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE
 TABLES = NOT APPLICABLE
 MACROS = NONE
```

表 *466.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPGADS	DUMMY SECTION-PAGE CONTROL AREA NO BASE REGISTER ESTABLISHED
(0)	BITSTRING	1	PGAEAUS2	KJ EXT ATTRS USED IN PAGE BIT SETTINGS ARE AS FOR TTPEAUS2
(1)	BITSTRING	1	PGAEAUSE	EXTENDED ATTRS USED IN PAGE BIT SETTINGS ARE AS FOR TTPEAUSE
(2)	BITSTRING	1	PGAFLAG	PAGE CONTROL FLAG
(2)	1...		PGAERASE	"X'80'" ...ERASE WITH WRITE

表 *466.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	.1..		PGAOBFYS	"X'40'" ...OBF USED IN THIS PAGE
(2)	.1..		PGAFF	"X'40'" ...FORM FEED ON THIS PAGE
(2)	..1.		PGAML1	"X'20'" ...ML1 FORMATTED THIS PAGE
(2)	.... .1..		PGA16BIT	"X'04'" ...14- OR 16-BIT SBAS
(2)	.... ..1.		PGAWSFYS	"X'02'" ...WSF NEEDED FOR THIS PAGE
(2)	1		PGAFMHYS	"X'01'" ...FMH PRESENT IN THIS PAGE
(3)	BITSTRING	1	PGAWCC	3270 WRITE CONTROL CHARACTER
(3)	.... .1..		PGAEND	"*" END OF PAGE CONTROL AREA
(3)	.... .1..		PGALEN	"PGAEND-DFHPGADS" LENGTH OF DSECT

PGDDS - 公開プログラム定義リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHPGDDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPGDPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Public Programdef (PG Domain) Stats
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2007, 2016
FUNCTION =
        このデータ域には、PG ドメインによって提供される公開 Programdef
        統計が格納されます。
        これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
        統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
        使用するために提供されています。
        このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、PG ドメインによって作成され、
       PROGRAMDEF 統計要求の応答でユーザーに渡される統計が保管
       されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
       解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファー
       の一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用
       されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
```

```
RESTRICTIONS = None
MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 *467.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPGDDS	Programdef Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	PGDDS_LEN	Programdef 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	PGDDS_ID	Programdef 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	PGDDS_VERS	Programdef 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_NAME	Program Name (プログラム名)
(10)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_TYPE	プログラム・タイプ
(11)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_EXEC_KEY	プログラム CICS/USER キー
(12)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_DATA_LOC	プログラム・データ・ロケーション
(13)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_ EXECUTION_SET	プログラム実行セット
(14)	CHARACTER	4		予約
(18)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_LANG_ DEDUCED	プログラム言語の推定
(19)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_LANGUAGE	プログラム言語
(1A)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_RUNTIME_ ENV	プログラム・ランタイム環境
(1B)	CHARACTER	5		予約
(20)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_ CONCURRENCY	Program Concurrency (プログラム並行性)
(21)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_API	プログラム API
(22)	CHARACTER	3		予約
(25)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_REMOTE	プログラム・リモート
(26)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_DYNAMIC	プログラム動的
(27)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_JVM	プログラム JVM
(28)	BITSTRING	1	PGD_PROGRAM_ ENTRYPOINT	アプリケーション入り口点
(29)	CHARACTER	3		予約
(2C)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_REMOTE_ NAME	リモート・プログラム名
(34)	CHARACTER	4	PGD_PROGRAM_TRAN_ID	リモート・トランザクション ID
(38)	CHARACTER	4	PGD_PROGRAM_REMOTE_ SYSID	リモート・システム名
(3C)	CHARACTER	4		予約

表 *467.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(40)	CHARACTER	8		予約
(48)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_JVMSERVER	プログラム JVM サーバー名
(50)	CHARACTER	8		予約
(58)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(60)	BITSTRING	8	PGD_PROGRAM_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(68)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(70)	BITSTRING	2	PGD_PROGRAM_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(72)	BITSTRING	2	PGD_PROGRAM_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(74)	BITSTRING	8	PGD_PROGRAM_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(7C)	CHARACTER	8	PGD_PROGRAM_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(84)	BITSTRING	4		予約
(84)	1... 1...		PGDDS_END	"*"
(84)	1... 1...		PGDDS_LENGTH	"*-PGDDS_LEN" Programdef レコードの長さ
公開 PG Programdef 統計レコードを示す定数				
(84)	.111 1...		PGD_IDR	"120" Programdef resid 統計 ID
(84)	1		PGD_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
PGD_PROGRAM_TYPE テストの等価物				
(84)	1		PGD_TYPE_PROGRAM	"1" プログラム
(84)	.... ..1.		PGD_TYPE_MAPSET	"2" マップ・セット
(84)	11		PGD_TYPE_PARTITIONSET	"3" 区画セット
PGD_PROGRAM_EXEC_KEY テストの等価物				
(84)	....		PGD_EXEC_KEY_ NOTAPPLIC	"0" exec キーの非適用
(84)	1		PGD_EXEC_KEY_CICS	"1" CICS exec キー
(84)	.... ..1.		PGD_EXEC_KEY_USER	"2" USER exec キー
PGD_PROGRAM_DATA_LOC テストの等価物				
(84)	....		PGD_DATA_LOC_ NOTAPPLIC	"0" Dataloc の非適用
(84)	1		PGD_DATA_LOC_BELOW	"1" Dataloc 下
(84)	.... ..1.		PGD_DATA_LOC_ANY	"2" Dataloc 任意
PGD_PROGRAM_EXECUTION_SET テストの等価物				
(84)	....		PGD_EXEC_SET_ NOTAPPLIC	"0" 実行セットの非適用
(84)	1		PGD_EXEC_SET_ DPLSUBSET	"1" 実行セットの DPL サブセット

表 467. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(84)	.... ..1.		PGD_EXEC_SET_FULLAPI	"2" 実行セットの全機能 API
PGD_PROGRAM_LANG_DEDUCED テストの等価物				
(84)	....		PGD_LANG_NOTAPPLIC	"0" 言語推定の非適用
(84)	1		PGD_LANG_NOT_DEDUCED	"1" 言語が推定されない
(84)	.... ..1.		PGD_LANG_NOT_DEFINED	"2" 言語が未定義
(84)	11		PGD_LANG_ASSEMBLER	"3" 言語アセンブラー
(84)	.... .1..		PGD_LANG_C	"4" 言語 C
(84)	.... .1.1		PGD_LANG_COBOL	"5" 言語 COBOL
(84)	.... .11.		PGD_LANG_LE	"6" 言語 LE
(84)	.... .111		PGD_LANG_PLI	"7" 言語 PL1
(84)	.... 1...		PGD_LANG_JAVA	"8" 言語 JAVA
PGD_PROGRAM_LANGUAGE テストの等価物				
(84)	....		PGD_LANGUAGE_ NOTAPPLIC	"0" 言語の非適用
(84)	1		PGD_LANGUAGE_NOT_ DEFINED	"1" 言語が未定義
(84)	.... ..1.		PGD_LANGUAGE_ ASSEMBLER	"2" 言語アセンブラー
(84)	11		PGD_LANGUAGE_C	"3" 言語 C
(84)	.... .1..		PGD_LANGUAGE_COBOL	"4" 言語 COBOL
(84)	.... .1.1		PGD_LANGUAGE_LE	"5" 言語 LE
(84)	.... .11.		PGD_LANGUAGE_PLI	"6" 言語 PL1
PGD_PROGRAM_RUNTIME_ENV テストの等価物				
(84)	....		PGD_RUNTIME_NOTAPPLIC	"0" ランタイムの非適用
(84)	1		PGD_RUNTIME_ENV_JVM	"1" ランタイム JVM
(84)	.... ..1.		PGD_RUNTIME_ENV_LE	"2" ランタイム LE
(84)	11		PGD_RUNTIME_ENV_NONLE	"3" ランタイム非 LE
(84)	.... .1..		PGD_RUNTIME_ENV_ XPLINK	"4" ランタイム XPLink
PGD_PROGRAM_CONCURRENCY テストの等価物				
(84)	....		PGD_CONC_NOTAPPLIC	"0" 並行性の非適用
(84)	1		PGD_CONC_ QUASIREENTRANT	"1" 並行性の疑似再入
(84)	.... ..1.		PGD_CONC_THREADSAFE	"2" 並行性のスレッド・セーフ
(84)	11		PGD_CONC_REQUIRED	"3" 並行性必須
PGD_PROGRAM_API テストの等価物				
(84)	1		PGD_API_OPENAPI	"1" OPENAPI
(84)	.... ..1.		PGD_API_CICSAPI	"2" CICSAPI
PGD_PROGRAM_REMOTE テストの等価物				
(84)	1		PGD_REMOTE_NO	"1" リモート不可
(84)	.... ..1.		PGD_REMOTE_YES	"2" リモート可
PGD_PROGRAM_DYNAMIC テストの等価物				

表 *467.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(84)	1		PGD_DYNAMIC_NO	"1" 動的不可
(84)	.... ..1.		PGD_DYNAMIC_YES	"2" 動的可
PGD_PROGRAM_JVM テストの等価物				
(84)	1		PGD_JVM_NO	"1" JVM 不可
(84)	.... ..1.		PGD_JVM_YES	"2" JVM 可
PGD_PROGRAM_ENTRYPOINT テストの等価物				
(84)	1		PGD_ENTRYPOINT_NO	"1" エントリー・ポイント不可
(84)	.... ..1.		PGD_ENTRYPOINT_YES	"2" エントリー・ポイント可
PGD_PROGRAM_CHANGE_AGENT および INSTALL_AGENT 変更エージェントのテストの等価物				
(84)	1		PGD_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(84)	.... ..1.		PGD_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(84)	11		PGD_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(84)	.... .1..		PGD_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(84)	.... .11.		PGD_AUTOINSTALL_ CHANGE	"0006" AUTOINSTALL
(84)	.... .111		PGD_SYSTEM_CHANGE	"0007" SYSTEM
(84)	.... 1...		PGD_DYNAMIC_CHANGE	"0008" DYNAMIC エージェントのインストール
(84)	1		PGD_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(84)	.... .1..		PGD_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(84)	.... .1.1		PGD_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(84)	.... .11.		PGD_AUTOINSTALL_ INSTALL	"0006" AUTOINSTALL
(84)	.... .111		PGD_SYSTEM_INSTALL	"0007" SYSTEM
(84)	.... 1...		PGD_DYNAMIC_INSTALL	"0008" DYNAMIC
(84)	.... 1..1		PGD_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

PGEDS - 専用プログラム定義リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHPGEDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPGEPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Private Programdef (PG Domain) Stats
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2007, 2013
FUNCTION =
        このデータ域には、PG ドメインによって提供される専用 Programdef
        統計が格納されます。
        これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
        統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
        使用するために提供されています。
        このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、PG ドメインによって作成され、
       PROGRAMDEF 統計要求の応答でユーザーに渡される統計が保管
       されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
```

```
       解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファー
       の一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用
       されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 *468.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPGEDS	Programdef Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	PGEDS_LEN	Programdef 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	PGEDS_ID	Programdef 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	PGEDS_VERS	Programdef 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	64	PGE_PROGRAM_ PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(48)	CHARACTER	64	PGE_PROGRAM_ APPLICATION_NAME	アプリケーション名
(88)	FULLWORD	4	PGE_PROGRAM_APPL_ MAJOR_VER	アプリケーション・メジャー・バージョン
(8C)	FULLWORD	4	PGE_PROGRAM_APPL_ MINOR_VER	アプリケーション・マイナー・バージョン
(90)	FULLWORD	4	PGE_PROGRAM_APPL_ MICRO_VER	アプリケーション・マイクロ・バージョン
(94)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_NAME	Program Name (プログラム名)
(9C)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_TYPE	プログラム・タイプ
(9D)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_EXEC_KEY	プログラム CICS/USER キー
(9E)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_DATA_LOC	プログラム・データ・ロケーション
(9F)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_ EXECUTION_SET	プログラム実行セット
(A0)	CHARACTER	4		予約
(A4)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_LANG_ DEDUCED	プログラム言語の推定
(A5)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_LANGUAGE	プログラム言語

表 *468.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A6)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_RUNTIME_ ENV	プログラム・ランタイム環境
(A7)	CHARACTER	5		予約
(AC)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_ CONCURRENCY	Program Concurrency (プログラム並行性)
(AD)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_API	プログラム API
(AE)	CHARACTER	3		予約
(B1)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_REMOTE	プログラム・リモート
(B2)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_DYNAMIC	プログラム動的
(B3)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_JVM	プログラム JVM
(B4)	BITSTRING	1	PGE_PROGRAM_ ENTRYPOINT	アプリケーション入り口点
(B5)	CHARACTER	3		予約
(B8)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_REMOTE_ NAME	リモート・プログラム名
(C0)	CHARACTER	4	PGE_PROGRAM_TRAN_ID	リモート・トランザクション ID
(C4)	CHARACTER	4	PGE_PROGRAM_REMOTE_ SYSID	リモート・システム名
(C8)	CHARACTER	4		予約
(CC)	CHARACTER	8		予約
(D4)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_JVMSERVER	プログラム JVM サーバー名
(DC)	CHARACTER	8		予約
(E4)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(EC)	BITSTRING	8	PGE_PROGRAM_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(F4)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(FC)	BITSTRING	2	PGE_PROGRAM_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(FE)	BITSTRING	2	PGE_PROGRAM_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(100)	BITSTRING	8	PGE_PROGRAM_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(108)	CHARACTER	8	PGE_PROGRAM_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(110)	CHARACTER	64	PGE_PROGRAM_ OPERATION_NAME	オペレーション名
(150)	BITSTRING	4		予約
(150)		0	PGEDS_END	"*"
(150)		0	PGEDS_LENGTH	"*-PGEDS_LEN" Programdef レコードの長さ
専用 PG Programdef 統計レコードを示す定数				

表 *468.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(150)	1..1 ..11		PGE_IDR	"147" 専用 Programdef resid 統計 ID
(150)	1		PGE_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
PGE_PROGRAM_TYPE テストの等価物				
(150)	1		PGE_TYPE_PROGRAM	"1" プログラム
(150)	.... ..1.		PGE_TYPE_MAPSET	"2" マップ・セット
(150)	11		PGE_TYPE_PARTITIONSET	"3" 区画セット
PGE_PROGRAM_EXEC_KEY テストの等価物				
(150)	....		PGE_EXEC_KEY_ NOTAPPLIC	"0" exec キーの非適用
(150)	1		PGE_EXEC_KEY_CICS	"1" CICS exec キー
(150)	.... ..1.		PGE_EXEC_KEY_USER	"2" USER exec キー
PGE_PROGRAM_DATA_LOC テストの等価物				
(150)	....		PGE_DATA_LOC_ NOTAPPLIC	"0" Dataloc の非適用
(150)	1		PGE_DATA_LOC_BELOW	"1" Dataloc 下
(150)	.... ..1.		PGE_DATA_LOC_ANY	"2" Dataloc 任意
PGE_PROGRAM_EXECUTION_SET テストの等価物				
(150)	....		PGE_EXEC_SET_ NOTAPPLIC	"0" 実行セットの非適用
(150)	1		PGE_EXEC_SET_ DPLSUBSET	"1" 実行セットの DPL サブセット
(150)	.... ..1.		PGE_EXEC_SET_FULLAPI	"2" 実行セットの全機能 API
PGE_PROGRAM_LANG_DEDUCED テストの等価物				
(150)	....		PGE_LANG_NOTAPPLIC	"0" 言語推定の非適用
(150)	1		PGE_LANG_NOT_DEDUCED	"1" 言語が推定されない
(150)	.... ..1.		PGE_LANG_NOT_DEFINED	"2" 言語が未定義
(150)	11		PGE_LANG_ASSEMBLER	"3" 言語アセンブラー
(150)	.... .1..		PGE_LANG_C	"4" 言語 C
(150)	.... .1.1		PGE_LANG_COBOL	"5" 言語 COBOL
(150)	.... .11.		PGE_LANG_LE	"6" 言語 LE
(150)	.... .111		PGE_LANG_PLI	"7" 言語 PL1
(150)	.... 1...		PGE_LANG_JAVA	"8" 言語 JAVA
PGE_PROGRAM_LANGUAGE テストの等価物				
(150)	....		PGE_LANGUAGE_ NOTAPPLIC	"0" 言語の非適用
(150)	1		PGE_LANGUAGE_NOT_ DEFINED	"1" 言語が未定義
(150)	.... ..1.		PGE_LANGUAGE_ ASSEMBLER	"2" 言語アセンブラー
(150)	11		PGE_LANGUAGE_C	"3" 言語 C
(150)	.... .1..		PGE_LANGUAGE_COBOL	"4" 言語 COBOL
(150)	.... .1.1		PGE_LANGUAGE_LE	"5" 言語 LE
(150)	.... .11.		PGE_LANGUAGE_PLI	"6" 言語 PL1

表 *468.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
PGE_PROGRAM_RUNTIME_ENV テストの等価物				
(150)	....		PGE_RUNTIME_NOTAPPLIC	"0" ランタイムの非適用
(150)	1		PGE_RUNTIME_ENV_JVM	"1" ランタイム JVM
(150)	.... ..1.		PGE_RUNTIME_ENV_LE	"2" ランタイム LE
(150)	11		PGE_RUNTIME_ENV_NONLE	"3" ランタイム非 LE
(150)	.... .1..		PGE_RUNTIME_ENV_ XPLINK	"4" ランタイム XPLink
PGE_PROGRAM_CONCURRENCY テストの等価物				
(150)	....		PGE_CONC_NOTAPPLIC	"0" 並行性の非適用
(150)	1		PGE_CONC_ QUASIREENTRANT	"1" 並行性の疑似再入
(150)	.... ..1.		PGE_CONC_THREADSAFE	"2" 並行性のスレッド・セーフ
(150)	11		PGE_CONC_REQUIRED	"3" 並行性必須
PGE_PROGRAM_API テストの等価物				
(150)	1		PGE_API_OPENAPI	"1" OPENAPI
(150)	.... ..1.		PGE_API_CICSAPI	"2" CICSAPI
PGE_PROGRAM_REMOTE テストの等価物				
(150)	1		PGE_REMOTE_NO	"1" リモート不可
(150)	.... ..1.		PGE_REMOTE_YES	"2" リモート可
PGE_PROGRAM_DYNAMIC テストの等価物				
(150)	1		PGE_DYNAMIC_NO	"1" 動的不可
(150)	.... ..1.		PGE_DYNAMIC_YES	"2" 動的可
PGE_PROGRAM_JVM テストの等価物				
(150)	1		PGE_JVM_NO	"1" JVM 不可
(150)	.... ..1.		PGE_JVM_YES	"2" JVM 可
PGE_PROGRAM_CHANGE_AGENT および INSTALL_AGENT 変更エージェントのテストの等価物				
(150)	1		PGE_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(150)	.... ..1.		PGE_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(150)	11		PGE_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(150)	.... .1..		PGE_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(150)	.... .11.		PGE_AUTOINSTALL_ CHANGE	"0006" AUTOINSTALL
(150)	.... .111		PGE_SYSTEM_CHANGE	"0007" SYSTEM インストール・エージェント
(150)	1		PGE_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(150)	.... .1..		PGE_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(150)	.... .1.1		PGE_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(150)	.... .11.		PGE_AUTOINSTALL_ INSTALL	"0006" AUTOINSTALL
(150)	.... .111		PGE_SYSTEM_INSTALL	"0007" SYSTEM
(150)	.... 1..1		PGE_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

PGGPC - プログラム・マネージャー統計

表 *469.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20	DFHPGGPS	pg グローバル統計
(0)	HALFWORD	2	PGG_STATS_LENGTH	レコードの長さ
(2)	HALFWORD	2	PGG_STATS_ID	pg グローバル統計 ID、pgg_dcl_id を含める必要がある
(4)	UNSIGNED	1	PGG_STATS_VERSION	pg グローバル統計のバージョン
(5)	UNSIGNED	3	*	ファイラー
(8)	FULLWORD	4	PGG_AUTO_ATTEMPTS	試行された自動インストールの数
(C)	FULLWORD	4	PGG_AUTO_REJECTS	拒否された自動インストールの数
(10)	FULLWORD	4	PGG_AUTO_FAILURES	失敗した自動インストールの数

定数

表 *470.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
以下のフィールドはレコードを定義します。				
1	HEX	01	PGG_DCL_VERSION	バージョン番号
2	DECIMAL	23	PGG_DCL_ID	PG グローバル ID 統計 ID

PGPDS - 専用 JVM プログラム・リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHPGPDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPGPPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Private Jvmprogram (PG) Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2002, 2013
FUNCTION =
        このデータ域には、PG ドメインによって提供される専用 Jvmprogram 統計が
        格納されます。
        これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計を
        マップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために
        提供されています。
        このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、PG ドメインによって作成され、JVMPROGRAM 統計の
       応答でユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザー・タスクが切り離されると、
       ストレージは解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの一部の
       内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
```

```
        ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
        渡されます。
 INNER CONTROL BLOCKS =
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
-----------00----------------------------------------------------
```

表 *471.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPGPDS	Jvmprogram Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	PGPDS_LEN	Jvmprogram 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	PGPDS_ID	Jvmprogram 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	PGPDS_VERS	Jvmprogram 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	64	PGP_JVMPROGRAM_ PLATFORM_NAME	プラットフォーム名
(48)	CHARACTER	64	PGP_JVMPROGRAM_ APPLICATION_NAME	アプリケーション名
(88)	FULLWORD	4	PGP_JVMPROGRAM_APPL_ MAJOR_VER	アプリケーション・メジャー・バージョン
(8C)	FULLWORD	4	PGP_JVMPROGRAM_APPL_ MINOR_VER	アプリケーション・マイナー・バージョン
(90)	FULLWORD	4	PGP_JVMPROGRAM_APPL_ MICRO_VER	アプリケーション・マイクロ・バージョン
(94)	CHARACTER	8	PGP_JVMPROGRAM_NAME	Jvmprogram 名
(9C)	CHARACTER	7		予約
(A3)	BITSTRING	1	PGP_JVMPROGRAM_ ENTRYPOINT	アプリケーション入り口点
(A4)	FULLWORD	4	PGP_JVMPROGRAM_ USECOUNT	Jvmprogram 使用回数
(A8)	BITSTRING	1	PGP_JVMPROGRAM_EXEC_ KEY	Jvmprogram CICS/USER キー
(A9)	CHARACTER	3		予約
(AC)	CHARACTER	255	PGP_JVMPROGRAM_ JVMCLASS	Jvmprogram Jvmclass 名
(1AB)	CHARACTER	1		予約
(1AC)	CHARACTER	8	PGP_JVMPROGRAM_SERVER	Jvmserver 名
(1B4)	CHARACTER	64	PGP_JVMPROGRAM_ OPERATION_NAME	オペレーション名
(1F4)	CHARACTER	16		予約
(1F4)		0	PGPDS_END	"*"

表 471. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1F4)		0	PGPDS_LENGTH	"*-PGPDS_LEN" Jvmprogram レコードの長さ
PG 専用 Jvmprogram 統計レコードを示す定数				
(1F4)	1..1 ..1.		PGP_IDR	"146" 専用 Jvmprogram resid 統計 ID
(1F4)	1		PGP_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
PGP_JVMPROGRAM_EXEC_KEY テストの等価物				
(1F4)	1		PGP_CICS_KEY	"1" CICS exec キー
(1F4)	.... ..1.		PGP_USER_KEY	"2" USER exec キー
PGP_JVMPROGRAM_ENTRYPOINT テストの等価物				
(1F4)	1		PGP_ENTRYPOINT_NO	"1" エントリー・ポイント不可
(1F4)	.... ..1.		PGP_ENTRYPOINT_YES	"2" エントリー・ポイント可

PGRDS - 公開 JVM プログラム・リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHPGRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPGRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Public Jvmprogram (PG) Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2002, 2013
FUNCTION =
        このデータ域には、PG ドメインによって提供される公開 Jvmprogram 統計が
        格納されます。
        これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計を
        マップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために
        提供されています。
        このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、PG ドメインによって作成され、JVMPROGRAM 統計の応答で
       ユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザー・タスクが切り離されると、
       ストレージは解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの一部の
       内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
-----------00----------------------------------------------------
```

表 472.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPGRDS	Jvmprogram Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	PGRDS_LEN	Jvmprogram 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	PGRDS_ID	Jvmprogram 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	PGRDS_VERS	Jvmprogram 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	PGR_JVMPROGRAM_NAME	Jvmprogram 名
(10)	CHARACTER	7		予約
(17)	BITSTRING	1	PGR_JVMPROGRAM_ ENTRYPOINT	アプリケーション入り口点
(18)	FULLWORD	4	PGR_JVMPROGRAM_ USECOUNT	Jvmprogram 使用回数
(1C)	BITSTRING	1	PGR_JVMPROGRAM_EXEC_ KEY	Jvmprogram CICS/USER キー
(1D)	CHARACTER	3		予約
(20)	CHARACTER	255	PGR_JVMPROGRAM_ JVMCLASS	Jvmprogram Jvmclass 名
(11F)	CHARACTER	1		予約
(120)	CHARACTER	8	PGR_JVMPROGRAM_SERVER	Jvmserver 名
(128)	CHARACTER	16		予約
(128)		0	PGRDS_END	"*"
(128)		0	PGRDS_LENGTH	"*-PGRDS_LEN" Jvmprogram レコードの長さ
PG 公開 Jvmprogram 統計レコードを示す定数				
(128)	.111 .111		PGR_IDR	"119" 公開 Jvmprogram resid 統計 ID
(128)	1		PGR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
PGR_JVMPROGRAM_EXEC_KEY テストの等価物				
(128)	1		PGR_CICS_KEY	"1" CICS exec キー
(128)	.... ..1.		PGR_USER_KEY	"2" USER exec キー
PGR_JVMPROGRAM_ENTRYPOINT テストの等価物				
(128)	1		PGR_ENTRYPOINT_NO	"1" エントリー・ポイント不可
(128)	.... ..1.		PGR_ENTRYPOINT_YES	"2" エントリー・ポイント可

PIRDS - パイプライン・リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHPIRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPIRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Pipeline Domain (Pipeline) Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2004, 2015
FUNCTION =
       このデータ域には、PI ドメインによって提供されるパイプライン統計が
       格納されます。
       これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
       統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
       使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、パイプライン・ドメインによって作成され、
       パイプライン統計の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。
       ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの
       一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHPIRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *473.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPIRDS	パイプライン Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	PIRDS_LEN	パイプライン統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	PIRDS_ID	パイプライン統計の ID
(4)	CHARACTER	1	PIRDS_VERS	パイプライン統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	PIR_PIPELINE_NAME	パイプライン名
(10)	BITSTRING	1	PIR_PIPELINE_MODE	パイプライン・モード
(11)	BITSTRING	7		予約
(18)	BITSTRING	8		予約
(20)	BITSTRING	255	PIR_CONFIGURATION_ FILE	パイプライン構成ファイル
(11F)	BITSTRING	1		予約
(120)	BITSTRING	255	PIR_SHELF_DIRECTORY	パイプライン・シェルフ・ディレクトリー
(21F)	BITSTRING	1		予約

表 473. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(220)	BITSTRING	255	PIR_WSDIR_DIRECTORY	パイプライン WSDIR ピックアップ・ディレクトリー
(31F)	BITSTRING	1		予約
(320)	FULLWORD	4	PIR_PIPELINE_USE_ COUNT	パイプラインの使用回数
(324)	BITSTRING	1	PIR_JSON_JAVA_PARSER	パイプライン JSON パーサー
(325)	BITSTRING	3		予約
(328)	BITSTRING	8		予約
(330)	BITSTRING	8		予約
(338)	BITSTRING	8		予約
(340)	BITSTRING	255		予約
(43F)	BITSTRING	1		予約
(440)	BITSTRING	16		予約
(450)	CHARACTER	8	PIR_PIPELINE_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(458)	BITSTRING	8	PIR_PIPELINE_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(460)	CHARACTER	8	PIR_PIPELINE_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(468)	BITSTRING	2	PIR_PIPELINE_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(46A)	BITSTRING	2	PIR_PIPELINE_ INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(46C)	BITSTRING	8	PIR_PIPELINE_ INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(474)	CHARACTER	8	PIR_PIPELINE_ INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(47C)	CHARACTER	8	PIR_PIPELINE_ MSGFORMAT	メッセージ形式
(47C)		0	PIRDS_END	"*"
(47C)		0	PIRDS_LENGTH	"*-PIRDS_LEN" パイプライン・レコードの長さ
PI パイプライン統計レコードを示す定数				
(47C)	.11. 1..1		PIRIDR	"105" パイプライン resid 統計 ID
(47C)	1		PIR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(47C)	....		PIR_MODE_UNKNOWN	"X'00'" パイプライン・モード - 不明
(47C)	1		PIR_MODE_PROVIDER	"X'01'" パイプライン・モード - プロバイダー
(47C)	.... ..1.		PIR_MODE_REQUESTER	"X'02'" パイプライン・モード - リクエスター変更エージェント
(47C)	1		PIR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(47C)	.... ..1.		PIR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(47C)	11		PIR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API

表 473. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(47C)	.... .1..		PIR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント
(47C)	1		PIR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(47C)	.... .1..		PIR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(47C)	.... .1.1		PIR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(47C)	.... 1..1		PIR_BUNDLE_INSTALL	"0009" インストール・エージェント - BUNDLE
(47C)	....		PIR_JSON_JAVA_ PARSER_NOTAPPLIC	"X'00'" パーサー適用外
(47C)	1		PIR_JSON_JAVA_ PARSER_YES	"X'01'" JAVA パーサー
(47C)	.... ..1.		PIR_JSON_JAVA_ PARSER_NO	"X'02'" ネイティブ・パーサー

PIWDS - Web サービス・リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHPIWDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHPIWPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Pipeline Domain (Webservice) Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2004, 2009
FUNCTION =
       このデータ域には、PI ドメインによって提供される Web サービス統計が
       格納されます。
       これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計を
       マップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために
       提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、パイプライン・ドメインによって作成され、
       Web サービス統計の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。
       ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの
       一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHPIWDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 474.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPIWDS	Web サービス Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	PIWDS_LEN	Web サービス統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	PIWDS_ID	Web サービス統計の ID
(4)	CHARACTER	1	PIWDS_VERS	Web サービス統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	32	PIW_WEBSERVICE_NAME	Webservice 名
(28)	BITSTRING	1	PIW_PROGRAM_INTERFACE	Web サービス・プログラム・インターフェース
(29)	BITSTRING	1	PIW_MSG_VALIDATION	Web サービス・メッセージ検証
(2A)	BITSTRING	6		予約
(30)	CHARACTER	8	PIW_PIPELINE_NAME	Web サービス・パイプライン名
(38)	CHARACTER	8	PIW_URIMAP_NAME	Web サービス urimap 名
(40)	BITSTRING	8		予約
(48)	BITSTRING	255	PIW_WSBIND_FILE	Web サービスの WSBind ファイル
(147)	BITSTRING	1		予約
(148)	BITSTRING	255	PIW_WSDL_FILE	Web サービスの WSDL ファイル
(247)	BITSTRING	1		予約
(248)	BITSTRING	255	PIW_WSDL_BINDING	Web サービス WSDL バインディング
(347)	BITSTRING	1		予約
(348)	BITSTRING	255	PIW_ENDPOINT_URI	Web サービスの ENDPOINT URI
(447)	BITSTRING	1		予約
(448)	BITSTRING	8		予約
(450)	CHARACTER	8	PIW_WEBSERVICE_ PROGRAM	Web サービス・プログラム名
(458)	CHARACTER	16	PIW_CONTAINER_NAME	Web サービスのコンテナー名
(468)	CHARACTER	16		予約
(478)	FULLWORD	4	PIW_WEBSERVICE_USE_ COUNT	Web サービスの使用回数
(47C)	BITSTRING	4		予約
(480)	BITSTRING	8		予約
(488)	BITSTRING	8		予約

表 474. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(490)	BITSTRING	255	PIW_ARCHIVE_FILE	Webservice アーカイブ・ファイル
(58F)	BITSTRING	1		予約
(590)	BITSTRING	16		予約
(5A0)	CHARACTER	8	PIW_WEBSERVICE_ DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(5A8)	BITSTRING	8	PIW_WEBSERVICE_ CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(5B0)	CHARACTER	8	PIW_WEBSERVICE_ CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(5B8)	BITSTRING	2	PIW_WEBSERVICE_ CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(5BA)	BITSTRING	2	PIW_WEBSERVICE_ INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(5BC)	BITSTRING	8	PIW_WEBSERVICE_ INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(5C4)	CHARACTER	8	PIW_WEBSERVICE_ INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(5C4)		0	PIWDS_END	"*"
(5C4)		0	PIWDS_LENGTH	"*-PIWDS_LEN" Web サービス・レコードの長さ
PI Web サービス統計レコードを示す定数				
(5C4)	.11. 1.1.		PIWIDR	"106" Web サービス resid 統計 ID
(5C4)	1		PIW_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(5C4)	....		PIW_INTERFACE_ NOTAPPLIC	"X'00'" プログラム・インターフェース - 適用外
(5C4)	1		PIW_INTERFACE_CHANNEL	"X'01'" プログラム・インターフェース - チャネル
(5C4)	.... ..1.		PIW_INTERFACE_ COMMAREA	"X'02'" プログラム・インターフェース - 通信域
(5C4)	1		PIW_VALIDATION_NO	"X'01'" Web サービス・メッセージ検証 - 不可
(5C4)	.... ..1.		PIW_VALIDATION_YES	"X'02'" Web サービス・メッセージ検証 - 可、変更エージェント
(5C4)	1		PIW_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(5C4)	.... ..1.		PIW_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(5C4)	11		PIW_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(5C4)	.... .1..		PIW_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI

表 474. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C4)	.... 1...		PIW_DYNAMIC_CHANGE	"0008" DYNAMIC エージェントのインストール
(5C4)	1		PIW_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(5C4)	.... .1..		PIW_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(5C4)	.... .1.1		PIW_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(5C4)	.... 1...		PIW_DYNAMIC_INSTALL	"0008" DYNAMIC
(5C4)	.... 1..1		PIW_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

PLT - プログラム・リスト・テーブル・エントリー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHPLTDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Program List Table Entry
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1993
FUNCTION =
       PLT (呼び出すプログラムのリスト) のエントリーを定義します。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
  PN= REASON REL YYMMDD HDXXIII : REMARKS
```

表 475.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHPLTDS	DUMMY SECTION - PGM LIST TABLE
(0)	CHARACTER	8	PLTPID	PROGRAM IDENTIFICATION
(0)	.... 1...		PLTEL	"(*-PLTPID)" PGM LST TABLE ENTRY LENGTH

PFT - プロファイル・テーブル・エントリー

表 476.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	106	DFHPPFPS	
(0)	CHARACTER	106	PPFED	
(0)	CHARACTER	8	PPFNAME	PROFILE NAME
(8)	UNSIGNED	2	PPFENL	ENTRY LENGTH

表 476. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A)	UNSIGNED	1	PPFTYPE	TYPE OF ENTRY, 3=PROFILE
(B)	CHARACTER	1	*	(SPACER)
(C)	BIT(8)	1	PPFFLAGS	FLAGS
(C)	1...		PPFDYNA	ENTRY DYNAMICALLY ADDED
(C)	.111 1111		*	RESERVED
(D)	CHARACTER	3	*	RESERVED
(10)	CHARACTER	5	PPFJINF	5 BYTES MOVED TO TCTTE
(10)	BIT(8)	1	PPFMIOAJ	TERMINAL MSG I/O & JOURNAL
(10)	1...		PPFMFMHA	ALL FMH'S TO APPLICATION
(10)	.1..		PPFMFMHE	(EODS)
(10)	..1.		PPFMIMIO	RESERVED
(10)	...1. ...		PPFMDLIO	RESERVED
(10)	.... 1...		PPFMFMHD	(DIP)
(10)	.... .1..		PPFMLRQ	LOGICAL REC PRESENT REQUIRED
(10)	.... ..1.		PPFMJLI	AUTO INPUT MSG JOURNALLING
(10)	1		PPFMJLO	AUTO OUTPUT MSG JOURNALLING
(11)	BIT(8)	1	PPFEXTOP	EXTRACT OPTIONS
(11)	1...		PPFEXNO	EXTRACT=NO
(11)	.1..		PPFEXAT	EXTRACT=ATTACH
(11)	..1.		*	RESERVED
(11)	...1. ...		*	RESERVED
(11)	.... 1...		*	RESERVED
(11)	.... .1..		*	RESERVED
(11)	.... ..1.		*	RESERVED
(11)	1		*	RESERVED
(12)	BIT(8)	1	PPFOPT2	EXTRA OPTIONS
(12)	1...		PPFSRAQ	READ AHEAD QUEUING SUPPORT
(12)	.1..		PPFUCTRN	UPPER CASE TRANSLATE REQUIRED *
(12)	..1.		*	RESERVED
(12)	...1. ...		*	RESERVED
(12)	.... 1...		*	RESERVED

表 476. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(12)	.... .1..		*	RESERVED
(12)	.... ..1.		*	RESERVED
(12)	1		*	RESERVED
(13)	UNSIGNED	1	PPFMSJID	TERM MSG JOURNAL FILE ID
(14)	UNSIGNED	1	PPFNEPC	NODE ERROR PROGRAM CLASS
(15)	CHARACTER	2	PPFMPCRQ	TERMINAL MSG PROT.REQUIRED
(15)	BIT(8)	1	*	1ST BYTE
(16)	BIT(8)	1	PPFMPFLG	2ND BYTE - SUPPORTED BITS:
(16)	111.		*	RESERVED
(16)	...1. ...		PPFMPCTL	X'10' = CHAIN CONTROL(NOT SPI)
(16)	.... 1...		*	RESERVED
(16)	.... .1..		PPFMPMSG	X'04' = MESSAGE INTEGRITY
(16)	.... ..1.		*	RESERVED
(16)	1		PPFMPONW	X'01' = ONE WRITE OPTION
(17)	CHARACTER	2	PPFMPCOP	TERMINAL MSG PROT.OPTIONAL (NOT SUPPORTED IN SPI)
(17)	BIT(8)	1	*	1ST BYTE
(18)	BIT(8)	1	PPFMOFLG	2ND BYTE - SUPPORTED BITS:
(18)	111.		*	RESERVED
(18)	...1. ...		PPFMOCTL	X'10' = CHAIN CONTROL
(18)	.... 1...		*	RESERVED
(18)	.... .1..		PPFMOMSG	X'04' = MESSAGE INTEGRITY
(18)	.... ..1.		*	RESERVED
(18)	1		PPFMOONW	X'01' = ONE WRITE OPTION
(19)	UNSIGNED	2	PPFTRTO	READ TIMEOUT
(1B)	CHARACTER	8	PPFMODEN	MODENAME
(23)	BIT(8)	1	PPFMDVSP	TERMINAL DEVICE SUPPORT
(23)	1...		*	RESERVED
(23)	.1..		*	RESERVED

表 476. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(23)	..1.		*	RESERVED
(23)	...1. ...		*	RESERVED
(23)	.... 1...		*	RESERVED
(23)	.... .1..		*	RESERVED
(23)	.... ..1.		PPFMDVNO	NON-VTAM DEVICES ONLY
(23)	1		PPFMDVTM	VTAM DEVICES ONLY
(24)	UNSIGNED	1	*	RESERVED
(25)	BIT(8)	1	PPFSCS	SCREEN SIZE SELECTION
(25)	1...		*	RESERVED
(25)	.1..		*	RESERVED
(25)	..1.		*	RESERVED
(25)	...1. ...		*	RESERVED
(25)	.... 1...		PPFSCSZ	ALTERNATE SCREEN SIZE
(25)	.... .1..		*	RESERVED
(25)	.... ..1.		PPFPRTCM	PRINTER COMPATIBILITY
(25)	1		*	RESERVED
(26)	CHARACTER	4	PPFFACLK	FACILITYLIKE
(2A)	OBJECT	64	PPFRESSIG	RESOURCE SIGNATURE
(2A)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	RESOURCE SIGNATURE
(2A)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	RESOURCE SIGNATURE
(2A)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(32)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(3A)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(42)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(4A)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(4C)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(50)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	RESOURCE SIGNATURE
(50)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(58)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID

表 476. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(60)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(62)	CHARACTER	8	*	RESOURCE SIGNATURE

PSD - 区画セット定義ブロック

```
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS PARTITION SET DEFINITION DSECT
                    DUAL LANGUAGE DSECT
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1980
FUNCTION = 区画セット・オブジェクトを定義します。これは、DFHPSD
           および DFHPDI マクロによって構築されます。接尾部が付加され、
           PPT エントリーを使用して CICS/VS プログラム・ライブラリーに
           保管されます。DFHMCP によってメイン・メモリーにロードされます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 MODULE TYPE = STRUCTURE
EXTERNAL REFERENCES = NONE
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE
 TABLES = NOT APPLICABLE
 MACROS = NONE
```

表 477.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	30	DFHPSDDS	DUMMY SECTION - PARTITION SET DESCRIPTION
(0)	CHARACTER	0	PSDSTART	START OF DEFINITION
区画セット・ヘッダー記述				
(0)	HALFWORD	2	PSDPSETL	PARTITION SET LENGTH
(2)	CHARACTER	2	*	BLANK SO PARTITION SET IS CORRECT FORMAT FOR OUTPUT TO CICS TEMP STORAGE
(4)	HALFWORD	2	PSDPSL	PARTITION SET HEADER LENGTH OF PARTITION SET HEADER
(6)	CHARACTER	8	PSDSLFID	STRING '*DFHPSD ' IDENTIFIES OBJECT AS A PARTITION SET
(E)	CHARACTER	7	PSDPSNME	PARTITION SET NAME
(15)	CHARACTER	1	PSDPSSFX	PARTITION SET SUFFIX, USED FOR PARTITION SET SELECTION BLANK IF NOT SUFFIXED

表 477. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(16)	HALFWORD	2	PSDPNUM	NUMBER OF PARTITIONS IN THIS PARTITION SET
(18)	HALFWORD	2	PSDUACOL	ALTSCRN COLUMNS
(1A)	HALFWORD	2	PSDUALNE	ALTSCRN LINES
(1C)	CHARACTER	1	PSDCICSV	CICS/VS VERSION ON WHICH THE PARTITION SET WAS ASSEMBLED
(1D)	BIT(8)	1	PSDPSFLG	フラグ・バイト
(1D)	1...		PSDPSERR	THIS PARTITION SET CONTAINS A CICS/VS ERROR MESSAGE PARTITION

```
                PARTITION DESCRIPTION
TWO RECORD FOR EACH PARTITION IN THIS PARTITION SET
THE FIRST RECORD CONTAINS CICS/VS SPECIFIC DATA. THE SECOND
RECORD IS A COPY OF THE CREATE PARTITION STRUCTURED FIELD
```

表 478.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	6	PSDPCICS	
CICS SPECIFIC PARTITION DATA				
(0)	HALFWORD	2	PSDCICSL	LENGTH OF CICS/VS DATA
(2)	CHARACTER	2	PSDCINME	THE PARTITION NAME
(4)	BIT(8)	1	PSDCIFLG	PARTITION FLAGS 1
(4)	1...		PSDCIERR	THIS IS A CICS/VS ERROR MESSAGE PARTITION
(5)	CHARACTER	1	PSDMPSFX	BMS MAPSET SUFFIX

表 479.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	30	PSDPCRT	
COPY OF THE ARCHITECTED CREATE PARTITION STRUCTURED FIELD THIS CAN BE SENT UNCHANGED TO THE TERMINAL				
(0)	HALFWORD	2	PSDPL	LENGTH OF CREATE PARTITION STRUCTURED FIELD
(2)	CHARACTER	1	PSDPTYPE	STRUCTURED FIELD TYPE

表 *479.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3)	CHARACTER	1	PSDPID	HARDWARE PARTITION-ID
(4)	BIT(8)	1	PSDPAM	FLAG BYTE INDICATING UNIT OF MEASURE AND ADDRESS MODE
(4)	1...		*	
(4)	.1..		*	
(4)	..1.		*	
(4)	...1. ...		PSDUMPEL	UNIT OF MEASURE IS PELS
(4)	.... 1...		*	
(4)	.... .1..		*	
(4)	.... ..1.		*	
(4)	1		PSDAM16	ADDRESS MODE IS 16 BIT
(5)	BIT(8)	1	PSDPFLG	フラグ・バイト
(5)	1...		*	
(5)	.1..		PSDPPROT	PARTITION IS PROTECTED
(6)	CHARACTER	2	PSDPBUFH	HEIGHT OF THE PARTITION BUFFER
(8)	CHARACTER	2	PSDPBUFW	WIDTH OF THE PARTITION BUFFER
(A)	CHARACTER	2	PSDVIEWR	ROW ORIGIN OF THE PARTITION VIEWPORT
(C)	CHARACTER	2	PSDVIEWC	COLUMN ORIGIN OF THEPARTITION VIEWPORT
(E)	CHARACTER	2	PSDVIEWH	VIEWPORT HEIGHT
(10)	CHARACTER	2	PSDVIEWW	VIEWPORT WIDTH
(12)	CHARACTER	2	PSDWNDR	INITIAL WINDOW POSITION ROW
(14)	CHARACTER	2	PSDWNDC	INITIAL WINDOW POSITION COL
(16)	CHARACTER	2	PSDSCRR	VERTICAL SCROLL AMOUNT
(18)	CHARACTER	2	PSDSCRC	HORIZONTAL SCROLL AMOUNT
(1A)	CHARACTER	2	PSDCELLW	CHARACTER CELL PEL WIDTH
(1C)	CHARACTER	2	PSDCELLH	CHARACTER CELL PEL HEIGHT

定数

表 *480.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	07	PSDCI160	CICS/VS 160
1	HEX	0C	PSDPCRP	CREATE PARTITION TYPE CODE
1	HEX	00	PSDUMCHR	UNIT OF MEASURE IS CHARS
1	HEX	00	PSDAM12	ADDRESS MODE IS 12/14 BIT

PSG - システム・スプーリング・インターフェース

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHPSGPS
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS System Spooling Interface
                    Global Control Block.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014
FUNCTION =
   DFHPSGPS (PSG) は、システム・スプーリング・インターフェース機能の
   マスター制御ブロックです。
 説明
   PSG - このブロックには、システム・スプーリング・インターフェースの
         動作時に使用される中央制御情報が格納されます。
          これは、CSA オプション機能リストの CSAPSCBA からアンカー処理
          されます。
LIFETIME =
     CICS 初期化で SPOOL=YES が指定されている場合、DFHSIJ1 から DFHPSIP に
     制御が渡されます。PSIP により DFHPSGPS が構成および初期化されます。
     これは、CICS が実行されている間存続します。
STORAGE CLASS = 共用
LOCATION =
     チェーニングがオフにされた、CSAPSCBA による CSA オプション機能リスト
INNER CONTROL BLOCKS = NONE
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 MODULE TYPE = PLS copy-book
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
  DATA AREAS = none
  CONTROL BLOCKS = none
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
                                    getmained by JES as commarea
      D90390 700 140804 HDLISJH : Correct duff 3-byte filler
     R138636 720 171019 HDDLCRP: Security Check on JCL submission
```

表 *481.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	204	DFHPSGPS	

表 *481.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	4	*	ストレージ・アカウンティング域
(4)	CHARACTER	8	PSGID	制御ブロック ID - DFHPSGPS。後続の VSAM 情報は DFHPSIP および DFHPSPSS によって使用されます。
(C)	HALFWORD	2	PSGACBL	VSAM ACB の長さ
(E)	HALFWORD	2	PSGRPLL	VSAM RPL の長さ
(10)	HALFWORD	2	PSGEXLL	VSAM EXIT LIST の長さ
(12)	HALFWORD	2	*	予約
(14)	FULLWORD	4	PSGOPNCT	OPEN された JES ファイルの数
(18)	FULLWORD	4	PSGCLSCT	CLOSE された JES ファイルの数
(1C)	ADDRESS	4	*	予約
(20)	ADDRESS	4	*	予約
(24)	FULLWORD	4	PSGNXTK	次のレポート・トークン
(28)	CHARACTER	4	PSGJTFL	ジョブ転送フラグ
(28)	CHARACTER	1	PSGTHRD	SGL スレッドの使用中フラグ
(29)	CHARACTER	3	*	予約
(2C)	CHARACTER	4	*	
(2C)	BIT(8)	1	PSGFE	追加サービス機能
(2C)	1...		PSGFETR	追加のトレースが必要
(2C)	.111 111.		*	予約
(2C)	1		PSGFECH	FE チェーニング・チェックの有効化
(2D)	CHARACTER	3	*	予約
(30)	ADDRESS	4	PSGCRB	予約
(34)	ADDRESS	4	PSGCSAA	CSA アドレス保管域
(38)	HALFWORD	2	PSGOSLC	オペレーティング・システムのページ当たり行数
(3A)	CHARACTER	8	PSGFLGS	CICS サブシステム・インターフェース制御状況フラグ
(3A)	CHARACTER	1	PSGIACT	CICS SSI がアクティブ/有効
(3B)	CHARACTER	1	PSGIENA	CICS SSI が有効
(3C)	CHARACTER	1	PSGIDIS	CICS SSI が無効
(3D)	CHARACTER	1	PSGITRM	CICS SSI が終了
(3E)	CHARACTER	1	PSGIDIP	予約

表 *481.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3F)	CHARACTER	1	PSGIDPP	予約
(40)	CHARACTER	1	PSGCLAS	予約
(41)	CHARACTER	1	PSGSYSID	予約
(42)	CHARACTER	2	*	予約
(44)	ADDRESS	4	PSGRRB	予約
(48)	ADDRESS	4	PSGTRB	予約
(4C)	ADDRESS	4	PSGWRB	予約
(50)	ADDRESS	4	*	予約
(54)	ADDRESS	4	*	予約
(58)	ADDRESS	4	*	予約
(5C)	CHARACTER	47	PSGSTAT	CICS SSI 統計領域
(5C)	CHARACTER	3	PSGSCRS	予約
(5F)	CHARACTER	3	PSGSCRR	予約
(62)	CHARACTER	3	PSGSCRC	予約
(65)	CHARACTER	4	PSGSOR	予約
(69)	CHARACTER	3	PSGSERS	予約
(6C)	CHARACTER	3	PSGSERC	予約
(6F)	CHARACTER	3	PSGSLR	予約
(72)	CHARACTER	3	PSGSPI	予約
(75)	CHARACTER	3	PSGSTD	予約
(78)	CHARACTER	3	PSGSER	予約
(7B)	CHARACTER	4	PSGDDAT	SSI の最終終了日付
(7F)	CHARACTER	4	PSGDTIM	SSI の最終終了時刻
(83)	CHARACTER	4	PSGEDAT	SSI の最終開始日付
(87)	CHARACTER	4	PSGETIM	SSI の最終開始時刻
(8B)	CHARACTER	10	PSGIDENT	予約
(8B)	CHARACTER	8	PSGXIDK	予約
(93)	CHARACTER	2	PSGITID	予約
(95)	BIT(8)	1	PSGNFYE	予約
(96)	CHARACTER	2	*	予約
(98)	ADDRESS	4	PSGCXPB	CXPB TCA アドレス
(9C)	CHARACTER	44	PSGIDSN	入力 DSNAME
(C8)	ADDRESS	4	*	予約

定数

表 *482.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
PSGFLAG - 汎用サブシステム・インターフェース・フラグ				

表 *482.* (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	FF	PSGON	フラグがオン
1	HEX	00	PSGOFF	フラグがオフ

PSP - プリンター・スプーリング・サブシステム

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Printer Spooling Subsystem
    Licensed Materials - Property of IBM
     Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2014
Function =
         DFHPSPPS は、DFHPSP などへのインターフェースのためのパラメーター域マップです。
 Dependencies = S/370
 Restrictions = none
 Register conventions = N/A
 Module type = PLS copy-book
 Attributes = N/A
Entry point = N/A
```

表 *483.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	120	DFHPSPPS	DFHPS マクロ・パラメーター域
(0)	UNSIGNED	1	PSPREQ	要求コード
(1)	CHARACTER	2	*	予約
(3)	BIT(8)	1	PSPOPT2	オプション 2 標識
(3)	1111 11..		*	予約
(3)	.... ..1.		PSPROUT	出力の OPEN/CLOSE
(3)	1		PSPRINP	入力の OPEN/CLOSE
(4)	CHARACTER	1	*	予約
(5)	BIT(8)	1	PSPOPT4	オプション 4 標識
(5)	111.		*	予約
(5)	...1. ...		PSPRAPA	CPDS データ・ストリーム
(5)	.... 1...		*	予約
(5)	.... .1..		PSPRASA	ASA 形式
(5)	.... ..1.		PSPRMCC	マシン形式
(5)	1		PSPRNCC	非 CC 形式
(6)	CHARACTER	1	*	予約
(7)	BIT(8)	1	PSPQUE	予約
(7)	11..		*	予約
(7)	..1.		PSPQPUN	予約
(7)	...1 1111		*	予約
(8)	CHARACTER	6	*	予約
(E)	CHARACTER	1	PSPCLASS	CLASS 文字

表 *483.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F)	UNSIGNED	1	*	予約
(10)	BIT(8)	1	PSPDISP	設定する DISPOSITION
(11)	CHARACTER	11	*	予約
(1C)	ADDRESS	4	PSPTOKEN	トークン値を指すポインター
(20)	CHARACTER	4	*	予約
(24)	ADDRESS	4	PSPDATA	データ域を指すポインター
(28)	ADDRESS	4	PSPLENG	長さの WRITE/READ
(2C)	ADDRESS	4	PSPMLNG	最大長の READ または OPEN のレコード長
(30)	CHARACTER	4	*	予約
(34)	ADDRESS	4	PSPUSRID	ユーザー ID を指すポインター
(38)	CHARACTER	4	*	予約
(3C)	ADDRESS	4	PSPNODE	ノード名を指すポインター
(40)	CHARACTER	52	*	予約
(74)	ADDRESS	4	PSPOTDES	OUTDES LIST を指すポインター

定数

表 *484.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
PSPREQ 要求コード値				
1	DECIMAL	3	PSPTCLSE	CLOSE
1	DECIMAL	5	PSPTDISL	DISABLE
1	DECIMAL	6	PSPTENBL	ENABLE
1	DECIMAL	11	PSPTOPN	OPEN
1	DECIMAL	14	PSPTREAD	READ
1	DECIMAL	18	PSPTTERM	TERMINATE
1	DECIMAL	20	PSPTWRT	WRITE
2	DECIMAL	120	PSPLNG	

PTANC - パートナー・ドメイン制御ブロック

このコピーブックには、アンカー・ブロック、状態ブロック、プール・ブロックの定義、およびドメインによって使用されるすべてのトレース ID が含まれます。現時点では、これは PT ドメインの専用コピーブックです。このドメインは非常に小さいため、すべてが単一のコピーブック内にあります。今後ドメインが

拡大した場合、各種定義が個別のコピーブックに分離される場合があります。

表 *485.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	28	PT_ANCHOR_BLOCK	
(0)	CHARACTER	8	PTANC_EYECATCHER	目印
(8)	UNSIGNED	4	PTANC_LENGTH	アンカー・ブロックの長さ
(C)	CHARACTER	8	PTANC_STATE_STG_POOL	ストレージ・マネージャー・サブプール
(14)	CHARACTER	4	PTANC_POOL_DIR_TOKEN	プールのディレクトリー・マネージャー・トークン
(18)	CHARACTER	4	PTANC_STATE_DIR_TOKEN	状態のディレクトリー・マネージャー・トークン

プール・ブロック

表 *486.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	28	PTTW_POOL_BLOCK	
(0)	CHARACTER	8	PTTWPB_EYECATCHER	目印
(8)	UNSIGNED	4	PTTWPB_LENGTH	ブロックの長さ
(C)	UNSIGNED	4	PTTWPB_STATE	プールの状態
(10)	CHARACTER	8	PTTWPB_NAME	Pool name (プール名)
(18)	UNSIGNED	4	PTTWPB_USECOUNT	状態トークンの数

状態ブロック

表 *487.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	76	PTTW_STATE_BLOCK	
(0)	CHARACTER	8	PTTWSB_EYECATCHER	目印
(8)	UNSIGNED	4	PTTWSB_LENGTH	ブロックの長さ
(C)	UNSIGNED	4	PTTWSB_STATE	パートナーシップの状態
(10)	ADDRESS	4	PTTWSB_SUSPENDTOK	中断トークン
(14)	CHARACTER	8	PTTWSB_DDTOKEN	ディレクトリー・マネージャー・トークン
(1C)	CHARACTER	8	PTTWSB_POOLTOKEN	プール・トークン
(24)	ADDRESS	4	PTTWSB_POOLPTR	プール・ブロック・アドレス

表 *487.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	CHARACTER	4	PTTWSB_USERTOKEN	ユーザー・トークン
(2C)	CHARACTER	16	PTTWSB_PARTNERS (2)	パートナーの定義
(2C)	UNSIGNED	4	PTTWSB_TRIGSTATE	トリガー状態
(30)	UNSIGNED	4	PTTWSB_COMPCODE	完了コード
(34)	CHARACTER	8	PTTWSB_XMTOK	XM トークン

定数

表 *488.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
pttwpb_eyecatcher の値				
8	CHARACTER	>PTTWPB	PTTWPB_EYE_VALUE	
pttwpb_state の値。これは、発生する可能性のある、 プール・ブロックのすべての状態のリストです。 プール、パートナーシップ、およびトリガーの状態の数値はそれぞれ異なります。 このため、例えば、パートナー状態にプール状態を誤って割り当てるコードのバグなどは、 見つかる可能性がより高くなります。				
4	DECIMAL	0	PTTWPB_STATE_UNDEFINED	
4	DECIMAL	1	PTTWPB_STATE_EMPTY	
4	DECIMAL	2	PTTWPB_STATE_NOT_EMPTY	
4	DECIMAL	3	PTTWPB_STATE_QUIESCING	
pttwsb_eyecatcher の値。				
8	CHARACTER	>PTTWSB	PTTWSB_EYE_VALUE	
pttwsb_state の値。これは、発生する可能性のある、状態ブロックのすべての状態のリストです。				
4	DECIMAL	0	PTTWSB_STATE_UNDEFINED	
4	DECIMAL	4	PTTWSB_STATE_CREATED	
4	DECIMAL	5	PTTWSB_STATE_ PARTIALLY_MADE	
4	DECIMAL	6	PTTWSB_STATE_MADE	
4	DECIMAL	7	PTTWSB_STATE_DELETED	
pttwsb_trigstate の値。これは、発生する可能性のある、 各パートナーのトリガー・オブジェクトのすべての状態のリストです。				
4	DECIMAL	1	PTTWSB_TRIGSTATE_ UNDEFINED	
4	DECIMAL	2	PTTWSB_TRIGSTATE_VALID	
4	DECIMAL	4	PTTWSB_TRIGSTATE_ WAITING	
4	DECIMAL	3	PTTWSB_TRIGSTATE_ TRIGGERED	
4	DECIMAL	5	PTTWSB_TRIGSTATE_ RESUMED	
---------- 範囲が 0000 から 00FF の PTDM のトレース・ポイント ID。 ----------				

表 488. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	NUMB HEX	0000	TID_PTDM_ENTRY	
2	NUMB HEX	0001	TID_PTDM_EXIT	
2	NUMB HEX	0002	TID_PTDM_RECOVERY	
2	NUMB HEX	0003	TID_PTDM_ADD_SUBPOOL_ FAILED	
2	NUMB HEX	0004	TID_PTDM_GETMAIN_ FAILED	
2	NUMB HEX	0005	TID_PTDM_SET_ANCHOR_ FAILED	
2	NUMB HEX	0006	TID_PTDM_CREATE_DIR_ FAILED	
2	NUMB HEX	0007	TID_PTDM_ADD_GATE_ FAILED	
---------- 範囲が 0100 から 01FF の PTTW のトレース・ポイント ID。 ----------				
2	NUMB HEX	0100	TID_PTTW_ENTRY	
2	NUMB HEX	0101	TID_PTTW_EXIT	
2	NUMB HEX	0102	TID_PTTW_EXC_INV_ FORMAT	
2	NUMB HEX	0103	TID_PTTW_EXC_INV_ FUNCTION	
2	NUMB HEX	0104	TID_PTTW_EXC_INV_ TIMED_OUT	
2	NUMB HEX	0105	TID_PTTW_EXC_PURGED	
2	NUMB HEX	0106	TID_PTTW_EXC_GETMAIN_ FAILED	
2	NUMB HEX	0107	TID_PTTW_EXC_ADD_ ENTRY_FAILED	
2	NUMB HEX	0108	TID_PTTW_EXC_DEL_ ENTRY_FAILED	
2	NUMB HEX	0109	TID_PTTW_EXC_POOL_NOT_ FOUND	
2	NUMB HEX	010A	TID_PTTW_EXC_STATE_ NOT_FOUND	
2	NUMB HEX	010B	TID_PTTW_EXC_LOCATE_ FAILED	
2	NUMB HEX	010C	TID_PTTW_EXC_CORRUPT_ POOL	
2	NUMB HEX	010D	TID_PTTW_EXC_CORRUPT_ STATE	
2	NUMB HEX	010E	TID_PTTW_EXC_ADD_SUS_ FAILED	
2	NUMB HEX	010F	TID_PTTW_EXC_DEL_SUS_ FAILED	
2	NUMB HEX	0110	TID_PTTW_EXC_INQ_TXN_ FAILED	

表 *488. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	NUMB HEX	0111	TID_PTTW_EXC_RESUME_ FAILED	
2	NUMB HEX	0112	TID_PTTW_EXC_SUSPEND_ FAILED	
2	NUMB HEX	0113	TID_PTTW_EXC_RESUME_ TIMED_OUT	
2	NUMB HEX	0114	TID_PTTW_RECOVERY	
2	NUMB HEX	0115	TID_PTTW_WHOAMI	
2	NUMB HEX	0116	TID_PTTW_STATE_BLOCK_ FOUND	
2	NUMB HEX	0117	TID_PTTW_TRIGSTATE_ CHANGE	
2	NUMB HEX	0118	TID_PTTW_EXC_INV_STATE	

RCS - リカバリー管理静的ストレージ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHRCSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS RECOVERY CONTOL STATIC STORAGE
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1984, 1994
FUNCTION =
     スレッド管理用の ECBS およびアンカーのためにリカバリー
     管理コンポーネントで使用される静的ストレージ。
     CICS システムにこの制御ブロックの単一インスタンスが
     あります。
     DFHSIB1 で割り振られ、16 進数のゼロに初期化されます。

     存続期間は CICS システムと同じです。
LIFETIME =
     DFHSIB1 で割り振られ、16 進数のゼロに初期化されます。
     存続期間は CICS システムと同じです。
STORAGE CLASS =
     CICS 静的ストレージ。
LOCATION =
     静的ストレージ・アドレス・リストからのアドレス。
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None
  CONTROL BLOCKS = None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
               RECOVERY CONTROL PROGRAM STATIC STORAGE
```

表 *489.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	RCSTATIC	

表 *489.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	9	*	予約
(9)	BIT(8)	1	*	
(9)	1...		*	予約
(9)	.1..		RCSCPPST	再起動完了の post ビット
(A)	BIT(8)	1	*	
(A)	1...		*	予約
(A)	.1..		RCS_STP_END_EVENT	STP キーポイントの終了
(B)	BIT(8)	1	*	
(B)	1...		*	予約
(B)	.1..		RCS_WARM_KEYPOINT_ EVENT	キーポイントの準備
(C)	FULLWORD	4	RCS_RECORD_COUNT	ユーザー・ログ・レコードの数
(10)	ADDRESS	4	RCS_AID_CHAIN	AID チェーン
(14)	CHARACTER	4	*	予約
(18)	CHARACTER	0	RCSTATLN	終了

RLRDS - リソース・ライフサイクル・リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHRLRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHRLRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS ResLife Statistics for BUNDLEs
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2012
FUNCTION =
       このブロックは、ResLife ドメインによって収集された統計を
       示します。
       統計が要求されたバンドルごとに、このブロックのインスタンス
       があります。
LIFETIME = このブロックは、統計要求が満たされるまで存在します。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーには、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHRLRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *490.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHRLRDS	ResLife バンドル Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	RLRDS_LEN	ResLife バンドル統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	RLRDS_ID	ResLife バンドル統計の ID
(4)	CHARACTER	1	RLRDS_VERS	ResLife バンドル統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	RLR_BUNDLE_NAME	Bundle name (バンドル名)
(10)	BITSTRING	8		予約
(18)	CHARACTER	255	RLR_BUNDLE_DIRECTORY	Bundle directory (バンドル・ディレクトリー)
(117)	BITSTRING	1		予約
(118)	CHARACTER	255	RLR_BUNDLE_BASESCOPE	バンドル basescope
(217)	BITSTRING	1		予約
(218)	BITSTRING	16		予約
(228)	BITSTRING	16		予約
(238)	CHARACTER	8	RLR_BUNDLE_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(240)	BITSTRING	8	RLR_BUNDLE_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(248)	CHARACTER	8	RLR_BUNDLE_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(250)	BITSTRING	2	RLR_BUNDLE_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(252)	BITSTRING	2	RLR_BUNDLE_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(254)	BITSTRING	8	RLR_BUNDLE_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(25C)	CHARACTER	8	RLR_BUNDLE_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(25C)		0	RLRDS_END	"*"
(25C)		0	RLRDS_LENGTH	"*-RLRDS_LEN" ResLife バンドル・レコードの長さ
RL バンドル統計レコードを示す定数				
(25C)	.11. .1..		RLRIDR	"100" ResLife バンドル resid 統計の ID
(25C)	1		RLR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(25C)	1		RLR_BUNDLE_CSDAPI_ CHANGE	"0001" 変更エージェント - CSD API
(25C)	.... ..1.		RLR_BUNDLE_CSDBATCH_ CHANGE	"0002" 変更エージェント - DFHCSDUP
(25C)	11		RLR_BUNDLE_DREPAPI_ CHANGE	"0003" 変更エージェント - DREP API
(25C)	.... .1..		RLR_BUNDLE_CREATE_ CHANGE	"0004" 変更エージェント - CREATE SPI

表 490. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(25C)	1		RLR_BUNDLE_CSDAPI_ INSTALL	"0001" インストール・エージェント - CSD API
(25C)	.... .1..		RLR_BUNDLE_CREATE_ INSTALL	"0004" インストール・エージェント - CREATE SPI
(25C)	.... .1.1		RLR_BUNDLE_GRPLIST_ INSTALL	"0005" インストール・エージェント - GRPLIST
(25C)	.... 1.11		RLR_BUNDLE_CLOUD_ INSTALL	"0011" インストール・エージェント - CLOUD

RMG - リカバリー・マネージャー・グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHRMGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHRMGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Recovery Manager Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1994
FUNCTION =
       このデータ域には、リカバリー・マネージャー・ドメインによって
       提供されるグローバル統計が格納されます。
       これは、API、統計出口、またはオフライン・フォーマット設定製品
       によって返される統計をマップするためのユーザーのモニター・
       アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、リカバリー・マネージャー・ドメイン
       によって作成され、統計要求の応答でユーザーに渡す統計が保管
       されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
       解放されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from recovery manager domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHRMGDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 491.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHRMGDS	リカバリー・マネージャー: グローバル統計

表 491. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	RMGLEN	データ域の長さ
(0)	.11. ..11		RMGIDE	"0099" リカバリー・マネージャー統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	RMGID	リカバリー・マネージャー統計の ID
(2)	1		RMGVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	RMGDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	FULLWORD	4	RMGSYFWD	順方向同期点数の合計
(C)	FULLWORD	4	RMGSYBWD	逆方向同期点数の合計
(10)	FULLWORD	4	RMGRESYN	合計再同期数
(14)	FULLWORD	4	RMGTSHIN	未確定のために中断された合計 UOW 数
(18)	CHARACTER	8	RMGTSHTI	未確定のために中断された合計時間 (STCK)
(20)	FULLWORD	4	RMGCSHIN	未確定のために中断された現在の UOW 数
(24)	CHARACTER	8	RMGCSHTI	未確定で中断された現在の時間 (STCK)
(2C)	FULLWORD	4	RMGTSHRO	RO コミット失敗のために中断された合計 OUW 数
(30)	CHARACTER	8	RMGTSHTR	RO 失敗のために中断された合計時間 (STCK)
(38)	FULLWORD	4	RMGCSHRO	RO コミット失敗のために中断された現在の OUW 数
(3C)	CHARACTER	8	RMGCSHTR	RO 失敗のために中断された現在の時間 (STCK)
以下のフィールドは、未確定待機の強制終了が原因で発生する可能性のある保全性の露出の詳細を示します。				
(44)	FULLWORD	4	RMGIAFTR	強制終了された未確定アクションの合計数 - trandef
(48)	FULLWORD	4	RMGIAFTI	強制終了された未確定アクションの合計数 - タイムアウト
(4C)	FULLWORD	4	RMGIAFNW	強制終了された未確定アクションの合計数 - 待機なし
(50)	FULLWORD	4	RMGIAFOP	強制終了された未確定アクションの合計数 - オペレーター
(54)	FULLWORD	4	RMGIAFOT	強制終了された未確定アクションの合計数 - その他

表 491. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	FULLWORD	4	RMGIAMIS	未確定アクションの合計不一致数
以下のフィールドは、未確定待機の強制終了が原因で発生する可能性のある保全性の露出の詳細を示します。この強制終了の原因は、通信システム/リソース・マネージャーまたはリソースが未確定待機をサポートできないことです。したがって、これは RMGIAFNW のサブセットです。				
(5C)	FULLWORD	4	RMGNWTD	待機なしの強制終了の合計数 (TD)
(60)	FULLWORD	4	RMGNW61	待機なしの強制終了の合計数 (LU61)
(64)	FULLWORD	4	RMGNWMRO	待機なしの強制終了の合計数 (MRO)
(68)	FULLWORD	4	RMGNWRMI	待機なしの強制終了の合計数 (RMI)
(6C)	FULLWORD	4	RMGNWOTH	待機なしの強制終了の合計数 (その他)
(6C)	.111		RMGEND	"*"

RMUXC - リカバリー・マネージャー・ドメイン・インライン・アクセス

表 492.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	229	RMUX_INLINE_ACCESS_ STRUCTURE	
(0)	CHARACTER	8	RMUX_LOCAL_UOW_ID	
(8)	CHARACTER	27	RMUX_REMOTE_UOW_ID	
(8)	UNSIGNED	1	RMUX_REMOTE_ID_LENGTH	
(9)	UNSIGNED	1	RMUX_REMOTE_ID_LU_ NAME_LENGTH	
(A)	CHARACTER	25	*	
(23)	BIT(8)	1	RMUX_FLAGS	
(23)	1...		OPTIMAL_CLIENTS_ONLY	最適なクライアントのみがこの UOW に含まれます。
(23)	.1..		CALL_NOTIFY_END_OF_ UOW	enduow での dfhdyp の呼び出し
(24)	CHARACTER	4	*	
(28)	ADDRESS IsA (RM_WORK_ TOKEN)	8	RMUX_WORK_TOKEN_ ARRAY (21)	
(28)	CHARACTER	4	*	

表 492. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C)	ADDRESS	4	SHORT	
(D0)	CHARACTER	21	RMUX_CLIENT_STATES	
(D0)	BIT(8)	1	CLIENT_STATE (21)	
(D0)	1...		COMMIT_COMPLETE	ローカル側でコミットされました。
(D0)	.111 1111		*	

定数

表 493.

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	21	RMUX_MAX_RO	

SAA - ストレージ・アカウンティング域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSAAPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Storage Accounting Area.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1991
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 494.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	DFHSAADS	
(0)	CHARACTER	1	SAASCI	STORAGE CLASS IDENTIFICATION
(1)	CHARACTER	1	SAASFI	STORAGE FORMAT IDENTIFICATION
(2)	UNSIGNED	2	SAASAD	STORAGE AREA SIZE
(4)	ADDRESS	4	SAASACA	STORAGE ACCOUNTING CHAIN

SAB - サブシステム・アンカー・ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSABDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSABPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Subsystem Anchor Block
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2004
```

```
FUNCTION =
       再 IPL まで存在する CICS コンポーネント制御ブロック・ストレージの
       アドレスが格納されます。
       特定の CICS コンポーネントには、CEC で実行されるすべての CICS システムが
       アクセスできる制御ブロックが必要です。
       このような制御ブロック・ストレージをアンカーするために SAB が使用されます。
       MVS SSCT を使用して SAB がアンカー処理され、また CICS コンポーネントにより、
       MVS SSI VERIFY 要求を使用して SSCT 自体のアドレスが取得されます。
       1 つの SAB のみが存在します。これは、IPL の後に、それを必要とする
       最初の CICS コンポーネントによって作成されます。以降の CICS
       コンポーネントは必要に応じてこれを更新します。
       ユーザー・コンポーネントを以下に示します。
            IRC - DFHIRP
            XRF - DFHWTI
LIFETIME =
       IPL の後、最初のユーザーによって作成されます。
       再 IPL まで存在します。
STORAGE CLASS =
       MVS 共通サービス域ストレージ。
LOCATION =
       MVS SSCTSUSE のアドレス。
INNER CONTROL BLOCKS =
       None
NOTES :
   DEPENDENCIES = none
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
        None
    DATA AREAS =
        None
    CONTROL BLOCKS =
        None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *495.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSABDS	
(0)	ADDRESS	4	SABCDD	XRF CEC 非活動データのアドレス
(4)	ADDRESS	4	SABSCTE	IRC SCTE のアドレス
(8)	CHARACTER	6	SABACRON	目印 'DFHSAB'
(E)	FULLWORD	1	SABVERSN	制御ブロックのバージョン
(E)	1		SABV211	"1" バージョン 2.1.1 SPE SAB
(E)	.... ..1.		SABV620	"2" バージョン 6.2.0 SPE SAB
(F)	BITSTRING	1	SABFLAG1	最初のフラグ・バイト
(F)	1...		SAB1FMT	"X'80'" - CICS メッセージの再形式設定
(F)	.1..		SAB1SEC	"X'40'" - セキュリティー・メッセージの保護

表 *495. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(F)	..1.		SAB1GRC	"X'20'" - 提供された総称経路コード
(10)	ADDRESS	4	SABSSCT	サブシステム CVT のアドレス
(14)	ADDRESS	4	SABPNDPW	保留中のパスワード要求
(18)	ADDRESS	4	SABMAPPT	アドレス・スペース・ビットマップのアドレス
(1C)	FULLWORD	4	SABMAPLN	アドレス・スペース・ビットマップの長さ
(20)	BITSTRING	16	SABGROUT	総称経路コード
(30)	FULLWORD	4	SABLGLIM	アドレス・スペースの実際のログオン制限
(30)	.11. .1..		SABLGDFT	"100" アドレス・スペースのデフォルトのログオン制限
(30)	.11. .1..		SABLGMIN	"100" アドレス・スペースの最小ログオン制限
(30)	1111 1.1.		SABLGMAX	"250" アドレス・スペースの最大ログオン制限
(30)	..11 .1..		SABL	"*-DFHSABDS" 長さ

```
      SUBSYSTEM CONTROL TABLE EXTENSION
   THE SCTE IS USED BY THE SVC TO CONTROL THE EXISTENCE
   OF THE LACB (LOGON ADDRESS CONTROL BLOCK).
```

表 *496.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SCTE	
(0)	ADDRESS	4	SCTELACB	LACB のアドレス
(4)	FULLWORD	3	SCTECNT	'ASSOCIATED' アドレス・スペースの数
(7)	FULLWORD	1	SCTEMOD#	SCTE 変更の数 - 動的 LPA 機能を使用することで、IPL なしでの LACB 作成時に DFHIRP 制御ブロックまたはアルゴリズムの変更が潜在的に許可されますが、XCF DIE ページ修正の問題に注意してください。
(7)	1		SCTEMOD1	"1" SCTE 変更 1 - CICS/TS 2.2
(8)	FULLWORD	4		予約済み - 削除しないでください。

表 *496.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	HALFWORD	2	SCTESVCI	INSTRUCTION TO INVOKE CICS SVC - オフセットは変更しないでください (SDB、バッチ DPL)。
(E)	ADDRESS	1	SCTEVER#	SCTE バージョン番号 - 関連する DFHIRP 制御ブロックのレベルを示します。
(E)	1		SCTEVER1	"1" SCTE バージョン 1 - CICS 4.1
(E)	.... ..1.		SCTEVER2	"2" SCTE バージョン 2 - CICS 5.1
(E)	11		SCTEVER3	"3" SCTE バージョン 3 - CICS/TS 2.2
(F)	BITSTRING	1	SCTEFLGS	各種フラグ
(F)	1...		SCTEFSP4	"X'80'" MVS には XCF サポートが含まれます (SP4 プラス)。
(F)	.1..		SCTEFXCF	"X'40'" XCF レベルにより、すべての IRP のニーズが満たされます。
(F)	...1. ...		SCTELEN	"*-SCTE" LENGTH OF SCTE ENTRY

SDG - ダンプ・ドメイン・グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSDGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSDGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dump Domain Global Statistics
                   (System dumps)
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1987, 1991
FUNCTION = ダンプ・ドメイン・グローバル統計を格納するレコード。
       この DSECT は、ダンプ・ドメインによって生成される
       グローバル・システム・ダンプ統計を示します。
       ダンプ・ドメインによってデータの単一インスタンスが
       生成されます。統計ドメイン、統計ユーティリティー・
       プログラム、またはユーザー・プログラムによって追加の
       コピーが作成される場合があります。
       データは、ヘッダーとダンプ・ドメインの統計のブロックで
       構成されます。
LIFETIME = ダンプ・ドメインが初期化されると作成され、
           ドメイン・マネージャーの存続期間中は存在します。
STORAGE CLASS = 各種
LOCATION = ユーザーに、ストレージを指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
```

```
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = In Dump Domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *497.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSDGDS	システム・ダンプ・グローバル統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	SDGLEN	データ域の長さ
(0)	.1.1 1.1.		SDGIDE	"90" システム・ダンプ・グローバル統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	SDGID	システム・ダンプ・グローバル統計の ID
(2)	1		SDGVERS	"X'01'" 統計バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	SDGDVERS	ダンプ・ドメイン・グローバル統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	SYS_DUMPS_TAKEN	システム・ダンプ実施回数
(C)	FULLWORD	4	SYS_DUMPS_SUPPR	システム・ダンプの抑止回数
(C)	...1. ...		SDGEND	"*"
(C)	...1. ...		SDGCLEN	"*-DFHSDGDS" DSECT の長さ

SDR - ダンプ・ドメイン・システム・ダンプ統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSDRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSDRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dump Domain System Dump Statistics
                   (by dumpcode)
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1987, 1991
FUNCTION = ダンプ・ドメイン・システム・ダンプ統計を格納するレコード。
       この DSECT は、ダンプ・ドメインによってシステム・ダンプ・コードごとに
       生成される統計を示します。統計が要求された対象のダンプ・コードごとに
       データのインスタンスが 1 つあります。
       データは、ヘッダーとダンプ・ドメインの統計のブロックで
       構成されます。
LIFETIME = ダンプ・ドメインが初期化されると作成され、
          ダンプ・ドメインの存続期間中は存在します。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーに、ストレージを指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
```

```
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
     DATA AREAS = None
     CONTROL BLOCKS = In Dump Domain
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *498.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSDRDS	ダンプ・ドメイン・システム・ダンプ統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	SDRLEN	データ域の長さ
(0)	.1.1 1...		SDRIDE	"88" ダンプ・ドメイン・システム統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	SDRID	ダンプ・ドメイン・システム統計の ID
(2)	1		SDRVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	SDRDVERS	ドメイン・データ形式バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	SDRCODE	Dumpcode (ダンプ・コード)
(10)	FULLWORD	4	SDRSTKN	システム・ダンプ実施回数
(14)	FULLWORD	4	SDRSSUPR	システム・ダンプの抑止回数
(18)	FULLWORD	4	SDRTTKN	トランザクション・ダンプの実施回数 (未使用)
(1C)	FULLWORD	4	SDRTSUPR	抑止されたトランザクション・ダンプ数
(1C)	..1.		SDREND	"*"
(1C)	..1.		SDRCLEN	"*-SDRLEN" 長さ

SETCC - SET ストレージ管理 (FLAB および FRTE)

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSETCC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Set Storage Control
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1993
FUNCTION =
     DFHSSC は、SET ストレージ管理域の DSECT を
     示します。この域は、キーワード SET を指定している要求の
     応答で返されるストレージのアドレス、長さ、
     ロケーション (上または下)、およびキー (CICS または USER) を
     示します。
     SET ストレージ管理 DSECT は、他の DSECT 内に組み込まれるように
     設計されています。SET ストレージを割り振るコンポーネントによって
```

使用される場合があります。
例えば、SET ストレージ管理 DSECT は、ファイル制御で
使用されます。FRTE 内に組み込まれ、そこで、READ UPDATE SET、
READNEXT SET、および READPREV SET 要求によって獲得される SET ストレージ
を示すために使用されます。また、FLAB 内に組み込まれ、そこで、
READ SET 要求によって獲得されるストレージを示すために
使用されます。
LIFETIME =
DFHSETCC を組み込む制御ブロックの存続期間。該当する制御ブロックの記述の
コメントを参照してください。
STORAGE CLASS =
DFHSETCC を組み込む制御ブロックを参照してください。
LOCATION =
DFHSETCC を組み込む制御ブロックを参照してください。
INNER CONTROL BLOCKS =
なし。
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = None
MODULE TYPE = Control block definition.

表 *499.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	DFHSSC	
(0)	ADDRESS	4	SSC_SET_ADDRESS	SET ストレージ・アドレス
(4)	HALFWORD	2	SSC_SET_LENGTH	SET ストレージの長さ
(6)	BIT(8)	1	SSC_SET_FLAGS	フラグ・バイト
(6)	1...		SSC_SET_BELOW	境界より下のストレージ
(6)	.1..		SSC_SET_CICS	CICS キーのストレージ
(6)	..11 1111		*	予約
(7)	CHARACTER	1	*	予約

SIP - システム初期設定プログラム

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS SYSTEM INITIALIZATION PROGRAM
COMMUNICATION AREA
Licensed Materials - Property of IBM
Restricted Materials of IBM
5655-Y04
(C) Copyright IBM Corp. 1993
FUNCTION = 初期化のための通信域。
MACROS = DFHSIPD

表 *500.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSIPDS	
(0)	DBL WORD	8	SIPCOM (0)	LABEL FOR ADDRESSABILITY
INITIALIZATION SUBROUTINE ADDRESSES				
(0)	ADDRESS	4	SIPOSUP	ADDRESS OF OVERLAY SUPERVISOR
(4)	ADDRESS	4		予約

表 *500.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	ADDRESS	4	SIPLDER	ADDRESS OF LOADER ROUTINE IN APSIP
(C)	ADDRESS	4	SIPPUT	ADDRESS OF CONSOLE PUT ROUTINE
(10)	ADDRESS	4	SIPCORE	ADDRESS OF GETMAIN ROUTINE
CONTROL AREA AND PROGRAM ADDRESSES				
(14)	ADDRESS	4	SIPCSA	ADDRESS OF DFHCSA
(18)	ADDRESS	4	SIPSIT	ADDRESS OF DFHSIT
(1C)	ADDRESS	4	SIPBASER	DFHSIP BASE ADDRESS
(20)	ADDRESS	4	SIPDMSTK	SIP へのエントリーでの A(カーネル・スタック)
(24)	ADDRESS	4	SIPDMPLP	SIP へのエントリーでのカーネル plist ポインター
(28)	ADDRESS	4	SIPSTACK	DFHSIP の閉じたサブルーチンのいずれかに入るタスクの A(カーネル・スタック)
(2C)	ADDRESS	4	(6)	予約
(44)	ADDRESS	4	SIPDMSRA	A(SIPDMSR) = DOMAIN MANAGER TASK SYNCHRONIZATION ROUTINE
(48)	ADDRESS	4	(3)	予約
(54)	ADDRESS	4	SIPDMPRA	A(SIPGFTCT - TCP タスクによってストレージ不足が検出された場合に APDM タスクをポストするルーチン)
(58)	ADDRESS	4	(2)	予約
REGISTER SAVE AREAS FOR USE BY DFHSIP				
(60)	FULLWORD	4	SIPSAVE (16)	GENERAL REGISTER SAVE AREA
(A0)	FULLWORD	4	SIPUTSV (16)	PUTSAVE REGISTER SAVE AREA
プログラム・ロードを制御するためのフラグ・バイト。 これらの等価物が DFHSIB1 の SIPNUCTB で使用されます。				
(E0)	BITSTRING	2		予約
(E2)	BITSTRING	1	SIPFLAG	フラグ・バイト
(E2)	1...		SIPBLNUC	"X'80'" .. BLDL FOR NUCLEUS MODULE
(E2)	.1..		SIPPRVMD	"X'40'" .. MODULE MUST BE IN PRIVATE AREA (AND NOT SHARED)

表 *500. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(E2)	..1.		SIPSHRMD	"X'20'" .. MODULE MUST BE IN SHARED AREA
(E2)	...1. ...		SIPSHRPL	"X'10'" .. SHARED PL/I MODULES FLAG
(E2)	.... .1..		SIPBLNAB	"X'04'" .. NUCLEUS-BUILD ABEND FLAG
(E2)	.... ..1.		SIPBLERR	"X'02'" .. MODULE NOT FOUND
(E2)	.... ..1.		SIPERR	"X'02'" .. ERROR RESPONSE
(E2)	1		SIPSFXBL	"X'01'" .. SUFFIXABLE MODULE FLAG
(E3)	BITSTRING	1	SIPERFLG	INITIALIZATION/ERROR FLAGS
(E3)	1...		SIPCNCLR	"X'80'" .. CANCEL REQUESTED AFTER MSG DFH1596
(E3)	.... 1...		SIPLDERR	"X'08'" .. LOAD ERROR FLAG (OS-ONLY)
(E4)	BITSTRING	1	SIPFLAG3	フラグ・バイト 3
(E4)	1...		SIP2PLT	"X'80'" .. A PLT PROGRAM EXISTS THAT RUNS DURING THE 2ND STAGE OF INITIALIZATION
(E4)	.1..		SIP3PLT	"X'40'" .. A PLT PROGRAM EXISTS THAT RUNS DURING THE 3RD STAGE OF INITIALIZATION
(E5)	BITSTRING	1	SIPFLAG4	FLAG BYTE 4
(E5)	...1. ...		SIPF31B	"X'10'" ..GET DOMAIN STORAGE FROM 31BIT SUBPOOL
(E5)	.... ..1.		SIPFDOSA	"X'02'" ..GETMAIN TO RETURN ADDR PAST LENGTH FD
PARAMETER PASSING FIELDS				
(E8)	FULLWORD	4	SIPARMP1	PARAMETER PASS FIELDS
(EC)	FULLWORD	4	SIPARMP2	PARAMETER PASS FIELDS
(F0)	FULLWORD	4	SIPARMP3	PARAMETER PASS FIELDS

表 *500.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(F4)	FULLWORD	4	SIPARMP4	PARAMETER PASS FIELDS
(F8)	FULLWORD	4	SIPARMP5	PARAMETER PASS AREA
(FC)	FULLWORD	4	SIPARMP6	PARAMETER PASS AREA
(100)	FULLWORD	4	SIPARMP7	PARAMETER PASS AREA
(104)	FULLWORD	4	SIPARMP8	PARAMETER PASS AREA
(108)	FULLWORD	4	SIPARMP9	PARAMETER PASS AREA
プログラム・ローダー/オーバーレイ監視プログラム -- 処理およびパラメーター				
(10C)	CHARACTER	8	SILISTID	PROGRAM ID
マルチタスク制御域				
(114)	FULLWORD	4		予約
(118)	FULLWORD	4	SIPDMTEC	DOMAIN MANAGER TASK ECB
SM ドメインのドメイン・ストレージ・トークン				
(11C)	CHARACTER	8	SIPDS24B	16 M 未満のストレージ・トークン CICS キー
(124)	CHARACTER	8	SIPDSANY	16 M を超えるストレージ・トークン CICS キー
(12C)	CHARACTER	16	SIPDS64A	境界を超えるストレージ・トークン CICS キー
(13C)	CHARACTER	8	SIPDU24B	16 M 未満のストレージ・トークン・ユーザー・キー
(144)	CHARACTER	8	SIPDUANY	16 M を超えるストレージ・トークン・ユーザー・キー
(14C)	CHARACTER	16	SIPDU64A	境界を超えるストレージ・トークン・ユーザー・キー
COMMUNICATION AREA - DFHSIH1 TO DFHSII1 TO DFHSIJ1				
(15C)	FULLWORD	4	CHKRLSAV	SAVE SIPBAR
(160)	ADDRESS	4	SIPCICNA	A(著作権表示、レベル標識など)
(164)	ADDRESS	4	SIPITCAP	A(初期化時に必要な TCA)
(168)	FULLWORD	4	SIPPLTAD	ADDRESS OF PLTPI ENTRY POINT
(16C)	FULLWORD	4	(4)	予約
(17C)	FULLWORD	4	SIPPLTE1	初期 PLT での ECB の完了
(180)	FULLWORD	4	SIPPLTE2	後期 PLT の ECB の開始
(184)	FULLWORD	4	SIPPLTE3	後期 PLT での ECB の完了
(184)		0	SIPCOMEA	"*" END OF INITIALIZATION COMMUNICATIONS AREA

SIT - システム初期設定テーブル

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSITPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS SYSTEM INITIALIZATION TABLE
    Licensed Materials - Property of IBM
     Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2017
FUNCTION =
          CICS システム初期設定テーブルのマッピング
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE
 MODULE TYPE = MACRO
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE
 ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE
MACROS : None
```

表 *501.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	3912	DFHSITPS	システム初期設定テーブル
(0)	CHARACTER	0	SITPSBA	テーブル・エントリー・ポイント
	オペレーティング・システムと CICS レベル			
(0)	CHARACTER	1	SITOPSYS	オペレーティング・システム
(1)	CHARACTER	1	SITOPREL	オペレーティング・システムのリリース
(2)	CHARACTER	1	SITCICS	CICS システム
(3)	UNSIGNED	1	SITCIREL	CICS リリース
(4)	UNSIGNED	1	SITCIMOD	CICS モディフィケーション・レベル
(5)	CHARACTER	3	*	予約
	SIT および CWA の長さ			
(8)	HALFWORD	2	SITLEN	SIT の長さ
(A)	HALFWORD	2	SITCWA	必要な CWA サイズ
(C)	FULLWORD	4	*	予約
	アドレス定数			
(10)	ADDRESS	4	DFHDLL	DL/I リンク・リストのアドレス
(14)	FULLWORD	4	DFHAPT	予約
(18)	ADDRESS	4	SITCOMA	通信域アドレス
(1C)	ADDRESS	4	SITOVRPM	オーバーライド・パラメーターのアドレス
(20)	ADDRESS	4	SITINTPM	SITINIT パラメーターのアドレス
(24)	ADDRESS	4	SITSRPAE	予約
(28)	ADDRESS	4	SITPRVMA	prvmod リストのアドレス

表 501. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
	時間管理値			
(2C)	HALFWORD	2	SITWBTIP	Web 端末入出力期間
(2E)	HALFWORD	2	SITWBGCI	Web ガーベッジ・コレクションの間隔
(30)	HALFWORD	2	*	予約
(32)	HALFWORD	2	SITTSDTI	端末スキャンの遅延
(34)	FULLWORD	4	SITRICVL	ランナウェイ・タスク時間間隔
(38)	FULLWORD	4	SITICVAL	システム時間間隔
(3C)	UNSIGNED	2	SITDFINT	LG 延期間隔
(3E)	HALFWORD	2	*	予約
	その他のサイズ、カウンター、およびフラグ			
(40)	FULLWORD	4	SITESDSA	ESDSASZE
(44)	FULLWORD	4	SITERDSA	ERDSASZE
(48)	FULLWORD	4	SITOPTIM	オペレーター宛メッセージ・タイムアウト値
(4C)	FULLWORD	4	SITTRTSZ	トレース・テーブルのエントリー数
(50)	CHARACTER	1	*	予約済み
(51)	CHARACTER	1	SIT_PS_TYPE	MNPS の場合 M
(52)	UNSIGNED	2	SITAKPFR	アクティビティー・キーポイントの頻度
(54)	CHARACTER	1	SIT_VT_PREFIX	共通クライアント端末接頭部
(55)	BIT(8)	1	SITTRNTY	トランザクション・ダンプ・トレース・オプション
(55)	1...		SITTRALL	オプション ALL
(55)	.111 1111		*	使用されていない
(56)	BIT(8)	1	SITSRCVY	ストレージ・リカバリー・バイト
(56)	1...		SITSRYES	ストレージ・リカバリーの要求
(56)	.1..		*	予約
(56)	..1.		*	予約
(56)	...1. ...		*	予約
(56)	.... 1...		*	予約
(56)	.... .1..		*	予約
(56)	.... ..1.		*	予約
(56)	1		*	予約
(57)	UNSIGNED	1	SITTCSWT	TC シャットダウン待機

表 501. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	BIT(8)	1	SITTCSAN	TC シャットダウン・アクション
(58)	1...		SITTCSUB	TC シャットダウン・アクションのアンバインド
(58)	.1..		SITTCSFO	TC シャットダウン・アクションの強制
(58)	..11 1111		*	予約
(59)	CHARACTER	4	SITVDLY	自動インストールの削除の遅延時間
(5D)	BIT(8)	1	SITCHTSK	CHKSTSK オプション
(5D)	1...		*	予約
(5D)	.1..		SITTSKCR	現在のタスク・ストレージの検査
(5D)	..11 1111		*	予約
(5E)	BIT(8)	1	SITCHTRM	CHKSTRM オプション
(5E)	1...		SITTRMCR	現在の端末ストレージの検査
(5E)	.111 1111		*	予約
(5F)	BIT(8)	1	SITRRMS	RRMS オプション
(5F)	1...		SITRRMSYES	RRMS=YES
(5F)	.111 1111		*	
(60)	FULLWORD	4	SITPSDI	PSDI オプション (HHMMSS)
	監視プログラム呼び出しリスト			
(64)	UNSIGNED	1	SITSVSNO	サービスの svc 番号
(65)	UNSIGNED	1	SITSISNO	サービス初期化の svc 番号
(66)	HALFWORD	2	*	予約
(68)	HALFWORD	2	*	予約
	その他のオプション			
(6A)	BIT(8)	1	SITSTRCD	統計記録の ON/OFF
(6A)	1...		SITSTRCDO	
(6A)	.111 1111		*	予約
(6B)	CHARACTER	1	SITTCUA	TCTTE ユーザー域のロケーション
(6C)	UNSIGNED	2	SITPMULT	ディスパッチャー優先度の乗数
(6E)	UNSIGNED	1	SITSBTSK	サブタスクの数
(6F)	CHARACTER	1	SITPMIR	MROLRM: SESSION RETAINS MIR
(70)	HALFWORD	2	SITDMPRT	ダンプ再試行値 (DURETRY=)

表 *501.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(72)	CHARACTER	1	SITMROB	MRO BATCHING VALUE
(73)	UNSIGNED	1	SITASW	補助トレース自動切り替えオプション
(73)	1...		SITASWC	補助トレース自動切り替え (継続的)
(73)	.1..		SITASW1	補助トレース自動切り替え (1 回)
(73)	..11 1111		*	予約
(74)	CHARACTER	4	SITFLDSP	フィールド区切り文字
(78)	CHARACTER	1	SITFLDST	フィールド開始文字
(79)	UNSIGNED	1	SITCONF	CONF フィールド・オプション
(79)	1...		SITCONFTXT_YES	CONFTXT=YES
(79)	.1..		SITCONFDATA_HIDETC	CONFDATA=HIDETC
(79)	..11 1111		*	予約
(7A)	UNSIGNED	1	SITTROP	トレース・オプション
(7A)	1...		SITITRO	内部トレースが必要
(7A)	.1..		*	予約
(7A)	..1.		SITUTRO	ユーザー・トレースが必要
(7A)	...1. ...		SITSTRO	システム・トレースが必要
(7A)	.... 1...		SITATRO	補助トレースが必要
(7A)	.... .1..		SITATPE	補助トレース磁気テープ装置 (DOS)
(7A)	.... ..1.		SITGTRO	GTF トレースが必要
(7A)	1		*	予約
(7B)	BIT(8)	1	SITSMDNO	システム・ダンプ・オプション (DUMP=)
(7B)	1...		SITSMDYS	ダンプ = 可
(7B)	.1..		SITDAE	DAE = 可
(7B)	..11 1111		*	予約
(7C)	CHARACTER	1	SITDMPDS	ダンプ・データ・セット接尾部または X
(7D)	UNSIGNED	1	SITDMPSW	トランザクション・ダンプ自動切り替えオプション
(7D)	1...		SITDSWY	自動切り替えが必要
(7D)	.111 1111		*	予約
(7E)	UNSIGNED	1	SITPRINT	印刷キー・オプション
(7F)	CHARACTER	1	SITMSGLV	コンソール・メッセージ・レベル標識
(80)	BIT(8)	1	SITRUWA	LE ストレージ管理オプション

表 501. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(80)	1...		SITRUWPL	ruwapool 可
(80)	.1..		SITAUTST	autodst 可
(80)	..11 1111		*	使用されていない
(81)	UNSIGNED	1	SITMINTLS	MINTLSLEVEL
(82)	BIT(8)	1	SITMSGCS	メッセージ大/小文字標識
(82)	1...		SITMSGUP	大文字メッセージのみ
(82)	.1..		SITMSGMX	大/小文字混合メッセージ
(82)	..11 1111		*	予約
(83)	BIT(8)	1	SITDATFM	CSA 日付形式
(83)	1...		*	予約
(83)	.1..		*	予約
(83)	..1.		*	予約
(83)	...1. ...		*	予約
(83)	.... 1...		*	予約
(83)	.... .1..		SITDTYMD	YYMMDD
(83)	.... ..1.		SITDTDMY	DDMMYY
(83)	1		SITDTMDY	MMDDYY
(84)	CHARACTER	1	SITFRCQR	FORCEQR オプション
(85)	CHARACTER	1	SITIRCS	IRC セッション開始オプション
(86)	CHARACTER	1	SITHPO	HPO オプション
(87)	CHARACTER	1	SITLPA	リンク・パック域オプション
(88)	UNSIGNED	1	SITFERS	予約
(89)	CHARACTER	1	SITEODI	シーケンス装置 EOD 標識
(8A)	CHARACTER	1	*	予約
(8B)	CHARACTER	1	SITDTBO	DTB バッファー (M|A) (DOS のみ)
(8C)	BIT(8)	1	SITTRAP	F.E. トラップ・オプション
(8C)	1...		SITTRAPO	グローバル・トラップが必要
(8C)	.1..		*	予約
(8C)	..1.		*	予約
(8C)	...1. ...		*	予約
(8C)	.... 1...		*	予約
(8C)	.... .1..		*	予約
(8C)	.... ..1.		*	予約
(8C)	1		*	予約
(8D)	BIT(8)	1	SITMONCL	モニター・オプション
(8D)	1...		SITMONY	モニター = オン

表 *501.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8D)	.1..		SITMONPR	パフォーマンス・クラスが必要
(8D)	..1.		SITMONEX	例外クラスが必要
(8D)	...1. ...		SITMONRS	リソース・クラスが必要
(8D)	.... 1...		SITMONID	ID クラスが必要
(8D)	.... .1..		*	予約
(8D)	.... ..1.		*	予約
(8D)	1		*	予約
(8E)	BIT(8)	1	SITMONOP	モニター操作
(8E)	1...		SITMONCO	逆モニターが必要
(8E)	.1..		SITMONSY	同期点モニターが必要
(8E)	..1.		SITMONTM	ローカル STCK のモニター時間
(8E)	...1. ...		*	予約
(8E)	.... 1...		*	予約
(8E)	.... .1..		*	予約
(8E)	.... ..1.		*	予約
(8E)	1		SITWLMHO	WLM ヘルスのオンまたはオフ
(8F)	CHARACTER	4	SITMONFR	MN 頻度 (0HHMMSSC)
(93)	UNSIGNED	1	SITWLMHA	WLM ヘルスの調整
(94)	HALFWORD	2	SITWLMHI	WLM ヘルスの間隔
(96)	CHARACTER	5	*	以前は MNSUBSYS (廃止)
(9B)	CHARACTER	8	SITGRPLI	SPI グループ・リスト ID
	セキュリティー・オプション			
(A3)	CHARACTER	7	SITXPSB	PSB のクラス名
(AA)	CHARACTER	7	SITXTRAN	TRANSATTACH のクラス名
(B1)	CHARACTER	7	SITXFCT	FILE のクラス名
(B8)	CHARACTER	7	SITXJCT	JOURNALNAME のクラス名
(BF)	CHARACTER	7	SITXDCT	TDQUEUE のクラス名
(C6)	CHARACTER	7	SITXTST	TSQUEUE のクラス名
(CD)	CHARACTER	7	SITXPPT	PROGRAM のクラス名
(D4)	CHARACTER	7	SITXPCT	TRANSACTION のクラス名
(DB)	CHARACTER	7	SITXRES	汎用のクラス名
(E2)	CHARACTER	7	SITXCMD	SPCOMMAND のクラス名
(E9)	CHARACTER	8	SITXDB2E	DB2ENTRY のクラス名
(F1)	CHARACTER	3	*	予約

表 501. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F4)	BIT(8)	1	SITSECFL	セキュリティー・フラグ・バイト
(F4)	1...		SITSECEX	外部セキュリティーの要求
(F4)	.1..		SITSECPR	リソース接頭部が必要
(F4)	..1.		*	予約
(F4)	...1. ...		SITXAPPC	RACLIST クラス APPCLU が必要
(F4)	.... 1...		SITESMIN	ESM INSTLN データが必要
(F4)	.... .1..		SITXUSER	代理ユーザー検査が必要
(F4)	.... ..1.		SITRESSE	リソース検査を常に実行
(F4)	1		SITCMDSE	コマンド検査を常に実行
(F5)	BIT(8)	1	SITSECF2	セキュリティー・フラグ・バイト NO. 2
(F5)	1...		*	予約 - 以前は XEJB
(F5)	.1..		SITXHFS	HFS ファイル・セキュリティーが必要
(F5)	..1.		SITENF71	RACFSYNC Listen enf 71
(F5)	...1. ...		*	予約
(F5)	.... 1...		SITXPTKT	XPTKT
(F5)	.... .1..		SITSNPSH	SNPRESET=SHARED
(F5)	11		*	予約
(F6)	BIT(8)	1	SITPLTSC	PLTPI セキュリティー・オプション
(F6)	1...		SITPLTCM	コマンド・レベルの検査
(F6)	.1..		SITPLTRS	リソース・レベルの検査
(F6)	..11 1111		*	予約
(F7)	UNSIGNED	1	SITSCOPE	サインオン有効範囲の検査
(F8)	CHARACTER	8	SITDFUSR	デフォルトのセキュリティー・ユーザー ID
(100)	HALFWORD	2	SITUDTIM	ユーザー・ディレクトリー・タイムアウトの調整パラメーター値
(102)	HALFWORD	2	SITLUIT	LUIT 調整パラメーター値
(104)	CHARACTER	8	SITSECPX	セキュリティー・リソース接頭部
(10C)	CHARACTER	8	SITPLTID	PLTPI ユーザー ID
(114)	CHARACTER	8	SITKBUSR	Kerberos ユーザー ID
(11C)	CHARACTER	8	*	予約済み - ROLE PREFIX
(124)	CHARACTER	1	SITEMIR	MROFSE: ミラー保存
(125)	CHARACTER	2	*	RESERVED
(127)	BIT(8)	1	SITENQOP	NQ ドメイン・オプション

表 *501.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(127)	1...		SITNQRNL	NQRNL=YES
(127)	.111 1111		*	予約
	ダンプ・オプション			
(128)	FULLWORD	4	SITTRNSZ	トランザクション・ダンプ・トレースのサイズ
(12C)	CHARACTER	2	*	RESERVED
	基本マッピング・サポート・オプション			
(12E)	UNSIGNED	1	SITPGCHN	Pgchain の長さ
(12F)	CHARACTER	7	*	Pgchain データ
(136)	UNSIGNED	1	SITPGCPY	Pgcopy の長さ
(137)	CHARACTER	7	*	Pgcopy データ
(13E)	UNSIGNED	1	SITPGPRG	Pgpurge の長さ
(13F)	CHARACTER	7	*	Pgpurge データ
(146)	UNSIGNED	1	SITPGRET	Pgret の長さ
(147)	CHARACTER	7	*	Pgret データ
(14E)	CHARACTER	2	SITFCOMP	予約
(150)	BIT(24)	3	SITPRGD	パージ遅延間隔 HHMM
(153)	BIT(8)	1	SITPOPT	BMS プロセス・オプション
(153)	1...		*	予約
(153)	.1..		SITALGN	デフォルト・マップが位置合わせ済み
(153)	..1.		SITNDDS	装置依存の接尾部なし
(153)	...1. ...		*	予約
(153)	.... 1...		*	予約
(153)	.... .1..		*	予約
(153)	.... ..1.		*	予約
(153)	1		*	予約
(154)	CHARACTER	1	SITBMSO	BMS オプション (M|S|F)
	BMS オプションの終了			
(155)	CHARACTER	1	SITDISM	ASRD の後のトランザクションを無効化
	テーブルの接尾部			
(156)	CHARACTER	2	*	予約
(158)	CHARACTER	2	*	予約
(15A)	CHARACTER	2	SITFCTSF	ファイル管理テーブル
(15C)	CHARACTER	2	*	予約
(15E)	CHARACTER	2	*	予約
(160)	CHARACTER	2	*	予約
(162)	CHARACTER	8	SITPLTPI	PLT (プログラムの初期化)

表 501. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(16A)	CHARACTER	8	SITPLTSD	PLT (シャットダウン)
(172)	CHARACTER	2	*	予約
(174)	CHARACTER	2	SITSRTSF	システム・リカバリー・テーブル
(176)	CHARACTER	2	SITTCTSF	端末管理テーブル
(178)	CHARACTER	2	SITTSTSF	一時記憶域テーブル
(17A)	CHARACTER	2	SITXLTSF	トランザクション・リスト・テーブル
(17C)	CHARACTER	2	SITMCTSF	モニター管理テーブル
(17E)	CHARACTER	2	*	予約
DSA サイズ、クッション・サイズ、およびストレージ保護パラメーター				
(180)	FULLWORD	4	SITDSA	DSA の上限
(184)	FULLWORD	4	SITEDSA	EDSA の上限
(188)	FULLWORD	4	SITCDSA	CDSASZE
(18C)	FULLWORD	4	SITUDSA	UDSASZE
(190)	FULLWORD	4	SITSDSA	SDSASZE
(194)	FULLWORD	4	SITRDSA	RDSASZE
(198)	FULLWORD	4	SITECDSA	ECDSASZE
(19C)	FULLWORD	4	SITEUDSA	EUDSASZE
(1A0)	FULLWORD	4	SITTRDUMAX	ダンプ・テーブル最大
(1A4)	FULLWORD	4	SITSYDUMAX	ダンプ・テーブル最大
(1A8)	BIT(8)	1	SITCICSF	ストレージ保護フラグ
(1A8)	1...		SITSTPRO	STGPROT 0=NO 1=YES
(1A8)	.1..		SITCWAKY	CWAKEY 0=USER 1=CICS
(1A8)	..1.		SITTCTUA	TCTUAKEY 0=USER 1=CICS
(1A8)	...1. ...		SITRNTPGM	RENTPGM 0=PROT 1=NOPROT
(1A8)	.... 1...		SITTRNISO	TRANISO 0=NO 1=YES
(1A8)	.... .1..		SITCMDPRO	CMDPROT 0=NO 1=YES
(1A8)	.... ..1.		SITSLDYES	SLD? 0=NO 1=YES
(1A8)	1		*	予約
(1A9)	CHARACTER	3	*	予約
TS 主要制限				
(1AC)	UNSIGNED	4	SITTSLM	TS 主ストレージ制限
NUCLEUS MODULE SUFFICES THE FOLLOWING 7 FIELDS ARE USED BY CICS BUT THEY ARE NOT AVAILABLE TO THE USER				
(1B0)	CHARACTER	2	SITMCPSF	CICS によって設定される BMS MCP 接尾部

表 501. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1B2)	CHARACTER	2	SITRLRSF	CICS によって設定される BMS RLR 接尾部
(1B4)	CHARACTER	2	SITPBPSF	CICS によって設定される BMS PBP 接尾部
(1B6)	CHARACTER	2	SITM32SF	CICS によって設定される BMS M32 接尾部
(1B8)	CHARACTER	2	SITTPPSF	CICS によって設定される BMS TPP 接尾部
(1BA)	CHARACTER	2	SITIIPSF	CICS によって設定される BMS IIP 接尾部
(1BC)	CHARACTER	2	SITDSBSF	CICS によって設定される BMS DSB 接尾部
(1BE)	CHARACTER	2	SITTCPSF	端末管理プログラム (BTAM)
(1C0)	CHARACTER	2	*	予約
(1C2)	CHARACTER	2	*	予約
(1C4)	CHARACTER	2	*	予約
(1C6)	CHARACTER	2	SITDIPSF	データ交換オプション/接尾部
(1C8)	CHARACTER	2	*	予約
(1CA)	CHARACTER	2	SITDL1	DL/I 接尾部
ISC の SIT パラメーター				
(1CC)	CHARACTER	2	SITISCSF	汎用 ISC 接尾部
(1CE)	CHARACTER	2	*	予約
(1D0)	CHARACTER	2	*	予約
(1D2)	CHARACTER	2	*	予約
実行インターフェースの SIT オプション				
(1D4)	CHARACTER	2	*	予約
(1D6)	CHARACTER	6	*	予約
(1DC)	CHARACTER	8	SITTBPX6	TBP 出口プログラム 6
(1E4)	CHARACTER	8	SITGRNME	汎用リソース・アプリケーション ID
(1EC)	CHARACTER	8	SITTBPX1	TBP 出口プログラム 1
(1F4)	CHARACTER	8	SITTBPX2	TBP 出口プログラム 2
(1FC)	CHARACTER	6	*	予約
始動オプション				
(202)	CHARACTER	1	SITSTRTA	START(Y|N) で ALL が指定済み *
(203)	CHARACTER	1	SITSTART	CICS/ESA 始動オプション

表 501. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
			'A' - START=AUTO 'U' - START=(AUTO,ALL) 'S' - START=STANDBY 'T' - START=(STANDBY,ALL) 'C' - START=COLD 'I' - START=(COLD,ALL) 'I' - START=INITIAL 'I' - START=(INITIAL,ALL) 'E' - START=EMER 'R' - START=(EMER,ALL) 'W' - START=WARM 'H' - START=(WARM,ALL)	
(204)	CHARACTER	1	SITIND	緊急標識
(205)	CHARACTER	1	SITFEPOP	FEPI が必要 Y/N
	SITFEPIN CONSTANT('Y') - 必要 SITFEPOU CONSTANT('N') - 不在			
(206)	CHARACTER	1	SITSINIT	START=INITIAL 標識
	SITSINIY CONSTANT('Y') - はい、SITSTART=I を修飾 SITSININ CONSTANT('N') - いいえ			
(207)	BIT(8)	1	SITSOFFS	OFFSITE 設定:-
(207)	1...		SITOFFSI	これはオフサイト再始動です。
(207)	.111 1111		*	予約
(208)	BIT(8)	1	SITDCTOP	TDINTRA オプション状況
(208)	1...		SITINTRA	TDINTRA=EMPTY が指定済み
(208)	.111 1111		*	予約
(209)	BIT(8)	1	SITFSSTA	機能シップ開始オプション
(209)	1...		SITFSSTY	リンク類縁性が必要
(209)	.111 1111		*	予約
(20A)	BIT(8)	1	*	予約 - 以前は TD サブタスキング
	@R302C			
(20B)	UNSIGNED	1	SITICPOP	始動オプション
(20C)	UNSIGNED	1	SITTSPOP	始動オプション
(20D)	CHARACTER	1	SITDBCOP	DBCTL 接続が必要 Y|N
(20E)	CHARACTER	1	SITDB2OP	DB2 接続が必要 Y|N
(20F)	UNSIGNED	1	SITBMSOP	始動オプション
(210)	CHARACTER	1	SITMQOP	MQ 接続が必要 Y|N
(211)	BIT(8)	1	SITFEAT	その他の機能
(211)	1...		SITFEAWB	Web インターフェース機能
(211)	.1..		*	予約
(211)	..1.		*	予約
(211)	...1. ...		*	予約

表 *501.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(211)	.... 1...		*	予約
(211)	.... .1..		*	予約
(211)	.... ..1.		*	予約
(211)	1		*	予約
(212)	UNSIGNED	1	SITPSOPT	システム・スプーリング・オプション
(213)	CHARACTER	1	SITPSID	特殊機構 ID
(214)	CHARACTER	1	SITPSCLS	特殊機構クラス
(215)	CHARACTER	4	SITGMMNM	Good Morning トランザクション
(219)	CHARACTER	4	SITGNITE	Good Night トランザクション
(21D)	BIT(8)	1	SITGMGN_OPT	GM/GN トランザクション・オプション
(21D)	1...		SITGNITE_DISCARD	GN トランザクション DISCARD
(21D)	.1..		SITGMMNM_DISCONNECT	GM トランザクション DISCONNECT
(21D)	..1.		*	予約
(21D)	...1. ...		*	予約
(21D)	.... 1...		*	予約
(21D)	.... .1..		*	予約
(21D)	.... ..1.		*	予約
(21D)	1		*	予約
	最大タスク数			
(21E)	HALFWORD	2	SITMXOTS	オープン TCB 最大制限
(220)	HALFWORD	2	SITMXTSK	最大タスク数、パック 10 進数 *
	シャットダウン補助トランザクション			
(222)	CHARACTER	4	SITSDTRN	SHUT DOWN TRANSACTION
(226)	CHARACTER	8	SITNCPLD	NAMED COUNTER POOL DEFAULT
(22E)	CHARACTER	8	SITCODPG	デフォルトの文書コード・ページ
	VALUES FROM OLD DFHTCT TYPE=INITIAL MACRO			
(236)	CHARACTER	2	*	予約
(238)	ADDRESS	4	SITGMTAD	Good morning メッセージのアドレス
(23C)	CHARACTER	4	SITSYSID	ローカル・システムのエントリー名

表 501. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(240)	HALFWORD	2	SITRAPL	VTAM 任意受信の RPL 数
(242)	HALFWORD	2	SITRAMAX	任意受信の最大入出力域
(244)	HALFWORD	2	SITOPNDL	最大 opndst/clsdst 数
(246)	BIT(8)	1	SITACMTH	アクセス方式フラグ
(246)	1...		SITVTAM	VTAM=YES
(246)	.1..		SITLGNMS	LOGONMSG=YES
(246)	..1.		*	予約
(246)	...1. ...		*	予約
(246)	.... 1...		SITTCPIP	TCPIP=YES
(246)	.... .1..		*	予約 (以前は IIOPLISTENER) R41257C
(246)	.... ..1.		*	予約
(246)	1		*	予約
(247)	BIT(8)	1	SITRESP	論理装置の応答タイプ
(247)	1...		SITFME	機能管理の末尾
(247)	.1..		SITRRN	到達したリカバリー・ノード
(247)	..1.		*	予約
(247)	...1. ...		*	予約
(247)	.... 1...		*	予約
(247)	.... .1..		*	予約
(247)	.... ..1.		*	予約
(247)	1		*	予約
	単一キー検索テーブル			
(248)	CHARACTER	624	SITSKRTB	39 キー x 16 バイト SKR コマンド・テーブル
	その他のサイズおよびカウンター			
(4B8)	HALFWORD	2	SITTDBNO	I/P TD のバッファーの数
(4BA)	HALFWORD	2	SITTDSNO	I/P TD のストリングの数
(4BC)	HALFWORD	2	SITTSBNO	補助 TS のバッファーの数
(4BE)	HALFWORD	2	SITTSSNO	補助 TS のストリングの数
(4C0)	FULLWORD	4	SITVMXWE	自動インストール WE の最大数
(4C4)	CHARACTER	8	SITVAXIT	自動インストール・ユーザー・プログラム名
(4CC)	CHARACTER	8	SITTBPX3	TBP 出口プログラム 3
(4D4)	CHARACTER	8	SITTBPX4	TBP 出口プログラム 4
(4DC)	CHARACTER	8	SITTBPX5	TBP 出口プログラム 5
(4E4)	CHARACTER	8	SITUOWNQ	UOW ネットワーク品質 (VTAM=NO)

表 *501.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4EC)	CHARACTER	1	SITVAICN	コンソール自動インストール (YES|NO|AUTO)
(4ED)	BIT(8)	1	SITCSMOP	CPSMCONN 要求/タイプ
(4ED)	1...		SITCSMCM	
(4ED)	.1..		SITCSMNO	
(4ED)	..1.		SITCSMLM	
(4ED)	...1. ...		SITCSMWU	
(4ED)	.... 1...		SITCSMRM	
(4ED)	.... .1..		*	CPSM のために予約済み
(4ED)	.... ..1.		*	CPSM のために予約済み
(4ED)	1		*	CPSM のために予約済み
(4EE)	CHARACTER	2	*	RESERVED
XRF - アクティブおよびバックアップの定義				
(4F0)	CHARACTER	1	SITXRFFN	XRF 機能
(4F1)	CHARACTER	1	SITXRSNS	CICS (XRF) サインオン状態
(4F2)	CHARACTER	8	SITGAPLD	汎用アプリケーション ID
(4FA)	CHARACTER	8	SITSAPLD	特定のアプリケーション ID
XRF - アクティブの定義				
(502)	HALFWORD	2	*	予約
(504)	FULLWORD	4	SITPDI	アクション遅延間隔
XRF - バックアップの定義				
(508)	CHARACTER	1	SITTAKE	テークオーバー・オプション
(509)	CHARACTER	8	SITCLT	コマンド・リスト・テーブル
(509)	CHARACTER	6	*	- 接頭部
(50F)	CHARACTER	2	SITCLTSF	- 接尾部
(511)	CHARACTER	3	*	予約
(514)	FULLWORD	4	SITADI	アクション遅延間隔
(518)	FULLWORD	4	SITJDI	JES 遅延間隔
(51C)	CHARACTER	4	SITRMTRN	リカバリー・トランザクション
XRF - 両方の定義と XRF=NO				
(520)	FULLWORD	4	SITACOND	自動接続遅延
再構築のために予約済み				
(524)	BIT(8)	1	SITPMERR	初期設定パラメーター・エラー
(524)	1...		SITPMACT	op
(524)	.1..		SITPMIGN	
(524)	..1.		SITPMABN	

表 501. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(524)	...1. ...		*	予約
(524)	.... 1...		*	予約
(524)	.... .1..		*	予約
(524)	.... ..1.		*	予約
(524)	1		*	予約
(525)	BIT(8)	1	SITNEW	NEWSIT= オーバーライド?
(525)	1...		SITNEWY	
(525)	.1..		*	予約
(525)	..1.		*	予約
(525)	...1. ...		*	予約
(525)	.... 1...		*	予約
(525)	.... .1..		*	予約
(525)	.... ..1.		*	予約
(525)	1		*	予約
(526)	BIT(8)	1	SITXSIGN	XRF サインオン・バイト
(526)	1...		SITXSFRC	強制サインオンの要求
(526)	.1..		*	予約
(526)	..1.		*	予約
(526)	...1. ...		*	予約
(526)	.... 1...		*	予約
(526)	.... .1..		*	予約
(526)	.... ..1.		*	予約
(526)	1		*	予約
(527)	BIT(8)	1	SITMISC	その他のビット
(527)	1...		SITRAPLF	RAPOOL FORCE が指定済み
(527)	.1..		SITICMNR	AUTORESETTIME=YES
(527)	..1.		SITICARI	AUTORESETTIME= IMMEDIATE
(528)	FULLWORD	4	SITXSFI	PS/XRF サインオンのタイムアウト
(52C)	FULLWORD	4	*	予約
(530)	CHARACTER	8	SITAXI	AXI テーブル
(530)	CHARACTER	6	*	- 接頭部 (DFHAXI またはブランク)
(536)	CHARACTER	2	SITAXISF	- 接尾部
(538)	CHARACTER	8	SITDRPGN	動的ルーティング・プログラム
(540)	HALFWORD	2	SITHRAPL	HPO rapool 値
(542)	HALFWORD	2	*	予約

表 *501.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(544)	CHARACTER	4	SITRTRN2	XRF サインオン・トランザクション
(548)	CHARACTER	4	SITDRTRN	動的ルーティング・トランザクション *
SIT オーバーライド存在ビット - SIT フィールドごとに 1つ				
(54C)	CHARACTER	44	SIT_EXISTENCE_BITS	
(54C)	BIT(8)	1	*	
(54C)	1...		SITOPSYS_X	「オペレーティング・システム・レベル (Operating system level)」
(54C)	.1..		SITOPREL_X	オペレーティング・システムのリリース
(54C)	..1.		SITCICS_X	CICS システム
(54C)	...1. ...		SITCIREL_X	CICS リリース
(54C)	.... 1...		SITLEN_X	SIT の長さ
(54C)	.... .1..		SITCWA_X	WRKAREA= 存在ビット
(54C)	.... ..1.		DFHDLL_X	DL/I リンク・リストのアドレス
(54C)	1		DFHAPT_X	予約
(54D)	BIT(8)	1	*	
(54D)	1...		SITCOMA_X	通信域のアドレス
(54D)	.1..		SITOVRPM_X	オーバーライド・パラメーターのアドレス
(54D)	..1.		*	予約
(54D)	...1. ...		SITSRPAE_X	予約
(54D)	.... 1...		SITPRVMA_X	PRVMOD= 存在ビット
(54D)	.... .1..		SITICVAL_X	ICV= 存在ビット
(54D)	.... ..1.		SITRICVL_X	ICVR= 存在ビット
(54D)	1		SITDFINT_X	LGDFINT= ビットのために予約済み
(54E)	BIT(8)	1	*	
(54E)	1...		SITTSDTI_X	ICVTSD= 存在ビット
(54E)	.1..		SITFTIMO_X	FTIMEOUT= 存在ビット
(54E)	..1.		SITQTIMO_X	QUIESTIM= 存在ビット
(54E)	...1. ...		SITSYDUMAX_X	SYDUMAX= 存在ビット
(54E)	.... 1...		SITTRDUMAX_X	TRDUMAX= 存在ビット
(54E)	.... .1..		SITTRTSZ_X	TRTABSZ= 存在ビット
(54E)	.... ..1.		*	予約
(54E)	1		SITAKPFR_X	AKPFREQ= 存在ビット
(54F)	BIT(8)	1	*	

表 501. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(54F)	1...		SITDBLBL_X	DBP= 存在ビット
(54F)	.1..		SITSRCVY_X	STGRCVY= 存在ビット
(54F)	..1.		*	予約
(54F)	...1. ...		SITPSDI_X	PSDI= 存在ビット
(54F)	.... 1...		*	予約
(54F)	.... .1..		SITTSTG_X	
(54F)	.... ..1.		SITSVSNO_X	SVC= 存在ビット
(54F)	1		SITSISNO_X	SRBSVC= 存在ビット
(550)	BIT(8)	1	*	
(550)	1...		SITFLDSP_X	FLDSEP= 存在ビット
(550)	.1..		SITSTR_X	SYSTR= 存在ビット
(550)	..1.		SITUTR_X	USERTR= 存在ビット
(550)	...1. ...		SITITR_X	INTTR= 存在ビット
(550)	.... 1...		SITGTR_X	GTFTR= 存在ビット
(550)	.... .1..		SITATR_X	AUXTR= 存在ビット
(550)	.... ..1.		SITASW_X	AUXTRSW= 存在ビット
(550)	1		*	予約
(551)	BIT(8)	1	*	DUMP 存在ビット
(551)	1...		SITSDUMP_X	DUMP= 存在ビット
(551)	.1..		SITDMPDS_X	DUMPDS= 存在ビット
(551)	..1.		SITDMPRT_X	DURETRY= 存在ビット
(551)	...1. ...		SITDMPSW_X	DUMPSW= 存在ビット
(551)	.... 1...		SITMSGCS_X	MSGCASE= 存在ビット
(551)	.... .1..		SITGRNME_X	GRNAME= 存在ビット
(551)	.... ..1.		SITDAE_X	DAE= 存在ビット
(551)	1		*	予約
(552)	BIT(8)	1	*	
(552)	1...		SITPRINT_X	PRINT= 存在ビット
(552)	.1..		SITMSGLV_X	MSGLVL= 存在ビット
(552)	..1.		SITPL1_X	
(552)	...1. ...		SITRUWPL_X	RUWAPOOL が存在
(552)	.... 1...		SITDTYMD_X	DATFORM=YYMMDD が存在
(552)	.... .1..		SITDTDMY_X	DATFORM=DDMMYY が存在
(552)	.... ..1.		SITDTMDY_X	DATFORM=MMDDYY が存在
(552)	1		SITVSPLI_X	
(553)	BIT(8)	1	*	

表 *501.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(553)	1...		SITIRCS_X	IRC= 存在ビット
(553)	.1..		SITHPO_X	HPO= 存在ビット
(553)	..1.		SITLPA_X	LPA= 存在ビット
(553)	...1. ...		*	予約
(553)	.... 1...		SITEODI_X	EODI= 存在ビット
(553)	.... .1..		SITTCAMO_X	TCAM= 存在ビット
(553)	.... ..1.		*	予約
(553)	1		SITTRAPO_X	TRAP= 存在ビット
(554)	BIT(8)	1	*	
(554)	1...		SITMONY_X	MN= 存在ビット
(554)	.1..		SITMONPR_X	MNPER= 存在ビット
(554)	..1.		SITMONEX_X	MNEXC= 存在ビット
(554)	...1. ...		SITMONRS_X	MNRES= 存在ビット
(554)	.... 1...		SITMONID_X	MNIDN= 存在ビット
(554)	.... .1..		SITPGCPY_X	PGCOPY= 存在ビット
(554)	.... ..1.		SITPGPRG_X	PGPURGE= 存在ビット
(554)	1		SITPGRET_X	PGRET= 存在ビット
(555)	BIT(8)	1	*	
(555)	1...		SITFCOMP_X	
(555)	.1..		SITPRGD_X	PRGDLAY= 存在ビット
(555)	..1.		SITALGN_X	ALIGN= 存在ビット
(555)	...1. ...		SITNDDS_X	NODDS= 存在ビット
(555)	.... 1...		SITMCTSF_X	MCT= 存在ビット
(556)	BIT(8)	1	*	
(556)	1...		SITCDSA_X	CDSASZE 存在ビット
(556)	.1..		SITUDSA_X	UDSASZE 存在ビット
(556)	..1.		SITSDSA_X	SDSASZE 存在ビット
(556)	...1. ...		SITRDSA_X	RDSASZE 存在ビット
(556)	.... 1...		SITECDSA_X	ECDSASZE 存在ビット
(556)	.... .1..		SITEUDSA_X	EUDSASZE 存在ビット
(556)	.... ..1.		SITESDSA_X	ESDSASZE 存在ビット
(556)	1		SITERDSA_X	ERDSASZE 存在ビット
(557)	CHARACTER	1	*	予約 *
(558)	FULLWORD	4	*	予約
(55C)	BIT(8)	1	*	
(55C)	1...		*	予約
(55C)	.1..		SITSTRTA_X	
(55C)	..1.		*	予約
(55C)	...1. ...		SITSTART_X	START= 存在ビット

表 501. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(55C)	.... 1...		SITIND_X	
(55C)	.... .1..		SITTCTOP_X	TCT 開始オプション
(55C)	.... ..1.		SITDCTOP_X	DCT 開始オプション
(55C)	1		*	予約
(55D)	BIT(8)	1	*	
(55D)	1...		SITPPTOP_X	PPT 開始オプション
(55D)	.1..		SITPCTOP_X	PCT 開始オプション
(55D)	..1.		SITCSAOP_X	CSA 開始オプション
(55D)	...1. ...		SITICPOP_X	ICP 開始オプション
(55D)	.... 1...		SITTSPOP_X	TSP 開始オプション
(55D)	.... .1..		*	予約
(55D)	.... ..1.		SITBMSOP_X	BMS 開始オプション
(55D)	1		*	予約
(55E)	BIT(8)	1	*	
(55E)	1...		SITMXSTS_X	MAXSSLTCBS オーバーライドのコード化
(55E)	.1..		*	予約
(55E)	..1.		*	予約
(55E)	...1. ...		*	予約
(55E)	.... 1...		*	予約
(55E)	.... .1..		SITPMULT_X	PYTRAGE= 存在ビット
(55E)	.... ..1.		SITSBTSK_X	SUBTSKS= 存在ビット
(55E)	1		SITGMMNM_X	GMTRAN= 存在ビット
(55F)	BIT(8)	1	*	
(55F)	1...		*	予約 (wbhttp 不要)
(55F)	.1..		SITMXTSK_X	MXT= 存在ビット
(55F)	..1.		SITWBTIP_X	WEBDELAY(1) 存在ビット
(55F)	...1. ...		SITWBGCI_X	WEBDELAY(2) 存在ビット
(55F)	.... 1...		SITFEAT1_X	その他の機能 1
(55F)	.... .1..		SITFEAT2_X	その他の機能 2
(55F)	.... ..1.		SITFEAT3_X	その他の機能 3
(55F)	1		SITFEAT4_X	その他の機能 4
(560)	BIT(8)	1	*	
(560)	1...		SITFEAT5_X	その他の機能 5
(560)	.1..		SITFEAT6_X	その他の機能 6
(560)	..1.		SITFEAT7_X	その他の機能 7
(560)	...1. ...		SITFEAT8_X	その他の機能 8
(560)	.... 1...		SITGMTAD_X	CSECT アドレス
(560)	.... .1..		SITSYSID_X	SYSIDNT= 存在ビット

表 *501.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(560)	.... ..1.		SITRAPL_X	RAPOOL= 存在ビット
(560)	1		SITHRAPL_X	HPO RAPOOL= 存在ビット
(561)	BIT(8)	1	*	
(561)	1...		SITOPNDL_X	OPNDLIM= 存在ビット
(561)	.1..		SITVTAM_X	VTAM= 存在ビット
(561)	..1.		SITLGNMS_X	LGNMSG= 存在ビット
(561)	...1. ...		SITSKRTB_X	SKRxxxx= 存在ビット
(561)	.... 1...		SITTDBNO_X	TD= 存在ビット 1 番目
(561)	.... .1..		SITTDSNO_X	TD= 存在ビット 2 番目
(561)	.... ..1.		SITTSBNO_X	TS= 存在ビット・バッファー
(561)	1		SITTSSNO_X	TS= 存在ビット開始
(562)	BIT(8)	1	*	
(562)	1...		SITVMXWE_X	AIQMAX= 存在ビット
(562)	.1..		SITVAXIT_X	AIEXIT= 存在ビット
(562)	..1.		SITRAPLF_X	RAPOOL FORCE が存在
(562)	...1. ...		*	予約
(562)	.... 1...		*	予約
(562)	.... .1..		SITUOWNQ_X	UOWNETQL 存在ビット
(562)	.... ..1.		SITXRFFN_X	XRF= 存在ビット
(562)	1		SITXRSNS_X	
(563)	BIT(8)	1	*	
(563)	1...		SITGAPLD_X	APPLID= 存在ビット
(563)	.1..		SITSAPLD_X	APPLID= 存在 2 番目
(563)	..1.		SITPDI_X	PDI= 存在ビット
(563)	...1. ...		SITTAKE_X	TAKEOVR= 存在ビット
(563)	.... 1...		SITCLT_X	CLT= 存在ビット
(563)	.... .1..		SITCLTSF_X	CLT= 存在ビット
(563)	.... ..1.		SITADI_X	ADI= 存在ビット
(563)	1		SITJDI_X	JESDI= 存在ビット
(564)	BIT(8)	1	*	
(564)	1...		SITRMTRN_X	RMTRAN= 存在ビット
(564)	.1..		SITPMERR_X	PARMERR= 存在ビット
(564)	..1.		SITNEW_X	NEWSIT= 存在ビット
(564)	...1. ...		SITDSRPM_X	DSRTPGM= 存在ビット
(564)	.... 1...		SITTRNTY_X	TRTRANTY = 存在ビット
(564)	.... .1..		SITTRNSZ_X	TRTRANSZ = 存在ビット
(564)	.... ..1.		SITAXI_X	RST= 存在ビット

表 501. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(564)	1		SITLANGS_X	NATLANG= 存在ビット
(565)	BIT(8)	1	*	
(565)	1...		SITGTRST_X	STNTR= 存在ビット標準
(565)	.1..		SITGTRSP_X	STNTR= 存在ビット特殊
(565)	..1.		SITMROB_X	MRO BATCHING PARAMETER
(565)	...1. ...		SITTCUA_X	TCTUALOC 存在ビット
(565)	.... 1...		SITINIT_X	INITPARM 存在ビット
(565)	.... .1..		SITDISM_X	DISMACP 存在ビット
(565)	.... ..1.		SITSTRCD_X	STATRCD 存在ビット
(565)	1		SITUDTIM_X	UDTIM 存在ビット
(566)	BIT(8)	1	*	
(566)	1...		SITLUIT_X	LUITTIME 存在ビット
(566)	.1..		SITDSA_X	DSALIM 存在ビット
(566)	..1.		SITEDSA_X	EDSALIM 存在ビット
(566)	...1. ...		SITLLACP_X	LLACOPY 存在ビット
(566)	.... 1...		SITSLD_X	SLD 存在フラグ
(566)	.... .1..		SITGRPL2_X	GRPLIST = 存在ビット 2
(566)	.... ..1.		SITGRPL3_X	GRPLIST = 存在ビット 3
(566)	1		SITGRPL4_X	GRPLIST = 存在ビット 4
(567)	BIT(8)	1	*	
(567)	1...		SITREMDL_X	リモート削除のアイドル時間
(567)	.1..		SITREMDI_X	リモート削除インターバル
(567)	..1.		SITCMDPRO_X	CMDPROT が存在
(567)	...1. ...		SITTCUAKY_X	TCTUAKEY が存在
(567)	.... 1...		SITCWAKY_X	CWAKEY が存在
(567)	.... .1..		SITSTPRO_X	STORPROT が存在
(567)	.... ..1.		SITRNTPGM_X	RENTPGM が存在
(567)	1		SITTRNISO_X	TRANISO が存在
(568)	BIT(8)	1	*	
(568)	1...		SITMONCO_X	会話モニターが存在
(568)	.1..		SITMONSY_X	同期点モニターが存在
(568)	..1.		SITMONTM_X	MNTIME が存在
(568)	...1. ...		SITMONFR_X	頻度モニターが存在
(568)	.... 1...		*	以前は MNSUBSYS (廃止)
(568)	.... .1..		SITAPGM_X	PG 自動インストール状態
(568)	.... ..1.		SITACTG_X	PG 自動インストール・カタログ

表 *501.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(568)	1		SITAPXT_X	PG 自動インストール出口
(569)	BIT(8)	1	*	
(569)	1...		SITFRCQR_X	FORCEQR オーバーライドのコード化
(569)	.1..		SITMXOTS_X	MAXOPENTCBS オーバーライド
(569)	..1.		*	予約
(569)	...1. ...		SITMXXTS_X	MAXXPTCBS オーバーライド
(569)	.... 1...		SITMXSOC_X	MAXSOCKETS オーバーライドのコード化
(569)	.... .1..		SITSTEOD_X	STATEOD オーバーライドのコード化
(569)	.... ..1.		SITSTINT_X	STATINT オーバーライドのコード化
(569)	1		SITAUTST_X	AUTODST オーバーライドのコード化
(56A)	BIT(8)	1	*	
(56A)	1...		*	予約、JVMLEVEL0TRAC
(56A)	.1..		*	予約、JVMLEVEL1TRAC
(56A)	..1.		*	予約、JVMLEVEL2TRAC
(56A)	...1. ...		*	予約、JVMUSERTRACE
(56A)	.... 1...		*	予約
(56A)	.... .1..		*	予約、JVMCCSIZE
(56A)	.... ..1.		*	予約、JVMCCSTART
(56A)	1		SITICMNR_X	AUTORESETTIME オーバーライドのコード化
(56B)	BIT(8)	1	*	
(56B)	1...		SITDEBU0_X	DEBUGTOOL オーバーライドのコード化
(56B)	.1..		SITINFO_X	INFOCENTER オーバーライドのコード化
(56B)	..1.		SITTSMLM_X	TSMAINLIMIT 値のコード化
(56B)	...1. ...		SITNIST_X	NISTSP800131A のコード化
(56B)	.... 111.		*	予約
(56B)	1		SITNQRNL_X	NQRNL オーバーライドのコード化
(56C)	BIT(8)	1	*	
(56C)	1...		SITSVRHDR_X	HTTPSERVERHDR のコード化

表 501. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(56C)	.1..		SITUAHDR_X	HTTPUSRAGENTHDR のコード化
(56C)	..1.		SITSOTUN_X	SOTUNING のコード化
(56C)	...1 1...		*	予約
(56C)	.... .1..		SITWLMHS_X	WLM ヘルスの状況
(56C)	.... ..1.		SITWLMHI_X	WLM ヘルスの間隔
(56C)	1		SITWLMHA_X	WLM ヘルスの調整
(56D)	CHARACTER	11	*	予備 - 位置合わせ
次のテーブルでは、標準トレースの 64 トレース選択度ビットが定義されます。ドメインごとに 1 つのビットがあります。				
(578)	BIT(64)	8	SITTRXST	標準トレースが存在
次のテーブルでは、特殊トレースの 64 トレース選択度ビットが定義されます。ドメインごとに 1 つのビットがあります。				
(580)	BIT(64)	8	SITTRXSP	特殊トレースが存在
トレース選択度テーブル				
(588)	CHARACTER	1024	SITTRSTB	テーブルの先頭
(588)	BIT(64)	8	SITTRSTN (64)	標準トレース・フラグ
(788)	BIT(64)	8	SITTRSPC (64)	特殊トレース・フラグ
各国語リスト				
(988)	CHARACTER	36	SITLANGS	各国語リスト
CSD パラメーター				
(9AC)	CHARACTER	44	SITCSDSN	CSDDSN ie 44 文字の DSNAME
(9D8)	FULLWORD	4	SITCSDST	CSDSTRNO
(9DC)	FULLWORD	4	SITCSDBI	CSDBUFNI
(9E0)	FULLWORD	4	SITCSDBD	CSDBUFND
(9E4)	HALFWORD	2	SITCSDLS	CSDLSRNO
(9E6)	HALFWORD	2	SITCSDJI	CSDJID
(9E8)	HALFWORD	2	SITCSDFR	CSDFRLOG
(9EA)	BIT(8)	1	SITCSDRC	CSDRECOV
(9EB)	BIT(8)	1	SITCSIMG	CSDIMAGE
(9EC)	BIT(8)	1	SITCSDAC	CSDACC
(9ED)	BIT(8)	1	SITCSDIS	CSDDISP
(9EE)	BIT(8)	1	*	RLS フラグ
(9EE)	1...		SITCSRLS	CSD で RLS を使用
(9EE)	.1..		SITCSNRI	保全性 = 非コミット
(9EE)	..1.		SITCSCR	保全性 = 整合
(9EE)	...1. ...		SITCSRR	保全性 = 反復可能
(9EE)	 1111		*	予約
(9EF)	BIT(8)	1	SITFCFLG	FC フラグ

表 501. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(9EF)	1...		SITRLS	この CICS に対して RLS が有効
(9EF)	.1..		SITRTOL	プール・ビルドでの RLS ファイル
(9EF)	..1.		SITFCNRR	非 RLS での LOG の無視
(9EF)	...1 1...		*	予約
(9EF)	.... .1..		SITFCTH	FC スレッド・セーフが有効
(9EF)	.... ..1.		*	予約
(9EF)	1		SITCILK	この CICS に対して CI ロックが設定済み
AILDELAY キーワード				
(9F0)	CHARACTER	4	SITDDLY	AIDELAY DELETE DELAY TIME
CLSDSTP キーワード				
(9F4)	CHARACTER	1	SITCLSP	CLSDST NOTIFY/NONOTIFY
LLACOPY キーワード				
(9F5)	BIT(8)	1	SITLLACP	LLACOPY OPTION
(9F5)	1...		SITLLAY	LLACOPY=YES
(9F5)	.1..		SITLLAN	LLACOPY=NO
(9F5)	..1.		SITLLANC	LLACOPY=NEWCOPY
PGAIPGM キーワード				
(9F6)	CHARACTER	1	SITAPGM	PG 自動インストール状態
PGAICTLG キーワード				
(9F7)	CHARACTER	1	SITACTG	PG 自動インストール・カタログ
PGAIEXIT キーワード				
(9F8)	CHARACTER	8	SITAPXT	PG 自動インストール出口
拡張 GRPLIST パラメーター				
(A00)	CHARACTER	8	SITGRPL2	SPI グループ・リスト 2
(A08)	CHARACTER	8	SITGRPL3	SPI グループ・リスト 3
(A10)	CHARACTER	8	SITGRPL4	SPI グループ・リスト 4
端末アイドル時間のキーワード				
(A18)	UNSIGNED	4	SITREMDL	リモート削除のアイドル時間
間隔のキーワード				
(A1C)	CHARACTER	4	SITREMDI	リモート削除インターバル
SIT の RLS セクション				
(A20)	UNSIGNED	2	SITFTIMO	RLS タイムアウト
(A22)	UNSIGNED	2	SITQTIMO	RLS 静止タイムアウト

表 501. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
	分散ルーティング・プログラム			
(A24)	CHARACTER	8	SITDSPGN	分散ルーティング・プログラム
	SECURE SOCKETS LAYER パラメーター			
(A2C)	UNSIGNED	4	SITSSLTI	SSL V3 タイムアウト値
(A30)	UNSIGNED	1	SITSSCCH	SSLCACHE 1=CICS 2=シスプレックス
(A31)	UNSIGNED	3	*	予約
(A34)	HALFWORD	2	SITSSCRP	CRL サーバー・ポート番号
(A36)	HALFWORD	2	SITSSCRN	CRL サーバーの長さ
(A38)	CHARACTER	256	SITSSCRL	CRL LDAP サーバーの名前
(B38)	CHARACTER	48	SITSSKYF	SSL 鍵リング
(B68)	HALFWORD	2	SITMXSSL	最大 S8 TCB (MAXSSLTCBS)
(B6A)	HALFWORD	2	*	予約済み
	MAXSOCKET パラメーター			
(B6C)	UNSIGNED	4	SITMAXSOCKS	MAXSOCKETS
(B70)	FULLWORD	4	*	位置合わせ
(B74)	UNSIGNED	4	SITBRMAXKEEPTIME	BRMAXKEEPTIME
(B78)	CHARACTER	1	SITAIBRIDGE	AIBRIDGE 可/自動
(B79)	CHARACTER	3	*	予約
(B7C)	CHARACTER	4	SITSTEOD	ST 1 日の終わり (0HHMMSSC)
(B80)	CHARACTER	4	SITSTINT	ST 間隔 (0HHMMSSC)
(B84)	CHARACTER	8	*	予約
	DISPATCHER パラメーター			
(B8C)	HALFWORD	2	*	予約
(B8E)	HALFWORD	2	SITMXXTS	最大 XPLink TCB 制限
(B90)	CHARACTER	8	*	予約
	JVM トレース・オプション・ストリング			
(B98)	ADDRESS	4	*	予約
	JVMPROFILEDIR - JVM プロファイルの HFS のディレクトリー			
(B9C)	CHARACTER	244	SITJVMPD	JVMPROFILEDIR
	JVM クラス・キャッシュ			
(C90)	CHARACTER	8	*	予約
(C98)	CHARACTER	8	*	予約
(CA0)	CHARACTER	1	*	予約
(CA1)	CHARACTER	3	*	位置合わせのために予約済み
	DEBUGTOOL キーワードと INFOCENTER キーワード			

表 *501.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(CA4)	BIT(8)	1	SITDBTL	DEBUGTOOL 設定
(CA4)	1...		SITDBTLY	デバッグ・ツールが必要
(CA4)	.1..		SITINFOY	Infocentre URL が指定済み
(CA4)	..11 1111		*	予約
(CA5)	BIT(24)	3	*	予約
(CA8)	CHARACTER	256	SITINFOC	infocentre の URL
	DFHCNV のシステム・デフォルト			
(DA8)	FULLWORD	4	SITCLICP	デフォルトの CLINTCP 索引
(DAC)	FULLWORD	4	SITSRVCP	デフォルトの SRVERCP 索引
	LOCAL CCSID パラメーター			
(DB0)	FULLWORD	4	SITCCSID	領域全体のデフォルト CCSID
	XCF グループ名			
(DB4)	CHARACTER	8	SITXCFGP	XCF グループ名
	USSCONFIG ディレクトリー			
(DBC)	ADDRESS	4	SITUSS_CONFIG_ADDR	USSCONFIG 拡張のアドレス
	USSHOME ディレクトリー名			
(DC0)	UNSIGNED	1	SITCHOML	USSHOME の長さ
(DC1)	CHARACTER	255	SITCHOME	USSHOME ディレクトリー
	NISTSP800131A キーワード			
(EC0)	BIT(8)	1	SITNIST800	
(EC0)	1...		SITNIST800131A	NIST800-131A
(EC0)	.111 1111		*	予約
	SOTUNING			
(EC1)	BIT(8)	1	SITSOTUN	
(EC1)	1...		SITSOTDA	限界時に acc を遅延
(EC1)	.1..		SITSOTNP	限界時に pers をオフ
(EC1)	..1.		SITSOTPD	定期的切断
(EC1)	...1 1111		*	予約
(EC2)	CHARACTER	6	*	予約 - 位置合わせ
	HTTPSERVERHDR 値と HTTPUSRAGENTHDR 値			
(EC8)	CHARACTER	64	SITSVRHDR	HTTPSERVERHDR 値
(F08)	CHARACTER	64	SITUAHDR	HTTPUSRAGENTHDR 値
(F48)	CHARACTER	0	DFHSITEA	テーブル・ラベルの末尾

再定義されたトレース選択度テーブル

表 *502.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(588)	STRUCTURE	1024	SITTRSTA	テーブルの再定義
(588)	BIT(64)	8	SITTRST1 (15)	最初の 15 ドメインの標準トレース・フラグ
(600)	BIT(64)	8	SITAPSTN	AP 標準トレース・フラグ
(608)	BIT(64)	8	SITA1STN	A1 標準トレース・フラグ
(610)	BIT(64)	8	SITA2STN	A2 標準トレース・フラグ
(618)	BIT(64)	8	SITTRST2 (46)	次の 46 ドメインの標準トレース・フラグ
(788)	BIT(64)	8	SITTRSP1 (15)	最初の 15 ドメインの特殊トレース・フラグ
(800)	BIT(64)	8	SITAPSPC	AP 特殊トレース・フラグ
(808)	BIT(64)	8	SITA1SPC	A1 特殊トレース・フラグ
(810)	BIT(64)	8	SITA2SPC	A2 特殊トレース・フラグ
(818)	BIT(64)	8	SITTRSP2 (46)	次の 46 ドメインの特殊トレース・フラグ

SIT の DL/I 拡張

表 *503.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	DFHLISTA	
(0)	BIT(8)	1	DLIFLG	フラグ値
(0)	1...		*	予約
(0)	.1..		*	予約
(0)	..1.		*	予約
(0)	...1. ...		*	予約
(0)	.... 1...		*	予約
(0)	.... .1..		*	予約
(0)	.... ..1.		DLIPSBCK	PSB 検査が必要
(0)	1		*	予約
(1)	BIT(8)	1	*	予約
(2)	CHARACTER	2	DLPDIRSF	PDIR 接尾部

GOOD MORNING メッセージ

表 *504.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	248	DFHGMMS	
(0)	HALFWORD	2	SITGMTXL	メッセージ長
(2)	CHARACTER	246	SITGMTXT	

表 *504. (続き)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	CHARACTER	13	*	メッセージ番号
(F)	CHARACTER	19	*	デフォルト・メッセージ
(22)	CHARACTER	5	*	Trailer
(27)	CHARACTER	209	*	ファイラー
(F8)	CHARACTER	0	SITGMTXE	メッセージの末尾

USSCONFIG 拡張 @D87597C

表 *505.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	256	DFHCONFD	
(0)	UNSIGNED	1	SITCONFDL	USSCONFIG の長さ
(1)	CHARACTER	255	SITCONFD	USSCONFIG ディレクトリー

INITPARM チェーン構造

表 *506.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	SITINIT	
(0)	ADDRESS	4	INITCPTR	チェーンの次のエントリーを指す PTR
(4)	CHARACTER	8	INITPGMID	INIT プログラム ID 名
(C)	UNSIGNED	1	INITPSLEN	INIT パラメーター・ストリングの長さ
(D)	CHARACTER	*	INITPSTRG	INIT パラメーター・ストリング

PRVMOD リスト

表 *507.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHPRVMOD	
(0)	FULLWORD	4	SITPRVML	リスト長
(4)	FULLWORD	4	SITPRVMN	モジュールの数
(8)	CHARACTER	*	SITPRVMNAME	モジュール名がここに存在

SITICPOP、SITSPOP、および SITBMSOP の開始標識

表 *508.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1	SITSTOPT	
(0)	1...		WARMST	ウォーム・スタート
(0)	.1..		COLDST	コールド・スタート
(0)	..1.		*	
(0)	...1. ...		COLDEX	コールド実行
(0)	.... 1...		*	
(0)	.... .1..		EMEREX	緊急スタート
(0)	11		*	

定数

表 *509.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
定数 TCUALOC (TCTTE ユーザー域のロケーション) 定数。SITTCUA				
1	CHARACTER	B	SITTCUAB	下
1	CHARACTER	A	SITTCUAA	任意
オペレーティング・システム定数。SITOPSYS				
1	CHARACTER	X	SITMVX	MVS/XA
リリース・レベル定数。SITOPREL 以下の定数のリストは完全なものではありません。 OPREL のその他の可能な値は、制御プログラムの 公式の製品名から同様に作成されます。				
1	HEX	11	SITE11	DOS/VSE リリース 1.1
1	HEX	12	SITE12	DOS/VSE リリース 1.2
1	HEX	13	SITE13	DOS/VSE リリース 1.3
1	HEX	37	SITM37	OS/MVS リリース 3.7
1	HEX	38	SITM38	OS/MVS リリース 3.8
1	HEX	17	SITX17	MVS/XA リリース 2.1.7
1	HEX	20	SITX20	MVS/XA リリース 2.2.0
1	HEX	21	SITX21	MVS/XA リリース 2.2.1
1	HEX	10	SITE10	MVS/ESA リリース 3.1.0
1	HEX	22	SITE22	MVS/ESA リリース 4.2.2
CICS システム定数。SITCICS				
1	CHARACTER	E	SITELS	予約
1	CHARACTER	F	SITFULL	全 CICS
CICS リリース定数。SITCIREL				
1	HEX	14	SITC14	バージョン 1、リリース 4
1	HEX	15	SITC15	バージョン 1、リリース 5
1	HEX	16	SITC16	バージョン 1、リリース 6
1	HEX	17	SITC17	バージョン 1、リリース 7

表 509. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	21	SITC21	バージョン 2、リリース 1
1	HEX	31	SITC31	バージョン 3、リリース 1
1	HEX	32	SITC32	バージョン 3、リリース 2
1	HEX	33	SITC33	バージョン 3、リリース 3
1	HEX	41	SITC41	バージョン 4、リリース 1
1	HEX	51	SITC51	バージョン 5、リリース 1
1	HEX	52	SITC52	バージョン 5、リリース 2
1	HEX	53	SITC53	バージョン 5、リリース 3
1	HEX	61	SITC61	バージョン 6、リリース 1
1	HEX	62	SITC62	バージョン 6、リリース 2
1	HEX	63	SITC63	バージョン 6、リリース 3
1	HEX	64	SITC64	バージョン 6、リリース 4
1	HEX	65	SITC65	バージョン 6、リリース 5
1	HEX	66	SITC66	バージョン 6、リリース 6
1	HEX	67	SITC67	バージョン 6、リリース 7
1	HEX	68	SITC68	バージョン 6、リリース 8
1	HEX	69	SITC69	バージョン 6、リリース 9
1	HEX	70	SITC70	バージョン 7、リリース 0
1	HEX	71	SITC71	バージョン 7、リリース 1
CICS モディフィケーション・レベル定数。SITCIMOD				
1	HEX	00	SITMOD00	モディフィケーション・レベル 0
1	HEX	01	SITMOD01	モディフィケーション・レベル 1
1	HEX	02	SITMOD02	モディフィケーション・レベル 2
1	HEX	03	SITMOD03	モディフィケーション・レベル 3
スプーラー制御定数。SITPSOPT				
1	HEX	80	YSPOOL	スプーリング = 可
1	HEX	00	NSPOOL	スプーリング = 不可
XRF 機能およびサインオン状態定数。SITXRFFN および SITXRSNS				
1	CHARACTER	Y	SITXRFY	XRF 機能が有効
1	CHARACTER	N	SITXRFN	XRF 機能が無効
1	CHARACTER	N	SITXRNO	未サインオン
1	CHARACTER	A	SITXRACT	アクティブとしてサインオン済み
1	CHARACTER	B	SITXRALT	代替としてサインオン済み
XRF テークオーバー定数。SITTAKE				
1	CHARACTER	A	SITTAKEA	自動テークオーバー
1	CHARACTER	C	SITTAKEC	コマンド・テークオーバー

表 509. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	M	SITTAKEM	手動テークオーバー
SITCSDRC、SITCSDAC、および SITCSDIS の CSD 定数				
1	HEX	80	SITCSRCA	All (すべて)
1	HEX	40	SITCSRCN	なし
1	HEX	20	SITCSRCB	バックアウトのみ
1	HEX	00	SITCSSHA	静的
1	HEX	80	SITCSFUZ	Dynamic (動的)
1	HEX	80	SITCSDRO	読み取り専用
1	HEX	40	SITCSDRW	読み取り/書き込み
1	HEX	80	SITCSDSH	Shr
1	HEX	40	SITCSDOL	Old
SITFEPOP のフロントエンド・プログラミング・インターフェース定数				
1	CHARACTER	Y	SITFEPIN	FEPI が必要
1	CHARACTER	N	SITFEPOU	FEPI が不在
SITSINIT (START=INITIAL) の定数。 SITSINIT によって、コールド・スタートか初期スタートか示す SITSTART='I' が 修飾されます。				
1	CHARACTER	Y	SITSINIY	開始 = 初期
1	CHARACTER	N	SITSININ	未開始 = 初期
DBCTL 接続で SITDBCOP の定数が必要				
1	CHARACTER	Y	SITDBCTY	必要
1	CHARACTER	N	SITDBCTN	不要
DB2 接続で SITDB2OP の定数が必要				
1	CHARACTER	Y	SITDB2Y	必要
1	CHARACTER	N	SITDB2N	不要
MQ 接続で SITMQOP の定数が必要				
1	CHARACTER	Y	SITMQY	必要
1	CHARACTER	N	SITMQN	不要
SITMINTLS のセキュリティー定数				
1	HEX	10	SITTLS10	TLS 1.0
1	HEX	11	SITTLS11	TLS 1.1
1	HEX	12	SITTLS12	TLS 1.2
1	HEX	1F	SITT10ON	TLS 1.0 のみ
SITSCOPE のセキュリティー定数				
1	DECIMAL	1	SITSNS_N	SIGNON SCOPE=NONE
1	DECIMAL	2	SITSNS_C	SIGNON SCOPE=CICS
1	DECIMAL	3	SITSNS_M	SIGNON SCOPE=MVSIMAGE *
1	DECIMAL	4	SITSNS_S	SIGNON SCOPE=SYSPLEX
プログラム・マネージャー定数				
1	CHARACTER	I	SITAPGMI	INACTIVE

表 509. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	A	SITAPGMA	ACTIVE
1	CHARACTER	M	SITACTGM	MODIFY
1	CHARACTER	N	SITACTGN	なし
1	CHARACTER	A	SITACTGA	ALL

SJCON - Java VM ドメイン制御ブロック

表 510.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	968	SJA	
ブロック・ヘッダー ----------				
(0)	CHARACTER	16	SJA_PREFIX	===> 目印 <===
(0)	HALFWORD	2	SJA_LENGTH	sja の長さ
(2)	CHARACTER	14	SJA_PREFIX_TEXT	>DFHSJAnchor
ドメイン状態情報 ----------				
---------- -! ダブルワードで調整された全フィールドがここから始まります。---------- ----------				
(10)	CHARACTER	8	SJA_GENERAL_SPTOKEN	汎用サブプール
(18)	CHARACTER	8	SJA_SJLRB_SPTOKEN	ライブラリー要求ブロック
(20)	CHARACTER	8	SJA_SJLLB_SPTOKEN	ライブラリー・リスナー
(28)	CHARACTER	16	SJA_GENERAL64_SPTOKEN	64 ビット・サブプール
---------- -! フルワードで調整された全フィールドがここから始まります。---------- ----------				
(38)	ADDRESS	4	SJA_LOCK_TOKEN	グローバル・ロック・トークン
(3C)	ADDRESS	4	*	予約済み
(40)	FULLWORD	4	SJA_PROFILE_DIR_LEN	長さ JVMPROFILEDIR
(44)	CHARACTER	12	SJA_STATS_DATA	SJ 統計データ
(44)	ADDRESS	4	SJA_STATS_BUFFER_PTR	統計バッファー
(48)	CHARACTER	8	SJA_STATS_LAST_ RESET_TIME	統計の最終リセット時刻
JVMServers !@M6A jcb のマスター制御ブロック = JVMServer 制御ブロック !@M6A				
(50)	ADDRESS	4	SJA_JCB_PTR	
(54)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJOI_ENTRY	OSGi ICM エントリー・ポイント
(58)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJWR_ENTRY	WAR ICM エントリー・ポイント

表 *510.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJEB_ENTRY	EBA ICM エントリー・ポイント
(60)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJEA_ENTRY	EAR ICM エントリー・ポイント
(64)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJXS_ENTRY	JVMSERVER ICM
(68)	ADDRESS	4	SJA_DFHSJNX_ENTRY	NODEJSAPP ICM
(6C)	ADDRESS	4	SJA_BUNDLE_TO_SJ_ DIR_TOKEN	ディレクトリー・トークン・バンドル
(70)	UNSIGNED	1	SJA_SECURITY_ STANDARDS	セキュリティー・フラグ
(70)	1...		SJA_SECURITY_ SP800131A	NIST SP800-131A
(70)	.111 1111		*	予約済み
(71)	CHARACTER	3	*	予約済み
---------- -! ハーフワードで調整された全フィールドがここから始まります。---------- ----------! ---------- ----------! すべて 未調整のフィールドがここから始まります。---------- ----------				
(74)	CHARACTER	244	SJA_PROFILE_DIR	SIT JVMPROFILEDIR
(168)	CHARACTER	9	SJA_APPLID	ヌル終了
(168)	CHARACTER	8	SJA_APPLID_AREA	アプリケーション ID + ヌル
(170)	CHARACTER	1	SJA_APPLID_TERMINATOR	8 バイト・アプリケーション ID 用
(171)	UNSIGNED	1	SJA_SJ_STATE	SJ ドメイン状態の初期化、静止、または終了
(172)	UNSIGNED	1	SJA_FLAGS	フラグ
(172)	1...		SJA_COLD_START	1=CICS コールド・スタート
(172)	.1..		*	sja_first_jvm
z/OS プラットフォームで WLP JVM サーバーが有効になっている場合、次のビットが設定されます (領域ごとに 1 つのみ許可されます)。				
(172)	..1.		*	sja_wlp_zos_plat
(172)	...1. ...		SJA_IN_RESYNC	
(172)	.... 11..		*	
(172)	.... ..1.		SJA_SOS_INDICATOR	SOS 標識
(172)	1		SJA_MXT_QUEUEING	MXT キューイング
(173)	CHARACTER	255	SJA_USS_HOME_DIR	USSHOME SIT PARM
(272)	UNSIGNED	1	SJA_USS_HOME_LEN	USSHOME の長さ
(273)	CHARACTER	1	*	予約
(274)	CHARACTER	64	SJA_KEYRING_NAME	KEYRING SIT PARM
(2B4)	UNSIGNED	1	SJA_KEYRING_LEN	KEYRING の長さ
(2B5)	CHARACTER	3	*	予約

表 *510.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2B8)	UNSIGNED	4	SJA_NODEJSAPP_DIR_ TOKEN	Nodeapp ディレクトリー・トークン
(2BC)	ADDRESS	4	SJA_NODEBUN_TO_SJ_ DIR_TOKEN	ディレクトリー・トークン・バンドル
(2C0)	ADDRESS	4	SJA_NODEJSAPP_DIR_ LOCK	チェーンのロック
(2C4)	CHARACTER	255	SJA_USS_CONFIG_DIR	USSCONFIG SIT
(3C3)	UNSIGNED	1	SJA_USS_CONFIG_LEN	
(3C4)	CHARACTER	4	*	予約
(3C8)	CHARACTER	0	SJA_END	

定数

表 *511.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
メッセージ番号およびシステム・ダンプ・コード値 ----------				
1	DECIMAL	1	MNO_ABEND	
8	CHARACTER	SJ0001	DCD_ABEND	
1	DECIMAL	2	MNO_SEVERE_ERROR	
8	CHARACTER	SJ0002	DCD_SEVERE_ERROR	
1	DECIMAL	3	MNO_NO_STORAGE	
8	CHARACTER	SJ0003	DCD_NO_STORAGE	
8	CHARACTER	SJ0004	DCD_LOOP	
1	DECIMAL	4	MNO_LOOP	
SJDM 101 - 199				
2	DECIMAL	101	MSG_SJDM_INIT_START	
2	DECIMAL	102	MSG_SJDM_INIT_END	
2	DECIMAL	103	MSG_SJDM_INIT_FAIL	
8	CHARACTER	SJ0103	MSG_SJDM_INIT_FAIL_ ABEND	
SJIN 201 から 299 201 から 205 は D66881 により削除				
2	DECIMAL	207	MSG_SJIN_RUNNING_JAVA_ VERSION	
2	DECIMAL	210	MSG_SJIN_START_JVM_ FAILED	
2	DECIMAL	211	MSG_SJIN_START_JVM_ THREW_EXCEPTION	
2	DECIMAL	212	MSG_SJIN_JVM_ TERMINATION_ERROR	

表 *511. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	213	MSG_SJIN_TERM_JVM_ THREW_EXCEPTION	
2	DECIMAL	214	MSG_SJIN_SYSTEM_EXIT_ INVOKED	
2	DECIMAL	215	MSG_SJIN_OSGI_INIT_ EXCEPTION	
2	DECIMAL	216	MSG_SJIN_ENCLAVE_INIT_ EXCEPTION	
SJIS 301 から 399 dcl msg_sjis_xxxxx fixed bin (16) 定数 (301); SJST 401 から 499 dcl msg_sjst_xxxxx fixed bin (16) 定数 (401); SJSC 1001 - 1099				
2	DECIMAL	1001	MSG_SJSC_ATTACH_ THREAD_FAILED	
2	DECIMAL	1002	MSG_SJSC_CLASS_NOT_ FOUND	
2	DECIMAL	1003	MSG_SJSC_METHOD_NOT_ FOUND	
2	DECIMAL	1004	MSG_SJSC_JVM_THREW_ EXCEPTION	
2	DECIMAL	1005	MSG_SJSC_DETACH_ THREAD_FAILED	
2	DECIMAL	1400	MSG_SJSC_NO_ANGEL_ ERROR	
2	DECIMAL	1401	MSG_SJSC_NO_NAMED_ ANGEL_ERROR	
2	DECIMAL	1402	MSG_SJSC_NO_ANGEL_ WARNING	
2	DECIMAL	1403	MSG_SJSC_NO_NAMED_ ANGEL_WARNING	
2	DECIMAL	1404	MSG_SJSC_NO_ANGEL_WTOR	
MSG SJ0210 のメッセージ理由定数 (JVM 開始の失敗)				
1	DECIMAL	1	MSG_SJIN_ERROR_ PROCESSING_PROFILE	
1	DECIMAL	2	MSG_SJIN_ERROR_ OPENING_JVM_DLL	
1	DECIMAL	3	MSG_SJIN_JNI_CREATE_ NOT_FOUND	
1	DECIMAL	4	MSG_SJIN_SETUP_CLASS_ NOT_FOUND	
1	DECIMAL	5	MSG_SJIN_TERMINATION_ CLASS_NOT_FOUND	
1	DECIMAL	6	MSG_SJIN_CREATE_JVM_ FAILED	
1	DECIMAL	7	MSG_SJIN_CHDIR_FAILED	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	8	MSG_SJIN_WORK_DIR_ READONLY	
1	DECIMAL	9	MSG_SJIN_ERROR_ LOCATING_MAIN	
1	DECIMAL	10	MSG_SJIN_ATTACH_FAILED	
1	DECIMAL	11	MSG_SJIN_SETUP_CLASS_ TIMEDOUT	
1	DECIMAL	12	MSG_SJIN_ENCLAVE_INIT_ FAILED	
1	DECIMAL	13	MSG_SJIN_VOLUME_CHECK_ FAILED	
1	DECIMAL	14	MSG_SJIN_REDIRECT_IO_ FAILED	
1	DECIMAL	15	MSG_SJIN_ANGEL_ UNAVAILABLE	
1	DECIMAL	20	MSG_SJIN_INTERNAL_ ERROR	
1	DECIMAL	21	MSG_SJIN_WORKDIR_TOO_ LONG	
MSG SJ0212 のメッセージ理由定数 (JVM 終了エラー)				
1	DECIMAL	1	MSG_SJIN_TERM_CLASS_ NOT_FOUND	
1	DECIMAL	2	MSG_SJIN_TERM_ERROR_ LOCATING_MAIN	
1	DECIMAL	3	MSG_SJIN_TERM_ INTERNAL_ERROR	
1	DECIMAL	4	MSG_SJIN_TERM_CLASS_ TIMEDOUT	
1	DECIMAL	5	MSG_SJIN_TERM_TIMEOUT	
SJRL 1100 - 1149 ! 50 SRJL メッセージ・サンプルと仮定				
2	DECIMAL	1100	MSG_BUNDLE_INSTALL_ FAILED	
2	DECIMAL	1101	MSG_BUNDLE_ENABLE_ FAILED	
2	DECIMAL	1102	MSG_BUNDLE_DISABLE_ FAILED	
2	DECIMAL	1104	MSG_BUNDLE_JVMSERVER_ DISABLED	
2	DECIMAL	1105	MSG_BUNDLPART_ INSTALLED	
2	DECIMAL	1106	MSG_BUNDLPART_ DISCARDED	
2	DECIMAL	1107	MSG_BUNDLPART_ENA_OR_ DIS	
2	DECIMAL	1108	MSG_BUNDLPART_ VERSIONRANGE_INV	

表 *511. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	1109	MSG_BUNDLE_FIND_ HIGHEST_FAILED	
2	DECIMAL	1110	MSG_BUNDLE_PHASEIN_ COMPLETE	
MSG SJ1100 のメッセージ理由定数 (OSGi バンドル・インストール・エラー)				
1	DECIMAL	1	MSG_BUNDLE_INSTALL_ UNKNOWN_ERROR	
1	DECIMAL	2	MSG_BUNDLE_INSTALL_NO_ JVMSERVER	
1	DECIMAL	3	MSG_BUNDLE_INSTALL_ EXC_FROM_JVMSERVER	
				QDXC
1	DECIMAL	4	MSG_BUNDLE_INSTALL_NO_ OSGI	
1	DECIMAL	5	MSG_BUNDLE_INTERNAL_ ERROR	
1	DECIMAL	6	MSG_BUNDLE_DUPLICATE_ BUNDLE	
1	DECIMAL	7	MSG_BUNDLE_JVMSERVER_ NOT_LIBERTY	
1	DECIMAL	8	MSG_BUNDLE_JVMSERVER_ IS_LIBERTY	
MSG SJ1101 のメッセージ理由定数 (OSGi バンドル使用可能化エラー)				
1	DECIMAL	1	MSG_BUNDLE_ENABLE_NO_ JVMSERVER	
1	DECIMAL	2	MSG_BUNDLE_ENABLE_EXC_ FROM_JVMSERVER	
MSG SJ1102 のメッセージ理由定数 (OSGi バンドル使用可能化エラー)				
1	DECIMAL	1	MSG_BUNDLE_DISABLE_NO_ JVMSERVER	
1	DECIMAL	2	MSG_BUNDLE_DISABLE_ EXC_FROM_JVMSERVER	
メッセージ SJ1104 のメッセージ定数 (JVMSERVER 無効化)				
1	DECIMAL	1	MSG_BUNDLE_INSTALL_OP_ FAILED	
1	DECIMAL	2	MSG_BUNDLE_ENABLE_OP_ FAILED	
MSG SJ1108 のメッセージ理由定数 (OSGi バンドル検出最高エラー)				
1	DECIMAL	1	MSG_BUNDLE_INSTALL_ INV_VERSION_RANGE	
MSG SJ1109 のメッセージ理由定数 (OSGi バンドル検出最高エラー)				

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	MSG_FIND_HIGHEST_NO_ JVMSERVER	
1	DECIMAL	2	MSG_FIND_HIGHEST_ JVMSERVER_NOT_ENA	
1	DECIMAL	3	MSG_FIND_HIGHEST_NO_ BUNDLE_IN_RANGE	
1	DECIMAL	4	MSG_FIND_HIGHEST_ VERSION_FAILED	
1	DECIMAL	5	MSG_FIND_HIGHEST_ INTERNAL_ERROR	
2	DECIMAL	1200	MSG_JVMSERVER_ INSTALLED_OK	
2	DECIMAL	1201	MSG_JVMSERVER_INSTALL_ FAILED	
2	DECIMAL	1202	MSG_JVMSERVER_NAME_ INVALID	
2	DECIMAL	1300	MSG_SJNA_CREATE_ NODEJSAPP_OK	
2	DECIMAL	1301	MSG_SJNA_CREATE_ NODEJSAPP_FAIL	
DFHSJ1301 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJNA_INTERNAL_ ERROR	
1	DECIMAL	2	MSG_SJNA_DUPLICATE	
1	DECIMAL	3	MSG_SJNA_SCRIPT_NOT_ FOUND	
1	DECIMAL	4	MSG_SJNA_PROFILE_NOT_ FOUND	
1	DECIMAL	5	MSG_SJNA_SCRIPT_NOT_ AUTH	
1	DECIMAL	6	MSG_SJNA_PROFILE_NOT_ AUTH	
1	DECIMAL	7	MSG_SJNA_SCRIPT_TOO_ LONG	
1	DECIMAL	8	MSG_SJNA_PROFILE_TOO_ LONG	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	9	MSG_SJNA_NAME_INVALID	
2	DECIMAL	1302	MSG_SJNA_DISCARD_ NODEJSAPP_FAIL	
DFHSJ1302 の定数を挿入 dcl msg_sjna_internal_error fixed bin(8) constant(1);				
1	DECIMAL	2	MSG_SJNA_NOT_FOUND	
2	DECIMAL	1303	MSG_SJNA_STATE_ NODEJSAPP	
DFHSJ1303 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJNA_STATE_ENABLED	
1	DECIMAL	2	MSG_SJNA_STATE_ DISABLED	
1	DECIMAL	3	MSG_SJNA_STATE_ DISCARDED	
2	DECIMAL	1304	MSG_SJNA_STATE_BADEXIT	
2	DECIMAL	1305	MSG_SJRT_SIGNAL_FAILED	
DFHSJ1305 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJRT_INSERT_EINVAL	
1	DECIMAL	2	MSG_SJRT_INSERT_ EMVSSAF2ERR	
1	DECIMAL	3	MSG_SJRT_INSERT_EPERM	
2	DECIMAL	1306	MSG_SJRT_LE_RUNOPTS_ FAIL	
DFHSJ1306 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJRT_INSERT_ RESOURCE	
1	DECIMAL	2	MSG_SJRT_INSERT_LENGTH	
1	DECIMAL	3	MSG_SJRT_INSERT_OTHER	
2	DECIMAL	1307	MSG_SJNA_SIGKILL_SOON	
2	DECIMAL	1308	MSG_SJNA_NODESTART_ FAIL	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
DFHSJ1308 の定数を挿入				
1	DECIMAL	1	MSG_SJNA_1308_MALLOC	
1	DECIMAL	2	MSG_SJNA_1308_THR_ CREATE	
1	DECIMAL	3	MSG_SJNA_1308_THR_JOIN	
1	DECIMAL	4	MSG_SJNA_1308_PROFILE	
1	DECIMAL	5	MSG_SJNA_1308_OTHER	
1	DECIMAL	6	MSG_SJNA_1308_CHDIR	
1	DECIMAL	7	MSG_SJNA_1308_WORKDIR	
1	DECIMAL	8	MSG_SJNA_1308_VOLUME	
1	DECIMAL	9	MSG_SJNA_1308_REDIRECT	
1	DECIMAL	10	MSG_SJNA_1308_HOME_ EMPTY	
1	DECIMAL	11	MSG_SJNA_1308_HOME_ INVAL	
1	DECIMAL	12	MSG_SJNA_1308_HOMELIB_ INVAL	
1	DECIMAL	13	MSG_SJNA_1308_HOMEBIN_ INVAL	
1	DECIMAL	14	MSG_SJNA_1308_PREFIX_ INVAL	
1	DECIMAL	15	MSG_SJNA_1308_SUFFIX_ INVAL	
1	DECIMAL	16	MSG_SJNA_1308_TIMEOUT_ INVAL	
1	DECIMAL	17	MSG_SJNA_1308_TIMEOUT_ SML	
1	DECIMAL	18	MSG_SJNA_1308_TIMEOUT_ BIG	
1	DECIMAL	19	MSG_SJNA_1308_MANY_ CMD_OPTS	

表 *511. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	20	MSG_SJNA_1308_STDERR_ ZFS	
1	DECIMAL	21	MSG_SJNA_1308_STDOUT_ ZFS	
1	DECIMAL	22	MSG_SJNA_1308_WORKDIR_ LONG	
2	DECIMAL	1309	MSG_SJNA_URIMAP_FAIL	
1	DECIMAL	1	MSG_SJNA_1309_URIM_ DISABLED	
1	DECIMAL	2	MSG_SJNA_1309_URIM_ USAGE	
2	DECIMAL	1310	MSG_SJNA_TRANSACTION_ FAIL	
1	DECIMAL	1	MSG_SJNA_1310_TRAN_ NOTFND	
2	DECIMAL	1311	MSG_SJNA_URIMAP_NOTFND	
2	DECIMAL	1312	MSG_SJNA_STATE_ BADEXIT2	
2	HEX	0101	TID_SJDM_ENTRY	
2	HEX	0102	TID_SJDM_EXIT	
2	HEX	0103	TID_SJDM_RECOVERY	
2	HEX	0104	TID_SJDM_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0105	TID_SJDM_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0106	TID_SJDM_RELEASE_LOCK_ ERROR	
2	HEX	0107	TID_SJDM_NO_STORAGE_ FOR_SJA	
2	HEX	0108	TID_SJDM_NO_STORAGE_ FOR_STATS	
2	HEX	010B	TID_SJDM_NO_STORAGE_ FOR_JCB	
2	HEX	010D	TID_SJDM_CREATE_ BUNDLE_DIRECTORY_ERROR	
2	HEX	0201	TID_SJIN_ENTRY	
2	HEX	0202	TID_SJIN_EXIT	
2	HEX	0203	TID_SJIN_RECOVERY	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0204	TID_SJIN_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0205	TID_SJIN_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0206	TID_SJIN_GET_LOCK_ ERROR	
2	HEX	0207	TID_SJIN_RELEASE_LOCK_ ERROR	
2	HEX	0208	TID_SJIN_INVALID_DSAT_ FUNCTION	
2	HEX	0209	TID_SJIN_INTERNAL_ ERROR	
2	HEX	020E	TID_SJIN_RUNNING_JAVA_ VERSION	
DFHSJIN での JVMSERVER 関連のトレース・ポイント				
2	HEX	0239	TID_SJIN_PTHREAD_ CREATE_FAIL	
2	HEX	023A	TID_SJIN_ERROR_ PROCESSING_PROFILE	
2	HEX	023B	TID_SJIN_ERROR_ OPENING_JVM_DLL	
2	HEX	023C	TID_SJIN_JNI_CREATE_ NOT_FOUND	
2	HEX	023D	TID_SJIN_SETUP_CLASS_ NOT_FOUND	
2	HEX	023E	TID_SJIN_CREATE_JVM_ FAILED	
2	HEX	023F	TID_SJIN_CHDIR_FAILED	
2	HEX	0240	TID_SJIN_WORK_DIR_ READONLY	
2	HEX	0241	TID_SJIN_ERROR_ LOCATING_MAIN	
2	HEX	0242	TID_SJIN_MAIN_METHOD_ EXCEPTION	
2	HEX	0243	TID_SJIN_TERMINATION_ CLASS_NOT_FOUND	
2	HEX	0244	TID_SJIN_ATTACH_FAILED	
2	HEX	0245	TID_SJIN_SETUP_CLASS_ TIMEDOUT	
2	HEX	0246	TID_SJIN_TERM_CLASS_ TIMEDOUT	
2	HEX	0247	TID_SJIN_ENCLAVE_INIT_ FAILED	
2	HEX	0248	TID_SJIN_OSGI_INIT_ FAILED	
2	HEX	0249	TID_SJIN_VOLUME_CHECK_ FAILED	
2	HEX	024A	TID_SJIN_JVMSERVER_ EXITING	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	024B	TID_SJIN_REDIRECT_IO_ FAILED	
2	HEX	024C	TID_SJIN_JVM_ TERMINATION_ERROR	
2	HEX	024D	TID_SJIN_PTHREAD_ CREATE_TIMEOUT	
2	HEX	024E	TID_SJIN_ANGEL_ UNAVAILABLE	
2	HEX	024F	TID_SJIN_PTHREAD_ CREATE_WAIT_AGAIN	
2	HEX	0250	TID_SJIN_WORKDIR_TOO_ LONG	
2	HEX	0301	TID_SJIS_ENTRY	
2	HEX	0302	TID_SJIS_EXIT	
2	HEX	0303	TID_SJIS_RECOVERY	
2	HEX	0304	TID_SJIS_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0305	TID_SJIS_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0306	TID_SJIS_GET_LOCK_ ERROR	
2	HEX	0307	TID_SJIS_RELEASE_LOCK_ ERROR	
2	HEX	0401	TID_SJST_ENTRY	
2	HEX	0402	TID_SJST_EXIT	
2	HEX	0403	TID_SJST_RECOVERY	
2	HEX	0404	TID_SJST_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0405	TID_SJST_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0406	TID_SJST_INVALID_PARMS	
2	HEX	0407	TID_SJST_GET_EXC_LOCK_ ERROR	
2	HEX	0408	TID_SJST_RELEASE_EXC_ LOCK_ERROR	
2	HEX	0409	TID_SJST_GET_SHR_LOCK_ ERROR	
2	HEX	0410	TID_SJST_RELEASE_SHR_ LOCK_ERROR	
2	HEX	0411	TID_SJST_RECOVERY_ RELEASE_LOCK_ERROR	
2	HEX	0412	TID_SJST_UNKNOWN_KE_ ERROR_CODE	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0501	TID_SJL_ATTACH_FAILED	
2	HEX	0502	TID_SJL_LISTENER_ FAILED	
2	HEX	0601	TID_SJNT_ENTRY	
2	HEX	0602	TID_SJNT_EXIT	
2	HEX	0603	TID_SJNT_RECOVERY	
2	HEX	0604	TID_SJNT_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0605	TID_SJNT_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0901	TID_SJSM_ENTRY	
2	HEX	0902	TID_SJSM_EXIT	
2	HEX	0903	TID_SJSM_RECOVERY	
2	HEX	0904	TID_SJSM_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0905	TID_SJSM_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0A01	TID_SJDS_ENTRY	
2	HEX	0A02	TID_SJDS_EXIT	
2	HEX	0A03	TID_SJDS_RECOVERY	
2	HEX	0A04	TID_SJDS_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0A05	TID_SJDS_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0A06	TID_SJDS_INTERNAL_ ERROR	
2	HEX	0A07	TID_SJDS_EXCEPTION_ DATA	
2	HEX	0B01	TID_SJJS_ENTRY	
2	HEX	0B02	TID_SJJS_EXIT	
2	HEX	0B03	TID_SJJS_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0B04	TID_SJJS_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0B05	TID_SJJS_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	0B07	TID_SJJS_INTERNAL_ ERROR	
dcl tid_sjjs_le_runopts bit(16) constant('0B08'x);				
2	HEX	0B09	TID_SJJS_GETMAIN_ERROR	
2	HEX	0B0A	TID_SJJS_ATTACH_ERROR	
2	HEX	0B0B	TID_SJJS_URI_ERROR	
2	HEX	0B0C	TID_SJJS_URIMAP_ERROR	
2	HEX	0B0D	TID_SJJS_ATTACH_PARMS	
2	HEX	0B0E	TID_SJJS_ATTACH_ DISABLED_ERROR	
2	HEX	0B0F	TID_SJJS_ATTACH_ NOTFOUND_ERROR	
2	HEX	0B10	TID_SJJS_JVMSERVER_ REQUEST	
2	HEX	0B11	TID_SJJS_URIMAP_ DISABLED_ERROR	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0B12	TID_SJJS_URIMAP_ SCHEME_ERROR	
2	HEX	0B13	TID_SJJS_INQUIRE_ BUNDLE_FAILED	
2	HEX	0B14	TID_SJJS_DELETED_TCB	
2	HEX	0B15	TID_SJJS_SWITCH_ CONTEXT	
2	HEX	0B16	TID_SJJS_URIMAP_ UNAVAIL	
2	HEX	0B17	TID_SJJS_PROFILEDIR_ TOO_LONG	
2	HEX	0B18	TID_SJJS_THREADLIMIT	
2	HEX	0B19	TID_SJJS_WRONG_TCB	
2	HEX	0B20	TID_SJJS_SHUTDOWN_ TIMEOUT	
2	HEX	0B21	TID_SJJS_CJSR_STILL_ ACTIVE	
2	HEX	0B22	TID_SJJS_STATSCOL_ ERROR	
2	HEX	0B23	TID_SJJS_RECOVERY_ ENTERED_2	
2	HEX	0B24	TID_SJJS_DISABLE_ INCOMPLETE	
2	HEX	0C01	TID_SJTH_ENTRY	
2	HEX	0C02	TID_SJTH_EXIT	
2	HEX	0C03	TID_SJTH_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0C04	TID_SJTH_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0C05	TID_SJTH_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	0C06	TID_SJTH_FAILURE	
2	HEX	0C07	TID_SJTH_UNKNOWN_KE_ ERROR_CODE	
2	HEX	0C08	TID_SJTH_LOCK_ERROR	
2	HEX	0C09	TID_SJTH_UNLOCK_ERROR	
2	HEX	0C0A	TID_SJTH_RETURN_FROM_ NATIVE	
2	HEX	0C0B	TID_SJTH_INTERNAL_ ERROR	
2	HEX	0C0C	TID_SJTH_ALLOC_THREAD	
2	HEX	0C0D	TID_SJTH_WAIT_FOR_ THREAD	
2	HEX	0C0E	TID_SJTH_DEALLOC_ THREAD	
2	HEX	0C0F	TID_SJTH_CLEAN_ORPHAN	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0D01	TID_SJSC_NATIVE_ENTRY	
2	HEX	0D02	TID_SJSC_NATIVE_EXIT	
2	HEX	0D03	TID_SJSC_ATTACH_ THREAD_FAILED	
2	HEX	0D04	TID_SJSC_CLASS_NOT_ FOUND	
2	HEX	0D05	TID_SJSC_METHOD_NOT_ FOUND	
2	HEX	0D06	TID_SJSC_JVM_THREW_ EXCEPTION	
2	HEX	0D07	TID_SJSC_DETACH_ THREAD_FAILED	
2	HEX	0D10	TID_SJSC_PTHREAD_ENTRY	
2	HEX	0D11	TID_SJSC_PTHREAD_EXIT	
2	HEX	0D12	TID_SJSC_PTHREAD_WAIT_ FOR_WORK	
2	HEX	0D13	TID_SJSC_INVOKING_SJ_ PTHREAD	
2	HEX	0D14	TID_SJSC_SJ_PTHREAD_RC	
->@D55806A				
2	HEX	0D20	TID_SJSC_NOT_LIBERTY_ SERVER	
2	HEX	0D21	TID_SJSC_FILE_OPEN_ FAILED	
2	HEX	0D22	TID_SJSC_FILE_READ_ FAILED	
2	HEX	0D23	TID_SJSC_BAD_ INSTALLEDAPPS_FILE	
2	HEX	0D24	TID_SJSC_BAD_FILE_ STATUS	
2	HEX	0D25	TID_SJSC_DUPLICATE_ WLP_BUNDLE	
2	HEX	0D26	TID_SJSC_ENVVAR_NOT_ SET	
<-@D55806A				
2	HEX	0D27	TID_SJSC_JAVAPROP_NOT_ SET	
2	HEX	0D28	TID_SJSC_FILE_WRITE_ FAILED	
2	HEX	0E01	TID_SJRL_ENTRY	
2	HEX	0E02	TID_SJRL_EXIT	
DFHSJRL のエラー・トレース・ポイント				
2	HEX	0E03	TID_SJRL_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0E04	TID_SJRL_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0E05	TID_SJRL_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	0E07	TID_SJRL_UNKNOWN_KE_ ERROR_CODE	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0E0A	TID_SJRL_XML_GETMAIN_ FAILED	
2	HEX	0E0B	TID_SJRL_BUNDLEPART_ GETMAIN_FAILED	
2	HEX	0E0C	TID_SJRL_CONVERT_ FAILED	
2	HEX	0E0D	TID_SJRL_BAD_XML_DATA	
2	HEX	0E0E	TID_SJRL_LDLD_DEFINE_ FAILED	
2	HEX	0E0F	TID_SJRL_LDLD_ACQUIRE_ FAILED	
2	HEX	0E10	TID_SJRL_CREATE_ CHANNEL_FAILED	
2	HEX	0E11	TID_SJRL_BUNDLE_ INSTALL_FAILED	
2	HEX	0E12	TID_SJRL_BUNDLE_ ENABLE_FAILED	
2	HEX	0E13	TID_SJRL_GET_ CONTAINER_FAILED	
2	HEX	0E14	TID_SJRL_FIND_HIGHEST_ FAILED	
2	HEX	0E15	TID_SJRL_PHASEIN_ INSTALL_FAILED	
2	HEX	0E17	TID_SJRL_JVMSERVER_ NOT_ENABLED	
2	HEX	0E18	TID_SJRL_GETMAIN_ USEFUL_FAILED	
DFHSJRL の正常トレース・ポイント				
2	HEX	0E30	TID_SJRL_PARSED_XML	
2	HEX	0E31	TID_SJRL_OSGIBUNDLE_ INFO	
2	HEX	0E32	TID_SJRL_WARBUNDLE_ INFO	
2	HEX	0E33	TID_SJRL_EBABUNDLE_ INFO	
2	HEX	0E34	TID_SJRL_EARBUNDLE_ INFO	
2	HEX	0E35	TID_SJRL_OSGIBUNDLE_ INFO_RANGE	
2	HEX	0E36	TID_SJRL_HIGH_VERSION_ FOUND	
2	HEX	0E37	TID_SJRL_FREE_NEW_ SJBUN	
SJRL からの SJBD トレース				
2	HEX	0E41	TID_SJRL_DUPLICATE_ BUNDLE_FOUND	
2	HEX	0E61	TID_SJBD_ENTRY	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0E62	TID_SJBD_EXIT	
DFHSJBD のエラー・トレース・ポイント				
2	HEX	0E63	TID_SJBD_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0E64	TID_SJBD_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	0E65	TID_SJBD_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	0E66	TID_SJBD_NEW_SJBUN	
2	HEX	0E67	TID_SJBD_FIND_HIGHEST_ FAILED	
2	HEX	0F01	TID_SJXM_ENTRY	
2	HEX	0F02	TID_SJXM_EXIT	
2	HEX	0F03	TID_SJXM_RECOVERY	
2	HEX	0F04	TID_SJXM_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	0F05	TID_SJXM_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	1001	TID_SJRM_ENTRY	
2	HEX	1002	TID_SJRM_EXIT	
2	HEX	1003	TID_SJRM_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	1004	TID_SJRM_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	1005	TID_SJRM_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	1006	TID_SJRM_REPLY_DO_ COMMIT_CALLED	
2	HEX	1007	TID_SJRM_SEND_DO_ COMMIT_CALLED	
2	HEX	1008	TID_SJRM_ATTACH_ FAILURE	
2	HEX	1009	TID_SJRM_INQUIRE_LINK_ FAILURE	
2	HEX	100A	TID_SJRM_XID	
2	HEX	100B	TID_SJRM_INQUIRE_UOW_ FAILURE	
2	HEX	1101	TID_SJRE_ENTRY	
2	HEX	1102	TID_SJRE_EXIT	
2	HEX	1103	TID_SJRE_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	1104	TID_SJRE_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	1105	TID_SJRE_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	1106	TID_SJRE_START_BROWSE_ ERROR	
2	HEX	1107	TID_SJRE_LINK_ COORDINATOR_ERROR	
2	HEX	1108	TID_SJRE_GET_NEXT_ LINK_ERROR	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	1109	TID_SJRE_INQUIRE_UOW_ ERROR	
2	HEX	110A	TID_SJRE_END_BROWSE_ ERROR	
WLPLink.c から発行されたトレース・ポイント				
2	HEX	110B	TID_SJWL_WLPLINK_ENTRY	
2	HEX	110C	TID_SJWL_WLPLINK_EXIT	
2	HEX	1201	TID_SJRT_ENTRY	
2	HEX	1202	TID_SJRT_EXIT	
2	HEX	1203	TID_SJRT_RECOVERY	
2	HEX	1204	TID_SJRT_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	1205	TID_SJRT_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	1206	TID_SJRT_INSUFFICIENT_ STG	
2	HEX	1207	TID_SJRT_IPT_ATTACH_ FAILURE	
2	HEX	1208	TID_SJRT_LE_RUNOPTS_ LOAD_FAILURE	
2	HEX	1209	TID_SJRT_LE_RUNOPTS	
2	HEX	1301	TID_SJNR_ENTRY	
2	HEX	1302	TID_SJNR_EXIT	
2	HEX	1303	TID_SJNR_RECOVERY	
2	HEX	1304	TID_SJNR_INV_RLCB_ FORMAT	
2	HEX	1305	TID_SJNR_INV_RLCB_ FUNCTION	
2	HEX	1306	TID_SJNR_CONVERT_ FAILED	
2	HEX	1307	TID_SJNR_BAD_XML_DATA	
2	HEX	1401	TID_SJNA_ENTRY	
2	HEX	1402	TID_SJNA_EXIT	
2	HEX	1403	TID_SJNA_RECOVERY	
2	HEX	1404	TID_SJNA_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	1405	TID_SJNA_INVALID_ FUNCTION	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	1406	TID_SJNA_INTERNAL_ ERROR	
2	HEX	1407	TID_SJNA_NO_REQUESTS	
2	HEX	1408	TID_SJNA_INVALID_ REQUEST	
2	HEX	1409	TID_SJNA_RESP_BLOCK	
2	HEX	140A	TID_SJNA_RESPONSE_SENT	
2	HEX	140B	TID_SJNA_BAD_PCRB	
2	HEX	1501	TID_SJIX_ENTRY	
2	HEX	1502	TID_SJIX_EXIT	
2	HEX	1503	TID_SJIX_RECOVERY	
2	HEX	1504	TID_SJIX_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	1505	TID_SJIX_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	1506	TID_SJIX_BAD_PCRB	
4	CHARACTER	ASJA	ABEND_ASJA	
4	CHARACTER	ASJB	ABEND_ASJB	
4	CHARACTER	ASJC	ABEND_ASJC	
4	CHARACTER	ASJD	ABEND_ASJD	
4	CHARACTER	ASJE	ABEND_ASJE	
4	CHARACTER	ASJF	ABEND_ASJF	
4	CHARACTER	ASJG	ABEND_ASJG	
4	CHARACTER	ASJH	ABEND_ASJH	
8	CHARACTER	ASJS	ABEND_ASJS	
4	CHARACTER	ASJU	ABEND_ASJU	
4	CHARACTER	ASJ7	ABEND_ASJ7	
ヌル終了ストリングとしての最小 Java バージョン 1.8.0				
6	CHAR HEX	F14BF84B F000	SJ_MIN_JAVA_VERSION	
8	CHARACTER	SYSTEM	DEFINESOURCE_SYSTEM	
8	CHAR HEX	00000000 00000000	NULL_TIME	
2	DECIMAL	0	AMSIG_UNKNOWN_AGENT	
2	DECIMAL	1	AMSIG_CSDAPI	
2	DECIMAL	2	AMSIG_CSDBATCH	
2	DECIMAL	3	AMSIG_DREPAPI	
2	DECIMAL	4	AMSIG_CREATE_SPI	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	5	AMSIG_GRPLIST	
2	DECIMAL	6	AMSIG_AUTOINSTALL	
2	DECIMAL	7	AMSIG_SYSTEM	
2	DECIMAL	8	AMSIG_DYNAMIC	
2	DECIMAL	9	AMSIG_BUNDLE	
2	DECIMAL	10	AMSIG_TABLE	
2	DECIMAL	11	AMSIG_CLOUD	
1	HEX	FF	HOP_TRUE	
1	HEX	00	HOP_FALSE	
SJ ドメイン状態 (フォーマット済みダンプで出力) ----------				
1	DECIMAL	1	SJ_STATE_INITIALISING	
1	DECIMAL	2	SJ_STATE_INITIALISED	
1	DECIMAL	3	SJ_STATE_QUIESCING	
1	DECIMAL	4	SJ_STATE_QUIESCED	
1	DECIMAL	5	SJ_STATE_TERMINATED	
sj_request_reply_ecb の MVS POST で使用されるエラー・コード ----------				
3	NUMB HEX	000000	SJ_POST_OK	
3	NUMB HEX	000001	SJ_POST_GETMAIN_ERROR	
3	NUMB HEX	000002	SJ_POST_ATTACH_ERROR	
3	NUMB HEX	000003	SJ_POST_ABEND	
3	NUMB HEX	000004	SJ_POST_THREADLIMIT	
リテラル ----------				
2	CHARACTER	SJ	COMPID	
8	CHARACTER	SJGENRAL	SPNAME_GENERAL	
8	CHARACTER	SJGENR64	SPNAME_GENERAL64	
8	CHARACTER	SJLRB	SJ_SJLRB_SP	
8	CHARACTER	SJLLB	SJ_SJLLB_SP	
14	CHARACTER	>DFHSJANCHOR	SJA_EYE_CATCHER	
14	CHARACTER	>DFHSJLRBBLK	SJLRB_EYE_CATCHER	
8	CHARACTER	SJGLOBAL	SJ_LOCK	
8	CHARACTER	JCB_LOCK	SJ_JCB_LOCK	
8	CHARACTER	NODEAPPS	NODEJSAPP_DIR_LOCK	
8	CHARACTER	DFHSJTHP	SJ_THREADJOINER_PROG	
4	CHARACTER	OSGi	SJ_BUNDLETYPE_OSGI	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
3	CHARACTER	WAR	SJ_BUNDLETYPE_WAR	
3	CHARACTER	EBA	SJ_BUNDLETYPE_EBA	
3	CHARACTER	EAR	SJ_BUNDLETYPE_EAR	
4	CHARACTER	JVMS	SJ_BUNDLETYPE_JVMS	
その他の定数 ----------				
4	DECIMAL	4096	SJ_STATS_BUFFER_SIZE	
4	DECIMAL	32	SJ_HISTORY_LIST_SIZE	
2	DECIMAL	16384	SJ_JVMPROF_SIZE	
エラー・コード (DFHKERN RECOVERY_REQUEST 用) ----------				
4	CHARACTER	ASJA	LOCK_ERROR_CODE	
4	CHARACTER	ASJB	UNLOCK_ERROR_CODE	
4	CHARACTER	ASJL	NO_LINK_STACK_ERROR_ CODE	
4	CHARACTER	ASJR	NO_JVM_ERROR_CODE	
42	CHARACTER	http:// www.ibm.c om/xmlns/ prod/ci cs/bundle/	CICS_BUNDLE_NAMESPACE	
52	CHARACTER	http:// www.ibm.c om/xmlns/ prod/ci cs/bundle/ OSGIBU NDLE	SJ_OSGI_BUNDLE_TYPE_ NAME	
51	CHARACTER	http:// www.ibm.c om/xmlns/ prod/ci cs/bundle/ WARBUN DLE	SJ_WAR_BUNDLE_TYPE_ NAME	
51	CHARACTER	http:// www.ibm.c om/xmlns/ prod/ci cs/bundle/ EBABUN DLE	SJ_EBA_BUNDLE_TYPE_ NAME	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
51	CHARACTER	http://www.ibm.com/xmlns/prod/cics/bundle/EARBUNDLE	SJ_EAR_BUNDLE_TYPE_ NAME	
51	CHARACTER	http://www.ibm.com/xmlns/prod/cics/bundle/JVMSERVER	SJ_JVMS_BUNDLE_TYPE_ NAME	
51	CHARACTER	http://www.ibm.com/xmlns/prod/cics/bundle/NODEJSAPP	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_TYPE_NAME	
このスレッド・セットはスレッドの単純配列です。最大 256 のスレッドがサポートされていますが、JVMServer リソース定義でこれよりも少ない初期作動可能制限を指定できます。この制限は、SPI コマンドで変更できます。 配列の各スレッドは、ディスパッチャー T8 TCB (etoken によって識別) とその現行所有者 (フリーの場合はヌル) のレコードです。 --- 各 JVMServer には、256 スレッド・スロットの固定配列があります。 重要: この値を変更する場合、DFHDTCIH と DFHSJJS も参照してください。				
4	DECIMAL	256	SJTH_THREAD_ARRAY_DIM	
8	CHAR HEX	00000000 00000000	NULL_THREAD	
4	CHAR HEX	00000000	NO_OWNER	
1	NUMB HEX	00	RESET_NO	
1	NUMB HEX	01	RESET_YES	
1	NUMB HEX	00	DATA_NO	
1	NUMB HEX	01	DATA_YES	
1	DECIMAL	0	NORMAL_THREAD	
1	DECIMAL	1	SYS_THREAD	
1	DECIMAL	1	IS_OSGIBUNDLE	
1	DECIMAL	2	IS_WARBUNDLE	
1	DECIMAL	3	IS_EBABUNDLE	
1	DECIMAL	4	IS_EARBUNDLE	
4	DECIMAL	1	SJ_OK	

表 511. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	2	SJ_EXCEPTION	
4	DECIMAL	3	SJ_DISASTER	
4	DECIMAL	4	SJ_INVALID	
4	DECIMAL	6	SJ_PURGED	
4	DECIMAL	1	SJ_DUPBUNDLE	
4	DECIMAL	2	SJ_JVMSERVER_NOT_ ENABLED	
4	DECIMAL	3	SJ_JVMSERVER_NOT_FOUND	
4	DECIMAL	4	SJ_INVALID_VERSION_ RANGE	
4	DECIMAL	5	SJ_NO_BUNDLE_IN_RANGE	
4	DECIMAL	6	SJ_FIND_HIGHEST_ VERSION_FAILED	
4	DECIMAL	7	SJ_INTERNAL_ERROR	
次に共通ビット可変定数を宣言します。 ----------				
0	BIT	1	TRUE	
0	BIT	0	FALSE	
0	BIT	1	YES	
0	BIT	0	NO	
0	BIT	1	ON	
0	BIT	0	オフ	
2	DECIMAL	2000	MAXTHRDTCBS	
2	DECIMAL	1	RESERVED_SYSTEM_ THREADS	
4	CHARACTER	AKC3	PURGED_ABCODE	
4	CHARACTER	SJRL	BUNDLE_DIRECTORY	
4	CHARACTER	SJNR	BUNDLE_DIRECTORY_NODE	

SJNJS - SJ NODEJSAPP 制御ブロック

sj_nodejsapp は NODEJSAPP バンドル・パーツです。

表 512.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	2544	SJ_NODEJSAPP	

表 *512.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_PREFIX	
(0)	HALFWORD	2	SJ_NODEJSAPP_LENGTH	
(2)	CHARACTER	1	SJ_NODEJSAPP_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	9	SJ_NODEJSAPP_ EYECATCHER	'NODEJSAPP'
(C)	CHARACTER	4	*	
(10)	CHARACTER	828	SJ_NODEJSAPP_ RESOURCE_ATTRIBUTES	
(10)	CHARACTER	32	SJ_NODEJSAPP_NAME	
(30)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_SCRIPT_ PATH	
(12F)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_ ROOT	
(22E)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_ PROFILE_PATH	
(32D)	CHARACTER	3	*	
(330)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_ ROOT_LENGTH	
(334)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_SCRIPT_ PATH_LENGTH	
(338)	BIT(32)	4	SJ_NODEJSAPP_FLAGS	
(338)	CHARACTER	1	BYTE_1	
(338)	1...		SJ_NODEJSAPP_CREATED	
(338)	.1..		SJ_NODEJSAPP_INITED_ RUNTIME	
(338)	..1.		SJ_NODEJSAPP_ STARTED_RUNTIME	
(338)	...1. ...		SJ_NODEJSAPP_TERM_ SIGNALLED	
(338)	.... 1...		SJ_NODEJSAPP_TERM_ TIMER	
(338)	.... .1..		SJ_NODEJSAPP_TERM_ SUSPEND_RESUMED	
(338)	.... ..1.		SJ_NODEJSAPP_ CLEANED_RUNTIME	
(338)	1		SJ_NODEJSAPP_KILL_ ISSUED	
(339)	CHARACTER	1	BYTE_2	
(339)	1...		SJ_NODEJSAPP_LE_ EXITED	
(339)	.1..		SJ_NODEJSAPP_ COLLECTING_STATS	
(339)	..1.		SJ_NODEJSAPP_ APPMETRICS_STARTED	
(339)	...1 1111		*	
(33A)	BIT(16)	2	*	

表 *512.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(33C)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_ PROFILE_PATH_LENGTH	
(340)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_ RUNOPTS_MODULE_NAME	
(348)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_ENABLE_ STATE	
(34C)	ADDRESS	4	SJ_NODEJSAPP_RES_LOCK	
(350)	OBJECT	64	SJ_NODEJSAPP_ RESOURCE_SIG	監査シグニチャー
(350)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	監査シグニチャー
(350)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	監査シグニチャー
(350)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(358)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(360)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(368)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(370)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(372)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(376)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	監査シグニチャー
(376)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(37E)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(386)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(388)	CHARACTER	8	*	監査シグニチャー
(390)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_ TOKEN	
(398)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_ NAME	
(3A0)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_ RESOURCE_TOKEN	
(3A8)	ADDRESS	4	SJ_NODEJSAPP_SJKI_PTR	
(3AC)	CHARACTER	4	SJ_NODEJSAPP_ LISTENER_TASK	
(3B0)	CHARACTER	4	SJ_NODEJSAPP_ DISABLEMENT_TASK	
(3B4)	ADDRESS	4	SJ_NODEJSAPP_ DISABLEMENT_SUSPEND_TOKEN	
(3B8)	CHARACTER	64	SJ_NODEJSAPP_BUNDLE_ ID	

表 *512.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3F8)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_STDOUT	
(4F7)	UNSIGNED	1	SJ_NODEJSAPP_STDOUT_ LENGTH	
(4F8)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_STDERR	
(5F7)	UNSIGNED	1	SJ_NODEJSAPP_STDERR_ LENGTH	
(5F8)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_TRACE	
(6F7)	UNSIGNED	1	SJ_NODEJSAPP_TRACE_ LENGTH	
(6F8)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_LOG	
(7F7)	UNSIGNED	1	SJ_NODEJSAPP_LOG_ LENGTH	
(7F8)	CHARACTER	255	SJ_NODEJSAPP_NODEHOME	
(8F7)	UNSIGNED	1	SJ_NODEJSAPP_ NODEHOME_LENGTH	
(8F8)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_ DISABLE_TIMEOUT	
(8FC)	ADDRESS	4	SJ_NODEJSAPP_CMD_ LINE_OPTIONS	
(900)	CHARACTER	32	SJ_NODEJSAPP_ TIMESTAMPS	
(900)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_CREATE_ TIME	
(908)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_ENABLE_ TIME	
(910)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_ DISABLE_REQUEST_TIME	
(918)	CHARACTER	8	SJ_NODEJSAPP_ DISABLE_COMPLETE_TIME	
(920)	CHARACTER	48	SJ_NODEJSAPP_ RUNTIME_STATUS_HISTORY	
(920)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_RC	
(924)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_PIPI_ RETCODE	
(928)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_RETCODE	
(92C)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_REASON	
(930)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_FEEDBACK	
(940)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_OLD_PID	事後分析プロセス ID
(944)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_ NODESTART_ERR_CODE	
(948)	CHARACTER	1	SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ PROGRESS	
(948)	1...		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ ENTERED	
(948)	.1..		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ ESTAE	
(948)	..1.		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ INITING	
(948)	...1. ...		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ INITED	
(948)	.... 1...		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ CALLING	

表 *512.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(948)	.... .1..		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ CALLED	
(948)	.... ..1.		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ ENDED	
(948)	1		SJ_NODEJSAPP_SJNDI_ NOESTAE	
(949)	CHARACTER	1	SJ_NODEJSAPP_ NODESTART_PROGRESS	
(949)	1...		SJ_NODEJSAPP_NODST_ ENTERED	
(949)	.1..		SJ_NODEJSAPP_NODST_IO	
(949)	..1.		SJ_NODEJSAPP_NODST_ PTHREAD	
(949)	...1. ...		SJ_NODEJSAPP_NODST_ READY	
(949)	.... 1...		SJ_NODEJSAPP_NODST_ START	
(949)	.... .1..		SJ_NODEJSAPP_NODST_ NODE_START	
(949)	.... ..1.		SJ_NODEJSAPP_NODST_ NODE_END	
(949)	1		SJ_NODEJSAPP_NODST_ JOINED	
(94A)	CHARACTER	6	*	
(950)	CHARACTER	104	SJ_NODEJSAPP_API_ BLOCK	
(950)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_API_ REQUEST_CHAIN	
(950)	ADDRESS	8	SJ_NODEJSAPP_API_ REQUEST_CHAIN_HEAD	
(958)	UNSIGNED	8	SJ_NODEJSAPP_API_ REQUEST_CHAIN_GUARD	
(960)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_API_ COMPLETED_CHAIN	
(960)	ADDRESS	8	SJ_NODEJSAPP_API_ COMPLETED_CHAIN_HEAD	
(968)	UNSIGNED	8	SJ_NODEJSAPP_API_ COMPLETED_CHAIN_GUARD	
(970)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_API_ RESPONSE_CHAIN	
(970)	ADDRESS	8	SJ_NODEJSAPP_API_ RESPONSE_CHAIN_HEAD	
(978)	UNSIGNED	8	SJ_NODEJSAPP_API_ RESPONSE_CHAIN_GUARD	
(980)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_WORK_ECB	
(984)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_CICS_ EVENT_ECB	
(988)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_SIGNAL_ ECB	

表 512. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(98C)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_V8_ RESPONSE_ECB	
(990)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_API_ NATIVE_MODULE_VERSION	
(994)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_API_ WRAPPER_MAJOR_VERSION	
(998)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_API_ WRAPPER_MINOR_VERSION	
(99C)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_API_ WRAPPER_MICRO_VERSION	
(9A0)	ADDRESS	8	SJ_NODEJSAPP_API_ MUTEX_PTR	
(9A8)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_API_ INFLIGHT_COUNT	
(9AC)	FULLWORD	4	*	
(9B0)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_UV_ HANDLE_PTR	
(9B8)	CHARACTER	40	SJ_NODEJSAPP_V8_ STATS_BLOCK	
(9B8)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_V8_ TOTAL_HEAP_SIZE	
(9BC)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_V8_ TOTAL_HEAP_SIZE_EXE	
(9C0)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_V8_ USED_HEAP_SIZE	
(9C4)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJSAPP_V8_ HEAP_SIZE_LIMIT	
(9C8)	UNSIGNED	8	SJ_NODEJSAPP_V8_ CUMULATIVE_CPU_USER	
(9D0)	UNSIGNED	8	SJ_NODEJSAPP_V8_ CUMULATIVE_CPU_SYSTEM	
(9D8)	ADDRESS	8	SJ_NODEJSAPP_V8_ INSTANCE_PTR	
(9E0)	CHARACTER	16	SJ_NODEJSAPP_INVOKE_ STATS	
(9E0)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_INVK_ COMPLETE	完了
(9E4)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_INVK_ COMPLETE_ERR	エラー状態
(9E8)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_INVK_ PROG_CUR	進行中
(9EC)	FULLWORD	4	SJ_NODEJSAPP_INVK_ PROG_PEAK	ピークが進行中

Node.js 呼び出しの要求形式

表 *513.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	88	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_BLOCK	
(0)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_NEXT	
(8)	CHARACTER	14	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_PREFIX	
(8)	HALFWORD	2	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_LENGTH	
(A)	CHARACTER	1	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_ARROW	'>'
(B)	CHARACTER	10	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_EYECATCHER	'NODEAPIREQ'
(15)	CHARACTER	1	*	
(16)	HALFWORD	2	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_TYPE	
(18)	CHARACTER	1	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_FLAGS	
(18)	1...		SJ_NODEJS_API_ REQUEST_COMPLETED	
(18)	.111 1111		*	
(19)	CHARACTER	7	*	
(20)	ADDRESS	4	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_URI_PTR	
(24)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_URI_LENGTH	
(28)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_DATA_PTR	
(30)	UNSIGNED	8	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_DATA_LENGTH	
(38)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_CALLBACK_PTR	
(40)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_RECEIVER_PTR	
(48)	CHARACTER	8	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_TIME_RECEIVED	
(50)	CHARACTER	4	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_TASK_NUMBER	
(54)	CHARACTER	4	SJ_NODEJS_API_ REQUEST_TRANSID	

Node.js 呼び出しの応答形式

表 *514.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	76	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_BLOCK	
(0)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_NEXT	
(8)	CHARACTER	12	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_PREFIX	
(8)	HALFWORD	2	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_LENGTH	
(A)	CHARACTER	1	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_ARROW	'>'
(B)	CHARACTER	8	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_EYECATCHER	'NODERESP'
(13)	CHARACTER	1	*	C パッドの一致
(14)	CHARACTER	1	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_FLAGS	
(14)	1...		SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_COMPLETED	
(14)	.1..		SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_CALLED	
(14)	..11 1111		*	
(15)	CHARACTER	3	*	C パッドの一致
(18)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_REQBLOCK_PTR	
(20)	ADDRESS	8	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_DATA_PTR	
(28)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_DATA_LENGTH	
(2C)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_HTTP_EQUIV_CODE	
(30)	CHARACTER	4	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_TRANSID	
(34)	CHARACTER	4	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_TASK_NUMBER	
(38)	CHARACTER	8	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_USERID	
(40)	CHARACTER	8	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_CREATE_TIME	
(48)	UNSIGNED	4	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_ERROR_CODE	

定数

表 *515.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
sj_nodejsapp_cics_event_ecb の定数				
3	DECIMAL	1	SJ_NODEJSAPP_CICS_ EVENT_ECB_RESPONSE	
3	DECIMAL	2	SJ_NODEJSAPP_CICS_ EVENT_ECB_STATS	
sj_nodejs_api_request_type の定数				
2	DECIMAL	1	NODEJS_API_REQUEST_ INVOKE	
10	CHARACTER	NODEAPIREQ	SJ_NODEJS_API_REQUEST_ EYECATCHER_VALUE	
8	CHARACTER	NODERESP	SJ_NODEJS_API_ RESPONSE_EYECATCHER_VALUE	
API エラー・コード。ほぼ内部障害状態				
4	DECIMAL	0	SJ_NODEJS_API_ERROR_OK	
4	DECIMAL	1	SJ_NODEJS_API_ERROR_ PRIM_CLIENT_ALLOC	
4	DECIMAL	2	SJ_NODEJS_API_ERROR_ URI_PARSE_ERROR	
4	DECIMAL	3	SJ_NODEJS_API_ERROR_ PURGED	
4	DECIMAL	4	SJ_NODEJS_API_ERROR_ URIMAP_FAILURE	
4	DECIMAL	5	SJ_NODEJS_API_ERROR_ URIMAP_NOT_FOUND	
4	DECIMAL	6	SJ_NODEJS_API_ERROR_ URIMAP_DISABLED	
4	DECIMAL	7	SJ_NODEJS_API_ERROR_ URIMAP_WRONG_MODE	
4	DECIMAL	8	SJ_NODEJS_API_ERROR_ TRANS_ATTACH_FAIL	
4	DECIMAL	9	SJ_NODEJS_API_ERROR_ TRANS_NOT_FOUND	
4	DECIMAL	10	SJ_NODEJS_API_ERROR_ TRANS_DISABLED	
4	DECIMAL	11	SJ_NODEJS_API_ERROR_ TRANS_ATTACH_ABEND	
4	DECIMAL	12	SJ_NODEJS_API_ERROR_ CREATE_CHANNEL	
4	DECIMAL	13	SJ_NODEJS_API_ERROR_ CREATE_NODE_CONT	
4	DECIMAL	14	SJ_NODEJS_API_ERROR_ CREATE_REQUEST_CONT	
4	DECIMAL	15	SJ_NODEJS_API_ERROR_ CREATE_URI_CONT	

表 515. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	16	SJ_NODEJS_API_ERROR_ PIPELINE_FAIL	
4	DECIMAL	17	SJ_NODEJS_API_ERROR_ PIPELINE_NOT_FOUND	
4	DECIMAL	18	SJ_NODEJS_API_ERROR_ PIPELINE_DISABLED	
4	DECIMAL	19	SJ_NODEJS_API_ERROR_ PIPELINE_WRONG_MODE	
4	DECIMAL	20	SJ_NODEJS_API_ERROR_ HANDLER_FAIL	
4	DECIMAL	21	SJ_NODEJS_API_ERROR_ HANDLER_UNAVAILABLE	
4	DECIMAL	22	SJ_NODEJS_API_ERROR_ READ_RESP_CONT	
4	DECIMAL	23	SJ_NODEJS_API_ERROR_ BINDING	
4	DECIMAL	24	SJ_NODEJS_API_ERROR_ AUTH	
4	DECIMAL	25	SJ_NODEJS_API_ERROR_ INVALID_HOSTNAME	
4	DECIMAL	26	SJ_NODEJS_API_ERROR_ AUTH_DEFERRED	
HTTP 状況コードと同等の意味を持つエラー・コード				
4	DECIMAL	200	SJ_NODEJS_API_HTTP_ EQUIV_OK	
4	DECIMAL	400	SJ_NODEJS_API_HTTP_ EQUIV_BAD_REQUEST	
4	DECIMAL	403	SJ_NODEJS_API_HTTP_ EQUIV_FORBIDDEN	
4	DECIMAL	404	SJ_NODEJS_API_HTTP_ EQUIV_NOT_FOUND	
4	DECIMAL	500	SJ_NODEJS_API_HTTP_ EQUIV_INTERNAL_ERROR	
4	DECIMAL	503	SJ_NODEJS_API_HTTP_ EQUIV_UNAVAILABLE	
メッセージ DFHSJ1308 で解釈される、 sj_nodejsapp_nodestart_err_code の値。				
4	DECIMAL	-1	NODESTART_ERR_MALLOC	
4	DECIMAL	-2	NODESTART_ERR_THREAD_ CREATE	
4	DECIMAL	-3	NODESTART_ERR_THREAD_ JOIN	
4	DECIMAL	-4	NODESTART_ERR_PROFILE_ PARSE	

表 515. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	-5	NODESTART_ERR_UNKNOWN	
4	DECIMAL	-6	NODESTART_ERR_CHDIR_ FAILED	
4	DECIMAL	-7	NODESTART_ERR_WORK_ DIR_READONLY	
4	DECIMAL	-8	NODESTART_ERR_VOLUME_ CHECK_FAILED	
4	DECIMAL	-9	NODESTART_ERR_ REDIRECT_IO_FAILED	
4	DECIMAL	-10	NODESTART_ERR_NODE_ HOME_EMPTY	
4	DECIMAL	-11	NODESTART_ERR_NODE_ HOME_INVAL	
4	DECIMAL	-12	NODESTART_ERR_NODE_ HOME_LIB_INVAL	
4	DECIMAL	-13	NODESTART_ERR_NODE_ HOME_BIN_INVAL	
4	DECIMAL	-14	NODESTART_ERR_ LIBPREFIX_INVAL	
4	DECIMAL	-15	NODESTART_ERR_ LIBSUFFIX_INVAL	
4	DECIMAL	-16	NODESTART_ERR_DISABLE_ TIMEOUT_INVAL	
4	DECIMAL	-17	NODESTART_ERR_DISABLE_ TIMEOUT_TOO_SML	
4	DECIMAL	-18	NODESTART_ERR_DISABLE_ TIMEOUT_TOO_BIG	
4	DECIMAL	-19	NODESTART_ERR_TOO_ MANY_CMD_OPTIONS	
4	DECIMAL	-20	NODESTART_ERR_STDERR_ NOT_ZFS	
4	DECIMAL	-21	NODESTART_ERR_STDOUT_ NOT_ZFS	
4	DECIMAL	-22	NODESTART_ERR_WORKDIR_ TOO_LONG	

SJNDS - NODEJSAPP リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSJNDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSJNPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS NODEJSAPP statistics record
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2018
FUNCTION =
```

```
        このデータ域には、SJ ドメインによって提供される NODEJSAPP 統計が含まれます。
        これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計を
         マップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために
         提供されています。
        このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
        このデータ・ブロックは、SJ ドメインによって作成され、
        NODEJSAPP 統計の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。
        ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。
        DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの
        一部の内容もマップし、統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
        ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
        渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 *516.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSJNDS	NODEJSAPP Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	SJNDS_LEN	NODEJSAPP 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	SJNDS_ID	NODEJSAPP 統計 ID
(4)	CHARACTER	1	SJNDS_VERS	NODEJSAPP 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	32	SJN_NODEJSAPP_NAME	NODEJSAPP 名 (NODEJSAPP name)
(28)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_LE_ RUNOPTS	NODEJSAPP LE RUNOPTS
(30)	CHARACTER	1	SJN_NODEJSAPP_STATE	NODEJSAPP 状態 (NODEJSAPP state)
(31)	CHARACTER	3		予約
RDO				
(34)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_ DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(3C)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_ CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(44)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_ CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(4C)	BITSTRING	2	SJN_NODEJSAPP_ CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(4E)	BITSTRING	2	SJN_NODEJSAPP_ INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(50)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_ INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(58)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_ INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID

表 *516.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(60)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_ CREATION_LCL	作成時刻 (ローカル)
(68)	FULLWORD	4	SJN_NODEJSAPP_PID	NODEJSAPP プロセス ID
(6C)	CHARACTER	8	SJN_NODEJSAPP_ BUNDLE_NAME	Bundle name (バンドル名)
(74)	CHARACTER	4		予約
(78)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_CPU	合計 CPU 時間
(80)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_HEAP_ CURRENT	割り振られたヒープ
(88)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_HEAP_ RUNTIME	ランタイムで使用されるヒープ
(90)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_HEAP_ APP_DATA	データに使用されるヒープ
(98)	BITSTRING	8	SJN_NODEJSAPP_HEAP_ MAX	可能な最大ヒープ
(A0)	FULLWORD	4	SJN_NODEJSAPP_INVK	完了した呼び出し数
(A4)	FULLWORD	4	SJN_NODEJSAPP_INVK_ ERR	エラーで完了した呼び出し数
(A8)	FULLWORD	4	SJN_NODEJSAPP_INVK_ CUR	進行中の現在の呼び出し数
(AC)	FULLWORD	4	SJN_NODEJSAPP_INVK_ PEAK	進行中のピーク呼び出し数
(B0)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_ NODEHOME	Nodehome プロファイル項目
(1AF)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_PROFILE	Profile (プロファイル)
(2AE)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_ STARTSCRIT	エントリー JavaScript
(3AD)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_STDERR	STDERR ファイル
(4AC)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_STDOUT	STDOUT ファイル
(5AB)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_TRACE	トレース・ファイル
(6AA)	CHARACTER	255	SJN_NODEJSAPP_LOG	ログ・ファイル
(7A9)	CHARACTER	16		予約
(7A9)		0	SJNDS_END	"*"
(7A9)		0	SJNDS_LENGTH	"*-SJNDS_LEN" NODEJSAPP レコード長
NODEJSAPP 統計レコードを示す定数				
(7A9)	1..1 .11.		SJNIDR	"150" NODEJSAPP resid 統計 ID
(7A9)	1		SJN_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号、変更エージェント
(7A9)	....		SJN_UNKNOWN_CHANGE	"0000" 不明
(7A9)	1		SJN_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(7A9)	.... ..1.		SJN_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(7A9)	11		SJN_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API

表 516. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(7A9)	.... .1..		SJN_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント
(7A9)	....		SJN_UNKNOWN_INSTALL	"0000" 不明
(7A9)	.... 1..1		SJN_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE 状態
(7A9)	1		SJN_NODEJSAPP_STATE_ DISABLED	"01"
(7A9)	.... ..1.		SJN_NODEJSAPP_STATE_ ENABLED	"02"
(7A9)	11		SJN_NODEJSAPP_STATE_ FAILED	"03"
(7A9)	.... .1..		SJN_NODEJSAPP_STATE_ DISABLING	"04"
(7A9)	.... .1.1		SJN_NODEJSAPP_STATE_ ENABLING	"05"
(7A9)	.... .11.		SJN_NODEJSAPP_STATE_ CREATING	"06"

SJSDS - JVMSERVER リソース統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSJSDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSJSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS JVMSERVER statistics record
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2013
FUNCTION =
       このデータ域には、SJ ドメインによって提供される JVMSERVER 統計
       が含まれます。
       これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される統計を
       マップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために
       提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、SJ ドメインによって作成され、JVMSERVER 統計の
       応答でユーザーに渡す統計が保管されます。ユーザー・タスクが切り離されると、
       ストレージは解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの一部の
       内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 *517.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSJSDS	JVMSERVER Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	SJSDS_LEN	JVMSERVER 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	SJSDS_ID	JVMSERVER 統計の ID
(4)	CHARACTER	1	SJSDS_VERS	JVMSERVER 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_NAME	JVMSERVER name (JVMSERVER 名)
(10)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_ JVMPROFILE	JVMSERVER JVMPROFILE
(18)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_LE_ RUNOPTS	JVMSERVER LE RUNOPTS
(20)	BITSTRING	8		予約
(28)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_USE_ COUNT	JVMSERVER use count (JVMSERVER の使用回数)
(2C)	CHARACTER	1	SJS_JVMSERVER_STATE	JVMSERVER 状況
(2D)	BITSTRING	3		予約
ユーザー・スレッド				
(30)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_ THREAD_LIMIT	スレッドの最大数
(34)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_ THREAD_CURRENT	現在のスレッド数
(38)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_ THREAD_HWM	Peak threads (ピーク・スレッド数)
(3C)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_ THREAD_WAITS	スレッドの待機数
(40)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_ THREAD_WAIT_TIME	スレッド待機時間の合計
(48)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_ THREAD_WAIT_CUR	現在の待機スレッド
(4C)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_ THREAD_WAIT_HWM	ピークの待機スレッド
(50)	CHARACTER	32		予約
RDO				
(70)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_ DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(78)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_ CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(80)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_ CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(88)	BITSTRING	2	SJS_JVMSERVER_ CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(8A)	BITSTRING	2	SJS_JVMSERVER_ INSTALL_AGENT	インストール・エージェント

表 517. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8C)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_ INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(94)	CHARACTER	8	SJS_JVMSERVER_ INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
システム・スレッド				
(9C)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_SYS_ USE_COUNT	システム・スレッド使用カウント
(A0)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_SYS_ WAITED	システム・スレッドでの待機回数
(A4)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_SYS_ WAITED_TIME	待機時間の合計
(AC)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_SYS_ WAIT_CUR	システム・スレッドでの待機数
(B0)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_SYS_ WAIT_HWM	システム・スレッドでのピーク待機
(B4)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_JVM_ CREATION_GMT	JVM 作成時間 GMT
(BC)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_JVM_ CREATION_LCL	JVM 作成 LOCAL
ヒープ統計				
(C4)	BITSTRING	4		予約
(C8)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_ CURRENT_HEAP	現在のヒープ
(D0)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_ INITIAL_HEAP	初期ヒープ
(D8)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_MAX_ HEAP	最大ヒープ
(E0)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_PEAK_ HEAP	ピーク・ヒープ
(E8)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_ OCCUPANCY	ヒープ占有
ガーベッジ・コレクション関連の統計				
(F0)	CHARACTER	32	SJS_JVMSERVER_GC_ POLICY	GC ポリシー
メジャー・コレクション				
(110)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_MJR_ GC_EVENTS	メジャー GC 収集数
(114)	BITSTRING	4		予約
(118)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_MJR_ GC_CPU	Elapsed time in major GC (メジャー GC における経過時間)
(120)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_MJR_ HEAP_FREED	GC に解放されたストレージ
マイナー・コレクション (gencon のみ)				
(128)	FULLWORD	4	SJS_JVMSERVER_MNR_ GC_EVENTS	マイナー GC 収集数
(12C)	BITSTRING	4		

表 517. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(130)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_MNR_ GC_CPU	Elapsed time in minor GC (マイナー GC における経過時間)
(138)	BITSTRING	8	SJS_JVMSERVER_MNR_ HEAP_FREED	GC に解放されたストレージ
(138)		0	SJSDS_END	"*"
(138)		0	SJSDS_LENGTH	"*-SJSDS_LEN" JVMSERVER レコード長
SJ JVMSERVER 統計レコードを示す定数				
(138)	.111 .1..		SJSIDR	"116" JVMSERVER resid 統計 ID
(138)	1		SJS_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号、変更エージェント
(138)	1		SJS_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(138)	.... ..1.		SJS_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(138)	11		SJS_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(138)	.... .1..		SJS_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント
(138)	1		SJS_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(138)	.... .1..		SJS_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(138)	.... .1.1		SJS_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(138)	.... 1..1		SJS_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE
(138)	1		SJS_JVMSERVER_STATE_ DISABLED	"01"
(138)	.... ..1.		SJS_JVMSERVER_STATE_ ENABLED	"02"
(138)	11		SJS_JVMSERVER_STATE_ DISCARDING	"03"
(138)	.... .1..		SJS_JVMSERVER_STATE_ DISABLING	"04"
(138)	.... .1.1		SJS_JVMSERVER_STATE_ ENABLING	"05"

SKRQ - サブタスク管理パラメーター・ブロック

表 518.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSKRQ	,

```
FUNCTION =
        サブタスク管理パラメーター・ブロック (SKRQ) は、
        サブタスク管理モジュールのパラメーター・リストです。
```

表 *519.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	BITSTRING	1	SKRQTR	V*1 FUNCTION REQUEST BYTE
REQUEST TYPE VALUES				
(0)	1		SKRQPER	"X'01'" PERFORM
(0)	.... ..1.		SKRQWAIT	"X'02'" WAIT
(0)	11		SKRQRET	"X'03'" RETURN
(0)	.... .1..		SKRQTER	"X'04'" TERMINATE
(0)	.... .1.1		SKRQDWE	"X'05'" DWE TO BE PROCESSED
(1)	BITSTRING	1	SKRQRM	V*2 REQUEST MODIFIER
BITS DEFINED FOR REQUEST MODIFIER				
(1)	1		SKRQAY	"X'01'" AUTH=YES SPECIFIED
(1)	.... ..1.		SKRQCI	"X'02'" CLASS=I/O SPECIFIED
(1)	.... .1..		SKRQSS	"X'04'" SAVAREA SPECIFIED
(1)	.... 1...		SKRQSY	"X'08'" SYNC=YES SPECIFIED
(2)	BITSTRING	1		V*3 RESERVED
(3)	BITSTRING	1	SKRQRC	V*4 RESPONSE CODE
RESPONSE CODE VALUES				
(3)	....		SKRQNORM	"0" NORMAL RESPONSE
(3)	.... .1..		SKRQUCF	"4" USER CODE FAILED
(3)	.... 1...		SKRQSCF	"8" SUBTASK CODE FAILED
(3)	.... 11..		SKRQUPR	"12" UNABLE TO PERFORM REQUEST
(3)	...1. ...		SKRQRNC	"16" REQUEST NEVER COMPLETED
(3)	...1 .1..		SKRQINV	"20" INVALID REQUEST
(3)	...1 1...		SKRQIES	"24" INVALID ECB ADDRESS SUPPLIED
(3)	...1 11..		SKRQTWC	"28" USER TASK WAS CANCELLED
SUBTASK IDENTIFIERS				
(3)	1		SKSUBXX1	"1" GENERAL SUBTASK/FALLBACK

表 519. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3)	.... ..1.		SKSUBFS1	"2" FILE CONTROL/SECURITY SUBTASK
(3)	11		SKSUBSP1	"3" SPOOLER SUBTASK NUMBER 1
(3)	.... .1..		SKSUBSP2	"4" SPOOLER SUBTASK NUMBER 2
(4)	ADDRESS	4	SKRQRTN	ADDRESS OF ROUTINE TO EXECUTE
(8)	FULLWORD	4	SKRQPARM	ADDRESS OF PARM FIELD
(C)	ADDRESS	4	SKRQECBA	ADDRESS OF ECB
(10)	ADDRESS	4	SKRQTACB	ADDRESS OF TACB SLOT
(14)	ADDRESS	4	SKRQSUBI	ADDRESS OF SUBTASK ID FIELD
(18)	ADDRESS	4	SKRQPRTY	ADDRESS OF PRIORITY HALFWORD
(18)	...1 11..		SKRQSIZE	"*-DFHSKRQ" SIZE IN BYTES

SKA - SKP サブタスク制御域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSKAPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (SKP) Subtask Control Area.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2014
FUNCTION =
     「サブタスクごと」のストレージ定義を示します。
     DFHSKAPS は、CICS の汎用サブタスキング機能に属します。
     この制御ブロックの各インスタンスは、1 つのサブタスクの
     状態を示します。
LIFETIME =
     CICS 静的ストレージの存続期間と同じです。
STORAGE CLASS = CICS 静的ストレージ。
LOCATION =
     モジュール DFHSKP の静的ストレージにあります。
INNER CONTROL BLOCKS = None.
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None.
 MODULE TYPE = Control block definition
EXTERNAL REFERENCES = None.
  DATA AREAS = None.
  CONTROL BLOCKS = None.
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
                    SUBTASK CONTROL AREA
```

表 *520.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	176	DFHSKAPS	サブタスク制御域
	SKASKENA には、DFHSKE (サブタスク実行プログラム) のエントリー・ポイントが格納されます。このフィールドは、DFHSKAPS の 先頭に存在し続ける必要があります。 SKC によって設定され、MVS の SIP、および DOS の SKC によって参照 されます。			
(0)	ADDRESS	4	SKASKENA	DFHSKENA エントリー・ポイント
	SKASTGP には、SKE によって使用される自動ストレージの アドレスが格納されます。			
(4)	ADDRESS	4	SKASTGP	サブタスク自動ストレージのアドレス
	SKAQUES には、サブタスクの WQE キューが格納されます。 SKAWORKQ には、サブタスクによってまだ処理されていない WQE が 格納されます。SKAPROGQ には、現在処理中の WQE が格納されます。 SKAWAITQ には、DFHSK CTYPE= WAIT マクロを発行した WQE が格納 されます。			
(8)	CHARACTER	12	SKAQUES	サブタスクの WQE キュー
(8)	ADDRESS	4	SKAWORKQ	作業
(C)	ADDRESS	4	SKAPROGQ	in_progress
(10)	ADDRESS	4	SKAWAITQ	待機
	SKAINWQE には、SKE によって現在処理されている WQE のアドレスが格納されます。			
(14)	ADDRESS	4	SKAINWQE	処理中の WQE
	SKAEWRK はサブタスクの作業 ECB です。WQE が作業キューに 追加されると、SKM によってポストされます。SKE に実行する作業がない場合、 この ECB を待機します。			
(18)	UNSIGNED	4	SKAEWRK	サブタスクの作業 ECB
	SKASCOMP は、サブタスク完了 ECB です。SKC はこれを 待機し、サブタスクが終了すると、オペレーティング・システムはこれを ポストします。			
(1C)	CHARACTER	4	SKASCOMP	サブタスク完了 ECB
	SKC がサブタスクを DETACH する (MVS) か、 サブタスクがそれ自体を DETACH する (DOS) と、SKC によって SKADTECB がポストされます。 DFHSK CTYPE=TERMINATE を処理する SKM は、DFHSTP の続行を許可する前に サブタスクが除去されるのを待機します。			
(20)	UNSIGNED	4	SKADTECB	サブタスクに対して発行された MVS DETACH
	SKAINECB は、サブタスクが付加されたことを示すために、 サブタスクによってポストされる ECB です。サブタスクの実行が予定される前に、 SKC はこれがポストされるのを待機します。			
(24)	UNSIGNED	4	SKAINECB	サブ初期化のための ECB
	SKASRETC には、サブタスクの完了コードが格納されます。 SKASRETCは、SKC に完了のタイプを示すために使用されます。			
(28)	UNSIGNED	1	SKASRETC	サブタスク完了コード
	SKAESFCD には、ESTAE または STXIT AB マクロの 完了コードが格納されます (ゼロではない場合)。サブタスクで終了マクロが失敗した場合、 SKC により、このフィールドが検査され、メッセージで出力されます。			

表 520. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(29)	UNSIGNED	1	SKAESFCD	ESTAE/STXIT 障害コード
	SKAFAILS は、SKE コード (SK 出口コードではない) の実行時 に発生した障害の数です。これは、SKE によって設定され、参照されます。			
(2A)	HALFWORD	2	SKAFAIL	コード障害の数
	SKAFLAG1 はフラグ・バイトで、DFHSKC でのみ更新されます。			
(2C)	BIT(8)	1	SKAFLAG1	フラグ - TRUE は以下を意味します。
	共用ストレージを同時に更新する複数のプロセッサーに 対処するために、SKAFLAG1 は、FLAG1、2、および 3 に 分割されています。 以下の 5 つのフラグは予備です。			
(2C)	1...		*	FLAG2 に移動
	APAR によって削除 APAR によって削除			
(2C)	.1..		*	FLAG2 に移動
	APAR によって削除 APAR によって削除 APAR によって削除			
(2C)	..1.		*	FLAG2 に移動
	APAR によって削除 APAR によって削除			
(2C)	...1. ...		*	FLAG3 に移動
	---------- APAR によって削除 以下のフラグは予備です。APAR によって削除			
(2C)	.... 1...		*	予約済み
	SKASINIT は、このサブタスクが初期化済み であり、実行中であることを示します。			
(2C)	.... .1..		SKASINIT	サブタスクが初期化済み
	APAR によって削除 以下のフラグは予備です。			
(2C)	.... ..1.		*	FLAG2 に移動
	SKASDEAD は、サブタスクでエラーが発生し、 サブタスクをそれ以上実行できないことを示します。これは、SKC によって設定され、 SKM によって参照されます。			
(2C)	1		SKASDEAD	サブタスクが非活動
	SKAFLAG2 はフラグ・バイトで、DFHSKE でのみ更新されます。			
(2D)	BIT(8)	1	SKAFLAG2	FLAGS - TRUE MEANS..
	SKARGPSW は、DFHSKAPS の障害時にレジスターおよび PSW が存在していたことを示します。これは、SKE 出口コードで設定され、 その後 SKE メインライン・コードでテストされます。			
(2D)	1...		SKARGPSW	レジスターおよび psw が SKA に存在
	SKAABCP は、DFHSKAPS にオペレーティング・システム 異常終了コードが存在することを示します。			

表 520. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2D)	.1..		SKAABCP	異常終了コードが SKA に存在
	SKARUNNG は、開始時に SKE によって設定され、 終了時に SKE からオフにされます。SKC は、このフィールドを参照して、 終了時にサブタスクが実行されていたかどうか確認します。			
(2D)	..1.		SKARUNNG	サブタスクが実行中
	以下の 3 つのフラグは予備です。			
(2D)	...1 11..		*	予備フラグ
	SKAUSCOD は、このサブタスクで現在 SK 出口ルーチンが 実行されていることを示します。			
(2D)	.... ..1.		SKAUSCOD	ユーザー・コードが進行中
	以下のフラグは予備です。			
(2D)	1		*	予備フラグ
	SKAFLAG3 はフラグ・バイトで、DFHSKM でのみ更新されます。			
(2E)	BIT(8)	1	SKAFLAG3	FLAGS - TRUE MEANS..
	以下の 3 つのフラグは予備です。			
(2E)	111.		*	予備フラグ
	SKAQUIES は、サブタスクで処理を終了する必要がある ことを示すために SKM によって設定されます。			
(2E)	...1. ...		SKAQUIES	静止を要求
	以下の 4 つのフラグは予備です。			
(2E)	 1111		*	予備フラグ
(2F)	CHARACTER	1	*	予約
	SKAMWLST は、オペレーティング・システムの複数の待機のために 使用されるポインターのリストです。これは DFHSKE によって使用されます。MVS では、 このリストは、最後の ECB ポインターの先頭ビットがオンになると終了し、 DOS では、最後の ECB ポインターの後のバイトは非ゼロ ('FF'X) です。			
(30)	ADDRESS	4	SKAMWLST (6)	複数の WAIT リスト
(30)	CHARACTER	1	SKAMFB	各アドレスの最初のバイト
(30)	1...		SKAMEOL	関連する最初のビット
	SKASAV13 は、開始時に MVS 保管域を示すために、 SKE によって設定されます。			
(48)	UNSIGNED	4	SKASAV13	ADDR(MVS 保管域)
	SKAPICA は、SKE によって使用される MVS プログラム割り込み制御域 です。			
(4C)	UNSIGNED	4	SKAPICA (4)	サブタスク MVS PICA (ESPIE)
	SKAABC には、オペレーティング・システム異常終了コードが格納されます。 SKAABC は SKE によって使用されます。存在ビットは SKAFLAG1 にあります。			
(5C)	CHARACTER	4	SKAABC	オペレーティング・システム異常終了コード
	SKAPSAV には、障害時にレジスターが格納されます。SKAPSAV は SKE によって使用されます。存在ビットは SKAFLAG1 にあります。			
(60)	CHARACTER	64	SKAPSAV	プログラム検査保管域

表 *520.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(60)	FULLWORD	4	* (16)	レジスター
SKAPSW には、障害時に PSW が格納されます。SKAPSW は SKE によって使用されます。存在ビットは SKAFLAG1 にあります。				
(A0)	CHARACTER	8	SKAPSW	EC モード・プログラム検査 PSW
SKAINT には、追加の割り込み情報が格納されます。SKAINT は SKE によって使用されます。				
(A8)	CHARACTER	8	SKAINT	割り込み情報
(A8)	HALFWORD	2	SKAINTL	命令長
(AA)	HALFWORD	2	SKAINTC	命令コード
(B0)	CHARACTER	0	SKAEND	DFHSKAPS の末尾

SKW - SKP 作業キュー・エレメント

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSKWPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (SKP) Work Queue Element (WQE)
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1983
FUNCTION = WQE を示す PLS 構造。
           この構造は、CICS 汎用サブタスキング・メカニズムで
           使用されます。
           この制御ブロックの各インスタンスは、(通常はサブタスクによって)
           実行される作業の一部を表します。
           WQE の各インスタンスは、DFHSK PERFORM マクロ呼び出しごとに
           作成されます。
LIFETIME = WQE 用のスペースは、DFHSKP 静的ストレージで割り振られます。
     必要に応じて、追加の WQE が CICS 実行中に取得されます。
     WQE は CICS 終了時に解放されます。
STORAGE CLASS =
     静的初期 WQE および後続の WQE は、SHARED ストレージで
     取得されます。
LOCATION =
     WQE は、サブタスク・マネージャー (SKM) およびサブタスク実行プログラム (SKE)
     によって制御されるキューに存在します。キューは、SKP に属する静的ストレージ
     (nb CICS STATIC STORAGE) からアンカー処理されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     なし。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None.
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None.
  DATA AREAS = None.
  CONTROL BLOCKS = None.
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
-------------------------------------------------------------------
                 WORK QUEUE ELEMENT
```

表 *521.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	100	DFHSKWPS	作業キュー・エレメント (WQE)
SKWCHAIN - チェーン内の次の WQE のアドレスが格納されます。				
(0)	ADDRESS	4	SKWCHAIN	次の WQE へのチェーン
SKWUPARM - DFHSK CTYPE=PERFORM マクロで指定された PARM フィールドの内容が格納されます。				
(4)	ADDRESS	4	SKWUPARM	SK 待機で指定された PARM
SKWUCADD - SK EXIT ルーチン (SK CTYPE=PERFORM マクロの ROUTINE キーワードで指定されたラベル) のアドレスが格納されます。				
(8)	ADDRESS	4	SKWUCADD	実行するユーザー・コード・アドレス
SKWSREGS - SKM (同期) および SKE (非同期) によって SK EXIT ルーチンに分岐する前にレジスターを保管するために使用されます。				
(C)	CHARACTER	64	SKWSREGS	SKM/SKE レジスター保管域
SKWCECB - これは、SKM と SKE の間で通信するために使用される ECB です。 WQE がサブタスク作業キューに入れられると、SKM はこれを待機します。 WQE が処理されると、SKE はこれをポストします。				
(4C)	UNSIGNED	4	SKWCECB	CICS 作業完了 ECB
SKWOECB - これには、SK EXIT ルーチンで実行される SK CTYPE=WAIT マクロで指定された ECB のアドレスが格納されます。				
(50)	ADDRESS	4	SKWOECBA	SK WAIT の ECB を指すポインター
SKWOABC - SKE で異常終了出口に入ったときのオペレーティング・システム異常終了コードが格納されます。				
(54)	UNSIGNED	4	SKWOABC	オペレーティング・システム異常終了コード
SKWOABSP - プログラム・チェックまたは異常終了に関する情報を保持するために SKE によって取得されたオペレーティング・システム・ストレージの一部のアドレスが格納されます。 この内容は SKM によって TACB にコピーされます。				
(58)	ADDRESS	4	SKWOABSP	OS 異常終了ストレージを指すポインター
SKWESAVE - SK CTYPE=WAIT マクロ実行時に SK EXIT ルーチンで指定された保管域のアドレスが格納されます。				
(5C)	ADDRESS	4	SKWESAVE	A(SK 出口レジスターの保管域)
SKWFLAGS - フラグ・バイト				
(60)	BIT(8)	1	SKWFLAGS	フラグ - TRUE は以下を意味します。
SKWTCANC - 実行されている CICS タスクが代わりにパージされた場合に SKM によって設定されます。 SKE は、この設定を通知すると、WQE の処理を停止します。				
(60)	1...		SKWTCANC	CICS タスクのキャンセルが完了
SKWFABST - 障害時にレジスターおよび PSW を格納するストレージを、次に WQE が表示されたときに SKE によって解放できることを示すために SKM によって設定されます。				

表 521. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(60)	.1..		SKWFABST	OS 異常終了ストレージを解放する必要あり
SKWWAIT - この SK EXIT が ECB での SKE 待機を要求したことを示すために SKE によって設定されます。				
(60)	..1.		SKWWAIT	WQE が WAIT キューにある
SKWTACBE - エラー時にレジスターおよび PSW を格納するオペレーティング・ストレージが存在することを示します。				
(60)	...1. ...		SKWTACBE	TACB がチェーニングされている (OS ストレージ)
SKWRC - SKE による WQE 実行からの SKE への戻りコード				
(61)	UNSIGNED	1	SKWRC	戻りコード
(62)	CHARACTER	2	*	フルワード位置合わせ

SLDC - システム論理装置コード・テーブル

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSLDC
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS System Logical Device Code Table.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1993
FUNCTION =
論理装置コード (LDC) 構造は、CICS が SNA 環境で
出力メッセージの宛先を識別するために使用するメカニズム
です。SLDC テーブルは、DFHTCT TYPE=LDC マクロ命令によって
生成されます。システムによって使用される LDC ニーモニック
ごとにエントリーが格納されます。出力メッセージの形式を
制御するために、BMS によって論理ページ・サイズ、ページ後処理、
および端末タイプが使用されます。
```

表 522.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSLDC	
(0)	CHARACTER	2	SLDCMN	LDC MNEMONIC
(2)	BITSTRING	1	SLDCCD	LOGICAL DEVICE CODE
(3)	BITSTRING	1	SLDCTM	TERMINAL MODEL (MEDIA)...
3601				
(3)	...1. ..1		SLD3604	"X'11'" KEYBOARD DISPLAY
(3)	...1 .111		SLD3610	"X'17'" DOCUMENT PRINTER
(3)	...1 1..1		SLD3612	"X'19'" PASSBOOK & DOCUMENT PRINTER

表 522. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3)	..1.		SLD3618	"X'20'" ADMINISTRATIVE LINE PRINTER
(3)	..1. ...1		SLD3618P	"X'21'" LINE PRINTER PRIMARY CARRIAGE
(3)	..1. ..1.		SLD3618S	"X'22'" LINE PRINTER SECONDARY CARRIAGE
(3)	..1. ..11		SLD3618B	"X'23'" LINE PRINTER BOTH CARRIAGES
(3)	....		SLDCBLCO	"X'00'" CONSOLE (DEFAULT IF NO LDC)
(3)	...1. ...		SLDCBLD1	"X'10'" DISK 1
(3)	...1. ..1		SLDCBLD2	"X'11'" DISK 2
(3)	..1.		SLDCBLR1	"X'20'" READER (INPUT ONLY)
(3)	..1.		SLDCBLH1	"X'20'" PUNCH (OUTPUT ONLY)
(3)	..11		SLDCBLP1	"X'30'" PRINTER (OUTPUT ONLY)
(3)	1...		SLDCWPM1	"X'80'" WORD PROCESSING MEDIUM 1
(3)	1..1		SLDCWPM2	"X'90'" WORD PROCESSING MEDIUM 2
(3)	1.1.		SLDCWPM3	"X'A0'" WORD PROCESSING MEDIUM 3
(3)	11..		SLDCWPM4	"X'C0'" WORD PROCESSING MEDIUM 4
(4)	ADDRESS	1	SLDCROW	NUMBER OF DISPLAY ROWS
(5)	ADDRESS	1	SLDCCLM	NUMBER OF DISPLAY COLUMNS
(6)	BITSTRING	1	SLDCSTAT	LDC STATUS BYTE
(6)	1...		SLDCSPGP	"X'80'" PAGE STATUS
(7)	CHARACTER	8	SLDCDSN	DESTINATION NAME
(F)	BITSTRING	1	SLDCDSP	DATA STREAM PROFILE ...
(F)	....		SLDCPDEF	"X'00'" DEFAULT PROFILE
(F)	1		SLDCPBS	"X'01'" BASE PROFILE
(F)	11		SLDCPJOB	"X'03'" JOB PROFILE
(F)	.... .1..		SLDCPRAW	"X'04'" WP RAW PROFILE
(F)	.... .11.		SLDCPOI1	"X'06'" OII レベル 1
(F)	.... .111		SLDCPOI2	"X'07'" OII LEVEL 2
(F)	.... 1...		SLDCPOI3	"X'08'" OII LEVEL 3

表 522. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
その他の値は予約済みです。				
(F)	...1. ...		SLDCEND	"*" END OF SYSTEM LDC ENTRY
(F)	...1. ...		SLDCLEN	"*-DFHSLDC" LENGTH OF SYSTEM LDC ENTRY

SMD - ドメイン・サブプール・ストレージ統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSMDDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSMDPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Storage statistics for domain subpools.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2006
FUNCTION = この DSECT は、ストレージ・マネージャーが提供する
           ドメイン・サブプール統計を示します。
           これは、統計出口または SMF によって返される統計をマップする
           ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用する
           ために提供されています。
           このデータ域のインスタンスは、いずれかのドメイン・サブプール
           の統計を表す場合があります。
           このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME = このデータ・ブロックは、ドメイン・サブプール統計を保持する
           ためにストレージ・マネージャーによって作成されます。これは、
           統計の要求が満たされると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
--------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS From storage manager domain.
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
--------------------------------------------------------------------
```

表 523.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSMDDS	ドメイン・サブプール統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	SMDLEN	データ域の長さ
(0)	...1 ..11		SMDIDE	"19" ドメイン・サブプール ID マスク
(2)	ADDRESS	2	SMDID	ドメイン・サブプール統計 ID
(2)	1		SMDVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	SMDDVERS	統計バージョン番号

表 523. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	SMDSPN	サブプール名
(10)	CHARACTER	8	SMDDSANAME	DSA 名
(18)	BITSTRING	1	SMDETYPE	エレメント・タイプ (固定/可変)
(19)	CHARACTER	3		予約
(1C)	FULLWORD	4	SMDFLEN	長さ (固定の場合)
(20)	BITSTRING	1	SMDELCHN	エレメント・チェーニング (可/不可)
(21)	CHARACTER	3		予約
(24)	FULLWORD	4	SMDBNDRY	境界
(28)	BITSTRING	1	SMDLOCN	16 MB 境界より上/下
(29)	BITSTRING	1	SMDACCESS	Access (アクセス)
(2A)	BITSTRING	1	SMDDSAINDEX	DSA 索引
(2B)	CHARACTER	1		予約
(2C)	FULLWORD	4	SMDIFREE	初期フリー値
(30)	FULLWORD	4	SMDGMREQ	Getmain 要求の数
(34)	FULLWORD	4	SMDFMREQ	Freemain 要求の数
(38)	FULLWORD	4	SMDCES	全エレメント長の合計
(3C)	FULLWORD	4	SMDCPS	現在のページ・ストレージ
(40)	FULLWORD	4	SMDCELEM	現在のエレメント数
(44)	FULLWORD	4	SMDHWMPS	上限基準点ページ・ストレージ
(48)	FULLWORD	4		予約
(4C)	FULLWORD	4		予約
(4C)	.1.1		SMDEND	"*"
(4C)	.1.1		SMDCLEN	"*-SMDLEN" DSECT の長さ
SMDETYPE テストの等価物				
(4C)	1		SMDFIXED	"1"
(4C)	.... ..1.		SMDVARIABLE	"2"
SMDLOCN テストの等価物				
(4C)	1		SMDBELOW	"1"
(4C)	.... ..1.		SMDABOVE	"2"
(4C)	11		SMDABOVEBAR	"3"
SMDACCESS テストの等価物				
(4C)	1		SMDCICS	"1"
(4C)	.... ..1.		SMDUSER	"2"
(4C)	11		SMDREADONLY	"3"
(4C)	.... .1..		SMDTRUSTED	"4"

表 523. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
SMDDSAINDEX テストの等価物				
(4C)	1		SMDCDSA	"1"
(4C)	11		SMDSDSA	"3"
(4C)	.... .1..		SMDRDSA	"4"
(4C)	.... 1..1		SMDECDSA	"9"
(4C)	.... 1.11		SMDESDSA	"11"
(4C)	.... 11..		SMDERDSA	"12"
(4C)	.... 11.1		SMDETDSA	"13"
(4C)	...1. ..1		SMDGCDSA	"17"
(4C)	...1 ..11		SMDGSDSA	"19"

SMF - SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSMFDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS SMF Header and SMF Product Section
       DSECT for the SMF 110 records written by Journaling,
       Monitoring, and Statistics.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1988, 2015
FUNCTION =
       この DSECT は、CICS によって SMF に書き込まれる SMF 110
       レコードの、各種形式の SMF ヘッダーおよび SMF 製品セクション
       を示します。これらの SMF レコードは、ジャーナリング、モニター、
       および統計によって作成され、CICS モニター・サンプル・プログラム
       DFH$MOLS および統計ユーティリティー・プログラム DFHSTUP によって
       読み取られます。
LIFETIME = 該当なし
STORAGE CLASS = 該当なし
LOCATION = 該当なし
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = None
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
                                                SMF の時間およびユーザー ID
```

表 524.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSMFDS	
(0)	BITSTRING	2	SMFLEN	レコード長
(2)	BITSTRING	2	SMFSEG	セグメント記述子

表 524. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	BITSTRING	1	SMFFLG	オペレーティング・システム標識
(4)	11..		SMFESA	"X'C0'" MVS/ESA 固定標識
(5)	BITSTRING	1	SMFRTY	CICS のレコード・タイプ 110
(6)	BITSTRING	4	SMFTME	時刻レコードの移動
(A)	BITSTRING	4	SMFDTE	日付レコードの移動 (0CYYDDD+)
(E)	BITSTRING	4	SMFSID	システム ID
(12)	CHARACTER	4	SMFSSI	サブシステム ID
(16)	BITSTRING	2	SMFSTY	レコード・サブタイプ
(16)	....		SMFJCSTY	"X'0000'" - X'0000' ジャーナリング用
(16)	1		SMFMNSTY	"X'0001'" - X'0001' モニター用
(16)	.... ..1.		SMFSTSTY	"X'0002'" - X'0002' 統計用
(16)	11		SMFXQSTY	"X'0003'" - X'0003' TS データ共用用
(16)	.... .1..		SMFCFSTY	"X'0004'" - X'0004' CFDT サーバー統計用
(16)	.... .1.1		SMFNCSTY	"X'0005'" - X'0005' 名前付き制御サーバー用
(18)	BITSTRING	2	SMFTRN	レコード内のトリプレットの数
(1A)	BITSTRING	2		予約
(1C)	BITSTRING	4	SMFAPS	CICS 製品セクションまでのオフセット
(20)	BITSTRING	2	SMFLPS	CICS 製品セクションの長さ
(22)	BITSTRING	2	SMFNPS	CICS 製品セクションの数
(24)	BITSTRING	4	SMFASS	CICS データ・セクションまでのオフセット
(28)	BITSTRING	2	SMFASL	CICS データ・セクションの長さ
(2A)	BITSTRING	2	SMFASN	CICS データ・セクションの数
	SMF ヘッダーの末尾。 JC SMF 製品セクションの先頭。			
(2C)	BITSTRING	2	SMFPSRVN	レコード・バージョン形式 x'0vrm'、v = バージョン、r = リリース、m = モディフィケーション
(2E)	CHARACTER	8	SMFPSPRN	製品名 (汎用 APPLID)

表 524. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(36)	CHARACTER	8	SMFPSSPN	特定の APPLID
(3E)	BITSTRING	2	SMFPSMFL	レコード保守指標
(40)	BITSTRING	2		予約
JC SMF 製品セクション・フィールド SMFPSRSN、SMFPSJID、SMFPSBKN、SMFPSLBW、および SMFPSBAL は、CICS/ESA バージョン 4.1 および前の CICS/ESA バージョン 3.x リリースに適用されます。 JC SMF 製品セクション・フィールド SMFPSJNM は、CICS/ESA バージョン 5.1 から適用できます。				
(42)		4	SMFPSRSN	ジャーナル内のレコード番号
(46)	BITSTRING	1	SMFPSJID	ジャーナル ID
(47)		3	SMFPSBKN	データ・セット内のレコード番号
(4A)	BITSTRING	4	SMFPSLBW	最終レコード・アドレス (形式は MVS での TTR0)
(4E)	ADDRESS	2	SMFPSBAL	トラック・バランス (バイト単位)
(50)	BITSTRING	38		予約
(76)	CHARACTER	8	SMFPSJNM	Journal Name (ジャーナル名)
(7E)	CHARACTER	8	SMFPSJBN	Jobname
(86)	BITSTRING	4	SMFPSRSD	ジョブ日付
(8A)	BITSTRING	4	SMFPSRST	ジョブ時間
(8E)	CHARACTER	8	SMFPSUIF	ユーザー ID
(96)	CHARACTER	8	SMFPSPDN	オペレーティング・システムの製品レベル
(96)	1..1 111.		SMFJCIDA	"*"
SMF 製品セクションの末尾。 MN SMF 製品セクションの先頭。				
(2C)	BITSTRING	2	SMFMNRVN	レコード・バージョン形式 x'0vrm'、v = バージョン、r = リリース、m = モディフィケーション
(2E)	CHARACTER	8	SMFMNPRN	製品名 (汎用 APPLID)
(36)	CHARACTER	8	SMFMNSPN	特定の APPLID
(3E)	BITSTRING	2	SMFMNMFL	レコード保守指標
(40)	BITSTRING	2		予約
(42)	BITSTRING	2	SMFMNCL	データのクラス
(44)	BITSTRING	4	SMFMNDCA	CICS フィールド・コネクターまでのオフセット
(48)	BITSTRING	2	SMFMNDCL	各 CICS フィールド・コネクターの長さ
(4A)	BITSTRING	2	SMFMNDCN	CICS フィールド・コネクターの長さ

表 524. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4C)	BITSTRING	4	SMFMNDRA	最初の CICS データ・レコードまでのオフセット
(50)	BITSTRING	2	SMFMNDRL	各 CICS データ・レコードの長さ
(52)	BITSTRING	2	SMFMNDRN	CICS データ・レコードの数
(54)	BITSTRING	18		予約
(66)	BITSTRING	2	SMFMNCRL	圧縮されたレコードの長さ
(68)	BITSTRING	4	SMFMNTAD	ローカル TOD クロック調整
(6C)	BITSTRING	8	SMFMNLSO	うるう秒オフセット TOD 形式
(74)	BITSTRING	8	SMFMNDTO	ローカル時刻/日付オフセット
(7C)	BITSTRING	1		予約
(7D)	BITSTRING	1	SMFMNOPN	モニター・オプション
(7D)	1...		SMFMNAPL	"X'80'" ... APPLNAME=YES
(7D)	.1..		SMFMNRMI	"X'40'" ... RMI=YES
(7D)	..1.		SMFMNCMP	"X'20'" ... COMPRESS=YES
(7E)	CHARACTER	8	SMFMNJBN	Jobname
(86)	BITSTRING	4	SMFMNRSD	ジョブ日付
(8A)	BITSTRING	4	SMFMNRST	ジョブ時間
(8E)	CHARACTER	8	SMFMNUIF	ユーザー ID
(96)	CHARACTER	8	SMFMNPDN	オペレーティング・システムの製品レベル
(96)	1..1 111.		SMFMNIDA	"*"
	MN SMF 製品セクションの末尾。 ST SMF 製品セクションの先頭。 TS データ共用サーバー (XQ)、CFDT サーバー (CF)、および 名前付きカウンター・サーバー (NC) によって生成される統計では、 同じレイアウトが使用されますが、サーバー・タイプ (DFHXQ、DFHCF、 または DFHNC) およびプール名が APPLID の代わりに保管されます。			
(2C)	BITSTRING	2	SMFSTRVN	レコード・バージョン形式 x'0vrm'、v = バージョン、r = リリース、m = モディフィケーション
(2E)	CHARACTER	8	SMFSTPRN	製品名 (汎用 APPLID)
(36)	CHARACTER	8	SMFSTSPN	特定の APPLID
(3E)	BITSTRING	2	SMFSTMFL	レコード保守指標
(40)	BITSTRING	2		予約
(42)	BITSTRING	2		予約
(44)	BITSTRING	4	SMFSTDTK	ドメイン・トークン
(48)	CHARACTER	2	SMFSTDID	ドメイン ID

表 524. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4A)	CHARACTER	3	SMFSTRQT	USS/EOD/REQ/INT/RRT 統計タイプ
(4D)	CHARACTER	3	SMFSTICD	不完全なデータが記録された場合は YES
(50)	CHARACTER	8	SMFSTDAT	収集日付 MMDDYYYY
(58)	CHARACTER	6	SMFSTCLT	収集時刻 HHMMSS
(5E)	CHARACTER	6	SMFSTINT	間隔 HHMMSS
(64)	BITSTRING	4	SMFSTINO	間隔 NUMBER
(68)	BITSTRING	8	SMFSTRTK	要求トークン
(70)	CHARACTER	6	SMFSTLRT	最終リセット時刻 HHMMSS
(76)	BITSTRING	8	SMFSTCST	CICS 開始時刻 STCK
(7E)	CHARACTER	8	SMFSTJBN	Jobname
(86)	BITSTRING	4	SMFSTRSD	ジョブ日付
(8A)	BITSTRING	4	SMFSTRST	ジョブ時間
(8E)	CHARACTER	8	SMFSTUIF	ユーザー ID
(96)	CHARACTER	8	SMFSTPDN	オペレーティング・システムの製品レベル
(96)	1..1 111.		SMFSTIDA	"*"
ST SMF 製品セクションの末尾。				

SMS - ページ・プールのストレージ統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSMSDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSMSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Storage statistics for Pagepools and
                                  subspaces.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2006
FUNCTION = この DSECT は、DSA 統計、ストレージ・マネージャー状態データ、
           およびストレージ・マネージャーが提供するサブスペース統計を
           示します。
           これは、統計出口または SMF によって返される統計をマップする
           ためのユーザーのモニター・アプリケーションで使用する
           ために提供されています。
           このデータ域のインスタンスは、いずれかの DSA の統計を
           表す場合があります。
LIFETIME = このデータ・ブロックは、ページ・プール統計、状態データ、
           およびサブスペース統計を保持するためにストレージ・マネージャー
           によって作成されます。これは、統計の要求が満たされると解放
           されます。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

```
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS From storage manager domain.
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------------
```

表 *525.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSMSDS	ストレージ統計ヘッダー
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	SMSLEN	データ域の長さ
(0)	...1 11.1		SMSIDE	"29" DSA ストレージ統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	SMSID	DSA ストレージ統計 ID
(2)	1		SMSVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	SMSDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(5)	.... 1...		SMSHEND	"*" 統計ヘッダーの末尾
(5)	.... 1...		SMSHLEN	"*-SMSLEN" 統計ヘッダーの長さ

```
SMSGLEN には、SMSBODY 配列の最初のエントリーまでのオフセットを
    効率的に示す (8 バイトの標準統計レコード・ヘッダー + SMSHDR + SMSSTATS)
    の長さが含まれます。
```

表 *526.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMSGLOBAL	
(0)	FULLWORD	4	SMSHDR (0)	ストレージ・マネージャー・グローバル統計ヘッダー
(0)	HALFWORD	2	SMSGBLLEN	グローバル統計の長さ
(2)	HALFWORD	2	SMSNPAGP	ページ・プールの数
(4)	BITSTRING	1	SMSSTGPROT	STGPROT の状態
(5)	BITSTRING	1	SMSRENTPGM	RENTPGM の状態
(6)	BITSTRING	1	SMSTRANISO	TRANISO の状態
(7)	BITSTRING	1	SMSMEMLIMITSRC	MEMLIMIT ソース
ストレージ・マネージャー統計フィールドは、ここから始まります。				
(8)	FULLWORD	4	SMSSTATS (0)	ストレージ・マネージャー・グローバル統計
(8)	FULLWORD	4	SMSUSSCUR	固有サブスペース・ユーザーの現行数
(C)	FULLWORD	4	SMSUSSCUM	固有サブスペース・ユーザーの累計数

表 526. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	FULLWORD	4	SMSUSSHWM	固有サブスペース・ユーザーの HWM
(14)	FULLWORD	4	SMSCSSCUR	共通サブスペース・ユーザーの現行数
(18)	FULLWORD	4	SMSCSSCUM	共通サブスペース・ユーザーの累計数
(1C)	FULLWORD	4	SMSCSSHWM	共通サブスペース・ユーザーの HWM
(20)	FULLWORD	4	SMSDSALIMIT	Current DSA limit (現在の DSA 限界)
(24)	FULLWORD	4	SMSEDSALIMIT	Current EDSA limit (現在の EDSA 限界)
(28)	FULLWORD	4	SMSDSATOTAL	Current DSA total (現在の DSA 合計)
(2C)	FULLWORD	4	SMSEDSATOTAL	Current EDSA total (現在の EDSA 合計)
(30)	FULLWORD	4	SMSHWMDSATOTAL	HWM DSA 合計
(34)	FULLWORD	4	SMSHWMEDSATOTAL	HWM EDSA 合計
(38)	CHARACTER	8	SMSTIMEWAITMVS	MVS ストレージ待ちの合計時間
(40)	FULLWORD	4	SMSMVSSTGREQWAITS	MVS ストレージ待ちの原因となった要求数
(44)	FULLWORD	4		予約
(48)	FULLWORD	4		予約
(4C)	FULLWORD	4		予約
(50)	BITSTRING	8	SMSMEMLIMIT	MEMLIMIT Size (MEMLIMIT サイズ)
(58)	BITSTRING	8	SMSGETSTORSIZE	GETSTOR request size (GETSTOR 要求サイズ)
(60)	BITSTRING	8	SMSASACTIVE	アドレス指定可能な現在のアドレス・スペース
(68)	BITSTRING	8	SMSHWMASACTIVE	アドレス指定可能な HWM アドレス・スペース
(70)	BITSTRING	8	SMSGDSAACTIVE	Current GDSA active (アクティブな現行の GDSA)
(78)	BITSTRING	8	SMSHWMGDSAACTIVE	アクティブな HWM GDSA
(80)	BITSTRING	8	SMSGDSAALLOC	Current GDSA allocated (割り振られている現在の GDSA)
(88)	BITSTRING	8	SMSHWMGDSAALLOC	割り振り済み HWM GDSA
(90)	FULLWORD	4		予約
(94)	FULLWORD	4		予約

表 526. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(98)	BITSTRING	8		予約
(A0)	BITSTRING	8		予約
(A8)	BITSTRING	8		予約
(B0)	BITSTRING	8	SMSLVABYTES	Bytes Allocated to Private Memory Objects (専用メモリー・オブジェクトに割り振られたバイト数)
(B8)	BITSTRING	8	SMSLVHBYTES	Bytes Hidden within Private Memory Objects (専用メモリー・オブジェクト内の隠されているバイト数)
(C0)	BITSTRING	8	SMSLVGBYTES	専用メモリー・オブジェクトで使用可能なHWMバイト
(C8)	BITSTRING	8	SMSLVNMEMOBJ	Number of Private Memory Objects (専用メモリー・オブジェクトの数)
(D0)	BITSTRING	8		予約
(D8)	BITSTRING	8	SMSFROMGUARDFAIL	Number of FROMGUARD Failures (FROMGUARD 失敗の数)
(E0)	BITSTRING	8	SMSFROMGUARDFAILSIZE	FROMGUARD障害サイズ
(E8)	BITSTRING	8		予約
(F0)	BITSTRING	8	SMSLVSHRBYTES	Shared Bytes from Large Memory Objects (大容量メモリー・オブジェクトからの共用バイト数)
(F8)	BITSTRING	8	SMSLVSHRGBYTES	大規模メモリー・オブジェクト内のHWM共有バイト
(100)	BITSTRING	8	SMSLVSHRNMEMOBJ	Number of Shared Memory Objects (共用メモリー・オブジェクトの数)
(108)	BITSTRING	8		予約
(110)	BITSTRING	8	SMSHVAUXSLOTS	64ビット専用メモリー・オブジェクトの補助スロット
(118)	BITSTRING	8	SMSHVGAUXSLOTS	64ビット専用メモリー・オブジェクトのHWM補助スロット
(120)	BITSTRING	8	SMSHVPAGESINREAL	64ビット専用メモリー・オブジェクトの実フレーム
(128)	BITSTRING	8	SMSHVGPAGESINREAL	64ビット専用メモリー・オブジェクトのHWM実フレーム

表 526. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(130)	BITSTRING	8	SMSLARGEMEMOBJ	大規模メモリー・オブジェクト数
(138)	BITSTRING	8	SMSLARGEPAGESINREAL	実ストレージで戻された大規模ページ数
(140)	BITSTRING	8		予約
(148)	BITSTRING	8		予約
(150)	BITSTRING	8		予約
(158)	BITSTRING	8		予約
(158)		0	SMSGEND	"*" 末尾
(158)		0	SMSGLEN	"*-SMSGLOBAL" グローバル域の長さ

表 527.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMSBODY	ストレージ統計本体
(0)	CHARACTER	8	SMSDSANAME	DSA 名
(8)	BITSTRING	1	SMSLOCN	ロケーション (below/above/abovebar)
(9)	BITSTRING	1	SMSACCESS	Access (アクセス)
(A)	BITSTRING	1	SMSDSAINDEX	DSA 索引
(B)	CHARACTER	1		予約
(C)	FULLWORD	4	SMSDSASZ	現在の DSA サイズ
(10)	FULLWORD	4	SMSHWMDSASZ	DSA の HWM サイズ
(14)	FULLWORD	4	SMSCSIZE	現在のクッション・サイズ
(18)	FULLWORD	4	SMSGMREQ	Getmain 要求の数
(1C)	FULLWORD	4	SMSFMREQ	Freemain 要求の数
(20)	FULLWORD	4	SMSASR	サブプール追加要求の数
(24)	FULLWORD	4	SMSDSR	サブプール削除要求の数
(28)	FULLWORD	4	SMSCRISS	不十分な stg を返す条件付き要求
(2C)	FULLWORD	4	SMSUCSS	中断された無条件要求
(30)	FULLWORD	4	SMSCSS	ストレージの現行要求の中断
(34)	FULLWORD	4	SMSHWMSS	ストレージの HWM 要求の中断
(38)	FULLWORD	4	SMSPWWS	ストレージ待機中にパージされたタスク数
(3C)	FULLWORD	4	SMSCREL	クッション解放数
(40)	FULLWORD	4	SMSSOS	SOS の発生回数
(44)	FULLWORD	4		予約

表 527. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(48)	DBL WORD	8	SMSTSOS	Total time SOS (SOS の合計時間)
(50)	FULLWORD	4	SMSCSUBP	現在のサブプール数
(54)	FULLWORD	4	SMSFSTG	フリー・ストレージ (クッションを含む)
(58)	FULLWORD	4	SMSHWMFSTG	HWM フリー・ストレージ (クッションを含む)
(5C)	FULLWORD	4	SMSLWMFSTG	LWM フリー・ストレージ (クッションを含む)
(60)	FULLWORD	4	SMSLFA	DSA での最大フリー域
(64)	FULLWORD	4	SMSSV	記憶保護違反の数
(68)	FULLWORD	4	SMSEXTS	Current number of extents (現在のエクステント数)
(6C)	FULLWORD	4	SMSEXTSA	Number of extents added (追加されたエクステント数)
(70)	FULLWORD	4	SMSEXTSR	Number of extents released (解放されたエクステント数)
(74)	FULLWORD	4		予約
(78)	FULLWORD	4		予約
(7C)	FULLWORD	4		予約
(7C)	1...		SMSBEND	"*"
(7C)	1...		SMSBLEN	"*-SMSBODY" 本体の長さ
SMSSTGPROT テストの等価物				
(7C)	....		SMSSTGPROTNA	"0" STGPROT 非アクティブ
(7C)	1		SMSSTGPROTA	"1" STGPROT アクティブ
SMSRENTPGM テストの等価物				
(7C)	....		SMSRENTPGMNP	"0" RENTPGM プロジェクト以外
(7C)	1		SMSRENTPGMP	"1" RENTPGM プロジェクト
SMSSTRANISO テストの等価物				
(7C)	....		SMSTRANISONA	"0" TRANISO 非アクティブ
(7C)	1		SMSTRANISOA	"1" TRANISO アクティブ
SMSMEMLIMITSRC テストの等価物				
(7C)	1		SMSMEMLSRCSMF	"1" SMFPRMxx によって設定される MEMLIMIT
(7C)	.... ..1.		SMSMEMLSRCJCL	"2" JCL によって設定される MEMLIMIT
(7C)	11		SMSMEMLSRCREG	"3" JCL 領域によって設定される MEMLIMIT

表 527. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(7C)	.... .1..		SMSMEMLSRCUSI	"4" IEFUSI 出口によって設定される MEMLIMIT
(7C)	.... 1..1		SMSMEMLSRCAUTH	"9" AUTHORISED コードによって設定される MEMLIMIT
(7C)	.... 1.1.		SMSMEMLSRCURG	"10" IEFUSI 領域によって設定される MEMLIMIT
SMSLOCN テストの等価物				
(7C)	1		SMSBELOW	"1"
(7C)	.... ..1.		SMSABOVE	"2"
(7C)	11		SMSABOVEBAR	"3"
SMSACCESS テストの等価物				
(7C)	1		SMSCICS	"1"
(7C)	.... ..1.		SMSUSER	"2"
(7C)	11		SMSREADONLY	"3"
(7C)	.... .1..		SMSTRUSTED	"4"
SMSDSAINDEX テストの等価物				
(7C)	1		SMSCDSA	"1"
(7C)	.... ..1.		SMSUDSA	"2"
(7C)	11		SMSSDSA	"3"
(7C)	.... .1..		SMSRDSA	"4"
(7C)	.... 1..1		SMSECDSA	"9"
(7C)	.... 1.1.		SMSEUDSA	"10"
(7C)	.... 1.11		SMSESDSA	"11"
(7C)	.... 11..		SMSERDSA	"12"
(7C)	.... 11.1		SMSETDSA	"13"
(7C)	...1. ..1		SMSGCDSA	"17"
(7C)	...1 ..1.		SMSGUDSA	"18"
(7C)	...1 ..11		SMSGSDSA	"19"

SMT - ストレージ・サブプール・ストレージ統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSMTDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSMDPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Storage statistics for task subpools.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1993
FUNCTION = この DSECT は、ストレージ・マネージャーが提供するタスク・サブプール
           統計を示します。
           これは、統計出口または SMF によって返される統計をマップするための
           ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されて
           います。
```

```
                このデータ域のインスタンスは、16 MB 境界より上のタスク・サブプール、
                または 16 MB 境界より下のタスク・サブプールのいずれかの統計を表す
                場合があります。
                このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
 LIFETIME =     このデータ・ブロックは、タスク・サブプール統計を保持するために
                ストレージ・マネージャーによって作成されます。これは、
                統計の要求が満たされると解放されます。
 LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
 INNER CONTROL BLOCKS = None
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
     DATA AREAS = None
     CONTROL BLOCKS From storage manager domain.
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *528.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSMTDS	タスク・サブプール統計ヘッダー
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	SMTLEN	データ域の長さ
(0)	...1 .1..		SMTIDE	"20" タスク・サブプール ID マスク
(2)	ADDRESS	2	SMTID	タスク・サブプール統計 ID
(2)	1		SMTVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	SMTDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(5)	.... 1...		SMTHEND	"*" ヘッダーの末尾
(5)	.... 1...		SMTHLEN	"*-SMTLEN" ヘッダーの長さ

表 *529.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMTGLOBAL	グローバル統計
(0)	HALFWORD	2	SMTNTASK	タスク・サブプールの数
(2)	HALFWORD	2		予約済み
(2)	.... .1..		SMTGEND	"*" 末尾
(2)	.... .1..		SMTGLEN	"*-SMTGLOBAL" グローバル域の長さ

表 *530.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMTBODY	タスク・サブプール統計の本体
(0)	CHARACTER	8	SMTDSANAME	DSA 名
(8)	BITSTRING	1	SMTLOCN	ロケーション - 境界より上/下
(9)	BITSTRING	1	SMTACCESS	アクセス - CICS/USER
(A)	BITSTRING	1	SMTDSAINDEX	DSA 索引
(B)	CHARACTER	1		予約
(C)	FULLWORD	4	SMTGMREQ	Getmain 要求の数
(10)	FULLWORD	4	SMTFMREQ	Freemain 要求の数
(14)	FULLWORD	4	SMTCES	全エレメント長の合計
(18)	FULLWORD	4	SMTCPS	現在のページ・ストレージ
(1C)	FULLWORD	4	SMTCNE	現在のエレメント数
(20)	FULLWORD	4	SMTHWMPS	上限基準点ページ・ストレージ
(20)	..1. .1..		SMTBEND	"*" 本体の末尾
(20)	..1. .1..		SMTBLEN	"*-SMTBODY" 本体 DSECT の長さ
テスト SMTLOCATION の等価物				
(20)	1		SMTBELOW	"1"
(20)	.... ..1.		SMTABOVE	"2"
(20)	11		SMTABOVEBAR	"3"
SMTACCESS テストの等価物				
(20)	1		SMTCICS	"1"
(20)	.... ..1.		SMTUSER	"2"
SMTDSAINDEX テストの等価物				
(20)	1		SMTCDSA	"1"
(20)	.... ..1.		SMTUDSA	"2"
(20)	.... 1..1		SMTECDSA	"9"
(20)	.... 1.1.		SMTEUDSA	"10"
(20)	...1. ..1		SMTGCDSA	"17"
(20)	...1 ..1.		SMTGUDSA	"18"

SNEX - サインオン拡張ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSNEXC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Sign-on Extension to the TCTTE
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2001
FUNCTION =
          サインオン拡張は、AD ドメインのサインオン・コンポーネント
```

```
                が所有します。この拡張には、サインオン処理と端末タイムアウト
                処理に関連する情報が格納されます。
                各 TCTTE には、TCTESNEX ポインターによって示される独自の
                サインオン拡張があります。
LIFETIME =
                SNEX は、端末定義のインストール時に TCTTE が作成されるのと
                同時に作成されます。
STORAGE CLASS =
                サブプール「SNEX」の 16 MB 境界より上の CICS ストレージ。
                エレメント・チェーニングはありません。
LOCATION =
                SNEX は、TCTTE の TCTESNEX ポインターを使用して位置指定
                されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/390
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 *531.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	56	DFHSNEX	SNEX 制御ブロックの先頭
ユーザー ID: SNEX_USERID: このフィールドは、マクロ定義端末の事前設定ユーザー ID のみを格納するために使用されます。端末がインストールされ、ユーザー ID によりサインオンが行われると、このフィールドは、基本ユーザー・トークンおよびセッション・ユーザー・トークン (ヌル) によってオーバーレイされます。フラグ SNEX_PRESET_USERID_PRESENT は、このフィールドにユーザー ID またはトークンが現在格納されているかどうかを示します。				
(0)	CHARACTER	8	SNEX_USERID	
ユーザー・トークン: SNEX_PRINCIPAL_USER_TOKEN: このフィールドには、この端末に現在サインオンしているユーザーに関連するユーザー・トークンが格納されます。 SNEX_SESSION_USER_TOKEN: この端末がセッションを表す場合、このフィールドには、この端末にサインオンしたユーザー ID に関連するユーザー・トークンが格納されます。				
(0)	UNSIGNED	4	SNEX_PRINCIPAL_USER_ TOKEN	
(4)	UNSIGNED	4	SNEX_SESSION_USER_ TOKEN	

表 *531.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
端末タイムアウト情報: SNEX_TIMEOUT_TIME: これは、タイムアウトが原因でこの端末が次となる時間 (STCK 形式) です。 SNEX_TIMEOUT_INTERVAL: これは、現在サインオンしているユーザーのタイムアウト間隔です。STCK 値のトップ・ワードとして表されます。 SNEX_TIMEOUT_FLAGS: SNEX_TIMEOUT_ELIGIBLE このフラグは、端末がタイムアウト処理に対して適格である場合にのみ、オンです。端末を適格にするには、以下の条件を満たす必要があります。 - 端末を SIGNOFF=NO を使用して定義していない。 - 端末で事前設定セキュリティーを使用していない。 - 端末にサインオンしている。 - ゼロ以外のタイムアウト間隔が設定されたユーザー ID で端末にサインオンしている。 - CRTE トランザクション下でない限り、端末でトランザクション・ルーティングを実行していない。 SNEX_TIMEOUT_ENABLED: ON の場合、このフラグは、端末が TIMEOUT ENABLED 状態であることを示します。OFF の場合、このフラグは、端末が TIMEOUT DISABLED 状態であることを示します。 SNEX_TIMEOUT_TIMEDOUT: ON の場合、このフラグは、端末が現在タイムアウト中であることを示します。 SNEX_SAVED_ATI_STATUS: このフラグは、グッドナイト・トランザクションのスケジュール中に端末の ATI 状況の設定を保管するために使用されます。				
(8)	CHARACTER	8	SNEX_TIMEOUT_TIME	
(8)	UNSIGNED	4	HIGH_WORD	
(C)	UNSIGNED	4	LOW_WORD	
(10)	UNSIGNED	4	SNEX_TIMEOUT_INTERVAL	
(14)	BIT(8)	1	SNEX_TIMEOUT_FLAGS	
(14)	1...		SNEX_TIMEOUT_ELIGIBLE	
(14)	.1..		SNEX_TIMEOUT_ENABLED	
(14)	..1.		SNEX_TIMEOUT_TIMEDOUT	
(14)	...1. ...		SNEX_SAVED_ATI_STATUS	
(14)	 1111		*	予約

表 *531. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XRF 情報 SNEX_XRF_FLAGS: SNEX_XRF_REFLECTABLE:		このフラグは、端末で、そのサインオン状態を ALTERNATE XRF システムに反映させる必要があるかどうかを示します。このフラグを ON にする場合、XRFSOFF SIT パラメーターを NOFORCE に設定する必要があり、端末の TYPETERM 定義の XRFSIGNOFF フラグを NOFORCE に設定する必要があります。および、RACF のユーザー CICS セグメントで、XRF テークオーバーの後にユーザーをサインオフしないことを示す必要があります。以上の条件のいずれかが満たされない場合、このフラグは OFF に設定されます。		
(15)	BIT(8)	1	SNEX_XRF_FLAGS	
(15)	1...		SNEX_XRF_REFLECTABLE	
(15)	.1..		SNEX_SIGNON_CATLGD	PS 再始動のためにユーザー・データをカタログに書き込み
(15)	..1.		SNEX_AWAITING_SIGNON	PS 再始動の後にまだサインオンしない
(15)	...1 1111		*	
ユーザー ID の長さ SNEX_USERID_LENGTH		このフィールドには、SNEX_USERID に格納されるユーザー ID の長さが格納されます。このフィールドは、マクロ定義端末に対してのみ有効です。端末が CICS によってインストールされた後、このフィールドはゼロに戻ります。		
(16)	UNSIGNED	1	SNEX_USERID_LENGTH	
(17)	CHARACTER	1	*	予約
トランザクション統計情報 SNEX_TXN_COUNT: SNEX_TXN_ERROR_COUNT:		現在のサインオンの期間中に、この端末でこのユーザーが実行したトランザクションの数の計算が保持されます。 このサインオン・セッションのトランザクション・エラーの数の計算が保持されます。		
(18)	FULLWORD	4	SNEX_TXN_COUNT	
(1C)	FULLWORD	4	SNEX_TXN_ERROR_COUNT	

表 *531.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
その他のフラグ SNEX_PRESET_SECURITY: この端末で事前設定セキュリティーが使用されているかどうか示すために使用されるフラグ。このフラグは、事前設定セッション・ユーザー ID を使用しているセッションに対してもオンに設定されます。 SNEX_SESSION_SIGNED_ON: このセッションがサインオン済みのセッション (リンク) であることを示すために使用されるフラグ。 SNEX_PRESET_USERID_PRESENT: SNEX_USERID フィールドに事前設定ユーザー ID が存在することを示すために使用されるフラグ。これは、端末インストール時に事前設定サインオンを実行するために使用されます。これは、マクロ定義端末の場合にのみ使用されます。 SNEX_SESSION_SIGNED_ON_AS_DEFAULT: このセッションがデフォルト属性を使用してサインオンされたセッション (リンク) であることを示すために使用されるフラグ。これは、不要なユーザー削除処理を停止するために、サインオフ・セッション・ユーザー ID で使用されます。 SNEX_SESSION_USER_TOKEN_X: この SNEX に、SNEX_SESSION_USER_TOKEN フィールドの有効なユーザー・トークンが格納されていることを示すために使用されるフラグ。セッション・ユーザー・トークンはヌルの場合がありますが、これは有効なセッション・ユーザー・トークンになる場合があります。これは、デフォルトのユーザーに対してリンク・セキュリティー検査を実施する必要がある場合に発生します。 SNEX_LUIT_TABLE_UPDATED: signon_attach_header 中に LUIT テーブルが更新されたかどうかを示すために使用されるフラグ。このフラグは、持続検査 FMH-5 のサインオン付加ヘッダー処理中にのみオンに設定する必要があります。この端末が接続サインオフされた場合、このフラグは、この端末の次のユーザーの準備のためにオフにする必要があります。 SNEX_EQUIVALENT_SYSTEMS: このセッションで snex 事前設定セキュリティー・フラグがオンになっていない一方で、事前設定セッション・ユーザー ID があり、それが、このシステムのジョブ・ステップ・ユーザー ID と同じであることを、DFHZNCA が認識できるようにするために使用されるフラグ。これは、LU6.1 および LU6.2 の等価システムとして知られていますが、等価システムの MRO に対しては異なる検査が行われます。したがって、リンク・セキュリティー名は、接続システムのジョブ・ステップ・ユーザー ID と同じになります。接続者のユーザー ID が判明している場合に限り等価検査を実行できるため、このフラグは MRO では不要です。これは、接続が獲得されたときに DFHCRNP で実行されます。				
(20)	CHARACTER	1	SNEX_FLAGS	
(20)	1...		SNEX_PRESET_SECURITY	
(20)	.1..		SNEX_SESSION_SIGNED_ ON	
(20)	..1.		SNEX_PRESET_USERID_ PRESENT	
(20)	...1. ...		SNEX_SESSION_SIGNED_ ON_AS_DEFAULT	
(20)	.... 1...		SNEX_SESSION_USER_ TOKEN_X	

表 *531.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	.... .1..		SNEX_LUIT_TABLE_ UPDATED	
(20)	.... ..1.		SNEX_EQUIVALENT_ SYSTEMS	
(20)	1		*	予約
(21)	CHARACTER	1	SNEX_FLAGS2	
コンソール・サポート・フラグ SNEX_CONSOLE_REFLECT_FIRST_USER: ユーザーが、コンソールの TERMINAL 定義で USERID(FIRST) を指定した場合に設定されます。インストール時に、MVS が CIB でノミネートした実ユーザーが事前設定ユーザー ID としてサインオンされます。 SNEX_CONSOLE_REFLECT_EVERY_USER: ユーザーが、コンソールの TERMINAL 定義で USERID(EVERY) を指定した場合に設定されます。インストール時および以後のすべてのメッセージ時に、ユーザーが事前設定ユーザー ID としてサインオンされます (変更された場合)。				
(21)	CHARACTER	1	SNEX_CONSOLE	
(21)	1...		SNEX_CONSOLE_ REFLECT_FIRST_USER	
(21)	.1..		SNEX_CONSOLE_ REFLECT_EVERY_USER	
(21)	..11 1111		*	予約
(22)	CHARACTER	1	SNEX_LUIT_USERID_LEN	PV ユーザー ID の長さ
(23)	CHARACTER	8	SNEX_LUIT_USERID	PV ユーザー ID
(2B)	CHARACTER	1	*	予約
(2C)	ADDRESS	4	SNEX_SIGNON_DATA_ADDR	PS サインオン保存のためのデータ・アドレス
(30)	HALFWORD	2	SNEX_SIGNON_DATA_ LENGTH	PS サインオン保存のためのデータ長
(32)	UNSIGNED	2	SNEX_ERR_RESPONSE	メッセージの応答コード
(34)	UNSIGNED	2	SNEX_ERR_REASON	メッセージの理由コード
(36)	CHARACTER	2	*	予約
(38)	CHARACTER	0	SNEX_END	SNEX の末尾

SNGN - CEGN の GNTRAN スタブ・パラメーター・リスト

```
DFHSNGNC コピーブック

------------------------------------------------------------------
```

表 *532.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHSNGN	CEGN パラメーター・リスト
(0)	CHARACTER	8	CEGN_EYECATCHER	CESC による CEGN の開始の確認
(8)	CHARACTER	8	CEGN_TIMEOUT_TIME	STCK 形式のタイムアウト時間
(10)	ADDRESS	4	CEGN_TCTTE_ADDR	-> タイムアウトした端末の TCTTE
(14)	CHARACTER	1	CEGN_TIMEOUT_REASON	タイムアウトの原因となったメカニズム
(15)	CHARACTER	3	*	予約
(18)	CHARACTER	0	*	パラメーター・リストの末尾

定数

表 *533.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
8	CHARACTER	>>CEGN>>	CEGN_EYECATCHER_VALUE	

SNGS - グッドナイト・トランザクション・パラメーター・リスト

```
Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1992, 2014 All Rights Reserved.


DFHSNGSC Copybook

------------------------------------------------------------------
```

表 *534.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHSNGS	GNTRAN パラメーター・リスト
(0)	CHARACTER	64	DFHSNGS_FIXED	固定部分
(0)	CHARACTER	4	GNTRAN_START_TRANSID	常に "CEGN" と同等
(4)	CHARACTER	1	GNTRAN_PSEUDO_CONV_ FLAG	タイムアウト時に端末が疑似会話状態: 'Y' または 'N'
(5)	CHARACTER	1	GNTRAN_SCREEN_ TRUNCATED	3270 画面バッファーを切り捨てる必要があった:'Y' または 'N'

表 534. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	CHARACTER	1	GNTRAN_TRANSLATE_TIOA	GNTRAN への TIOA 入力で大文字変換が必要なことを示すフラグ
(7)	CHARACTER	9	*	予約
(10)	CHARACTER	8	GNTRAN_TIMEOUT_TIME	端末がタイムアウトになった時刻 (CICS ABSTIME 形式)
(18)	CHARACTER	1	GNTRAN_TIMEOUT_REASON	タイムアウトを引き起こすメカニズム: 端末タイムアウトの場合は 'T'、XRF テークオーバー・タイムアウトの場合は 'X'
(19)	CHARACTER	11	*	予約
(24)	CHARACTER	4	GNTRAN_PSEUDO_CONV_ TRANSID	この端末で実行される次のトランザクションはタイムアウトにならなかった。
(28)	HALFWORD	2	GNTRAN_SCREEN_LENGTH	前のトランザクションによって残された画面バッファーの長さ
(2A)	HALFWORD	2	GNTRAN_CURSOR_ POSITION	前のトランザクションによって残されたカーソル位置
(2C)	HALFWORD	2	GNTRAN_SCREEN_WIDTH	前のトランザクションによって残された画面の幅
(2E)	HALFWORD	2	GNTRAN_SCREEN_HEIGHT	前のトランザクションによって残された画面の高さ
(30)	CHARACTER	16	GNTRAN_USER_FIELD	ユーザーが使用可能
(40)	CHARACTER	*	DFHSNGS_VARIABLE	変数部分
(40)	CHARACTER	*	GNTRAN_SCREEN_BUFFER	画面の内容を格納する可変長フィールド

SNSTA - サインオン LUIT および SNT 統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSNSTA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (SIGNON)
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1990, 2014
FUNCTION =
     この制御ブロックは、LU6.2 タイプの接続に関連する SIGNON 中に
     LUIT テーブルの管理によって生成される統計を保管するために
     使用されます。
     この制御ブロックのストレージは DFHTCRP で GETMAIN されます。
     この制御ブロックのインスタンスは、CICS システムごとに 1 つのみあり、
     LUIT に対してユーザーが追加/再使用または削除されるたびに
     更新されます。
LIFETIME =
     ストレージは、セキュリティーの初期化中に GETMAIN され、
```

```
     CICS の終了時に解放されます。
 STORAGE CLASS =
     この制御ブロックは AMODE(31) RMODE(ANY) です。
 LOCATION =
     この制御ブロックは、CSA からチェーニングされます。
 INNER CONTROL BLOCKS = None
 NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
   DATA AREAS = None
   CONTROL BLOCKS = None
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *535.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHSNSTA	SNT および テーブルの開始
2 SNT_TOTAL_REUSES BIN(31 DELETED BY APAR DELETED BY APAR 2 SNT_TOTAL_TIMEOUTS BIN(31 DELETED BY APAR DELETED BY APAR 2 SNT_AV_REUSE_TIME BIN(31 EN DELETED BY APAR DELETED BY APAR				
(0)	FULLWORD	4	LUIT_TOTAL_REUSES	LUIT テーブルで再使用されたエントリー * * の合計数
(4)	FULLWORD	4	LUIT_TOTAL_TIMEOUTS	LUIT テーブルでタイムアウトになったエントリー * * の合計数
(8)	FULLWORD	4	LUIT_AV_REUSE_TIME	LUIT テーブルの * * エントリー間の平均再使用時間

定数

表 *536.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	12	SNSTA_LENGTH	

SOGDS - ソケット・グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSOGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSORPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Sockets Global Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1999, 2016
FUNCTION =
       このデータ域には、ソケット・ドメインによって提供される
       ソケット・グローバル統計が格納されます。
       これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって返される
       統計をマップするためのユーザーのモニター・アプリケーションで
       使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
```

```
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、ソケット・ドメインによって作成され、
       ソケット統計要求の応答でユーザーに渡される統計が保管
       されます。ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは
       解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファー
       の一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用
       されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHSOGDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *537.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSOGDS	ソケット・グローバル統計レコード
(0)	HALFWORD	2	SOGDS_LEN	ソケット・グローバル統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	SOGDS_ID	ソケット・グローバル統計の ID
(4)	CHARACTER	1	SOGDS_VERS	ソケット・グローバル統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	SOG_MAXSOCKETS_LIMIT	MAXSOCKETS 限度
(C)	FULLWORD	4	SOG_CURR_INBOUND_ SOCKETS	現在のインバウンド・ソケット数
(10)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_INBOUND_ SOCKETS	アウトバウンド・ソケット数のピーク
(14)	FULLWORD	4	SOG_CURR_OUTB_SOCKETS	現在のアウトバウンド・ソケット数
(18)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_OUTB_SOCKETS	アウトバウンド・ソケット数のピーク
(1C)	FULLWORD	4	SOG_CURR_PERS_OUTB_ SOCKETS	現在のパーシスタント・アウトバウンド・ソケット数
(20)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_PERS_OUTB_ SOCKETS	パーシスタント・アウトバウンド・ソケット数のピーク
(24)	FULLWORD	4	SOG_INB_SOCKETS_ CREATED	作成されたインバウンド・ソケットの数
(28)	FULLWORD	4	SOG_OUTB_SOCKETS_ CREATED	作成されたアウトバウンド・ソケットの数

表 537. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2C)	FULLWORD	4	SOG_OUTB_SOCKETS_ CLOSED	クローズされたアウトバウンド・ソケットの数
(30)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_AT_MAX_ SOCKETS	MAXSOCKETS の回数
(34)	FULLWORD	4	SOG_DELAYED_AT_MAX_ SOCKETS	MAXSOCKETS による遅延数の合計
(38)	CHARACTER	8	SOG_QTIME_AT_MAX_ SOCKETS	MAXSOCKETS による遅延時間の合計
(40)	FULLWORD	4	SOG_TIMEDOUT_AT_MAX_ SOCKETS	MAXSOCKETS 中のタイムアウト回数
(44)	FULLWORD	4	SOG_CURR_DELAYED_AT_ MAX	MAXSOCKETS による現在の遅延数
(48)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_DELAYED_AT_ MAX	MAXSOCKETS による遅延数のピーク
(4C)	CHARACTER	8	SOG_CURRENT_QTIME_ AT_MAX	MAXSOCKETS による現在の遅延時間
(54)	CHARACTER	8		予約
(5C)	BITSTRING	1	SOG_SSLCACHE	SSLCACHE setting (SSLCACHE の設定)
(5D)	BITSTRING	1	SOG_SOTUNING	SOTUNING が設定されているかどうか
(5E)	BITSTRING	1	SOG_PAUSING_HTTP_ LISTENING	HTTP listen を一時停止するかどうか
(5F)	BITSTRING	1	SOG_STOPPING_ PERSISTENCE	パーシスタンスを停止するかどうか
(60)	CHARACTER	4		予約
(64)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_AT_ACCEPT_ LIMIT	限界により通知が行われた回数
(68)	CHARACTER	8	SOG_TIME_LAST_ PAUSED_HTTP_LISTENING	受け入れ限界により HTTP listen が一時停止した最終時刻
(70)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_STOPPED_ PERSISTENT	パーシスタンスが停止した回数
(74)	CHARACTER	8	SOG_TIME_LAST_ STOPPED_PERSISTENT	パーシスタンスが停止した最終時刻
(7C)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_MADE_NON_ PERSISTENT	接続が非パーシスタンスになった回数
(80)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_CONN_ DISCONNECTED_AT_MAX	接続が切断された回数
(84)	FULLWORD	4	SOG_PERS_OUTBOUND_ CREATED	パーシスタンス・アウトバウンド・ソケットの合計数
(88)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_BOTH_OUTB_ SOCKETS	アウトバウンド・ソケット数のピーク

表 537. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8C)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_PERS_INB_ SOCKETS	パーシスタント・インバウンドのピーク
(90)	FULLWORD	4	SOG_PEAK_NPERS_INB_ SOCKETS	非パーシスタント・インバウンドのピーク
(94)	FULLWORD	4	SOG_CURR_NPERS_INB_ SOCKETS	現在の非パーシスタント・インバウンド
(98)	FULLWORD	4	SOG_NPERS_INB_ SOCKETS_CREATED	非パーシスタント・インバウンドの合計
(9C)	FULLWORD	4	SOG_TIMES_OUTB_REUSED	アウトバウンドが再使用された回数
(A0)	CHARACTER	16		予約
(A0)	1.11		SOGDS_END	"*"
(A0)	1.11		SOGDS_LENGTH	"*-SOGDS_LEN" ソケット統計レコードの長さ
SO グローバル統計レコードを示す定数				
(A0)	.11. 1.11		SOGIDR	"107" ソケット・グローバル統計の ID
(A0)	1		SOG_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(A0)	1		SOG_SOTUNING_YES	"X'01'" SOTUNING = YES
(A0)	.... ..1.		SOG_SOTUNING_V520	"X'02'" SOTUNING = V520
(A0)	1		SOG_STOPPING_ PERSISTENCE_ON	"X'01'" パーシスタンスを停止
(A0)	.... ..1.		SOG_STOPPING_ PERSISTENCE_OFF	"X'02'" パーシスタンスを停止しない
(A0)	1		SOG_PAUSING_ LISTENING_ON	"X'01'" listen を一時停止
(A0)	.... ..1.		SOG_PAUSING_ LISTENING_OFF	"X'02'" listen を一時停止しない
(A0)	1		SOG_SSLCACHE_CICS	"X'01'" SSLCACHE = CICS
(A0)	.... ..1.		SOG_SSLCACHE_SYSPLEX	"X'02'" SSLCACHE = SYSPLEX

SORDS - TCP/IP サービス (ソケット) 統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSORDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSORPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TCP/IP Service (Sockets) Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1998, 2016
FUNCTION =
       このデータ域には、ソケット・ドメインによって提供される
       専用 TCP/IP サービス (ソケット) 統計が格納されます。
       これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって
       返される統計をマップするためのユーザーのモニター・
```

```
       アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、ソケット・ドメインによって作成され、
       TCP/IP サービス統計の応答でユーザーに渡す統計が保管されます。
       ユーザー・タスクが切り離されると、ストレージは解放されます。
       また DSECT では、統計ドメインによって作成される SMF バッファー
       の一部の内容がマップされます。DSECT は統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHSORDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *538.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSORDS	TCP/IP サービス Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	SORDS_LEN	TCP/IP サービス統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	SORDS_ID	TCP/IP サービス統計の ID
(4)	CHARACTER	1	SORDS_VERS	TCP/IP サービス統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	SOR_SERVICE_NAME	TCP/IP サービス名
(10)	FULLWORD	4	SOR_TRANS_ATTACHED	接続されたトランザクションの数
(14)	FULLWORD	4	SOR_CURRENT_CONNS	Current number of Connections (現在の接続数)
(18)	FULLWORD	4	SOR_PEAK_CONNS	Peak number of Connections (接続のピーク数)
(1C)	BITSTRING	8	SOR_OPEN_GMT	サービスのオープン時刻 (GMT)
(24)	BITSTRING	8	SOR_OPEN_LOCAL	サービスのオープン時刻 (ローカル)
(2C)	BITSTRING	8	SOR_CLOSE_GMT	サービスのクローズ時刻 (GMT)
(34)	BITSTRING	8	SOR_CLOSE_LOCAL	サービスのクローズ時刻 (ローカル)
(3C)	BITSTRING	2	SOR_PORT_NUMBER	TCP/IP サービス・ポート番号
(3E)	BITSTRING	1	SOR_SSL_SUPPORT	TCP/IP サービス SSL サポート

表 538. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3F)	BITSTRING	1		予約
(40)	FULLWORD	4	SOR_BACKLOG	TCP/IP サービス・バックログ設定
(44)	FULLWORD	4	SOR_SENDS	送信の数 (すべてのソケット)
(48)	BITSTRING	8	SOR_BYTES_SENT	送信バイト数 (すべてのソケット)
(50)	FULLWORD	4	SOR_RECEIVES	受信の数 (すべてのソケット)
(54)	BITSTRING	8	SOR_BYTES_RECEIVED	受信バイト数 (すべてのソケット)
(5C)	BITSTRING	16		予約済み DS
(6C)	CHARACTER	18	SOR_WLM_GROUP	予約済み TCP/IP サービス
(7E)	CHARACTER	2		予約
(80)	CHARACTER	8	SOR_PROTOCOL	TCP/IP サービス・プロトコル
(88)	BITSTRING	1	SOR_AUTHENTICATE	TCP/IP サービス認証
(89)	BITSTRING	1	SOR_PRIVACY	TCP/IP サービス・プライバシー
(8A)	BITSTRING	1	SOR_ATTACHSEC	TCP/IP サービス Attachsec
(8B)	CHARACTER	5		予約
(90)	CHARACTER	8		予約
(98)	FULLWORD	4	SOR_MAXDATA_LENGTH	TCP/IP サービスの最大データ長
(9C)	CHARACTER	4	SOR_TCPIPS_TRANID	TCP/IP サービスのトランザクション ID
(A0)	CHARACTER	8	SOR_TCPIPS_URM	TCP/IP サービスの URM
(A8)	FULLWORD	4	SOR_TCPIPS_MAX_ PERSIST	Maximum Persistent Connections (最大持続接続数)
(AC)	FULLWORD	4	SOR_TCPIPS_NON_ PERSIST	非パーシステント接続数
(B0)	CHARACTER	8		予約
(B8)	CHARACTER	8		予約
(C0)	CHARACTER	39	SOR_IP_ADDRESS	TCP/IP サービスの IP アドレス
(E7)	CHARACTER	1	SOR_IP_FAMILY	IP ファミリー
(E8)	CHARACTER	116	SOR_HOSTNAME	ホスト名
(15C)	CHARACTER	4		予約
(160)	CHARACTER	8	SOR_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(168)	BITSTRING	8	SOR_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(170)	CHARACTER	8	SOR_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID

表 538. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(178)	BITSTRING	2	SOR_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(17A)	BITSTRING	2	SOR_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(17C)	BITSTRING	8	SOR_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(184)	CHARACTER	8	SOR_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(18C)	FULLWORD	4	SOR_TOTAL_CONNS	接続の合計数
(190)	FULLWORD	4	SOR_NONP_AT_ MAXPERSIST	MAXPERSIST に達したために非永続になった数
(194)	FULLWORD	4	SOR_NONP_AT_TASK_ LIMIT	タスク制限の超過時に非永続になった新規接続の数
(198)	FULLWORD	4	SOR_DISC_AT_TASK_ LIMIT	タスク制限の超過時に切断された既存の接続の数
(19C)	FULLWORD	4	SOR_DISC_AT_MAX_USES	切断された接続の数 (その数の接続が超過制限を使用したとき)
(1A0)	FULLWORD	4	SOR_CURR_BACKLOG	現在のバックログ・キューの深さ
(1A4)	FULLWORD	4	SOR_CONNS_DROPPED	ドロップされた接続の数
(1A8)	BITSTRING	8	SOR_CONN_LAST_DROPPED	接続が最後にドロップされた日付/時刻
(1B0)	FULLWORD	4	SOR_CURR_MAX_BACKLOG	現在使用中のバックログ
(1B4)	FULLWORD	4	SOR_REQUESTS	処理された要求の数
(1B8)	CHARACTER	64		予約
(1B8)		0	SORDS_END	"*"
(1B8)		0	SORDS_LENGTH	"*-SORDS_LEN" TCP/IP サービス・レコードの長さ
SO TCP/IP サービス統計レコードを示す定数				
(1B8)	.11. 11..		SORIDR	"108" TCP/IP サービス resid 統計 ID
(1B8)	1		SOR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(1B8)	1		SOR_SSL_YES	"X'01'" SSL = 可
(1B8)	.... ..1.		SOR_SSL_NO	"X'02'" SSL = 不可
(1B8)	11		SOR_SSL_CLI_AUTH	"X'03'" SSL = クライアント認証
(1B8)	.... .1..		SOR_SSL_ATTLSAWR	"X'04'" SSL = ATTLSAWARE
(1B8)	....		SOR_AUTHENT_NONE	"X'00'" 認証 = なし
(1B8)	1		SOR_AUTHENT_BASIC	"X'01'" 認証 = 基本
(1B8)	.... ..1.		SOR_AUTHENT_CERT	"X'02'" 認証 = 証明書
(1B8)	11		SOR_AUTHENT_AUTOREG	"X'03'" 認証 = 自動登録

表 538. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1B8)	.... .1..		SOR_AUTHENT_AUTO	"X'04'" 認証 = 自動
(1B8)	.... .1.1		SOR_AUTHENT_ASSERTED	"X'05'" 認証 = Asserted
(1B8)	....		SOR_PRIVACY_ NOTSUPPORTED	"X'00'" プライバシー = 非サポート
(1B8)	1		SOR_PRIVACY_SUPPORTED	"X'01'" プライバシー = サポート
(1B8)	.... ..1.		SOR_PRIVACY_REQUIRED	"X'02'" プライバシー = 必須
(1B8)	1		SOR_ATTACHSEC_LOCAL	"X'01'" Attachsec = ローカル
(1B8)	.... ..1.		SOR_ATTACHSEC_VERIFY	"X'02'" Attachsec = 検証
(1B8)	....		SOR_IP_FAMILY_UNKNOWN	"X'00'" IP ファミリー = 不明
(1B8)	1		SOR_IP_FAMILY_IPV4	"X'01'" IP ファミリー = IPv4
(1B8)	.... ..1.		SOR_IP_FAMILY_IPV6	"X'02'" IP ファミリー = IPv6
(1B8)	1		SOR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(1B8)	.... ..1.		SOR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(1B8)	11		SOR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(1B8)	.... .1..		SOR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(1B8)	.... .111		SOR_SYSTEM_CHANGE	"0007" SYSTEM インストール・エージェント
(1B8)	1		SOR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(1B8)	.... .1..		SOR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(1B8)	.... .1.1		SOR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(1B8)	.... 1..1		SOR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE !

SRA - SRB インターフェース・マッピング

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS SRB INTERFACE MAPPING
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2000
       SRB INTERFACE CONTROL AREA
```

表 539.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSRADS	
(0)	BITSTRING	1	SRAFLAGS	FLAGS FIELD
NB BIT SRAVTAM IS REFERENCED BY DFHDSSUB AND MUST NOT BE MOVED!!				

表 *539.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	1...		SRAVTAM	"X'80'" VTAM AUTH. PATH INSTALLED
NB BIT SRAVTAM IS REFERENCED BY DFHDSSUB AND MUST NOT BE MOVED!!				
(0)	.1..		SRAICIP	"X'40'" VSAM ICIP INSTALLED
(1)	BITSTRING	1	SRAFLAG2	FLAGS FIELD
(1)	1...		SRASCHED	"X'80'" SRB SCHEDULED FLAG
(2)	BITSTRING	2		RESERVED
(4)	ADDRESS	4		予約済み - SRANXHTA
(8)	DBL WORD	8	(0)	DOUBLE WORD ALIGN FOR CDS
(8)	ADDRESS	4	SRARQCHN	HEAD OF SRB REQUEST CHAIN
(C)	FULLWORD	4		COUNTER FOR CDS PAIR
(10)	ADDRESS	4	SRARQEND	LAST ITEM IN REQUEST CHAIN
(14)	ADDRESS	4	(2)	RESERVED
(1C)	ADDRESS	4	SRASRXA	ADDRESS OF SRX BLOCK
(20)	FULLWORD	4		RESERVED
COUNTERS TO CONTROL SRB SCHEDULING				
(24)	FULLWORD	4	SRALRQCT	OUTSTANDING LONG REQUESTS
(28)	DBL WORD	8	(0)	ALIGN ON DWORD BOUNDARY. FOLLOWING TWO FIELDS FORM A CDS PAIR
(28)	FULLWORD	4	SRASRQXS	EXCESS OF OUTSTANDING SHORT REQUESTS OVER LIMIT (SET INITIALLY TO -SRARQLIM)
(2C)	FULLWORD	4	SRASHORT	EXCESS OF SHORT RUN SRBS OVER LIMIT (INIT -SRASRLIM)
(30)	FULLWORD	4	SRATOTAL	TOTAL RUNNING SRB'S
(34)	FULLWORD	4	SRARQLIM	SHORT TERM REQUEST THRESHOLD
(38)	FULLWORD	4	SRASRLIM	SHORT TERM SRB THRESHOLD
(38)	.... ..1.		SRARQLMV	"2" REQUEST COUNT THRESHOLD

表 *539. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(38)	.... ..1.		SRASRLMV	"2" SHORT RUN SRB THRESHOLD
(38)	..11 11..		SRAAD	"*-DFHSRADS" LENGTH OF SRA

SRB - サービス要求ブロック

```
%PLSSRB1:;
 %If IHASRB_PLXMAP = 'YES' %then
   %GOTO PLSSRB2;
   START OF SPECIFICATIONS
  01 PROPRIETARY STATEMENT =
            LICENSED MATERIALS - PROPERTY OF IBM
            5694-A01 COPYRIGHT IBM CORP. 1977, 2011
  01 STATUS: HBB7780
  01 DESCRIPTIVE NAME: Service Request Block
  02 ACRONYM: SRB
  01 EXTERNAL CLASSIFICATION:
  02 DMTI:BASE
  02 GUPI:FIELDS
                    SRBASCB
                    SRBCPAFF
                    SRBEP
                    SRBFRRA
                    SRBID
                    SRBPARM
                    SRBPASID
                    SRBPKF
                    SRBPTCB
                    SRBRMTR
  01 END OF EXTERNAL CLASSIFICATION:
  01 MACRO NAME: IHASRB
  01 DSECT NAME:
       SRBSECT
  01 COMPONENT: SUPERVISOR CONTROL (SC1C5)
  01 EYE-CATCHER: SRB
  02 OFFSET: 0
  02 LENGTH: 4
  01 STORAGE ATTRIBUTES:
  02 SUBPOOL: Common, Fixed Storage
  02 KEY: 0
  02 RESIDENCY: ABOVE OR BELOW THE 16M LINE
  01 SIZE: 44 BYTES
  01 CREATED BY:
       制御プログラム・ルーチン
  01 POINTED TO BY:
       ユーザー割り振りストレージで構築および初期化され、
       パラメーターとして SCHEDULE マクロに渡されます。
       アドレスが SRBEP にある SRB ルーチンに入ると、
       レジスター 0 によって指し示されます。
       ASCBXMPQ FIELD OF THE ASCB DATA AREA
       ASXBFSRB FIELD OF THE ASXB DATA AREA
       ASXBLSRB FIELD OF THE ASXB DATA AREA
       IOSSRB FIELD OF THE IOSB DATA AREA
       PCBSRB FIELD OF THE PCB DATA AREA
       SRBFLNK FIELD OF THE SRB DATA AREA
       SVTGSMQ FIELD OF THE SVT DATA AREA
       SVTLSMQ FIELD OF THE SVT DATA AREA
       SVTSRBA FIELD OF THE SVT DATA AREA
```

```
     TQESRB FIELD OF THE TQE DATA AREA
     TVCSSRBA FIELD OF THE TVCS DATA AREA
     WEB データ域の WEBUPTR フィールド
01 SERIALIZATION:
     所有者のシリアライズ。
01 FUNCTION:
     非同期実行のルーチンをスケジュールするとき、
     SCHEDULE マクロの入力として使用されます。
01 METHOD OF ACCESS =
     BAL- DSECT ALWAYS PRODUCED, PERFORM USING ON SRBSECT
     BAL LISTING - SPECIFY LIST=YES OR NO ON MACRO CALL
     PL/S - SRBSECT WILL BE BASED(SRBPTR) .
        1. IF YOU WISH TO APPEND THE SRB TO THE END OF
           ANOTHER CONTROL BLOCK, SET %SRBLEVEL='N'
           WHERE N IS AN INTEGER BETWEEN 2 AND 3,INCLUSIVE.
           SRBSECT WILL THEN BE AN UNBASED LEVEL N VARIABLE.
        2. IF YOU WISH TO APPEND ANOTHER CONTROL BLOCK TO THE END
           OF THE SRB, SET %SRB9999=',', AND THE SEMICOLON AT
           THE END OF THE SRB WILL BE REPLACED WITH A COMMA.
      EXAMPLE OF PLACING SRB BETWEEN TWO OTHER BLOCKS:
         %SRBLEVEL='2'
         %SRB9999=','
     DECLARE 1 MYBLOCK,
         2 MYFIELD,
        %INCLUDE SYSLIB(IHASRB)
         2 MYFIELD2
       PL/S LISTING - SPECIFY %IHALIST='YES' BEFORE %INCLUDE
01 COMPONENT = SC1C5 (SUPERVISOR CONTROL)
01 DISTRIBUTION LIBRARY = AMACLIB
 END OF SPECIFICATIONS
      %GOTO PLSSRB2;
```

表 *540.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SRBSECT	
(0)	ADDRESS	4	SRB (0)	
(0)	CHARACTER	4	SRBID	EBCDIC ACRONYM FOR SRB OR SSRB.
(4)	ADDRESS	4	SRBFLNK	FORWARD CHAIN FIELD
(8)	ADDRESS	4	SRBASCB (0)	PTR TO ASCB OF ADDRESS SPACE SRB IS TO BE DISPATCHED TO
(8)	BITSTRING	1		RESERVED. DO NOT USE.
(9)	ADDRESS	3	SRBASC24	24 ビットの ASCB アドレス
(C)	CHARACTER	8	SRBFLC (0)	SRB AREA MOVED TO LOW CORE
(C)	BITSTRING	2	SRBCPAFF	CPU AFFINITY MASK
(E)	HALFWORD	2	SRBPASID	PURGEDQ ASID IDENTIFIER
(10)	ADDRESS	4	SRBPTCB	PURGEDQ TCB IDENTIFIER
(14)	ADDRESS	4	SRBEP (0)	ENTRY POINT OF ROUTINE

表 *540.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(14)	ADDRESS	4	SRBEPA	ADDRESS OF ENTRY POINT (31-BIT USERS)
(14)	1...		SRBMODE	"X'80'" ADDRESSING MODE INDICATOR
(18)	ADDRESS	4	SRBRMTR (0)	ADDRESS OF RESOURCE MANAGER ROUTINE
(18)	ADDRESS	4	SRBRMTRA (0)	ADDRESS OF RESOURCE MANAGER ROUTINE (31-BIT USERS)
(18)	BITSTRING	1	SRBRMTR0	Byte 0 of SRBRMTR
(18)	1...		SRBRMODE	"X'80'" ADDRESSING MODE INDICATOR
(19)	BITSTRING	1	(2)	
(1B)	BITSTRING	1	SRBRMTR3	SRBRMTR のバイト 3
(1B)	1		SRBRMTLL	"X'01'" オンの場合、制御が RMTR に与えられたときにローカル・ロックが保持されます。RMTR はリターン前にローカル・ロックを解放できますが、これは必須ではありません。
(1C)	ADDRESS	4	SRBPARM	USER PARAMETER
(20)	ADDRESS	4	SRBWEB (0)	この SRB の WEB のアドレス。SERIALIZATION: OWNERSHIP なし: 監視プログラム制御
(20)	ADDRESS	4	SRBSAVE	予約済み。ゼロでなければなりません。 SERIALIZATION: OWNERSHIP なし: 監視プログラム制御
(24)	BITSTRING	1	SRBPKF	PROTECT KEY INDICATION
(25)	BITSTRING	1	SRBPRIOR (0)	PRIORITY LEVEL INDIC
(25)	BITSTRING	1	SRBFLGS	SRB OPTION FLAGS
(25)	1...		SRBLLREQ	"X'80'" LOCAL LOCK REQUIRED
(25)	.1..		SRBLLHLD	"X'40'" LOCAL LOCK HELD
(25)	..1.		SRBFRREQ	"X'20'" FRR REQUESTED

表 *540.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(25)	...1. ...		SRBFRRCL	"X'10'" THIS BIT IS OBSOLETE SINCE FRR PARM AREA ALWAYS CLEARED BY DISPATCHER. RETAINED FOR COMPATIBILITY.
(25)	.... 1...		SRBSUSP	"X'08'" SUSPENDED SRB ONLY ON FOR SSRB
(25)	.... .1..		SRBPNONQ	"X'04'" NON QUIESCABLE SRB
(25)	....		SRBPSYS	"X'00'" SYSTEM PRIORITY LEVEL
(26)	BITSTRING	1	SRBHLHI	INDICATION OF SUSPEND LOCKS HELD AT SRB SUSPENSION
(27)	BITSTRING	1	SRBFLGS1	SRB TYPE FLAGS.
(27)	1...		SRBMAIN	"X'80'" SRB/SSRB MUST BE FREEMAINED.
(27)	.1..		SRBSP245	"X'40'" SRB/SSRB FROM SUBPOOL 245.
(27)	..1.		SRBBLK24	"X'20'" SRB BELOW THE LINE
(27)	...1. ...		SRBXESF	"X'10'" モード = 1 次 FRR - SRBFRREQ が設定されている場合に限り有効です。
(27)	.... 1...		SRB1STS	"X'08'" この SSRB は、作業単位の初期スケジュールを表し、ディスパッチされたことはありません。
(27)	.... .1..		SRBPMCS	"X'04'" この SRB はプロセス必須完了モードです。
(27)	.... ..1.		SRBMSCHD	"X'02'" この SRB は IEAMSCHD マクロを通じてスケジュールされました。
(27)	1		SRBTOKNP	"X'01'" この SSRB は、SPTOKEN を使用して SUSPEND に対して作成されたプールに属します。
(28)	ADDRESS	4	SRBFRRA (0)	FRR ROUTINE ADDRESS
(28)	CHARACTER	3		アドレスの上位 3 バイト
(2B)	CHARACTER	1	SRBFRRA3	アドレスの下位バイト

表 *540.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2B)	1		SRBSD31	"X'01'" FRR で 31 ビット・ストレージの SDWA に対応できることを示すには、このフラグを設定します。これは、SETFRR SDWALOC31=YES パラメーターと同等です。
(2C)	FULLWORD	4	SRBEND (0)	END OF SRB
(2C)	..1. 11..		SRBSIZE	"SRBEND-SRBSECT" SIZE OF SRB
(2C)	....		DFHSRXDS	"SRBSECT" CICS NAME FOR SECTION
(30)	DBL WORD	8	(0)	ALIGN START OF CICS FIELDS ON DOUBLE WORD BOUNDARY
START OF CICS EXTENSION AREA				
(30)	ADDRESS	4	SRXRTNA	MVS SRB RETURN ADDRESS
(34)	ADDRESS	4	SRXCSAA	ADDRESS OF CICS CSA
(38)	ADDRESS	4	SRXEXLA	ADDRESS OF VTAM EXIT LIST, WHICH IS PROTECTED FOR SRB MODE USE
(3C)	ADDRESS	4	SRXKCSPA	ADDRESS OF KCSP ENTRY LIST
(40)	ADDRESS	4	SRXRSCA	ADDRESS OF OS REGISTER SAVE AREA POOL CONTROL AREA
(44)	ADDRESS	4	SRXVAA	ATTACH-SRB VALIDATION
(48)	ADDRESS	4	SRXVEA	ENTER-SRB VALIDATION
(4C)	ADDRESS	4	SRXVTA	VTAM VALIDATION DATA
(50)	ADDRESS	4	SRXVSA	VSAM VALIDATION DATA
(54)	BITSTRING	1	SRXPPKEY	CICS PP STATE PROTECT KEY
(58)	DBL WORD	8	(0)	DOUBLE WORD ALIGN FOR CDS
(58)	ADDRESS	4	SRXNXSVA	HEAD OF FREE SAVE AREA
(5C)	FULLWORD	4		CHAIN AND COUNTER (CDS PAIR) *

表 *540.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(60)	FULLWORD	4	SRXSAVE (16)	SAVE AREA FOR KCSP FOR BRANCH ENTRY TO POST *
(A0)	DBL WORD	8	(0)	ROUND UP TO DOUBLE WORD
(A0)	1.1.		SRXAAD	"*-DFHSRXDS" LENGTH OF SRX
(A0)	1111 .1.1		SRXSBPL	"245" SUBPOOL FOR SRX (SQA)
DEFINITIONS OF OFFSETS IN SAVE AREAS				
(A0)	.1.. 1...		RSCSVCHN	"72" FREE CHAIN FIELD (HEAD OF CHAIN IS IN SRXNXSVA) *
(A0)	.1.. 1...		RSCSVFRR	"72" FRR PARAMETER AREA ADDR WHEN SAVE AREA IN USE *
(A0)	.1.1		RSCSVLTH	"80" LENGTH OF SAVE AREA
(A0)	1111 11..		RSCSBPL	"252" SUBPOOL FROM WHICH SAVE AREAS ARE OBTAINED *
FRR パラメーター域でのオフセットの定義				
(A0)	.... .1..		FRRPSRX	"4" SRX アドレス
(A0)	.... 1...		FRRPRSCS	"8" OS レジスター保管域アドレス
(A0)	.... 11..		FRRPRSA	"12" FRR コードで使用されるレジスター保管域
(A0)	...1 .111		FRRPISDW	"23" SDWA 標識
(A0)	.... 11..		FRRPSDW	"X'0C'" SDWA が渡されませんでした。

SRED - システム・リカバリー・エラー・データ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSREDS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS System Recovery Error Data
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1989, 2015
FUNCTION = SRP_ERROR_DATA 構造体を宣言します。この構造体は
MVS 異常終了に関する情報を格納し、グローバル・ユーザー出口
XSRAB に渡されます。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *541.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1344	SRP_ERROR_DATA	SRP エラー・データ
(0)	CHARACTER	4	SRP_ERROR_TYPE	異常終了タイプ 'ASRB'
(4)	BIT(16)	2	SRP_SYS_ABCODE	システム異常終了コード
(6)	BIT(16)	2	SRP_USER_ABCODE	ユーザー異常終了コード
(8)	CHARACTER	4	SRP_ERROR_TRANID	トランザクション ID
(C)	CHARACTER	8	SRP_ERROR_STACK_NAME	カーネル・スタック・プログラム
(14)	CHARACTER	8	SRP_ERROR_PPT_NAME	PPT プログラム
(1C)	FULLWORD	4	SRP_ERROR_OFFSET	プログラムのオフセット
(20)	BIT(8)	1	SRP_ERROR_FLAGS	フラグ
(20)	1...		SRP_CICS_CODE	CICS コードでの異常終了
(20)	.1..		SRP_USER_CODE	ユーザー・コードでの異常終了
(20)	..1.		SRP_PPT_ENTRY	PPT プログラムが存在
(20)	...1. ...		SRP_VALID_OFFSET	有効なオフセットが存在
(20)	.... 1...		SRP_VALID_REASON	異常終了の理由が存在
(20)	.... .1..		SRP_NOT_CICS_RB	エラー時に CICS RB が非制御
(20)	11		*	予約
(21)	CHARACTER	4	SRP_ERROR_REASON	異常終了理由コード
(25)	CHARACTER	3	*	予約
(28)	CHARACTER	152	SRP_CICS_ERROR_DATA	CICS エラー・データ
(28)	CHARACTER	8	SRP_CICS_EC_PSW	CICS EC PSW
(28)	CHARACTER	2	*	埋め込み
(2A)	1...		SRP_CICS_AR_MODE	AR モード
(30)	CHARACTER	8	SRP_CICS_EC_INT	CICS 割り込みデータ
(38)	CHARACTER	64	SRP_CICS_REGST	CICS GP レジスター
(78)	CHARACTER	64	SRP_CICS_AC_REGST	CICS アクセス・レジスター
(B8)	UNSIGNED	1	SRP_CICS_EXEC_KEY	X'0N' 形式の CICS PSW キー N
(B9)	CHARACTER	7	*	予約
(C0)	CHARACTER	152	SRP_SYSTEM_ERROR_DATA	システム・エラー・データ
(C0)	CHARACTER	8	SRP_SYSTEM_EC_PSW	システム EC PSW
(C0)	CHARACTER	2	*	埋め込み
(C2)	BIT(8)	1	*	埋め込み
(C3)	1...		SRP_SYSTEM_AR_MODE	AR モード
(C8)	CHARACTER	8	SRP_SYSTEM_EC_INT	システム割り込みデータ
(D0)	CHARACTER	64	SRP_SYSTEM_REGST	システム GP レジスター
(110)	CHARACTER	64	SRP_SYSTEM_AC_REGST	システム・アクセス・レジスター

表 *541.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(150)	UNSIGNED	1	SRP_SYSTEM_EXEC_KEY	X'0N' 形式のシステム PSW キー N
(151)	CHARACTER	7	*	予約
(158)	CHARACTER	32	SRP_ERROR_FP_REGS	FP レジスター
(158)	CHARACTER	8	SRP_FP_REG_0	FP レジスター 0
(160)	CHARACTER	8	SRP_FP_REG_2	FP レジスター 2
(168)	CHARACTER	8	SRP_FP_REG_4	FP レジスター 4
(170)	CHARACTER	8	SRP_FP_REG_6	FP レジスター 6
(178)	CHARACTER	16	SRP_ERROR_SUBSPACE_ INFO	
(178)	CHARACTER	4	SRP_ALET	ALET
(17C)	CHARACTER	8	SRP_SUBSPACE_TOKEN	サブスペース・トークン
(184)	BIT(8)	1	SRP_SUBSPACE_FLAGS	
(184)	1...		SRP_SUBSPACE_ACTIVE	サブスペース/基本スペース
(184)	.111 1111		*	予約
(185)	CHARACTER	3	*	予約
(188)	CHARACTER	8	*	予約
(190)	CHARACTER	264	SRP_ADDITIONAL_REGS_ INFO	
(190)	BIT(8)	1	SRP_ADDITIONAL_REGS_ FLAGS	データ存在フラグ
(190)	1...		SRP_CICS_GPR64_AVAIL	
(190)	.1..		SRP_SYSTEM_GPR64_ AVAIL	
(190)	..1.		SRP_ADDITIONAL_FPR_ AVAIL	
(190)	...1. ...		SRP_ERROR_VR_REGS_ AVAIL	
(190)	 1111		*	
(191)	CHARACTER	7	*	
(198)	CHARACTER	128	SRP_CICS_GP64_REGS	CICS 64 ビット GPR
(218)	CHARACTER	128	SRP_SYSTEM_GP64_REGS	システム 64 ビット GPR
(298)	CHARACTER	132	SRP_ADDITIONAL_FPR_ INFO	
(298)	CHARACTER	128	SRP_FP_REGS	すべての FP レジスター
(318)	CHARACTER	4	SRP_FPC_REG	FPC レジスター
(31C)	CHARACTER	4	*	予約
(320)	CHARACTER	16	SRP_CICS_PSW16	CICS PSW16
(330)	CHARACTER	16	SRP_SYSTEM_PSW16	システム PSW16
(340)	CHARACTER	512	SRP_ERROR_VR_REGS	すべての VR レジスター

SRT - システム・リカバリー・テーブル

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSRTDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS System Recovery Table.
       Licensed Materials - Property of IBM
```

```
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1988
  PN= REASON REL YYMMDD HDXIII : REMARKS
FUNCTION =
   システム・リカバリー・テーブルには、リカバリー・プログラム (DFHSRP) が
   インターセプトするシステム異常終了コードのリストが含まれます。
   ユーザーは、DFHSRT マクロを使用することで、特別な要件を満たすように
   このテーブルを変更することができます。
   このテーブルは、CICS/MVS の初期化時にロードされます。
```

表 *542.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSRTDS	SYSTEM RECOVERY TABLE DSECT
(0)	CHARACTER	4	SRTABCID	ABEND CODE IDENTIFICATION
(0)	.... .1..		SRTED	"(*-DFHSRTDS)" ENDING DISPLACEMENT

SSA - 静的ストレージ域アドレス・リスト

```
MACRO NAME = DFHSSAD
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS STATIC STORAGE AREA ADDRESS LIST
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2014
FUNCTION = DFHSSAD により、静的ストレージ域アドレスのリストを
         参照する CICS/ESA で使用される DSECT が生成されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE
 MODULE TYPE = MACRO
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE
 ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE
   MACRO NAME = DFHSSAD
   DESCRIPTIVE NAME = STATIC STORAGE AREA ADDRESS LIST
   DSECT NAME: DFHSSADS
   FUNCTION =
   静的ストレージ域アドレス・リストは、各種 CICS モジュールで使用される
   静的ストレージ域のアドレスのリストです。
   CSA オプション機能リスト (CSAOPFL) の CSASSA は、SSA アドレス・リストを
   処理します。
```

表 *543.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSSADS	STATIC STORAGE AREA ADDRESS LIST
(0)	ADDRESS	4	SSACPI	CPI 静的ストレージ・アドレス
(4)	ADDRESS	4	SSAAITM	AITM 静的ストレージ・アドレス

表 543. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	ADDRESS	4	SSAPRM	パートナー・マネージャーの静的ストレージ・アドレス
(C)	ADDRESS	4	SSAEC	イベント・キャプチャーの静的ストレージ・アドレス
(10)	ADDRESS	4	SSADLI	DLP PARAMETER AREA & DFHDLI STORAGE ADDRESS
(14)	ADDRESS	4	SSATMP	TABLE MANAGER STATIC STORAGE AREA ADDRESS
(18)	BITSTRING	4		予約
(1C)	ADDRESS	4	SSACRL	DFHCRL のアンカー・ブロック (緊急時再始動時のみ使用)
(20)	ADDRESS	4	SSATSP	TEMPORARY STORAGE STATIC STORAGE AREA ADDRESS (VSAM ACB)
(24)	ADDRESS	4	SSAAPRD	RDAB の APRD アドレス
(28)	ADDRESS	4	SSAKCP	トランザクション・マネージャーの静的ストレージ・アドレス
(2C)	ADDRESS	4	SSASKM	SUBTASK MANAGER STATIC STORAGE ADDR
(30)	ADDRESS	4	SSASZ	フロントエンド・プログラミング・インターフェース静的
(34)	ADDRESS	4	SSADB2	CICS/DB2 静的ストレージ
(38)	ADDRESS	4	SSARCP	RECOVERY CONTROL STATIC STORAGE ADDR
(3C)	ADDRESS	4	SSAWU	SM Restful API 静的ストレージ・アドレス
(40)	ADDRESS	4	SSAXRF	XRF 静的ストレージ域アドレス
(44)	ADDRESS	4	SSAXRP	XRP 静的ストレージ域アドレス (XRA によって割り振られるストレージ)
(48)	ADDRESS	4	SSAAPLX	APLX 静的ストレージ域アドレス
(4C)	ADDRESS	4	SSAICP	ICP 静的ストレージ域アドレス
(50)	ADDRESS	4	SSAAPDM	DFHAPDM 静的ストレージ域

表 543. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(54)	ADDRESS	4	SSAMQ	CICS/MQ 静的ストレージ
(58)	ADDRESS	4	SSATDSTA	一時データ・ストレージ
(5C)	FULLWORD	4	SSASTOP	END STOPPER
(5C)	.11.		SSALEN	"*-DFHSSADS" LENGTH OF STATIC AREA ADDRESS LIST

STG - 統計ドメイン統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSTGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSTGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Statistics domain statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2000
FUNCTION =
       この DSECT は、統計ドメインでその独自の操作に関して
       保持される統計を示します。
       この制御ブロックは、統計ドメインに属します。各統計間隔で
       SMF にコピーされる制御ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       この制御ブロックは、統計ドメインが初期化されると作成され、
       ドメインがシャットダウンされると破棄されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       この制御ブロックは、統計ドメイン・アンカー・ブロックの一部です。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = none
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
```

表 544.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSTGDS	統計ドメイン統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約
(0)	HALFWORD	2	STGLEN	データの長さ
(0)	.1.. ..1.		STGIDE	"66" 統計ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	STGID	統計ドメイン ID
(2)	1		STGVERS	"X'01'" 統計バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	STGDVERS	統計バージョン番号

表 544. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	STGNC	インターバル収集数
(C)	FULLWORD	4	STGSMFW	SMF 書き込み数
(10)	FULLWORD	4	STGLDW	書き込まれた統計データ長
(14)	FULLWORD	4		予約
(18)	FULLWORD	4	STGSMFS	抑制された SMF 書き込み数
(1C)	FULLWORD	4	STGSMFE	SMF エラーの数
(20)	FULLWORD	4	STGINTR	INT 統計レコードの数
(24)	FULLWORD	4	STGEODR	EOD 統計レコードの数
(28)	FULLWORD	4	STGUSSR	USS 統計レコードの数
(2C)	FULLWORD	4	STGREQR	REQ 統計レコードの数
(30)	FULLWORD	4	STGRRTR	RRT 統計レコードの数
(34)	FULLWORD	4		予約
(38)	BITSTRING	8	STGCSTRT	統計 CICS 開始時刻
(40)	BITSTRING	8	STGLRT	Statistics Last Reset Time (前回統計リセット時刻)
(48)	BITSTRING	8	STGINTVL	統計収集間隔
(50)	CHARACTER	6	STGEODT	Statistics End-of-Day Time (統計終了時刻)
(56)	BITSTRING	1	STGSTRCD	STATRCD 設定
(57)	BITSTRING	1		予約
(57)	.1.1 1...		STGEND	"*"
(57)	.1.1 1...		STGCLEN	"*-STGLEN" 統計の長さ

STI - 統計レコード ID

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHSTIDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHSTIPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Statistics Record Identifiers.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2016
FUNCTION = このコピーブックには、統計レコードの一般的な
       5 バイト・ヘッダー、および CICS SMF レコード・タイプ 110、
       サブタイプ 2 統計レコードのすべての有効な統計レコード ID の
       リスト (等価物として) が含まれます。CICS SMF レコード・タイプ 110、
       サブタイプ 3、4、および 5 の統計レコード ID は、カスタマイズ・ガイド
       の CICS 統計に関する章にのみ記載されており、この dsect には記載
       されていません。
       このコピーブックは、統計出口、SMF データ・セット、または EXEC API で
       現れる統計レコードのソースを特定するための CICS トランザクションと
       ユーザー・トランザクションの両方で使用するために提供されています。
LIFETIME = このコピーブック専用のストレージはありません。
STORAGE CLASS = 該当なし
LOCATION = 該当なし
```

```
 INNER CONTROL BLOCKS = None
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
     DATA AREAS = None
     CONTROL BLOCKS = None
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------------
```

表 *545.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHSTIDS	統計レコード・ヘッダー
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	STILEN	レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	STID	統計 ID
(4)	CHARACTER	1	STIVERS	統計レコードのバージョン
(4)	.... 1.1.		STIXMG	"10" トランザクション・マネージャー (グローバル) ID
(4)	.... 1.11		STIXMR	"11" トランザクション・マネージャー (トランザクション) ID
(4)	.... 11..		STIXMC	"12" トランザクション・マネージャー (Tclass) ID
(4)	...1. ...		STIFEPIP	"16" FEPI プール ID
(4)	...1. ..1		STIFEPIC	"17" FEPI 接続 ID
(4)	...1 ..1.		STIFEPIT	"18" FEPI ターゲット ID
(4)	...1 ..11		STISMD	"19" ストレージ・マネージャー・ドメイン・サブプール ID
(4)	...1 .1..		STISMT	"20" ストレージ・マネージャー・タスク・サブプール ID
(4)	...1 .1.1		STIVT	"21" VTAM 統計 ID
(4)	...1 .111		STIPAUTO	"23" プログラム自動インストール ID
(4)	...1 1...		STIAUTO	"24" 端末自動インストール統計 ID
(4)	...1 1..1		STILDR	"25" 公開ローダー (Resid) ID
(4)	...1 11..		STIDBUSS	"28" DBCTL USS ID
(4)	...1 11.1		STISMDSA	"29" ストレージ・マネージャー DSA ID
(4)	...1 111.		STILDG	"30" ローダー (グローバル) ID

表 545. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	...1 1111		STILDB	"31" 公開ライブラリー (リソース) ID
(4)	..1.		STILDY	"32" 専用ライブラリー (リソース) ID
(4)	..1. ..1.		STITCR	"34" 端末管理 (Resid) ID
(4)	..1. .1..		STILDP	"36" 専用ローダー (Resid) ID
(4)	..1. .111		STILSRR	"39" LSRPOOL プール統計 (resid) ID
(4)	..1. 1...		STILSRFR	"40" LSRPOOL ファイル統計 (ファイル別) ID
(4)	..1. 1.1.		STITDQR	"42" TDQUEUE (Resid) ID
(4)	..1. 11.1		STITDQG	"45" TDQUEUE (グローバル) ID
(4)	..11		STITSQ	"48" TSQUEUE 統計 ID
(4)	..11 .1..		STICONSR	"52" ISC/IRC システム・エントリー (resid) ID
(4)	..11 .11.		STICONSS	"54" ISC 接続 - システム・セキュリティー
(4)	..11 11.1		STIUSG	"61" ユーザー・ドメイン統計 ID
(4)	..11 111.		STIDS	"62" ディスパッチャー統計 ID
(4)	..11 1111		STITM	"63" テーブル・マネージャー統計 ID
(4)	.1..		STIDST	"64" ディスパッチャー TCB (グローバル) ID
(4)	.1.. ...1		STIDSR	"65" ディスパッチャー TCB (リソース) ID
(4)	.1.. ..1.		STIST	"66" 統計の統計 ID
(4)	.1.. ..11		STIFCR	"67" ファイル制御 (Resid) ID
(4)	.1.. 1.1.		STIMQG	"74" MQ 接続統計 (グローバル) ID
(4)	.1.. 11..		STICONMR	"76" ISC/IRC モード・エントリー (resid) ID
(4)	.1.1 ...1		STIM	"81" モニター統計 (グローバル) ID
(4)	.1.1 .1..		STIMNR	"84" モニター統計 (Resid) ID
(4)	.1.1 .1.1		STITDR	"85" トランザクション・ダンプ (Resid) ID

表 545. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	.1.1 .111		STITDG	"87" トランザクション・ダンプ (グローバル) ID
(4)	.1.1 1...		STISDR	"88" システム・ダンプ (Resid) ID
(4)	.1.1 1.1.		STISDG	"90" システム・ダンプ (グローバル) ID
(4)	.1.1 11..		STILGG	"92" ログ・ストリーム統計 (グローバル) ID
(4)	.1.1 11.1		STILGR	"93" ロガー統計 (リソース) ID
(4)	.1.1 111.		STILGS	"94" ログ・ストリーム統計 (リソース) ID
(4)	.11. ...1		STINQG	"97" ENQ マネージャー統計 (グローバル) ID
(4)	.11. ..11		STIRMG	"99" リカバリー・マネージャー統計 (グローバル) ID
(4)	.11. .1..		STIRLR	"100" BUNDLE (リソース) ID
(4)	.11. .1.1		STIWBG	"101" URIMAP (グローバル) ID
(4)	.11. .11.		STID2G	"102" DB2 接続統計 (グローバル) ID
(4)	.11. .111		STID2R	"103" DB2 エントリー統計 (リソース) ID
(4)	.11. 1...		STIWBR	"104" URIMAP (リソース) ID
(4)	.11. 1..1		STIPIR	"105" PIPELINE (リソース) ID
(4)	.11. 1.1.		STIPIW	"106" WEBSERVICE (リソース) ID
(4)	.11. 1.11		STISOG	"107" TCP/IP (グローバル) ID
(4)	.11. 11..		STISOR	"108" TCP/IP サービス (リソース) ID
(4)	.11. 11.1		STIISR	"109" IPCONN (リソース) ID
(4)	.11. 111.		STIW2R	"110" ATOMSERVICE (リソース) ID
(4)	.111		STIDHD	"112" Doctemplate (リソース) ID
(4)	.111 ...1		STIMLR	"113" XMLTRANSFORM (リソース) ID

表 545. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	.111 .1..		STISJS	"116" JVMSERVER 統計 (リソース) ID
(4)	.111 .1.1		STISJG	"117" JVMPOOL 統計 (グローバル) ID
(4)	.111 .11.		STISJR	"118" JVMPROFILE 統計 (リソース) ID
(4)	.111 .111		STIPGR	"119" 公開 JVMPROGRAM (リソース)
(4)	.111 1...		STIPGD	"120" 公開 PROGRAMDEF (リソース)
(4)	1... 11..		STIECG	"140" EVENTBINDING (グローバル) ID
(4)	1... 11.1		STIECR	"141" EVENTBINDING (リソース) ID
(4)	1... 111.		STIEPG	"142" EVENTPROCESS (グローバル) ID
(4)	1... 1111		STIECC	"143" CAPTURESPEC (リソース) ID
(4)	1..1		STIEPR	"144" EPADAPTER (リソース) ID
(4)	1..1 ...1		STIMPR	"145" POLICY (リソース) ID
(4)	1..1 ..1.		STIPGP	"146" 専用 JVMPROGRAM (リソース)
(4)	1..1 ..11		STIPGE	"147" 専用 PROGRAMDEF (リソース)
(4)	1..1 .1..		STIMQR	"148" MQMONITOR (リソース) ID
(4)	1..1 .1.1		STIASG	"149" ASYNCSERVICE (グローバル) ID
(4)	1..1 .11.		STINDJ	"150" NODEJSAPP (リソース) ID
(4)	.... .1.1		STIEND	"*"
(4)	.... .1.1		STICLEN	"*-STILEN" DSECT の長さ

TACB - トランザクション異常終了制御ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTACBS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction Abend Control Block
    Licensed Materials - Property of IBM
     Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2015
FUNCTION =
トランザクション異常終了制御ブロックは、通常、異常終了処理が実行
```

されると DFHPCP によって作成されます。これには、異常終了コードなど異常終了の詳細が格納されます。タスクの最新 TACB のアドレスは、TCA の TCAPCACB にあります。複数の異常終了が発生した場合、異常終了ごとに 1 つの TACB が作成されます。
TACB は、TACB 内の ABNDNXT を使用してチェーニングされます。
ASRA、ASRB、ASRD、および AICA の異常終了の場合、TACB は DFHSRP によって作成されます。このため、(1) プログラム検査、MVS 異常終了、またはランナウェイ時に PSW およびレジスターをキャプチャーすること、および (2) 0C4 によるストレージ・ヒット、プログラム検査のオフセット、プログラムの MVS 異常終了など、DFHSRP が提供する診断をキャプチャーすることができます。
リモート DPL サーバー・プログラムの異常終了は、ローカル・システムの同じ異常終了コードを使用して再発行されます。PSW およびレジスターは、このような再発行された異常終了に対しては無効です。TACB に、これを示す REMOTE 目印が格納されます。このような異常終了の TACB は、DFHEPC によって作成されます。

表 *546.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1360	DFHABND	トランザクション異常終了制御ブロック
(0)	CHARACTER	8	*	目印情報
(0)	HALFWORD	2	ABNDSAAC	- dsect の長さ
(2)	CHARACTER	1	ABNDSAAS	- 矢印(>)
(3)	CHARACTER	5	ABNDSAAL	- DSECT 名 ('TACB')
(8)	ADDRESS	4	ABNDNXT	A(NEXT TACB) OR 0
(C)	HALFWORD	2	*	RESERVED
(E)	CHARACTER	2	ABNDFLGS	
(E)	CHARACTER	1	ABNDFLG1	- VALID FIELDS
(E)	1...		ABNDREQI	- REQUEST ID
(E)	.1..		ABNDNXTI	- NEXT TACB
(E)	..1.		ABNDRSRI	- FAILING RESOURCE
(E)	...1. ...		ABNDPRGI	- FAILING PROGRAM
(E)	.... 1...		ABNDREGI	- ABEND REGISTERS
(E)	.... .1..		ABNDSNSI	- SENSE BYTES
(E)	.... ..1.		ABNDMSGI	- A(MESSAGE)
(E)	1		ABNDSYSI	- SYSID
(F)	CHARACTER	1	ABNDFLG2	- VALID FIELDS
(F)	1...		*	
(F)	.1..		ABNDCDE	- ABEND CODE SET
(F)	..1.		ABNDOCDE	- OP SYS AB CODE SET
(F)	...1. ...		ABNDREMT	- RE-ISSUING AN ABEND THAT ORIGINATED IN DPL SERVER PROGRAM
(F)	.... 1...		ABNDIGNORE	- IGNORE HANDLES
(F)	.... .1..		ABNDSTART	- ABEND RECORD COMPLETE, START_ABEND ISSUED

表 546. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(F)	.... ..1.		ABNDDMP	- DUMP REQUESTED
(F)	1		ABND_DUMP_TAKEN	- ダンプの取得
(10)	CHARACTER	8	ABNDNAME	'DFHTACB' EYECATCHER
(18)	CHARACTER	4	*	
(1C)	CHARACTER	4	ABNDCODE	ABEND CODE
(20)	CHARACTER	8	ABNDPRG	FAILING PROGRAM
(20)	CHARACTER	8	ABNDPGM	- ALIAS
(28)	CHARACTER	4	ABNDREQ	REQUEST ID
(2C)	CHARACTER	8	ABNDRSRC	FAILING RESOURCE
(34)	CHARACTER	4	ABNDSYST	IF ABNDREMT IS SET, THIS FIELD CONTAINS THE SYSID OF THE SYSTEM FROM WHICH THE DPL SERVER ABEND WAS RECEIVED
(38)	ADDRESS	4	*	
(3C)	CHARACTER	4	ABNDSENS	SENSE BYTES
(3C)	BIT(8)	1	ABNDSSN1	- SYSTEM SENSE 1
(3D)	BIT(8)	1	ABNDSSN2	- SYSTEM SENSE 2
(3E)	BIT(8)	1	ABNDUSN1	- USER SENSE 1
(3F)	BIT(8)	1	ABNDUSN2	- USER SENSE 2
(40)	CHARACTER	6	*	ERROR MESSAGE DATA
(40)	ADDRESS	4	ABNDAMSG	- A(ERROR MESSAGE)
(44)	HALFWORD	2	ABNDMLEN	- L(ERROR MESSAGE)
(46)	CHARACTER	2	*	EXTRA ASRA/ASRB INFO
(46)	UNSIGNED	1	ABNDKEY	- EXECUTION KEY N AT ABEND, HELD IN FORM X'N0'. (ASRA AND ASRB)
(47)	UNSIGNED	1	ABNDSTG	- STORAGE TYPE HIT BY 0C4. (ASRA ONLY)
(48)	CHARACTER	4	ABNDOCOD	OP SYS ABEND CODE
(4C)	FULLWORD	4	ABNDOFF	OFFSET OF ERROR IN FAILING PROGRAM. 'FFFFFFFF' MEANS ERROR OCCURRED OUTSIDE PROG. (ASRA, ASRB, ASRD)
(50)	CHARACTER	152	*	
(50)	CHARACTER	8	ABNDPSNM	「レジスターおよび psw」の EYECATCHER
(58)	CHARACTER	64	ABNDGPRS	GP REGISTERS 0 - 15 ON ENTRY TO ABEND

表 546. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	CHARACTER	64	ABNDREGS	
(58)	FULLWORD	4	ABNDREGX (0:15)	
(98)	CHARACTER	64	ABNDGPRH	GP REGISTERS 0 - 15 - HIGH WRDS ON ENTRY TO ABEND
(98)	CHARACTER	64	ABNDREGH	
(98)	FULLWORD	4	ABNDRGXH (0:15)	
(D8)	CHARACTER	8	ABNDPSW	EC MODE PSW ON ENTRY TO ABEND (ASRA, ASRB, ASRD, AICA)
(E0)	CHARACTER	8	ABNDINT	ADDITIONAL EC MODE INFO (ASRA, ASRB, ASRD, AICA)
(E8)	CHARACTER	32	ABNDFPRS	FP REGISTERS 0, 2, 4, 6 (ASRA, ASRB, ASRD, AICA)
(E8)	CHARACTER	8	ABNDFPR0	- FP REGISTER 0
(F0)	CHARACTER	8	ABNDFPR2	- FP REGISTER 2
(F8)	CHARACTER	8	ABNDFPR4	- FP REGISTER 4
(100)	CHARACTER	8	ABNDFPR6	- FP REGISTER 6
(108)	CHARACTER	64	ABNDACRS	アクセス・レジスター
(108)	FULLWORD	4	ABNDACREGS (0:15)	
(148)	CHARACTER	4	ABNDALET	異常終了時の ALET
(14C)	CHARACTER	8	ABNDSTOKEN	異常終了時の STOKEN *
(154)	CHARACTER	1	ABNDSPACE	スペース (異常終了時に ABAB インターフェースで渡される基本スペース/サブスペース *)
(155)	CHARACTER	1	ABNDFLGX	
(155)	CHARACTER	1	ABNDFLG3	- VALID FIELDS
(155)	1...		ABNDREGV	- ABEND REGISTERS - HIGH *
(155)	.1..		ABNDGPR64A	異常終了の入り口で使用できる 64 ビット汎用レジスター値
(155)	..1.		ABNDAFPRA	異常終了の入り口で使用できる追加 FP レジスター値
(155)	...1. ...		ABNDGPR32A	異常終了の入り口で使用できる 32 ビット汎用レジスター値

表 546. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(155)	.... 1...		ABNDOFPRA	異常終了の入り口で使用できる元の浮動小数点レジスター (0、2、4、および 6) 値
(155)	.... .1..		ABNDACRA	異常終了の入り口で使用できるアクセス・レジスター値
(155)	.... ..1.		ABNDAFPCA	異常終了の入り口で使用できる FPC レジスター値
(155)	1		ABNDVRRA	異常終了の入り口で使用できるベクトル・レジスター値
(156)	CHARACTER	2	*	予約済み
(158)	CHARACTER	8	ABNDBEAR	ブレーク・イベント・アドレス
(160)	CHARACTER	128	ABNDGPR64	
(160)	CHARACTER	8	ABNDREG64 (0:15)	異常終了の入り口の 64 ビット汎用レジスター (0 から 15) 値 (ABNDGPR64A がオンの場合)
(1E0)	CHARACTER	132	ABNDAFPR	追加の浮動小数点
(1E0)	CHARACTER	8	ABNDAFPREGS (0:15)	異常終了の入り口の値 (0 から 15) (ABNDAFPRA がオンの場合)
(260)	FULLWORD	4	ABNDFPCR	異常終了の入り口の浮動小数点制御レジスター値 (ABNDAFPRA がオンの場合)
(264)	CHARACTER	4	*	予備
(268)	CHARACTER	16	ABNDPSW16	異常終了 (ASRA、ASRB、ASRD、AICA) の入り口の 16 バイト PSW
(278)	CHARACTER	8	ABNDTEA	64 ビットの例外アドレス
アプリケーション・コンテキスト・フィールド。コンテキストがない場合はヌル。				
(280)	CHARACTER	64	ABNDPLAT	プラットフォーム名
(2C0)	CHARACTER	64	ABNDAPPL	アプリケーション名
(300)	CHARACTER	64	ABNDOPER	オペレーション名
(340)	UNSIGNED	4	ABNDAMAJ	メジャー・バージョン番号
(344)	UNSIGNED	4	ABNDAMIN	マイナー・バージョン番号
(348)	UNSIGNED	4	ABNDAMIC	マイクロ・バージョン番号
(34C)	CHARACTER	4	*	予約
(350)	CHARACTER	512	ABNDVRRS	ベクトル・レジスター

表 546. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(350)	CHARACTER	16	ABNDVRREGS (0:31)	
(550)	CHARACTER	0	ABNDMSGT	MESSAGE TEXT (IF ANY)

定数

表 547.

長さ	タイプ	値	名前	説明
ABNDSTG 値				
1	DECIMAL	0	ABNDNOHIT	ヒットなし、または非 0C4
1	DECIMAL	1	ABNDCDSA	CDSA ヒット
1	DECIMAL	2	ABNDECDSA	ECDSA ヒット
1	DECIMAL	3	ABNDERDSA	ERDSA ヒット
1	DECIMAL	4	ABNDRDSA	RDSA ヒット
1	DECIMAL	5	ABNDEUDSA	EUDSA ヒット
1	DECIMAL	6	ABNDUDSA	UDSA ヒット
1	DECIMAL	7	ABNDETDSA	ETDSA ヒット
1	DECIMAL	8	ABNDGCDSA	GCDSA ヒット
1	DECIMAL	9	ABNDGUDSA	GUDSA ヒット
ABNDKEY 値				
1	DECIMAL	144	ABNDUSERKEY	USER キー x'90'
1	DECIMAL	128	ABNDCICSKEY	CICS キー x'80'

TACLE - 端末異常条件行エントリー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCTLE
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Terminal Abnormal Condition Line Entry
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1991
FUNCTION =
            端末管理テーブル行エントリーの接頭部。
```

表 548.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTCTLE	DUMMY SECTION - LINE PREFIX
(0)	FULLWORD	4	TCTLEPSA	ストレージ・アカウンティング域
(4)	FULLWORD	4	TCTLEPCH	エラー・チェーン・ポインター
TERMINAL ERROR CODES				

表 548. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	CHARACTER	1	TCTLEPFL	エラー・フラグ
(8)	1		TCECTIO	"X'01'" 端末入出力エラー・コード
(8)	1... ...1		TCEMCMTL	"X'81'" 長すぎるメッセージを示すエラー・コード
(8)	1... .1..		TCEMCTCT	"X'84'" TCT 検索エラー・コード
(8)	1... .1.1		TCEMCROT	"X'85'" 出力拒否 - 読み取り専用
(8)	1... .111		TCEMCUI	"X'87'" 制御 UN の非送信請求入力
(8)	1... 1...		TCEMCIER	"X'88'" 入力イベント拒否のエラー・コード
(8)	1... 11..		TCEMCOER	"X'8C'" 出力イベント拒否のコード
(8)	1... 11.1		TCEMCOLZ	"X'8D'" ゼロ・エラーの出力長
(8)	1... 111.		TCEMCNOA	"X'8E'" 出力域なしを示すエラー・コード
(8)	1... 1111		TCEMCOAE	"X'8F'" 出力域超過を示すエラー・コード
(8)	1..1 .1..		TCEMCUC	"X'94'" 装置チェック
(8)	1..1 .1.1		TCEMCUCS	"X'95'" 装置チェック - 発生不可
(8)	1..1 .11.		TCEMCUE	"X'96'" 装置例外
(8)	1..1 .111		TCEMCUES	"X'97'" 装置例外の発生不可
(8)	1..1 1..1		TCEMCUDT	"X'99'" 判別不能装置エラー
(8)	1..1 1111		TCEMIDR	"X'9F'" 無効な DEST -- TCAM リターン
(9)	CHARACTER	1	TCTLEPF2	フラグ 2
(9)	1		TCEIDTD	"X'01'" ダミー端末変位標識
(9)	.... ..1.		TCEIRE	"X'02'" 反復エラー標識
(9)	.... .1..		TACCUER	"X'04'" 制御装置エラー・フラグ
(9)	.... 1...		TACNPRO	"X'08'" プロセスなしを示すエラー・フラグ
(9)	...1. ...		TCTECHLE	"X'10'" エラー・チェーン最終エントリー・フラグ
(9)	..1.		TACNTEP	"X'20'" 最終 TEP 呼び出し標識
(A)	HALFWORD	2		予約
(C)	FULLWORD	4	TCTLEPTE	端末入力アドレス

表 548. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	...1. ...		TCTLEPRE	"*-DFHTCTLE" 接頭部の長さ

TCA - タスク制御域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCAPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TASK CONTROL AREA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2016
FUNCTION = DFHTCAPS コピーブックでは、TASK CONTROL AREA (TCA)
           の構造が宣言されます。TCA は、CICS が AP ドメイン内
           のトランザクションを表すために使用する 1 次制御ブロック
           です。
           TCA は、DFHUSTCA 構造で示されるストレージの単一域です。
           ただし、2 つの個別構造である DFHUSTCA (ユーザー域) および
           DFHTCADY (システム域) として TCA にアクセスすることも
           できます。DFHUSTCA の TCASYAA フィールドには、この目的の
           ために、DFHTCADY のアドレスが格納されます。
           TCA フィールドを処理するコードを読み取る場合、どのアクセス
           方式が使用されるか判別することが重要です。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE
 PATCH LABEL = NOT APPLICABLE
 MODULE TYPE = COPY
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE
 ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE
PRODUCT-SENSITIVE PROGRAMMING INTERFACE
以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミング・
インターフェースの一部が形成されます。
TCAICTR
```

表 549.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	648	DFHUSTCA	
タスク制御域				
(0)	ADDRESS	4	TCASYAA	TCA SYSTEM AREA ADDRESS
(4)	BIT(8)	1	TCAXMSRF	XM 2 次要求フラグ *
(4)	1...		TCAENQ31	1 - ENQ 引数が境界より上 * 0 - ENQ 引数が境界より下
(4)	.1..		TCAENQTA	1 - MAXLIFETIME=TASK 0 - MAXLIFETIME=LUW
(4)	..11 1111		*	予約
(5)	UNSIGNED	1	TCATCQL4	ENQ 引数の長さ (31 ビット引数)

表 549. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5)	UNSIGNED	1	TCATCQLN	ENQ 引数の長さ (24 ビット引数)
(6)	UNSIGNED	1	TCAGFLG1	TCA 汎用フラグ 1
(6)	1...		TCAACPAC	WEB に対して DFHACP がアクティブ
(6)	.1..		TCASDTSK	シャットダウン・タスク
(6)	..11 1111		*	予約
(7)	BIT(8)	1	TCAFCI	装置管理標識 x'00' が NONE を提示
(7)	111.		*	予約
(7)	...1. ...		TCAFCAID	AID FACILITY MASK.
(7)	.... 1...		TCAFCDCM	宛先制御標識 *
(7)	.... .1..		TCAFCICM	インターバル制御標識 *
(7)	.... ..1.		TCAFCMCM	K C P MACRO FILE MASK
(7)	1		TCAFCTRM	端末管理標識 *
(8)	ADDRESS	4	TCAFCAAA	FACILITY CONTROL AREA ADDRESS, CONTENTS RELATED TO THE SYSTEM OR TASK-DEPENDENT FACILITY ASSOCIATED WITH THE TASK
(8)	ADDRESS	4	TCAFCPTR	装置制御域のアドレス *
(C)	ADDRESS	4	TCACSOAD	A(CSA OPTIONAL FEATURES LIST)
(10)	ADDRESS	8	TCALCDSA	A(CURRENT KERNEL STACK ENTRY)
タスク制御セクション				
(18)	CHARACTER	0	TCAKCPBA	
(18)	CHARACTER	4	TCATCTFA	TCTTE ADDRESS, DCI=TERMINAL
(18)	CHARACTER	4	TCATCEA	TASK CONTROL EVENT CONTROL BLOCK ADDRESS
(18)	ADDRESS	4	TCATCQA4	ENQ 引数のアドレス (31 ビット)
(18)	ADDRESS	4	TCATCQA	ENQ 引数のアドレス (24 ビット)
(1C)	CHARACTER	1	TCATCEI	TASK CONTROL EVENT CONTROL INDICATOR

表 549. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1C)	BIT(8)	1	TCATCDC	TASK CONTROL DISPATCH CONTROL INDICATOR MASK MASK ABEND REQUESTED
(1D)	BIT(8)	1	TCATCTR	TASK CONTROL TYPE OF REQUEST
(1D)	111.		*	予約
(1D)	...1. ...		TCATOM	接続要求
(1D)	 1111		*	予約
(1E)	CHARACTER	1	*	予約
(1F)	CHARACTER	1	TCAPCABR	PROGRAM CONTROL TASK ABEND REQUEST
(1F)	BIT(8)	1	TCAPCDMP	PROGRAM CONTROL TASK DUMPED INDICATOR
(20)	BIT(8)	1	TCAPURGI	TASK PURGE INDICATOR
(20)	1...		*	予約 (以前は TCATPURG)
(20)	.1..		TCASPURG	システム・パージ可能マスク
(20)	..11 1...		*	予約
(20)	.... .1..		TCAJOURN	制御状態のジャーナル
(20)	11		*	予約 (以前は TCASTGFZ)
(21)	CHARACTER	2	*	予約
(23)	BIT(8)	1	TCASYABI	SYSTEM ABEND REQUEST INDICATOR
(23)	1...		TCAABIPM	タスク終了時に使用された ABEND IN PROGRESS MASK
(23)	.1..		TCAABREC	ループの異常終了を検出するために使用された ABEND RECOVERY IN PROGRESS *
(23)	..1.		TCAABDPM	ABEND DUMP IN PROGRESS MASK
(23)	...1. ...		TCAABRAM	RECURSIVE ABEND MASK
(23)	.... 1...		TCAABRPC	RECURSIVE PROG INT.
(23)	.... .1..		TCAABPAA	POLICY ABEND MASK
(23)	.... ..1.		TCAA0C4	HANDLING 0C4 ABEND
(23)	1		*	予約
	その他			
(24)	CHARACTER	0	*	

表 549. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(24)	CHARACTER	4	TCATXNO	XM 提供のトランザクション番号
(28)	CHARACTER	4	TCASVTRN	TRANSID が保管済み
(2C)	BIT(8)	1	TCASAVE1	
(2C)	1...		TCASVEFT	機能タイプが保管済み
(2C)	.111 1111		*	
(2D)	BIT(8)	1	TCAJDBC	JDBC 同期点で使用
(2D)	1...		TCASYNCP	同期点が発生
(2D)	.1..		TCAROLLB	ロールバックが発生
(2D)	..11 1111		*	
(2E)	HALFWORD	2	TCAECSEQ	イベント・キャプチャーのシーケンス番号
ストレージ管理セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUSC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHSC TYPE=USERTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHSC USER OVERLAY OF THE DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2010 STATUS = 7.2.0				
(30)	ADDRESS	4	TCASCSA	ADDRESS OF STORAGE AFTER IT HAS BEEN OBTAINED BY STORAGE CONTROL AND INITIALIZED TO REQUESTED CONFIGURATION
(34)	BIT(8)	1	TCASCTR	STORAGE CONTROL TYPE OF REQUEST
(34)	1...		TCASCGET	Getmain 要求
(34)	.1..		TCASCFRE	Freemain 要求
(34)	..11 1...		*	予約
(34)	.... .1..		TCASCUSR	ユーザー・ストレージの freemain
(34)	11		*	予約
(35)	CHARACTER	1	TCASCIB	VALUE TO WHICH STORAGE IS TO BE INITIALIZED: ZERO, BLANKS, ETC.

表 549. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(36)	UNSIGNED	2	TCASCNB	16-BIT UNSIGNED BINARY INTEGER REPRESENTING NUMBER OF BYTES REQUESTED FOR NON-PROGRAM STORAGE OR NUMBER OF DOUBLEWORDS REQUESTED FOR PROGRAM STORAGE.
		レジスター・ストレージ		
(38)	ADDRESS	4	TCASCRS (8)	STORAGE CONTROL REGISTER STORAGE AREA: STORES REGISTERS 14 - 5
		共通制御		
(58)	FULLWORD	4	TCACCCA (13)	一部の AP ドメイン・モジュールによってパラメーター域として使用される共通制御通信域 *
(8C)	FULLWORD	4	TCACCRS (5)	一部の AP ドメイン・モジュールによって使用される共通制御レジスター保管域
(A0)	ADDRESS	8	TCARTNSV	内部リターン・レジスター保管域
(A8)	ADDRESS	8	TCALGR1	R1 の保管域
(B0)	ADDRESS	8	TCALGR14	DFHLFM UNSTACK の R14
(B8)	FULLWORD	4	* (3)	予約
(C4)	HALFWORD	2	TCACCSV1	SAVE AREA FOR BYTES OVERLAID BY DFHDC
(C6)	HALFWORD	2	*	予約
(C8)	FULLWORD	4	TCACCSV2	SAVE AREA FOR BYTES OVERLAID BY DUMP CODE
(CC)	CHARACTER	0	TCACCEA	COMMON CONTROL ENDING ADDRESS
		トレース		
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUTR NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHTR TYPE=USERTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTR USER OVERLAY OF THE DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 1990 STATUS = 7.2.0				
(CC)	CHARACTER	8	TCATRF	データ域 1 および 2

表 549. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(CC)	FULLWORD	4	TCATRF1	TRACE ENTRY DATA AREA 1
(D0)	FULLWORD	4	TCATRF2	TRACE ENTRY DATA AREA 2
(D4)	BIT(8)	1	TCATRTR	TYPE OF TRACE REQUEST
(D4)	11..		TCATRET	エントリー・タイプ。'00' トレース・エントリーを作成、'01' トレースをオフ、'10' トレースをオン、'11' 拡張インターフェース
(D4)	..1.		TCATRSM	システム・マクロ要求
(D4)	...1. ...		*	予約
(D4)	 1111		TCATRST	要求サブタイプ。X'F' 予約、X'E' 予約、X'D' トレースのオン/オフ、X'C' 予約、X'B' 予約、X'A' 予約、X'9' 予約
(D4)	.... 1...		*	X'8' PP エントリー、X'7' 予約、X'6' 予約、X'5' LIFO 出口トレース
(D4)	.... .1..		TCATRSYS	X'4' システム・トレース、X'3' LIFO 入力トレース
(D4)	.... ..1.		TCATRUSE	X'2' ユーザー・トレース
(D4)	1		*	X'1' 予約、X'0' 予約
(D5)	BIT(8)	1	TCATRID	TRACE ENTRY IDENTIFICATION
(D6)	BIT(8)	1	TCATRMF	TCA TRACE CONTROL
(D6)	1...		TCATRSI	単一タスクのユーザー・トレース
(D6)	.111 1111		*	予約
(D7)	BIT(8)	1	TCATRID1	TRACE ENTRY I.D.EXTENSION
(D8)	ADDRESS	8	TCAEISTG	COMMAND LEVEL ASSEMBLER STORAGE
(E0)	FULLWORD	4	*	予約
(E4)	ADDRESS	4	TCAJCAAD	JOURNAL CONTROL AREA (JCA) ADDRESS
(E8)	ADDRESS	4	TCACSAAD	CSA アドレス
(EC)	ADDRESS	4	TCATWAAD	ユーザー・ストレージの TWA のアドレス *
(F0)	FULLWORD	4	TCATWALN	TWA の長さ

表 549. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(F4)	ADDRESS	4	TCAPCMEA	XPCTA、XPCHAIR、XPCFTCH 変更済みアドレス
(F8)	BIT(8)	1	TCAPCRFL	XPCTA 再試行実行キー
(F9)	BIT(8)	1	TCAPCSTG	ASRA 0C4 によるストレージ・ヒット
(FA)	BIT(8)	1	TCAAPM	アプリケーション・プログラム・マスク
(FB)	BIT(8)	1	TCAMFLAG	その他フラグ
(FB)	1...		TCADUPAB	重複異常終了
(FB)	.1..		TCAADPTY	アダプター・フィールドが設定済み
(FB)	..1.		TCAADPTN	アダプター・フィールドが未設定
(FB)	...1 1111		*	予約
(FC)	ADDRESS	4	TCAPRUWA	APLI ruwa プール
(100)	CHARACTER	0	*	ユーザー域の末尾
(100)	CHARACTER	0	DFHTCADY	
システム域				
(100)	CHARACTER	0	DFHSYTCA	
(100)	CHARACTER	8	TCACPROG	現在のプログラム名
タスク制御セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSKC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHKC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHKC system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2014 STATUS = 7.2.0				
(108)	CHARACTER	4	TCATXNUM	TXN MGR トランザクション番号
(108)	BIT(8)	1	*	X'00'
(109)	CHARACTER	3	TCAKCTTA	TASK IDENTIFICATION NUM
(10C)	CHARACTER	8	TCASPOOL	TCA サブプール ID
(114)	ADDRESS	4	*	予約
(118)	ADDRESS	4	TCARSTSK	RESUME TASK'S TCA ADDRESS
(11C)	ADDRESS	4	TCADWLBA	DEFERRED WORK LIST BEGIN ADDRESS
インターバル制御セクション				

表 549. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSIC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHIC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHIC System Overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.2.0				
インターバル制御セクション				
(120)	ADDRESS	4	TCAICEAD	INTERVAL CONTROL ELEMENT ADDRESS
(124)	ADDRESS	4	*	予約
プログラム制御セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSPC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHPC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Section used by PROGRAM CONTROL Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2012 STATUS = 7.2.0				
(128)	ADDRESS	4	TCAPCSA	リンクを介して ap 情報を蓄積するために使用される PESA のチェーンの先頭
(12C)	ADDRESS	4	*	予約
(130)	CHARACTER	16	TCAPCTWA	PROGRAM CONTROL WORK AREA
(130)	ADDRESS	8	TCAPCHS	HLL 保管域
TCAPCDSA IS THE HEAD OF THE CHAIN OF DYNAMIC STORAGE USED BY ASSEMBLER APPLICATION PROGRAMS TO MAKE THEM REENTRANT.				
(138)	ADDRESS	8	TCAPCDSA	動的ストレージ Hdr
(140)	ADDRESS	4	TCALEDT	トランザクション・ダンプに追加されるデータのアドレス
(144)	CHARACTER	8	TCAPCIPN	クライアントからの DPL の後に起動するプログラムの名前
一時データ・セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSTD NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHTD TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTD system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.2.0				
一時データ・セクション				
(14C)	ADDRESS	4	TCAIDAA	TD INPUT AREA
基本マッピング・サポート				

表 549. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSBM NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHBMS TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHBMS System Overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2016 STATUS = 7.2.0				
(150)	ADDRESS	4	TCAOSPWA	OUTPUT SERVICE PROCESSOR WORK AREA ADDRESS (BMS)
(154)	CHARACTER	3	*	予約
(157)	BIT(8)	1	TCADLII	DL/I INDICATOR
(157)	1...		TCADLISI	DL/I SCHEDULING INITIATED
(157)	.111 1111		*	予約
リカバリー/再始動セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSSP NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHSP TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHSP SYSTEM OVERLAY OF THE DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2010 STATUS = 7.2.0 リカバリー/再始動セクション				
(158)	BIT(8)	1	TCAZLUWD	TASK'S LOGICAL UNIT OF WORK (LUW) DEFINITION
(158)	1...		TCAZAKPT	アクティビティー・キーポイント
(158)	.111 1111		*	予約
(159)	BIT(8)	1	TCAZLUWT	TASK'S LUW STATUS
(159)	1...		TCAZRRD	A READ HAS OCCURRED IN THIS LUW
(159)	.1..		TCAZRWRT	A WRITE HAS OCCURRED IN THIS LUW
(159)	..1.		TCAZINDT	次の SHUNT が「未確定」
(159)	...1 1...		*	予約
(159)	.... .1..		TCAZDLIC	DL/I-SYNCHRONOUS 4 COMMUNICATION ESTABLISHED
(159)	11		*	予約
(15A)	BIT(8)	1	TCABRPS	ロールバック状況
(15A)	1...		*	RESERVED
(15A)	.1..		TCATXBCK	TEXCI BACKOUT

表 549. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(15A)	..1.		TCABRPSR	バックアウト必須プログラムの状態
(15A)	...1 1111		*	予約
(15B)	CHARACTER	1	*	予約
(15C)	ADDRESS	4	TCADWASV	SAVE ADDR OF DWE CHN.
(160)	CHARACTER	4	*	予約
(164)	CHARACTER	4	TCAORABC	ORIGINAL ABEND CODE
(164)	CHARACTER	4	TCADBABC	ABEND CODE OF APPLICATION.
(168)	BIT(8)	1	TCATRTO	TERMINAL READ TIME OUT VALUE
(169)	BIT(8)	1	TCAFLAGS	MISCELLANEOUS FLAGS
(169)	1...		*	予約
(169)	.1..		TCANOTRC	SUPPRESS TRACE FOR TASK
(169)	..1.		*	予約
(169)	...1. ...		TCASZUSE	タスクの FEPI アクセス
(169)	.... 1...		*	予約
(169)	.... .1..		TCAUKCAL	MAKE CALL IN USER KEY
(169)	11		*	予約
(16A)	BIT(8)	1	TCASCS	SCREEN SIZE SELECTION ETC
(16A)	1...		TCAFASTL	DFHMIRS への FAST LINK
(16A)	.111		*	
(16A)	.... 1...		TCASCSZ	ALTERNATE SCREEN SIZE
(16A)	.... .1..		*	
(16A)	.... ..1.		TCAPRTCM	BMS TEXT PRINTER COMPATIBILITY
(16A)	1		TCATCABT	DFHACP 異常終了フラグ
(16B)	BIT(8)	1	TCAIRTCD	INTER REGION RETURN CODE
(16C)	ADDRESS	4	TCARLB	TMP ロック・ブロックのアドレス
(170)	ADDRESS	4	TCAEMSSV	SAVE AREA FOR DFHEMS
(174)	CHARACTER	3	*	予約
(177)	BIT(8)	1	TCAEISFL	EXEC CICS I/F FLAG

表 549. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(178)	ADDRESS	4	TCAEISA	EXEC CICS I/F STRUCT ADDR
(17C)	ADDRESS	4	TCACAAAD	LE/370 アンカー・アドレス
(180)	ADDRESS	4	TCACEEPT	LE/370 パラメーター・リスト・アドレス *
(184)	ADDRESS	4	TCAIIIRE	III タスク・リターン・アドレス
(188)	ADDRESS	8	TCAREGPT	EXEC CICS レジスター
(190)	FULLWORD	4	TCAXXTCB	XPTCB または SJTCB ブロック・アドレス
(194)	ADDRESS	4	TCATBLD	トランザクション・ビルド
(198)	CHARACTER	4	TCAKCTTI	割り当てられたトランザクション ID
(19C)	ADDRESS	4	TCATCUCN	TCTTE USER CHAIN FIELD.
(1A0)	ADDRESS	4	TCAXFS23	XFSTG FOR TRANSFORMATION 2 AND 3
(1A4)	ADDRESS	4	TCARSBA	ADDRESS OF REMOTE SCHEDULING BLOCK
(1A8)	CHARACTER	4	TCAKCOID	ID WHICH ORIGINATED TASK
(1AC)	BIT(8)	1	TCADLIST	DLI STATUS INFORMATION
(1AC)	1...		TCAUIBAQ	UIB ACQUIRED
(1AC)	.111		*	予約
(1AC)	.... 1...		TCAEXDLI	EXEC DLI
(1AC)	.... .1..		*	予約
(1AC)	.... ..1.		TCAREMOT	REMOTE
(1AC)	1		TCADBCTL	DBCTL
(1AD)	CHARACTER	2	TCAACMSG	DFHACP MSG NUMBER
(1AF)	BIT(8)	1	TCAAPFLG	AP DOMAIN FLAGS
(1AF)	1...		TCARSREQ	RESUME REQUIRED
(1AF)	.1..		TCAXMSOT	APXMI による APXM の呼び出しが必要
(1AF)	..1.		TCAROUTE	トランザクション・ルート接続をリモート CICS システムに送信完了
(1AF)	...1. ...		TCADSAUT	場合により監査 SPI を無効化
(1AF)	.... 1...		TCATSUSP	DFHAPIN の中断

表 549. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1AF)	.... .1..		TCACSDAI	処理中の EXEC CSD 要求 *
(1AF)	11		*	予約
(1B0)	CHARACTER	3	*	予約
(1B3)	BIT(8)	1	TCAAAM	APPLICATION ADDRESSING MODE NB BITS 1 - 6 OF BYTE TCAAAM MUST BE ZERO
(1B3)	1...		TCAAAM31	31-BIT MODE
(1B3)	.1..		TCAAAM64	64-BIT MODE
(1B4)	FULLWORD	4	TCADB2TK	DB2 スレッド・トークン
(1B8)	CHARACTER	4	TCACRABC	CURRENT ABEND CODE
(1B8)	CHARACTER	4	TCAPCABC	CURRENT ABEND CODE
(1BC)	CHARACTER	3	*	予約
(1BF)	CHARACTER	1	TCAIACB	ABEND CONTROL BLOCK STATUS *
(1C0)	ADDRESS	4	TCAPCACB	ABEND CONTROL BLOCK ADDRESS
(1C4)	CHARACTER	4	TCASENSE	SENSE FIELDS
(1C4)	CHARACTER	2	TCASS1	SYSTEM SENSE
(1C6)	CHARACTER	2	TCAUS1	USER MSG NO.
(1C8)	ADDRESS	4	TCATIEBA	TIE CHAIN FOR API ROUTER
(1CC)	ADDRESS	4	TCADMTLA	ADDRESS OF CSD MANAGER TASK LOCAL STORAGE
(1D0)	FULLWORD	4	TCATRRC	トランザクション・ルーティング RC
(1D4)	CHARACTER	3	*	予約
(1D7)	CHARACTER	5	TCAJVM	JVM 情報
(1D7)	BIT(8)	1	TCACJVMF	DFHCJVM フラグ
(1D7)	1...		*	予約
(1D7)	.1..		*	予約
(1D7)	..1.		TCAJVMXT	JVM からのシステム出口
(1D7)	...1 1111		*	予約
(1D8)	CHARACTER	4	TCAJVMTK	JVM インスタンスのトークン
(1DC)	ADDRESS	4	TCAPCXA	PROGRAM LOAD POINT ADDRESS
(1E0)	CHARACTER	8	TCATRRSN	RESOURCE NAME
基本マッピング・サポートのファスト・パス・フィールド				

表 549. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1E8)	CHARACTER	8	TCABMMSN	SUFFIXED NAME OF MOST RECENTLY LOADED BMS MAPSET
(1F0)	ADDRESS	4	TCABMMSA	ADDRESS OF MOST RECENT BMS MAPSET
(1F4)	CHARACTER	1	TCABMMW	WIDTH OF MOST RECENT BMS MAP
(1F5)	CHARACTER	1	TCABMMH	HEIGHT OF MOST RECENT BMS MAP
(1F6)	CHARACTER	1	TCABMMC	COLUMN POSITION MOST RECENT BMS MAP
(1F7)	CHARACTER	1	TCABMML	LINE POSITION MOST RECENT BMS MAP
LU6.2 情報				
(1F8)	ADDRESS	4	TCAALUCX	ADDRESS OF LU6.2 EXTENSION
(1FC)	FULLWORD	4	TCATMRLP	TMP 読み取りロック・リスト・アドレス
(200)	CHARACTER	4	TCAICREQ	IC START からの REQID
タスク制御 - テーブル・マネージャー・インターフェース				
(204)	BIT(8)	1	TCAALFLG	DFHALP で使用されるフラグ・バイト
(204)	1...		TCAALRES	RESUME が必要
(204)	.111 1111		*	予約
(205)	CHARACTER	3	*	予約
(208)	ADDRESS	4	TCADOMPM	plist アドレスとして使用
(20C)	CHARACTER	8	TCATRIDQ	TRACE ID QUALIFIER
一時データ				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTC2TD NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHTD TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTD system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.2.0				
一時データ - 新規 1.7 フィールド				
(214)	CHARACTER	4	TCADSTID	TRANSIENT DATA DESTID
特殊機能				
(218)	ADDRESS	4	TCAPSDBA	BASE POINTER FOR TASK PDB CHAIN FOR MVS *
(21C)	CHARACTER	2	*	予約

表 549. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
トランザクション・ルーティング・パラメーター (DFHAPRT->DFHZIS2) および PF 開始のための ATI ルーティング				
(21E)	BIT(8)	1	TCAAPRTF	トランザクション・ルーティング・パラメーター・フラグ
(21E)	1...		TCAPRIP	優先順位が AOR に渡される
(21E)	.1..		TCASYSNP	アプリケーション ID が存在
(21E)	..1.		TCARTST	ルーティング可能な開始
(21E)	...1. ...		TCATRMNP	端末ネット名が存在
(21E)	 1111		*	予約
(21F)	UNSIGNED	1	TCATRPRI	AOR に渡される優先順位の値
(220)	ADDRESS	4	TCADSBA	DBCTL SCHEDULING BLOCK ADDRESS *
(224)	CHARACTER	4	TCADLUIB	USER INTERFACE BLOCK (UIB) *
(224)	ADDRESS	4	TCADLIBA	UIB ADDRESS
(228)	ADDRESS	4	TCAAPRET	DETACH のリターン・アドレス
(22C)	CHARACTER	8	TCAPLAN	使用中の DB2 計画 (存在する場合)
(234)	CHARACTER	8	TCATRMNE	端末ネット名
(23C)	CHARACTER	4	TCASUTOK	汎用 AP 使用のための中断/再開トークン
(240)	ADDRESS	8	TCAEIUSA	A(EIUS)。EXEC CICS インターフェース構造のユーザー部分
(248)	CHARACTER	8	TCASYSNE	所有端末のアプリケーション ID
CPI-C				
(250)	ADDRESS	4	TCACPCCN	CPC チェーンの基本ポインター
(254)	ADDRESS	4	TCATRU24	TRUE 保管域の先頭
(258)	CHARACTER	1	TCAFCNOM	FCN OLDMODE のコピー
(259)	CHARACTER	3	*	予約
(25C)	ADDRESS	4	*	予約
DFHSRP で使用するフィールド (24 バイト)				
(260)	CHARACTER	24	TCASRDAT	SRP 専用のフィールド
(260)	CHARACTER	8	TCASRPGM	異常終了したプログラムの名前

表 549. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(268)	CHARACTER	8	TCASRPCD	カーネル・エラー・コード xxx/yyyy
(268)	CHARACTER	3	TCASYABD	xxx
(26B)	CHARACTER	1	*	/
(26C)	CHARACTER	4	TCATRABD	yyyy
(270)	FULLWORD	4	TCASROFF	プログラムの異常終了のオフセット
(270)	ADDRESS	4	TCAKEDAD	-> カーネル・エラー・データのコピー
(274)	BIT(8)	1	TCASRFLG	SRP フラグ・バイト
(274)	1...		TCASRDMP	システム・ダンプが必要
(274)	.1..		TCAEMSIC	EMS 計画的プログラム検査
(274)	..11		*	予約
(274)	.... 1...		TCASRAP	DFHSRP によって発行された AP0001 異常終了
(274)	.... .1..		TCACHKAD	EDF DELIBERATE ABEND
(274)	.... ..1.		TCAFCNFO	FO TCB での FCN 異常終了
(274)	1		TCACNCHK	進行中のチャネル・ストレージ検査 ... ...
(275)	UNSIGNED	1	TCASRLOC	アプリケーションの異常終了
(276)	BIT(16)	2	TCASREXC	EXC トレース・ポイント ID
リモート・システム名およびリモート・トランザクション名のフィールド				
(278)	CHARACTER	4	TCARMTRA	リモート・トランザクション名
(27C)	CHARACTER	4	TCARMSYS	リモート・システム名
コマンド監査のフィールド				
(280)	CHARACTER	8	TCAWUIID	USERID PASSED FROM WUI
システム域の末尾				
(288)	CHARACTER	0	TCAEND	TCA STORAGE AREA DISPLACEMENT

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUKC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHKC USER OVERLAY OF THE DFHTCA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014
```

表 *550.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	36	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	CHARACTER	1	TCAKCRC	SYST.MACRO RTN.CODE FROM CHANGE FROM ATT/AVAIL/REDISP
(58)	1111 11..		*	
(59)	CHARACTER	1	TCAKCSRB	SECONDARY REQUEST BYTE
(5A)	CHARACTER	1	TCAKCRC2	2 次応答標識 (マクロ互換性の XMxx 理由) *
(5B)	CHARACTER	1	TCATOMOP	接続オプション
(5B)	1...		TCATOMCN	条件付き接続
(5B)	.1..		TCATOMEP	エントリー・ポイント接続
(5B)	..1.		TCATOMST	システム・タスクの接続
(5B)	...1. ...		TCATOTON	データ・オーバーライドの追跡不可
(5B)	.... 1...		TCATOTOY	データ・オーバーライドの追跡可
(5B)	.... .111		*	予約
(5C)	ADDRESS	4	TCAKCEPA	ENTRY POINT ADDRESS
(60)	CHARACTER	8	*	予約
(68)	CHARACTER	4	TCAKCDST	T.D. DESTINATION ID
(6C)	ADDRESS	4	TCAKCPA	ATTPARM アドレス
(6C)	CHARACTER	4	TCAKCSYS	REMOTE SYSTEM IDENTIFICATION *
(70)	CHARACTER	4	TCAKCTI	TRANSACTION IDENTIFICATION
(74)	UNSIGNED	1	TCAKCPL	ATTPARM の長さ
(75)	CHARACTER	2	*	RESERVED
(77)	BIT(8)	1	TCAKCFI	FACILITY CONTROL INDICATOR *
(77)	111.		*	RESERVED
(77)	...1. ...		TCAKCAID	AID FACILITY MASK.
(77)	.... 1...		TCAKCDCM	DESTINATION CONTROL TABLE
(77)	.... .1..		TCAKCICM	NON-TERMINAL FACILITY MASK *
(77)	.... ..1.		TCAKCMCM	K C P MACRO FILE MASK
(77)	1		TCAKCTRM	TERMINAL FACILITY MASK

表 *550. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(78)	CHARACTER	4	TCAKCTA	TASK CONTROL AREA ADDRESS
(78)	ADDRESS	4	TCAKCFA	FACILITY CONTROL ADDRESS
(78)	ADDRESS	4	TCAKCPTR	FACILITY CONTROL ID

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUIC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHIC USER OVERLAY OF THE DFHTCA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2014
TCAICTR
```

表 *551.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	44	*	
(58)	CHARACTER	1	TCAICTR	TYPE OF REQUEST/RESPONSE
(59)	CHARACTER	1	*	RESERVED
(5A)	HALFWORD	2	TCAICMSC	ミリ秒単位の遅延フィールド
(5C)	CHARACTER	4	TCAICTEC	ICP 'POST' TIMER EVENT CONTROL ADDRESS
(5C)	ADDRESS	4	TCAICDA	ICP MACRO SERVICE-DATA ADDRESS
(60)	CHARACTER	8	TCAICQPX	REQUEST ID PREFIX
(60)	CHARACTER	8	TCAICQID	ICP REQUEST IDENTIFICATION
(68)	FULLWORD	4	TCAICRT	REQUESTED TIME INTERVAL OR EXPIRATION TIME-OF-DAY
(6C)	CHARACTER	4	TCAICFA	ICP FACILITY CONTROL ADDR.
(6C)	CHARACTER	4	TCAICTI	ICP TRANSACTION IDENT.
(70)	CHARACTER	4	TCAICUSA	ADDRESS OF US PARAMETER STORAGE WHICH IS 11 BYTE FIELD OF: 1 BYTE USERID LENGTH 10 BYTE FIELD FOR USERID

表 *551.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(70)	CHARACTER	4	TCAICTID	ICP SYMBOLIC TERMINAL IDENTIFICATION
(74)	CHARACTER	1	TCAICCLS	UNIQUE ID OF REQUESTED ID
(75)	CHARACTER	1	TCAICTR2	SECOND REQUEST/RESPONSE BYTE
(75)	1...		TCAICHDR	DATA RETURNED BY IC GET CONTAINS A USER-BUILT HDR. (INTERNAL)
(75)	.1..		TCAICHSZ	FEPI 開始 - 開始コード SZ
(75)	..1.		TCAICTKX	XM トランザクション・トークン・フラグ
(75)	...1. ...		TCAICRTC	ルーター通信域が存在
(75)	.... 1...		TCAICUSS	ユーザー ID がシステムと同じ
(75)	.... .1..		TCAICUSR	US ドメイン・パラメーター
(75)	.... ..1.		TCAICDFS	据え置き動的開始
(76)	HALFWORD	2	TCAICRTL	ルーター通信域の長さ
(78)	ADDRESS	4	TCAICRTR	ルーターの通信域のアドレス
(7C)	ADDRESS	4	TCAICTKA	XM トランザクション・トークンのアドレス *
(80)	UNSIGNED	4	TCAICITK	チャネル・トークン

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUTC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTC USER OVERLAY OF THE DFHTCA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2010
```

表 *552.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	40	*	ORIGIN TO COMMON COMMUNICATION AREA
一部の ZC レベル 1 トレース形式では、この域 (TCATP_TRACE から TCATP_TRACE_LEN まで) がトレースされます。				
(58)	CHARACTER	32	TCATP_TRACE	TCA パラメーター・リストのトレース域
(58)	BIT(8)	1	TCATPAPR	APPLICATION REQUEST RESPONSE CODE

表 552. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	BIT(8)	1	TCATPLRC	LOCATE RETURN CODE FOR PAGE STATUS TERMINAL INTERPARTITION SESSION
(58)	1...		TCATPEB	END BRACKET RECEIVED (ISC) *
(58)	.1..		TCATPSNC	PREPARE/SPR RECEIVED (ISC) *
(58)	..1.		*	
(58)	...1. ...		TCATPR10	CANCELLED DURING ALLOC
(58)	.... 1...		TCATPRC8	BAD REQUEST RETURN
(58)	.... .1..		TCATPRC4	POSSIBLE RETRY RETURN
(59)	BIT(8)	1	*	RESERVED
(5A)	BIT(8)	1	TCATPOS1	EXTERNAL OPERATOR REQUEST - バイト 1
(5B)	BIT(8)	1	TCATPOS2	EXTERNAL OPERATOR REQUEST - バイト 2
LDC によってオーバーレイ - レベル 4 ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - レベル 5 ZISP の場合 - レベル 6 および 7				
(5B)	BIT(8)	1	TCATPLDC	論理装置コード
(5B)	1...		TCATPOER	ERASE REQUEST
(5B)	1...		TCATPQAF	ALLOC OP FREE
(5B)	1...		TCATPFSY	FREE OP 暗黙的な解放
(5B)	.1..		TCATPOSS	SAVE TERMINAL STORAGE
(5B)	.1..		*	予約
(5B)	..1.		TCATPOLA	LINE ADDRESSING REQUEST
(5B)	..1.		TCATPQAR	ALLOC OP FREE AT RESTART
(5B)	...1. ...		TCATPORR	READ REQUEST
(5B)	...1. ...		TCATPQAU	ALLOC OP NOT PROTECTED AT
(5B)	.... 1...		TCATPODR	DISCONNECT REQUEST
(5B)	.... 1...		TCATPQUE	QUEUE REQUEST(0=NQ)
(5B)	.... .1..		TCATPOSR	SYNCHRONIZATION REQUEST
(5B)	.... .1..		*	予約

表 552. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5B)	.... ..1.		TCATPCVS	CONVERSE REQUEST
(5B)	.... ..1.		*	予約
(5B)	1		TCATPOWR	WRITE REQUEST
(5B)	1		TCATPIDT	ID IS CHAR (0=ADDR SPEC)
(5C)	BIT(8)	1	TCATPCS1	EXTERNAL CONTROL REQUEST - バイト 1
ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - レベル 4 ZSTU (状況変更) の場合 - レベル 5				
(5C)	1...		TCATPNNI	NOATNI=YES
(5C)	1...		TCATPPG	PAGE
(5C)	.1..		TCATPNAB	NOABEND=YES
(5C)	.1..		TCATPAU	AUTOMATIC PAGING
(5C)	..11 1...		*	予約済み
(5C)	..1.		TCATPINP	INPUT
(5C)	...1. ...		TCATPNOP	NO POLL
(5C)	.... 1...		TCATPSAI	AUTOMATIC INITIATION
(5C)	.... .1..		TCATPBPQ	BYP QUIESCE FOR PASS
(5C)	.... .1..		TCATPTSA	TRANSACTION
(5C)	11		*	予約済み
(5C)	.... ..1.		TCATPINS	IN SERVICE
(5C)	1		TCATPOOS	OUT OF SERVICE
(5D)	BIT(8)	1	TCATPCS2	EXTERNAL CONTROL REQUEST - バイト 2
ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - レベル 4 ZSTU (状況変更) の場合 - レベル 5				
(5D)	1...		TCATPCRB	READ BUFFER REQUEST
(5D)	1...		TCATNVTA	DON'T ISSUE VTAM CMDS
(5D)	.1..		TCATPCEU	ERASE ALL UNPROTECTED
(5D)	.1..		TCATALGI	REQUEST INTLOG
(5D)	..1.		TCATPCWL	WRITE LOCK REQUEST
(5D)	..1.		TCATNLGI	REQUEST NOINTLOG
(5D)	...1. ...		TCATPCRL	READ LOCK REQUEST
(5D)	...1. ...		TCATTFOR	FORCEPURGE
(5D)	.... 1...		TCATPCPY	COPY REQUEST
(5D)	.... 1...		TCATTPUR	PURGE TASK
(5D)	.... .1..		TCATPCPT	PRINT REQUEST
(5D)	.... .1..		TCATPREL	RELEASE
(5D)	.... ..1.		TCATPCNT	NOTRANSLATE REQUEST

表 552. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5D)	.... ..1.		TCATPRSO	RESYNCHRONIZATION OVERRIDE
(5D)	1		TCATPCPB	PSEUDO BINARY MODE
(5D)	1		TCATPACQ	ACQUIRE
(5E)	BIT(8)	1	TCATPOC1	OPERATION CONTROL BYTE 1
ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - 以下の定数を参照 ZSTU (状況変更) の場合 - 以下の定数を参照				
(5F)	BIT(8)	1	TCATPOC2	OPERATION CONTROL BYTE 2
ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - レベル 4				
(5F)	1...		TCATPFRC	FORCE=YES
(5F)	.1..		TCATPWSR	WAIT ON INBOUND SIGNAL
(5F)	..1.		TCATPLMP	LOGICAL DEVICE CODE (LDC) MNEMONIC PRESENT
(5F)	...1. ...		TCATPFPD	FUNCTION MANAGEMENT HEADER (FMH) PROVIDED WITH DATA
(5F)	.... 1...		TCATPLWT	LAST WRITE FROM TASK
(5F)	.... .1..		TCATPOAO	OVERRIDE ASYNCHRONOUS OPERATION NOT USED
(5F)	.... ..1.		TCATPOSO	OVERRIDE SYNCHRONOUS OPERATION NOT USED
(5F)	1		TCATPWRO	WAIT REQUEST WITH OPERATION
(60)	CHARACTER	2	TCATPLDM	LOGICAL DEVICE MNEMONIC
(62)	BIT(8)	1	TCATPCON	CONNECTION TYPE FLAG
(62)	1111 111.		*	
(62)	1		TCATPNCM	NON-COMMUNICATION INDICATOR
(63)	BIT(8)	1	TCATPOC3	OPERATION CONTROL BYTE 3
ZARQ (アプリケーション要求) の場合 - レベル 4 ZLOC (状況変更) の場合 - レベル 5				
(63)	1...		TCATPNEC	WRITE WITH CCOMPL=NO

表 552. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(63)	1...		TCATTMID	TRMIDNT VALUE SUPPLIED
(63)	.1..		TCATPTTA	TCTTE ADDRESS SUPPLIED.
(63)	.1..		TCATSTAT	STATUS KEYWORD SUPPLIED
(63)	..1.		TCATPCND	CONDITIONAL REQUEST FLAG.
(63)	..1.		TCATSELC	SELECT KEYWORD SUPPLIED
(63)	...1. ...		TCATPOWS	WRITE STRFIELD
(63)	...1. ...		TCATTRMT	TRMTYPE SUPPLIED
(63)	.... 1...		TCATPTTO	TRANSP TIOA OBTAINED
(63)	.... 1...		TCATOPNW	OPTION=NOWAIT REQUESTED
(63)	.... .1..		TCATPDWR	DEFER REQUEST FLAG
(63)	.... .1..		TCATCMPN	TCTCOMP=NO REQUESTED
(63)	.... ..1.		TCATPINV	INVITE REQUEST FLAG
(63)	.... ..1.		TCATSIND	SCAN INDIRECTS, DOM'N=SYS
(63)	1		*	X'01' RESERVED
(63)	1		*	X'01' RESERVED
(64)	CHARACTER	20	TCATPPNM	PROGRAM NAME FIELD
(64)	ADDRESS	4	TCATPTA	TMNL ID OR A(FULL|MODEL TE)
(68)	CHARACTER	16	TCATPREQ	REQUEST ID PARAMETER.
(68)	CHARACTER	16	TCATPAID	AID ADDRESS
(68)	ADDRESS	4	TCATPLDA	LOGIC DEVICE CODE ELEMENT ADDRESS
(6C)	CHARACTER	12	TCATPRMT	REMOTENAME OF FOUND TERM'L
(6C)	ADDRESS	4	TCATPPFL	TERMINAL PROFILE ADDRESS
(70)	CHARACTER	8	TCATPAPL	APPLID OF REMOTE REGION
(70)	CHARACTER	4	TCATPSYS	SYSID OF REMOTE REGION
(74)	ADDRESS	4	TCATPSKA	A(SKELETON TCTTE)
(74)	ADDRESS	4	TCATPFS	FS パラメーター plist
パラメーター・リスト・トレース域の TCATP_TRACE_LEN 末尾				

表 552. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(78)	CHARACTER	8	TCATPZTR	ZC トレース作業域
(78)	CHARACTER	4	TCATPZT1	TCT 出口フットプリントのコピー
(7C)	ADDRESS	4	TCATPZT2	TCT アドレスのコピー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUPC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHPC USER OVERLAY OF THE DFHTCA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2010
```

表 553.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(58)	STRUCTURE	32	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	CHARACTER	1	TCAPCTR	TYPE OF REQUEST / RESPONSE
(59)	CHARACTER	1	TCAPCSR	PROGRAM CONTROL SECONDARY REQUEST
(5A)	CHARACTER	2	*	予約
(5C)	CHARACTER	8	TCAPCPI	PROGRAM IDENTIFICATION
(5C)	CHARACTER	4	TCAPCERA	ABEND EXIT RETURN ENTRY ADDRESS
(64)	CHARACTER	4	TCAPCEA	LOADED PROGRAM ENTRY ADDRESS AND PC BROWSE ENTRY ADDRESS
(64)	CHARACTER	4	TCAPCAC	ABNORMAL TERMINATION CODE
(68)	ADDRESS	4	TCAPGENT	プログラムのエントリー・ポイント (GLUE)
(6C)	ADDRESS	4	TCAPGTKN	プログラム・トークン (GLUE)
(70)	CHARACTER	8	TCAPCEPI	APCT を異常終了させたプログラム

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUPH
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHPH User Overlay of the DFHTCA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985
```

表 *554.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	22	*	OVERLAY THE TCA COMMON COMMUNICATION AREA
(58)	CHARACTER	22	TCAPH	FOR ZEROING REQUEST BYTES
(58)	ADDRESS	4	TCAPHRC	ADDRESS OF RETURN CODE
(5C)	ADDRESS	4	TCAPHPSN	ADDRESS OF PRTNSET NAME
(60)	ADDRESS	4	TCAPHPN	ADDRESS OF PARTITION NAME
(64)	ADDRESS	4	TCAPHPID	ADDRESS OF PARTITION ID
(68)	ADDRESS	4	TCAPHTIO	ADDRESS OF TIOA
(6C)	CHARACTER	1	TCAPHTR	REQUEST TYPE
(6D)	CHARACTER	1	TCAPHRCV	RETURN CODE VALUE

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUBM
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHBMS USER OVERLAY OF THE DFHTCA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2016
```

表 *555.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	8	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	BIT(8)	1	TCAMSRC1	RETURN CODE BYTE ONE
(58)	1...		TCAMSRF	ROUTE FAILED - NO RESOLUTIONS
(58)	.1..		TCAMSRW	ROUTE WORKED - SOME RESOLUTIONS
(58)	..1.		TCAMSIET	INVALID ERROR TERMINAL
(58)	...1. ...		*	
(58)	.... 1...		TCAMSMTL	MAP TOO LARGE
(58)	.... .1..		TCAMSCBM	I/O AREA CANNOT BE MAPPED
(58)	.... ..1.		TCAMSPRI	PAGE RETURNED INDICATOR
(58)	1		TCAMSIR	INVALID REQUEST

表 *555. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(59)	BIT(8)	1	TCAMSRC2	RETURN CODE BYTE TWO
(59)	1...		TCAMSTSE	TEMP STORAGE I/O ERROR
(59)	.1..		TCAMSRCD	REQUEST CHANGE DIRECN ERROR
(59)	..1.		TCAMSUXI	UNEXPECTED INPUT
(59)	...1. ...		TCAMSIMN	INVALID LDC MNEMONIC
(59)	.... 1...		TCAMSIPS	INVALID PARTITION SET NAME
(59)	.... .1..		TCAMSIPN	INVALID PARTITION NAME
(59)	.... ..1.		TCAMSIPF	PARTNFAIL ERROR
(59)	1		TCAMSDSS	DATASET STATUS CHANGE
(5A)	BIT(8)	1	TCAMSRC3	RETURN CODE BYTE THREE
(5A)	11..		*	
(5A)	..1.		TCATSITM	TS ITEMERR コード
(5A)	...1. ...		TCAMSIGR	SPECIFIED 'REQID' IGNORED
(5A)	.... 1...		TCAMSEOC	END-OF-CHAIN IN LAST INPUT
(5A)	.... .1..		TCAMSEOD	END-OF-DATA-SET LAST INPUT
(5A)	.... ..1.		TCAMSIFH	INBOUND FMH IN LAST INPUT
(5A)	1		TCAMSOI	PAGE OVERFLOW INDICATOR
(5B)	BIT(8)	1	TCAMSRI1	RETURN INFORMATION BYTE ONE
(5C)	CHARACTER	4	TCAMSPOF	PAGEBLD OVERFLO INFORMATION
(5C)	HALFWORD	2	TCAMSPGN	CURRENT PAGE NUMBER
(5E)	HALFWORD	2	TCAMSOCN	OVERFLOW CONTROL NUMBER

表 *556.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	64	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	BIT(8)	1	TCAMSTR1	TYPE REQUEST BYTE ONE
(58)	1...		TCAMSTRR	TYPE = ROUTE
(58)	.1..		TCAMSEO	ERRTERM = ORIG
(58)	..1.		TCAMSETI	ERRTERM = TERMINAL ID
(58)	...1. ...		TCAMSRI	INTRVAL = NUMERIC VALUE
(58)	.... 1...		TCAMSRT	TIME = NUMERIC VALUE
(58)	.... .1..		TCAMSRA	LIST = ALL
(58)	.... ..1.		TCAMSRSA	LIST = SYMBOLIC ADDRESS
(58)	1		TCAMSROC	OPCLASS = OPERATOR CLASS
(59)	BIT(8)	1	TCAMSTR2	TYPE REQUEST BYTE TWO
(59)	1...		TCAMSRTL	TITLE = SYMBOLIC ADDRESS
(59)	.1..		TCAMSOPT	PROPT = NLEOM
(59)	..1.		TCAMSRQI	REQID = ALPHANUMERIC VALUE
(59)	...1. ...		TCAMSTLD	LDC = MNEMONIC OR YES
(59)	.... 1...		TCAMSIOT	IOTYPE = IMMED
(59)	.... .1..		TCAMSLPS	SEND PARTNSET
(59)	.... ..1.		TCAMSRIN	RECV INTO EXEC COMMAND
(59)	1		TCAMSTRG	TYPE = PURGE
(5A)	BIT(8)	1	TCAMSTR3	TYPE REQUEST BYTE THREE
(5A)	1...		TCAMSLST	TYPE = LAST
(5A)	.1..		TCAMSRPT	RECEIVE PARTN
(5A)	..1.		TCAMSTRT	TYPE = TEXT
(5A)	...1. ...		TCAMSTC	CURSOR = NUMBER
(5A)	.... 1...		TCAMSTCW	CTRL = ANY 3270 WCC
(5A)	.... .1..		TCAMSTMN	MAP = MAP NAME
(5A)	.... ..1.		TCAMSTSA	MSETADR = SYMBOLIC ADDRESS OR PSETADR = ADDRESS

表 556. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5A)	1		TCAMSTSN	MAPSET = MAP SET NAME
(5B)	BIT(8)	1	TCAMSTR4	TYPE REQUEST BYTE FOUR
(5B)	1...		*	
(5B)	.1..		TCAMSTDN	DATA = NO
(5B)	..1.		TCAMSTRS	TYPE = SAVE
(5B)	...1. ...		TCAMSTMA	MAPADR = SYMBOLIC ADDRESS
(5B)	.... 1...		TCAMSTRW	TYPE = WAIT
(5B)	.... .1..		TCAMSTRM	TYPE = MAP
(5B)	.... ..1.		TCAMSTRE	TYPE = ERASE
(5B)	1		TCAMSTRI	TYPE = IN
(5C)	BIT(8)	1	TCAMSTR5	TYPE REQUEST BYTE FIVE
(5C)	1...		TCAMSTRB	TYPE = PAGEBLD
(5C)	.1..		TCAMSTOF	OFLOW = SYMBOLIC ADDRESS
(5C)	..1.		TCAMSTEU	TYPE = ERASEAUP
(5C)	...1. ...		TCAMSTFF	TYPE = FORMFEED
(5C)	.... 1...		TCAMSTRLOC	TYPE = LOCATE_MAP
(5C)	.... .1..		TCAMSTRO	TYPE = OUT
(5C)	.... ..1.		TCAMSTRF	TYPE = STORE
(5C)	1		TCAMSTRU	TYPE = RETURN
(5D)	BIT(8)	1	TCAMSTR6	TYPE REQUEST BYTE SIX
(5D)	1...		TCAMSTRP	TYPE = PAGEOUT
(5D)	.1..		TCAMSTCA	CTRL = AUTOPAGE
(5D)	..1.		TCAMSTCP	CTRL = PAGE
(5D)	...1. ...		TCAMSTCK	CTRL = RETAIN
(5D)	.... 1...		TCAMSTCR	CTRL = RELEASE
(5D)	.... .1..		TCAMSWBC	WTBRK = CURRENT
(5D)	.... ..1.		TCAMSWBA	WTBRK = ALL
(5D)	1		TCAMSEPO	EODPURG = OPER
(5E)	BIT(8)	1	TCAMSTR7	TYPE REQUEST BYTE SEVEN
(5E)	1...		TCAMSTRX	TYPE = TEXTBLD
(5E)	.1..		TCAMSTH	HEADER = SYMBOLIC ADDRESS
(5E)	..1.		TCAMSTT	TRAILER = SYMBOLIC ADDRESS

表 556. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5E)	...1. ...		TCAMSTJ	JUSTIFY = FIRST, LAST, OR VALUE
(5E)	.... 1...		TCAMSOPR	API SPECIFIES OUTPARTN
(5E)	.... .1..		TCAMSAPR	API SPECIFIES ACTPARTN
(5E)	.... ..1.		TCAMSPGS	PGA SUPPLIED WITH DATA
(5E)	1		TCAMSTRN	TYPE = NOEDIT
N.B. TIOATDL SHOULD GIVE THE LENGTH INCLUDING THE PGA IF SET.				
(5F)	BIT(8)	1	TCAMSTR8	TYPE REQUEST BYTE EIGHT
(5F)	1...		TCAMSIPR	API SPECIFIES INPARTN
(5F)	.1..		TCAMSMGM	MSR OPTION SPECIFIED
(5F)	..1.		TCAMSEIC	EXEC INTERFACE COMMAND
(5F)	...1. ...		TCAMSTFP	FMHPARM = YES OR PARM
(5F)	.... 1...		TCAMSRDA	RDATT = SYMBOLIC ADDRESS
(5F)	.... .1..		TCAMSWRB	WRBRK = SYMBOLIC ADDRESS
(5F)	.... ..1.		TCAMSSIG	SIGNAL
(5F)	1		TCAMSMGC	SEND CONTROL
(60)	CHARACTER	4	TCAMSTA	TITLE ADDRESS
(60)	ADDRESS	4	TCAMSIOA	ALTERNATE I/O AREA ADDRESS
(64)	CHARACTER	4	TCAMSFSC	FIELD SEPARATOR CHARACTERS
(64)	CHARACTER	0	TCABMSFB	WCC AND FLAG BYTE
(64)	CHARACTER	1	TCAMSWCC	WRITE CONTROL CHARACTERS
(65)	BIT(8)	1	TCAMSJ	JUSTIFY = FIRST, LAST, OR VALUE
(66)	CHARACTER	2	TCAMSRPL	RETURNED LENGTH FROM RECEIVE PARTN
(66)	HALFWORD	2	TCABMSCP	CURSOR POSITION
(68)	CHARACTER	8	TCABMSMN	MAP NAME
(68)	CHARACTER	8	TCAMSPSN	PARTITION SET NAME
(68)	ADDRESS	4	TCABMSMA	MAP ADDRESS
(68)	ADDRESS	4	TCAMSHDR	HEADER ADDRESS

表 556. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(68)	ADDRESS	4	TCAMSRLA	ROUTE OR RETURNED PAGE LIST ADDRESS
(6C)	ADDRESS	4	TCAMSTRL	TRAILER ADDRESS
(6C)	ADDRESS	4	TCABMSDA	ADS 記述子のアドレス
(6C)	CHARACTER	4	TCAMSRTI	TIME OR INTERVAL OF TIME
(70)	CHARACTER	8	TCAMSMSA	MAP SET OR PARTNSET ADDRESS
(70)	CHARACTER	8	TCAMSMSN	MAP SET NAME
(70)	CHARACTER	4	TCAMSTI	ROUTE ERROR TERMINAL ID
(74)	BIT(8)	1	*	RESERVED
(75)	CHARACTER	3	TCAMSOC	OPERATOR CLASS
(78)	CHARACTER	2	TCAMSLDM	LOGICAL DEVICE CODE MNEMONIC IF LDC ON API ELSE OUTPARTN IF SEND OR INPARTN IF RECEIVE MAP OR PARTN IF RECEIVE PARTN
(7A)	BIT(8)	1	TCAMSLDC	LOGICAL DEVICE CODE
(7B)	CHARACTER	2	TCAMSRID	REQID - TEMPORARY STORAGE RECOVERY PREFIX
(7D)	CHARACTER	2	TCAMAPNM	ACTPARTN VALUE
(7F)	CHARACTER	1	*	RESERVED FOR BMS
(80)	CHARACTER	8	TCAMSFMP	FUNCTION MANAGEMENT HEADER (FMH) PARAMETER
(88)	CHARACTER	4	TCAMSMSR	MSR CONTROL VALUE
(8C)	CHARACTER	8	TCAMSRQS	WORK AREA
(94)	CHARACTER	1	TCAMCPY	FLAG INDICATING COPY REQUIRED
(95)	CHARACTER	3	*	RESERVED

表 557.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8C)	STRUCTURE	20	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL REGISTER STORAGE
REGISTER STORAGE				

表 *557.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8C)	FULLWORD	4	* (4)	OVERLAID BY BMS REQUEST BYTES
(9C)	FULLWORD	4	TCAMSRS	BMS REGISTER SAVE AREA

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUSP
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHSP User Overlay of the DFHTCA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2010
```

表 *558.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	11	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	BIT(8)	1	TCASPTR	SYNC POINT REQUEST
(58)	1...		*	予約
(58)	.1..		TCASPREP	SEND PREPARE
(58)	..11		*	予約
(58)	.... 1...		TCASPROL	TYPE=ROLLBACK
(58)	.... .1..		TCASPRAB	リモート・ロールバックの異常終了なし
(58)	.... ..1.		TCASPEXP	明示的な EXEC SYNCPOINT
(58)	1		TCASPUSR	TYPE=USER
(59)	CHARACTER	3	*	予約
(5C)	ADDRESS	4	TCASPSDA	DFHSP PHASE_1/2 呼び出しの RMRO パラメーター域のアドレス
(60)	CHARACTER	2	*	予約
(62)	CHARACTER	1	TCASPRC	RETURN CODE

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUDC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHDC USER OVERLAY OF THE DFHTCA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2010
                                  TCADCRS と同じ
```

表 *559.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	16	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	CHARACTER	2	TCADCTR	TYPE OF REQUEST
REQUEST BYTE 1				
(58)	1...		TCADCCSA	DUMP THE CSA
(58)	.1..		TCADCTCA	DUMP THE TCA
(58)	..1.		TCADCPGM	DUMP THE PROGRAM AREAS
(58)	...1. ...		TCADCTRT	DUMP THE TRACE TABLE
(58)	.... 1...		TCADCIOA	DUMP TERMINAL I/O AREAS
(58)	.... .1..		TCADCTRN	DUMP TRANSACTION AREAS
(58)	.... ..1.		*	RESERVED
(58)	1		TCADCSEG	DUMP USER SPECIFIED AREA
REQUEST BYTE 2				
(59)	1...		*	RESERVED
(59)	.1..		TCADCSIT	DUMP THE SIT
(59)	..1.		TCADCPPT	DUMP THE PPT
(59)	...1. ...		*	RESERVED
(59)	.... 1...		TCADCPCT	DUMP THE PCT
(59)	.... .1..		TCADCTCT	DUMP THE TCT
(59)	.... ..1.		TCADCFCT	DUMP THE FCT
(59)	1		TCADCDCT	DUMP THE DCT
(5A)	HALFWORD	2	TCADCNB	DUMP CONTROL NUMBER OF BYTES
(5C)	ADDRESS	4	TCADCSA	DUMP CONTROL STORAGE ADDRESS
(60)	CHARACTER	4	*	RESERVED
(64)	CHARACTER	4	TCADCDC	DUMP IDENTIFICATION CODE

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUDL
DESCRIPTIVE NAME = CICS DL/I TCA Communication Area Overlay
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2010
FUNCTION =
     TCA のユーザー部分の DL/I サポート通信域オーバーレイと
     論理的に同等です。これには、各種 DL/I 要求の要求および
     応答フィールドが含まれます。
```

```
LOCATION =
     ユーザー TCA の先頭からのオフセット (リリースごとに異なります)。
LIFETIME =
     要求フィールドには、要求に関する情報を入力する必要があります。
     応答フィールドには、戻りコードが格納されます。
     次の要求では、フィールドに再入力する必要があります。
STORAGE CLASS =
     ユーザー TCA と同じです。
INNER CONTROL BLOCKS = none.
NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = none.
EXTERNAL REFERENCES = none.
```

表 *560.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	36	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	CHARACTER	1	TCADLRC	DL/I 応答コード
(59)	CHARACTER	1	TCADLTR	DL/I 理由コード
(5A)	CHARACTER	2	*	予約
(5C)	ADDRESS	4	TCADLPAR	DL/I パラメーター・リストのアドレス
(60)	CHARACTER	8	TCADLPSB	DL/I PSB 名
(68)	CHARACTER	4	TCADLFUN	DL/I 機能コード
(6C)	ADDRESS	4	TCADLPCB	DL/I PCB のアドレス
(70)	ADDRESS	4	TCADLIO	DL/I 作業域のアドレス
(74)	ADDRESS	4	TCADLSSA	DL/I SSA リスト・アドレス
(78)	CHARACTER	4	TCADLLAN	DL/I 言語フラグ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUTD
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTD USER OVERLAY OF THE DFHTCA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014
```

表 *561.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	32	*	TCA 共通制御通信域のオーバーレイ
(58)	BIT(8)	1	TCATDTR	- 要求/応答のタイプ
(58)	1...		*	- 予約済み
(58)	.1..		TCATDPUT	- TYPE=PUT
(58)	..11 1111		*	- 予約済み
(59)	CHARACTER	3	*	- 予約済み

表 *561. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5C)	CHARACTER	4	TCATDDI	キュー ID - N(キュー) または A(DCTE)
(60)	CHARACTER	24	TCATDROA	- CTYPE=... オーバーレイ域

表 *562.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(60)	STRUCTURE	4	*	DFHTD TYPE=PUT, ..., GET, ... のオーバーレイ域
(60)	ADDRESS	4	TCATDAA	- A(データ域)

表 *563.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(60)	STRUCTURE	8	*	DFHTD CTYPE=OPEN, ..., PUT, ... のオーバーレイ域
(60)	ADDRESS	4	TCATDDA	- A(DCTE) または 0 - いずれの場合も TCATDDI に N(キュー) が含まれます。
(64)	ADDRESS	4	TCATDOCP	- A(TDOC パラメーター・リスト)
(64)	ADDRESS	4	TCATDTDP	- A(TDTD パラメーター・リスト)

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUTS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTS User Overlay of the DFHTCA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2010
```

表 *564.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	32	*	ORIGIN TO COMMON CONTROL COMMUNICATION AREA
(58)	BIT(8)	1	TCATSTR	TYPE OF REQUEST/RESPONSE *
(58)	1...		TCATSGET	get(q) 要求
(58)	.1..		TCATSPUT	put(q) 要求
(58)	..1.		TCATSREL	パージ/解放要求
(58)	...1. ...		TCATSADR	get で指定されたアドレス
(58)	...1. ...		TCATSCND	条件付き要求

表 *564.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	.... 1...		TCATSENT	get で指定されたエントリー番号
(58)	.... 1...		TCATSMST	主ストレージ要求
(58)	.... .1..		TCATSUPD	更新要求
(58)	.... ..1.		TCATSSYS	システム要求
(58)	1		TCATSQUE	キュー・タイプ要求
(59)	BIT(8)	1	TCATSTR2	TYPE OF REQUEST (SECONDARY) *
(59)	1...		TCATSICE	ice の付加
(59)	.1..		TCATSPUN	固有の put
(59)	..1.		TCATSWRM	リストアのウォーム・スタート
(59)	...1. ...		TCATSEMR	リストアの緊急スタート
(59)	.... 1...		TCATSBMS	クラス = bms
(59)	.... .1..		TCATSTRM	ストレージ・クラス = 端末
(59)	.... ..1.		TCATSFLB	バッファーのフラッシュ
(59)	1		TCATSES2	ESCAPE BIT (TCATSTR3 VALID) *
(5A)	CHARACTER	2	*	予約
(5C)	ADDRESS	4	TCATSDA	TEMPORARY STORAGE DATA ADDRESS *
(60)	CHARACTER	8	TCATSDI	TEMPORARY DATA IDENTIFICATION
(68)	HALFWORD	2	TCATSRN	TEMPORARY STORAGE RECORD NUMBER
(6A)	CHARACTER	1	TCATSTR3	TYPE OF REQUEST(TERTIARY)
(6A)	1...		TCATSHDO	HEADER PRESENT IN OUTPUT DATA
(6A)	.1..		TCATSHLL	REQUEST ISSUED BY HLL - I.E. BY DFHETS
(6A)	..1.		TCATSEXT	EXTENDS TCA AFTER TCATSSTA
(6A)	...1. ...		TCATSPRV	PRIVILEGED REQUEST - DO NOT WAIT FOR OPEN-FOR-BUSINESS
(6A)	.... 1...		TCATSINI	CTYPE=INITIALIZE REQUEST
(6A)	.... .1..		TCATSWTI	CTYPE=WAITINIT REQUEST
(6A)	.... ..1.		TCATSRST	RESTART TASK
(6A)	1		TCATSGDB	DWE リカバリー

表 *564. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6B)	CHARACTER	1	TCATSRS2	2ND RESPONSE BYTE
(6B)	1...		TCATSHDI	HEADER PRESENT IN INPUT DATA
(6C)	FULLWORD	4	TCATSSTA	ADDRESS OF PREVIOUSLY AQUIRED STORAGE
(70)	FULLWORD	4	TCATSLL	LL00 FIELD WHEN SEPARATE OR CONCAT = L'(LL00) + L'(DATA)
(74)	BIT(8)	1	TCATSCMD	COMMAND MODIFIER.
(74)	1...		TCATSLRE	長いレコードの拡張キュー
(74)	.1..		TCATSLRH	長いレコードのヘッダー
(74)	..1.		TCATSLRU	長いレコードのヘッダーの更新
(74)	...1 1111		*	予約済み
(75)	CHARACTER	1	*	予約済み
(76)	HALFWORD	2	TCATSTNR	TOTAL NUMBER OF RECORDS
(78)	CHARACTER	0	*	

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCUDI
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHDI USER OVERLAY OF THE DFHTCA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1989, 1990
```

表 *565.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	STRUCTURE	24	*	
(58)	CHARACTER	2	TCADIRC	CURRENT RETURN CODE
(58)	BIT(8)	1	TCADIRC1	CLASS OF ERROR
(58)	111.		*	
(58)	...1. ...		TCADIQSN	UNKNOWN SENSE ERROR
(58)	.... 1...		TCADIQFU	FUNCTION ERROR
(58)	.... .1..		TCADIQDS	DESTINATION CHANGE RESPONSE
(59)	BIT(8)	1	TCADIRC2	VALUE OF ERROR CODE
(5A)	BIT(8)	1	TCADIFL1	OPERATION TYPE
(5B)	BIT(8)	1	TCADIFL2	OPERATION FLAGS
(5B)	1...		TCADIFNV	VOLADDR SPECIFIED
(5B)	.1..		TCADIFNM	SELECT SPECIFIED

表 565. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5B)	..1.		TCADIFNP	PROFILE SPECIFIED
(5B)	...1. ...		TCADIFND	DSN NOT SPECIFIED
(5C)	BIT(8)	1	TCADIFL3	OPERATION FLAGS
(5C)	1...		TCADIFNF	DEFRESP=YES
(5C)	.1..		TCADIFSS	TYPE=SAVE SPECIFIED
(5C)	..1.		TCADIFNK	KEY SPECIFIED
(5C)	...1. ...		TCADIFNR	RRN SPECIFIED
(5C)	.... 1...		TCADIFKN	KEYNUMBER SPECIFIED
(5C)	.... .1..		*	
(5C)	.... ..1.		TCADIFRR	RESERVED
(5C)	1		TCADIFWT	WAIT REQUESTED OR DEFAULTED
(5D)	BIT(8)	1	TCADIFL4	OPERATION FLAGS RESERVED FOR FUTURE USE
(5E)	BIT(8)	1	TCADINRS	NUMBER OF RECORDS IN REQUEST
(5F)	BIT(8)	1	TCADISEL	SELECT VALUE
(60)	CHARACTER	4	TCADIRNA	RECORD ID
(60)	ADDRESS	4	TCADIKYA	KEY ADDRESS
(64)	ADDRESS	4	TCADIDNA	DATA SET NAME ADDRESS
(68)	ADDRESS	4	TCADIVNA	VOLUME NAME ADDRESS
(6C)	BIT(8)	1	TCADIDSP	DATA STREAM PROFILE
(6D)	CHARACTER	1	*	RESERVED
(6E)	HALFWORD	2	TCADIKYN	KEYNUMBER VALUE
(70)	CHARACTER	0	TCADIPND	END OF PLIST MARKER

定数

表 566.

長さ	タイプ	値	名前	説明
定数 MISCELLANEOUS				
1	HEX	80	TCAEISUN	TCA CONTAINS A(UNINITIALISED EIS)
1	HEX	80	TCAACB	ABEND CONTROL BLOCK BUILT
定数				

表 566. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	12	TCACBAR	TASK CONTROL AREA COMMON
TASK CONTROL SECTION THE FOLLOWING BELONG TO FIELD TCATCDC				
1	HEX	13	TCADCITW	DCI=TERMINAL WAIT
1	HEX	20	TCADCIDT	DISPATCHABLE MASK
1	HEX	40	TCADCIEL	EVENT CONTROL LIST ADDRESS
1	HEX	80	TCADCISE	SINGLE EVENT CONTROL ADDRESS
1	HEX	88	TCADCISY	C I C S SYSTEM EVENT CONTROL
THE FOLLOWING BELONG TO FIELD TCATCTR				
1	HEX	10	TCATOMX	付加要求 (attach request)
1	HEX	40	TCATWM	待機要求
1	HEX	08	TCATRM	TASK RESUME MASK
1	HEX	05	TCACEM	CONDITIONAL ENQUEUE MASK *
1	HEX	02	TCATDM	TASK DEQUEUE MASK
1	HEX	01	TCATEM	TASK ENQUEUE MASK
1	HEX	31	TCADUPQ	DUPLICATE ENQUEUE RESPONSE *
1	HEX	32	TCATCONQ	COND ENQ FAILED RESP
1	HEX	00	TCATCOK	COND ENQ SUCCESSFUL RESP *
1	HEX	2C	TCAPROFL	LOCATE PROFILE
1	HEX	2D	TCAPROB	BROWSE PROFILES
1	HEX	2E	TCAPROBU	BROWSE PROFILES UNLOCK PREVIOUS
1	HEX	2F	TCAKCREP	REPLACE PCT ELEMENT
1	HEX	2F	TCAKCSRQ	KCP SECONDARY REQUEST
THE FOLLOWING BELONG TO FIELD TCAPURGI				
1	HEX	BF	TCASNPRG	STALL NO PURGE MASK
EXIT XSRAB ABEND RECOVERY OPTION (TCAPCARO) VALUES				
1	HEX	00	TCAPCAGO	ASRB を異常終了し、出口をキャンセルしない
1	HEX	C3	TCAPCANC	ASRB を異常終了し、出口をキャンセル
1	HEX	C1	TCAPCAAC	CICS を強制終了
STORAGE TYPE HIT BY ASRA 0C4 (TCAPCSTG) VALUES				
1	HEX	00	TCANOHIT	ヒットなし、または非 0C4

表 566. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	01	TCACDSA	CDSA ヒット
1	HEX	02	TCAECDSA	ECDSA ヒット
1	HEX	03	TCAERDSA	ERDSA ヒット
1	HEX	04	TCARDSA	RDSA ヒット
1	HEX	05	TCAEUDSA	EUDSA ヒット
1	HEX	06	TCAUDSA	UDSA ヒット
1	HEX	10	TCADYCSA	ダミー CSA/TCA のヒット
1	HEX	20	TCADYRCT	ダミー RCT のヒット
EXIT XPCTA RETRY EXECUTION KEY (TCAPCRFL) VALUES				
1	HEX	80	TCAPCUSK	USER キーでの再試行
1	HEX	40	TCAPCCIK	CICS キーでの再試行
NOTE THAT THESE DEFINITIONS ARE LOGICALLY BYTE DEFINITIONS THE FOLLOWING BELONG TO FIELD TCAFCI				
1	HEX	00	TCAFCTDM	TASK-DEPENDENT FACILITY MASK (例えば NONE)
定数 THE FOLLOWING BELONG TO TCAKCRC				
1	HEX	00	TCAKCOK	SUCCESS
1	HEX	08	TCAKCWRN	WARNING MESSAGE ISSUED
1	HEX	00	TCAKCATS	ATTACH SUCCESSFUL
1	HEX	31	TCAKCATF	ATTACH FAILED
THE FOLLOWING BELONG TO TCAKCSRB				
1	HEX	01	TCAKCSRR	CTYPE=REPLACE
1	HEX	02	TCAKCSRI	CTYPE=INITIALIZE
1	HEX	03	TCAKCSRW	CTYPE=WAITINIT
1	HEX	04	TCAKCSRK	RESTART TASK
定数 THE FOLLOWING BELONG TO TCAICTR				
1	HEX	10	TCAICGTM	'GETIME' TYPE OF REQUEST
1	HEX	20	TCAICWTM	'WAIT' TYPE OF REQUEST
1	HEX	30	TCAICPST	'POST' TYPE OF REQUEST
1	HEX	40	TCAICINT	'INITIATE' TYPE OF REQUEST
1	HEX	50	TCAICPUT	'PUT' TYPE OF REQUEST
1	HEX	60	TCAICIND	'INITIATE' DEFERRED
1	HEX	70	TCAICPTH	'PUT WITH HEADER' TYPE OF REQUEST (CICS INTERNAL)

表 566. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	80	TCAICGET	'GET' TYPE OF REQUEST
1	HEX	81	TCAICGNR	'GET-NO RELEASE' REQUEST
1	HEX	90	TCAICRTY	'RETRY' TYPE OF REQUEST
1	HEX	A0	TCAICRST	'RESET' CICS INTERNAL
1	HEX	B0	TCAICSCH	'SCHEDULE' (CICS INTERNAL)
1	HEX	C0	TCAICTXA	EXPIRY ANALYSIS, APTIX Call *
1	HEX	D0	TCAICRVY	DWE DRIVEN ACTIONS.
1	HEX	E0	TCAICSCD	2 次要求の TCAICTR2 がコードを含有
1	HEX	F0	TCAICCNL	'CANCEL' TYPE OF REQUEST
1	HEX	01	TCAICPFM	PACKED TIME-OF-DAY REQUEST MASK
1	HEX	01	TCAICTFM	AUTOMATIC TASK INITIATION - TERMINAL FACILITY MASK
1	HEX	01	TCAICNRL	'NO RELEASE' MASK
1	HEX	01	TCAICDWE	SCHEDULE BUILDS DWE.
1	HEX	02	TCAICUDA	RETURN DATA TO USER MASK
1	HEX	02	TCAICRAM	RETURN 'GET' DATA ADDRESS
1	HEX	02	TCAICRIP	'REQID='PREFIX'' REQUEST
1	HEX	06	TCAICCSA	'CLASS=' (CICS INTERNAL)
1	HEX	04	TCAICIDM	ICP REQUEST IDENTIFIER GIVEN MASK
1	HEX	08	TCAICXTM	EXPIRATION TIME GIVEN MASK
1	HEX	08	TCAICGWT	'WAIT' OPTION ON GET.
1	HEX	40	TCAICFND	SEARCH, TRAN FOUND RESPONSE *
1	HEX	08	TCAICNFD	SEARCH, TRAN NOT FOUND RESP *
定数 THE FOLLOWING BELONG TO TCAICTR2 NOTE: バイト定義を追加する前に、上記の TCAICTR2 の定義を参照してください。				
1	HEX	01	TCAICSRC	検索

表 566. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	02	TCAICRGW	Get ウェイターを再開
定数 THE FOLLOWING REFER TO FIELD TCATPAPR				
1	HEX	0C	TCATPRCC	BAD REQUEST RETURN
1	HEX	14	TCATPR14	MODE GP OUT OF SERVICE
1	HEX	18	TCATPR18	LUC DRAIN=ALL
1	HEX	1C	TCATPR1C	RM ADD_LINK 失敗
THE FOLLOWING REFER TO FIELD TCATPLRC				
1	HEX	00	TCATPLNR	NORMAL RETURN
1	HEX	F0	TCATPLLE	LAST ENTRY
1	HEX	F1	TCATPLIR	INVALID REQUEST
1	HEX	F2	TCATPLII	INVALID TERMINAL ID
1	HEX	F3	TCATPLIA	INVALID ADDRESS
1	HEX	F4	TCATPLIL	INVALID LOGICAL DEVICE CODE
1	HEX	F5	TCATPNAT	ATI REQUIRED ON NON-ATI
1	HEX	F6	TCATPVAL	RESOURCE PROBLEM FOR
1	HEX	F7	TCATPNVL	INVALID PROGRAM NAME
1	HEX	F8	TCATPRFL	UNABLE TO PERFORM REQUEST
1	HEX	F9	TCATPLNL	TYPE IS NOT LUC
1	HEX	FA	TCATPBSY	BUSY
1	HEX	FB	TCATPUSR	INVALID USERID
1	HEX	FC	TCATPDFR	パージが延期された
1	HEX	FD	TCATPKIL	強制終了が拒否された
THE FOLLOWING REFER TO FIELD TCATPOS1 ZARQ REQUEST FLAGS				
1	HEX	00	TCATPIOR	I/O REQUEST TYPE
1	HEX	01	TCATPISG	ISSUE SIGNAL REQUEST
1	HEX	20	TCATPASS	CLSDST PASS
1	HEX	40	TCATPPGM	PROGRAM REQUEST
1	HEX	80	TCATPEOD	EOD REQUEST
ZISP REQUEST FLAGS				
1	HEX	01	TCATPALL	ALLOCATE REQUEST.
POINT ロジックがインラインで ISP に移動				
1	HEX	03	TCATPFRE	FREE REQUEST.
1	HEX	04	TCATPFRD	FREE DETACH REQUEST
1	HEX	05	TCATPFRR	FREE RELEASE REQUEST

表 566. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	06	TCATPLUA	DFHLUC ALLOC REQUEST
1	HEX	07	TCATPLUF	DFHLUC FREE REQUEST
	ZIS1 CTYPE REQUEST FLAGS			
1	HEX	01	TCATPPRP	PREPARE REQUEST.
1	HEX	02	TCATPSPR	SPR REQUEST.
1	HEX	03	TCATPCMM	COMMIT REQUEST.
1	HEX	04	TCATPABT	ABORT REQUEST.
1	HEX	05	TCATPSRB	ROLLBACK 要求
1	HEX	06	TCATPERR	ISSUE-ERROR 要求
1	HEX	07	TCATPABN	ISSUE-ABEND 要求
1	HEX	08	TCATPSHU	SHUNT 要求
	ZLOC REQUEST FLAGS			
1	HEX	01	TCATPLOC	LOCATE REQUEST
1	HEX	02	TCATPATI	AUTOMATIC TASK INITIATION
1	HEX	05	TCATPUNL	UNLOCK REQUEST
1	HEX	08	TCATPLDR	LOGICAL DEVICE CODE REQUEST
1	HEX	20	TCATPSYN	SYNC-POINT REQUEST
1	HEX	21	TCATPRCY	RECOVER REQUEST
1	HEX	10	TCATPXLT	TRANSLATE ID TO UNIQUENAME (REQUEST)
	ZDET REQUEST FLAGS			
1	HEX	10	TCATPDET	DETACH REQUEST
	ZSTU REQUEST FLAGS			
1	HEX	02	TCATPFOR	FORCEPURGE
1	HEX	03	TCATPPUR	TASK PURGE REQ(TCATPTA=TCA)
1	HEX	04	TCATPTST	STATUS REQUEST
	THE FOLLOWING REFER TO FIELD TCATPOS2 ZLOC REQUEST SETTINGS WITH CTYPE=LOCATE, 3 BITS SPECIFY THE FORM OF SEARCH ARGUMENT: THE INTERPRETATION OF THE 2 LOW-ORDER BITS IS MAINTAINED IN THE FOLLOWING, FOR COMPATIBILITY WITH CALLS IN OLD MODULES.			
1	HEX	00	TCATPLCL	LOCAL DOMAIN IE THIS CICS.
1	HEX	08	TCATPSTM	THE SYTEMS ENTRIES.
1	HEX	10	TCATPREM	REMOTE DOMAIN (ALL REGIONS)
1	HEX	18	TCATPGBL	ALL REGIONS, LOCAL & REMOTE

表 566. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	20	TCATPNIB	TERMINAL|SESSION, IDENTIFIED VIA
1	HEX	28	TCATPSES	SESSIONS, DEPENDENT ON SPECIFIED
1	HEX	30	TCATPGRP	LUC SESSIONS, DEPENDENT UPON A
1	HEX	38	TCATPMOD	MODE GROUP ENTRIES, DEPENDENT UPON
1	HEX	40	TCATPLUC	LUC SYSTEM OR SESSION DOMAIN
1	HEX	48	TCATPOOL	POOL TERMINALS DOMAIN
1	HEX	50	TCATPIRC	IRC SYSTEM DOMAIN
1	HEX	58	TCATPSUR	SURROGATE TCTTE DOMAIN
1	HEX	60	TCATPPRT	PRINTER SPOOLER DOMAIN
1	HEX	00	TCATPADR	ADDR OF PASSED TE|SE.
1	HEX	01	TCATPTID	ID REQUEST -- 4 BYTES GIVEN
1	HEX	02	TCATPNXT	ADDR GIVEN, NEXT REQUESTED
1	HEX	03	TCATPUNQ	UNIQUE COMPOUND NAME GIVEN
1	HEX	04	TCATPFST	FIRST-IN-DOMAIN REQUEST.
1	HEX	05	TCATPNET	PTR TO VTAM NETNAME GIVEN.
1	HEX	06	TCATPSID	COMPARE SIDS.
1	HEX	07	TCATPFM7	8TH FORMAT UNDEFINED.
THE FOLLOWING REFER TO FIELD TCATPOC1				
1	HEX	01	TCATPWCI	CONTROL CHARACTER SUPPLIED
1	HEX	02	TCATPOFR	END OF FILE REQUEST
1	HEX	04	TCATPPBK	PASSBOOK REQUEST
1	HEX	08	TCATPCBR	COMMON BUFFER REQUEST
1	HEX	10	TCATPRAR	READ ATTENTION ANALYSIS
1	HEX	20	TCATPWBR	WRITE BREAK ANALYSIS
1	HEX	40	TCATP120	PLIST IS AT V1.2.0 LEVEL

表 566. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	80	TCATPDRR	DEFINITE RESPONSE REQUESTED
1	HEX	08	TCATOTTI	TTI ALLOWED
1	HEX	04	TCATNTTI	NO TTI ALLOWED
1	HEX	02	TCATOATI	ATI ALLOWED
1	HEX	01	TCATNATI	NO ATI ALLOWED
1	HEX	00	TCATPCOM	COMMUNICATION INDICATOR
PROGRAM CONTROL PRIMARY REQUEST BYTE VALUES				
1	HEX	01	TCAPCLNK	LINK
1	HEX	20	TCAPCEXT	SETEXIT
1	HEX	40	TCAPCABD	ABEND
1	HEX	41	TCAPCADC	ABEND AND CANCEL ALL EXITS *
1	HEX	60	TCAPCABA	ABEND WITH ABCODE
1	HEX	61	TCAPCACA	ABEND CANCEL EXITS WITH ACODE *
RESPONSE RETURN CODES				
1	HEX	00	TCAPCROK	NORMAL RESPONSE
1	HEX	02	TCAPCINV	INVALID PROGRAM CNTRL REQUEST *
1	HEX	03	TCAPCFFA	FAILURE FROM FETCH
1	HEX	04	TCAPCABN	ABEND RETURNED TO URM
1	HEX	01	TCAPCWAM	WRONG AMODE FOR LINK
1	HEX	02	TCAPCNON	PPT NOTFND, NOT PCLASS
PROGRAM CONTROL SECONDARY REQUEST BYTE VALUES				
1	HEX	02	TCAPCEXR	EXIT IS ROUTINE (SETEXIT) *
1	HEX	08	TCAPCREX	RESETEXIT (SETEXIT)
1	HEX	80	TCAPCNOD	SUPPRESS DUMP (WITH ABEND) *
定数 TCAPHTR EQUATES				
1	HEX	01	TCAPHPSI	TYPE=PSETLOAD
1	HEX	02	TCAPHPSC	TYPE=PSETCRT
1	HEX	03	TCAPHPIN	DECOMPOSE 3270E INBOUND
1	HEX	04	TCAPHPXE	INPUT FROM WRONG PARTITION

表 566. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
TCAPHRC EQUATES				
1	HEX	00	TCAPHROK	GOOD RETURN CODE
1	HEX	04	TCAPHNPS	PARTITION SET NOT KNOWN
1	HEX	08	TCAPHIPS	INVALID PARTITION SET
1	HEX	0C	TCAPHNP	PARTITION NOT KNOWN
1	HEX	10	TCAPHERR	IRRECOVERABLE ERROR
定数 THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCAMSRC1				
1	HEX	00	TCAMSNR1	NORMAL RESPONSE
THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCAMSTR4				
1	HEX	C0	TCAMSTDY	DATA = YES
THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCAMSJ				
1	HEX	FF	TCAMSJF	JUSTIFY = FIRST
1	HEX	FE	TCAMSJL	JUSTIFY = LAST
THE FOLLOWING CONSTANTS REFER TO TCASPRC				
1	HEX	00	TCASPRC0	NORMAL RETURN
1	HEX	01	TCASPRC1	ロールバック済み
1	HEX	08	TCASPRC8	STATE ERROR
DL/I 関連要求の結果を示すために TCADLRC および TCADLTR が使用されます。TCADLRC には応答コードが格納され、該当する場合、TCADLTR には、その応答コードを詳しく説明するための理由コードが格納されます。				
TCADLRC には、以下の応答コードが格納される場合があります。				
1	HEX	00	TCADLNR	通常応答
1	HEX	08	TCADLINV	無効な要求 (TCADLTR に理由)
1	HEX	0C	TCADLNOP	開けない (TCADLTR に理由)
TCADLTR には、以下の応答コードが格納される場合があります。 通常応答の場合 - TCADLRC=TCADLNR TCADLTR には、通常応答を示すために TCADLNR も格納されます。 無効な要求の場合 - TCADLRC=TCADLINV				
1	HEX	00	TCADLINA	無効な引数
1	HEX	00	TCADLPIN	PI トレースがオン (CEMT PITRACE のみ)
1	HEX	01	TCADLPNF	PDIR で PSB が未検出
1	HEX	03	TCADLSFS	スケジュールの失敗 - PSB が既にスケジュール済み
1	HEX	04	TCADLPIF	PI トレースがオフ (CEMT PITRACE のみ)
1	HEX	05	TCADLSFI	スケジュールの失敗 - IMS が PSB をスケジュールできない

表 566. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	07	TCADLTEF	終了の失敗 - PSB がスケジュールされていない
1	HEX	08	TCADLFUF	機能障害 - PSB がスケジュールされていない
1	HEX	08	TCADLNPI	PI が使用されない (CEMT PITRACE のみ)
1	HEX	10	TCADLSFP	スケジュールの失敗 - 無効なシステム・サービス・パラメーター
1	HEX	14	TCADLFPX	機能がユーザー出口 XDLIPRE によって阻止
1	HEX	1C	TCADLSTG	ストレージを獲得できない
以下のコードは TCADLTR に適用されます。				
1	HEX	FF	TCADLNA	DL/I サポートが使用不可
開けない場合 - TCADLRC=TCADLNOP				
1	HEX	00	TCADLDBC	データベースを開けない
1	HEX	02	TCADLISC	意図的なスケジューリングの競合
1	HEX	E1	TCATDCLO	- CTYPE=LOCATE
1	HEX	E4	TCATDBRW	- CTYPE=BROWSE
1	HEX	FC	TCATDCPT	- CTYPE=PUT
1	HEX	FD	TCATDCGT	- CTYPE=GET
1	HEX	FE	TCATDCPR	- CTYPE=PURGE
定数 以下は TCATSTR を参照します。				
1	HEX	00	TCATSNML	通常応答
1	HEX	01	TCATSENE	エントリー番号エラー
1	HEX	02	TCATSIDE	ID エラー
1	HEX	04	TCATSIOE	入出力エラー
1	HEX	08	TCATSNOS	スペースなしエラー
1	HEX	20	TCATSINV	無効要求エラー
1	HEX	80	TCATSDUP	重複 ID エラー
THE FOLLOWING REFER TO TCATSCMD				
1	HEX	00	TCATSNRM	NORMAL
1	HEX	C0	TCATSHDR	SPECIAL HEADER. SPHDR.
定数 THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCADIRC1				
1	HEX	00	TCADIQNM	NORMAL RESPONSE
1	HEX	0C	TCADIQSL	SELECTION ERROR
THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCADIRC2				
1	HEX	01	TCADIQBE	BEGIN DESTINATION

表 566. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	02	TCADIQRE	RESUME DESTINATION
1	HEX	11	TCADIQEN	END DESTINATION
1	HEX	12	TCADIQSU	SUSPEND DESTINATION
1	HEX	13	TCADIQAB	ABORT DESTINATION INBOUND
1	HEX	14	TCADIQAY	ABORT DESTINATION OUTBOUND
1	HEX	15	TCADIQCN	CURRENTLY NO DATA TO SEND
1	HEX	21	TCADIQIF	INVALID FUNCTION
1	HEX	22	TCADIQLF	RECORD TOO LONG
1	HEX	23	TCADIQFD	DATA SET FULL
1	HEX	24	TCADIQIK	INVALID RECORD KEY OR
1	HEX	25	TCADIQID	I/O ERROR ON OUTBOARD DISK
1	HEX	26	TCADIQIB	INVALID NUMERICAL RECORD
1	HEX	28	TCADIQIR	INSUFFICIENT RESOURCE
1	HEX	29	TCADIQND	DATA SET NOT FOUND
1	HEX	2A	TCADIQTD	DATA SET ALREADY EXISTS
1	HEX	2B	TCADIQCD	REQUEST CHANGE DIRECTION ERROR
1	HEX	41	TCADIQXD	DESTINATION DOES NOT EXIST
1	HEX	42	TCADIQBD	BUSY DATA SET
1	HEX	43	TCADIQXM	SELECT VALUE NOT SUPPORTED
1	HEX	44	TCADIQLD	DESTINATION NAME LENGTH
1	HEX	45	TCADIQIV	INVALID VOLUME
1	HEX	46	TCADIQLV	VOLUME NAME LENGTH ERROR
1	HEX	47	TCADIQTT	TRANSMIT DATASET ATERM
1	HEX	48	TCADIQAV	ACTIVE DESTINATION SELECTED
1	HEX	60	TCADIQTS	TEMPORARY STORAGE ERROR
1	HEX	F1	TCADIQUF	UNEXPECTED SENSE CODE RECV

表 566. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	F2	TCADIQUA	INVALID INPUT RECEIVED
1	HEX	F3	TCADIQUI	UNSUPPORTED INPUT RECEIVED
THE FOLLOWING BELONG TO THE BYTE TCADIFL1				
1	HEX	01	TCADIFOA	TYPE=ADD
1	HEX	02	TCADIFOE	TYPE=ERASE
1	HEX	03	TCADIFOR	TYPE=REPLACE
1	HEX	04	TCADIFAB	TYPE=ABORT
1	HEX	05	TCADIFOQ	TYPE=QUERY
1	HEX	06	TCADIFEN	TYPE=END
1	HEX	07	TCADIFIR	TYPE=RECEIVE
1	HEX	08	TCADIFNT	TYPE=NOTE
1	HEX	09	TCADIFDT	TYPE=DETACH
1	HEX	0A	TCADIFIB	TYPE=ATTACH
1	HEX	0B	TCADIFOS	TYPE=SEND
1	HEX	0C	TCADIFCK	TYPE=WAIT
1	HEX	0D	TCADIFCA	CTYPE=ABORT
1	HEX	00	TCADIRLE	RELEASE LEVEL

TCADY - タスク制御域 - システム域

```
DESCRIPTIVE NAME = TASK CONTROL AREA - SYSTEM AREA
FUNCTION = DFHTCADY 構造を個別にアドレス指定すると、この構造が反復され、
           オフセットが提供されます。
```

表 567.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	392	DFHTCADY	
システム域				
(0)	CHARACTER	0	DFHSYTCA	
(0)	CHARACTER	8	TCACPROG	現在のプログラム名
TASK CONTROL SECTION				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSKC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHKC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHKC system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2014 STATUS = 7.2.0				
(8)	CHARACTER	4	TCATXNUM	TXN MGR トランザクション番号

表 *567.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	BIT(8)	1	*	X'00'
(9)	CHARACTER	3	TCAKCTTA	TASK IDENTIFICATION NUM
(C)	CHARACTER	8	TCASPOOL	TCA サブプール ID
(14)	ADDRESS	4	*	予約
(18)	ADDRESS	4	TCARSTSK	RESUME TASK'S TCA ADDRESS
(1C)	ADDRESS	4	TCADWLBA	DEFERRED WORK LIST BEGIN ADDRESS
インターバル制御セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSIC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHIC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHIC System Overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.2.0 インターバル制御セクション				
(20)	ADDRESS	4	TCAICEAD	INTERVAL CONTROL ELEMENT ADDRESS
(24)	ADDRESS	4	*	予約
プログラム制御セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSPC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHPC TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Section used by PROGRAM CONTROL Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1983, 2012 STATUS = 7.2.0				
(28)	ADDRESS	4	TCAPCSA	リンクを介して ap 情報を蓄積するために使用される PESA のチェーンの先頭
(2C)	ADDRESS	4	*	予約
(30)	CHARACTER	16	TCAPCTWA	PROGRAM CONTROL WORK AREA
(30)	ADDRESS	8	TCAPCHS	HLL 保管域
TCAPCDSA IS THE HEAD OF THE CHAIN OF DYNAMIC STORAGE USED BY ASSEMBLER APPLICATION PROGRAMS TO MAKE THEM REENTRANT.				
(38)	ADDRESS	8	TCAPCDSA	動的ストレージ Hdr
(40)	ADDRESS	4	TCALEDT	トランザクション・ダンプに追加されるデータのアドレス
(44)	CHARACTER	8	TCAPCIPN	クライアントからの DPL の後に起動するプログラムの名前

表 *567. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
一時データ・セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSTD NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHTD TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTD system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.2.0 一時データ・セクション				
(4C)	ADDRESS	4	TCAIDAA	TD INPUT AREA
基本マッピング・サポート				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSBM NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHBMS TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHBMS System Overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2016 STATUS = 7.2.0				
(50)	ADDRESS	4	TCAOSPWA	OUTPUT SERVICE PROCESSOR WORK AREA ADDRESS (BMS)
(54)	CHARACTER	3	*	予約
(57)	BIT(8)	1	TCADLII	DL/I INDICATOR
(57)	1...		TCADLISI	DL/I SCHEDULING INITIATED
(57)	.111 1111		*	予約
リカバリー/再始動セクション				
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCSSP NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHSP TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHSP SYSTEM OVERLAY OF THE DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2010 STATUS = 7.2.0 リカバリー/再始動セクション				
(58)	BIT(8)	1	TCAZLUWD	TASK'S LOGICAL UNIT OF WORK (LUW) DEFINITION
(58)	1...		TCAZAKPT	アクティビティー・キーポイント
(58)	.111 1111		*	予約
(59)	BIT(8)	1	TCAZLUWT	TASK'S LUW STATUS
(59)	1...		TCAZRRD	A READ HAS OCCURRED IN THIS LUW

表 *567.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(59)	.1..		TCAZRWRT	A WRITE HAS OCCURRED IN THIS LUW
(59)	..1.		TCAZINDT	次の SHUNT が「未確定」
(59)	...1 1...		*	予約
(59)	.... .1..		TCAZDLIC	DL/I-SYNCHRONOUS 4 COMMUNICATION ESTABLISHED
(59)	11		*	予約
(5A)	BIT(8)	1	TCABRPS	ロールバック状況
(5A)	1...		*	RESERVED
(5A)	.1..		TCATXBCK	TEXCI BACKOUT
(5A)	..1.		TCABRPSR	バックアウト必須プログラムの状態
(5A)	...1 1111		*	予約
(5B)	CHARACTER	1	*	予約
(5C)	ADDRESS	4	TCADWASV	SAVE ADDR OF DWE CHN.
(60)	CHARACTER	4	*	予約
(64)	CHARACTER	4	TCAORABC	ORIGINAL ABEND CODE
(64)	CHARACTER	4	TCADBABC	ABEND CODE OF APPLICATION.
(68)	BIT(8)	1	TCATRTO	TERMINAL READ TIME OUT VALUE
(69)	BIT(8)	1	TCAFLAGS	MISCELLANEOUS FLAGS
(69)	1...		*	予約
(69)	.1..		TCANOTRC	SUPPRESS TRACE FOR TASK
(69)	..1.		*	予約
(69)	...1. ...		TCASZUSE	タスクの FEPI アクセス
(69)	.... 1...		*	予約
(69)	.... .1..		TCAUKCAL	MAKE CALL IN USER KEY
(69)	11		*	予約
(6A)	BIT(8)	1	TCASCS	SCREEN SIZE SELECTION ETC
(6A)	1...		TCAFASTL	DFHMIRS への FAST LINK
(6A)	.111		*	
(6A)	.... 1...		TCASCSZ	ALTERNATE SCREEN SIZE

表 567. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6A)	.... .1..		*	
(6A)	.... ..1.		TCAPRTCM	BMS TEXT PRINTER COMPATIBILITY
(6A)	1		TCATCABT	DFHACP 異常終了フラグ
(6B)	BIT(8)	1	TCAIRTCD	INTER REGION RETURN CODE
(6C)	ADDRESS	4	TCARLB	TMP ロック・ブロックのアドレス
(70)	ADDRESS	4	TCAEMSSV	SAVE AREA FOR DFHEMS
(74)	CHARACTER	3	*	予約
(77)	BIT(8)	1	TCAEISFL	EXEC CICS I/F FLAG
(78)	ADDRESS	4	TCAEISA	EXEC CICS I/F STRUCT ADDR
(7C)	ADDRESS	4	TCACAAAD	LE/370 アンカー・アドレス
(80)	ADDRESS	4	TCACEEPT	LE/370 パラメーター・リスト・アドレス *
(84)	ADDRESS	4	TCAIIIRE	III タスク・リターン・アドレス
(88)	ADDRESS	8	TCAREGPT	EXEC CICS レジスター
(90)	FULLWORD	4	TCAXXTCB	XPTCB または SJTCB ブロック・アドレス
(94)	ADDRESS	4	TCATBLD	トランザクション・ビルド
(98)	CHARACTER	4	TCAKCTTI	割り当てられたトランザクション ID
(9C)	ADDRESS	4	TCATCUCN	TCTTE USER CHAIN FIELD.
(A0)	ADDRESS	4	TCAXFS23	XFSTG FOR TRANSFORMATION 2 AND 3
(A4)	ADDRESS	4	TCARSBA	ADDRESS OF REMOTE SCHEDULING BLOCK
(A8)	CHARACTER	4	TCAKCOID	ID WHICH ORIGINATED TASK
(AC)	BIT(8)	1	TCADLIST	DLI STATUS INFORMATION
(AC)	1...		TCAUIBAQ	UIB ACQUIRED
(AC)	.111		*	予約
(AC)	.... 1...		TCAEXDLI	EXEC DLI
(AC)	.... .1..		*	予約
(AC)	.... ..1.		TCAREMOT	REMOTE
(AC)	1		TCADBCTL	DBCTL

表 *567.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(AD)	CHARACTER	2	TCAACMSG	DFHACP MSG NUMBER
(AF)	BIT(8)	1	TCAAPFLG	AP DOMAIN FLAGS
(AF)	1...		TCARSREQ	RESUME REQUIRED
(AF)	.1..		TCAXMSOT	APXMI による APXM の呼び出しが必要
(AF)	..1.		TCAROUTE	トランザクション・ルート接続をリモート CICS システムに送信完了
(AF)	...1. ...		TCADSAUT	場合により監査 SPI を無効化
(AF)	.... 1...		TCATSUSP	DFHAPIN の中断
(AF)	.... .1..		TCACSDAI	処理中の EXEC CSD 要求 *
(AF)	11		*	予約
(B0)	CHARACTER	3	*	予約
(B3)	BIT(8)	1	TCAAAM	APPLICATION ADDRESSING MODE NB BITS 1 - 6 OF BYTE TCAAAM MUST BE ZERO
(B3)	1...		TCAAAM31	31-BIT MODE
(B3)	.1..		TCAAAM64	64-BIT MODE
(B4)	FULLWORD	4	TCADB2TK	DB2 スレッド・トークン
(B8)	CHARACTER	4	TCACRABC	CURRENT ABEND CODE
(B8)	CHARACTER	4	TCAPCABC	CURRENT ABEND CODE
(BC)	CHARACTER	3	*	予約
(BF)	CHARACTER	1	TCAIACB	ABEND CONTROL BLOCK STATUS *
(C0)	ADDRESS	4	TCAPCACB	ABEND CONTROL BLOCK ADDRESS
(C4)	CHARACTER	4	TCASENSE	SENSE FIELDS
(C4)	CHARACTER	2	TCASS1	SYSTEM SENSE
(C6)	CHARACTER	2	TCAUS1	USER MSG NO.
(C8)	ADDRESS	4	TCATIEBA	TIE CHAIN FOR API ROUTER
(CC)	ADDRESS	4	TCADMTLA	ADDRESS OF CSD MANAGER TASK LOCAL STORAGE
(D0)	FULLWORD	4	TCATRRC	トランザクション・ルーティング RC
(D4)	CHARACTER	3	*	予約
(D7)	CHARACTER	5	TCAJVM	JVM 情報
(D7)	BIT(8)	1	TCACJVMF	DFHCJVM フラグ

表 567. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(D7)	1...		*	予約
(D7)	.1..		*	予約
(D7)	..1.		TCAJVMXT	JVM からのシステム出口
(D7)	...1 1111		*	予約
(D8)	CHARACTER	4	TCAJVMTK	JVM インスタンスのトークン
(DC)	ADDRESS	4	TCAPCXA	PROGRAM LOAD POINT ADDRESS
(E0)	CHARACTER	8	TCATRRSN	RESOURCE NAME
基本マッピング・サポートのファスト・パス・フィールド				
(E8)	CHARACTER	8	TCABMMSN	SUFFIXED NAME OF MOST RECENTLY LOADED BMS MAPSET
(F0)	ADDRESS	4	TCABMMSA	ADDRESS OF MOST RECENT BMS MAPSET
(F4)	CHARACTER	1	TCABMMW	WIDTH OF MOST RECENT BMS MAP
(F5)	CHARACTER	1	TCABMMH	HEIGHT OF MOST RECENT BMS MAP
(F6)	CHARACTER	1	TCABMMC	COLUMN POSITION MOST RECENT BMS MAP
(F7)	CHARACTER	1	TCABMML	LINE POSITION MOST RECENT BMS MAP
LU6.2 情報				
(F8)	ADDRESS	4	TCAALUCX	ADDRESS OF LU6.2 EXTENSION
(FC)	FULLWORD	4	TCATMRLP	TMP 読み取りロック・リスト・アドレス
(100)	CHARACTER	4	TCAICREQ	IC START からの REQID
タスク制御 - テーブル・マネージャー・インターフェース				
(104)	BIT(8)	1	TCAALFLG	DFHALP で使用されるフラグ・バイト
(104)	1...		TCAALRES	RESUME が必要
(104)	.111 1111		*	予約
(105)	CHARACTER	3	*	予約
(108)	ADDRESS	4	TCADOMPM	plist アドレスとして使用
(10C)	CHARACTER	8	TCATRIDQ	TRACE ID QUALIFIER
一時データ				

表 *567.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
CONTROL BLOCK NAME = DFHTC2TD NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHTD TYPE=SYSTEMTCA DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHTD system overlay of the DFHTCA Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1984, 2014 STATUS = 7.2.0 一時データ - 新規 1.7 フィールド				
(114)	CHARACTER	4	TCADSTID	TRANSIENT DATA DESTID
特殊機能				
(118)	ADDRESS	4	TCAPSDBA	BASE POINTER FOR TASK PDB CHAIN FOR MVS *
(11C)	CHARACTER	2	*	予約
トランザクション・ルーティング・パラメーター (DFHAPRT->DFHZIS2) および PF 開始のための ATI ルーティング				
(11E)	BIT(8)	1	TCAAPRTF	トランザクション・ルーティング・パラメーター・フラグ
(11E)	1...		TCAPRIP	優先順位が AOR に渡される
(11E)	.1..		TCASYSNP	アプリケーション ID が存在
(11E)	..1.		TCARTST	ルーティング可能な開始
(11E)	...1. ...		TCATRMNP	端末ネット名が存在
(11E)	 1111		*	予約
(11F)	UNSIGNED	1	TCATRPRI	AOR に渡される優先順位の値
(120)	ADDRESS	4	TCADSBA	DBCTL SCHEDULING BLOCK ADDRESS *
(124)	CHARACTER	4	TCADLUIB	USER INTERFACE BLOCK (UIB) *
(124)	ADDRESS	4	TCADLIBA	UIB ADDRESS
(128)	ADDRESS	4	TCAAPRET	DETACH のリターン・アドレス
(12C)	CHARACTER	8	TCAPLAN	使用中の DB2 計画 (存在する場合)
(134)	CHARACTER	8	TCATRMNE	端末ネット名
(13C)	CHARACTER	4	TCASUTOK	汎用 AP 使用のための中断/再開トークン
(140)	ADDRESS	8	TCAEIUSA	A(EIUS)。EXEC CICS インターフェース構造のユーザー部分

表 567. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(148)	CHARACTER	8	TCASYSNE	所有端末のアプリケーション ID
CPI-C				
(150)	ADDRESS	4	TCACPCCN	CPC チェーンの基本ポインター
(154)	ADDRESS	4	TCATRU24	TRUE 保管域の先頭
(158)	CHARACTER	1	TCAFCNOM	FCN OLDMODE のコピー
(159)	CHARACTER	3	*	予約
(15C)	ADDRESS	4	*	予約
DFHSRP で使用するフィールド (24 バイト)				
(160)	CHARACTER	24	TCASRDAT	SRP 専用のフィールド
(160)	CHARACTER	8	TCASRPGM	異常終了したプログラムの名前
(168)	CHARACTER	8	TCASRPCD	カーネル・エラー・コード xxx/yyyy
(168)	CHARACTER	3	TCASYABD	xxx
(16B)	CHARACTER	1	*	/
(16C)	CHARACTER	4	TCATRABD	yyyy
(170)	FULLWORD	4	TCASROFF	プログラムの異常終了のオフセット
(170)	ADDRESS	4	TCAKEDAD	-> カーネル・エラー・データのコピー
(174)	BIT(8)	1	TCASRFLG	SRP フラグ・バイト
(174)	1...		TCASRDMP	システム・ダンプが必要
(174)	.1..		TCAEMSIC	EMS 計画的プログラム検査
(174)	..11		*	予約
(174)	.... 1...		TCASRAP	DFHSRP によって発行された AP0001 異常終了
(174)	.... .1..		TCACHKAD	EDF DELIBERATE ABEND
(174)	.... ..1.		TCAFCNFO	FO TCB での FCN 異常終了
(174)	1		TCACNCHK	進行中のチャネル・ストレージ検査 ... ...
(175)	UNSIGNED	1	TCASRLOC	アプリケーションの異常終了
(176)	BIT(16)	2	TCASREXC	EXC トレース・ポイント ID
リモート・システム名およびリモート・トランザクション名のフィールド				
(178)	CHARACTER	4	TCARMTRA	リモート・トランザクション名
(17C)	CHARACTER	4	TCARMSYS	リモート・システム名

表 *567.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
コマンド監査のフィールド				
(180)	CHARACTER	8	TCAWUIID	USERID PASSED FROM WUI
システム域の末尾				
(188)	CHARACTER	0	TCAEND	TCA STORAGE AREA DISPLACEMENT

ZRPL - CICS VTAM RPL 拡張

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCLPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS VTAM RPL and CICS Extension
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1989, 1999
FUNCTION = HPO の VTAM 要求パラメーター・リストに対する CICS 拡張
           (VTAM 許可パス - SRB モード要求)。

           RPL は、VTAM 要求マクロに対して使用されるパラメーター・リスト
           です。HPO を使用して行われる要求に対して主に使用される
           CICS 拡張がこれに付加されます。RPL と拡張は、
           常に一緒に getmain されますが、拡張の長さは
           (VTAM API で使用される) RPLLEN には影響しません。
LIFETIME = 任意受信 RPL は、DFHZRPL によって初期化時に getmain され、
           freemain されることはありません。
           その他の VTAM 要求の RPL には、タスク存続期間があり、
           ZGET/ZFRE によって getmain/freemain されます。
STORAGE CLASS = 任意受信 RPL は、サブプール DFHAPD24 の
                RAPOOL にあります。
                その他の VTAM RPL はサブプール ZCRPL にあります。
LOCATION = RAPOOL は、TCTVRVRA によってアドレス指定されます。
           その他の RPL は、TCTERPLA によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
  CONTROL BLOCKS =
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = VTAM AMSI globals are set
-------------------------------------------------------------------
    CICS VTAM RPL 拡張
   - フルワード境界に位置合わせされるアセンブラー dsect に
     合わせるために、この定義は、VTAM RPL 拡張の末尾の後の、
     次のフルワードから開始する必要があります。
```

表 *568.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	36	ZRPLEXTN	
(0)	ADDRESS	4	ZRPLCOMP	完了アドレス (SRB からの出口)

表 568. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	ADDRESS	4	ZRPLLINK	出口リンク・レジスターの保管
(4)	ADDRESS	4	ZRPLTCTE	実 TCTTE アドレス
(8)	ADDRESS	4	ZRPLRETA	ZHPSR からのリターン・アドレス
(C)	ADDRESS	4	ZRPLERXA	LERAD または SYNAD エントリー・ポイント
(10)	ADDRESS	4	ZRPLSCHN	SRB チェーン
(14)	ADDRESS	4	ZRPLRSAX	SRB レジスター保管域のアドレス
(18)	ADDRESS	4	ZRPLHPXA	SRB RPL 実行プログラム ep のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	ZRPLWRK1	SRB 作業フィールド
(20)	BIT(8)	1	*	
(20)	1...		ZRPLZCL	ZDSP から呼び出される出口
(20)	.1..		ZRPLECB	ZDSP によってポストされる ECB
(20)	..1.		ZRPLNHT	要求で HTA を使用しない
(20)	...1. ...		ZRPLLRQ	長期間 SRB
(20)	.... 1...		ZRPLSRB	SRB モードでの RPL の実行
(20)	.... .1..		ZRPLQIP	ZRLP のキュー完了時の RPL
(20)	.... ..1.		ZRPLNRC	キュー完了時に通知
(20)	1		ZRPLNRE	呼び出し元による TCT なしエラーの処理
(21)	BIT(8)	1	*	
(21)	1...		ZRPLERR	ZHPCH で出口 (ZSYX/ZLEX) を呼び出すことが必要
(22)	CHARACTER	2	*	予約
(24)	CHARACTER	0	*	位置合わせ

TCPRA - 任意受信制御エレメント

```
BI-LINGUAL Control Block
========================================================================

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Receive Any Control Element

FUNCTION =
```

任意受信制御エレメント (RACE) は、DFHZRPL によって初期化時に
取得されます。
各エレメントは、任意受信 RPL の処理時に使用される制御ブロック
です。RACE には、ECB と、RPL を指すポインターが格納
されます。RACE は、端末管理テーブル接頭部の TCTVRVRA
フィールドによって示されるプールに格納されます。

Licensed Materials - Property of IBM

Restricted Materials of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1998

==========
任意のプールの受信
==========

表 *569.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	DFHTCPRA	
(0)	CHARACTER	4	TCTVRAPS	任意のプール受信の開始
(0)	UNSIGNED	1	TCTVRAB	任意受信制御バイト
(0)	1...		TCTVRRS	特定受信が必要
(0)	.1..		TCTVRQP	キュー受信のパージ
(0)	..1.		TCTVRAG	TIOA GETMAIN が必要
(0)	...1. ...		TCTVLRP	プール・フラグの最終 RPL
(0)	.... 1...		TCTVRAI	RAIA GETMAIN が必要
(0)	.... .1..		TCTVROL	長さが超過したデータの GETMAIN が必要
(0)	.... ..1.		TCTVRGM	RPL GETMAIN が必要
(0)	1		TCTVRAA	任意受信が非アクティブ
(1)	UNSIGNED	1	TCTVRAB2	任意受信制御バイト 2
(1)	1...		TCTVWBC	BID 完了の待機
(1)	.1..		TCTVCMR	コマンド応答が未解決
(1)	..1.		TCTVRSN	RECEIVE SPECIFIC NQ からのデータ
(1)	...1. ...		TCTVSRA	RECEIVE ANY 発行の停止
(1)	.... 1...		TCTVIAP	無効な TCTTE アドレスの受け渡し
(1)	.... .1..		TCTVSAS	非同期要求送信が未解決
(1)	.... ..1.		TCTVEXC	*exc* トレースが既に書き込み済み

表 *569.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	1		TCTVCFO	CLSDST 強制の発行
(2)	HALFWORD	2	TCTVRAGN	GETMAIN のバイト数
(4)	ADDRESS	4	TCTVRAL	任意受信 RPL アドレス
(8)	UNSIGNED	4	TCTVRAEB	任意受信 ECB
(8)	1...		TCTVRAEB_WAITING	待ち状態の ECB
(8)	.1..		TCTVRAEB_POSTED	ポスト済み状態の ECB
(8)	BIT(30) POS(3)	4	*	
(C)	ADDRESS	4	TCTVRAF1	予約
(10)	ADDRESS	4	TCTVRAF2	予約
(14)	ADDRESS	4	TCTVRAF3	予約
(18)	CHARACTER	8	TCTVRATI	送信発行時の TOD

TCRWE - リモート・インストール作業エレメント

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCRWE
DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA Remote Install Work Element
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1990, 1995
FUNCTION = モジュール DFHZATS で使用されるリモート・インストール/
           リモート削除データを保管します。この DSECT は、DFHZTSP DFHCRS
           および DFHZATS によって排他的に使用されます。
           WE には以下が含まれます。
           FIELD LENGTH
           ===== ======
           要求タイプ 1 バイト
           ECB 1 バイト
           予約域 2 バイト
           端末 ID 4 バイト
           リモート・システム ID 4 バイト
           TCSE アドレス 4 バイト
           ネット名 8 バイト
           BPS を指すポインター 4 バイト
           新規 TCTTE アドレス 4 バイト
           トークン 8 バイト
LIFETIME = ストレージは、呼び出し側モジュール (DFHZTSP または DFHCRS) で
           実行される GETMAIN によって取得され、リモート・インストール
           またはリモート削除の完了または失敗の後の FREEMAIN によって
           解放されます。リモート・インストールまたは削除の完了前に、
           呼び出し側プログラムの ABEND が発生すると、ストレージは DFHZATS
           によって解放されます。
STORAGE CLASS = 共用
LOCATION = アドレスは、DFHZATS による取得のために TCAFCAAA に
           配置されます。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = NONE
   MODULE TYPE = DSECT
-------------------------------------------------------------------
   PLS DECLARATION OF THE REMOTE WORK ELEMENT
```

表 *570.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	56	TCTRWE	
(0)	CHARACTER	1	RWETYPE	要求タイプ
(1)	CHARACTER	1	RWEECB	ECB
(1)	1...		RWEIHA	開始プログラムが ABEND
(1)	.1..		RWEPOST	TCTTE ビルドが正常
(1)	..1.		RWESHA	リモート・インストール・プログラムが ABEND
(1)	...1. ...		RWEDUP	重複する TCTTE の検出
(1)	.... 1...		*	予約
(1)	.... .1..		RWETOK	TCTTE にトークンあり
(1)	.... ..1.		RWEBITM	RT ビットマップの使用
(1)	1		*	予約
(2)	BIT(8)	1	RWE_FLAG	入力フラグ
(2)	1...		RWERSE	リモート・システム・エントリー
(2)	.1..		RWESTERM	シップされた端末定義
(2)	..1.		RWE_VT	仮想端末
(3)	CHARACTER	1	RWEPAD	予約
(4)	CHARACTER	52	RWEVAR	
(4)	CHARACTER	4	RWETERM	端末 ID
(8)	CHARACTER	4	RWESID	リモート・システム ID
(C)	ADDRESS	4	RWESADDR	TCSE アドレス
(10)	CHARACTER	8	RWENETN	ネット名
(18)	ADDRESS	4	RWEBPS	BPS のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	RWETCTAD	新規 TCTTE アドレス
(20)	CHARACTER	8	RWETOKEN	トークン
(28)	CHARACTER	8	RWECORID	端末の相関 ID
(30)	CHARACTER	8	RWENETOR	TOR ネット名

定数

表 *571.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	08	RWEINST	インストール要求
1	HEX	04	RWEDEL	リモート削除要求
1	HEX	02	RWEMDEL	一括削除要求
1	HEX	01	RWEFDEL	大量フラグ要求

TCTFX - 端末管理テーブル接頭部

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCTFS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TERMINAL CONTROL TABLE PREFIX
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2016
FUNCTION = TCT 接頭部は、端末管理のためのアンカー・ブロック
           です。ほとんどの TC および ZC モジュールで使用されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = none
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
  CONTROL BLOCKS =
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-------------------------------------------------------------------
                                    TCTVFRPA, TCTVFRMX, TCTVFRCX
     R132566 710 161011 HDAFDRB: BMS パフォーマンスのための対象物の追加
```

表 *572.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	904	DFHTCTFX	TCT 接頭部
キー域のアドレス				
(0)	ADDRESS	4	TCTVWLA	待機リストのアドレス
(4)	ADDRESS	4	TCTVWLA1	最初の非 VTAM 待機リスト・エントリー
(8)	ADDRESS	4	TCTVCSAA	CSA アドレスを指すポインター
(C)	ADDRESS	4	TCTVCSAD	SIF1 によって保管された CSA アドレス
(10)	ADDRESS	4	TCTVADCB	A(非 VTAM OPN/CLS リスト)
(14)	ADDRESS	4	TCTVTIHA	端末 ID ハッシュ・リストのアドレス
(18)	ADDRESS	4	TCTVTATA	端末 ID アドレス・テーブルのアドレス
(1C)	ADDRESS	4	TCTVTEBA	最初の TCTTE のアドレス
(20)	FULLWORD	4	TCTVDRSA	ディスパッチャー基底レジスター保管
(24)	ADDRESS	4	TCTVDMTE	ダミー端末のアドレス
(28)	ADDRESS	4	TCTVRSAA	レジスター保管スタックのアドレス
(2C)	FULLWORD	4	TCTVCNTE	現在の NACP 端末エントリー・アドレス
(30)	CHARACTER	8	TCTVLVLR	必須の CICS 機能
(38)	ADDRESS	4	TCTVMODL	モジュール・リストのアドレス

表 572. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3C)	ADDRESS	4	TCTVSEBA	最初のシステム・エントリーのアドレス
(40)	CHARACTER	4	TCTVZQTI	BPS トレースのリソース名
(44)	ADDRESS	4	TCTVATTB	接続テーブルのアドレス
(48)	CHARACTER	4	TCTVLVL	ASM 時間リリース・レベル
(4C)	CHARACTER	8	TCTVLVLI	ASM 時間機能サポート
(54)	CHARACTER	8	TCTVLVLM	CICS 機能のサポート
(5C)	CHARACTER	8	TCTVLVLB	RUN-TIME 機能のサポート
(5C)	BIT(8)	1	TCTVLVL0	機能サポート・バイト 0
(5D)	BIT(8)	1	TCTVLVL1	機能サポート・バイト 1
(5D)	1...		*	80
(5D)	.1..		*	40
(5D)	..1.		*	20
(5D)	...1. ...		*	10
(5D)	.... 1...		TCTVUSFD	08 ACB USERFLD のサポート
(5D)	.... .1..		*	04
(5D)	.... ..1.		*	02
(5D)	1		TCTVLUNS	01 リソース ID ベクトル
(5E)	BIT(8)	1	TCTVLVL2	機能サポート・バイト 2
(5E)	1...		*	80
(5E)	.1..		*	40
(5E)	..1.		*	20
(5E)	...1. ...		TCTVXRFS	10 VTAM API が XRF 対応
(5E)	.... 1...		TCTVCLSS	08 CLSDST センス・コードのサポート
(5E)	.... .1..		TCTVSSON	04 送信 SONCODE のサポート
(5E)	.... ..1.		TCTVSLHO	02 SETLOGON HOLD のサポート
(5E)	1		*	01
(5F)	BIT(8)	1	TCTVLVL3	機能サポート・バイト 3
(5F)	1...		TCTV31BA	80 31 ビット・アドレスのサポート
(5F)	.1..		TCTVQRN	40 キューに入れられた応答 NOTFN
(5F)	..1.		*	20
(5F)	...1. ...		TCTVUVAR	10 INQUIRE USERVAR サポート
(5F)	.... 1...		*	08

表 572. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5F)	.... .1..		*	04
(5F)	.... ..1.		*	02
(5F)	1		*	01
(60)	BIT(8)	1	TCTVLVL4	機能サポート・バイト 4
(60)	1...		*	80
(60)	.1..		TCTVPLUS	40 持続セッションの端末のサポート
(60)	..1.		*	20
(60)	...1. ...		*	10
(60)	.... 1...		TCTVPLUT	08 持続セッションの APPC、LU61、および端末のサポート
(60)	.... .1..		*	04
(60)	.... ..1.		*	02
(60)	1		*	01
(61)	BIT(8)	1	TCTVLVL5	機能サポート・バイト 5
(61)	1...		*	80
(61)	.1..		*	40
(61)	..1.		*	20
(61)	...1. ...		*	10
(61)	.... 1...		*	08
(61)	.... .1..		*	04
(61)	.... ..1.		*	02
(61)	1		*	01
(62)	BIT(8)	1	TCTVLVL6	機能サポート・バイト 6
(62)	1...		*	80
(62)	.1..		*	40
(62)	..1.		TCTVIDS	20 3270 IDS API サポート
(62)	...1. ...		*	10
(62)	.... 1...		*	08
(62)	.... .1..		*	04
(62)	.... ..1.		*	02
(62)	1		*	01
(63)	BIT(8)	1	TCTVLVL7	機能サポート・バイト 7
(63)	1...		*	80
(63)	.1..		*	40
(63)	..1.		*	20
(63)	...1. ...		*	10
(63)	.... 1...		*	08

表 572. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(63)	.... .1..		*	04
(63)	.... ..1.		*	02
(63)	1		*	01
(64)	BIT(8)	1	TCTVPNTK	印刷キー値
(65)	BIT(8)	1	TCTVEODI	装置標識の BSAM 末尾
(66)	UNSIGNED	2	TCTVSKLN	リモート端末の数
(68)	ADDRESS	4	TCTVSKAD	'REMOTE' 索引のアドレス
(68)	ADDRESS	4	TCTVPOOL	TCRP までの PIPELINE POOLS のチェーンのアンカー
(6C)	ADDRESS	4	TCTVMDAD	モデル端末エントリーのアドレス
(70)	ADDRESS	4	TCTVMDND	モデル・エントリーの末尾
(74)	ADDRESS	4	TCTVDSPA	ZDSP DSSR plist のアドレス
(78)	ADDRESS	4	TCTVSUT	DFHZNAC の中断トークン
(7C)	ADDRESS	4	TCTVVPLS	保管済み VTAM パラメーター・リスト・アドレス
(80)	ADDRESS	4	TCTV_APPC_BITMAP	APPC セッション BITMAP ポインター
(84)	ADDRESS	4	TCTV_MRO_BITMAP	MRO セッション名 BITMAP
(88)	ADDRESS	4	TCTVADEF	AUTODEF「拡張」のアドレス
(8C)	HALFWORD	2	TCTVTCNT	ZRAC タスク数
(8E)	HALFWORD	2	TCTVNQCT	TCTI NAMESPACE の ENQ 数
(90)	HALFWORD	2	TCTVNPRC	「プライム状態ではない」RPL の数
一部の ZC レベル 1 トレース形式では、この域 (TCTV_TRACE から TCTV_TRACE_LEN まで) がトレースされます。				
(92)	CHARACTER	14	TCTV_TRACE	TCT 接頭部トレース域
(92)	BIT(8)	1	*	HPO およびシャットダウン・フラグ
(92)	1...		TCTVHPOA	システムでの 80 HPO アクティブ
(92)	.1..		TCTVSLS	40 DFHZSLS 開始
(92)	..1.		TCTV_RA_STALL	20 すべての RA スタック
(92)	...1. ...		TCTVSLR	10 進行中のシャットダウン LR CNOS
(92)	.... 1...		TCTVSHM	08 シャットダウン・メッセージの発行

表 572. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(92)	.... .1..		TCTVSLG	04 SETLOGON 静止の発行
(92)	.... ..1.		TCTVSHU	02 DFHZSHU 制御フラグ
(92)	1		TCTVNATF	01 このディスパッチを接続しない
(93)	BIT(8)	1	TCTVSDST	シャットダウン・ステージのシャットダウン静止コード。ステージ完了として、あるステージから別のステージに移行します。X'00' シャットダウンなしなど。
(94)	BIT(8)	1	TCTVSCSW	開始と終了の切り替え
(94)	1...		TCTVDC	80 TPEND 出口の呼び出し
(94)	.1..		TCTVDO	40 DYNAMIC OPEN の呼び出し
(94)	..1.		TCTVVSG	20 VTAM TCTTE の生成
(94)	...1. ...		TCTVOA	10 ACB オープン
(94)	.... 1...		TCTVVFQ	08 VTAM の静止
(94)	.... .1..		TCTVVTHA	04 VTAM ABENDED
(94)	.... ..1.		TCTVVTHQ	02 即時 VTAM 終了
(94)	1		TCTVVTHO	01 正常 VTAM 終了
TCTVVTQS EQU TCTVVTHO+TCTVVTHQ+TCTVVTHA VTAM 静止。				
(95)	BIT(8)	1	TCTVRESP	SYS + resp レベルで使用されたバイト
(95)	1...		TCTVFC	80 FORCECLOSE の要求
(95)	.1..		TCTVAF	40 ACB 終了の失敗
(95)	..1.		TCTVCIQ	20 CICS INIT'D ZC CLOSE
(95)	...1. ...		TCTVIDSU	10 IDS API のサポート
(95)	.... 1...		TCTVFME	08 FME アウトバウンドの使用
(95)	.... .1..		TCTVRRN	04 RRN アウトバウンドの使用
(95)	.... ..1.		TCTVISC	02 ISC モジュールのロード
(95)	1		TCTVBFQ	01 非 VTAM 静止
(96)	BIT(8)	1	TCTVSQUE	システム・サービス・キュー制御
(96)	1...		TCTVNAC	80 NACP が既にスケジュール済み
(96)	.1..		*	40
(96)	..1.		TCTVVAP	20 VTAM 許可パス
(96)	...1. ...		TCTVVRZ	10 ZHPRX からの ZDSP の RPL

表 572. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(96)	.... 1...		TCTVXNP	08 NACP の新規処理
(96)	.... .1..		TCTVNSU	04 DFHZNAC の中断
(96)	.... ..1.		TCTVNOP	02 OPDLIM NOT REQ.
(96)	1		*	01
(97)	BIT(8)	1	TCTVAPPL	APPLID の長さ
(98)	CHARACTER	8	TCTVAPPN	VTAM APPLID
接頭部トレース域の TCTV_TRACE_LEN 末尾				
(A0)	ADDRESS	4	TCTVLUN	VTAM LU 名のアドレス
(A4)	ADDRESS	4	TCTVIRCH	最初の IRC TCSE のアドレス
(A4)	ADDRESS	4	TCTV_MRO_HEAD	TCTVIRCH の代替名
(A8)	ADDRESS	4	TCTVSLUT	LDC ルックアップ・テーブルのアドレス
(AC)	CHARACTER	3	TCTVNQTI	TCTI NAMESPACE ロックのある TASKID
(AF)	BIT(8)	1	*	XRF ビット
(AF)	1...		TCTVXBC	80 DFHTCBP の完了
(AF)	.1..		TCTVXRT	40 CEMT P SHUT TAKEOVER
(AF)	..1.		TCTVXTS	20 端末 sw スキャンの開始
(AF)	...1. ...		*	10
(AF)	.... 1...		*	08
(AF)	.... .1..		*	04
(AF)	.... ..1.		*	02
(AF)	1		*	01
(B0)	HALFWORD	2	TCTVXSBC	STANDBY BOUND セッションの数
(B2)	CHARACTER	2	TCTVCUID	現在/直前の XRF キャッチアップ ID
(B4)	ADDRESS	4	TCTVMGRP	最初のモード・エントリーのアドレス
3270 コマンド定数域				
(B8)	CHARACTER	0	*	位置合わせ
(B8)	BIT(8)	1	TCTV32EA	無保護 '6F' の削除
(B9)	BIT(8)	1	TCTV32RB	バッファーの読み取り 'F2'
(BA)	BIT(16)	2	TCTV32PT	印刷 'F1F8'
(BC)	BIT(16)	2	TCTV32P4	印刷モデル 1 'F1D8'
(BE)	HALFWORD	2	TCTVSLCT	LDC ルックアップ数
(C0)	ADDRESS	4	TCTVTRTA	変換テーブルのアドレス
OS コンソール・サポート域				

表 572. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C4)	ADDRESS	4	TCTVSECB	システム通信 ECB
(C8)	ADDRESS	4	TCTVCSCL	コマンド・スケジューラー通信リスト
(CC)	ADDRESS	4	TCTVWLSE	待機リスト・エントリー
(D0)	ADDRESS	4	TCTVCCE	最初のコンソール制御エレメント
(D4)	ADDRESS	4	TCTVCTCT	最初のコンソール TCTTE
(D8)	ADDRESS	4	TCTVCDME	ダミー ECB
(DC)	ADDRESS	4	TCTVCWA	コンソール作業域
(E0)	CHARACTER	8	TCTVJBNM	CICS システム・ジョブ名
	OS コンソール・フラグ			
(E8)	BIT(8)	1	TCTVCONF	コンソール・フラグ・バイト
(E8)	1...		*	80
(E8)	.1..		*	40
(E8)	..1.		TCTV_CCE_TASK	20 ZCNA タスク・ループが必要
(E8)	...1. ...		TCTV_CCE_ATI	10 ZCNA ATI ループが必要
(E8)	.... 1...		TCTVCFQ	08 静止が COMPLETE
(E8)	.... .1..		TCTVCSQ	04 静止が IN PROGRESS
(E8)	.... ..1.		TCTVCNE	02 DFHZCNC が ACTIVE
(E8)	1		TCTVCAC	01 コンソール異常条件
(E9)	CHARACTER	3	*	予約
	END OF COMMON SECTION			
(EC)	FULLWORD	4	TCTVSDXT	TC シャットダウン、しきい値有効期限時刻
(F0)	ADDRESS	4	TCTVRVRA	'RVCE ANY' RPL プールのアドレス
(F4)	ADDRESS	4	TCTVLNIB	NIB リストのアドレス (INC IRC)
(F8)	ADDRESS	4	TCTVCNIB	LOGON X の固定 NIB
(FC)	ADDRESS	4	TCTVACBA	VTAM ACB/EXLST のアドレス
(100)	ADDRESS	4	TCTVCRPL	LOGON X の CLSDST RPL
(104)	ADDRESS	4	TCTVSLDC	システム・デフォルト LDC テーブル
(108)	ADDRESS	4	TCTVSLSS	SETLOGON START 保管域
(108)	ADDRESS	4	TCTVASRR	ACTIVATE SCAN の保管域

表 572. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10C)	ADDRESS	4	TCTVTCTE	TCT の末尾
TCP のチェーン・ポインター				
(110)	CHARACTER	0	*	ダブルワード位置合わせの VTAM アクティブ化プロセス・チェーン
(110)	FULLWORD	4	TCTVAA1	最初のエントリー
(114)	FULLWORD	4	TCTVAA2	最後のエントリーの VTAM アクティブ化キューイング・チェーン
(118)	FULLWORD	4	TCTVAA3	最初のエントリー
(11C)	FULLWORD	4	TCTVAA4	最後のエントリーの LOGGING/ERROR キュー・チェーン
(120)	ADDRESS	4	TCTV_LU61_HEAD	LU61 システム・チェーン
(124)	ADDRESS	4	TCTV_REMDEL_HEAD	RemDel システム・チェーン
(128)	FULLWORD	4	TCTCATWE	コンソール自動インストール WE
(12C)	FULLWORD	4	TCTZGINE	DFHZGIN RPL ELEMENTS
(130)	FULLWORD	4	TCTVSRQ	NACP ファースト・オン・キューのシステム・エラー・キュー
(134)	FULLWORD	4	TCTVSRQE	NACP ラスト・オン・キューのシステム・エラー・キュー
(138)	FULLWORD	4	TCTVPOAC	アクション・チェーンの直前 TCTTE
(13C)	FULLWORD	4	TCTVRPLA	RPL QUICK-CELL チェーン・アンカーのファースト・オン・フリー・キュー
(140)	UNSIGNED	1	TCTV_ZBLX_ERR_OFFSET	SCIP のエラー・オフセット
(141)	CHARACTER	7	*	予約
VTAM 制御域ポインター				
(148)	ADDRESS	4	TCTVMNIB	モデル NIBS のアドレス
(14C)	ADDRESS	4	TCTVRPL2	VTAM 3270 の RPL のアドレス
(150)	ADDRESS	4	TCTVRPLS	RESETSR の RPL のアドレス
(154)	ADDRESS	4	TCTVXQOA	XRF TRACKINQ Q'S のアンカー
(158)	HALFWORD	2	TCTVRPLN	RPL の長さ

表 572. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(15A)	HALFWORD	2	TCTVDOC	Dynamic open count (動的オープン・カウント)
プロセス制御の切り替え				
(15C)	UNSIGNED	1	TCTVSDWT	SIT TCSWAIT からの TC シャットダウン待機
(15D)	BIT(8)	1	*	TC シャットダウン・フラグ・バイト
(15D)	1...		TCTVSDUB	SIT TCSACTN からの 80 アクション、オン = UNBIND、オフ = NONE または FORCE
(15D)	.1..		TCTVSDTFO	SIT TCSACTN からの 40 アクション、オン = FORCE、オフ = NONE または UNBIND
(15D)	..1.		TCTVSDTX	20 しきい値の有効期限切れ、オン = TC シャットダウンの終了時刻の有効期限切れ (セッション・ハング)、オフ =TC シャットダウン終了時刻は有効期限が切れていない
(15D)	...1. ...		TCTVSDTD	10 しきい値の無効化、オン = TC シャットダウンしきい値の無効化 (メッセージ非生成)、オフ = TC シャットダウンしきい値の有効化 (メッセージ生成)
(15D)	.... 1...		TCTVSDTD6	08 LU62 および LU61 のしきい値の無効化、オン = TC シャットダウンしきい値の無効化 (メッセージ非生成)、オフ = TC シャットダウンしきい値の有効化 (メッセージ生成)
(15D)	.... .1..		TCTVSDTI	04 しきい値の開始、オン = TS シャットダウンの開始および終了時刻の計算、オフ = TC シャットダウンの非開始、終了時刻なし
(15D)	.... ..1.		TCTVRAPLF	02 オン = RAPOOL FORCE
(15D)	1		TCTV_RA_2118_ISSUED	01 RA STALL の場合オン
(15E)	HALFWORD	2	TCTVRMAX	'RCVE ANY' 最大サイズ
(160)	HALFWORD	2	TCTVRMIN	'RCVE ANY' 最小サイズ

表 572. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(162)	CHARACTER	2	TCTVRASW	'RCVE ANY' 統計作業域 PL2
(164)	CHARACTER	2	TCTVRAHC	'RCVE ANY' 最高水準点 PL2
(166)	CHARACTER	2	TCTVOCC	OPNDST/CLSDST 要求制限 PL2
(168)	CHARACTER	4	TCTVRANT	最高水準ヒットの回数 PL4
(16C)	FULLWORD	4	TCTVAPCC	アクション・プロセス・チェーン DOS CCB
(16C)	FULLWORD	4	TCTVAPCE	VTAM アクション・プロセス・チェーン ECB
(170)	CHARACTER	128	TCTVXRPL	RPL 初期化マスク域
VIO トレース				
(1F0)	UNSIGNED	1	TCTVIOBL	最大 L2 VIO bufflst エントリー
(1F1)	UNSIGNED	1	TCTVIOL1	最大レベル 1 VIO データの長さ
(1F2)	HALFWORD	2	TCTVIOL2	最大レベル 2 VIO データの長さ
始動時に ZSLS の前に ZGRP が実行されないようにするための ECB				
(1F4)	UNSIGNED	4	TCTV_ZSLS_ECB	ZSLS の後に ZGRP を実行
SRB 出口のアドレス				
(1F8)	FULLWORD	4	TCTVZHPR	ZHPRX のロック・フィールド
SRB モード 'RCVE ANY' の数				
(1FC)	CHARACTER	2	TCTVRAVC	現在のアクティブ RA RPL の数
(1FE)	CHARACTER	2	TCTVRAVL	アクティブ SRB モード RA の制限
TCTVRARP は、RPL のチェーンのアンカー・アドレスです。				
(200)	FULLWORD	4	TCTVRARP	ZHPRX の 'RCVE ANY' RPL Q
(204)	FULLWORD	4	TCTVRINC	'RCVE ANY' RPL CDS カウンター
AUTOINSTALL データ				
(208)	FULLWORD	4	TCTVMXWE	並行要求の制限
(20C)	FULLWORD	4	TCTVACWE	現在のアクティブ数
(210)	ADDRESS	4	TCTVANWE	最初の WE ON チェーンのアドレス
(214)	BIT(8)	1	TCTVADFG	フラグ・バイト
(214)	1...		TCTVADEN	80 外部 ENA|DIS 標識
(214)	.1..		TCTVADIN	40 内部 ENA|DIS 標識

表 572. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(214)	..1.		TCTVADDF	20 遅延削除の失敗
(214)	...1. ...		TCTVNONO	10 CLSDST PASS 非通知
(214)	.... 1...		TCTVAIRU	08 TCTTE を再利用可能 (AILDELAY ¬= 0)
(214)	.... .1..		TCTVSLHI	04 SETLOGON HOLD 完了
(214)	.... ..1.		TCTVAITR	02 自動インストールのトレース
(215)	CHARACTER	8	TCTVAXIT	ユーザー・プログラム名
(21D)	BIT(8)	1	TCTVAICN	コンソールの自動インストール
(21D)	1...		TCTVAICE	80 外部 ENA|DIS
(21D)	.1..		TCTVAICA	40 外部 AUTO
(21D)	..1.		TCTVAICY	20 外部 YES|NO
AUTOINSTALL 統計情報				
(21E)	HALFWORD	2	TCTVADSH	最大値に達した回数
(220)	FULLWORD	4	TCTVADRJ	要求が拒否された回数
(224)	FULLWORD	4	TCTVADLO	削除の回数
(228)	HALFWORD	2	TCTVADAT	要求が試行された合計数
(22A)	HALFWORD	2	TCTVADPK	並行要求数のピーク
(22C)	HALFWORD	2	TCTVADPX	要求数のピークの発生
完全修飾 LU 名				
(22E)	BIT(8)	1	TCTVQLUL	完全修飾 LU 名の長さ
(22F)	CHARACTER	17	TCTVQLUN	完全修飾 LU 名
TCP へのエントリーのための RSA				
(240)	CHARACTER	72	TCTVKRSA	TCP に対するレジスター保管域 KCP
VTAM 出口呼び出しの RSA				
(288)	FULLWORD	4	TCTVEVRA	保管域 VTAM のリターン・アドレス
(28C)	CHARACTER	12	TCTVERSA	VTAM 出口の RSA
(298)	FULLWORD	4	TCTVER14	レジスター 14
(29C)	FULLWORD	4	TCTVER15	レジスター 15
(2A0)	FULLWORD	4	TCTVER0	レジスター 0
(2A4)	FULLWORD	4	TCTVER1	レジスター 1
(2A8)	FULLWORD	4	TCTVER2	レジスター 2
(2AC)	FULLWORD	4	TCTVER3	レジスター 3
(2B0)	FULLWORD	4	TCTVER4	レジスター 4
(2B4)	FULLWORD	4	TCTVER5	レジスター 5
(2B8)	FULLWORD	4	TCTVER6	レジスター 6

表 572. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2BC)	FULLWORD	4	TCTVER7	レジスター 7
(2C0)	FULLWORD	4	TCTVER8	レジスター 8
(2C4)	FULLWORD	4	TCTVER9	レジスター 9
(2C8)	FULLWORD	4	TCTVER10	レジスター 10
(2CC)	FULLWORD	4	TCTVER11	レジスター 11
(2D0)	FULLWORD	4	TCTVER12	レジスター 12
(2D4)	CHARACTER	8	TCTVWK1	
(2DC)	CHARACTER	80	TCTVERS2	SYNAD 出口の RSA
(2DC)	CHARACTER	12	TCTVER2H	SYNAD 出口の RSA
(2E8)	FULLWORD	4	TCTVER2E	レジスター 14
(2EC)	FULLWORD	4	TCTVER2F	レジスター 15
(2F0)	FULLWORD	4	TCTVER20	レジスター 0
(2F4)	FULLWORD	4	TCTVER21	レジスター 1
(2F8)	FULLWORD	4	TCTVER22	レジスター 2
(2FC)	FULLWORD	4	TCTVER23	レジスター 3
(300)	FULLWORD	4	TCTVER24	レジスター 4
(304)	FULLWORD	4	TCTVER25	レジスター 5
(308)	FULLWORD	4	TCTVER26	レジスター 6
(30C)	FULLWORD	4	TCTVER27	レジスター 7
(310)	FULLWORD	4	TCTVER28	レジスター 8
(314)	FULLWORD	4	TCTVER29	レジスター 9
(318)	FULLWORD	4	TCTVER2A	レジスター 10
(31C)	FULLWORD	4	TCTVER2B	レジスター 11
(320)	FULLWORD	4	TCTVER2C	レジスター 12
(324)	CHARACTER	1	TCTVERS2_FLAG	RSA のフラグ・バイト
(324)	1111 111.		*	予約
(324)	1		TCTVERS2_IN_USE	この RSA は使用中
(325)	CHARACTER	7	*	予約
TCP 呼び出しの RSA スタック				
(32C)	ADDRESS	4	TCTVRSAP	RSA ポインターの初期値
(330)	CHARACTER	0	*	ワード位置合わせ
(330)	HALFWORD	2	TCTVVMOF	アセンブリーの自体のオフセット
(332)	HALFWORD	2	TCTVSUFX	TCT 接尾部
(334)	CHARACTER	4	*	ダブルワード位置合わせ
(338)	FULLWORD	4	TCTVRSPC	TCP 呼び出し保管スタックの開始
(338)	FULLWORD	4	TCTVRSBA	RSA スタックの開始アドレス

表 572. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(338)	FULLWORD	4	TCTVRSID	オプション・スタック・エントリー・トレース ID
(33C)	FULLWORD	4	TCTVRSRG	保管レジスターのスタックの開始
(33C)	FULLWORD	4	TCTVRS14	レジスター 14
(340)	FULLWORD	4	TCTVRS15	レジスター 15
(344)	FULLWORD	4	TCTVRS0	レジスター 0
(348)	FULLWORD	4	TCTVRS1	レジスター 1
(34C)	FULLWORD	4	TCTVRS2	レジスター 2
(350)	FULLWORD	4	TCTVRS3	レジスター 3
(354)	FULLWORD	4	TCTVRS4	レジスター 4
(358)	FULLWORD	4	TCTVRS5	レジスター 5
(35C)	FULLWORD	4	TCTVRS6	レジスター 6
(360)	FULLWORD	4	TCTVRS7	レジスター 7
(364)	FULLWORD	4	TCTVRS8	レジスター 8
(368)	FULLWORD	4	TCTVRS9	レジスター 9
(36C)	FULLWORD	4	TCTVRS10	レジスター 10
(370)	CHARACTER	24	*	RSA の予約スペース
(388)	CHARACTER	0	TCTVRSEA	RSA スタック・エントリーの終了アドレス

1 つの保存域の TCTVRSAZ EQU (TCTVRSEA-TCTVRSBA) サイズ = 80

表 573.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(338)	STRUCTURE	822	*	
(338)	CHARACTER	320	*	TCP 呼び出しの 4 つの保管域
TC タスク ECBS				
(478)	ADDRESS	4	TCTVINIT	TC 初期化 TCA アドレス (TCRP によってポスト)
(47C)	ADDRESS	4	TCTVSTAT	
(47C)	ADDRESS	4	TCTVCECB	TC 再開完了 ECB
(480)	ADDRESS	4	TCTVOECB	TC ビジネス開始 ECB
(480)	BIT(8)	1	*	
(480)	1...		*	
(480)	.1..		TCTVOPST	ビジネス・ポスト・ビットの TC オープン *
(484)	BIT(8)	1	TCTVRSTC	TC 再開の戻りコード
(485)	CHARACTER	1	TCTVSTYP	TC 再開の開始タイプ

表 573. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(486)	HALFWORD	2	TCTVXREN	現在の XRF 再接続試行回数
(488)	UNSIGNED	1	TCTVSAPL	APPLID の長さ
(489)	CHARACTER	8	TCTVSAPN	VTAM APPLID
(491)	BIT(8)	1	*	
(491)	1...		TCTVLSY	80 ローカル・システム・エントリー出口
(491)	.1..		TCTVRCC	40 読み取り CICS カタログ
(491)	..1.		TCTVALT	20 TCRP は代替
(491)	...1. ...		TCTVUALC	10 TCTUA ANY|BELOW
(491)	.... 1...		TCTVALTT	08 代替トラッキング
(491)	.... .1..		*	
(491)	.... ..1.		*	
(491)	1		TCTVUAKY	01 CICS キーを示します。
(492)	HALFWORD	2	TCTVXPLC	処理待ちの S/B ログオン数
(494)	ADDRESS	4	TCTVXPLE	処理待ちの S/B ログオン ECB
XRF 端末クリーンアップ統計				
(498)	HALFWORD	2	TCTVX001	CLEANUP ACTION=NONE
(49A)	HALFWORD	2	TCTVX002	CLEANUP ACTION=CLEAR/SDT
(49C)	HALFWORD	2	TCTVX003	CLEANUP ACTION=UNBIND
(49E)	HALFWORD	2	TCTVX004	予約
(4A0)	CHARACTER	2	TCTVXSLM	スイッチ CMD ペーシング制限 (PL2)
(4A2)	CHARACTER	2	*	予約 - 位置合わせ
(4A4)	ADDRESS	4	TCTVXTSE	トラック・ストリーム開始 ECB
ZC ストレージ管理				
(4A8)	ADDRESS	4	TCTVSUBP	SUBPOOL トークンのアドレス
VTAM 出口トレース				
(4AC)	ADDRESS	4	TCTVTRF	NETNAME チェーンのアドレス
(4B0)	ADDRESS	4	TCTVTRV	可変 S/POOL TOKEN ポインター
(4B4)	ADDRESS	4	TCTVTRXA	トレース・エントリー・ビルド域ポインター A
(4B8)	ADDRESS	4	TCTVTRXB	トレース・エントリー・ビルド域ポインター B

表 573. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4BC)	ADDRESS	4	TCTVTRXC	トレース・エントリー・ビルド域ポインター C
(4C0)	ADDRESS	4	TCTVTRXD	トレース・エントリー・ビルド域ポインター D
(4C4)	ADDRESS	4	TCTVTRXE	トレース・エントリー・ビルド域ポインター E *
(4C8)	FULLWORD	4	TCTVTRC	端末出口トレース数
(4CC)	FULLWORD	4	TCTVRLCT	OPNDLIM 数
(4D0)	BIT(8)	1	*	出口トレース・フラグ
(4D0)	1...		TCTVTRA	80 - すべての出口のトレース
(4D0)	.1..		TCTVTRX	40 - 非端末出口のトレース
(4D0)	..1.		*	20 - 予約
(4D0)	...1. ...		*	10 - 予約
(4D0)	.... 1...		*	08 - 予約
(4D0)	.... .1..		*	04 - 予約
(4D0)	.... ..1.		*	02 - 予約
(4D0)	1		*	01 - 予約
(4D1)	CHARACTER	3	*	ワード位置合わせ
延期自動インストール・ログオン・フィールド				
(4D4)	ADDRESS	4	TCTVAPWE	延期自動インストール作業エレメント・アンカー
(4D8)	FULLWORD	4	TCTVADQC	延期自動インストール作業の現行数
(4DC)	FULLWORD	4	TCTVADQT	延期ログオンの合計数
(4E0)	HALFWORD	2	TCTVADQK	同時延期ログオン数のピーク
(4E2)	HALFWORD	2	TCTVADQX	延期ログオン数のピークの発生
スケジュール再開削除フィールド				
(4E4)	UNSIGNED	4	TCTVAECB	スケジュール再開削除 ECB
(4E8)	FULLWORD	4	TCTVASDC	スケジュール再開削除の数
TCRP 前に追加されたサブプールの初期 ZC SUBPOOL TOKEN				
(4EC)	CHARACTER	8	TCTVTOKR	RAIA サブプール・トークン
追加 BITMAP				
(4F4)	CHARACTER	4	*	予約
(4F8)	ADDRESS	4	TCTV_MRO2_BITMAP	2 番目の MRO 名前セット
(4FC)	ADDRESS	4	TCTV_APPC2_BITMAP	2 番目の LU62 名前セット
RPL 完了キュー・アンカー				

表 573. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(500)	FULLWORD	4	TCTVRPLQ	ZHPRX からの DSP の RPL のキュー
(504)	FULLWORD	4	TCTVRPLC	DSP CDS の RPL のキューのカウンター
持続セッション・フィールド				
(508)	BIT(8)	1	TCTVPRB1	持続セッション使用のフラグ
(508)	1...		TCTV_PRSS_AVAILABLE	持続セッションのために使用できる VTAM サポート
(508)	.1..		TCTV_PRSS_SUBSET	VTAM 3.4.0 は使用中
(508)	..1.		TCTV_PRSS_PRED_ TAKEOVER	略奪的なテークオーバー
(508)	...1. ...		TCTV_PRSS_PRED_VICTIM	現在のテークオーバー被害者
(508)	.... 1...		TCTV_PRSS_VTAM_ABEND	VTAM 異常終了の発生
(508)	.... .1..		TCTV_PSTYPE_OFF	PSTYPE=NOPS の指定
(508)	.... ..1.		TCTV_PSTYPE_MNPS	PSTYPE=MNPS = オン、PSTYPE=SNPS = オフ
(509)	UNSIGNED	1	TCTVPRB2	持続セッション・フラグのバイト 2
(509)	1...		TCTV_ZGRP_FAILED	障害の SII1 通知 SIJ1
(509)	.1..		TCTV_RA_DONE	RA 開始の完了
(50A)	UNSIGNED	1	TCTVPRB3	持続セッション・フラグのバイト 3
(50B)	UNSIGNED	1	TCTVPRB4	持続セッション・フラグのバイト 4
持続セッション関連フィールド				
(50C)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_CHUNK	持続セッションの NIBLIST サイズ
(510)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_INQUIRE_ THRESHOLD	CO TCB の NIB
(514)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_UNBIND_ THRESHOLD	NIBS FOR ZGUB CO
(518)	BIT(64)	8	TCTV_ZCNIBLST_TOKEN	サブプール・トークン - 持続セッション
(520)	FULLWORD	4	TCTV_ZGRP_FIN_ECB	ZGRP の終了
(524)	FULLWORD	4	TCTV_PSDI	PSDI 値 (秒)
(528)	ADDRESS	4	TCTV_PRSS_RPL_POOL_ PTR	持続セッションの RPL プール
(52C)	ADDRESS	4	TCTV_PRSS_UNBIND_ RPLS_PTR	上内の RPL プール
(530)	ADDRESS	4	TCTV_FIRST_NIBLIST_ PTR	チェーン内の最初の NIBLIST

表 573. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(534)	ADDRESS	4	TCTV_PRSS_LNKTABLE_ PTR	持続セッションの LINK テーブル
持続セッションの統計フィールド				
(538)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_NIB_COUNT	持続セッションの NIB 数
(53C)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_INQUIRE_ COUNT	持続セッションの発行済み INQUIRE 数
(540)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_OPNDST_ COUNT	OPNDST された持続セッション数
(544)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_UNBIND_ COUNT	アンバインドされた持続セッション数
(548)	FULLWORD	4	TCTV_PRSS_ERROR_COUNT	閉じている持続セッション数
(54C)	ADDRESS	4	TCTV_NIB_EXLST_PTR	TCTV3600 ポインター
RA 停止ディスパッチャーの数				
(550)	FULLWORD	4	TCTV_RA_STALL_COUNT	停止状態の TCP ディスパッチャー
エントリー・ポイント・アドレス				
(554)	ADDRESS	4	TCTV_ZGTI	DFHZGTI エントリー・ポイント
(558)	ADDRESS	4	TCTV_ZGTA	DFHZGTA エントリー・ポイント
(55C)	ADDRESS	4	TCTV_ZGCH	DFHZGCH エントリー・ポイント
(560)	ADDRESS	4	TCTV_ZGIN	DFHZGIN エントリー・ポイント
(564)	ADDRESS	4	TCTV_ZCN2	DFHZCN2 エントリー・ポイント
(568)	ADDRESS	4	*	DFHZGxx エントリー・ポイント
追加のセッション名ビットマップ・アドレス				
(56C)	ADDRESS	4	TCTV_IS_BITMAP1	IS セッション・ビットマップ 1
(570)	ADDRESS	4	TCTV_IS_BITMAP2	IS セッション・ビットマップ 2
ZLGX 作業域				
(574)	CHARACTER	8	TCTV_ZLGX_SLUNAME	SLU/メンバー名
(57C)	ADDRESS	4	TCTV_ZLGX_TOKEN	Nibsrch トークン
ZLGX/ZSCX の保管済み UDSS03				
(580)	CHARACTER	8	TCTV_SAVE_GRNAME	保管済み GR 名
追加のセッション名ビットマップ・アドレス				
(588)	ADDRESS	4	TCTV_RT_BITMAP	リモート端末名
(58C)	ADDRESS	4	TCTV_VIRTTERM_BITMAP	CICS クライアント端末名

表 573. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(590)	ADDRESS	4	TCTV_BRIDGE_BITMAP	ローカル BR 機能
(594)	ADDRESS	4	TCTV_CONS_BITMAP	コンソール名
(598)	ADDRESS	4	TCTV_ZC_ENQ_POOL_ TOKEN	ZC ENQ プール・トークン
(59C)	ADDRESS	4	TCTV_BRIDGE2_BITMAP	共用 BR 機能
(5A0)	BIT(8)	1	TCTV_GRQL	完全修飾 GR 名の長さ
(5A1)	CHARACTER	17	TCTV_GRQN	完全修飾 GR 名
(5B2)	CHARACTER	8	TCTV_GENRNAME	汎用リソース名
(5BA)	BIT(8)	1	TCTV_GRSTATUS	汎用リソース状況
(5BB)	CHARACTER	1	*	予約
(5BC)	ADDRESS	4	TCTV_ZGXA	DFHZGXA エントリー・ポイント
(5C0)	ADDRESS	4	TCTV_ZGPR	DFHZGPR エントリー・ポイント
端末タイムアウト (CESC) 統計ストレージ域				
(5C4)	CHARACTER	8	TCTV_CESC_TIME	CESC 実行の時刻
(5CC)	UNSIGNED	1	TCTV_CESC_FUNCTION	CESC に渡された機能コード
(5CD)	BIT(8)	1	TCTV_CESC_FLAGS	CESC フラグ
(5CD)	1...		TCTV_CESC_SCHEDULED	CESC はスケジュール済み
(5CD)	.111 1111		*	予約
(5CE)	UNSIGNED	2	*	予約
ZC ドメイン・サブルーチンのエントリー・ポイント・アドレス				
(5D0)	ADDRESS	4	*	DFHZGxx エントリー・ポイント
(5D4)	ADDRESS	4	TCTV_ZGRP	DFHZGRP エントリー・ポイント
(5D8)	ADDRESS	4	TCTV_ZGSL	DFHZGSL エントリー・ポイント
(5DC)	ADDRESS	4	TCTV_ZGUB	DFHZGUB エントリー・ポイント
(5E0)	ADDRESS	4	TCTV_ZGCC	DFHZGCC エントリー・ポイント
(5E4)	ADDRESS	4	TCTV_ZGPC	DFHZGPC エントリー・ポイント
(5E8)	ADDRESS	4	TCTV_ZGDA	DFHZGDA エントリー・ポイント
(5EC)	ADDRESS	4	TCTV_ZGCN	DFHZGCN エントリー・ポイント
(5F0)	ADDRESS	4	TCTV_ZGCA	DFHZGCA エントリー・ポイント

表 573. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5F4)	ADDRESS	4	TCTV_ZGAI	DFHZGAI エントリー・ポイント
VTAM 統計				
(5F8)	FULLWORD	4	TCTLUNUM	LU の現行数
(5FC)	FULLWORD	4	TCTLUHWM	LU の HWM 数
リモート削除タイムアウト・メカニズムの接頭部フィールド				
(600)	FULLWORD	4	TCTV_IDLE_COUNT	合計再利用数
(604)	CHARACTER	8	TCTV_MAXIMUM_IDLETIME	最大スケルトン・アイドル時間
(60C)	CHARACTER	8	TCTV_TOTAL_IDLETIME	最大合計アイドル時間
(614)	FULLWORD	4	TCTV_REMDINT	シップされた削除インターバル
(618)	FULLWORD	4	TCTV_REMDIDLE	シップされた削除アイドル時間
(61C)	FULLWORD	4	TCTV_SKELETONS_BUILT	ビルドされたスケルトンの数
(620)	FULLWORD	4	TCTV_SKELETONS_ CURRENT	インストールされたスケルトンの数
(624)	FULLWORD	4	TCTV_SKELETONS_ DELETED	削除数
(628)	FULLWORD	4	TCTV_FLAG_DELETES	CRMF が呼び出された回数
(62C)	FULLWORD	4	TCTV_REMDELS_IN	リモート削除イン
(630)	FULLWORD	4	TCTV_REMDELS_OUT	リモート削除アウト
(634)	FULLWORD	4	TCTV_REMDEL_DELETES	リモート削除アウト
PS サインオン保存ストレージ				
(638)	CHARACTER	8	TCTV_PSTIM	システム障害の時間
(640)	CHARACTER	8	TCTV_PSTTOKEN	保管済みタイマー・トークン
(648)	BIT(8)	1	TCTV_PSSIGN_FLGS	PS サインオン保存フラグ
(648)	1...		TCTV_CATLG_ON_ SHUTDOWN	PSDI = 0 の場合、シャットダウンでカタログする
(648)	.1..		TCTV_CATLG_NOT_NEEDED	PSDI > 0 の場合、シャットダウンでカタログしない
(649)	CHARACTER	3	*	予約
追加の DFHZLGX 作業域				
(64C)	FULLWORD	4	TCTV_ZLGX_TNADDR_ LENGTH	自動インストール時に使用される
(650)	ADDRESS	4	TCTV_ZLGX_CV64_PTR	自動インストール時に使用される
(654)	CHARACTER	8	TCTV_ZLGX_WORK1	TNADDR の CVD 用
(65C)	CHARACTER	8	TCTV_ZLGX_WORK2	TNADDR の EDMK 用
(664)	CHARACTER	9	TCTVST81	ISTVACBV ベクトル域

表 573. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(66D)	BIT(8)	1	TCTVVTFL	VTAM のフラグ・バイト
(66D)	1...		TCTVVIDS	IDS サポート使用可能
(66D)	.111 1111		*	予約
(66E)	CHARACTER	0	TCTPFXLN	TCT PREFIX の長さ

定数

表 574.

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	70	TCTVLMPE	LMPEO + BUFFLST + USERRH フラグ
1	HEX	00	TCTVSDNO	進行中のシャットダウンなし
1	HEX	01	TCTVSDOP	オペレーター端末の静止
1	HEX	02	TCTVSDAI	ATI オペレーター端末の静止
1	HEX	03	TCTVSDIS	システム間静止
1	HEX	04	TCTVSDMT	マスター端末の静止
1	HEX	05	TCTVSDFN	最終静止の全端末
1	HEX	40	TCTVECBC	ECB ポストの完了
1	HEX	80	TCTVCCBC	CCB ポストの完了
1	DECIMAL	4	TCTVRSAN	保管域スタックの数
1	HEX	40	TCTVCPST	TC 再始動完了の post ビット
1	DECIMAL	11	TCTV_RPL_NUMBER	持続セッション・プール CESC 機能コードの RPL の数
1	DECIMAL	1	TCTV_CESC_TERM_TIMEOUT	
				端末
1	DECIMAL	2	TCTV_CESC_XRF_TIMEOUT	
				XRF
1	DECIMAL	3	TCTV_CESC_ENABLE_ TIMEOUT	
				使用可能
	汎用リソース状況コード			
1	HEX	80	TCTV_GR_REGD	
	VTAM 汎用リソースとして登録されています。			
1	HEX	40	TCTV_GR_REGERR	
	登録試行が失敗しました。			
1	HEX	20	TCTV_GR_NOTAVAIL	
	機能はサポートされていません。			

表 574. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	08	TCTV_GR_DEREGD	
	VTAM から正常に登録解除されました。			
1	HEX	04	TCTV_GR_DEREGERR	
	登録解除の試行が失敗しました。			
1	HEX	02	TCTV_GR_NOTAPPL	
	機能は必要ありません。			
1	HEX	00	TCTV_GR_NOTREG	

TCTLE - 端末管理テーブル行エントリー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCTLS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Terminal Control Table Line Entry.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1987, 2015
FUNCTION = DFHTCTLE の代わりに、マスター端末モジュール DFHEIQMT で使用される
           場合があります。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control block definition
--------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
  CONTROL BLOCKS =
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
--------------------------------------------------------------------
```

表 575.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	112	DFHTCTLE	
(0)	CHARACTER	4	TCTLEECB	イベント制御ブロック (event control block)
(4)	CHARACTER	2	TCTLETOP	操作のタイプ
(6)	UNSIGNED	2	TCTLEIOL	入力/出力データの長さ
(8)	ADDRESS	4	TCTLEDCB	データ制御ブロックのアドレス
(8)	ADDRESS	4	TCTLEDTF	D T F アドレス
(C)	ADDRESS	4	TCTLEIOA	入力/出力域のアドレス
(10)	CHARACTER	96	*	
(10)	CHARACTER	12	*	BSAM OVERLAY
(10)	ADDRESS	4	TCTLEIOB	入出力ブロックのアドレス

表 575. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(14)	ADDRESS	4	TCTLESID	BSAM 入力 DCB のアドレス
(18)	ADDRESS	4	TCTLESOD	BSAM 出力 DCB のアドレス
(10)	CHARACTER	12	*	TCAM OVERLAY
(10)	CHARACTER	4	*	
(14)	ADDRESS	4	TCTLEOQ	出力 TCTLE のアドレス
(18)	CHARACTER	1	TCTLEFL	TCAM フラグ
(18)	1...		TCTLEFL1	POOL=YES が指定済み
(18)	.1..		TCTLESNA	TCAM SNA
(18)	..1.		TCTLEFL3	予約済み
(18)	...1. ...		TCTLEFL4	予約済み
(18)	.... 1...		TCTLEFL5	deact キュー
(19)	CHARACTER	3	*	
(10)	CHARACTER	96	*	BTAM OVERLAY
(10)	CHARACTER	1	TCTLESM1	リモート状況メッセージ・バイト 1
(11)	CHARACTER	1	TCTLESM2	リモート状況メッセージ・バイト 2
(12)	UNSIGNED	2	TCTLETRC	残余数
(14)	CHARACTER	1	TCTLECC	コマンド・コード
(15)	CHARACTER	3	TCTLETLA	端末リスト・アドレス
(18)	CHARACTER	1	TCTLESF	状況フラグ
(19)	CHARACTER	1	TCTLERLN	相対回線番号
(1A)	CHARACTER	1	TCTLERSP	アドレッシングへの応答
(1B)	CHARACTER	1	TCTLELRC	VRC/LRC への応答
(1C)	CHARACTER	1	TCTLETPO	TP - OP コード
(1D)	CHARACTER	1	TCTLEES	エラー状況
(1E)	CHARACTER	2	TCTLECSW	CSW 状況
(20)	ADDRESS	4	TCTLEALP	現在のアドレッシング・リスト・ポインター
(24)	CHARACTER	3	*	予約済み
(27)	CHARACTER	1	TCTLELRL	ローカル端末索引
(28)	CHARACTER	2	*	予約済み
(2A)	UNSIGNED	2	TCTLEOL	出力の長さ
(2C)	CHARACTER	4	TCTLEOA	出力域
(30)	BIT(8)	1	TCTLESI	回線状況標識
(30)	1...		TCTLESEP	エラー保留標識
(30)	.1..		TCTLESAK	ダイヤル回線の確認応答

表 575. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(30)	..1.		TCTLESPO	回線の永続的なサービス休止
(30)	...1. ...		TCTLESIR	中断可能な読み取りの開始
(30)	.... 1...		TCTLESLC	交換回線の接続
(30)	.... .1..		TCTLESTR	端末読み取りの開始
(30)	.... ..1.		TCTLESLI	回線の開始
(30)	1		TCTLESOS	回線サービス休止
(31)	BIT(8)	1	TCTLEMI	複数の標識バイト
(31)	1...		TCTLELPI	プール標識の最後の行
(31)	.1..		TCTLEMWL	ラップ・リスト標識
(31)	..1.		TCTLETCM	アクセス方式が TCAM
(31)	...1. ...		TCTLEMFP	最初のプール回線の標識
(31)	.... 1...		TCTLEMET	エラー・タスク開始の標識
(31)	.... .1..		TCTLEATA	通信アクセス方式
(31)	.... ..1.		TCTLEAGA	ローカル回線
(31)	1		TCTLEASA	順次アクセス方式
(32)	UNSIGNED	2	TCTLEAL	入力データ域の長さ
(34)	ADDRESS	4	TCTLERA	入力域アドレスの保存
(38)	CHARACTER	4	TCTLENP	発行されたポーリングの数
(3C)	UNSIGNED	4	TCTLEBC	バイパス制御カウンター
(40)	ADDRESS	4	TCTLEPLA	ポーリング・リスト・アドレス
(40)	BIT(8)	1	TCTLELF	回線機能
(40)	1...		TCTLEFLO	読み取りロック
(40)	.1..		TCTLEFWL	ラップ・リスト機能
(40)	..1.		TCTLEFSC	端末局制御機能
(40)	...1. ...		TCTLEFCK	チェック機能
(40)	.... 1...		TCTLEFBR	バッファー受信機能
(40)	.... .1..		TCTLEFAP	自動ポーリング機能
(40)	.... ..1.		TCTLEFAC	自動呼び出し機能
(40)	1		TCTLEFAA	自動応答機能
(44)	ADDRESS	4	TCTLETEA	アクティブ期間テーブル・エントリー・アドレス
(48)	BIT(8)	1	*	
(48)	1...		*	
(48)	.1..		TCTLEPUI	パージ・データ要求標識
(48)	..1.		TCTLEDP2	既存接続パージの期間
(48)	...1. ...		TCTLEDP1	サービス休止パージの期間
TCTLEDP1+TCTLEDP2 = TCTLEDP3 **...** 非ポーリング状況パージの期間				

表 575. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	 1111		*	
(49)	BIT(8)	1	TCTLECL	回線クラス
(49)	1...		TCTLELS	回線スキャン標識
(49)	.11.		*	
(49)	...1. ...		TCTLECBS	2 進同期
(49)	 1111		*	
(4A)	CHARACTER	2	TCTLELE	送信エラーの数
(4C)	ADDRESS	4	TCTLEECA	回線エラー・チェーン・アドレス
(50)	UNSIGNED	1	TCTLELEC	回線エラー件数
(51)	CHARACTER	3	TCTLEPP	前のポーリング・リスト・ポインター
(54)	ADDRESS	4	TCTLEPA	端末プール・アドレス
(54)	ADDRESS	4	TCTLEEA	回線項目終了アドレス
(58)	ADDRESS	4	TCTLEETE	エラー端末入力ポインター
(5C)	CHARACTER	8	TCTLEBAA	2 進同期補助域
(64)	CHARACTER	2	TCTLEBRA	2 進同期応答入出力域
(66)	CHARACTER	1	TCTLEBTO	操作の最終 2 進同期タイプ
(67)	BIT(8)	1	TCTLEBEI	2 進同期イベント標識
(68)	BIT(8)	1	TCTLESBI	BSC 回線状況
(69)	BIT(8)	1	TCTLEIBS	索引バイト保管域
(6A)	BIT(8)	1	TCTLERPS	循環ポーリング保管域
(6B)	BIT(8)	1	*	標識バイト
(6B)	11..		*	
(6B)	..1.		TCTLEMLU	回線使用中マスク
(6B)	...1 1111		*	予約済み
(6C)	UNSIGNED	2	TCTLESWL	3270 セグメント・サイズ
(6E)	CHARACTER	2	*	予約済み

TCTTE - TCT 端末入力

表 576.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	313	DFHTCTTE	ダミー・セクション
TERMINAL DATA CONTROL INFORMATION この域 (TCTE_TRACE_1 から TCTE_TRACE_1_LEN まで) がトレースされます。				
(0)	CHARACTER	24	TCTE_TRACE_1	TCTTE トレース域 1
(0)	CHARACTER	4	TCTTETI	端末名 (Terminal name)

表 576. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
	TERMINAL TYPE CODES			
(4)	CHARACTER	1	TCTTETT	端末タイプ - 定数を参照
(5)	CHARACTER	1	TCTTETM	端末形式番号
(6)	BIT(8)	1	*	予約
	TERMINAL STATUS CODES			
(7)	CHARACTER	1	TCTTETS	端末状況
(7)	1...		TCTTEATP	APT のダミー TCTTE
(7)	.1..		TCTTESRO	READ 専用
(7)	..1.		TCTTESPO	永続的 OUT OF SERVICE
(7)	...1. ...		TCTTESQC	端末の QUIESCING
(7)	.... 1...		TCTTESNP	RECEIVE 専用
(7)	.... .1..		TCTTESAT	AUTO TRANSACTION 開始
(7)	.... ..1.		TCTTESTA	端末の ATTENDED
(7)	1		TCTTESOS	OUT OF SERVICE
	OPERATION DATA			
(8)	ADDRESS	4	TCTTESC	1 つのタスクの最初の TIOA のアドレス
(C)	ADDRESS	4	TCTTEDA	TIOA のアドレス
(10)	ADDRESS	4	TCTTECA	この端末を使用する TCA のアドレス。TCA が現在使用不可の場合は 0。
(14)	CHARACTER	4	TCTE_TRANNUM	この端末機能で実行されるトランザクションのトランザクション番号
	TCTTE トレース域 1 の TCTE_TRACE_1_LEN 末尾			
(18)	ADDRESS	4	TCTTECIA	USER AREA のアドレス
(1C)	BIT(8)	1	TCTTECIL	USER AREA の長さ
(1D)	BIT(8)	1	*	ストレージ割り振り
(1D)	1...		TCTTEPCR	PASSBOOK が読み取りに存在
(1D)	1...		TCTTERMC	WRITE 再送メッセージ
(1D)	.1..		TCTTEPCW	PASSBOOK が WRITE に存在
(1D)	.1..		TCTTERMS	スケジュールされた再送メッセージ
(1D)	..1.		TCTTERMI	再送メッセージ制御
(1D)	..1.		TCTTERMT	透過的な再送メッセージ
(1D)	...1. ...		TCTTERMQ	キューに入れられた再送メッセージ
(1D)	...1. ...		TCTTEEOD	DATASET の末尾

表 576. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1D)	.... 1...		TCTEMOPU	不在モード
(1D)	.... .1..		TCTTEOFC	ファイルの終わり
(1D)	.... ..1.		TCTRO2	WRITE の中断が発生
(1D)	1		TCTRO1	READ アテンションが発生
(1E)	CHARACTER	1	*	予約
(1F)	BIT(8)	1	*	予約
(20)	ADDRESS	4	TCTTERVT	Address (アドレス)
(20)	FULLWORD	4	TCTTEDES	TCAM 宛先名
(24)	CHARACTER	1	TCTTERC	(パック 10 進数)
(24)	CHARACTER	1	TCTTETCM	TCAM OPTCD フラグ
OPERATOR DATA CONTROL INFORMATION				
(25)	CHARACTER	3	TCTTEOI	オペレーター ID
(28)	CHARACTER	3	TCTTENLI	使用中の各国語
(2B)	UNSIGNED	1	TCTTEOP	オペレーター優先順位
VTAM FMH BUILD AREA				
(2C)	CHARACTER	2	TCTEFMH1	3600 DEVICES の FMH 域
(2C)	BIT(8)	1	TCTEVTC	タイプ・コード名の定義
(2C)	1111		TCTEVTCT	論理装置コード
(2C)	.... 1...		*	
(2C)	.... .1..		TCTEOFP	OUTPUT 形式の PARM が存在
(2C)	.... ..1.		TCTEIFP	INPUT 形式の PARM が存在
(2C)	1		TCTEFPP	FORMS パラメーターが存在する場合のタイプ・コード STRG ALLOC
(2D)	BIT(8)	1	*	
(2D)	BIT(8)	1	TCTEVLDC	論理装置コード
DATA STREAM TYPE				
(2E)	BIT(8)	1	TCTETDST	DATA STREAM タイプ・バイト
(2E)	1...		TCTESCSB	SCS 基本 DATASTREAM 標識 (GRAPHICS + NL)
(2E)	.1..		*	
(2E)	..1.		*	
(2E)	...1. ...		*	
(2E)	.... 1...		TCTEAIDP	AID が TCTTE に存在
(2E)	.... .1..		TCTEASC7	ASCII-7 標識
(2E)	.... ..1.		TCTEASC8	ASCII-8 標識

表 576. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2E)	1		TCTETTSI	3270 DATA STREAM 標識
SESSION CHARACTERISTICS CONTINUED				
(2F)	CHARACTER	1	TCTEILUC	LUC SESSION 標識
(2F)	BIT(8)	1	TCTESEST	TCTTE SESSION 状況
(2F)	1...		TCTESLGI	1=CICS SIMLOGON OK (INTLOG) 0=CICS SIMLOG 不許可 (NO INTLOG)
(2F)	.1..		TCTESLGT	INTLOG 値を記憶
(2F)	..1.		TCTEACT	これは APPC 端末です。
(2F)	...1. ...		TCTESOPR	作動可能
(2F)	.... 1...		TCTELUC	これは LUC 式です。
(2F)	.... .1..		TCTEFPX	使用中の FAST PATH XFORMER
(2F)	.... ..1.		TCTEFCTK	FC トークンを許可
(2F)	1		TCTE_CLONE	APPC クローン
TERMINAL DEPENDENT OVERLAY AREA 次のフィールドは、以下によってオーバーレイされます。 TCTE3270 : 3270 定義 TCTE2980 : 2980 定義 TCTE3600 : 3600 2 進データ同期定義 TCTEOS : OS コンソール・サポート				
(30)	CHARACTER	12	TCTTETDO	
3270 DEFINITIONS 端末依存オーバーレイ				
(30)	CHARACTER	12	TCTE3270	3270 定義
(30)	HALFWORD	2	TCTTECAD	BINARY の CURSOR アドレス
(32)	BIT(8)	1	TCTTEAID	ATTENTION ID
(33)	BIT(8)	1	TCTTEFIB	端末機能フラグ・バイト
(33)	1...		TCTTEFSP	SELECTOR PEN
(33)	.1..		TCTTELPR	LOCAL PRINT 機能
(33)	..1.		TCTTEFDK	上下両段キーボード
(33)	...1. ...		TCTTEFTU	大文字変換
(33)	.... 1...		TCTTEFCV	COPY 有効
(33)	.... .1..		TCTTEFAA	AUDIBLE ALARM
(33)	.... ..1.		TCTTEFP7	印刷適格プリンター
(33)	1		TCTTEFPA	モデル 3 プリンター・アダプター
(34)	CHARACTER	8	TCTTELUN	CLSDST PASS の LUNAME
(34)	UNSIGNED	1	TCTEDMYE	ダミー・オーバーレイ - エラー・コード

表 576. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(35)	CHARACTER	5	TCTEDMMN	ダミー・オーバーレイ - mod 名
(3A)	UNSIGNED	1	TCTEDMGC	ダミー・オーバーレイ - getmn rc
(3B)	CHARACTER	1	*	ダミー・オーバーレイ - 予約
2980 DEFINITIONS 端末依存オーバーレイ				
(30)	CHARACTER	5	TCTE2980	2980 定義
(30)	BIT(8)	1	*	予約
(31)	BIT(8)	1	*	予約
(32)	BIT(8)	1	TCTTESID	2980 ステーション ID
(33)	BIT(8)	1	TCTTETAB	2980 TAB ファクター
(34)	BIT(8)	1	TCTTETID	2980 モデル 4 TELLER ID
3600 BINARY SYNCHRONOUS DEFINITIONS 端末依存オーバーレイ				
(30)	CHARACTER	12	TCTE3600	3600 定義
(30)	CHARACTER	8	*	予約
(38)	BIT(8)	1	TCTTEDLM	入力区切り文字の末尾
(39)	CHARACTER	3	*	
OS CONSOLE SUPPORT 端末依存オーバーレイ				
(30)	CHARACTER	12	TCTEOS	OS 定義
(30)	ADDRESS	4	TCTTECCE	コンソール制御エレメント
(30)	1...		TCTTEPL	エラー・コンソール
(30)	BIT(31) POS(2)	4	*	予約
(34)	FULLWORD	4	TCTTEMID	メッセージの識別
(38)	FULLWORD	4	TCTTECNI	コンソール ID
VTAM DEFINITIONS				
(3C)	CHARACTER	0	TCTTEVDA	域
(3C)	CHARACTER	4	TCTESIDI	データ
(40)	CHARACTER	4	TCTESIDO	データ
(44)	CHARACTER	3	TCTTECRE	拡張
注: X'80' は、COBOL での算術計算操作のために制限されます。				
(44)	BIT(8)	1	TCTEUSE1	バイト・ストレージ割り振り
(44)	1...		*	COBOL 算術計算により制限
(44)	.1..		TCTEFMH	FMH 受信テスト・マスク

表 576. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(44)	..1.		TCTEEOC	EOC、OC 受信テスト・マスク
(44)	...1. ...		TCTEASE	SESSION エラーの通知
(44)	.... 1...		TCTESIG	SIGNAL 受信テスト・マスク
(44)	.... .1..		TCTEUFRT	TCTTE を解放 (EB 受信)
(44)	.... ..1.		TCTEUCOM	ユーザーがただちに SYNC POINT を行う必要あり
(44)	1		TCTERCDI	REQCD 条件
(45)	BIT(8)	1	*	
(46)	BIT(8)	1	TCTETXTF	3270 TEXT 機能フラグ・バイト
(46)	1...		TCTE327E	3270 拡張範囲
(46)	.1..		TCTEAPTX	APL TEXT 機能
(46)	..1.		TCTETXKB	TEXT キーボード
(46)	...1. ...		TCTEAPKB	APL キーボード
(46)	.... 1...		TCTETXPR	3288 TEXTPRINT
(46)	.... .1..		TCTETXT6	KATAKANA
(46)	.... ..1.		TCTETXT7	予約
(46)	1		TCTETXT8	予約
3270 SIZE DEFINITIONS				
(47)	BIT(8)	1	TCTE32SF	3270 サイズ・フラグ
(47)	1...		TCTEWA	代替サイズを使用可能
(47)	.1..		TCTEALW	代替サイズを使用中
(47)	..1.		TCTELEWA	代替サイズを最後に使用
(47)	...1. ...		TCTEEWN	EW/EWA が次に必要
(47)	.... 1...		*	3270 - 予約
(47)	.... .1..		TCTTE_ROUTABLE_START	ルーティング可能な START
次の 2 ビット定義は TRANSACTION ROUTING 用です。				
(47)	.... ..1.		TCTECRTF	呼び出し元が ROUTING SESSION の最初のトランザクションを実行中
(47)	1		TCTECERT	呼び出し元が EXPLICIT ROUTING SESSION を実行中
(48)	HALFWORD	2	TCTEDSCZ	3270 デフォルト画面サイズ
(4A)	UNSIGNED	1	TCTEDSCL	3270 デフォルト・サイズの行
(4B)	UNSIGNED	1	TCTEDSCC	3270 デフォルト・サイズの列
(4C)	HALFWORD	2	TCTEASCZ	3270 代替画面サイズ

表 576. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4E)	UNSIGNED	1	TCTEASCL	3270 代替サイズの行
(4F)	UNSIGNED	1	TCTEASCC	3270 代替サイズの列
3270 EXTENDED FEATURES				
(50)	BIT(8)	1	TCTE32EF	3270 拡張機能
(50)	1...		TCTTEEDS	EXT DATA STREAM がサポート対象
(50)	.1..		TCTTECOL	COLOUR がサポート対象
(50)	..1.		TCTTEPSS	PSS がサポート対象
(50)	...1. ...		TCTTEHIL	HILIGHT がサポート対象
(50)	.... 1...		TCTTEVAL	VALIDATION がサポート対象
(50)	.... .1..		TCTTEPRN	PARTITIONS がサポート対象
(50)	.... ..1.		TCTTEMSR	MSR CONTROL がサポート対象
(51)	BIT(8)	1	TCTE32E2	3270 拡張機能 #2
(51)	1...		TCTTEFRL	フィールド OUTLINING がサポート対象
(51)	.1..		TCTTEMIX	MIXED フィールドがサポート対象
(51)	..1.		TCTTEBTR	背景透明
(51)	...1 11..		*	予約
(51)	.... ..1.		TCTTERMP	照会応答の応答モード構造化フィールド
(51)	1		TCTTESA	属性設定がサポート対象
(52)	BIT(8)	1	TCTE32E3	3270 拡張機能
(52)	1...		TCTTEQYA	QUERY 常時
(52)	.1..		TCTTEQYC	QUERY COLD-STARTS のみ
(52)	..1.		TCTTEQYN	LOGON の次の QUERY
(52)	...1. ...		TCTTEQYP	QUERY 保留
(52)	 1111		*	
拡張ユーザー INFORMATION フィールド				
(53)	BIT(8)	1	TCTEUSE2	バイト・ストレージ割り振り
(53)	1...		TCTEABP	ABEND が保留中
(53)	.1..		TCTEUERR	0889 SENSE REC'D マスク
(53)	..1.		TCTEUCFM	ユーザーがただちに CONFIRM する必要あり
(53)	...1. ...		TCTEUSRB	ユーザーがただちに ROLL BACK する必要あり

表 576. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(53)	.... 1...		TCTESRBR	他の側から ROLLBACK を受信
(53)	.... .1..		TCTEUNUL	ユーザー・データ ID を未受信
(53)	.... ..1.		TCTEUSMD	SEND モードのユーザー・フラグ
(53)	1		TCTEURCV	RECEIVE モードのユーザー・フラグで RECEIVE の発行が必要
(54)	CHARACTER	4	TCTTEUSE	ユーザー域の末尾
SYSTEM AREA STARTS HERE GENERAL INFORMATION				
(54)	HALFWORD	2	TCTTETEL	テーブル・エントリーの長さ
(56)	HALFWORD	2	TCTTETEN	端末エントリー番号
(58)	ADDRESS	4	TCTEDIBA	データ交換ブロックのアドレス
(5C)	ADDRESS	4	TCTESNEX	サインオン拡張のアドレス
(60)	CHARACTER	11	TCTESCUR	セキュリティー・レベル
(60)	CHARACTER	4	*	
(60)	UNSIGNED	2	TCTECSG1	CGCSGID-1
(62)	UNSIGNED	2	TCTECSG2	CGCSGID-2
(64)	BIT(8)	1	TCTESCFL	セキュリティー・フラグ・バイト
(64)	1...		TCTEGNXT	トランザクション ID の次の GNTRAN
(64)	.1..		*	予約
(64)	..1.		TCTETOBF	BID のタイムアウトが失敗
(64)	...1. ...		TCTESCFM	事前設定のサインオン・エラー・フィールド
(64)	.... 1...		TCTESCST	SIGN-OFF のタイムアウトを許可
(64)	.... .1..		TCTESCLG	SIGNOFF = LOGOFF
(64)	.... ..1.		TCTESTAR	トランザクション・アクセスの取り消し
(64)	1		TCTESCTO	サインオフのタイムアウトが必要
(65)	CHARACTER	4	TCTEELGM	A(EXTRACTED LOGON DATA)
(69)	BIT(8)	1	*	
(69)	1...		TCTEMROS	シップ可能定義

表 576. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(69)	.1..		TCTEMROP	いずれかのユーザーに対してシップが完了
(69)	..1.		TCTTETMC	TCTE に対して TMP アクションを実行
(69)	...1. ...		TCTESKSH	定義によりシップされたデータ・セットの再始動時に保管
(69)	.... 1...		TCTENTA	通知を受信
(69)	.... .1..		TCTEIRFR	TEDA->TIOA を再使用可能
(69)	.... ..1.		TCTERMDL	Remdel がスケジュール済み
(69)	1		TCTTETSC	TCSE に対して TMP アクションを実行
(6A)	BIT(8)	1	TCTEANDX	SNA-ASCII 方向標識
(6A)	1111 1...		*	予約
(6A)	.... .1..		TCTES7TX	S/7 RETRANSLATE 標識なし
(6A)	.... ..1.		TCTEASCO	出力 (EBCDIC から ASCII)
(6A)	1		TCTEASCI	入力 (ASCII から EBCDIC)
(6B)	BIT(8)	1	TCTEUCTB	変換テーブルの索引
(6C)	ADDRESS	4	TCTENIBA	NIB 記述子のアドレス
(6C)	ADDRESS	4	TCTTERLA	RELAY LINK TCTTE のアドレス (この TCTTE が SURROGATE の場合)
(6C)	ADDRESS	4	TCTTETA	書き込み MACRO 指示のための物理アドレスおよび端末装置
(6C)	BIT(8)	1	TCTTEGU	相対回線番号
(70)	ADDRESS	4	TCTTESKA	SKELETON TCTTE のアドレス (この TCTTE が SURROGATE の場合)
(70)	ADDRESS	4	TCTERPLA	RPL アドレス
(70)	ADDRESS	4	TCTTELEA	LINE ENTRY アドレス
(74)	ADDRESS	4	TCTTERST	トランザクション再始動拡張のアドレス
(78)	ADDRESS	4	TCTTETEA	BMS 拡張のアドレス
(7C)	CHARACTER	4	TCTTETC	端末トランザクション・コード
(80)	ADDRESS	4	TCTEEILR	A(EIP の最後に保持された TIOA)
(84)	ADDRESS	4	TCTEEIEX	A(EXEC 端末 CB ETCB)

表 576. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(84)	ADDRESS	4	TCTTESUA	SURROGATE TCTTE のアドレス (この TCTTE が RELAY LINK の場合)
(88)	ADDRESS	4	TCTTEEIA	実行インターフェース PARM のアドレス
(8C)	ADDRESS	4	TCTTECTK	チャネル・トークン
(90)	BIT(8)	1	TCTTECHN	チャネル・プロパティー
(90)	1...		TCTECHAN	MRO リンクのもう一方の終端でチャネルがサポートされる
(90)	.1..		TCTEEWLM	EWLM 相関関係子をサポート
(90)	..1.		TCTE_CHAN_SENT_FMH	DFHAPCR で FMH が送信済み
(90)	...1. ...		TCTE_IPIC_CHAN_ WAITING	受信対象のチャネル
(90)	.... 1...		TCTEICRX	ICRX をサポート
(90)	.... .1..		TCTEODRP	元のデータ・プロパティーをサポート
(90)	.... ..1.		TCTEXCHAN	MRO リンク・サポート・トランザクション・チャネルのもう一方の終端
(90)	1		*	予約
(91)	BIT(8)	1	TCTTESYP	システム・プロパティー
(91)	1...		TCTESTIX	開始で ICRX をサポート
(91)	.1..		TCTEACTX	初期アプリケーションの ctxt をサポート
(91)	..1.		TCTECACX	現在のアプリケーションの ctxt をサポート
(91)	...1 1111		*	予約
(92)	CHARACTER	2	*	予約
(94)	ADDRESS	4	TCTE_IPIC_SESSION_ TOKEN	IPIC セッション・トークン
(98)	ADDRESS	4	TCTTEUCN	ISC ユーザー所有権チェーン
(9C)	ADDRESS	4	TCTTEIST	ISC INTERSYSTEM テーブルのアドレス
(A0)	BIT(8)	1	TCTTEEDF	EDF デバッグ・モード
(A1)	CHARACTER	1	TCTEMRST	MRO/LU6.1 Apl 状態 - 現在
(A2)	CHARACTER	1	TCTEMRSV	MRO/LU6.1 Apl 状態 - 前
(A3)	CHARACTER	1	*	
(A3)	1111		TCTEMRSX	MRO/LU6.1 標識
(A3)	1...		TCTENNQI	IMS セッション標識

表 576. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A3)	.111		*	予約
(A3)	 1111		TCTTEDII2	DYNAMIC INSTALL フラグ
(A3)	.... 111.		*	予約
(A3)	1		TCTEDAB	自動インストール削除の異常終了
(A4)	BIT(8)	1	TCTTEDII	DYNAMIC INSTALL 標識 *
(A4)	1...		TCTTEDAP	DYNAMIC ADD を保留中
(A4)	.1..		TCTTEDDP	削除が必要
(A4)	..1.		*	予約
(A4)	...1. ...		*	予約
(A4)	.... 1...		*	予約
(A4)	.... .1..		*	予約
(A4)	.... ..1.		TCTPNDAC	保留中の AUTOCONNECT
(A4)	1		TCTETRAN	一時端末
(A5)	BIT(8)	1	*	DYNAMIC INSTALL 標識 S-2 *
(A5)	1...		TCTEDELP	AUTOINSTALL ZACT で INITIATE が発行済み
(A5)	.1..		TCTEDELQ	再始動の後の AUTOINSTALL 削除
(A5)	..1.		TCTELUSM	特殊 LUS の 1 番目のセッション
(A5)	...1. ...		TCTENDEL	AUTOINSTALL で削除しない
(A5)	.... 1...		TCTEXDEL	ZCLX または ZNSP 実行およびアクションが simlogon の場合にオン
(A5)	.... .1..		TCTECLG	CLSDST および LOGON が進行中
(A5)	.... ..1.		TCTEPSN	CLSDST PASS 通知を待機中
(A5)	1		TCTEDZIP	CATD 削除が進行中
(A6)	CHARACTER	4	TCTEXTOK	ZXQO トークン
(AA)	HALFWORD	2	TCTEEIDL	残余データの長さ
(AC)	HALFWORD	2	TCTTECCU	物理ハードウェア・アドレス
(AE)	CHARACTER	1	TCTESONS	SCIP の SON コード
端末読み取りタイムアウトの VALUE				
(AF)	BIT(8)	1	TCTTEDPO	Sense0831 数

表 576. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B0)	BIT(8)	1	TCTTESCV	記憶保護違反数
このバイトは、サロゲートがリレーの状態を記録するために使用します。 link				
(B1)	CHARACTER	1	TCTE_RELAY_LINK_ STATUS	
(B1)	1...		TCTE_IPIC_RELAY_LINK	リレー・リンクが IPIC
(B1)	.1..		TCTE_IPIC_IS7_SENT	IS7 を IPIC リンクで送信
(B1)	..1.		TCTE_IPIC_IS7_ RECEIVED	IS7 を IPIC リンクで受信
(B1)	...1. ...		*	予約ビット 3
(B1)	.... 1...		*	予約ビット 4
(B1)	.... .1..		TCTE_RECOV_STATUS_ DEFERRED	リカバリー処理状況なし
(B1)	.... ..1.		TCTE_RELAY_LINK_ ACTIVE	リレー・リンクがアクティブ
(B1)	1		TCTE_RELAY_LINK_ ASSIGNED	リレー・リンクが割り当て済み
(B2)	UNSIGNED	2	TCTETRTO	読み取りタイムアウト値
次のフィールドは、以下によってオーバーレイされます。 TCTTEZ1 : NON-VTAM 状況フィールド TCTTEZ2 : PIPELINE 統計 TCTTEZ3 : 機能シップのためのセッション固有フィールド				
(B4)	CHARACTER	8	TCTTEZ0	
NON - VTAM 状況フィールド				
(B4)	CHARACTER	8	TCTTEZ1	NON-VTAM 状況フィールド
(B4)	FULLWORD	4	TCTTEBC	バイパス制御カウンター
(B8)	HALFWORD	2	TCTTELPL	(端末タイプが CARD READER または LINE PRINTER)
(BA)	BIT(8)	1	TCTTEPRC	イベント (SYSTEM/7 サポートの場合、端末タイプ)
(BB)	UNSIGNED	1	*	NON-VTAM 予約済み
PIPELINE 統計				
(B4)	CHARACTER	8	TCTTEZ2	PIPELINE 統計
(B4)	HALFWORD	2	TCTETCNT	合計ランナウェイ数
(B6)	HALFWORD	2	TCTESCNT	回数 (連続ランナウェイ数)
(B8)	HALFWORD	2	TCTECCNT	現在のランナウェイ数
(BA)	HALFWORD	2	TCTEMCNT	最大ランナウェイ数
機能シップに使用されるセッション固有フィールド				
(B4)	CHARACTER	4	TCTTEZ3	セッション専用フィールド
(B4)	CHARACTER	4	TCTESERV	現在のミラー・トランザクション ID
TERMINAL STATISTICS				

表 576. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(BC)	FULLWORD	4	TCTTENI	この端末から (BINARY)
(C0)	FULLWORD	4	TCTTENO	この端末へ (BINARY)
(C4)	CHARACTER	2	TCTEDVSC	VTAM ストレージ不足 (SOS)
(C4)	CHARACTER	2	TCTTETE	伝送エラーまたは IRC 切断要求の数 (BINARY)
OPERATOR STATISTICS				
(C6)	CHARACTER	4	TCTTEOT	トランザクション数
(CA)	CHARACTER	2	TCTTEOE	トランザクション・エラー数
汎用ビット				
(CC)	BIT(8)	1	*	
(CC)	1...		*	予約
(CC)	.1..		TCTTEPEP	DFHPEP が実行中
(CC)	..1.		TCTECLRQ	INSERV 要求での CLSDST
(CC)	...1. ...		TCTEPABP	異常終了の保留をパージ
(CC)	.... 1...		TCTETABP	異常終了の保留をタイムアウト
(CC)	.... .1..		TCTE_CONFDATA_YES	ユーザー・データを抑制
(CC)	.... ..1.		TCTEDIBS	DIB が非アクティブ
(CC)	1		TCTTEGWI	GET WAIT が発行済み *
TERMINAL CONTROL INDICATORS				
(CD)	BIT(8)	1	TCTTETC1	バイト名定義
(CD)	1...		TCTTECLT	グループの最後の端末
(CD)	.1..		TCTTECPF	互換端末
(CD)	..1.		TCTTECUI	制御装置が OUT OF SERVICE
(CD)	...1. ...		TCTTEPOS	制御装置が PERMANENTLY OUT OF SERVICE
(CD)	.... 1...		TCTTESUS	タスクが ZC により中断状態
(CD)	.... .1..		TCTTECTC	端末が接続済み
(CD)	.... ..1.		TCTTECRS	端末読み取りをスキップ
(CD)	1		TCTTECSF	スキップ・フラグ状況標識
(CE)	BIT(8)	1	TCTTEIO	内部操作要求バイト
OPERATION STATUS				
(CE)	1...		TCTTEONR	NEGATIVE 応答
(CE)	.1..		TCTTEOAO	AUTO 出力メッセージ
(CE)	..1.		TCTTEOAT	AUTO 出力トランザクション

表 576. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(CE)	...1. ...		TCTTECG	読み取りアテンションのための条件付き GETMAIN
(CE)	.... 1...		TCTTEOGA	GRAPHIC アテンション標識
(CE)	.... 1...		TCTTERPI	READ 保留
(CE)	.... .1..		TCTTEOIC	TIME 制御トランザクション
(CE)	.... ..1.		TCTTEOTI	開始対象の TASK
(CE)	1		TCTTEXAC	透過トランザクション
(CE)	1		TCTTESCW	SEGMENTED 書き込み
(CF)	BIT(8)	1	TCTTEIO2	バイト 2 名前定義
(CF)	1...		TCTTECAI	永続トランザクション・コード
(CF)	.1..		*	
(CF)	..1.		*	
(CF)	...1. ...		*	予約済み
(CF)	.... 1...		TCTERORT	再始動タスクを開始
(CF)	.... .1..		TCTERORN	端末に通知
(CF)	.... ..1.		TCTEROCS	CICS LOGON の再開
(CF)	1		TCTEROS	SIMLOGON に対する再開
ACCESS METHOD FLAGS				
(D0)	BIT(8)	1	TCTEAMIB	アクセス方式フラグ
OPERATION REQUESTS				
(D1)	BIT(8)	1	TCTTEOS	外部操作要求
(D1)	1...		TCTTEOER	消去
(D1)	.1..		TCTTEOSS	端末ストレージを保管
(D1)	..1.		TCTTEOLA	回線アドレス指定要求
(D1)	...1. ...		TCTTEORR	Read (読み取り)
(D1)	.... 1...		TCTTEODR	切断
(D1)	.... .1..		TCTTEOSR	待機
(D1)	.... ..1.		TCTTECVS	Converse
(D1)	1		TCTTEOWR	Write (書き込み)
OPERATION MODIFIERS				
(D2)	BIT(8)	1	TCTTECS	外部制御要求
(D2)	1...		TCTTERBI	バッファーを読み取り
(D2)	.1..		TCTTEEUI	全無保護域消去
(D2)	..1.		TCTTEOWL	書き込みロック
(D2)	...1. ...		TCTTEORL	読み取りロック
(D2)	.... 1...		TCTTECYI	コピー

表 576. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(D2)	.... .1..		TCTTERPR	
(D2)	.... ..1.		TCTTETRM	透過モード
(D2)	.... ..1.		TCTTENTR	変換なし
(D2)	1		TCTTEPBM	PSEUDO-BINARY モード
(D2)	1		TCTTETRY	BISYNCH 透過
(D3)	BIT(8)	1	TCTTEOC	バイト 2 ストレージ割り振り
(D3)	1...		TCTEDRR	DEF RESP を使用した書き込みの要求 *
(D3)	.1..		TCTTETWW	TCAM 書き込み WORK フラグ
(D3)	..1.		TCTRA2	書き込み BREAK 分析要求
(D3)	...1. ...		TCTRA1	読み取り ATTN 分析要求
(D3)	.... 1...		TCTTECBW	COMMON BUFFER 要求
(D3)	.... .1..		TCTTEPBK	PASSBOOK 要求
(D3)	.... ..1.		TCTTEOFR	END OF FILE 要求
(D3)	1		TCTTEWCI	制御文字が指定済み
(D4)	BIT(8)	1	TCTEOCB	バイト 3 ストレージ割り振り
(D4)	1...		TCTEFRC	FORCE=YES を使用した書き込み
(D4)	.1..		TCTEWSR	SIGNAL の受信まで待機
(D4)	..1.		TCTELMP	LDC 簡略記号が存在
(D4)	...1. ...		TCTEFPD	FMH にデータが提供済み
(D4)	.... 1...		TCTELST	タスクからの LAST 書き込み
(D4)	.... .1..		TCTEORAS	IMMED オプション
(D4)	.... ..1.		TCTEORSY	DELAY オプション
(D5)	BIT(8)	1	TCTEIKPC	バイト 4 ストレージ割り振り
(D5)	1...		*	予約
(D5)	.1..		*	予約
(D5)	..1.		TCTESFU	USR SP で SPP ISSUE TC 解放
(D5)	...1. ...		TCTESFR	RSTRT の場合に SPP ISSUE TC 解放
(D5)	.... 1...		*	
(D5)	.... .1..		TCTEPH1	SYNCPOINT PHASE 1 が完了
(D5)	.... ..1.		TCTEPH2	SYNCPOINT PHASE 2 が完了

表 576. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(D6)	BIT(8)	1	TCTEOC3	バイト 5 ストレージ割り振り
(D6)	1...		TCTENEC	CCOMPL=NO を使用した書き込み
(D6)	.1..		*	
(D6)	..1.		TCTEHDA	ユーザーがすべての条件を処理
(D6)	..1.		TCTTECND	COND 要求
(D6)	..1.		TCTECND	COND 要求
(D6)	...1. ...		TCTTEOWS	構造化フィールドの書き込み
(D6)	.... 1...		TCTTETTO	TRANSP TIOA を取得済み
(D6)	.... .1..		TCTEDWP	据え置きを要求済み
(D6)	.... .1..		TCTTEDWR	据え置きを要求済み
(D6)	.... ..1.		TCTTEINV	送信勧誘を要求済み
(D6)	1		TCTEDRD	ロードを据え置き
(D7)	BIT(8)	1	TCTEOC4	バイト 6 ストレージ割り振り
(D7)	1...		*	
(D7)	.1..		*	
(D7)	..1.		*	
(D7)	...1. ...		*	
(D7)	.... 1...		*	
(D7)	.... .1..		TCTEBYPQ	PASS の静止をバイパス
(D7)	.... ..1.		TCTENOA	NOABEND を要求済み
(D7)	1		TCTEINN	TERMERR フラグ・バイト
(D8)	BIT(8)	1	TCTETSU	TCTTE 端末共用
(D8)	1...		TCTESUR	SURROGATE として使用
(D8)	.1..		TCTERLX	トランザクション側で RELAY LINK として使用
(D8)	..1.		TCTERLT	端末側で RELAY LINK として使用
(D8)	...1. ...		TCTETRT	リモート・トランザクションのために端末として使用
(D8)	.... 1...		TCTEMDL	モデル TCTTE と同等
(D8)	.... .1..		TCTERTNT	ルーティング対象の TCTTE 指定トランザクション
(D8)	.... ..1.		TCTERTE	ルーティング・トランザクションの実行 (CRTE)
(D8)	1		TCTEERT	明示的に実行

表 576. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(D9)	BIT(8)	1	TCTEERAF	3270 エラー MSG フラグ ROUTING SESSION
(D9)	1...		TCTEERAL	最終行のエラー MSGS
(D9)	.1..		TCTEERAI	3270 エラー MSGS を強調
(D9)	..1.		TCTEPROP	TOR への異常終了の伝搬
(DA)	BIT(8)	1	TCTEERAH	3270 エラー MSG HILIGHT ATTR
(DB)	BIT(8)	1	TCTEERAC	3270 エラー MSG COLOR ATTR
(DC)	CHARACTER	4	TCTESYID	トランザクション所有システムの SYSID
(E0)	BIT(8)	1	TCTETSU2	端末共用
(E0)	1...		TCTESPRR	SYNC POINT を端末所有システムに送信する必要あり
(E0)	.1..		TCTERTEC	これがサロゲートの場合に ROUTING SESSION をキャンセル:
(E0)	..1.		TCTTEMBI	モデルが BIND-IMAGE を所有
(E0)	...1. ...		TCTTEMND	モデルが NIB-DESCRIPTOR を所有
(E0)	.... 1...		TCTERTBC	バックエンド CRTE キャンセル
(E0)	.... .1..		TCTETECH	チャネルをサポート
(E0)	.... ..1.		TCTEIPCT	TOR からの IPIC CRTE
(E0)	1		TCTEIPCA	AOR への IPIC CRTE
(E1)	BIT(8)	1	TCTETSU3	汎用ビット
(E1)	1...		TCTTEUIP	制限付きのインプレース更新
(E1)	.1..		TCTECDSY	オンの場合 SAVED TCTECDSV
(E1)	..1.		TCTEUCTR	TRANID を U/C に変換
(E1)	...1. ...		TCTE_STORAGE_FREEZE	すべての端末ストレージをいつ保存する必要があるか指示
(E1)	.... 1...		TCTTESRE	スケジュール済み RESETSR
(E1)	.... .1..		TCTELXS	ログオンがクロスした simlog
(E1)	.... ..1.		TCTEOPSE	SET TERM OPERID によって設定された TCTTEOI 値
(E1)	1		TCTEDTR	動的ルーターで異常終了通知が必要

表 576. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(E2)	UNSIGNED	2	TCTTERTK	RTT エントリー・キー
(E4)	UNSIGNED	1	TCTTEEN	POLL リスト・エントリー番号
(E5)	CHARACTER	1	TCTTETP	端末優先順位
(E6)	BIT(8)	1	*	トレース・ビット
(E6)	1...		TCTETRX	出口トレースがアクティブ
(E6)	.1..		TCTETRS	標準または特殊トレース OFF = STAN、ON = SPECIAL
(E6)	..11 1111		*	トレース - 予約
(E7)	UNSIGNED	1	TCTENLS	各国語サポート・コード
(E8)	ADDRESS	4	TCTECELP	実行単位の初期設定時に CICS から CEL に渡される CEL パラメーター・リストのアドレス
(EC)	CHARACTER	8	TCTTE_START_DATA_ID	開始データ ID
(EC)	ADDRESS	4	TCTTE_START_DATA_ ADDRESS	セッションのデータ
(F0)	BIT(8)	1	TCTTE_START_DATA_ FLAGS	開始フラグ
(F0)	1...		TCTTE_START_DATA_ HEADER	データのヘッダー
(F0)	.1..		TCTTE_START_DATA	データのみ
(F0)	..11 1111		*	予約
(F1)	CHARACTER	3	*	予約
(F4)	HALFWORD	2	TCTTE_START_DATA_LEN	開始データの長さ
(F6)	CHARACTER	1	*	予約
(F7)	BIT(8)	1	TCTE_RZ	Requeststream フラグ
(F7)	1...		TCTERZS	Requeststream セッション
(F7)	.1..		TCTERZJS	Requeststream 結合セッション
(F7)	..1.		TCTE_RZ_INVITE_DONE	APTC 発行の送信勧誘
(F8)	ADDRESS	4	TCTE_USER_TOKEN	ユーザー・トークンの通知
(F8)	ADDRESS	4	TCTE_RQSBLKA	Requeststream Blk のアドレス
(FC)	CHARACTER	4	*	未使用 - 使用可能
次のフィールドは、以下によってオーバーレイされます。 TCTTEX1 : 2 進同期データ TCTETCM1 : TCAM 域				
(100)	CHARACTER	12	TCTTEX0	SNA システム域
BISYNCHRONOUS DATA				
(100)	CHARACTER	12	TCTTEX1	BISYNCH データ
(100)	CHARACTER	4	TCTTEBSB	BISYNCH データ開始アドレス

表 576. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(100)	HALFWORD	2	TCTTEBDL	BISYNCH データ域の長さ
(102)	BIT(8)	1	*	予約
(103)	BIT(8)	1	*	予約
(104)	ADDRESS	4	*	予約
(108)	ADDRESS	4	TCTTEBIA	ブロックされた入力レコードのアドレス
(10C)	CHARACTER	0	TCTTEBEA	Address (アドレス)
TCAM AREA (OS)				
(100)	CHARACTER	12	TCTETCM1	TCAM 域
(100)	HALFWORD	2	TCTTETML	最小長の TIOA TCAM
(102)	BIT(8)	1	*	予約
(103)	BIT(8)	1	*	予約
(104)	CHARACTER	8	TCTTETQN	TCAM QUEUE 名
(10C)	CHARACTER	20	*	予約
(120)	CHARACTER	0	TCTEGET6	OS CONSOLE の長さ
TERMINAL - DEPENDENT EXTENSION OVERLAY AREA 次のフィールドは、以下によってオーバーレイされます。 TCTTEY1 : 2980 制御拡張 TCTTEY2 : 3270 表示データ TCTTEY3 : 3735 拡張域 TCTTEY5 : 3600 2 進データ同期拡張域				
(120)	CHARACTER	25	TCTTETDE	端末依存拡張オーバーレイ域
2980 CONTROL EXTENSION 端末依存拡張オーバーレイ域				
(120)	CHARACTER	2	TCTTEY1	2980 制御拡張
(120)	BIT(8)	1	TCTTEFLG	2980 制御フラグ
(120)	1...		*	
(120)	.1..		TCTTEWKF	作業要因
(120)	..1.		*	
(120)	...1. ...		*	予約
(120)	.... 1...		TCTTESEG	SEGMENTED 書き込み
(120)	.... .1..		TCTTEPBI	PASSBOOK が POLL に挿入済み
(120)	.... ..1.		TCTTEAAI	ステーション・アドレスが使用中
(120)	1		TCTTEXLT	データ変換
(121)	BIT(8)	1	TCTTETTV	VECTOR
3270 DISPLAY DATA 端末依存拡張オーバーレイ域				
(120)	CHARACTER	25	TCTTEY2	3270 表示域
(120)	ADDRESS	4	*	予約

表 576. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(124)	HALFWORD	2	*	予約
(126)	BIT(8)	1	TCTTEDOC	バイト 1 ストレージ割り振り
(127)	BIT(8)	1	*	予約
(128)	BIT(8)	1	TCTTEDOS	バイト 2 ストレージ割り振り
(128)	1...		TCTTEDBI	装置が BUSY
(128)	.1..		*	予約
(128)	..1.		*	予約
(128)	...1. ...		*	予約
(128)	.... 1...		TCTTERKI	キーボード
(128)	.... .1..		*	予約
(128)	.... ..1.		TCTTEIRF	INTERVENTION が必要
(128)	1		*	予約
	3270 SEGMENTED WRITE AREA			
(129)	BIT(8)	1	*	予約
(12A)	CHARACTER	2	*	予約
(12C)	CHARACTER	4	*	予約
	3270 COMPATIBILITY AREA			
(130)	CHARACTER	1	*	予約
(131)	CHARACTER	1	*	予約
(132)	CHARACTER	1	*	予約
(133)	CHARACTER	1	*	予約
(134)	BIT(8)	1	*	予約
(135)	BIT(8)	1	*	予約
(136)	HALFWORD	2	*	予約
(138)	BIT(8)	1	*	予約
	3735 EXTENSION AREA 端末依存拡張オーバーレイ域			
(120)	CHARACTER	4	TCTTEY3	3735 拡張域
(120)	CHARACTER	1	*	予約
(121)	CHARACTER	3	TCTTEDMP	データ保存域
	3600 BINARY SYNCRONOUS EXTENSION AREA 端末依存拡張オーバーレイ域			
(120)	CHARACTER	15	TCTTEY5	3600 拡張域
(120)	FULLWORD	4	*	予約
(124)	ADDRESS	4	*	予約
(128)	ADDRESS	4	*	予約
(12C)	HALFWORD	2	*	予約

表 576. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(12E)	BIT(8)	1	TCTTEMFL	3600 BSC 制御フラグ
(12E)	1...		TCTTEMWR	書き込み保留
(12E)	.1..		TCTTEMTD	出力セグメントが作成済み
(12E)	..1.		TCTTEMSG	SEGMENTED 書き込み

SNA SYSTEM AREA

表 577.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(100)	STRUCTURE	416	*	AREAS
(100)	CHARACTER	4	TCTEVTSA	VTAM システム域の先頭
(100)	HALFWORD	2	TCTESOAL	端末データの長さ
(102)	HALFWORD	2	TCTEGRS	キューに入れられた GETMAIN 要求のサイズ
この域 (TCTE_TRACE_3 から TCTE_TRACE_3_LEN まで) はトレースされます。				
(104)	CHARACTER	44	TCTE_TRACE_3	TCTTE トレース域 3
SENSE DATA				
(104)	CHARACTER	8	TCTEVSSS	システム・センスおよび状況域
(104)	CHARACTER	4	TCTEVSDA	センス域
(104)	BIT(8)	1	TCTESS1	定義修飾子システム・センス・コード
(105)	BIT(8)	1	TCTESS2	定義
(106)	BIT(8)	1	TCTEUS1	ユーザー・センス・バイト 1
(107)	BIT(8)	1	TCTEUS2	ユーザー・センス・バイト 2
(108)	CHARACTER	4	TCTEVNSS	ノード・センスおよび状況域 *
(108)	BIT(8)	1	TCTENSS1	ノード・システム・センス・バイト 1
(109)	BIT(8)	1	TCTENSS2	ノード・システム・センス・バイト 2
(10A)	BIT(8)	1	TCTENUS1	ノード・ユーザー・センス・バイト 1
(10B)	BIT(8)	1	TCTENUS2	ノード・ユーザー・センス・バイト 2
(10C)	ADDRESS	4	TCTESLNK	ISC システム OWNERSHIP CHAIN *
(10C)	ADDRESS	4	TCTENEXT	TCTTE (セッション) の次のアドレス *

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10C)	ADDRESS	4	TCTE_NEXT_APPC_SURROG	次の PS APPC サロゲート
(110)	CHARACTER	4	TCTETRND	ISC トランザクション ID
(114)	BIT(8)	1	TCTE_SENSE_RC	084C0000 の理由
(115)	BIT(8)	1	TCTESPS	ISC SYNC POINT フラグ
(115)	1...		TCTESPSH	ISC SHUNT を受信
(115)	.1..		TCTESPAB	ISC ISSUE ABEND を受信
(115)	..1.		TCTESPER	ISC ISSUE ERROR を受信
(115)	...1. ...		TCTESPRB	ISC SYNC ROLLBACK を受信 *
(115)	.... 1...		TCTESPSS	ISC SYNC PT 要求を送信
(115)	.... .1..		TCTESPID	ISC IN DOUBT 標識
(115)	.... ..1.		TCTESPSR	受信済み
(115)	1		TCTESPPR	ISC PREPARE を受信
(116)	BIT(8)	1	TCTESPSA	ADDITIONAL SYNC PT フラグ
(116)	1...		*	
(116)	.1..		TCTESPRP	PREPARE を送信
(116)	..1.		TCTESPRC	'PREPARE INVITE' を送信
(116)	...1. ...		TCTESPRL	'PREPARE REQUEST EB' を送信
(116)	.... 1...		TCTERPRC	'PREPARE INVITE' を受信
(116)	.... .1..		TCTERPRL	'PREPARE REQUEST EB' を受信
SYNCH POINT 状況 - PROTOCOL FLAGS ではなく AUW LIFETIME				
(117)	BIT(8)	1	TCTESPST	SYNC 点状況
(117)	1...		*	
(117)	.1..		*	
(117)	..1.		*	
(117)	...1. ...		*	
(117)	.... 1...		*	
(117)	.... .1..		*	
(117)	.... ..1.		*	
(117)	1		TCTESPUN	セッションが PROTECTED ACTIONS を完了していないことが認識される
(118)	BIT(8)	1	TCTESARB	
(118)	1...		*	予約
(118)	.1..		*	予約
(118)	..1.		*	予約

表 577. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(118)	...1. ...		*	予約
(118)	.... 1...		*	予約
次のフラグは、TCSEAR0I がオンの場合にのみ使用されます (新規ルール)。				
(118)	.... .1..		TCTESARR	ロールバック・フラグがオン = 受信オフに移行 = 送信に移行の後の状態
(118)	.... ..1.		*	予約
(118)	1		*	予約
(119)	BIT(8)	1	*	予約
(11A)	BIT(8)	1	*	予約
(11A)	1...		TCTESABC	完全 ABORT
(11A)	.1..		TCTESABR	ABORT を受信
(11A)	..1.		TCTESABS	ABORT を送信
(11A)	...1. ...		TCTESABP	ABORT が保留中
(11A)	.... 1...		*	
(11A)	.... .1..		*	
(11A)	.... ..1.		TCTEEMX	ERP MSG が予期される
(11A)	1		TCTESER	エラー処理状態
(11B)	CHARACTER	1	TCTEATPN	接続済み処理メモリー
(11C)	ADDRESS	4	TCTEMII	MESSAGE INSERT 情報アドレス
次のフィールドの BIT 定義は、LU6 BIND IMAGE の BYTES 16 および 17 の BIT 割り当てに一致します。				
(120)	CHARACTER	2	TCTEARC	情報
(120)	BIT(8)	1	TCTEARC1	アーカイブ情報 1 X'80' および X'40' が予約済み
(120)	1...		*	
(120)	.1..		*	
(120)	..1.		TCTESYSM	システム・メッセージ・モデル
(120)	...1. ...		TCTESCHM	SCHEDULER モデル
(120)	.... 1...		TCTEQM	QUEUE モデル
(120)	.... .1..		TCTELFM	LINEAR FILE モデル
(120)	.... ..1.		TCTEDL1M	DL/1 モデル
(120)	1		TCTEFDM	FILE DEFINITION モデル
(121)	BIT(8)	1	TCTEARC2	アーカイブ情報 2
(121)	1...		TCTEOPCM	OPERATOR CONTROL モデルのその他のビットが予約済み
(122)	BIT(8)	1	TCTEISC1	ISC のフラグ

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(122)	1...		TCTE1RY	CICS が PRIMARY
(122)	.1..		TCTE2RY	CICS が SECONDARY
(122)	..1.		TCTEDYN	PRI/SEC が DYNAMIC
(122)	...1. ...		*	
(122)	.... 1...		TCTEWIN	LUC CONTENTION WINNER
(122)	.... .1..		TCTELSE	LUC CONTENTION LOSER
(122)	.... ..1.		*	
(122)	1		TCTEBCL	CONTENTION LOSER としての BINDING
(123)	BIT(8)	1	TCTENEPS	NEPCLASS 静的定義
(124)	CHARACTER	2	TCTESQNS	シーケンス番号 BUCKETS
(124)	HALFWORD	2	TCTESQIP	PHYSICAL INBOUND シーケンス番号
(126)	HALFWORD	2	TCTESQOP	PHYSICAL OUTBOUND シーケンス番号
(128)	HALFWORD	2	TCTESQIL	LOGICAL INBOUND シーケンス番号
(12A)	HALFWORD	2	TCTESQOL	LOGICAL OUTBOUND シーケンス
(12C)	HALFWORD	2	TCTESQR1	OUR BB SEQ が未送信
(12E)	HALFWORD	2	TCTESQR2	HIS BB SEQ が未送信
TCTTE トレース域 3 の TCTE_TRACE_3_LEN 末尾				
ATTACH REQUIRED FIELDS				
TASK REQUEST COLLECTOR (1)				
(130)	BIT(8)	1	TCTETRC1	バイト 2 ストレージ割り振り
TASK REQUEST COLLECTOR (2)				
(131)	BIT(8)	1	TCTETRC2	バイト 3 ストレージ割り振り
(131)	1...		*	
(131)	.1..		*	
(131)	..1.		*	
(131)	...1. ...		TCTEOCC	OUTBOUND チェーン制御
(131)	.... 1...		*	
(131)	.... .1..		TCTEMI	メッセージ INTEGRITY(POSITIVE 応答)
(131)	.... ..1.		*	
(131)	1		TCTEOWO	ONE WRITE ONLY 標識

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(132)	BIT(8)	1	TCTESUP1	必須機能 (1)
(133)	BIT(8)	1	TCTESUP2	必須機能 (2)
(134)	BIT(8)	1	TCTENSP1	非サポート機能 (1)
(135)	BIT(8)	1	TCTENSP2	非サポート機能 (2)
(136)	CHARACTER	5	TCTEJINF	5 バイト後の GROUP と KCP で、PCT からのコピーの TCTEJINF を使用
JOURNALLING および入出力定義 (注 - TCTEJINF による次の 2 フィールドがある CONCATENATION)				
(136)	BIT(8)	1	TCTEJSA	JOURNALLING および入出力定義
(136)	1...		TCTEFHA	APPLN プログラムに対するすべての FMH
(136)	1...		TCTEEXNO	EXTRACT=NO
(136)	.1..		TCTEFHE	APPLN プログラムに対する EODS FMH
(136)	.1..		TCTEEXAT	EXTRACT=ATTACH
(136)	..1.		TCTEAIO	ASYNCHRONOUS I/O
(136)	...1. ...		TCTESIO	SYNCHRONOUS I/O
(136)	.... 1...		TCTEFHD	FMH を処理するための DFHDIP
(136)	.... .1..		TCTELRQ	トランザクションで論理レコードが必要
(136)	.... ..1.		TCTEIMJ	INPUT での自動メッセージ JOURNALLING
(136)	1		TCTEOMJ	OUTPUT での自動メッセージ JOURNALLING
(137)	BIT(8)	1	TCTEXTOP	EXTRACT オプション
(138)	BIT(8)	1	TCTEOPT2	EXTRA オプション
(138)	1...		TCTESRAQ	RAQ=YES が指定済み
(138)	.1..		TCTETUCT	UC 変換が必要
(138)	..1.		*	
(138)	...1. ...		*	
(138)	.... 1...		*	
(138)	.... .1..		*	
(138)	.... ..1.		*	
(138)	1		*	
(139)	BIT(8)	1	TCTEJID	JOURNALLING JOURNAL ID
(13A)	BIT(8)	1	TCTENEPC	ノード・エラー・プログラム・クラス ID

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
PCT からの COPIED FIELDS の末尾				
(13B)	BIT(8)	1	*	
(13B)	1...		TCTENBD	NIB が無効 - ZCLS クリーンアップが必要
(13B)	.1..		TCTECRQ	実際の CLSDST が必要
(13C)	CHARACTER	4	TCTEIRET	アクセス方式 RETCODE
(140)	CHARACTER	8	TCTENET	TOR のアプリケーション ID
(140)	CHARACTER	8	TCTE_TITOKEN	リモート削除のトークン
通信リカバリー・サービス・ストレージ				
(148)	CHARACTER	38	CR_STORAGE	
アクセス方式非依存の通信リカバリー・サービス・ストレージ				
(148)	CHARACTER	20	CR_COMMON_STG	
アクセス方式依存の通信リカバリー・サービス・ストレージ				
(15C)	CHARACTER	12	CR_OVERLAY_STG1	
(15C)	CHARACTER	2	*	
(15E)	CHARACTER	9	*	
(167)	CHARACTER	1	*	次のハーフワードに切り上げ
(168)	CHARACTER	6	CR_OVERLAY_STG2	
(16E)	CHARACTER	2	*	予約済み
(170)	CHARACTER	19	TCTE_TNADDR	TN3270 クライアント・アドレス
(170)	CHARACTER	16	TCTE_IPV6_TPADDR	IPv6 TP アドレス
(170)	CHARACTER	4	TCTE_TPADDR	IPv4 TP アドレス
(174)	CHARACTER	12	*	残りの IPv6 アドレス
(180)	UNSIGNED	2	TCTE_PORT	port
(182)	UNSIGNED	1	TCTE_TPADDR_TYPE	IP アドレス・タイプ
(183)	CHARACTER	13	TCTE_RES_SNA1	予約
アクセス方式のオーバーレイがここから開始 - ここより上は拡張 DFHTCTZE、および DFHZS1DS と DFHZS1PS の LARGE 定義に対応します。				
(190)	CHARACTER	4	TCTEACSA	SNA システム域のアクセス方式 SPECIFIC OVERLAY 部分
VTAM SYSTEM AREA				
(190)	ADDRESS	4	TCTEFMSA	解放される域のアドレス
(194)	ADDRESS	4	TCTEASRA	ASYNCH TCP RESUME アドレス
(198)	ADDRESS	4	TCTEHACP	ACTIVATE チェーン・アドレス

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(19C)	FULLWORD	4	TCTECID	VTAM 通信 ID
(1A0)	ADDRESS	4	TCTEVSSC	SYST SERVICE チェーン・アドレス
(1A4)	HALFWORD	2	TCTELDCI	ルックアップ・テーブルに対する LDC 索引
(1A6)	BIT(8)	1	TCTEPRUS	PRIMARY RU SIZE
(1A7)	BIT(8)	1	TCTESRUS	SECONDARY RU SIZE
(1A8)	HALFWORD	2	TCTESQOS	番号
(1AA)	HALFWORD	2	TCTESQRP	送受反転数フィールド
(1AC)	HALFWORD	2	TCTESQSC	番号
(1AE)	HALFWORD	2	TCTESQER	ERROR SEQUENCE 番号
(1B0)	HALFWORD	2	TCTEOAL	最大許容出力
(1B2)	HALFWORD	2	TCTECHMX	最大チェーン・サイズ
(1B4)	HALFWORD	2	TCTERUSZ	最大 RU サイズ
(1B6)	HALFWORD	2	TCTELROF	次の論理 REC のオフセット
(1B8)	ADDRESS	4	TCTELRTA	非ブロック化
(1BC)	ADDRESS	4	TCTELLDC	使用可能なローカル LDC テーブル
(1C0)	FULLWORD	4	TCTEEIDA	EXIT ID TRACE 域
(1C0)	BIT(8)	1	TCTEEID0	EXIT ID キャプチャー域
(1C1)	BIT(8)	1	TCTEEID1	EXIT ID 1
(1C2)	BIT(8)	1	TCTEEID2	EXIT ID 2
(1C3)	CHARACTER	1	TCTEMDID	MODULE ID
(1C3)	BIT(8)	1	TCTEEID3	EXIT ID 3
(1C4)	CHARACTER	4	TCTECDSV	直接入出力を変更した場合の A(TEDA)
(1C4)	FULLWORD	4	TCTERCSV	エラー保管域
この域 (TCTE_TRACE_5 から TCTE_TRACE_5_LEN まで) はトレースされます。				
(1C8)	CHARACTER	57	TCTE_TRACE_5	TCTTE トレース域 5
INTERNAL ERROR CODE AREA				
(1C8)	BIT(64)	8	TCTE_ZNAC_ERRCODE	CDS の BDY
(1C8)	BIT(16)	2	TCTEERI5	内部エラー・コード 5
(1C8)	BIT(8)	1	TCTEVRC5	内部エラー・コード 5
(1C9)	BIT(8)	1	TCTEMID5	エラー・コード 5 のプログラム ID
(1CA)	BIT(16)	2	TCTEERI6	内部エラー・コード 6
(1CA)	BIT(8)	1	TCTEVRC6	内部エラー・コード 6
(1CB)	BIT(8)	1	TCTEMID6	エラー・コード 6 のプログラム ID
(1CC)	BIT(16)	2	TCTEERI7	内部エラー・コード 7

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1CC)	BIT(8)	1	TCTEVRC7	内部エラー・コード 7
(1CD)	BIT(8)	1	TCTEMID7	エラー・コード 7 のプログラム ID
(1CE)	BIT(16)	2	TCTEERI8	内部エラー・コード 8
(1CE)	BIT(8)	1	TCTEVRC8	内部エラー・コード 8
(1CF)	BIT(8)	1	TCTEMID8	エラー・コード 8 のプログラム ID
次の 2 つの内部エラー・コード・スロットは、DFHZERRM TYPE=OVERFLOW_1 マクロ呼び出しでのみ使用されます。これらのスロットは、4 つの標準内部スロットがすべて使用されたときに、「オーバーフロー」として使用されます。				
(1D0)	BIT(16)	2	TCTEERI9	内部エラー 9
(1D0)	BIT(8)	1	TCTEVRC9	内部エラー 9
(1D1)	BIT(8)	1	TCTEMID9	エラー 9 のプログラム ID
(1D2)	BIT(16)	2	TCTEERIA	内部エラー 10 (A)
(1D2)	BIT(8)	1	TCTEVRCA	内部エラー 10 (A)
(1D3)	BIT(8)	1	TCTEMIDA	エラー 10 のプログラム ID
(1D4)	ADDRESS	4	TCTEAWEA	AWE アドレス
(1D4)	ADDRESS	4	TCTE_CTINDATA_PTR	CTIN データを指すポインター
ACTIVATE CHAIN REQUESTS				
(1D8)	CHARACTER	4	TCTEACR	要求バイトをアクティブ化
(1D8)	BIT(8)	1	TCTEACR1	バイト 1 ストレージ割り振り
(1D8)	1...		TCTECGR	GETMAIN
(1D8)	.1..		TCTECFR	FREEMAIN
(1D8)	..1.		TCTECAT	ATTACH
(1D8)	...1. ...		TCTECRC	制御の ASYNCH リターン
(1D8)	.... 1...		TCTECRR	RESUME
(1D8)	.... .1..		TCTERCS	RECEIVE SPECIFIC
(1D8)	.... ..1.		*	予約
(1D8)	1		*	予約
(1D9)	BIT(8)	1	TCTEACR2	バイト 2 ストレージ割り振り
(1D9)	1...		TCTECSS	SEND SYNC データ・フロー
(1D9)	.1..		TCTECSA	SEND ASYNCH コマンド
(1D9)	..1.		TCTECSC	SESSIONC
(1D9)	...1. ...		TCTECSR	SEND 応答
(1D9)	.... 1...		TCTECRS	RESETSR

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1D9)	.... .1..		TCTEBYP	TCTTE の ACTIVATE SCAN の遅延
(1D9)	.... ..1.		TCTECXA	EXIT が追加済み
(1D9)	1		TCTECDT	DETACH
(1DA)	BIT(8)	1	TCTEACR3	バイト 3 ストレージ割り振り
(1DA)	1...		TCTECOR	OPNDST
(1DA)	.1..		TCTECCT	CLSDST
(1DA)	..1.		TCTECTI	自動タスク開始
(1DA)	...1. ...		TCTECSL	SIMLOGON
(1DA)	.... 1...		TCTECRY	RESYNCH
(1DA)	.... .1..		TCTECEA	NACP
(1DA)	.... ..1.		TCTEDEL	AUTOINSTALL により、スキャンのアクティブ化が削除の準備状態にある
(1DA)	1		TCTECKR	コマンドに応答を送信
(1DB)	BIT(8)	1	TCTEACR4	バイト 4 ストレージ割り振り
(1DB)	1...		TCTETRA	TRACE ENTRY が必要
(1DB)	.1..		TCTESDL	SEND SYNC LUTYPE 6.2
(1DB)	..1.		TCTERVL	RECEIVE SPEC LUTYPE 6.2
(1DB)	...1. ...		TCTEXRC	XRF セッション状態分析
(1DB)	 1111		*	ZACT 予約済み
(1DC)	BIT(8)	1	TCTERIND	内部エラー標識
(1DC)	1...		TCTERFB	VTAM FEEDBACK が使用可能
(1DC)	.1..		TCTERLS	LUS の後に SEND が必要
(1DC)	..1.		TCTERLR	LUS の後に RECEIVE が必要
(1DC)	...1. ...		TCTESRV	ユーザー RECEIVE フラグを記憶
(1DC)	.... 1...		TCTECDH	HARD SIGNAL RCD を受信
(1DC)	.... .1..		*	予約済み
(1DC)	.... ..1.		TCTERDS	dvend の後に RECEIVE が必要
(1DC)	1		TCTERDR	dvend の後に SEND が必要
(1DD)	BIT(8)	1	TCTEVPAC	V-PACING 定数
(1DE)	BIT(8)	1	*	予約済み

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1DF)	BIT(8)	1	TCTEVIR1	バイト 1 ストレージ割り振り
PACING AND RU COUNT BYTES VTAM INTERNAL REQUESTS ZSDS ROUTINE 用				
(1DF)	1...		TCTECHS	CHASE
(1DF)	.1..		TCTECNCL	CANCEL
(1DF)	..1.		TCTEQCM	QUIESCE が完了
(1DF)	...1. ...		TCTECBD	BID
(1DF)	.... 1...		TCTELUS	論理装置の状況
(1DF)	.... .1..		TCTESXC	SEND COMMAND EXCEPTION
(1DF)	.... ..1.		TCTERTR	RTR
(1DF)	1		TCTETBIS	BIS SEND REQUEST
(1E0)	BIT(8)	1	TCTEVIR2	バイト 2 ストレージ割り振り
(1E0)	1...		TCTECLR	CLEAR
(1E0)	.1..		TCTESDT	開始データ・トラフィック
(1E0)	..1.		TCTESTSN	設定/テスト順序番号
(1E0)	...1. ...		TCTESNU	SEND ゼロ・データ長
(1E0)	.... 1...		TCTEDR2	DR2 を要求
(1E0)	.... .1..		TCTESAB	3270 に対して STAND ALONE BB が必要
(1E0)	.... ..1.		TCTEBSS	BEGIN BRACKET 要求
(1E0)	1		TCTEESS	END BRACKET 要求
(1E1)	BIT(8)	1	TCTEVIR3	バイト 3 ストレージ割り振り
(1E1)	1...		TCTERSP	RECEIVE SPECIFIC
(1E1)	.1..		TCTEWDA	SEND DATA
(1E1)	..1.		TCTESCM	SEND COMMAND
(1E1)	...1. ...		TCTEORSP	SEND RESP タイプ 0=+VE 1=-VE
(1E1)	.... 1...		TCTEDCA	CA モードに変更
(1E1)	.... .1..		TCTERAT	読み取りアテンション
(1E1)	.... ..1.		TCTECWT	CTYPE 待機要求
(1E1)	1		TCTESXD	SEND DATA EXCEPTION
(1E2)	BIT(8)	1	TCTEVIR4	バイト 4 ストレージ割り振り
(1E2)	1...		TCTECRP	GETMAIN - RPL
(1E2)	.1..		TCTECTA	GETMAIN - TIOA

表 577. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1E2)	..1.		TCTECRAS	GETMAIN - RECEIVE ANY
(1E2)	...1. ...		TCTEGNB	GETMAIN - NIB/BIND
(1E2)	.... 1...		TCTEGBF	GETMAIN - BUFFLST
(1E2)	.... .1..		TCTEGLC	GETMAIN - LUC 制御ブロック
(1E3)	BIT(8)	1	TCTEVIR5	バイト 5 ストレージ割り振り
(1E3)	1...		TCTERPL	FREEMAIN - RPL
(1E3)	.1..		TCTECFA	FREEMAIN - すべて
(1E3)	..1.		TCTECFS	FREEMAIN - 固有
(1E3)	...1. ...		TCTEFNB	FREEMAIN - NIB/BIND
(1E3)	.... 1...		TCTEFBF	FREEMAIN - BUFFLST
(1E3)	.... .1..		TCTEFLC	FREEMAIN - LUC 制御ブロック
(1E3)	.... ..1.		TCTEFNL	FREEMAIN - EXTR'D LOGON データ
(1E3)	1		TCTEFRS	FREEMAIN - RPL 固有
(1E4)	BIT(8)	1	TCTEVIR6	バイト 6 ストレージ割り振り
(1E4)	1...		TCTECTS	CLSDST のシンボル名を使用
(1E4)	.1..		TCTECVI	IMMEDIATE が使用可能
(1E4)	..1.		TCTECVD	DEFERRED が使用可能
(1E4)	...1. ...		TCTEPAS	CLSDST の受け渡し
(1E4)	.... 1...		TCTECVR	BID の拒否
(1E4)	.... .1..		TCTEBWD	データのある BIDDING
(1E4)	.... ..1.		TCTEPRT	RTR SEND の保留
(1E4)	1		TCTESWT	XRF SWITCH が必要
(1E5)	BIT(8)	1	TCTERSRR	バイト 7 ストレージ割り振り
(1E5)	11..		TCTERCMO	CONTINUE モード
(1E5)	..11 1...		*	
(1E5)	.... .1..		TCTERUB	BB まで RU を拒否
(1E5)	11		TCTERMOD	RECEIVE モード
SYSTEM SERVICE QUEUE FLAG				
(1E6)	BIT(8)	1	TCTEISSQ	バイト・ストレージ割り振り
(1E6)	1...		TCTESNQ	システム・エラー・キュー
(1E6)	.1..		*	予約
(1E6)	..1.		*	予約

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1E6)	...1. ...		TCTEOPQ	処理キューをアクティブ化
(1E6)	.... 1...		*	
(1E6)	.... .1..		*	
(1E6)	.... ..1.		*	
(1E6)	1		*	
EMW REQUEST AND STATUS FLAGS				
(1E7)	BIT(8)	1	TCTEEMF	バイト・ストレージ割り振り
(1E7)	1...		TCTEPUR	PURGE 要求
(1E7)	.1..		TCTESEM	SEND MESSAGE 要求
(1E7)	..1.		TCTESNR	SEND NEGATIVE 応答
(1E7)	...1. ...		*	
(1E7)	.... 1...		*	
(1E7)	.... .1..		*	
(1E7)	.... ..1.		TCTEEMW	エラー・メッセージ書き込み機能がアクティブ
(1E7)	1		*	
RECEIVE フラグ				
(1E8)	BIT(8)	1	*	バイト・ストレージ割り振り
(1E8)	1...		TCTERVR	応答を RECEIVE
(1E8)	.1..		TCTERVD	データを RECEIVE
(1E8)	..1.		TCTERBP	BID PURGE が進行中
(1E8)	...1. ...		TCTERRU	ONE RU を RECEIVE および PURGE
(1E8)	.... 1...		TCTEXSC	クリアの後に SDT が必要
(1E8)	.... .1..		TCTEXPU	XRF RECEIVE PURGE
(1E8)	.... ..1.		TCTEQRQ	QRI タイプの応答がキューイング済み *
(1E8)	1		TCTENRQ	NORMAL 応答がキューイング済み
(1E9)	BIT(8)	1	TCTEIXRP	XRF フラグ
(1E9)	1...		TCTEXNR	XRF 端末が未リカバリー
(1E9)	.1..		TCTEXRM	XRF リカバリー・メッセージが必要
(1E9)	..1.		TCTEXRT	XRF リカバリー・トランザクションが必要
(1E9)	...1. ...		TCTEXPT	XRF パージ・タスク
(1E9)	 1111		TCTEXCC	クリーンアップ・アクション・フラグ

表 577. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1E9)	.... 1...		TCTEXNO	クリーンアップ・アクションが NONE
(1E9)	.... .1..		TCTEXEB	クリーンアップ・アクションが SEND-EB
(1E9)	.... ..1.		TCTEXCL	クリーンアップ・アクションが CLEAR/SDT *
(1E9)	1		TCTEXUB	クリーンアップ・アクションが UNBIND
	ASYNCH REQUEST FLAGS ZSDA /ZSAX 専用			
(1EA)	BIT(8)	1	*	ASYNCHRONOUS 要求バイト
(1EA)	1...		*	
(1EA)	.1..		*	
(1EA)	..1.		TCTERSH	SHUTDOWN を要求
(1EA)	...1. ...		TCTEESG	E-SIGNAL
(1EA)	.... 1...		TCTETSBI	SBI SEND 要求
(1EA)	.... .1..		TCTERLSQ	RELEASE QUIESCE
(1EA)	.... ..1.		TCTEQEOC	チェーンの終わりで QUIESCE
(1EA)	1		TCTERSD	SHUTDOWN を要求
(1EB)	BIT(8)	1	TCTELTEC	LOSTERM エラー・コード
	LRP REQUEST AND STATUS FLAGS			
(1EC)	BIT(8)	1	TCTELRPF	バイト・ストレージ割り振り
(1EC)	1...		TCTELRP	論理 REC PRESENTATION
(1EC)	.1..		TCTELRD	非ブロック化が進行中
(1EC)	..1.		TCTELRN	入力単位で区切り文字なし
(1EC)	...1. ...		*	
(1EC)	.... 1...		TCTELRC	EOC 標識の SAVE フラグ
(1EC)	.... .1..		TCTELRZ	EODS 標識の SAVE フラグ
	VTAM PROCESS STATUS OPERATION IN PROGRESS			
(1ED)	BIT(8)	1	TCTEVTPS	バイト・ストレージ割り振り
(1ED)	1...		TCTECIP	COMMAND が進行中
(1ED)	.1..		TCTEDIP	DATA が進行中
(1ED)	..1.		TCTEAIP	ATI BID が進行中
(1ED)	...1. ...		TCTENIP	NACP が進行中
(1ED)	.... 1...		TCTERSI	RESYNCH/RECOVERY が進行中

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1ED)	.... .1..		TCTECAP	CHAIN ASSEMBLY が進行中
(1ED)	.... ..1.		TCTERNW	INPUT JOURNAL 必須フラグ
(1ED)	1		TCTECCV	1=TASK VIA AVAIL、0=VIA INPUT
(1EE)	BIT(8)	1	TCTEVOP2	バイト 2 ストレージ割り振り
(1EE)	1...		TCTEDRQ	STAND ALONE FMH の後にデータが必要
(1EE)	.1..		*	予約
(1EE)	..1.		TCTEQE2	RESP + 宛先 REQ2 が未処理
(1EE)	...1. ...		TCTENND	通常のデータ・フローが未許可
(1EE)	.... 1...		TCTERAQ	READ-AHEAD QUEUEING が必要
(1EE)	.... .1..		TCTERAD	READ-AHEAD DATA が使用可能
(1EE)	.... ..1.		TCTERAP	READ-AHEAD PURGE が必要
(1EE)	1		TCTERVP	RECEIVE PURGE が必要
NODE SESSION STATUS				
(1EF)	BIT(8)	1	TCTEVTSS	ノード・セッション状況の 1 バイト
(1EF)	111.		TCTENIS	ノードが現在セッション中
(1EF)	1...		TCTELOS	LOGGED がオン
(1EF)	.1..		TCTEOPD	OPNDST
(1EF)	..1.		TCTENSD	開始データ・トラフィックが送信済み
(1EF)	...1. ...		TCTESLP	SIMLOGON が進行中
(1EF)	.... 1...		TCTEREO	RESPONSE が未処理
(1EF)	.... .1..		*	予約
(1EF)	.... ..1.		TCTESHP	CICS によって SHUTDOWN が送信済み
(1EF)	1		TCTERELR	RELEASE 要求を受信済み
(1F0)	BIT(8)	1	TCTEVTS2	ノード・セッション状況バイト 2
(1F0)	1...		TCTENQS	CICS によってノードが QUIESCED
(1F0)	.1..		TCTEHQS	ノードによって CICS が QUIESCED

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1F0)	..1.		TCTECSM	モード (CS=X'20' CA= ¬ X'20')
(1F0)	...1. ...		TCTEOLD	OVERLENGTH データ
(1F0)	.... 1...		TCTEBPE	BRACKET PROTOCOL が必要
(1F0)	.... .1..		TCTEERS	EMERGENCY 再始動
(1F0)	.... ..1.		TCTEPSA	PREVIOUS SESSION ABEND
(1F0)	1		TCTERPR	RESYNCHRONIZATION が必要
SESSION CHARACTERISTICS				
(1F1)	BIT(8)	1	TCTEVISC	バイト・ストレージ割り振り
(1F1)	1...		TCTEERL	解放対象として適格
(1F1)	.1..		TCTIQSL	キューイング対象の SIMLOGON
(1F1)	..1.		TCTEDRI	切断対象として適格
(1F1)	...1. ...		TCTEXCA	現在のセッションが XRF 対応 *
(1F1)	.... 1...		TCTEXCM	EXC. RESP. コマンドが有効
(1F1)	.... .1..		TCTEXRE	必要に応じてスイッチまたは BIND によってテークオーバーで再接続する必要あり *
(1F1)	.... ..1.		TCTEXCS	最後の OPNDST が OPTCD=BACKUP *
(1F1)	1		TCTECAR	チェーン・アセンブリーを端末が要求
PENDING EVENT STATUS				
(1F2)	BIT(8)	1	TCTEVIPS	バイト・ストレージ割り振り
(1F2)	1...		TCTEORRN	保留中の RRN 応答
(1F2)	.1..		TCTEOFME	保留中の FME 応答
(1F2)	..1.		TCTEBNS	BIND TIME セキュリティーが未定義
(1F2)	...1. ...		TCTEPRA	POSITIVE 応答を待機中
(1F2)	.... 1...		TCTEOEXM	応答 (0=+ VE & -VE 1=-VE)
(1F2)	.... .1..		*	予約
(1F2)	.... ..1.		TCTEQRI	QRI タイプ応答
(1F2)	1		TCTEDEF	DEFINITE 応答送信が進行中 (以前は TCTEDRS)

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1F3)	BIT(8)	1	TCTEVIP2	バイト 2 ストレージ割り振り
(1F3)	1...		TCTEWGS	タスクで INBOUND SIGNAL を待機中
(1F3)	.1..		TCTELGX	LOGON EXIT が進行中
(1F3)	..1.		*	予約
(1F3)	...1. ...		TCTECDS	CHANGE DIRECTION を送信済み
(1F3)	.... 1...		TCTECMT	SPR に対する RESPOND POSITIVE
(1F3)	.... .1..		TCTESQA	開始タスク REQ でアクティブ要求なし
(1F3)	.... ..1.		TCTESEO	EXCEPTION 応答が未処理
(1F3)	1		TCTECDV	CHANGE DIRECTION 保管 TIOA
BRACKET PROTOCOL STATUS				
(1F4)	BIT(8)	1	TCTEVBPS	バイト・ストレージ割り振り
(1F4)	1...		TCTEINB	BRACKET 状態
(1F4)	.1..		TCTEBBP	BEGIN BRACKET 保留中
(1F4)	..1.		TCTEEEB	BB EB 送信状態
(1F4)	...1. ...		TCTEBBS	BEGIN BRACKET を送信
(1F4)	.... 1...		TCTEEBS	END BRACKET を送信
(1F4)	.... .1..		TCTEBBR	BEGIN BRACKET を受信
(1F4)	.... ..1.		TCTEBBA	BEGIN BRACKET を受信
(1F4)	1		TCTEBTB	BETWEEN BRACKETS
EXTENDED BRACKET STATE FLAGS				
(1F5)	BIT(8)	1	*	
(1F5)	1...		TCTERTP	RTR 保留状態
(1F5)	.1..		TCTEBRT	BID TO BE RETRIED 標識
(1F5)	..1.		TCTEBRP	BIDDING が進行中
(1F5)	...1. ...		TCTEBRS	REBID (必要な場合)
(1F5)	.... 1...		TCTETBR	TERMINATE BRACKET
(1F5)	.... .1..		TCTEEBM	END BRACKET メモリー・フラグ
(1F5)	.... ..1.		TCTEEBR	EB を受信
(1F5)	1		TCTEBEB	BB EB 受信状態
ZRAC フラグ・バイト				
(1F6)	BIT(8)	1	*	
(1F6)	1...		TCTERNU	NULL RU / LUS 6 を受信

表 577. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1F6)	.1..		TCTERCM	コマンドを受信
(1F6)	..1.		TCTERDT	データを受信
(1F6)	...1. ...		TCTERRS	応答を受信
(1F6)	.... 1...		TCTEBSC	BIND セキュリティーが完了
(1F6)	.... .1..		TCTERAE	EXECUTE 対象の ZRAC
(1F6)	.... ..1.		TCTERAN	RUN 対象の可能性がある ZRAC
(1F6)	1		TCTESKI	SKIP 対象の ZRAC
TRANSMISSION PROTOCOL STATUS				
(1F7)	BIT(8)	1	TCTEVTP	バイト・ストレージ割り振り
(1F7)	1...		TCTESMP	SEND モードの保留中
(1F7)	.1..		TCTEPRC	処理チェーン状態
(1F7)	..1.		TCTESMA	SEND モードが前提
(1F7)	...1. ...		TCTESMD	SEND モード
(1F7)	.... 1...		TCTEECN	OUTBOUND 処理チェーン状態
(1F7)	.... .1..		TCTEABD	ABNORMAL END 条件
(1F7)	.... ..1.		TCTERMD	RECEIVE モード
(1F7)	1		TCTECPG	CHAIN PURGED 標識
CLSDEST STATUS				
(1F8)	BIT(8)	1	TCTECLST	CLSDEST 状況バイト
(1F8)	1...		TCTESBIS	SBI を送信
(1F8)	.1..		TCTEMTO	TERM により SHUTDOWN が発行済み
(1F8)	..1.		TCTEBISI	BIS SEND が進行中
(1F8)	...1. ...		TCTEFBIS	最初の BIS がユーザーによって送信済み
(1F8)	.... 1...		*	
(1F8)	.... .1..		TCTESBIR	SBI を受信
(1F8)	.... ..1.		TCTEBISS	BIS を送信
(1F8)	1		TCTEBISR	BIS を受信
SEND RESPONSE TO COMMAND REQUEST				
(1F9)	BIT(8)	1	*	
(1F9)	1...		TCTEKNE	SEND NEGATIVE 応答
(1F9)	.1..		TCTEKSD	SEND SDT 応答
(1F9)	..1.		TCTEKBD	SEND BIND 応答
(1F9)	...1. ...		TCTEKCA	SEND SMD 応答 CA モード

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1F9)	.... 1...		TCTEKST	SEND STSN 応答
(1F9)	.... .1..		TCTESUS	スキャンのアクティブ化を中断
(1F9)	.... ..1.		TCTERMC	MIC への応答を送信
LUTYPE6.2 状態マシン				
(1FA)	BIT(8)	1	TCTEUSRS	CONVERSATION 状態マシン
(1FB)	BIT(8)	1	TCTEBKTS	BRACKET 状態マシン
(1FC)	BIT(8)	1	TCTECNTS	CONTENTION 状態マシン
(1FD)	BIT(8)	1	TCTECHSS	CHAIN 状態マシン
(1FE)	BIT(8)	1	TCTEACC	ACC FIELDS が必要
(1FE)	1...		TCTEACC1	ACC フィールド 1 が必要
(1FE)	.1..		TCTEACC2	ACC フィールド 2 が必要
(1FE)	..1.		TCTEACC3	ACC フィールド 3 が必要
(1FE)	...1. ...		TCTEACC4	ACC フィールド 4 が必要
(1FE)	.... 1...		TCTEACC5	ACC フィールド 5 が必要
(1FE)	.... .1..		TCTEACC6	ACC フィールド 6 が必要
(1FE)	.... ..1.		TCTEACC7	ACC フィールド 7 が必要
(1FE)	1		TCTEACC8	ACC フィールド 8 が必要
以下のバイトは BIND RU と同じ形式です。				
(1FF)	CHARACTER	1	TCTESSPL	SPL、LU_SVC バイト DEF
(1FF)	1...		*	
(1FF)	.1..		TCTESP2	--- すべて
(1FF)	..1.		TCTESP1	--- コミット
(1FF)	...1. ...		TCTERS1	--- 再始動をサポート
(1FF)	.... 1...		*	SECONDARY REINIT
(1FF)	.... .1..		*	PRIMARY REINIT
(1FF)	.... ..1.		TCTEPAR	PARALLEL SESSION
(1FF)	1		TCTECNO	CNOS をサポート
(200)	BIT(8)	1	TCTEL62A	LUTYPE 6.2 MISCELLANY
(200)	1...		TCTESBB	CURR BB SEQ NO = OURS
(200)	.1..		TCTENIT	セッションを初期化
(200)	..1.		TCTEESR	BIND で拡張セクションを受信
(200)	...1. ...		TCTENOBB	この割り振りに対して BB なし
(200)	.... 1...		*	
(200)	.... .1..		*	
(200)	.... ..1.		TCTE_LR	限定リソース

表 577. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(200)	1		*	
TCTTE トレース域 5 の TCTE_TRACE_5_LEN 末尾				
次のバイトは、保留中のユーザー SYNCPT INFO を保管するために使用されます。				
(201)	BIT(8)	1	TCTEUSRV	TCTEUSRS 保留情報
(202)	UNSIGNED	1	TCTE_ZBAN_RESPONSE	ZNAC メッセージの応答
(203)	UNSIGNED	1	TCTE_ZBAN_REASON	ZNAC メッセージの理由
(204)	ADDRESS	4	TCTTEMOD	-> モード・エントリー
(204)	ADDRESS	4	TCTE_PREV_APPC_SURROG	次の PS APPC サロゲート
(208)	ADDRESS	4	TCTE_ACQUIRE_DATA	ユーザー・データを獲得
(20C)	ADDRESS	4	TCTEBIMG	-> BIND イメージ
(210)	BIT(8)	1	*	予約
XRF フラグ				
(211)	BIT(8)	1	*	
(211)	1...		TCTEXON	トラッキングなし
(211)	.1..		TCTEXOD	クリーンアップ : END BRACKET を送信 *
(211)	..1.		TCTEXOC	クリーンアップ : CLEAR コマンドを発行
(211)	...1. ...		TCTEXOR	クリーンアップ : UNBIND セッション
(211)	.... 1...		TCTEXOT	無条件 UNBIND
(211)	.... .1..		TCTEXNN	RecovNotify = なし
(211)	.... ..1.		TCTEXNM	RecovNotify = メッセージ
(211)	1		TCTEXNT	RecovNotify = トランザクション
他の域から収集された XRF フラグ				
(212)	BIT(8)	1	*	その他の XRF ビット
(212)	1...		TCTEXNG	NETNAME を TMP から削除
(212)	.1..		TCTEXSB	OPNDST が STANDBY
(212)	..1.		TCTEXSW	XRF 分析 R(スイッチ)
(212)	...1. ...		TCTEXNC	XRF ZNAC リカバリー・プロセス
(212)	.... 1...		*	予約
(212)	.... .1..		*	予約
(212)	.... ..1.		TCTEXS1	テークオーバー・サインオン・フラグ OFF = NOFORCE、ON = FORCE

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(212)	1		TCTEXRO	XRF - XRF 対応のオーバーライド。1 に設定した場合、ログオン終了の後に XRF ベクトルは作成されない。
TCTE ACQUIRE OPTIONS				
(213)	BIT(8)	1	TCTE_ACQUIRE_OPTIONS	獲得オプション
(213)	1...		TCTE_SIMLOG_RQD	SIMLOGON 要求
(213)	.1..		TCTE_QALL_RQD	QALL オプション
(213)	..1.		TCTE_QSESSLIM_RQD	QSESSLIM オプション
(213)	...1. ...		TCTE_QNOTENAB_RQD	QNOTENAB OPTION
(213)	.... 1...		TCTE_RELREQ_RQD	RELREQ オプション
(213)	.... .111		*	予約
SESSION FUNCTIONS DEFINITION				
(214)	FULLWORD	4	*	位置合わせを確保
(214)	BIT(8)	1	TCTETSPB	端末セッション・プール・バイト
(214)	1...		TCTEXSL	スタンバイ LOGON の保留
(214)	.1..		TCTESPLI	プール/セッション・リーダー
(214)	..1.		TCTETPSI	セッション端末標識
(214)	...1. ...		TCTECLE	CLSDST クリーンアップが終了
(214)	.... 1...		TCTEPTI	プール端末標識
(214)	.... .1..		TCTEXSN	スタンバイ・セッションをカウント
(215)	BIT(8)	1	*	
(215)	1...		TCTEPTBI	標識
(215)	.1..		TCTEPRQ	PROGRAM 要求標識
(215)	..1.		TCTEOWCI	ON WRITE COMPLETEDIND.
(215)	...1. ...		TCTENCD	CD NOT REQUIRED
(215)	.... 1...		TCTE_ZCNIBISC	ZCNIBISC から Nib を取得
(215)	.... .1..		TCTERLM	LUSTAT の後に再開
(215)	.... ..1.		TCTE_REM_EOD	非 EOD の記憶をサポート
(215)	1		TCTE_REM_FRI	非 FMH の記憶が必要
(216)	BIT(8)	1	TCTESFFB	セッション機能フラグ・バイト
(216)	1...		TCTECSNI	CSSN 機能標識
(216)	.1..		TCTEFUP	ユーザーに FMH を受け渡し

表 577. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(216)	..1.		TCTESNS	SIMLOGON INVALID 標識
(216)	...1. ...		TCTELIRI	IR の後に LUSTATUS を送信
(216)	.... 1...		TCTEVTSI	VTAM サポート対象の 3270 標識
(216)	.... .1..		TCTECPMI	3270 COMPATIBILITY モード IND
(216)	.... ..1.		TCTEGMMI	GOOD MORNING メッセージが必要
(216)	1		TCTERYCF	RECOVERY で CLSDST が必要
(217)	BIT(8)	1	*	セッション機能定義
(217)	1...		TCTECSRI	COLD START 要求標識
(217)	.1..		TCTEEOD	EOD 非サポート標識
(217)	..1.		TCTENOCI	出力チェーン非サポート IND
(217)	...1. ...		TCTENASI	ATI 非サポート端末
(217)	.... 1...		TCTENFRI	FMH 不要標識
(217)	.... .1..		TCTENFSI	FMH 非サポート端末
(217)	.... ..1.		TCTESEB	すべての書き込みで END BRACKET
(217)	1		TCTESDA	すべての書き込みで CONTINUE ANY
(218)	BIT(8)	1	TCTESD2	バイト・ストレージ割り振り
(218)	1...		TCTESDBP	HALF-DUPLEX FLIP-FLOP
(218)	.1..		TCTESDEM	EMW - タイプ・セッション
(218)	..1.		TCTESDLD	LDC - タイプ・セッション
(218)	...1. ...		TCTENQCI	出力で QEC 非サポート
(218)	.... 1...		TCTESDED	DEFINITE 応答で SEND EB が必要
(218)	.... .1..		TCTESDIS	INBOUND SIGNAL サポート
(218)	.... ..1.		TCTESBDI	LONG TYPE1 FMH サポート
(218)	1		TCTETRC	ACTIVATE SCAN をトレース
(219)	BIT(8)	1	TCTESD3	バイト・ストレージ割り振り
(219)	1...		TCTES2EB	SECONDARY で SEND EB が可能

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(219)	.1..		TCTESRPI	SENDER ERP RESPONSIBILITY
(219)	..1.		TCTESBIF	SBI/BIS サポート
(219)	...1. ...		TCTEFNSP	SPR サポート
(219)	.... 1...		TCTEFNPR	PREPARE サポート
(219)	.... .1..		TCTEFLUS	LUSTAT SENDING サポート
(219)	.... ..1.		TCTEFST	FAST PATH セッション
(219)	1		TCTENCK	BB、EB サポート
(21A)	CHARACTER	2	TCTEINSH	
(21A)	BIT(8)	1	TCTESD4	バイト・ストレージ割り振り
(21A)	1...		TCTENDT	SDT 非サポート
(21A)	.1..		TCTENSH	SHUTD 非サポート
(21A)	..1.		TCTEQRS	QRI 応答サポート
(21A)	...1. ...		TCTECDX	RQE での SEND CD
(21A)	.... 1...		TCTEBID	BB = BID での NULL RU
(21A)	.... .1..		TCTESDN	SIGNAL で NACP を駆動
(21A)	.... ..1.		TCTEESC	HARD SIGNAL RCD を強制
(21A)	1		TCTECON	競合論理装置
(21B)	BIT(8)	1	TCTESD5	バイト・ストレージ割り振り
(21B)	1...		TCTERIB	RESET 状態が INB
(21B)	.1..		TCTEPSS	セッション開始時の PRIMARY SEND 状態
(21B)	..1.		TCTEL06	NULL RU = LUSTAT 0006
(21B)	...1. ...		TCTESQI	QRI サポート
(21B)	.... 1...		TCTEL07	THR ZNAC ではなく LUSTAT 0007
(21B)	.... .1..		*	
(21B)	11		TCTESTL	SECONDARY RECEIVE STACK、B'00' = 1 - レベル、B'01' = 2 - レベル、B'10' は予約済み、B'11' = 3 - レベル
(21C)	BIT(8)	1	*	バイト・ストレージ割り振り
(21C)	1...		TCTEEBX	OUTSTAND REQ の場合に EB DEFINITE
(21C)	.1..		TCTERIR	CICS が再開対応

表 577. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(21C)	..1.		TCTERIN	CICS が再開非対応
(21C)	...1. ...		TCTESTR	RTR を非送信
(21C)	.... 1...		TCTERIS	保留を再開
(21C)	.... .1..		TCTENBK	ブラケット (不可)
(21D)	BIT(8)	1	TCTELSB	LU タイプ・サブ設定フラグ B *
(21D)	1...		TCTELS25	LU タイプ・サブ設定ビット 25
(21D)	.1..		TCTELS26	LU タイプ・サブ設定ビット 26
(21D)	..1.		TCTELS27	LU タイプ・サブ設定ビット 27
(21D)	...1. ...		TCTELS28	LU タイプ・サブ設定ビット 28
(21D)	.... 1...		TCTELS29	LU タイプ・サブ設定ビット 29
(21D)	.... .1..		TCTELS30	LU タイプ・サブ設定ビット 30
(21D)	.... ..1.		TCTELS31	LU タイプ・サブ設定ビット 31
(21D)	1		TCTELS32	LU タイプ・サブ設定ビット 32
(21E)	BIT(8)	1	TCTECACT	伝送
(21F)	BIT(8)	1	TCTECLIM	伝送
(220)	ADDRESS	4	TCTESPPA	セッション・プール・アドレス
(220)	ADDRESS	4	TCTETPPA	端末プール・アドレス
VTAM 3270 CONTROL INFORMATION				
(224)	BIT(8)	1	*	バイト・ストレージ割り振り
(224)	1...		TCTEEXI	EXCEPTIONAL 入力を受信
(224)	.1..		TCTEXIP	EXCEPTIONAL 入力プログラムが進行中
(224)	..1.		TCTEPRP	PRINT コマンドが進行中
(224)	...1. ...		TCTEINT	INTERVENTION が必要
(224)	.... 1...		TCTERRT	TEXT での RESTORE 読み取り
(224)	.... .1..		TCTERRI	RESTORE 読み取り標識
(224)	.... ..1.		TCTECPY	PRINTTO=(X, COPY)
(224)	1		TCTECPA	ALTPRT=(X, COPY)
MISCELLANEOUS 制御情報				

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(225)	BIT(8)	1	*	
(225)	1...		TCTEHOR	独自エラーの処理
(225)	.1..		TCTEWPD	BMS 入力パススルー
(225)	..1.		TCTERED	EDS FMH を受信
(225)	...1. ...		TCTEF12	FMH 12 の受信を待機
(225)	.... 1...		TCTEDLG	OPNDST アクティブで LOGON
(225)	.... .1..		TCTETIA	送信バッファーが TIOA
(225)	.... ..1.		TCTEBIR	BIND を受信
(225)	1		TCTEUBR	UNBIND を受信
持続セッション状態マシン - 値の定数を参照				
(226)	BIT(8)	1	TCTE_PRSS	持続セッション状態
汎用リソース・フラグ				
(227)	BIT(8)	1	TCTE_GR_FLAGS	汎用リソース・フラグ
(227)	1...		TCTE_GR_LOGGEDON_BY_MEMBERNAME	端末でメンバー名を使用してログオン
相関 ID 非 LUC 端末の相関 ID を以下に示します。 LUC 端末の相関 ID は LUC 拡張に含まれます。				
(228)	CHARACTER	8	TCTECORR	相関 ID
TCTTENNM は、端末ネット名を保持するために、 自動インストールされた端末の削除時に使用されます。このフィールドは、 NIB が Freemain される前に DFHBSTZV で設定され、 統計収集中に DFHBSSUB で使用されます。				
(228)	CHARACTER	8	TCTTENNM	ネット名のコピー
(230)	CHARACTER	8	TCTTETIM	STCK ログオン時間
(238)	ADDRESS	4	TCTEBFLA	VTAM バッファー・リスト・アドレス
(23C)	ADDRESS	4	TCTE_PRSS_CV29_PTR	最終 PRSS フローなど
(240)	ADDRESS	4	TCTELUCX	A(TCTTE LUC 拡張)
(240)	CHARACTER	0	TCTEPIPE	PIPELINE オーバーレイ
(244)	CHARACTER	0	TCTESESS	セッション・オーバーレイ
VTAM 3270 システム域は、 VTAM 3270 および 3270 互換モードの場合に限り存在します。				
(244)	CHARACTER	4	TCTEPTO	PRINTTO 名
(248)	CHARACTER	4	TCTEAPT	ALTPRT 名
(24C)	ADDRESS	4	TCTEFRM	コピーのソース端末アドレス
VTAM 3270 のプリンターおよび代替プリンター・ネット名				
(250)	CHARACTER	8	TCTEPNET	プリンター・ネット名
(258)	CHARACTER	8	TCTEANET	代替プリンター・ネット名

表 577. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
ZC 端末の長さ				
(260)	CHARACTER	64	*	予約
(2A0)	CHARACTER	0	TCTEGET1	ZC 端末の長さ
(2A0)	CHARACTER	0	TCTEGET2	ZC 端末の長さ

```
-----------------------------------------------------------------
3 つのセッション・タイプを使用した TCTTE のオーバーレイ部分。
NB. このコードは共用アセンブラー・コードで、対応する
アセンブラー DSECTS に一致します。
-----------------------------------------------------------------
```

表 578.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(148)	STRUCTURE	31	CR_COMMON	
(148)	STRUCTURE IsA(RMC_ SHARED)	31	*	
(148)	STRUCTURE IsA(RMC_ COMMON)	20	*	
(148)	STRUCTURE IsA(DFHCRESI_ STATE)	10	*	
これは、ADD_LINK によって返されるトークンで、&rm..s リンク状態を 表します。&rm..on の後続の呼び出しに提供されます。 ----------				
(148)	BIT(32)	4	CR_CURRENT_LINK	
このフィールドは、削除した一方で廃棄していないリンクの &rm..s トークンを保持するために使用されます (例えば、会話がブラケットから 削除されても、暗黙的な廃棄フローはまだ受け取られていません)。 このフィールドに加えて、PERFORM_COMMIT への応答で FORGET(NO) を 設定したこと、したがって、次のインバウンド・フローでリンク状況を 廃棄できることを &rm.. に通知する必要があること (または、 セッションが失われてもリンク状況を記憶している必要があること) を示すフラグがあります。 また、セッションに対して DFHRMLNM ADD_LINK が発行されていない という意味で、セッションが「ダミー」であることを示すフラグが あります。これは、バインド処理 (DFHCRR) を実行するために使用 される MRO セッションに対して発生します。バインド・セッション は、リカバリー・マネージャー・アクションを必要とせず、同期点に 参加しません (障害状態でも)。業務開始時に多数の同時バインド・ セッションが発生する場合があり、それらのすべてに対して ADD_LINK を発行すると、RM が機能しなくなる場合があります。 ----------				
(14C)	BIT(32)	4	CR_PENDING_LINK	

表 578. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(150)	1...		CR_FORGET_NEEDED	
(150)	.1..		CR_DUMMY_LINK	
(150)	..11 1111		*	
リンクを追加/設定するための PENDING メカニズムは、セッションに関連する新しい状態の一部である CR_PEND_RECOVERY_STATUS によって管理されます。 ----------				
(151)	UNSIGNED	1	CR_PEND_RECOVERY_ STATUS	
(152)	STRUCTURE IsA(RMC_ COMMON_ LOGNAME)	9	*	
(152)	CHARACTER	9	CR_LOGNAME	
(152)	UNSIGNED	1	CR_LOGNAME_LEN	
(153)	CHARACTER	8	CR_LOGNAME_DATA	
(15B)	STRUCTURE IsA(REMEM- BERED_ STATE)	1	*	
(15B)	1...		CR_2PC_SESS_FAIL	Prepare¦SPR の送信中にセッション障害
(15B)	.1..		CR_SHUNT_RECEIVED	
(15B)	..1.		CR_ABORT_RECEIVED	
(15B)	...1. ...		CR_ABORT_FORBIDDEN	
(15C)	STRUCTURE IsA(RMC_ SHARED_ IRC61)	9	*	
(15C)	STRUCTURE IsA(SEQUENCE_ NUMBERS)	9	*	
(15C)	CHARACTER	8	CR_SEQ_NOS	
(15C)	CHARACTER	4	CR_BACKOUT_SEQ_NOS	
(15C)	HALFWORD	2	CR_BACKOUT_SEQ_INPUT	
(15E)	HALFWORD	2	CR_BACKOUT_SEQ_OUTPUT	
(160)	CHARACTER	4	CR_COMMIT_SEQ_NOS	
(160)	HALFWORD	2	CR_COMMIT_SEQ_INPUT	
(162)	HALFWORD	2	CR_COMMIT_SEQ_OUTPUT	

表 *578.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(164)	11..		CR_UOW_DISPOSITION	注 - 必ず ASM のバイトの最初の 2 ビット
(165)	STRUCTURE IsA(RMC_ SHARED_ IRC62)	2	*	
(165)	STRUCTURE IsA(RESYNC_ TYPE)	1	*	
(165)	11..		CR_RESYNC_TYPE	どの再同期タイプがパートナーであるか
(166)	STRUCTURE IsA(RECOVERY_ PROTOCOL)	1	*	
(166)	1...		CR_PROTOCOL	

表 *579.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(168)	STRUCTURE	1	CR_LU62	
(168)	STRUCTURE IsA(RMC_ LU62_ SPECIFIC)	1	*	
(168)	STRUCTURE IsA(PA_ RELIABILITY)	1	*	
(168)	1...		CR_RELIABILITY_VOTE	インバウンド rqc によって決定

表 *580.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(168)	STRUCTURE	2	CR_LU61	
(168)	STRUCTURE IsA(RMC_ LU61_ SPECIFIC)	2	*	
(168)	STRUCTURE IsA(LU61_ SYNCPOINT_ CONTROL)	1	*	

表 *580. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(168)	1...		CR_LU61_INBOUND_ PREPARE	
(168)	.1..		CR_LU61_INBOUND_SPR	
(169)	STRUCTURE IsA(LU61_ RESYNC_ CONTROL)	1	*	
(169)	1...		CR_LU61_RESYNC_ REQUIRED	
(169)	.1..		CR_LU61_PARTNER_COLD	
(169)	..1.		CR_LU61_RESYNC_DONE	
(169)	...1. ...		CR_LU61_SECOND_STSN_ EXPECTED	

表 *581.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(168)	STRUCTURE	6	CR_IRC	
(168)	STRUCTURE IsA(RMC_ IRC_ SPECIFIC)	6	*	
(168)	STRUCTURE IsA(IRC_ BIND_ STATE)	1	*	
(168)	111.		CR_BIND_LEG_NUM	どの会話レグであるか。注- レグ番号は必ずバイトの最初の 3 ビット
(168)	...1. ...		CR_BIND_LOGGING	バインド・ロギングが完了済みかどうか
(169)	STRUCTURE IsA(IRC_ CONV_ CORRELATOR)	5	*	
(169)	UNSIGNED	1	CR_CONV_CORRELATOR_ LEN	
(16A)	CHARACTER	4	CR_CONV_CORRELATOR	

PIPELINE POOL ENTRIES (TCTEPTI) OVERLAY

表 *582.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(240)	STRUCTURE	12	*	パイプライン固有データ

表 582. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(240)	ADDRESS	4	TCTEPLCH	リーダー * および 3650 パイプライン・セッションの場合のパイプライン・プール・チェーン
(244)	CHARACTER	0	TCTEGET9	パイプライン端末の長さ
(244)	CHARACTER	8	TCTEPLID	プール・エントリー・リーダーの場合のプール ID *
(244)	ADDRESS	4	TCTEPLLP	-> プール・エントリー・リーダー
(248)	FULLWORD	4	TCTEPLEI	カタログのプール・エントリー ID
(24C)	CHARACTER	0	TCTEGET8	L(パイプライン・プール・チェーン)
(24C)	CHARACTER	0	TCTEGET7	パイプライン・プールの長さ

セッション・オーバーレイ域 (非パイプライン)

表 583.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(244)	STRUCTURE	4	*	セッション・データ
(244)	ADDRESS	4	TCTEPREV	前の TCTTE
(248)	CHARACTER	0	TCTEGET3	LUC セッションの長さ

IRC オーバーレイ域

表 584.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(190)	STRUCTURE	176	*	OVERLAY アクセス方式固有の IRC オーバーレイ域
(190)	CHARACTER	3	TCTESRHI	INBOUND 要求ヘッダー
(190)	CHARACTER	1	TCTESRI1	最初のバイト
(190)	1...		TCTESRSP	=1 (RESPONSE の場合)、=0 (REQUEST の場合)
(190)	.1..		TCTESDFC	=1 (データ・フロー制御ヘッダーの場合)
(190)	..1.		*	
(190)	...1. ...		*	
(190)	.... 1...		TCTESFI	形式標識 =1 (FMH が存在する場合)
(190)	.... .1..		TCTESSDI	=1 (センス・データが存在する場合)

表 584. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(191)	CHARACTER	1	TCTESRI2	2 番目のバイト
(191)	1...		TCTESDR1	DEFINITE 応答 1
(191)	.1..		*	
(191)	..1.		TCTESDR2	DEFINITE 応答 2
(191)	...1. ...		TCTESERI	EXCEPTION 応答
(191)	...1. ...		TCTESRTI	0= + VE 応答の場合、1= -VE の場合
(192)	CHARACTER	1	TCTESRI3	M-M BRACKET バイト
(192)	1...		TCTESBBI	BEGIN BRACKET 標識
(192)	.1..		TCTESEBI	END BRACKET 標識
(192)	..1.		TCTESCDI	CHANGE DIRECTION 標識
(193)	CHARACTER	3	TCTESRHO	OUTBOUND 要求ヘッダー
(193)	CHARACTER	1	TCTESRO1	最初のバイト。TCTESRI1 としてのビット
(194)	CHARACTER	1	TCTESRO2	2 番目のバイト。TCTESRI2 としてのビット
(195)	CHARACTER	1	TCTESRO3	3 番目のバイト。TCTESRI3 としてのビット
(196)	HALFWORD	2	*	予約
(198)	BIT(8)	1	TCTESRQ	IRC 要求フラグ
(198)	1...		TCTESQWR	WRITE 要求
(198)	.1..		TCTESQSY	WAIT 要求
(198)	..1.		TCTESQRD	READ 要求
(198)	...1. ...		*	
(198)	.... 1...		*	
(198)	.... .1..		TCTESQSG	セグメント化データ
(198)	.... ..1.		TCTESQAT	ATTACH
(198)	1		TCTESQWP	WRITE 保留
(199)	BIT(8)	1	*	その他の IRC フラグ
(199)	1...		TCTE_USE_MRO_BITMAP	BITMAP でのセッション名
(19A)	BIT(8)	1	TCTESBRS	BRACKET 状況バイト
(19B)	BIT(8)	1	*	予約
(19C)	CHARACTER	4	*	予約済みモニター・フィールド
(1A0)	FULLWORD	4	TCTETHNO	IRC SVC の THREAD NO.
(1A4)	FULLWORD	4	TCTETHID	IRC SVC の THREAD ID
(1A8)	ADDRESS	4	TCTESCCB	THREAD の SCCB のアドレス
(1AC)	CHARACTER	4	TCTEIRDA	切り替えのためのデータ

表 *584.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1AC)	ADDRESS	4	TCTEIRRA	RH のアドレス
(1B0)	FULLWORD	4	TCTEIRRL	RH の長さ
(1B4)	ADDRESS	4	TCTEIRTA	LU6.2 FMH のアドレス
(1B8)	FULLWORD	4	TCTEIRTL	LU6.2 FMH の長さ
(1BC)	ADDRESS	4	TCTEIRFA	FMH のアドレス
(1C0)	FULLWORD	4	TCTEIRFL	FMH の長さ
(1C4)	FULLWORD	4	TCTEIRTT	その他のシステム・レベル標識 *
(1C8)	CHARACTER	4	TCTEIRFS	フラグ・バイト
(1C8)	BIT(8)	1	TCTEIRF1	フラグ・バイト 1
(1C8)	1...		TCTEIRGI	GET DATA ALREADY を発行
(1C8)	.1..		TCTEIRSR	SESSION RECOVERY を実行
(1C8)	..1.		TCTEIRWL	最後の書き込みの発行完了
(1C8)	...1. ...		TCTEIRJL	JUST を割り振り
(1C8)	.... 1...		TCTEIRCO	もう一方の側で制御
(1C8)	.... .1..		TCTEIRDP	処理対象のデータ
(1C8)	.... ..1.		TCTEIRUT	TIOA を使用するように IOR に通知
(1C8)	1		TCTEIRAO	AVAIL 未処理
(1C9)	BIT(8)	1	TCTEIRF2	フラグ・バイト 2
(1C9)	1...		TCTEIRCD	この側の CD
(1C9)	.1..		TCTEIRXM	CROSS-MEMORY を使用中
(1C9)	..1.		TCTEIRAA	CRNP ATTACH SEC 検査が失敗 *
(1C9)	...1. ...		TCTEIRDL	WRITE LAST が発行されたが EB が延期 *
(1C9)	.... 1...		TCTERRSS	トランザクション EXCI をサポート
(1C9)	.... .1..		TCTETXBK	TEXCI BACKOUT IF ABEND
(1CA)	CHARACTER	2	*	予約
(1CC)	ADDRESS	4	TCTEURAD	MVS UR アドレス
(1D0)	BIT(8)	1	TCTEIRST	BIN 状況
(1D0)	1...		*	予約
(1D0)	.1..		TCTEIRBN	EXCI セッション
(1D0)	..1.		*	TRANS. EXCI のために RESERVED
(1D0)	...1. ...		TCTE_UR_INIT_NEEDED	UR クライアント INIT が必要

表 *584.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1D0)	.... 1...		TCTE_UR_BIND_NEEDED	UR クライアント BIND が必要
(1D1)	CHARACTER	3	*	位置合わせ用
(1D4)	FULLWORD	4	TCTEICRA	ICRX アドレス
(1D8)	ADDRESS	2	TCTEICRL	ICRX の長さ
(1DA)	CHARACTER	57	*	予約
(213)	CHARACTER	0	TCTEGET4	IRC 会話の長さ
LL00ID の FORM での LUWID (WTO が有効な場合)				
(213)	CHARACTER	1	*	予約
(214)	HALFWORD	2	TCTESLWN	LUW ID の LTH + 4
(216)	HALFWORD	2	TCTESL00	ZEROS
(218)	CHARACTER	35	TCTESLWD	LUWID
(23B)	CHARACTER	5	TCTEDLAB	DL/I ABEND コード
(240)	CHARACTER	0	TCTEGET5	IRC バッチの長さ

DESCRIPTIVE NAME = Terminal Control Table System Entry
PRODUCT-SENSITIVE PROGRAMMING INTERFACE.
以下のフィールドにより、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェースの一部が形成されます。
TCSACCM TCSELUC TCSESID TCSESKA TCSESUR TCSETYPE

表 *585.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	344	DFHTCTSE	
(0)	CHARACTER	8	*	
AID CHAIN HEADER FIELDS				
(8)	ADDRESS	4	TCSEDAID	ダミー AID を指すポインター
以下のフィールドにより、この TCTSE の AID チェーンのアンカーとして動作するダミー AID の一部が形成されます。このダミー AID に実際に存在するフィールドは、順方向および逆方向チェーン・ポインターのみです。ダミー AID の順方向ポインターは、チェーンの最初の AID を指します。ダミー AID の逆方向ポインターは、チェーンの最後の AID を指します。最初の AID の逆方向ポインターは、ダミー AID を指します。最後の AID の順方向ポインターは、ダミー AID を指します。チェーンが空の場合、ダミー AID の順方向および逆方向ポインターは、どちらもダミー AID 自体を指します。 フィールド TCSEDAID は、ダミー AID の名目上の開始を指します。				
(C)	ADDRESS	4	TCSESUSF	FORWARD AID チェーン
(10)	ADDRESS	4	TCSESUSB	BACKWARDS AID チェーン
END OF AID CHAIN HEADER FIELDS				

表 585. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(14)	CHARACTER	1	TCSETYPE	別のもの (DAISY-CHAINING による IE) を通じて到達する必要がある領域の後方フィールド VTAM または M-M LINKS の INTERPRETATION
(15)	CHARACTER	1	TCSEILUC	LUC フラグ・バイト
(15)	BIT(8)	1	TCSEFLGS	LUC 状況
(15)	1...		TCSELUC	これが LUC システム
(15)	.1..		TCSELU6	これが LU6 システム
(15)	..1.		TCSEMRO	これが MRO システム
(15)	...1. ...		TCSESNG	機能 =SINGLE
(15)	.... 1...		TCSESHU	SHUTDOWN が進行中
(15)	.... .1..		TCSEXLA	XLNaction パラメーター。オン = 強制
(15)	.... ..1.		TCSESUR	代理
(15)	1		TCSECNS	CHANGE_NO_SESS をサポート
(16)	HALFWORD	2	TCSELEN	項目の長さ
(18)	CHARACTER	8	TCSESID	システム NETWORK 名
(20)	CHARACTER	8	TCSE_SECURITYNAME	カタログ済み SECURITYNAME
(28)	CHARACTER	8	TCSEMM	共用データベース会話 *
(28)	ADDRESS	4	TCSESES1	LUC のみ - 1 番目のセッション
(28)	ADDRESS	4	TCSEVC1	VTAM - 1 次セッション
(2C)	ADDRESS	4	TCSEMODE	LUC のみ - モード ENTRY
(2C)	ADDRESS	4	TCSEVC2	VTAM - 2 次セッション
TCTTE フィールドの TCTEAMID と同じアクセス方式値				
(30)	BIT(8)	1	TCSACCM	アクセス方式フラグ
(31)	BIT(8)	1	TCSEDSP	DATA-STREAM
(32)	BIT(8)	1	TCSEDBA	非ブロック化アルゴリズム
(33)	BIT(8)	1	TCSEI_AI	APPC 自動インストール・フラグ
(33)	1...		TCSETRAN	一時システム
(33)	.1..		TCSE_CLONE	クローン・システム
(33)	..1.		TCSE_CATLG_NO	AI が未カタログ
(33)	...1. ...		TCSE_IMPLICIT_DELETE	AI 削除
(33)	.... 1...		TCSE_DELETE_AT_ RESTART	EMER の後に AI 削除
(33)	.... .1..		TCSE_DELETE_SCHEDULED	AI DFHIC CATD がスケジュール済み

表 585. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(33)	.... ..1.		TCSE_DELETE_STARTED	AI DFHZATD が開始
(33)	1		TCSE_DELETE_AND_LOGON	削除中の AI BIND
(34)	ADDRESS	4	TCSE_TFUS_PTR	-> セキュア拡張
(38)	CHARACTER	12	*	予約
SYSTEM ENTRY - VTAM SPECIFIC CURRENT STATISTICS				
(44)	FULLWORD	4	TCSEALL	チェーン内の AID の数
(48)	HALFWORD	2	TCSESALL	非特定 AID の数
(4A)	HALFWORD	2	TCSEBID	進行中の BIDS の数
(4C)	HALFWORD	2	TCSE2RY	現在使用中の 2 次局
(4E)	UNSIGNED	2	TCSERTK	RTT エントリー番号
HIGH WATER MARKS				
(50)	HALFWORD	2	TCSESTAM	未処理の割り振りの最大数
(52)	HALFWORD	2	TCSE2HWM	使用中の 2 次局
(54)	HALFWORD	2	TCSEBHWM	BIDS の最大数
(56)	CHARACTER	2	*	位置合わせ
(58)	FULLWORD	4	TCSEAHWM	AID 最高水準点
ACCUMULATORS				
(5C)	FULLWORD	4	TCSES2	2 次局による ATI'S SAT
(60)	FULLWORD	4	TCSES1	1 次局による ATI'S SAT
(64)	FULLWORD	4	TCSESBID	送信された BIDS の数
ISC LINK STATISTICS				
(68)	FULLWORD	4	TCSESTAS	LINK の割り振りの数
(6C)	FULLWORD	4	TCSESTAQ	キューに入れられた割り振りの数
(70)	FULLWORD	4	TCSESTAF	割り振りの失敗 - LINK SHUT
(74)	FULLWORD	4	TCSESTAO	割り振りの失敗 - OTHER
(78)	FULLWORD	4	TCSESTFC	FC 要求の数
(7C)	FULLWORD	4	TCSESTIC	IC 要求の数
(80)	FULLWORD	4	TCSESTTD	TD 要求の数
(84)	FULLWORD	4	TCSESTTS	TS 要求の数
(88)	FULLWORD	4	TCSESTDL	DL/1 要求の数
(8C)	FULLWORD	4	TCSESTTC	TERM SHR REQS の数
(90)	HALFWORD	2	TCSEMXQT	キュー時間の割り振り
(92)	HALFWORD	2	TCSEQPCT	MAXQTIME キューのパージ数 *
(94)	HALFWORD	2	TCSEMQPC	パージされた MAXQTIME 割り振り
(96)	CHARACTER	2	*	予約

表 *585.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(98)	FULLWORD	4	TCSEZQRJ	XZIQUE のリジェクト数
(9C)	HALFWORD	2	TCSEZQPU	XZIQUE パージ接続数
(9E)	HALFWORD	2	TCSEZQPC	パージされた XZIQUE 割り振り
汎用リソース・フラグ				
(A0)	BIT(8)	1	TCSEI_GR	汎用リソース・フラグ
(A0)	1...		TCSE_GR	両側の GR が登録済み
(A0)	.1..		TCSE_GRNAME_CONN	1 = TCSESID が GR 名の TCSEX62N メンバー名、0 = TCSESID メンバー名 TCSEX62N が GR 名
(A0)	..1.		TCSE_USE_OUR_MEMBER_ NAME	パートナーがメンバー名を使用
(A0)	...1. ...		TCSE_MSG179_ISSUED	ZC0179 メッセージを発行
(A0)	.... 1...		TCSE_CATLG_DONE	類縁性による定義済み接続がカタログ済み
(A0)	.... .1..		TCSE_MSG177_ISSUED	メッセージ ZC0177 を発行
(A0)	.... ..1.		TCSE_RUN_ZGCH	類縁性を終了させる必要あり
(A1)	BIT(8)	1	TCSE_MISC	その他
(A1)	1...		TCSESSRE	再開後にシャントを受信
(A1)	.1..		TCSE_SD_HANG_REPORTED	ZC2352 が書き込まれた場合にオン
(A1)	..1.		TCSEUDU	デフォルト・ユーザーを使用
(A1)	...1. ...		TCSE_CNOS_SHUT	CNOS シャットダウンを処理
(A1)	.... 1...		TCSE_CNOS2	CNOS インスタンス 2 を処理
(A1)	.... .1..		TCSE_CHECK_IPIC_AIDS	IPIC AID の検査
(A2)	HALFWORD	2	TCSE1RY	現在使用中の1 次局
(A4)	HALFWORD	2	TCSE1HWM	使用された 1 次局のピーク数
(A6)	HALFWORD	2	TCSEARC8	RC8 XZIQUE の後の割り振り
(A8)	ADDRESS	4	TCSENEXT	次の TCTSE のアドレス
(AC)	CHARACTER	5	*	
(AC)	UNSIGNED	2	TCSENQCT	タスクの ENQ 数
(AE)	CHARACTER	3	TCSENQTI	ENQ ホルダーのタスク ID
(B1)	BIT(8)	1	TCSEDII	DYNAMIC INSTALL 標識
(B1)	1...		TCSEDAP	DYNAMIC ADD が保留中

表 585. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B1)	.1..		TCSEDDP	DYNAMIC DELETE が保留中
(B1)	..1.		TCSEPNAC	保留中の AUTOCONNECT
(B1)	...1. ...		*	予約
(B1)	.... 1...		TCSEORIS	間接システムが作動不能
(B1)	.... .1..		TCSEPNOS	INSERVICE が保留中
(B1)	.... ..1.		TCSEPNLG	CREATESESS が保留中
(B1)	1		TCSEPNAA	AUTOCONNECT がすべて保留中
(B2)	CHARACTER	2	TCSEINUC	(パック) 間接システム数
(B4)	ADDRESS	4	TCSE_REMDEL_CHAIN	次の REMDEL システムのアドレス
(B4)	ADDRESS	4	TCSESKA	スケルトン・アドレス
(B8)	UNSIGNED	2	TCSESRTK	(例えば、APPC 端末の) 保管済み RTT エントリー数
(BA)	BIT(8)	1	TCSEDII2	DYNAMIC INSTALL 標識
(BA)	1...		TCSERDLR	リモート削除が必要
(BA)	.1..		TCSETMC	TCTS に対して TMP アクションを実行
(BA)	..1.		TCSEMROP	このシステムに対して SHIP を実行
(BA)	...1. ...		TCSEMROG	シップ済みリモートを取得
(BA)	.... 1...		TCSECRRD	リモート・リセットが完了
(BA)	.... .1..		TCSECRSR	DFHCRS が実行中
(BA)	.... ..1.		TCSEUIP	制限付きの XRF インプレース更新
(BA)	1		TCSEACT	以下として定義されるリモート APPC
(BB)	CHARACTER	1	TCSEDII3	
(BB)	1...		TCSECSRE	再開後にパートナーに問い合わせ
(BB)	.1..		TCSERC8	XZIQUE からの RC8
(BB)	..1.		TCSEQLIM	キュー限度が設定済みかどうか
(BB)	...1. ...		TCSEQTIM	最大キュー時間が設定済み
以下は、LU6.2 同期点処理の改訂済みルールを示します。 次のフラグは、会話相関関係子およびロールバック後状態に対して改訂済みルールが使用されるかどうかを示します。				
(BB)	.... 1...		TCSEAR0I	オン = FQCC をサポート
オフ = FQCC を非サポート				
(BB)	.... .1..		TCSECRTE	CRTE アクティビティー・フラグ

表 *585.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(BB)	.... ..1.		TCSEPGIP	パージが進行中
(BB)	1		TCSE_SYSTEM_ SUPPORTS_TIMEOUT	タイムアウトをサポート
(BC)	HALFWORD	2	TCSEALIM	CEDA 割り振りキュー限度
(BE)	HALFWORD	2	TCSEACNT	キューに入れられた割り振りを処理
(C0)	CHARACTER	8	TCSEAQTS	時間割り振りキューを開始
(C8)	CHARACTER	4	TCSETAQ	キューに入れられた割り振りの数
(CC)	CHARACTER	4	TCSEALRJ	QLIMIT 割り振りを拒否
(D0)	FULLWORD	4	TCSESTPC	PC 要求の数
(D4)	CHARACTER	2	TCSE_SUPPORTS_ FUNCTION	関数ストリング
(D4)	BIT(8)	1	TCSE_SUPPORTS_FLG1	フラグ 1
(D4)	1...		TCSE_ROUTABLE_START	ルーティング可能な START
(D4)	.1..		TCSE_REQUESTSTREAMS	要求ストリーム
(D5)	BIT(8)	1	TCSE_SUPPORTS_FLG2	フラグ 2
(D6)	CHARACTER	2	TCSE_RESERVED	予約
(D8)	CHARACTER	8	TCSE_LINK_CHAN_SENT	LINK CHANNEL バイトを送信
(E0)	CHARACTER	8	TCSE_LINK_CHAN_RCVD	LINK CHANNEL バイトを受信
(E8)	CHARACTER	8	TCSE_STRT_CHAN_SENT	START CHANNEL バイトを送信
(F0)	CHARACTER	8	TCSE_STRT_CHAN_RCVD	START CHANNEL バイトを受信
(F8)	CHARACTER	8	TCSE_TSHR_CHAN_SENT	送信された端末共用チャネルのバイト数
(100)	CHARACTER	8	TCSE_TSHR_CHAN_RCVD	受信された端末共用チャネルのバイト数
(108)	FULLWORD	4	TCSE_LINK_CHAN	LINK CHANNEL の数
(10C)	FULLWORD	4	TCSE_STRT_CHAN	START CHANNEL の数
(110)	FULLWORD	4	TCSE_TSHR_CHAN	端末共有チャネル要求数
(114)	FULLWORD	4	TCSE_RSVD2	予約
(118)	OBJECT	64	TCSE_RESSIG	リソース・シグニチャー
(118)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	リソース・シグニチャー
(118)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	リソース・シグニチャー
(118)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元

表 *585.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(120)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(128)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(130)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(138)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(13A)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(13E)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	リソース・シグニチャー
(13E)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(146)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(14E)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(150)	CHARACTER	8	*	リソース・シグニチャー
(158)	CHARACTER	0	TCSECOMN	共通部分の末尾
(158)	CHARACTER	0	TCSEGET1	ZC インストールの長さ

SYSTEM ENTRY - LU 6.1 および LU6.2

表 *586.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(158)	STRUCTURE	92	*	
(158)	CHARACTER	8	*	予約
(160)	CHARACTER	8	TCSEX62N	XRF 固有名
(160)	CHARACTER	8	TCSEX61N	GR 名またはメンバー名
(168)	BIT(8)	1	*	
(168)	1...		TCSEPSF	PSH フラグ・バイトをサポート
(168)	.1..		TCSEWRS	セッションがバインドされていない。次の接触時に再同期をスキャン *
(168)	..1.		TCSEXLD	EXCHANGE LOGNAME が完了
(168)	...1. ...		TCSEPRA	想定される異常終了のサポート
(168)	.... 1...		TCSE_LR	限定リソース
(168)	.... .1..		TCSEANB	ACQ、ただし、バインド済みセッションなし

表 586. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(168)	.... ..1.		TCSE_PRSS_RECOV	持続セッション・リカバリーが必要
(168)	1		TCSE_XLN_COLD	ホット/コールド XLN 障害
(169)	UNSIGNED	1	TCSE_VTAM_MISC	その他のフラグ
(169)	1...		TCSE_ALIAS_IN_USE	VTAM 別名割り当て
(169)	.1..		TCSE_DIFF_NETWORK	異なるネット ID からの別名
(169)	..1.		TCSE_POSS_INVAL_ALIAS	場合により削除が必要
(16A)	BIT(8)	1	*	LU6.2 セキュリティー・フラグ
(16A)	1...		TCSEPNAR	パートナー SPM が非アクティブ
(16A)	.1..		TCSE_PRSS_REC_ACT	持続リソースを追跡
(16A)	..1.		TCSE_PRSS_REL_CONN	接続を解放
(16A)	...1. ...		TCSE_CLPEND	XLNaction レース制御
(16A)	.... 1...		TCSEFBN	セッションが既にバインド済み
(16A)	.... .1..		TCSEBTCH	一括再同期をサポート
(16A)	.... ..1.		TCSECAL	CONNECT=ALL
(16A)	1		TCSEBSY	BINDSECURITY キーワードを使用
どの ATTACH_SECURITY を当方およびパートナーが サポートするか示す LU 6.2 セキュリティー・ビット。CEDA DEFINE CONNECTION または TERMINAL パネルの ATTACH_SEC キーワードからのマッピングを以下に示します。 :XMP ATTACH_SEC | バインド標識 | UP | AV | PV | ----------|----|----|----| LOCAL | 0 | 0 | 0 | VERIFY | 1 | 0 | 0 | IDENTIFY | 1 | 1 | 0 | PERSISTENT | 1 | 0 | 1 | MIXED | 1 | 1 | 1 | :EXMP				
(16B)	BIT(8)	1	TCSE_ATTACH_SEC	LU6.2 セキュリティー・フラグ
(16B)	1...		TCSE_MY_UP	ローカル UP 設定
(16B)	.1..		TCSE_MY_AV	ローカル AV 設定
(16B)	..1.		TCSE_MY_PV	ローカル PV 設定
(16B)	...1. ...		TCSE_HIS_UP	リモート UP 設定
(16B)	.... 1...		TCSE_HIS_AV	リモート AV 設定
(16B)	.... .1..		TCSE_HIS_PV	リモート PV 設定
(16B)	11		*	予約

表 586. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
ユーザー ID テーブル域 TCSEUTA は、TCSE 内の 内部制御ブロックです。これには、接続、4 文字の SYSID、および LUIT の状態を 定義する一部のフラグに関連するローカル・ユーザー ID テーブル (LUIT) を指す ポインターが格納されます。				
(16C)	CHARACTER	12	TCSEUTA	ユーザー ID テーブル域
(16C)	ADDRESS	4	TCSELUIT	ローカル・ユーザー ID テーブルを指すポインター。LOCAL_USERID_ TABLE_AREA のコピー
(170)	CHARACTER	4	TCSESYSI	SYSID
(174)	BIT(8)	1	TCSELFLG	LUIT グローバル・フラグ
(174)	1...		TCSETOIP	タイムアウト進行中フラグ
(174)	.111 1111		*	予約
(175)	CHARACTER	3	*	ZCUT のために予約済み
OTHER TCSE FIELDS.....				
(178)	BIT(8)	1	TCSE_PRSS_FLAGS	持続セッション・フラグ
(178)	1...		TCSE_REL_REQD	接続をシャットダウン
(178)	.1..		TCSE_PRSS_PS_REQD	状態レコードが未検出
(178)	..1.		TCSE_LR_CATLGED	LR ビットがグローバル・カタログで設定済み
(178)	...1. ...		TCSE_PRSS_OPNDST_ RESTORE_FAILED	
(178)	.... 1...		TCSE_PRSS_WAS_ SHUTTING	すべてをアンバインド
(178)	.... .111		*	予約
(179)	BIT(24)	3	*	位置合わせのために予約済み
(17C)	UNSIGNED	4	TCSE_PRA	永続リソース数
(180)	CHARACTER	8	TCSE_AI_CREATE_TIME	自動インストールの GMT 時刻
(188)	ADDRESS	4	TCSE_DISTINGUISHED_ NAME_PTR	固有名
(18C)	CHARACTER	8	TCSE_TITOKEN	リモート削除のトークン
(194)	HALFWORD	2	TCSE_APPC_CONV	アクティブな会話
(196)	BIT(8)	1	TCSEI_CC_FLAG	CICS クライアント・フラグ・バイト
(196)	1...		TCSECCIN	CCIN が実行済み
(196)	.111 1111		*	予約
(197)	UNSIGNED	1	TCSEXLNC	XLN 再試行カウンター
(198)	ADDRESS	4	TCSE_CCINDATA_PTR	PTR CICS クライアント・データ
(19C)	ADDRESS	4	TCSE_LU61_CHAIN	次の LU61 システム

表 586. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1A0)	BIT(8)	1	TCSE_CQP_FLAGS	接続静止プロトコルのフラグ
(1A0)	1...		TCSE_CQP_SUPPORTED	CQP をサポート
(1A0)	.1..		TCSE_ENDAFFIN_REQD	CQP で ENDAFFIN を要求
(1A0)	..1.		TCSE_CQPI_COMPLETE	インバウンド CQP が完了
(1A0)	...1. ...		TCSE_CQPO_ATTACHED	アウトバウンド CQP が接続済み
(1A0)	.... 1...		TCSE_CQP_COMPLETE	CQP が完了
(1A0)	.... .1..		TCSE_CQP_FAILED	CQP が失敗
(1A0)	11		*	予約済み
(1A1)	CHARACTER	3	*	位置合わせのために予約済み
(1A4)	CHARACTER	8	TCSE_NETID	ネットワーク ID
(1AC)	CHARACTER	8	TCSE_REAL_NETNAME	NQN ネット名
(1B4)	CHARACTER	0	TCSEGET6	LU6.1 tcse の長さ
(1B4)	CHARACTER	0	TCSEGET4	ZC インストールの長さ

SYSTEM ENTRY - M-M SPECIFIC

表 587.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(158)	STRUCTURE	4	*	
(158)	HALFWORD	2	TCSESECN	2 次局セッションの数 *
(15A)	HALFWORD	2	TCSEPRMN	1 次局セッションの数

表 588.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(158)	STRUCTURE	20	*	
(158)	CHARACTER	4	*	前の 2 つのための空間を確保 *
(15C)	ADDRESS	4	TCSEIRCH	IRC システム・エントリーのチェーン *
(15C)	ADDRESS	4	TCSE_MRO_CHAIN	IRCH の代替名
(160)	BIT(8)	1	TCSEIRCF	フラグ
(160)	1...		TCSEIRNP	接続されていない (ポリシー)
(160)	.1..		TCSEIRNC	非接続
(160)	..1.		TCSEIRMD	PRI/SEC MISMATCH DIAGNOSED *
(160)	...1. ...		TCSEIDEF	IRC に対して定義済み

表 588. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(160)	.... 1...		TCSEIRXM	クロスメモリーを許容可能
(160)	.... .1..		TCSEIRSF	FIRST ATTACH OK
(160)	.... ..1.		TCSEINBT	EXCI 接続
(160)	1		TCSEIAID	USERSEC=IDENTIFY が必要
(161)	BIT(8)	1	TCSEIRF2	フラグ
(161)	1...		TCSEIRXU	クロスメモリーが使用中
(161)	.1..		TCSEIRIC	接続が最後に切断されたから、このシステムに対して開始されたアウトバウンド接続 *
(161)	..1.		TCSEIRXC	XCF 接続
(161)	...1. ...		TCSEIRCQ	CONNECT 作業エレメントが既にキュー入り
(162)	CHARACTER	8	TCSESTOD	最新の CONNECT タイム・スタンプ
(16A)	CHARACTER	2	*	予約
(16C)	CHARACTER	0	TCSEGET3	ZC インストールの長さ

SYSTEM ENTRY - INDIRECT ROUTE

表 589.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(158)	STRUCTURE	8	*	
(158)	ADDRESS	4	TCSEINDA	リモート域へのルートでの、別のシステム・エントリーのアドレス
(15C)	CHARACTER	4	TCSEINDN	他のシステムの名前 *
(160)	CHARACTER	0	TCSEGET2	ZC インストールの長さ

DESCRIPTIVE NAME = Terminal Control Table Mode Group Entry

表 590.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	138	DFHTCTME	
(0)	CHARACTER	8	*	
(8)	CHARACTER	8	TCMEMODE	モード・グループ名
(10)	ADDRESS	4	TCMENXT	このシステムの次のモード・グループのアドレス
(14)	ADDRESS	4	TCMESESA	このグループの 1 番目のセッションのアドレス

表 590. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	ADDRESS	4	TCMESYSA	システム・エントリーのアドレス
(1C)	HALFWORD	2	TCMELEN	このモード・エントリーの長さ
SYSTEM STATISTICS				
(1E)	HALFWORD	2	TCMELMAX	LOCAL_MAX_ALLOWED
(20)	HALFWORD	2	TCMEMCON	このモード・グループに対して許容可能なコンテンション WINNERS の MINIMUM 数
(22)	HALFWORD	2	TCMEMAXS	MAX_SESSION_COUNT
CURRENT STATISTICS				
(24)	HALFWORD	2	TCMECONW	現在の CNOS ネゴシエーション・コンテンション WINNERS
(26)	HALFWORD	2	TCMECONL	現在の CNOS ネゴシエーション・コンテンション LOSERS
(28)	ADDRESS	4	TCMELST	このグループの最後のセッションのアドレス
(2C)	HALFWORD	2	TCMEZQPC	XZIQUE 割り振りをパージ
(2E)	HALFWORD	2	TCMEBID	進行中の BIDS の数
(30)	HALFWORD	2	TCME2RY	LUC コンテンション WINNERS の数
(32)	HALFWORD	2	TCMEBND	現在のバインド済みセッション
(34)	HALFWORD	2	TCME1RY	使用中の敗者の現行数
HIGH WATER MARKS				
(36)	HALFWORD	2	TCMESTAM	未処理の割り振りの最大数
(38)	HALFWORD	2	TCME2HWM	LUC MAX 数の WINNERS
(3A)	HALFWORD	2	TCMEBHWM	BIDS の最大数
(3C)	UNSIGNED	2	TCMERTK	RTT エントリー番号
(3E)	HALFWORD	2	TCME1HWM	コンテンション敗者のピーク数
ACCUMULATORS				
(40)	FULLWORD	4	TCMES2	WINNERS による LUC ATI'S SAT
(44)	FULLWORD	4	TCMES1	LOSERS による LUC ATI'S SAT
(48)	FULLWORD	4	TCMESBID	送信された BIDS の数
ISC LINK STATISTICS				
(4C)	FULLWORD	4	TCMESTAS	LINK の割り振りの数

表 590. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(50)	FULLWORD	4	TCMESTAQ	キューに入れられた割り振りの数
(54)	FULLWORD	4	TCMESTAF	割り振りの失敗 - LINK SHUT
(58)	FULLWORD	4	TCMESTAO	割り振りの失敗 - OTHER
(5C)	FULLWORD	4	TCMESTAG	汎用割り振りの充足
(60)	FULLWORD	4	TCMESTAP	特定割り振りの充足
(64)	BIT(8)	1	TCMEICOM	通信障害フラグ
(64)	1...		TCMENWF	ネットワーク障害
(64)	.111 1111		*	RESERVED
(65)	BIT(8)	1	TCMEDII	DYNAMIC INSTALL 標識
(65)	1...		TCMEDAP	DYNAMIC ADD が保留中
(65)	.1..		TCMEDDP	DYNAMIC DELETE が保留中
(65)	..1.		TCMEPNAC	保留中の AUTOCONNECT
(65)	...1 1...		*	TCME - 予約
(65)	.... .1..		TCMEPNOS	INSERVICE が保留中
(65)	.... ..1.		TCMEPNLG	CREATESESS が保留中
(65)	1		TCMEPNAA	AUTOCONNECT がすべて保留中
(66)	BIT(8)	1	TCMEDII2	DYNAMIC INSTALL 標識
(66)	1...		*	RESERVED
(66)	.1..		TCMEUIP	インプレース更新
(66)	..11 1111		*	RESERVED
(67)	CHARACTER	1	*	TCME - 予約
(68)	HALFWORD	2	TCMEPMAX	潜在的な LOCAL_MAX_ALLOW
(6A)	HALFWORD	2	TCMEPMCO	潜在的な MAX CON_WINNERS
(6C)	ADDRESS	4	TCMEDPGR	MACRO バージョンのアドレス
(70)	BIT(8)	1	TCMEIFG1	フラグ - 1
(70)	1...		TCMELSM	LU SERVICES MANAGER TCTME
(70)	.1..		TCMETDY	実行対象の TCPLR TIDYUP かどうか
(70)	..1.		TCMECON	CONNECT=AUTO
(70)	...1. ...		TCMECNO	初期 CNOS を送信
(70)	.... 1...		TCMEBCL	BIND CON_LOSERS に対する CICS
(70)	.... .1..		TCMEPCN	延期 CNOS が必要

表 590. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(70)	.... ..1.		TCMEOUT	モード・グループが OUT OF SERVICE
(70)	1		TCMECLO	モード・グループの一時的なクローズ
(71)	BIT(8)	1	TCMEIFG2	フラグ - 2
(71)	1...		TCMETRM	TERMINATION を実行
(71)	.1..		TCMEACT	ACTIVATE SCAN フラグ
(71)	..1.		TCMESHU	SHUTDOWN が進行中
(71)	...1. ...		TCMEINT	初期 CNOS 交換が完了
(71)	.... 1...		TCMEERR	モード・グループの永続エラー
(71)	.... .1..		TCMER12	RC12 が XZIQUE によって発行
(71)	.... ..1.		TCME_LOCK_DENIED	CNOS ターゲット・システムがビジー
(71)	1		TCMEPGIP	パージが進行中
(72)	HALFWORD	2	TCMEACNT	キューに入れられた割り振りを処理
(74)	HALFWORD	2	TCMEAR12	RC12 の後の割り振り
(76)	HALFWORD	2	TCMEQPCT	XZIQUE パージ・モード数
(78)	CHARACTER	8	TCMEAQTS	時間割り振りキューを開始
(80)	ADDRESS	4	TCME_LOCK_TOKEN	CNOS ロックの LM トークン
(84)	HALFWORD	2	TCME_ORD_COUNT	未処理のリモート非活動化数
(86)	HALFWORD	2	TCME_WTL_COUNT	勝者から敗者への切り替えに対して予測されるアンバインド
(88)	HALFWORD	2	TCME_LTW_COUNT	敗者から勝者への切り替えに対して予測されるアンバインド
(8A)	CHARACTER	0	TCMEGET	ZC インストールの長さ

```
DESCRIPTIVE NAME = TCTTE BMS Extension
```

表 591.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	56	TCTTETTE	TCTTE BMS 拡張
(0)	UNSIGNED	1	TCTTEELN	エントリー長 (BTAM の PARTITION 拡張を含む)
(1)	BIT(8)	1	*	予約

表 591. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	CHARACTER	3	TCTTEOCL	オペレーター・クラス・コード
(5)	BIT(16)	2	TCTTETFS	端末機能
(5)	BIT(8)	1	TCTTEFMB	BMS フラグ・バイト
(5)	1...		TCTTEOBO	OBOPID が指定済み
(5)	.1..		TCTTETFV	VERTICAL 形式機能
(5)	..1.		TCTTETFH	FORM FEED 機能
(5)	...1. ...		TCTTENRA	LIST = ALL を使用してルーティングしない
(5)	.... 1...		TCTTENR	この端末にルーティングしない
(5)	.... .1..		TCTTEFMP	ユーザー FMH PARAMS をサポート
(5)	.... ..1.		TCTTEOBF	OUTBOARD FORMATTING サポート・データ
(5)	1		TCTTETFM	2780 MULTI-RECORD 機能
(6)	BIT(8)	1	*	
(6)	1...		TCTTELDC	BMS LDC 装置
(6)	.1..		*	
(6)	..1.		*	
(6)	...1. ...		*	
(6)	.... 1...		*	
(6)	.... .1..		*	
(6)	.... ..1.		*	
(6)	1		TCTTETFF	HORIZONTAL 形式機能
(7)	UNSIGNED	1	TCTTEPGL	3270 デフォルト PAGE サイズ ROWS *
(8)	UNSIGNED	1	TCTTEPGC	3270 デフォルト PAGE サイズ COLS *
(9)	UNSIGNED	1	TCTEAPGL	3270 代替 PAGE サイズ ROWS *
(A)	UNSIGNED	1	TCTEAPGC	3270 代替 PAGE サイズ COLS *
(B)	BIT(8)	1	TCTTEPGB	端末ページング状況
(B)	1...		TCTTEPGP	TRMSTAT=PAGE
(B)	.1..		TCTTEPGR	TRMSTAT TEMP INVERTED
(B)	..1.		TCTTEPGD	DISPLAY 状況
(B)	...1. ...		TCTTEPGI	DISPLAY 状況タスク

表 591. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B)	.... 1...		TCTTEPGG	CONVERSATIONAL ページ
(B)	.... .1..		TCTTEPGO	一部の MCB に EODPURG=OPER あり
(B)	.... ..1.		TCTTEPG3	端末が 3270
(B)	1		TCTTEPGA	ATNI の後の PURGE BMS PAGE
(C)	CHARACTER	3	*	予約済み BMS 拡張
(F)	CHARACTER	1	TCTTEDDS	DEVICE DEPENDENCE 接尾部
(10)	CHARACTER	1	TCTTEMSS	MAP SET 接尾部
(11)	CHARACTER	1	TCTTEAMS	ALTERNATE MAP SET 接尾部
(12)	HALFWORD	2	TCTTEBFS	バッファー接尾部
(14)	ADDRESS	4	TCTTEPSA	システム SPOOLING EXTN. アドレス *
(18)	ADDRESS	4	TCTTETPA	(DFHTCTPE) アドレス
(1C)	ADDRESS	4	TCTTEXHN	-> TCTTE (動的エントリーの場合) *
(20)	ADDRESS	4	TCTTEPGM	最初のメッセージ CB のアドレス
(24)	CHARACTER	8	TCTTEBMN	最後のマップ・セットの名前
(2C)	CHARACTER	7	TCTTEMAP	最後のマップの名前
(33)	BIT(8)	1	TCTTETF3	フラグ・ビット
(33)	1...		TCTTESMF	マップ送信フラグ
(33)	.111 1111		*	予約済み
(34)	ADDRESS	4	TCTTEBFL	BMS 検査テーブル
(38)	CHARACTER	0	TCTTEEXE	拡張の末尾

```
DESCRIPTIVE NAME = TCTTE Special Features Extension
```

表 592.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	TCTTEPSE	
(0)	UNSIGNED	1	TCTTEQLN	拡張の長さ
(1)	BIT(8)	1	TCTTEQSL	プリンター RSL
(2)	CHARACTER	2	TCTTEQPT	プリンター・タイプ、X'32XX'
(4)	CHARACTER	8	TCTTEQST	スプーリング・ターゲット・プリンター

表 592. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	CHARACTER	8	TCTTEQSD	スプーリング・プリンターの宛先 ID *
(C)	CHARACTER	4	TCTTEQF	スプーリング形式 ID
(10)	ADDRESS	4	TCTTEQAP	スプーリング制御ブロック・アドレス *
(14)	HALFWORD	2	TCTTEQLC	スプーリング・ラインアップ・カウンター
(16)	CHARACTER	1	TCTTEQCL	スプーリング装置クラス
(17)	BIT(8)	1	*	スプーリング・フラグ・バイト
(17)	1...		TCTTEQPM	出力メッセージなし *
(18)	CHARACTER	4	*	予約 *
(1C)	CHARACTER	0	TCTTEPXE	SYS.SPOOLING EXTN の末尾

DESCRIPTIVE NAME = TCTTE LUTYPE6.2 Extension

表 593.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	236	TCTTELUC	LUC 拡張の先頭
一部の ZC レベル 1 トレース形式では、この域 (TCTE_LUCX_TRACE から TCTE_LUCX_TRACE_LEN まで) がトレースされます。				
(0)	CHARACTER	64	TCTE_LUCX_TRACE	LUCX トレース域
(0)	CHARACTER	1	*	
(0)	UNSIGNED	1	TCTTELUL	拡張の長さ
(1)	CHARACTER	3	TCTESTAT	LU 6.2 状態バイト
(1)	BIT(8)	1	TCTELUC1	フラグ・バイト 1
(1)	1...		TCTEPLL	PARTIAL LL カウント設定
(1)	.1..		TCTECEBS	送信対象の CEB
(1)	..1.		TCTECEBR	CEB を受信
(1)	...1. ...		TCTECCDS	送信対象の CD
(1)	.... 1...		TCTECCDR	CD を受信
(1)	.... .1..		TCTECDR2	送信対象の DR2
(1)	.... ..1.		TCTECDR1	送信対象の DR1
(1)	1		TCTESDR	DR1 RQD を記憶
(2)	BIT(8)	1	TCTELUC2	フラグ・バイト 2
(2)	1...		TCTEFMS	送信対象の FMH
(2)	.1..		TCTEFMR	FMH を受信
(2)	..1.		TCTEDEX	-ER* を受信
(2)	...1. ...		TCTERCR	-ZLSX の所定の戻りコード

表 593. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	.... 1...		TCTEBUF	バッファー・タイプ RECEIVE
(2)	.... .1..		TCTERCL	ZRVL が ZRLX によって再呼び出し
(2)	.... ..1.		TCTELLK	LL が呼び出し側によって設定済み
(2)	1		TCTEIMP	IMPLICIT SEND
(3)	BIT(8)	1	TCTELUC3	フラグ・バイト 3
(3)	1...		TCTELUN	NULL RU の LUSTAT
(3)	.1..		TCTUAXFI	TOR からの TCTUA XFRMD
(3)	..1.		TCTELIC	LUSTAT CEB、RQD2 o/s に対する Resp
(3)	...1. ...		TCTERES	送信対象の応答
(3)	.... 1...		TCTEAHB	ATT FMH を生成
(3)	.... .1..		TCTERQD2	RQD2 での SEND
(3)	.... ..1.		TCTERQD1	RQD1 での SEND
(3)	1		TCTERQE	ER1 での SEND
(4)	ADDRESS	4	*	予約 (以前は TCTEURDA)
(8)	ADDRESS	4	*	予約 (以前は TCTEPURD)
(C)	ADDRESS	4	*	予約 (以前は TCTEHURD)
(10)	CHARACTER	1	TCTESPL	CONV SYNCPOINT レベル
(11)	CHARACTER	1	TCTECVT	会話タイプ
(11)	1...		*	
(11)	.1..		*	
(11)	..1.		*	
(11)	...1. ...		*	
(11)	.... 1...		*	
(11)	.... .1..		*	
(11)	.... ..1.		*	
(11)	1		TCTEMAPD	"MAPPED"
(12)	UNSIGNED	1	TCTEPLLC	PARTIAL LL 数
(13)	UNSIGNED	1	TCTECCL	CONV. CORRELATOR の長さ
(14)	CHARACTER	8	TCTECC	会話 CORRELATOR
(1C)	ADDRESS	4	TCTESBA	SEND バッファー・アドレス
(20)	FULLWORD	4	TCTESBL	SEND バッファーの長さ
(24)	ADDRESS	4	TCTESBDA	SEND バッファーの次のスロット

表 593. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	FULLWORD	4	TCTESBDL	SEND BFR の DATA 長
(2C)	ADDRESS	4	TCTERBA	RECEIVE バッファーのアドレス
(30)	FULLWORD	4	TCTERBL	RECEIVE バッファーの長さ
(34)	ADDRESS	4	TCTERDA	RECV バッファーの次のスロット
(38)	FULLWORD	4	TCTERBDL	RECV バッファーのデータ長
(3C)	HALFWORD	2	TCTELLC	LL 数
(3E)	HALFWORD	2	TCTENLLC	新規 LL 数
(3E)	UNSIGNED	1	TCTELSED	RCVD シードの長さ
(3F)	UNSIGNED	1	TCTELENC	RCVD TRANSFRMD PWD の長さ
LUCX トレース域の TCTE_LUCX_TRACE_LEN 末尾				
(40)	ADDRESS	4	TCTEAPBF	APPL バッファーのアドレス
(44)	FULLWORD	4	TCTEAPBL	APPL バッファーの長さ
(48)	CHARACTER	8	TCTERENC	bnd で受信された BIND PASSWORD シード
(48)	FULLWORD	4	TCTEMAXL	ユーザー MAX データが必要
(4C)	FULLWORD	4	TCTEDATL	データの長さを受信
(50)	ADDRESS	4	TCTEFMHA	FMH のアドレスを受信
(54)	HALFWORD	2	TCTELLCT	LL が必要
(56)	BIT(8)	1	TCTECUSR	会話使用フラグ
(56)	1111 11..		*	予約
(56)	.... ..1.		TCTECPIC	会話が CPIC
(56)	1		TCTENCPC	会話が CPIC ではない
(57)	CHARACTER	1	*	その他のビット
(57)	1...		TCTEIIR	応答に関連
(57)	.1..		TCTE_PRSS_MATCHED	TCTTE が NIB に一致
(57)	..1.		TCTE_PRSS_REJ_ATTACH	接続拒否フラグ
(57)	...1. ...		TCTE_PRSS_REM_SCHED	リモート・スケジュール・フラグ
(57)	.... 1...		TCTENRI	即時受信しない
(57)	.... .1..		TCTE_FLOW_FORGET	廃棄フローが必要
(57)	11		*	予約済み
(58)	ADDRESS	4	TCTERCSA	RECEIVE SET アドレス
(5C)	ADDRESS	4	TCTELHNP	-> TCTTE
(60)	CHARACTER	1	TCTESIL	SESSION INSTANCE の長さ

表 593. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(61)	CHARACTER	8	TCTESII	SESSION INST ID
(69)	CHARACTER	3	TCTESECA	予約
(6C)	ADDRESS	4	*	予約
(70)	CHARACTER	8	TCTETPWA	BIND セキュリティー作業域
(78)	CHARACTER	1	TCTESONC	CLSDST SON コード
(79)	CHARACTER	2	TCTESSNS	システム・センス・コード
(7B)	CHARACTER	2	TCTEUSNS	ユーザー・センス・コード
(7D)	CHARACTER	1	TCTETLD	ETL 据え置きデータ・フラグ
(7D)	1...		TCTETLDD	ETL でデータを据え置き
(7D)	.111 1111		*	使用されていない
(7E)	HALFWORD	2	TCTE_BID_SEQ	持続セッション BB シーケンス番号保管域
(80)	CHARACTER	32	TCTEBLST	バッファー・リスト
(A0)	CHARACTER	8	TCTEPENC	1 次暗号化シード
(A8)	FULLWORD	4	TCTEPCLK	LU62 バインドの前の TOD クロック・ビット
(AC)	ADDRESS	4	TCTERPLB	2 番目の RPL
(B0)	FULLWORD	4	TCTEMINL	受信する最小 ll
(B4)	BIT(8)	1	TCTEVOP3	操作が進行中
(B4)	1...		TCTERIP	受信が進行中
(B5)	BIT(8)	1	TCTERPBS	LU62 RPL_B 状態マシン
(B6)	BIT(8)	1	TCTE_BID_STATUS	LU62 リカバリーの持続セッション状況
(B7)	BIT(8)	1	TCTE_RESP_STATUS	持続セッション状況のリカバリー
(B8)	CHARACTER	8	TCTESEED	bnd で送信された BIND PASSWORD シード
(C0)	CHARACTER	8	TCTERSED	bnd で受信された BIND PASSWORD シード
(C8)	ADDRESS	4	TCTERERA	LU62 RPL_in_error アドレス
(CC)	ADDRESS	4	TCTERBLA	論理 LU62 受信バッファーのアドレス
(D0)	UNSIGNED	4	TCTERBLL	論理 LU62 受信バッファーの長さ
(D4)	ADDRESS	4	TCTECPCA	CPC アドレス
(D8)	CHARACTER	4	TCTERSFR	RELAY SESSION 失敗の理由コード

表 593. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(DC)	CHARACTER	8	TCTE_MY_ATT_SEQ	ローカル接続のシーケンス番号
(E4)	CHARACTER	8	TCTE_HIS_ATT_SEQ	パートナー接続のシーケンス番号
(EC)	CHARACTER	0	TCTTELCE	LUC 拡張の末尾

DESCRIPTIVE NAME = TCTTE NIB Descriptor Extension

表 594.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	116	TCTENIB	NIB DESCRIPTOR の先頭
一部の ZC レベル 1 トレース形式では、この域 (TCTE_NIBD_TRACE から TCTE_NIBD_TRACE_LEN まで) がトレースされます。				
(0)	CHARACTER	20	TCTE_NIBD_TRACE	NIBD トレース域
(0)	CHARACTER	3	*	ALIGN 長フィールド
(3)	UNSIGNED	1	TCTENLEX	DESCRIPTOR の長さ
(4)	ADDRESS	4	TCTENPTR	NIB のアドレス
(8)	ADDRESS	4	TCTENUSA	ユーザー域
(C)	CHARACTER	8	TCTENNAM	シンボリック・ノード名
NIBD トレース域の TCTE_NIBD_TRACE_LEN 末尾				
(14)	CHARACTER	8	TCTENLOG	LOGMODE
(1C)	UNSIGNED	1	*	予約
(1D)	UNSIGNED	1	TCTENIBN	NIB モデルの INDEX 番号
(1E)	UNSIGNED	1	TCTENBDR	BIND ルーチン・タイプ番号
(1F)	UNSIGNED	1	TCTENDVP	NIB からコピーされた装置アドレス
(20)	ADDRESS	4	TCTENBDS	A(SAVED BIND AREA)
(24)	FULLWORD	4	TCTENBDL	LENGTH OF THE BIND SESSION PARAMETERS SAVED BY SCIP
(28)	CHARACTER	4	TCTEKSS	コマンド・センス・コード
(28)	CHARACTER	1	TCTEKSS1	システム・センス 1
(29)	CHARACTER	1	TCTEKSS2	システム・センス 2
(2A)	CHARACTER	1	TCTEKUS1	ユーザー・センス 1
(2B)	CHARACTER	1	TCTEKUS2	ユーザー・センス 2
(2C)	CHARACTER	6	TCTESTNR	番号 (STSN) 標識の BUILD/RECEIVE 域
(2C)	CHARACTER	1	TCTESTRI	FLOW
(2D)	CHARACTER	1	TCTESTAC	STSN アクション

表 *594.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
TCTTE フィールドは、RPL の対応するフィールドを コピーすることで設定されるため、TCTTE で設定される STSN 応答コードの値は、VTAM RPL の対応するコードの 値と同等である必要があります。				
(2D)	CHARACTER	1	TCTESTRP	STSN 応答バイト・ストレージ *
(2E)	HALFWORD	2	TCTESTIB	番号
(30)	HALFWORD	2	TCTESTOP	番号
(32)	HALFWORD	2	TCTESQCI	MY INBOUND FLOW の論理 SEQ. 番号の COMPLEMENTARY バージョン
(34)	HALFWORD	2	TCTESQCO	MY OUTBOUND FLOW の論理 SEQ. 番号の COMPLIMENTARY バージョン
(36)	HALFWORD	2	TCTESQCM	コマンド・シーケンス番号
(38)	CHARACTER	8	TCTENRBD	BIND 応答の ECHOED BYTES が無効
(40)	BIT(8)	1	*	
(40)	1...		TCTEPSES	その値
(40)	.1..		TCTENBLE	NEG BIND が指定済み
(40)	..1.		TCTENBLR	NEGOTIABLE 応答が必要
(40)	...1. ...		TCTETNNB	NEG BIND を TRY しない
(40)	.... 1...		TCTE_ALIAS_IN_USE	VTAM 別名を検出
(40)	.... .1..		TCTE_DIFF_NETWORK	異なるネットワークからの別名
(40)	.... ..1.		TCTE_POSS_INVAL_ALIAS	場合により削除が必要
(41)	BIT(8)	1	TCTEERPV	エラー処理の REASONCODE
(42)	CHARACTER	16	TCTESQP	セッション QUALIFIER PAIR
(42)	CHARACTER	1	TCTESQPL	SQP フィールドの長さ
(43)	BIT(8)	1	*	SQP フィールド ID - X'01'
SESSION QUALIFIER PAIR IS の形式: |L|PSQ|L|SSQ|。ここで L は 1 バイト長。 TCTEPSQ と TCTESSQ の長さはどちらも 0 から 8 で、 したがって、TCTTESSQL の位置は、TCTEPSQ のアドレス + TCTEPSQL の CONTENTS として計算されます。 CICS が PRIMARY SESSION である場合、PSQ の LENGTH は 4 であり、CICS が SECONDARY SESSION である場合、SSQ の LENGTH は 4 IE です。CICS SESSION NAME の LENGTH は常に 4 であり、一方 OTHER SESSION NAME の LENGTH は 0 から 8 です。				
(44)	CHARACTER	1	TCTEPSQS	PSQ の先頭

表 *594. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(52)	BIT(8)	1	*	PASSWORD の長さ (X'00')
(53)	BIT(8)	1	*	
(53)	1...		TCTNNTMC	TCNT に対して TMP アクションを実行
(54)	ADDRESS	4	TCTENNCH	-> NETNAME チェーン内の次の対象
(58)	CHARACTER	8	TCTE_LOGON_LOGMODE	VTAM LOGON 出口の LOGMODE 名
(60)	CHARACTER	8	TCTE_NETID	別名が存在する場合の NQN NETID
(68)	CHARACTER	8	TCTE_REAL_NETNAME	別名が存在する場合の NQN NETNAME
(70)	FULLWORD	4	TCTENIBE	NIB DESCRIPTOR の末尾

表 *595.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	TCTEPSQR	TCTEPSQS に基づく PSQ レコード
(0)	BIT(8)	1	TCTEPSQL	PSQ の長さ
(1)	CHARACTER	*	TCTEPSQ	PSQ (最大 8 文字)

表 *596.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	TCTESSQR	TCTEPSQ + PSQL の値に基づく SSQ レコード
(0)	BIT(8)	1	TCTESSQL	SSQ の長さ
(1)	CHARACTER	*	TCTESSQ	SSQ (最大 8 文字)

DESCRIPTIVE NAME = TCTTE Dummy Work Element
この DSECT は、不明 LOGONS に関する情報を保持するために GETMAIN
される WORK ELEMENT を示します。
ZNAC による各 WE の処理が可能になる前にこのエラーが何回も発生する
場合があるため、WE は DUMMY TCTTE からチェーニングされます
(TCTTECIA フィールドを通じて)。
各エレメントは、不明 LU(NETNAME.2NDARY_SESSION_QUALIFIER) を示す
修飾名、およびその他の各種データ項目を保持するために使用されます。

表 *597.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	TCTEDMWE	ログオン作業エレメント
(0)	ADDRESS	4	TCTEDMCH	次の WE に対するチェーン・フィールド

表 *597.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	BIT(8)	1	TCTEDMER	エラー・タイプ・バイト 1
(4)	1...		TCTEDMCL	CLSDST が失敗 - ログオン出口
(4)	.1..		TCTEDMRA	エラーを受信 - ZRAC
(4)	..1.		*	予約
(4)	...1. ...		TCTEDMLG	VTAM が論理エラーを検出
(4)	.... 1...		TCTEDMSM	ストレージ・メッセージを発行
(4)	.... .1..		TCTEDMSL	BIND に対する否定応答が失敗
(4)	.... ..1.		TCTEVTMQ	VTAM を静止中
(4)	1		TCTEVTMP	VTAM の強制的なテークオーバー
(5)	BIT(8)	1	TCTEDME2	エラー・タイプ・バイト 2
(5)	1...		TCTEDMPD	TCTTE 削除を保留中
(5)	.1..		TCTEDMAX	AUTOINSTALL の最大に到達
(5)	..1.		TCTEDMGF	O/S getmain が失敗
(5)	...1. ...		TCTEDMUL	不明 LU LOGON
(5)	.... 1...		TCTEDMAI	自動インストールが非アクティブ
(5)	.... .1..		TCTEDMIT	無効な LOGON トークン
(5)	.... ..1.		TCTEDMRY	端末リカバリーが進行中
(5)	1		*	予約
(6)	CHARACTER	17	TCTEDMQN	修飾ネットワーク名
(6)	CHARACTER	8	TCTEDMNN	NETNAME
(E)	CHARACTER	1	TCTEDMDT	'.' SEPARATOR
(F)	CHARACTER	8	TCTEDMSQ	2NDARY SESSION QUALIFIER
(17)	CHARACTER	4	TCTEDMID	端末 ID
(1B)	CHARACTER	1	TCTEDMMI	モジュール・インスタンス ID
(1C)	ADDRESS	4	TCTEDMBD	保存済み BIND のアドレス
(20)	FULLWORD	4	TCTEDMBL	保存済み BIND の長さ
(24)	UNSIGNED	4	TCTEDMSN	センス・データ
(24)	UNSIGNED	1	TCTEDMS1	システム・センス・バイト 1
(25)	UNSIGNED	1	TCTEDMS2	システム・センス・バイト 2
(26)	UNSIGNED	1	TCTEDMU1	ユーザー・センス・バイト 1

表 *597.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(27)	UNSIGNED	1	TCTEDMU2	ユーザー・センス・バイト 2
(28)	CHARACTER	8	TCTE_DUMMY_NETID	DFHZC2411 の場合
(30)	CHARACTER	8	TCTE_DUMMY_REAL_ NETNAME	DFHZC2411 の場合
(38)	FULLWORD	4	TCTE_DUMMY_TNADDR_ LENGTH	DFHZC2411 の場合
(3C)	CHARACTER	*	TCTE_DUMMY_TNADDR	DFHZC2411 (最大 256) 用

DESCRIPTIVE NAME = Terminal Control Table Skeleton Entry
TCT スケルトンは、別の CICS アドレス・スペースに接続され、
端末共用機能を通じてこの CICS アドレス・スペースと対話
できる端末を表します。
テーブル管理索引「TCTN」のキーを形成する 2 つのフィールドにより
TCTSE が示され、その TCTSE により、この CICS は端末所有アドレス・
スペース、および端末がその所有アドレス・スペースで保持している
名前にアクセスします。
スケルトンは「TCTE」テーブル管理索引にも存在します。
このスケルトンは、トランザクション・ルーティング (場合により、
端末シップと呼ばれます) コンポーネントが、INSTALL とタスク接続
の間の定義情報を保持するために使用します。このスケルトンには、
エントリーに固有の名前のみが含まれ、その他のパラメーターは、
スケルトンによって参照される「モデル」にあります。
モデルは、スケルトン間で共用可能です。
スケルトンは「アプリケーション」システムに存在し、一致する通常
の端末エントリーが「端末」システムに存在する必要があります。
トランザクションが実行される場合、タスク接続で「代理」TCTTE が
作成されます。トランザクション・プログラムでは通常の方法でこれ
を認識できます。
この代理の参照は存在しますが、スケルトンに配置されます。
LIFETIME = ZC INSTALL によって作成され、ZC DELETE によって
破棄されます。
DFHZCQ00 を参照してください。

表 *598.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	64	DFHTCTSK	
(0)	CHARACTER	4	TCTSKID	端末 ID (ローカル)
(4)	CHARACTER	1	TCTSKTT	TCTTETT にぴったりと収まり、TCTTESKE を格納
(5)	CHARACTER	1	*	
(5)	1...		TCTSKSIF	システム・エントリーが未完了
(5)	.1..		TCTSKAIP	Aid が進行中
(5)	..1.		TCTSKNDL	削除不可
(5)	...1. ...		TCTSKSHI	定義をシップイン
(5)	.... 1...		TCTSKSAN	TCTSKSYS が名前を保持
(5)	.... .1..		TCTSKINF	スケルトンが未完了
(5)	.... ..1.		TCTSKPSH	定義をシップ可能

表 598. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5)	1		TCTSKSHO	定義をシップアウト
(6)	CHARACTER	1	*	
(6)	1...		TCTSKDDP	削除を開始
(6)	.1..		TCTSK_VIRTUAL_ TERMINAL	CICS クライアント・スケルトン
(6)	..1.		TCTSK_VT_BITMAP_USED	CICS 割り当て名
(6)	...1. ...		TCTSK_RT_BITMAP_USED	CICS 割り当ての RT 名
(6)	.... 1...		TCTSKNDF	TCTSKNET がデフォルト
(6)	.... .1..		TCTSK_VT_SO_CAPABLE	この仮想端末に対してサインオンをサポート
(6)	.... ..1.		TCTSKIPC	IPIC 接続で使用
(6)	1		*	予約
(7)	UNSIGNED	1	*	予約済み。
(8)	ADDRESS	4	TCTSKSYS	システムの TCTSE または名前を所有
(C)	CHARACTER	4	TCTSKHID	独自領域の端末 ID
(10)	ADDRESS	4	TCTSKMDE	モデル TCTTE のアドレス
(14)	ADDRESS	4	TCTSKSRE	代理 TCTTE のアドレス
(18)	CHARACTER	8	TCTSKNET	TOR のネット名
(20)	CHARACTER	8	TCTSK_TITOKEN	リモート削除のトークン
(28)	CHARACTER	8	TCTSK_TASK_DETACH_ TIME	タイム・スタンプ
(30)	CHARACTER	8	TCTSK_TERMINAL_ NETNAME	端末の NETNAME
(38)	CHARACTER	8	TCTSK_TOR_GRNAME	TOR の GR 名

```
DESCRIPTIVE NAME = Terminal Control Table Transaction
                   Restart Extension
```
トランザクションが再開適格として定義されている場合、トランザクションが再開される場合のために、TCTUA および最初の TIOA のコピーを保持する必要があります。
トランザクションが再開可能として定義されている場合、TCTUA の TCTTE (TCTTERST) コピーからトランザクション再開拡張が getmain およびハングされ、初期 TIOA が取得されます。この拡張は、コピーのアドレスと、その後に続くコピー・データ自体で構成されます。TCTUA または TIOA が終了しない場合、関連アドレスはゼロです。TCTUA と TIOA のどちらも終了しない場合、拡張は getmain されません。
```
LIFETIME = トランザクション開始時に DFHZSUP によって作成され、
           トランザクションが終了して再開されない場合に DFHZISP
           によって削除されます。
```
この構造に対する変更は、DFHTCTZE A に反映させる必要があります。

表 599.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHTCTRS	
(0)	CHARACTER	24	TCTRSFIX	拡張の固定部分
(0)	CHARACTER	8	TCTRSEYE	目印

表 *599. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	FULLWORD	4	TCTRSLEN	再開データの長さ
(C)	ADDRESS	4	TCTRSTUA	TCTUA コピーのアドレス
(10)	ADDRESS	4	TCTRSFMH	FMH5 コピーのアドレス
(14)	ADDRESS	4	TCTRSTIO	TIOA コピーのアドレス
(18)	CHARACTER	0	TCTRSCOP	コピー域の先頭

```
======================================================================

TCSE_CCINDATA_PTR によって指し示される、TCTSE から
ハングされる CCIN データ。

======================================================================
```

表 *600.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	68	TCSE_CCINDATA	
(0)	FULLWORD	4	TCSE_DATA_LENGTH	
(4)	CHARACTER	12	TCSE_HEADER_BLOCK	
(4)	FULLWORD	4	TCSE_HEADER_LENGTH	
(8)	UNSIGNED	1	TCSE_GROUP	
(9)	UNSIGNED	1	TCSE_FUNCTION	
(A)	UNSIGNED	1	TCSE_VERSION	
(B)	UNSIGNED	1	TCSE_RESPONSE	
(C)	UNSIGNED	2	TCSE_REASON	
(E)	UNSIGNED	2	TCSE_NUM_PARMS	
(10)	CHARACTER	13	TCSE_APPLID_PARM	
(10)	FULLWORD	4	TCSE_APPLID_LENGTH	
(14)	UNSIGNED	1	TCSE_APPLID_PARM_TYPE	
(15)	CHARACTER	8	TCSE_APPLID	
(1D)	CHARACTER	3	*	
(20)	CHARACTER	15	TCSE_CODEPAGE_PARM	
(20)	FULLWORD	4	TCSE_CODEPAGE_LENGTH	
(24)	UNSIGNED	1	TCSE_CODEPAGE_PARM_ TYPE	
(25)	CHARACTER	10	TCSE_CODEPAGE	
(2F)	CHARACTER	1	*	
(30)	CHARACTER	8	TCSE_CAPABILITIES_ PARM	
(30)	FULLWORD	4	TCSE_CAPABILITIES_ LENGTH	
(34)	UNSIGNED	1	TCSE_CAPABILITIES_ PARM_TYPE	
(35)	BIT(8)	1	TCSE_ENVIRON	

表 *600.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(35)	1111 11..		*	
(35)	.... ..1.		TCSE_EBCDIC	
(35)	1		TCSE_BIGENDIAN	
(36)	BIT(16)	2	TCSE_CLIENT_ CAPABILITIES	
(36)	BIT(8)	1	*	
(36)	1...		TCSE_EXIT_PROCESSING	
(36)	.1..		TCSE_TRANSLATE_ CAPABLE	
(36)	..1.		TCSE_DELETE_ENTRIES	
(36)	...1. ...		TCSE_TCTUA_COMMAREA	
(36)	 1111		*	
(37)	BIT(8)	1	*	
(38)	CHARACTER	10	TCSE_SECURITY_PARM	
(38)	FULLWORD	4	TCSE_SECURITY_LENGTH	
(3C)	UNSIGNED	1	TCSE_SECURITY_PARM_ TYPE	
(3D)	UNSIGNED	1	TCSE_ECIATTACH_USERID	
(3E)	UNSIGNED	1	TCSE_ECIATTACH_ PASSWORD	
(3F)	UNSIGNED	1	TCSE_EPIATTACH_USERID	
(40)	UNSIGNED	1	TCSE_EPIATTACH_ PASSWORD	
(41)	UNSIGNED	1	TCSE_CTINATTACH_REQS	
(42)	HALFWORD	2	TCSE_CTIN_INSTALL_ COUNT	

```
======================================================================

TCTE_CTINDATA_PTR によって指し示される、仮想端末代理 TCTTE から
ハングされる CTIN データ。

======================================================================
```

表 *601.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	19	TCTE_CTINDATA	
(0)	CHARACTER	8	TCTE_CODEPAGE_TOKEN	
(8)	CHARACTER	10	TCTE_CODEPAGE	
(12)	BIT(8)	1	TCTE_VT_INDICATOR	
(12)	1...		TCTE_VT_UNINSTALL	VT をアンインストール中
(12)	.111 1111		*	予約済み

定数

表 *602.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
TERMINAL TYPE CODES TCTTETT FIELD				
1	HEX	01	TCTTET77	7770
1	HEX	02	TCTTES7	システム 7
1	HEX	08	TCTTECON	コンソール
1	HEX	12	TCTTETSD	SEQUENTIAL DISK
1	HEX	14	TCTTETMT	MAGNETIC TAPE
1	HEX	18	TCTTETCR	CARD READER/LINE プリンター
1	HEX	19	TCTTETSY	SPOOLING システム・プリンター
1	HEX	1A	TCTTETIN	SPOOLING INTERNAL READER
1	HEX	20	TCTTETHC	HARD COPY TERMINALS
1	HEX	21	TCTTETWX	33/35 型 TWX
1	HEX	22	TCTTETLX	TELETYPEWRITER
1	HEX	24	TCTTET50	1050
1	HEX	28	TCTTET40	2740
1	HEX	2A	TCTTET4C	2741 CORRESPONDENCE
1	HEX	2B	TCTTET4E	2741 EBCDIC
1	HEX	40	TCTTETVO	VIDEO TERMINALS
1	HEX	41	TCTTET6L	2260 ローカル
1	HEX	48	TCTTET6R	2260 リモート
1	HEX	4A	TCTTET53	1053
1	HEX	4C	TCTTET65	2265
1	HEX	50	TCTTETAM	TCAM
1	HEX	80	TCTTETBI	BI-SYNCHRONOUS
1	HEX	82	TCTTET70	2770
1	HEX	84	TCTTET80	2780
1	HEX	85	TCTTE378	3780
1	HEX	86	TCTTE298	2980
1	HEX	88	TCTTET35	3735
1	HEX	89	TCTTET74	3740
1	HEX	8A	TCTTET36	3600 BISYNCH
1	HEX	91	TCTTET37	3277 リモート BTAM および REMOTE/LOCAL VTAM
1	HEX	92	TCTTET75	3275 リモート
1	HEX	93	TCTTET84	BTAM 3284 リモートおよび VTAM 3270P すべて
1	HEX	94	TCTTET86	BTAM 3286 リモート

表 602. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	99	TCTTETL7	3277 ローカル BTAM
1	HEX	9B	TCTTETL4	BTAM 3284 ローカル
1	HEX	9C	TCTTETL6	BTAM 3286 ローカル
1	HEX	A0	TCTTETPD	BISYNCH - PROGRAMMABLE
1	HEX	A1	TCTTES3	システム/3
1	HEX	A4	TCTTE370	システム/370
1	HEX	A6	TCTTES7B	システム/7 (BSCA 付き)
1	HEX	A6	TCTTEPUB	PROGRAMMABLE 装置
1	HEX	A5	TCTTE113	予約済み PROGRAMMABLE DEVICE
1	HEX	B0	TCTESDLC	SDLC 装置クラス
1	HEX	B1	TCTE3601	3601
1	HEX	B2	TCTE3614	3614
1	HEX	B4	TCTE3790	3790
1	HEX	B5	TCTE90UP	3790 USERPROGRAM
1	HEX	B6	TCTE90PR	3790 SCS プリンター
1	HEX	B8	TCTE50PL	3650 PIPELINE
1	HEX	B9	TCTE53HC	3653 HOST CONVERSATIONAL
1	HEX	BA	TCTE70HC	3650 ATTACHED 3270 H.C.
1	HEX	BB	TCTE50UP	3650 USERPROGRAM
1	HEX	BD	TCTETCLU	CONTENTION 論理装置
1	HEX	BE	TCTETILU	INTERACTIVE 論理装置
1	HEX	BF	TCTETBLU	バッチ論理装置
1	HEX	C0	TCTELU6	LUTYPE 6
1	HEX	C1	TCTELU4	LUTYPE 4
1	HEX	D0	TCTTEISL	システム・エントリー
1	HEX	D1	TCTTEISC	MRO 会話
1	HEX	D2	TCTTEMGP	LUC モード・グループ項目
1	HEX	D3	TCTTELUS	LUC セッション
1	HEX	DF	TCTT3750	1750/3750 切り替えシステム
1	HEX	E2	TCTTESKE	スケルトン・エントリー
1	HEX	E3	TCTTECWE	一時コンソール
1	HEX	E4	TCTTEAWE	一時端末 *
ACCESS METHOD FLAGS				
1	HEX	00	TCTELCL	ローカル TERMINATOR-TCSE のみ

表 602. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	80	TCTEVTAM	アクセス方式 - VTAM
1	HEX	40	TCTEBTAM	アクセス方式 - BTAM
1	HEX	20	TCTEBSAM	アクセス方式 - BSAM
1	HEX	10	TCTETCAM	アクセス方式 - TCAM
1	HEX	08	TCTEGAM	アクセス方式 - GAM
1	HEX	02	TCTEISMM	アクセス方式 - ISMM
1	HEX	01	TCTETMSN	アクセス方式 - TCAM SNA (ビット・テストのみ)
1	HEX	11	TCTETCSN	アクセス方式 - TCAM SNA (バイト・テストのみ)
VTAM BUILD AREA CONSTANTS				
1	HEX	10	TCTENMA	MSG 使用不可、および LDC なし *
1	HEX	20	TCTEALM	ALARM
1	HEX	40	TCTEFOD	定様式データ
1	HEX	80	TCTESYM	システム・メッセージの汎用 MSK *
1	HEX	90	TCTEABI	異常開始
1	HEX	A0	TCTEABT	異常終了
1	HEX	C0	TCTEIFM	情報メッセージ
1	HEX	D0	TCTERPM	再試行 PROTOCOL MSG
1	HEX	04	TCTE_TPADDR_IPV4	IPv4
1	HEX	06	TCTE_TPADDR_IPV6	IPv6
1	DECIMAL	0	CR_PEND_RECOVERY_ IGNORE	
1	DECIMAL	1	CR_PEND_RECOVERY_ NECESSARY	
1	DECIMAL	2	CR_PEND_RECOVERY_ UNNECESSARY	
0	BIT	00	CR_UOW_COLD	
0	BIT	01	CR_UOW_COMMITTED	
0	BIT	10	CR_UOW_BACKED_OUT	
0	BIT	11	CR_UOW_INDOUBT	
0	BIT	11	CR_UOW_DISPOSITION_ MASK	
0	BIT	0	PRESUMED_ABORT	
0	BIT	1	PRESUMED_NOTHING	
0	BIT	00	CR_RESYNC_UNKNOWN	コールド・スタート
0	BIT	01	CR_RESYNC_OLD	パートナー 5.1 前
0	BIT	10	CR_RESYNC_NEW	パートナー 5.1 以降
0	BIT	11	CR_RESYNC_MASK	フィールド・マスク

表 602. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
0	BIT	000	CR_1ST_LEG	
0	BIT	001	CR_2ND_LEG	
0	BIT	010	CR_3RD_LEG	
0	BIT	0	UNRELIABLE	
0	BIT	1	RELIABLE	
TCTECHSS の ?DFHZCHM TYPE(DECLARE) 値				
1	DECIMAL	1	TCTE_BETWEEN_CHAINS_ SEND	
1	DECIMAL	2	TCTE_IN_CHAIN_SEND	
1	DECIMAL	3	TCTE_AWAITING_ RESPONSE_SEND	
1	DECIMAL	4	TCTE_PENDING_RESPONSE_ SEND	
1	DECIMAL	5	TCTE_NEGATIVE_ RESPONSE_RECEIVED	
1	DECIMAL	6	TCTE_BETWEEN_CHAINS_ RECEIVE	
1	DECIMAL	7	TCTE_IN_CHAIN_RECEIVE	
1	DECIMAL	8	TCTE_PENDING_RESPONSE_ RECEIVE	
1	DECIMAL	9	TCTE_AWAITING_ RESPONSE_RECEIVE	
1	DECIMAL	10	TCTE_NEGATIVE_ RESPONSE_SEND	
TCTEBKTS の ?DFHZBSM TYPE(DECLARE) 値				
1	DECIMAL	1	TCTE_BETWEEN_BRACKETS	
1	DECIMAL	2	TCTE_IN_BRACKET	
1	DECIMAL	3	TCTE_IN_BRACKET_TERM_ SEND	
1	DECIMAL	4	TCTE_IN_BRACKET_TERM_ RECEIVE	
TCTECNTS の ?DFHZCNM TYPE(DECLARE) 値				
1	DECIMAL	1	TCTE_NOT_BOUND	
1	DECIMAL	2	TCTE_NOT_BOUND_CON_WIN	
1	DECIMAL	3	TCTE_NOT_BOUND_CON_ LOSE	
1	DECIMAL	4	TCTE_BOUND_CON_WIN	
1	DECIMAL	5	TCTE_BOUND_CON_WIN_ ALLOCATED	
1	DECIMAL	6	TCTE_BOUND_CON_WIN_ RTR_SENT	
1	DECIMAL	7	TCTE_BOUND_CON_WIN_ RTR_PEND	
1	DECIMAL	8	TCTE_BOUND_CON_LOSE	

表 602. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	9	TCTE_BOUND_CON_LOSE_ ALLOCATED	
1	DECIMAL	10	TCTE_BOUND_CON_LOSE_ BIDDING	
1	DECIMAL	11	TCTE_BOUND_CON_LOSE_ BB_CROSSING	
1	DECIMAL	12	TCTE_BOUND_CON_LOSE_ RTR_PEND	
1	DECIMAL	13	TCTE_BOUND_CON_LOSE_ REBID_PEND	
1	DECIMAL	14	TCTE_BOUND_CON_LOSE_ AWAITING_ACTIVITY	
1	DECIMAL	15	TCTE_BOUND_CON_WIN_ BID_ACCEPTED	
TCTERPBS の ?DFHZCRM TYPE(DECLARE) 値				
1	DECIMAL	1	TCTE_INACTIVE	
1	DECIMAL	2	TCTE_INCOMP_REC_WAIT	
1	DECIMAL	3	TCTE_COMP_REC_WAIT	
1	DECIMAL	4	TCTE_INCOMP_REC_IMM	
1	DECIMAL	5	TCTE_COMP_REC_IMM	
1	DECIMAL	6	TCTE_PROCESSED	
1	DECIMAL	7	TCTE_READ_AHEAD	
1	DECIMAL	8	TCTE_RESETSR	
TCTEUSRS の ?DFHZUSRM TYPE(DECLARE) 値				
1	DECIMAL	1	TCTE_NOT_ALLOCATED	
1	DECIMAL	2	TCTE_ALLOCATE_IN_ PROGRESS	
1	DECIMAL	3	TCTE_ALLOCATED_SEND	
1	DECIMAL	4	TCTE_ALLOCATED_ RECEIVE_PENDING	
1	DECIMAL	5	TCTE_ALLOCATED_RECEIVE	
1	DECIMAL	6	TCTE_FREE_PENDING_SEND	
1	DECIMAL	7	TCTE_FREE_REQUIRED	
1	DECIMAL	8	TCTE_IN_SYNCPT_SENDER_ ONE_PHASE	
1	DECIMAL	9	TCTE_IN_SYNCPT_RCVER_ ONE_PHASE	
1	DECIMAL	10	TCTE_IN_SYNCPT_SENDER_ TWO_PHASE	
1	DECIMAL	11	TCTE_IN_SYNCPT_RCVER_ TWO_PHASE	

表 602. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	12	TCTE_IN_SYNCPT_ BACKOUT_SENDER	
1	DECIMAL	13	TCTE_IN_SYNCPT_ BACKOUT_RECEIVER	
1	DECIMAL	14	TCTE_ALLOCATED_ CONFIRM_SENDER	
1	DECIMAL	15	TCTE_ALLOCATED_ CONFIRM_RECEIVER	
TCTE_PRSS の持続セッション状態の定数				
1	HEX	00	TCTE_NO_PRSS_RECOVERY	
1	HEX	01	TCTE_NIB_MATCHED	
1	HEX	02	TCTE_OPNDST_RESTORE_ COMPLETED	
1	HEX	20	TCTE_ZXRC_CLEANUP	
1	HEX	21	TCTE_ZXRC_ISSUE_ RECOVERY_MSG	
1	HEX	30	TCTE_ZXPS_CLEANUP	
1	HEX	31	TCTE_ZXPS_DEALLOCATE_ ABEND	
1	HEX	32	TCTE_ZXPS_SEND_IN_ PROGRESS	
1	HEX	33	TCTE_ZXPS_ISSUE_ RECOVERY_MSG	
1	HEX	34	TCTE_ZXPS_RECEIVE_IN_ PROGRESS	
1	HEX	41	TCTE_ZGDA_FMH7_SEND	
1	HEX	42	TCTE_ZGDA_FMH7_COMP	
1	HEX	43	TCTE_ZGDA_FMH7_REC	
1	HEX	44	TCTE_ZGDA_FMH7_REC_EOC	
1	HEX	45	TCTE_ZGDA_RESP	
1	HEX	FF	TCTE_PRSS_CLSDST_ SCHEDULED	
1	HEX	FF	TCTE_CLSDST_SCHEDULED	
3735 モード制御バイト TCTTEMCI で使用				
1	HEX	00	TCTTEMC0	初期設定イメージ
3740 モード制御バイト TCTTENCI で使用				
1	HEX	00	TCTTENC0	初期設定イメージ
IRC ブラケット状況バイト TCTESBRS で使用				
1	HEX	00	TCTESOB	OUT OF BRACKET
1	HEX	80	TCTESIB	IN BRACKET
1	HEX	40	TCTESBBR	BEGIN BRACKET を受信
1	HEX	10	TCTESBBS	BEGIN BRACKET を送信

表 602. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	08	TCTESEBS	END BRACKET を送信
1	HEX	04	TCTESEBR	END BRACKET を受信
SYSTEM TABLE ENTRY DEFINITIONS				
TCSETYPE で使用				
1	CHARACTER	S	TCSETSYS	全システム・エントリー
1	CHARACTER	L	TCSETLOC	ローカル領域、リンクなし
1	CHARACTER	I	TCSETIND	INDIRECT システム・エントリー
TCSEDSP (DATA-STREAM) で使用				
1	HEX	40	TCSEDSLM	LMS
1	HEX	30	TCSEDSST	構造化フィールド
1	HEX	20	TCSEDS32	3270
1	HEX	10	TCSEDSSC	SCS
1	HEX	00	TCSEDSUS	ユーザー
TCSEDBA (非ブロック化アルゴリズム) で使用				
1	HEX	04	TCSEDBUS	ユーザーが定義済み
1	HEX	01	TCSEDBVB	可変長ブロック化
VTAM INTERNAL REQUESTS ZSDS ROUTINE 用 TCTERCMO で使用:-				
1	HEX	40	TCTERCSM	CONTINUE SPECIFIC モード
1	HEX	C0	TCTERCA	CONTINUE ANY モード
TCTERMOD で使用:-				
1	HEX	00	TCTERSYN	RTYPE DFSYN のリセット
1	HEX	01	TCTERRSP	RTYPE RESP リセット
1	HEX	03	TCTERASY	RTYPE DFASY のリセット
LUC 定数 DFHZXPS で使用される TCTE_BID_STATUS 定数:-				
1	HEX	01	TCTE_SEND_POSITIVE_ RESPONSE	
1	HEX	02	TCTE_SEND_NEGATIVE_ RESPONSE	
1	HEX	03	TCTE_SEND_RTR	
1	HEX	04	TCTE_SENT_RTR	
1	HEX	05	TCTE_SEND_LUSTAT_EB	
1	HEX	06	TCTE_AWAITING_BB_ RESPONSE	
1	HEX	07	TCTE_SENT_POSITIVE_ RESPONSE	
1	HEX	08	TCTE_0814_RECEIVED	
1	HEX	09	TCTE_0813_RECEIVED	

表 602. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	0A	TCTE_SEND_RECOVERY_ MESSAGE	
1	HEX	0D	TCTE_SEND_LUSTAT_BB_EB	
DFHZXPS で使用される TCTE_RESP_STATUS 定数				
1	HEX	01	TCTE_DR1_OUTSTANDING	
1	HEX	02	TCTE_DR1_EXPECTED	
NIB 記述子の定数 TCTESTAC で使用:-				
1	HEX	00	TCTEACIG	STSN ACTION - IGNORE
1	HEX	01	TCTEACSE	STSN ACTION - SET
1	HEX	02	TCTEACIV	STSN ACTION - INVALID
1	HEX	03	TCTEACST	STSN ACTION - STSN
1	DECIMAL	0	TCTESPL0	--- NONE
1	DECIMAL	1	TCTESPL1	--- COMMIT
1	DECIMAL	2	TCTESPL2	--- すべて
1	HEX	00	TCTEUNMP	"UNMAPPED"
1	HEX	FF	TCTECV0	CONV. タイプが未設定
TCTESTRP で使用:-				
1	HEX	20	TCTERPRR	STSN 応答 - RESET *
1	HEX	08	TCTERPTP	STSN 応答 + ve RPLOPOS *
1	HEX	04	TCTERPTN	STSN 応答 -ve RPLONEG *
1	HEX	02	TCTERPIV	STSN 応答 inv RPLOINV *
スケルトン・エントリーの長さ				
4	DECIMAL	64	TCTSKDSP	
再開拡張の固定部分の長さ				
4	DECIMAL	24	TCTRSFLN	

TCTWA - TCT トランザクション作業域

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TCT Transaction Work Area
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1994
FUNCTION = この DSECT は、端末管理トランザクション自体のトランザクション
           作業域を定義します。このトランザクションは、端末サービスの
           要求に対して応答します。
```

表 *603.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTCTWA	TWA アドレスは TCATWAAD に存在
(0)	DBL WORD	8	TCTWA (0)	TC TWA の開始
(0)	ADDRESS	4	TCSPTA	端末入力アドレスの読み取り
(4)	CHARACTER	1	TCPIND	ポーリング標識
(5)	CHARACTER	3	TCERRSA	端末エラー・コード保管域
(8)	ADDRESS	4	TCTXTPA	端末プール・アドレス
(C)	BITSTRING	1	TCTXLPAF (0)	プール可用性フラグ・バイトの行
(C)	1...		TCTXLPAV	"X'80'" プール可用性の行 (3170L)
(C)	ADDRESS	4	TCTXLPA	プール・ポインター保管の 1 番目の行
(10)	ADDRESS	4	TCTRNTA	変換テーブル・アドレス
(14)	ADDRESS	4	TCL3PTSV	ローカル 3270 ポーリングの端末保管
(18)	ADDRESS	4	TCTSPRA	特定ポーリングのリターン・アドレス
(1C)	ADDRESS	4	TCTWLA	アクティブ待ちリスト・アドレス
(20)	BITSTRING	1	TWASDCF	単一ドロップ制御フラグ
(21)	BITSTRING	1	(3)	予約
(24)	FULLWORD	4	TWATDRSV	TCP ディスパッチャー・リターン保管
(28)	FULLWORD	4	TWACTIOE	2260 TIOA 終了保管域
(2C)	FULLWORD	4	TWACFWD1	フルワード作業域
(30)	FULLWORD	4	TWACFWD2	フルワード作業域
(34)	FULLWORD	4	TWACFWD3	フルワード作業域
(38)	FULLWORD	4	TWACFWD4	フルワード作業域
(3C)	BITSTRING	1	TWATEPF	タイマー完了
(3C)	.1..		TWATEPI	"X'40'" タイマー・ポスト・フラグ
(3C)	..1.		TWALSEI	"X'20'" ローカル行スキャン標識
(3D)	BITSTRING	1	TWACFLAG	互換性制御フラグ
(3D)	1		TWACDSCI	"X'01'" DAT スキャン完了標識
(3D)	.... ..1.		TWACWSI	"X'02'" ラップ画面標識
(3D)	.... .1..		TWACSLI	"X'04'" 短い線の標識
(3D)	.... 1...		TWACSSFI	"X'08'" SMI 文字検出標識

表 603. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3D)	...1. ...		TWACWSIT	"X'10'" ラップ画面疑似標識テーブル
(3E)	HALFWORD	2	TWAC2260	2260 の文字/行の数
(40)	HALFWORD	2	TWAC3270	3270 の文字/行の数
(42)	HALFWORD	2	TWAFDLBA	最初の表示行の開始アドレス
(44)	HALFWORD	2	TWALDLBA	最後の表示行の開始アドレス
(46)	HALFWORD	2	TWAIBDL	表示行間の増分
(48)	HALFWORD	2	TWACNBEO	消去のバイト数
(48)	.... 11..		TWACAL	"*-TWAC2260" 互換域の長さ
(4A)	HALFWORD	2	TWACBAP	現在のバッファー・アドレス位置
(4C)	HALFWORD	2	TWACLSA	現在の行開始アドレス
(4E)	CHARACTER	256	TCTTT	入力データ長の T & T 表
(50)	DBL WORD	8	RCLOCK	時刻クロック
(58)	FULLWORD	4	OCLOCK	内部クロックを保管するためのワード
(5C)	FULLWORD	4	MSGNTNM (0)	
(5C)	ADDRESS	1		
(5D)	ADDRESS	1		GENERATE LENGTH
(5E)	BITSTRING	1		OPTION BYTE
(5F)	BITSTRING	1		RESERVED
(60)	CHARACTER	10		
(6A)	CHARACTER	8	NETNAME2	
(72)	CHARACTER	3		
(75)	CHARACTER	35	JOBNAME2	
(75)	1..1 1...		MSGE0001	"*"
(75)	1..1 1...		MSGNTNME	"*"
----------				
(150)	FULLWORD	4	TWAXRPL (0)	
(150)	BITSTRING	1		V*1 要求バイト
(151)	BITSTRING	1		V*2 要求バイト修飾子
(152)	BITSTRING	1		V*3 MVS システム標識
(153)	BITSTRING	1		V*4 応答バイト
(154)	BITSTRING	1		V*5 XRF
(155)	BITSTRING	1		V*6 TAKEOVR
(156)	CHARACTER	1		V*7 SURVEILLANCE
(157)	CHARACTER	1		V*8 サインオン状況

表 *603. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(158)	CHARACTER	8	(0)	総称 applid
(158)	CHARACTER	8	(0)	'time' xx ECB のポスト
(158)	CHARACTER	8	(0)	プログラム名
(158)	CHARACTER	4		- ドメイン ID
(15C)	CHARACTER	4		- 予約済み
(160)	CHARACTER	8	(0)	特定のアプリケーション ID
(160)	CHARACTER	4		- エラー ID
(164)	FULLWORD	4		- グローバル・データ・アドレス
(168)	FULLWORD	4	(0)	ADI
(168)	CHARACTER	4		- MVS ID
(16C)	FULLWORD	4	(0)	JESDI
(16C)	CHARACTER	4		- JES サブシステム ID
(170)	FULLWORD	4	(0)	PDI
(170)	FULLWORD	4		下位クロックの差異
(174)	FULLWORD	4		上位クロックの差異
(178)	CHARACTER	8		XCF シスプレックス名
(180)	CHARACTER	8		MVS システム名
(188)	CHARACTER	4		MVS インスタンス・トークン
(188)		0	TCTWALEN	"*-TCTWA" TCP'S TWA 長
(0)	FULLWORD	4	TCRAFDA	最初のデータ・レコードのアドレス
(0)	.... ..1.		TCRAAREC	"X'02'" 再入力された標識定数

TCTWE - VTAM 自動インストール作業エレメント

```
Bilingual Control block
========================================================================

CONTROL BLOCK NAME = DFHTCTWE

DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (VTAM) AUTOINSTALL WORK EMEMENT


Licensed Materials - Property of IBM

 Restricted Materials of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1983, 2004
```

```
FUNCTION = 自動インストール作業エレメント・コンポーネントのマッピングを提供します。

この DSECT は、ZCP DOMAIN 内で単独で使用されます。

進行中の自動インストール要求と同数の WE があります。

WE は、CINIT_RU または BIND を保管するために使用され、
これにより、DFHZATA がログオンを試行できます。

WE に TCTTE アドレスが含まれる場合、これは、現在削除中の
TCTTE の LOGON がある場合に DFHZLGX によって作成された
延期自動インストール作業エレメント (PWE) です。

WE に TCTTECWE セットがある場合、それは、コンソールを
自動インストールするため、および既知のコンソールに対して
自動的にサインオフまたはサインオンするために使用される
自動インストール作業エレメントです。

LIFETIME = この WE は、不明の端末、コンソール、または
APPC 装置が LOGON または BIND を試行したとき、あるいは
不明のコンソールが MVS MODIFY を発行したときに、DFHZLGX
(LOGON-EXIT)、DFHZSCX (SCIP 出口)、または DFHZCNA
(コンソール入力) によって発行される GETMAIN によって
作成されます。また、既知のコンソールに対して自動的に
サインオフまたはサインオンする必要がある場合も作成
されます。
さらに、特定の制限に従って既知の端末に
対しても作成されます。WE は、OPNDST 条件 TWAEC=TCSOPSIN
に対して DFHZNEP がドリブンされた後、または CLSDST 条件
TWAEC=TCZCLSIN に対して DFHZNEP がドリブンされる前に
DFHZNCA によって解放されます。

要求が処理されると、WE は DFHZATA によって解放
されます。

STORAGE CLASS = USER(OS - SUBPOOL 1)

LOCATION = 不明の端末の場合、各 WE は前の WE から
チェーニングされ、最初の WE は、TCT 接頭部の TCTVANWE
からアンカー処理されます。自動インストール適格装置に対して
DFHZATA によって TCTTE が構築された後、WE アドレスが
TCTEAWEA に保管されます。既知の端末の場合、DFHZLGX に
よって TCTEAWEA が更新されます。

INNER CONTROL BLOCKS = NONE

NOTES :
DEPENDENCIES = S/370
RESTRICTIONS = NONE
MODULE TYPE = DSECT

-------------------------------------------------------------------

EXTERNAL REFERENCES = NONE

DATA AREAS = NONE

CONTROL BLOCKS = NONE

GLOBAL VARIABLES (MACRO PASS) = NONE

-------------------------------------------------------------------


PN= REASON REL YYMMDD HDXIII : REMARKS
```

```
====================================================================
====================================================================
AUTOINSTALL WORK - ELEMENT DSECT
====================================================================
```

表 *604.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHTCTWE	自動インストール作業エレメント ！
(0)	ADDRESS	4	TCTWECHN	- AWE チェーン・フィールド ！
(4)	ADDRESS	4	TCTWE_VTAM_BIND	- VTAM 読み取り専用バインドのアドレス
(8)	UNSIGNED	1	TCTWETYP	- データ・タイプ ID ！
(9)	UNSIGNED	3	TCTWELEN	- このブロックの長さ ！
(C)	ADDRESS	4	TCTWETEA	- TCTTE ポインター (PWE の場合) ！
(10)	CHARACTER	8	TCTWE_TEMPLATE_ NETNAME	- GR テンプレートの NETNAME
(18)	CHARACTER	8	TCTWE_NETNAME	- CICS 使用のための NETNAME。使用可能な別名。
(20)	CHARACTER	8	TCTWE_NETID	- ネットワーク ID
(28)	CHARACTER	8	TCTWE_REAL_NETNAME	- NRINPLU からの NETNAME
(30)	CHARACTER	4	TCTWECID	- VTAM CID ！
(34)	UNSIGNED	2	TCTWE_RPLSEQNO	- opnsec 用 ！
(36)	UNSIGNED	1	*	- フラグ・バイト 1 ！
(36)	1...		TCTWE_BIND_CLONING	- APPC バインド入力の場合オン ！
(36)	.1..		TCTWE_GR	- 両側で GR が登録済みの場合オン
(36)	..1.		TCTWE_GRNAME_CONN	- この GR 接続がその GR 名で認識される場合オン。この GR がそれ自体によって認識される GR の場合オフ。
(36)	...1. ...		TCTWE_USE_OUR_ MEMBER_NAME	- パートナーが当方を認識しており、GR 名を認識している場合オン
(36)	.... 1...		TCTWE_DIFF_NETWORK	- 検出された別名の元の出口
(36)	.... .1..		TCTWE_INSTALL_UDSS04	- バインドの udss04 からのインストール・ネット名
(37)	UNSIGNED	1	*	- フラグ・バイト 1 ！
(38)	HALFWORD	2	TCTWE_TNADDR_LENGTH	- AWE の tnaddr の長さ

表 *604.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3A)	HALFWORD	2	TCTWECLN	- CINIT_RU の長さ または !
(3A)	HALFWORD	2	TCTWE_BIND_LENGTH	- APPC BIND の長さ !
(3C)	CHARACTER	*	TCTWECRU	- CINIT_RU または !
(3C)	CHARACTER	*	TCTWE_BIND	- APPC BIND !

表 *605.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	TCTWE_TNADDR_S	CINIT の後の TNADDR ストリング
(0)	CHARACTER	1	*	
(1)	CHARACTER	*	TCTWE_TNADDR	IP アドレス、ポート、ホスト名

==========
自動インストール作業エレメント - コンソール・オーバーレイ
==========

表 *606.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(30)	STRUCTURE	*	TCTCWE	コンソール作業エレメント
(30)	HALFWORD	2	TCTCWE_DATAL	- 入力の長さ
(32)	UNSIGNED	1	TCTCWE_FLG	- フラグ・バイト
(32)	1...		TCTCWE_EXT	- Ext コンソール・サポート
(32)	.1..		TCTCWE_SEC	- ユーザー ID が存在
(32)	..1.		TCTCWE_SGN	- サインオフ/サインオン
(32)	...1 1111		*	予約
(33)	CHARACTER	1	*	予約
(34)	CHARACTER	8	TCTCWE_CART	- 保管済み CIBXCART
(3C)	CHARACTER	4	TCTCWE_CNID	- CIBXCNID|CIBXOCID
(40)	CHARACTER	8	TCTCWE_CNNM	- 保管済み CIBXCNNM
(40)	CHARACTER	1	TCTCWE_CONID	- 保管済み CIBCONID
(41)	CHARACTER	7	*	予約
(48)	CHARACTER	10	TCTCWE_USERID	- サインオンしたユーザー ID
(52)	HALFWORD	2	TCTCWE_USERID_LEN	- ユーザー ID の長さ
(54)	CHARACTER	4	TCTCWE_TERMID	- サインオンの端末 ID
(58)	ADDRESS	4	TCTCWE_CHAIN	- アクティブ WE チェーン
(5C)	CHARACTER	*	TCTCWE_DATA	- コンソールからの入力

TCX - LU6.2 の TCA 拡張

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTCXDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TCA Extension For LU6.2
FUNCTION =
この DSECT は、LU6.2 接続で追加データを渡すために
EXEC CICS CONNECT PROCESS および EXTRACT PROCESS で
使用されるプロセス初期設定パラメーター (PIP) および
トランザクション・プログラム名 (TPN) を定義します。
```

表 *607.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTCXDS	,
(0)	FULLWORD	4		STGE ACNTG CONTROL DATA
(4)	ADDRESS	4		STGE ACNTG CHAIN ADDRESS
(8)	HALFWORD	2	TCAXPIPL	PIP LENGTH
(A)	CHARACTER	1	TCAXTPNL	TPN LENGTH
(B)	CHARACTER	64	TCAXTPN (0)	TPN
(0)	FULLWORD	4	TCAXPIP (0)	PIP DATA
(0)	CHARACTER	8	TCAXMODN (0)	MODENAME
(0)	11		TCAXGETL	"TCAXTPN-TCAXPIPL" PREFIX LENGTH FOR GETMAIN

TDCI - 一時データ制御インターバル

```
 NAME OF MATCHING PL/S MODULE = NONE
 DESCRIPTIVE NAME = Transient Data Control Intervals
                    CICS/ESA AP Domain
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1983, 1991
FUNCTION =
     コピーブック DFHTDCI は、以下を示す dsect DFHTDCI
     を提供します。
       1. 制御インターバル 0 の TD 制御レコード
       2. 制御インターバル m (m > 0) の
          キュー制御レコード
       3. レコード定義フィールド (例えば VSAM RDF)
       4. 制御インターバル定義フィールド (例えば VSAM CIDF)
     区画内データ・セットの各制御インターバルは、
     VSAM ルールに従って管理されます。以下に形式を
     示します。
       1. n レコード (n >= 1)。最初のレコードは
          TD 制御レコードまたはキュー制御レコード。
       2. フリー・スペース
       3. n レコード定義フィールド
       4. 制御インターバル定義フィールド
LIFETIME =
     制御ブロックの存続期間は、基本的に区画内データ・セットの
     存続期間と同じです。
STORAGE CLASS =
```

```
     適用外
LOCATION =
     適用外
INNER CONTROL BLOCKS =
     内部制御ブロックはありません。
NOTES :
 DEPENDENCIES =
     S/370
 RESTRICTIONS =
     There are no restrictions.
 MODULE TYPE =
     Control block definition.
```

表 *608.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTDCI	TD-VSAM CONTROL INT'VAL MAP
(0)	....		TDFSTCI	"*" MAP OF FIRST CI OF DATA SET
(0)	CHARACTER	10	TDID	ID TO BE CHECKED WHEN RESTARTING.
(A)	HALFWORD	2	TDNUMCI	NUMBER OF CIS USED TO SIZE CI BIT MAP.
(C)		4	TDDATED	DATE INFO FROM CSAJYDP
(10)	FULLWORD	4	TDRESRV (3)	RESERVED
(10)	....		TDCHREC	"*"
(0)	CHARACTER	4	TDCHDI	CHAIN RECORD DESTID
(4)	FULLWORD	4	TDCHFC	CHAIN RECORD FORWARD CHAIN
(8)	CHARACTER	8	TDCHCLK	CHAIN RECORD CONTROL INTERVAL GENERATION ID
(8)	...1. ...		TDCHL	"*-TDCHREC" CHAIN RECORD LENGTH
DATA RECORDS AND FREE SPACE . . .				
(10)	CHARACTER	3	TDRDF (0)	RECORD DEFINITION FIELD
(10)	BITSTRING	1	TDCF	CONTROL FIELD (FLAG BYTE)
FLAG BYTE VALUES:				
(10)	....		TDRSINGL	"X'00'" RDF GIVES LENGTH OF SINGLE RECORD.
(11)	CHARACTER	2	TDLENREC	LENGTH OF RECORD
(11)	11		TDRDFLN	"*-TDRDF" LENGTH OF RDF

表 608. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(13)	CHARACTER	4	TDCIDF (0)	CI DEFINITION FIELD
(13)	CHARACTER	2	TDOUS	OFFSET OF UNUSED SPACE
(15)	CHARACTER	2	TDLUS	LENGTH OF UNUSED SPACE (L'CI-L'(CIDF+ RDFS)-TDOUS))
(15)	.... .1..		TDCIDFLN	"*-TDCIDF" LENGTH OF CIDF
(15)	...1 .111		TDCIEND	"*" END OF CI

DUGS - ダンプ・ドメイン・グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTDGDS
NAME OF MATCHING PL/AS CONTROL BLOCK = DFHTDGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dump Domain Global Statistics
                   (Transaction dumps)
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1987, 1991
FUNCTION = ダンプ・ドメイン・グローバル統計を格納するレコード。
       この DSECT は、ダンプ・ドメインによって生成される
       グローバル・トランザクション・ダンプ統計を示します。
       ダンプ・ドメインによってデータの単一インスタンスが
       生成されます。
       統計ドメイン、統計ユーティリティー・プログラム、
       またはユーザー・プログラムによって追加のコピーが
       作成される場合があります。
       データは、ヘッダーとダンプ・ドメインの統計のブロックで
       構成されます。
LIFETIME = ダンプ・ドメインが初期化されると作成され、
           ドメイン・マネージャーの存続期間中は存在します。
STORAGE CLASS = 各種
LOCATION = ユーザーに、ストレージを指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = In Dump Domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 609.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTDGDS	トランザクション・ダンプ・グローバル統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	予約

表 609. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	HALFWORD	2	TDGLEN	データ域の長さ
(0)	.1.1 .111		TDGIDE	"87" グローバル・システム・ダンプ統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	TDGID	ダンプ・ドメイン・グローバル統計の ID
(2)	1		TDGVERS	"X'01'" 統計バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	TDGDVERS	ダンプ・ドメイン・グローバル統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	TRANS_DUMP_TAKEN	トランザクション・ダンプが実施された回数
(C)	FULLWORD	4	TRANS_DUMP_SUPP	トランザクション・ダンプが抑止された回数
(C)	...1. ...		TDGEND	"*"
(C)	...1. ...		TDGCLEN	"*-DFHTDGDS" DSECT の長さ

TDIA - 一時データ入力域

```
 DESCRIPTIVE NAME = Transient Data Input Area
                    CICS/ESA AP Domain
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1989, 2014
FUNCTION =
     コピーブック DFHTDIPS は構造体 DFHTDIA を提供します。
     DFHTDIA は、CICS で使用される一時データ入力域 (TDIA)
     の形式を示します。各 TDIA は、ヘッダー、その後に続く記述、
     およびアプリケーション定義データで構成されます。
LIFETIME =
     TDIA は、EXEC CICS READQ TD QUEUE(...) SET(...) の
     一時データから渡されるデータを保持するために割り振られます。
     TDIA (割り振られている場合) は、遅くともタスク終了時に解放
     されます。
     タスクに割り振られる TDIA は 1 つのみです。
STORAGE CLASS =
     TDIA は USER24 または USER31 タスク・サブプールから
     割り振られます。
LOCATION =
     TDIA は、TCA の TCZIDAA からアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     There are no inner control blocks.
NOTES :
 DEPENDENCIES =
     S/370
 RESTRICTIONS =
     There are no restrictions.
 MODULE TYPE =
     Control block definition.
```

表 *610.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHTDIA	一時データ入力域
(0)	CHARACTER	16	TDIA_PREFIX	- 接頭部
(0)	UNSIGNED	2	TDIA_LENGTH	- 長さ
(2)	CHARACTER	1	TDIA_ARROW	- 値 - '>'
(3)	CHARACTER	3	TDIA_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	TDIA_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	TDIA_BLOCK	- 値 - 'TDIA '
(10)	CHARACTER	*	TDIA_DATA	- アプリケーション・データ

TDOA - 一時データ出力域

```
 DESCRIPTIVE NAME = CICS/MVS AP Domain
                    Transient Data Output Area
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1984, 1992
FUNCTION =
     コピーブック DFHTDOPS は構造体 DFHTDOA を提供します。
     DFHTDOA は、CICS で使用される一時データ出力域 (TDOA) の
     形式を示します。各 TDOA は、ヘッダー、その後に続く
     記述、およびアプリケーション定義データで構成されます。
LIFETIME =
     TDOA は、DFHTD TYPE=PUT,DESTID=...
     の一時データに渡されるデータを保持する
     ために割り振られる場合があります。
     ただし、これは必須ではありません。
     TDOA (割り振られている場合) は、
     遅くともタスク終了時に解放されます。
STORAGE CLASS =
     TDOA は、CLASS=TRANSDATA ストレージ (例えば、タスクの
     ローカル AMODE(24) ストレージ) から割り振られます。
LOCATION =
     アプリケーション定義。
INNER CONTROL BLOCKS =
     There are no inner control blocks.
NOTES :
 DEPENDENCIES =
     S/370
 RESTRICTIONS =
     There are no restrictions.
 MODULE TYPE =
     Control block definition.
```

表 *611.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHTDOA	一時データ出力域
(0)	CHARACTER	8	TDOAPFX1	- ストレージ・アカウンティングの接頭部
(0)	BIT(8)	1	TDOASCI	- クラス
(1)	BIT(8)	1	TDOASFI	- 形式

表 611. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	HALFWORD	2	TDOASAL	- 長さ
(4)	ADDRESS	4	TDOASCA	- チェーン
(8)	CHARACTER	4	TDOAPFX2	- 可変レコードの接頭部
(8)	HALFWORD	2	TDOAVRL	- LL
(A)	HALFWORD	2	TDOAVBB	- BB
(C)	CHARACTER	*	TDOADBA	- データ、TDOAVRL での長さ

DUTD - ダンプ・ドメイン・トランザクション・ダンプ統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTDRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHTDRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Dump Domain Transaction Dump Stats
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1987, 1991
FUNCTION = ダンプ・ドメイン・トランザクション・ダンプ統計を格納するレコード。
           (ダンプ・コード別)
       この DSECT は、ダンプ・ドメインによってトランザクション・ダンプ・コード
       ごとに生成される統計を示します。統計が要求された対象のダンプ・コードごとに
       データのインスタンスが 1 つあります。
       データは、ヘッダーとダンプ・ドメインの統計のブロックで
       構成されます。
LIFETIME = ダンプ・ドメインが初期化されると作成され、
           ダンプ・ドメインの存続期間中は存在します。
STORAGE CLASS =
LOCATION = ユーザーに、ストレージを指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = In Dump Domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 612.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTDRDS	ダンプ・ドメイン・トランザクション・ダンプ統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード調整
(0)	HALFWORD	2	TDRLEN	データ域の長さ
(0)	.1.1 .1.1		TDRIDE	"85" トランザクション・ダンプ統計 ID マスク

表 *612.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	ADDRESS	2	TDRID	トランザクション・ダンプ統計の ID
(2)	1		TDRVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号
(4)	CHARACTER	1	TDRDVERS	ドメイン・データ形式バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	4	TDRCODE	Dumpcode (ダンプ・コード)
(C)	FULLWORD	4	TDRSTKN	システム・ダンプの実施回数
(10)	FULLWORD	4	TDRSSUPR	システム・ダンプの抑止回数
(14)	FULLWORD	4	TDRTTKN	トランザクション・ダンプの実施回数
(18)	FULLWORD	4	TDRTSUPR	トランザクション・ダンプの抑止回数
(18)	...1 11..		TDREND	"*"
(18)	...1 11..		TDRCLEN	"*-TDRLEN" 長さ

TDST - 一時データ静的ストレージ

```
 DESCRIPTIVE NAME = Transient Data Static Storage.
                    %PRODUCT AP Domain
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1982, 2015
FUNCTION =
     コピーブック DFHTDSPS は構造体 DFHTDST を提供します。
     DFHTDST は、一時データ静的ストレージ (TDST) を示します。
     1 つの TDST のみが割り振られます。
LIFETIME =
     制御ブロックの存続期間は、基本的に CICS の存続期間と
     同じです。
STORAGE CLASS =
     制御ブロックは、DFHTDG31 サブプールから割り振られた
     ストレージに保管されます。
LOCATION =
     TDST は CSA から配置されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     There are no inner control blocks.
NOTES :
 DEPENDENCIES =
     S/370
 RESTRICTIONS =
     There are no restrictions.
 MODULE TYPE =
     Control block definition.
           TRANSIENT DATA STATIC STORAGE
```

表 *613.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	216	DFHTDST	
(0)	CHARACTER	16	TDST_PREFIX	接頭部
(0)	HALFWORD	2	TDST_LENGTH	- 長さ
(2)	CHARACTER	1	TDST_ARROW	- 値 - '>'
(3)	CHARACTER	3	TDST_DFH	- 値 - 'DFH'
(6)	CHARACTER	2	TDST_DOMID	- 値 - 'TD'
(8)	CHARACTER	8	TDST_BLOCK	- 値 - 'TDST '
(10)	CHARACTER	16	TDST_ENTRIES	エントリー・ポイント
(10)	ADDRESS	4	TDST_TDANA	- TDA - 区画外 ...
(14)	ADDRESS	4	TDST_TDBNA	- TDB - 区画内
(18)	ADDRESS	4	TDST_TDRM	- TD リカバリー・マネージャー
(1C)	ADDRESS	4	TDST_EXITLIST	- TD 出口リスト R30208A
(20)	CHARACTER	64	TDST_ETOKENS	サブプール・トークン
(20)	CHARACTER	8	TDST_G31	- 汎用 - AMODE 31
(28)	CHARACTER	8	TDST_SDS	- 実際の SDSCI - AMODE 24 - 4 DCTE タイプ - AMODE 31
(30)	CHARACTER	8	TDST_EXTRA_DCTE_STG_ SUBPOOL	
(38)	CHARACTER	8	TDST_INTRA_DCTE_STG_ SUBPOOL	
(40)	CHARACTER	8	TDST_INDIR_DCTE_STG_ SUBPOOL	
(48)	CHARACTER	8	TDST_REMOTE_DCTE_ STG_SUBPOOL	
(50)	CHARACTER	8	TDST_IOB	- 特定使用 - 入出力バッファー
(58)	CHARACTER	8	TDST_WCB	- 特定使用 - MWCB プール
(60)	CHARACTER	16	TDST_GENBLKS	汎用制御ブロック
(60)	ADDRESS	4	TDST_MBCA_P	- A(バッファー共通域)
(64)	ADDRESS	4	TDST_MRCA_P	- A(ストリング共通域)
(68)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(6C)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(70)	CHARACTER	16	TDST_SPEBLKS	特定制御ブロック
(70)	ADDRESS	4	TDST_CXRF_P	- A(CXRF の DCTE)
(74)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(78)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(7C)	ADDRESS	4	*	- 予約済み
(80)	CHARACTER	4	TDST_STATUS	TD 状況

表 *613.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(80)	CHARACTER	1	TDSTFLG0	- DCT に ... が含まれる
(80)	1...		TDSTNTRA	- 区画内
(80)	.1..		TDSTLREC	- 論理リカバリー
(80)	..1.		TDSTPREC	- 物理リカバリー
(80)	...1. ...		*	- 予約済み
(80)	.... 1...		TDSTXTRA	- 区画外
(80)	.... .1..		TDSTOPIN	- OPEN=INITIAL
(80)	.... ..1.		TDSTNDIR	- 間接
(80)	1		TDSTUSER	- Add_User を必要とするエントリー *
(81)	CHARACTER	1	TDSTFLG1	- TD 開始が ...
(81)	1...		TDSTCOLD	- コールド
(81)	.1..		TDSTWARM	- ウォーム
(81)	..1.		TDSTEMER	- 緊急
(81)	...1. ...		TDSTINOP	- DFHINTRA がオープン
(81)	.... 1...		TDST_CLOSED_FOR_REC	TD がクローズ、ウォーム・キーポイント処理
(81)	.... .1..		TDST_COLD_IN_PROGRESS	コールド・スタートが進行中
(81)	.... ..1.		TDST_CLEAR_INTRA_ QUEUES	DCT=EMPTY 要求
(81)	1		TDFULLMSG	- TD0245 の発行
(82)	CHARACTER	1	TDSTFLG2	
(82)	1111 111.		*	- 予約済み
(82)	1		TD0247MSG	- TD0247 の発行
(83)	CHARACTER	1	TDSTFLG3	- 予約済み
(83)	BIT(8)	1	*	- 予約済み
(84)	CHARACTER	16	TDST_TD_INIT	TD 初期化
(84)	CHARACTER	4	TDST_ECB	- ECB
(84)	1...		TDST_DCT_INST	- インストール済みのすべての DCT
(84)	.1..		TDST_POST	- (CICS) wait/post ビット
(84)	BIT(22) POS(3)	3	*	
(87)	CHARACTER	1	TDST_RESP	- 戻りコード
(87)	1...		TDST_RESP_DISASTER	- 災害
(87)	.1..		TDST_RESP_INVALID	- 無効
(87)	..1.		TDST_RESP_EXCEPTION	- 例外
(87)	...1 1111		*	- 予約済み
(88)	CHARACTER	12	TDST_SRC	- 中断状態の要求チェーン
(88)	ADDRESS	4	TDST_TCA_P	- A(owning TCA) または 0
(8C)	ADDRESS	4	TDST_MWCB_P	- A(first MWCB) または 0

表 *613.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(90)	CHARACTER	4	*	- 情報 PLX メッセージの削除
(94)	CHARACTER	44	TDST_RECOVERY_DATA	RM に関連するデータ
(94)	CHARACTER	8	TDST_TDUA_STG_SUBPOOL	ストレージ・サブプール・トークン
(9C)	CHARACTER	8	TDST_TDQUB_STG_ SUBPOOL	ストレージ・サブプール・トークン
(A4)	CHARACTER	8	TDST_TDCUB_STG_ SUBPOOL	ストレージ・サブプール・トークン
(AC)	CHARACTER	8	*	TDUA チェーンの先頭
(AC)	ADDRESS	4	TDST_TDUA_FIRST	最初の TDUA
(B0)	ADDRESS	4	TDST_TDUA_LAST	最後の TDUA
(B4)	ADDRESS	4	TDST_NQ_POOL_TOKEN	NQ プール・トークン
(B8)	CHARACTER	8	TDST_LAST_CLEAR_TIME	EMPTY が指定された最終時刻 DCT=xx
(C0)	CHARACTER	4	TDST_LM_TOKEN	ロック・マネージャー・トークン
(C4)	CHARACTER	4	TDST_DIRECTORY_TOKEN	ディレクトリー・マネージャー・トークン
(C8)	FULLWORD	4	TDST_DCTE_INDIRECTS	間接 DCTE 数
(CC)	ADDRESS	4	TDST_QR_TCB	アドレス QR TCB
(D0)	CHARACTER	4	TDST_INTRA_LM_TOKEN	INTRA LM トークン
(D4)	CHARACTER	4	*	位置合わせ用
(D8)	CHARACTER	0	*	

TDUE - 一時データ EXEC パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTDUEC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC argument list for Transient
                                Data user exits.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1993
   DFHTDUED は、汎用ライブラリーで提供されていますが、汎用プログラミング・
   インターフェースとして使用するものではありません。用途を
   確認する場合は、製品資料を参照してください。
   以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミング・インターフェース
   に含まれます。
               TD_ADDR0
               TD_ADDR1
               TD_ADDR2
               TD_ADDR3
               TD_ADDR4
               TD_ADDR5
               TD_ADDR6
               TD_ADDR7
               TD_GROUP
```

```
                TD_FUNCT
                TD_BITS1
                TD_EIDOPT5
                TD_EIDOPT6
                TD_EIDOPT7
                TD_QUEUE
                TD_WRITEQ_QUEUE
                TD_READQ_QUEUE
                TD_DELETEQ_QUEUE
                TD_READQ_SET
                TD_READQ_INTO
                TD_WRITEQ_FROM
                TD_LENGTH
                TD_WRITEQ_LENGTH
                TD_READQ_LENGTH
                TD_SYSID
                TD_WRITEQ_SYSID
                TD_READQ_SYSID
                TD_DELETEQ_SYSID
   EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値のすべての等価値が、
   汎用プログラミング・インターフェースの一部を形成します。
   Exec パラメーター・リストの定義で使用される残りのすべての
   フィールドはプロダクト・センシティブであり、CICS リリース
   間で異なる場合があります。
FUNCTION =
     一時データ要求の EXEC パラメーター・リストを定義するために、
     出口点 XTDEREQ および XTDEREQC でグローバル・ユーザー
     出口プログラムによって使用されます。
     XTDEREQ および XTDEREQC ユーザー出口に入ると、UEPCLPS によって
     EXEC パラメーター・リストが指し示されます。
     一時データの EXEC パラメーター・リストは 8 つのアドレスで
     構成されます。
     8 つのアドレスは TD_ADDR0 から TD_ADDR7 によって定義されます。
     この DSECT により、これらのアドレスと、アドレスが指し示す
     域が定義されます。
     XTDEREQ および XTDEREQC ユーザー出口に入ると、UEPRCODE によって
     EIBRCODE のコピーが指し示され、UEPRESP によって EIBRESP のコピーが
     指し示され、UEPRESP2 によって EIBRESP2 のコピーが指し示されます。
     この DSECT には、一時データで使用される EIBRCODE、EIBRESP、および
     EIBRESP2 の値の等価物も含まれます。
LIFETIME = TD コマンド要求の存続時間と同じです。
STORAGE CLASS = マップ対象のストレージは、ユーザーのアプリケーション・
             プログラム内の変換済みソースであるため、ストレージは
             境界よりも上にある場合と下にある場合があります。
LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPCLPS によってアドレス指定されます。
             (2) EIB からコピーされるフィールドは、UEPRCODE、UEPRESP、および
                 UEPRESP2 によってアドレス指定されます。
             (3) XTDEREQ と XTDEREQC の間の通信で使用されるトークンは、
                 UEPTDTOK によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     TD_ADDR_LIST declares the EXEC addresses.
     TD_EID defines the EID pointed to by TD_ADDR0.
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370 ESA
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control Block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
      なし。
  DATA AREAS =
      なし。
  CONTROL BLOCKS =
      なし。
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
      なし。
-------------------------------------------------------------------
コマンド・パラメーター・リストは、この EXEC CICS
```

コマンドの引数値を参照するアドレスのリストです。
アドレスは、引数がこのコマンドに適用できる場合にのみ
有効です。
例えば、アドレス 1 は、すべての TD コマンドの TD QUEUE 名の
アドレスですが、一方、アドレス 2 は、WRITEQ コマンドの FROM
データ域のアドレス、あるいは READQ コマンドの SET アドレスまたは
INTO データ域のアドレスであるため、DELETEQ コマンドでは無効です。
EID コンポーネントの存在ビット (TD_BITS1) により、有効な
これらのアドレスが指定され、見出し語ビット (TD_EIDOPT5 から
TD_EIDOPT7) により、EXEC CICS コマンドで付与されたキーワード
が指定されます。
したがって、コマンド機能 (TD_FUNCT) とともにこれらのビットを
テストすることで、各アドレスの使用量を推測できます。

表 *614.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	TD_ADDR_LIST	TD_ADDR_LIST は以下で構成される。
(0)	ADDRESS	4	TD_ADDR0	EID
(4)	ADDRESS	4	TD_ADDR1	QUEUE 名
(8)	ADDRESS	4	TD_ADDR2	FROM データ域 (WRITEQ)
INTO データ域 (READQ) SET アドレス (READQ)				
(C)	ADDRESS	4	TD_ADDR3	LENGTH 値
(10)	ADDRESS	4	TD_ADDR4	予約
(14)	ADDRESS	4	TD_ADDR5	予約
(18)	ADDRESS	4	TD_ADDR6	予約
(1C)	ADDRESS	4	TD_ADDR7	SYSID

TD_EID (TD_ADDR0 でアドレス指定される) によりコマンド機能が付与されます。
TD_EID には、存在ビットおよび見出し語ビットが含まれます。
注: TD_GROUP、TD_FUNCT、EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の各値の
等価物がこのデータ構造の末尾で定義されます。

表 *615.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	TD_EID	
(0)	CHARACTER	1	TD_GROUP	TD の '08'X
(1)	CHARACTER	1	TD_FUNCT	'02'X (WRITEQ の場合)

表 *615.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
'04'X (READQ の場合) '06'X (DELETEQ の場合) --- 存在ビット (TD_BITS1) により、このコマンドに対して有効なパラメーターが指定されます。 例えば、オンに設定されている TD_EXIST7 は、TD_ADDR7 が有効であること、つまり、TD_ADDR7 により SYSID 値のアドレスが指定されることを示します。 TD_ADDR0 は常に有効で、存在ビットはありません。 TD_EXIST3 は、SET オプションを使用した READQ コマンドに対して起動されたユーザー出口プログラムによって変更される場合があります。 TD_EXIST7 は、TD 要求に対して起動されたユーザー出口プログラムによって変更される場合があります。 その他のビットは変更されません。 ---				
(2)	BIT(8)	1	TD_BITS1	
(2)	1...		TD_EXIST1	
(2)	1...		TD_QUEUE_V	
(2)	1...		TD_WRITEQ_QUEUE_V	
(2)	1...		TD_READQ_QUEUE_V	
(2)	1...		TD_DELETEQ_QUEUE_V	
(2)	.1..		TD_EXIST2	
(2)	.1..		TD_WRITEQ_FROM_V	
(2)	.1..		TD_READQ_SET_INTO_V	
(2)	..1.		TD_EXIST3	
(2)	..1.		TD_LENGTH_V	
(2)	..1.		TD_WRITEQ_LENGTH_V	
(2)	..1.		TD_READQ_LENGTH_V	
(2)	...1 11..		*	予約
(2)	.... ..1.		TD_EXIST7	
(2)	.... ..1.		TD_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TD_WRITEQ_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TD_READQ_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TD_DELETEQ_SYSID_V	
(2)	1		*	予約
(3)	BIT(16)	2	*	予約
--- 次の 3 バイト (TD_EIDOPT5 から TD_EIDOPT7) は見出し語ビットです。 XTDEREQ のユーザー出口プログラムにより、すべての READQ 要求に対して TD_READQ_NOSUSPEND_X ビットを設定でき、またすべての READQ 要求に対して TD_READQ_SET_X ビットをテストできます (変更はできません)。 これらのビットは、WRITEQ および DELETEQ コマンドでは意味がありません。 ---				
(5)	BIT(8)	1	TD_EIDOPT5	
(5)	1111 111.		*	予約

表 *615.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5)	1		TD_READQ_SET_X	SET が指定済み
(6)	BIT(8)	1	TD_EIDOPT6	
(6)	BIT(8)	1	*	予約
(7)	BIT(8)	1	TD_EIDOPT7	
(7)	11..		*	予約
(7)	..1.		TD_READQ_NOSUSPEND_X	NOSUSPEND が指定済み
(7)	...1 1111		*	予約

以下の定義は、TD_ADDR_LIST の TD_ADDR1 から TD_ADDR7 でアドレス指定される、EXEC パラメーター・リストの残りの引数の定義です。

表 *616.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	TD_DATA1	
(0)	CHARACTER	8	TD_QUEUE	QUEUE 名
(0)	CHARACTER	8	TD_WRITEQ_QUEUE	
(0)	CHARACTER	8	TD_READQ_QUEUE	
(0)	CHARACTER	8	TD_DELETEQ_QUEUE	

表 *617.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	TD_DATA2	
(0)	ADDRESS	4	TD_READQ_SET	SET アドレス
(0)	CHARACTER	*	TD_READQ_INTO	INTO 域
(0)	CHARACTER	*	TD_WRITEQ_FROM	FROM 域

表 *618.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	2	TD_DATA3	
(0)	HALFWORD	2	TD_LENGTH	データの LENGTH
(0)	HALFWORD	2	TD_WRITEQ_LENGTH	
(0)	HALFWORD	2	TD_READQ_LENGTH	

表 *619.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	TD_DATA7	
(0)	CHARACTER	4	TD_SYSID	SYSID 名

表 *619. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	CHARACTER	4	TD_WRITEQ_SYSID	
(0)	CHARACTER	4	TD_READQ_SYSID	
(0)	CHARACTER	4	TD_DELETEQ_SYSID	

定数

表 *620.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
TD_GROUP の等価物。 すべての一時データ要求には、グループ・コード '08' があります。				
1	HEX	08	TD_TRANDATA_GROUP	
TD_FUNCT 値の等価物				
1	HEX	02	TD_WRITEQ	Writeq
1	HEX	04	TD_READQ	Readq
1	HEX	06	TD_DELETEQ	Deleteq
汎用プログラミング・インターフェースの開始。 一時データで使用される EIBRCODE 値の等価物。				
1	HEX	00	TD_OK_EIBRCODE	
1	HEX	01	TD_QZERO_EIBRCODE	
1	HEX	02	TD_QIDERR_EIBRCODE	
1	HEX	04	TD_IOERR_EIBRCODE	
1	HEX	08	TD_NOTOPEN_EIBRCODE	
1	HEX	10	TD_NOSPACE_EIBRCODE	
1	HEX	C0	TD_QBUSY_EIBRCODE	
1	HEX	D0	TD_SYSIDERR_EIBRCODE	
1	HEX	D1	TD_ISCINVREQ_EIBRCODE	
1	HEX	D6	TD_NOTAUTH_EIBRCODE	
1	HEX	D7	TD_DISABLED_EIBRCODE	
1	HEX	E0	TD_INVREQ_EIBRCODE	
1	HEX	E1	TD_LENGERR_EIBRCODE	
一時データで使用される EIBRESP 値の等価物				
1	DECIMAL	0	TD_OK_EIBRESP	
1	DECIMAL	23	TD_QZERO_EIBRESP	
1	DECIMAL	44	TD_QIDERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	17	TD_IOERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	19	TD_NOTOPEN_EIBRESP	
1	DECIMAL	18	TD_NOSPACE_EIBRESP	
1	DECIMAL	25	TD_QBUSY_EIBRESP	
1	DECIMAL	53	TD_SYSIDERR_EIBRESP	

表 620. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	54	TD_ISCINVREQ_EIBRESP	
1	DECIMAL	70	TD_NOTAUTH_EIBRESP	
1	DECIMAL	84	TD_DISABLED_EIBRESP	
1	DECIMAL	16	TD_INVREQ_EIBRESP	
1	DECIMAL	22	TD_LENGERR_EIBRESP	
一時データで使用される EIBRESP2 値の等価物				
1	DECIMAL	0	TD_OK_EIBRESP2	OK
1	DECIMAL	101	TD_NOTAUTH_EIBRESP2	NOTAUTH *-*-**-**-**-**-**-**-**-* *-*-**-**-**-**-**-**-**-* *-*-* 汎用プログラミング・インターフェース **-* *-* の末尾 *-* *-*-*-**-**-**-**-**-*-*-*

TEPCA - TEP 通信域マッパーおよびディスクリプター

```
MACRO NAME = DFHTEPCA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TEP commarea mapper and descriptor
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1989
FUNCTION =
      このマクロは、端末エラー・プログラム (TEP) 通信域の
      DSECT 記述およびストレージ・マッパーを提供します。
NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS =
        See OPERANDS sections.
  MODULE TYPE = Executable macro
-----------------------------------------------------------------------
      許可される TYPE オペランドの意味:
      DSECT
            DFHTEPCA という名前の DSECT を作成します。
      STORAGE
            DSECT が既に作成されている場合、DFHTEPCA
            を保持するためのストレージ域を定義します。
            作成されていない場合、名前付きの DSECT
            フィールドを使用してストレージ域を作成します。
-----------------------------------------------------------------------
```

表 621.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTEPCA	
呼び出しディスクリプター。TEP ユーザー置き換え可能モジュールの COMMAREA				
(0)	BITSTRING	1	TEPCALDS	ローカル・ディスクリプター

表 *621. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	BITSTRING	2	TEPCAGDS	グローバル・ディスクリプター
(3)	BITSTRING	1		予約
TEP で必要な制御ブロックのアドレス				
(4)	ADDRESS	4	TEPCATCA	TACLE のアドレス
(8)	ADDRESS	4	TEPCECIA	TCTUA のアドレス
(C)	HALFWORD	2	TEPCECIL	TCTUA の長さ
アクション・バイト。デフォルト・アクションに初期設定されます。 ユーザーは、これらのデフォルト・アクションを変更できます。				
(E)	BITSTRING	1	TEPCAACT	ユーザー・アクション
(E)	1...		LINEOS	"X'80'" 回線サービス休止
(E)	.1..		NONPRGT	"X'40'" パージ不可タスク
(E)	..1.		TERMOS	"X'20'" 端末サービス休止
(E)	...1. ...		ABENDT	"X'10'" トランザクションの異常終了
(E)	.... 1...		ABORTWR	"X'08'" 書き込みの打ち切り
(E)	.... .1..		RELTTIOA	"X'04'" TIOA の解放
(E)	.... ..1.		SIGNOFF	"X'02'" 端末サインオフ
有用な情報。以下のフィールドは TEP または TET に役立つ場合があります。 以下のフィールドはすべて読み取り専用です。				
(F)	CHARACTER	4	TEPCATID	端末 ID
(14)	FULLWORD	4	TEPCATDB	現在時刻のバイナリー
(14)	...1 1...		TEPCADLN	"*-TEPCALDS" この DSECT の長さ

TIE - タスク・インターフェース・エレメント

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTIEPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Task Interface Element
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1994, 2010
FUNCTION =
     CICS タスク (TCA) と、タスク関連ユーザー出口 (TRUE) によって
     表される名前付き外部リソース・マネージャーとの交点を表す、
     TIE の PLX 構造。有効な TRUE は、ユーザー出口プログラム・
     ブロック (EPB) によって表されます。
     TIE により、CICS タスクと名前付き外部リソース・マネージャー
     の間で受け渡されるタスク存続期間情報がすべて保持されます。
     TIE は、外部リソース・マネージャー・モジュール DFHERM に
     属します。CICS タスクごとに多数の TIE が存在する場合があります。
     TIE は TCA からチェーニングされます。
LIFETIME =
     TIE は、TRUE が CICS タスクによって初めて呼び出されたときに
     獲得されます。タスクで呼び出される TRUE ごとに 1 つの TIE が
     存在します。
     タスクのすべての TIE は、タスク終了時に DFHERM によって
```

```
     freemain されます。
 STORAGE CLASS =
     TIE は、各 TRUE の専用サブプールから getmain されます。
     TIE の末尾には、TRUE のタスク・ローカル作業域が付加されます。
     このサイズは、TRUE の有効化時に指定されます。したがって、
     各 TRUE の TIE は、それぞれサイズが異なります。
     TRUE が LINKEDITMODE を指定して ENABLED された場合に限り
     TIE サブプールは境界より上に配置されます。また TRUE は、
     amode(31) でリンク・エディットされているため、TRUE は
     常に amode(31) で呼び出されます。
 LOCATION =
     TIE チェーンの先頭は、システム TCA の TCATIEBA です。
     TIE 内には、タスクのチェーンの次の TIE を指す TIECHNA
     があります。
 INNER CONTROL BLOCKS = None
 NOTES :
  DEPENDENCIES = S/390
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
 DATA AREAS = None
 CONTROL BLOCKS = None
 GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *622.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	128	DFHTIEDS	
(0)	CHARACTER	16	TIE_PREFIX	標準接頭部
(0)	HALFWORD	2	TIE_LEN	長さ (作業域を含む)
(2)	CHARACTER	14	TIE_EYE	目印
(2)	CHARACTER	6	TIE_EYE1	'>TIE--'
(8)	CHARACTER	8	TIE_EYE2	リソース・マネージャー名
(10)	ADDRESS	4	TIECHNA	TCA チェーンの次の TIE のアドレス
(14)	ADDRESS	4	TIEUTCA	TCA (ユーザー TCA) のアドレス
(18)	ADDRESS	4	TIETRUEP	TRUE の現行 UEPAR plist のアドレス - ダンプ用
(1C)	ADDRESS	4	TIESECBLK	ユーザー・セキュリティー・ブロックのアドレス
(20)	BIT(8)	1	TIESECFLG	セキュリティー・フラグ
(20)	1...		TIENOSEC	セキュリティーが非アクティブ
(20)	.1..		*	予約
(20)	..1.		TIESEC	システムのセキュリティーがアクティブ
(20)	...1 1111		*	予約
(21)	BIT(8)	1	TIEEISFG	TRUE の EIS 設定
(21)	1...		TIEVALID	TIEEISFG 設定が有効

表 622. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(21)	.1..		TIEDAT31	TRUE に DATALOCATION(ANY) あり
(21)	..1.		TIECEDFY	TRUE に CEDF(YES) あり
(21)	...1. ...		TIECICS	TRUE に tdatakey(CICS) あり
(21)	 1111		*	予約
(22)	BIT(8)	1	TIETRACE	TRUE のトレース・フラグ
(22)	1...		TIETRLV1	RMI レベル 1 トレースがアクティブ
(22)	.1..		TIETRLV2	RMI レベル 2 トレースがアクティブ
(22)	..11 1111		*	予約
(23)	BIT(8)	1	*	予約
(24)	UNSIGNED	4	TIEPBTOK	WLM PB トークン
(28)	FULLWORD	4	TIERCNT	TRUE 再帰カウント
(2C)	ADDRESS	4	TIEEPAD	EIP 転送ベクトルのアドレス
TIE のリカバリー・セクション。これらのフィールドは、DFHERM と DFHERMSP の間で共用されます。DFHERMSP は、リカバリー・マネージャー・ドメインによって呼び出される RMI 同期点プロセッサーです。				
(30)	CHARACTER	68	TIERECOV	TIE のリカバリー・セクション
(30)	CHARACTER	8	TIERTKN	現在の UOW ID
(38)	CHARACTER	27	TIE62UOW	ネットワーク全体の (LU 6.2) UOWID
(53)	CHARACTER	1	*	ワード位置合わせのためのファイラー
(54)	CHARACTER	8	TIEEPN	リソース・マネージャー名
(5C)	CHARACTER	8	TIERMQUA	リソース・マネージャー修飾子
(64)	BIT(32)	4	TIELTOK	RM によって返されるリンク・トークン
(68)	ADDRESS	4	TIEEPBA	この TRUE の EPB のアドレス
(6C)	BIT(8)	1	TIEFOOTP	RM ドメイン呼び出しのフットプリント
(6C)	1...		TIEADDLK	RMLN ADD_LINK の発行
(6C)	.1..		TIERNEC	Recovery(necessary) の設定
(6C)	..1.		TIESINGU	Single_updater(yes) の設定
(6C)	...1. ...		TIESETTK	作業トークン設定の発行
(6C)	.... 1...		TIESETHR	heurism(yes) 設定の発行

表 622. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6C)	.... .1..		TIESETLI	SET_LINK LINK_ID の発行
(6C)	.... ..1.		TIETRABD	TRUE が異常終了
(6C)	1		TIENOLNK	Add_link が過度に遅い
(6D)	BIT(8)	1	TIESYNCP	TRUE の同期点パラメーター
(6D)	1...		TIESUPDR	TRUE が単一の .. アップデーター・プロトコルを理解
(6D)	.1..		TIEREADO	TRUE が読み取り専用プロトコルを理解
(6D)	..11 1111		*	予約
(6E)	BIT(16)	2	*	予約
	TIEFLAGS は、RMI 実行時の UEPFLAGS のターゲットです。これは、EPB (EPBFLAGS) の TRUE のインタレスト・プロファイルから初期化されます。TIEFLAGS の最初のバイトは、CICS/VS 1.5 の互換性のために予約されています。			
(70)	BIT(32)	4	TIEFLAGS	TRUE インタレスト・プロファイル
(70)	BIT(8)	1	TIEFLAG0	バイト 0
(71)	BIT(8)	1	TIEFLAG1	バイト 1
(72)	BIT(8)	1	TIEFLAG2	バイト 2
(72)	111.		*	
(72)	...1. ...		TIEMFEDF	EDF のインタレスト
(72)	.... 1...		*	
(72)	.... .1..		TIEMCTER	シャットダウンのインタレスト
(72)	.... ..1.		*	
(72)	1		TIEMTASK	タスクの開始/終了のインタレスト
(73)	BIT(8)	1	TIEFLAG3	バイト 3
(73)	111.		*	
(73)	...1. ...		TIEMSYNC	同期点のインタレスト
(73)	.... 1...		TIEMRORM	未中断の回避
(73)	.... .1..		TIEMAPPL	API 呼び出しのインタレスト
(73)	.... ..1.		TIEMSPI	SPI 呼び出しのインタレスト
(73)	1		*	
	リカバリー・セクションの末尾			
(74)	HALFWORD	2	TIEGAL	グローバル作業域の長さ
(76)	HALFWORD	2	TIETAL	タスク・ローカル作業域の長さ

表 622. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(78)	ADDRESS	4	TIEFREE	フリーの TIE 順方向チェーン
注: TIELWAA のオフセットは変更しないでください。				
(7C)	ADDRESS	4	TIELWAA	LWA のアドレス
タスク・インターフェース・エレメントの末尾				
(80)	CHARACTER	0	TIEENDA	TIE の末尾
TRUE のタスク・ローカル作業域の先頭 (この作業域が存在する場合)				
(80)	CHARACTER	0	TIELWA	TRUE の作業域の先頭 - ダブルワードで位置合わせする必要があります。

定数

表 623.

長さ	タイプ	値	名前	説明
RMI トレース・ポイント DFHERMSP				
2	HEX	2500	ERMSP_ENTRY	ERMSP 入り口
2	HEX	2501	ERMSP_EXIT	ERMSP 出口
2	HEX	2502	ERMSP_INV_FORMAT	無効なフォーマット
2	HEX	2503	ERMSP_INV_RMRO_ FUNCTION	
				無効な rmro 関数
2	HEX	2504	ERMSP_INV_RMLK_ FUNCTION	
				無効な rmlk 関数
2	HEX	2505	ERMSP_RECOVERY	リカバリー・ルーチンへの入りが完了
2	HEX	2506	ERMSP_RMWTI_SET_FAIL	SET WORK_TOKEN from ERMSP が失敗
2	HEX	2507	ERMSP_RMUWM_INQ_UOW_ FAIL	
				ERMSP からの INQ UOW が失敗
2	HEX	2508	ERMSP_XMAT_ATTACH_FAIL	
				ERMSP からの接続が失敗
2	HEX	2509	ERMSP_RMI_BEFORE	ERMSP が RMI の呼び出しを開始中
2	HEX	2510	ERMSP_RMI_AFTER	制御が RMI から ERMSP にリターン
DFHERM				
2	HEX	2520	ERM_ENTRY	入り口トレース
2	HEX	2521	ERM_EXIT	出口トレース

表 623. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	2522	ERM_ABOUT_TO_CALL_TRUE	
				TRUE への制御の受け渡し
2	HEX	2523	ERM_RETURN_FROM_TRUE	TRUE からの制御の受け取り
2	HEX	2524	ERM_RM_NOT_AVAILABLE	TRUE の無効化
2	HEX	2525	ERM_ADD_LINK_FAIL	ERM からの ADD LINK が失敗
2	HEX	2526	ERM_SET_LINK_FAIL	ERM からの SET LINK が失敗
2	HEX	2527	ERM_RMWTI_SET_FAIL	ERM からの SET WORK_TOKEN が失敗
2	HEX	2528	ERM_RMUWI_INQ_FAIL	ERM からの INQ UOW ID が失敗
2	HEX	2529	ERM_SET_UOW_FAIL	ERM からの SET UOW が失敗
2	HEX	2530	ERM_PGEX_ERROR_BEFORE	
				TRUE の呼び出し前に PGEX エラー
2	HEX	2531	ERM_PGEX_ERROR_AFTER	TRUE の呼び出し後に PGEX エラー
2	HEX	2532	ERM_PGEX_ERROR_RECOV	リカバリー処理中に PGEX エラー
2	HEX	2533	ERM_RECOVERY_ENTERED	ERM のリカバリー・ルーチンの呼び出し
2	HEX	2534	ERM_CHAIR_MODIFIED	DFHERM 変更済みハンドル・アドレスの XPCHAIR 出口
2	HEX	2535	ERM_CHANGE_MODE_FAILED	
DFHRMSY				
2	HEX	2540	RMSY_ENTRY	RMSY 入り口
2	HEX	2541	RMSY_EXIT	RMSY 出口
2	HEX	2542	RMSY_XMIQM_INQ_TRAN_ FAIL	
				RMSY からの XMIQM が失敗
2	HEX	2543	RMSY_RMUWM_INQ_UOW_ FAIL	
				RMSY からの RMUWM inq uow が失敗
2	HEX	2544	RMSY_RMDMM_INQ_ STARTUP_FAIL	
				RMSY からの RMDM 呼び出しが失敗
2	HEX	2545	RMSY_UNEXPECTED_RMLN_ REASON	

表 623. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
				RMSY が、rmln initiate_rec から例外応答の予期しない理由を受信
2	HEX	2546	RMSY_BAD_RMLN_RESPONSE	
				RMSY が rmln 呼び出しから重大なエラーを受信
2	HEX	2547	RMSY_RMLN_TERMINATE_ FAIL	
				RMSY によって実行されたリカバリーの強制終了が失敗
2	HEX	2548	RMSY_RMI_BEFORE	RMSY が RMI の呼び出しを開始中
2	HEX	2549	RMSY_RMI_AFTER	制御が RMI から RMSY にリターン
DFHERMRS				
2	HEX	2560	ERMRS_ENTRY	ERMRS 入り口
2	HEX	2561	ERMRS_EXIT	ERMRS 出口
2	HEX	2562	ERMRS_INV_EIP_FUNCTION	
				誤った EIP 機能に対する ERMRS の呼び出し
2	HEX	2563	ERMRS_INV_FUNCTION	無効な eiei 関数
2	HEX	2564	ERMRS_RMLN_START_LINK_ FAIL	
				ERMRS からの RMLN 開始リンクのブラウズが失敗
2	HEX	2565	ERMRS_RMLN_GET_NEXT_ LINK_FAIL	
				ERMRS からの RMLN getnext_link が失敗
2	HEX	2566	ERMRS_RMLN_END_LINK_ BROWSE_FAIL	
				ERMRS からの RMLN 終了リンクのブラウズが失敗
2	HEX	2567	ERMRS_RECOVERY	リカバリー・ルーチンへの入りが完了
2	HEX	2568	ERMRS_RMUWM_INQ_UOW_ FAIL	
				ERMRS からの INQ UOW が失敗
2	HEX	2569	ERMRS_UNEXPECTED_RMLN_ REASON	

表 623. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
				ERMRS が、rmln initiate_rec から例外応答の予期しない理由を受信
2	HEX	2570	ERMRS_BAD_RMLN_ RESPONSE	
				ERMRS が、rmln initiate_rec から重大なエラーを受信
2	HEX	2571	ERMRS_RMLN_TERMINATE_ FAIL	
				RMLN による、ERMRS からのリカバリーの強制終了が失敗
2	HEX	2572	ERMRS_RMLN_SET_MARK_ FAIL	
				RMLN による、ERMRS からのマークの設定が失敗
2	HEX	2573	ERMRS_XMAT_ATTACH_FAIL	
				ERMRS からの接続が失敗

TIOA - 端末入出力域

```
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TERMINAL INPUT/OUTPUT AREA
                    DUAL LANGUAGE DSECT
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2014
FUNCTION = 端末入出力域を定義します。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE
 MODULE TYPE = DSECT
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE
 ATTRIBUTES = NOT APPLICABLE
ENTRY POINT = NOT APPLICABLE
 PURPOSE = DEFINE THE TERMINAL INPUT/OUTPUT AREA
 LINKAGE = NOT APPLICABLE
INPUT = NOT APPLICABLE
OUTPUT = NOT APPLICABLE
EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE
EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE
EXTERNAL REFERENCES = NOT APPLICABLE
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE
 TABLES = NOT APPLICABLE
 MACROS = NONE
以下のフィールドは、ユーザーが使用できます。
    TIOATDL TIOAWCI TIOACLCR
    TIOALAC TIOADBA
```

表 *624.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHTIOA	DUMMY SECTION - TERMINAL I/O AREA
(0)	CHARACTER	8	TIOASAA	STORAGE ACCOUNTING AREA
(0)	CHARACTER	2	*	STORAGE CLASS - TERMINAL
(2)	UNSIGNED	2	TIOASAL	STORAGE ACCOUNTING AREA LENGTH
(4)	ADDRESS	4	TIOASCA	CHAIN ADDRESS OF NEXT TERMINAL STORAGE ENTRY FOR THIS TASK
(8)	HALFWORD	2	TIOATDL	TERMINAL DATA LENGTH
(A)	BIT(8)	1	TIOAWCI	WRITE CONTROL INDICATOR
(B)	CHARACTER	1	TIOACLCR	WCC OR CCC CHARACTER
(B)	BIT(8)	1	TIOALAC	LINE ADDRESS CONTROL
(C)	CHARACTER	0	TIOADBA	TERMINAL DATA BEGIN ADDRESS

TMELD - テーブル・マネージャー読み取りロック・ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTMELD
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = LBSEG,LBLOCK SLOT (in DFHTMPPS)
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS - Table Management Read Lock Block.
FUNCTION =
 テーブル管理読み取りロック・ブロックは、1 次ディレクトリー・エントリーでの、
 一連の読み取りロックと割り当てられたロックの数で構成されます。
 タスクで検出機能が使用されるたびに、検出されたテーブル・エントリーに
 対応する 1 次ディレクトリー・エントリーに対して、検出機能によって
 読み取りロックが作成されます。読み取りロックがある
 ディレクトリー・エントリーは、ロックが解除されるまで
 変更できません。読み取りロックは、タスク終了時または
 特定の要求時に解除されます。
LIFETIME =
 初期読み取りロック・ブロックは、AP ドメイン・トランザクションの初期化時に
 割り振られ、AP ドメイン・トランザクションの終了時に解放されるため、
 ロック・ブロックは AP トランザクション環境の一部です。
 タスクにより、1 次テーブル・エントリーに対するロックが必要な機能
 (検索機能など) が実行されると、TMP によりロック・ブロック用のストレージが
 獲得されます。ロック・ブロック内のすべてのロックが解除されても、
 ロック・ブロックのストレージは解放されません。ただし、ストレージは
 再初期化され、再利用可能になります。タスクの再始動が必要に
 なった場合、使用されていないロック・ブロックのストレージは
 解放されます。その他の場合、すべての読み取りロック・ブロックの
 ストレージはタスク終了時に解放されます。
STORAGE CLASS = 16 M 境界より上または下の CICS ストレージ (CSATCA31/24)。
LOCATION =
```

```
 TCA では、TCARLB が最初の読み取りロック・ブロックのアドレスです。
 その後の読み取りロック・ブロックは、読み取りロック・ブロック自体
 にある TMELPTR によってチェーニングされます。
INNER CONTROL BLOCKS = None.
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None.
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None.
    DATA AREAS = None.
    CONTROL BLOCKS = None.
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
```

表 *625.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTMELD	,
(0)	ADDRESS	4	TMELPTR	POINTER TO NEXT BLOCK
(4)	ADDRESS	4	TMENUMRL	NUMBER OF LOCK SLOTS IN BLOCK
(4)	.... 1...		TMELKSTR	"*" START OF LOCK SLOTS
(8)	ADDRESS	4	TMELOCKG (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(10)	ADDRESS	4	TMELOCKF (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(18)	ADDRESS	4	TMELOCKE (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(20)	ADDRESS	4	TMELOCKD (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(28)	ADDRESS	4	TMELOCKC (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(30)	ADDRESS	4	TMELOCKB (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(38)	ADDRESS	4	TMELOCKA (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(40)	ADDRESS	4	TMELOCK9 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(48)	ADDRESS	4	TMELOCK8 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(50)	ADDRESS	4	TMELOCK7 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(58)	ADDRESS	4	TMELOCK6 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(60)	ADDRESS	4	TMELOCK5 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(68)	ADDRESS	4	TMELOCK4 (2)	テーブル・マネージャー・ロック

表 *625. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(70)	ADDRESS	4	TMELOCK3 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(78)	ADDRESS	4	TMELOCK2 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(80)	ADDRESS	4	TMELOCK1 (2)	テーブル・マネージャー・ロック
(80)	1... 1...		TMELKEND	"*" END OF LOCK SLOTS
(80)	.... 1...		TMELKSIZ	"TMELOCK1-TMELOCK2" SIZE OF ONE LOCK SLOT
(80)	...1. ...		TMENUMSL	"(TMELKEND-TMELKSTR)/TMELKSIZ" NUMBER OF SLOTS ACCORDING TO DSECT
(80)	1... 1...		TMELSIZE	"*-DFHTMELD" SIZE OF READ LOCK BLOCK

TMDEL - テーブル・マネージャー・ディレクトリー・エレメント

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTMDEL
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Table Manager Directory Element
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1995
FUNCTION =
    テーブル管理ディレクトリー・エレメントは、ディレクトリー・エレメントの
    チェーンのメンバーをアドレス指定するポインター、および対応する
    ディレクトリー・セグメントを指すポインターのセットです。テーブルの
    SKTFDEA は、最初のディレクトリー・エレメントを指し、
    各ディレクトリー・エレメントの DIRGNCHN はその後続を指します。
    DIRGPCHN は先行エレメントを指し、チェーンの先頭にある場合は、
    0 になります。
LIFETIME =
    ディレクトリー・エレメントはディレクトリー・セグメントにグループ化
    されるため、ストレージ割り振りについて詳しくは、DFHTMDSG
    (ディレクトリー・セグメント) の Prolog を参照してください。
    ディレクトリー・エレメントのストレージは、CICS が実行されている間、
    存続します。ただし、テーブル・エントリーが削除されると、それに対応する
    ディレクトリー・エレメントは再利用可能としてマークされ、
    フリー・ディレクトリー・エレメントのチェーンに配置されます。
STORAGE CLASS =
    16 M 境界より上の共用ストレージ。
LOCATION =
    分散テーブルの SKTFDEA は、最初のディレクトリー・エレメントを指し、
    各ディレクトリー・エレメントの DIRGNCHN はその後続を指します。
    ディレクトリー・セグメントの DIRELEMA は、ディレクトリー・エレメントの
    グループの開始部分を指します。
    分散テーブルの SKTFRDE は、最初のフリー・ディレクトリー・エレメントを
    指します。後続のフリー・ディレクトリー・エレメントは、
    ディレクトリー・エレメントの DIROWCHN フィールドによって
    チェーニングされます。
INNER CONTROL BLOCKS = None.
NOTES :
```

```
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None.
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None.
   CONTROL BLOCKS = None.
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
-------------------------------------------------------------------
```

表 *626.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DIRELEM	ディレクトリー・エレメント
ディレクトリー・エレメント情報				
(0)	CHARACTER	28	DIREINFO	ディレクトリー・エレメント情報
(0)	ADDRESS	4	DIRTEA	テーブル・エントリー・アドレス
(4)	ADDRESS	4	DIRHSCHN	ハッシュ・チェーン
(8)	ADDRESS	4	DIROWCHN	所有権チェーン
(C)	ADDRESS	4	DIRPRIME	1 次 DE を指すポインター
(10)	ADDRESS	4	DIRGNCHN	次のチェーン・ポインターを取得
(14)	ADDRESS	4	DIRGPCHN	前のチェーン・ポインターを取得
(18)	UNSIGNED	1	DIRETTC	テーブル・タイプ・コード
(19)	BIT(8)	1	DIRSTATS	ディレクトリー・エントリーの状況
(19)	1...		DIRBFREE	ディレクトリー・エントリーがフリー
(19)	.1..		DIRBTEAQ	DE が静止状態
(19)	..1.		DIRBFIXD	テーブル・エントリーの解放の禁止
(19)	...1. ...		*	予約
(19)	.... 1...		*	予約
(19)	.... .1..		*	予約
(19)	.... ..1.		DIRBADD	ADD 要求のアンコミット
(19)	1		DIRBDEL	DELETE 要求のアンコミット
(1A)	BIT(8)	1	DIRTYPE	エントリーのタイプ
(1A)	1...		DIRBPRIM	1 次エントリー
(1A)	.1..		DIRBALI	別名エントリー
(1A)	..1.		DIRBINDX	索引エントリー
(1A)	...1 1111		*	予約
(1B)	BIT(8)	1	*	予約
ディレクトリー・エントリー・キー				
(1C)	CHARACTER	*	DIRKEY	このエントリーのキー

TMDSG - テーブル・マネージャー・ディレクトリー・セグメント

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTMDSG
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Table Manager Directory Segment.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1992
FUNCTION =
     テーブル管理ディレクトリー・セグメントには、ディレクトリー・エレメントの
     グループが保持されます (テーブル・エントリーごとにディレクトリー・エレメント
     があります。別名のあるテーブル・エントリーの場合、
     別名ごとにディレクトリー・エレメントがあります)。
     ストレージ割り振りの要求数を削減するために、
     この方法でディレクトリー・エレメントはグループ化
     されます。ディレクトリー・セグメントあたりのディレクトリー・エレメントの数は、
     テーブル・マネージャー静的ストレージの TMNDESG によって制御されます。
LIFETIME =
    ディレクトリー・セグメントのストレージは、テーブル・エントリーの追加時、
    既存のテーブル・エントリーへの別名の追加時、または 2 次テーブル
    (例えば、リモート・オブジェクトのエントリーを格納するテーブル) への
    エントリーの追加時に獲得されます。テーブルへの以後の追加では、
    既存のセグメントにフリー・ディレクトリー・エレメントがない場合に限り、
    新規ディレクトリー・セグメントのストレージが獲得されます。
    ディレクトリー・セグメントは、作成された後、CICS が実行される間
    存続します。テーブル・エントリーが削除されると、そのディレクトリー・
    エレメントは再使用可能としてマークされるので、注意してください。
STORAGE CLASS =
    16 M 境界より上の共用ストレージ。
LOCATION =
    最初のセグメントは、分散テーブルの SKTDIRSA によって
    配置されます。後続のセグメントは、ディレクトリー・セグメント自体の
    DIRSGCHN によってチェーニングされます。
INNER CONTROL BLOCKS = DFHTMDEL (directory element).
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None.
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None.
  DATA AREAS = None.
  CONTROL BLOCKS = None.
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
-------------------------------------------------------------------
```

表 *627.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DIRSEG	ディレクトリー・セグメント
標準ヘッダー				
(0)	CHARACTER	16	DIRHDR	標準ヘッダー
(0)	HALFWORD	2	DIRLNTH	テーブルの全長
(2)	CHARACTER	1	DIRARRW	目印パート 1: >
(3)	CHARACTER	3	DIRDFH	目印パート 2: DFH
(6)	CHARACTER	2	DIRTM	目印パート 3: TM
(8)	CHARACTER	8	DIREYEC	ブロック ID: 'DIRSEG '

表 627. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
ディレクトリー・セグメント情報				
(10)	CHARACTER	8	DIRINFO	ディレクトリー・セグメント情報
(10)	ADDRESS	4	DIRSGCHN	次のディレクトリー・セグメント・ポインター
(14)	HALFWORD	2	*	予約
(16)	HALFWORD	2	*	予約
(18)	CHARACTER	256	DIRELEMA (*)	ディレクトリー・エレメント

TMRQ - テーブル・マネージャー・パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTMRQ
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Table Manager Parameter List
    code and working storage for DFHTMP.
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
  CONTROL BLOCKS =
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-------------------------------------------------------------------
```

表 628.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	TMRQLIST	
(0)	UNSIGNED	4	TMRQTW1	トレース・データ
(0)	UNSIGNED	1	TMRQTR	要求タイプ
(1)	BIT(8)	1	TMRQRM	要求修飾子
(1)	1...		TMRQRMCM	即時コミット
(1)	.1..		TMRQRMLL	ローカル・ロック操作
(1)	..1.		TMRQRMNC	テーブル・エントリーのコピー不可
(1)	...1. ...		TMRQRMNF	エントリー・ストレージの固定
(1)	.... 1...		TMRQNOLK	エントリーのロック不可
(1)	.... .1..		TMRQRMCN	条件付き要求
(1)	.... .1..		TMRQRNXB	次の最適を取得
(1)	.... ..1.		TMRQRMUL	次のロック解除を取得

表 628. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	1		TMRQRMNU	非固有エントリーの許可
(1)	1		TMRQRBTE	ブラウズ・トークンが存在
(2)	UNSIGNED	1	TMRQTTC	テーブル・タイプ・コード
(3)	UNSIGNED	1	TMRQRC	応答コード
(4)	ADDRESS	4	TMRQKEYP	キーのアドレス
(4)	HALFWORD	2	TMRQHASH	初期ハッシュ・テーブル・サイズ
(8)	ADDRESS	4	TMRQATE	テーブル・エントリーのアドレス
(8)	ADDRESS	4	TMRQRLDA	ロック・データ・リストのアドレス
(8)	HALFWORD	2	TMRQKEYL	キーの長さ
(A)	HALFWORD	2	TMRQMLLN	最大平均検出長
(C)	ADDRESS	4	TMRQALIP	エイリアス名のアドレス
(C)	HALFWORD	2	*	予約
(E)	UNSIGNED	1	TMRQTTCP	1 次テーブル・タイプ
(10)	ADDRESS	4	TMRQBRTK	ブラウズ・トークンのアドレス
(10)	HALFWORD	2	TMRQTEL	テーブル・エントリーの長さ
(10)	UNSIGNED	1	TMRULRC	理由コード (ロック解除)

定数

表 629.

長さ	タイプ	値	名前	説明
テーブル・タイプ・コードの値				
1	DECIMAL	1	TMRQPCT	PCT エントリー
1	DECIMAL	2	TMRQPCTR	PCT リモート・エントリー
1	DECIMAL	3	TMRQPPT	PPT エントリー
1	DECIMAL	4	TMRQPFT	PFT エントリー
1	DECIMAL	5	TMRQFCT	FCT エントリー
1	DECIMAL	6	TMRQDCT	DCT エントリー
1	DECIMAL	7	TMRQTCTE	TCT 端末エントリー
1	DECIMAL	8	TMRQTCTN	TCT スケルトン・エントリー
1	DECIMAL	9	TMRQTCTS	TCT システム・エントリー
1	DECIMAL	10	@NM00002	予約
1	DECIMAL	11	TMRQDSN	DSNAME ブロック
1	DECIMAL	12	TMRQDSNA	DSNAME 代替索引
1	DECIMAL	13	TMRQPRT	PRT エントリー

表 629. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	14	TMRQTPNT	TPNT エントリー
1	DECIMAL	15	TMRQTCNT	TCNT エントリー
1	DECIMAL	16	TMRQAITM	AITM エントリー
1	DECIMAL	17	TMRQSNT	SNT エントリー
1	DECIMAL	18	TMRQTCSE	TCSE エントリー
1	DECIMAL	19	TMRQTCSR	TCSR エントリー
1	DECIMAL	20	TMRQTCSI	TCSI エントリー
1	DECIMAL	21	TMRQTCSN	TCSN エントリー
1	DECIMAL	22	TMRQTCTR	TCTR エントリー
1	DECIMAL	23	TMRQTCSM	TCSM エントリー
1	DECIMAL	24	TMRQTCNR	TCNR エントリー
要求バイトの値				
1	DECIMAL	1	TMRQLOC	検出
1	DECIMAL	2	TMRQGTN	次を取得
1	DECIMAL	3	TMRQGNA	次のエイリアスを取得
1	DECIMAL	4	TMRQADD	追加
1	DECIMAL	5	TMRQDEL	削除
1	DECIMAL	6	TMRQALI	別名
1	DECIMAL	7	TMRQLOK	ロック
1	DECIMAL	8	TMRQULK	アンロック
1	DECIMAL	9	TMRQCRI	索引の作成
1	DECIMAL	10	TMRQNDX	索引
1	DECIMAL	11	TMRQQUI	静止
1	DECIMAL	13	TMRQDWE	DWE
1	DECIMAL	14	TMRQRST	リセット
1	DECIMAL	15	TMRQUNQ	静止解除
1	DECIMAL	16	TMRQGSK	2 次キーの取得
応答コードの値				
1	DECIMAL	0	NORMRESP	通常応答
1	DECIMAL	4	NOTFND	Not found
1	DECIMAL	8	DUPFND	重複の検出
1	DECIMAL	12	INVREQ	Invalid request
1	DECIMAL	16	TEBUSY	テーブル・エントリーが使用中
1	DECIMAL	20	PROTECT	保護されたエントリー
1	DECIMAL	24	RLHELD	保留されている読み取りロック
1	DECIMAL	28	RLNOTED	注釈付き読み取りロック
1	DECIMAL	32	NORLHELD	現在読み取りロックなし

TMSKT - テーブル・マネージャー分散テーブル

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTMSKT
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Table Manager Scatter Table.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1995
FUNCTION =
    テーブル管理分散テーブルには、テーブル・マネージャー・プログラムで
    使用するディレクトリー・エレメントへのポインターが保持されています。
    テーブル管理静的ストレージ域の TMASKTx には、
    この領域のアドレスが保持されています。
LIFETIME =
    CICS システムの期間だけ存在します。
    (テーブル・マネージャーでサポートされる各 CICS テーブルの) 分散テーブルの
    ストレージは、CICS 初期化時に割り振られます。
    ただし、テーブル・マネージャーは、TMCOUNT (テーブル・エントリー数) が
    TMTRIGR (再ハッシュのトリガー値) 以上の場合に分散テーブルを動的に
    再ハッシュする権利を保持しています。再ハッシュ時に、(16 MB 境界より上の)
    ストレージが新しいハッシュ・テーブル用に取得され、古いハッシュ・
    テーブルで使用されるストレージは解放されます。
STORAGE CLASS =
    16 M 境界より上の共用ストレージ。
LOCATION =
    テーブル・マネージャー静的ストレージの TMASKTx によって示されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None.
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None.
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None.
  DATA AREAS = None.
  CONTROL BLOCKS = None.
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
-------------------------------------------------------------------
```

表 *630.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	SKTTBLE	分散テーブル
Standard header				
(0)	CHARACTER	20	SKTHDR	標準ヘッダー
(0)	FULLWORD	4	SKTLNTH	テーブルの全長
(4)	CHARACTER	1	SKTARRW	目印パート 1: >
(5)	CHARACTER	3	SKTDFH	目印パート 2: DFH
(8)	CHARACTER	2	SKTTM	目印 パート 3: TM
(A)	CHARACTER	8	SKTEYEC	ブロック ID: 'SCATTER '
(12)	HALFWORD	2	*	予約
分散テーブル情報				
(14)	CHARACTER	28	SKTINFO	分散テーブル情報
(14)	BIT(8)	1	SKTFLAG1	フラグ・バイト 1
(14)	1...		SKTNUEA	非固有エントリーを許可
(14)	.111 1111		*	予約
(15)	BIT(8)	1	SKTFLAG2	フラグ・バイト 2

表 *630.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(15)	BIT(8)	1	*	予約
(16)	UNSIGNED	1	SKTTTC	テーブル・タイプ・コード
(17)	UNSIGNED	1	SKTTTCP	1 次用のテーブル・タイプ・コード
(18)	HALFWORD	2	SKTDELN	ディレクトリー項目の長さ
(1A)	HALFWORD	2	SKTKEYLN	キーの長さ
(1C)	FULLWORD	4	SKTMAXN	項目の最大数
(20)	ADDRESS	4	SKTDIRSA	最初のディレクトリー・セグメント・ポインター
(24)	ADDRESS	4	SKTFDEA	最初のディレクトリー・エレメント・ポインター
(28)	ADDRESS	4	SKTFRDE	最初のフリー・ディレクトリー・エレメント・ポインター
(2C)	FULLWORD	4	SKTNUMDS	ディレクトリー・セグメント数
(30)	CHARACTER	16	SKTRANGE	GetNext 範囲テーブル
(30)	FULLWORD	4	SKTRNG_NUM	範囲数
(34)	ADDRESS	4	SKTRNG_ADDR	範囲テーブルのアドレス
(38)	FULLWORD	4	SKTRNG_SIZE	最適な範囲サイズ
(3C)	FULLWORD	4	SKTRNG_USED	使用中のスロットの数
分散テーブル・ポインター				
(40)	ADDRESS	4	SKTDIREA (*)	ディレクトリー・エレメントへのハッシュ・テーブル・ポインター

範囲テーブル・ポインター

表 *631.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	SKTRANGES	範囲テーブル
(0)	CHARACTER	8	SKTRNG_HEAD	エラーを検出するためのバッファー
(8)	CHARACTER	8	SKTRNGE (*)	次の範囲テーブルを取得
(8)	FULLWORD	4	SKTRNG_COUNT	範囲 1 のエレメント数
(C)	ADDRESS	4	SKTRNG_PTR	範囲開始へのポインター

TMS - テーブル・マネージャー静的ストレージ域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTMSSA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Table Manager Static Storage Area.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1996
FUNCTION =
    テーブル管理静的ストレージ域には、テーブル・マネージャー・
    プログラムのグローバル・データが保持されています。CSA の
    静的ストレージ域リストの SSATMP には、この領域のアドレスが
    保持されています。
LIFETIME =
    初期化時に割り振られ、16 進数のゼロに
    初期化されます。存続期間は CICS システムと同じです。
STORAGE CLASS =
    CICS 静的ストレージ。
LOCATION =
    静的ストレージ・アドレス・リストの SSATMP によってアドレス
    指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None.
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None.
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None.
  DATA AREAS = None.
  CONTROL BLOCKS = None.
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
-------------------------------------------------------------------
```

表 *632.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1124	TMSTATIC	TMP の静的ストレージ
(0)	BIT(8)	1	*	予約
(1)	BIT(16)	2	*	予約
(3)	UNSIGNED	1	*	予約
(4)	FULLWORD	4	*	予約

表 *632.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
テーブル・タイプと TMATTV 配列内の位置 1- 予約 2- 予約 3- 予約 4- PFT 5- FCT 6- 予約 7- TCTE 8- TCTN 9- TCTS 10- AFCT 11- DSN 12- DSNA 13- PRT 14- 予約 15- TCNT 16- AITM 17- SNT 18- TCSE 19- TCSR 20- TCSI 21- TCSN 22- TCTR 23- TCSM 24- TCNR				
(8)	CHARACTER	32	TMATTV (24)	テーブル情報の配列
(8)	ADDRESS	4	TMASKT	分散テーブルのアドレス
(C)	HALFWORD	2	TMNDESG	セグメント当たりのエレメント数
(E)	HALFWORD	2	*	予約
(10)	FULLWORD	4	TMHSIZE	ハッシュ・テーブルのサイズ
(14)	FULLWORD	4	TMCOUNT	項目数
(18)	FULLWORD	4	TMTRIGR	再ハッシュするトリガー値
(1C)	BIT(16)	2	TMBITS	その他フラグ
(1C)	1...		TMREHASH	テーブルの再ハッシュが必要
(1C)	BIT(15) POS(2)	2	*	予約
(1E)	BIT(16)	2	*	予約
(20)	ADDRESS	4	TMABORD	アルファベット順の配置
(24)	FULLWORD	4	TMRNGPOS	範囲索引
(308)	ADDRESS	4	TMENQHLD	エンキューの TCA アドレス
(30C)	ADDRESS	4	TMQEQHD	エンキュー・チェーン・ポインターの静止
(310)	ADDRESS	4	*	予約
(314)	ADDRESS	4	TMCLHD	チェーンのリスト・ヘッドの変更

表 *632. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(318)	ADDRESS	4	TMCLLAST	リストの最新エレメントの変更
グローバル・ロック・ブロック				
(31C)	CHARACTER	132	TMGRLSEG	最初のセグメント・グローバル・ロック
(31C)	ADDRESS	4	TMGLCHPT	次のブロックへのポインター
(320)	CHARACTER	8	TMGLLOCK (16)	最初のセグメント・グローバル・ロック
(320)	ADDRESS	4	TMGLVALU	ロックの値
(324)	UNSIGNED	4	TMGLCNT	ロックの数
各テーブルの最終再ハッシュ時間				
(3A0)	BIT(64)	8	TMRHTIME (24)	
(460)	ADDRESS	4	TMLOCK_TOKEN	TM のロック・トークン
(464)	CHARACTER	0	TMSTATLN	ブロックの終わりの定義

TPE - 端末区画拡張

```
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TERMINAL PARTITION EXTENSION
                    DUAL LANGUAGE DSECT
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2014
FUNCTION = TCTTE 区画拡張を定義します。端末で
           区画がサポートされている場合は、TCTTE BMS 拡張から
           チェーン解除されます。DFHTCTPR マクロで作成されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE
 MODULE TYPE = DSECT
 MODULE SIZE = NOT APPLICABLE
 ATTRIBUTES = DSECT
ENTRY POINT = NOT APPLICABLE
 PURPOSE = DEFINE THE TCTTE PARTITION EXTENSION
 LINKAGE = NOT APPLICABLE
INPUT = NOT APPLICABLE
OUTPUT = NOT APPLICABLE
EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE
EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE
EXTERNAL REFERENCES = NONE
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE
 TABLES = NOT APPLICABLE
 MACROS = NONE
PLSSTART
```

表 633.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20	DFHTPE	ダミー・セクション - TCT 区画拡張
(0)	CHARACTER	0	TPESTART	定義の開始
(0)	HALFWORD	2	TPELL	DFHTCT マクロで設定される拡張の長さ
(2)	BIT(8)	1	TPEFLG1	フラグ・バイト - DFHTCT で設定。すべてのフラグに対して、デフォルトでオフになります
(2)	1...		*	
(2)	.1..		*	
(2)	..1.		*	
(2)	...1. ...		*	予約
(2)	.... 1...		TPEVCHAR	区画に基づく文字セル・サイズ
(3)	CHARACTER	17	TPEPSETS	PSET 名をシップするための端末共用コードの名前
(3)	CHARACTER	8	TPECPSET	現在 (またはアプリケーション) の区画セットの接尾部なしの名前
(3)	CHARACTER	6	TPECPST6	DFHEEI の APPL PSET 名
(9)	CHARACTER	2	*	RESERVED
(B)	CHARACTER	9	TPETPSET	端末区画セット
(B)	CHARACTER	8	TPELPSET	端末が基本状態にある場合にゼロに設定されるロード済み (または端末) 区画の接尾部なしの名前。端末状態が未確定の場合はブランクです
(13)	BIT(8)	1	TPEFLG2	動的フラグ・バイト
(13)	1...		TPELPER	端末 PSET にエラー・メッセージ区画があります

TQR - 一時データ統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTQRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHTQRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transient Data Queue Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1995, 2014
       CICS level at which this module was last updated
FUNCTION =
       このデータ域には、一時データ機能領域で提供される TD キュー
       統計が含まれています。
```

```
        これは、API、統計出口、またはオフライン・
        フォーマット設定製品によって返される統計をマップするためのユーザー
        のモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
        このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
 LIFETIME =
        このデータ・ブロックは、統計の要求に応答してユーザーに
        渡される統計を保管するために一時データ機能領域で
        作成されます。ストレージはユーザー・タスクが
        切り離されたときに解放されます。
 STORAGE CLASS =
 LOCATION =
        ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
        渡されます。
 INNER CONTROL BLOCKS = none
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = none
    MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = none
     DATA AREAS = none
     CONTROL BLOCKS = from Transient Data
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
 ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHTQRDS IS
 NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
 PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *634.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTQRDS	一時データ・キュー統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	TQRLEN	データ域の長さ
(0)	..1. 1.1.		TQRIDE	"0042" TD キュー resid 統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	TQRID	TD キュー resid 統計 ID
(2)	1		TQRVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	TQRDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	4	TQRQID	TD キュー ID
(C)	BITSTRING	1	TQRQTYPE	TD キュー宛先タイプ
(D)	CHARACTER	3		予約
(10)	FULLWORD	4	TQRWRITE	キューへの書き込み数の合計
(14)	FULLWORD	4	TQRREAD	キューからの読み取り数の合計
(18)	FULLWORD	4	TQRDELET	キューの削除数の合計
区画内の特定のフィールド。				
(1C)	HALFWORD	2	TQRTRIGL	ATI トランザクション ID トリガー・レベル
(1E)	BITSTRING	1	TQRRTYPE	リカバリー処理タイプ

表 634. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1F)	BITSTRING	1	TQRFTYPE	ATI 機能タイプ
(20)	CHARACTER	4	TQRFNAME	ATI ファシリティー名
(24)	BITSTRING	1	TQRWAIT	未確定待機がサポートされる
(25)	BITSTRING	1	TQRWAITA	未確定アクション (リジェクト/キュー)
(26)	CHARACTER	2		予約
(28)	CHARACTER	4	TQRATRAN	ATI トランザクション ID
(2C)	FULLWORD	4	TQRTRIGN	triglev トリガーの数
(30)	FULLWORD	4	TQRCCIUS	このキューで使用中の現在の CI 数
(34)	FULLWORD	4	TQRPCIUS	このキューで使用中のピークの CI 数
(38)	FULLWORD	4	TQRCNITM	キュー内の項目の現在の数
リモートの特定のフィールド。				
(3C)	CHARACTER	4	TQRRSYS	Remote sysid (リモート・システム識別名)
(40)	CHARACTER	4	TQRRQID	リモート・キュー ID
間接の特定のフィールド。				
(44)	CHARACTER	4	TQRIQID	間接キュー ID
区画外の特定のフィールド。				
(48)	BITSTRING	1	TQRIOTYP	I/O タイプ (入力/出力/リードバック)
(49)	CHARACTER	3		予約
(4C)	CHARACTER	8	TQRDDNM	区画外キューの DD 名
(54)	CHARACTER	44	TQRDSNNM	区画外キューのデータ・セット名
(80)	CHARACTER	8	TQRPDSMN	PDS メンバー名
(88)	CHARACTER	8	TQR_DEFINE_SOURCE	グループのインストール元
(90)	BITSTRING	8	TQR_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(98)	CHARACTER	8	TQR_CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(A0)	BITSTRING	2	TQR_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(A2)	BITSTRING	2	TQR_INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(A4)	BITSTRING	8	TQR_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(AC)	CHARACTER	8	TQR_INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(B4)	CHARACTER	8		予約
キュー内の項目の区画内のピーク数				
(BC)	FULLWORD	4	TQRPNITM	キュー内の項目のピーク数
(BC)	11..		TQREND	"*"

表 *634.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(BC)	11..		TQRCLEN	"*-TQRLEN" dsect の長さ
テスト TD キュー・タイプ (TQRQTYPE) と等価。				
(BC)	1		TQRQTEXT	"1" 区画外キュー
(BC)	.... ..1.		TQRQTINT	"2" 区画内キュー
(BC)	11		TQRQTIND	"3" 間接キュー
(BC)	.... .1..		TQRQTREM	"4" リモート・キュー
ATI のテスト TD 機能タイプ (TQRFTYPE) と等価。				
(BC)	....		TQRFTNA	"0" 適用外
(BC)	1		TQRFTTRM	"1" 端末
(BC)	.... ..1.		TQRFTSYS	"2" システム
(BC)	11		TQRFTNTE	"3" 端末なし
テスト区画外入出力タイプ (TQRIOTYP) と等価。				
(BC)	....		TQRIONA	"0" 適用外
(BC)	1		TQRIOIN	"1" 入力
(BC)	.... ..1.		TQRIOOUT	"2" 出力
(BC)	11		TQRIORDB	"3" リードバック
キューのテスト・リカバリー処理タイプ (TQRRTYPE) と等価。				
(BC)	....		TQRRTNA	"0" 適用外
(BC)	1		TQRRTPH	"1" 物理的にリカバリー可能
(BC)	.... ..1.		TQRRTLG	"2" 論理的にリカバリー可能
(BC)	11		TQRRTNR	"3" リカバリー不能
キューのテスト未確定待機オプション (TQRWAIT) と等価。				
(BC)	....		TQRWTNA	"0" 適用外
(BC)	1		TQRWTYES	"1" キューは未確定待機をサポートしています
(BC)	.... ..1.		TQRWTNO	"2" 未確定待機をサポートしていません
キューのテスト未確定待機アクション (TQRWAITA) と等価。				
(BC)	....		TQRWANA	"0" 適用外
(BC)	1		TQRWAREJ	"1" これ以上の要求はリジェクトされます
(BC)	.... ..1.		TQRWAQUE	"2" これ以上の要求はキューに入れられます
キューのテスト変更エージェント (TQR_CHANGE_AGENT) と等価。				
(BC)	1		TQR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(BC)	.... ..1.		TQR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(BC)	11		TQR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(BC)	.... .1..		TQR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(BC)	.... .111		TQR_SYSTEM_CHANGE	"0007" SYSTEM
キューのテスト・インストール・エージェント (TQR_INSTALL_AGENT) と等価。				

表 634. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(BC)	1		TQR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(BC)	.... .1..		TQR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(BC)	.... .1.1		TQR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(BC)	.... .111		TQR_SYSTEM_INSTALL	"0007" SYSTEM

TQG - 一時データ・グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTQGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHTQGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Global statistics for Transient data.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1995
FUNCTION = このデータ・ブロックは、グローバル一時データ統計に関する情報を示します。
           ここに記述されたデータは、DFHAPST によってストレージに入れられます。
           この DSECT は、DFHSTUP およびユーザー・プログラムが
           統計ブロックをマップする際にも使用されます。
LIFETIME = AP ドメインの一時データ統計に対する要求の受信時に、
             ストレージ域が作成されます。このストレージ域は、
             呼び出し元がデータの受信を確認すると解放されます。
LOCATION = 呼び出し元に、ブロックの先頭を指すポインターが渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
    CONTROL BLOCKS = DFHMBCDS MBCANBFA
                     DFHMBCDS MBCACNIU
                     DFHMBCDS MBCAMXIU
                     DFHMBCDS MBCATNAL
                     DFHMBCDS MBCACNAL
                     DFHMBCDS MBCAMXAL
                     DFHMBCDS MBCATNWT
                     DFHMBCDS MBCACNWT
                     DFHMBCDS MBCAMXWT
                     DFHMRCDS MBCACISZ
                     DFHMRCDS MBCANCIS
                     DFHMRCDS MBCACTCI
                     DFHMRCDS MBCAMXCI
                     DFHMRCDS MBCANOSP
                     DFHMRCDS MBCACTPT
                     DFHMRCDS MBCACTFT
                     DFHMRCDS MBCACTGT
                     DFHMRCDS MBCACTIO
                     DFHMRCDS MBCANSTA
                     DFHMRCDS MBCATNAL
                     DFHMRCDS MBCACNAL
                     DFHMRCDS MBCAMXAL
                     DFHMRCDS MBCATNWT
                     DFHMRCDS MBCACNWT
                     DFHMRCDS MBCAMXWT
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *635.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTQGDS	一時データ統計 (グローバル)
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	TQGLEN	データ域の長さ
(0)	..1. 11.1		TQGIDE	"45" 一時データ統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	TQGID	一時データ ID
(2)	1		TQGVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	TQGDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
区画内バッファー統計				
(8)	FULLWORD	4	TQGANBFA	バッファー数
(C)	FULLWORD	4	TQGAMXIU	有効なデータを含むピーク
(10)	FULLWORD	4	TQGATNAL	バッファー・アクセス数
(14)	FULLWORD	4	TQGAMXAL	ピーク同時アクセス数
(18)	FULLWORD	4	TQGATNWT	バッファー待機発生数
(1C)	FULLWORD	4	TQGAMXWT	バッファー待機数のピーク
区画内データ・セット統計				
(20)	FULLWORD	4	TQGACISZ	Control interval size (制御間隔サイズ)
(24)	FULLWORD	4	TQGANCIS	制御間隔数
(28)	FULLWORD	4	TQGAMXCI	使用制御間隔のピーク数
(2C)	FULLWORD	4	TQGANOSP	Times NOSPACE occurred (NOSPACE の発生回数)
(30)	FULLWORD	4	TQGACTPT	データ・セットへの書き込み数
(34)	FULLWORD	4	TQGACTGT	データ・セットからの読み取り数
(38)	FULLWORD	4	TQGACTFT	フォーマット書き込み数
(3C)	FULLWORD	4	TQGACTIO	入出力エラー数
複数のストリングの統計				
(40)	FULLWORD	4	TQGSNSTA	ストリング数
(44)	FULLWORD	4	TQGSTNAL	Times string accessed (ストリング・アクセス数)
(48)	FULLWORD	4	TQGSMXAL	ピーク同時アクセス数
(4C)	FULLWORD	4	TQGSTNWT	Times string wait occurred (ストリング待機発生数)
(50)	FULLWORD	4	TQGSMXWT	Peak string waits (ピークのストリング待機数)
現在の一時データ統計				

表 635. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(54)	FULLWORD	4	TQGACNAL	現在の同時バッファー・アクセス数
(58)	FULLWORD	4	TQGACNWT	現在のバッファー待機数
(5C)	FULLWORD	4	TQGACNIU	Current buffers containing valid data (有効なデータを含む現在のバッファー数)
(60)	FULLWORD	4	TQGSCNAL	現在の同時ストリング・アクセス数
(64)	FULLWORD	4	TQGSCNWT	現在のストリング待機数
(68)	FULLWORD	4	TQGACTCI	使用中の制御間隔数
(68)	.11. 11..		TQGEND	"*"
(68)	.11. 11..		TQGCLEN	"*-TQGLEN" DSECT の長さ

TRA - トレース・ドメイン - 共通の構造

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTRA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Trace Domain - Common structures
                   and constants
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2014
FUNCTION = 以下の構造が含まれます。-
             DFHTRA - TR アンカー・ブロック
      TR ドメイン・アンカー・ブロック・ストレージ定義
```

表 636.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	784	DFHTRA	
(0)	CHARACTER	16	TRA_PREFIX	標準制御ブロックの接頭部 *
(0)	HALFWORD	2	TRA_LENGTH	アンカー・ブロックの長さ
(2)	CHARACTER	1	TRA_ARROW	'>'
(3)	CHARACTER	3	TRA_DFH	'DFH'
(6)	CHARACTER	2	TRA_DOMID	'TR'
(8)	CHARACTER	8	TRA_BLOCK_NAME	'ANCHOR'
(10)	ADDRESS	4	TRA_ATTACH_PLIST (2)	DFHTRTCB サブタスクの PLIST
(18)	UNSIGNED	4	TRA_INTTABSIZE	内部トレース・テーブル・サイズ
(1C)	UNSIGNED	4	TRA_GUARD_SIZE	テーブル保護領域のサイズ
(20)	CHARACTER	16	TRA_TCBTOKEN	IARV64 TCB トークン
(30)	CHARACTER	8	TRA_CELL_POOL_64	トレース (64 ビット) のセル・プール ID

表 636. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(38)	ADDRESS	8	TRA_INTTAB_PTR	
	テーブルの開始のアドレス			
(40)	ADDRESS	8	TRA_ENDTAB_PTR	
	テーブルの後の最初のバイト			
(48)	CHARACTER	8	TRA_TIME_BASE	最後の現地時間午前 0 時の STCK *
(50)	BIT(32)	4	TRA_STATUS_FLAGS	状況フラグ
(50)	1...		TRA_MASTER	マスター・フラグの内部コピー *
(50)	.1..		TRA_INT_STATUS	内部トレース状況
(50)	..1.		TRA_GTF_STATUS	GTF トレース状況
(50)	...1. ...		TRA_LOCK_TABLE	テーブル・ロックの強制使用
(50)	.... 1...		TRA_TRAP_ACTIVE	DFHTRAP アクティブ
(50)	.... .1..		*	予約
(50)	.... ..1.		*	予約
(50)	1		TRA_AVAILABLE	トレース PUT 使用可能
(51)	1...		TRA_TERMINATING	トレース・ドメインを終了中
(51)	.1..		*	予約
(51)	..1.		*	予約
(51)	...1. ...		*	予約
(51)	.... 1...		TRA_PA_IN_CONTROL	制御下にあるパラメーター・マネージャー
(51)	.... .1..		TRA_TRAP_UNUSABLE	DFHTRAP でプログラム・チェックを実行
(51)	.... ..1.		TRA_TRAP_DISABLED	無効化を要求
(51)	1		TRA_TRAP_INIT_STAT	DFHTRAP 初期状況
(52)	1...		TRA_INITIALISING	トレース・ドメインを初期化中
(52)	.1..		*	予約
(52)	..1.		*	予約
(52)	...1. ...		TRA_FT_ERR_BEFORE	FT エラーの再発を防ぐ
(52)	BIT(12) POS(5)	2	*	予約
(54)	ADDRESS	4	*	予約
(58)	ADDRESS	8	TRA_TRAP_WA_PTR	
	DFHTRAP 作業域ポインター			
(60)	ADDRESS	4	TRA_DFHTRAP_PTR	DFHTRAP 入り口点
(64)	ADDRESS	4	*	予約
(68)	ADDRESS	8	TRA_GTF_BUF_PTR	

表 636. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
GTF バッファーのアドレス				
(70)	ADDRESS	4	TRA_SM_ISOLATION_ TOKEN	分離トークン
(74)	CHARACTER	0	TRA_PAD1	境界をキャッシュするための埋め込み
(74)	CHARACTER	140	*	
(100)	CHARACTER	8	TRA_LOCK_BLOCK	DFHKERN のトレース・ロック・ブロック
(108)	ADDRESS	4	TRA_DFHTRAO_PTR	補助出力ルーチン
(10C)	ADDRESS	4	TRA_DFHTRAOX_PTR	補助 DCB 異常終了出口
(110)	ADDRESS	4	TRA_AUX_BUF_PTR	補助トレース・バッファー・アドレス
(114)	ADDRESS	4	TRA_AUX_DCB_PTR	補助トレース DCB のアドレス
(118)	UNSIGNED	4	TRA_AUX_DCB_LEN	補助トレース DCB の長さ
(11C)	ADDRESS	4	TRA_AUX_DECB_PTR	補助トレース DECB のアドレス
(120)	UNSIGNED	4	TRA_AUX_DECB_LEN	補助トレース DECB の長さ
(124)	ADDRESS	4	TRA_AUX_EXLST_PTR	補助 EXLST のアドレス
(128)	UNSIGNED	4	TRA_AUX_EXLST_LEN	補助 EXLST の長さ
(12C)	ADDRESS	4	TRA_AUX_DCBE_PTR	補助 DCBE のアドレス
(130)	UNSIGNED	4	TRA_AUX_DCBE_LEN	補助 DCBE の長さ
(134)	CHARACTER	8	TRA_AUX_EXTENT	現在の補助トレース・エクステント
(13C)	UNSIGNED	1	TRA_AUTOSW_STATUS	自動切り替えの状況
(13D)	UNSIGNED	1	TRA_AUX_STATUS	補助トレース状況
(13E)	UNSIGNED	1	TRA_AUX_INIT_STAT	補助トレースの初期状況 *
(13F)	UNSIGNED	1	*	予約
(140)	FULLWORD	4	TRA_TRAO_WORK_LEN	TRAO 作業用ストレージ
長さ @R137370A				
(144)	ADDRESS	4	*	予約
(148)	ADDRESS	8	TRA_TRAO_WORK_PTR	TRAO 作業用ストレージのアドレス
(150)	UNSIGNED	4	TRA_ATS_ECB	補助サブタスクで待機
(154)	UNSIGNED	4	TRA_MAIN_ECB	CICS TCB で待機
(158)	CHARACTER	144	TRA_ATS_REGSAVE	補助サブタスク・レジスター保管域
(1E8)	UNSIGNED	1	TRA_TRAO_REQ	DFHTRAO 要求バイト
(1E9)	UNSIGNED	1	TRA_TRAO_RC	DFHTRAO 戻りコード
(1EA)	CHARACTER	2	*	予約
(1EC)	ADDRESS	4	TRA_TRAO_PARMS	TRAO パラメーター・リスト

表 *636. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1F0)	ADDRESS	8	TRA_TRAO_BPTR	
書き込まれる TR ブロック				
(1F8)	UNSIGNED	4	TRA_AUX_TERMINATE_ECB	補助トレース終了 ECB
(1F8)	1...		TRA_AUX_TERM_ECB_WAIT	WAIT ビット
(1F8)	.1..		TRA_AUX_TERM_ECB_POST	POST ビット
(1F8)	..11 1111		*	予約
(1F9)	CHARACTER	3	*	予約
(1FC)	ADDRESS	4	TRA_ATS_TCB	補助サブタスク TCB アドレス
(200)	BIT(32)	4	TRA_AUX_FLAGS	補助フラグ
(200)	1...		TRA_AUX_FIF	次のブロック (先入れファイル)
(200)	.1..		TRA_AUX_EOF	次のブロック (後入れファイル)
(200)	..1.		TRA_AUX_IO_PENDING	補助への出力保留中
(200)	...1. ...		TRA_AUX_DCB_DECB_OK	獲得済 DCB/DECB の初期化 *
(200)	.... 1...		TRA_TRAO_RLSE_REQD	RELEASE DFHTRAO が必要
(200)	.... .1..		TRA_AUX_STARTING	補助トレースを開始中
(200)	.... ..1.		TRA_RETAIN_AUX_DCB	将来の使用のために DCB を保持
(200)	BIT(25) POS(8)	4	*	予約
(204)	CHARACTER	2	TRA_TRAO_ABCODE	TRAO DCB 異常終了出口の異常終了コード
(206)	UNSIGNED	1	TRA_TRAO_ERRCODE	TRAO DCB 異常終了出口のエラー・コード
(207)	CHARACTER	0	TRA_PAD2	境界をキャッシュするための埋め込み
(207)	CHARACTER	249	*	
(300)	CHARACTER	16	TRA_NAB_INFO	スペースで使用された 4 倍長ワード
(300)	ADDRESS	8	TRA_NAB	
内部テーブル @L2C の次のバイト				
(308)	UNSIGNED	8	TRA_AVLEN	現在のブロックで使用可能
(310)	CHARACTER	0	*	

定数

表 *637.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
TRA_TRAO_REQ の値				
1	DECIMAL	1	TRA_TRAO_TERM	
1	DECIMAL	2	TRA_TRAO_OPEN	
1	DECIMAL	3	TRA_TRAO_CLOSE	
1	DECIMAL	4	TRA_TRAO_WRITE	
1	DECIMAL	5	TRA_TRAO_CHECK	
TRA_TRAO_RC の値				
1	DECIMAL	1	TRA_TRAO_OK	
1	DECIMAL	2	TRA_TRAO_INVALID	
1	DECIMAL	3	TRA_TRAO_OPEN_FAILED	
1	DECIMAL	4	TRA_TRAO_END_OF_EXTENT	
1	DECIMAL	5	TRA_TRAO_AUX_ABEND	
1	DECIMAL	6	TRA_TRAO_AUX_IO_ERROR	
1	DECIMAL	7	TRA_TRAO_DCB_NOT_FOUND	
TRA_INT_STATUS の値				
0	BIT	1	TRA_INT_STARTED	
0	BIT	0	TRA_INT_STOPPED	
TRA_AUX_STATUS の値				
1	DECIMAL	1	TRA_AUX_STARTED	
1	DECIMAL	2	TRA_AUX_STOPPED	
1	DECIMAL	3	TRA_AUX_PAUSED	
TRA_GTF_STATUS の値				
0	BIT	1	TRA_GTF_STARTED	
0	BIT	0	TRA_GTF_STOPPED	
TRA_AUTOSW_STATUS の値				
1	DECIMAL	1	TRA_AUTOSW_OFF	
1	DECIMAL	2	TRA_AUTOSW_ONCE	
1	DECIMAL	3	TRA_AUTOSW_CONTINUOUS	

TRAP - トレース・パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTRADS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Parameter List to DFHTRAP
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1984, 1991
FUNCTION =
     DFHTRPT から F.E. グローバル・トラップ/トレース
     出口プログラム DFHTRAP に渡されるパラメーター・リストを定義します。
LIFETIME =
     パラメーター・リストは、DFHTRAP を呼び出す直前に
     DFHTRPT によって作成されます。その内容は、
```

```
     DFHTRAP 呼び出しの間だけ有効です。
STORAGE CLASS =
     DFHTRAP へのパラメーター・リストは、DFHTRSR によって
     16 MB 境界より上で MVS GETMAIN されたストレージにあります。
LOCATION =
     パラメーター・リストは、DFHTRGTW によって形式が
     記述されているグローバル・トラップ作業域にあります。この作業域は、
     TR ドメイン・アンカー・ブロックの TRA_TRAP_WA_PTR からアドレス
     指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
      この制御ブロックはオペレーティング・システムのデータ域を
      参照しません。
    CONTROL BLOCKS =
      この制御ブロックは他の制御ブロックを参照しません。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
      この制御ブロック定義はグローバル変数を
      参照しません。
                                        PERSONNEL
                                        adding a PL/AS version
```

表 *638.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	120	DFHTRADS	ダミー・セクション - トラップする PLIST
TRAFLGSA - 戻りアクション・フラグ・ワードのアドレス 戻りアクション・フラグ設定は、DFHTRAP へのパラメーター・リストの フィールド TRAFLGSA からアドレス指定されるバイトにあります。 個々のフラグ設定は次のとおりです TRAPFTRE EQU X'80' .. 2 GB 境界より下のデータを使用して、 トラップ出口のためにトレース・ エントリーをさらに作成します TRAPDUMP EQU X'40' .. システム・ダンプをとります TRAPTR64 EQU X'20' .. 64 ビット・データを使用して、トラップ 出口のためにトレース・エントリーを さらに作成します TRAPCABD EQU X'10' .. CICS を異常終了させます (ダンプをとる) TRAPDISA EQU X'08' .. 再活動化されるまで使用できないように トラップを無効にします TRAPDMPL EQU X'04' .. トレース・ロックを保持している システム・ダンプをとります これらのフラグの任意の組み合わせを設定することができます。 また、要求されたすべてのアクションは、可能な限り、トレース・ ドメインへの戻り時に有効になります。 CICS を異常終了させる要求の戻り時にトラップが無効になることにも 注意してください。				
(0)	ADDRESS	8	TRAFLGSA	A(戻りアクション・フラグ・ワード) *
(8)	ADDRESS	8	*	予約
TRACURTA - 内部トレース・テーブル内の現在のエントリーのアドレス このフィールドは、DFHTRAP を呼び出す同じ読み出しで DFHTRPT によって 構成されるトレース・エントリーを指します。このエントリーは DFHTRAP で変更することはできません。その構造は DSECT DFHTREN によってマップされます。				

表 *638.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	ADDRESS	8	TRACURTA	A(現在のエントリー)
TRAWORKA - DFHTRAP の 80 バイトの作業域のアドレス。 この作業域は DFHTRAP がアクティブになったときに獲得され、 DFHTRAP が非アクティブになるまで CICS によって変更されません。したがって、 DFHTRAP の呼び出し間で情報を保管するために使用できます。				
(18)	ADDRESS	8	TRAWORKA	A(80 バイトの作業域)
TRAD1A/L、TRAD2A/L および TRAD3A/L 以下の 6 つのフィールドは、戻りアクション・フラグ・バイトで TRAPFTRE の設定と組み合わせて使用します。このフラグは、DFHTRPT が さらにトレース・エントリーを作成する必要があることを示します。TRADnA/L は、 このエントリーに含めるデータ・フィールドのアドレスと長さの ペアです。TRAPFTRE が設定されている場合、DFHTRPT は長さ フィールドを順に調べます。長さがゼロの最初のフィールドまでのすべての フィールドが追加のトレース・エントリーに含まれます。一致する アドレス/長さのペアのセット TRADnA_64/L_64 は、トラップで 2 GB 境界より 上のデータを渡せるようにするために提供されます。				
(20)	CHARACTER	72	TRATRDAT	データ・フィールドの全長
(20)	ADDRESS	4	TRAD1A	DATA1 情報のアドレス
(24)	UNSIGNED	4	TRAD1L	DATA1 情報の長さ
(28)	ADDRESS	4	TRAD2A	DATA2 情報のアドレス
(2C)	UNSIGNED	4	TRAD2L	DATA2 情報の長さ
(30)	ADDRESS	4	TRAD3A	DATA3 情報のアドレス
(34)	UNSIGNED	4	TRAD3L	DATA3 情報の長さ
(38)	ADDRESS	8	TRAD1A_64	DATA1 の 64 ビット・アドレス
(40)	UNSIGNED	8	TRAD1L_64	DATA1 の 64 ビットの長さ
(48)	ADDRESS	8	TRAD2A_64	DATA2 の 64 ビット・アドレス
(50)	UNSIGNED	8	TRAD2L_64	DATA2 の 64 ビットの長さ
(58)	ADDRESS	8	TRAD3A_64	DATA3 の 64 ビット・アドレス
(60)	UNSIGNED	8	TRAD3L_64	DATA3 の 64 ビットの長さ
TRACSAAD - CSA アドレス CSA のアドレスまたはゼロ。これは、初期化の早い段階 (CSA がセットアップされる前) の DFHTRAP の呼び出しの場合にのみ ゼロになります。				
(68)	ADDRESS	4	TRACSAAD	CSA アドレス
TRATCAAD - TCA アドレス 現在の TCA のアドレスまたはゼロ。これは、準再入可能な TCB 以外で 実行しているか、非トランザクション・マネージャー・タイプの タスクで実行している場合にゼロになります。				
(6C)	ADDRESS	4	TRATCAAD	TCA アドレス
TRARSAAD - レジスター保管域のアドレス DFHTRAP の呼び出し時に R13 で示されるレジスター保管域の アドレス。				
(70)	ADDRESS	8	TRARSAAD	RSA アドレス
(78)	CHARACTER	0	TRAEND	終了アドレス

TRBL - トレース・ドメイン - 共通の構造

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTRBL
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Trace Domain - Common structures
                   and constants
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2005
                                    from original within DFHTRDS
FUNCTION = 以下の構造が含まれます。-
             DFHTRBL - TR 内部テーブル・ブロック
 内部トレース・テーブルは、ループでチェーニングされた
 この形式のブロックで構成されています。補助トレース・
 データ・セット・ブロックもこの形式です。ただし、最初の
 12 個のバイトには日付と日付形式が含まれます。
```

表 *639.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4096	DFHTRBL	トレース・ブロック
(0)	CHARACTER	32	TRBL_HEADER	ブロック・ヘッダー
(0)	CHARACTER	20	*	
(0)	CHARACTER	20	TRBL_CHAIN	
(0)	ADDRESS	8	TRBL_FWD	順方向チェーン
(8)	ADDRESS	8	TRBL_BWD	逆方向チェーン
(10)	ADDRESS	4	*	予約
(0)	CHARACTER	20	TRBL_AUX	補助トレース・ヘッダー
(0)	CHARACTER	3	TRBL_DATE	トレース開始日
(3)	CHARACTER	8	TRBL_APPLID	特定の APPLID
(B)	CHARACTER	1	TRBL_DATE_FORMAT	日付形式
(C)	CHARACTER	8	*	予約
(14)	CHARACTER	4	TRBL_FLAGS	フラグ - テーブルでは常にゼロ
(14)	1...		TRBL_EOF	補助のファイル終了ブロック
(14)	.1..		TRBL_FIF	補助の先入れファイル・ブロック
(14)	BIT(30) POS(3)	4	*	予約
(18)	CHARACTER	8	TRBL_TIME_BASE	最後の現地時間午前 0 時の STCK
(20)	CHARACTER	4064	TRBL_DATA	残りのブロックがデータである

定数

表 *640.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
各種定数				

表 *640.* (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	4096	TRBLOCK_SIZE	トレース・ブロックのサイズ
4	DECIMAL	4064	TRBLOCK_DATALIM	1 ブロックの最大データ
4	DECIMAL	16384	MIN_TABLE_SIZE	対象の内部の最小サイズ
4	DECIMAL	1048576	MAX_TABLE_SIZE	対象の最大サイズ
2	DECIMAL	256	GTF_MAX	GTF 項目の最大長
0	BIT	1	ON	
0	BIT	0	オフ	
0	BIT	1	YES	
0	BIT	0	NO	

TREN - トレース・エントリー

```
=================================================================
 CONTROL BLOCK NAME = DFHTREN
 NAME OF MATCHING ASM CONTROL BLOCK = DFHTREN
 DESCRIPTIVE NAME = CICS trace entry
        Licensed Materials - Property of IBM
         Restricted Materials of IBM
        5655-Y04
        (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2018
 FUNCTION = CICS トレース・エントリーのヘッダーの説明。
 LIFETIME = 各 TRACE_PUT の内部トレース・テーブルで DFHTRPT によって
            作成されます。次のトレース・テーブル・ラップ後に
            上書きされた場合に破棄されます。トレース・エントリーは、
            補助トレース・データ・セットと GTF データ・セットでも保持されます。
 STORAGE CLASS = MVS ストレージの内部トレース・テーブルで保持されます。
 LOCATION = 各トレース・テーブル・ブロックにはブロック・ヘッダーが
            含まれ、その後に残りのブロックに収まるだけの数の
            エントリーが続きます。
 INNER CONTROL BLOCKS = None
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS = None
    MODULE TYPE = Control block definition
-----------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
     DATA AREAS = None
     CONTROL BLOCKS = None
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----------------------------------------------------------------
=================================================================
```

表 *641.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHTREN	トレース・エントリー
(0)	CHARACTER	40	TREN_HEADER	標準ヘッダー
(0)	CHARACTER	2	TREN_MARKER	目印 '<>'
(2)	UNSIGNED	2	TREN_LEN	ヘッダーを含むエントリーの長さ

表 *641.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	UNSIGNED	2	TREN_CALLER	トレース呼び出し元のドメイン ID
(6)	UNSIGNED	2	TREN_POINTID	ドメインのトレース・ポイントの ID
(8)	UNSIGNED	1	TREN_TYPE	エントリー・タイプ
(8)	1...		*	トレースのリリースに
(8)	.1..		*	上位ビットを
(8)	..1.		*	使用します。
(8)	...1. ...		*	
(8)	.... 1...		*	タイプに下位ビットを
(8)	.... .1..		*	使用します。タイプを以下に
(8)	.... ..1.		*	リストします。
(8)	1		*	
(9)	BIT(24)	3	TREN_TASK	トランザクション・マネージャー・タスク番号
(C)	UNSIGNED	2	TREN_KE_NUM	カーネル・タスク番号
(E)	UNSIGNED	2	TREN_OWNING_DOM	システム・タスクの所有ドメイン
(10)	UNSIGNED	2	TREN_HEADER_LENGTH	この TREN_HEADER_LENGTH のヘッダー・オフセットの長さは変更しないでください。このフィールドの後に新しいヘッダー・フィールドを追加します
(12)	CHARACTER	5	TREN_TCB_ID	TCB ID
(17)	UNSIGNED	1	TREN_CPU_TYPE	CPU (CP、zAAP、zIIP)
(18)	ADDRESS	4	TREN_TCBADDR	TCB アドレス
(1C)	ADDRESS	4	TREN_RETADDR	トレース呼び出し元に対する呼び出しのアドレス
(20)	CHARACTER	8	TREN_TIME	エントリーの時刻 - 8 バイトの STCK
(28)	CHARACTER	*	TREN_DATA	トレース・データ
(28)	UNSIGNED	2	TREN_FIELD_LEN	データ・フィールドの長さ
(2A)	CHARACTER	*	TREN_FIELD_DATA	データ・フィールド

定数

表 642.

長さ	タイプ	値	名前	説明
========== トレース・エントリー・タイプの定数。 TREN_TYPE の上位ビットはリリース用に使用されます。 X'0?' = R720 X'F?' = R710 X'E?' = R700 X'D?' = R690 X'C?' = R680 X'B?' = R670 X'A?' = R660 X'9?' = R650 X'8?' = R640 X'7?' = R630 X'6?' = R620 X'5?' = R610 これらの値は、後のリリースで再使用されるため、以下でコメント化 されます。将来の参照用にここに残しています。 X'4?' = R530 X'3?' = R520 X'2?' = R510 X'1?' = R410 X'0?' = R330 以下 TREN_TYPE の下位ビットはトレース・タイプ用に使用されます。 下のタイプはリリース用に更新する必要があります。 例えば、5.1.0 後のリリースでは上位ビットが '2?'X のように 設定されます。 新しいリリースのフィールドは下位にも追加されます。 新しい TREN_TYPE が追加された場合は、必ず、DFHTRFCA の GTF_TYPE_NUM を変更してください。 ==========				
1	HEX	00	TREN_TYPE_NORMAL	
1	HEX	0E	TREN_TYPE_LE_PIPI_EXIT	
1	HEX	0D	TREN_TYPE_RRS_CALL	
1	HEX	0C	TREN_TYPE_RRMS_EXIT	
1	HEX	0B	TREN_TYPE_DB2_SUBTASK	
1	HEX	0A	TREN_TYPE_DBCTL_ RESUME_EXIT	
1	HEX	09	TREN_TYPE_RLS_QUIESCE_ EXIT	
1	HEX	08	TREN_TYPE_EXCI	
1	HEX	07	TREN_TYPE_LERADSYNAD_ HPO	
1	HEX	06	TREN_TYPE_VTAM_EXIT_ HPO	
1	HEX	05	TREN_TYPE_TP_END	
1	HEX	04	TREN_TYPE_LERAD_SYNAD	
1	HEX	03	TREN_TYPE_VTAM_EXIT	
1	HEX	02	TREN_TYPE_MONITORING	
1	HEX	01	TREN_TYPE_SDUMP_EXIT	
1	HEX	00	TREN_TYPE_R720	
1	HEX	F0	TREN_TYPE_R710	
1	HEX	E0	TREN_TYPE_R700	
1	HEX	D0	TREN_TYPE_R690	

表 642. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	HEX	C0	TREN_TYPE_R680	
1	HEX	B0	TREN_TYPE_R670	
1	HEX	A0	TREN_TYPE_R660	
1	HEX	90	TREN_TYPE_R650	
1	HEX	80	TREN_TYPE_R640	
1	HEX	70	TREN_TYPE_R630	
1	HEX	60	TREN_TYPE_R620	
1	HEX	50	TREN_TYPE_R610	R133871C

TRFCA - トレース・フォーマット制御域

表 643.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	2600	DFHTRFCA	トレース・フォーマット制御域
共通データ				
(0)	ADDRESS	4	TRFCA_PL_PTR	TRF_PRINT_LINE ルーチン・アドレス
(4)	ADDRESS	4	TRFCA_PBUF_PTR	132 文字の印刷バッファー
(8)	UNSIGNED	4	TRFCA_ENTRY_COUNT	処理されたエントリーの数
(C)	UNSIGNED	4	TRFCA_PRINT_COUNT	印刷されたエントリーの数
DFHTRFPP のパラメーター				
(10)	ADDRESS	4	TRFCA_PARM_PTR	-> 選択的印刷パラメーター
(14)	UNSIGNED	4	TRFCA_PARM_	印刷パラメーターの長さ
(18)	ADDRESS	4	TRFCA_BUFF_PTR	-> TRFPP (4096n)バイト・バッファー
DFHTUxxx または AMDUSREF に渡される、エンコード形式の選択的印刷パラメーター。				
(1C)	CHARACTER	4	TRFCA_SEL_PRINT_FLAGS	選択的印刷フラグ
(1C)	1...		TRFCA_SEL_ACTIVE	選択はアクティブか?
(1C)	.1..		TRFCA_TRFPP_INIT	DFHTRFPP 初期化フラグ
(1C)	..1.		TRFCA_PARM_ERR	パラメーターのエラー
(1C)	...1. ...		TRFCA_NOT_SELECTED	トレースが未選択
(1C)	BIT(28) POS(5)	4	*	予約
(20)	ADDRESS	4	TRFCA_TERMLIST_PTR	エンコードされた TERMID リスト
(24)	ADDRESS	4	TRFCA_TERMTASK_PTR	選択された TERMID でのタスク
(28)	ADDRESS	4	TRFCA_TRANLIST_PTR	エンコードされた TRANID リスト

表 643. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2C)	ADDRESS	4	TRFCA_TRANTASK_PTR	選択された TRANID を持つタスク
(30)	ADDRESS	4	TRFCA_TIMELIST_PTR	エンコードされた時刻範囲
(34)	ADDRESS	4	TRFCA_TASKLIST_PTR	エンコードされた TASKID リスト
(38)	ADDRESS	4	TRFCA_KENUM_PTR	エンコードされた KE_NUM リスト
(3C)	ADDRESS	4	TRFCA_ENTRYNUM_PTR	エンコードされた ENTRY_NUM リスト
(40)	ADDRESS	4	TRFCA_TYPETR_PTR	TYPETR のドメイン・ポインターと長さ
DFHTRFPB のパラメーター				
(44)	ADDRESS	4	TRFCA_CURRBL_PTR	DFHTRFPB の現在のブロック
(48)	UNSIGNED	4	TRFCA_BLOCK_AVLEN	最後のブロックに残っているスペース
DFHTRFFE のパラメーター				
(4C)	ADDRESS	4	TRFCA_CURREN_PTR	DFHTRFFE の現在のエントリー
(50)	CHARACTER	8	TRFCA_TIME_BASE	最後の現地時間午前 0 時の STCK
(58)	CHARACTER	8	TRFCA_LAST_TIME	最後のエントリーの STCK
DFHTRFFD のパラメーター				
(60)	UNSIGNED	2	TRFCA_TRACE_CALLER	トレース呼び出し元のドメイン ID
(62)	CHARACTER	1	*	
(62)	1...		TRFCA_TT610_LOAD_ FAILED	DFHTT610 が見つかりません
(62)	.1..		TRFCA_TT620_LOAD_ FAILED	DFHTT620 が見つかりません
(62)	..1.		TRFCA_TT630_LOAD_ FAILED	DFHTT630 が見つかりません
(62)	...1. ...		TRFCA_TT640_LOAD_ FAILED	DFHTT640 が見つかりません
(62)	.... 1...		TRFCA_TT650_LOAD_ FAILED	DFHTT650 が見つかりません
(62)	.... .1..		TRFCA_TT660_LOAD_ FAILED	DFHTT660 が見つかりません
(62)	.... ..1.		TRFCA_TT670_LOAD_ FAILED	DFHTT670 が見つかりません
(62)	1		TRFCA_TT680_LOAD_ FAILED	DFHTT680 が見つかりません

表 643. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(63)	CHARACTER	1	*	現在使用
(63)	1...		TRFCA_TT690_LOAD_ FAILED	DFHTT690 が見つかりません
(63)	.1..		TRFCA_TT700_LOAD_ FAILED	DFHTT700 が見つかりません
(63)	..1.		TRFCA_TT710_LOAD_ FAILED	DFHTT710 が見つかりません
(63)	...1. ...		TRFCA_TT720_LOAD_ FAILED	DFHTT720 が見つかりません
(63)	 1111		*	予約
(64)	ADDRESS	4	*	CDURUN へのポインター
(68)	ADDRESS	4	TRFCA_TT720_PTR	CDURUN 7.2 へのポインター
トレース・サマリー・テーブルの DFHTRDUF および DFHTRFFE で使用されるストレージ。				
(6C)	ADDRESS	4	TRFCA_SUMMARY_TABLE_ ADDRESS	
(70)	CHARACTER	20	TRFCA_LAST_ENTRY_TIME	最終トレース時刻
(84)	CHARACTER	8	TRFCA_FIRST_ENTRY_ STCK	最初のトレース STCK
#未使用# 領域 - 新しいフィールドをここに追加できますが、既存のフィールドのオフセットを維持する必要があります				
(8C)	CHARACTER	12	*	使用可能
(98)	UNSIGNED	4	TRFCA_LAST_BLOCKS	最後から印刷するブロック
(9C)	CHARACTER	3	*	予約
(9F)	UNSIGNED	1	TRFCA_DAY	日番号
(A0)	UNSIGNED	1	TRFCA_MON	月番号
(A1)	UNSIGNED	1	TRFCA_YER	年番号
(A2)	UNSIGNED	1	TRFCA_PREV_HOURS	前のエントリーの時間
(A3)	CHARACTER	1	TRFCA_DATE_FORMAT	TRFCA_DATE の形式
(A4)	ADDRESS	4	TRFCA_TCBIDLST_PTR	エンコードされた TCBID リスト
(A8)	ADDRESS	4	TRFCA_TCBADLST_PTR	エンコードされた TCBADDR リスト
TRFPRL で使用されるストレージ- 印刷行ルーチン				
(AC)	CHARACTER	4	*	フラグ・ワード
(AC)	1...		TRFCA_SPACE	印刷後のスペース
(AC)	.1..		TRFCA_NEW_DAY	午前 0 時ちょうどに発生
(AC)	BIT(30) POS(3)	4	*	予約
(B0)	ADDRESS	4	TRFCA_DUFSTG_PTR	DFHTRDUF の DUF_STG ポインター
(B0)	ADDRESS	4	TRFCA_ABDPL_PTR	AMDUSREF の ABDPL ポインター

表 643. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B4)	ADDRESS	4	TRFCA_PRDCB_PTR	印刷 DCB
(B8)	FULLWORD	4	TRFCA_PAGE_COUNT	ページ数
(BC)	FULLWORD	4	TRFCA_LINE_COUNT	行数
(C0)	FULLWORD	4	TRFCA_PAGE_SIZE	行/ページ数
解釈領域および制御フィールド				
(C4)	ADDRESS	4	TRFCA_CDED_TOKEN	変換ルーチン・トークン
(C8)	ADDRESS	4	TRFCA_IA_NAB	解釈領域内の次のバイト
(CC)	UNSIGNED	4	TRFCA_IA_LEN_LEFT	解釈領域に残っている長さ
(D0)	CHARACTER	1024	TRFCA_IA	解釈領域
警告: DFHTRIP のオフセットではリリース 3.3 以降との互換性を変更することはできません。これは、GTF の複数のリリースを対象としています。DFHXXTRI のパラメーターであり、DFHTRIP でマップされます。DFHTRFFD で使用されるデータ・フィールドのアドレスと長さ。				
(4D0)	CHARACTER	300	TRFCA_TRIP	DFHTRIP と一致する必要があります
(4D0)	CHARACTER	140	TRIP_CICS_WORKAREA	
(4D0)	ADDRESS	4	TRIP_FCA_PTR	
(4D4)	UNSIGNED	2	TRIP_POINTID	
(4D4)	UNSIGNED	1	TRIP_POINTID_BYTE1	
(4D5)	UNSIGNED	1	TRIP_POINTID_BYTE2	
(4D6)	UNSIGNED	1	*	
(4D7)	BIT(8)	1	TRIP_FIELD_T	
(4D8)	ADDRESS	4	TRIP_FIELD_P (8)	
(4F8)	CHARACTER	28	*	
(514)	FULLWORD	4	TRIP_FIELD_N (8)	
(534)	CHARACTER	28	*	
(550)	CHARACTER	12	TRIP_TRIB_PLIST	
(550)	ADDRESS	4	TRIP_DATA_P	
(554)	UNSIGNED	2	TRIP_DATA_N	
(556)	UNSIGNED	1	TRIP_DATA_TYPE	
(557)	UNSIGNED	1	TRIP_PLIST_TYPE	
(558)	UNSIGNED	1	TRIP_SPACE	
(559)	UNSIGNED	1	TRIP_FT_TYPE	
(55A)	CHARACTER	2	*	
(55C)	CHARACTER	20	*	
(570)	CHARACTER	108	TRIP_FT_WORKAREA	
(570)	CHARACTER	108	TRIP_FT_WORK	

表 643. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(570)	ADDRESS	4	TRFTW_FORMATTING_ ADDRESS (6)	
(588)	CHARACTER	8	TRFTW_FORMATTING_ NAME (6)	
(5B8)	CHARACTER	4	*	
(5BC)	CHARACTER	32	TRFTW_WIPE_AREA	
(5BC)	UNSIGNED	1	TRFTW_TRACE_TYPE	
(5BD)	BIT(8)	1	TRFTW_FLAGS	
(5BD)	1...		TRFTW_INTERPRETATION	
(5BD)	.1..		TRFTW_LOAD_FAILED	
(5BD)	..1.		TRFTW_NO_NAME	
(5BD)	...1. ...		TRFTW_FEATURE_ABEND	
(5BD)	.... 1...		TRFTW_INT_OVERFLOW	
(5BD)	.... .111		*	
(5BE)	UNSIGNED	2	TRFTW_LEN_LEFT	
(5C0)	ADDRESS	4	TRFTW_NAB	
(5C4)	ADDRESS	4	TRFTW_DFHTRIB_ADDRESS	
(5C8)	ADDRESS	4	TRFTW_CDPFTAB_ADDRESS	
(5CC)	CHARACTER	8	TRFTW_MODULE_NAME	
(5D4)	CHARACTER	8	*	
(5DC)	CHARACTER	32	*	
(5FC)	CHARACTER	188	*	UNUSED
(6B8)	CHARACTER	24	*	使用されていない
各種フラグ				
(6D0)	CHARACTER	4	*	
(6D0)	1...		TRFCA_INT_OVERFLOW	解釈オーバーフロー
(6D0)	.1..		TRFCA_EXTRA_LINE	追加のジョブ名行
(6D0)	..1.		TRFCA_FULL_ABBREV	互換性維持のため
(6D0)	...1. ...		TRFCA_LAST_BLOCK	最終トレース・ブロック・インディケーター
(6D0)	.... 1...		TRFCA_GTF_TRACE	GTF トレースを実行
(6D0)	.... .1..		TRFCA_SELECT_ALL	すべてのパラメーターを要求
(6D0)	.... ..1.		TRFCA_UPPERCASE_REQ	大文字で出力
(6D0)	1		TRFCA_EXCEPTION	例外トレースのみ印刷
(6D1)	1...		TRFCA_PDX_TRACE	システム・ダンプ・トレースを実行
(6D1)	.1..		TRFCA_AUX_TRACE	AUX トレースを実行
(6D1)	..1.		TRFCA_FULL_TRACE	全要求

表 643. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6D1)	...1. ...		TRFCA_ABBREV_TRACE	省略要求
(6D1)	.... 1...		TRFCA_SHORT_TRACE	短い要求
(6D1)	.... .1..		TRFCA_FULL_DO	すべて完了
(6D1)	.... ..1.		TRFCA_ABBREV_DO	省略完了
(6D1)	1		TRFCA_SHORT_DO	短い処理の完了
(6D2)	1...		TRFCA_TRACE_DONE_ ALREADY	トレースは既に印刷済みです
(6D2)	BIT(15) POS(2)	2	*	使用可能
(6D4)	ADDRESS	4	TRFCA_JOB_LINE_PTR	ジョブ名行バッファーへのポインター
(6D8)	ADDRESS	4	TRFCA_INTERVAL_PTR	時間間隔パラメーター。
これ以降、複数のリリースが依存しないすべての新しいフィールドを 追加できます。その他の場合は、上記の予約スペースを参照してください。 注: ベンダーが使用するフィールドはこれより前に追加する 必要があります。 以降のフィールドではオフセットを保証する必要はありません。 さまざまなリリースフォーマッターへのポインター				
(6DC)	CHARACTER	48	*	
(6DC)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R720	バージョン 7 リリース 2
(6E0)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R710	バージョン 7 リリース 1
(6E4)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R700	バージョン 7 リリース 0
(6E8)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R690	バージョン 6 リリース 9
(6EC)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R680	バージョン 6 リリース 8
(6F0)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R670	バージョン 6 リリース 7
(6F4)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R660	バージョン 6 リリース 6
(6F8)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R650	バージョン 6 リリース 5
(6FC)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R640	バージョン 6 リリース 4
(700)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R630	バージョン 6 リリース 3
(704)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R620	バージョン 6 リリース 2
(708)	ADDRESS	4	TRFCA_FORMATTER_R610	バージョン 6 リリース 1
(70C)	UNSIGNED	1	TRFCA_FREE_ BUFFER (15)	各タイプの最初の空きバッファーの添字値
(71B)	CHARACTER	5	*	予約
(720)	ADDRESS	4	TRFCA_RECORD_ BUFFER (15,5)	セグメント化されたエントリー再構成領域へのポインター - タイプと領域/システムごとに 1 つ
(84C)	ADDRESS	4	TRFCA_NEXT_ BYTE (15,5)	再構成領域の次の空バイトへのポインター
(978)	UNSIGNED	2	TRFCA_LEN_REM (15,5)	継続レコードの長さ (予定)
(A0E)	CHARACTER	8	TRFCA_DATE	Date

表 643. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A16)	CHARACTER	8	TRFCA_APPLID	Applid (アプリケーション ID)
(A1E)	CHARACTER	1	*	
(A1E)	1...		TRFCA_R610_LOAD_FAIL	DFHTR610 が見つかりません
(A1E)	.1..		TRFCA_R620_LOAD_FAIL	DFHTR620 が見つかりません
(A1E)	..1.		TRFCA_R630_LOAD_FAIL	DFHTR630 が見つかりません
(A1E)	...1. ...		TRFCA_R640_LOAD_FAIL	DFHTR640 が見つかりません
(A1E)	.... 1...		TRFCA_R650_LOAD_FAIL	DFHTR650 が見つかりません
(A1E)	.... .1..		TRFCA_R660_LOAD_FAIL	DFHTR660 が見つかりません
(A1E)	.... ..1.		TRFCA_R670_LOAD_FAIL	DFHTR670 が見つかりません
(A1E)	1		TRFCA_R680_LOAD_FAIL	DFHTR680 が見つかりません
(A1F)	CHARACTER	1	*	
(A1F)	1...		TRFCA_R690_LOAD_FAIL	DFHTR690 が見つかりません
(A1F)	.1..		TRFCA_R700_LOAD_FAIL	DFHTR700 が見つかりません
(A1F)	..1.		TRFCA_R710_LOAD_FAIL	DFHTR710 が見つかりません
(A1F)	...1. ...		TRFCA_R720_LOAD_FAIL	DFHTR720 が見つかりません
(A1F)	 1111		*	除去された古いフォーマッター
ベンダー製品との互換性を維持するために、TRFCA の長さを固定します。新しいフィールドが追加された場合は、以下の使用領域の長さを変更してください。				
(A20)	CHARACTER	8	*	使用領域
(A28)	CHARACTER	0	*	FCA の終わり

レコード選択データを含むコア・ブロックの構造

表 644.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	TRFPPWA	
(0)	FULLWORD	4	WA_LEN	ブロックのサイズ

表 644. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	FULLWORD	4	WA_CNT	使用しているエントリーの数
(8)	FULLWORD	4	WA_IT_LEN	各エントリーの長さ
(C)	CHARACTER	*	WA_DATA	この領域は配列と見なされます。WA_IT_LEN は各エレメントの長さ、WA_CNT は配列のディメンションを表します。

表 645.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	300	DFHTRIP	これは TRFCA_TRIP と一致する必要があります
(0)	CHARACTER	140	TRIP_CICS_WORKAREA	
(0)	ADDRESS	4	TRIP_FCA_PTR	フォーマット制御域のアドレス
(4)	UNSIGNED	2	TRIP_POINTID	エントリーのポイント ID
(4)	UNSIGNED	1	TRIP_POINTID_BYTE1	ポイント ID の前半
(5)	UNSIGNED	1	TRIP_POINTID_BYTE2	ポイント ID の後半
(6)	UNSIGNED	1	*	予約
(7)	BIT(8)	1	TRIP_FIELD_T	TRIP_FIELD タイプ '0'B=EBCDIC '1'B=ASCII のビットマップ
(8)	ADDRESS	4	TRIP_FIELD_P (8)	データ・フィールド・アドレスのデータ 1 から 7 およびフィーチャー・トレース・ヘッダー
(28)	CHARACTER	28	*	データ・フィールドの拡張用に予約済みです。
(44)	FULLWORD	4	TRIP_FIELD_N (8)	データ・フィールド長のデータ 1 から 7 およびフィーチャー・トレース・ヘッダー
(64)	CHARACTER	28	*	データ・フィールドの拡張用に予約済みです。
(80)	CHARACTER	12	TRIP_TRIB_PLIST	DFHTRIB のパラメーター
(80)	ADDRESS	4	TRIP_DATA_P	DFHTRIB のデータ・ポインター
(84)	UNSIGNED	2	TRIP_DATA_N	DFHTRIB のデータ長
(86)	UNSIGNED	1	TRIP_DATA_TYPE	DFHTRIB のデータ型。以下の定数定義を参照してください

表 *645.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(87)	UNSIGNED	1	TRIP_PLIST_TYPE	データ型 CDPLIST の場合のみ。以下の定数定義を参照してください
(88)	UNSIGNED	1	TRIP_SPACE	データを追加する前のスペース
(89)	UNSIGNED	1	TRIP_FT_TYPE	フィーチャー・タイプ・トレース
(8A)	CHARACTER	2	*	予約
(8C)	CHARACTER	20	*	予約
(A0)	CHARACTER	108	TRIP_FT_WORKAREA	
(A0)	CHARACTER	108	TRIP_FT_WORK	
(A0)	ADDRESS	4	TRFTW_FORMATTING_ ADDRESS (6)	
(B8)	CHARACTER	8	TRFTW_FORMATTING_ NAME (6)	
(E8)	CHARACTER	4	*	
(EC)	CHARACTER	32	TRFTW_WIPE_AREA	
(EC)	UNSIGNED	1	TRFTW_TRACE_TYPE	
(ED)	BIT(8)	1	TRFTW_FLAGS	
(ED)	1...		TRFTW_INTERPRETATION	
(ED)	.1..		TRFTW_LOAD_FAILED	
(ED)	..1.		TRFTW_NO_NAME	
(ED)	...1. ...		TRFTW_FEATURE_ABEND	
(ED)	.... 1...		TRFTW_INT_OVERFLOW	
(ED)	.... .111		*	
(EE)	UNSIGNED	2	TRFTW_LEN_LEFT	
(F0)	ADDRESS	4	TRFTW_NAB	
(F4)	ADDRESS	4	TRFTW_DFHTRIB_ADDRESS	
(F8)	ADDRESS	4	TRFTW_CDPFTAB_ADDRESS	
(FC)	CHARACTER	8	TRFTW_MODULE_NAME	
(104)	CHARACTER	8	*	
(10C)	CHARACTER	32	*	予約

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTRFTC
DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA (TR) Feature Trace Entry Header
    Licensed Materials - Property of IBM
     Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1995, 2010
FUNCTION = これは、DFHTRFTM TRACE_PUT インターフェースが
           使用されているときにフィーチャーで作成される
           トレース・エントリーのヘッダーです。
           TREN_DATA の最初の部分として、フィーチャー・
           トレース・エントリーの TREN_HEADER の直後に
```

```
                表示されます。TRFT TRACE_PUT 呼び出し時に
                TRFT_DATAn (この n は 1 から 7 までの数字です) として
                フィーチャーによって提供される、残りのトレース・
                エントリー・データは、TRFTE_HEADER のすぐ後に続きます。
 LIFETIME = 各 TRACE_PUT の内部トレース・テーブルで DFHTRFT によって
                作成されます。次のトレース・テーブル・ラップ後に
                上書きされた場合に破棄されます。トレース・エントリーは、
                補助トレース・データ・セットと GTF データ・セットでも保持されます。
 STORAGE CLASS = MVS ストレージの内部トレース・テーブルで保持されます。
 LOCATION = 各トレース・テーブル・ブロックにはブロック・
                ヘッダーが含まれ、その後に残りのブロックに収まるだけの
                数のエントリーが続きます。

 INNER CONTROL BLOCKS =
      これは DFHTREN に対する内部制御ブロックです。
      DFHTRFTE に内部制御ブロック自体はありません。
 NOTES :
  DEPENDENCIES = S/390
  RESTRICTIONS = None
  MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES = None
   DATA AREAS = None
   CONTROL BLOCKS = None
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *646.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	94	TRFTE	フィーチャー・トレース・エントリー
(0)	UNSIGNED	2	TRFTE_HEADER_LEN	フィーチャー・トレース・ヘッダー長 - このフィールド自体の長さは含まれません
(2)	CHARACTER	92	TRFTE_HEADER	フィーチャー・トレース・ヘッダー
(2)	UNSIGNED	1	TRFTE_VERSION	フィーチャー・トレース・ヘッダー・バージョン
(3)	UNSIGNED	1	*	SPARE
(4)	CHARACTER	30	TRFTE_COMPANY_NAME	フィーチャーの会社名
(22)	CHARACTER	30	TRFTE_FEATURE_NAME	フィーチャー名
(40)	CHARACTER	10	TRFTE_FEATURE_LEVEL	フィーチャー・リリース・レベル
(4A)	CHARACTER	8	TRFTE_FORMATTING_ ROUTINE	フィーチャー・トレース・フォーマット・ルーチン
(52)	CHARACTER	9	TRFTE_ABBREV_NAME	フォーマット済みトレースの名前
(5B)	BIT(8)	1	TRFTE_FLAGS	フィーチャー・トレース・エントリー・フラグ
(5B)	1...		TRFTE_EXCEPTION_TRACE	例外トレース・フラグ
(5B)	.111 1111		*	予備
(5C)	CHARACTER	2	*	予備

表 *647.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	108	TRFTW	フィーチャー・トレース・エントリー
(0)	ADDRESS	4	TRFTW_FORMATTING_ ADDRESS (6)	保管アドレス
(18)	CHARACTER	8	TRFTW_FORMATTING_ NAME (6)	保管名
(48)	CHARACTER	4	*	SPARE
(4C)	CHARACTER	32	TRFTW_WIPE_AREA	消去された各呼び出し
(4C)	UNSIGNED	1	TRFTW_TRACE_TYPE	以下のタイプ
(4D)	BIT(8)	1	TRFTW_FLAGS	
(4D)	1...		TRFTW_INTERPRETATION	外部コード
(4D)	.1..		TRFTW_LOAD_FAILED	MVS ロード
(4D)	..1.		TRFTW_NO_NAME	フォーマットなし
(4D)	...1. ...		TRFTW_FEATURE_ABEND	フォーマットなし
(4D)	.... 1...		TRFTW_INT_OVERFLOW	
(4D)	.... .111		*	SPARE
(4E)	UNSIGNED	2	TRFTW_LEN_LEFT	作業域
(50)	ADDRESS	4	TRFTW_NAB	ポインター作業域
(54)	ADDRESS	4	TRFTW_DFHTRIB_ADDRESS	TRIB アドレス
(58)	ADDRESS	4	TRFTW_CDPFTAB_ADDRESS	CDURUN テーブル
(5C)	CHARACTER	8	TRFTW_MODULE_NAME	FT モジュール名
(64)	CHARACTER	8	*	SPARE

定数

表 *648.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
フォーマット設定で使用される各種定数				
2	DECIMAL	7	TRF_NUM_FIELDS	データの最大数
2	DECIMAL	32	TRF_BPL	データのバイト数
1	DECIMAL	15	GTF_TYPE_NUM	TREN_TYPE の数
1	DECIMAL	0	TRFTW_ENTRY	ENTRY
1	DECIMAL	1	TRFTW_EXIT	EXIT
1	DECIMAL	2	TRFTW_EXCEPTION	EXCEPTION
1	DECIMAL	3	TRFTW_DATA	DATA
1	DECIMAL	4	TRFTW_EVENT	EVENT
1	DECIMAL	9	TRFTW_RUB	
1	DECIMAL	0	TRFTW_RC_OK	OK
1	DECIMAL	1	TRFTW_RC_OVERFLOW	オーバーフロー
TRIP_DATA_TYPE の値				
1	DECIMAL	0	TRI_CHAR	DFHTRIBM の CHAR

表 *648.* (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	TRI_HEX	DFHTRIBM の HEX
1	DECIMAL	2	TRI_DEC	DFHTRIBM の DEC
1	DECIMAL	3	TRI_BIN	DFHTRIBM の BIN
1	DECIMAL	4	TRI_CDPLIST	DFHTRIBM の CDPLIST
1	DECIMAL	5	TRI_ASCII	DFHTRIBM の ASCII
TRIP_PLIST_TYPE の値				
1	DECIMAL	0	TRI_IN	DFHTRIBM の IN
1	DECIMAL	1	TRI_OUT	DFHTRIBM の OUT
TRIP_SPACE の値				
1	DECIMAL	0	TRI_NO	DFHTRIBM の NO
1	DECIMAL	1	TRI_YES	DFHTRIBM の YES
2	DECIMAL	40960	TR_BLOCK_SIZE_TRAN_DU	
				TRXDF で使用されるブロック・サイズ

TRFTE - フィーチャー・トレース・エントリー・ヘッダー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTRFTC
DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA (TR) Feature Trace Entry Header
    Licensed Materials - Property of IBM
     Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1995, 2010
FUNCTION = これは、DFHTRFTM TRACE_PUT インターフェースが
           使用されているときにフィーチャーで作成される
           トレース・エントリーのヘッダーです。
           TREN_DATA の最初の部分として、
           フィーチャー・トレース・エントリーの TREN_HEADER の
           直後に表示されます。TRFT TRACE_PUT 呼び出し時に
           TRFT_DATAn (この n は 1 から 7 までの数字です) として
           フィーチャーによって提供される、残りのトレース・
           エントリー・データは、TRFTE_HEADER のすぐ後に続きます。
LIFETIME = 各 TRACE_PUT の内部トレース・テーブルで DFHTRFT によって
           作成されます。次のトレース・テーブル・ラップ後に
           上書きされた場合に破棄されます。トレース・エントリーは、
           補助トレース・データ・セットと GTF データ・セットでも保持されます。
STORAGE CLASS = MVS ストレージの内部トレース・テーブルで保持されます。
LOCATION = 各トレース・テーブル・ブロックにはブロック・ヘッダーが
           含まれ、その後に残りのブロックに収まるだけの数のエントリーが
           続きます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     これは DFHTREN に対する内部制御ブロックです。
     DFHTRFTE に内部制御ブロック自体はありません。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/390
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None
  CONTROL BLOCKS = None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *649.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	94	TRFTE	フィーチャー・トレース・エントリー
(0)	UNSIGNED	2	TRFTE_HEADER_LEN	フィーチャー・トレース・ヘッダー長 - このフィールド自体の長さは含まれません
(2)	CHARACTER	92	TRFTE_HEADER	フィーチャー・トレース・ヘッダー
(2)	UNSIGNED	1	TRFTE_VERSION	フィーチャー・トレース・ヘッダー・バージョン
(3)	UNSIGNED	1	*	SPARE
(4)	CHARACTER	30	TRFTE_COMPANY_NAME	フィーチャーの会社名
(22)	CHARACTER	30	TRFTE_FEATURE_NAME	フィーチャー名
(40)	CHARACTER	10	TRFTE_FEATURE_LEVEL	フィーチャー・リリース・レベル
(4A)	CHARACTER	8	TRFTE_FORMATTING_ ROUTINE	フィーチャー・トレース・フォーマット・ルーチン
(52)	CHARACTER	9	TRFTE_ABBREV_NAME	フォーマット済みトレースの名前
(5B)	BIT(8)	1	TRFTE_FLAGS	フィーチャー・トレース・エントリー・フラグ
(5B)	1...		TRFTE_EXCEPTION_TRACE	例外トレース・フラグ
(5B)	.111 1111		*	予備
(5C)	CHARACTER	2	*	予備

表 *650.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	108	TRFTW	フィーチャー・トレース・エントリー
(0)	ADDRESS	4	TRFTW_FORMATTING_ ADDRESS (6)	保管アドレス
(18)	CHARACTER	8	TRFTW_FORMATTING_ NAME (6)	保管名
(48)	CHARACTER	4	*	SPARE
(4C)	CHARACTER	32	TRFTW_WIPE_AREA	消去された各呼び出し
(4C)	UNSIGNED	1	TRFTW_TRACE_TYPE	以下のタイプ
(4D)	BIT(8)	1	TRFTW_FLAGS	
(4D)	1...		TRFTW_INTERPRETATION	外部コード
(4D)	.1..		TRFTW_LOAD_FAILED	MVS ロード
(4D)	..1.		TRFTW_NO_NAME	フォーマットなし
(4D)	...1. ...		TRFTW_FEATURE_ABEND	フォーマットなし

表 650. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4D)	.... 1...		TRFTW_INT_OVERFLOW	
(4D)	.... .111		*	SPARE
(4E)	UNSIGNED	2	TRFTW_LEN_LEFT	作業域
(50)	ADDRESS	4	TRFTW_NAB	ポインター作業域
(54)	ADDRESS	4	TRFTW_DFHTRIB_ADDRESS	TRIB アドレス
(58)	ADDRESS	4	TRFTW_CDPFTAB_ADDRESS	CDURUN テーブル
(5C)	CHARACTER	8	TRFTW_MODULE_NAME	FT モジュール名
(64)	CHARACTER	8	*	SPARE

定数

表 651.

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	0	TRFTW_ENTRY	ENTRY
1	DECIMAL	1	TRFTW_EXIT	EXIT
1	DECIMAL	2	TRFTW_EXCEPTION	EXCEPTION
1	DECIMAL	3	TRFTW_DATA	DATA
1	DECIMAL	4	TRFTW_EVENT	EVENT
1	DECIMAL	9	TRFTW_RUB	
1	DECIMAL	0	TRFTW_RC_OK	OK
1	DECIMAL	1	TRFTW_RC_OVERFLOW	オーバーフロー

TRGTW - グローバル・トラップ作業用ストレージ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTRGTW
NAME OF MATCHING ASM CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Global Trap (DFHTRAP) Working Storage
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1988, 2014
FUNCTION = グローバル・トラップ (DFHTRAP) に関連付けられた
           作業用ストレージ域やレジスター保管域などすべて。
LIFETIME = TRAP=ON コマンドが SIT または CSFE によって発行されたときに、
           DFHTRSR によって作成されます。CSFE TRAP=OFF 処理中に
            DFHTRSR によって解放されます。
STORAGE CLASS = 16M を超える MVS GETMAIN されたストレージ内。
LOCATION = アドレスは、TR ドメイン・アンカー・ブロック (TRA) の
            TRA_TRAP_WA_PTR に保持されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
    DATA AREAS = None
```

```
CONTROL BLOCKS = None
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
-----------------------------------------------------------------
```

表 *652.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	889	DFHTRGTW	グローバル・トラップ (DFHTRAP)..
(0)	CHARACTER	216	TRAP_REGSAVE	DFHTRAP の F7SA
(D8)	CHARACTER	120	TRAP_PLIST	DFHTRADS ストレージ
(150)	BIT(32)	4	TRAP_FLAGS	トラップの戻りアクション・フラグ
(150)	1...		TRAP_TRACE	追加のトレース・エントリーが必要 *
(150)	.1..		TRAP_DUMP	システム・ダンプが必要
(150)	..1.		TRAP_TRACE_64	64 ビット・データを渡すトレース・エントリーが必要
(150)	...1. ...		TRAP_ABCICS	CICS を異常終了させる
(150)	.... 1...		TRAP_DISABLE	トラップを無効にする
(150)	.... .1..		TRAP_DUMP_WITH_LOCK	ロックを保持しているシステム・ダンプ
(150)	BIT(26) POS(7)	4	*	予約
(154)	CHARACTER	104	TRAP_TRPLIST	要求されたエントリーの TRPT フォーマット・パラメーター
(1BC)	CHARACTER	160	TRAP_TRPLIST_64	要求されたエントリーの TRP4 フォーマット・パラメーター
(25C)	CHARACTER	4	*	予約
(260)	CHARACTER	281	TRAP_WORK	対象の D ワード位置合わせを強制
(260)	CHARACTER	16	TRAP_WORK_EYEC	'DFHTRAP_WORKAREA' 目印
(270)	CHARACTER	265	TRAP_WORKAREA	DFHTRAP の作業域

TSG - 一時記憶域ドメイン統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTSGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHTSGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Temporary Storage statistics record.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1995
FUNCTION = 一時記憶域統計レコード。
LIFETIME = レコードは DFHSTTS で構成されてから、統計ドメインに
           渡されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
```

```
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
    CONTROL BLOCKS =
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-------------------------------------------------------------------
```

表 *653.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTSGDS	一時記憶域統計
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	TSGLEN	データ域の長さ
(0)	..11		TSGIDE	"0048" TS 統計マスク
(2)	ADDRESS	2	TSGID	TS 統計 ID
(2)	1		TSGVERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	TSGDVERS	TS 統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	TSGSTA5F	PUT/PUTQ 主ストレージ要求数
(C)	FULLWORD	4	TSGNMG	GET/GETQ 主ストレージ要求数
(10)	FULLWORD	4		使用中止
(14)	FULLWORD	4	TSGSTA7F	PUT/PUTQ 補助ストレージ要求数
(18)	FULLWORD	4	TSGNAG	GET/GETQ 補助ストレージ要求数
(1C)	FULLWORD	4	TSGQNUMH	使用中の TS 名ピーク数
(20)	FULLWORD	4	TSGQINH	最長キュー・エントリー
(24)	HALFWORD	2		予約
(26)	HALFWORD	2		予約
(28)	FULLWORD	4	TSGSTA3F	キュー作成回数
(2C)	FULLWORD	4		予約
(30)	FULLWORD	4	TSGCSZ	Control interval size (制御間隔サイズ)
(34)	FULLWORD	4	TSGSTABF	Writes more than control interval (制御間隔より大きい書き込み)
(38)	FULLWORD	4	TSGNCI	TS データ・セットの CI
(3C)	FULLWORD	4	TSGNCIAH	使用 CI のピーク数
(40)	FULLWORD	4	TSGSTA8F	補助記憶域を使い果たした回数

表 653. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(44)	HALFWORD	2	TSGNBCA	TS バッファー数
(46)	HALFWORD	2		予約
(48)	FULLWORD	4	TSGBWTN	バッファー待機数
(4C)	FULLWORD	4	TSGBUWTH	Peak users waiting on buffer (バッファーで待機中のピーク・ユーザー数)
(50)	FULLWORD	4	TSGTWTN	Buffer writes (バッファー書き込み数)
(54)	FULLWORD	4	TSGTWTNR	リカバリーに対する強制書き込み
(58)	FULLWORD	4	TSGTRDN	Buffer reads (バッファー読み取り数)
(5C)	FULLWORD	4	TSGTWTNF	Format writes (フォーマット書き込み数)
(60)	HALFWORD	2	TSGNVCA	TS ストリング数
(62)	HALFWORD	2		予約
(64)	FULLWORD	4	TSGNVCAH	使用中のピーク・ストリング数
(68)	FULLWORD	4	TSGVWTN	Times string wait occurred (ストリング待機発生数)
(6C)	FULLWORD	4	TSGVUWTH	Peak users waiting on string (ストリングで待機中のピーク・ユーザー数)
(70)	FULLWORD	4	TSGSTAAF	TS データ・セットの入出力エラー数
(74)	FULLWORD	4		使用中止
(78)	FULLWORD	4	TSGSTA9F	TS 圧縮数
(7C)	FULLWORD	4	TSGNCIA	現在の使用中の CI 数
(80)	FULLWORD	4	TSGVUWT	ストリングで待機中のユーザー数
(84)	FULLWORD	4	TSGBUWT	バッファーで待機中のユーザー数
(88)	FULLWORD	4	TSGQNUM	使用中の TS 名数
(8C)	FULLWORD	4	TSGLAR	最長の補助レコード長
(90)	FULLWORD	4	TSGNAVB	CI 当たりの使用可能なバイト数
(94)	FULLWORD	4	TSGSPCI	CI 当たりのセグメント数
(98)	FULLWORD	4	TSGBPSEG	Bytes per segment (セグメントあたりのバイト数)
(9C)	FULLWORD	4	TSGSHPDF	Shared pools defined (定義済み共用プール)
(A0)	FULLWORD	4	TSGSHPCN	接続されている共用プール

表 653. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(A4)	FULLWORD	4	TSGSHRDS	Shared read requests (共用読み取り要求数)
(A8)	FULLWORD	4	TSGSHWTS	Shared write requests (共用書き込み要求数)
(AC)	FULLWORD	4	TSGTSLHT	TSMAINLIMITヒット数のカウント
(B0)	BITSTRING	8	TSGTSMLM	TSMAINLIMIT設定
(B8)	BITSTRING	8	TSGTSMUS	現在のTSMAIN使用率
(C0)	BITSTRING	8	TSGTSMAX	TSストレージの最大使用
(C8)	FULLWORD	4	TSGTSQDL	Number of queues auto deleted (自動削除されたキューの数)
(CC)	FULLWORD	4	TSGTSCTR	Count of cleanup task runs (クリーンアップ・タスクの実行回数)
(CC)	11.1		TSGEND	"*"
(CC)	11.1		TSGCLEN	"*-TSGLEN" DSECT の長さ

TSIOA - 一時記憶域入出力域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTSIOA
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Temporary Storage Input/Output Area.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1993
TEMPORARY STORAGE INPUT/OUTPUT AREA (TSIOA)
TSIOA はユーザー・ストレージのクラスであり、TCA (TCASCCA) から
チェーン解除されます。ユーザーが獲得できます。また、GET 要求または
GETQ 要求に応答して、TSDADDR が指定されていない場合は一時ストレージ・
プログラムによって獲得されます。ユーザー・タスクによって、または
ユーザー・タスクのために獲得された TSIOA は、通常、タスクによって
解放されます。それ以外の場合、領域はタスクの終了時にタスク
制御プログラムによって解放されます。
必要に応じて、拡張ヘッダーがユーザー・データより前の TSIOA に
挿入されます。この拡張は、EXEC CICS START コマンド (PROTECT
FMH RTRANSID など) に指定された情報を伝えます。
```

表 654.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTSIOA	ダミー・セクション - 使用する一時記憶域入出力域
(0)	HALFWORD	2		ストレージ・アカウンティング (クラス=一時記憶域)
(2)	HALFWORD	2	TSIOASAL	ストレージ・アカウンティング - 領域長

表 654. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	ADDRESS	4	TSIOASCA	トランザクション・ストレージ・チェーン・アドレス
(8)	HALFWORD	2	TSIOAVRL	可変レコード長
(A)	HALFWORD	2		RESERVED
(A)	.... 11..		TSIOACAD	"*-DFHTSIOA" 制御域変位
(A)	.... 11..		TSIOADBA	"*" データ開始アドレス

TST - 一時記憶域テーブル

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTSTDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHTSTPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Temporary Storage Table
    PN= REASON REL YYMMDD HDXIII : REMARKS
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1983, 1998
TEMPORARY STORAGE TABLE (TST)
  一時記憶域テーブル (TST) は、以下の用途で使用される汎用
  ニーモニックのリストです。
    1. CICS が異常終了し、その後で緊急時再始動された場合に、
       CICS がリカバリー可用性を提供する一時ストレージ DATAID を
       識別する。
    2. セキュリティー検査を実行する DATAID を識別する。
    3. リモート・システムの DATAID を識別する。
    4. 選択されたリモート・システム SYSID を共用キュー・プールにマップする。
  テーブルの各リカバリー・エントリーは、タスク終了時に (または同期点で)
  アプリケーション・プログラムによる作業論理単位中またはデータの状況の自動
  ロギング中に CICS が保護 (エンキュー) を提供する、ユーザー定義の DATAID の
  先行文字を指定します。CSA オプション・フィーチャー・リスト(CSAOPFL) の
  CSATSTBA は、一時記憶域テーブル (TST) を示します。
```

表 655.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTSTDS	
(0)	DBL WORD	8	TSTSTART (0)	
		PREFIX		
(0)	FULLWORD	4	TSTDTAGE	1.048576 秒単位のデータの存続期間制限
(4)	ADDRESS	4	TSTADDRE	A(最初のリカバリー・エントリー) または 0 (何もない場合)
(8)	ADDRESS	4	TSTADDRM	A(最初のリモート・エントリー) または 0 (何もない場合)
(C)	ADDRESS	4	TSTADDSE	A(最初のセキュリティー・エントリー) または 0 (何もない場合)

表 *655.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	BITSTRING	8	TSTHDX (0)	オプションのヘッダー拡張エントリー
(10)	HALFWORD	2	TSTHDXLN	ヘッダー拡張エントリーの長さ
(12)	BITSTRING	1	TSTHDXFL	TSTFL と同じ形式のフラグ・バイト
TSTHDXBM がこのフラグ・バイトで設定されている場合、ヘッダー拡張が存在します				
(13)	BITSTRING	1		RESERVED
(14)	ADDRESS	4	TSTADDSH	A(最初の共用プール・エントリー) または 0 (何もない場合)
共通部分				
(0)	HALFWORD	2	TSTLL	エントリーの長さ
(2)	BITSTRING	1	TSTFL	エントリーを記述するフラグ
(2)	1...		TSTRCVBM	"X'80'" リカバリー可能
(2)	.1..		TSTRMTBM	"X'40'" リモート
(2)	..1.		TSTRNMBM	"X'20'" 指定されたリモート接頭部
(2)	...1. ...		TSTRSLBM	"X'10'" リソース・セキュリティー・レベル検査
(2)	.... 1...		TSTSHRBM	"X'08'" 共用プール・エントリー
(2)	.... .1..		TSTMIGBM	"X'04'" マイグレーション・フラグ (MIGRATE=YES の場合は 1)
(2)	.... ..1.		TSTHDXBM	"X'02'" ヘッダー拡張エントリー
(2)	1		TSTLSTBM	"X'01'" =1 (最後のエントリーの場合)
(3)	FULLWORD	1		RESERVED
(4)	BITSTRING	1		RESERVED
(5)	BITSTRING	1	TSTPL	PREFIX LENGTH-1
(6)	CHARACTER	8	TSTPRFX (0)	PREFIX
(6)	CHARACTER	8	TSTPOOL (0)	共用プール・エントリーのプール名
(6)	CHARACTER	4		最初の 4 バイト
(A)	CHARACTER	4		最後の 4 バイト - 接頭部が 4 バイトより大きい場合にのみ含まれます。それ以外の場合はリモートです
リモートのみ				

表 *655. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(E)	CHARACTER	4	TSTSYS	リモート・システム ID
リモートおよび TSTRNMBM=1 の場合のみ				
(12)	CHARACTER	8	TSTRPFX	リモート接頭部 (TSTPL では実際の LENGTH-1 を指定)

TSUE - 一時記憶域 EXEC パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHTSUEC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS EXEC parameter list for Temporary
                                Storage user exits.
    Licensed Materials - Property of IBM
     Restricted Materials of IBM
    5655-Y04
    (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1998
  DFHTSUED は汎用ライブラリーで提供しますが、一般的な
  プログラミング・インターフェースとしては使用しません。用途を
  確認する場合は、製品資料を参照してください。
  以下のフィールドが、プロダクト・センシティブ・プログラミング・
  インターフェースに含まれます。
             TS_ADDR0
             TS_ADDR1
             TS_ADDR2
             TS_ADDR3
             TS_ADDR4
             TS_ADDR5
             TS_ADDR7
             TS_GROUP
             TS_FUNCT
             TS_BITS1
             TS_EIDOPT5
             TS_EIDOPT6
             TS_EIDOPT7
             TS_EIDOPT8
             TS_QUEUE
             TS_WRITEQ_QUEUE
             TS_READQ_QUEUE
             TS_DELETEQ_QUEUE
             TS_QNAME
             TS_WRITEQ_QNAME
             TS_READQ_QNAME
             TS_DELETEQ_QNAME
             TS_READQ_SET
             TS_READQ_INTO
             TS_WRITEQ_FROM
             TS_LENGTH
             TS_WRITEQ_LENGTH
             TS_READQ_LENGTH
             TS_READQ_NUMITEMS
             TS_WRITEQ_NUMITEMS
             TS_ITEM
             TS_WRITEQ_ITEM
             TS_READQ_ITEM
             TS_SYSID
             TS_WRITEQ_SYSID
             TS_READQ_SYSID
             TS_DELETEQ_SYSID
  EIBRCODE、EIBRESP、および EIBRESP2 の値のすべての等価値が、
```

```
   汎用プログラミング・インターフェースの一部を形成します。
   Exec パラメーター・リストの定義で使用される残りのすべての
   フィールドはプロダクト・センシティブであり、CICS リリース
   間で異なる場合があります。
FUNCTION =
     出口点 XTSEREQ および XTSEREQC でグローバル・ユーザー
     出口プログラムによって使用される、一時記憶域要求の EXEC
     パラメーター・リストを定義するためのものです。
     XTSEREQ および XTSEREQC ユーザー出口への入り口で、
     EXEC パラメーター・リストは UEPCLPS によって示されます。
     一時記憶域の EXEC パラメーター・リストは 8 つのアドレスで
     構成されます。
     8 つのアドレスは TS_ADDR0 から TS_ADDR7 で定義されます。
     この DSECT により、これらのアドレスと、アドレスが指し示す
     域が定義されます。
     XTSEREQ および XTSEREQC ユーザー出口への入り口で、
     EIBRCODE のコピーは UEPRCODE によって示され、EIBRESP の
     コピーは UEPRESP によって示され、EIBRESP2 のコピーは
     UEPRESP2 によって示されます。
     この DSECT には、一時記憶域で使用される EIBRCODE、
     EIBRESP および EIBRESP2 と等価の値も含まれます。
LIFETIME = TS コマンド要求の存続時間
STORAGE CLASS = マップ対象のストレージは、ユーザーの
            アプリケーション・プログラム内の変換済みソースで
            あるため、ストレージは境界よりも上にある場合と下
            にある場合があります。
LOCATION = (1) EXEC パラメーター・リストは UEPCLPS によってアドレス指定されます。
            (2) EIB からコピーされるフィールドは、UEPRCODE、
                UEPRESP および UEPRESP2 によってアドレス指定されます。
            (3) XTSEREQ と XTSEREQC 間の通信で使用されるトークンは
                UEPTQTOK によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     TS_ADDR_LIST では EXEC アドレスを宣言します。
     TS_EID では、TS_ADDR0 で示される EID を定義します。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370 ESA
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control block definition
----------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None
  CONTROL BLOCKS = None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None
----------------------------------------------------------------
コマンド・パラメーター・リストは、この EXEC CICS コマンドの
引数値を参照するアドレスのリストです。アドレスは、引数が
このコマンドに適用できる場合にのみ有効です。
 例えば、アドレス 1 は すべての TS コマンドの TS QUEUE
 (使用されている場合) に対するもので、アドレス 2 は WRITEQ
 コマンドの FROM データ域、READQ コマンドの SET アドレスや
 INTO データ域に対するものであり、DELETEQ コマンドでは無効になります。
EID コンポーネントの存在ビット (TS_BITS1) は有効なアドレスを
指定し、フラグ・ワード・ビット (TS_EIDOPT5 から TS_EIDOPT8) は、
EXEC CICS TS コマンドで指定されたキーワードを指定します。
したがって、コマンド関数 (TS_FUNCT) と組み合わせてこれらの
ビットをテストすることで、各アドレスの使用量を推測できます。
```

表 *656.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	TS_ADDR_LIST	下記のアドレス
(0)	ADDRESS	4	TS_ADDR0	EID
(4)	ADDRESS	4	TS_ADDR1	キュー/キュー名

表 *656.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	ADDRESS	4	TS_ADDR2	FROM データ域 (WRITEQ)
INTO データ域 (READQ) SET アドレス (READQ)				
(C)	ADDRESS	4	TS_ADDR3	LENGTH 値
(10)	ADDRESS	4	TS_ADDR4	NUMITEMS 値 (READQ)
(14)	ADDRESS	4	TS_ADDR5	ITEM 値
NUMITEMS 値 (WRITEQ)				
(18)	ADDRESS	4	*	予約
(1C)	ADDRESS	4	TS_ADDR7	SYSID

TS_EID (TS_ADDR0 でアドレス指定) はコマンド関数を指定し、
存在ビットとフラグ・ワード・ビットを含みます。
注: TS_GROUP、TS_FUNCT、EIBRCODE、EIBRESP、EIBRESP2 の値の
等価値は、このデータ構造の最後に定義されます。

表 *657.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	9	TS_EID	
(0)	CHARACTER	1	TS_GROUP	'0A'X (TS の場合)
(1)	CHARACTER	1	TS_FUNCT	'02'X (WRITEQ の場合)
'04'X (READQ の場合) '06'X (DELETEQ の場合) --- 存在ビット (TS_BITS1) は、このコマンドに対して有効な パラメーターを指定します。 例えば、TS_EXIST7 をオンに設定した場合、TS_ADDR7 が有効になります。 これは、SYSID 値をアドレス指定することを意味します。 TS_ADDR0 は常に有効であり、存在ビットはありません。 XTSEREQ のユーザー出口プログラムでは、すべての TS コマンドに対して TS_EXIST7 ビットをオンまたはオフに設定できます。他のすべての変更は無視されます。 ---				
(2)	BIT(8)	1	TS_BITS1	
(2)	1...		TS_EXIST1	キュー/キュー名 -
(2)	1...		TS_QUEUE_V	常に設定
(2)	1...		TS_WRITEQ_QUEUE_V	
(2)	1...		TS_READQ_QUEUE_V	
(2)	1...		TS_DELETEQ_QUEUE_V	
(2)	.1..		TS_EXIST2	
(2)	.1..		TS_WRITEQ_FROM_V	
(2)	.1..		TS_READQ_SET_INTO_V	
(2)	..1.		TS_EXIST3	
(2)	..1.		TS_LENGTH_V	
(2)	..1.		TS_WRITEQ_LENGTH_V	
(2)	..1.		TS_READQ_LENGTH_V	

表 *657.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	...1. ...		TS_EXIST4	
(2)	...1. ...		TS_READQ_NUMITEMS_V	
(2)	.... 1...		TS_EXIST5	
(2)	.... 1...		TS_WRITEQ_ITEM_ NUMITEMS_V	
(2)	.... 1...		TS_READQ_ITEM_V	
(2)	.... .1..		*	
(2)	.... ..1.		TS_EXIST7	
(2)	.... ..1.		TS_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TS_WRITEQ_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TS_READQ_SYSID_V	
(2)	.... ..1.		TS_DELETEQ_SYSID_V	
(2)	1		*	予約
(3)	BIT(16)	2	*	予約
---------- 次の 4 バイト (TS_EIDOPT5 から TS_EIDOPT8) はフラグ・ワード・ ビットです。コマンド機能に応じて、一部のビットには複数の 意味があり、適宜、名前が付けられます。 XTSEREQ のユーザー出口プログラムでは、すべての WRITEQ コマンドに 対して TS_WRITEQ_MAIN_X ビットと TS_WRITEQ_NOSUSPEND_X ビットを オンまたはオフに設定できます。他のすべての変更は無視されます。 ----------				
(5)	BIT(8)	1	TS_EIDOPT5	
(5)	1...		TS_QNAME_X	QNAME。それ以外の場合は QUEUE
(5)	.111 111.		*	予約
(5)	1		TS_READQ_SET_X	SET。それ以外の場合は INTO
(6)	BIT(8)	1	TS_EIDOPT6	
(6)	BIT(8)	1	*	予約
(7)	BIT(8)	1	TS_EIDOPT7	
(7)	111.		*	予約
(7)	...1. ...		TS_WRITEQ_NOSUSPEND_X	NOSUSPEND
(7)	.... 1...		*	
(7)	.... 1...		TS_WRITEQ_MAIN_X	MAIN。それ以外の場合は AUXILIARY
(7)	.... 1...		TS_READQ_ITEM_X	ITEM
(7)	.... .1..		*	
(7)	.... .1..		TS_WRITEQ_REWRITE_X	REWRITE
(7)	.... .1..		TS_READQ_NUMITEMS_X	NUMITEMS
(7)	11		*	
(8)	BIT(8)	1	TS_EIDOPT8	

表 *657. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	1...		*	
(8)	1...		TS_WRITEQ_ITEM_X	ITEM。それ以外の場合は NUMITEMS
(8)	.111 1111		*	

以下の定義は、TS_ADDR_LIST の TS_ADDR1 から TS_ADDR7 で アドレス指定されている、EXEC パラメーター・リストの残りの 引数に対するものです。

表 *658.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	TS_DATA1	
(0)	CHARACTER	8	TS_QUEUE	キュー名
(0)	CHARACTER	8	TS_WRITEQ_QUEUE	
(0)	CHARACTER	8	TS_READQ_QUEUE	
(0)	CHARACTER	8	TS_DELETEQ_QUEUE	

表 *659.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	TS_DATA1X	
(0)	CHARACTER	16	TS_QNAME	キュー名 (指定されている場合)
(0)	CHARACTER	16	TS_WRITEQ_QNAME	
(0)	CHARACTER	16	TS_READQ_QNAME	
(0)	CHARACTER	16	TS_DELETEQ_QNAME	

表 *660.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	TS_DATA2	
(0)	CHARACTER	*	TS_READQ_INTO	INTO 域
(0)	CHARACTER	*	TS_WRITEQ_FROM	FROM 域
(0)	ADDRESS	4	TS_READQ_SET	SET アドレス

表 *661.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	2	TS_DATA3	
(0)	HALFWORD	2	TS_LENGTH	レコード長

表 *661.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	HALFWORD	2	TS_WRITEQ_LENGTH	
(0)	HALFWORD	2	TS_READQ_LENGTH	

表 *662.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	2	TS_DATA4	
(0)	HALFWORD	2	TS_READQ_NUMITEMS	READQ の NUMITEMS 値

表 *663.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	2	TS_DATA5	
(0)	HALFWORD	2	TS_WRITEQ_NUMITEMS	WRITEQ の NUMITEMS 値
(0)	HALFWORD	2	TS_ITEM	ITEM 値
(0)	HALFWORD	2	TS_WRITEQ_ITEM	
(0)	HALFWORD	2	TS_READQ_ITEM	

表 *664.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	TS_DATA7	
(0)	CHARACTER	4	TS_SYSID	SYSID 名
(0)	CHARACTER	4	TS_WRITEQ_SYSID	
(0)	CHARACTER	4	TS_READQ_SYSID	
(0)	CHARACTER	4	TS_DELETEQ_SYSID	

定数

表 *665.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
TS_GROUP と等価。 すべての一時記憶域要求には 'OA' というグループ・コードがあります				
1	HEX	0A	TS_TEMPSTOR_GROUP	
TS_FUNCT 値と等価。				
1	HEX	02	TS_WRITEQ	WRITEQ
1	HEX	04	TS_READQ	READQ
1	HEX	06	TS_DELETEQ	DELETEQ

表 665. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
	汎用プログラミング・インターフェースの開始。 一時記憶域で使用される EIBRCODE 値と等価。			
1	HEX	00	TS_OK_EIBRCODE	
1	HEX	20	TS_INVREQ_EIBRCODE	
1	HEX	04	TS_IOERR_EIBRCODE	
1	HEX	D1	TS_ISCINVREQ_EIBRCODE	
1	HEX	01	TS_ITEMERR_EIBRCODE	
1	HEX	E1	TS_LENGERR_EIBRCODE	
1	HEX	08	TS_NOSPACE_EIBRCODE	
1	HEX	D6	TS_NOTAUTH_EIBRCODE	
1	HEX	02	TS_QIDERR_EIBRCODE	
1	HEX	D0	TS_SYSIDERR_EIBRCODE	
1	HEX	03	TS_LOCKED_EIBRCODE	
	一時記憶域で使用される EIBRESP 値と等価。			
1	DECIMAL	0	TS_OK_EIBRESP	
1	DECIMAL	16	TS_INVREQ_EIBRESP	
1	DECIMAL	17	TS_IOERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	54	TS_ISCINVREQ_EIBRESP	
1	DECIMAL	26	TS_ITEMERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	22	TS_LENGERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	18	TS_NOSPACE_EIBRESP	
1	DECIMAL	70	TS_NOTAUTH_EIBRESP	
1	DECIMAL	44	TS_QIDERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	53	TS_SYSIDERR_EIBRESP	
1	DECIMAL	100	TS_LOCKED_EIBRESP	
	一時記憶域で使用される EIBRESP2 値と等価。			
1	DECIMAL	0	TS_OK_EIBRESP2	OK
1	DECIMAL	101	TS_NOTAUTH_EIBRESP2	NOTAUTH
1	DECIMAL	0	TS_LOCKED_EIBRESP2	LOCKED *-*-**-**-**-**-**-**-**-* *-*-**-**-**-**-**-**-**-* *-*-* 汎用プログラミング・インターフェース **-* *-* の終了 *-* *-*-*-**-**-**-**-**-**-*-*-*

TTP - 端末タイプ・パラメーター

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Terminal Type Parameter
      Licensed Materials - Property of IBM
       Restricted Materials of IBM
      5655-Y04
      (C) Copyright IBM Corp. 1980, 2014
FUNCTION = 端末タイプ・パラメーターを定義します。この制御
           ブロックには、端末のタイプまたは区画あるいは
           LDC 固有のデータが含まれます。OSPWA は直接
           TTPS のチェーン (区画または LDC ごとに 1 つ) をアドレス
           指定します。ルーティングが有効な場合、OSPWA は、ターゲット
           端末タイプごとに 1 つずつ、ルーティングされた TTPS の
           チェーンをアドレス指定します。ルーティングおよび LDCS または
           区画を同時に使用することはできないことに注意してください。TTPS は
           DFHRLR によって作成され、SEND PAGE で DFHMCP によって解放されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = NONE
 REGISTER CONVENTIONS = NOT APPLICABLE
 MODULE TYPE = DSECT
 MODULE SIZE = xxxx (ddddd DECIMAL) BYTES
 ATTRIBUTES = DSECT
ENTRY POINT = NOT APPLICABLE
 PURPOSE = SEE FUNCTION
 LINKAGE = NOT APPLICABLE
INPUT = NOT APPLICABLE
OUTPUT = NOT APPLICABLE
EXIT-NORMAL = NOT APPLICABLE
EXIT-ERROR = NOT APPLICABLE
EXTERNAL REFERENCES = NOT APPLICABLE
 CONTROL BLOCKS = NOT APPLICABLE
 TABLES = NONE
 MACROS = NONE
                     TERMINAL TYPE PARAMETERS
                       COMMON CONTROL AREA
```

表 *666.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTTPCM	DUMMY SECTION PART 1 - TTP
(0)	DBL WORD	8		STORAGE ACCOUNTING INFORMATION; STORAGE CLASS=USER
(0)	.... 1...		TTPSTRT	"*"
(8)	CHARACTER	8	TTPCBID	TTP SELF IDENTIFICATION. SET TO 'DFHTTPDS' WHEN TTP CREATED
(8)	...1. ...		TTPSTRT1	"*" START OF REAL TTP DATA
(10)	BITSTRING	2	TTPTTID (0)	TERMINAL TYPE PARAMETER ID
'TTPDDS' & 'TTPMSUFX' EQUATES CAN BE FOUND AT END OF DSECT				
(10)	BITSTRING	1	TTPDDS	DEVICE DEPENDENCE SUFFIX

表 *666.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(11)	BITSTRING	1	TTPMSUFX	MAP SUFFIX
(12)	CHARACTER	2	TTPLDCMN	LOGICAL DEVICE CODE MNEMONIC OR OUTPARTN VALUE I.E. NAME OF O/P PARTITION
(14)	BITSTRING	1	TTPLDCTT	LDC TERMINAL TYPE
(15)	BITSTRING	1	TTPDSP	DATA STREAM PROFILE
(16)	BITSTRING	2	TTPTFS (0)	ALL TERMINAL FEATURES BYTES
(16)	BITSTRING	1	TTPTF	FLAGS FROM 'TCTTETF'
(17)	BITSTRING	1	TTPTF2 (0)	TERMINAL FEATURES (CONTD)
EQUATES FOR 'TTPTFS' ARE THE SAME AS FOR 'TCTTETF'				
(17)	BITSTRING	1	TTPDVC	BMS DEVICE FROM 'TCTTEDVC'
(18)	HALFWORD	2	TTPTCNT	COUNT OF TERMINAL IDENTIFICATION IN THIS TTP
(1A)	BITSTRING	4	TTPPOF (0)	PAGEBLD OVERFLOW INFORMATION
(1A)	HALFWORD	2	TTPPGNO	CURRENT PAGE NUMBER
(1C)	HALFWORD	2	TTPOCN	PAGEBLD OVERFLOW CONTROL NUMBER
(20)	ADDRESS	4	TTPCHAIN	ADDRESS OF NEXT TTP
(24)	ADDRESS	4	TTPPGBUF	ADDRESS OF PAGE BUILD BUFFER
(28)	ADDRESS	4	TTPDCCAD	A(DEVICE CONTROL CHARACTER SET)
(2C)	ADDRESS	4	TTPMLA	A(ALREADY LOADED MAP(SET))
(30)	ADDRESS	4	TTPMAPA	MAP ADDRESS WITHIN MAPSET
(34)	ADDRESS	4	TTPMMFCP	LAST MODIFIED MAP (FORWARD CHAIN POINTER) OR CURRENT MCA ADDRESS *
(38)	ADDRESS	4	TTPTFMA	TAB FORMAT MAP ADDRESS
(3C)	CHARACTER	2	TTPEAVAF (0)	VALID DEST ATTRIBUTES
(3C)	BITSTRING	1	TTPEAVAL	VALID ATTRS FOR DEST--BYTE1

表 *666.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3D)	BITSTRING	1	TTPEAVA2	VALID ATTRS FOR DEST--BYTE2
(3E)	BITSTRING	1	TTPEAVA3	RESERVED
(3F)	CHARACTER	2	TTPEAUSF (0)	DATASTREAM ATTRIBUTES
(3F)	BITSTRING	1	TTPEAUSE	ATTRS USED IN DATASTREAM--BYTE1
(40)	BITSTRING	1	TTPEAUS2	ATTRS USED IN DATASTREAM--BYTE2
(41)	BITSTRING	1	TTPEAUS3	RESERVED
EQUATES FOR TTPEAVAL AND TTPEAUSE				
(41)	1...		TTPEXTDS	"X'80'" IN TTPEAVAL: EXTENDED DATASTREAM SUPPORTED BY DESTINATION IN TTPEAUSE: EXTENDED ATTRS PRESENT FOR SOME MAP IN CURRENT PAGE
(41)	.1..		TTPEACOL	"X'40'" COLOUR ATTR SUPPORTED/USED
(41)	..1.		TTPEAPSS	"X'20'" PSS ATTR SUPPORTED/USED
(41)	...1. ...		TTPEAHLT	"X'10'" HILIGHT ATTR SUPPORTED/USED
(41)	.... 1...		TTPEAVLD	"X'08'" VALIDATION ATTRIBUTES SUPPORT / USED
(41)	.... .1..		TTPEAPRT	"X'04'" PARTITIONS SUPPORTED
(41)	.... ..1.		TTPEAMSR	"X'02'" MSR SUPPORTED/USED
(41)	1		TTPEAAPR	"X'01'" ACTIVATE PARTITION USED
EQUATES FOR TTPEAVA2 AND TTPEAUS2				
(41)	1...		TTPEAFRL	"X'80'" OUTLINE ATTR SUPPORTED/USED
(41)	.1..		TTPEAMIX	"X'40'" SOSI ATTR SUPPORTED/USED
(41)	..1.		TTPEABTR	"X'20'" BACKGROUND TRANSP SUPP/USED

表 *666.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(41)	1		TTPEASA	"X'01'" SA SUPPORTED/USED
(42)	CHARACTER	1	TTPASUFX	ALTERNATE SUFFIX FROM TCTTE
(43)	CHARACTER	1	TTPTSQUL	TEMPORARY STORAGE QUALIFICATION
CONTROL RECORD (MCR)				
(44)	CHARACTER	1	TTPMSZL	MAP HEIGHT IN LINES
(45)	CHARACTER	1	TTPMSZC	MAP WIDTH IN COLUMNS
(46)	CHARACTER	1	TTPMSL	RELOCATED MAP LINE POSITION
(47)	CHARACTER	1	TTPMSC	RELOCATED MAP COLUMN POSN
(48)	CHARACTER	8	TTPMLN	NAME BY WHICH MAP GOT LOADED
(50)	HALFWORD	2	TTPTXPTR	TEXTBLD TIOA POINTER, SAVE AREA
(52)	HALFWORD	2	TTPDATO	OFFSET FROM PBDDSADR TO DATA
(54)	HALFWORD	2	TTPCURSR	CURSOR POSITION
(58)	ADDRESS	4	TTP32SFP	ADDRESS OF 3270E OUTBOUND STRUCTURED FIELD
(5C)	BITSTRING	2	TTPDSPSZ (0)	MOST RESTRICTIVE DISPLAY SIZE
(5C)	BITSTRING	1	TTPLINES	MOST RESTRICTIVE DISPLAY LENGTH
(5D)	BITSTRING	1	TTPCOLS	MOST RESTRICTIVE DISPLAY WIDTH
(5E)	BITSTRING	1	TTPPFTS	TRAILER SIZE (NUMBER OF LINES)
(5F)	BITSTRING	1	TTPTFMI	TAB FORMAT MAP INDICATOR
(5F)	..1.		TTPTFMH	"X'20'" HORIZONTAL TABS
(5F)	.1..		TTPTFMV	"X'40'" VERTICAL TABS
(60)	BITSTRING	1	TTPIND01 (0)	TTP INDICATOR ONE
(60)	BITSTRING	1	TTPREQ	PAGE BUILD REQUEST CONTROL BYTE
(60)	1...		TTPTXTO	"X'80'" TEXTBLD PAGE OVERFLOW

表 *666.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(60)	.1..		TTP3270	"X'40'" 3270 INDICATOR
(60)	..1.		TTPSM	"X'20'" TTPMLN CONTAINS A SUFFIXED NAME
(60)	...1. ...		TTPTXTB	"X'10'" TEXTBLD DATA IN BUFFER
(60)	.... 1...		TTPERAS	"X'08'" ERASE WITH WRITE
(60)	.... .1..		TTPML1	"X'04'" ML1 TO BE CALLED
(60)	.... ..1.		TTPJL	"X'02'" JUSTIFY = LAST
(60)	1		TTPJF	"X'01'" JUSTIFY = FIRST
(61)	BITSTRING	1	TTPIND02	TTP INDICATOR TWO
(61)	1...		TTPOFIP	"X'80'" TEXTBLD OVERFLOW IN PROCESS
(61)	.1..		TTPMAPIP	"X'40'" MAPPING IN PROCESS
(61)	..1.		TTPHDRJP	"X'20'" HEADER JUST PROCESSED
(61)	...1. ...		TTPALARM	"X'10'" USER SAID CTRL=ALARM -- SO DSB SETS ALARM IN 3601 FMH
(61)	.... 1...		TTPWWW	"X'08'" WAIT WHEN WRITING THIS PAGE
(61)	.... .1..		TTPPFODO	"X'04'" A PAGE WAS FORCED OUT DURING PAGEBLD OVERFLOW
(61)	.... ..1.		TTPLDCDF	"X'02'" DEFAULT TTP FOR LOGICAL DEVICE CODE PROCESSING
(61)	1		TTPNXDC	"X'01'" NO INITIAL DDC ON PAGE 1
(62)	BITSTRING	1	TTPIND03	TTP INDICATOR THREE
(62)	1...		TTPMLDC	"X'80'" TTP HAS MULTIPLE LDC'S OR PARTITIONS
(62)	.1..		TTPDIRCT	"X'40'" THIS IS A DIRECT TTP
(62)	..1.		TTPTRAN	"X'20'" 3270 TRANSPARENCY NEEDED

表 *666.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(62)	...1. ...		TTPTRAND	"X'10'" 3270 TRANSPARENCY ALLOWED FOR IN TIOA
(62)	.... 1...		TTPWSFYS	"X'08'" WSF NEEDED FOR THIS PAGE
(62)	.... .1..		TTPDOOBF	"X'04'" DOING OUTBOARD FORMATTING
(62)	.... ..1.		TTPEAU	"X'02'" ERASE ALL UNPROTECTED
(62)	1		TTPFMHYS	"X'01'" FMH PRESENT IN THIS PAGE
(63)	BITSTRING	4	TTPPFWRK (0)	PAGE FORMATTING WORK AREA
TTPPFWRK'S FIELDS ARE SEQUENCE SENSITIVE TO THE FIELDS IN OSPPFWRK				
(63)	BITSTRING	1	TTPPFCL	CURRENT LINE POINTER
(64)	BITSTRING	1	TTPPFNFL	NEXT AVAILABLE FULL LINE POINTER
(65)	BITSTRING	1	TTPPFNCL	NEXT AVAILABLE COLUMN FROM LEFT
(66)	BITSTRING	1	TTPPFNCR	NEXT AVAILABLE COLUMN FROM RIGHT
(67)	BITSTRING	1	TTPPFLRC	LAST REQUESTED COLUMN FROM LEFT
(68)	BITSTRING	1	TTPPFRRC	LAST REQUESTED COLUMN FROM RIGHT
(69)	BITSTRING	1	TTPFPCNT	NUMBER OF FMH PARAMETERS ON THIS PAGE
(69)	...1 111.		TTPMXFMP	"30" MAXIMUM NUMBER OF FMH PARAMETERS PER PAGE IS 30
(6A)	BITSTRING	1	TTPIND06	TTP INDICATOR SIX
(6A)	1...		TTPASCSZ	"X'80'" TTP FOR ALTERNATE SCREEN SIZE
(6B)	BITSTRING	1	TTPIND04	TTP INDICATOR FOUR
(6B)	1...		TTP36OBF	"X'80'" 3650 OBF NEEDED FOR THIS PAGE
(6B)	.1..		TTPWSOBF	"X'40'" WSF OBF NEEDED FOR THIS PAGE
(6B)	..1.		TTPNUSED	"X'20'" DIRECT TTP IS NOT USED

表 *666.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6B)	...1. ...		TTPPRTN	"X'10'" THIS TTP IS FOR A PARTITION
(6B)	.... 1...		TTPTPRT	"X'08'" TERM SUPPORTS PARTITIONS M32 BUILDS 3270E OUTBOUND
(6B)	.... .1..		TTPMODOR	"X'04'" OBF MAP HAS BEEN RELOCATED
(6B)	.... ..1.		TTPMAP1	"X'02'" THE FIRST MAP IN A CHAIN OF MAP COPIES IS BEING HANDLED
(6B)	1		TTPMHCRT	"X'01'" A MAP HEADER EXTENSION AREA MUST BE CREATED
(6C)	HALFWORD	2	TTPSCSZ (0)	SCREEN SIZE (MINIMUM)
(6C)	CHARACTER	1	TTPSCSL	SCREEN SIZE LINES
(6D)	CHARACTER	1	TTPSCSC	SCREEN SIZE COLUMNS
(6E)	CHARACTER	13	TTPATTR (0)	ATTRIBUTE WORK AREA
(6E)	CHARACTER	1	TTPFA	3270 ATTRIBUTE
(6F)	CHARACTER	12	TTPXATTR (0)	EXTENDED ATTRIBUTE WORK AREA
(6F)	CHARACTER	1	TTPCOL	COLOUR ATTRIBUTE
(70)	CHARACTER	1	TTPPSS	PSS ATTRIBUTE
(71)	CHARACTER	1	TTPHL	HIGHLIGHT ATTRIBUTE
(72)	CHARACTER	1	TTPVAL	VALIDATION ATTRIBUTE
(73)	CHARACTER	1	TTPOUTLN	OUTLINE ATTRIBUTE
(74)	CHARACTER	1	TTPSOSI	SOSI ATTRIBUTE
(75)	CHARACTER	1	TTPBKTRN	BACKGROUND TRANSPARENCY ATTR
(76)	CHARACTER	5		RESERVED
(7B)	CHARACTER	12	TTPTXAT (0)	EXTENDED ATTRIBUTE WORK AREA FOR TEXT BUILD
(7B)	CHARACTER	1	TTPTCOL	COLOUR ATTRIBUTE (TEXT BUILD)
(7C)	CHARACTER	1	TTPTPSS	PSS ATTRIBUTE (TEXT BUILD)
(7D)	CHARACTER	1	TTPTHL	HIGHLIGHT ATTRIBUTE(TEXT BUILD)
(7E)	CHARACTER	1	TTPTOUTL	OUTLINE ATTRIBUTE (TEXT BUILD)

表 *666.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(7F)	CHARACTER	1	TTPTBKTR	BACKGROUND TRANSPARENCY ATTRIBUTE (TEXT BUILD)
(80)	CHARACTER	7		RESERVED
(87)	BITSTRING	1	TTPIND05	TTP INDICATOR FIVE
(87)	1...		TTPPGPGB	"X'80'" PAGE BUILD ON THIS LDC/PARTN
(87)	.1..		TTPPGTXB	"X'40'" TEXT BUILD ON THIS LDC/PARTN
(87)	..1.		TTPPGNSC	"X'20'" SEND COMMAND OTHER THAN SEND CONTROL ON THIS PAGE
(87)	...1. ...		TTP16BIT	"X'10'" PAGE HAS 14- OR 16-BIT SBAS
(87)	.... 1...		TTPFF	"X'08'" FORM FEED REQUESTED
(87)	.... .1..		TTPATSKP	"X'04'" NO ATTR FOR TEXT PRINTER
(87)	.... ..1.		TTPNOSC	"X'02'" REMOVE SO / SI CHARS IN DATA
(87)	1		TTPKA	"X'01'" KATAKANA TERMINAL
(88)	CHARACTER	1	TTPOPPID	PID OF OUTPUT PARTITION
(89)	CHARACTER	2	TTPAPNM	NAME OF ACTIVE PARTITION
(8B)	CHARACTER	1	TTPAPID	PID OF ACTIVE PARTITION
(8C)	CHARACTER	4	TTPMGMSR	MAGNETICS MSR VALUE
(90)	CHARACTER	8	TTPSFGNM	NAME OF SELECTED FORMAT GROUP FOR THIS PARTITION
(98)	CHARACTER	12	TTPSAVXR	TEMPORARY WORK AREA FOR DFHM32
(A4)	CHARACTER	12	TTPSAVX2	TEMPORARY WORK AREA FOR DFHM32
(B0)	DBL WORD	8	TTPCMEND (0)	END COMMON CONTROL AREA

```
THE REMAINING SECTION OF THE TTP REPEATS ITSELF WHENEVER ADDITIONAL
ADDRESS SPACE IS ACQUIRED TO CONTINUE THE ROUTE LIST FOR THAT
TERMINAL TYPE
                    REPEATED ROUTE LIST AREA
```

表 *667.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHTTPRE	DUMMY SECTION PART 2 - TTP
(0)	CHARACTER	8	TTPRCBID	TTP SELF IDENTIFICATION. SET TO 'DFHTTPDS' WHEN TTPRE CREATED
(8)	ADDRESS	4	TTPRLCHA	ADDRESS OF NEXT ROUTE LIST SEGMENT
(8)	.... 11..		TTPRL	"*" START OF ROUTE LIST
(8)	.... 1...		RLENTRY	"8" NUMBER OF TCTTE ADDRESSES IN 1 SEGMENT OF ROUTE LIST
(8)	.... 11..		TTPRLES	"*" ROUTE LIST ENTRY START
(C)	ADDRESS	4	TTPTCTTE	TCTTE ADDRESS IF NOT REMOTE TERMINAL A(SKELETON TCTTE) OTHERWISE
(10)	BITSTRING	1	TTPLDCCD	LOGICAL DEVICE CODE (LDC)
(11)	CHARACTER	2	TTPLDMNM	LDC MNEMONIC
(13)	BITSTRING	1	TTPRETYP	ROUTE ENTRY TYPE
(13)	1...		TTPREREM	"X'80'" REMOTE TERMINAL
(14)	CHARACTER	3	TTPOPID	OPERATOR IDENTIFICATION
(17)	BITSTRING	1	TTPSF	PAGING STATUS FLAG ONLY
(17)	1...		TTPSFPG	"TCTTEPGP" PAGING STATUS
REMAINING BIT VALUES IN 'TTPSF' UNAVAILABLE				
(18)	CHARACTER	8	TTPDSN	DESTINATION NAME
(18)	..1.		TTPRLEE	"*" ROUTE LIST ENTRY END
(18)	...1 .1..		TTPRLEL	"TTPRLEE-TTPRLES" ROUTE LIST ENTRY LENGTH
(20)	BITSTRING	4	TTPSEEND	SINGLE ENTRY STOPPER
(C)	CHARACTER	0	(0)	ROUTE LIST
(AC)	BITSTRING	4	TTPRLEND	ROUTE LIST STOPPER

表 667. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(AC)	11.. 11..		TTPLENSE	"(TTPCMEND-TTPSTRT)+ (TTPRLEE-DFHTTPRE)+ L'TTPSEEND" LENGTH OF SINGLE ENTRY TTP
(AC)		0	TTPLEN	"(TTPCMEND-TTPSTRT)+ (*-DFHTTPRE)" LENGTH OF TTP
DEVICE DEPENDENCE SUFFIX (DDS)/MAP SET SUFFIX (MSS) EQUATES				
(AC)	11.. ...1		DSCRLP	"C'A'" CRLP - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. ...1		MSCRLP	"C'A'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.. ..1.		DSTAPE	"C'B'" TAPE - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. ..1.		MSTAPE	"C'B'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.. ..11		DSDISK	"C'C'" DISK - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. ..11		MSDISK	"C'C'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.. .1..		DSTWX	"C'D'" TWX - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. .1..		MSTWX	"C'D'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.. .1.1		DS1050	"C'E'" 1050 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. .1.1		MS1050	"C'E'" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. ..1.		DSF22601	"C'S'" RESERVED
(AC)	111. ..1.		MSF22601	"C'S'" RESERVED
(AC)	111. ..11		DSF22602	"C'T'" RESERVED
(AC)	111. ..11		MSF22602	"C'T'" RESERVED
(AC)	11.. .11.		DS2740	"C'F'" 2740 WO/BUFFRECV-DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. .11.		MS2740	"C'F'" 2740 WO/BUFFRECV-MAP SET SUFFIX
(AC)	11.. 1...		DS2740BR	"C'H'" 2740 W/BUFFRECV-DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. .11.		MS2740BR	"C'F'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.. .111		DS2741	"C'G'" 2741 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.. .111		MS2741	"C'G'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.. 1..1		DS2770	"C'I'" 2770 - DEVICE DEPEND SUFFIX

表 *667.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(AC)	11.. 1..1		MS2770	"C'I'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 ...1		DS2780	"C'J'" 2780 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 ...1		MS2780	"C'J'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 1...		DS2980M4	"C'Q'" 2980 MOD 4 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 1..1		MS2980M4	"C'R'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 1...		DS2980	"C'Q'" 2980 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 1...		MS2980	"C'Q'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 .1.1		DS327PM1	"C'N'" 3270-1 PRINTER - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 .1.1		MS327PM1	"C'N'" DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 .11.		DS327PM2	"C'O'" 3270-2 PRINTER - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 .11.		MS327PM2	"C'O'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 ..11		DS3270M1	"C'L' 3270 MOD 1 - DEV DEP SUFFIX
(AC)	11.1 ..11		MS3270M1	"C'L' MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 .1..		DS3270M2	"C'M'" 3270 MOD 2 - DEV DEP SUFFIX
(AC)	11.1 .1..		MS3270M2	"C'M'" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. .1..		DS3601	"C'U'" 3601 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. .1..		MS3601	"C'U'" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. 1..1		DS327PHC	"C'Z'" 3650/3275HC PRINTER - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. 1..1		MS327PHC	"C'Z'" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. .111		DS3270HC	"C'X'" 3650/3270HC - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. .111		MS3270HC	"C'X'" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. .11.		DS3650UP	"C'W'" 3650UP - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. .11.		MS3650UP	"C'W'" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. .1.1		DS3653	"C'V'" 3653 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. .1.1		MS3653	"C'V'" MAP SET SUFFIX
(AC)	11.1 ..1.		DS3780	"C'K'" 3780 - DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 ..1.		MS3780	"C'K'" MAP SET SUFFIX

表 667. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(AC)	11.1 .111		DSINTLU	"C'P'" INT LU DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	11.1 .111		MSINTLU	"C'P'" MAP SET SUFFIX
(AC)	111. 1...		DSBCHLU	"C'Y'" BCH LU DEVICE DEPEND SUFFIX
(AC)	111. 1...		MSBCHLU	"C'Y'" MAP SET SUFFIX

UEACD - ユーザー出口アプリケーション・コンテキスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHUEACD
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS User Exit Application Context DSECT
   Licensed Materials - Property of IBM
    Restricted Materials of IBM
   5655-Y04
   (C) Copyright IBM Corp. 2014
FUNCTION =
       この DSECT は、ローダーで提供される情報を
       以下の LDLD ユーザー出口にマップします。
       XLDLOAD - プログラム・ロード要求の前に呼び出される
                 グローバル・ユーザー出口。
       XLDELETE - プログラム削除要求の前に呼び出される
                  グローバル・ユーザー出口。
LIFETIME =
       DFHLDLD は、プログラム・ロードおよび削除の前後に
       グローバル・ユーザー出口が呼び出される前に、この
       DSECT の情報を提供します。
       提供された情報は出口の単一呼び出しでのみ有効です。
LOCATION =
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None.
-------------------------------------------------------------------
```

ユーザー出口アプリケーション・コンテキスト情報の制御ブロック

表 668.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUEACD	
(0)	CHARACTER	64	UEACPLNM	プラットフォーム名
(40)	CHARACTER	64	UEACAPNM	アプリケーション名
(80)	FULLWORD	4	UEACMAJN	メジャー・バージョン番号
(84)	FULLWORD	4	UEACMINN	マイナー・バージョン番号
(88)	FULLWORD	4	UEACMICN	マイクロ・バージョン番号

UEFD - ユーザー出口ファイルおよびデータ・セット情報

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHUEFDS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS User Exit File and Dataset Information
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1990, 1995
FUNCTION =
       この DSECT は、ファイル制御で提供される情報を以下の
       FCFS ユーザー出口にマップします。
       XFCSREQ - ファイル制御要求の前に呼び出される
                 グローバル・ユーザー出口。
       XFCSREQC - ファイル制御要求が処理された後に呼び出される
                  グローバル・ユーザー出口。
LIFETIME =
       DFHFCFS は、ファイルのオープン、クローズ、使用可能化
       および使用不可化の前後にグローバル・ユーザー出口が
       呼び出される前に、この DSECT の情報を提供します。
       提供された情報は出口の単一呼び出しでのみ有効です。
LOCATION =
       出口呼び出しで DFHFCFS から渡されるパラメーター
       UEPFINFO のコンテンツは、この制御ブロックのアドレスです。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None.
-------------------------------------------------------------------
```

ユーザー出口ファイル情報の制御ブロック

表 *669.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUEFDS	
(0)	CHARACTER	8	UEFLNAME	File Name (ファイル名)
(8)	CHARACTER	44	UEDSNAME	Data Set Name
このバイトにはファイルの SERVREQ 設定が含まれます				
(34)	BITSTRING	1	UEFSERV	SERVREQ インディケーター
(34)	..11 .1..		UEFDSRI	"UEFSERV" 読み取りインディケーター
(34)	1...		UEFRDIM	"X'80'" 読み取りが有効
(34)	..11 .1..		UEFDSUPD	"UEFSERV" 読み取り更新インディケーター
(34)	..1.		UEFUPDIM	"X'20'" 更新が有効
(34)	..11 .1..		UEFDSADD	"UEFSERV" 新規レコード書き込みインディケーター
(34)	...1. ...		UEFADDIM	"X'10'" 追加が有効
(34)	..11 .1..		UEFDSDI	"UEFSERV" 削除妥当性インディケーター
(34)	.... 1...		UEFDELIM	"X'08'" 削除が有効
(34)	..11 .1..		UEFBRWSE	"UEFSERV" ブラウズ妥当性インディケーター

表 669. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(34)	.... ..1.		UEFBRZIM	"X'02'" ブラウズが有効
自動ジャーナル・オプションおよびロギング・オプションを示すフラグ				
(35)	BITSTRING	1	UEFDSJL	ジャーナルおよびロギング・インディケーター
(35)	..11 .1.1		UEFDSJRO	"UEFDSJL" ジャーナル読み取り専用インディケーター
(35)	1...		UEFJRO	"X'80'" ジャーナル読み取り専用
(35)	..11 .1.1		UEFDSJRU	"UEFDSJL" 更新のためのジャーナル読み取りインディケーター
(35)	.1..		UEFJRU	"X'40'" ジャーナルの更新読み取り
(35)	..11 .1.1		UEFDSJWU	"UEFDSJL" ジャーナル書き込み更新インディケーター
(35)	..1.		UEFJWU	"X'20'" ジャーナル書き込み更新
(35)	..11 .1.1		UEFDSJWA	"UEFDSJL" ジャーナル書き込み追加インディケーター
(35)	...1. ...		UEFJWA	"X'10'" ジャーナル書き込み追加
(35)	..11 .1.1		UEFDSJDS	"UEFDSJL" DSNAME がジャーナルに記録されたことを示すインディケーター
(35)	.... 1...		UEFJDSN	"X'08'" DSNAME がジャーナルに記録されました
(35)	..11 .1.1		UEFDSJSY	"UEFDSJL" ジャーナルの同期読み取りのインディケーター
(35)	.... .1..		UEFJSYN	"X'04'" ジャーナルの同期読み取り
(35)	..11 .1.1		UEFDSJAS	"UEFDSJL" ジャーナルの非同期書き込みのインディケーター
(35)	.... ..1.		UEFJASY	"X'02'" ジャーナルの非同期書き込み
他の自動ジャーナル・オプション (VSAM のみ)				
(36)	BITSTRING	1	UEFDSVJL	VSAM ジャーナル・インディケーター
(36)	.1..		UEFJWAC	"X'40'" 書き込み追加完了
自動ジャーナルに使用されるジャーナル				
(37)	BITSTRING	1	UEFDSJID	ユーザー・ジャーナル ID
アクセス方式インディケーター				

表 *669.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(38)	BITSTRING	1	UEFDSACC	Access Method (アクセス方式)
(38)	1...		UEFVSAM	"X'80'" VSAM
(38)	.1..		UEFBDAM	"X'40'" BDAM
(38)	..1.		UEFDTBL	"X'20'" データ・テーブル
(38)	...1. ...		UEFDTUM	"X'10'" ユーザー・データ・テーブル
(38)	.... ..1.		UEFCFDT	"X'02'" カップリング・ファシリティー・データ・テーブル
基本クラスターのリカバリー属性				
(39)	BITSTRING	1	UEFBCRV	基本クラスターのリカバリー属性
(39)	..1.		UEFBCFR	"X'20'" 順方向リカバリー
(39)	...1. ...		UEFBCLOG	"X'10'" ロギング
(39)	.... 1...		UEFBCVAL	"X'08'" リカバリー属性の有効なフラグ
以下の 2 つのフィールドで順方向リカバリー・ログを識別します。 順方向リカバリー・ログは CICS ファイル定義 (FCTE) で指定できます。また、関連範囲 (VSAM カタログ) の場合は IDCAM データ・セット定義で指定できます。両方が指定されている場合、VSAM カタログが優先され、カタログからの 26 文字のログ・ストリーム名のみがユーザー出口に渡されます。 順方向リカバリー・ログが CICS ファイル定義でのみ指定されている場合、2 文字のログ ID が出口に渡されます。 順方向リカバリーで使用されるジャーナルの数 (存在する場合) FR ログを設定するために FCTE が使用されている場合、これは FCTE からの順方向リカバリー・ログ ID となります。以下の場合は、ゼロが渡されます。 (1) 順方向リカバリーが指定されていない (2) VSAM カタログを使用してログ名が指定されている				
(3A)	BITSTRING	1	UEFFRLOG	順方向リカバリー・ログ ID
(3B)	BITSTRING	1		予約
順方向リカバリーで使用されるログの名前 (存在する場合) これは、VSAM カタログからの順方向リカバリー・ログ名です。 以下の場合は、ブランクが渡されます。 (1) 順方向リカバリーが指定されていない (2) VSAM カタログを使用してログ名が指定されていない				
(3C)	CHARACTER	26	UEFFRCLG	VSAM カタログからの FR ログ
(56)	CHARACTER	2		予約
VSAM 範囲に対する最後のファイルが閉じられた日付と時刻 この日付と時刻はパック 10 進数フォーマットで表され、s は 10 進数であることを示します。				
(58)	FULLWORD	4	UEFCDATE	最後に閉じられた日付 (yyyyddds)

表 669. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	FULLWORD	4	UEFCTIME	最後に閉じられた時刻 (hhmmssts)
可用性状況				
(60)	ADDRESS	1	UEFBCAS	可用性状態
(60)	..1.		UEFBCUNA	"X'20'" 使用不可とマークされたデータ・セット
(61)	CHARACTER	3		予約
ACB の読み取り専用コピーのアドレス このアドレスは、OPEN 要求が正常に行われた後で XFCSREQC ユーザー出口を呼び出した場合にのみセットアップされます。 それ以外の場合、このフィールドにはゼロが入ります。 注: UEFDTBL と UEFDTUM が設定されている場合、UEFACBCP で アドレス指定されたストレージは定義されていません。				
(64)	ADDRESS	4	UEFACBCP	ACB のコピーのアドレス

UEPB - ユーザー出口プログラム・ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHUEPBC
                                                  (progeny of DFHUEPBC)
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (UE) User Exit Program Block DSECT
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1992, 2003
FUNCTION = EPB DSECT のコピーブック。
    EPB は、ユーザー出口プログラムとして有効になっているプログラムに
    関する情報を保持するためにユーザー出口で使用されます。
    EPB はプログラムが有効になっている出口点で共用されるため、
    複数の出口点で有効になっている場合でもプログラムの EPB は
    1 つだけです。
    ユーザー出口テーブル・ヘッダー (UETH) の UETHEPBC フィールド
    からチェーン解除されます。
    特定の出口で、出口に対して最初のプログラムが有効になっている場合、
    EPB が作成されます (別の出口に対して既に存在する場合は、
    再利用されます)。出口点の最初の EPB のアドレスは、
    その出口点のユーザー出口テーブル・エントリー (UETE) で
    保管されます。
    同じ出口点で有効な以降のすべてのプログラムに対して、
    EPL が作成されます。この EPL チェーンは UETE からも
    チェーン解除されます。EPL は単に、出口点で有効な
    すべてのプログラムの EPB を示します。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 670.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	112	DFHEPB	EPB 制御ブロック
(0)	CHARACTER	4	EPBSAA	ストレージ・アカウンティング域

表 *670.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	ADDRESS	4	EPBCHAIN	次の EPB のアドレス
(8)	CHARACTER	8	EPBEPN	出口プログラムの名前
(10)	ADDRESS	4	EPBEPA	出口プログラムのアドレス
(14)	ADDRESS	4	EPBGAA	グローバル域のアドレス
(18)	HALFWORD	2	EPBGAL	グローバル域の長さ
(1A)	HALFWORD	2	EPBGCNT	グローバル域の使用回数
(1C)	FULLWORD	4	EPBTCNT	TIE 数
(20)	CHARACTER	8	EPBTICHN_CDS	
(20)	ADDRESS	4	EPBTICHN	未使用 TIE のアンカー
(24)	FULLWORD	4	EPBTICHN_CT	セキュリティー・カウンター
(28)	CHARACTER	8	EPBCNTS_CDS	
(28)	FULLWORD	4	EPBINST	インスタンス数
(2C)	FULLWORD	4	EPBICNT	呼び出し数とスタート・ビット。ビット 0 がオンの場合は開始済み
(2C)	BIT(8)	1	*	
(2C)	1...		UESTART	X'80'
(2C)	.111 1111		*	予約済み
(2D)	UNSIGNED	3	*	予約済み
(30)	HALFWORD	2	EPBACNT	活動化数
(32)	HALFWORD	2	EPBTAL	タスク領域の長さ
(34)	BIT(8)	1	EPBFLAGS	フラグ・バイト
(34)	1...		UENODEL	X'80' ユーザーがロードするプログラム - 無効にする場合は削除しないでください
(34)	.1..		*	X'40' 予約済み
(34)	..1.		UEDISABL	X'20' 入り口名は無効です
(34)	...1. ...		UERESYNC	X'10' exec resync が発行されました
(34)	.... 1...		UELINKAM	X'08' linkeditmode が指定されました
(34)	.... .1..		UEIDWAIT	X'04' indoubtwait が指定されました
(34)	.... ..1.		UEPURGE	X'02' purgeable が指定されました
(34)	1		*	予約済み
(35)	CHARACTER	3	*	予約
(38)	FULLWORD	4	EPBBIND	関心のあるプロファイル
(3C)	CHARACTER	8	EPBEMN	ロード・モジュール名

表 *670. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(44)	CHARACTER	8	EPBQUAL	TRUE の名前の修飾子
(4C)	CHARACTER	8	EPBTSPTK	TIE ストレージ・サブプール・トークン
(54)	ADDRESS	4	EPBTIEA	シャットダウン用に予約されている TIE のアドレス
(58)	ADDRESS	4	EPBPGTKN	プログラム・トークン
(5C)	CHARACTER	8	EPBENTIM	EPB 作成時刻
(64)	CHARACTER	2	EPBTPGMM	TRUE の program_mode
(66)	CHARACTER	2	EPBGPGMM	GLUE の program_mode
(68)	UNSIGNED	4	EPBTPGMT	TRUE の program_modetoken
(6C)	FULLWORD	4	EPBPUCNT	出口プログラムの使用回数
(70)	CHARACTER	0	EPBEND	終了

定数

表 *671.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
EPB 制御ブロックの長さ				
2	DECIMAL	112	EPBLEN	EPB 長

UEPL - ユーザー出口プログラム・リンク

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHUEPLC
                                                (progeny of DFHUEPLC)
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (UE) User Exit Program Link DSECT
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1998
FUNCTION = EPL DSECT のコピーブック。
    EPL は、ユーザー出口ブロック (EPB) をまとめてリンクする
    ためにユーザー出口で使用されます。EPB は有効なプログラム
    ごとに 1 つあります。EPB は、プログラムが有効になっている
    出口点で共用されます。
    特定の出口で、出口に対して最初のプログラムが有効になっている場合、
    EPB が作成されます (別の出口に対して既に存在する場合は、
    再利用されます)。最初の EPB のアドレスは、その出口点の
    ユーザー出口テーブル・エントリー (UETE) で保管されます。
    同じ出口点で有効な以降のすべてのプログラムに対して、
    EPL が作成されます。この EPL チェーンは UETE からも
    チェーン解除されます。EPL は単に、出口点で有効なすべての
    プログラムの EPB にリンクされます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 672.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHEPL	出口プログラム・リンク
(0)	CHARACTER	4	EPLSAA	ストレージ・アカウンティング域
(4)	ADDRESS	4	EPLNEPL	次の EPL のアドレス
(8)	CHARACTER	8	EPLENTIM	EPL 作成時刻
(10)	ADDRESS	4	EPLEPBA	EPB のアドレス
(14)	FULLWORD	4	EPLINST	インスタンス番号
(18)	CHARACTER	0	EPLEND	END

UEPAR - タスク関連ユーザー出口 plist

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHUERMD
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS USER EXIT MACRO CALL, TYPE=RM
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1992
FUNCTION =
       DFHUEXIT TYPE=RM オプションを実行します。
       これは、CICS ユーザー出口サポートの一部です。
       DFHUEXIT TYPE=RM の場合、タスク関連ユーザー出口 (TRUE)
       のパラメーター・リストにプログラマーがアクセスできます。
       制御ブロックのインスタンスは 1 つのタスク関連ユーザー
       出口を表します。
LIFETIME =
STORAGE CLASS =
LOCATION =
INNER CONTROL BLOCKS = このコピーブックは DFHUEXIT TYPE=RM を呼び出します
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
--------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = Not applicable
    DATA AREAS = このコピーブックは、DFHUEXIT TYPE=RM のデータ域
        マニュアルのエントリーを生成します。
    CONTROL BLOCKS = Not applicable
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = Not applicable
--------------------------------------------------------------------
```

表 673.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUEPAR	
(0)	ADDRESS	4	UEPEXN	出口番号のアドレス
(4)	ADDRESS	4	UEPGAA	グローバル域のアドレス (0 = 作業域なし)
(8)	ADDRESS	4	UEPGAL	グローバル域長のアドレス
(C)	ADDRESS	4	UEPCRCA	現在の戻りコードのアドレス

表 673. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	ADDRESS	4	UEPTCA	(予約)
(14)	ADDRESS	4	UEPCSA	(予約)
(18)	ADDRESS	4	UEPEPSA	出口プログラムで使用されるレジスター保管域のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	UEPHMSA	ホスト・モジュールのレジスターで使用される保管域のアドレス
END OF RETURN CODE EQUATES				
(1C)	1...		UERTPREP	"X'80'" 準備
(1C)	.1..		UERTCOMM	"X'40'" 無条件にコミット
(1C)	..1.		UERTBACK	"X'20'" バックアウト
(1C)	...1. ...		UERTDGCS	"X'10'" CICS の初期開始のために失われている
(1C)	.... 1...		UERTDGNK	"X'08'" RM は未確定であってはならない
(1C)	.... .1..		UERTWAIT	"X'04'" RM は結果を待機する必要がある
(1C)	.... ..1.		UERTRSYN	"X'02'" 再同期
(1C)	1		UERTLAST	"X'01'" スレッドの最後のコミット/異常終了
(1C)	1...		UERTONLY	"X'80'" RM はアップデーターのみ - TRUE は単一フェーズ・コミットを実行できます
(1C)	.1..		UERTELUW	"X'40'" RM は読み取り専用 - TRUE は終了 LUW 呼び出しで RM を呼び出すことができます。
(1C)	.... .1..		UERFPREP	"4" VOTE-YES
(1C)	.... 1...		UERFBACK	"8" VOTE-NO
(1C)	.... 11..		UERFNLOG	"12" VOTE-YES-BUT-DO-NOT-LOG
(1C)	.... .1..		UERFDONE	"4" コミット/異常終了完了
(1C)	.... 1...		UERFHOLD	"8" コミット/異常終了を記憶
(1C)	.... .1..		UERFOK	"4" 単一フェーズ (UERTONLY): COMMITTED OK
(1C)	.... 1...		UERFBOUT	"8" 単一フェーズ (UERTONLY): BACKED OUT
(1C)	1...		UERTEOTR	"X'80'" スレッドの終了

表 673. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	.1..		UERTSOTR	"X'40'" タスクの開始
(1C)	1... ..1.		UERTRTTR	"X'82'" 使用されなくなりました
(1C)	.1.. ..1.		UERTRTST	"X'42'" 使用されなくなりました
(1C)	.... .1..		UERFEOTR	"4" 呼び出しが認識されました
(1C)	1...		UERTCONN	"X'80'" 外部リソース・マネージャーに接続されている
(1C)	.1..		UERTNCON	"X'40'" 外部リソース・マネージャーに接続されていない
(1C)	1...		UERTCORD	"X'80'" CICS 通常終了
(1C)	.1..		UERTCIMM	"X'40'" CICS 即時終了
(1C)	..1.		UERTCABY	"X'20'" CICS 異常終了 (再試行可能 - TCB ディスパッチ可能)
(1C)	...1. ...		UERTCABN	"X'10'" CICS 異常終了 (再試行不可 - TCB ディスパッチ可能)
(1C)	1		UERTOPCA	"X'01'" オペレーター取り消し (再試行不可 - TCB ディスパッチ不可)
(20)	ADDRESS	4	UEPURID	LUW-ID のアドレス
(24)	ADDRESS	4	UEPTAA	タスク領域のアドレス
(28)	ADDRESS	4	UEPTAL	タスク領域長のアドレス
(2C)	ADDRESS	4	UEPEIB	現在の EIB のアドレス
(30)	ADDRESS	4	UEPFLAGS	フラグ・ワードのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPRMSTK	カーネル・スタック・エントリーのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPUOWDS	LU6.2 作業単位 ID のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPSECFLG	ユーザー・セキュリティー・ブロック・フラグのアドレス
(3C)	1...		UEPNOSEC	"X'80'" このシステムに対するセキュリティーは非アクティブです
(3C)	..1.		UEPSEC	"X'20'" このシステムに対するセキュリティーはアクティブです
(40)	ADDRESS	4	UEPSECBLK	ユーザー・セキュリティー・ブロックのアドレス

表 673. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(44)	ADDRESS	4	UEPRMQUA	RM 修飾子のアドレス
(48)	FULLWORD	4	UEPCALAM	呼び出し元の AMODE 標識バイトのアドレス
(48)	1...		UEPCAM31	"X'80'" 元の呼び出し元は AMODE 31 だったことを示します
(4C)	ADDRESS	4	UEPSYNCA	同期ポイントに渡されたパラメーターのアドレス
(4C)	1...		UEPSUPDR	"X'80'" RM で単一のアップデーター・プロトコルを認識
(4C)	.1..		UEPREADO	"X'40'" この LUW では RM は読み取り専用です
(50)	ADDRESS	4	UEPTIND	呼び出し元のタスク・インディケーターのアドレス
(50)	1...		UEPTANY	"X'80'" 任意のデータ・ロケーション
(50)	.1..		UEPTCICS	"X'40'" TASKDATAKEY = CICS
TRUE で予期される TCB に切り替えられなかった場合は、以下のインディケーターが設定されます。これは、呼び出し元が同期点またはタスクの終了の場合にのみ使用されます。他のすべての呼び出し元は異常終了します。				
(50)	..1.		UEPTUTCB	"X'20'" 予期しない TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTQR	"C'QR', 2" 準再入可能 (QR) TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTCO	"C'CO', 2" 並行 (CO) TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTRO	"C'RO', 2" リソース所有 (RO) TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTFO	"C'FO', 2" ファイル所有 (FO) TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTSZ	"C'SZ', 2" FEPI (SZ) TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTRP	"C'RP', 2" RP モード TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTL8	"C'L8', 2" オープン TCB、CICS キー
(50)	CHARACTER	0	UEPTL9	"C'L9', 2" オープン TCB、ユーザー・キー
(50)	CHARACTER	0	UEPTSO	"C'SO', 2" ソケット TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTSL	"C'SL', 2" ソケット・リスナー TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTSP	"C'SP', 2" SSL PTHREAD 所有 TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTS8	"C'S8', 2" SSL TCB

表 673. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(50)	CHARACTER	0	UEPTTP	"C'TP', 2" スレッド所有 TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTT8	"C'T8', 2" スレッド TCB、CICS キー
(50)	CHARACTER	0	UEPTJ8	"C'J8', 2" JAVA TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTJ9	"C'J9', 2" JAVA TCB、ユーザー・キー
(50)	CHARACTER	0	UEPTJM	"C'JM', 2" マスター JVM TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTD2	"C'D2', 2" CICS-DB2 ハウスキーピング TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTEP	"C'EP', 2" イベント処理 TCB
(50)	CHARACTER	0	UEPTJS	"C'JS', 2" ジョブ・ステップ TCB
(54)	ADDRESS	4	UEPPBTOK	呼び出し元の PB トークンのアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPTRCE	トレース・フラグ・バイトのアドレス
(58)	1...		UEPTRLV1	"X'80'" RMI レベル 1 トレースはアクティブです
(58)	.1..		UEPTRLV2	"X'40'" RMI レベル 2 トレースはアクティブです
(5C)	FULLWORD	4	UEPRMEND (0)	TYPE=RM Plist の終わり
(5C)	.1.1 11..		UEPRMLEN	"UEPRMEND-UEPEXN" TYPE=RM Plist の長さ
	以下の EQU 定義は、UEPFLAGS 自体ではなく、UEPFLAGS で アドレス指定されるオブジェクトに関連しています。			
(5C)	....		UEF0OFFS	"0" 最初のバイト ...
	最初のバイトは CICS/VS 1.5 との互換性を保つために予約されています			
(5C)	1		UEF1OFFS	"1" 2 番目のバイト
(5C)	.... ..1.		UEF2OFFS	"2" 3 番目のバイト
(5C)	.... ..1.		UEFDTASK	"UEF2OFFS" BYTE-DISPL = 2
(5C)	.... .111		UEFPTASK	"7" BIT-POSITN = 7
(5C)	1		UEFMTASK	"X'01'" BIT-MASK
(5C)	.... ..1.		UEFDCTER	"UEF2OFFS" BYTE-DISPL = 2
(5C)	.... .1.1		UEFPCTER	"5" ビット位置 = 5
(5C)	.... .1..		UEFMCTER	"X'04'" ビット・マスク
(5C)	.... ..1.		UEFDFEDF	"UEF2OFFS" BYTE-DISPL = 2

表 673. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(5C)	11		UEFPFEDF	"3" ビット位置 = 3
(5C)	...1. ...		UEFMFEDF	"X'10'" ビット・マスク
(5C)	.... ..1.		UEFDSWAE	"UEF2OFFS" BYTE-DISPL = 2
(5C)	.... ..1.		UEFPSWAE	"2" ビット位置 = 2
(5C)	..1.		UEFMSWAE	"X'20'" ビット・マスク
(5C)	.... ..1.		UEFDCON	"UEF2OFFS" BYTE-DISPL = 2
(5C)	1		UEFPCON	"1" ビット位置 = 1
(5C)	.1..		UEFMCON	"X'40'" ビット・マスク
(5C)	11		UEF3OFFS	"3" 4 番目のバイト
(5C)	11		UEFDSPI	"UEF3OFFS" BYTE-DISPL = 3
(5C)	.... .11.		UEFPSPI	"6" ビット位置 = 6
(5C)	.... ..1.		UEFMSPI	"X'02'" ビット・マスク
(5C)	11		UEFDAPPL	"UEF3OFFS" BYTE-DISPL = 3
(5C)	.... .1.1		UEFPAPPL	"5" ビット位置 = 5
(5C)	.... .1..		UEFMAPPL	"X'04'" ビット・マスク
(5C)	11		UEFDSYNC	"UEF3OFFS" BYTE-DISPL = 3
(5C)	11		UEFPSYNC	"3" ビット位置 = 3
(5C)	...1. ...		UEFMSYNC	"X'10'" ビット・マスク

ルーティング・フラグのダミー・セクション

表 674.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUEFLG	
(0)	BITSTRING	4		

ルーティング引数のダミー・セクション

表 675.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUERTR	
(0)	BITSTRING	1	UERTFGP	関数グループ
(1)	BITSTRING	1	UERTFID	起点 ID
(1)	.... ..1.		UERTAPPL	"31-(UEFDAPPL*8+ UEFPAPPL)" API から

表 *675.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	.... ..1.		UERTFAPI	"UERTAPPL" API から
(1)	.... ..1.		UERTAPI	"UERTAPPL" API から
(1)	1		UERTSPI	"31-(UEFDSPI*8+ UEFPSPI)" SPI から
(1)	.... .1..		UERTSYNC	"31-(UEFDSYNC*8+ UEFPSYNC)" SP-MGR から
(1)	.... 1...		UERTTASK	"31-(UEFDTASK*8+ UEFPTASK)" TASK-MGR から
(1)	.... 1.1.		UERTCTER	"31-(UEFDCTER*8+ UEFPCTER)" CICS 終了から
(1)	.... 11..		UERTFEDF	"31-(UEFDFEDF*8+ UEFPFEDF)" CEDF から
(1)	.... 111.		UERTFCON	"31-(UEFDCON*8+ UEFPCON)" コンテキスト管理 (START) から
(1)	.... 11.1		UERTSWAE	"31-(UEFDSWAE*8+ UEFPSWAE)" スイッチ・アプリケーション環境から
(1)	..1.		UERTRMSY	"32" RMSY から (RM 用ではない)
(2)	BITSTRING	1	UERTOPT2	EIDOPT2.COPY
(3)	BITSTRING	1		RESERVED
(4)	ADDRESS	4	UERTREND (0)	再帰的セクションの終わり
(4)	.... .1..		UERTRLEN	"UERTREND-UERTFGP" 再帰的セクションの長さ

ワークロード・マネージャー呼び出しのダミー・セクション

表 *676.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUECON	,
(0)	ADDRESS	4	UECON_EXEC_PLIST_PTR	コピーブック DFHICUED によって記述される EXEC CICS START パラメーター・リストのアドレス
(4)	ADDRESS	4	UECON_CORRELATOR_PTR	ARM 相関関係子を配置できる
	512 バイト領域のアドレス			
(8)	ADDRESS	4	UECON_ICRX_PTR	タスク・ストレージ内の ICRX のアドレス

表 676. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(C)	FULLWORD	4	UECON_ICRX_LEN	タスク・ストレージ内の ICRX の長さ
(10)	ADDRESS	4	UECON_ADAPTER_ID_PTR	アダプター ID を配置できる
	64 バイト領域のアドレス			
(14)	ADDRESS	4	UECON_ADAPTER_DATA1_ PTR	アダプター・データを配置できる
	64 バイト領域のアドレス			
(18)	ADDRESS	4	UECON_ADAPTER_DATA2_ PTR	アダプター・データを配置できる
	64 バイト領域のアドレス			
(1C)	ADDRESS	4	UECON_ADAPTER_DATA3_ PTR	アダプター・データを配置できる
	64 バイト領域のアドレス			
(20)	ADDRESS	4	UECON_FLAGS	1 バイト・フラグのアドレス
(20)	1...		UECON_ADAPTER_DATA_ON	"X'80'" アダプター・データが設定済み
	EXITID EQU-LIST - グローバル・ユーザー出口番号			
(20)	1		XTCIN	"1"
(20)	.... ..1.		XTCOUT	"2"
(20)	11		XTCATT	"3"
(20)	.... .1..		XTCTIN	"4"
(20)	.... .1.1		XTCTOUT	"5"
(20)	.... .11.		XDSBWT	"6"
(20)	.... .111		XDSAWT	"7"
(20)	.... 1...		XLGSTRM	"8"
(20)	.... 1..1		XDUREQ	"9"
(20)	.... 1.1.		XDUCLSE	"10"
(20)	.... 1.11		XDUOUT	"11"
(20)	.... 11..		XMEOUT	"12"
(20)	.... 11.1		XFCREQ	"13"
(20)	.... 111.		XFCREQC	"14"
(20)	 1111		XTSPTOUT	"15"
(20)	...1. ...		XGMTEXT	"16"
(20)	...1. ..1		XMNOUT	"17"
(20)	...1 ..1.		XRCINIT	"18"
(20)	...1 ..11		XRCINPT	"19"
(20)	...1 .1..		XICREQ	"20"
(20)	...1 .1.1		XICEXP	"21"

表 *676.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(20)	...1 .11.		XISLCLQ	"22"
(20)	...1 .111		XPCFTCH	"23"
(20)	...1 1...		XPCHAIR	"24"
(20)	...1 1..1		XPCTA	"25"
(20)	...1 1.1.		XPCABND	"26"
(20)	...1 1.11		XPCREQ	"27"
(20)	...1 11..		XPCREQC	"28"
(20)	...1 11.1		XTDREQ	"29"
(20)	...1 111.		XTDIN	"30"
(20)	...1 1111		XTDOUT	"31"
(20)	..1.		XTSQRIN	"32"
(20)	..1. ...1		XTSQROUT	"33"
(20)	..1. ..1.		XTSPTIN	"34"
(20)	..1. ..11		XZCIN	"35"
(20)	..1. .1..		XZCOUT	"36"
(20)	..1. .1.1		XZCATT	"37"
(20)	..1. .11.		XZCOUT1	"38"
(20)	..1. .111		XXRSTAT	"39"
(20)	..1. 1...		XXDFA	"40"
(20)	..1. 1..1		XXDFB	"41"
(20)	..1. 1.1.		XXDTO	"42"
(20)	..1. 1.11		XSTOUT	"43"
(20)	..1. 11..		XDLIPRE	"44"
(20)	..1. 11.1		XDLIPOST	"45"
(20)	..1. 111.		XFCSREQ	"46"
(20)	..1. 1111		XEIIN	"47"
(20)	..11		XEIOUT	"48"
(20)	..11 ...1		XALTENF	"49"
(20)	..11 ..1.		XICTENF	"50"
(20)	..11 ..11		XDTAD	"51"
(20)	..11 .1..		XDTRD	"52"
(20)	..11 .1.1		XDTLC	"53"
(20)	..11 .11.		XSTERM	"54"
(20)	..11 .111		XSRAB	"55"
(20)	..11 1...		XFCSREQC	"56"
(20)	..11 1..1		XSZBRQ	"57"
(20)	..11 1.1.		XSZARQ	"58"
(20)	..11 1.11		XISCONA	"59"
(20)	..11 11..		XRSINDI	"60"

表 676. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(20)	..11 11.1		XXMATT	"61"
(20)	..11 111.		XZIQUE	"62"
(20)	..11 1111		XTSEREQ	"63"
(20)	.1..		XTSEREQC	"64"
(20)	.1.. ...1		XTDEREQ	"65"
(20)	.1.. ..1.		XTDEREQC	"66"
(20)	.1.. ..11		XICEREQ	"67"
(20)	.1.. .1..		XICEREQC	"68"
(20)	.1.. .1.1		XALCAID	"69"
(20)	.1.. .11.		XSNON	"70"
(20)	.1.. .111		XSNOFF	"71"
(20)	.1.. 1...		XRMIIN	"72"
(20)	.1.. 1..1		XRMIOUT	"73"
(20)	.1.. 1.1.		XAKUSER	"74"
(20)	.1.. 1.11		XFCNREC	"75"
(20)	.1.. 11..		XFCBFAIL	"76"
(20)	.1.. 11.1		XFCLDEL	"77"
(20)	.1.. 111.		XFCBOVER	"78"
(20)	.1.. 1111		XFCBOUT	"79"
(20)	.1.1		XFCVSDS	"80"
(20)	.1.1 ...1		XFCQUIS	"81"
(20)	.1.1 ..1.		XDUREQC	"82"
(20)	.1.1 ..11		XFCAREQ	"83"
(20)	.1.1 .1..		XFCAREQC	"84"
(20)	.1.1 .1.1		XEISPIN	"85"
(20)	.1.1 .11.		XEISPOUT	"86"
(20)	.1.1 .111		XNQEREQ	"87"
(20)	.1.1 1...		XNQEREQC	"88"
(20)	.1.1 1..1		XFAINTU	"89"
(20)	.1.1 1.1.		XBMIN	"90"
(20)	.1.1 1.11		XBMOUT	"91"
(20)	.1.1 11..		XBADEACT	"92"
(20)	.1.1 11.1		XLDLOAD	"93"
(20)	.1.1 111.		XLDELETE	"94"
(20)	.1.1 1111		XSNEX	"95"
(20)	.11.		XFCFRIN	"96"
(20)	.11. ...1		XFCFROUT	"97"
(20)	.11. ..1.		XICERES	"98"
(20)	.11. ..11		XPCERES	"99"

表 676. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(20)	.11. .1..		XWBOPEN	"100"
(20)	.11. .1.1		XWBSNDO	"101"
(20)	.11. .11.		XWBAUTH	"102"
(20)	.11. .111		XAPADMGR	"103"
(20)	.11. 1...		XISQUE	"104"
(20)	.11. 1..1		XWSPRROO	"105"
(20)	.11. 1.1.		XWSPRRWI	"106"
(20)	.11. 1.11		XWSPRROI	"107"
(20)	.11. 11..		XWSPRRWO	"108"
(20)	.11. 11.1		XWSRQRWO	"109"
(20)	.11. 111.		XWSRQROO	"110"
(20)	.11. 1111		XWSRQROI	"111"
(20)	.111		XWSRQRWI	"112"
(20)	.111 ...1		XWSSRRWO	"113"
(20)	.111 ..1.		XWSSRROO	"114"
(20)	.111 ..11		XWSSRROI	"115"
(20)	.111 .1..		XWSSRRWI	"116"
(20)	.111 .1.1		XISQLCL	"117"
(20)	.111 .11.		XFCRLSCO	"118"
(20)	.111 .111		XEPCAP	"119"

UETE - ユーザー出口テーブル・エントリー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHUETEC
                                                  (progeny of DFHUETEC)
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (UE) User Exit Table Entry DSECT
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1998
FUNCTION = UETE DSECT のコピーブック。
    UETE には、特定の出口点に固有の情報が含まれます。CICS には
    出口点ごとに 1 つのエントリーがあります。エントリーは
    すべて GETMAIN され、CICS の初期化時に DFHSIC1 によって
    初期化されます。
    プログラムが出口点で有効になっている場合は、そのプログラムの
    EPB へのポインターが UETE で設定されます。
    出口点で最初のプログラムが有効になっている場合は、
    EPB アドレスが UETEEPBA フィールドに直接保管されます。
    同じ出口点で以降のプログラムが有効な場合は、そのプログラム
    に対してEPL が作成されます (EPL は EPB を示します)。
    EPL チェーンは UETENEPL フィールドからチェーン解除されます。
    CICS 出口が呼び出されると、出口点に関連付けられている
    UETE がチェックされます。UETEEBPA フィールドがゼロ以外の
    場合は、最初の EPB で定義されているプログラムに制御が
    渡されます。このプログラムから制御が戻ると、
    UETENEPL はチェーニングされ、EPL で示されるすべての
    プログラムに (出口が有効になった順序で) 制御が渡されます。
NOTES :
```

```
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 *677.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	40	DFHUETE	
(0)	UNSIGNED	1	UETEEXN	出口番号
(1)	CHARACTER	1	*	RESERVED
(2)	HALFWORD	2	UETEDRC	デフォルトの戻りコード
(4)	HALFWORD	2	UETEMRC	最大戻りコード
(6)	UNSIGNED	2	UETEFLGS	フラグ・バイト
(6)	UNSIGNED	1	UETEFLG1	FLAG1
(7)	BIT(8)	1	UETEFLG2	FLAG2
(7)	1...		UETEXCAP	出口は EXEC 可能
(7)	.1..		UETERCSV	再帰的に呼び出される場合があります
(7)	..11 1111		*	予約
(8)	ADDRESS	4	UETEFEPL	最初の EPL
(C)	FULLWORD	4	UETECHNG	EPL チェーンの CTR を変更
(10)	CHARACTER	24	UETEPL	EPL (EPLEND-DFHEPL)
(28)	CHARACTER	0	UETEEND	

定数

表 *678.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
UETEFLG1 の可能な値				
1	DECIMAL	0	UETEAPE	AP ドメイン内の出口
1	DECIMAL	255	UETEALL	(考えられる) すべてのドメイン内の出口

UETH - ユーザー出口テーブル・ヘッダー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHUETHC
                                                (progeny of DFHUETHC)
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (UE) User Exit Table Header DSECT
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1992, 2000
FUNCTION = UETH DSECT のコピーブック。
     UETH には、ユーザー出口で使用されるグローバル情報が含まれます。
     ユーザー出口テーブルは、ヘッダー・セクションと、その後に続く
     テーブル・エントリー (UETE) のリストで構成されています。CICS には
     出口点ごとに 1 つの UETE が存在します。
     ユーザー出口テーブルは、CICS の初期化中に DFHSIC1 で
```

```
     作成されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 *679.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	176	DFHUETH	
(0)	UNSIGNED	4	UETHWA (32)	ユーザー出口ハンドラーの作業域
(80)	ADDRESS	4	UETHEPBC	EPB チェーンのアンカー
(84)	ADDRESS	4	UETHLEA	最後の UET エントリーのアドレス
(88)	HALFWORD	2	UETHLEN	UET の長さ
(8A)	HALFWORD	2	UETHTSCT	TASKSTART の対象となる出口の数
(8C)	UNSIGNED	4	UETHFLAG	予約
(90)	CHARACTER	8	UETHTRUB	16 MB 境界より下の TRUE サブプール・トークン
(98)	ADDRESS	4	UETHEPBL	EPBCHAIN ロックのロック・トークン
(9C)	CHARACTER	4	*	予約
(A0)	CHARACTER	8	UETHEPBT	16 MB 境界より上の EPB サブプール・トークン
(A8)	ADDRESS	4	UETHFEPL	空き EPL のチェーン
(AC)	ADDRESS	4	UETHFEPB	空き EPB のチェーン
(B0)	CHARACTER	0	UETHEND	

UEPAR - グローバル・ユーザー出口 plist

表 *680.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHUEPAR	
(0)	ADDRESS	4	UEPEXN	出口番号のアドレス
(4)	ADDRESS	4	UEPGAA	グローバル域のアドレス (0 = 作業域なし)
(8)	ADDRESS	4	UEPGAL	グローバル域長のアドレス
(C)	ADDRESS	4	UEPCRCA	現在の戻りコードのアドレス
(10)	ADDRESS	4	UEPTCA	(予約)
(14)	ADDRESS	4	UEPCSA	(予約)

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(18)	ADDRESS	4	UEPEPSA	出口プログラムで使用されるレジスター保管域のアドレス
(1C)	ADDRESS	4	UEPHMSA	ホスト・モジュールのレジスターで使用される保管域のアドレス
(20)	ADDRESS	4	UEPGIND	呼び出し元のタスク・インディケーターのアドレス
(20)	1...		UEPGANY	"X'80'" 任意のデータ・ロケーション
(20)	.1..		UEPGCICS	"X'40'" TASKDATAKEY = CICS
(20)	CHARACTER	0	UEPTQR	"C'QR', 2" 準再入可能 (QR) TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTCO	"C'CO', 2" 並行 (CO) TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTRO	"C'RO', 2" リソース所有 (RO) TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTFO	"C'FO', 2" ファイル所有 (FO) TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTSZ	"C'SZ', 2" FEPI (SZ) TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTRP	"C'RP', 2" RP モード TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTL8	"C'L8', 2" オープン TCB、CICS キー
(20)	CHARACTER	0	UEPTL9	"C'L9', 2" オープン TCB、ユーザー・キー
(20)	CHARACTER	0	UEPTSO	"C'SO', 2" ソケット TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTSL	"C'SL', 2" ソケット・リスナー TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTSP	"C'SP', 2" SSL PTHREAD 所有 TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTS8	"C'S8', 2" SSL TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTTP	"C'TP', 2" スレッド所有 TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTT8	"C'T8', 2" スレッド TCB、CICS キー
(20)	CHARACTER	0	UEPTX8	"C'X8', 2" XPLINK TCB、CICS キー
(20)	CHARACTER	0	UEPTX9	"C'X9', 2" XPLINK TCB、ユーザー・キー
(20)	CHARACTER	0	UEPTD2	"C'D2', 2" CICS-DB2 ハウスキーピング TCB
(20)	CHARACTER	0	UEPTEP	"C'EP', 2" イベント処理 TCB

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(20)	CHARACTER	0	UEPTJS	"C'JS', 2" ジョブ・ステップ TCB
(24)	ADDRESS	4	UEPSTACK	カーネル・スタック・エントリーのアドレス
(28)	ADDRESS	4	UEPXSTOR	XPI パラメーターのストレージのアドレス
(2C)	ADDRESS	4	UEPTRACE	トレース・フラグのアドレス
(2C)	1...		UEPTRON	"X'80'" トレース・フラグ・オン
(2C)	....		UERCNORM	"X'00'" 通常の処理を続行
(30)	HALFWORD	2	UEPPARMS (0)	各出口 ID に固有のパラメーターの開始
XFCNREC PARAMETERS 出口固有のパラメーターは次のとおりです。 UEFILE - ファイル名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス UEDSETN - 44 文字の DSNAME を指すアドレス UEPFRCV - ファイル状況フラグ・バイトのアドレス UEPFAIL - 失敗理由コードのアドレス UEPFRCV の有効な値は次のとおりです。 UEPFLOG EQU X'01' ファイル・ログ属性 UEPFAIL の有効な値は次のとおりです。 UEPATTF EQU X'01' 属性の不一致 UEPBWOF EQU X'02' BWO の不一致 XFCNREC の有効な戻りコードは次のとおりです。 UERCNORM EQU X'00' 通常(デフォルト) - 不一致をリジェクト - オープンは失敗 (通常) UERCBYP EQU X'04' バイパス要求 - 不一致を受け入れる - オープンを継続。 メッセージ DFHFC0998 が発行されます。				
(30)	ADDRESS	4	UEFILE	8 文字のファイル名のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEDSETN	44 文字の DSDAME のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPFRCV	ファイル状況フラグ・バイトのアドレス
UEPFRCV の有効な値は次のとおりです。				
(38)	1		UEPFLOG	"X'01'" ファイル・ログ属性
(3C)	ADDRESS	4	UEPFAIL	失敗理由コードのアドレス
UEPFAIL の有効な値は次のとおりです。				
(3C)	1		UEPATTF	"X'01'" ファイル・ログ属性の不一致
(3C)	.... ..1.		UEPBWOF	"X'02'" BWO 属性の不一致
(40)	ADDRESS	4	UEPOPEN	アクション・フラグのアドレス

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XFCAREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCAREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS REQUEST UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPCLPS	ADDRESS OF COMMAND LEVEL PLIST
(34)	ADDRESS	4	UEPFATOK	ADDR OF TOKEN TO PASS TO REQC EXIT
(38)	ADDRESS	4	UEPRCODE	ADDRESS OF COPY OF EIBRCODE
(3C)	ADDRESS	4	UEPRESP	ADDRESS OF COPY OF EIBRESP
(40)	ADDRESS	4	UEPRESP2	ADDRESS OF COPY OF EIBRESP2
(44)	ADDRESS	4	UEPTSTOK	ADDRESS OF TASK TOKEN
(48)	ADDRESS	4	UEPRECUR	ADDRESS OF HALFWORD DEPTH COUNTER
XFCAREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCAREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPFATOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
XFCREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS REQUEST UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(34)	ADDRESS	4	UEPFCTOK	XFCREQC に渡すトークンのアドレス
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4	UEPRSRCE	EIBRSRCE のコピーのアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPFSHIP	機能シップ領域のアドレス
XFCREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPFCTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり

表 *680. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XFCSREQ PARAMETERS 出口固有のパラメーターは次のとおりです。 UEPFSREQ - 要求タイプを含む 2 バイト・フィールドの アドレス。 UEPFILE - ファイル名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス UEPFINFO - ファイル情報を含むブロックを指すアドレス UEPRECUR - ハーフワードの再帰レベルのアドレス VALID VALUES FOR UEPFSREQ ARE: 最初のバイト UEPFSOPN EQU X'01' ファイル・オープン要求 UEPFSCLS EQU X'02' ファイル・クローズ要求 UEPFSENB EQU X'03' ファイル使用可能化要求 UEPFSDIS EQU X'04' ファイル使用不可化要求 UEPFSCAN EQU X'05' ファイル・クローズ要求の取り消し 2 番目のバイト - 意味は要求タイプによって異なります。 オープンの値 UEPFSNOP EQU X'00' 正常オープン UEPFSOFB EQU X'02' バックアウトのためのオープン クローズの値 UEPFSNC EQU X'00' 正常クローズ UEPFSCP EQU X'01' クローズ保留状態 UEPFSELM EQU X'02' ロード・モード・クローズの終了 UEPFSIMM EQU X'06' 即時クローズ UEPFSICP EQU X'07' 即時クローズ保留状態 UEPFSQU EQU X'08' RLS 静止クローズ VALID RETURN CODES FOR XFCSREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS THE FILE CONTROL REQUEST UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPFSREQ	ファイル状態要求バイトのアドレス
VALID VALUES FOR UEPFSREQ ARE: 最初のバイト				
(30)	1		UEPFSOPN	"X'01'" ファイル・オープン要求
(30)	.... ..1.		UEPFSCLS	"X'02'" ファイル・クローズ要求
(30)	11		UEPFSENB	"X'03'" ファイル使用可能化要求
(30)	.... .1..		UEPFSDIS	"X'04'" ファイル使用不可化要求
(30)	.... .1.1		UEPFSCAN	"X'05'" ファイル・クローズ要求の取り消し
2 番目のバイト - 意味は要求タイプによって異なります。 オープンの値				
(30)	....		UEPFSNOP	"X'00'" 正常オープン
(30)	.... ..1.		UEPFSOFB	"X'02'" バックアウトのためのオープン
クローズの値				
(30)	....		UEPFSNC	"X'00'" 正常クローズ
(30)	1		UEPFSCP	"X'01'" クローズ保留状態

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(30)	.... ..1.		UEPFSELM	"X'02'" ロード・モード・クローズの終了
(30)	.... .11.		UEPFSIMM	"X'06'" 即時クローズ
(30)	.... .111		UEPFSICP	"X'07'" 即時クローズ保留状態
(30)	.... 1...		UEPFSQU	"X'08'" RLS 静止クローズ
(34)	ADDRESS	4	UEPFILE	ファイル名のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPFINFO	ファイル情報のアドレス
(3C)	ADDRESS	4		RESERVED
(40)	ADDRESS	4		RESERVED
(44)	ADDRESS	4		RESERVED
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり

```
  XFCSREQC PARAMETERS
出口固有のパラメーターは次のとおりです。
 UEPFSREQ - 要求タイプを含む 2 バイト・フィールドの
            アドレス。
 UEPFILE - ファイル名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス
 UEPFINFO - ファイル情報を含むブロックを指すアドレス
 UEPFSRSP - 応答を含む 1 バイト・フィールドのアドレス。
 UEPRECUR - ハーフワードの再帰レベルのアドレス
VALID RETURN CODES FOR XFCSREQC ARE:
UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT)
UERCPURG EQU X'20' PURGED
VALID VALUES FOR UEPFSREQ ARE:
最初のバイト
UEPFSOPN EQU X'01' オープン要求
UEPFSCLS EQU X'02' クローズ要求
UEPFSENB EQU X'03' 使用可能化要求
UEPFSDIS EQU X'04' 使用不可化要求
UEPFSCAN EQU X'05' ファイル・クローズ要求の取り消し
2 番目のバイト - 意味は要求タイプによって異なります。
オープンの値
UEPFSNOP EQU X'00' 正常オープン
UEPFSOFB EQU X'02' バックアウトのためのオープン
クローズの値
UEPFSNC EQU X'00' 正常クローズ
UEPFSCP EQU X'01' クローズ保留状態
UEPFSELM EQU X'02' ロード・モード・クローズの終了
UEPFSIMM EQU X'06' 即時クローズ
UEPFSICP EQU X'07' 即時クローズ保留状態
UEPFSQU EQU X'08' RLS 静止クローズ
VALID VALUES FOR UEPFSRSP ARE:
UEFSNORM EQU X'00' NORMAL
UEFSWARN EQU X'04' WARNING
UEFSFAIL EQU X'08' FAILED
UEFSPEND EQU X'10' PENDING
```

(30)	ADDRESS	4		UEPFSREQ - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPFILE - 上記で定義されているとおり

表 680. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(38)	ADDRESS	4		UEPFINFO - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4	UEPFSRSP	要求に対する応答のアドレス
VALID VALUES FOR UEPFSRSP ARE:				
(3C)	....		UEFSNORM	"X'00'" 正常
(3C)	.... .1..		UEFSWARN	"X'04'" 警告
(3C)	.... 1...		UEFSFAIL	"X'08'" 失敗
(3C)	...1. ...		UEFSPEND	"X'10'" 保留中
(40)	ADDRESS	4		RESERVED
(44)	ADDRESS	4		RESERVED
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
XRCINIT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XRCINIT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) FIRST PARAMETER DEPENDS ON VALUE IN TYPE OF REQUEST				
(30)	ADDRESS	4	UEPRSTRT	再始動タイプ・バイトのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPTREQ	要求タイプのアドレス
EQUATES FOR TYPE OF REQUEST, ADDRESSED BY UEPTREQ				
(34)	....		UEUSINIT	"X'00'" ユーザー・リカバリーの初期化
(34)	1...		UEUSTERM	"X'80'" ユーザー・リカバリーの終了
EQUATES FOR TYPE OF RESTART, ADDRESSED BY UEPRSTRT				
(34)	....		UEPRWARM	"X'00'" ウォーム・スタート
(34)	1		UEPREMER	"X'01'" 緊急リスタート
XRCINPT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XRCINPT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(NO ACTION)				
(30)	ADDRESS	4	UEPUOWST	作業単位状況バイトのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPLGREC	ログ・レコードのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPLGLEN	ログ・レコードの長さを含むフルワードのアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPTAID	4 バイト・タスク ID のアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPTRID	4 バイト・トランザクション ID のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPTEID	4 バイト端末 ID のアドレス

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
EQUATES FOR UNIT OF WORK STATUS INDICATOR, ADDRESSED BY UEPUOWST NOTE: UEPTAID, UEPTRID AND UEPTEID ARE NOT VALID IF THE STATUS INDICATOR VALUE IS UEPUOWAK.				
(44)	....		UEPUOWAK	"X'00'" アクティビティー・キーポイント・レコード
(44)	1		UEPUOWCM	"X'01'" 作業単位はコミットされました
(44)	.... ..1.		UEPUOWBO	"X'02'" 作業単位はバックアウトされました
(44)	11		UEPUOWIF	"X'03'" 作業単位は処理中でした
(44)	.... .1..		UEPUOWID	"X'04'" 作業単位は未確定でした
XICREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XICREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPICQID	要求の要求 ID を含む 8 バイト・フィールドのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPICTID	要求の端末 ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPICTI	要求のトランザクション ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPICRQ1	最初の要求タイプ・バイトのコピーのアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPICRQ2	2 番目の要求タイプ・バイトのコピーのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPICRT	要求の満了時刻または間隔を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
XICEXP PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XICEXP ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPICE	満了した ICE のアドレス
XICEREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XICEREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(IGNORE THIS REQUEST) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4	UEPICTOK	XICEREQC に渡すトークンのアドレス

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4	UEPDATE	EIBDATE のコピーのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPTIME	EIBTIME のコピーのアドレス
(58)	ADDRESS	4		RESERVED
(5C)	ADDRESS	4		RESERVED
XICEREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XICEREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPICTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		UEPDATE - 上記で定義されているとおり
(54)	ADDRESS	4		UEPTIME - 上記で定義されているとおり
(58)	ADDRESS	4	UEP_IC_REMOTE_SYSTEM	リモート・システムのコピーのアドレス

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5C)	ADDRESS	4	UEP_IC_REMOTE_NAME	リモート名のコピーのアドレス
XICERES PARAMETERS THIS PARAMATER LIST IS IDENTICAL TO THAT USED FOR XICEREQ EXCEPT THAT R/CODE UERCBYP HAS BEEN REPLACED BY UERCRESU VALID RETURN CODES FOR XICERES ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCRESU EQU X'04' RESOURCE UNAVAILABLE UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPICTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		UEPDATE - 上記で定義されているとおり
(54)	ADDRESS	4		UEPTIME - 上記で定義されているとおり
(58)	ADDRESS	4		RESERVED
(5C)	ADDRESS	4		RESERVED
XICTENF PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XICTENF ARE: UERCTEUN EQU X'00' TERMINAL UNKNOWN UERCNETN EQU X'04' TERMINAL KNOWN, NETNAME RETURNED UERCSYSI EQU X'08' TERMINAL KNOWN, SYSID RETURNED UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPICEVT	駆動される出口の理由を含む 2 バイト・フィールドのアドレス
(30)	CHARACTER	0	UEPICES	"C'S '" C'S ' = データなしの START コマンド
(30)	CHARACTER	0	UEPICESD	"C'SD'" C'SD' = データ付きの START コマンド

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(34)	ADDRESS	4	UEPICTR	トランザクション・ルーティング・インディケーターを含む 1 バイト・フィールドのアドレス。
(34)	111. 1...		UEPICTY	"C'Y'" トランザクション・ルーティングされたタスクで START が発行された場合は C'Y'。
(34)	11.1 .1.1		UEPICTN	"C'N'" それ以外の場合は 'N'。
(38)	ADDRESS	4	UEPICFS	機能シップ・インディケーターを含む 1 バイト・フィールドのアドレス。
(38)	111. 1...		UEPICFY	"C'Y'" 開始要求が機能シップされた場合は C'Y'。
(38)	11.1 .1.1		UEPICFN	"C'N'" それ以外の場合は 'N'。
(3C)	ADDRESS	4	UEPICTRN	要求のトランザクション ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPICRTR	要求の端末 ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPICCTR	コマンドがトランザクション・ルーティングされた場合は、タスクを実行中の端末の ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス。コマンドが機能シップされた場合は、セッションの ID。それ以外の場合はブランクです。
(48)	ADDRESS	4	UEPICNTI	SYSID が存在する場合は、SYSID のネット名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです。
(4C)	ADDRESS	4	UEPICSYI	出口に渡された SYSID (存在する場合) を含む 4 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(50)	ADDRESS	4	UEPICNTO	戻りコード UERCNETN の出口によって返されるネット名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPICSYO	戻りコード UERCSYSI の出口によって返される SYSID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPICNNI	出口に渡された端末ネット名 (存在する場合) を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです
(5C)	ADDRESS	4	UEPICNNO	出口によって返された端末ネット名 (存在する場合) を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです
XALTENF PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XALTENF ARE: UERCTEUN EQU X'00' TERMINAL UNKNOWN UERCNETN EQU X'04' TERMINAL KNOWN, NETNAME RETURNED UERCSYSI EQU X'08' TERMINAL KNOWN, SYSID RETURNED				
(30)	ADDRESS	4	UEPALEVT	駆動される出口の理由を含む 2 バイト・フィールドのアドレス
(30)	CHARACTER	0	UEPALETD	"C'QD'" C'QD'= 一時データ・トリガー・レベル
(30)	CHARACTER	0	UEPALES	"C'S '" C'S ' = データなしの START コマンド
(30)	CHARACTER	0	UEPALESD	"C'SD'" C'SD' = データ付きの START コマンド
(34)	ADDRESS	4	UEPALTR	トランザクション・ルーティング・インディケーターを含む 1 バイト・フィールドのアドレス (START コマンドのみ)
(34)	111. 1...		UEPALTY	"C'Y'" トランザクション・ルーティングされたタスクで START が発行された場合は C'Y'。
(34)	11.1 .1.1		UEPALTN	"C'N'" それ以外の場合は 'N'。TD の場合は 'N'

表 *680. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(38)	ADDRESS	4	UEPALFS	機能シップ・インディケーターを含む 1 バイト・フィールドのアドレス (START コマンドのみ)
(38)	111. 1...		UEPALFY	"C'Y'" 開始要求が機能シップされた場合は C'Y'。
(38)	11.1 .1.1		UEPALFN	"C'N'" それ以外の場合は 'N'。TD の場合は 'N' です。
(3C)	ADDRESS	4	UEPALTRN	要求のトランザクション ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPALRTR	要求の端末 ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPALCTR	コマンドがトランザクション・ルーティングされた場合は、タスクを実行中の端末の ID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス。コマンドが機能シップされた場合は、セッションの ID。それ以外の場合はブランクです。
(48)	ADDRESS	4	UEPALNTI	SYSID が存在する場合は、SYSID のネット名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです。
(4C)	ADDRESS	4	UEPALSYI	出口に渡された SYSID (存在する場合) を含む 4 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです
(50)	ADDRESS	4	UEPALNTO	戻りコード UERCNETN の出口によって返されるネット名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPALSYO	戻りコード UERCSYSI の出口によって返される SYSID を含む 4 バイト・フィールドのアドレス

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(58)	ADDRESS	4	UEPALNNI	出口に渡された端末ネット名 (存在する場合) を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです
(5C)	ADDRESS	4	UEPALNNO	出口によって返された端末ネット名 (存在する場合) を含む 8 バイト・フィールドのアドレス。存在しない場合はブランクです
XALCAID PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XALCAID ARE; UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT)				
(30)	ADDRESS	4	UEPALTSD	この要求によって開始されることになっていたトランザクションのシンボリック ID を含む 4 バイト・フィールド。
(34)	ADDRESS	4	UEPALTRM	この要求が送信された端末または接続の ID を含む 4 バイト・フィールド。
(38)	ADDRESS	4	UEPALDAT	この要求を作成させた START コマンドの FROM オプションに指定されたデータを含むストレージ域のアドレス。FROM オプションが指定されなかった場合はゼロです。
(3C)	ADDRESS	4	UEPALLEN	FROM データの長さを含むフルワード・バイナリー値。FROM オプションが指定されなかった場合はゼロです。
(40)	ADDRESS	4	UEPALRQD	FROM データに関連付けられている REQID の値を含む 8 バイト・フィールド。データは、この名前を指定して一時記憶域キューに保管されました。この値は、START コマンドの REQID オプションを使用して明示的に指定されたか、CICS によって内部的に作成されました。

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(44)	ADDRESS	4	UEPALQUE	START コマンドの QUEUE オプションに指定された値を含む 8 バイト・フィールド。QUEUE が指定されなかった場合は、16 進数のゼロです。
(48)	ADDRESS	4	UEPALRTE	START コマンドの RTERMID オプションに指定された値を含む 4 バイト・フィールド。RTERMID が指定されなかった場合は、16 進数のゼロです。
(4C)	ADDRESS	4	UEPALRTA	START コマンドの RTRANSID オプションに指定された値を含む 4 バイト・フィールド。RTRANSID が指定されなかった場合は、16 進数のゼロです。
(50)	ADDRESS	4	UEPALFMH	関連する START コマンドの FM オプションで指定される FMH がデータに含まれる場合は、値 X'FF' を含む 1 バイト・フィールド。その他の場合は、X'00' です。
(54)	ADDRESS	4	UEPALSTC	開始コードを含む 2 バイト・フィールド。FEPI 開始の場合は C'SZ'、その他の場合 C'SD' です。
(58)	ADDRESS	4	UEPALCHN	チャネル名 (存在する場合) を含む 16 バイト・フィールド。AID に関連付けられているチャネルがない場合、名前はブランクに設定されます。
XAKUSER PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XAKUSER ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT)				
(30)	ADDRESS	4	UEPAKTYP	キーポイント・タイプ・バイトのアドレス
EQUATES FOR TYPE OF KEYPOINT, ADDRESSED BY UEPAKTYP				
(30)	....		UEPAKPER	"X'00'" 正常な定期的キーポイント
(30)	1		UEPAKWSD	"X'01'" ウォーム・シャットダウン・キーポイント

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XTCATT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTCATT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4	UEPTCTTE	TCTTE のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPTIOA	TIOA のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPTCTLE	TCT 回線項目のアドレス
(3C)	ADDRESS	4		予約済み
(40)	ADDRESS	4	UEPTRAN	TRANSID のアドレス
XTCTIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTCTIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(FORMAT TCAM HEADER) UERCBYP EQU X'04' BYPASS FORMATTING OF TCAM HEADER				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTCTLE - 上記で定義されているとおり
XTCTOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTCTOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(FORMAT TCAM HEADER) UERCBYP EQU X'04' BYPASS FORMATTING OF TCAM HEADER				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTCTLE - 上記で定義されているとおり
XTCIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTCIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTCTLE - 上記で定義されているとおり
XTCOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTCOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTCTLE - 上記で定義されているとおり

表 680. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XZCIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XZCIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
XZCOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XZCOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
XZCOUT1 PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XZCOUT1 ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
XZCATT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XZCATT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4	UEPTPN	TPN のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPTPNL	TPN の長さのアドレス
(40)	ADDRESS	4		UEPTRAN - 上記で定義されているとおり
XGMTEXT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XGMTEXT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPTCTTE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTIOA - 上記で定義されているとおり
XPCREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(IGNORE THIS REQUEST) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(34)	ADDRESS	4	UEPPCTOK	XPCREQC に渡すトークンのアドレス
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		RESERVED
(54)	ADDRESS	4		RESERVED
(58)	ADDRESS	4	UEP_PC_PBTOK	PB トークンのアドレス
XPCREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPPCTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4	UEP_PC_REMOTE_SYSTEM	リモート・システムのコピーのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEP_PC_REMOTE_NAME	リモート名のコピーのアドレス
(58)	ADDRESS	4		UEP_PC_PBTOK - 上記で定義されているとおり

表 680. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XPCERES PARAMETERS THIS PARAMATER LIST IS IDENTICAL TO THAT USED FOR XPCREQ EXCEPT THAT R/CODE UERCBYP HAS BEEN REPLACED BY UERCRESU VALID RETURN CODES FOR XPCERES ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCRESU EQU X'04' RESOURCE UNAVAILABLE UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPPCTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		RESERVED
(54)	ADDRESS	4		RESERVED
(58)	ADDRESS	4		UEP_PC_PBTOK - 上記で定義されているとおり
XPCABND PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCABND ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(TAKE DUMP) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(SUPPRESS DUMP) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPPCDS	プログラム制御出口 DSECT のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPTACB	TACB のアドレス
XPCFTCH PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCFTCH ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCMEA EQU X'04' ENTRY POINT HAS BEEN MODIFIED UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPPCDS - 上記で定義されているとおり
XFCFRIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCFRIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS REQUEST UERCBYPL EQU X'08' BYPASS REQUEST AND KEEP MIRROR UERCPURG EQU X'20' PURGED				

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
MODIFICATIONS TO THE ARGS UEPTRANID THRU UEPPROG NOT ALLOWED				
(30)	ADDRESS	4	UEPTRANID	トランザクション ID のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPUSER	ユーザー ID のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPTERM	端末 ID のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPPROG	アプリケーション・プログラム名のアドレス
(40)	HALFWORD	2	UEPPARMD (0)	共通ドメイン・パラメーターの終わり
(40)	ADDRESS	4	UEP_FC_FUNCTION	1 バイト機能のアドレス
(40)	1		UEP_FC_FUN_READ_INTO	"X'01'"
(40)	.... ..1.		UEP_FC_FUN_READ_SET	"X'02'"
(40)	11		UEP_FC_FUN_READ_ UPDATE_INTO	"X'03'"
(40)	.... .1..		UEP_FC_FUN_READ_ UPDATE_SET	"X'04'"
(40)	.... .1.1		UEP_FC_FUN_WRITE	"X'05'"
(40)	.... .11.		UEP_FC_FUN_REWRITE	"X'06'"
(40)	.... 1...		UEP_FC_FUN_REWRITE_ DELETE	"X'08'"
(40)	.... 1.1.		UEP_FC_FUN_DELETE	"X'0A'"
(40)	.... 1.11		UEP_FC_FUN_UNLOCK	"X'0B'"
(40)	.... 11..		UEP_FC_FUN_START_ BROWSE	"X'0C'"
(40)	.... 11.1		UEP_FC_FUN_READ_ NEXT_INTO	"X'0D'"
(40)	.... 111.		UEP_FC_FUN_READ_ NEXT_SET	"X'0E'"
(40)	 1111		UEP_FC_FUN_READ_ PREVIOUS_INTO	"X'0F'"
(40)	...1. ...		UEP_FC_FUN_READ_ PREVIOUS_SET	"X'10'"
(40)	...1. ..1		UEP_FC_FUN_READ_ NEXT_UPDATE_INTO	"X'11'"
(40)	...1 ..1.		UEP_FC_FUN_READ_ NEXT_UPDATE_SET	"X'12'"
(40)	...1 ..11		UEP_FC_FUN_READ_ PREVIOUS_UPDATE_INTO	"X'13'"
(40)	...1 .1..		UEP_FC_FUN_READ_ PREVIOUS_UPDATE_SET	"X'14'"
(40)	...1 .1.1		UEP_FC_FUN_RESET_ BROWSE	"X'15'"
(40)	...1 .11.		UEP_FC_FUN_END_BROWSE	"X'16'"
(44)	ADDRESS	4		
(48)	ADDRESS	4	UEP_FC_FILE_NAME	8 文字のファイル名のアドレス

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4C)	ADDRESS	4	UEP_FC_BUFFER_P	フルワード・バッファー・アドレスのアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEP_FC_BUFFER_L	フルワード・バッファー長のアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEP_FC_RECORD_P	フルワード・レコード・アドレスのアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEP_FC_RECORD_L	フルワード・レコード長のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEP_FC_MAX_RECORD_L	フルワードの最大レコード長のアドレス
(60)	ADDRESS	4	UEP_FC_RECORD_ID_P	フルワード・レコード ID アドレスのアドレス
(64)	ADDRESS	4	UEP_FC_RECORD_ID_L	ハーフワード・レコード ID 長のアドレス
(68)	ADDRESS	4	UEP_FC_FULL_RECORD_ ID_L	ハーフワードの完全レコード ID 長のアドレス
(6C)	ADDRESS	4	UEP_FC_RECORD_ID_TYPE	1 バイト RIDFLD タイプのアドレス
(6C)	1		UEP_FC_KEY	"X'01'" VSAM KSDS または AIX PATH アクセス
(6C)	.... ..1.		UEP_FC_RBA	"X'02'" RBA アクセスを介した VSAM ESDS または KSDS
(6C)	11		UEP_FC_RRN	"X'03'" VSAM RRDS アクセス
(6C)	.... .1..		UEP_FC_DEBKEY	"X'04'" キーによる BDAM の非ブロック化
(6C)	.... .1.1		UEP_FC_DEBREC	"X'05'" 相対レコードによる BDAM の非ブロック化
(6C)	.... .11.		UEP_FC_XRBA	"X'06'" 拡張アドレス方式を使用する VSAM ESDS
(70)	ADDRESS	4	UEP_FC_REQID	REQID のハーフワード値のアドレス
(74)	ADDRESS	4	UEP_FC_NUMREC	NUMREC のフルワード値のアドレス
(78)	ADDRESS	4	UEP_FC_KEY_COMPARISON	1 バイト KEY COMP 値のアドレス
(78)	1		UEP_FC_GTEQ	"X'01'"「等しいか大きいキー」比較
(78)	.... ..1.		UEP_FC_EQUAL	"X'02'"「等しいキー」比較
(7C)	ADDRESS	4	UEP_FC_GENERIC	1 バイト GENERIC 値のアドレス
(7C)	1		UEP_FC_GENERIC_KEY	"X'01'" 総称キー

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(7C)	.... ..1.		UEP_FC_FULL_KEY	"X'02'" 全キー
(80)	ADDRESS	4	UEP_FC_MASS_INSERT	1 バイトの MASS INSERT 値のアドレス
(80)	1		UEP_FC_SEQUENTIAL_ WRITE	"X'01'" VSAM 順次モード
(80)	.... ..1.		UEP_FC_DIRECT_WRITE	"X'02'" VSAM 直接モード
(84)	ADDRESS	4	UEP_FC_READ_INTEGRITY	1 バイトの READ INTEGRITY のアドレス
(84)	1		UEP_FC_CR	"X'01'" VSAM 一貫性のある読み取り保全性
(84)	.... ..1.		UEP_FC_FCT_VALUE	"X'02'" VSAM 読み取り保全性 (FCTE に従う)
(84)	11		UEP_FC_NRI	"X'03'" VSAM 読み取り保全性なし
(84)	.... .1..		UEP_FC_RR	"X'04'" VSAM 反復可能読み取り保全性
(88)	ADDRESS	4	UEP_FC_TOKEN	TOKEN のフルワード値のアドレス
(8C)	ADDRESS	4	UEP_FC_SYSID	SYSID の 4 バイト域のアドレス
(90)	ADDRESS	4	UEP_FC_LENGTH_ERROR_ CODE	1 バイトの長さエラー・コードのアドレス
(90)	1		UEP_FC_LENGTH_OK	"X'01'"
(90)	.... ..1.		UEP_FC_BUFFER_LEN_ TOO_SMALL	"X'02'"
(90)	11		UEP_FC_RECORD_LEN_ TOO_LARGE	"X'03'"
(90)	.... .1..		UEP_FC_BUFFER_LEN_ NOT_FILE_LEN	"X'04'"
(90)	.... .1.1		UEP_FC_RECORD_LEN_ NOT_FILE_LEN	"X'05'"
(94)	ADDRESS	4	UEP_FC_DUPLICATE_ KEY_CODE	1 バイトの重複キー・コードのアドレス
(94)	1		UEP_FC_DUPLICATE_KEY	"X'01'"
(94)	.... ..1.		UEP_FC_NOT_ DUPLICATE_KEY	"X'02'"
(98)	ADDRESS	4	UEP_FC_ACCMETH_ RETURN_CODE	4 バイトのアクセス方式戻りコードのアドレス
(9C)	ADDRESS	4	UEP_FC_RESPONSE	1 バイト応答のアドレス
(9C)	1		UEP_FC_RESPONSE_OK	"X'01'" OK 応答
(9C)	.... ..1.		UEP_FC_RESPONSE_ EXCEPTION	"X'02'" 例外応答
(9C)	11		UEP_FC_RESPONSE_ DISASTER	"X'03'" 災害応答
(9C)	.... .1..		UEP_FC_RESPONSE_ INVALID	"X'04'" 無効な応答
(9C)	.... .11.		UEP_FC_RESPONSE_ PURGED	"X'06'" パージ応答

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A0)	ADDRESS	4	UEP_FC_REASON	1 バイトの理由のアドレス
(A0)	1		UEP_FC_REASON_ABEND	"X'01'"
(A0)	.... ..1.		UEP_FC_REASON_BDAM_ DELETE	"X'02'"
(A0)	11		UEP_FC_REASON_BDAM_ LENGTH_CHANGE	"X'03'"
(A0)	.... .1..		UEP_FC_REASON_BDAM_ KEY_CONVERSION	"X'04'"
(A0)	.... .1.1		UEP_FC_REASON_BDAM_ READ_PREVIOUS	"X'05'"
(A0)	.... .11.		UEP_FC_REASON_BDAM_ WRITE_MASS_INSERT	"X'06'"
(A0)	.... .111		UEP_FC_REASON_ BROWSE_UPD_NOT_RLS	"X'07'"
(A0)	.... 1...		UEP_FC_REASON_CACHE_ FAILURE	"X'08'"
(A0)	.... 1..1		UEP_FC_REASON_CFDT_ CONNECT_ERROR	"X'09'"
(A0)	.... 1.1.		UEP_FC_REASON_CFDT_ DISCONNECT_ERROR	"X'0A'"
(A0)	.... 1.11		UEP_FC_REASON_CFDT_ INVALID_CONTINUATION	"X'0B'"
(A0)	.... 11..		UEP_FC_REASON_CFDT_ POOL_FULL	"X'0C'"
(A0)	.... 11.1		UEP_FC_REASON_CFDT_ REOPEN_ERROR	"X'0D'"
(A0)	.... 111.		UEP_FC_REASON_CFDT_ SERVER_NOT_AVAILABLE	"X'0E'"
(A0)	 1111		UEP_FC_REASON_CFDT_ SERVER_NOT_FOUND	"X'0F'"
(A0)	...1. ...		UEP_FC_REASON_CFDT_ SYSIDERR	"X'10'"
(A0)	...1. ..1		UEP_FC_REASON_CFDT_ TABLE_GONE	"X'11'"
(A0)	...1 ..1.		UEP_FC_REASON_CHANGED	"X'12'"
(A0)	...1 ..11		UEP_FC_REASON_ INTERNAL_ERROR_1	"X'13'"
(A0)	...1 .1..		UEP_FC_REASON_CR_ NOT_RLS	"X'14'"
(A0)	...1 .1.1		UEP_FC_REASON_ DATASET_BEING_COPIED	"X'15'"
(A0)	...1 .11.		UEP_FC_REASON_ DEADLOCK_DETECTED	"X'16'"

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A0)	...1 .111		UEP_FC_REASON_ DELETE_AFTER_READ_UPDATE	"X'17'"
(A0)	...1 1...		UEP_FC_REASON_ DELETE_BEFORE_READ_UPDATE	"X'18'"
(A0)	...1 1..1		UEP_FC_REASON_ DISASTER_PERCOLATION	"X'19'"
(A0)	...1 1.1.		UEP_FC_REASON_ DUPLICATE_READ_UPDATE	"X'1A'"
(A0)	...1 1.11		UEP_FC_REASON_ DUPLICATE_RECORD	"X'1B'"
(A0)	...1 11..		UEP_FC_REASON_ DUPLICATE_REQID	"X'1C'"
(A0)	...1 11.1		UEP_FC_REASON_END_ OF_FILE	"X'1D'"
(A0)	...1 111.		UEP_FC_REASON_ESDS_ DELETE	"X'1E'"
(A0)	...1 1111		UEP_FC_REASON_FILE_ DISABLED	"X'1F'"
(A0)	..1.		UEP_FC_REASON_FILE_ NOT_OPEN	"X'20'"
(A0)	..1. ...1		UEP_FC_REASON_FILE_ NOT_RECOVERABLE	"X'21'"
(A0)	..1. ..1.		UEP_FC_REASON_ FILENOTFOUND	"X'22'"
(A0)	..1. ..11		UEP_FC_REASON_FULL_ KEY_WRONG_LENGTH	"X'23'"
(A0)	..1. .1..		UEP_FC_REASON_ GENERIC_DELETE_NOT_KSDS	"X'24'"
(A0)	..1. .1.1		UEP_FC_REASON_ GENERIC_KEY_TOO_LONG	"X'25'"
(A0)	..1. .11.		UEP_FC_REASON_ ILLEGAL_KEY_TYPE_CHANGE	"X'26'"
(A0)	..1. .111		UEP_FC_REASON_ INSUFFICIENT_SPACE	"X'27'"
(A0)	..1. 1...		UEP_FC_REASON_ INTERNAL_ERROR_2	"X'28'"
(A0)	..1. 1..1		UEP_FC_REASON_ INTERNAL_ERROR_3	"X'29'"
(A0)	..1. 1.1.		UEP_FC_REASON_ INVALID_UPDATE_TOKEN	"X'2A'"
(A0)	..1. 1.11		UEP_FC_REASON_IO_ ERROR	"X'2B'"
(A0)	..1. 11..		UEP_FC_REASON_ ISCINVREQ	"X'2C'"
(A0)	..1. 11.1		UEP_FC_REASON_ISC_ NOT_SUPPORTED	"X'2D'"

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A0)	..1. 111.		UEP_FC_REASON_KEY_ LENGTH_NEGATIVE	"X'2E'"
(A0)	..1. 1111		UEP_FC_REASON_KEY_ STOLEN	"X'2F'"
(A0)	..11		UEP_FC_REASON_LOADING	"X'30'"
(A0)	..11 ...1		UEP_FC_REASON_LOCKED	"X'31'"
(A0)	..11 ..1.		UEP_FC_REASON_LOST_ LOCKS	"X'32'"
(A0)	..11 ..11		UEP_FC_REASON_LOCK_ STRUCTURE_FULL	"X'33'"
(A0)	..11 .1..		UEP_FC_REASON_NOT_ IN_SUBSET	"X'34'"
(A0)	..11 .1.1		UEP_FC_REASON_NO_ VARIABLE_LENGTH	"X'35'"
(A0)	..11 .11.		UEP_FC_REASON_ NOSUSPEND_NOT_RLS	"X'36'"
(A0)	..11 .111		UEP_FC_REASON_NOTAUTH	"X'37'"
(A0)	..11 1...		UEP_FC_REASON_ INTERNAL_ERROR_4	"X'38'"
(A0)	..11 1..1		UEP_FC_REASON_ PREVIOUS_RLS_FAILURE	"X'39'"
(A0)	..11 1.1.		UEP_FC_REASON_RBA_ ACCESS_TO_RLS_KSDS	"X'3A'"
(A0)	..11 1.11		UEP_FC_REASON_READ_ NOT_AUTHORISED	"X'3B'"
(A0)	..11 11..		UEP_FC_REASON_ READPREV_IN_GENERIC_ BROWSE	"X'3C'"
(A0)	..11 11.1		UEP_FC_REASON_ RECLEN_EXCEEDS_LOGGER_ BFSZ	"X'3D'"
(A0)	..11 111.		UEP_FC_REASON_ RECORD_BUSY	"X'3E'"
(A0)	..11 1111		UEP_FC_REASON_ RECORD_NOT_FOUND	"X'3F'"
(A0)	.1..		UEP_FC_REASON_ REMOTE_INVREQ	"X'40'"
(A0)	.1.. ...1		UEP_FC_REASON_ RESTART_FAILED	"X'41'"
(A0)	.1.. ..1.		UEP_FC_REASON_ INTERNAL_ERROR_5	"X'42'"
(A0)	.1.. ..11		UEP_FC_REASON_ REWRITE_BEFORE_READ_ UPDATE	"X'43'"

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A0)	.1.. .1..		UEP_FC_REASON_ RIDFLD_KEY_NOT_RECORD_KEY	"X'44'"
(A0)	.1.. .1.1		UEP_FC_REASON_RLS_ DEADLOCK_DETECTED	"X'45'"
(A0)	.1.. .11.		UEP_FC_REASON_RLS_ DISABLED	"X'46'"
(A0)	.1.. .111		UEP_FC_REASON_RLS_ FAILURE	"X'47'"
(A0)	.1.. 1...		UEP_FC_REASON_RR_ NOT_RLS	"X'48'"
(A0)	.1.. 1..1		UEP_FC_REASON_ SECURITY_FAILURE	"X'49'"
(A0)	.1.. 1.1.		UEP_FC_REASON_SELF_ DEADLOCK_DETECTED	"X'4A'"
(A0)	.1.. 1.11		UEP_FC_REASON_ SERVREQ_VIOLATION	"X'4B'"
(A0)	.1.. 11..		UEP_FC_REASON_SHIP	"X'4C'"
(A0)	.1.. 11.1		UEP_FC_REASON_STORE_ FAIL	"X'4D'"
(A0)	.1.. 111.		UEP_FC_REASON_ SUPPRESSED	"X'4E'"
(A0)	.1.. 1111		UEP_FC_REASON_ SYSIDERR	"X'4F'"
(A0)	.1.1		UEP_FC_REASON_TABLE_ FULL	"X'50'"
(A0)	.1.1 ...1		UEP_FC_REASON_TABLE_ TOKEN_INVALID	"X'51'"
(A0)	.1.1 ..1.		UEP_FC_REASON_TIMEOUT	"X'52'"
(A0)	.1.1 ..11		UEP_FC_REASON_TOO_ MANY_CFDTS_IN_UOW	"X'53'"
(A0)	.1.1 .1..		UEP_FC_REASON_ UNKNOWN_REQID_ENDBR	"X'54'"
(A0)	.1.1 .1.1		UEP_FC_REASON_ UNKNOWN_REQID_READNEXT	"X'55'"
(A0)	.1.1 .11.		UEP_FC_REASON_ UNKNOWN_REQID_READPREV	"X'56'"
(A0)	.1.1 .111		UEP_FC_REASON_ UNKNOWN_REQID_RESETBR	"X'57'"
(A0)	.1.1 1...		UEP_FC_REASON_ UPDATE_NOT_AUTHORISED	"X'58'"
(A0)	.1.1 1..1		UEP_FC_REASON_ ACCMETH_REQUEST_ERROR	"X'59'"
(A0)	.1.1 1.1.		UEP_FC_REASON_ SHIPPED_SECURITY_FAILURE	"X'5A'"
(A0)	.1.1 1.11		UEP_FC_REASON_ INTERNAL_ERROR_6	"X'5B'"
(A0)	.1.1 11..		UEP_FC_REASON_ INTERNAL_ERROR_7	"X'5C'"

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A0)	.1.1 11.1		UEP_FC_REASON_XRBA_ NOT_ESDS	"X'5D'"
(A0)	.1.1 111.		UEP_FC_REASON_NOT_ EXTENDED_ESDS	"X'5E'"
(A4)	ADDRESS	4	UEP_FC_EXIT_TOKEN	4 バイト・トークン領域のアドレス
(A8)	ADDRESS	4	UEP_FC_M_RECORD_L	フルワードの変更されたレコード長のアドレス
(AC)	ADDRESS	4	UEP_FC_M_RECORD_ID_L	フルワードの変更されたキー長のアドレス
XFCFROUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCFROUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4		
(44)	ADDRESS	4		
(48)	ADDRESS	4		
(4C)	ADDRESS	4		
(50)	ADDRESS	4		
(54)	ADDRESS	4		
(58)	ADDRESS	4		
(5C)	ADDRESS	4		
(60)	ADDRESS	4		
(64)	ADDRESS	4		
(68)	ADDRESS	4		
(6C)	ADDRESS	4		
(70)	ADDRESS	4		
(74)	ADDRESS	4		
(78)	ADDRESS	4		
(7C)	ADDRESS	4		
(80)	ADDRESS	4		
(84)	ADDRESS	4		
(88)	ADDRESS	4		
(8C)	ADDRESS	4		
(90)	ADDRESS	4		
(94)	ADDRESS	4		
(98)	ADDRESS	4		
(9C)	ADDRESS	4		
(A0)	ADDRESS	4		

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A4)	ADDRESS	4		
(A8)	ADDRESS	4		
XTSQRIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSQRIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4	UEP_TS_FUNCTION	1 バイト機能のアドレス
(40)	1		UEP_TS_FUN_WRITE	"X'01'" 書き込み機能
(40)	.... ..1.		UEP_TS_FUN_REWRITE	"X'02'" 再書き込み機能
(40)	11		UEP_TS_FUN_READ_INTO	"X'03'" read_into 機能
(40)	.... .1..		UEP_TS_FUN_READ_SET	"X'04'" read_set 機能
(40)	.... .1.1		UEP_TS_FUN_READ_ NEXT_INTO	"X'05'" read_next_into 機能
(40)	.... .11.		UEP_TS_FUN_READ_ NEXT_SET	"X'06'" read_next_into 機能
(40)	.... .111		UEP_TS_FUN_DELETE	"X'07'" 削除機能
(44)	ADDRESS	4	UEP_TS_QUEUE_NAME	8 文字のキュー名のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEP_TS_DATA_P	フルワード・データ・アドレスのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEP_TS_DATA_L	フルワード・データ長のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEP_TS_ITEM_NUMBER	フルワード項目番号のアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEP_TS_STORAGE_TYPE	1 バイトのストレージ・タイプのアドレス
(54)	1		UEP_TS_STORAGE_TYPE_ MAIN	"X'01'" 主
(54)	.... ..1.		UEP_TS_STORAGE_TYPE_ AUX_TST	"X'02'" 補助 (TST からのリカバリー可能性)
(54)	11		UEP_TS_STORAGE_TYPE_ AUX_RECOV_YES	"X'03'" 補助リカバリー可能
(54)	.... .1..		UEP_TS_STORAGE_TYPE_ AUX_RECOV_NO	"X'04'" 補助リカバリー不能
(58)	ADDRESS	4		
(5C)	ADDRESS	4		
XTSQROUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSQROUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4		
(44)	ADDRESS	4		
(48)	ADDRESS	4		
(4C)	ADDRESS	4		
(50)	ADDRESS	4		

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(54)	ADDRESS	4		
(58)	ADDRESS	4	UEP_TS_TOTAL_ITEMS	フルワードの合計項目のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEP_TS_RESPONSE	1 バイト応答のアドレス
(5C)	1		UEP_TS_RESPONSE_OK	"X'01'" OK 応答
(5C)	.... ..1.		UEP_TS_RESPONSE_ EXCEPTION	"X'02'" 例外応答
(5C)	11		UEP_TS_RESPONSE_ DISASTER	"X'03'" 災害応答
(5C)	.... .1..		UEP_TS_RESPONSE_ INVALID	"X'04'" 無効な応答
(5C)	.... .11.		UEP_TS_RESPONSE_ PURGED	"X'06'" パージ応答
XTSPTIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSPTIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4		
(40)	1		UEP_TS_FUN_PUT	"X'01'" 書き込み機能
(40)	.... ..1.		UEP_TS_FUN_PUT_ REPLACE	"X'02'" 再書き込み機能
(40)	11		UEP_TS_FUN_GET	"X'03'" read_into 機能
(40)	.... .1..		UEP_TS_FUN_GET_SET	"X'04'" read_set 機能
(40)	.... .1.1		UEP_TS_FUN_GET_ RELEASE	"X'05'" read_next_into 機能
(40)	.... .11.		UEP_TS_FUN_GET_ RELEASE_SET	"X'06'" read_next_into 機能
(40)	.... .111		UEP_TS_FUN_RELEASE	"X'07'" 削除機能
(44)	ADDRESS	4		
(48)	ADDRESS	4		
(4C)	ADDRESS	4		
(50)	ADDRESS	4		
(54)	ADDRESS	4		
(58)	ADDRESS	4		
(5C)	ADDRESS	4		
XTSPTOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSPTOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4		
(44)	ADDRESS	4		
(48)	ADDRESS	4		
(4C)	ADDRESS	4		
(50)	ADDRESS	4		
(54)	ADDRESS	4		
(58)	ADDRESS	4		
(5C)	ADDRESS	4		

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XTSEREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSEREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(IGNORE THIS REQUEST) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4	UEPTQTOK	XTSEREQC に渡すトークンのアドレス
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		RESERVED
XTSEREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTSEREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTQTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4	UEP_TS_REMOTE_SYSTEM	リモート・システムのコピーのアドレス

表 680. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XTDREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTDREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCTDOK EQU X'04' Quit TD processing - return "normal" to caller UERCTDNA EQU X'08' Quit TD processing - return "notauth" to caller UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPTDQUE	TD キュー名のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPTDTYP	TD 要求タイプのアドレス
equates for TD request byte				
(34)	1		UEPTDPUT	"1" PUT 要求
(34)	.... ..1.		UEPTDGET	"2" GET 要求
(34)	11		UEPTDPUR	"3" PURGE 要求
XTDIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTDIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPTDQUE - 上記の XTDOUT / XTDIN パラメーターで定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4	UEPTDAUD	変更されていないデータのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPTDLUD	変更されていないデータの長さのアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPTDAMD	変更されたデータのアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPTDLMD	変更されたデータ XTDOUT 固有のパラメーターの長さのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPTDNUM	レコード数のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPTDCUR	現行レコード数のアドレス
XTDOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTDOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCTDOK EQU X'04' Quit TD processing - return "normal" to caller UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPTDQUE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTDAUD - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTDLUD - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPTDAMD - 上記で定義されているとおり

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(40)	ADDRESS	4		UEPTDLMD - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTDNUM - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPTDCUR - 上記で定義されているとおり
XTDEREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTDEREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(IGNORE THIS REQUEST) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4	UEPTDTOK	XTDEREQC に渡すトークンのアドレス
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		RESERVED
(54)	ADDRESS	4		RESERVED
XTDEREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XTDEREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTDTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPRSRCE - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4	UEP_TD_REMOTE_SYSTEM	リモート・システムのコピーのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEP_TD_REMOTE_NAME	リモート名のコピーのアドレス
XLDLOAD PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XLDLOAD ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT)				
(40)	ADDRESS	4	UEPPROGN	ロード済みプログラムの名前のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPPROGL	UEPPROGN の長さのアドレス
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR のために予約済み
(4C)	ADDRESS	4	UEPLDPT	プログラムのロード開始点のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPENTRY	プログラムの入り口点のアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPLDCTXT	アプリケーション・コンテキストのアドレス
(58)	ADDRESS	4		予約 - XLD7
(5C)	ADDRESS	4		予約 - XLD8
XLDELETE PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XLDELETE ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT)				
XNQEREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XNQEREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCBYP EQU X'04' BYPASS(IGNORE THIS REQUEST) UERCSCPE EQU X'08' SCOPE provided UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4	UEPNQTOK	XNQEREQC に渡すトークンのアドレス
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4	UEPSCOPE	スコープ名のアドレス
XNQEREQC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XNQEREQC ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(CONTINUE PROCESSING) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCLPS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPNQTOK - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPRCODE - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPRESP - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPRESP2 - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTSTOK - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
XXRSTAT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XXRSTAT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(TAKE SYSTEM ACTION) UERCCOIG EQU X'04' IGNORE UERCABNO EQU X'08' ABEND CICS WITHOUT DUMP UERCABDU EQU X'0C' ABEND CICS WITH DUMP UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPERRA	エラー・データのアドレス
XXDFA PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XXDFA ARE: UERCNOAC EQU X'00' NO ACTION UERCSWCH EQU X'04' SWITCH TO ALTERNATE UERCABNO EQU X'08' ABEND CICS WITHOUT DUMP UERCABDU EQU X'0C' ABEND CICS WITH DUMP				
(30)	ADDRESS	4	UEPDBXR	DBCTL XRF 情報のアドレス
XXDFB PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XXDFB ARE: UERCNOAC EQU X'00' NO ACTION UERCSWCH EQU X'04' SWITCH TO ALTERNATE UERCABNO EQU X'08' ABEND CICS WITHOUT DUMP UERCABDU EQU X'0C' ABEND CICS WITH DUMP				
(30)	ADDRESS	4		UEPDBXR - 上記で定義されているとおり

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XXDTO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XXDTO ARE: UERCNOAC EQU X'00' NO ACTION UERCSWCH EQU X'04' SWITCH TO ALTERNATE UERCABNO EQU X'08' ABEND CICS WITHOUT DUMP UERCABDU EQU X'0C' ABEND CICS WITH DUMP				
(30)	ADDRESS	4		UEPDBXR - 上記で定義されているとおり
XDTRD PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDTRD ARE: UERCDTAC EQU X'00' レコードを受け入れる UERCDTRJ EQU X'04' レコードを拒否する UERCDTOP EQU X'08' データ・テーブル・アドレスの最適化 (SDT のみ) UERCDTEX EQU X'0C' データ・テーブルの拡張 (SDT のみ)				
(30)	ADDRESS	4	UEPDTPL	データ・テーブル・パラメーター・リストのアドレス
XDTAD PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDTAD ARE: UERCDTAC EQU X'00' レコードを受け入れる UERCDTRJ EQU X'04' レコードを拒否する UERCDTOP EQU X'08' データ・テーブル・アドレスの最適化 (SDT のみ) UERCDTEX EQU X'0C' データ・テーブルの拡張 (SDT のみ)				
(30)	ADDRESS	4		UEPDTP - 上記で定義されているとおり
XDTLC PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDTLC ARE: UERCDTOK EQU X'00' OPEN OK UERCDTCL EQU X'04' CLOSE THE DATA TABLE/FILE UERCDTSH EQU X'08' 共用データ・テーブルのロード (SDT のみ) UERCDTEX EQU X'0C' データ・テーブルの拡張 (SDT のみ)				
(30)	ADDRESS	4		UEPDTP - 上記で定義されているとおり
XZIQUE PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XZIQUE ARE: UERCAQUE EQU X'00' 割り振り要求をキューに入れる UERCAPUR EQU X'04' 割り振り要求をパージする (sysiderr) UERCAKLL EQU X'08' キューに入れられたタスクを強制終了してメッセージを発行する UERCAKLM EQU X'0C' モード・グループのキューに入れられたタスクを強制終了し、メッセージを発行する UERCPURG EQU X'20' XPI 呼び出し中にタスクがパージされた				
(30)	ADDRESS	4	UEPZDATA	XZIQUE パラメーターのアドレス
XISQUE PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XISQUE ARE: UERCAQUE EQU X'00' 割り振り要求をキューに入れる UERCAPUR EQU X'04' 割り振り要求をパージする (sysiderr) UERCAKLL EQU X'08' キューに入れられたタスクを強制終了してメッセージを発行する UERCPURG EQU X'20' XPI 呼び出し中にタスクがパージされた チェック・パラメーター・リストはまだ XISQUE で生成されていません				
(40)	ADDRESS	4	UEPISDATA	XISQUE パラメーターのアドレス

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XISQLCL PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XISQLCL ARE: UERCSYS EQU X'00' システム処置をとる UERCQUE EQU X'04' 要求をキューに入れる UERCIGN EQU X'08' 無視。システム処置を戻す UERCPURG EQU X'20' パージされた				
MODIFICATIONS TO THE ARGUMENTS UEPTRANID THRU UEPPROG ARE NOT ALLOWED				
(30)	ADDRESS	4		トランザクション ID のアドレス
(34)	ADDRESS	4		ユーザー ID のアドレス
(38)	ADDRESS	4		端末 ID のアドレス
(3C)	ADDRESS	4		アプリケーション・プログラム名のアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPISQPL	XISQLCL パラメーター・リストのアドレス
XISCONA PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XISCONA ARE: UERCAQUE EQU X'00' 割り振り要求をキューに入れる UERCAPUR EQU X'04' 割り振り要求をパージする (sysiderr)				
(30)	ADDRESS	4	UEPISPCA	XISCONA パラメーターのアドレス
XISLCLQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XISLCLQ ARE: UERCSYS EQU X'00' TAKE SYSTEM ACTION UERCQUE EQU X'04' QUEUE THE REQUEST UERCIGN EQU X'08' IGNORE, RETURN SYSTEM ACTION UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPISPP	XISLCLQ パラメーターのアドレス
XMNOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XMNOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' SUPPRESS MONITOR RECORD OUTPUT UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4	UEPDICT	ディクショナリーのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPDICTE	ディクショナリー項目のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPFCL	フィールド・コネクター・リストのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPFCLNO	フィールド・コネクター数のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPMRTYP	モニター・レコード・タイプのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPMRLEN	モニター・レコード長のアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPMREC	モニター・レコードのアドレス

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5C)	ADDRESS	4	UEPSRCTK	WLM サービス報告トークンのアドレス
(60)	ADDRESS	4	UEPMPREC	モニター・パフォーマンス・レコードのアドレス
XSTOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSTOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' SUPPRESS STATISTICS RECORD OUTPUT				
(40)	ADDRESS	4	UEPSTATS	統計レコードのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPSRLEN	統計レコード長のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPSTYPE	統計タイプのアドレス
EQUATES FOR STATISTICS TYPE				
(48)	CHARACTER	0	UEPSINT	"C'INT'" 間隔統計
(48)	CHARACTER	0	UEPSREQ	"C'REQ'" 要求された統計
(48)	CHARACTER	0	UEPSEOD	"C'EOD'" 終日統計
(48)	CHARACTER	0	UEPSUSS	"C'USS'" 非送信請求統計
(48)	CHARACTER	0	UEPSRRT	"C'RRT'" 要求されたリセット統計
(4C)	ADDRESS	4	UEPSDATE	収集日付 (MMDDYY) のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPSTIME	収集時刻 (HHMMSS) のアドレス
THE FOLLOWING TWO PARAMETERS ARE FOR INTERVAL STATISTICS ONLY				
(54)	ADDRESS	4	UEPSIVAL	間隔時間 (HHMMSS) のアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPSIVN	間隔番号のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEPSCLD	収集日付 (MMDDYYYY) のアドレス
XDUREQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDUREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' SUPPRESS DUMP UERCPURG EQU X'20' PURGED チェック・パラメーター・リストはまだ XDUREQ で生成されていません				
(40)	ADDRESS	4	UEPDUMPC	ダンプ・コードのコピーのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPDUMPT	ダンプ・タイプ ID のアドレス
EQUATES FOR DUMP TYPE IDENTIFIER				
(44)	111. ..11		UEPDTRAN	"C'T'" トランザクション・ダンプ要求
(44)	111. ..1.		UEPDSYST	"C'S'" システム・ダンプ要求
(48)	ADDRESS	4	UEPABCDE	異常終了コードのコピーのアドレス

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4C)	ADDRESS	4	UEPXDSCP	ダンプ・スコープのアドレス
(4C)	1		UEPXDLOC	"X'1'" DUDT_LOCAL
(4C)	.... ..1.		UEPXDREL	"X'2'" DUDT_RELATED
(50)	ADDRESS	4	UEPXDTXN	DUDT_TRANSACTION_DUMP のアドレス
(50)	1		UEPXDYES	"X'1'" DUDT_YES
(50)	.... ..1.		UEPXDNO	"X'2'" DUDT_NO
(54)	ADDRESS	4	UEPXDSYS	DUDT_SYSTEM_DUMP のアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPXDTRM	DUDT_TERMINATE_CICS のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEPXDMAX	DUDT_MAXIMUM_DUMPS のアドレス
(60)	ADDRESS	4	UEPXDCNT	DUDT_COUNT のアドレス
(64)	ADDRESS	4	UEPXDTST	DUDT_TRAN_DUMPS_TAKEN のアドレス
UEPXDTST では、2 進整数としてダンプ・テーブル統計を含む、 以下の 4 つの連続したフルワードをアドレス指定します。 TRAN_DUMPS_TAKEN、TRAN_DUMPS_SUPPRESSED、SYS_DUMPS_TAKEN、 SYS_DUMPS_SUPPRESSED。 DFHDUDTR のコメントは、対応する DUDT フィールドが 連続した状態のままである必要があることを示します。				
(68)	ADDRESS	4	UEPXDDAE	DUDT_DAEOPTION のアドレス
(6C)	ADDRESS	4	UEPDMPID	ダンプ ID ストリングのアドレス
(70)	ADDRESS	4	UEPDURQE (0)	XDUREQC と共用されるパラメーターの終わり
(70)	ADDRESS	4	UEPFMOD	障害のあるモジュールの名前のアドレス
(74)	ADDRESS	4	UEPJLISI	joblist のアドレス
(78)	ADDRESS	4	UEPDLISI	DSPlist のアドレス
XDUCLSE PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDUCLSE ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCSWCH EQU X'04' DON'T SWITCH AUTOSWITCH OFF. UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4	UEPDMPDD	ダンプ・データ・セット DD 名のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPDMPDSN	ダンプ・データ・セット DS 名のアドレス

表 680. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XDUOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDUOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' SUPPRESS DUMP BUFFER OUTPUT (APPLICABLE ONLY FOR UEDMPWR) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4	UEPDMPFC	XDUOUT 機能コードのアドレス
EQUATES FOR XDUOUT FUNCTION CODE				
(40)	....		UEPDMPWR	"X'00'" バッファーが書き込まれようとしています
(40)	.... .1..		UEPDMPRE	"X'04'" 自動切り替え後にダンプが再始動されようとしています
(40)	.... 1...		UEPDMPAB	"X'08'" ダンプの異常終了
(40)	.... 11..		UEPDMPDY	"X'0C'" バッファーがダミー・ファイルに書き込まれようとしています
UEPDMPBF AND UEPDMPLEN ARE ZERO WHEN UEPDMPFC IS UEPDMPRE OR UEPDMPAB				
(44)	ADDRESS	4	UEPDMPBF	ダンプ・バッファーのアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPDMPLEN	ダンプ・バッファー長のアドレス
XDUREQC PARAMETERS ONLY VALID RETURN CODE FOR XDUREQ IS: UERCNORM EQU X'00' NORMAL チェック・パラメーター・リストはまだ XDUREQ で生成されていません				
(70)	ADDRESS	4	UEPDRESP	DUDU_RESPONSE のアドレス
ダンプ応答コードと等価				
(70)	1		UEPDRPOK	"X'01'" DUDU_OK
(70)	.... ..1.		UEPDRPEX	"X'02'" DUDU_EXCEPTION
(70)	.... .11.		UEPDRPPR	"X'06'" DUDU_PURGED
(74)	ADDRESS	4	UEPDREAS	DUDU_REASON のアドレス
ダンプ理由コードと等価				
(74)	1		UEPDRSOE	"X'01'" DUDU_OPEN_ERROR
(74)	.... ..1.		UEPDRSNO	"X'02'" DUDU_NOT_OPEN
(74)	11		UEPDRSID	"X'03'" DUDU_INVALID_DUMPCODE
(74)	.... .1..		UEPDRSPT	"X'04'" DUDU_PARTIAL_TRANSACTION_DUMP

表 680. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(74)	.... .1.1		UEPDRSS1	"X'05'" DUDU_SUPPRESSED_ BY_DUMPOPTION
(74)	.... .11.		UEPDRSS2	"X'06'" DUDU_SUPPRESSED_ BY_DUMPTABLE
(74)	.... .111		UEPDRSS3	"X'07'" DUDU_SUPPRESSED_ BY_USEREXIT
(74)	.... 1...		UEPDRSPS	"X'08'" DUDU_PARTIAL_ SYSTEM_DUMP
(74)	.... 1.1.		UEPDRSSB	"X'0A'" DUDU_SDUMP_BUSY
(74)	.... 1.11		UEPDRSSA	"X'0B'" DUDU_SDUMP_NOT_ AUTHORIZED
(74)	.... 11.1		UEPDRSND	"X'0D'" DUDU_NO_DATASET
(78)	ADDRESS	4	UEPJLISO	joblist のアドレス
(7C)	ADDRESS	4	UEPDLISO	dsplist のアドレス
XDSBWT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDSBWT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCSWAP EQU X'04' ISSUE SYSEVENT TO ALLOW ADDRESS-SPACE SWAPPING XDSBWT HAS NO UNIQUE PARAMETERS XDSAWT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDSAWT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCNOSW EQU X'08' ISSUE SYSEVENT TO SUPPRESS ADDRESS-SPACE SWAPPING				
(30)	ADDRESS	4		RESERVED
(34)	ADDRESS	4		RESERVED
(38)	ADDRESS	4		RESERVED
(3C)	ADDRESS	4		RESERVED
(40)	ADDRESS	4	UEPSYSRC	SYSEVENT 戻りコードのアドレス
XRSINDI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XRSINDI ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (default). UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(40)	ADDRESS	4	UEPIDREQ	インストール/廃棄 ID (バイト) のアドレス。ID の可能な値は次のとおりです。
(40)	1		UEIDINS	INSTALL 要求の場合は "1"
(40)	.... ..1.		UEIDDIS	DISCARD 要求の場合は "2"

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(44)	ADDRESS	4	UEPIDNAM	リソース名のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPIDLEN	リソース名の長さ (ワード) のアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPIDNUM	リソース名の数 (ワード) のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPIDTYP	リソース・タイプ (バイト) のアドレス。タイプの可能な値は次のとおりです。
(50)	1		UEIDTRAN	"1" トランザクション
(50)	.... ..1.		UEIDPROF	"2" プロファイル
(50)	11		UEIDPROG	"3" プログラム
(50)	.... .1..		UEIDMAP	"4" マップ・セット
(50)	.... .1.1		UEIDPSET	"5" 区画セット
(50)	.... .11.		UEIDTERM	"6" 端末
(50)	.... .111		UEIDCONN	"7" 接続
(50)	.... 1...		UEIDMODE	"8" モード名
(50)	.... 1..1		UEIDSESS	"9" セッション
(50)	.... 1.1.		UEIDFILE	"10" ファイル
(50)	.... 1.11		UEIDPART	"11" パートナー
(50)	.... 11..		UEIDTCLS	"12" TCLASS
(50)	.... 11.1		UEIDAITM	"13" 自動インストール端末モデル
(50)	.... 111.		UEIDFECO	"14" FEPI 接続
(50)	 1111		UEIDFENO	"15" FEPI ノード
(50)	...1. ...		UEIDFEPO	"16" FEPI プール
(50)	...1. ..1		UEIDFEPS	"17" FEPI プロパティー・セット
(50)	...1 ..1.		UEIDFETA	"18" FEPI ターゲット
(50)	...1 ..11		UEIDTDQU	"19" TD キュー
(50)	...1 .1..		UEIDJNMD	"20" ジャーナル・モデル
(50)	...1 .1.1		UEIDJNNM	"21" ジャーナル名
(50)	...1 .11.		UEIDSTRM	"22" ログ・ストリーム名
(50)	...1 .111		UEIDDB2C	"23" DB2 接続 (DB2CONN)
(50)	...1 1...		UEIDDB2E	"24" DB2 エントリー (DB2ENTRY)
(50)	...1 1..1		UEIDDB2T	"25" DB2 トランザクション (DB2TRAN)
(50)	...1 1.11		UEIDTSMD	"27" TS モデル
(50)	...1 11..		UEIDPRTY	"28" プロセス・タイプ
(50)	...1 1.1.		UEIDNQRN	"26" NQR 名

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
UEIDRQMD 29 was Request model (IIOP)				
(50)	...1 111.		UEIDTCPS	"30" TCP/IP サービス
(50)	...1 1111		UEIDDOCT	"31" 文書テンプレート
UEIDCSRV 32 was EJ CorbaServer UEIDDJAR 33 was EJ DJar UEIDBEAN 34 was EJ Bean				
(50)	..1. ..11		UEIDURIM	"35" URIMAP
(50)	..1. .1..		UEIDWEBS	"36" Web サービス
(50)	..1. .1.1		UEIDPIPE	"37" パイプライン
(50)	..1. .11.		UEIDIPCO	"38" IP 接続
(50)	..1. .111		UEIDLBRY	"39" ライブラリー
(50)	..1. 1...		UEIDBNDL	"40" バンドル
(50)	..1. 1..1		UEIDATOM	"41" Atom サービス
(50)	..1. 1.1.		UEIDMQCN	"42" MQ 接続 (MQCONN)
(50)	..1. 1.11		UEIDMQIN	"43" MQ 開始キュー (MQINI)
(50)	..1. 11..		UEIDEVNT	"44" イベント・バインディング
(50)	..1. 11.1		UEIDXMLT	"45" XML 変換
(50)	..1. 111.		UEIDJSRV	"46" JVM サーバー
(50)	..1. 1111		UEIDEVCS	"47" イベント・キャプチャー仕様
(50)	..11		UEIDEPAD	"48" EP アダプター
(50)	..11 ...1		UEIDOSGB	"49" OSGi バンドル
(50)	..11 ..1.		UEIDEPAS	"50" EP アダプター・セット
(50)	..11 ..11		UEIDMPPP	"51" MP ポリシー
(50)	..11 .1..		UEIDWARB	"52" WAR バンドル
(50)	..11 .1.1		UEIDEBAB	"53" EBA バンドル
(50)	..11 .11.		UEIDEARB	"54" EAR バンドル
(50)	..11 .111		UEIDPKST	"55" DB2 パッケージ・セット
(50)	..11 1...		UEIDMQMN	"56" MQ モニター
(50)	..11 1..1		UEIDNAPP	"57" NODEJSAPP
(54)	ADDRESS	4	UEPIDREC	リカバリー可用性。以下のことを示します。
(54)	1		UEIDKEEP	"1" リソースはリカバリーされます
(54)	.... ..1.		UEIDLOSE	"2" リソースはリカバリーされません。リソース・シグニチャー
(58)	ADDRESS	4	UEPDEFTM	定義時間のアドレス (STCK)

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5C)	ADDRESS	4	UEPCHUSR	変更ユーザー ID のアドレス (CL8)
(60)	ADDRESS	4	UEPCHAGT	変更エージェントのアドレス (H)
(64)	ADDRESS	4	UEPCHREL	変更リリースのアドレス (CL4)
(68)	ADDRESS	4	UEPCHTIM	変更時間のアドレス (STCK)
(6C)	ADDRESS	4	UEPDEFSRC	定義グループのアドレス (CL8)
(70)	ADDRESS	4	UEPINUSR	インストール・ユーザー ID のアドレス (CL8)
(74)	ADDRESS	4	UEPINTIM	インストール時間のアドレス (STCK)
(78)	ADDRESS	4	UEPINAGT	インストール・エージェントのアドレス (H)。変更/インストール・エージェントの可能な値は次のとおりです。
(78)	....		UEPUNKAGT	"0" 不明エージェント
(78)	1		UEPCSDAPI	"1" CSDAPI (CEDA)
(78)	.... ..1.		UEPCSDBAT	"2" CSDBATCH (DFHCSDUP)
(78)	11		UEPDRPAPI	"3" DREP API (CPSM)
(78)	.... .1..		UEPCRESPI	"4" CREATE SPI
(78)	.... .1.1		UEPGRPLST	"5" GRPLIST
(78)	.... .11.		UEPAUTOIN	"6" 自動インストール
(78)	.... .111		UEPSYSTEM	"7" システム
(78)	.... 1...		UEPDYNAMC	"8" 動的
(78)	.... 1..1		UEPBUNDLE	"9" バンドル
(78)	.... 1.1.		UEPTABLE	"10" テーブル
(7C)	ADDRESS	4	UEPAPPTK	アプリケーション・トークンのアドレス
(80)	ADDRESS	4	UEPAPCTXT	アプリケーション・コンテキストのアドレス
(84)	ADDRESS	4	UEPPLATTK	プラットフォーム・トークンのアドレス
XXMATT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XXMATT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (default).				
(40)	ADDRESS	4	UEPATPTI	1 次トランザクション ID のアドレス。

表 680. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(44)	ADDRESS	4	UEPATOTI	接続トランザクション ID のアドレス (トランザクション ID が X'00000000' の場合、接続時にトランザクション ID が提供されなかったことを示します)。
(48)	ADDRESS	4	UEPATTPL	接続 tpname の長さ (ワード) のアドレス (長さが 0 の場合、接続時に tpname が提供されなかったことを示します)。
(4C)	ADDRESS	4	UEPATTPA	接続 tpname (ワード) のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPATLOC	探索結果 (バイト) のアドレス。探索結果の可能な値は次のとおりです。
(50)	1		UEATFND	"1" トランザクションが見つかりました
(50)	.... ..1.		UEATNFND	"2" トランザクションが見つかりませんでした
(54)	ADDRESS	4	UEPATTST	トランザクション定義状態 (バイト) のアドレス。トランザクション定義状態の可能な値は次のとおりです。
(54)	1		UEATENAB	"1" トランザクションは有効です
(54)	.... ..1.		UEATDISA	"2" トランザクションは無効です
(58)	ADDRESS	4	UEPATTTK	トランザクション・トークンのアドレス
XFAINTU PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFAINTU ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (default).				
(30)	ADDRESS	4	UEPFAREQ	要求バイトのアドレス。要求バイトの可能な値は次のとおりです。
(30)	1		UEPFAIN	"1" 初期化要求
(30)	.... ..1.		UEPFATU	"2" タイディアップ要求
(34)	ADDRESS	4	UEPFATUT	タイディアップ・タイプ・バイトのアドレス。タイプ・バイトの可能な値は次のとおりです。
(34)	1		UEPFANTU	"1" 通常タイディアップ
(34)	.... ..1.		UEPFAETU	"2" 満了タイディアップ

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(38)	ADDRESS	4	UEPFANAM	機能名のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPFATYP	機能タイプのアドレス。タイプ・バイトの可能な値は次のとおりです。
(3C)	1		UEPFABR	"1" 3270 ブリッジ機能
(40)	ADDRESS	4	UEPFAUAA	機能ユーザー域のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPFAUAL	ユーザー域長のバイトのアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPFATK	機能トークンのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPFAMCH	開始メカニズム・バイトのアドレス。UEPFAMCH の可能な値は次のとおりです。
(4C)	1		UEPFASTA	"1" START BREXIT を使用して開始
(4C)	.... ..1.		UEPFALNK	"2" LINK を使用して開始
(50)	ADDRESS	4	UEPFAREG	領域タイプ・バイトのアドレス。UEPFAREG の可能な値は次のとおりです。
(50)	1		UEPFAROU	"1" ブリッジ機能用のルーター
(50)	.... ..1.		UEPFAAOR	"2" ブリッジ機能用の AOR
XDLIPRE PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDLIPRE ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' BYPASS DL/1 REQUEST AND RETURN UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPCTYPE	要求タイプ・バイトのアドレス
EQUATES FOR TYPE OF REQUEST BYTE				
(30)	11.. .1.1		UEPCEXEC	"C'E'" EXEC 要求
(30)	11.. ..11		UEPCCALL	"C'C'" 呼び出し要求
(30)	11.. .11.		UEPCSHIP	"C'F'" 機能シップ要求
(34)	ADDRESS	4	UEPAPLIST	アプリケーションのパラメーター・リストのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPLANG	言語呼び出しタイプ・バイトのアドレス
EQUATES FOR LANGUAGE BYTE				
(38)	11.1 .111		UEPPLI	"C'P'" PLI
(38)	11.. ..11		UEPCBL	"C'C'" COBOL
(38)	11.. ...1		UEPASM	"C'A'" アセンブラー
(38)	11.. 1..1		UEPAIB	"C'I'" AIB

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3C)	ADDRESS	4	UEPIOAX	入出力域存在フラグのアドレス
EQUATE FOR IO AREA EXISTENCE BYTE				
(3C)	1		UEPIOA1	"X'01'" 入出力域が存在します
(40)	ADDRESS	4	UEPIOA	入出力域のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPPSBNX	PSB 存在フラグのアドレス
EQUATE FOR PSB EXISTENCE BYTE				
(44)	.... ..1.		UEPPSB1	"X'02'" PSB が存在します
(48)	ADDRESS	4	UEPPSBNM	PSB のアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPSYSDX	SYSID 存在フラグのアドレス
EQUATE FOR SYSID EXISTENCE BIT				
(4C)	11		UEPSYS1	"X'03'" SYSID が存在します
(50)	ADDRESS	4	UEPSYSID	SYSID のアドレス
XDLIPOST PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XDLIPOST ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPCTYPE - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPAPLIST - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPLANG - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPIOAX - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPIOA - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4	UEPUIBX	UIB 存在フラグのアドレス
EQUATE FOR UIB EXISTENCE BYTE				
(44)	.... .1..		UEPUIB1	"X'04'" UIB が存在します
(48)	ADDRESS	4	UEPUIB	UIB のアドレス
XMEOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XMEOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' すべての宛先に対するメッセージを 抑制 (バイパス) します。				
(40)	ADDRESS	4	UEPMNUM	4 バイト・メッセージ番号のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPMDOM	2 バイトの DOM ID のアドレス (またはブランク)
(48)	ADDRESS	4	UEPMROU	最大 128 の宛先コードの配列のアドレス。

表 680. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4C)	ADDRESS	4	UEPMNRC	配列内の宛先コードの数を含むハーフワードのアドレス。
(50)	ADDRESS	4	UEPMTDQ	メッセージの送信先となる TD キューの 4 文字の名前から成る配列のアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPMNTD	TDQ 配列内の TDQ の数を含むハーフワードのアドレス。
(58)	ADDRESS	4	UEPINSN	2 バイトの挿入数のアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEPINSA	メッセージ挿入のアドレス
(60)	ADDRESS	4	UEPNRTE	再ルーティングなしのフラグのアドレス
(64)	ADDRESS	4	UEPCPID	3 バイト製品 ID のアドレス
(68)	ADDRESS	4	UEPCPDOM	新しい 2 バイト・ドメイン ID のアドレス
(6C)	ADDRESS	4	UEPCPNUM	新しい 4 バイト・メッセージ番号のアドレス
(70)	ADDRESS	4	UEPCPSEV	メッセージ重大度コードのアドレス
XSTERM PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSTERM ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL この出口には出口固有のパラメーターはありません。 XSRAB PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSRAB ARE: UERCNOCA EQU X'00' ASRB でタスクを異常終了する。出口を取り消さない UERCCANC EQU X'04' ASRB でタスクを異常終了する。出口を取り消す UERCCICS EQU X'08' CICS を異常終了させる				
(30)	ADDRESS	4	UEPERROR	SRP_ERROR_DATA のアドレス
XSZBRQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSZBRQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCBYP EQU X'04' NOOP THE CALL				
(30)	BITSTRING	2	UEPSZACT	FEPI コマンド・コード
(32)	BITSTRING	2		使用されていない
(34)	CHARACTER	8	UEPSZCNV	CONVID
(3C)	CHARACTER	8	UEPSZALP	POOL
(44)	CHARACTER	8	UEPSZALT	TARGET
(4C)	FULLWORD	4	UEPSZTIM	TIMEOUT
(50)	ADDRESS	4	UEPSZSND	アウトバウンド・データのアドレス

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(54)	FULLWORD	4	UEPSZSNL	アウトバウンド・データの長さ
(58)	CHARACTER	4	UEPSZSTT	START 用の TRANSID
(5C)	CHARACTER	4	UEPSZSTM	START 用の TERMID
(60)	BITSTRING	1	UEPSZSNK	KEYSTROKE フラグ
(60)	1...		UEPSZSNK_ON	"X'80'" アクティブ
(60)	....		UEPSZSNK_OFF	"X'00'" 非アクティブ
(61)	BITSTRING	1	UEPSZSNE	ESCAPE バイト
XSZARQ PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSZARQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL				
(30)	BITSTRING	2	UEPSZACN	FEPI コマンド・コード
(32)	BITSTRING	2		使用されていない
(34)	CHARACTER	8	UEPSZCON	CONVID
(3C)	FULLWORD	4	UEPSZRP2	Response Code (応答コード)
(40)	ADDRESS	4	UEPSZRVD	インバウンド・データのアドレス
(44)	FULLWORD	4	UEPSZRVL	インバウンド・データ・コマンド・コードの長さ
(44)	BITSTRING	0	UEPSZNOA	"X'820E'" AP NOOP
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOAL	"X'8210'" ALLOCATE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOCF	"X'8212'" CONVERSE FORMATTED
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOCD	"X'8214'" CONVERSE DATASTREAM
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOXC	"X'8216'" EXTRACT CONV
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOXF	"X'8218'" EXTRACT FIELD
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOXS	"X'821A'" EXTRACT STSN
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOFR	"X'821C'" FREE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOSU	"X'821E'" ISSUE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZORF	"X'8220'" RECEIVE FORMATTED
(44)	BITSTRING	0	UEPSZORD	"X'8222'" RECEIVE DATASTREAM
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOSF	"X'8224'" SEND FORMATTED
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOSD	"X'8226'" SEND DATASTREAM
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOST	"X'8228'" START
(44)	BITSTRING	0	UEPSZSDN	"X'8402'" 通常シャットダウン

表 680. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(44)	BITSTRING	0	UEPSZSDI	"X'8404'" 即時シャットダウン
(44)	BITSTRING	0	UEPSZSDF	"X'8406'" 強制シャットダウン
(44)	BITSTRING	0	UEPSZEOT	"X'8408'" CICS タスクの終了
(44)	BITSTRING	0	UEPSZNOS	"X'840E'" SP NOOP
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOQY	"X'8422'" INQUIRE PROPERTYSET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOIY	"X'8428'" INSTALL PROPERTYSET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZODY	"X'8430'" DISCARD PROPERTYSET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOQN	"X'8442'" INQUIRE NODE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOTN	"X'8444'" SET NODE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOIN	"X'8448'" INSTALL NODE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOAD	"X'844A'" ADD POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZODE	"X'844C'" DELETE POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZODN	"X'8450'" DISCARD NODE
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOQP	"X'8462'" INQUIRE POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOTP	"X'8464'" SET POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOIP	"X'8468'" INSTALL POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZODP	"X'8470'" DISCARD POOL
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOQT	"X'8482'" INQUIRE TARGET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOTT	"X'8484'" SET TARGET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOIT	"X'8488'" INSTALL TARGET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZODT	"X'8490'" DISCARD TARGET
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOQC	"X'84A2'" INQUIRE CONNECTION
(44)	BITSTRING	0	UEPSZOTC	"X'84A4'" SET CONNECTION
XPCHAIR PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCHAIR ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCMEA EQU X'04' ENTRY POINT HAS BEEN MODIFIED UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPPCDS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTACB - 上記で定義されているとおり

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XPCTA PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XPCTA ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL UERCMEA EQU X'04' ENTRY POINT HAS BEEN MODIFIED UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPPCDS - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTACB - 上記で定義されているとおり
XEIIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XEIIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS REQUEST UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPARG	コマンド・レベル PLIST のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPEXECB	EXEC インターフェース・ブロックのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPUSID	タスク・ユーザー ID のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPPGM	プログラム名のアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPLOAD	プログラム・ロード・アドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPRSA	アプリケーション・レジスター保管域のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEP_EI_PBTOK	PB トークンのアドレス
XEIOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XEIOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPARG - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPEXECB - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPUSID - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPPGM - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPLOAD - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPRSA - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEP_EI_PBTOK - 上記で定義されているとおり

表 680. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
XEISPIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XEISPIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS REQUEST UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPARG - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPEXECB - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPUSID - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPPGM - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPLOAD - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPRSA - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEP_EI_PBTOK - 上記で定義されているとおり
XEISPOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XEISPOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPARG - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPEXECB - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPUSID - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPPGM - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPLOAD - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPRSA - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEP_EI_PBTOK - 上記で定義されているとおり
XSNEX PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSNEX ARE: UERCPREV EQU X'04' PREVIOUS SIGNON BEHAVIOR				
XSNON PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSNON ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPUSRID	端末ユーザー ID のアドレス

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(34)	ADDRESS	4	UEPUSRLN	端末ユーザー ID 長のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPGRPID	グループ ID のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPGRPLN	グループ ID 長のアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPNETN	ネット名のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPTRMID	端末 ID のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPTCTUA	TCT ユーザー域のアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPTCTUL	TCT ユーザー域の長さのアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPTRMTY	端末タイプ・バイトのアドレス
端末タイプは、TERMTYPE RDO リソースの DEVICE 属性から導出されます。				
(54)	ADDRESS	4	UEPSNFLG	SIGNON/OFF フラグ・バイトのアドレス
Signon/off フラグ・バイト1 と等価				
(54)	....		UEPSNOK	"0" サインオン/オフが成功しました
(54)	1		UEPSNFL	"1" サインオン/オフが失敗しました
(54)	.... ..1.		UEPSNPSS	"2" PS サインオンが成功しました
(54)	11		UEPSNPSF	"3" PS サインオンが失敗しました
Signon/off フラグ・バイト2 と等価				
(54)	....		UEPSNNML	"0" 通常のサインオン/オフ (タイムアウトなし)
(54)	1		UEPSNTIM	"1" タイムアウト・サインオフ
(58)	ADDRESS	4	UEPSGTYP	サインオン・タイプ・バイトのアドレス
(58)	....		UEPSGUID	"0" サインオン・ユーザー ID
(58)	1		UEPSGKER	"1" サインオン Kerberos
XSNOFF PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XSNOFF ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPUSRID - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPUSRLN - 上記で定義されているとおり

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(38)	ADDRESS	4		UEPGRPID - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPGRPLN - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4		UEPNETN - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPTRMID - 上記で定義されているとおり
(48)	ADDRESS	4		UEPTCTUA - 上記で定義されているとおり
(4C)	ADDRESS	4		UEPTCTUL - 上記で定義されているとおり
(50)	ADDRESS	4		UEPTRMTY - 上記で定義されているとおり
(54)	ADDRESS	4		UEPSNFLG - 上記で定義されているとおり
XRMIIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XRMIIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPTRUEN	TRUE の名前のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPTRUEP	TRUE のパラメーター・リストのアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEP_RM_PBTOK	PB トークンのアドレス
(3C)	ADDRESS	4		RESERVED
(40)	ADDRESS	4		RESERVED
(44)	ADDRESS	4		RESERVED
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
XRMIOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XRMIOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPTRUEN - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTRUEP - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEP_RM_PBTOK - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		RESERVED
(40)	ADDRESS	4		RESERVED
(44)	ADDRESS	4		RESERVED
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XFCBFAIL PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCBFAIL ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS (IGNORE ERROR) VALID VALUES FOR UEPFCRSP ARE: UEDUPREC EQU X'10' DUPLICATE KEY ON UNIQUE AIX UENOSPAC EQU X'20' NO SPACE AVAILABLE UEIOEROR EQU X'24' I/O ERROR UENOLDEL EQU X'40' LOGICAL DELETE BYPASSED UENBWBAK EQU X'41' NON-BWO BACKUP IN PROGRESS UEDLOCK EQU X'B0' DEADLOCK UERLSERR EQU X'C0' VSAM RLS FAILURE DETECTED UERLSDIS EQU X'C1' VSAM RLS ACCESS DISABLED UERLSCON EQU X'C2' CONTINUATION OF RLS REQUEST DISABLED UECACHE EQU X'C3' VSAM RLS CACHE FAILURE UELCKFUL EQU X'C4' VSAM LOCK STRUCTURE FULL UEAIXFUL EQU X'F0' NO SPACE IN NON_UNIQUE AIX UEOPENER EQU X'FB' FILE OPEN ERROR UEUNEXP EQU X'FE' UNEXPECTED ERROR VALID VALUES FOR UEPERR ARE: XBFENO EQU X'00' NO ERROR XBFERU EQU X'01' READ UPDATE ERROR XBFERE EQU X'04' REWRITE ERROR XBFEWR EQU X'08' WRITE ERROR XBFEDL EQU X'20' DELETE ERROR				
(30)	ADDRESS	4	UEPBLOGR	バックアウト中のログ・レコードのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPTRANS	トランザクション ID のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPTRMNL	端末 ID のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPTASK	タスク番号のアドレス
(40)	ADDRESS	4	UEPFCRSP	ファイル制御応答バイトのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPERR	エラー・タイプ・バイトのアドレス
XFCLDEL PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCLDEL ARE: UERCFAIL EQU X'00' TREAT AS BACKOUT FAILURE UERCLDEL EQU X'04' LOGICALLY DELETE RECORD BY REAPPLYING				
(30)	ADDRESS	4		UEPBLOGR - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPTRANS - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPTRMNL - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPTASK - 上記で定義されているとおり
(40)	ADDRESS	4	UEPFDATA	論理削除を行うためのデータのアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPFLEN	データのフルワード長のアドレス

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XFCBOVER PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XFCBOVER ARE: UERCNORM EQU X'00' DO NOT BACKOUT LOG RECORD UERCBCKO EQU X'04' PERFORM THE BACKOUT OF THE LOG RECORD				
(30)	ADDRESS	4	UEPOLOGR	オーバーライドされたログ・レコードのアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPODSN	オーバーライドされたデータ・セットのアドレス
XFCBOUT PARAMETERS THE ONLY VALID RETURN CODE FOR XFCBOUT IS: UERCNORM EQU X'00' CONTINUE PROCESSING				
(30)	ADDRESS	4	UEPFLOGR	FC ログ・レコードのアドレス
XLGSTRM PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XLGSTRM ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (DEFINE STREAM) UERCBYP EQU X'04' BYPASS (DO NOT DEFINE STREAM) VALID VALUES FOR UEPLGTYP ARE: UEPSYSLG EQU X'01' SYSTEM LOG UEPGENLG EQU X'02' GENERAL LOG				
(40)	ADDRESS	4	UEPLSN	26 バイトのログ・ストリーム名のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPMLSN	26 バイトのモデル・ストリーム名のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPIXG	IXGINVNT マクロ・リスト形式のアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPLGTYP	1 バイトのログ・タイプのアドレス
(4C)	1		UEPSYSLG	"X'01'" システム・ログ
(4C)	.... ..1.		UEPGENLG	"X'02'" 汎用ログ
XFCVSDS PARAMETERS XFCVSDS の有効な戻りコードは次のとおりです。 UERCNORM EQU X'00' 正常 (VSAM RLS アクションを処理する) UERCBYP EQU X'04' バイパス (VSAM RLS アクションを抑制する)				
(30)	ADDRESS	4	UEPDSNAM	データ・セット名のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPVSACT	VSAM RLS アクション (バイト) のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPQUCLS	クローズ・タイプ (バイト) のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPCPTEC	コピー技法 (バイト) のアドレス
UEPVSACT でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	1		UEQUIES	"1" データ・セットの静止
(3C)	.... ..1.		UEUNQUIS	"2" データ・セットの静止解除

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3C)	11		UENBWST	"3" 非 BWO バックアップ開始
(3C)	.... .1..		UENBWCMP	"4" 非 BWO バックアップ完了
(3C)	.... .1.1		UEBWOST	"5" BWO バックアップ開始
(3C)	.... .11.		UEBWOCMP	"6" BWO バックアップ完了
UEPQUCLS でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	1		UEORDCLO	"1" 同期点に到達したときにファイルをクローズする
(3C)	.... ..1.		UEIMMCLO	"2" パージによって即時にファイルをクローズする
UEPCPTEC でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	1		UEORDCOP	"1" 並行コピーは使用されません
(3C)	.... ..1.		UECONCOP	"2" 並行コピーが使用されます
XFCQUIS PARAMETERS XFCQUIS の有効な戻りコードは次のとおりです。 UERCNORM EQU X'00' 正常				
(30)	ADDRESS	4	UEPQDSNM	データ・セット名のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPQSTAT	望ましい静止状態 (バイト) のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPQRCDE	静止結果 (バイト) のアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPQCONF	競合している静止 (バイト) のアドレス
UEPQSTAT でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	1		UEQSD	"1" 静止 (正常クローズ) 要求
(3C)	.... ..1.		UEIMQSD	"2" 静止 (即時クローズ) 要求
(3C)	11		UEUNQSD	"3" 静止解除要求
UEPQRCDE でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	1		UEQOK	"1" 成功
(3C)	.... ..1.		UEQREJEC	"2" リジェクト - 競合については UEPQCONF を参照
(3C)	11		UEQCANCL	"3" 失敗 - ユーザーによる静止の取り消し
(3C)	.... .1..		UEQTIMED	"4" 失敗 - タイムアウトによる静止の取り消し
(3C)	.... .1.1		UEQIOERR	"5" 失敗 - 入出力エラーまたはサーバー障害

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(3C)	.... .11.		UEQUNKNO	"6" 失敗 - データ・セットが DFSMS VSAM ではない
(3C)	.... .111		UEQMIGRT	"7" 失敗 - データ・セットがマイグレーション済み
UEPQCONF でアドレス指定されるバイトの定数				
(3C)	1		UEQUIINP	"1" 進行中の静止の競合
(3C)	.... ..1.		UEUNQINP	"2" 進行中の非静止の競合
(3C)	11		UENBWINP	"3" 進行中の非 BWO バックアップの競合
(3C)	.... .1..		UEBWOINP	"4" 進行中の BWO バックアップの競合
(3C)	.... .1.1		UEUNKINP	"5" 不明な競合イベント
XBADEACT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XBADEACT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL チェック・パラメーター・リストはまだ XBADEACT で生成されていません				
(40)	ADDRESS	4	UEPACIN	アクティビティー・インディケーター・バイトのアドレス
EQUATES FOR ACTIVITY INDICATOR				
(40)	11.1 1..1		UEPROOT	"C'R'" ルート・アクティビティー
(40)	11.. ..11		UEPCHILD	"C'C'" 子アクティビティー
(44)	ADDRESS	4	UEPACID	アクティビティー ID のアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPACNA	アクティビティー名のアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPPRID	プロセス ID のアドレス
(50)	ADDRESS	4	UEPPRTY	プロセス・タイプのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPPRNA	プロセス名のアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPARESP	完了コードのアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEPAABND	異常終了コードのアドレス
XBMIN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XBMIN ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4	UEPBMTCT	TCTTE のアドレス
(34)	ADDRESS	4		UEPEXECB - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4	UEPBMCNT	フィールド・カウントのアドレス
(3C)	ADDRESS	4	UEPBMTAB	フィールド情報テーブルのアドレス

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XBMOUT PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XBMOUT ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCPURG EQU X'20' PURGED				
(30)	ADDRESS	4		UEPBMTCT - 上記で定義されているとおり
(34)	ADDRESS	4		UEPEXECB - 上記で定義されているとおり
(38)	ADDRESS	4		UEPBMCNT - 上記で定義されているとおり
(3C)	ADDRESS	4		UEPBMTAB - 上記で定義されているとおり
XWBOPEN PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWBOPEN ARE: UERCNORM EQU X'00' INITIALISATION SUCCESSFUL UERCBARR EQU X'04' REMOTE HOST NAME IS BARRED UERCPROX EQU X'08' PROXY INFORMATION PROVIDED UERCERR EQU X'0C' ERROR OCCURRED IN EXIT PROCESSING チェック・パラメーター・リストはまだ XWBOPEN で生成されていません				
(40)	ADDRESS	4	UEPHOST	ホスト名のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPHOSTL	ホストのハーフワード長のアドレス
(48)	ADDRESS	4	(9)	その他の各種パラメーター
(6C)	ADDRESS	4	UEPHOSTT	UEPHOST で検出された情報のタイプを記述するバイトのアドレス
UEPHOSTT の有効な値は次のとおりです。				
(6C)	1		UEPHSTNM	"X'01'" UEPHOST にホスト名が含まれています
(6C)	.... ..1.		UEPIPV4A	"X'02'" UEPHOST に IPV4 アドレスが含まれています
(6C)	11		UEPIPV6A	"X'03'" UEPHOST に IPV6 アドレスが含まれています
(48)	ADDRESS	4	UEPPROXY	プロキシー・アドレスのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPPROXYL	プロキシーのハーフワード長のアドレス
XWBSNDO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWBSNDO ARE: UERCNORM EQU X'00' PATH PERMITTED UERCBARR EQU X'04' PATH NOT PERMITTED チェック・パラメーター・リストはまだ XWBSNDO で生成されていません				

表 *680. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
UEPHOST DS A ADDRESS OF NAME OF HOST UEPHOSTL DS A ADDRESS OF HALFWORD LENGTH OF HOST DS 9A その他の各種パラメーター UEPHOSTT DS UEPHOST で検出された情報のタイプを記述するバイトのアドレス UEPHOSTT の有効な値は次のとおりです。 UEPHSTNM EQU X'01' UEPHOST にホスト名が含まれています UEPIPV4A EQU X'02' UEPHOST に IPV4 アドレスが含まれています UEPIPV6A EQU X'03' UEPHOST に IPV6 アドレスが含まれています UEPHOST, UEPHOSTL, UEPHOSTT PREVIOUSLY DEFINED				
(48)	ADDRESS	4	UEPPATH	送信時に指定されたパスのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPPATHL	パスのハーフワード長のアドレス
XWBAUTH PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWBAUTH ARE: UERCNORM EQU X'00' CREDENTIALS SUPPLIED UERCBYP EQU X'04' CREDENTIALS OMITTED. BYPASS AUTHENTICATION UERCERR EQU X'0C' CREDENTIALS OMITTED. SIGNAL EXIT ERROR				
UEPHOST DS A ADDRESS OF NAME OF HOST UEPHOSTL DS A ADDRESS OF HALFWORD LENGTH OF HOST DS 9A その他の各種パラメーター UEPHOSTT DS UEPHOST で検出された情報のタイプを記述するバイトのアドレス UEPHOSTT の有効な値は次のとおりです。 UEPHSTNM EQU X'01' UEPHOST にホスト名が含まれています UEPIPV4A EQU X'02' UEPHOST に IPV4 アドレスが含まれています UEPIPV6A EQU X'03' UEPHOST に IPV6 アドレスが含まれています UEPHOST, UEPHOSTL, UEPHOSTT PREVIOUSLY DEFINED				
UEPPATH DS A ADDRESS OF PATH SPECIFIED ON SEND UEPPATHL DS A ADDRESS OF HALFWORD LENGTH OF PATH				
(50)	ADDRESS	4	UEPREALM	401 応答からのレルムのアドレス
(54)	ADDRESS	4	UEPREALML	レルムのハーフワード長のアドレス
(58)	ADDRESS	4	UEPAUTHT	認証タイプのアドレス
(5C)	ADDRESS	4	UEPUSNM	ユーザー名バッファー・ポインターのアドレス
(60)	ADDRESS	4	UEPUSNML	ユーザー名のハーフワード長のアドレス
(64)	ADDRESS	4	UEPPSWD	パスワード・パスワード・ポインターのアドレス
(68)	ADDRESS	4	UEPPSWDL	パスワードのハーフワード長のアドレス
XAPADMGR PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XAPADMGR ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (default).				
(40)	ADDRESS	4	UEPADCB	ADCB (入力) のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPADCBL	ADCB (入力) の長さのアドレス
(48)	ADDRESS	4	UEPUCD	UCD (出力) のアドレス

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XWSPRRWI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSPRRWI ARE: UERCNORM EQU X'00' UERCRPIP EQU X'04' BYPASS REQUEST				
(40)	ADDRESS	4	UEPCHANN	チャネル名のアドレス
(44)	ADDRESS	4	UEPCONTR	コンテナー名のアドレス
XWSPRROI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSPRROI ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSPRROO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSPRROO ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
(48)	ADDRESS	4	UEPAPAB	アプリケーション異常終了インディケーターのアドレス
EQUATES FOR APPLICATION ABEND INDICATOR				
(48)	1...		UEPAPABY	"X'80'" アプリケーションが異常終了しました
(48)	.1..		UEPAPABN	"X'40'" アプリケーションは異常終了していません
(4C)	ADDRESS	4	UEPAPSF	SET RC インディケーターのアドレス
EQUATES FOR APPLICATION SET SOAPFAULT INDICATOR				
(4C)	1...		UEPAPSFY	"X'80'" APPLICATION SET SOAPFAULT
(4C)	.1..		UEPAPSFN	"X'40'" APPLICATION NOT SET SOAPFAULT
XWSPRRWO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSPRRWO ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
UEPAPAB DS A ADDRESS OF APPLICATION ABEND IND.				
UEPAPSF DS A ADDRESS OF APPL. SET SOAPFAULT IND.				
XWSRQRWO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSRQRWO ARE: UERCNORM EQU X'00' UERCRPIP EQU X'04' BYPASS REQUEST				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				

表 *680. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
XWSRQROO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSRQROO ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSRQROI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSRQROI ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSRQRWI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSRQRWI ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSSRRWO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSSRRWO ARE: UERCNORM EQU X'00' UERCRPIP EQU X'04' BYPASS REQUEST				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSSRROO PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSSRROO ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSSRROI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSSRROI ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XWSSRRWI PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XWSSRRWI ARE: UERCNORM EQU X'00'				
UEPCHANN DS A ADDRESS OF NAME OF CHANNEL				
UEPCONTR DS A ADDRESS OF CONTAINER NAME				
XFCRLSCO PARAMETERS 出口固有のパラメーターは次のとおりです。 UEPFILEN - ファイル名を含む 8 バイト・フィールドのアドレス UEPDSNAME - DSNAME を含む 44 バイト・フィールドのアドレス UEPFSERV - ファイル servreqs フラグのアドレス UEPFDSACC - ファイル・アクセス方式フラグのアドレス - 2 つのポインターは予約済みです UEPRECUR - ハーフワードの再帰レベルのアドレス VALID RETURN CODES FOR XFCSREQ ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL(DEFAULT) UERCBYP EQU X'04' BYPASS THE OPEN FAILURE				

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(30)	ADDRESS	4	UEPFILEN	8 文字のファイル名のアドレス
(34)	ADDRESS	4	UEPDSNAME	44 文字の DSNAME のアドレス
(38)	ADDRESS	4	UEPFSERV	ファイル servreqs フラグのアドレス
UEPFSERV の有効な値は次のとおりです。				
(38)	1...		UEPFRDIM	"X'80'" 読み取り有効インディケーター
(38)	..1.		UEPFUPDIM	"X'20'" 更新有効インディケーター
(38)	...1. ...		UEPFADDIM	"X'10'" 追加有効インディケーター
(38)	.... 1...		UEPFDELIM	"X'08'" 削除有効インディケーター
(38)	.... ..1.		UEPFBRZIM	"X'02'" ブラウズ有効インディケーター
(3C)	ADDRESS	4	UEPFDSACC	ファイル・アクセス方式フラグのアドレス
UEPFDSACC の有効な値は次のとおりです。				
(3C)	1...		UEPFVSAM	"X'80'" VSAM ファイル・インディケーター
(3C)	..1.		UEPFDTBL	"X'20'" データ・テーブルのファイル・インディケーター
(3C)	...1. ...		UEPFDTUM	"X'10'" ユーザー・データ・テーブルのファイル・インディケーター
(3C)	.... .1..		UEPFRLS	"X'04'" RLS ファイル・インディケーター
(3C)	.... ..1.		UEPFCFDT	"X'02'" CFDT ファイル・インディケーター
(40)	ADDRESS	4		予約
(44)	ADDRESS	4		予約
(48)	ADDRESS	4		UEPRECUR - 上記で定義されているとおり
XEPCAP PARAMETERS VALID RETURN CODES FOR XEPCAP ARE: UERCNORM EQU X'00' NORMAL (default).				
(40)	ADDRESS	4		UEPLOAD - 上記で定義されているとおり
(44)	ADDRESS	4		UEPRSA - 上記で定義されているとおり

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(48)	ADDRESS	4	UEPEPTASK	現在のタスク数のアドレス
(4C)	ADDRESS	4	UEPEPCX	EPCX のアドレス
(B0)	FULLWORD	4	UEPEPEND (0)	TYPE = EP DSECT の終わり
(B0)	1.11		UEPEPLEN	"UEPEPEND-UEPEXN"
RETURN CODE EQUATES 上記の UERCNORM を除くすべての RC は等価				
(B0)	....		UERCSYS	"X'00'" システム処置をとる
(B0)	....		UERCDTAC	"X'00'" レコードを受け入れる
(B0)	.... .1..		UERCDTRJ	"X'04'" レコードを拒否する
(B0)	.... .1..		UERCDTCL	"X'04'" ファイルをクローズする
(B0)	....		UERCDTOK	"X'00'" ファイル・オープン OK
(B0)	.... 1...		UERCDTOP	"X'08'" データ・テーブル・アドレスの最適化
(B0)	.... 11..		UERCDTEX	"X'0C'" データ・テーブルの拡張
(B0)	.... 1...		UERCDTSH	"X'08'" 共用データ・テーブルのロード
(B0)	....		UERCNOAC	"X'00'" 処置なし
(B0)	.... .1..		UERCTDOK	"X'04'" TD 処理を終了する-呼び出し元に "normal" を戻す
(B0)	.... .1..		UERCSWCH	"X'04'" 代替に切り換える、または自動切り替えをオフにしない。
(B0)	.... .1..		UERCBYP	"X'04'" バイパス (処置なし)
(B0)	.... 1...		UERCBYPL	"X'08'" バイパスしてミラーを保持
(B0)	.... .1..		UERCRESU	"X'04'" リソースが要求に対して使用不可
(B0)	.... .1..		UERCCOIG	"X'04'" 無視
(B0)	.... .1..		UERCQUE	"X'04'" 要求をキューに入れる
(B0)	.... .1..		UERCMEA	"X'04'" プログラム制御アドレスが変更されました
(B0)	.... .1..		UERCSWAP	"X'04'" SYSEVENT を出してアドレス・スペース・スワップを許可する

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B0)	.... 1...		UERCTDNA	"X'08'" TD 処理を終了する - 呼び出し元に "notauth" を戻す
(B0)	....		UERCFAIL	"X'00'" バックアウト失敗として扱う
(B0)	.... .1..		UERCLDEL	"X'04'" 再適用によってレコードの論理削除を行う
(B0)	.... .1..		UERCBCKO	"X'04'" ログ・レコードのバックアウトを実行する
(B0)	.... 1...		UERCIGN	"X'08'" 無視。SYSIDERR を戻す
(B0)	.... 1...		UERCABNO	"X'08'" CICS を異常終了し、ダンプをとらない
(B0)	.... 1...		UERCNOSW	"X'08'" SYSEVENT を出してアドレス・スペース・スワップを抑制する
(B0)	.... 11..		UERCABDU	"X'0C'" CICS を異常終了し、ダンプをとる
(B0)	....		UERCTEUN	"X'00'" 端末不明
(B0)	.... .1..		UERCNETN	"X'04'" 端末判明。ネット名を戻す
(B0)	.... 1...		UERCSYSI	"X'08'" 端末判明。SYSID を戻す
(B0)	..1.		UERCPURG	"X'20'" タスクのパージ中
(B0)	....		UERCAQUE	"X'00'" 割り振り要求をキューに入れる
(B0)	.... .1..		UERCAPUR	"X'04'" 割り振り要求をパージする
(B0)	.... 1...		UERCAKLL	"X'08'" 接続のキューに入れられたタスクを強制終了する
(B0)	.... 11..		UERCAKLM	"X'0C'" モード・グループのキューに入れられたタスクを強制終了する
(B0)	.... 1...		UERCSCPE	"X'08'" スコープが戻されました
(B0)	.... .1..		UERCPREV	"X'04'" 2.1 より前の SIGNON の動作
(B0)	....		UERCNOCA	"X'00'" ASRB でタスクを異常終了する。出口を取り消さない

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B0)	.... .1..		UERCCANC	"X'04'" ASRB でタスクを異常終了する。出口を取り消す
(B0)	.... 1...		UERCCICS	"X'08'" CICS を異常終了する
(B0)	.... .1..		UERCBARR	"X'04'" リモート・ホスト名が制限されます
(B0)	.... 1...		UERCPROX	"X'08'" プロキシー情報が提供されています
(B0)	.... 11..		UERCERR	"X'0C'" 終了処理中にエラーが発生しました
(B0)	.... .1..		UERCRPIP	"X'04'" パイプを戻す
END OF RETURN CODE EQUATES FILE CONTROL RETURN CODE EQUATES FOR UEPFCRSP				
(B0)	...1. ...		UEDUPREC	"X'10'" 固定 AIX に重複キーがある
(B0)	..1.		UENOSPAC	"X'20'" 使用可能なスペースなし
(B0)	..1. .1..		UEIOEROR	"X'24'" 入出力エラー
(B0)	.1..		UENOLDEL	"X'40'" 論理削除がバイパスされました
(B0)	.1.. ...1		UENBWBAK	"X'41'" 非 BWO バックアップが進行中
(B0)	1.11		UEDLOCK	"X'B0'" デッドロック
(B0)	11..		UERLSERR	"X'C0'" VSAM RLS の障害が検出されました
(B0)	11.. ...1		UERLSDIS	"X'C1'" VSAM RLS アクセスが無効です
(B0)	11.. ..1.		UERLSCON	"X'C2'" 無効な RLS 要求の継続
(B0)	11.. ..11		UECACHE	"X'C3'" VSAM RLS キャッシュ障害
(B0)	11.. .1..		UELCKFUL	"X'C4'" VSAM ロック構造がフルです
(B0)	1111		UEAIXFUL	"X'F0'" NON_UNIQUE AIX にスペースがありません
(B0)	1111 1.11		UEOPENER	"X'FB'" ファイル・オープン・エラー
(B0)	1111 111.		UEUNEXP	"X'FE'" 予期しないエラーです
END OF FILE CONTROL RETURN CODE EQUATES FILE CONTROL ERROR TYPE BYTE EQUATES FOR UEPERR THE ERROR TYPE INDICATES THE STAGE DURING BACKOUT AT WHICH THE FAILURE OCCURRED				

表 680. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(B0)	....		XBFENO	"X'00'" エラーなし
(B0)	1		XBFERU	"X'01'" 読み取り更新エラー
(B0)	.... .1..		XBFERE	"X'04'" 再書き込みエラー
(B0)	.... 1...		XBFEWR	"X'08'" 書き込みエラー
(B0)	..1.		XBFEDL	"X'20'" 削除エラー
END OF FILE CONTROL ERROR TYPE BYTE EQUATES				
(B0)	1...		UERTPREP	"X'80'" 準備
(B0)	.1..		UERTCOMM	"X'40'" 無条件にコミット
(B0)	..1.		UERTBACK	"X'20'" バックアウト
(B0)	...1. ...		UERTDGCS	"X'10'" CICS の初期開始のために失われている
(B0)	.... 1...		UERTDGNK	"X'08'" RM は未確定であってはならない
(B0)	.... .1..		UERTWAIT	"X'04'" RM は結果を待機する必要がある
(B0)	.... ..1.		UERTRSYN	"X'02'" 再同期
(B0)	1		UERTLAST	"X'01'" スレッドの最後のコミット/異常終了
(B0)	1...		UERTONLY	"X'80'" RM はアップデーターのみ - TRUE は単一フェーズ・コミットを実行できます
(B0)	.1..		UERTELUW	"X'40'" RM は読み取り専用 - TRUE は終了 LUW 呼び出しで RM を呼び出すことができます。
(B0)	.... .1..		UERFPREP	"4" VOTE-YES
(B0)	.... 1...		UERFBACK	"8" VOTE-NO
(B0)	.... 11..		UERFNLOG	"12" VOTE-YES-BUT-DO-NOT-LOG
(B0)	.... .1..		UERFDONE	"4" コミット/異常終了完了
(B0)	.... 1...		UERFHOLD	"8" コミット/異常終了を記憶
(B0)	.... .1..		UERFOK	"4" 単一フェーズ (UERTONLY): COMMITTED OK
(B0)	.... 1...		UERFBOUT	"8" 単一フェーズ (UERTONLY): BACKED OUT
(B0)	1...		UERTEOTR	"X'80'" スレッドの終了
(B0)	.1..		UERTSOTR	"X'40'" タスクの開始

表 680. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B0)	1... ..1.		UERTRTTR	"X'82'" 使用されなくなりました
(B0)	.1.. ..1.		UERTRTST	"X'42'" 使用されなくなりました
(B0)	.... .1..		UERFEOTR	"4" 呼び出しが認識されました
(B0)	1...		UERTCONN	"X'80'" 外部リソース・マネージャーに接続されている
(B0)	.1..		UERTNCON	"X'40'" 外部リソース・マネージャーに接続されていない
(B0)	1...		UERTCORD	"X'80'" CICS 通常終了
(B0)	.1..		UERTCIMM	"X'40'" CICS 即時終了
(B0)	..1.		UERTCABY	"X'20'" CICS 異常終了 (再試行可能 - TCB ディスパッチ可能)
(B0)	...1. ...		UERTCABN	"X'10'" CICS 異常終了 (再試行不可 - TCB ディスパッチ可能)
(B0)	1		UERTOPCA	"X'01'" オペレーター取り消し (再試行不可 - TCB ディスパッチ不可)
EXITID EQU-LIST - グローバル・ユーザー出口番号				
(B0)	1		XTCIN	"1"
(B0)	.... ..1.		XTCOUT	"2"
(B0)	11		XTCATT	"3"
(B0)	.... .1..		XTCTIN	"4"
(B0)	.... .1.1		XTCTOUT	"5"
(B0)	.... .11.		XDSBWT	"6"
(B0)	.... .111		XDSAWT	"7"
(B0)	.... 1...		XLGSTRM	"8"
(B0)	.... 1..1		XDUREQ	"9"
(B0)	.... 1.1.		XDUCLSE	"10"
(B0)	.... 1.11		XDUOUT	"11"
(B0)	.... 11..		XMEOUT	"12"
(B0)	.... 11.1		XFCREQ	"13"
(B0)	.... 111.		XFCREQC	"14"
(B0)	 1111		XTSPTOUT	"15"
(B0)	...1. ...		XGMTEXT	"16"
(B0)	...1. ..1		XMNOUT	"17"
(B0)	...1 ..1.		XRCINIT	"18"

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B0)	...1 ..11		XRCINPT	"19"
(B0)	...1 .1..		XICREQ	"20"
(B0)	...1 .1.1		XICEXP	"21"
(B0)	...1 .11.		XISLCLQ	"22"
(B0)	...1 .111		XPCFTCH	"23"
(B0)	...1 1...		XPCHAIR	"24"
(B0)	...1 1..1		XPCTA	"25"
(B0)	...1 1.1.		XPCABND	"26"
(B0)	...1 1.11		XPCREQ	"27"
(B0)	...1 11..		XPCREQC	"28"
(B0)	...1 11.1		XTDREQ	"29"
(B0)	...1 111.		XTDIN	"30"
(B0)	...1 1111		XTDOUT	"31"
(B0)	..1.		XTSQRIN	"32"
(B0)	..1. ...1		XTSQROUT	"33"
(B0)	..1. ..1.		XTSPTIN	"34"
(B0)	..1. ..11		XZCIN	"35"
(B0)	..1. .1..		XZCOUT	"36"
(B0)	..1. .1.1		XZCATT	"37"
(B0)	..1. .11.		XZCOUT1	"38"
(B0)	..1. .111		XXRSTAT	"39"
(B0)	..1. 1...		XXDFA	"40"
(B0)	..1. 1..1		XXDFB	"41"
(B0)	..1. 1.1.		XXDTO	"42"
(B0)	..1. 1.11		XSTOUT	"43"
(B0)	..1. 11..		XDLIPRE	"44"
(B0)	..1. 11.1		XDLIPOST	"45"
(B0)	..1. 111.		XFCSREQ	"46"
(B0)	..1. 1111		XEIIN	"47"
(B0)	..11		XEIOUT	"48"
(B0)	..11 ...1		XALTENF	"49"
(B0)	..11 ..1.		XICTENF	"50"
(B0)	..11 ..11		XDTAD	"51"
(B0)	..11 .1..		XDTRD	"52"
(B0)	..11 .1.1		XDTLC	"53"
(B0)	..11 .11.		XSTERM	"54"
(B0)	..11 .111		XSRAB	"55"
(B0)	..11 1...		XFCSREQC	"56"
(B0)	..11 1..1		XSZBRQ	"57"

表 *680. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B0)	..11 1.1.		XSZARQ	"58"
(B0)	..11 1.11		XISCONA	"59"
(B0)	..11 11..		XRSINDI	"60"
(B0)	..11 11.1		XXMATT	"61"
(B0)	..11 111.		XZIQUE	"62"
(B0)	..11 1111		XTSEREQ	"63"
(B0)	.1..		XTSEREQC	"64"
(B0)	.1.. ...1		XTDEREQ	"65"
(B0)	.1.. ..1.		XTDEREQC	"66"
(B0)	.1.. ..11		XICEREQ	"67"
(B0)	.1.. .1..		XICEREQC	"68"
(B0)	.1.. .1.1		XALCAID	"69"
(B0)	.1.. .11.		XSNON	"70"
(B0)	.1.. .111		XSNOFF	"71"
(B0)	.1.. 1...		XRMIIN	"72"
(B0)	.1.. 1..1		XRMIOUT	"73"
(B0)	.1.. 1.1.		XAKUSER	"74"
(B0)	.1.. 1.11		XFCNREC	"75"
(B0)	.1.. 11..		XFCBFAIL	"76"
(B0)	.1.. 11.1		XFCLDEL	"77"
(B0)	.1.. 111.		XFCBOVER	"78"
(B0)	.1.. 1111		XFCBOUT	"79"
(B0)	.1.1		XFCVSDS	"80"
(B0)	.1.1 ...1		XFCQUIS	"81"
(B0)	.1.1 ..1.		XDUREQC	"82"
(B0)	.1.1 ..11		XFCAREQ	"83"
(B0)	.1.1 .1..		XFCAREQC	"84"
(B0)	.1.1 .1.1		XEISPIN	"85"
(B0)	.1.1 .11.		XEISPOUT	"86"
(B0)	.1.1 .111		XNQEREQ	"87"
(B0)	.1.1 1...		XNQEREQC	"88"
(B0)	.1.1 1..1		XFAINTU	"89"
(B0)	.1.1 1.1.		XBMIN	"90"
(B0)	.1.1 1.11		XBMOUT	"91"
(B0)	.1.1 11..		XBADEACT	"92"
(B0)	.1.1 11.1		XLDLOAD	"93"
(B0)	.1.1 111.		XLDELETE	"94"
(B0)	.1.1 1111		XSNEX	"95"
(B0)	.11.		XFCFRIN	"96"

表 *680.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B0)	.11. ...1		XFCFROUT	"97"
(B0)	.11. ..1.		XICERES	"98"
(B0)	.11. ..11		XPCERES	"99"
(B0)	.11. .1..		XWBOPEN	"100"
(B0)	.11. .1.1		XWBSNDO	"101"
(B0)	.11. .11.		XWBAUTH	"102"
(B0)	.11. .111		XAPADMGR	"103"
(B0)	.11. 1...		XISQUE	"104"
(B0)	.11. 1..1		XWSPRROO	"105"
(B0)	.11. 1.1.		XWSPRRWI	"106"
(B0)	.11. 1.11		XWSPRROI	"107"
(B0)	.11. 11..		XWSPRRWO	"108"
(B0)	.11. 11.1		XWSRQRWO	"109"
(B0)	.11. 111.		XWSRQROO	"110"
(B0)	.11. 1111		XWSRQROI	"111"
(B0)	.111		XWSRQRWI	"112"
(B0)	.111 ...1		XWSSRRWO	"113"
(B0)	.111 ..1.		XWSSRROO	"114"
(B0)	.111 ..11		XWSSRROI	"115"
(B0)	.111 .1..		XWSSRRWI	"116"
(B0)	.111 .1.1		XISQLCL	"117"
(B0)	.111 .11.		XFCRLSCO	"118"
(B0)	.111 .111		XEPCAP	"119"

URL - ユーザー指定の経路リスト項目

```
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1982, 1988
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS USER-SUPPLIED ROUTE LIST ENTRY
COPYBOOK DFHURLDS.
DFHBMS TYPE=ROUTE マクロ命令を発行するすべてのプログラムには、ユーザー
指定の経路リストが含まれている必要があります。このリストで、論理
メッセージが経路指定される端末またはオペレーター (あるいはその両方)
を定義します。
経路リストの項目は、この DSECT で説明されているとおりに
形式設定する必要があります。
  PN= REASON REL YYMMDD HDXIII : REMARKS
```

表 *681.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHURLDS	ダミー・セクション - ユーザーの経路リスト
(0)	CHARACTER	4	URLTRMID	端末 ID
(4)	CHARACTER	2	URLLDCMN	論理デバイス・ニーモニック
(6)	CHARACTER	3	URLOPID	オペレーター ID
(9)	BITSTRING	1	URLTSF	状況フラグ
(9)	1...		URLSKIP	"X'80'" ユーザー経路リスト項目がスキップされた
(9)	.1..		URLITI	"X'40'" 無効な端末 ID
(9)	..1.		URLNS	"X'20'" BMS で端末がサポートされていない
(9)	...1. ...		URLONSO	"X'10'" オペレーターがサインオンしていない
(9)	.... 1...		URLSOUST	"X'08'" オペレーターがサポートされていない端末にサインオンした
(9)	.... .1..		URLINVMN	"X'04'" 無効な LDC ニーモニック
(A)	CHARACTER	6	URLRESV	予約 - ブランクでなければならない
(A)	...1. ...		URLNEXT	"*" 次の項目を開始
(0)	CHARACTER	2	URLCHIND	URL チェーン・インディケーター
以下は 'URLCHIND' の許容値です				
(0)	BITSTRING	0	URLEND	"X'FFFF'" URL の終了
(0)	BITSTRING	0	URLCONT	"X'FFFE'" URL を次のセグメントで継続
(2)	CHARACTER	2		RESERVED
(4)	CHARACTER	4	URLCHADR	URL チェーン・アドレス (URLCHIND が X'FFFE' の場合に必要)
(4)	...1. ...		URLCAD	"*-DFHURLDS" ユーザー経路リスト項目の長さ

VMID - モジュール ID

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHVMDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Module Identifier.
FUNCTION =
 すべての CICS モジュールは DFHVM マクロで始まります。このマクロは、
```

モジュールの名前、入り口点アドレス、バージョン、モディフィケーション・レベル、およびアセンブリーの日時を生成するために展開されます。マクロの展開については DFHVMDS で記述されます。

表 *682.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHVMDS	モジュール ID
(0)	CHARACTER	1	VMSTART	'*' 目印
(1)	CHARACTER	8	VMNAME	フルネーム・フィールド
(9)	ADDRESS	4	VMEPA31	エントリー・ポイント
(D)	CHARACTER	4	VMVERS	バージョンとモディフィケーション・レベル
(11)	CHARACTER	1	VMASM	ユーザーによってアセンブル
(12)	CHARACTER	2	VMTIME	アセンブリー時刻
(14)	CHARACTER	2	VMDATE	アセンブリー日付
(16)	CHARACTER	8	VMPTFNO	PTF 番号
(1E)	BITSTRING	1	VMFLAG1	最初のフラグ・フィールド
(1E)	.1..		VMDLIGEN	"X'40'" DL/I 生成
(1E)	...1. ...		VMMVSGEN	"X'10'" MVS の場合
(1E)	.... 1...		VMSRBGEN	"X'08'" SRB 生成
(1E)	.... .1..		VMMVS811	"X'04'" MVS/811 の場合
(1F)	BITSTRING	1	VMFLAG2	2 番目のフラグ・フィールド
(1F)	1...		VMAMODE1	"X'80'" AMODE ビット 1
(1F)	.1..		VMAMODE2	"X'40'" AMODE ビット 2
(1F)	..1.		VMRMODE	"X'20'" RMODE 31
(20)	HALFWORD	2	(0)	
(20)	..1.		VMLNGTH	"*-DFHVMDS" メンバーに依存する長さ

VSWA - FC VSAM 作業域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHVSWAS
DESCRIPTIVE NAME = CICS/ESA (FC) VSAM WORK AREA
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1982, 2008
FUNCTION =
     VSWA はファイル制御の VSAM 作業域です。
     VSAM 作業域は、VSAM 要求 (GET、PUT) または一連の要求
     (GET UPDATE - PUT UPDATE、STARTBR - READNEXT - END
     BROWSE など) の処理の開始時にファイル制御プログラム
     DFHFCVS によって作成され、要求に関する情報を含みます。
     VSWA は CICS 部分と VSAM 部分で構成されます。VSAM
     部分は、VSAM への要求を表す VSAM RPL です。VSWA は
     要求が終了すると削除されます。
LIFETIME =
```

```
     1 つの要求または一連の要求の開始時に、DFHFCVS で作成されます。
     1 つの要求/一連の要求が終了すると、FCVS で破棄されます。
STORAGE CLASS =
     16M 境界より上。
LOCATION =
     VSWA は、ファイル要求スレッド・エレメント (FRTE) の
     フィールド FRT_WORK_AREA_ADDRESS で示されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     The VSWA contains within it (at offset 8) the VSAM
     Request Parameter List (RPL).
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None.
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None
  DATA AREAS = None.
  CONTROL BLOCKS = None.
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
                    VSAM WORK AREA
```

表 *683.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHVSWA	VSAM 作業域
(0)	CHARACTER	8	VSWA_SAA	このセクションは、古いストレージ・アカウンティング域を置き換えます。
(0)	CHARACTER	1	VSWACLS	ストレージ・クラス
(1)	CHARACTER	1	*	予約
(2)	UNSIGNED	2	VSWALNTH	VSWA の長さ
(4)	ADDRESS	4	VSWANXT	フリー・チェーンの次の VSWA
(8)	CHARACTER	76	VSWARPL	VSAM 要求パラメーター・リスト
(8)	FULLWORD	4	VSWAIDWD	RPL ID ワード
(8)	UNSIGNED	1	VSWAID	RPL ID
(9)	UNSIGNED	1	VSWASTYP	RPL サブタイプ
(A)	UNSIGNED	1	VSWAREQ	要求タイプ
(B)	UNSIGNED	1	VSWARLEN	RPL の長さ
(C)	ADDRESS	4	VSWAPLHP	PLH アドレス
(10)	ADDRESS	4	VSWAECB	イベント制御ブロック (ECB) または ECB のアドレス (VSWAECBS = '1'B の場合)
(10)	CHARACTER	4	VSWAECBC	ECB (ストリング)
(14)	CHARACTER	4	VSWARESP	RPL 応答バイト
(14)	UNSIGNED	1	VSWASTAT	RPL 状況フラグ
(15)	CHARACTER	3	VSWAFDBK	RPL フィードバック域
(15)	UNSIGNED	1	VSWARTNC	RPL 戻りコード
(16)	CHARACTER	2	VSWACNDC	RPL 条件コード

表 *683.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(16)	UNSIGNED	1	VSWACMPN	コードを発行するコンポーネント
(17)	UNSIGNED	1	VSWAERRC	エラー・コード
(18)	HALFWORD	2	VSWARKYL	RPL キーの長さ
(1A)	HALFWORD	2	VSWASTID	RPL ストリング ID
(1C)	ADDRESS	4	VSWACCHR	制御文字アドレス
(20)	ADDRESS	4	VSWAACB	ACB アドレス
(24)	ADDRESS	4	VSWATCB	TCB アドレス
(28)	ADDRESS	4	VSWAREA	領域アドレス
(2C)	ADDRESS	4	VSWAARG	引数アドレス
(30)	CHARACTER	4	VSWAOPTC	オプション・コード
(30)	UNSIGNED	1	VSWAOPT1	オプション・コード・バイト 1
(30)	1...		*	予約
(30)	.1..		VSWADIR	直接検索アクセス
(30)	..1.		VSWASEQ	順次アクセス
(30)	...1. ...		*	予約
(30)	.... 1...		VSWAASY	非同期要求
(30)	.... .11.		*	予約
(30)	1		VSWAECBS	VSWAECB に ADDR(ECB) がある
(31)	UNSIGNED	1	VSWAOPT2	オプション・コード・バイト 2
(31)	1111 11..		*	予約
(31)	.... ..1.		VSWAUPD	更新処理
(31)	1		*	予約
(32)	UNSIGNED	1	VSWAOPT3	オプション・コード・バイト 3
(33)	UNSIGNED	1	VSWAOPT4	オプション・コード・バイト 4
(34)	ADDRESS	4	VSWANRPL	次の RPL アドレス
(38)	FULLWORD	4	VSWALEN	レコード長
(3C)	FULLWORD	4	VSWABUFL	バッファー長
(40)	FULLWORD	4	*	予約
(44)	CHARACTER	8	VSWARBAR	RBA 戻りフィールド
(44)	FULLWORD	4	*	
(48)	UNSIGNED	4	VSWALRBA	レコード RBA
(4C)	UNSIGNED	1	*	予約
(4D)	UNSIGNED	1	VSWACTIV	確認が実行されていない
(4E)	HALFWORD	2	VSWAEML	エラー・メッセージ長

表 683. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(50)	ADDRESS	4	VSWAEMA	エラー・メッセージ領域のアドレス
(54)	CHARACTER	8	VSWA_SUSPEND_CHN	VSWA 中断チェーン
(54)	ADDRESS	4	VSWA_NEXT_ACT	- チェーン内の次
(58)	CHARACTER	4	VSWA_TASK_TOK	- タスク・トークン END OF FIXED SECTION
VARIABLE SECTION				
(5C)	CHARACTER	20	VSWAVRS0	変数セクション 0
(5C)	ADDRESS	4	VSWAFCT	ファイル管理テーブル・エントリーのアドレス
(60)	ADDRESS	4	VSWA_RECORD_LOCK	アドレス・レコード・ロック領域
(64)	ADDRESS	4	VSWA_DELETE_LOCK	アドレス削除ロック領域
(68)	HALFWORD	2	VSWAENQL	ENQ 引数の長さ
(6A)	HALFWORD	2	VSWA_BKL	基本キー/RBA/RRN の長さ
(6C)	ADDRESS	4	*	予約
(70)	CHARACTER	12	VSWAVRS2	変数セクション 2
(70)	ADDRESS	4	VSWARIF	レコード ID フィールドのアドレス
(74)	CHARACTER	1	VSWAFLG1	フラグ・バイト 1
(74)	1...		VSWABGEN	総称ブラウズ
(74)	.1..		VSWABRBA	RBA ブラウズ
(74)	..1.		VSWABIP	ブラウズが進行中
(74)	...1. ...		VSWA_SEQUENTIAL	SEQ 用にブラウズを位置設定
(74)	.... 1...		VSWA_XRBA_BROWSE	XRBA ブラウズ
(74)	.... .1..		VSWA_DT_WAIT	データ・テーブル・オープンでこの要求の完了を待機しています
(74)	.... ..1.		VSWA_080X14	索引とベースが同期していない可能性があります
(74)	1		VSWA_INFLIGHT	VSAM 要求は処理中です
(75)	CHARACTER	1	VSWAFLG2	フラグ・バイト 2
(75)	1...		VSWA_SUSPENDED	再開する必要があります
(75)	.1..		VSWA_NQ_WAIT_REQD	NQ/ビジーで待機します
(75)	..1.		VSWA_PURGE_PROTECT	パージ保護の開始
(75)	...1. ...		VSWA_REPAIR	位置変更が必要
(75)	.... 1...		VSWA_RETRY_USING_BASE	基本 ACB を使用
(75)	.... .111		*	予約
(76)	HALFWORD	2	VSWAKEYL	キーの長さ
(78)	ADDRESS	4	*	予約

表 *683.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(7C)	CHARACTER	68	VSWAVRS3	変数セクション 3
(7C)	ADDRESS	4	VSWACHN	一般 VSWA チェーン・フィールド
(80)	ADDRESS	4	VSWANEXT	基本クラスター・チェーンの次の VSWA へのポインター。
(84)	ADDRESS	4	VSWAPREV	基本クラスター・チェーンの前の VSWA へのポインター。
(88)	ADDRESS	4	VSWAXCHN	自分の所有者を待機している次の VSWA へのポインター。
(8C)	ADDRESS	4	VSWAOWND	自分の VSWA チェーンへのポインター。
(90)	ADDRESS	4	VSWAOWNR	自分が待機している VSWA へのポインター。
(94)	UNSIGNED	1	VSWA_VICTIM_COUNT	この VSWA の強制終了の試行回数
(95)	CHARACTER	1	VSWAIND	VSAM 作業域インディケーター
(95)	1...		VSWAEREQ	VSAM ENDREQ が必要です
(95)	.1..		VSWABRZI	これはブラウズ VSWA です
(95)	..1.		VSWAMASS	VSWA の大量挿入
(95)	...1. ...		VSWAFRST	BROWSE または MASS INSERT シーケンスあるいは単一 ADD の最初の要求。
(95)	.... 1...		VSWASTRG	VSAM ストリングを獲得
(95)	.... .1..		*	予約
(95)	.... ..1.		VSWALSRP	LSR ファイルへのパス・ブラウズ要求。
(95)	1		VSWARLO	レコード・ロックのみ更新
(96)	HALFWORD	2	VSWASTG	LSR を使用するファイルのアクセス要求に割り振られたストリングの数。
(98)	FULLWORD	4	VSWARQST	VSAM 要求コード
(9C)	CHARACTER	4	VSWA_JECN	システム・ログ・イベント番号
(A0)	CHARACTER	4	VSWA_SAVE_OPTC	保管された RPL オプション・バイト
(A4)	ADDRESS	4	VSWASV12	TCA アドレス

表 683. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(A8)	ADDRESS	4	VSWA_FRTE	関連 FRTE のアドレス
(AC)	HALFWORD	2	VSWA_REQD_STRINGS	要求に必要なストリングの数 (LSR のみ)
(AE)	BIT(8)	1	*	
(AE)	1...		VSWA_REM	排他競合リソースを解放する必要があります。
(AE)	.1..		VSWA_MASS_INSERT	大量挿入
(AE)	..1.		VSWA_ADD_DELETE	単一追加または削除
(AE)	...1. ...		VSWALOCK	範囲の終了 ID はロックされており、解放する必要があります
(AE)	.... 1...		VSWA_ESDS_LOCK	ESDS WRITE ロック保留
(AE)	.... .1..		VSWA_UPDATE	更新を実行しています
(AE)	.... ..1.		VSWA_NONRECOV_LOCK	リカバリー不能ファイルの読み取り更新中に保留されているレコード・ロック。
(AE)	1		VSWA_SET_BROWSE	STARTBR/RESETBR 後の最初
(AF)	BIT(8)	1	*	
(AF)	1...		VSWA_0890_POST	DFHFCVR はこの要求の完了を待機しています。要求完了の必要性を示すように DFHFCVR で設定されています
(AF)	.1..		VSWA_BACKWARDS	逆方向ブラウズ
(AF)	..11 1111		*	予約
(B0)	ADDRESS	4	VSWA_DATA_BUFFER1	最初の作業バッファー・アドレス
(B4)	ADDRESS	4	VSWA_DATA_BUFFER2	2 番目の作業バッファー・アドレス
(B8)	HALFWORD	2	VSWA_LAST_LEN	最後に指定されたキーの長さ
(BA)	HALFWORD	2	VSWA_LOG_LENGTH	ロギングの長さ
(BC)	CHARACTER	4	VSWA_SUSPEND_TOKEN	排他制御競合の中断トークン。
ダンプ表示に対して 32 バイト境界を確保します				
(C0)	CHARACTER	288	VSWA_TRACE_TABLE	
(C0)	CHARACTER	28	VSWA_TRACE_DIAGS	このタスクの診断
(C0)	CHARACTER	4	VSWA_TASKID	所有タスク ID
(C4)	CHARACTER	4	VSWA_TRANID	所有トランザクション ID
(C8)	CHARACTER	4	VSWA_XTASKID	排他制御競合所有 VSWA のタスク ID

表 *683.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(CC)	CHARACTER	4	VSWA_XTRANID	排他制御競合所有 VSWA のトランザクション ID
(D0)	CHARACTER	8	VSWA_SUSP	最後の中断呼び出し
(D8)	UNSIGNED	1	VSWA_DEADLOCK_RSN	デッドロックの理由
(D9)	CHARACTER	3	*	予備
(DC)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_NEXT	次のトレース・エントリー
(E0)	CHARACTER	0	VSWA_TRACE_START	トレース・テーブルの開始
(E0)	CHARACTER	32	VSWA_TRACE_RECORD (7)	トレース・テーブル
(1C0)	CHARACTER	0	VSWA_TRACE_END	トレース・テーブルの終了
以前は上記 8 つのトレース・エントリーを使用していました。最後のエントリーは分割されており、現在では UPADEXIT の最後の呼び出しのパラメーターを収集するために使用されています。このレイアウトは以下のとおりです。				
(1C0)	CHARACTER	32	VSWA_TRACE_UPAD	UPAD データ
(1C0)	CHARACTER	8	VSWA_TRACE_UPAD_TOD	TOD
(1C8)	CHARACTER	24	VSWA_TRACE_UPAD_DATA	残りのエントリー
(1C8)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_UPADRPLA	RPL アドレス
(1CC)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_UPADACBA	ACB アドレス
(1D0)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_UPADECBA	ECB アドレス
(1D4)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_UPADPRTN	POST 戻りコード
(1D8)	ADDRESS	4	VSWA_TRACE_UPAD_RSV	予約済み
(1DC)	CHARACTER	1	VSWA_TRACE_UPADTYPE	X タイプ(Wait/Post)
(1DD)	CHARACTER	3	*	使用されていない
(1E0)	CHARACTER	*	VSWADBA	VSWA の固定部分の終了
参照キーのコピー。				
(1E0)	CHARACTER	*	VSWAXKEY	参照キー

基本キーのコピーの拡張。

表 *684.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	VSWAENID	エンキュー ID
(0)	ADDRESS	4	VSWABCAD	基本クラスター・ブロックのアドレス
(4)	CHARACTER	*	VSWABKEY	レコードの 1 次キー

表 *685.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	VSWA_TRACE	
(0)	CHARACTER	8	VSWAT_TOD	TOD 上位ワード

表 *685.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(8)	ADDRESS	4	VSWAT_VSWAFCT	FCT アドレス
(8)	CHARACTER	1	*	使用される高ビット
(8)	1...		VSWAT_BASE_RETRY	ベースを使用して再試行
(C)	FULLWORD	4	VSWAT_W2	
(C)	CHARACTER	1	VSWAT_VSWAOPT1	オプション・コード 1
(D)	CHARACTER	1	VSWAT_VSWAOPT2	オプション・コード 2
(E)	CHARACTER	1	VSWAT_VSWAOPT3	オプション・コード 3
(F)	BIT(8)	1	VSWAT_VSWARQST	VSAM 要求コード
(10)	CHARACTER	4	VSWAT_VSWA_TASKID	要求を発行するタスク
(14)	CHARACTER	4	VSWAT_VSWARESP	FFFFFFFFx 処理中の場合
(14)	UNSIGNED	1	VSWAT_VSWASTAT	RPL 状況フラグ
(15)	UNSIGNED	1	VSWAT_VSWARTNC	RPL 戻りコード
(16)	UNSIGNED	1	VSWAT_VSWACMPN	コードを発行するコンポーネント
(17)	UNSIGNED	1	VSWAT_VSWAERRC	エラー・コード
(18)	ADDRESS	4	VSWAT_VSWA_PLH	PLH アドレス
(1C)	ADDRESS	4	VSWAT_VSWA_TCB	TCB アドレス
(20)	CHARACTER	0	*	

定数

表 *686.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	7	VSWAT_NRECS	# トレース・エントリー数
4	DECIMAL	32	VSWAT_SIZE	エントリーのサイズ
デッドロック処理用の VSWA_DEADLOCK_RSN の値 現在のタスクとデッドロック状態 (対象) のタスクの どちらを終了するかを決定します。 タスクの優先度に基づいて決定します。 このテーブルではオプションについて説明します。				
1	DECIMAL	0	VSWA_DR_KILL_VICTIM	
1	DECIMAL	1	VSWA_DR_NO_VICTIM	
1	DECIMAL	2	VSWA_DR_MULTIPLE_ OFFENDER	
1	DECIMAL	3	VSWA_DR_VICTIM_BROKE_ AIX	
1	DECIMAL	4	VSWA_DR_BOTH_TASKS_ NORMAL	

WBCLB - Web クライアント・セッション

表 *687.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	872	WBO_SESSION	アウトバウンド・セッション・データ
(0)	HALFWORD	2	WBO_LEN	このセッション・データの長さ
(2)	CHARACTER	14	WBO_EYECATCHER	目印 >DFHWBOSESSION
(10)	ADDRESS	4	WBO_WBA_NEXT	WBA チェーン: 順方向リンク
(14)	ADDRESS	4	WBO_WBA_PREV	WBA チェーン: 逆方向リンク
(18)	ADDRESS	4	WBO_TXN_NEXT	TXN チェーン: 順方向リンク
(1C)	ADDRESS	4	WBO_TXN_PREV	TXN チェーン: 逆方向リンク
(20)	STRUCTURE IsA(ETOKEN)	8	*	予約
(20)	ADDRESS	4	P	
(24)	FULLWORD	4	N	
(28)	STRUCTURE IsA(ETOKEN)	8	WBO_TXN	トランザクション・トークン
(28)	ADDRESS	4	P	
(2C)	FULLWORD	4	N	
(30)	BIT(8)	1	WBO_FLAG1	要求状況
(30)	1...		WBO_PROXY	プロキシーが必要
(30)	.1..		WBO_ALLOW_TRAILERS	チャンク・トレーラーを許可
(30)	..1.		WBO_CONCLOSE_SENT	Connection: close 送信済み
(30)	...1. ...		WBO_VERSION_SAVED	バージョンは既に保管されています
(30)	.... 1...		WBO_NATIVE_REQUEST	要求本文を変換しません
(30)	.... .1..		WBO_PROTOCOL_ISC	プロトコルは ISC です
(30)	.... ..1.		WBO_CHUNKED_REQUEST	チャンク・データを送信する
(30)	1		WBO_WEB_SESSION	WEB OPEN によるセッション
(31)	UNSIGNED	1	WBO_FLAG2	応答状況
(31)	1...		WBO_HTTP11	サーバーは HTTP1.1 以降です
(31)	.1..		WBO_TEXT_RESPONSE	応答はテキスト・ベースです

表 687. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(31)	..1.		WBO_SESSION_CLOSED	ピアによりセッションがクローズされています
(31)	...1. ...		WBO_MBCS_RESPONSE	応答本文は DBCS/MBCS です
(31)	.... 1...		WBO_NATIVE_RESPONSE	応答本文を変換しません
(31)	.... .1..		WBO_TRAILER_HEADERS	トレーラー・ヘッダーを予期
(31)	.... ..1.		WBO_CHUNKED_RESPONSE	チャンク・データを受信する
(31)	1		WBO_INQUIRED_CIPHER	暗号が照会された
(32)	UNSIGNED	1	WBO_SCHEME	URL スキーム 1=HTTP、2=HTTPS
(33)	UNSIGNED	1	WBO_METHOD	HTTP メソッド
(34)	CHARACTER	16	WBO_BIN_IP_ADDRESS	アウトバウンド IP アドレス
(44)	UNSIGNED	1	WBO_CHAR_IP_ADDRESS_ LEN	文字 IP アドレスの長さ
(45)	CHARACTER	39	WBO_CHAR_IP_ADDRESS	文字 IP アドレス
(6C)	UNSIGNED	1	WBO_IP_ADDRESS_TYPE	アウトバウンド IP アドレス・タイプ
(6D)	CHARACTER	3	*	予約
(70)	UNSIGNED	2	WBO_PORTNUMBER	アウトバウンド・ポート番号
(72)	UNSIGNED	1	WBO_FLAG3	各種フラグ
(72)	1...		WBO_OPTIONS_REQUEST	要求はオプションです
(72)	.1..		WBO_CLOSE_HDR	応答の close ヘッダー
(72)	..1.		WBO_SUPPRESS_EXITS	ユーザー出口を抑制
(72)	...1. ...		WBO_SUPPRESS_ MONITORING	モニターを抑制
(72)	.... 1...		WBO_USER_CT_HEADER	ユーザー作成のコンテンツ・タイプ・ヘッダー
(72)	.... .1..		WBO_ADSFX_SET	adsfx で接続
(72)	.... ..1.		WBO_IPV6_HOST	ホスト名は IPv6 アドレスです
(72)	1		WBO_TRACE_SUPPRESSION	本文トレースを抑制
(73)	UNSIGNED	1	WBO_FLAG4	他のフラグ
(73)	1...		WBO_PROXY_HEADERS_X	プロキシー・ヘッダーが存在します
(73)	.1..		WBO_CONTENT_LENGTH_X	コンテンツの長さが存在します
(73)	..1.		WBO_SOCKET_UNUSABLE	ソケットをクローズする必要があります
(74)	FULLWORD	4	WBO_HEADER_LEN	要求/応答 + ヘッダーの長さ

表 *687.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(78)	FULLWORD	4	WBO_RESP_HEADER_LEN	応答ヘッダーの長さ
(7C)	FULLWORD	4	WBO_BODY_LEN	要求/応答本文の長さ
(80)	FULLWORD	4	WBO_PENDING_REQ_COUNT	応答待ちの要求
(84)	ADDRESS	4	WBO_REALM_PTR	レルム拡張のアドレス
(88)	UNSIGNED	4	WBO_SOCKETPOOL_SIZE	open_ses で使用されるプール・サイズ
(8C)	UNSIGNED	4	WBO_REPOSITORY_TOKEN	Web リポジトリー・トークン
(90)	CHARACTER	4	WBO_TRANNUM	トランザクション番号
(94)	CHARACTER	10	WBO_HOST_CODEPAGE	ホスト・コード・ページ
(9E)	CHARACTER	2	*	予約済み
(A0)	STRUCTURE IsA(ETOKEN)	8	WBO_HOST_CCSTOKEN	ホストの CCS トークン
(A0)	ADDRESS	4	P	
(A4)	FULLWORD	4	N	
(A8)	ADDRESS	4	WBO_SOCKETPOOL_TOKEN	ソケット・プールのトークン
(AC)	CHARACTER	4	*	
(B0)	UNSIGNED	4	WBO_HOST_CCSID	ホスト IBM ccsid
(B4)	CHARACTER	40	WBO_GUEST_CHARSET	IANA 文字セット名
(DC)	FULLWORD	4	WBO_GUEST_CHARSET_LEN	文字セットの長さ
(E0)	UNSIGNED	4	WBO_GUEST_CCSID	ゲスト IBM ccsid
(E4)	FULLWORD	4	*	
(E8)	STRUCTURE IsA(BUFFER)	16	WBO_WORK_BUFFER	アドレス (作業バッファー)
(E8)	ADDRESS	4	P	
(EC)	FULLWORD	4	N	
(F0)	FULLWORD	4	M	
(F4)	FULLWORD	4	T	
(F8)	STRUCTURE IsA(BUFFER64)	32	WBO_SET_BUFFER64	SET バッファー
(F8)	ADDRESS	8	P	
(100)	FULLWORD	8	N	
(108)	FULLWORD	8	M	
(110)	FULLWORD	8	T	
(118)	STRUCTURE IsA(BUFFER64)	32	WBO_EXCESS_BUFFER64	超過本文 (NOTRUNC)
(118)	ADDRESS	8	P	

表 *687. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(120)	FULLWORD	8	N	
(128)	FULLWORD	8	M	
(130)	FULLWORD	8	T	
(138)	UNSIGNED	4	WBO_EXCESS_RESP_CCSID	超過 CCSID
(13C)	UNSIGNED	4	WBO_EXCESS_HOST_CCSID	
(140)	FULLWORD	8	WBO_EXCESS_DELIVERED	送信された超過
(148)	FULLWORD	8	WBO_EXCESS_LEN	長さ超過
(150)	ADDRESS	8	WBO_EXCESS_FIRST_ CHUNK_PTR	超過チャンク・ポインター
(158)	ADDRESS	8	WBO_EXCESS_LAST_ CHUNK_PTR	超過チャンク・ポインター
(160)	FULLWORD	8	WBO_EXCESS_CHUNK_ BODY_SIZE	チャンク・ボディのサイズ
(168)	FULLWORD	8	WBO_EXCESS_CHUNK_ BODY_DELIVERED	送信されたチャンク・ボディの量
(170)	STRUCTURE IsA(BUFFER64)	32	WBO_BROWSE_HDR_BUF	ヘッダー・バッファーのブラウズ
(170)	ADDRESS	8	P	
(178)	FULLWORD	8	N	
(180)	FULLWORD	8	M	
(188)	FULLWORD	8	T	
(190)	ADDRESS	8	WBO_BROWSE_CUR_HDR_ PTR	ヘッダー・カーソルのブラウズ
(198)	HALFWORD	2	WBO_HTTP_VNUM	http バージョン
(19A)	HALFWORD	2	WBO_HTTP_RNUM	http リリース
(19C)	UNSIGNED	4	WBO_HOSTBUF_LEN	ホスト名の長さ
(1A0)	STRUCTURE IsA(BLOCK)	8	WBO_HOSTNAME	ホスト名
(1A0)	ADDRESS	4	P	
(1A4)	FULLWORD	4	N	
(1A8)	STRUCTURE IsA(BLOCK)	8	WBO_PROXY_URL	プロキシー url
(1A8)	ADDRESS	4	P	
(1AC)	FULLWORD	4	N	
(1B0)	STRUCTURE IsA(BLOCK)	8	WBO_PATH	パス
(1B0)	ADDRESS	4	P	
(1B4)	FULLWORD	4	N	
(1B8)	CHARACTER	8	WBO_URIMAP	Urimap

表 *687.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1C0)	UNSIGNED	4	WBO_RESP_CCSID	応答 ccsid
(1C4)	UNSIGNED	2	WBO_PROXY_PORTNUMBER	プロキシー・ポート番号
(1C6)	UNSIGNED	1	WBO_SOIS_ IPADDRESSTYPE	アドレス・タイプの保管
(1C7)	UNSIGNED	1	WBO_CIPHER_COUNT	暗号数
(1C8)	CHARACTER	28	WBO_CIPHER_SUITES	SSL の暗号コード
(1E4)	STRUCTURE IsA(ETOKEN)	8	WBO_CIPHER_TOKEN	暗号トークン
(1E4)	ADDRESS	4	P	
(1E8)	FULLWORD	4	N	
(1EC)	CHARACTER	32	WBO_CERTLABEL	証明書ラベル
(20C)	ADDRESS	4	WBO_USER_TOKEN	ユーザー・トークン
(210)	STRUCTURE IsA(BLOCK)	8	WBO_PROXY_HEADERS	プロキシーのアドレス
(210)	ADDRESS	4	P	
(214)	FULLWORD	4	N	
(218)	CHARACTER	32	WBO_SEND_CONV_INFO	
(218)	STRUCTURE IsA(ETOKEN)	8	WBO_SEND_CONVERSION_ TOKEN	
(218)	ADDRESS	4	P	
(21C)	FULLWORD	4	N	
(220)	UNSIGNED	4	WBO_SEND_SOURCE_CCSID	
(224)	UNSIGNED	4	WBO_SEND_TARGET_CCSID	
(228)	ADDRESS	4	WBO_SEND_SBCS_TR_ TABLE_PTR	
(22C)	ADDRESS	4	WBO_SEND_SBCS_TRT_ TABLE_PTR	
(230)	UNSIGNED	1	WBO_SEND_SBCS_TRT_ VALID	
(231)	UNSIGNED	1	WBO_SEND_SBCS_TR_ INDENTITY	
(232)	HALFWORD	2	*	
(234)	FULLWORD	4	*	
(238)	CHARACTER	32	WBO_RECV_CONV_INFO	
(238)	STRUCTURE IsA(ETOKEN)	8	WBO_RECV_CONVERSION_ TOKEN	
(238)	ADDRESS	4	P	
(23C)	FULLWORD	4	N	
(240)	UNSIGNED	4	WBO_RECV_SOURCE_CCSID	
(244)	UNSIGNED	4	WBO_RECV_TARGET_CCSID	
(248)	ADDRESS	4	WBO_RECV_SBCS_TR_ TABLE_PTR	

表 687. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(24C)	ADDRESS	4	WBO_RECV_SBCS_TRT_ TABLE_PTR	
(250)	UNSIGNED	1	WBO_RECV_SBCS_TRT_ VALID	
(251)	UNSIGNED	1	WBO_RECV_SBCS_TR_ INDENTITY	
(252)	HALFWORD	2	*	
(254)	FULLWORD	4	*	
wbo_client_server_block は cbs_client_server_block でもマップされます。同様のブロックが wbs (wbs_client_server_block) にあります。これらのブロックのいずれかが変更された場合は、他の 2 つも変更する必要があります。				
(258)	CHARACTER	124	WBO_CLIENT_SERVER_ BLOCK	
(258)	BIT(8)	1	WBO_PEEK_FLAGS	
(259)	BIT(8)	1	WBO_PEEK_FLAGS2	
(259)	1...		WBO_CAPEX_PENDING	
(259)	.1..		WBO_RECEIVE_DEFERRED	
(259)	..11 1111		*	
(25A)	BIT(8)	1	WBO_STATE	
(25A)	1...		WBO_SSL_SOCKET	
(25B)	CHARACTER	1	*	
(25C)	STRUCTURE IsA(BUFFER)	16	WBO_PEEK_HEADER_ BUFFER	
(25C)	ADDRESS	4	P	
(260)	FULLWORD	4	N	
(264)	FULLWORD	4	M	
(268)	FULLWORD	4	T	
(26C)	ADDRESS	4	WBO_SOCK_TOKEN	
(270)	STRUCTURE IsA(ETOKEN)	8	WBO_SESSION_TOKEN	
(270)	ADDRESS	4	P	
(274)	FULLWORD	4	N	
(278)	FULLWORD	4	WBO_HEADERS_ PROCESSED_OFFSET	
(27C)	FULLWORD	4	WBO_LENGTH_OF_HEADERS	
(280)	FULLWORD	4	WBO_LENGTH_OF_BODY	
(284)	FULLWORD	4	WBO_LENGTH_OF_BODY_ RECEIVED	
(288)	FULLWORD	4	WBO_LENGTH_OF_BODY_ IN_BUFFER1	
(28C)	FULLWORD	4	WBO_BODY_OFFSET	

表 *687.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(290)	FULLWORD	4	WBO_MEDIATYPE_OFFSET	
(294)	FULLWORD	4	WBO_MEDIATYPE_LENGTH	
(298)	FULLWORD	4	*	
(29C)	FULLWORD	4	*	
(2A0)	FULLWORD	4	WBO_CHARSET_OFFSET	
(2A4)	FULLWORD	4	WBO_CHARSET_LENGTH	
(2A8)	FULLWORD	4	WBO_STATUS_TEXT_ OFFSET	
(2AC)	FULLWORD	4	WBO_STATUS_TEXT_ LENGTH	
(2B0)	FULLWORD	4	WBO_STATUS_CODE	
(2B4)	STRUCTURE IsA(BUFFER)	16	WBO_SEND_HEADERS_ BUFFER	
(2B4)	ADDRESS	4	P	
(2B8)	FULLWORD	4	N	
(2BC)	FULLWORD	4	M	
(2C0)	FULLWORD	4	T	
(2C4)	STRUCTURE IsA(BUFFER)	16	WBO_DISCARD_BUFFER	
(2C4)	ADDRESS	4	P	
(2C8)	FULLWORD	4	N	
(2CC)	FULLWORD	4	M	
(2D0)	FULLWORD	4	T	
(2D4)	ADDRESS	4	WBO_AC_STR_PTR	ARM 相関関係子ストリング・ポインター
(2D8)	FULLWORD	4	WBO_AC_STR_LEN	ARM 相関関係子ストリングの長さ
(2DC)	1...		WBO_PROCESS_AC	ARM 相関関係子を処理するかどうか
(2DC)	.111 1111		*	位置合わせ用の埋め込み
(2DD)	CHARACTER	16	WBO_ADSFX	ApplData 接尾部
(2ED)	UNSIGNED	1	WBO_OPEN_ AUTHENTICATION	オープン認証
(2EE)	CHARACTER	10	*	位置合わせ用の埋め込み
(2F8)	STRUCTURE IsA(BUFFER)	16	WBO_SAVEBODY	一時
(2F8)	ADDRESS	4	P	
(2FC)	FULLWORD	4	N	
(300)	FULLWORD	4	M	
(304)	FULLWORD	4	T	
(308)	CHARACTER	56	WBO_SAVEMEDIATYPE	
(340)	CHARACTER	40	WBO_SAVECHARSET	

表 *687. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(368)	CHARACTER	0	*	WBO の終わり

表 *688.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	128	WBOX_SESSION_ EXTENSION	Web アウトバウンド拡張
(0)	HALFWORD	2	WBOX_LEN	WBO 拡張の長さ
(2)	CHARACTER	14	WBOX_EYECATCHER	目印 >DFHWBOSESSEXT
(10)	ADDRESS	4	WBOX_SESSION_PTR	所有 WBO のアドレス
(14)	CHARACTER	1	WBOX_EXTENSION_TYPE	拡張のタイプ
(15)	BIT(8)	1	WBOX_FLAGS	拡張フラグ
(16)	BIT(16)	2	*	予約
(18)	CHARACTER	104	WBOX_EXTENSION_ OVERLAY	
(18)	CHARACTER	104	WBOX_REALM_DATA	レルム拡張オーバーレイ
(18)	HALFWORD	2	WBOX_REALM_LEN	レルム名の長さ
(1A)	CHARACTER	102	WBOX_REALM_NAME	パートナーのレルム名
(80)	CHARACTER	0	*	WBO 拡張の終わり

表 *689.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	TXN_WBO_ANCHOR	
(0)	HALFWORD	2	TXN_WBO_LEN	このブロックの長さ
(2)	CHARACTER	14	TXN_WBO_EYECATCHER	目印 >DFHWBTXNWBO
(10)	ADDRESS	4	*	使用されていない
(14)	ADDRESS	4	*	使用されていない
(18)	ADDRESS	4	TXN_WBO_FIRST	TXN/WBO チェーン: 最初
(1C)	ADDRESS	4	TXN_WBO_LAST	TXN/WBO チェーン: 最後

WBCLC - Web クライアント・パラメーター・リスト

表 *690.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	160	DFHWBCLI_ARG	
(0)	UNSIGNED	1	WBCLI_VERSION_NO	パラメーター・リストのバージョン
(1)	UNSIGNED	1	WBCLI_FUNCTION	機能を要求
(2)	UNSIGNED	1	WBCLI_METHOD	HTTP メソッドを要求

表 690. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(3)	BIT(8)	1	WBCLI_FLAGS	その他フラグ
(3)	1...		WBCLI_OFFSET_MODE	ポインターは commarea オフセットです
(3)	.1..		WBCLI_DOCUMENT	要求本文は CICS 文書です
(3)	..1.		WBCLI_USE_PROXY	要求はプロキシー経由です
(3)	...1. ...		WBCLI_SET_RESP_BUFFER	CICS は応答バッファーを取得します
(3)	.... 11..		*	予約
(3)	.... ..1.		WBCLI_NATIVE_ REQUEST_BODY	要求を変換しません
(3)	1		WBCLI_NATIVE_ RESPONSE_BODY	応答を変換しません
(4)	HALFWORD	2	WBCLI_RESPONSE	機能応答コード
(6)	HALFWORD	2	WBCLI_REASON	機能理由コード
(8)	CHARACTER	8	WBCLI_SESSION_TOKEN	セッション・トークン
(10)	ADDRESS	4	WBCLI_URL_PTR	要求された URL のアドレス
(14)	FULLWORD	4	WBCLI_URL_LEN	要求された URL の長さ
(18)	ADDRESS	4	WBCLI_PROXY_URL_PTR	プロキシー URL のアドレス
(1C)	FULLWORD	4	WBCLI_PROXY_URL_LEN	プロキシー URL の長さ
(20)	ADDRESS	4	WBCLI_HEADER_PTR	要求ヘッダーのアドレス
(24)	FULLWORD	4	WBCLI_HEADER_LEN	要求ヘッダーの長さ
(28)	CHARACTER	16	WBCLI_REQUEST_ DOCTOKEN	要求本文の文書トークン
(28)	CHARACTER	8	WBCLI_REQUEST_BODY	要求本文のバッファー構造
(28)	ADDRESS	4	WBCLI_REQUEST_BODY_ PTR	要求本文のアドレス
(2C)	FULLWORD	4	WBCLI_REQUEST_BODY_ LEN	要求本文の長さ
(38)	CHARACTER	8	WBCLI_RESPONSE_BODY	応答バッファーの構造
(38)	ADDRESS	4	WBCLI_RESPONSE_BODY_ PTR	応答バッファーのアドレス
(3C)	FULLWORD	4	WBCLI_RESPONSE_BODY_ LEN	応答バッファーの長さ
(40)	CHARACTER	40	WBCLI_MEDIATYPE	本文の IANA メディア・タイプ
(68)	CHARACTER	40	WBCLI_CHARSET	本文の IANA 文字セット
(90)	CHARACTER	10	WBCLI_HOST_CODEPAGE	CICS ホストの EBCDIC コード・ページ
(9A)	CHARACTER	3	*	予約
(9D)	CHARACTER	3	WBCLI_HTTP_STATUS_ CODE	HTTP 状況コード
(A0)	CHARACTER	0	*	

定数

表 *691.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	WBCLI_VERSION_CURRENT	
1	DECIMAL	0	WBCLI_FUNCTION_ CONVERSE	
1	DECIMAL	1	WBCLI_FUNCTION_SEND	
1	DECIMAL	2	WBCLI_FUNCTION_RECEIVE	
1	DECIMAL	3	WBCLI_FUNCTION_ INQUIRE_PROXY	
1	DECIMAL	4	WBCLI_FUNCTION_CLOSE	
1	DECIMAL	1	WBCLI_METHOD_GET	
1	DECIMAL	2	WBCLI_METHOD_POST	
1	DECIMAL	3	WBCLI_METHOD_HEAD	
1	DECIMAL	4	WBCLI_METHOD_PUT	
1	DECIMAL	5	WBCLI_METHOD_DELETE	
1	DECIMAL	6	WBCLI_METHOD_LINK	
1	DECIMAL	7	WBCLI_METHOD_UNLINK	
1	DECIMAL	8	WBCLI_METHOD_REQUEUE	
1	DECIMAL	9	WBCLI_METHOD_OPTIONS	
1	DECIMAL	10	WBCLI_METHOD_TRACE	
2	DECIMAL	0	WBCLI_RESPONSE_OK	
2	DECIMAL	4	WBCLI_RESPONSE_ EXCEPTION	
2	DECIMAL	8	WBCLI_RESPONSE_ DISASTER	
2	DECIMAL	1	WBCLI_REASON_INVALID_ URL	
2	DECIMAL	2	WBCLI_REASON_INVALID_ HEADER	
2	DECIMAL	3	WBCLI_REASON_INVALID_ DOCUMENT	
2	DECIMAL	4	WBCLI_REASON_GETMAIN_ ERROR	
2	DECIMAL	5	WBCLI_REASON_PROXY_ ERROR	
2	DECIMAL	6	WBCLI_REASON_SOCKET_ ERROR	
2	DECIMAL	7	WBCLI_REASON_HTTP_ ERROR	
2	DECIMAL	8	WBCLI_REASON_ TRANSLATE_ERROR	
2	DECIMAL	9	WBCLI_REASON_TRUNCATED	
2	DECIMAL	10	WBCLI_REASON_INVALID_ HEADER_LENGTH	
2	DECIMAL	11	WBCLI_REASON_INVALID_ BODY_LENGTH	

WBCDC - Web インターフェース・コンバーター・パラメーター

```
Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1996, 2015 All Rights Reserved.


このコピーブックは、ユーザーが置き換え可能な
コンバーター・プログラムの 2 つの関数
(DECODE と ENCODE) に渡される
パラメーター・リストを定義します。

------------------------------------------------------------------------

dfhcommarea の最上位定義。

------------------------------------------------------------------------
```

表 *692.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHCOMMAREA	
(0)	CHARACTER	*	COMM_PARMLIST	

```
--

コンバーター通信域の先頭のフィールドには、
呼び出されるコンバーター関数に関係なく、
アクセス可能である必要があります。
これらの宣言では共通フィールドに関する
通信域の定義を提供します。

< 変数 >
意味

< converter_parms >
COMMAREA のコンバーターに渡されるパラメーター
領域の高位定義。

< converter_eyecatcher >
コンバーター COMMAREA が破損していないと判断する場合に
使用される目印。これがとる値は、関与するコンバーター関数に
よって異なります。可能な値は、DFHWBUCx コピーブックで
定義されています。

< converter_function >
この呼び出しで関与するコンバーター関数を判別する場合に
使用される値。可能な値は定数 DECODE、ENCODE です。

< converter_response >
有効な converter_function 値が渡されなかった場合に
コンバーターによって生成されるフルワードの応答値。
このような状況で推奨される応答は URP_INVALID です。

< converter_reason >
有効な converter_function 値が渡されなかった場合に
コンバーターによって返されるフルワードの理由値。
CICS Web ブラウザー・インターフェースでは、このエラー状態に
```

対して、理由値は作成されません。ユーザーは独自の値を
定義できます。

< converter_parmlist >
残りのパラメーター。このデータの構造は、関与する
コンバーター関数によって異なります。

表 *693.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	CONVERTER_PARMS	
(0)	CHARACTER	8	CONVERTER_EYECATCHER	
(8)	CHARACTER	1	CONVERTER_VERSION	
(9)	CHARACTER	1	CONVERTER_VOLATILE	
(A)	HALFWORD	2	CONVERTER_FUNCTION	
(C)	UNSIGNED	4	CONVERTER_RESPONSE	
(10)	UNSIGNED	4	CONVERTER_REASON	
(14)	CHARACTER	*	CONVERTER_PARMLIST	

--

これらの宣言では、ユーザーが置き換え可能なコンバーター・
プログラムの DECODE 関数に渡されるパラメーター・リストを
定義します。これは、サーバー・コントローラーによって呼び出されます。

デコード・パラメーター・リストの変数は次のとおりです。

< 変数 >
意味

< decode_eyecatcher > (入力)
診断の際に役立ち、必要に応じてコンバーター・プログラムの
正常性チェックを行う場合に使用する目印を格納するための
文字フィールド。サーバー・コントローラーは、デコードを
呼び出す前に定数 DECODE_EYECATCHER_INIT の値にこれを
設定します。

< decode_version > (入力)
@LIC
単一文字のパラメーター・リスト・バージョン ID。
パラメーター・リストのレイアウトが変更されるたびに変更されます。
可能な値は以下のとおりです。
2 進ゼロ (X'00') -- CICS/TS1.3 より前のバージョンのパラメーター・リスト
文字ゼロ (X'F0') -- CICS/TS1.3 バージョンのパラメーター・リスト
文字 1 (X'F1') -- CICS/TS4.1 バージョンのパラメーター・リスト

< decode_volatile > (入力)
"decode_data_ptr" で示されるデータ域を置換できるかどうかを
示す単一文字コード:
'0' -- 領域を置換することはできません。これは別の通信域の
一部です。
'1' -- "decode_data_ptr" で示されるストレージは、解放して、
別のサイズの作業域で置換することができます。

< decode_function > (入力)
定数値 URP_DECODE に設定されるハーフワード。
必要な関数をコンバーターに示すために設定します。

< decode_response > (出力)
デコードで生成される応答値。
可能な値は次のとおりです。

- URP_OK
- URP_EXCEPTION
- URP_INVALID
- URP_DISASTER

< decode_reason > (出力)
デコードで生成される応答の理由。
EXCEPTION 応答に対して作成される値は次のとおりです。

- URP_SECURITY_FAILURE

他の値を指定して、ユーザー定義の意味を持たせることができます。

< decode_client_address > (入力)
クライアントの IP アドレス (ipv4 のみ)。

< decode_client_address_string > (入力)
"ww.xx.yy.zz" 形式のクライアントの IP アドレス (ipv4 のみ)。

< decode_data_ptr > (入力 / 出力)
クライアントが送信する HTTP 要求へのポインター。

< decode_method_ptr > (入力)
クライアントが送信する HTTP 要求に指定されたメソッドへの
ポインター。

< decode_http_version_ptr > (入力)
クライアントがサポートする HTTP バージョンを識別するストリングへの
ポインター。

< decode_http_resource_ptr > (入力)
クライアントが要求する CICS リソースへの
ポインター。HTTP プロトコル用語では、これは HTTP 要求の
「絶対パス」情報です。CICS には「パス」の概念や、パスが依存する
階層ファイル・システムの概念がないため、この文書では CICS に
より適した用語を使用することにしました。

< decode_request_header_ptr > (入力)
HTTP 要求の最初の HTTP ヘッダーへのポインター。通常、
各 HTTP 要求に対して複数の HTTP ヘッダーがあります。各ヘッダーは
CR+LF で区切られます。ヘッダー情報の末尾はヌル・ヘッダーで
区切られます (つまり、最後の HTTP ヘッダーの後に CR+LF が
追加されます)。

< decode_user_data_ptr > (入力)
この HTTP 要求の任意のユーザー・データへのポインター。

< decode_method_length > (入力)
クライアントが送信する HTTP 要求に指定されたメソッドの長さ。

< decode_http_version_length > (入力)
クライアントがサポートする HTTP の
バージョンを識別するストリングの長さ。

< decode_http_resource_length > (入力)
この HTTP 要求の HTTP ヘッダー情報を
含むストリングの長さ。
この長さには、ヘッダーの終わりを知らせるヌル・ヘッダーの
最後の CR+LF を含む、すべてのヘッダーのすべての区切り
CR+LF の長さが含まれます。

< decode_request_header_length > (入力)
クライアントが要求およびサポートする

CICS リソースを識別するストリングの長さ。

< decode_user_data_length > (入力)
ユーザー・データの長さ

< decode_input_data_len > (出力)
HTTP 要求を処理するプログラムに関連付けられている
サーバー入力データの長さ。これはデフォルトの 32767 に
設定されますが、デコードで上書きすることができ、
クライアント・データに含まれる情報が反映される場合があります。
この長さは、ユーザー・プログラムへの EXEC CICS LINK の
INPUTDATALENGTH として使用されます。

< decode_output_data_len > (出力)
HTTP 要求を処理するプログラムに関連付けられている
サーバー出力データの長さ。これはデフォルトの 32767 に
設定されますが、デコードで上書きすることができ、クライアント・
データに含まれる情報が反映される場合があります。これは、
出力通信域のサイズです。

< decode_server_program > (入力 / 出力)
着信 HTTP 要求を処理するために呼び出される CICS プログラム。
要求された URL の ATTACH 出口によって割り振られるプログラム名に
初期化されます。プログラム名はアナライザーで変更できます。

< decode_user_token > (入力 / 出力)
ユーザーが使用するトークン。例えば、この HTTP 要求に
関連付けられている状態データを識別できます。

< decode_entry_count > (入力)
このパラメーターは、現在の CWI 実行でデコードおよび
エンコード・コンバーター関数が実行された回数を表示します。
これは、エンコードからのループバックの際に役立ちます。

< decode_client_ipv6_address > (入力)
@LIA
クライアントの IP アドレス。このフィールドには、
ipv4 (マップ形式) または ipv6 クライアント・アドレスが含まれます。

< decode_client_address_ipv6_string > (入力)
@LIA
表示可能な形式のクライアントの IP アドレス。クライアントが
ipv4 の場合、ここにはドット 10 進形式の値が保管されます。
クライアントが ipv6 の場合には、IPV6 (コロン形式) アドレスが
指定されます。

表 *694.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	160	DECODE_PARMS	
(0)	CHARACTER	8	DECODE_EYECATCHER	
(8)	CHARACTER	1	DECODE_VERSION	
(9)	CHARACTER	1	DECODE_VOLATILE	
(A)	HALFWORD	2	DECODE_FUNCTION	
(C)	UNSIGNED	4	DECODE_RESPONSE	
(10)	UNSIGNED	4	DECODE_REASON	
(14)	UNSIGNED	4	DECODE_CLIENT_ADDRESS	

表 694. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(18)	CHARACTER	15	DECODE_CLIENT_ ADDRESS_STRING	
(27)	CHARACTER	1	*	
(28)	ADDRESS	4	DECODE_DATA_PTR	
(2C)	ADDRESS	4	DECODE_METHOD_PTR	
(30)	ADDRESS	4	DECODE_HTTP_VERSION_ PTR	
(34)	ADDRESS	4	DECODE_RESOURCE_PTR	
(38)	ADDRESS	4	DECODE_REQUEST_ HEADER_PTR	
(3C)	ADDRESS	4	DECODE_USER_DATA_PTR	
(40)	HALFWORD	2	DECODE_METHOD_LENGTH	
(42)	HALFWORD	2	DECODE_HTTP_VERSION_ LENGTH	
(44)	HALFWORD	2	DECODE_RESOURCE_ LENGTH	
(46)	HALFWORD	2	DECODE_REQUEST_ HEADER_LENGTH	
(48)	FULLWORD	4	DECODE_INPUT_DATA_LEN	
(4C)	HALFWORD	2	DECODE_USER_DATA_ LENGTH	
(4E)	CHARACTER	2	*	未使用/予約
(50)	FULLWORD	4	DECODE_OUTPUT_DATA_ LEN	
(54)	CHARACTER	8	DECODE_SERVER_PROGRAM	
(5C)	CHARACTER	8	DECODE_USER_TOKEN	
(64)	FULLWORD	4	DECODE_ENTRY_COUNT	
(68)	CHARACTER	16	DECODE_CLIENT_IPV6_ ADDRESS	ipv6 アドレス
(68)	CHARACTER	12	DECODE_CLIENT_IPV6_ IP6PFX	ipv4 compatb 用
(74)	CHARACTER	4	DECODE_CLIENT_IPV6_ IPADDR4	
(78)	CHARACTER	39	DECODE_CLIENT_IPV6_ ADDRESS_STRING	表示アドレス
(9F)	CHARACTER	1	*	未使用/予約

```
--

これらの宣言では、ユーザーが置き換え可能な
コンバーター・プログラムの ENCODE 関数に渡される
パラメーター・リストを定義します。リモート・プロシージャーの
出力のデータ・マッピングが必要な場合は、別名プログラムに
よって呼び出されます。
パラメーター・リストは、別名からの
通信域として渡されます。

< 変数 >
意味

< encode_eyecatcher >
```

診断の際に役立ち、必要に応じてコンバーター・プログラムの
正常性チェックを行う場合に使用する目印を格納するための
文字フィールド。別名では、エンコードを呼び出す前に定数
ENCODE_EYECATCHER_INIT の値にこれを設定します。

< encode_version > (入力)
単一文字のパラメーター・リスト・バージョン ID。
パラメーター・リストのレイアウトが変更されるたびに変更されます。
可能な値は以下のとおりです。
2 進ゼロ (X'00') -- CICS/TS1.3 より前のバージョンのパラメーター・リスト
文字ゼロ (X'F0') -- CICS/TS1.3 バージョンのパラメーター・リスト

< encode_volatile > (入力)
"encode_data_ptr" で示されるデータ域を置換できるかどうかを
示す単一文字コード:
'0' -- 領域を置換することはできません。これは別の通信域の
一部です。
'1' -- "encode_data_ptr" で示されるストレージは、解放して
別のサイズの作業域で置換することができます。

< encode_function > (入力)
定数値 URP_ENCODE に設定されるハーフワード。
これは、コンバーター・プログラムにリンクする前に別名で
設定されます。これにより、コンバーターは要求される関数を
判別できます。

< encode_response > (出力)
デコードで生成されるフルワードの応答値。
可能な値は次のとおりです。

- URP_OK
- URP_EXCEPTION
- URP_INVALID
- URP_DISASTER

< encode_reason > (出力)
OK 以外の応答値の場合に、エンコードで返されるフルワードの
理由値。CICS Web ブラウザー・インターフェースでは、
エンコードに対して、理由値は作成されません。
ユーザーは独自の値を定義できます。

< encode_data_ptr > (入力)
エンコード関数で操作されるサーバー・プログラムの出力
を含むストレージ域へのポインター参照。

< encode_input_data_len > (入力)
コンバーターでエンコードされるデータの長さを示す
フルワード・フィールド。

< encode_user_token > (入力)
ユーザーが使用するトークン。例えば、この HTTP 要求に
関連付けられている状態データを識別できます。
< encode_entry_count > (入力)
このパラメーターは、現在の CWI 実行でデコードおよび
エンコード・コンバーター関数が実行された回数を表示します。
これは、エンコードからのループバックの際に役立ちます。

表 *695.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	40	ENCODE_PARMS	
(0)	CHARACTER	8	ENCODE_EYECATCHER	

表 *695.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	CHARACTER	1	ENCODE_VERSION	
(9)	CHARACTER	1	ENCODE_VOLATILE	
(A)	HALFWORD	2	ENCODE_FUNCTION	
(C)	UNSIGNED	4	ENCODE_RESPONSE	
(10)	UNSIGNED	4	ENCODE_REASON	
(14)	ADDRESS	4	ENCODE_DATA_PTR	
(18)	FULLWORD	4	ENCODE_INPUT_DATA_LEN	
(1C)	CHARACTER	8	ENCODE_USER_TOKEN	
(24)	FULLWORD	4	ENCODE_ENTRY_COUNT	

WBEPC - Web エラー・プログラム・パラメーター

```
Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1998, 2008 All Rights Reserved.
```

これらの宣言では、Program Manager Domain EXEC_LINK の呼び出しによって、
CICS Web インターフェースで、ユーザーが置き換え可能な Web エラー・
プログラムに渡される通信域を定義します。

可変
意味

< wbep_length > (入力)
DFHWBEPC コピーブックの長さ

< wbep_eyecatcher >
診断に役立つ目印を格納するための文字フィールド。
呼び出し元は、Web エラー・プログラムを
呼び出す前にこれを '>wbepca' に設定します。

< wbep_version >
CICS によって渡される DFHWBEPC コピーブックのバージョン

< wbep_error_code > (入力)
元のエラーの原因を示す 2 バイトの符号付き 2 進数。この
フィールドに含まれる可能性がある定数は、コピーブック
DFHWBUCC で見つかります。

< wbep_abend_code > (入力)
この例外に関連付けられている 4 文字の異常終了コード。

< wbep_message_number > (入力)
この例外に関連付けられているメッセージ番号

< wbep_message_ptr > (入力)
この例外に関連付けられている CICS メッセージ・テキストへのポインター

< wbep_response_len > (入力)
HTTP クライアントに返される HTTP エラー応答のフルワードの

長さ。DFHWBEP への入り口で、これに、報告されたエラーの
デフォルトの CICS HTTP エラー応答が含まれます。

< wbep_response_ptr > (入力)
HTTP クライアントに返される HTTP エラー応答を含む 32K バッファーへの
ポインター。DFHWBEP への入り口で、これに、報告されたエラーについて
CICS によって返されるデフォルトの HTTP エラー応答が含まれます。

< wbep_response_len > (入力)
この例外に関連付けられている応答メッセージ・テキストのフルワードの
長さ。

< wbep_client_address_len > (入力)
wbep_client_address に含まれているアドレスの長さを含む
1 バイト・フィールド

< wbep_client_address > (入力)
クライアントの 39 文字の TCPIP アドレス。

< wbep_server_address_len > (入力)
wbep_server_address に含まれているアドレスの長さを含む
1 バイト・フィールド

< wbep_server_address > (入力)
この要求が受信された TCP/IP スタックの 39 文字の TCPIP
アドレス。

< wbep_tcpipservice_name > (入力)
失敗した要求に関連付けられている TCPIPSERVICE の名前

< wbep_converter_program < (入力)
この要求に関連付けられているコンバーター・プログラムの 8 文字の
名前

< wbep_target_program > (入力)
Web 要求に関連付けられているターゲット・プログラム。

< wbep_failing_program > (入力)
障害の発生時に CICS で呼び出されていたプログラム

< wbep_http_response_code > (入力)
このエラーに対して CICS が返す HTTP エラー応答コード。
これは、HTTP 応答を含むバッファーのコンテンツを変更して
オーバーライドすることができます

< wbep_analyzer_response > (入力)
アナライザー・プログラムによって返される応答コード

< wbep_analyzer_reason > (入力)
アナライザー・プログラムによって返される理由コード

< wbep_converter_response > (入力)
コンバーター・プログラムによって返される応答コード

< wbep_converter_reason > (入力)
コンバーター・プログラムによって返される理由コード

表 *696.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	208	DFHWBEPC	
(0)	CHARACTER	12	WBEP_PREFIX	

表 *696.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	HALFWORD	2	WBEP_LENGTH	
(2)	CHARACTER	8	WBEP_EYECATCHER	
(A)	HALFWORD	2	WBEP_VERSION	
(C)	CHARACTER	196	WBEP_DATA	
(C)	HALFWORD	2	WBEP_ERROR_CODE	
(E)	BIT(8)	1	WBEP_FLAGS	インディケーター・フラグ
(E)	1...		WBEP_SUPPRESS_ABEND	抑制 (設定されている場合)
cobol でのビット操作が複雑であるため、WBEP_FLAGS の充てんビットは永続的に予約されています。				
(E)	.111 1111		*	使用しない
(F)	UNSIGNED	1	WBEP_ACTIVITY	
(10)	CHARACTER	4	WBEP_ABEND_CODE	
(14)	FULLWORD	4	WBEP_MESSAGE_NUMBER	
(18)	ADDRESS	4	WBEP_MESSAGE_PTR	
(1C)	FULLWORD	4	WBEP_MESSAGE_LEN	
(20)	ADDRESS	4	WBEP_RESPONSE_PTR	
(24)	FULLWORD	4	WBEP_RESPONSE_LEN	
(28)	UNSIGNED	1	WBEP_CLIENT_ADDRESS_ LEN	
(29)	CHARACTER	15	WBEP_CLIENT_ADDRESS	
(38)	UNSIGNED	1	WBEP_SERVER_ADDRESS_ LEN	
(39)	CHARACTER	15	WBEP_SERVER_ADDRESS	
(48)	CHARACTER	8	WBEP_TCPIPSERVICE_ NAME	
(50)	CHARACTER	8	WBEP_CONVERTER_ PROGRAM	
(58)	CHARACTER	8	WBEP_TARGET_PROGRAM	
(60)	CHARACTER	8	WBEP_FAILING_PROGRAM	
(68)	FULLWORD	4	WBEP_HTTP_RESPONSE_ CODE	
(6C)	FULLWORD	4	WBEP_ANALYZER_ RESPONSE	
(70)	FULLWORD	4	WBEP_ANALYZER_REASON	
(74)	FULLWORD	4	WBEP_CONVERTER_ RESPONSE	
(78)	FULLWORD	4	WBEP_CONVERTER_REASON	
(7C)	CHARACTER	1	WBEP_CLOSE_CONN	
(7D)	CHARACTER	3	*	未使用/予約
(80)	UNSIGNED	1	WBEP_CLIENT_IPV6_ ADDRESS_LEN	次のフィールドの長さ
(81)	CHARACTER	39	WBEP_CLIENT_IPV6_ ADDRESS	クライアント・アドレス
(A8)	UNSIGNED	1	WBEP_SERVER_IPV6_ ADDRESS_LEN	次のフィールドの長さ
(A9)	CHARACTER	39	WBEP_SERVER_IPV6_ ADDRESS	サーバー・アドレス

表 *696. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(D0)	CHARACTER	0	*	

定数

表 *697.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
---------- WBEP バージョン番号 ----------				
2	DECIMAL	1	WBEP_VERSION_CTS130	
2	DECIMAL	2	WBEP_VERSION_CTS410	
2	DECIMAL	2	WBEP_CURRENT_VERSION	
4	DECIMAL	0	WBEP_ACTIVITY_SERVER	サーバーとして機能
4	DECIMAL	1	WBEP_ACTIVITY_CLIENT	クライアントとして機能
4	DECIMAL	2	WBEP_ACTIVITY_PIPELINE	
				パイプラインとして機能
4	DECIMAL	3	WBEP_ACTIVITY_ ATOMSERVICE	
				Atom サービスとして機能

WBGDS - Web ドメイン (URIMAP) グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWBGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWBGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Web Domain (Urimap) Global Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2004, 2015
FUNCTION =
       このデータ域には、Web ドメインで提供される Web URIMAP
       グローバル統計が含まれます。
       これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって
       返される統計をマップするためのユーザーのモニター・
       アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、URIMAP グローバル統計に応じて
       ユーザーに渡される統計を保管するために Web ドメインで
       作成されます。ユーザー・タスクが切り離されると、
       ストレージは解放されます。
       DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの
       一部の内容もマップし、統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
```

```
--------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHWBGDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *698.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWBGDS	Web Urimap グローバル統計レコード
(0)	HALFWORD	2	WBGDS_LEN	Web Urimap 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	WBGDS_ID	Web Urimap 統計 ID
(4)	CHARACTER	1	WBGDS_VERS	Web Urimap 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_ REFERENCE_COUNT	Urimap 参照カウント
(C)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_MATCH_ DISABLED	Urimap ホスト/パス一致は無効です
(10)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_NO_MATCH_ COUNT	Urimap ホスト/パス不一致
(14)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_MATCH_ COUNT	Urimap ホスト/パス一致
(18)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_MATCH_ REDIRECT	Urimap ホスト/パス一致のリダイレクト
(1C)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_MATCH_ ANALYZER	Urimap ホスト/パス一致のアナライザー
(20)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_STATIC_ CONTENT	Urimap 静的内容
(24)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_DYNAMIC_ CONTENT	Urimap 動的内容
(28)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_PIPELINE_ REQS	Urimap パイプライン要求
(2C)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_SCHEME_ HTTP	Urimap スキーム (http) 要求
(30)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_SCHEME_ HTTPS	Urimap スキーム (https) 要求
(34)	FULLWORD	4		予約
(38)	FULLWORD	4	WBG_HOST_DISABLED_ COUNT	ホスト使用不可カウント
(3C)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_ATOMSERV_ REQS	Urimap Atom サービス要求
(40)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_ JVMSERVER_REQS	Urimap JVMServer 要求
(44)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_ ENTRYPOINT_REF	Urimap エントリー・ポイント参照カウント
(48)	FULLWORD	4	WBG_URIMAP_DIRECT_ ATTACH	Urimap 直接ユーザー・トランザクション接続
(4C)	BITSTRING	4		予約

表 *698. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(50)	BITSTRING	16		予約
(50)	.11.		WBGDS_END	"*"
(50)	.11.		WBGDS_LENGTH	"*-WBGDS_LEN" Web Urimap グローバル・レコード長
WB Urimap グローバル統計レコードを示す定数				
(50)	.11. .1.1		WBGIDE	"101" Web Urimap グローバル統計 ID
(50)	1		WBG_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号

WBRDS - Web ドメイン (URIMAP) 統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWBRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWBRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Web Domain (Urimap) Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2004, 2013
FUNCTION =
       このデータ域には、Web ドメインで提供される
       Web URIMAP 統計が含まれます。
       これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって
       返される統計をマップするためのユーザーのモニター・
       アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、URIMAP 統計に応じてユーザーに
       渡される統計を保管するために Web ドメインで
       作成されます。ストレージはユーザー・タスクが切り離された
       ときに解放されます。
       DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの
       一部の内容もマップし、統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHWBRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *699.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWBRDS	Web Urimap Resid 統計レコード

表 699. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	HALFWORD	2	WBRDS_LEN	Web Urimap 統計レコードの長さ
(2)	ADDRESS	2	WBRDS_ID	Web Urimap 統計 ID
(4)	CHARACTER	1	WBRDS_VERS	Web Urimap 統計のバージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_NAME	Urimap 名
(10)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_USAGE	Urimap の使用法
(11)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_SCHEME	Urimap スキーム
(12)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_ANALYZER_ USE	Urimap アナライザー・プログラムの使用
(13)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_REDIRECT_ TYPE	Urimap リダイレクトのタイプ
(14)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_ AUTHENTICATE	Urimap 認証
(15)	BITSTRING	2		予約
(17)	BITSTRING	1	WBR_URIMAP_ENTRYPOINT	Urimap アプリケーション・エントリー・ポイント
(18)	BITSTRING	116	WBR_URIMAP_HOSTNAME	Urimap ホスト名
(8C)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_PORT	Urimap ポート
(90)	BITSTRING	255	WBR_URIMAP_PATH	Urimap パス
(18F)	BITSTRING	1		予約
(190)	BITSTRING	48	WBR_URIMAP_ TEMPLATENAME	Urimap テンプレート名
(1C0)	BITSTRING	255	WBR_URIMAP_HFSFILE	Urimap hfsfile
(2BF)	BITSTRING	1		予約
(2C0)	BITSTRING	255	WBR_URIMAP_LOCATION	Urimap ロケーション
(3BF)	BITSTRING	1		予約
(3C0)	BITSTRING	4		予約
(3C4)	CHARACTER	4	WBR_URIMAP_TRANS_ID	Urimap トランザクション ID
(3C8)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_ TCPIPSERVICE	Urimap tcpipservice 名
(3D0)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_CONVERTER	Urimap コンバーター名
(3D8)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_PROGRAM_ NAME	Urimap プログラム名
(3E0)	CHARACTER	32	WBR_URIMAP_WEBSERVICE	Urimap webservice 名
(400)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_PIPELINE	Urimap パイプライン名
(408)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_ ATOMSERVICE	Urimap atomservice 名
(410)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_ REFERENCE_COUNT	Urimap 参照カウント
(414)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_MATCH_ DISABLED	Urimap ホスト/パス一致は無効です

表 699. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(418)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_MATCH_ REDIRECT	Urimap ホスト/パス一致のリダイレクト
(41C)	BITSTRING	4		予約
(420)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_ SOCKETCLOSE	タイムアウト値
(424)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_ SOCKPOOLSIZE	プール内の現在の数
(428)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_ SOCKPOOLSIZE_PEAK	プール内のピーク
(42C)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_SOCKETS_ RECLAIMED	プールからの再利用
(430)	FULLWORD	4	WBR_URIMAP_SOCKETS_ TIMEDOUT	プール内でのタイムアウト
(434)	BITSTRING	12		予約
(440)	CHARACTER	39	WBR_URIMAP_IP_ADDRESS	Urimap IP アドレス
(467)	CHARACTER	1	WBR_URIMAP_IP_FAMILY	Urimap IP ファミリー
(468)	BITSTRING	16		予約
(478)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(480)	BITSTRING	8	WBR_URIMAP_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(488)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(490)	BITSTRING	2	WBR_URIMAP_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(492)	BITSTRING	2	WBR_URIMAP_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(494)	BITSTRING	8	WBR_URIMAP_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(49C)	CHARACTER	8	WBR_URIMAP_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(49C)		0	WBRDS_END	"*"
(49C)		0	WBRDS_LENGTH	"*-WBRDS_LEN" Web Urimap レコード長
WB Urimap 統計レコードを示す定数				
(49C)	.11. 1...		WBRIDR	"104" Web Urimap resid 統計 ID
(49C)	1		WBR_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(49C)	1		WBR_USAGE_SERVER	"X'01'" Urimap の使用法 - サーバー
(49C)	.... ..1.		WBR_USAGE_CLIENT	"X'02'" Urimap の使用法 - クライアント
(49C)	11		WBR_USAGE_PIPELINE	"X'03'" Urimap の使用法 - パイプライン
(49C)	.... .1..		WBR_USAGE_ATOM	"X'04'" Urimap の使用法 - Atom
(49C)	.... .1.1		WBR_USAGE_JVMSERVER	"X'05'" Urimap の使用法 - JVMServer

表 699. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(49C)	1		WBR_SCHEME_HTTP	"X'01'" Urimap スキーム - HTTP
(49C)	.... ..1.		WBR_SCHEME_HTTPS	"X'02'" Urimap スキーム - HTTPS
(49C)	1		WBR_ANALYZER_NO	"X'01'" Urimap アナライザーの使用 - いいえ
(49C)	.... ..1.		WBR_ANALYZER_YES	"X'02'" Urimap アナライザーの使用 - はい
(49C)	1		WBR_REDIRECTION_NONE	"X'01'" Urimap リダイレクト・タイプ - なし
(49C)	.... ..1.		WBR_REDIRECTION_TEMP	"X'02'" Urimap リダイレクト・タイプ - 一時
(49C)	11		WBR_REDIRECTION_PERM	"X'03'" Urimap リダイレクト・タイプ - 永続
(49C)	....		WBR_AUTHENTICATE_NONE	"X'00'" Urimap 認証 - なし
(49C)	1		WBR_AUTHENTICATE_ BASIC	"X'01'" Urimap 認証 - 基本
(49C)	1		WBR_ENTRYPOINT_NO	"X'01'" Urimap アプリケーション・エントリー・ポイント - いいえ
(49C)	.... ..1.		WBR_ENTRYPOINT_YES	"X'02'" Urimap アプリケーション・エントリー・ポイント - はい
(49C)	....		WBR_IP_FAMILY_UNKNOWN	"X'00'" Urimap IP ファミリー = 不明
(49C)	1		WBR_IP_FAMILY_IPV4	"X'01'" Urimap IP ファミリー = IPv4
(49C)	.... ..1.		WBR_IP_FAMILY_IPV6	"X'02'" Urimap IP ファミリー = IPv6 変更エージェント
(49C)	1		WBR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(49C)	.... ..1.		WBR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(49C)	11		WBR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(49C)	.... .1..		WBR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(49C)	.... 1...		WBR_DYNAMIC_CHANGE	"0008" DYNAMIC エージェントのインストール
(49C)	1		WBR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(49C)	.... .1..		WBR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(49C)	.... .1.1		WBR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(49C)	.... 1...		WBR_DYNAMIC_INSTALL	"0008" DYNAMIC
(49C)	.... 1..1		WBR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

WBTDC - Web インターフェース・アナライザー・パラメーター

Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1996, 2015 All Rights Reserved.

これらの宣言では、EXEC CICS LINK のサーバー・コントローラー・
コンポーネントによって ANALYZER プログラムに渡される
パラメーター・リストを定義します。

< 変数 >
意味

< wbra_eyecatcher >
診断の際に役立ち、アナライザーの正常性チェックを行う場合に
使用する目印を格納するための文字フィールド。サーバー・コントローラーは、
アナライザーを呼び出す前に定数 WBRA_EYECATCHER_INIT の値に
これを設定します。

< wbra_response > (出力)
アナライザーによって生成されるフルワードの応答値。
可能な値は次のとおりです。

- URP_OK
- URP_EXCEPTION
- URP_INVALID
- URP_DISASTER

< wbra_reason > (出力)
OK 以外の応答値の場合に、アナライザーによって返される
フルワードの理由値。CICS Web ブラウザー・インターフェースでは、
アナライザーに対して、理由値は作成されません。
ユーザーは
独自の値を定義できます。

< wbra_server_program > (入出力)
@PQC
この HTTP 要求に使用される CICS プログラム。

< wbra_converter_program > (入出力)
@PQC
この HTTP 要求に使用されるコンバーター。

< wbra_userid > (入出力)
@PQC
この HTTP 要求の別名トランザクションに対する EXEC CICS START で
使用されるユーザー ID。

< wbra_alias_tranid > (入出力)
@PQC
この HTTP 要求に使用される別名トランザクション ID。

< wbra_alias_termid > (出力)
別名に対する START 要求で使用される端末 ID。

< wbra_user_token > (出力)
処理されている HTTP 要求を一意的に識別する char(8) トークン。

< wbra_dfhcnv_key > (出力)
この要求のユーザー・データのコード・ページ変換の際に、DFHCNV
テーブルへのキーとして使用される char(8) 名。

< wbra_version > (入力)

@LIA
単一文字のパラメーター・リスト・バージョン ID。
パラメーター・リストのレイアウトが変更されるたびに変更されます。
可能な値は以下のとおりです。
2 進ゼロ (X'00') -- CICS/TS4.1 より前のバージョンのパラメーター・リスト
文字 1 (X'F1') -- CICS/TS4.1 バージョンのパラメーター・リスト

< wbra_client_ip_address > (入力)
クライアントの TCP/IP アドレス。

< wbra_server_ip_address > (入力)
CICS システムの TCP/IP アドレス。

< wbra_resource_escaped_ptr > (入力)
@P7C
アンエスケープされていない HTTP ヘッダーのコピーへのポインター

< wbra_method_ptr > (入力)
クライアントが送信する HTTP 要求に指定されたメソッドへのポインター。

< wbra_http_version_ptr > (入力)
クライアントがサポートする HTTP バージョンを識別するストリングへの
ポインター。

< wbra_http_resource_ptr > (入力)
クライアントが要求する CICS リソースへのポインター。HTTP プロトコル
用語では、これは HTTP 要求の「絶対パス」情報です。CICS には
「パス」の概念や、パスが依存する階層ファイル・システムの概念がないため、
この文書では CICS により適した用語を使用することにしました。

< wbra_request_header_ptr > (入力)
HTTP 要求の最初の HTTP ヘッダーへのポインター。通常、各 HTTP 要求に
対して複数の HTTP ヘッダーがあります。各ヘッダーは CR+LF で
区切られます。ヘッダー情報の末尾はヌル・ヘッダーで区切られます
(つまり、最後の HTTP ヘッダーの後に CR+LF が追加されます)。

< wbra_user_data_ptr > (入力)
入力データのユーザー・データ・セクションへのポインター。非 HTTP 要求の
場合、これは受信データの開始を示します。

< wbra_method_length > (入力)
クライアントが送信する HTTP 要求に指定されたメソッドの長さ。

< wbra_http_version_length > (入力)
クライアントがサポートする HTTP のバージョンを識別する
ストリングの長さ。

< wbra_http_resource_length > (入力)
この HTTP 要求の HTTP ヘッダー情報を含むストリングの長さ。

< wbra_request_header_length > (入力)
クライアントが要求およびサポートする CICS リソースを識別する
ストリングの長さ。
この長さには、ヘッダーの終わりを知らせる
ヌル・ヘッダーの最後の CR+LF を含む、すべてのヘッダーのすべての
区切り CR+LF の長さが含まれます。

< wbra_user_data_length > (入出力)
@01C
入力データのユーザー・データ・セクションの長さ。非 HTTP 要求の場合、
これは受信ブロック全体の長さになります。

< wbra_old_request_type > (入力)
@07C
分析対象の要求が HTTP であるか、非 HTTP であるかを
@07C

示す値 (このパラメーターはパラメーター・リストの最後に
@07C
再配置されていることに注意してください。これは、
@07A
通信域の PL/1 バージョン変換による位置合わせミスが
@07A
発生したときに bin(8) として定義されたためです)。
@07A

< wbra_unescape > (出力)
@L9A
ユーザー形式データが CICS でアンエスケープされるかどうかを示す値。
@01A
< wbra_content_length > (入力)
@01A
<Content-Lenth> HTTP ヘッダーで指定されている
@01A
入力データのユーザー・データ・セクションの長さ。
@01A

< wbra_urimap > (入力)
@LBA
要求に関連付けられている URIMAP。

< wbra_commarea > (出力)
@LCA
サーバー・アプリケーションが通信域スタイルであるため、
@LCA
HTTP/1.0 について処理する必要があることを示すフラグ
@LCA
このビットを設定しないと、デフォルト設定が適用され、
@LCA
アプリケーションは WEB API スタイルと見なされます。
@LCA

< wbra_characterset > (出力)
@POC
データの変換時に使用される IANA 文字セット。

< wbra_hostcodepage > (出力)
@POC
データの変換時に使用されるホスト IBM コード・ページ。

< wbra_hostname_ptr > (入力)
クライアントが送信する HTTP 要求のホスト名へのポインター。URI が
絶対である場合、これは URI から取得されています。絶対でない場合は
ホスト・ヘッダーから取得されています。

< wbra_querystring_ptr > (入力)
クライアントが送信する HTTP 要求の照会ストリング (存在する場合)
へのポインター。

< wbra_hostname_length > (入力)
ホスト名の長さ。

< wbra_querystring_length > (入力)
照会ストリングの長さ。
@07A
< wbra_request_type > (入力)
@07A
分析対象の要求が HTTP であるか、
@07A
非 HTTP であるかを示す値。
@07A

< wbra_client_ipv6_address > (入力)
@LIA

```
クライアントの TCP/IP アドレス。クライアントが ipv4 の場合は、
ここでマップ形式の ipv4 アドレスを使用できます。

< wbra_server_ipv6_address > (入力)
@LIA
CICS システムの TCP/IP アドレス。サーバーが ipv4 の場合は、
ここでマップ形式の ipv4 アドレスを使用できます。

------------------------------------------------------------------------

dfhcommarea の最上位定義。

------------------------------------------------------------------------
```

表 *700.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	DFHCOMMAREA	
(0)	CHARACTER	*	COMM_PARMLIST	

```
--
```

表 *701.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	224	WBRA_PARMS	
(0)	CHARACTER	8	WBRA_EYECATCHER	定数
(8)	UNSIGNED	4	WBRA_FUNCTION	入力
(C)	UNSIGNED	4	WBRA_RESPONSE	出力
(10)	UNSIGNED	4	WBRA_REASON	出力
(14)	CHARACTER	8	WBRA_SERVER_PROGRAM	入力 | 出力
(1C)	CHARACTER	8	WBRA_CONVERTER_ PROGRAM	入力 | 出力
(24)	CHARACTER	8	WBRA_USERID	入力 | 出力
(2C)	CHARACTER	4	WBRA_ALIAS_TRANID	入力 | 出力
(30)	CHARACTER	4	WBRA_ALIAS_TERMID	出力
(34)	CHARACTER	8	WBRA_USER_TOKEN	出力
(3C)	CHARACTER	8	WBRA_DFHCNV_KEY	出力
(44)	UNSIGNED	4	WBRA_CLIENT_IP_ ADDRESS	入力
(48)	UNSIGNED	4	WBRA_SERVER_IP_ ADDRESS	入力
(4C)	ADDRESS	4	WBRA_RESOURCE_ ESCAPED_PTR	入力
(50)	ADDRESS	4	WBRA_METHOD_PTR	入力
(54)	ADDRESS	4	WBRA_HTTP_VERSION_PTR	入力
(58)	ADDRESS	4	WBRA_RESOURCE_PTR	入力
(5C)	ADDRESS	4	WBRA_REQUEST_HEADER_ PTR	入力
(60)	ADDRESS	4	WBRA_USER_DATA_PTR	入力
(64)	HALFWORD	2	WBRA_METHOD_LENGTH	入力
(66)	HALFWORD	2	WBRA_HTTP_VERSION_ LENGTH	入力
(68)	HALFWORD	2	WBRA_RESOURCE_LENGTH	入力

表 701. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6A)	HALFWORD	2	WBRA_REQUEST_HEADER_ LENGTH	入力
(6C)	HALFWORD	2	WBRA_USER_DATA_LENGTH	入力|出力
(6E)	CHARACTER	1	WBRA_OLD_REQUEST_TYPE	入力
(6F)	CHARACTER	1	WBRA_UNESCAPE	
(70)	UNSIGNED	4	WBRA_CONTENT_LENGTH	入力
(74)	CHARACTER	8	WBRA_URIMAP	入力
(7C)	BIT(8)	1	WBRA_APPLICATION_ STYLE	出力
(7C)	1...		WBRA_COMMAREA	出力
(7C)	.111 1111		*	予約
(7D)	CHARACTER	40	WBRA_CHARACTERSET	出力
(A5)	CHARACTER	10	WBRA_HOSTCODEPAGE	入力
(AF)	CHARACTER	1	WBRA_VERSION	入力
(B0)	ADDRESS	4	WBRA_HOSTNAME_PTR	入力
(B4)	ADDRESS	4	WBRA_QUERYSTRING_PTR	入力
(B8)	HALFWORD	2	WBRA_HOSTNAME_LENGTH	入力
(BA)	HALFWORD	2	WBRA_QUERYSTRING_ LENGTH	入力
(BC)	HALFWORD	2	WBRA_REQUEST_TYPE	入力
(BE)	CHARACTER	2	*	未使用 (位置合わせ)
(C0)	CHARACTER	16	WBRA_CLIENT_IPV6_ ADDRESS	入力
(C0)	CHARACTER	12	WBRA_CLIENT_IPV6_ IP6PFX	入力
(CC)	CHARACTER	4	WBRA_CLIENT_IPV6_ IPADDR4	入力
(D0)	CHARACTER	16	WBRA_SERVER_IPV6_ ADDRESS	入力
(D0)	CHARACTER	12	WBRA_SERVER_IPV6_ IP6PFX	入力
(DC)	CHARACTER	4	WBRA_SERVER_IPV6_ IPADDR4	入力
(E0)	CHARACTER	0	*	構造の終わり

WBTLC - Web インターフェース・テンプレート・マネージャー

表 702.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	56	DFHWBTL_ARG	
(0)	UNSIGNED	2	WBTL_VERSION_NO	
(2)	HALFWORD	2	WBTL_FUNCTION	
(4)	HALFWORD	2	WBTL_RESPONSE	
(6)	HALFWORD	2	WBTL_REASON	
(8)	CHARACTER	8	WBTL_CONNECT_TOKEN	

表 *702.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	CHARACTER	8	WBTL_TEMPLATE_NAME	
(18)	CHARACTER	8	WBTL_TEMPLATE_ABSTIME	
(20)	ADDRESS	4	WBTL_TEMPLATE_ BUFFER_PTR	
(24)	FULLWORD	4	WBTL_TEMPLATE_ BUFFER_LEN	
(28)	ADDRESS	4	WBTL_SYMBOL_LIST_PTR	
(2C)	FULLWORD	4	WBTL_SYMBOL_LIST_LEN	
(30)	ADDRESS	4	WBTL_HTML_BUFFER_PTR	
(34)	FULLWORD	4	WBTL_HTML_BUFFER_LEN	
(38)	CHARACTER	0	*	

定数

表 *703.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
Licensed Materials - Property of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1996, 2015 All Rights Reserved. これは、CICS Web インターフェース・テンプレート・マネージャー DFHWBTL の パラメーター・リストです。 ---------- テンプレート・マネージャーは、以下の関数をサポートします。 BUILD_HTML_PAGE この関数は、オプションのシンボル置換を使用して、指定された テンプレートから HTML ページ全体を作成します。この関数は、 このモジュールの他のすべての HTML 作成関数の複合です。 START_HTML_PAGE この関数は ADD_HTML_TEMPLATE 関数の環境を初期化します。また、 オプションで、パラメーター SYMBOL_LIST で指定されているリスト からシンボル・テーブルを作成します。作成された環境を表す CONNECT_TOKEN にトークンを戻します。 ADD_HTML_SYMBOLS この関数は、START_HTML_PAGE で作成されたシンボル・テーブルに さらにシンボルを追加します。シンボルの名前は大文字と小文字が 区別されます。 既に定義されているものと同じ名前を持つシンボルが 追加された場合は、新しいシンボル定義で古いものが置き換えられます。 READ_HTML_TEMPLATE この関数は、指定された HTML テンプレートを主ストレージに 読み込みます。WBTL_TEMPLATE_NAME で指定されたテンプレートが DFHHTML データ定義ステートメントに割り振られている区分データ・ セットのメンバーとして存在する場合は、主ストレージに読み込まれます。 バッファーを含むストレージのアドレスと長さは WBTL_TEMPLATE_BUFFER_PTR と WBTL_TEMPLATE_BUFFER_LEN に戻され、テンプレート名は 2 進ゼロに クリアされます。 ADD_HTML_TEMPLATE この関数は、HTML テンプレートにシンボルの現在の値を代入することで、 このテンプレートを解釈します。 END_HTML_PAGE この関数は、START_HTML_PAGE 関数で作成された環境を破棄し、 シーケンスの古い関数で獲得されたストレージを解放します。 ----------				
2	DECIMAL	1	WBTL_BUILD_HTML_PAGE	
2	DECIMAL	2	WBTL_START_HTML_PAGE	
2	DECIMAL	3	WBTL_ADD_HTML_SYMBOLS	
2	DECIMAL	4	WBTL_READ_HTML_ TEMPLATE	
2	DECIMAL	5	WBTL_ADD_HTML_TEMPLATE	
2	DECIMAL	6	WBTL_END_HTML_PAGE	
以下は、呼び出しモジュールがコンパイルされたレベルを表示する ために WBTL_VERSION_NO で定義する必要がある値です。 ----------				
2	DECIMAL	0	WBTL_CURRENT_VERSION	
2	DECIMAL	56	WBTL_PARAMETER_LEN	

表 703. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
以下は、DFHWBTL プログラムからの応答として考えられるものです。 ----------				
2	DECIMAL	0	WBTL_OK	
2	DECIMAL	4	WBTL_EXCEPTION	
2	DECIMAL	8	WBTL_INVALID	
2	DECIMAL	12	WBTL_DISASTER	
以下は、戻された理由が OK ではない場合に、DFHWBTL プログラムから の応答として考えられるものです。 ----------				
2	DECIMAL	1	WBTL_INVALID_FUNCTION	
2	DECIMAL	2	WBTL_INVALID_TOKEN	
2	DECIMAL	3	WBTL_INVALID_SYMBOL_ LIST	
2	DECIMAL	4	WBTL_INVALID_BUFFER_ PTR	
2	DECIMAL	5	WBTL_FEATURE_INACTIVE	
2	DECIMAL	6	WBTL_TEMPLATE_NOT_ FOUND	
2	DECIMAL	7	WBTL_TEMPLATE_ TRUNCATED	
2	DECIMAL	8	WBTL_PAGE_TRUNCATED	
2	DECIMAL	9	WBTL_GETMAIN_ERROR	
2	DECIMAL	10	WBTL_FREEMAIN_ERROR	
2	DECIMAL	11	WBTL_INVALID_VERSION	

W2AP - Web2.0 DFHATOMPARMS コンテナー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHW2APC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (W2) DFHATOMPARMS container
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 2008
FUNCTION = リソースに依存する Atom サービス・ルーチンに
           渡される DFHATOMPARMS コンテナーのマッピング。
NOTES :
 DEPENDENCIES = z/Arch
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 DFHATOMPARMS コンテナー
 このコピーブックには DFHATOMPARMS コンテナーにあるフィールドの
 マッピングが含まれています。このコンテナーは、Atom サービス・
 フィード・マネージャーによって呼び出される、リソースに依存する
 サービス・ルーチンのパラメーター・リストで使用するためのものです。
 ATMP_OPTIONS
   64 オプション・ビットを含むダブルワードのアドレス。
   最初のワードはサービス・ルーチンにオプションを送信するために
   使用され、2 番目のワードはサービス・ルーチンからオプションを
   受信するために使用されます。
 ATMP_RESPONSE
   応答コードおよび理由コードを返すことができるダブルワードの
```

アドレス。これらはどちらも、正常終了を示すゼロに
初期設定されています。
ATMP_RESNAME
後ろに長さが続く、CICS リソース名へのポインターを含む
ダブルワードのアドレス。
ATMP_RESTYPE
大文字で示され、後ろに長さが続く、CICS リソース・タイプ名
へのポインターを含むダブルワードのアドレス。
タイプは PROGRAM、FILE、または TSQUEUE です。
ATMP_ATOMTYPE
小文字で示され、後ろに長さが続く、処理中の Atom ドキュメント
のタイプへのポインターを含むダブルワードのアドレス。タイプ・
ストリングの値は「entry」または「feed」です。
ATMP_ATOMID
後ろに長さと、格納バッファーの全長が続く、atom:id エレメント
からの Atom 要求 ID を含むバッファーのアドレスを含む
トリプルワードのアドレス。POST 要求を処理する際に、この
バッファーを使用して、新しく構成されたリソースを表すために
新しい Atom ID を返すことができます。
ATMP_HTTPMETH
後ろに長さが続く、スペースが埋め込まれている HTTP メソッド
へのポインターを含むダブルワードのアドレス。
GET、POST、PUT または DELETE のいずれかになります。
ATMP_TAG_AUTHORITY
後ろに長さが続く、URI 権限名へのポインターを含む
ダブルワードのアドレス。権限名は、RFC4151 に示されている
タグ・スキーム URI を構成するためにサービス・ルーチンで使用
できるホスト名または E メール・アドレスです。
ATMP_TAG_DATE
後ろに長さが続く、ATMP_TAG_AUTHORITY に関連付けられている
日付へのポインターを含むダブルワードのアドレス。
日付は ISO8601 形式 (YYYY-MM-DD) で示され、このシステムが
タグ・スキーム URI を作成するために ATMP_TAG_AUTHORITY で
指定されている権限の使用を許可された日付です。
ATMP_XMLTRANSFORM
後ろに長さが続く、XMLTRANSFORM リソースの名前へのポインター
を含むダブルワードのアドレス。
XMLTRANSFORM リソースは、
フィードで外部化されている CICS リソース内のレコードのレイアウト
を記述します。この名前の長さがゼロの場合、リソース用の
バインド・ファイルは指定されていないため、サービス・ルーチン
は独自のマッピングを実行する必要があります。
ATMP_ROOT_ELEMENT
後ろに長さが続く、XMLTRANSFORM リソースでマップされている
XML 構造のルート・エレメントの名前へのポインターを含む
ダブルワードのアドレス。
ATMP_MTYPEIN
後ろに長さが続く、着信 HTTP 要求本文 (存在する場合) の
メディア・タイプへのポインターを含むダブルワードのアドレス。
このパラメーターが意味を持つのは、HTTP メソッドが POST
または PUT である場合のみです。それ以外の場合、ポインター
と長さはどちらもゼロになります。
ATMP_MTYPEOUT
後ろに領域の長さ (56 バイト) が続く、DFHATOMCONTENT
コンテナーに返されるデータのメディア・タイプをルーチンが返す
必要がある領域へのポインターを含むダブルワードのアドレス。
サービス・ルーチンへの入り口で、この領域には要求された
コンテンツ・タイプが含まれます。タイプには、"text"、"html"、
"xhtml"、または "text/xml" などのメディア・タイプがあります。
このタイプを使用して、返されるドキュメントの形式を制御する
ことができます。
ATMP_PUBLISHED
後ろに領域の長さ (32 バイト) が続く、返されたドキュメントが
最初に発行された日時を、ルーチンが返す必要がある領域への
ポインターを含むダブルワードのアドレス。値は xs:dateTime 形式
(RFC3339 形式と同じ、つまり、yyyy-mm-ddThh:mm:ss.fffZ) または
スペースとして返す必要があります。

秒の小数部 .fff はオプションであるため、省略できます。
スペースが返された場合は、現在時刻と見なされます。

ATMP_UPDATED
後ろに領域の長さ (32 バイト) が続く、返されたドキュメントが
最後に更新された日時を、ルーチンが返す必要がある領域への
ポインターを含むダブルワードのアドレス。値は xs:dateTime 形式
(RFC3339 形式と同じ、つまり、yyyy-mm-ddThh:mm:ss.fffZ) または
スペースとして返す必要があります。
秒の小数部 .fff はオプションであるため、省略できます。
スペースが返された場合は、現在時刻と見なされます。

ATMP_EDITED
後ろに領域の長さ (32 バイト) が続く、返されたドキュメントが
最後に編集された日時を、ルーチンが返す必要がある領域への
ポインターを含むダブルワードのアドレス。値は xs:dateTime 形式
(RFC3339 形式と同じ、つまり、yyyy-mm-ddThh:mm:ss.fffZ) または
スペースとして返す必要があります。
秒の小数部 .fff はオプションであるため、省略できます。
スペースが返された場合は、現在時刻と見なされます。

ATMP_ETAGVAL
後ろに長さが続く、選択されたレコードの Etag 値へのポインターを
含むダブルワードのアドレス。
Etag (エンティティー・タグ) は、
レコード・インスタンスを一意的に識別するために使用できる任意
のストリングです。

ATMP_WINSIZE
後ろに長さが続く、フィード・ウィンドウ・サイズへのポインターを
含むダブルワードのアドレス。この値は、各フィードで返される
デフォルトのエントリー数を含む数値ストリングです。

ATMP_SELECTOR
後ろに長さが続く、URL からのセレクター値へのポインターを
含むダブルワードのアドレス。このパラメーターは、アクセスされる
CICS リソースでレコードを選択するために使用されます。

ATMP_NEXTSEL
リソースの次のレコード(存在する場合)のセレクター値のポインターと長さを
サービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス
。

ATMP_PREVSEL
リソースの前のレコードのセレクター値のポインターと長さを
サービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス
(存在する場合)。

ATMP_FIRSTSEL
リソースの最初 (最新) のレコードのセレクター値のポインターと
長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードの
アドレス (存在する場合)。

ATMP_LASTSEL
リソースの最後の (最も古い) レコードのセレクター値の
ポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要がある
ダブルワードのアドレス (存在する場合)。

ATMP_ID_FLD
後ろに長さが続く、atom:id エレメントからの Atom ID を含む
リソース内のフィールド (存在する場合) の名前へのポインターを含むダブルワード
のアドレス。これが存在する場合、サービス・
ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、atom:id
エレメントの内容を格納する必要があります。

ATMP_PUBLISHED_FLD
後ろに長さが続く、リソースが最初に発行された時刻を含む
リソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードの
アドレス (存在する場合)。このようなフィールドが存在しない場合、
ポインターと長さはどちらもゼロになります。これが存在する場合、
サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、ATMP_PUBLISHED
パラメーターで返される値を構成するために使用できるタイム・スタンプ
の値を見つける必要があります。リソースにこのようなフィールドが
含まれていない場合、このパラメーターはすべてスペースになる可能性が
あります。

ATMP_UPDATED_FLD
後ろに長さが続く、リソースが最後に更新された時刻を含むリソース内の
フィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス

(存在する場合)。
このようなフィールドが存在しない場合、ポインターと長さはどちらも
ゼロになります。
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定
されたフィールドを使用して、ATMP_UPDATED パラメーターで返される値を
構成するために使用できるタイム・スタンプの値を見つける必要があります。
リソースにこのようなフィールドが含まれていない場合、このパラメーター
はすべてスペースになる可能性があります。

ATMP_EDITED_FLD
後ろに長さが続く、リソースが最後に編集された時刻を含むリソース内の
フィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス
(存在する場合)。
このようなフィールドが存在しない場合、ポインターと
長さはどちらもゼロになります。
これが存在する場合、サービス・ルーチンは
この指定されたフィールドを使用して、ATMP_EDITED パラメーターで返される
値を構成するために使用できるタイム・スタンプの値を見つける必要があります。
リソースにこのようなフィールドが含まれていない場合、このパラメーターは
すべてスペースになる可能性があります。

ATMP_KEY_FLD
後ろに長さが続く、ファイル制御操作のキー (RIDFLD) を含むリソース内の
フィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス (存在する場合)。
これはキー順 VSAM ファイル (KSDS) にのみ関連します。

ATMP_TITLE_FLD
後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom タイトルを含む
リソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス
(存在する場合)。
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定された
フィールドを使用して、エントリー・タイトルを見つけ、DFHATOMTITLE
コンテナーに戻す必要があります。

ATMP_SUBTITLE_FLD
後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom サブタイトルを
含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードの
アドレス (存在する場合)。
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの
指定されたフィールドを使用して、エントリー・サブタイトルを見つけ、
DFHATOMSUBTITLE コンテナーに戻す必要があります。

ATMP_SUMMARY_FLD
後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom サマリーを含む
リソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス
(存在する場合)。
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定された
フィールドを使用して、エントリー・サマリーを見つけ、DFHATOMSUMMARY
コンテナーに戻す必要があります。

ATMP_CONTENT_FLD
後ろに長さが続く、表示されているエントリーのコンテンツ全体を
含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードの
アドレス (存在する場合)。
このフィールドが存在しない場合、レコードの
コンテンツ全体が戻されます。

ATMP_CONTENT_TYPE_FLD
後ろに長さが続く、表示されているエントリーのコンテンツ・タイプを
含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードの
アドレス (存在する場合)。
このフィールドは、プレーン・テキストや
エスケープ HTML など、構造化 XML ではないデータを返すときに、
ATMP_CONTENT_FLD と組み合わせて使用されます。このフィールドが
存在しない場合、コンテンツ・タイプは "application/xml" と見なされます。

ATMP_CATEGORY_FLD
後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom カテゴリーを
含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードの
アドレス (存在する場合)。存在する場合、サービス・ルーチンはこの
名前付きフィールドを使用して、エントリー・カテゴリーを見つけ、
DFHATOMCATEGORY コンテナーに戻す必要があります。

ATMP_AUTHOR_FLD
後ろに長さが続く、レコードの主な作成者の名前を含むリソース内の
フィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス。

ATMP_AUTHORURI_FLD
後ろに長さが続く、レコードの主な作成者の URI を含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス。
ATMP_EMAIL_FLD
後ろに長さが続く、レコードの主な作成者のE メール・アドレスを含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス。

表 *704.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	148	ATMP_PARAMETER_LIST	
(0)	ADDRESS	4	ATMP_OPTIONS	Options bitstip
(4)	ADDRESS	4	ATMP_RESPONSE	応答/理由 (ダブルワード)
(8)	ADDRESS	4	ATMP_RESNAME	CICS リソース名
(C)	ADDRESS	4	ATMP_RESTYPE	CICS リソース・タイプ
(10)	ADDRESS	4	ATMP_ATOMTYPE	Atom document type (Atom 文書タイプ)
(14)	ADDRESS	4	ATMP_ATOMID	Atom ID
(18)	ADDRESS	4	ATMP_HTTPMETH	HTTP メソッド
(1C)	ADDRESS	4	ATMP_TAG_AUTHORITY	タグ URI の権限
(20)	ADDRESS	4	ATMP_TAG_DATE	タグ URI の日付
(24)	ADDRESS	4	ATMP_XMLTRANSFORM	XMLTRANSFORM リソース名
(28)	ADDRESS	4	ATMP_ROOT_ELEMENT	バインド・ファイルのルート・エレメント
(2C)	ADDRESS	4	ATMP_MTYPEIN	入力のメディア・タイプ
(30)	ADDRESS	4	ATMP_MTYPEOUT	出力のメディア・タイプ
(34)	ADDRESS	4	ATMP_PUBLISHED	最初に公開されたときの日付スタンプ
(38)	ADDRESS	4	ATMP_UPDATED	最後に更新されたときの日付スタンプ
(3C)	ADDRESS	4	ATMP_EDITED	最後に編集されたときの日付スタンプ
(40)	ADDRESS	4	ATMP_ETAGVAL	エンティティー・タグ値
(44)	ADDRESS	4	ATMP_WINSIZE	フィード・ウィンドウ・サイズ
(48)	ADDRESS	4	ATMP_SELECTOR	現在の項目のセレクター
(4C)	ADDRESS	4	ATMP_NEXTSEL	次の項目のセレクター
(50)	ADDRESS	4	ATMP_PREVSEL	前の項目のセレクター
(54)	ADDRESS	4	ATMP_FIRSTSEL	最初の項目のセレクター
(58)	ADDRESS	4	ATMP_LASTSEL	最後の項目のセレクター
(5C)	ADDRESS	4	ATMP_ID_FLD	Atom ID のフィールド名
(60)	ADDRESS	4	ATMP_PUBLISHED_FLD	PUBLISHED のフィールド名
(64)	ADDRESS	4	ATMP_UPDATED_FLD	UPDATED のフィールド名

表 *704.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(68)	ADDRESS	4	ATMP_EDITED_FLD	EDITED のフィールド名
(6C)	ADDRESS	4	ATMP_KEY_FLD	KEY のフィールド名
(70)	ADDRESS	4	ATMP_TITLE_FLD	TITLE のフィールド名
(74)	ADDRESS	4	ATMP_SUBTITLE_FLD	SUBTITLE のフィールド名
(78)	ADDRESS	4	ATMP_SUMMARY_FLD	SUMMARY のフィールド名
(7C)	ADDRESS	4	ATMP_CONTENT_FLD	CONTENT のフィールド名
(80)	ADDRESS	4	ATMP_CONTENT_TYPE_FLD	CONTENT TYPE のフィールド名
(84)	ADDRESS	4	ATMP_CATEGORY_FLD	CATEGORY のフィールド名
(88)	ADDRESS	4	ATMP_AUTHOR_FLD	AUTHOR のフィールド名
(8C)	ADDRESS	4	ATMP_AUTHORURI_FLD	AUTHORURI のフィールド名
(90)	ADDRESS	4	ATMP_EMAIL_FLD	AUTHOREMAIL のフィールド名

表 *705.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_RESPONSES	ATMP_RESPONSE でアドレス指定
(0)	UNSIGNED	4	ATMP_RESPONSE_CODE	応答コード
(4)	UNSIGNED	4	ATMP_REASON_CODE	理由コード

表 *706.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_PARAMETER	パラメーター・ロケーター (ダブルワード)
(0)	ADDRESS	4	ATMP_PARAMETER_PTR	パラメーター・アドレス
(4)	FULLWORD	4	ATMP_PARAMETER_LEN	パラメーター長

表 *707.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_OPTIONS_BITS	ATMP_OPTIONS でアドレス指定されたビット
(0)	BIT(32)	4	ATMP_OPTIONS_INBIT	
(0)	BIT(8)	1	ATMP_INOPT_BYTE0	
(0)	1111 1...		*	COBOL で使用不可の高位 5 ビット

表 *707.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	.... .1..		OPTFIRST	フィード内の最初のエントリー
(1)	BIT(8)	1	ATMP_INOPT_BYTE1	
(1)	1...		OPTSELHEX	16 進エンコードのセレクター
(1)	.1..		OPTSELDEC	10 進エンコードのセレクター
(2)	BIT(8)	1	ATMP_INOPT_BYTE2	
(3)	BIT(8)	1	ATMP_INOPT_BYTE3	
(4)	BIT(32)	4	ATMP_OPTIONS_OUTBIT	
(4)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE0	
(4)	1111 1...		*	COBOL で使用不可の高位 5 ビット
(4)	.... .1..		OPTPRVFEED	前のリンクはエントリーではなく、フィードに対するものです
(5)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE1	
(5)	1...		OPTTITLE	DFHATOMTITLE コンテナーが返されました
(5)	.1..		OPTSUBTI	DFHATOMSUBTITLE コンテナーが返されました
(5)	..1.		OPTSUMMA	DFHATOMSUMMARY コンテナーが返されました
(5)	...1. ...		OPTCATEG	DFHATOMCATEGORY コンテナーが返されました
(5)	.... 1...		OPTAUTHOR	DFHATOMAUTHOR コンテナーが返されました
(5)	.... .1..		OPTAUTHEML	DFHATOMEMAIL コンテナーが返されました
(5)	.... ..1.		OPTAUTHURI	DFHATOMAUTHORURI コンテナーが返されました
(5)	1		*	予約
(6)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE2	
(7)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE3	

表 *708.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_OPTIONS_WORDS	ATMP_OPTIONS によってアドレス指定されるワード
(0)	UNSIGNED	4	ATMP_OPTIONS_IN	入力要求ビット (使用されない)

表 *708. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	UNSIGNED	4	ATMP_OPTIONS_OUT	出力応答ビット

W2AP - Web2.0 DFHATOMPARMS 定数定義

定数

表 *709.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
CONTROL BLOCK NAME = DFHW2CNC NAME OF MATCHING ASSEMBLER CONTROL BLOCK = DFHW2CND DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (W2) DFHATOMPARMS contants Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2009 STATUS = 7.2.0 FUNCTION = LIFETIME = STORAGE CLASS = LOCATION = INNER CONTROL BLOCKS = NOTES : DEPENDENCIES = z/Arch RESTRICTIONS = MODULE TYPE = Constant definitions PROCESSOR = PL/X --- ビット設定を処理できない COBOL の ATMP-OPTIONS-IN。				
4	DECIMAL	67108864	OPTFIRST_NUM	OPTFIRST 値
4	DECIMAL	8388608	OPTSELHEX_NUM	OPTSELHEX 値
4	DECIMAL	4194304	OPTSELDEC_NUM	OPTSELDEC 値
以下の値は、ビット設定を処理できない COBOL の ATMP-OPTIONS-OUT を 設定する場合に使用できます。				
4	DECIMAL	67108864	OPTPRVFEED_NUM	OPTPRVFEED 値
4	DECIMAL	8388608	OPTTITLE_NUM	OPTTITLE 値
4	DECIMAL	4194304	OPTSUBTI_NUM	OPTSUBTI 値
4	DECIMAL	2097152	OPTSUMMA_NUM	OPTSUMMA 値
4	DECIMAL	1048576	OPTCATEG_NUM	OPTCATEG 値
4	DECIMAL	524288	OPTAUTHOR_NUM	OPTAUTHOR 値
4	DECIMAL	262144	OPTAUTHEML_NUM	OPTAUTHEML 値
4	DECIMAL	131072	OPTAUTHURI_NUM	OPTAUTHURI 値
以下の値は、DFHATMP_RESPONSE に設定できる 戻りコードを指定します。				
4	DECIMAL	0	ATMP_RESP_NORMAL	通常の成功応答
4	DECIMAL	4	ATMP_RESP_NOT_FOUND	リソースが見つかりません
4	DECIMAL	8	ATMP_RESP_NOT_AUTH	リソースが許可されていません
4	DECIMAL	12	ATMP_RESP_DISABLED	リソースが使用不可です

表 709. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	16	ATMP_RESP_ALREADY_ EXISTS	
				リソースはすでに存在しています
4	DECIMAL	20	ATMP_RESP_ETAG_NO_ MATCH	
				If-Match 比較に失敗しました
4	DECIMAL	24	ATMP_RESP_INVALID_ REQUEST	
				要求が無効です
4	DECIMAL	32	ATMP_RESP_ACCESS_ERROR	
				その他のリソース・エラー
4	DECIMAL	36	ATMP_RESP_CONVERSION_ FAILED	
				XML 変換エラー
4	DECIMAL	40	ATMP_RESP_UNUSABLE	リソースは使用不可です
以下の値は、DFHATMP_REASON に設定できる理由コードを指定します。				
4	DECIMAL	1	ATMP_REAS_MALFORMED_ REQUEST	
				誤った形式の要求 XML
4	DECIMAL	2	ATMP_REAS_OMITTED_ ENTRY	
				atom:entry エレメントはありません
4	DECIMAL	3	ATMP_REAS_OMITTED_ CONTENT	
				atom:content エレメントはありません
4	DECIMAL	4	ATMP_REAS_UNSUPPORTED_ TYPE	
				不明なコンテンツ・タイプ
4	DECIMAL	5	ATMP_REAS_OMITTED_ CICS_DATA	
				cics ルート・エレメントはありません
4	DECIMAL	6	ATMP_REAS_TRANSFORM_ ERROR	
				XMLTRANSFORM エラー

W2PC - Web 2.0 ATOMPARAMETERS コンテナー

```
DESCRIPTIVE NAME = Web 2.0 Sample - ATOMPARAMETERS container
   Licensed Materials - Property of IBM
   CICS SupportPac CA8K
   (c) Copyright IBM Corporation 2008 All Rights Reserved
   US Government Users Restricted Rights - Use, duplication
```

```
  or disclosure restricted by GSA ADP Schedule Contract
  with IBM Corporation
DESCRIPTION
 このコピーブックは、ATOMPARAMETERS
 コンテナーで DFH$W2FD からリソース・サービス・ルーチンに
 渡されるパラメーターをマップします。
 このコンテナーで渡される各パラメーターは、8 バイト領域への
 ポインターです。最初のパラメーターは、64 ビット・オプション
 のストリングへのポインターで、その定義は ATMP_OPTIONS_BITS
 dsect によってマップされます。2 番目のパラメーターは、応答
 および理由コードを返すことができる 2 つのフルワードへの
 ポインターです。その他のパラメーターは、「ポインター +
 長さ」構造へのポインターで、最初のワードにはパラメーター
 の値へのポインターが格納され、2 番目のワードにはその長さが
 格納されます。
 コンテナー内のパラメーターは以下のとおりです。
  ATMP_OPTIONS
     64 オプション・ビットを含むダブルワードのアドレス。
     最初のワードはサービス・ルーチンにオプションを送信する
     ために使用され、2 番目のワードはサービス・ルーチンから
     オプションを受信するために使用されます。
  ATMP_RESPONSE
     応答コードおよび理由コードを返すことができるダブルワードの
     アドレス。これらはどちらも、正常終了を示すゼロに初期
     設定されています。
  ATMP_RESNAME
     後ろに長さが続く、CICS リソース名へのポインターを含む
     ダブルワードのアドレス。
  ATMP_RESTYPE
     大文字で示され、後ろに長さが続く、CICS リソース・タイプ名
     へのポインターを含むダブルワードのアドレス。
     タイプは PROGRAM、TSQUEUE、または FILE のいずれかです。
  ATMP_ATOMTYPE
     小文字で示され、後ろに長さが続く、処理中の Atom ドキュメント
     のタイプへのポインターを含むダブルワードのアドレス。
     entry または feed のいずれかです。
  ATMP_ATOMID
     固有の Atom 要求 ID (atom:id エレメントから) への
     ポインターを含むダブルワードのアドレス。その後に長さが
     指定されます。
  ATMP_SELECTOR
     後ろに長さが続く、URL からのセレクター値へのポインターを含む
     ダブルワードのアドレス。
     このパラメーターは、CICS リソース内のアクセス対象レコード
     を選択するために使用されます。この実装では、URL の照会
     ストリング・セクション内の「s=」キーワードのオペランドが
     セレクターとなっています。
  ATMP_HTTPMETH
     埋め込まれる HTTP メソッドへのポインターを含むダブルワード
     のアドレス。その後に長さが指定されます。GET、POST、PUT、
     または DELETE のいずれかです。
  ATMP_RLM
     リソース・レイアウト・マッピング領域へのポインターを
     含むダブルワードのアドレス。その後に長さが指定されます。
  ATMP_MTYPEIN
     着信 HTTP 要求本文 (ある場合) のメディア・タイプへの
     ポインターを含むダブルワードのアドレス。その後に長さが
     指定されます。このパラメーターが意味を持つのは、HTTP メソッドが POST
     または PUT である場合のみです。それ以外の場合、
     ポインターと長さはどちらもゼロになります。
  ATMP_MTYPEOUT
     ルーチンが、ATOMCONTENT コンテナーで返されるデータの
     メディア・タイプを返す必要のある領域へのポインターを
     含むダブルワードのアドレス。その領域の長さ (56 バイト)
     がその後に指定されます。
  ATMP_UPDATED
     後ろに領域の長さ (32 バイト) が続く、返されたドキュメント
```

が最後に更新された日時を、ルーチンが返す必要がある領域へのポインターを含むダブルワードのアドレス。
値は xs:dateTime 形式 (RFC3339 形式と同じ、つまり yyyy-mm-ddThh:mm:ss.fffZ)、またはスペースとして返される必要があります。(.fff という秒の小数部はオプションで、省略可能です。)
スペースが返された場合は、現在時刻が想定されます。

ATMP_ETAGVAL
後ろに長さが続く、選択されたレコードの Etag 値へのポインターを含むダブルワードのアドレス。
Etag (エンティティー・タグ) は、レコード・インスタンスを一意的に識別するために使用できる任意のストリングです。その基準には正確なタイム・スタンプまたはバージョン番号を使用できますが、この実装では CKSM マシン命令によって導出されたレコードのバイナリー・チェックサムの 16 進値です。
このチェックサムは、異なるレコード・インスタンスで論理的には同じになる可能性がありますが、そのようなことはまれであると考えられます。Etag の主な目的は、以前に GET 操作でデータを取得したが、その GET 要求の完了後に他のユーザーがデータを更新するなど、そのデータが無効になってしまった場合に、その無効なデータから導出されたデータを PUT 操作で更新しようとする操作を防止することであり、Etag にチェックサムを使用しても、その目的を「十分に果たす可能性が高い」と考えられます。

ATMP_WINSIZE
後ろに長さが続く、フィード・ウィンドウ・サイズへのポインターを含むダブルワードのアドレス。
この値は、各フィードで返されるエントリーのデフォルトの数を含む数値ストリングです。

ATMP_NEXTSEL
リソースの次のレコード(存在する場合)のセレクター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス。

ATMP_PREVSEL
リソースの前のレコードのセレクター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス (存在する場合)。

ATMP_FIRSTSEL
リソースの最初 (最新) のレコードのセレクター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス (存在する場合)。

ATMP_LASTSEL
リソースの最後の (最も古い) レコードのセレクター値のポインターと長さをサービス・ルーチンで設定する必要があるダブルワードのアドレス (存在する場合)。

ATMP_ID_FLD
リソース内の Atom ID (atom:id エレメントから) を含むフィールド名 (ある場合) へのポインターを含むダブルワードのアドレス。その後に長さが指定されます。
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、atom:id エレメントの内容を格納する必要があります。

ATMP_UPDATED_FLD
後ろに長さが続く、リソースが最後に更新された時刻を含むリソース内のフィールドの名前へのポインターを含むダブルワードのアドレス (存在する場合)。
このようなフィールドが存在しない場合、ポインターと長さはどちらもゼロになります。
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定されたフィールドを使用して、UPDATED パラメーターで返す値を作成するために使用できるタイム・スタンプの値を見つける必要があります。リソースにそのようなフィールドが含まれていない場合は、これがすべてスペースになることがあります。

ATMP_KEY_FLD
後ろに長さが続く、ファイル制御操作のキー (RIDFLD) を含む

リソース内のフィールドの名前へのポインターを含む
ダブルワードのアドレス (存在する場合)。
リソース・タイプが FILE である場合にのみ適用されます。

ATMP_TITLE_FLD
後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom
タイトルを含むリソース内のフィールドの名前へのポインター
を含むダブルワードのアドレス (存在する場合)。
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定
されたフィールドを使用して、エントリーのタイトルを
探し、ATOMTITLE コンテナーで返す必要があります。

ATMP_SUBTITLE_FLD
後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom
サブタイトルを含むリソース内のフィールドの名前
へのポインターを含むダブルワードのアドレス (存在
する場合)。
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定
されたフィールドを使用して、エントリーのサブタイトル
を探し、ATOMSUBTITLE コンテナーで返す必要があります。

ATMP_SUMMARY_FLD
後ろに長さが続く、表示されているエントリーの Atom
サマリーを含むリソース内のフィールドの名前への
ポインターを含むダブルワードのアドレス (存在する場合)。
これが存在する場合、サービス・ルーチンはこの指定
されたフィールドを使用して、エントリーの要約を探し、
ATOMSUMMARY コンテナーで返す必要があります。

表 *710.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	100	ATMP_PARAMETER_LIST	
(0)	ADDRESS	4	ATMP_OPTIONS	64 ビット・オプションのビットマップのアドレス
(4)	ADDRESS	4	ATMP_RESPONSE	応答/理由ダブルワードのアドレス
(8)	ADDRESS	4	ATMP_RESNAME	リソース名のポインター/長さのアドレス
(C)	ADDRESS	4	ATMP_RESTYPE	リソース・タイプのポインター/長さのアドレス
(10)	ADDRESS	4	ATMP_ATOMTYPE	Atom 文書タイプのポインター/長さのアドレス
(14)	ADDRESS	4	ATMP_ATOMID	Atom ID のポインター/長さのアドレス
(18)	ADDRESS	4	ATMP_SELECTOR	エントリー・セレクターのポインター/長さのアドレス
(1C)	ADDRESS	4	ATMP_HTTPMETH	HTTP メソッドのポインター/長さのアドレス
(20)	ADDRESS	4	ATMP_RLM	リソース・レイアウト・マッピングのポインター/長さのアドレス
(24)	ADDRESS	4	ATMP_MTYPEIN	インバウンド・メディア・タイプのポインター/長さのアドレス

表 *710.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(28)	ADDRESS	4	ATMP_MTYPEOUT	アウトバウンド・メディア・タイプのポインター/長さのアドレス
(2C)	ADDRESS	4	ATMP_UPDATED	更新タイム・スタンプのポインター/長さのアドレス
(30)	ADDRESS	4	ATMP_ETAGVAL	Etag の値のポインター/長さのアドレス
(34)	ADDRESS	4	ATMP_WINSIZE	ウィンドウ・サイズのポインター/長さのアドレス
(38)	ADDRESS	4	ATMP_NEXTSEL	次のフィードのセレクターのポインター/長さのアドレス
(3C)	ADDRESS	4	ATMP_PREVSEL	前のフィードのセレクターのポインター/長さのアドレス
(40)	ADDRESS	4	ATMP_FIRSTSEL	最初のフィードのセレクターのポインター/長さのアドレス
(44)	ADDRESS	4	ATMP_LASTSEL	最後のフィードのセレクターのポインター/長さのアドレス
(48)	ADDRESS	4	ATMP_ID_FLD	Atom ID フィールド名のポインター/長さのアドレス
(4C)	ADDRESS	4	ATMP_UPDATED_FLD	更新フィールド名のポインター/長さのアドレス
(50)	ADDRESS	4	ATMP_KEY_FLD	キー・フィールド名のポインター/長さのアドレス
(54)	ADDRESS	4	ATMP_TITLE_FLD	タイトル・フィールド名のポインター/長さのアドレス
(58)	ADDRESS	4	ATMP_SUBTITLE_FLD	サブタイトル・フィールド名のポインター/長さのアドレス
(5C)	ADDRESS	4	ATMP_SUMMARY_FLD	要約フィールド名のポインター/長さのアドレス
(60)	ADDRESS	4	ATMP_PARAMETER_25	URM パラメーター 25 のアドレス (未使用)

表 *711.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_RESPONSES	ATMP_RESPONSE によるアドレス指定
(0)	UNSIGNED	4	ATMP_RESPONSE_CODE	応答コード

表 *711.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	UNSIGNED	4	ATMP_REASON_CODE	理由コード

表 *712.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_PARAMETER	パラメーター・ロケーター (ダブルワード)
(0)	ADDRESS	4	ATMP_PARAMETER_PTR	パラメーター・アドレス
(4)	FULLWORD	4	ATMP_PARAMETER_LEN	パラメーター長

表 *713.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_OPTIONS_BITS	ATMP_OPTIONS でアドレス指定されたビット
(0)	BIT(32)	4	ATMP_OPTIONS_INBIT	
(4)	BIT(32)	4	ATMP_OPTIONS_OUTBIT	
(4)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE0	COBOL では使用できない高位バイト
(5)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE1	
(5)	1...		OPTTITLE	返される ATOMTITLE コンテナー
(5)	.1..		OPTSUBTI	返される ATOMSUBTITLE コンテナー
(5)	..1.		OPTSUMMA	返される ATOMSUMMARY コンテナー
(5)	...1 1111		*	
(6)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE2	
(7)	BIT(8)	1	ATMP_OUTOPT_BYTE3	

表 *714.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	ATMP_OPTIONS_WORDS	ATMP_OPTIONS によってアドレス指定されるワード
(0)	UNSIGNED	4	ATMP_OPTIONS_IN	入力要求ビット (未使用)
(4)	UNSIGNED	4	ATMP_OPTIONS_OUT	出力応答ビット

W2LC - Web 2.0 リソース・レイアウト・マッピング

```
DESCRIPTIVE NAME = Web 2.0 Samples - Common macros
   Licensed Materials - Property of IBM
   CICS SupportPac CA8K
   (c) Copyright IBM Corporation 2008 All Rights Reserved
   US Government Users Restricted Rights - Use, duplication
   or disclosure restricted by GSA ADP Schedule Contract
   with IBM Corporation
FUNCTION = SupportPac CA8K サンプルが使用する共通マクロ
DESCRIPTION
  このコピーブックは、Atom フィード文書生成
  サンプル・プログラム (DFH$W2FD) からリソース・サービス・
  ルーチンに渡されるリソース・レイアウト・マッピング構造の
  レイアウトを記述します。
  RLM は、文字ベースの項目 (XML ファイル内の項目など) から、
  CICS リソース内の同等の 2 進数表現 (TSqueue またはファイルなど)
  への変換、およびその逆である 2 進数から文字への変換を指定する
  ために使用されます。
```

表 *715.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	80	DFHRLM_HEADER	RLM ヘッダー
(0)	CHARACTER	8	RLM_EYE_CATCHER	>DFHRLM< (目印)
(8)	FULLWORD	4	RLM_VERSION_MAJOR	メジャー・バージョン番号
(C)	FULLWORD	4	RLM_VERSION_MINOR	マイナー・バージョン番号
(10)	FULLWORD	4	*	予約
(14)	FULLWORD	4	RLM_LENGTH	RLM の全長
(18)	CHARACTER	32	RLM_NAME	この RLM の名前
(38)	FULLWORD	4	*	予約
(3C)	FULLWORD	4	RLM_STRUCT_SIZE	記述対象の構造のサイズ
(40)	CHARACTER	16	*	予約

表 *716.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1	DFHRLM_ENTRY	
(0)	UNSIGNED	1	RLM_ENTRY_TYPE	

```
------------------------------------------------------------------------
 Type 1 record structure
 Data entry structure defining a single field to be converted.
------------------------------------------------------------------------
```

表 *717.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	64	DFHRLM_DATA_ENTRY	
(0)	UNSIGNED	1	RLM1_ENTRY_TYPE	データ・エントリー、タイプ = X'01'
(1)	UNSIGNED	1	RLM1_CONVERT_TYPE	変換タイプ

表 717. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(2)	HALFWORD	2	RLM1_DATA_COUNT	長さ、または 10 進数の桁数
(4)	UNSIGNED	1	RLM1_DATA_FRACT	10 進数の小数部の桁数
(5)	UNSIGNED	1	*	予約
(6)	HALFWORD	2	RLM1_NAMESPACE_LEN	名前空間 URI の長さ
(8)	HALFWORD	2	RLM1_LOCAL_NAME_LEN	ローカル名の長さ
(A)	HALFWORD	2	*	予約
(C)	HALFWORD	2	RLM1_DEFAULT_LEN	デフォルト値の長さ
(E)	BIT(8)	1	RLM1_DATA_FLAGS	フラグ・バイト
(E)	1...		*	予約
(E)	.1..		RLM1_SIGN_LEADING	先行符号
(E)	..1.		RLM1_SIGN_SEPARATE	分離符号
(F)	CHARACTER	13	*	予約
(1C)	ADDRESS	4	RLM1_NAMESPACE_PTR	名前空間 URI のアドレス
(20)	FULLWORD	4	*	予約
(24)	ADDRESS	4	RLM1_LOCAL_NAME_PTR	ローカル名のアドレス
(28)	CHARACTER	12	*	予約
(34)	ADDRESS	4	RLM1_DEFAULT_VALUE_ PTR	デフォルト値のアドレス
(38)	CHARACTER	8	*	予約

```
------------------------------------------------------------------------
Type 2 record structure - Fixed Repeat
------------------------------------------------------------------------
```

表 718.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	56	DFHRLM_FIXED_REPEAT_ ENTRY	
(0)	UNSIGNED	1	RLM2_ENTRY_TYPE	固定反復エントリー、タイプ = X'02
(1)	BIT(8)	1	RLM2_CONTENT_DESC	内容の記述
(1)	1...		*	予約
(1)	.1..		RLM2_INLINE_VAR	個別のカウント・フィールド
(1)	..1.		RLM2_CONTENT_MIXED	多種類の内容を含むことができる
(1)	...1. ...		RLM2_CONTENT_STRUCT	内容が構造化されている
(2)	HALFWORD	2	RLM2_CONTENT_COUNT	配列次元
(4)	CHARACTER	3	*	予約
(7)	UNSIGNED	1	RLM2_STRUCT_NAME_LEN	構造名の長さ
(8)	FULLWORD	4	RLM2_VAR_COUNT_OFFSET	オプションのオフセット
(C)	ADDRESS	4	RLM2_CONTENT_LEN	1 エレメントのサイズ

表 718. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	CHARACTER	20	*	予約
(24)	ADDRESS	4	RLM2_STRUCT_NAME	
(28)	CHARACTER	16	*	予約

表 719.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	DFHRLM_END_REPEAT_ ENTRY	
(0)	UNSIGNED	1	RLM4_ENTRY_TYPE	反復エントリーの終了、タイプ = X'04'
(1)	CHARACTER	7	*	ダブルワードへの埋め込み

```
------------------------------------------------------------------------
Type 5 record structure - End of File
------------------------------------------------------------------------
```

表 720.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	8	DFHRLM_END_OF_FILE_ ENTRY	
(0)	UNSIGNED	1	RLM5_ENTRY_TYPE	ファイル・エントリーの終了、タイプ = X'05'
(1)	CHARACTER	7	*	ダブルワードへの埋め込み

W2RDS - Web2.0 ドメイン (ATOMSERVICE) 統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHW2RDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHW2RPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Web 2.0 Domain (Atomservice) Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 2008, 2009
FUNCTION =
       このデータ域には、Web 2.0 ドメインで提供される web 2.0
       atomservice 統計が含まれます。
       これは、API または統計グローバル・ユーザー出口によって
       返される統計をマップするためのユーザーのモニター・
       アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、atomservice 統計に応じてユーザー
       に渡される統計を保管するために Web 2.0 ドメインで作成
       されます。ストレージはユーザー・タスクが切り離されたときに
       解放されます。
       DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの
       一部の内容もマップし、統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
```

```
INNER CONTROL BLOCKS = None
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = None
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHW2RDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *721.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHW2RDS	Web 2.0 ドメイン Resid 統計レコード
(0)	HALFWORD	2	W2RDS_LEN	Web 2.0 ドメイン統計レコード長
(2)	ADDRESS	2	W2RDS_ID	Web 2.0 ドメイン統計 ID
(4)	CHARACTER	1	W2RDS_VERS	Web 2.0 ドメイン統計バージョン
(5)	CHARACTER	3		予約
(8)	CHARACTER	8	W2R_ATOMSERV_NAME	Atomservice 名
(10)	BITSTRING	1	W2R_ATOMSERV_TYPE	Atom サービス・タイプ
(11)	BITSTRING	3		予約
(14)	BITSTRING	255	W2R_ATOMSERV_ BINDING_FILE	Atom サービス・バインディング・ファイル
(113)	BITSTRING	1		予約
(114)	BITSTRING	255	W2R_ATOMSERV_CONFIG_ FILE	Atom サービス構成ファイル
(213)	BITSTRING	1		予約
(214)	BITSTRING	1	W2R_ATOMSERV_RESTYPE	Atom サービス・リソース・タイプ
(215)	BITSTRING	3		予約
(218)	CHARACTER	16	W2R_ATOMSERV_RESNAME	Atom サービス・リソース名
(228)	CHARACTER	8		予約
(230)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_REF_ COUNT	参照カウント
(234)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_REF_ DISABLED	参照が無効です
(238)	FULLWORD	4		予約
(23C)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_POST_ FEED_CNT	フィードに対して POST が発行されました
(240)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_GET_ FEED_CNT	フィードに対して GET が発行されました
(244)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_GET_ ENTRY_CNT	エントリーに対して GET が発行されました
(248)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_PUT_ ENTRY_CNT	エントリーに対して PUT が発行されました

表 721. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(24C)	FULLWORD	4	W2R_ATOMSERV_DEL_ ENTRY_CNT	エントリーに対して DELETE が発行されました
(250)	CHARACTER	16		予約
(260)	CHARACTER	8	W2R_ATOMSERV_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(268)	BITSTRING	8	W2R_ATOMSERV_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(270)	CHARACTER	8	W2R_ATOMSERV_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(278)	BITSTRING	2	W2R_ATOMSERV_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(27A)	BITSTRING	2	W2R_ATOMSERV_ INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(27C)	BITSTRING	8	W2R_ATOMSERV_ INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(284)	CHARACTER	8	W2R_ATOMSERV_ INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(28C)	CHARACTER	8	W2R_ATOMSERV_URIMAP	URIMAP
(294)	CHARACTER	32	W2R_ATOMSERV_ XMLTRANSFORM	XMLTRANSFORM
(294)		0	W2RDS_END	"*"
(294)		0	W2RDS_LENGTH	"*-W2RDS_LEN" W2 Atomservice レコード長
W2 Atomservice 統計レコードを示す定数				
(294)	.11. 111.		W2RIDR	"110" W2 Atomservice resid 統計 ID
(294)	1		W2R_VERS	"X'01'" レコード・バージョン番号
(294)	1		W2R_ATOMTYPE_CATEGORY	"X'01'" Atomservice タイプ - カテゴリー
(294)	.... ..1.		W2R_ATOMTYPE_ COLLECTION	"X'02'" Atomservice タイプ - コレクション
(294)	11		W2R_ATOMTYPE_FEED	"X'03'" Atomservice タイプ - フィード
(294)	.... .1..		W2R_ATOMTYPE_SERVICE	"X'04'" Atomservice タイプ - サービス
(294)	1		W2R_RESTYPE_FILE	"X'01'" Atomservice リソース・タイプ - ファイル
(294)	.... ..1.		W2R_RESTYPE_PROGRAM	"X'02'" Atomservice リソース・タイプ - プログラム
(294)	11		W2R_RESTYPE_TSQUEUE	"X'03'" Atomservice リソース・タイプ - TS キュー

表 721. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(294)	.... .1..		W2R_RESTYPE_NOTAPPLIC	"X'04'" Atomservice リソース・タイプ - N/A 変更エージェント
(294)	1		W2R_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(294)	.... ..1.		W2R_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(294)	11		W2R_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(294)	.... .1..		W2R_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI インストール・エージェント
(294)	1		W2R_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(294)	.... .1..		W2R_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(294)	.... .1.1		W2R_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(294)	.... 1..1		W2R_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE

WCG - XRF グローバル制御ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWCGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Global Control Block
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1987
FUNCTION =
     CICS CSA に似た XRF 監視/状態管理メカニズム。このブロックの
     単一インスタンスは XRF SIGNON で作成されます。
LIFETIME =
     XRF SIGNON で作成され、SIGNOFF (NORMAL) で破棄されます
STORAGE CLASS =
     CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0
     ストレージ内。
LOCATION =
     SSA で SSZXRF によってアドレス指定された XRF 静的ストレージ
     (DFHWCSPS) 内の WCSGLBLA によって配置されるか、またはコードが
     XRF プロセスとして実行されている場合は XRF プロセス・ブロック
     内の WXBGLBLA によって配置されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     なし。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       なし。
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
      None
  DATA AREAS =
      None
  CONTROL BLOCKS =
      None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
      None
-------------------------------------------------------------------
```

表 722.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	144	DFHWCGPS	CAVM グローバル制御ブロック
(0)	CHARACTER	8	WCGIDENT	目印 XRF-GLBL
(8)	ADDRESS	4	WCGSTATA	CAVM 静的領域アドレス
(C)	ADDRESS	4	WCGCKDA	TOD クロック差異データへのポインター (BACKUP システムのみ)
(10)	ADDRESS	4	WCGNTA	16M 境界より上のルーチンのエントリー・テーブル。
(14)	ADDRESS	4	WCGXRFNT	16M 境界より下のルーチンのエントリー・テーブル (CSAOPFL の CSZXRFNT のコピー)。
(18)	ADDRESS	4	WCGDA	プロセス管理データ
(1C)	ADDRESS	4	WCGFA	状況と状態のファイル・データ
(20)	ADDRESS	4	WCGMA	メッセージ・データ
(24)	ADDRESS	4	WCGTRA	トレース制御域
(28)	ADDRESS	4	WCGLFA	LIFO 作業域
(2C)	ADDRESS	4	WCGSA	状況制御域
(30)	ADDRESS	4	WCGSXA	監視出口制御域
(34)	CHARACTER	8	WCGSAPPL	システムの特定の APPLID
(3C)	CHARACTER	84	WCGCS	共通サービス域
(3C)	CHARACTER	72	WCGCSSVA	共通サービス保管域
(84)	CHARACTER	12	WCGCSPRM	共通サービス・パラメーター域。
(90)	CHARACTER	0	WCGEND	

エントリー・テーブル。
これは、16 MB 境界より上に配置された XRF モジュールへの
エントリー・ポイントのリストの定義です。

表 723.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	WCGENTAB	
(0)	ADDRESS	4	WCGELGET	DFHWLGET へのエントリー
(4)	ADDRESS	4	WCGELFRE	DFHWLFRE
(8)	ADDRESS	4	WCGEDATT	DFHWDATT
(C)	ADDRESS	4	WCGEDWAT	DFHWDWAT
(10)	ADDRESS	4	WCGEMS20	DFHWMS20
(14)	ADDRESS	4	WCGETRP	DFHWTRP

表 723. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	ADDRESS	4	WCGEDISP	DFHWDISP
(1C)	ADDRESS	4	WCGECCS	DFHWCCS

共通サービス・インターフェース
これは、共通サービス・ルーチン DFHWCCS に渡されるパラメーター領域を定義します。

表 724.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHWCIPS	XRF 共通サービス・パラメーター・ブロック
(0)	FULLWORD	4	WCIPID	要求 ID
(4)	ADDRESS	4	WCIPSA	ストレージ域のアドレス
(4)	ADDRESS	4	WCIPECBA	ECB のアドレス
(4)	ADDRESS	4	WCIPMSGA	メッセージのアドレス
(4)	ADDRESS	4	WCIPXPBA	XPB のアドレス
(8)	FULLWORD	4	WCIPSL	ストレージ域の長さ
(8)	FULLWORD	4	WCIPCOMP	POST 完了コード
(8)	ADDRESS	4	WCIPSVA	保管域のアドレス
(8)	FULLWORD	4	WCIPABCD	ABEND コード
(8)	BIT(8)	1	WCIPDOPT	ダンプ・オプション
(9)	BIT(12)	2	WCIPSABC	システム ABEND コード
(A)	BIT(12) POS(5)	2	WCIPUABC	ユーザー ABEND コード

表 725.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	*	XRF 共通サービス・パラメーター・ブロック
(0)	FULLWORD	4	*	要求 ID
(4)	CHARACTER	8	WCIPCHAR	文字結果
(4)	CHARACTER	4	WCIPHEX	16 進ソース

定数

表 726.

長さ	タイプ	値	名前	説明
要求 ID (WCIPID の値)				
4	DECIMAL	0	WCIINTER	内部エラーが検出されました

表 726. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	1	WCIGETM	16 MB 境界より上のサブプール 0 ストレージに対する MVS GETMAIN。
4	DECIMAL	2	WCIFREEM	MVS FREEMAIN
4	DECIMAL	3	WCIPOST	MVS ハンド POST
4	DECIMAL	4	WCIXCONV	16 進数を文字に変換する
4	DECIMAL	5	WCIBLDPC	CICS TCB の XPB の作成
4	DECIMAL	6	WCIBLDPX	XRF TCB の XPB の作成
4	DECIMAL	7	WCIMSGAB	メッセージ/ABEND

WCS - XRF CAVM 静的制御ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWCSDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWCSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM Static Control Block
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1987
FUNCTION =
       CAVM 静的制御ブロックは、CICS 環境で実行されているコードから
       CAVM 状態管理およびメッセージ管理関数を呼び出せるようにするための
       共通アンカーを提供します。これは 16 MB 境界より下にあり、AMODE 24
       ルーチンで参照される CAVM データのいくつかの項目を含みます。
       各 XRF システムには単一の CAVM 静的制御ブロックが含まれます。
LIFETIME =
       CAVM 静的制御ブロックは SIGNON の始めに DFHWSSN1 で作成され、
       SIGNOFF の終わりに DFHWSRTR で破棄されます。
STORAGE CLASS =
       CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より下の MVS サブプール 0 内。
LOCATION =
       CICS SSA (DFHSSADS) のフィールド SSAXRF と CAVM グローバル
       制御ブロック (DFHWCGDS) のフィールド WCGSTATA の両方に、CAVM
       静的制御ブロックへのポインターが含まれています。
INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
         なし。
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
        なし。
    DATA AREAS =
        なし。
    CONTROL BLOCKS =
        なし。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 727.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWCSDS	CAVM 静的制御ブロック
(0)	CHARACTER	8	WCSIDENT	目印 XRF-STAT
(8)	ADDRESS	4	WCSGLBLA	CAVM グローバル制御ブロックへのポインター
(C)	ADDRESS	4	WCSXTCBP	CAVM TCB へのポインター
(10)	ADDRESS	4	WCSETECB	CAVM TCB のタスク ECB の終わり
(14)	BITSTRING	1	WCSSMRST	状態管理レコード状況
(14)	....		WCSSSOFN	"0" 正常にサインオフしたか、サインオンしなかった (ゼロである必要があります)
(14)	1		WCSSSON	"1" サインオン済み
(14)	.... ..1.		WCSSSOFA	"2" 異常なサインオフ
(14)	1... ...1		WCSSSNIP	"X'81'" SIGNON が進行中
(14)	1111 1111		WCSSSFIP	"X'FF'" SIGNOFF が進行中
(15)	BITSTRING	1	WCSCSAVM	CAVM サービスでマスク使用可能
(15)	1...		WCSSMMAV	"X'80'" 状態およびメッセージ管理サービスが使用可能です
(15)	.1..		WCSPUTAV	"X'40'" メッセージ管理 PUT が使用可能です
(16)	HALFWORD	2	WCSSOFML	TAKEOVER 時にサインオフした場合の ACTIVE ジョブの TAKEOVER メッセージの長さ
(18)	ADDRESS	4	WCSSOFMP	ACTIVE ジョブの TAKEOVER メッセージへのポインター
(1C)	ADDRESS	4	WCSTCECB	TAKEOVER 応答または SIGNON ECB
(20)	ADDRESS	4	WCSTXECB	TAKEOVER 要求 ECB
(24)	ADDRESS	4	WCSTKVPP	TAKEOVER パラメーター域へのポインター
(28)	HALFWORD	2	WCSRESP (0)	
(28)	FULLWORD	1		CAVM 要求の応答コード
(29)	FULLWORD	1	WCSREASC	CAVM 要求の理由コード
(2A)	BITSTRING	1	WCSTKRID	TAKEOVER 要求 ID
(2B)	CHARACTER	1	WCSSOFCD	SIGNOFF コード (正常または異常)

表 727. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2B)	11.. ...1		WCSRSOFA	"C'A'" SIGNOFF ABNORMAL の要求
(2B)	11.1 .1.1		WCSRSOFN	"C'N'" SIGNOFF NORMAL の要求
(2C)	ADDRESS	4		予約
(30)	ADDRESS	4	WCSACSVC	CICS CSA の CSVC の SVC 命令へのポインター
(30)	..11 .1..		WCSL	"*-DFHWCSDS"

表 728.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WCSENTAB	16M より下のコードの入り口点テーブル
(0)	ADDRESS	4	WCSEMS	メッセージ管理サービス EPA
(4)	ADDRESS	4		使用されません
(8)	ADDRESS	4		使用されません

WDG - XRF プロセス・ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWDGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Process Block
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
     XRF プロセス・ディスパッチャー制御域。
     XRF に正常にサインオンした CICS システムのこの制御ブロックの
     単一インスタンスがあります。
     これには、現在ディスパッチされているプロセス、既存のプロセス・
     チェーンの先頭と末尾など、XRF プロセス・ディスパッチャーの
     状態情報が含まれます。
LIFETIME =
     INIT_ATTACH (DFHWDINA) で作成され、XRF TCB の終了時に破棄されます。
STORAGE CLASS =
     CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0
     ストレージ。
LOCATION =
     アドレスは XRF グローバル域 DFHWCGPS の WCGDA にあります。
INNER CONTROL BLOCKS =
     WDGP
     内部ディスパッチャー・パラメーター・ブロック形式の定義。
     WDGLOCKH
     ロック階層テーブル (DFHWDINA でセットアップされます)。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

```
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
      None
  CONTROL BLOCKS =
      None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
      None
```

ディスパッチャー・グローバル域の固定部分 (XRF グローバル域内)

表 *729.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	120	DFHWDGPS	WS グローバルからアドレス指定
(0)	CHARACTER	64	WDGEXTNL	この副構造には、ディスパッチャー呼び出し間で維持されるデータが含まれます
(0)	ADDRESS	4	WDGFXPB	ディスパッチ・チェーンの最初のプロセス。
(4)	ADDRESS	4	WDGLXPB	ディスパッチ・チェーンの最後のプロセス。
(8)	ADDRESS	4	WDGCXPB	現在ディスパッチされているプロセス。
(C)	ADDRESS	4	WDGIAR13	INIT_ATTACH の発行者の Reg 13 の保管スロット
(10)	ADDRESS	4	WDGESTA	ESTAE PARAM 領域
(14)	ADDRESS	4	WDGESPA	ESPIE PARAM 領域
(18)	ADDRESS	4	* (2)	予約
(20)	BIT(32)	4	WDGGLKSM	付与されたロック・マスク
(24)	HALFWORD	2	WDGXPBNO	最後に割り振られたプロセス ID
(26)	HALFWORD	2	*	予約
(28)	CHARACTER	24	WDGXPB	トレースのためにディスパッチャーで使用されるダミー XPB のベース部分のスペース
(40)	CHARACTER	56	WDGLOCAL	この副構造には、単一のディスパッチャー呼び出しに対してローカルなデータが含まれます
(40)	BIT(32)	4	WDGLKACC	DFHWDINA で使用されるロック・テーブル作業域。
(40)	BIT(32)	4	WDGLKTMP	DFHWDWAT で一時使用されるロック。
(44)	HALFWORD	2	*	予約
(46)	HALFWORD	2	WDGWLL	WAIT リストの項目数
(46)	HALFWORD	2	WDGLKI	ロック・レベル・カウンター

表 729. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(48)	ADDRESS	4	WDGWL (12)	WAIT リスト
(78)	CHARACTER	0	WDGEND	領域の固定部分の終了

ディスパッチャーの内部パラメーター・ブロック。

表 730.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	12	WDGP	
(0)	FULLWORD	4	WDGPID	要求 ID
(4)	ADDRESS	4	WDGPEPRM	ESPIE/ESTAE パラメーター
(4)	ADDRESS	4	WDGPEDA	エラー・データ - SDWA または EPIE
(8)	ADDRESS	4	WDGPSRPA	SRP 領域のアドレス
(8)	ADDRESS	4	WDGPIDA	ATTACH 初期データ
(8)	ADDRESS	4	WDGPNPSW	再試行 PSW 用の新しい IA

定数

表 731.

長さ	タイプ	値	名前	説明
要求 ID (WDGPID の値)。				
4	DECIMAL	0	WDGPSINT	DFHWDSRP を初期化する
4	DECIMAL	1	WDGPSTRM	DFHWDSRP を終了する
4	DECIMAL	2	WDGPSESP	ESPIE
4	DECIMAL	3	WDGPSEST	ESTAE
ロックおよびイベント・レコードの値				
4	HEX	00000000	WDGNOEVS	すべてのイベントを OFF に設定
4	HEX	FFFFFFFF	WDGALEVS	すべてのイベントを ON に設定
4	HEX	00000000	WDGNOLKS	すべてのロックを OFF に設定
4	HEX	FFFFFFFF	WDGALLKS	すべてのロックを ON に設定

WDI - XRF ディスパッチャー・インターフェース

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWDSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Dispatcher interface
                        block definitions.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
```

```
     (C) Copyright IBM Corp. 1985
 FUNCTION =
     ATTACH および WAIT の XRF ディスパッチャーへのインターフェースを
     定義します。
     呼び出し元は、インターフェース・ブロックのインスタンスのための
     ストレージを提供し、必要に応じて、パラメーターを設定します。
 LIFETIME =
     XRF ディスパッチャー呼び出しの期間。
 STORAGE CLASS =
     呼び出し元の選択。通常は 16M 境界より上。
 LOCATION =
     R1 のアドレスとしてディスパッチャーに渡されます。
 INNER CONTROL BLOCKS =
     None
 NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS =
        None
  MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
   DATA AREAS =
       None
   CONTROL BLOCKS =
       None
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
       None
-------------------------------------------------------------------
```

ATTACH 要求パラメーター・ブロック

表 *732.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	28	DFHWDIPS	WS グローバルからアドレス指定
(0)	ADDRESS	4	WDIGA	WS グローバル・アドレス (INITIAL_ATTACH 呼び出しの場合のみ)
(4)	ADDRESS	4	WDIEPA	プロセス入り口アドレス
(8)	ADDRESS	4	WDIIDA	初期データ・アドレス
(C)	ADDRESS	4	WDIESPIE	ESPIE 出口アドレス。
(10)	ADDRESS	4	WDIESPDA	ESPIE パラメーター。
(14)	ADDRESS	4	WDIESTAE	ESTAE 出口アドレス。
(18)	ADDRESS	4	WDIESTDA	ESTAE パラメーター。
(1C)	CHARACTER	0	WDIEND	

WAIT 要求パラメーター・ブロック

表 *733.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	DFHWDSPS	WS グローバルからアドレス指定
(0)	ADDRESS	4	WDSTYPE	予約 - ゼロでなければなりません

表 733. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	ADDRESS	4	WDSEECBA	外部イベント・アドレス
(8)	ADDRESS	4	WDSIECBA	内部イベント・アドレス
(C)	BIT(32)	4	WDSWEVM	待機中のブロードキャスト・イベント
(10)	BIT(32)	4	WDSPEVM	ブロードキャストされるイベント
(14)	BIT(32)	4	WDSREVM	このプロセスのためにリセットするブロードキャスト・イベント。
(18)	BIT(32)	4	WDSFLKM	解放するロック
(1C)	BIT(32)	4	WDSGLKM	獲得するロック
(20)	CHARACTER	0	WDSEND	

定数

表 734.

長さ	タイプ	値	名前	説明
ブロードキャスト・イベント番号				
4	DECIMAL	1	WDSBTICK	タイマー・サイクル
4	DECIMAL	2	WDSBCHNG	特定のイベント以外のパートナー状況の一部の変更。
4	DECIMAL	3	WDSBSON	パートナーがサインオンしました
4	DECIMAL	4	WDSBSOF	パートナーがサインオフしました
4	DECIMAL	5	WDSBRSV1	使用されなくなりました - 予約
4	DECIMAL	6	WDSBBPSA	BACKUP 公用状況が使用できるようになりました。
4	DECIMAL	7	WDSBFASA	最終 ACTIVE 公用状況が使用できるようになりました (TAKEOVER 時)
4	DECIMAL	8	WDSBPRST	ACTIVE の最新状況を読み取ってください
4	DECIMAL	9	WDSBSSR	開始状況リーダー・プロセス
4	DECIMAL	25	WDSBPWC1	1 次書き込み完了 - 奇数サイクル。
4	DECIMAL	26	WDSBPWE1	1 次書き込みがエラーで完了 - 奇数サイクル。
4	DECIMAL	27	WDSBPWC2	1 次書き込み完了 - 偶数サイクル。

表 *734. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	28	WDSBPWE2	1 次書き込みがエラーで完了 - 偶数サイクル。
4	DECIMAL	29	WDSBSWC1	2 次書き込み完了 - 奇数サイクル。
4	DECIMAL	30	WDSBSWE1	2 次書き込みがエラーで完了 - 奇数サイクル。
4	DECIMAL	31	WDSBSWC2	2 次書き込み完了 - 偶数サイクル。
4	DECIMAL	32	WDSBSWE2	2 次書き込みがエラーで完了 - 偶数サイクル。
ロック番号				
4	DECIMAL	1	WDSLPSTW	1 次状況書き込みロック
4	DECIMAL	2	WDSLSSTW	2 次状況書き込みロック

WFG - XRF CAVM ファイル制御ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWFGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWFGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM File Control Block
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
       CAVM ファイル制御ブロックには、ACB ポインター、CI サイズ、
       特定のレコードの RBA、および SIGNON、SIGNOFF と TAKEOVER 時の
       制御データ・セットへのアクセスをシリアライズするために
       使用される RESERVE パラメーター・リストへのポインターなど、
       CAVM 制御データ・セットおよびメッセージ・データ・セットに
       関するデータが含まれます。
       各 XRF システムには単一の CAVM ファイル制御ブロックが含まれます。
LIFETIME =
       CAVM ファイル制御ブロックは、CAVM SIGNON 時に DFHWSSN3 で
       作成されます。
STORAGE CLASS =
       CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0。
LOCATION =
       CAVM グローバル制御ブロック (DFHWCGDS) のフィールド WCGFA に、
       CAVM ファイル制御ブロックへのポインターが含まれています。
INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
         なし。
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
        なし。
    DATA AREAS =
        なし。
    CONTROL BLOCKS =
        なし。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *735.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWFGDS	CAVM ファイル制御ブロック
(0)	ADDRESS	4	WFGPACB	メッセージ・ファイル ACB へのポインター
(4)	ADDRESS	4	WFGSACB	制御ファイル ACB へのポインター
(8)	FULLWORD	4	WFGCISIZ	両方のファイルの制御間隔サイズ
(C)	FULLWORD	4	WFGHARBA	メッセージ・ファイルの高割り振り RBA
(10)	FULLWORD	4	WFGLORBA	メッセージ・ファイルのメッセージ管理で使用できる最低 RBA
(14)	FULLWORD	4	WFGHURBA	メッセージ・ファイルの高使用 RBA
(18)	FULLWORD	4	WFGRPLLN	RPL の長さ
(1C)	FULLWORD	4	WFGSMRBA	制御ファイルの状態管理レコードの RBA
(20)	FULLWORD	4	WFGASRBA	いずれかのファイル内の ACTIVE の状況 CI の RBA
(24)	ADDRESS	4	WFGRSVPP	RESERVE パラメーター・リストへのポインター
(24)	..1. 1...		WFGL	"*-DFHWFGDS"

WDL - XRF LIFO ワークスペース

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWLGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) LIFO Workspace
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
     LIFO およびディスパッチャー・サービスからの XRF トレース
     呼び出しのワークスペース。単一インスタンス。
LIFETIME =
     XRF INITIAL ATTACH (DFHWDINA) で作成され、XRF SIGNOFF で
     破棄されます。
STORAGE CLASS =
     16 MB 境界より上の CICS 以外のストレージ。XRF SIGNON で
     作成された XRF WS グローバル割り振りから 2 次割り振りされます。
LOCATION =
     DFHWCGPS の WCGLFA でアドレス指定されます
INNER CONTROL BLOCKS =
     WLGSA 標準 OS レジスター保管域。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
```

```
------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
      None
  CONTROL BLOCKS =
      DFHWTRPS. XRF トレース・パラメーター域のインスタンスは
      組み込まれています。
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
      None
------------------------------------------------------------------
```

表 *736.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	100	DFHWLGPS	WS グローバルからアドレス指定
(0)	CHARACTER	72	WLGSAVE	標準 OS 保管域
(48)	CHARACTER	28	WLGTRACE	トレース・パラメーター・ブロックのスペース。
(64)	CHARACTER	0	WLGEND	

標準 OS 保管域

表 *737.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	72	WLGSA	標準保管域
(0)	ADDRESS	4	*	
(4)	ADDRESS	4	WLGSABCN	逆方向チェーン
(8)	ADDRESS	4	WLGSAFCN	順方向チェーン
(C)	CHARACTER	60	WLGSAREG	レジスター 14-12
(C)	ADDRESS	4	WLGSAR14	R14
(10)	ADDRESS	4	WLGSAR15	R15
(14)	ADDRESS	4	WLGSAR00	R0
(18)	ADDRESS	4	WLGSAR01	R1
(1C)	ADDRESS	4	* (9)	R2 - R10
(40)	ADDRESS	4	WLGSAR11	R11
(44)	ADDRESS	4	WLGSAR12	R12

WMG - XRF メッセージ・マネージャー・グローバル域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWMGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message manager global area
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1989
FUNCTION =
     すべての XRF メッセージ管理制御情報のアンカー。
     このブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
     XRF SIGNON プロセスの一部として呼び出されたときに DFHWMI で
```

```
     作成されます。その後、CICS システムが存在している間は維持されます。
STORAGE CLASS =
     CICS 以外のストレージ。通常は 16M 境界より上。
LOCATION =
     XRF グローバル域の WCGMA でアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     WMGPUT PUTMSG 処理に固有の制御域。
              DFHWMI によって SIGNON 時に呼び出されたときに DFHWMP1 で
              作成され、DFHWMGPS の WMGPUTA でアドレス指定される単一
              インスタンス。これには、特に XRF サーバーと CICS
              ユーザー TCB 間のキューに入れられた要求インターフェースの
              PUTMSG 作業キュー・アンカーが含まれます。
     WMGGET GETMSG 処理に固有の制御域。
              DFHWMI によって SIGNON 時に呼び出されたときに DFHWMG1 で
              作成され、DFHWMGPS の WMGGETA でアドレス指定される単一
              インスタンス。これには、特にメッセージ・キュー・アンカー・
              ブロック (DFHWMMPS) のチェーンのアンカーを含むハッシュ・
              テーブルが含まれます。
     WMGRQR PUTREQ/PUTRSP 処理に固有の制御域。
              DFHWMI によって SIGNON 時に呼び出されたときに DFHWMR1 で
              作成され、DFHWMGPS の WMGRQRA でアドレス指定される単一
              インスタンス。これには、特に XRF サーバーと CICS ユーザー
              TCB 間のキューに入れられた要求の PUTREQ アンカーと PUTRSP
              アンカーが含まれます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
   DATA AREAS =
       None
   CONTROL BLOCKS =
       None
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
       None
-------------------------------------------------------------------
  メッセージ・マネージャー・グローバル域 (XRF グローバル域内)
  共通域
```

表 *738.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	40	DFHWMGPS	WS グローバルからアドレス指定
(0)	CHARACTER	40	WMGCOMM	共通データ
(0)	ADDRESS	4	WMGCFKB	フリー 1K ブロック・チェーン
(4)	ADDRESS	4	WMGCFMQE	フリー・メッセージ・キュー・エレメント・チェーン
(8)	BIT(8)	1	WMGCFLG1	フラグ
(8)	1...		WMGCFMOV	データの移動
(8)	.111 1111		*	予約
(9)	CHARACTER	3	*	予約
(C)	ADDRESS	4	WMGPUTA	PUTMSG 領域のアドレス
(10)	ADDRESS	4	WMGGETA	GETMSG 領域のアドレス
(14)	ADDRESS	4	WMGRQRA	RQR 領域のアドレス

表 *738.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(18)	ADDRESS	4	WMGPMECB	PUTMSG 開始 ECB
(1C)	ADDRESS	4	WMGCWAIT	MQS のポストを待機している作業エレメント。
(20)	ADDRESS	4	WMGCPOST	MQS がポストしようとしている作業エレメント。
(24)	FULLWORD	4	WMGCINST	現在の ACTIVE メッセージ・ソースのインスタンス番号。
(28)	CHARACTER	0	*	

PUTMSG 領域

表 *739.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	40	WMGPUT	PUTMSG データ
(0)	CHARACTER	16	WMGPUTQ	PUTMSG 要求キュー・アンカー域。
(10)	ADDRESS	4	WMGPMTA	メッセージ送信状態データ。
(14)	CHARACTER	12	WMGPID	PUTMSG プロセスの初期パラメーター
(20)	ADDRESS	4	* (2)	予約
(28)	CHARACTER	0	WMGPEND	固定部分の終了

表 *740.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	WMGPB (*)	PUT プロセスの固有の代替データ。
(0)	UNSIGNED	4	WMGPCLCK	重要でないメッセージのリジェクトの開始時間。

GETMSG 領域

表 *741.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	52	WMGGET	GETMSG データ
(0)	ADDRESS	4	WMGGMTA	メッセージ送信状態データ。
(4)	ADDRESS	4	*	予約
(8)	BIT(8)	1	*	フラグ

表 *741.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	1...		WMGGFASA	認識された最後の ACTIVE 状態
(8)	.111 1111		*	予約
(9)	UNSIGNED	1	*	予約
(A)	CHARACTER	2	WMGGRESP	応答データ (WMSRESP と同様)。
(C)	CHARACTER	12	WMGGID	GETMSG プロセスの初期パラメーター
(18)	ADDRESS	4	WMGGHA	ハッシュ・テーブルのアドレス
(1C)	FULLWORD	4	WMGGINDX	BACKUP 索引番号
(20)	FULLWORD	4	WMGGINST	BACKUP インスタンス番号
(24)	ADDRESS	4	WMGGWAIT	MQH のポストを待機しているキュー・アンカー。
(28)	ADDRESS	4	WMGGPOST	MQH がポストしようとしているキュー・アンカー。
(2C)	ADDRESS	4	*	予約
(30)	ADDRESS	4	*	予約

メッセージ・キュー・アンカー・チェーンのハッシュ・テーブル。

表 *742.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	WMGGH	
(0)	FULLWORD	4	WMGGHTNM	ハッシュ・テーブル内のエントリーの数。
(4)	ADDRESS	4	WMGGHT (1)	ハッシュ・テーブル・エントリー配列
(4)	1...		WMGGHTCL	'クローズ済み' インディケーター

PUTREQ、PUTRSP 領域

表 *743.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	WMGRQR	PUTREQ、PUTRSP データ
(0)	CHARACTER	16	WMGREQQ	PUTREQ 要求キュー・アンカー域。
(10)	CHARACTER	16	WMGRSPQ	PUTRSP 要求キュー・アンカー域。

表 *743.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	HALFWORD	2	WMGRMINC	最小ソース・チャネル - BACKUP の場合は 0、ACTIVE の場合は 1
(22)	HALFWORD	2	WMGRMAXC	最大ソース・チャネル - BACKUP の場合は 0、ACTIVE の場合は WSAGBN。
(24)	CHARACTER	12	WMGRID (3)	PUTREQ、PUTRSP および RECEIVE の初期パラメーター
(48)	CHARACTER	8	WMGRIVN	最後の PUTREQ のターゲット
(48)	FULLWORD	4	WMGRINST	インスタンス番号
(4C)	FULLWORD	4	WMGRVERN	バージョン番号
(50)	CHARACTER	0	WMGREND	
(50)	CHARACTER	4	WMGRQA (*)	チャネル状況配列

表 *744.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	4	WMGRQ	個々のパートナーとのチャネルの状況
(0)	UNSIGNED	1	WMGRQIST	インバウンド状態
(1)	UNSIGNED	1	WMGRQOST	アウトバウンド状態
(2)	HALFWORD	2	*	予約

要求キュー・アンカー・ブロック

表 *745.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	16	WMGQANCH	メッセージ・マネージャー・グローバル域からアドレス指定されます。
(0)	ADDRESS	4	WMGQFRST	要求チェーンの最初 (最新) のエントリーのアドレス。
(0)	1...		WMGQCLSD	サービスがクローズされています
(4)	ADDRESS	4	WMGQLAST	要求チェーンの最後の (最も古い) エントリーのアドレス。
(4)	CHARACTER	2	*	

表 *745. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6)	CHARACTER	2	WMGQRESP	WMSRESP のような終了応答。
(8)	ADDRESS	4	WMGQECB	要求の発行者によってポストされた MVS ECB。
(C)	ADDRESS	4	WMGQLSEL	処理対象として選択された最新エントリーのアドレス

定数

表 *746.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	1	WMGGHTN	ハッシュ・テーブル内のエントリーの数。
WMGRQIST/WMGRQOST の定数				
1	DECIMAL	0	WMGRQNTR	トラフィックなし
1	DECIMAL	1	WMGRQRSP	保留中の応答
WMGQCLSD と WMGGHTCL を設定するための定数				
4	HEX	80000000	WMGQCLON	
4	HEX	7FFFFFFF	WMGQCLOF	

WMI - XRF 内部インターフェース・ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWMIPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Internal interface block
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
     構成要素であるさまざまなモジュール間のインターフェースとして、
     XRF メッセージ管理全体で使用される 3 つのワード・パラメーター・
     ブロックを定義します。
     ブロックには、呼び出される機能に応じて異なる多くのオーバーレイが
     含まれています。ただし、DFHWMS からの呼び出しの特殊なケースを
     除き、最初のワード WMIPID は常に機能コードになります。機能コード値は
     WMIxxyyy という名前です。この xx は機能 (DFHWMxx) をサポートする
     モジュールで、yyy は要求された特定の機能です。
LIFETIME =
     ルーチンの呼び出し元によって作成され、呼び出しの間だけ持続します。
STORAGE CLASS =
     ユーザー選択。通常は 16M 境界より上のストレージ内。
LOCATION =
     通常は呼び出し先に渡されたときに R1 によってアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

```
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
      None
  CONTROL BLOCKS =
      None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
      None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *747.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	DFHWMIPS	XRF メッセージ・マネージャー・パラメーター・ブロック
(0)	FULLWORD	4	WMIPID	要求 ID
(0)	CHARACTER	2	*	
(2)	CHARACTER	2	WMIPRESP	応答 (WMSRESP と同様)
(4)	ADDRESS	4	WMIPWQE	作業キュー・エレメントのアドレス
(4)	ADDRESS	4	WMIPRB	ユーザー要求ブロックのアドレス
(4)	ADDRESS	4	WMIPCCA	CI 制御域のアドレス
(4)	CHARACTER	2	*	
(6)	CHARACTER	2	WMIPTRSP	終了応答
(8)	ADDRESS	4	WMIPQA	作業キュー・アンカーのアドレス
(8)	ADDRESS	4	WMIPTGT	メッセージ・コピーのターゲット
(8)	FULLWORD	4	WMIPOPTC	RPL タイプ (PUT または GET)
(8)	CHARACTER	4	WMIPQNAM	メッセージ・キュー名
(8)	CHARACTER	2	*	
(A)	CHARACTER	2	WMIPCRSP	完了応答

表 *748.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	*	パラメーター・ブロック
(0)	FULLWORD	4	*	要求 ID
(4)	ADDRESS	4	WMIPEPA	EPIE/SDWA
(8)	ADDRESS	4	WMIPIDA	プロセスの初期データ
(8)	ADDRESS	4	WMIPNPSW	ESPIE のリターン用の新しい PSW

定数

表 *749.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
DFHWMG1 の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIG1INT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIG1GET	GETMSG プロセス
4	DECIMAL	2	WMIG1EST	ESTAE 出口
DFHWMMT の要求 ID				
4	DECIMAL	1	WMIMTBLD	CI 域の作成
4	DECIMAL	2	WMIMTPUT	VSAM PUT の発行
4	DECIMAL	3	WMIMTGET	VSAM GET の発行
4	DECIMAL	4	WMIMTFMT	メッセージ・データ・セットの形式設定
DFHWMPG の要求 ID				
4	DECIMAL	1	WMIPGWRT	ターゲットへのデータのコピー
4	DECIMAL	2	WMIPGESP	プログラム・チェックが発生しました
DFHWMP1 の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIP1INT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIP1PUT	PUTMSG プロセス
4	DECIMAL	2	WMIP1EST	ESTAE 出口
4	DECIMAL	3	WMIP1ESP	ESPIE 出口
DFHWMQH の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIQHINT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIQHENQ	メッセージをキューに入れる
4	DECIMAL	2	WMIQHLOC	キュー・アンカーの検出/作成
4	DECIMAL	3	WMIQHTRM	ミラーを
DFHWMQS の要求 ID				
4	DECIMAL	1	WMIQSGN	次のキュー・エレメントを取得
4	DECIMAL	2	WMIQSCMP	要求完了
4	DECIMAL	3	WMIQSCMB	要求のバッチ完了
4	DECIMAL	4	WMIQSTRM	キューをクローズして、残りの要求をすべてポストします。
DFHWMRD の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIRDINT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIRDGET	メッセージの読み取り
DFHWMR1 の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIR1INT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIR1REQ	PUTREQ プロセス

表 749. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	2	WMIR1RSP	PUTRSP プロセス
4	DECIMAL	3	WMIR1RCV	RECEIVE プロセス
4	DECIMAL	4	WMIR1ESP	ESPIE 出口
4	DECIMAL	5	WMIR1EST	ESTAE 出口
DFHWMWR の要求 ID				
4	DECIMAL	0	WMIWRINT	初期設定
4	DECIMAL	1	WMIWRPUT	メッセージの書き込み
4	DECIMAL	2	WMIWRHDN	メッセージの固定

WMM - XRF メッセージ・キュー・アンカー・ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWMMPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message queue anchor block
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1987
FUNCTION =
     XRF GETMSG プロセスで作成されたメモリー内のメッセージ・エレメントの
     チェーンのアンカー。
     このブロックのインスタンスは、リーダー・
     プロセスでメッセージ・データ・セットからメッセージを取得する
     場合、または GETMSG 要求が CICS TCB によって発行される場合に
     個別の各メッセージ・キュー名に対して作成されます。
     このようなブロックはそれぞれ、まだ読み取られていないメッセージ・
     チェーンのアンカーとして機能し、保留メッセージがないキューに
     対して GETMSG を発行する場合に CICS トランザクションが待機する
     ECB を含みます。
LIFETIME =
     メッセージ・キュー名が最初に検出されたときに、XRF TCB で
     XRF メッセージ・リーダー・プロセスによって、
     または CICS TCB で GETMSG によって、作成されます。
     BACKUP のサインオフ時、または引き継ぎ時に破棄されます。
     これは、他の CICS トランザクションがブロックまたはブロックに
     依存しているものを参照していないことがわかっている場合にのみ、
     CICS TCBで行われます。
STORAGE CLASS =
     CICS 以外のストレージ。通常は、16 MB 境界より上の MVS サブプール
     0 ストレージ内。
LOCATION =
     アンカー・ブロックは、チェーン・フィールドとして WMMAHASH を
     使用し、またハッシュ・テーブルとして WMGGHT (DFHWMGPS 内) を
     使用して、ハッシュ・チェーンに形成されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     WMME はメッセージ・キュー・エレメントの説明です。これらの
          ブロックはメッセージ・アンカー・ブロックからチェーンを
          形成し、未読の個々のメッセージを含みます。これはリーダー・
          プロセスでメッセージが読み取られたときにこのプロセスによって作成され、
          メッセージが配信されたときに GETMSG で破棄されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
```

```
    None
  CONTROL BLOCKS =
    None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    None
-------------------------------------------------------------------
```

メッセージ・マネージャーのメッセージ・キュー・アンカー・ブロック

表 *750.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHWMMPS	
(0)	ADDRESS	4	WMMANEXT	次のアンカー・ブロックのアドレス (チェーン内の最初のものは GETMSG グローバル域のハッシュ・テーブルからアドレス指定されます)。
(4)	CHARACTER	4	WMMAQNAM	キュー名。
(8)	ADDRESS	4	WMMAFRST	このキューのメッセージ・チェーン内の最初のエレメント。
(C)	ADDRESS	4	WMMALAST	このキューのメッセージ・チェーン内の最後のエレメント。
(10)	HALFWORD	2	WMMAHASH	ハッシュ・テーブルの索引
(12)	BIT(16)	2	*	
(12)	1...		WMMAEOD	EOD/SIGNOFF またはエラーが発生した場合にリーダー・プロセスで設定されるフラグ。
(12)	BIT(15) POS(2)	2	*	予約
(14)	ADDRESS	4	WMMAECB	データの終わりに、またはこのキューが空でなくなるたびにポストされる ECB。
(14)	1...		*	
(14)	.1..		WMMAPOST	ECB の POST ビット
(14)	BIT(30) POS(3)	4	*	
(18)	CHARACTER	0	WMMAEND	

メッセージ・キュー・エレメント

表 *751.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	WMME	
(0)	CHARACTER	8	WMMECTL	エレメントの制御パーツ
(0)	ADDRESS	4	WMMEOLDR	次の古いエレメント
(4)	ADDRESS	4	WMMENEWR	次の新しいエレメント

表 *751. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	CHARACTER	0	WMMEDATA	メッセージ・データの開始。これには、メッセージ・データ・セットから読み取られたレコード全体のコピーが含まれます。形式については、DFHWMRPS を参照してください。

WMQ - XRF メッセージ要求キュー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWMQPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message request queue
                        work element.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1987
FUNCTION =
     XRF メッセージ・マネージャー要求である PUTMSG、PUTREQ、
     または PUTRSP を示します。
LIFETIME =
     フリー作業エレメント (WMGCFMQE) のキューが空になったときに、
     メッセージ・マネージャーの PUT 要求に応じて DFHWMQP によって
     作成されます。破棄されることはありません。
STORAGE CLASS =
     CICS 以外のストレージ、16M 境界より上の MVS サブプール 0 内、
     および ECB の CICS SHARED サブプール内の 8 バイト割り振り (KCP で
     処理できるのは、16M 境界より下の ECB のみです)。
LOCATION =
     メッセージ・マネージャー要求サービスのキュー・アンカー (WMGPUTQ、
     WMGREQQ、WMGRSPQ) のいずれか、またはフリー・エレメント・ヘッド
     WMGCFMQE からチェーニングされます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
       None
  CONTROL BLOCKS =
       None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
       None
-------------------------------------------------------------------
```

メッセージ・マネージャー要求キュー・エレメント。

表 *752.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	48	DFHWMQPS	
(0)	CHARACTER	24	WMQECTL	エレメントの制御パーツ

表 752. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	ADDRESS	4	WMQEOLDR	次の古いエレメント
(4)	ADDRESS	4	WMQENEWR	次の新しいエレメント
(8)	ADDRESS	4	*	予約
(C)	ADDRESS	4	WMQEQAA	キュー・アンカーのアドレス
(10)	ADDRESS	4	WMQEECB	要求側の CICS Xaction が待機する ECB。
(10)	1...		*	
(10)	.1..		WMQEPOST	ECB の POST ビット
(10)	BIT(30) POS(3)	4	*	
(14)	BIT(32)	4	WMQECSWD	このフィールドは CS 命令の対象であり、WMQECS で記述されます。
(18)	CHARACTER	24	WMQEPARM	要求パラメーター・ブロックのコピー。
(30)	CHARACTER	0	WMQEEND	

「取り消し」および「ポストしようとしている」というフラグを含むワードのオーバーレイ (WMQECSWD)。

表 753.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	6	WMQECS	
(0)	BIT(16)	2	WMQEFLGS	このフィールドは CS 命令の対象になります。
(0)	1...		WMQEFATP	ポストしようとしている
(0)	.1..		WMQEFCAN	要求の取り消し
(2)	BIT(14)	2	*	予約
(3)	BIT(16) POS(7)	3	*	予約

ブロック・チェーン。XPB として DFHWMS10 で使用される 4K のフリー・ブロックのチェーン。

表 754.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	WMQB	
(0)	ADDRESS	4	WMQBNEXT	次のフリー・ブロックのアドレス

WMR - XRF メッセージ・レコード

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWMRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message Record
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
     XRF メッセージ管理メッセージ・レコードの形式を定義します。
     メッセージ・レコードは、それ自体では独立した制御ブロック
     として存在しません。ここに示す定義は、他の構造のメッセージ・
     レコード・コンポーネントに関するものです。そのような
     コンポーネントは、XRF 状況 VSAM データ・セット内のレコード
     として、XRF リーダー・プロセスで作成されるメモリー内の
     メッセージ・ブロック (WMME) のデータ・パーツとして、また
     状況 CI (WSAR) のレポート・データのメッセージ・パーツとして
     存在します。
     メッセージ・レコードには、PUTMSG、GETMSG、PUTREQ および
     PUTRSP メッセージ・マネージャー要求により、ACTIVE システムと
     BACKUP システム間で送信されるデータが含まれます。
LIFETIME =
     包含構造と同じです。
STORAGE CLASS =
     包含構造と同じです。
LOCATION =
     包含構造と同じです。
INNER CONTROL BLOCKS =
     WMRCR 各メッセージ・データ・セット CI 内の最初の制御レコード
           の形式。
     WMRCIDF VSAM CIDF の形式を定義します
     WMRRDF VSAM RDF の形式を定義します
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
       None
  CONTROL BLOCKS =
       None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
       None
-------------------------------------------------------------------
 メッセージ・データ・レコード
```

表 *755.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	DFHWMRPS	
(0)	UNSIGNED	1	WMRTYPE	レコード・タイプ
(1)	BIT(8)	1	WMRRFLGS	予約
(2)	HALFWORD	2	WMRDATLN	メッセージ・データの長さ。つまり、WMREND の後に続くレコードのバイト数
(4)	FULLWORD	4	WMRSEQNO	メッセージのシーケンス番号

表 *755. (続き)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	CHARACTER	8	WMRIVN	インスタンスおよびバージョン/キュー
(8)	FULLWORD	4	WMRINSTN	適用可能なインスタンス番号
(C)	FULLWORD	4	WMRVERSN	バージョン番号
(C)	CHARACTER	4	WMRQNAME	キュー名
(10)	CHARACTER	0	WMREND	メッセージ・データの開始

メッセージ制御レコード

表 *756.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	WMRCR	
(0)	BIT(8)	1	*	レコード・タイプ - WMRTCNO
(1)	CHARACTER	3	*	予約
(4)	FULLWORD	4	WMRCRCNO	メッセージのサイクル番号
(8)	CHARACTER	0	WMRCREND	

VSAM CIDF 形式

表 *757.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	4	WMRCIDF	
(0)	HALFWORD	2	WMRCIDFO	この CI 内の未使用スペースの開始のオフセット。
(2)	HALFWORD	2	WMRCIDFL	この CI 内の未使用スペースの長さ。

VSAM RDF 形式

表 *758.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	3	WMRRDF	WAIT で KCP に渡されたデータの取り消し。
(0)	BIT(8)	1	WMRRDFF	フラグ - XRF メッセージ・マネージャーで使用されるサブセットでは常にゼロ。
(1)	HALFWORD	2	WMRRDFL	この RDF に対応するレコードの長さ。

定数

表 *759.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
メッセージ・データ・セット・レコード・タイプ (WMRTYPE)				
1	DECIMAL	0	WMRTDATA	メッセージ・レコード
1	DECIMAL	1	WMRTCNO	制御レコード

WMS - XRF メッセージ・マネージャー要求

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWMSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message manager request
                       interface block.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
     XRF メッセージ・サービスのユーザーによって渡される
     パラメーター・ブロックの形式を定義します。
     ユーザーのパラメーター・ブロックは、通常、作業キュー・
     エレメントにコピーされるため、そのようなエレメント
     DFHWMQPS の定義には、この定義が適用される領域が含まれます。
LIFETIME =
     メッセージ・サービスの呼び出し元によって作成され、要求処理の
     間だけ持続します。
STORAGE CLASS =
     ユーザー選択。
LOCATION =
     通常は呼び出し元の LIFO 内。
INNER CONTROL BLOCKS =
     None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
--------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
      None
  CONTROL BLOCKS =
      None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
      None
--------------------------------------------------------------------
```

表 *760.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHWMSPS	XRF メッセージ・マネージャー・パラメーター・ブロック
(0)	FULLWORD	4	WMSREQID	要求 ID
(4)	BIT(8)	1	WMSRQFL1	要求フラグ・バイト 1
(4)	1...		WMSCRUCL	CRUCIAL メッセージ (PUTMSG)

表 760. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	.111 1111		*	予約
(5)	BIT(8)	1	WMSRQFL2	要求フラグ・バイト 2
(5)	1...		WMSFORCE	戻す前にメッセージを固定 (PUTMSG)
(5)	.111 1111		*	予約
(6)	CHARACTER	2	WMSRC	応答フィールド
(8)	ADDRESS	4	WMSDATAD	データ域アドレス
(C)	HALFWORD	2	WMSDATSZ	データ域のサイズ
(E)	HALFWORD	2	WMSDATLN	データ長
(10)	CHARACTER	8	WMSIVN	インスタンスおよびバージョン/キュー
(10)	FULLWORD	4	WMSINSTN	インスタンス番号
(14)	FULLWORD	4	WMSVERSN	バージョン番号 (PUTREQ、PUTRSP)
(14)	CHARACTER	4	WMSQNAME	キュー名 (GETMSG、PUTMSG)
(18)	CHARACTER	0	WMSEND	

応答フィールド

表 761.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	2	WMSRESP	応答
(0)	UNSIGNED	1	WMSRETC	戻りコード
(1)	UNSIGNED	1	WMSREASN	理由コード

定数

表 762.

長さ	タイプ	値	名前	説明
要求 ID (WMSREQID) 定義				
4	DECIMAL	1	WMSPMSG	PUTMSG
4	DECIMAL	2	WMSGMSG	GETMSG
4	DECIMAL	3	WMSPREQ	PUTREQ
4	DECIMAL	4	WMSPRSP	PUTRSP
戻りコード (WMSRETC) 定義				
1	DECIMAL	0	WMSNORML	正常
1	DECIMAL	4	WMSEXCPN	Exception
1	DECIMAL	8	WMSFAIL	失敗
理由コード (WMSREASN) 定義 WMSRETC = WMSEXCP の場合				

表 762. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	WMSNOXRF	XRF が非アクティブです
1	DECIMAL	2	WMSEOD	データの終わり。これは引き継がれます。アクティブではこれ以上レコードは送信されません。
1	DECIMAL	3	WMSSGNOF	バックアップは XRF からサインオフされました。これ以上レコードは表示されません。
WMSRETC = WMSFAIL の場合				
1	DECIMAL	1	WMSINVRC	無効な要求コード
1	DECIMAL	2	WMSCLOSD	サービスがクローズされました
1	DECIMAL	3	WMSCANCL	タスクが取り消されました
1	DECIMAL	4	WMSDLERR	データの長さエラー。大きすぎるか、または負です。
1	DECIMAL	5	WMSOVLAP	ACTIVE では、BACKUP に損傷を与えるリスクではなく、重要でないメッセージがリジェクトされます。BACKUP は ACTIVE メッセージ・ライターによってラップされます。
1	DECIMAL	6	WMSNODST	このメッセージに対してサインオン宛先は存在しません
1	DECIMAL	7	WMSBUSY	メッセージ・キューがビジー状態です
1	DECIMAL	8	WMSCHECK	メッセージ・データのコピー中にプログラム・チェックを行います。
1	DECIMAL	9	WMSABEND	XRF TCB 異常終了
1	DECIMAL	10	WMSIOER	メッセージ・データ・セットの入出力エラー
1	DECIMAL	11	WMSFMTER	メッセージ・データ・セットのフォーマット・エラー。
1	DECIMAL	12	WMSSEQER	メッセージ・データ・セットのシーケンス番号エラー。
1	DECIMAL	13	WMSNACTV	システムがまだアクティブではありません

WMT - XRF メッセージ・マネージャー・メッセージ

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWMTPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Message manager message
                        transmission control.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
     特定の CI バッファーに対する VSAM 要求を発行するための RPL と、
     そのバッファーの状態を示すデータが含まれます。
     XRF メッセージ管理ではこれらのブロックを作成し、メッセージ・
     データ・セットでの CI の読み取りと書き込みを制御します。
     各インスタンスは単一バッファーを表します。現在、単一バッファーを
     使用する場合、PUTMSG プロセスと GETMSG プロセスのそれぞれに
     対してのみ単一インスタンスが存在します。
LIFETIME =
     GETMSG プロセスまたは PUTMSG プロセスの初期化時に呼び出されたときに
     DFHWMMT によって作成されます。プロセスの存続期間中は維持されます。
STORAGE CLASS =
     CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS GETMAIN。
LOCATION =
     WMTPCCCA または WMTGCCA でアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     WMTP PUTMSG 伝送制御域。WMGPMTA でアドレス指定されます。メッセージ・
            データ・セットへの書き込み時に到達する位置を制御するデータが
            含まれます。
     WMTG GETMSG 伝送制御域。WMGGMTA でアドレス指定されます。メッセージ・
            データ・セットの読み取り時に到達する位置を制御するデータが
            含まれます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
   DATA AREAS =
       None
   CONTROL BLOCKS =
       None
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
       None
-------------------------------------------------------------------
 CI 制御域
```

表 *763.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	168	DFHWMTPS	
(0)	ADDRESS	4	*	チェーン・ポインターのために予約済み
(4)	BIT(8)	1	WMTCFLGS	フラグ
(4)	1...		WMTCFCHG	CI が変更されました
(4)	.1..		WMTCFSAF	バックアップに影響を与えることなく、CI を書き込むことができます。

表 763. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	..1.		WMTCFUWM	CI に、書き込まれていない完全なメッセージが含まれています。
(5)	CHARACTER	3	WMTCFDBK	RPL から VSAM フィードバック・データがコピーされました。
(5)	UNSIGNED	1	WMTCRTNC	VSAM 戻りコード
(6)	UNSIGNED	1	*	VSAM コンポーネント・コード
(7)	UNSIGNED	1	WMTCRSNC	VSAM 理由コード
(8)	ADDRESS	4	WMTCBUFA	CI バッファーのアドレス
(C)	ADDRESS	4	WMTCIDFA	バッファー内の CIDF のアドレス
(10)	ADDRESS	4	WMTCECB	ポストする VSAM の ECB
(14)	UNSIGNED	4	WMTCRBA	VSAM 要求の RBA 引数。
(18)	ADDRESS	4	WMTCWQEF	FORCE を指定した CI の最新レコードのキュー・エレメントのアドレス
(18)	ADDRESS	4	WMTCRDFA	最後に使用した RDF のアドレス
(1C)	HALFWORD	2	WMTCOFF	CI の最後の完全なメッセージ・レコードの終了のオフセット。ない場合は 0。
(1E)	HALFWORD	2	WMTCICL	CI 制御域の長さ
(20)	FULLWORD	4	WMTCCNO	CI が属しているサイクル
(24)	CHARACTER	128	WMTCMSGA	VSAM 要求メッセージ領域
(A8)	CHARACTER	0	WMTCRPL	固定部分の終了。関連する RPL の開始。

PUTMSG 伝送制御データ

表 764.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	24	WMTP	
(0)	CHARACTER	8	WMTPAWC	最新の完全なメッセージの終了のアクティブな書き込みカーソル
(0)	FULLWORD	4	WMTPWCNO	アクティブな書き込みサイクル番号
(4)	UNSIGNED	4	WMTPWRBA	アクティブな書き込み RBA
(8)	FULLWORD	4	WMTPSEQN	メッセージのシーケンス番号

表 *764.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	ADDRESS	4	WMTPCCCA	現在の CI 制御域
(10)	FULLWORD	4	WMTPCCNO	現在の書き込みサイクル番号
(14)	BIT(16)	2	WMTPFLGS	
(14)	1...		WMTPFMOV	ユーザー・データの移動
(14)	.1..		WMTPFMDS	「複数破棄」- 前の重要でないメッセージも破棄されました。
(14)	BIT(14) POS(3)	2	*	予約
(16)	HALFWORD	2	WMTPMAXL	最大レコード長
(18)	CHARACTER	0	WMTPEND	

GETMSG 伝送制御データ

表 *765.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	28	WMTG	
(0)	CHARACTER	8	WMTGBRC	バックアップ読み取りカーソル
(0)	FULLWORD	4	WMTGRCNO	バックアップ読み取りサイクル番号
(4)	UNSIGNED	4	WMTGRRBA	バックアップ読み取り RBA
(8)	CHARACTER	8	WMTGAWC	現在の CI が読み取られたときのアクティブな書き込みカーソル。
(8)	FULLWORD	4	WMTGWCNO	アクティブな書き込みサイクル番号
(C)	UNSIGNED	4	WMTGWRBA	アクティブな書き込み RBA
(10)	FULLWORD	4	WMTGSEQN	メッセージのシーケンス番号
(14)	ADDRESS	4	WMTGCCCA	現在の CI 制御域
(18)	BIT(16)	2	WMTGFLGS	
(18)	1...		WMTGFMOV	ユーザー・データの移動
(18)	.1..		WMTGFFMR	最初のメッセージが受信されました
(18)	BIT(14) POS(3)	2	*	予約
(1A)	HALFWORD	2	*	予約
(1C)	CHARACTER	0	WMTGEND	

WNF - XRF CAVM 通知出口

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWNFPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM NOTIFY Exit
                                        Parameter Block
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1990
FUNCTION =
     CAVM は、NOTIFY 出口パラメーター・ブロックを使用して、CAVM ユーザー
     が認識する必要がある、検出したイベントを記述します。
LIFETIME =
     NOTIFY 出口の呼び出し期間。
STORAGE CLASS =
     CICS 以外のストレージ。通常は、NOTIFY 出口の呼び出し元の (CAVM
    LIFO メカニズムで管理される) 自動ストレージ内。
LOCATION =
     NOTIFY 出口への入り口で、R1 にそのパラメーター・ブロックの
     アドレスが含まれます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     なし。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
       なし。
  CONTROL BLOCKS =
       なし。
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
       なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *766.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	DFHWNFPS	
(0)	FULLWORD	4	WNFRSV1	予約 - ゼロでなければなりません
(4)	UNSIGNED	1	WNFEVENT	イベント・コード
(5)	BIT(8)	1	WNFEVNTM	イベント修飾ビット
(5)	1...		WNFMDCEC	イベントは別の CEC にありました
(5)	.1..		WNFMICPA	イベントは初期 ACTIVE を参照します
(5)	..1.		WNFMSYSD	オンの場合、イベントは MVS 障害によるサインオフを参照します
(5)	...1 1111		*	予約
(6)	BIT(8)	1	WNFXBITS	他のフィールドの存在ビット
(6)	1...		WNFIX	索引が存在します
(6)	.1..		WNFD1X	DATA1 が存在します
(6)	..1.		WNFD2X	DATA2 が存在します

表 766. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(6)	...1. ...		WNFDAX	追加の DATA が存在します
(6)	 1111		*	予約
(7)	UNSIGNED	1	WNFINDEX	BACKUP スロットを識別する索引。ACTIVE の場合はゼロ
(8)	FULLWORD	4	WNFDATA1	最初のデータ・ワード
(8)	FULLWORD	4	WNFINST#	サインオンやサインオフなどのインスタンス番号
(8)	FULLWORD	4	WNFHBLAT	「ハートビート」の遅延秒数
(8)	FULLWORD	4	WNFABCC	ABEND コード (WNFEFAIL)
(C)	FULLWORD	4	WNFDATA2	2 番目のデータ・ワード
(C)	FULLWORD	4	WNFVERN#	サインオンやサインオフなどのバージョン番号
(C)	CHARACTER	4	WNFQNAME	新しいキュー名 (WNFENEWQ)
(10)	ADDRESS	4	WNFDATAA	追加データのアドレス
(14)	FULLWORD	4	WNFDATAL	追加データの長さ
(18)	CHARACTER	0	WNFEND	

定数

表 767.

長さ	タイプ	値	名前	説明
WNFEVENT のイベント・コード				
1	DECIMAL	1	WNFESON	サインオン
1	DECIMAL	2	WNFESOFN	正常なサインオフ
1	DECIMAL	3	WNFESOFA	異常なサインオフ
1	DECIMAL	7	WNFECKDC	TOD クロック差異が変更されました
1	DECIMAL	8	WNFEIHRC	「正常性の照会」応答が変更されました
1	DECIMAL	9	WNFEHBOD	ハートビートの期限が切れています
1	DECIMAL	10	WNFEHBRS	ハートビートが再開されました
1	DECIMAL	15	WNFERQTK	このシステムはユーザーからの引き継ぎを求めています。

表 767. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	16	WNFEICPA	現在、初期アクティブですが、TOD クロックが遅れている可能性があります
1	DECIMAL	17	WNFECKAS	現在、TOD クロックはサインオフ時のアクティブのものより進んでいます
1	DECIMAL	18	WNFEACTV	現在、すべての面でアクティブですが、TOD クロックがまだ遅れている可能性があります
1	DECIMAL	19	WNFECKAT	現在、TOD クロックはジョブ終了時のアクティブのものより進んでいます
1	DECIMAL	20	WNFEPRMT	TAKEOVER 要求が受け入れられた後、別の BACKUP が優先されました
1	DECIMAL	21	WNFETKFL	要求が受け入れられた後でエラーが検出されたため、引き継ぎは失敗しました
1	DECIMAL	24	WNFEFAIL	CAVM が失敗しました
1	DECIMAL	25	WNFEINVL	アクティブでユーザーが無効になりました
1	DECIMAL	32	WNFENEWQ	メッセージが到着したため、新しいメッセージ・キューが作成されました
1	DECIMAL	33	WNFEREQM	要求メッセージが到着しました
1	DECIMAL	34	WNFERSPM	応答メッセージが受信されました
1	DECIMAL	35	WNFERSPX	PUTREQ に対して予期されるレスポンダーが存在しなくなりました
1	DECIMAL	36	WNFENEWA	新しい ACTIVE インスタンスからメッセージが到着しました

WSA - XRF CAVM 監視状況

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWSADS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWSAPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM Surveillance Status
                                          Control Blocks
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1990
FUNCTION =
```

```
       さまざまな CAVM 監視状況制御ブロックは、4 つの独立した CAVM 監視
       プロセス (2 つの状況ライターと 2 つの状況リーダー) における他の
       CAVM プロセスとの通信および相互通信を可能にするために存在します。
       各 XRF システムには、これらの監視状況制御ブロックの単一セットが
       含まれます。
 LIFETIME =
       特定の XRF システムの監視状況制御ブロック、公用状況域記述子
       および公用状況域はすべて、DFHWSSN2 によって CAVM SIGNON 時に同時に
       作成されます。
       実際の状況 CI は、新しい CAVM 制御またはメッセージ・データ・
       セットのフォーマット時に 2 進ゼロが入力されたレコードとして、
       DFHWSSN3 によって作成されます。それらは、データ・セットの削除を
       除き、破棄されることはありません。
 STORAGE CLASS =
       CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0 内。
       状況 CI 自体は、CAVM 制御またはメッセージ・データ・セット内の
       DASD、あるいは 16M 境界より上の MVS サブプール 0 の入出力
       バッファーにあります。
 LOCATION =
       CAVM グローバル制御ブロック (DFHWCGDS) のフィールド WCGSA には
       監視状況制御ブロック (DFHWSADS) へのポインターが含まれます。
       DFHWSADS 自体には WSAGWSAD で始まる公用状況域記述子 (WSAD) の配列が
       含まれます。
 INNER CONTROL BLOCKS =
      FUNCTION および LOCATION を参照してください。
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
          状況レコードは、4K CI に収まらないような大きなサイズにしないでください。
    MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
         なし。
     DATA AREAS =
         なし。
     CONTROL BLOCKS =
         なし。
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
         なし。
-------------------------------------------------------------------------
```

表 *768.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWSADS	CAVM 監視状況制御ブロック
(0)	CHARACTER	8	WSAGID	目印 DFHWSAPS
(8)	BITSTRING	1	WSAGWRQD	状況書き込みにはマスクが必要です
(8)	1...		WSAGPSWR	"X'80'" 制御ファイルへの状況書き込みが必要です
(8)	.1..		WSAGSSWR	"X'40'" メッセージ・ファイルへの状況書き込みが必要です
(9)	BITSTRING	1	WSAGVRQD	状況確認にはマスクが必要です
(9)	1...		WSAGPSVR	"X'80'" 制御ファイルの状況確認が必要です

表 *768.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(9)	.1..		WSAGSSVR	"X'40'" メッセージ・ファイルの状況確認が必要です
(A)	BITSTRING	1	WSAGWSTK	状況ライターがマスクをスタックしました
(B)	BITSTRING	1	WSAGRSTK	状況リーダーがマスクをスタックしました
(C)	HALFWORD	2	WSAGBN	並行 BACKUP の最大数
(E)	HALFWORD	2	WSAGINDX	状況記述子配列内のこのシステムのエントリーの索引 (原点ゼロ)
(10)	HALFWORD	2	WSAG#BSU	公用状況がまだ使用できないバックアップの数。これがゼロに達したときに WDSBBPSA がブロードキャストされます
(12)	BITSTRING	1	WSAGSRFL	状況リーダーを制御するためのフラグ
(12)	1...		WSAGQBSR	"X'80'" バックアップ状況リーダーの静止
(13)	BITSTRING	1	WSAGPRST	ACTIVE の最新状況の読み取り要求の進行を記録するためのフラグ
(14)	FULLWORD	4	(0)	必ずフルワード位置合わせ
(14)	BITSTRING	4	WSAGRES	ACTIVE の最新状況の読み取り要求が完了したときにポストされた内部 ECB
(18)	BITSTRING	4	WSAGWEP	制御ファイルへの状況書き込みを要求するためにポストされた内部 ECB
(1C)	BITSTRING	4	WSAGWES	メッセージ・ファイルへの状況書き込みを要求するためにポストされた内部 ECB
(20)	BITSTRING	8	WSAGPWCM (0)	制御ファイルの書き込み完了マスク
(20)	BITSTRING	4	WSAGWCP	次の制御ファイルへの状況書き込みが正常に完了したときにブロードキャストされるイベントを定義するマスク
(24)	BITSTRING	4	WSAGWCEP	次の制御ファイルへの状況書き込みがエラーで完了したときにブロードキャストされるイベントを定義するマスク

表 *768.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(28)	BITSTRING	8	WSAGSWCM (0)	メッセージ・ファイルの書き込み完了マスク
(28)	BITSTRING	4	WSAGWCS	次のメッセージ・ファイルへの状況書き込みが正常に完了したときにブロードキャストされるイベントを定義するマスク
(2C)	BITSTRING	4	WSAGWCES	次のメッセージ・ファイルへの状況書き込みがエラーで完了したときにブロードキャストされるイベントを定義するマスク
(30)	FULLWORD	4	(0)	必ずフルワード位置合わせ
(30)	CHARACTER	8	WSAGPAIV	サインオフしたか、JES に従って実行されなくなった前の ACTIVE ジョブのインスタンスおよびバージョン番号 (BACKUP のみ)
(38)	ADDRESS	4	WSAGP (0)	状況記述子の配列の開始
(38)	ADDRESS	4	WSAGWSAD (0)	状況記述子の配列の開始
(38)	..11 1...		WSAGHDRL	"*-DFHWSADS"

表 *769.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSAD	CAVM 公用状況域記述子
(0)	ADDRESS	4	WSADPB (0)	代替名
(0)	ADDRESS	4	WSADPSA	公用状況域のアドレス
(4)	HALFWORD	2	WSADTOTL	公用状況の全長
(6)	HALFWORD	2	WSADSHRL	共用状況セクションの長さ
(8)	HALFWORD	2	WSADIDVL	個々の状況セクションの長さ
(A)	HALFWORD	2	WSADPOFF	パートナーの公用状況の個々のセクションへのオフセット
(C)	ADDRESS	4	WSADSRCP	状況リーダーおよびライター・プロセスの通信域へのポインター
(C)	...1. ...		WSADL	"*-WSAD"

表 *770.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSAS	状況の共通共用セクション
(0)	FULLWORD	1	WSASST1	システム状況 1
(0)	....		WSASSOFN	"0" 正常なサインオフ (ゼロである必要があります)
(0)	1		WSASSON	"1" サインオン済み
(0)	.... ..1.		WSASSOFA	"2" 異常なサインオフ
(1)	FULLWORD	1	WSASST2	システム状況 2
(1)	1		WSASACT	"1" システムは ACTIVE です
(1)	.... ..1.		WSASINCP	"2" システムは初期 ACTIVE です
(1)	11		WSASBKUP	"3" システムは BACKUP です
(2)	BITSTRING	1	WSASST3	システム状況 3
(2)	1...		WSASXCFA	"X'80'" システムに使用可能な XCF サービスがあります
(3)	BITSTRING	1		予約
(4)	CHARACTER	8	WSASI#V# (0)	インスタンスおよびバージョン番号
(4)	CHARACTER	8	WSASIVN (0)	I および V の代替名
(4)	FULLWORD	4	WSASINST	システムのインスタンス番号
(8)	FULLWORD	4	WSASVERN	システムのバージョン番号 (BACKUP の場合は常に 1)
(C)	CHARACTER	16	WSASM (0)	メッセージ状態データ (ACTIVE システムの場合にのみ意味があります)
(C)	FULLWORD	4	WSASMCID	AWC に対応する CIDF
(10)	CHARACTER	8	WSASMAWC (0)	ACTIVE 書き込みカーソル
(10)	FULLWORD	4	WSASMCNO	メッセージのサイクル番号
(14)	FULLWORD	4	WSASMRBA	最後のメッセージの終了の RBA
(18)	FULLWORD	4	WSASMSQN	最後のメッセージのシーケンス番号
(1C)	CHARACTER	12	WSASMVSI	MVS システム ID - SMF ID および IPL の時刻と日付
(28)	CHARACTER	8	WSASSPLX	XCF シスプレックス名
(30)	CHARACTER	8	WSASSNAM	MVS システム名
(38)	CHARACTER	4	WSASSTOK	MVS インスタンス・トークン
(3C)	FULLWORD	4	WSASHBI	「ハートビート」間隔

表 770. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(40)	FULLWORD	4	WSASHBC	「ハートビート」カウンター
(44)	HALFWORD	2		予約
(46)	HALFWORD	2	WSASIHLL	ローカルの「正常性の照会」データの長さ
(48)	CHARACTER	256	WSASIHLD	ローカルの「正常性の照会」データ
(148)	HALFWORD	2		予約
(14A)	HALFWORD	2	WSASIHGL	グローバルの「正常性の照会」データの長さ
(14C)	CHARACTER	128	WSASIHGD	グローバルの「正常性の照会」データ
(14C)		0	WSASL	"*-WSAS"

表 771.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSAR	状況の特定のパートナーのセクション
(0)	HALFWORD	2		予約
(2)	HALFWORD	2	WSARQROF	メッセージ管理 PUTREQ データ (WSARQR) に対するオフセット
(4)	CHARACTER	16	WSARM (0)	メッセージ状態データ
(4)	CHARACTER	8	WSARMBRC (0)	BACKUP 読み取りカーソルまたは初期読み取りカーソル
(4)	FULLWORD	4	WSARMCNO	メッセージ・ファイルのサイクル番号
(8)	FULLWORD	4	WSARMRBA	最後に読み取られたメッセージまたは最初に読み取られるメッセージの終了の RBA
(C)	FULLWORD	4	WSARINST	インスタンス番号
(10)	FULLWORD	4		予約
(10)	...1 .1..		WSARL	"*-WSAR"

表 772.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSARIV	ACTIVE からの無効化メッセージ

表 772. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	FULLWORD	4	WSARIVI#	現在無効な BACKUP のインスタンス番号
(4)	CHARACTER	12	WSARIVRC	無効化理由コード
(4)	...1. ...		WSARIVL	"*-WSARIV"

表 773.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSARTM	BACKUP からの TAKEOVER メッセージ
(0)	HALFWORD	2		予約
(2)	HALFWORD	2	WSARTMLN	メッセージの長さ
(4)	FULLWORD	4	WSARTMSI	引き継ごうとしている BACKUP のインスタンス番号
(8)	CHARACTER	8	WSARTMIV (0)	
(8)	FULLWORD	4	WSARTMI#	引き継がれる ACTIVE のインスタンス番号
(C)	FULLWORD	4	WSARTMV#	引き継がれる ACTIVE のバージョン番号
(10)	CHARACTER	128	WSARTMSG	引き継ぎメッセージ
(10)	1..1		WSARTML	"*-WSARTM"

表 774.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSARQR	メッセージ管理 PUTREQ および PUTRSP メッセージ
(0)	1...		WSARQRL	"128" 要求または応答メッセージの長さ
(0)	CHARACTER	128	WSARREQ	要求メッセージ (PUTREQ)
(80)	FULLWORD	4	(0)	必ずフルワード位置合わせ
(80)	CHARACTER	1	WSARRSP	応答メッセージ (PUTRSP)

表 775.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSASV1	バージョン 1 WSAS
(0)	FULLWORD	1	WSV1ST1	システム状況 1
(0)	....		WSV1SOFN	"0" 正常なサインオフ (ゼロである必要があります)

表 775. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	1		WSV1SON	"1" サインオン済み
(0)	.... ..1.		WSV1SOFA	"2" 異常なサインオフ
(1)	FULLWORD	1	WSV1ST2	システム状況 2
(1)	1		WSV1ACT	"1" システムは ACTIVE です
(1)	.... ..1.		WSV1INCP	"2" システムは初期 ACTIVE です
(1)	11		WSV1BKUP	"3" システムは BACKUP です
(2)	HALFWORD	2		予約
(4)	CHARACTER	8	WSV1I#V# (0)	インスタンスおよびバージョン番号
(4)	CHARACTER	8	WSV1IVN (0)	I および V の代替名
(4)	FULLWORD	4	WSV1INST	システムのインスタンス番号
(8)	FULLWORD	4	WSV1VERN	システムのバージョン番号 (BACKUP の場合は常に 1)
(C)	CHARACTER	16	WSV1M (0)	メッセージ状態データ (ACTIVE システムの場合にのみ意味があります)
(C)	FULLWORD	4	WSV1MCID	AWC に対応する CIDF
(10)	CHARACTER	8	WSV1MAWC (0)	ACTIVE 書き込みカーソル
(10)	FULLWORD	4	WSV1MCNO	メッセージのサイクル番号
(14)	FULLWORD	4	WSV1MRBA	最後のメッセージの終了の RBA
(18)	FULLWORD	4	WSV1MSQN	最後のメッセージのシーケンス番号
(1C)	CHARACTER	12	WSV1MVSI	MVS システム ID - SMF ID および IPL の時刻と日付
(28)	FULLWORD	4	WSV1HBI	「ハートビート」間隔
(2C)	FULLWORD	4	WSV1HBC	「ハートビート」カウンター
(30)	HALFWORD	2		予約
(32)	HALFWORD	2	WSV1IHLL	ローカルの「正常性の照会」データの長さ
(34)	CHARACTER	256	WSV1IHLD	ローカルの「正常性の照会」データ
(134)	HALFWORD	2		予約
(136)	HALFWORD	2	WSV1IHGL	グローバルの「正常性の照会」データの長さ

表 *775. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(138)	CHARACTER	128	WSV1IHGD	グローバルの「正常性の照会」データ
(138)		0	WSV1L	"*-WSASV1"

WSC - XRF CAVM 時刻機構の差異

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWSCDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM TOD Clock Difference
                                        Control Area
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
       BACKUP システムはこの制御ブロックを使用して、ACTIVE システムの
       TOD クロックと自身のクロック間の差異を追跡します (それらが別々の
       CEC で実行されている場合)。
       BACKUP ごとにこの制御ブロックのインスタンスが 1 つあります。
LIFETIME =
       この制御ブロックは、BACKUP システムが CAVM にサインオンしたときに
       DFHWSXPI で作成され、BACKUP が ACTIVE から引き継いだときに
       DFHWSTKV で破棄されます。
STORAGE CLASS =
       CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0 内。
LOCATION =
       XRF グローバル制御ブロック (DFHWCGDS) のフィールド WCGCKDA に、
       TOD クロック差異制御域へのポインターが含まれています。
INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
         なし。
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
        なし。
    DATA AREAS =
        なし。
    CONTROL BLOCKS =
        なし。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *776.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSCKD	TOD クロック差異制御域
(0)	DBL WORD	8	CKDLTMIN	ACTIVE の TOD クロックがこの BACKUP のものより進んでいる時間の現在の最小予測量

表 776. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	DBL WORD	8	CKDLTMAX	ACTIVE の TOD クロックがこの BACKUP のものより進んでいる時間の現在の最大予測量
(10)	FULLWORD	4	CKDTOD	TOD クロックが進んでいる時間または遅れている時間を補正できるように現在の差分に対応する ACTIVE の TOD クロック測定値
(10)	.... 1.1.		CKDSHIFT	"10" 2 つの TOD クロックが進んでいる時間または遅れている時間の最大想定相対率に対応するシフト値 (1024 分の 1)
(14)	CHARACTER	12	CKDMVSI	クロック差異が示す MVS インスタンス (SMF ID、IPL の時刻と日付)
(14)	..1.		WSCKDL	"*-WSCKD"

WSM - XRF CAVM 状態マネージャー・レコード記述

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWSMDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM State Management
                                          Record Description
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1994
FUNCTION =
       この制御ブロックでは、CAVM にサインオンした CICS ジョブと、
       その現在の状態 (ACTIVE、正常な BACKUP、TAKEOVER を実行中の
       BACKUP など) を追跡するために使用される、CAVM 制御データ・
       セットの状態管理レコードの形式を定義します。
       CAVM 制御データ・セットにはそれぞれ 1 つの状態管理レコードが
       あります。これには、SMDESCR のインスタンスが 1 つのみと、
       CAVM がその特定の CAVM 制御データ・セットを使用して同時に
       サインオンできるようにする ACTIVE ジョブまたは BACKUP ジョブ
       ごとの WSJDESC のインスタンスが含まれます。SMDESCR のすぐ後の
       WSJDESC のインスタンスは、常に ACTIVE ジョブを参照します。
LIFETIME =
       状態管理レコードは、新しい CAVM 制御データ・セットが
       フォーマットされたときに DFHWSSN3 で作成され、最初の正常な
       SIGNON 時に DFHWSSN2 で初期化されます。
       これは、データ・セットの削除を除き、破棄されることはありません。
STORAGE CLASS =
       この制御ブロックは、CAVM 制御データ・セット内の DASD、
       あるいは 16M 境界より上の MVS サブプール 0 の入出力バッファー
       または作業域にあります。
LOCATION =
       CAVM ファイル制御ブロック (DFHWFGDS) のフィールド WFGSMRBA
       には、CAVM 制御データ・セット内の状態管理レコードの RBA が
       含まれます。これは常にデータ・セット内の 2 番目の CI です。
INNER CONTROL BLOCKS =
```

```
       なし。
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
          なし。
    MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
         なし。
     DATA AREAS =
         なし。
     CONTROL BLOCKS =
         なし。
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
         なし。
-------------------------------------------------------------------------
```

表 777.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMDESCR	状態管理レコードのグローバル・データ
(0)	FULLWORD	4	SMDSECCT	状態管理レコードが更新されるたびに更新されるセキュリティー・カウント
(4)	FULLWORD	4	SMDINST#	サインオンした最後のシステムに割り当てられたインスタンス番号 (ACTIVE または BACKUP)
(8)	CHARACTER	8	SMDAI#V# (0)	最後の ACTIVE インスタンスおよびバージョン
(8)	FULLWORD	4	SMDAINST	現在 (または最後) の ACTIVE システムのインスタンス番号
(C)	FULLWORD	4	SMDAVERN	現在 (または最後) の ACTIVE システムのバージョン番号
(10)	DBL WORD	8	SMDR#TOD (0)	リソース・タイム・スタンプの配列
(10)	DBL WORD	8	SMDR1TOD	リソース・セット R1 のタイム・スタンプ。CAVM からサインオフしたときの最後のアップデーターの TOD クロックの推定測定値
(18)	DBL WORD	8	SMDR2TOD	リソース・セット R2 のタイム・スタンプ。ジョブが終了したときの最後のアップデーターの TOD クロックの推定測定値
(20)	HALFWORD	2	SMDR#NDX (0)	タイム・スタンプと同じ順序のリソース所有権索引の配列

表 777. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(20)	HALFWORD	2	SMDR1NDX	リソース・セット R1 の現在の所有者のジョブ記述の索引。R1 がフリーの場合は最後の所有者の索引の 1 の補数
(22)	HALFWORD	2	SMDR2NDX	リソース・セット R2 の現在の所有者のジョブ記述の索引。R2 がフリーの場合は最後の所有者の索引の 1 の補数
(24)	HALFWORD	2	SMDTKNDX	TAKEOVER を実行している BACKUP のジョブ記述の索引、または TAKEOVER を試行する最後の BACKUP の索引の 1 の補数
(26)	HALFWORD	2	SMD#JOBS	状態管理レコードのジョブ記述の数
(28)	DBL WORD	8	SMDSMJ0 (0)	ACTIVE のジョブ記述の開始
(28)	..1. 1...		SMDL	"*-SMDESCR"

表 778.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSJDESC	状態管理レコードのジョブ記述
(0)	CHARACTER	8	WSJSAPPL	特定の APPLID
(8)	CHARACTER	8	WSJOBNAM	ジョブ名
(10)	CHARACTER	8	WSJOBID	JES ジョブ ID
(10)	...1 1...		WSJS1END	"*"
(8)	CHARACTER	16	WSJOBNID	
(18)	FULLWORD	4	WSJSTIME	ジョブ実行依頼の時刻 (JMR から)
(1C)	FULLWORD	4	WSJSDATE	ジョブ実行依頼の日付 (JMR から)
(20)	FULLWORD	4	WSJATIME	ジョブ・ステップ・タスクが接続された時刻
(24)	CHARACTER	4	WSJSSNAM	ジョブの JES の MVS サブシステム名
(28)	CHARACTER	12	WSJMVSID	MVS システム・インスタンス - SMF ID および IPL の時刻と日付

表 *778.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(28)	..11 .1..		WSJS2END	"*"
(24)	CHARACTER	16	WSJMVSIJ	
(34)	CHARACTER	8	WSJCANNM	このジョブを取り消すために MVS CANCEL コマンドで使用する名前 (CSCB から)
(3C)	HALFWORD	2	WSJASID	ジョブのアドレス・スペースの ASID
(3C)	..11 111.		WSJS3END	"*"
(8)	CHARACTER	54	WSJOBSTI	
(3E)	CHARACTER	1	WSJSIND	システム・インディケーター
(3E)	1...		WSJXCFA	"X'80'" MVS リリースで使用可能な XCF
(3F)	FULLWORD	1	WSJSTAT	ジョブ状況 - サインオン、正常なサインオフまたは異常なサインオフ
(40)	DBL WORD	8	WSJSNTOD	CAVM SIGNON 処理開始時の TOD クロック測定値
(48)	CHARACTER	4	WSJRST (0)	再開情報フィールド
(48)	CHARACTER	3	WSJEYECA	再開目印 '>RS'
(4B)	CHARACTER	1	WSJRSTYP	再開タイプ・インディケーター
(4B)	1		WSJRSJOB	"X'01'" JOB として再開
(4B)	.... ..1.		WSJRSSTC	"X'02'" 開始タスクとして再開
(4C)	FULLWORD	4		予備
(50)	DBL WORD	8	(0)	長さを強制的にダブルワードの倍数にする
(50)	.1.1		WSJLVER1	"*-WSJDESC" CICS/ESA 3.2 より前のジョブ記述の長さ
(50)	CHARACTER	8	WSJSPLX	XCF シスプレックス名
(58)	CHARACTER	8	WSJSNAM	MVS システム名
(60)	CHARACTER	4	WSJSTOK	MVS システム・インスタンス・トークン
(68)	DBL WORD	8	(0)	長さを強制的にダブルワードにする
(68)	.11. 1...		WSJS4END	"*"
(50)	CHARACTER	24	WSJXCFD	XCF の詳細
(58)	CHARACTER	16	WSJSDET	MVS システムの詳細
(58)	.11. 1...		WSJL	"*-WSJDESC" CICS/ESA 3.2 ジョブ記述の長さ

以下の DSECT は、CAVM 制御およびメッセージ・データ・セットの
制御 CI を記述します。すべてのフィールドは、DFHWSSN3 によって初めて
新しい CAVM データ・セット・ペアが開かれたときに設定されます。また、
そのコンテンツは、以降のすべての SIGNON で確認されます。

表 *779.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	CTLREC	制御 CI の説明
(0)	FULLWORD	4	CTLVER#	CAVM データ・セットのバージョン番号 CTLVER# = 1 --> CICS 3.2 より前 CTLVER# = 2 --> CICS 3.2
(4)	FULLWORD	4		
(8)	CHARACTER	8	CTLDDN	CAVM DD 名 (CDS または MDS ?)
(10)	CHARACTER	8	CTLGAPPL	初期化された汎用アプリケーション ID
(18)	CHARACTER	20	CTLUNQID	初期化された TOD d/s と MVS id
(18)	..1. 11..		CTLRECL	"*-CTLREC"

WSN - XRF DFHWSMS 入り口点テーブル

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWSNDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - Table of Entry Points in
                                        load module DFHWSMS
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986
FUNCTION =
       この入り口点テーブルは、ロード・モジュール DFHWSMS のモジュールの
       入り口点を、別の一時 CAVM SIGNON ロード・モジュール DFHWSSON の
       コードで使用できるようにします。
       テーブルの唯一のインスタンスはモジュール DFHWSTI にあります。
LIFETIME =
       適用外
STORAGE CLASS =
       適用外
LOCATION =
       この入り口点テーブルはモジュール DFHWSTI に含まれています。
       DFHWSXPI への入り口では、そのアドレスは R1 にあります。
INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
         なし。
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
        なし。
    DATA AREAS =
        なし。
```

```
    CONTROL BLOCKS =
        なし。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *780.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SMSENTAB	DFHWSMS の入り口点のテーブル
(0)	ADDRESS	4	SMSESTKV	DFHWSTKV の EPA
(4)	ADDRESS	4	SMSESSW	DFHWSSW の EPA
(8)	ADDRESS	4	SMSESSR	DFHWSSR の EPA
(C)	ADDRESS	4	SMSEMMI	DFHWMMI の EPA

WSR - XRF CAVM 監視

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWSRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM Surveillance
                                        Communications Area
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1990
FUNCTION =
       監視通信域は、4 つの独立した CAVM 監視プロセス (2 つの状況
       ライターと 2 つの状況リーダー) で、一部の共通データを共用
       できるようにするために必要になります。
       各 XRF システムには、実際の、または潜在的なパートナーの
       XRF システムを参照するそれぞれ別の監視通信域があります。
       また、そのシステム自体を参照する単一の監視通信域があります。
       状況レコード・ヘッダーには、クロックの差異計算で使用する
       TOD クロック測定値と、2 つの状況レコードのうちどちらにより
       新しい情報が含まれているかを判別するために使用されるシーケンス
       番号が含まれます。これは、XRF システムの状況が CAVM 制御
       データ・セットまたはメッセージ・データ・セットのその状況 CI に
       書き込まれる直前に作成されます。
LIFETIME =
       特定の XRF システムのすべての監視通信域は、DFHWSSN2 によって
       CAVM SIGNON 中に同時に作成されます。
STORAGE CLASS =
       CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0 内。
LOCATION =
       各公用状況域記述子 (WSAD) のフィールド WSADSRCP には、対応する
       XRF システムの監視通信域へのポインターが含まれます。
INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
         なし。
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
       なし。
    DATA AREAS =
       なし。
    CONTROL BLOCKS =
```

```
    なし。
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *781.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SRHEADER	状況レコード・ヘッダー
(0)	DBL WORD	8	SRHTOD	最後の TOD クロック測定値
(8)	FULLWORD	4	SRHSEQ#	状況書き込みのシーケンス番号
(8)	.... 11..		SRHEADRL	"*-SRHEADER" 状況レコード・ヘッダーの長さ
(8)	.... 11..		SRHWSAS	"*" 状況の共通共用セクション (WSAS) の開始

表 *782.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SRVCOM	監視通信域
(0)	CHARACTER	1	SRVCHBOD	「ハートビート期限切れ」 NOTIFY が発行されたことを示すインディケーター
(1)	CHARACTER	1	SRVCSOFA	異常な「サインオフ」 NOTIFY が発行されたことを示すインディケーター
(2)	CHARACTER	1	SRVCSVCF	SVC 障害 L1A の結果として DFH6646 メッセージが発行されたことを示すインディケーター
(3)	BITSTRING	1	SRVCHBPM	このパートナーの「ハートビート」を追跡するために読み取られる CAVM ファイルを示す「ハートビート」位置マスク
(4)	BITSTRING	1	SRVCHBLM	このパートナーの「ハートビート」を検出せずに読み取られたファイルを示す「ハートビート」遅延マスク
(5)	BITSTRING	1	SRVCIOEM	この状況 CI の最後の読み取りまたは書き込み中に入出力エラーが発生したファイルを示す入出力エラー・マスク

表 *782. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	FULLWORD	4	SRVCLIHT	このパートナーの「INQUIRE HEALTH」出口が実行されたことを示す最新の標識が検出されたときの TOD
(C)	FULLWORD	4	SRVCPBS#	公用状況の状況書き込みシーケンス番号
(10)	FULLWORD	4	SRVCLS#P	制御ファイルに対する最新の状況読み取りまたは書き込みのシーケンス番号
(14)	FULLWORD	4	SRVCLS#S	メッセージ・ファイルに対する最新の状況読み取りまたは書き込みのシーケンス番号
(14)	...1 1...		SRVCOML	"*-SRVCOM"

WSS - XRF CAVM 状態マネージャー・パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWSSDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWSSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM State Management
                                        Parameter Block
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1990
FUNCTION =
       CAVM 状態管理パラメーター・ブロックは、CAVM SIGNON 要求、
       SIGNOFF 要求または TAKEOVER 要求を記述するために使用します。
LIFETIME =
       CAVM のユーザーによって決定されます。
STORAGE CLASS =
       CAVM のユーザーによって決定されます。
LOCATION =
       CAVM コードへの入力時に、R1 はパラメーター・ブロックを指します。
INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
         なし。
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
        なし。
    DATA AREAS =
        なし。
    CONTROL BLOCKS =
        なし。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        なし。
-------------------------------------------------------------------------
```

表 *783.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWSSDS	状態管理パラメーター・ブロック - R1 によって示される
(0)	FULLWORD	4	WSSFUNC	機能
(4)	HALFWORD	2	WSSFUNCM	機能修飾子
(6)	FULLWORD	1	WSSRESP	応答
(7)	FULLWORD	1	WSSREASC	理由コード
(8)	ADDRESS	4	WSSUNIQA	関数に固有のセクションのアドレス
(C)	FULLWORD	4	WSSUNIQL	関数に固有のセクションの長さ
(C)	...1. ...		WSSCOMND	"*" 共通セクションの終了
(C)	...1. ...		WSSCOMLN	"*-DFHWSSDS" 共通セクションの長さ

表 *784.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSSSONDS	SIGNON の固有パラメーター
(0)	CHARACTER	8	WSSGAPPL	総称アプリケーション ID
(8)	CHARACTER	8	WSSSAPPL	特定の APPLID
(10)	ADDRESS	4	WSSNFEPA	NOTIFY 出口ルーチンのアドレス
(14)	FULLWORD	4	WSSNFPRM	NOTIFY 出口のパラメーター
(18)	ADDRESS	4	WSSIHEPA	INQUIRE HEALTH 出口のアドレス
(1C)	FULLWORD	4	WSSIHPRM	INQUIRE HEALTH 出口のパラメーター
(20)	FULLWORD	4	WSSHBINT	ハートビート間隔 (秒)
(24)	CHARACTER	4	WSSMVID	呼び出し元に返される MVS SMF ID
(28)	CHARACTER	4	WSSJSID	呼び出し元に返される JES サブシステム ID
(2C)	CHARACTER	8	WSSSPLX	XCF シスプレックス名
(34)	CHARACTER	8	WSSSNAM	MVS システム名
(3C)	CHARACTER	4	WSSSTOK	MVS システム・インスタンス・トークン
(40)	BITSTRING	1	WSSSIND	MVS システム・インディケーター・バイト

表 *784.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(40)	1...		WSSXCFA	"X'80'" ... XCF サービス使用可能
(40)	.1.. ...1		WSSSONND	"*" SIGNON に固有のセクションの終了
(40)	.1.. ...1		WSSSONLN	"*-WSSSONDS" SIGNON に固有のセクションの長さ

表 *785.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSSSOFDS	SIGNOFF の固有パラメーター
(0)	ADDRESS	4		予約 - ゼロでなければなりません
(4)	HALFWORD	2		予約済みのハーフワード - ゼロでなければなりません
(6)	HALFWORD	2		予約 - ゼロでなければなりません
(8)	ADDRESS	4	WSSSFMMA	応答メッセージ・バッファーのアドレス
(C)	HALFWORD	2	WSSSFMBL	応答メッセージ・バッファーの長さ
(E)	HALFWORD	2	WSSSFMML	パートナーから受信されたメッセージの長さ
(E)	...1. ...		WSSSOFND	"*" SIGNOFF に固有のセクションの終了
(E)	...1. ...		WSSSOFLN	"*-WSSSOFDS" SIGNOFF に固有のセクションの長さ

表 *786.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	WSSTKVDS	TAKEOVER の固有パラメーター
(0)	FULLWORD	4	WSSINST#	ACTIVE のインスタンス番号
(4)	FULLWORD	4	WSSVER#	ACTIVE のバージョン番号 (要求がプリエンプティブの場合は無視)
(8)	FULLWORD	4	WSSJTMTL	ジョブ終了時間制限 (秒)
(C)	ADDRESS	4	WSSTKVMA	ACTIVE の 'TAKEOVER' メッセージのアドレス

表 *786.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	HALFWORD	2		予約済みのハーフワード - ゼロでなければなりません
(12)	HALFWORD	2	WSSTKVML	ACTIVE の 'TAKEOVER' メッセージの長さ
(12)	...1 .1..		WSSTKVND	"*" TAKEOVER に固有のセクションの終了
(12)	...1 .1..		WSSTKVLN	"*-WSSTKVDS" TAKEOVER に固有のセクションの長さ
機能コード - WSSFUNC の値				
(12)	1		WSSFSON	"1" SIGNON
(12)	.... ..1.		WSSFSOFF	"2" SIGNOFF
(12)	11		WSSFTKVR	"3" TAKEOVER
機能修飾子 - WSSFUNCM の値				
(12)	....		WSSMSONA	"0" ACTIVE として SIGNON
(12)	1		WSSMSONB	"1" BACKUP として SIGNON
(12)	....		WSSMSOFN	"0" SIGNOFF NORMAL
(12)	1		WSSMSOFA	"1" SIGNOFF ABNORMAL
(12)	....		WSSMTKVN	"0" プリエンプティブでない TAKEOVER
(12)	1		WSSMTKVP	"1" プリエンプティブの TAKEOVER

WST - XRF 引き継ぎパラメーター域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWSTDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - Takeover Parameter Area
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
       引き継ぎパラメーター域は、CAVM TCB が現在処理している TAKEOVER
       要求で CICS が指定したパラメーターのコピーを保持するために使用
       される CAVM TCB に属しているストレージ域です。DFHWSRTR は、CICS
       TCB と要求側 TCA での実行中に TAKEOVER パラメーターのコピーを
       作成します。この TCA での以降の障害が原因で所有しているストレージが
       解放された場合、TAKEOVER 要求の CAVM TCB の処理には影響はありません。
       各 XRF BACKUP システムには単一の TAKEOVER パラメーター域があります。

       引き継ぎパラメーター域の同時使用が原因で発生する可能性のある問題を
       回避するため、WCSTXECB の POST ビットが 1 の場合を除き、CAVM TCB は
       それを参照しません。一方、CICS TCB は、このビットが 0 の場合を除き、
       それを参照せず、TAKEOVER 要求を発行する可能性のある他の CICS TCA で
       シリアライズするために WCSTCECB で CICS ENQ も発行します。
LIFETIME =
       引き継ぎパラメーター域は、BACKUP システムが CAVM にサインオン
```

```
       したときに DFHWSXPI によって作成され、TAKEOVER 処理中に DFHWSTKV に
       よって破棄されます。
 STORAGE CLASS =
       CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0 内。
 LOCATION =
       XRF 静的領域 (DFHWCSDS) のフィールド WCSTKVPP には、引き継ぎ
       パラメーター域へのポインターが含まれます。
 INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。
 NOTES :
    DEPENDENCIES = S/370
    RESTRICTIONS =
          なし。
    MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
        なし。
     DATA AREAS =
        なし。
     CONTROL BLOCKS =
        なし。
     GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        なし。
-------------------------------------------------------------------------
```

表 *787.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	TKVPA	TAKEOVER パラメーター域
(0)	HALFWORD	2	TKVFUNCM	状態管理パラメーター・リストからの TAKEOVER 修飾子のコピー
(2)	HALFWORD	2		予約 - ゼロでなければなりません
(4)	FULLWORD	4	TKVINST#	引き継がれる ACTIVE システムのインスタンス番号
(8)	FULLWORD	4	TKVVER#	引き継がれる ACTIVE システムのバージョン番号 (優先使用が要求された場合は無視)
(C)	FULLWORD	4	TKVJTMTL	ACTIVE ジョブの終了時間制限 (秒)。この時間が過ぎると、オペレーター・サポートが求められます
(10)	FULLWORD	4	TKVMSGL	ACTIVE ジョブに送信する TAKEOVER メッセージの長さ
(14)	CHARACTER	128	TKVMSG	ACTIVE ジョブの TAKEOVER メッセージ
(14)	1..1 .1..		TKVPALEN	"*-TKVPA"

WSX - XRF CAVM 監視出口

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWSXDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHWSXPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - CAVM Surveillance Exits
                                        Control Area
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
       監視出口制御域には、監視処理中に CAVM TCB で実行される、NOTIFY
       出口および INQUIRE HEALTH 出口の CAVM SIGNON でユーザーが指定した
       入り口点アドレスとパラメーターの値が含まれます。
       各 XRF システムには単一の監視出口制御域が含まれます。
LIFETIME =
       監視出口制御域は、CAVM SIGNON 時に DFHWSSN2 によって作成されます。
STORAGE CLASS =
       CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0 内。
LOCATION =
       XRF グローバル制御ブロック (DFHWCGDS) のフィールド WCGSXA には、
       監視出口制御域へのポインターが含まれています。
INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
         なし。
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
        なし。
    DATA AREAS =
        なし。
    CONTROL BLOCKS =
        なし。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *788.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWSXDS	監視出口制御域
(0)	DBL WORD	8	WSXNFEPM (0)	NOTIFY 出口のデータ
(0)	ADDRESS	4	WSXNFEPA	NOTIFY 出口の入り口点
(4)	ADDRESS	4	WSXNFPRM	NOTIFY 出口のパラメーター (R0)
(8)	DBL WORD	8	WSXIHEPM (0)	INQUIRE HEALTH 出口のデータ
(8)	ADDRESS	4	WSXIHEPA	INQUIRE HEALTH 出口の入り口点
(C)	ADDRESS	4	WSXIHPRM	INQUIRE HEALTH 出口のパラメーター (R0)
(C)	...1. ...		WSXEND	"*"
(C)	...1. ...		WSXLEN	"*-DFHWSXDS" 制御ブロックの長さ

WS2 - XRF DFHWSSN2 パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWS2DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - Parameter list for DFHWSSN2
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986
FUNCTION =
       このパラメーター・リストは、CAVM SIGNON 要求を処理するために
       必要なデータを DFHWSSN2 に提供する場合に使用します。
       これは、すべての CAVM SIGNON で 1 回だけ使用されます。
LIFETIME =
       DFHWSSN2 パラメーター・リストは DFHWSSN1 によって作成され、
       DFHWSSN2 の呼び出しを発行する DFHWSRTR によって完了し、
       DFHWSSN1 によって破棄されます。
STORAGE CLASS =
       CICS 以外のストレージ。DFHWSSN1 の自動ストレージ内。
LOCATION =
       DFHWSSN2 への入り口で、R1 にそのパラメーター・リストへの
       ポインターが含まれます。
INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
         なし。
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
        なし。
    DATA AREAS =
        なし。
    CONTROL BLOCKS =
        なし。
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
        なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *789.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SN2PLIST	DFHWSSN2 のパラメーター・リスト
(0)	FULLWORD	4	SN2FUNC	SIGNON 要求を処理するように DFHWSRTR に指示するためのゼロ入り口点アドレス
(4)	ADDRESS	4	SN2ENTBP	入り口点テーブルへのポインター
(8)	ADDRESS	4	SN2WSSPP	DFHWSSN1 によって受信された SIGNON の状態管理パラメーター・リストへのポインター
(C)	ADDRESS	4	SN2STATA	DFHWSSN1 によって作成された XRF 静的領域へのポインター

表 *789. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	ADDRESS	4	SN2XRFNT	16M 境界より下のルーチンの入り口点のテーブルへのポインター (CICS CSA 内の CSAXRFNT のコピー)
(14)	ADDRESS	4	SN2ESSOF	DFHWSSOF の入り口点アドレス
(14)	...1 1...		SN2PLL	"*-SN2PLIST"

表 *790.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SONENTAB	DFHWSSON の入り口点のテーブル
(0)	ADDRESS	4	SONESSN2	DFHWSSN2 の EPA
(4)	ADDRESS	4	SONEDINA	DFHWDINA の EPA
(8)	ADDRESS	4	SONESXPI	DFHWSXPI の EPA

WS3 - XRF DFHWSSN3 パラメーター・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWS3DS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) - Parameter list for DFHWSSN3
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1986
FUNCTION =
       このパラメーター・リストは、SIGNON で使用する CAVM 制御および
       メッセージ・データ・セットを準備するために必要なデータを
       DFHWSSN3 に提供する場合に使用します。
       これは、すべての CAVM SIGNON で 1 回だけ使用されます。
LIFETIME =
       DFHWSSN3 パラメーター・リストの作成および破棄は、いずれも
       DFHWSSN2 で行われます。
STORAGE CLASS =
       CICS 以外のストレージ。DFHWSSN2 の自動ストレージ内。
LOCATION =
       DFHWSSN3 への入り口で、R1 にそのパラメーター・リストへの
       ポインターが含まれます。
INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS =
         なし。
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
        なし。
    DATA AREAS =
        なし。
    CONTROL BLOCKS =
        なし。
```

```
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *791.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	SN3PLIST	DFHWSSN3 のパラメーター・リスト
(0)	CHARACTER	8	SN3GAPPL	システム・サインオンの汎用アプリケーション ID
(8)	CHARACTER	8	SN3SAPPL	システム・サインオンの特定のアプリケーション ID
(10)	CHARACTER	12	SN3MVSID	MVS システム ID - SMF ID および IPL の時刻と日付
(1C)	FULLWORD	4	SN3#CIS	各 CAVM ファイルの状態管理で使用する場合に必要な CI の数
(20)	ADDRESS	4	SN3CIBFP	DFHWSSN3 によって割り振られた CI バッファーへのポインター
(24)	ADDRESS	4	SN3VSAMB	DFHWSSN3 によって作成された VSAM 要求ブロックへのポインター
(28)	ADDRESS	4	SN3FAA	DFHWSSN3 によって作成された CAVM ファイル制御域へのポインター
(28)	..1. 11..		SN3PLL	"*-SN3PLIST"

表 *792.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	VSAMRQB	VSAM 要求ブロック
(0)	FULLWORD	4	VSAMRBA	読み取るまたは書き込むレコードの RBA
(4)	ADDRESS	4	VSAMECB	非同期要求の外部 ECB
(8)	FULLWORD	4	VSAMRPL (0)	VSAM 要求の RPL の開始
(8)	.... 1...		VSAMRQBL	"*-VSAMRQB"

WTA - XRF 引き継ぎ開始引数ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWTADS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS XRF Takeover Initiation
                   Argument Block
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
```

```
       (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1989
FUNCTION =
       XRF 引き継ぎ開始プログラム (DFHWTI) に対する要求の引数を
       指定する場合に使用します。
       要求は以下のとおりです。
          o 引き継ぎ開始
          o CLT の確認
          o オペレーター・コマンドの監視
          o ジョブ状況の照会
          o CLT の処理
          o MODIFY USERVAR の実行
          o 外部サブシステムの終了
          o AXI の確認
          o サブシステム・コマンドの実行
          o XRF サービスの無効化
       この制御ブロックのインスタンスは要求ごとに 1 つあります。
LIFETIME =
       呼び出し元によって作成され、破棄されます。
STORAGE CLASS =
       MVS プログラム・キー・ストレージ。
LOCATION =
       引き継ぎ開始プログラムへの入り口で、R1 で示されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
       なし。
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370 XA
   RESTRICTIONS =
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
    DATA AREAS =
    CONTROL BLOCKS =
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-------------------------------------------------------------------------
```

表 *793.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHWTADS	
	要求タイプ			
(0)	FULLWORD	4	WTAREQ (0)	
(0)	BITSTRING	1	WTAFUNC	機能
(1)	BITSTRING	1	WTAMOD	修飾子
(2)	CHARACTER	1	(2)	予約
	引数**:**			
(4)	FULLWORD	4	WTAARGS (0)	
	引き継ぎ開始 ジョブ状況の照会 CLT の処理			
(4)	....		WTACLLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(4)	CHARACTER	1	WTAICIND	古いアクティブ・ジョブを次のように扱うことを示す CEC インディケーター
(4)	1...		WTAICISA	"X'80'" ..同じ MVS インスタンス

表 793. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	.1..		WTAISYSA	"X'40'" ..同じ XCF シスプレックス
(6)	HALFWORD	2	WTAISCMD	コマンド・コード (サブシステム・コマンドの実行)
(8)	CHARACTER	4	WTAICMVS	アクティブな場合は MVS システム ID
(C)	FULLWORD	4	WTAICTOD	最上位フルワード
(10)	CHARACTER	8	WTAIJOBN	JES によって認識されているジョブ名
(18)	CHARACTER	8	WTAIJOBI	JES によって認識されているジョブ ID
(20)	CHARACTER	8	WTAISNAM	MVS システム名 (CVTSNAM)
(28)	CHARACTER	4	WTAISTOK	MVS インスタンス・トークン (QUASSID)
(2C)	BITSTRING	1	WTAISTAT	MVS システム状態
(2C)	1...		WTAISPRT	"X'80'" ..シスプレックスの区画化
(2C)	.1..		WTAILOCL	"X'40'" ..XCFLOCAL モード
(2D)	CHARACTER	1	(3)	予約
(2D)	..1. 11..		WTAIJLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(30)	CHARACTER	8	WTAITCAN	CANCEL コマンドのジョブ名
(38)	CHARACTER	4	WTAITJES	JES サブシステム名
(3C)	HALFWORD	2	WTAITASI	アドレス・スペース ID
(3E)	HALFWORD	2		予約済みの OLD CICS ACTIVE WAIT FOR TERMINATION DATA:
(40)	FULLWORD	4	WTAIJESI	JES 遅延間隔
(40)	.1..		WTATILEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(40)	.1..		WTAVCLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(44)	CHARACTER	4	WTAISSID	外部サブシステム ID
(44)	.1.. .1..		WTASCLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(44)	.1.. .1..		WTATELEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(44)	.1.. .1..		WTAVALEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
	Modify Uservar オペレーター・コマンドの監視 XRF サービスの無効化			
(44)	....		WTADXLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(44)	....		WTAMULEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(4)	CHARACTER	5	WTAOCOMD (0)	コマンド・データ

表 793. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	ADDRESS	4	WTAOCAD	コマンド・ストリングのアドレス
(8)	BITSTRING	1	WTAOCCL	コマンド・ストリングの長さ (最大
(8)	.... .1.1		WTAOCLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
システム詳細の照会				
(4)	CHARACTER	8	WTAGSNAM	MVS システム名 (CVTSNAM)
(C)	CHARACTER	4	WTAGSTOK	MVS インスタンス・トークン (QUASSID)
(10)	BITSTRING	1	WTAGSTAT	MVS システム状態
(10)	1...		WTAGSPRT	"X'80'" ...シスプレックスの区画化
(10)	.1..		WTAGLOCL	"X'40'" ...XCFLOCAL モード
(10)	.... 11.1		WTAGSLEN	"*-WTAARGS" 引数の長さ
(10)	.1.. 1...		WTALEN	"*-DFHWTADS" 全体の長さ
..MVS DSECT SSOB と同様 要求機能コード (WTAFUNC)				
(10)	1		WTAFTI	"X'01'" 引き継ぎ開始
(10)	.... ..1.		WTAFJS	"X'02'" ジョブ状況の照会
(10)	11		WTAFVC	"X'03'" CLT の確認
(10)	.... .1..		WTAFOC	"X'04'" オペレーター・コマンドの監視
(10)	.... .1.1		WTAFMU	"X'05'" 'F USERVAR' の実行
(10)	.... .11.		WTAFCL	"X'06'" CLT のみ処理
(10)	.... .111		WTAFTE	"X'07'" 外部サブシステムの終了
(10)	.... 1...		WTAFVA	"X'08'" AXI の確認
(10)	.... 1..1		WTAFSC	"X'09'" サブシステム・コマンドの実行
(10)	.... 1.1.		WTAFDX	"X'0A'" XRF サービスの無効化
(10)	.... 1.11		WTAFIS	"X'0B'" MVS システム詳細の照会
要求修飾子 引き継ぎ開始				
(10)	1		WTATICM	"X'01'" アクティブ・ジョブを終了しない
(10)	.... ..1.		WTATIPC	"X'02'" CLT を処理しない

表 793. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	.... .1..		WTATICS	"X'04'" 同じ CEC の CLT のみ処理
CLT の処理				
(10)	.... .1..		WTATPCS	"WTATICS" 同じ CEC の CLT のみ処理
外部サブシステムの引き継ぎ				
(10)	1		WTATECM	"WTATICM" アクティブ・システムを終了しない
AXI の確認				
(10)	1		WTAVANCN	"X'01'" AXI の取り消し名を確認しない
(10)	.... ..1.		WTAVANSS	"X'02'" サブシステム ID を確認しない
コマンド・コード (WTAISCMD) サブシステム・コマンドの実行				
(10)	1		WTASCERE	"1" /ERE
(10)	.... ..1.		WTASCSWT	"2" /SWITCH STANDBY SYSTEM
RETURN CODES: 戻り時のレジスター 15 の内容				
(10)	....		WTARC0	"0" 成功: 警告理由
(10)	.... 1...		WTARCF	"8" 失敗: 失敗理由
戻り時のレジスター 0 の内容 バイト 0 元の機能コード バイト 1 元の修飾子 バイト 2-3 理由コードは以下のとおり 理由コードの値 任意の要求タイプ 失敗				
(10)	.... .1..		WTARISD	"X'0004'" サービスが無効
(10)	.... 1...		WTARIIA	"X'0008'" 無効な要求または引数
引き継ぎ開始 警告				
(10)	.... 11..		WTARIDV	"X'000C'" CEC 非活動データ要求が失敗しました
(10)	...1. ...		WTARIDG	"X'0010'" CEC 非活動データ PUT が失敗しました
(10)	...1 .1..		WTARITF	"X'0014'" terminate コマンドが失敗しました
失敗				
(10)	...1 1...		WTARIAF	"X'0018'" 許可検査が失敗しました
(10)	...1 11..		WTARIAS	"X'001C'" AFCS が見つかりません

表 793. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
ジョブ状況の照会 成功:				
(10)	....		WTARJNX	"X'0000'" ジョブが実行されていません (JES)
(10)	..1.		WTARJSX	"X'0020'" ジョブが実行されています
(10)	..1. ...1		WTARXNX	"X'0021'" ジョブが実行されていません (XCF)
失敗				
(10)	..1. ..11		WTARJXF	"X'0023'" IXCQUERY 失敗
(10)	..1. .1..		WTARJNU	"X'0024'" JES が稼働していません
(10)	..1. .1.1		WTARJSSG	"X'0025'" サブタスク・ストレージ Getmain が失敗しました
(10)	..1. .11.		WTARJSAT	"X'0026'" サブタスクの接続に失敗しました
(10)	..1. .111		WTARJSTO	"X'0027'" サブタスクのタイムアウト
(10)	..1. 1...		WTARJSE	"X'0028'" サブタスク・エラー
(10)	..1. 1..1		WTARJJDE	"X'0029'" Jes 検出エラー
CLT の確認 障害:				
(10)	...1 1...		WTARVAF	"WTARIAF" 許可検査が失敗しました
(10)	...1 11..		WTARVAS	"WTARIAS" AFCS が見つかりません
(10)	..1. 11..		WTARVNF	"X'002C'" 取り消し名の確認が失敗しました
(10)	..11		WTARVMF	"X'0030'" MVS SID の確認が失敗しました
(10)	..11 .1..		WTARVJF	"X'0034'" JES サブシステム名の確認が失敗しました
(10)	..11 1...		WTARVSF	"X'0038'" サブシステム名の確認が失敗しました
オペレーター・コマンドの監視 障害:				
(10)	..11 11..		WTARONA	"X'003C'" 承認されていません
CLT の処理 障害:				
(10)	...1 1...		WTARPAF	"WTARIAF" 許可検査が失敗しました

表 793. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	...1 11..		WTARPAS	"WTARIAS" AFCS が見つかりません
(10)	.1..		WTARIMC	"X'0040'" Modify Uservar CSCB が見つかりません
(10)	.1.. .1..		WTARIMB	"X'0044'" Modify Uservar コマンドが長すぎます
(10)	.1.. 1...		WTARIMS	"X'0048'" Modify Uservar MGCR SVC エラー
(10)	.1.. 11..		WTARIMV	"X'004C'" Modify Uservar ISTAVT が見つかりません
サブシステム・コマンドの実行 **障害:**				
(10)	.1.1		WTARCSF	"X'0050'" SSI 障害
(10)	.1.1 .1..		WTARCCF	"X'0054'" コマンド失敗
システム詳細の照会コマンド **成功:**				
(10)	.11.		WTARSOK	"X'0060'" システム詳細の照会 OK
(10)	.11. ...1		WTARSNFN	"X'0061'" 名前付きシステムがシスプレックスにありません
障害:				
(10)	.11. .1.1		WTARSLOG	"X'0065'" IXCQUERY 論理エラー

戻り時のレジスター 1 の内容
サブタスク失敗インディケーター
引き継ぎ開始、サブシステムの終了およびジョブ
状況の照会の場合:-
SSI/サブタスク・エラー状況データ

表 794.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WTARCR1	
(0)	FULLWORD	4	WTARSSRC (0)	SSI/サブタスク・エラー・フラグ
(0)	BITSTRING	1	WTARSJND	STATUS エラー・インディケーター:
(0)	1...		WTARSJNC	"X'80'" STATUS がハングしました (呼び出し元が TCB の場合)
(0)	1		WTARSJNJ	"X'01'" IEFSSREQ からの SSOBRETN バイト 3

表 794. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	.... ..1.		WTARSJNS	"X'02'" IEFSSREQ からの R15 バイト 3
(0)	.... .1..		WTARSJNG	"X'04'" サブタスク/出口ルーチン・ストレージ
(0)	.... 1...		WTARSJNA	"X'08'" サブタスク ATTACH が失敗しました
(0)	...1. ...		WTARSJNT	"X'10'" サブタスクがタイムアウトになりました
(1)	BITSTRING	1	WTARSJSE	STATUS からの SSI 戻りコード
(2)	BITSTRING	1	WTARSVND	SSI VERIFY/COMMAND エラー
(2)	1		WTARSVNJ	"X'01'" IEFSSREQ からの SSOBRETN バイト 3
(2)	.... ..1.		WTARSVNS	"X'02'" IEFSSREQ の後の R15 バイト 3
(2)	.... .1..		WTARSVNM	"X'04'" CICS は MVS サブシステムではありません
(3)	BITSTRING	1	WTARSVSE	VERIFY/COMMAND からの SSI 戻りコード

WTG - XRF トレース制御域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWTGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Trace Control area
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1987
FUNCTION =
     XRF トレース域の説明が含まれます。単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
     XRF SIGNON プロセス中の INITIAL ATTACH (DFHWDINA) からの
     呼び出し時に、XRF ATTACH (DFHWDATT) による XRF トレースの
     最初の呼び出しで作成されます (通常は、GET LIFO (DFHWLGET) の
     呼び出しの結果)。
     XRF SIGNOFF 中に破棄されます。
STORAGE CLASS =
     CICS 以外のストレージ。通常は 16M 境界より上。
LOCATION =
     XRF グローバル域 DFHWCGPS の WCGTRA でアドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     WTGAREA DFHWTRP はトレース制御域を割り振るときに、
              トレース域自体も割り振ります。
             WTGAREA は、トレース域のヘッダーを記述します。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
```

```
DATA AREAS =
    None
CONTROL BLOCKS =
    WCGTRA トレース制御域のベース。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *795.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	64	DFHWTGPS	WS グローバルからアドレス指定
(0)	CHARACTER	16	WTGAHDNG	見出しテキスト - テキストは WTGATEXT で定義されます
(10)	ADDRESS	4	WTGSTART	トレース・テーブルの開始
(14)	ADDRESS	4	WTGEND	トレース・テーブルの終了
(18)	ADDRESS	4	WTGNEXT	次のトレース・テーブル・エントリー
(1C)	BIT(16)	2	WTGFLAGS	
(1C)	1...		WTGFWRAP	テーブルがラップされました
(1C)	BIT(15) POS(2)	2	*	予約
(1E)	HALFWORD	2	*	予約
(20)	CHARACTER	8	WTGCLOCK	DFHWTRP によって発行された STCK 命令のターゲット。
(28)	ADDRESS	4	*	予約
(2C)	UNSIGNED	4	*	予約
(30)	CHARACTER	8	WTGCOPY	STCK のシフト・コピー
(30)	UNSIGNED	4	WTG1647	STCK ビット 16-47
(38)	ADDRESS	4	WTGCSTEP	最新のクロック・ステップ・エントリーのアドレス。
(3C)	ADDRESS	4	WTGENTRY	トレースのワークスペース

定数

表 *796.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
割り振られるトレース域のサイズ				
4	DECIMAL	65536	WTGASIZE	64K の割り振り
見出しテキスト				
16	CHARACTER	*** XRF TRACE **	WTGATEXT	

WTR - XRF トレース・インターフェース

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWTRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) XRF Trace Interface
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
     トレース (DFHWTRP) に渡すパラメーター・ブロックを作成するために
     テンプレートとしてトレースの呼び出し元によって使用される XRF
     トレース・パラメーター・ブロックの説明。
LIFETIME =
     このストレージの特定の使用期間はトレースの単一呼び出しの間です。
STORAGE CLASS =
     存続期間制約に応じてユーザーが任意指定。
LOCATION =
     アドレスはレジスター 1 の DFHWTRP に渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     WTRENTRY これは XRF トレース域でエントリーの構造を定義し、
              DFHWTRPS 自体を含みます。
     WTRXxx さまざまな 1 次エントリー・タイプに対するトレース・
              エントリーのユーザー・パーツの内容に関するいくつかの
              定義。DFHWTRPS には、トレース・テーブル・エントリーの
              プライマリー・タイプとサブタイプの値の宣言も含まれます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
   DATA AREAS =
       None
   CONTROL BLOCKS =
       None
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
       None
-------------------------------------------------------------------
```

トレースするためのインターフェースとトレース・エントリーのユーザー・データ・パーツ

表 *797.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	28	DFHWTRPS	
(0)	CHARACTER	2	WTRTYPE	エントリー・タイプ
(0)	UNSIGNED	1	WTRPRITP	プライマリー・タイプ・コード
(1)	UNSIGNED	1	WTRSUBTP	サブタイプ・コード
(2)	HALFWORD	2	WTRXPBNO	プロセス ID (呼び出し元ではなく、トレース・ルーチンによって設定)
(4)	CHARACTER	24	WTRUSFLD	ユーザー・フィールド

トレース・エントリー形式

表 *798.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	WTRENTRY	
(0)	CHARACTER	28	WTRUDATA	ユーザー・データ・パーツ
(1C)	UNSIGNED	4	WTRCLOCK	最後の午前 0 時に関する STCK 値のビット 15-46
(20)	CHARACTER	0	WTREND	

リンケージ

表 *799.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	WTRX01	呼び出し
(0)	CHARACTER	8	WTRX01NM	モジュール名
(8)	ADDRESS	4	WTRX01LA	LIFO 割り振りアドレス

ディスパッチャー

```
  使用法: WTRSTATT - WTRX021 = WDSIEPA (ATTACH 引数)
                             22 = WDSIIDA
                             23 = WDSESPIE
                             24 = WDSESTAE
                             25 = 接続プロセス XPB のアドレス
                             26 = 接続プロセスのプロセス ID
                  WTRSTDET - データなし
                  WTRSTDSP - WTRX021 = WXBEECBA
                             22 = WXBIECBA
                             23 = WXBWEVM
                             24 = WXBPEVM
                             25 = プロセス XPB のアドレス
                             26 = WXBHLKM
                  WTRSTXWE - WTRX021 = WDSEECBA (WAIT 引数)
                             22 = WDSIECBA
                             23 = WDSWEVM
                             24 = WDSPEVM
                             25 = WDSREVM
                  WTRSTXWL - WTRX021 = WDSFLKM (WAIT 引数)
                             22 = WDSGLKM
                             25 = WDGGLKSM
                             26 = WXBHLKM
                  WTRSTEND - データなし
                  WTRSTOSW - WTRX025 = MVS WAIT リストのアドレス
                             26 = リスト内のイベント数
                  WTRSTOSR - データなし
```

表 *800.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	WTRX02	ディスパッチャー
(0)	ADDRESS	4	WTRX021	フィールド 1
(4)	ADDRESS	4	WTRX022	フィールド 2
(8)	ADDRESS	4	WTRX023	フィールド 3
(C)	ADDRESS	4	WTRX024	フィールド 4

表 *800.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	ADDRESS	4	WTRX025	フィールド 5
(14)	ADDRESS	4	WTRX026	フィールド 6

メッセージ・マネージャー入出力

表 *801.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	WTRX03	呼び出し
(0)	ADDRESS	4	WTRX03RP	RPL アドレス
(4)	ADDRESS	4	WTRX03RB	CI の RBA
(8)	CHARACTER	1	*	予約
(9)	CHARACTER	3	WTRX03FB	VSAM フィードバック

メッセージ・マネージャー要求
使用法: WTRSTENQ - WTRX042 = キュー名
43 = メッセージ・シーケンス番号
44 = メッセージ・ブロックのアドレス
WTRSTWRT - WTRX042 = QUEUE 名
43 = メッセージ・シーケンス番号
44 = メッセージ・サイクル番号
45 = メッセージの RBA
46 = 要求に対する応答
WTRSTRQO - WTRX041 = インスタンス番号
42 = バージョン番号
43 = メッセージ・シーケンス番号
44 = チャネル番号
45 = チャネル状況
46 = 要求に対する応答
WTRSTRPO、WTRSTRQI、WTRSTRPI は WTRSTRQO と同じ

表 *802.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	24	WTRX04	メッセージ・マネージャー要求
(0)	CHARACTER	8	WTRX04IV	インスタンス/バージョン
(0)	ADDRESS	4	WTRX041	フィールド 1
(4)	ADDRESS	4	WTRX042	フィールド 2
(8)	ADDRESS	4	WTRX043	フィールド 3
(C)	ADDRESS	4	WTRX044	フィールド 4
(10)	ADDRESS	4	WTRX045	フィールド 5
(14)	ADDRESS	4	WTRX046	フィールド 6
(14)	CHARACTER	2	*	ファイラー
(16)	CHARACTER	2	WTRX046R	フィールド 6R

クロック・ステップ

表 *803.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	20	WTRXFE	クロック・ステップ
(0)	CHARACTER	8	WTRXFECK	実際の STCK 値
(8)	UNSIGNED	4	WTRXFEOM	古い午前 0 時値
(C)	UNSIGNED	4	WTRXFENM	新しい午前 0 時値
(10)	ADDRESS	4	WTRXFEPE	前のクロック・ステップ・エントリー

予約

表 *804.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	WTRXFF	予約
(0)	CHARACTER	0	*	予約

定数

表 *805.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
トレース・タイプ・コード - WTRPRITP および WTRSUBTP の値。				
1	DECIMAL	1	WTRPTLNK	PRT1 と
1	DECIMAL	1	WTRSTCAL	リンク - 呼び出し
1	DECIMAL	2	WTRSTRTN	リンク - 戻り
1	DECIMAL	2	WTRPTDSP	ディスパッチャー
1	DECIMAL	1	WTRSTATT	ディスパッチャー - プロセス接続
1	DECIMAL	2	WTRSTDET	ディスパッチャー - プロセス切り離し
1	DECIMAL	3	WTRSTDSP	ディスパッチャー - プロセス・ディスパッチ
1	DECIMAL	4	WTRSTXWE	ディスパッチャー - XRF 待機 (イベント)
1	DECIMAL	5	WTRSTXWL	ディスパッチャー - XRF 待機 (ロック)
1	DECIMAL	6	WTRSTEND	ディスパッチャー - プロセスなし
1	DECIMAL	7	WTRSTOSW	ディスパッチャー - OS WAIT
1	DECIMAL	8	WTRSTOSR	ディスパッチャー - OS ディスパッチ
1	DECIMAL	3	WTRPTMMV	メッセージ・マネージャー入出力
1	DECIMAL	1	WTRSTVGT	MMV - VSAM GET 要求

表 *805. (続き)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	2	WTRSTVPT	MMV - VSAM PUT 要求
1	DECIMAL	3	WTRSTVRP	MMV - VSAM 応答
1	DECIMAL	4	WTRPTMMR	メッセージ・マネージャー要求
1	DECIMAL	1	WTRSTENQ	MMR - GET メッセージ ENQ
1	DECIMAL	2	WTRSTWRT	MMR - PUT メッセージ送信
1	DECIMAL	3	WTRSTRQO	MMR - RQR 要求送信
1	DECIMAL	4	WTRSTRPO	MMR - RQR 応答送信
1	DECIMAL	5	WTRSTRQI	MMR - RQR 要求受信
1	DECIMAL	6	WTRSTRPI	MMR - RQR 応答受信
1	DECIMAL	254	WTRPTCLK	クロック・ステップ
1	DECIMAL	255	WTRPTRSV	予約

WXB - XRF プロセス・ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWXBPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Process Block
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
     XRF LIFO メカニズムおよびプロセス・ディスパッチングをサポート
     する CICS TCA に似た XRF プロセス。
LIFETIME =
     XRF ATTACH (DFHWDATT) で作成され、プロセスの戻り時に破棄され
     ます (DFHWDISP)。
     人為的なインスタンスは、他のモジュール (DFHWMS10 など) により、
     XRF LIFO メカニズムを使用できる環境を作成する必要がある場合に
     作成されることがあります。ただし、このようなインスタンスは XRF
     プロセス・ディスパッチャーに対して可視にはなりません。
STORAGE CLASS =
     CICS 以外のストレージ。通常は、16 MB 境界より上の MVS サブプール
     0 ストレージ内。
LOCATION =
     通常は R12 によってアドレス指定されます。ATTACH で作成されたものは
     XRF ディスパッチャー・チェーン WDGFXPB にもあります。
INNER CONTROL BLOCKS =
     None
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
      None
  DATA AREAS =
      None
  CONTROL BLOCKS =
      なし。
```

```
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    None
-------------------------------------------------------------------
```

表 *806.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	144	DFHWXBPS	XRF プロセス・ブロック (XPB)
(0)	CHARACTER	48	WXBDSTAT	ディスパッチャー状態データ
ディスパッチャー・チェーンおよび LIFO アンカー				
(0)	CHARACTER	24	WXBBASE	基本パーツ
(0)	ADDRESS	4	WXBCHAIN	ディスパッチャー・チェーン内の次の XPB
(4)	FULLWORD	4	WXBSIZE	ブロックのサイズ
(8)	ADDRESS	4	WXBLA	現在の LIFO アドレス
(C)	ADDRESS	4	WXBGLBLA	WS グローバル・アドレス
(10)	HALFWORD	2	WXBXPBNO	プロセス ID
(12)	BIT(16)	2	WXBPFLGS	フラグ
(12)	1...		WXBFWAIT	プロセスが WAIT を発行しました
(12)	.1..		WXBFXRF	XRF プロセス XPB
(12)	BIT(14) POS(3)	2	*	予備
(14)	ADDRESS	4	WXBLBLKA	現在の LIFO ブロックのアドレス
ロックおよびイベント				
(18)	CHARACTER	24	WXBLED	ロックおよびイベント・データ
(18)	ADDRESS	4	WXBEECBA	外部イベント・アドレス
(1C)	ADDRESS	4	WXBIECBA	内部イベント・アドレス
(20)	BIT(32)	4	WXBWEVM	待機中のブロードキャスト・イベント
(24)	BIT(32)	4	WXBPEVM	ポストしたブロードキャスト・イベント
(28)	BIT(32)	4	WXBRLKM	ロック解除マスク
(2C)	BIT(32)	4	WXBHLKM	ロック保留マスク
ディスパッチャー保管域				
(30)	CHARACTER	64	WXBDSVA	ディスパッチャー・レジスター保管域。
(30)	ADDRESS	4	WXBDSV00	レジスター 0 保管スロット
(34)	ADDRESS	4	WXBDSV01	レジスター 1 保管スロット
(38)	ADDRESS	4	WXBDSV02	レジスター 2 保管スロット
(3C)	ADDRESS	4	WXBDSV03	レジスター 3 保管スロット
(40)	ADDRESS	4	WXBDSV04	レジスター 4 保管スロット

表 *806.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(44)	ADDRESS	4	WXBDSV05	レジスター 5 保管スロット
(48)	ADDRESS	4	WXBDSV06	レジスター 6 保管スロット
(4C)	ADDRESS	4	WXBDSV07	レジスター 7 保管スロット
(50)	ADDRESS	4	WXBDSV08	レジスター 8 保管スロット
(54)	ADDRESS	4	WXBDSV09	レジスター 9 保管スロット
(58)	ADDRESS	4	WXBDSV10	レジスター 10 保管スロット
(5C)	ADDRESS	4	WXBDSV11	レジスター 11 保管スロット
(60)	ADDRESS	4	WXBDSV12	レジスター 12 保管スロット
(64)	ADDRESS	4	WXBDSV13	レジスター 13 保管スロット
(68)	ADDRESS	4	WXBDSV14	レジスター 14 保管スロット
(6C)	ADDRESS	4	WXBDSV15	レジスター 15 保管スロット
ATTACH からのデータ				
(70)	ADDRESS	4	WXBIDA	初期データ・パラメーター
(74)	ADDRESS	4	WXBESPIE	ESPIE 出口アドレス
(78)	ADDRESS	4	WXBESPDA	ESPIE パラメーター
(7C)	ADDRESS	4	WXBESTAE	ESTAE 出口アドレス
(80)	ADDRESS	4	WXBESTDA	ESTAE パラメーター
(84)	ADDRESS	4	* (3)	予約
ダミー・スタック・ブロックは XPB の終了時に開始されます。				
(90)	CHARACTER	0	WXBISB	ダミー・スタック・ブロック

XPB が単に LIFO サポートにアクセスするために作成されたダミーである場合に使用される状況のオーバーレイ。

表 *807.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(18)	STRUCTURE	8	WXBCICS	
(18)	ADDRESS	4	WXBTCA	この XPB を使用しているタスクの TCA アドレス。
(1C)	ADDRESS	4	WXBCSA	CSA アドレス

定数

表 *808.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
特殊なプロセス番号の値 (WXBXPBNO)。				
2	DECIMAL	-1	WXBPNDSP	ディスパッチャー疑似プロセス
2	DECIMAL	-2	WXBPNSRP	エラー疑似プロセス

WXL - XRF LIFO スタック域

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHWXLPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) XRF LIFO Stack Areas
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985
FUNCTION =
     XRF LIFO ストレージの割り振り元となるストレージ・ブロックの
     先頭の制御データ。
LIFETIME =
     XRF プロセスに対して新しいスタック・ブロックが獲得されたときに
     GET LIFO (DFHWLGET) で作成されます。
     ブロック内の LIFO のすべての割り振りが解放されたときに FREE LIFO
     (DFHWLFRE) で破棄されます。
     インスタンスは、プロセスが最初にディスパッチされたときに使用
     される標準 OS 保管域専用のスペースを含む最初のブロックを提供する
     ために、XRF プロセス・ブロック (DFHWXBPS) 内にも組み込まれます。
STORAGE CLASS =
     CICS 以外のストレージ。16 MB 境界より上の MVS サブプール 0
     ストレージ。
LOCATION =
     WXBLBLKA は、特定の XRF プロセスに対して、現在アクティブな
     スタック・ブロックをアドレス指定します。
INNER CONTROL BLOCKS =
     WXLAHDR LIFO スタック・ブロック内の個々の LIFO 割り振りの前に
     ある割り振りヘッダーを記述します。特定の XRF プロセスの現在の
     割り振りは WXBLA でアドレス指定されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
       None
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
       None
  CONTROL BLOCKS =
       WXBLBLKA
       WXBLA
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
       None
-------------------------------------------------------------------
スタック・ブロック・ヘッダー
```

表 *809.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	DFHWXLPS	XRF LIFO スタック・ブロック・ヘッダー
(0)	ADDRESS	4	WXLPREV	前のブロック・アドレス

表 *809. (続き)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	ADDRESS	4	WXLBOS	このブロックの下部
(8)	ADDRESS	4	WXLEOS	このブロックの終了
(C)	ADDRESS	4	WXLNAB	ブロック内の次の使用可能バイト。
(10)	CHARACTER	0	WXLEND	

割り振りヘッダー

表 *810.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	16	WXLAHDR	XRF LIFO 割り振りヘッダー
(0)	CHARACTER	8	WXLAHID	モジュール ID
(8)	ADDRESS	4	WXLAHPLA	前の LIFO 割り振り
(C)	FULLWORD	4	WXLAHALN	割り振りの長さ (このヘッダーを含まない)。
(10)	CHARACTER	0	WXLAHEND	

XCTRC - DFHXCTRA パラメーター・リスト定義

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXCTRC
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS External CICS Interface, DFHXCTRA
                              Parameter list definition.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1992, 2017
FUNCTION = このファイルには XCTRA_PLIST 定義が含まれています。この
     DSECT は、DFHXCTRP (EXCI トレース・モジュール) と DFHXCTRA
     (EXCI グローバル・トラップ・モジュール) の間のパラメーター・
     リストを定義します。CICS トラップ・モジュール DFHTRAP に
     似ています。
     DFHXCTRA がアクティブの場合 (DFHXCOPTS で TRAP=ON が
     定義されている)、DFHXCTRA は EXCI ファシリティーによって
     出力された各トレース・エントリーに対して呼び出されます。
LIFETIME = この DSECT でマップされるストレージは、すべての
     TCB への最初の INIT ユーザー要求で DFHXCTRI によって GETMAIN
     され、TCB が終了するまで維持されます。
LOCATION = XCTRA_PLIST dsect は実際は、XCTRA_PLIST のフィールドで
     示される領域を含む、TRAP_WA (このコピーブックにも含まれている)
     というより大きい制御ブロックの一部です。TRAP_WA は TCB の
     XCGLOBAL からチェーン解除されます。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/390
 RESTRICTIONS = None.
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
   XCTRL - DFHXCTRP、DFHXCTRI および DFHXCDMP で必要な LIFO
           ストレージのマッピング。
```

表 *811.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	644	XCTRL	
(0)	CHARACTER	72	RSA	外部呼び出し用の保管域
(0)	FULLWORD	4	*	予約
(4)	FULLWORD	4	RSACB	逆方向ポインター
(8)	FULLWORD	4	RSACF	順方向ポインター
(C)	FULLWORD	4	* (15)	レジスター 14 - 12
(48)	ADDRESS	4	PLIST_PTR	plist のベースとなるポインター
(4C)	FULLWORD	4	AREA_LENGTH	テーブルの初期化で使用
(50)	FULLWORD	4	BLOCK_COUNT	テーブルの初期化で使用
(54)	FULLWORD	4	I	ループ指標
(58)	FULLWORD	4	J	ループ指標
(5C)	FULLWORD	4	*	予約
(60)	ADDRESS	8	SAVEGR14	R14 を保管する領域
(68)	ADDRESS	8	SAVE2GR14	R14 を保管する領域
(70)	ADDRESS	8	BACKPTR	テーブルの初期化で使用
(78)	ADDRESS	8	TR_BLOCK_PTR	DFHTRBL 構造の基本
(80)	ADDRESS	8	ENTRY_PTR	テーブル内のエントリーへのポインター
(88)	FULLWORD	4	ENTRY_LEN	項目の長さ
(8C)	BIT(8)	1	FOOTPRINTS	フットプリント・フラグ
(8C)	1...		TRA_FREEMAIN_REQ	DFHTRA の freemain が必要
(8C)	.1..		TABLE_FREEMAIN_REQ	トレース・テーブルの freemain が必要
(8C)	..1.		TRAP_WA_FREEMAIN_REQ	トラップ作業域の freemain が必要
(8C)	...1. ...		GTF_BUF_FREEMAIN_REQ	GTF バッファーの freemain が必要
(8C)	.... 1...		MOVING_DATA	トレース・テーブルへのデータの移動
(8C)	.... .1..		TRAP_IN_CONTROL	DFHXCTRA に制御が渡されました。
(8C)	.... ..1.		OVERLENGTH_ENTRY	長すぎるエントリーが検出されました
(8C)	1		*	予約
(8D)	BIT(8)	1	* (3)	予約
(90)	CHARACTER	16	XCSVC_PLIST	XCSVC を呼び出すためのパラメーター・リスト
(90)	ADDRESS	4	XCSVC_CODEP	ダンプ・コードへのポインター

表 *811.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(94)	ADDRESS	4	XCSVC_IDP	ダンプ ID へのポインター
(98)	ADDRESS	4	XCSVC_USERP	ユーザー名へのポインター
(9C)	ADDRESS	4	XCSVC_TCBP	TCB アドレスへのポインター
(A0)	CHARACTER	8	WORK8	CVD およびアンパック用の作業域
(A8)	CHARACTER	8	TCBA_STR	TCB アドレスの文字形式
(B0)	CHARACTER	3	WORK3	作業域
(B3)	CHARACTER	4	SDUMP_RC	SDUMP rc の保管域
(B7)	CHARACTER	9	WORK9	作業域
(C0)	CHARACTER	5	WORK5	作業域
(C5)	CHARACTER	4	WORK4	作業域
(C9)	CHARACTER	3	*	予約済み
(CC)	HALFWORD	2	INDEX	ストリングに対する索引
(CE)	HALFWORD	2	RETRY_TIME_TO_GO	SDUMP 再試行の残り時間
(D0)	ADDRESS	4	MSG_PLIST_PTR	mebm plist へのポインター
(D4)	BIT(8)	1	XCDMP_FOOTPRINTS	XCDMP のフットプリント
(D4)	1...		STIMERM_FAILED	STIMERM の失敗に注意
(D4)	.1..		BUSY_MSG_ISSUED	ビジー・メッセージを 1 回だけ発行
(D4)	..1.		SYSTEM_DUMP_TKN	sdump が取られました
(D4)	...1 1111		*	予約
(D5)	BIT(8)	1	* (3)	予約
(D8)	CHARACTER	184	MSG_PARM_AREA	MEBM の plist
(190)	ADDRESS	4	MEBM_TEMP_PTR	mebm で使用される一時ポインター
(194)	CHARACTER	132	XCTRL_MSG	メッセージ・バッファー
(194)	HALFWORD	2	XCTRL_MSG_LEN	LL
(196)	HALFWORD	2	XCTRL_MSG_0	BB
(198)	CHARACTER	124	XCTRL_MSG_TEXT	最大メッセージ出力サイズ
(214)	CHARACTER	4	XCTRL_MSG_WTO_PARMS	追加の WTO パラメーターのスペース
(218)	UNSIGNED	4	*	予約
(21C)	UNSIGNED	4	*	予約
(220)	ADDRESS	8	GTF_PTR	GTRACE のデータのアドレス
(228)	UNSIGNED	4	GTF_LEN	GTRACE のデータの長さ *
(22C)	UNSIGNED	4	GTF_LTG	GTRACE の残りの長さ
(230)	CHARACTER	8	GTRACE_AUTO	GTRACE のパラメーター域 *

表 *811.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(238)	CHARACTER	12	XCTRL_SYMP_STR	症状ストリング (symptom string)
(238)	CHARACTER	8	XCTRL_SYMP_STR_USER	ユーザー名
(240)	CHARACTER	2	XCTRL_SYMP_STR_TPT	トレース・ポイント ID
(242)	CHARACTER	2	*	予約
(244)	UNSIGNED	4	RSA_HIGH (16)	レジスター 0 - 15 の高位バイト

XCTRA_PLIST - グローバル・トラップ DFHXCTRA に渡されるパラメーター・リスト

表 *812.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	72	XCTRA_PLIST	
XCTRA_FLGSA 戻りアクション・フラグ・ワードのアドレス 戻りアクション・フラグ設定は、DFHXCTRA へのパラメーター・ リストのフィールド XCTRA_FLGSA からアドレス指定されるバイトに あります。 個々のフラグ設定は次のとおりです。これらの設定は構造の最後に 定数として宣言されます。 XCTRA_FTRE EQU X'80' .. トラップ出口のためにトレース・ エントリーをさらに作成します。 XCTRA_DUMP EQU X'40' .. システム・ダンプをとります。 XCTRA_SKIP EQU X'20' .. GTF への現在のトレース・エントリーの 出力をスキップします。 XCTRA_DISA EQU X'10' .. この TCB で再利用できないように トラップを無効にします。 これらのフラグの任意の組み合わせを設定することができます。 また、要求されたすべてのアクションは、可能な限り、DFHXCTRP への 戻り時に有効になります。				
(0)	ADDRESS	4	XCTRA_FLGSA	A(戻りアクション・フラグ・ワード)
(4)	ADDRESS	4	*	予約
XCTRA_CURTA 内部トレース・テーブル内の現在のエントリーのアドレス このフィールドは、DFHXCTRA を呼び出すのと同じ呼び出しで DFHXCTRP によって構成されるトレース・エントリーを指します。この エントリーは DFHXCTRA で変更することはできません。その構造は DSECT DFHTREN によってマップされます。				
(8)	ADDRESS	8	XCTRA_CURTA	A(現在のエントリー)
XCTRA_WORKA DFHXCTRA の 80 バイト作業域のアドレス この作業域は DFHXCTRA がアクティブになったときに獲得され、 DFHXCTRA が非アクティブになるまで EXCI によって変更されません。 したがって、DFHXCTRA の呼び出し間で情報を保管するために 使用できます。				
(10)	ADDRESS	4	XCTRA_WORKA	A(80 バイトの作業域)

表 *812.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
TRAD1A/L、TRAD2A/L および TRAD3A/L 以下の 6 つのフィールドは、戻りアクション・フラグ・バイトで XCTRA_FTRE の設定と組み合わせて使用します。このフラグは、 DFHXCTRP がさらにトレース・エントリーを作成する必要がある ことを示します。TRADnA/L は、このエントリーに含めるデータ・ フィールドのアドレスと長さのペアです。XCTRA_FTRE が設定 されている場合、DFHXCTRP は長さフィールドを順に調べます。長さが ゼロの最初のフィールドまでのすべてのフィールドが追加の トレース・エントリーに含まれます。				
(14)	CHARACTER	24	XCTRA_TRDAT	データ・フィールドの全長
(14)	ADDRESS	4	XCTRA_TRAD1A	DATA1 情報のアドレス
(18)	UNSIGNED	4	XCTRA_TRAD1L	DATA1 情報の長さ
(1C)	ADDRESS	4	XCTRA_TRAD2A	DATA2 情報のアドレス
(20)	UNSIGNED	4	XCTRA_TRAD2L	DATA2 情報の長さ
(24)	ADDRESS	4	XCTRA_TRAD3A	DATA3 情報のアドレス
(28)	UNSIGNED	4	XCTRA_TRAD3L	DATA3 情報の長さ
XCTRA_XCGLOBALA - この TCB の XCGLOBAL ブロックのアドレス。 ブロックがまだセットアップされていない場合、 アドレスは 0 になる場合があります。				
(2C)	ADDRESS	4	XCTRA_XCGLOBALA	A(XCGLOBAL ブロック)
XCTRA_XCUSERA - 特定ユーザー (このユーザーのために要求が 実行される) を表す XCUSER ブロックのアドレス。 ブロックがまだセットアップされていない場合、 アドレスは 0 になる場合があります。				
(30)	ADDRESS	4	XCTRA_XCUSERA	A(XCUSER ブロック)
XCTRA_XCPIPEA - このユーザーのこの要求で使用される特定の パイプを表す XCPIPE ブロックのアドレス。 ブロックがまだセットアップされていない場合、 アドレスは 0 になる場合があります。				
(34)	ADDRESS	4	XCTRA_XCPIPEA	A(XCPIPE)
XCTRA_XCPRH_WAA - プログラム要求処理プログラムの作業用 ストレージのアドレス。 ブロックがまだセットアップされていない場合、 アドレスは 0 になる場合があります。				
(38)	ADDRESS	4	XCTRA_XCPRH_WAA	A(DFHXCPRH の作業用ストレージ)
XCTRA_XCEIP_WAA - EXEC インターフェース・プログラムの作業用 ストレージのアドレス。 ブロックがまだセットアップされていないか、EXCI EXEC インターフェースが使用されていない場合、アドレスは 0 になる場合があります。				
(3C)	ADDRESS	4	XCTRA_XCEIP_WAA	A(DFHXCEIP の作業用ストレージ)
XCTRA_RSAA - DFHXCTRA で使用されるレジスター保管域のアドレス。				
(40)	ADDRESS	4	XCTRA_RSAA	RSA アドレス
(44)	ADDRESS	4	*	予約
(48)	CHARACTER	0	XCTRA_PLIST_END	終了アドレス

TRAP_WA - グローバル・トラップ DFHXCTRA の作業域

表 *813.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	1088	TRAP_WA	
(0)	CHARACTER	72	TRAP_REGSAVE	DFHXCTRA の RSA
(48)	CHARACTER	72	TRAP_PLIST	
(90)	BIT(8)	1	TRAP_FLAGS	トラップの戻りアクション・フラグ
(90)	1...		TRAP_TRACE	追加のトレース・エントリーが必要
(90)	.1..		TRAP_DUMP	システム・ダンプが必要
(90)	..1.		TRAP_SKIP_GTF	GTF へのエントリー出力をスキップします
(90)	...1. ...		TRAP_DISABLE	トラップを無効にします
(90)	 1111		*	予約
(91)	BIT(24)	3	*	予約
(94)	CHARACTER	128	TRAP_TR_DU_PLIST	呼び出し側トレースとダンプの plist の領域
(114)	CHARACTER	644	TRAP_TR_DU_WS	再帰トレース呼び出しに必要な作業用ストレージ。
(398)	CHARACTER	72	TRAP_TR_DU_RSA	再帰トレース呼び出しの RSA
(3E0)	CHARACTER	96	TRAP_WORK	対象の D ワード位置合わせを強制
(3E0)	CHARACTER	16	TRAP_WORK_EYEC	'>DFHXCTRA_WKAREA' 目印
(3F0)	CHARACTER	80	TRAP_WORKAREA	DFHXCTRA の作業域

定数

表 *814.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
XCTRA_FLGSA で使用する定数				
1	HEX	80	XCTRA_FTRE	
1	HEX	40	XCTRA_DUMP	
1	HEX	20	XCTRA_SKIP	
1	HEX	10	XCTRA_DISA	
外部 CICS インターフェース・トレース・ポイント 注: 例外トレース・ポイント ID は、特定のエラーの EXCI 戻りコード値に対応しています。 変更する場合は、DFHXCRCC を参照してください。				
2	HEX	0001	XCPRH_PIPE_ALREADY_ OPEN	
2	HEX	0002	XCPRH_PIPE_ALREADY_ CLOSED	

表 *814.* (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0003	XCPRH_VERIFY_BLOCK_FM_ ERROR	
2	HEX	0005	XCPRH_XCP_FM_ERR	
2	HEX	0006	XCPRH_IRP_IOAREA_FM_ ERR	
2	HEX	0007	XCPRH_SERVER_ TERMINATED	
2	HEX	0008	XCPRH_XFRASTG1_FM_ERR	
2	HEX	0201	XCPRH_NO_CICS_IRC_ STARTED	
2	HEX	0202	XCPRH_NO_PIPE	
2	HEX	0203	XCPRH_NO_CICS_ON_OPEN	
2	HEX	0204	XCPRH_NO_CICS_ON_DPL_1	
2	HEX	0205	XCPRH_NO_CICS_ON_DPL_2	
2	HEX	0206	XCPRH_NO_CICS_ON_DPL_3	
2	HEX	0301	SMGF_ENTRY	
2	HEX	0302	SMGF_EXIT	
2	HEX	0303	SMGF_EXC	
2	HEX	0403	XCPRH_INVALID_APPL_ NAME	
2	HEX	0405	XCPRH_PIPE_NOT_CLOSED	
2	HEX	0406	XCPRH_PIPE_NOT_OPEN	
2	HEX	0407	XCPRH_INVALID_USERID	
2	HEX	0408	XCPRH_INVALID_UOWID	
2	HEX	0409	XCPRH_INVALID_TRANSID	
2	HEX	0414	XCPRH_ABORT_RECEIVED	
2	HEX	0415	XCPRH_INVALID_ CONNECTION	
2	HEX	0416	XCPRH_INVALID_CICS_ RELEASE	
2	HEX	0417	XCPRH_PIPE_MUST_CLOSE	
2	HEX	0418	XCPRH_INVALID_PIPE_ TOKEN	
2	HEX	0422	XCPRH_SERVER_ABENDED	
2	HEX	0423	XCPRH_SURROGATE_CHECK_ FAILED	
2	HEX	0426	XCPRH_INVALID_TRANSID2	
2	HEX	0427	XCPRH_INVALID_CCSID	
2	HEX	0428	XCPRH_INVALID_ENDIAN	
2	HEX	0431	XCPRH_COMMAREA_LEN_ NOT_ALLOWED	
2	HEX	0432	XCPRH_DATA_LEN_NOT_ ALLOWED	
2	HEX	0433	XCPRH_CCSID_NOT_ ALLOWED	

表 *814. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0434	XCPRH_ENDIAN_NOT_ ALLOWED	
2	HEX	0603	XCPRH_XCUSER_GM_ERROR	
2	HEX	0604	XCPRH_XCPIPE_GM_ERROR	
2	HEX	0605	XCPRH_VERIFY_BLOCK_GM_ ERROR	
2	HEX	0606	XCPRH_SSI_VERIFY_ FAILED	
2	HEX	0607	XCPRH_SVC_CALL_FAILURE	
2	HEX	0608	XCPRH_IRP_LOGON_ FAILURE	
2	HEX	0609	XCPRH_IRP_CONNECT_FAIL	
2	HEX	0610	XCPRH_IRP_DISC_FAIL	
2	HEX	0611	XCPRH_IRP_LOGOFF_ FAILED	
2	HEX	0612	XCPRH_TRANSFORM_1_ ERROR	
2	HEX	0613	XCPRH_TRANSFORM_4_ERR	
2	HEX	0614	XCPRH_IRP_NULL_DATA	
2	HEX	0615	XCPRH_IRP_NEG_RESPONSE	
2	HEX	0616	XCPRH_IRP_SWITCH_PULL_ ERR	
2	HEX	0617	XCPRH_IRP_IOAREA_GM_ ERR	
2	HEX	0619	XCPRH_IRP_BAD_IOAREA	
2	HEX	0620	XCPRH_IRP_PROTOCOL_ERR	
2	HEX	0621	XCPRH_PIPE_RECOVERY_ FAILURE	
2	HEX	0622	XCPRH_ESTAE_SETUP_FAIL	
2	HEX	0623	XCPRH_ESTAE_INVOKED	
2	HEX	0624	XCPRH_TIMEDOUT	
2	HEX	0625	XCPRH_STIMER_SETUP_ FAIL	
2	HEX	0626	XCPRH_STIMER_CANCEL_ FAIL	
2	HEX	0627	XCPRH_INCORRECT_SVC_ LVL	
2	HEX	0628	XCPRH_INCORRECT_IRP_ LVL	
2	HEX	0629	XCPRH_SERVER_PROTOCOL_ ERR	
2	HEX	0633	XCPRH_INQUIRE_CHANNEL_ FAILED	
2	HEX	0800	XCPRH_LENGERR	
2	HEX	0801	XCPRH_INVREQ	
2	HEX	0802	XCPRH_PGMIDERR	
2	HEX	0803	XCPRH_ROLDBACK	
2	HEX	0804	XCPRH_NOTAUTH	

表 *814.* (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	0805	XCPRH_SYSIDER	
2	HEX	0806	XCPRH_TERMERR	
2	HEX	0807	XCPRH_RESUNAVAIL	
2	HEX	1000	XCPRH_ENTRY	
2	HEX	1001	XCPRH_EXIT	
2	HEX	1010	XCEIP_ENTRY	
2	HEX	1011	XCEIP_EXIT	
2	HEX	1020	XCEIP_ENTRY2	
2	HEX	1021	XCEIP_EXIT2	
2	HEX	1022	XCEIP_ENTRY3	
2	HEX	1023	XCEIP_EXIT3	
2	HEX	2000	XCPRH_IRP_LOGON	
2	HEX	2001	XCPRH_IRP_CONN	
2	HEX	2002	XCPRH_IRP_DISC	
2	HEX	2003	XCPRH_IRP_LOGOFF	
2	HEX	2004	XCPRH_IRP_SWITCH	
2	HEX	2005	XCPRH_IRP_SWITCH_DATA	
2	HEX	2006	XCPRH_IRP_DATA	
2	HEX	2007	XCPRH_PRE_URM	
2	HEX	2008	XCPRH_POST_URM	
2	HEX	2009	XCPRH_PRE_RACROUTE	
2	HEX	200A	XCPRH_POST_RACROUTE	
2	HEX	200B	XCPRH_IRP_SWITCH_SUBS_ DATA	
2	HEX	0900	XCTRI_TRA_GM_ERROR	
2	HEX	0901	XCTRI_TRACE_TABLE_GM_ ERROR	
2	HEX	0902	XCTRI_TRAP_WA_GM_ERROR	
2	HEX	0903	XCTRI_GTF_BUFFER_GM_ ERROR	
2	HEX	0904	XCTRP_OVERLENGTH_ENTRY	
2	HEX	0905	XCTRA_REQUESTED_ENTRY	
2	HEX	0906	XCTRI_TIME_WA_GM_ERROR	
2	HEX	3000	XCEIP_ESTAE_SETUP_ ERROR	
2	HEX	3001	XCEIP_ESTAE_INVOKED	
2	HEX	3002	XCEIP_INV_CTYPE_ON_ INIT	
2	HEX	3003	XCEIP_INV_VNUM_ON_INIT	
2	HEX	3004	XCEIP_INV_ANAME_ON_ INIT	
2	HEX	3005	XCEIP_INV_CTYPE_ON_ ALLOC	

表 *814. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	3006	XCEIP_INV_VNUM_ON_ ALLOC	
2	HEX	3007	XCEIP_INV_UTOKEN_ON_ ALLOC	
2	HEX	3008	XCEIP_INV_CTYPE_ON_ OPEN	
2	HEX	3009	XCEIP_INV_VNUM_ON_OPEN	
2	HEX	3010	XCEIP_INV_UTOKEN_ON_ OPEN	
2	HEX	3011	XCEIP_INV_PTOKEN_ON_ OPEN	
2	HEX	3012	XCEIP_INV_CTYPE_ON_DPL	
2	HEX	3013	XCEIP_INV_VNUM_ON_DPL	
2	HEX	3014	XCEIP_INV_UTOKEN_ON_ DPL	
2	HEX	3015	XCEIP_INV_PTOKEN_ON_ DPL	
2	HEX	3017	XCEIP_INV_USERID	
2	HEX	3018	XCEIP_PIPE_NOT_OPEN_ ON_DPL	
2	HEX	3019	XCEIP_PIPE_MUST_CLOSE_ ON_DPL	
2	HEX	3020	XCEIP_INV_CTYPE_ON_ CLOSE	
2	HEX	3021	XCEIP_INV_VNUM_ON_ CLOSE	
2	HEX	3022	XCEIP_INV_UTOKEN_ON_ CLOSE	
2	HEX	3023	XCEIP_INV_PTOKEN_ON_ CLOSE	
2	HEX	3024	XCEIP_INV_CTYPE_ON_ DEALL	
2	HEX	3025	XCEIP_INV_VNUM_ON_ DEALL	
2	HEX	3026	XCEIP_INV_UTOKEN_ON_ DEALL	
2	HEX	3027	XCEIP_INV_PTOKEN_ON_ DEALL	
2	HEX	3028	XCEIP_PIPE_NOT_CLOSED_ ON_DEALL	
2	HEX	3029	XCEIP_RETRYING	
2	HEX	3030	XCEIP_SURROGATE_CHK_ FAIL_ON_DPL	
2	HEX	4000	XCGUR_ENTRY	
2	HEX	4001	XCGUR_EXIT	
2	HEX	4002	XCGUR_PRE_SVC	
2	HEX	4003	XCGUR_POST_SVC	
2	HEX	4004	XCGUR_RRS_NOT_ SUPPORTED	
2	HEX	4005	XCGUR_RRS_ERROR	
2	HEX	4006	XCGUR_SVC_EXCEPTION	
2	HEX	4007	XCGUR_GETMAIN_ERR	
2	HEX	4201	S2GF_ENTRY	
2	HEX	4202	S2GF_EXIT	

表 *814. (続き)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	4203	S2GF_EXC1	
2	HEX	4204	S2GF_EXC2	
2	HEX	4205	S2GF_EXC3	
2	HEX	5000	XCBAM_ENTRY	
2	HEX	5001	XCBAM_EXIT	
2	HEX	5002	XCBAM_INVALID_FUNCTION	
2	HEX	5003	XCBAM_INVALID_FORMAT	
2	HEX	5004	XCBAM_INVALID_API_ FUNCTION	
2	HEX	5005	XCBAM_ESTAE_INVOKED	

XFIOA - 変換済み MRO 機能

```
MACRO NAME = DFHXFIOA
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS DFHXFX TRANSFORMED MRO AND IPIC
                              FUNCTION SHIPPING REQUEST AND
                              REPLY DSECT
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1982, 2013
FUNCTION = このマクロは、MRO 領域間で要求と応答を送信するために
           使用する TIOA をフォーマットする場合に、高速パス
           MRO 機能シップ変換プログラム (DFHXFX) で使用される
           DSECT を生成します。
           DSECT は、IPIC 経由で要求と応答を送信するために使用
           するバッファーをフォーマットする場合に、IPIC 機能
           シップ変換プログラム (DFHISFS) でも使用されます。
INPUT = このマクロにはパラメーターはありません。
OUTPUT = TIOA DSECT。
EXTERNAL REFERENCES = NONE
定義済みの IDPROP TIOA は以下のセクションで構成されています。
TIOAHdr + FHM5 + 'FFFF'x + 要求
要求は最大 TIOA サイズを超える場合があるため、ICRX を TIOA の
最後に追加することはできません。ICRX が存在する場合、最初の
TIOA になければなりません。
これは、両側で ICRX が認識されている場合にのみ実行されることに
注意してください。
ICRX が両側で認識されている場合、TIOA は次のようになります。
TIOAHdr + FMH5 + 'FFFF'x + 'FFFF00'x + オフセット + ICRX + oldTIOA
その後、FMH 接続処理では、'FFFF00'X が存在するかどうかに応じて
リベースすることで、ICRX の有無に関係なく TIOA を使用できます
```

表 *815.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXFIOA	TIOA DSECT
THIS PART OF THE DSECT DESCRIBES THE FORMAT OF THE TIOA USED TO SEND REQUESTS. IT IS USED BY TRANSFORMERS 1 AND 2 ONLY.				
(0)	....		XRQDS	"*"

表 *815.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	FULLWORD	4	(3)	TIOA ヘッダー
(0)	.... 11..		XRQTHLEN	"*-XRQDS" TIOA ヘッダーの長さ
(0)	.... 11..		XRQSTART	"*" 要求データの開始
	COMMON REQUEST PARAMETERS			
(C)	CHARACTER	13	XRQFMHAR	付加 FMH 用の領域
(19)	CHARACTER	2	XRQTAG	X'FFFF' は XFX TIOA を意味します
(19)	...1 1.11		XRQTLEN	"*-XRQDS" TIOA 付加ヘッダーの長さ
(1B)	CHARACTER	9	XRQARG0	EIP の ARG0 オン要求
(24)	HALFWORD	2	XRQDOFF	TIOA のデータのオフセット
(26)	HALFWORD	2	XRQPARMS (0)	グループ固有のパラメーター
ICRX オプションの挿入 (ワードの定数でなければなりません)				
(1B)	CHARACTER	3	XRQICRXH	X'FFFF00' は ICRX の挿入を意味します
(1E)	HALFWORD	2	XRQICRXO	フェイク TIOA に対する TIOA オフセット
(20)	HALFWORD	2	XRQICRXL	ICRX の長さ
(22)	CHARACTER	1	XRQICRXD (0)	ICRX 用のデータ域
(22)	.... .111		XRQILEN	"*-XRQICRXH" ICRX ヘッダーの長さ
ODR オプションのメッセージ挿入 (注- ワードの定数でなければなりません)				
(1B)	CHARACTER	3	XRQODRMH	X'FFFFEE' は ODR メッセージの挿入を意味します
(1E)	HALFWORD	2	XRQODRMO	フェイク TIOA に対する TIOA オフセット
(20)	HALFWORD	2	XRQODRML	ODR メッセージ挿入の長さ
(22)	CHARACTER	1	XRQODRMD (0)	ODR メッセージ挿入のデータ域
(22)	.... .111		XRQFLEN	"*-XRQODRMH" ODR 挿入ヘッダーの長さ
アダプターのオプション・メッセージ挿入 (注- ワードの定数でなければなりません)				
(1B)	CHARACTER	3	XRQADPTH	X'FFFFDD' はアダプターの挿入を意味します
(1E)	HALFWORD	2	XRQADPTO	フェイク TIOA に対する TIOA オフセット
(20)	HALFWORD	2	XRQADPTL	アダプター・メッセージ挿入の長さ

表 *815.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(22)	CHARACTER	1	XRQADPTD (0)	アダプター・メッセージ挿入のデータ域
(22)	.... .111		XRQALEN	"*-XRQADPTH" アダプター挿入ヘッダーの長さ
ACD オプション・メッセージ挿入 (注- ワードの定数でなければなりません) ACD は、タスクの初期アプリケーション・コンテキストで使用されます				
(1B)	CHARACTER	3	XRQACDMH	X'FFFFCC' は ACD メッセージを意味します
(1E)	HALFWORD	2	XRQACDMO	フェイク TIOA に対する TIOA オフセット
(20)	HALFWORD	2	XRQACDML	ACD メッセージ挿入の長さ
(22)	CHARACTER	1	XRQACDMD (0)	ACD メッセージ挿入のデータ域
(22)	.... .111		XRQCLEN	"*-XRQACDMH" ACD 挿入ヘッダーの長さ
CAC オプション・メッセージ挿入 (注- ワードの定数でなければなりません) CAC は、タスクの現在のアプリケーション・コンテキストで使用されます タスクの現在のアプリケーション・コンテキストがタスクの初期 アプリケーション・コンテキストと同じである場合でも、メッセージ 挿入を送信しますが、全コンテキストを 2 回送信するのではなく、 フラグを使用して初期コンテキストを使用する必要があることを示します				
(1B)	CHARACTER	3	XRQCACMH	X'FFFFBB' は CAC メッセージを意味します
(1E)	HALFWORD	2	XRQCACMO	フェイク TIOA に対する TIOA オフセット
(20)	HALFWORD	2	XRQCACML	CAC メッセージ挿入の長さ
(22)	CHARACTER	1	XRQCACMD (0)	CAC メッセージ挿入のデータ域
(22)	.... .111		XRQDLEN	"*-XRQCACMH" CAC 挿入ヘッダーの長さ
(22)	BITSTRING	1	XRQCACFL	CAC フラグ
(22)	1...		CURRENT_IS_INITIAL	"X'80'" 初期コンテキストを現在のものとして使用
FILE CONTROL REQUEST PARAMETERS				
(26)	CHARACTER	8	XRQFCDSN	データ・セット名
(2E)	HALFWORD	2	XRQFCDLN	データ長
(30)	HALFWORD	2	XRQFCKLN	RIDFLD の長さ
(32)	CHARACTER	2	XRQFCRQD	要求 ID
(34)	HALFWORD	2	XRQFCKOF	TIOA のキーのオフセット
(36)	CHARACTER	1	XRQFCKDA (0)	後ろにデータが続くキー
(36)	..1. 1.1.		XRQFCLEN	"*-XRQSTART" 固定部分の長さ
(36)	...1 1.11		XRQFCLNI	"*-XRQARG0" IPIC の固定部分の長さ

表 *815.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
TRANSIENT DATA REQUEST PARAMETERS				
(26)	CHARACTER	4	XRQTDQNM	キュー名
(2A)	HALFWORD	2	XRQTDDLN	データ長
(2C)	CHARACTER	1	XRQTDDA (0)	書き込み用のデータ域
(2C)	..1.		XRQTDLEN	"*-XRQSTART" 固定部分の長さ
(2C)	...1. ..1		XRQTDLNI	"*-XRQARG0" IPIC の固定部分の長さ
TEMPORARY STORAGE REQUEST PARAMETERS				
(26)	CHARACTER	8	XRQTSQNM	キュー名 (8 バイトのみ)
(2E)	HALFWORD	2	XRQTSDLN	データ長
(30)	HALFWORD	2	XRQTSITM	項目番号
(32)	CHARACTER	1	XRQTSDA (0)	書き込み用のデータ域
(32)	CHARACTER	1	XRQTSEND (0)	TSRQ 領域の最初の部分の終了
AN ADDITIONAL PARAMETER HAS BEEN ADDED AND SINCE THE ABOVE PARAMETER LIST IS FIXED LENGTH AND IS FOLLOWED BY DATA IT HAS HAD TO BE ADDED AFTER THE DATA. IT IS ADDRESSED BY XRQTSDA +XRQTSDLN (DATA ADDRESS + DATA LENGTH FOR WRITEQ TS OTHERWISE AT XRQTSQ16.)				
(32)	CHARACTER	16	XRQTSQ16 (0)	16 バイトの TS キュー名
(32)	CHARACTER	8	XRQTSQ8A	TS キュー名パート 1
(3A)	CHARACTER	8	XRQTSQ8B	TS キュー名パート 2
(3A)	..11 .11.		XRQTSLEN	"*-XRQSTART" 固定部分の全長
INTERVAL CONTROL REQUEST PARAMETERS				
(26)	CHARACTER	4	XRQICTR	TRANSID
(2A)	CHARACTER	4	XRQICTE	TERMID
(2E)	CHARACTER	4	XRQICRTR	RTRANSID
(32)	CHARACTER	4	XRQICRTE	RTERMID
(36)	CHARACTER	4	XRQICIOT	間隔または時間
(3A)	CHARACTER	8	XRQICQUE	QUEUE
(42)	CHARACTER	8	XRQICRQD	REQID
(4A)	HALFWORD	2	XRQICFLN	FROM の長さ
(4C)	CHARACTER	1	XRQICFDA (0)	FROM データ
(4C)	.1..		XRQICLEN	"*-XRQSTART" 固定部分の長さ
AN ADDITIONAL PARAMETER HAS BEEN ADDED AND SINCE THE ABOVE PARAMETER LIST IS FIXED LENGTH AND IS FOLLOWED BY DATA IT HAS HAD TO BE ADDED AFTER THE DATA. IT IS ADDRESSED BY ADDR(XRQICFDA)+XRQICFLN + (FROM データのアドレス + FROM データの長さ)				
(0)	CHARACTER	8	XRQICUID	USERID

表 *815.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(8)	CHARACTER	8	XRQICSYN	システムのアプリケーション ID
(10)	CHARACTER	8	XRQICTRN	端末ネット名
CHANNEL データが追加されました。これは、2 番目以降の TIOA にオーバーフローする場合があるため、チャネル・データの始めは最初の TIOA の最後である必要があります。フィールド XRQICCTO では、XRQICCTO の始めからの CHANNEL データの開始に対するオフセットを指定します。CHANNEL データは ADDR(XRQICCTO) + XRQICCTO によってアドレス指定されます 以降のリリースで追加される新しいフィールドは、XRQICCTO の後、XRQCHAND の前に追加する必要があります。DFHXFX は、XRQQICTO と XRQCHAND の間に追加されるすべてのフィールドは、それらのフィールドが使用されていない場合でも、常に存在するものと見なします。				
(18)	BITSTRING	2	XRQICCTO	CHANNEL データに対するオフセット
(1A)	CHARACTER	1	XRQCHAND (0)	チャネル・データ
IPIC TEMPORARY STORAGE REQUEST PARAMETERS				
(26)	CHARACTER	16	XRQTSQNI	16 バイトの TS キュー名
(38)	FULLWORD	4	XRQTSDLI	データ長
(3C)	FULLWORD	4	XRQTSITI	項目番号
(40)	CHARACTER	1	XRQTSDAI (0)	書き込み用のデータ域
(40)	..1. .1.1		XRQTSLNI	"*-XRQARG0" IPIC 固定部分の全長
THIS PART OF THE DSECT DESCRIBES THE FORMAT OF THE TIOA USED TO SEND REPLIES. IT IS USED BY TRANSFORMERS 3 AND 4 ONLY.				
(40)	....		XRPDS	"*"
(0)	FULLWORD	4	(3)	TIOA ヘッダー
(0)	.... 11..		XRPSTART	"*" 応答データの開始
COMMON REPLY PARAMETERS				
(C)	CHARACTER	6	XRPEIBRC	EIP の戻りコード
(12)	HALFWORD	2	XRPDOFF	TIOA のデータのオフセット
(14)	HALFWORD	2	XRPPARMS (0)	グループ固有のパラメーター
FILE CONTROL REPLY PARAMETERS				
(14)	HALFWORD	2	XRPFCDLN	データ長
(16)	HALFWORD	2	XRPFCKLN	RIDFLD の長さ
(18)	HALFWORD	2	XRPFCNRC (0)	削除済みレコードの数
(18)	HALFWORD	2	XRPFCUDL	切り捨てられていないデータの長さ
(1A)	HALFWORD	2	XRPFCMRL	V フォーマットの最大レコード長
(1C)	HALFWORD	2	XRPFCKOF	TIOA のキーのオフセット
(1C)	...1 111.		XRPFCKOF53	"*-XRPDS" CICS 5.3 以前の XRPFCKOF の値

表 *815.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1E)	BITSTRING	1	XRPFC_REPLY_FLAG1	
(1E)	1...		XRPFC_TERMINATE_ STRING	"X'80'"
(1F)	BITSTRING	1	XRPFC_REPLY_FLAG2	
(20)	FULLWORD	4	XRPFC_VERSION	
(20)	1		XRPFC_VERSION_1	"1"
(24)	BITSTRING	1	XRPFC_RESPONSE	
(25)	BITSTRING	1	XRPFC_REASON	
(26)	BITSTRING	1	XRPFC_LENGTH_ERR_CODE	
(27)	BITSTRING	1	XRPFC_DUPLICATE_KEY	
(26)	CHARACTER	4	XRPFC_ACCMETH_RC	
(26)	..1. 1.1.		XRPFCKOF61	"*-XRPDS" CICS 6.1 の XRPFCKOF の値
(2A)	CHARACTER	1	XRPFCKDA (0)	後ろにデータが続くキー
(2A)	...1 111.		XRPFCLEN	"*-XRPSTART" 固定部分の長さ
TRANSIENT DATA REPLY PARAMETERS				
(14)	HALFWORD	2	XRPTDDLN	データ長
(16)	HALFWORD	2	XRPTDUDL	切り捨てられていないデータの長さ
(18)	CHARACTER	1	XRPTDDA (0)	読み取り用のデータ域
(18)	.... 11..		XRPTDLEN	"*-XRPSTART" 固定部分の長さ
TEMPORARY STORAGE REPLY PARAMETERS				
(14)	HALFWORD	2	XRPTSNIT	NUMITEMS
(16)	HALFWORD	2	XRPTSITM (0)	書き込まれた項目番号
(16)	HALFWORD	2	XRPTSDLN	戻りデータの長さ
(18)	HALFWORD	2	XRPTSUDL	切り捨てられていないデータの長さ
(1A)	CHARACTER	1	XRPTSDA (0)	読み取りデータ
(1A)	.... 111.		XRPTSLEN	"*-XRPSTART" 固定部分の長さ
INTERVAL CONTROL REPLY PARAMETERS				
(14)	CHARACTER	8	XRPICRQD	MIR SYS で割り当てられた REQID
(14)	...1. ...		XRPICLEN	"*-XRPSTART" 固定部分の長さ
IPIC TEMPORARY STORAGE REPLY PARAMETERS				
(14)	FULLWORD	4	XRPTSNII	NUMITEMS
(18)	FULLWORD	4	XRPTSITI (0)	書き込まれた項目番号
(18)	FULLWORD	4	XRPTSDLI	戻りデータの長さ

表 *815.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1C)	FULLWORD	4	XRPTSULI	切り捨てられていないデータの長さ
(20)	CHARACTER	1	XRPTSDAI (0)	読み取りデータ
(20)	...1 .1..		XRPTSLNI	"*-XRPSTART" 固定部分の長さ

XFR - 機能シップ要求制御ブロック

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXFRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Function Request Shipping Request
                                   Control Block.
MACROS = DFHXFSTG
FUNCTION =
       バッチ環境およびオンライン環境で使用されるデータ変換 (XF)
       制御ブロックを定義します。
```

表 *816.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXFRDS	
(0)	FULLWORD	4	XFRBEGIN (2)	ユーザー・ストレージ・アカウンティング情報用
(8)	DBL WORD	8	XFRSTART (0)	XF 制御ブロック - 開始
FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE UNIQUE TO AN ONLINE ENVIRONMENT 注: DFHEPC の XFRFLAGA までおよび DFHEIIC の XFRAADPT までこのストレージのコピーがあります。XFRFLAGA (DFHEIIC の場合は XFRAADPT) のオフセットが変更された場合は、これらのプログラムも変更する必要があります。これらのプログラムのフィールド名は TFRFLAGA と TFRAADPT です。				
SYSTEM/SESSION RELATED FIELDS				
(8)	CHARACTER	4	XFRSYSNM	N(SYSID)
(C)	ADDRESS	4	XFRATCSE	A(TCTSE)
(10)	ADDRESS	4	XFRATCTE	A(TCTTE) または 0
(14)	ADDRESS	4	XFRATIOA	A(TIOA) または 0
(18)	CHARACTER	4	XFRLUCCD	LU6.2 エラー (センス) コード
(1C)	CHARACTER	4	XFRSTRAN	サーバー・トランザクション・コード
(20)	BITSTRING	1	XFRFLAGA	
(20)	1...		XFRSERVR	"X'80'" サーバー・トランザクションを指定
(20)	.1..		XFRNORM	"X'40'" 通常の変換プログラムが使用されます

表 816. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(20)	..1.		XFRSYNC	"X'20'" SYNCONRETURN を要求
(20)	...1. ...		XFRNOATN	"X'10'" NOATNI との CONVERSE が必要
(20)	.... 1...		XFRLINK	"X'08'" LINK 要求
(20)	.... .1..		XFRRTDST	"X'04'" 動的にルーティングされた START 要求
(20)	.... ..1.		XFRRESUN	"X'02'" RESUNAVAIL 状態がサポートされています
(20)	1		XFRCHAN	"X'01'" CHANNEL 要求
(22)	HALFWORD	2	XFRRTRLN	ルーター通信域の長さまたは 0
(24)	ADDRESS	4	XFRRTRAD	A(DFHDSRP) または 0
(28)	BITSTRING	4	XFRCHTOK	チャネル・トークン
(2C)	BITSTRING	1	XFRFLAGB	
(2C)	1...		XFRRSTRT	"X'80'" 動的かつルーティング可能な開始
(2D)	BITSTRING	1		予約済み
(2E)	HALFWORD	2	XFRADPLN	アダプター・データの長さ
(30)	ADDRESS	4	XFRAADPT	アダプター・データのアドレス
(34)	FULLWORD	4	XFRFSPEC (0)	機能固有ストレージの起点
	DL/I RELATED FIELDS			
(34)	ADDRESS	4	XFRAUIB	A(UIB)
(38)	FULLWORD	4	XFRDLILN	これまでの SETS 入出力域の最大長
	FILE CONTROL RELATED FIELDS			
(3C)	FULLWORD	4	FCBUFLEN	シップされたバッファーの長さ
(40)	HALFWORD	2	FCKEYLEN	シップされたレコード ID の長さ
(42)	BITSTRING	1	FCEID (9)	EIP パラメーター・リスト (EID) の ARG 0
(4B)	BITSTRING	1		RESERVED
	TRANSACTION ENTRY POINT RELEATED FIELDS			
(4C)	FULLWORD	4	XFRATACD	TRANSACTION EP ACD のアドレス
(50)	HALFWORD	2	XFRLTACD	TRANSACTION EP ACD の長さ
(52)	BITSTRING	1	(10)	RESERVED
(5C)	FULLWORD	4	(0)	長さを 4 の倍数にする

表 *816.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
この DSECT はリモート・プログラム・リンクに必要なエントリーを記述します				
(5C)	FULLWORD	4	DFHPCENT (0)	PC LINK エントリーはここから始まります
(5C)	CHARACTER	4	XFR_PC_ATT_TRAN	トランザクション・コード (ミラー接続 FMH 用)
(60)	CHARACTER	4	XFR_PC_EIB_TRAN	トランザクション・コード (ミラー EIBTRNID 用)
(64)	FULLWORD	4	XFR_PC_CCSID	文字データの変換。0 => 変換なし、-1 => 変換必要、DFHCNV 経由で定義されたクライアント・コード・ページを使用、n => 変換必要、DFHCNV 経由で定義されたコード・ページのオーバーライドとして n を使用
(68)	FULLWORD	4	XFR_PC_NDIAN	バイナリー・データの変換。0 => 変換なし、X'01020304' => データをビッグ・エンディアン形式で保持、X'04030201' => データをリトル・エンディアン形式で保持
(6C)	CHARACTER	8	XFRPNAME	プログラムの名前
(74)	HALFWORD	2	XFRCOMML	通信域の長さ
(76)	HALFWORD	2	XFRDATAL	送信されるデータの長さ
(78)	CHARACTER	4	XFRABCD	ミラーから返された異常終了コード
(7C)	BITSTRING	1	XFRFLAG4	フラグ・バイト
(7C)	1...		XFRHTRAN	"X'80'" 16 進トランザクション ID が存在します
(7C)	.1..		XFRDATAV	"X'40'" 有効な DATALENGTH が指定されています
(7C)	1111		ESCARGN	"240" エスケープ・シーケンス用の特殊 ID
Fields used for passing terminal error information between MIRS/ISP and the transformer				
(7D)	BITSTRING	4	XFRTCERR	端末エラー
(81)	CHARACTER	4	XFRTCABE	端末管理異常終了コード
(85)	BITSTRING	4	XFRTCSNS	端末管理センス・データ
(90)	DBL WORD	8	CONTAINER_LIST (0)	
(90)	ADDRESS	4	CONTAINER_LIST_P	コンテナー・リストのアドレス

表 816. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(94)	FULLWORD	4	CONTAINER_LIST_N	コンテナー・リストの長さ
(98)	FULLWORD	4	XFRCHOUT	アウトバウンド・チャネルのバイト数
(9C)	FULLWORD	4	XFRCHIN	インバウンド・チャネルのバイト数
	FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE UNIQUE TO A BATCH ENVIRONMENT			
(8)	ADDRESS	4	XFRASTG1	フラット化された PLIST を含むストレージのアドレス。変換プログラムは、XFRASTGE が 0 の場合は新規ストレージを取得し、現行ストレージの大きさが十分であることがわかった場合は現行ストレージを再使用します
(C)	ADDRESS	4	XFRASTG4	バッチ DL/I のバッファー内のフラット化された応答のアドレス。
(10)	FULLWORD	4	XFRASTGL	DL/I バッファー内のフラット化された応答の長さ
	FIELDS IN THE XF CONTROL BLOCK THAT ARE COMMON TO A BATCH AND ONLINE ENVIRONMENTS			
(A0)	ADDRESS	4	XFRPLIST	変換プログラムに渡された PLIST のアドレス、または変換プログラムで作成された PLIST のアドレス
(A4)	ADDRESS	4	XFRATABN	A(最初のテーブル・エントリー) または 0 (RPDIR、DCTTE など)
(A8)	ADDRESS	4	XFRATAB2	A(2 番目のテーブル・エントリー) (PDIR など) または 0
(AC)	CHARACTER	1	XFRFORMN	変換プログラム・インデックス - 設定値は次のとおり
(AC)	....		XFRTRAN1	"0" 変換プログラム 1 - 垂直から水平の要求
(AC)	.... ..1.		XFRTRAN2	"2" 変換プログラム 2 - 水平から垂直の要求
(AC)	.... .1..		XFRTRAN3	"4" 変換プログラム 3 - 垂直から水平の応答
(AC)	.... .11.		XFRTRAN4	"6" 変換プログラム 4 - 水平から垂直の応答

表 *816.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(AD)	CHARACTER	2	XFRARCHD	CICS または SNA アーキテクチャー (選択可能な場合) を表示するために使用
(AF)	CHARACTER	1	XFRGROUP	現行要求のグループ ID
(AF)	.... .11.		XFRFCGRP	"X'06'" - CICS FC グループ
(AF)	.... 1...		XFRTDGRP	"X'08'" - CICS TD グループ
(AF)	.... 1.1.		XFRTSGRP	"X'0A'" - CICS TS グループ
(AF)	...1. ...		XFRICGRP	"X'10'" - CICS IC グループ
(AF)	...1 .1..		XFRJCGRP	"X'14'" - CICS JC グループ
(AF)	.1..		XFRDLGRP	"X'40'" - DL/I グループ
(B0)	CHARACTER	1	XFRFUNCT	現行要求の機能 ID
(B1)	CHARACTER	1	XFRFLAGS	パラメーター・リスト・フラグ - 設定値は次のとおり
(B1)	1...		XFREILST	"X'80'" 引数リストが EIP から取得されるか EIP に取り込まれます
(B1)	.1..		XFRDLLST	"X'40'" 引数リストが DL/I から取得されるか DL/I に取り込まれます
(B1)	..1.		XFRDLCNT	"X'20'" 最初の引数は残りの引数の数です
(B1)	...1. ...		XFRDLPLI	"X'10'" DL/I 要求は PL/I から取得します。間接指定が存在します
(B1)	.... 1...		XFRATHDR	"X'08'" 付加ヘッダーが他のデータよりも前に出力されました
(B1)	.... .1..		XFRLNGRN	"X'04'" ミラー・タスクを長時間実行する必要があります
(B1)	.... ..1.		XFRNRPLY	"X'02'" 要求はシップされますが、応答は予期されていません
(B1)	1		XFRPRTCT	"X'01'" 要求は保護された状態でシップされます
(B2)	CHARACTER	1	XFRFLAG1	パラメーター・リスト・フラグ - 設定値は次のとおり
(B2)	1...		XFRLCLQ	"X'80'" 要求はシップ前にキューに入れられる可能性があります
(B2)	.1..		XFRFCTK	"X'40'" FC トークンをシップすることができます

表 816. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B2)	..1.		XFRFCRQ	"X'20'" シップされた FC 要求
(B2)	...1. ...		XFRTMERR	"X'10'" xformer レイヤーでの端末エラー
(B2)	.... ..1.		XFRESCAP	"X'02'" 4 バイト長の前のエスケープ・シーケンスが検出される可能性があります
(B2)	1		XFRCHANL	"X'01'" これは CHANNEL 要求です
(B3)	CHARACTER	1	XFRFLAG2	パラメーター・リスト・フラグ - 設定値は次のとおり
(B3)	1...		XFRHAENT	"X'80'" DFHMIRVM が異常終了を処理しました。異常終了コードは TACB 内にあります
(B3)	.1..		XFRLENFD	"X'40'" 最初に LENGTH パラメーターを指定しなかった FILE READ 要求に対して強制された LENGTH パラメーター
(B3)	..1.		XFRCHNSP	"X'20'" MRO リンクのもう一方の終端でチャネルがサポートされます
(B3)	...1. ...		XFRICRX	"X'10'" MRO リンクのもう一方の終端で ICRX がサポートされます
(B3)	.... 1...		XFRLCHAN	"X'08'" プログラムまたはトランザクション・チャネルとのリンク
(B3)	.... .1..		XFRCACX	"X'04'" もう一方の終端で現在のアプリケーション・コンテキストの伝搬がサポートされます
(B3)	.... ..1.		XFRODRP	"X'02'" もう一方の終端で発信元データの伝搬がサポートされます
(B3)	1		XFRACTX	"X'01'" もう一方の終端で初期アプリケーション・コンテキストの伝搬がサポートされます
(B4)	CHARACTER	1	XFRFLAG3	パラメーター・リスト・フラグ - すべての値は予約済み

表 *816.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B5)	CHARACTER	2	XFRCODES (0)	変換プログラムから制御が戻ってきたときに制御が渡される場所を示すフラグ
(B5)	CHARACTER	1	XFRCODE1	最初のフラグ・セット - 次の定義は変換プログラム 1 および 4 からの戻りに適用されます。設定値は次のとおり
(B5)	.... .1..		XFR1TO4	"4" 変換プログラム 1 がエラーを検出しました。制御は変換プログラム 4 に渡されます
(B5)	.... 1...		XFR1TOC	"8" 変換プログラム 1 がエラーを検出しました。制御は EIP または DL/I に戻されます
(B5)	.... ..1.		XFR1XLNF	"2" XLN 障害。次の定義は ISP からの戻りに適用されます。設定値は次のとおりです
(B5)	11.1 1.11		XFRLNKUN	"219" リモート領域で RESUNAVAIL 状態が発生しました
(B5)	...1 111.		XFRLNKAP	"30" ISP での割り振り要求がパージされました
(B5)	...1 11..		XFRLNKAR	"28" ISP での割り振り要求がリジェクトされました
(B5)	...1 1.1.		XFRLNKNI	"26" 割り振り要求ですぐに使用できるセッションはありません
(B5)	...1 1...		XFRLNKPF	"24" プロファイル DFHCICSF がないため、ISP での割り振りが失敗しました
(B5)	...1 .11.		XFRLNKSV	"22" TRANSID が無効です。既に別のミラー・トランザクションとのセッション中です。
(B5)	...1 .1.1		XFRDWNLV	"21" リモート・システムがこの要求のキーワードをサポートしていません
(B5)	...1 .1..		XFRLNKGP	"20" モード名が無効であるため、ISP の割り振りが失敗しました

表 816. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B5)	...1 ..1.		XFRLNKSP	"18" SYNCONRETURN が無効です。既にミラーとのセッション中です
(B5)	...1. ...		XFRLNKLQ	"16" ローカル・キューイングが失敗しました。DFHICP TYPE=PUT からの戻りが正しくありません
(B5)	.... 111.		XFRLNKAB	"14" xform 4 が ABCODE データを処理しました
(B5)	.... 11..		XFRLNKNA	"12" リンクがシステム間テーブルに存在しないため、ISP での割り振りが失敗しました
(B5)	.... 1.1.		XFRLNKSF	"10" DFHISP での CONVERSE が失敗しました
(B5)	.... 1..1		XFRLNKCP	"9" CPSM 専用 (XFRLNKSH に類似)。
(B5)	.... 1...		XFRLNKSH	"8" リンクは存在するが、サービス休止状態であるため、ISP での割り振りが失敗しました
(B5)	.... .11.		XFRLNKNS	"6" このタイプの要求 (LINK または START CHANNEL) は LU6.1 接続ではサポートされていません
(B5)	.... .1..		XFRLNKSY	"4" 名前が TCTSE のものではないため、ISP での割り振りが失敗しました
(B6)	CHARACTER	1	XFRCODE2	2 番目のフラグ・セット - 変換プログラム 2 および 3 からの戻りに適用されます。設定値は次のとおり
(B6)	.... .1..		XFR2TO3	"4" 変換プログラム 2 がエラーを検出しました。制御は変換プログラム 3 に渡されます
(B6)	.... 1...		XFRNEGR	"8" 変換プログラム 2 がエラーを検出しました。否定応答が送信されます
(B7)	CHARACTER	1	XFRABCDE	変換プログラムからバッチ・コントローラー・プログラムに返された異常終了コードの標識

表 *816.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(B8)	ADDRESS	4	XFRRESR9	DL/I 機能シップの再開ベース
(BC)	ADDRESS	4	XFRRESRE	DL/I 機能シップの再開アドレス
(C0)	ADDRESS	4	XFRBEGOP	Arg0 オプションのバイトのアドレス
(C4)	FULLWORD	4	XFRARGS (0)	引数の起点
(C4)	1.11 11..		XFRLNGTH	"*-XFRSTART"
STORAGE USED BY TRANSFORMER 2 TO CONSTRUCT A PARAMETER LIST FOR EXEC OR DL/I REQUESTS. THIS STORAGE IS APPPENDED TO THE XF CONTROL BLOCK ADDRESSED FROM TCAXFS23 (IT IS ONLY NEEDED IN A MIRROR ENVIRONMENT)				
(C4)	FULLWORD	4	(96)	上記コメントを参照してください
(C4)		0	XFRLNG2	"*-XFRSTART"

XLT - トランザクション・リスト・テーブル

```
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction List Table.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1993
                  TRANSACTION LIST TABLE
```

表 *817.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXLTDS	ダミー・セクション - トランザクション・リスト・テーブル *
(0)	CHARACTER	4	XLTXID	トランザクション ID
(0)	.... .1..		XLTEL	"(*-XLTXID)" トランザクション・リスト・テーブルの項目の長さ *

XMCDS - トランザクション・マネージャー Tclass 統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXMCDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHXMCPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Tclass Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2009
       CICS level at which this module was last updated
```

```
FUNCTION =
       このデータ域には、トランザクション・マネージャー・ドメインで
       提供される tclass 統計が含まれます。
       これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
       ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、統計の要求に応答してユーザーに渡される
       統計を保管するためにトランザクション・マネージャー・ドメインで
       作成されます。ストレージはユーザー・タスクが切り離されたときに
       解放されます。
       DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの一部
       の内容もマップし、統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from transaction manager domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHXMCDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *818.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXMCDS	トランザクション・マネージャー・ドメイン Tclass 統計 DSECT
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	XMCLEN	データ域の長さ
(0)	.... 11..		XMCIDE	"0012" Tclass 統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	XMCID	Tclass 統計 ID
(2)	1		XMCVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	XMCDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	8	XMCTCL	Tclass 名
(10)	FULLWORD	4	XMCTAT	この tclass のトランザクションの接続要求の総数
(14)	FULLWORD	4	XMCPI	しきい値に達したため、即時パージされたトランザクション
(18)	FULLWORD	4	XMCTQ	キューイングする必要があったが、もはやその必要のないトランザクション

表 *818.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1C)	FULLWORD	4	XMCAI	即時に受け入れられたトランザクション
(20)	FULLWORD	4	XMCAAQ	キューイング後に受け入れられたトランザクション
(24)	FULLWORD	4	XMCPWQ	キューイング中にパージされたトランザクション
(28)	FULLWORD	4	XMCMXT	許容トランザクションの最大数
(2C)	FULLWORD	4	XMCTH	パージしきい値
(30)	FULLWORD	4	XMCITD	この tclass のインストール済みトランザクション定義
(34)	FULLWORD	4	XMCPAT	アクティブ・ユーザー・トランザクションのピーク
(38)	FULLWORD	4	XMCPQT	待機ユーザー・トランザクションのピーク
(3C)	FULLWORD	4	XMCTAMA	アクティブ最大での回数
(40)	FULLWORD	4	XMCTAPT	パージしきい値での回数
(44)	FULLWORD	4	XMCCAT	現在のアクティブ・ユーザー・トランザクション
(48)	FULLWORD	4	XMCCQT	現在の待機ユーザー・トランザクション
THE FOLLOWING CL8 DEFINITIONS ARE REALLY "STORE CLOCK" FORMAT				
(4C)	CHARACTER	8	XMCTQTME	キューイングされなくなったトランザクションのキューイング時間の合計
(54)	CHARACTER	8	XMCCQTME	まだキューイングされているトランザクションのキューイング時間の合計
(5C)	BITSTRING	16		予約
(6C)	CHARACTER	8	XMC_TCLASS_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(74)	BITSTRING	8	XMC_TCLASS_CHANGE_ TIME	変更/作成時刻
(7C)	CHARACTER	8	XMC_TCLASS_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(84)	BITSTRING	2	XMC_TCLASS_CHANGE_ AGENT	変更したエージェント
(84)	1		XMC_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(84)	.... ..1.		XMC_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(84)	11		XMC_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(84)	.... .1..		XMC_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(86)	BITSTRING	2	XMC_TCLASS_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(86)	1		XMC_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API
(86)	.... .1..		XMC_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(86)	.... .1.1		XMC_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST

表 *818. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(88)	BITSTRING	8	XMC_TCLASS_INSTALL_ TIME	インストール/作成時刻
(90)	CHARACTER	8	XMC_TCLASS_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(90)	1..1 1...		XMCEND	"*"
(90)	1..1 1...		XMCCLEN	"*-XMCLEN" Tclass 統計の長さ

XMGDS - トランザクション・マネージャー・グローバル統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXMGDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHXMGPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction Manager Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2013
       CICS level at which this module was last updated
FUNCTION =
       このデータ域には、トランザクション・マネージャー・ドメインで
       提供されるグローバル統計が含まれます。
       これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
       ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、統計の要求に応答してユーザーに渡される
       統計を保管するためにトランザクション・マネージャー・ドメインで
       作成されます。ストレージはユーザー・タスクが切り離されたときに
       解放されます。
       DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの一部
       の内容もマップし、統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from transaction manager domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHXMGDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *819.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXMGDS	トランザクション・マネージャー・ドメイン・グローバル統計 DSECT
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ

表 *819.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	HALFWORD	2	XMGLEN	データ域の長さ
(0)	.... 1.1.		XMGIDE	"0010" トランザクション・マネージャー・ドメイン ID マスク
(2)	ADDRESS	2	XMGID	トランザクション・マネージャー・ドメイン ID
(2)	1		XMGVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	XMGDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	FULLWORD	4	XMGNUM	接続されたトランザクション (ユーザー + システム) の数
(C)	FULLWORD	4	XMGMXT	現在の MAXTASK 値
(10)	FULLWORD	4	XMGCAT	現在のアクティブ・ユーザー・トランザクション
(14)	FULLWORD	4	XMGCQT	現在の待機ユーザー・トランザクション
(18)	FULLWORD	4	XMGTAMXT	MAXTASK での回数
(1C)	FULLWORD	4	XMGPAT	アクティブ・ユーザー・トランザクションのピーク
(20)	FULLWORD	4	XMGPQT	待機ユーザー・トランザクションのピーク
(24)	FULLWORD	4	XMGTAT	アクティブ・ユーザー・トランザクションの合計
(28)	FULLWORD	4	XMGTDT	遅延ユーザー・トランザクションの合計数。これには、現在キューイング中のトランザクションは含まれていないことに注意してください
THE FOLLOWING CL8 DEFINITIONS ARE REALLY "STORE CLOCK" FORMAT				
(2C)	CHARACTER	8	XMGTQTME	MXT が原因でキューイングが必要となったトランザクション (現在キューにあるものは除く) によって待機に費やされた時間の合計。
(34)	CHARACTER	8	XMGCQTME	MXT が原因で現在キューにあるトランザクションによって費やされた合計時間
(3C)	FULLWORD	4		予約
(40)	DBL WORD	8	XMGTNUM	最後のリセット時のトランザクションの合計数

表 *819. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(48)	CHARACTER	8	XMGGTAT	トランザクションの最終接続時刻 (GMT)
(50)	CHARACTER	8	XMGLTAT	トランザクションの最終接続時刻 (ローカル)
(58)	CHARACTER	8	XMGGSMXT	MXT の設定時刻 (GMT)
(60)	CHARACTER	8	XMGLSMXT	MXT の設定時刻 (ローカル)
(68)	CHARACTER	8	XMGGAMXT	MXT に達した時刻 (GMT)
(70)	CHARACTER	8	XMGLAMXT	MXT に達した時刻 (ローカル)
(78)	BITSTRING	1	XMGATMXT	MXT 時インディケーター
(78)	1...		XMGCAMXT	"X'80'" 現時点で MXT
(79)	CHARACTER	7		予約
(79)	1...		XMGEND	"*"

XMRDS - トランザクション・マネージャー・トランザクション統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXMRDS
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = DFHXMRPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS Transaction Statistics
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1993, 2015
       CICS level at which this module was last updated
FUNCTION =
       このデータ域には、トランザクション・マネージャー・ドメインで
       提供されるトランザクション統計が含まれます。
       これは、API または統計出口によって返される統計をマップするための
       ユーザーのモニター・アプリケーションで使用するために提供されています。
       このデータ・ブロックの単一インスタンスがあります。
LIFETIME =
       このデータ・ブロックは、統計の要求に応答してユーザーに渡される
       統計を保管するためにトランザクション・マネージャー・ドメインで
       作成されます。ストレージはユーザー・タスクが切り離されたときに
       解放されます。
       DSECT は、統計ドメインによって作成される SMF バッファーの一部
       の内容もマップし、統計出口で使用されます。
STORAGE CLASS =
LOCATION =
       ユーザーには、ストレージ・ブロックの先頭を指すポインターが
       渡されます。
INNER CONTROL BLOCKS = none
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   RESTRICTIONS = none
   MODULE TYPE = Domain call buffer
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = none
    DATA AREAS = none
    CONTROL BLOCKS = from transaction manager domain
    GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = none
-------------------------------------------------------------------
```

```
ALTHOUGH PROVIDED IN A GENERAL INTERFACE LIBRARY DFHXMRDS IS
NOT TO BE USED AS A GENERAL PROGRAMMING INTERFACE. REFER TO
PRODUCT DOCUMENTATION TO DETERMINE INTENDED USAGE.
```

表 *820.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXMRDS	トランザクション・マネージャー・ドメイン・トランザクション統計 DSECT
(0)	FULLWORD	4	(0)	フルワード位置合わせ
(0)	HALFWORD	2	XMRLEN	データ域の長さ
(0)	.... 1.11		XMRIDE	"0011" トランザクション統計 ID マスク
(2)	ADDRESS	2	XMRID	トランザクション統計 ID
(2)	1		XMRVERS	"X'01'" 統計バージョン番号 ID マスク
(4)	CHARACTER	1	XMRDVERS	統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		ファイラー
(8)	CHARACTER	4	XMRTI	トランザクション ID
(C)	CHARACTER	8	XMRPN	プログラム名
(14)	CHARACTER	8	XMRTCL	Tclass 名
(1C)	CHARACTER	8	XMRRNAM	リモート・トランザクションID
(24)	CHARACTER	4	XMRRSYS	Remote sysid (リモート・システム識別名)
(28)	HALFWORD	2	XMRPRTY	トランザクション優先順位
(2A)	CHARACTER	1	XMRDYN	動的インディケーター
(2A)	111. 1...		XMRDYNY	"C'Y'" ...動的 = はい
(2A)	11.1 .1.1		XMRDYNN	"C'N'" ...動的 = いいえ
(2B)	CHARACTER	1		ファイラー
(2C)	FULLWORD	4	XMRAC	接続回数
(30)	FULLWORD	4	XMRRC	再始動カウント
(34)	FULLWORD	4	XMRDLC	動的ローカル・カウント (トランザクション・ルーティング出口がローカルでこのトランザクションを実行することを選んだ回数)
(38)	FULLWORD	4	XMRDRC	動的リモート・カウント (トランザクション・ルーティング出口がリモートでこのトランザクションを実行することを選んだ回数)
(3C)	FULLWORD	4	XMRRSC	リモート開始回数
(40)	FULLWORD	4	XMRSVC	記憶保護違反数
(44)	FULLWORD	4	XMRITOV	未確定タイムアウト値 (分)

表 820. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(48)	CHARACTER	1	XMRIWTOP	IndoubtWait オプション
(48)	111. 1...		XMRIWTY	"C'Y'" ...Indoubtwait = はい
(48)	11.1 .1.1		XMRIWTN	"C'N'" ...Indoubtwait = いいえ
(49)	CHARACTER	1	XMRIACTN	未確定アクション (コミットまたはバックアウト)
(49)	11.. ..11		XMRIACOM	"C'C'" ...未確定アクション = コミット
(49)	11.. ..1.		XMRIABCK	"C'B'" ...未確定アクション = バックアウト
(4A)	BITSTRING	1	XMR_TRAN_ENTRYPOINT	アプリケーション入り口点
(4A)	1		XMR_ENTRYPOINT_NO	"01" ... 入り口点ではありません
(4A)	.... ..1.		XMR_ENTRYPOINT_YES	"02" ... 入り口点
(4B)	CHARACTER	1		ファイラー
(4C)	FULLWORD	4	XMRIWAIT	未確定待機数
(50)	FULLWORD	4	XMRFATXN	trandef による強制アクション
(54)	FULLWORD	4	XMRFAIT	未確定タイムアウトによる強制アクション
(58)	FULLWORD	4	XMRFANW	待機なし機能による強制アクション
(5C)	FULLWORD	4	XMRFAOP	オペレーターによる強制アクション
(60)	FULLWORD	4	XMRFAOT	その他の理由による強制アクション
(64)	FULLWORD	4	XMRAMISM	アクション・ミスマッチ数
(68)	FULLWORD	4	XMRAENDC	異常終了数
(6C)	BITSTRING	12		予約
(78)	CHARACTER	8	XMR_TRAN_DEFINE_ SOURCE	グループのインストール元
(80)	BITSTRING	8	XMR_TRAN_CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(88)	CHARACTER	8	XMR_TRAN_CHANGE_ USERID	変更ユーザー ID
(90)	BITSTRING	2	XMR_TRAN_CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(90)	1		XMR_CSDAPI_CHANGE	"0001" CSD API
(90)	.... ..1.		XMR_CSDBATCH_CHANGE	"0002" DFHCSDUP
(90)	11		XMR_DREPAPI_CHANGE	"0003" DREP API
(90)	.... .1..		XMR_CREATE_CHANGE	"0004" EXEC CREATE SPI
(90)	.... .111		XMR_SYSTEM_CHANGE	"0007" SYSTEM
(92)	BITSTRING	2	XMR_TRAN_INSTALL_ AGENT	インストール・エージェント
(92)	1		XMR_CSDAPI_INSTALL	"0001" CSD API

表 820. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(92)	.... .1..		XMR_CREATE_INSTALL	"0004" EXEC CREATE SPI
(92)	.... .1.1		XMR_GRPLIST_INSTALL	"0005" GRPLIST
(92)	.... .111		XMR_SYSTEM_INSTALL	"0007" SYSTEM
(92)	.... 1..1		XMR_BUNDLE_INSTALL	"0009" BUNDLE
(94)	BITSTRING	8	XMR_TRAN_INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(9C)	CHARACTER	8	XMR_TRAN_INSTALL_ USERID	インストール・ユーザー ID
(9C)	1.1. .1..		XMREND	"*"
(9C)	1.1. .1..		XMRCLEN	"*-XMRLEN" トランザクション統計の長さ

XMRSC - トランザクション再始動プログラム通信域

```
Licensed Materials - Property of IBM

5655-Y04

(C) Copyright IBM Corp. 1992, 2018 All Rights Reserved.


%PRODUCT Commarea for Transaction Restart
```

この制御ブロックでは、ユーザーが置き換え可能なトランザクション再始動プログラム DFHREST に渡される通信域を定義します。

この制御ブロックをサンプルとして提供しますが、一般的なプログラミング・インターフェースとしては使用しません。用途を確認する場合は、CICS のカスタマイズ・ガイドを参照してください。

```
------------------------------------------------------------------------
```

表 821.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	20	XMRS_COMMAREA	トランザクション再始動通信域
(0)	CHARACTER	4	XMRS_STANDARD_HEADER	標準通信域ヘッダー
(0)	CHARACTER	1	XMRS_FUNCTION	機能 (常に '1')
(1)	CHARACTER	2	XMRS_COMPONENT_CODE	コンポーネント (常に 'XM')
(3)	CHARACTER	1	*	予約
(4)	CHARACTER	1	XMRS_READ	端末読み取り完了
(5)	CHARACTER	1	XMRS_WRITE	端末書き込み完了
(6)	CHARACTER	1	XMRS_SYNCPOINT	同期点完了
(7)	CHARACTER	1	XMRS_RESTART	再始動 (出力)
(8)	UNSIGNED	2	XMRS_RESTART_COUNT	前の再始動数
(A)	CHARACTER	2	*	予約
(C)	CHARACTER	4	XMRS_ORIGINAL_ABEND_ CODE	オリジナル ABEND コード

表 *821. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(10)	CHARACTER	4	XMRS_CURRENT_ABEND_ CODE	現行 ABEND コード

定数

表 *822.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	1	XMRS_TRANSACTION_ RESTART	
2	CHARACTER	XM	XMRS_TRANSACTION_ MANAGER	
1	CHARACTER	Y	XMRS_READ_YES	
1	CHARACTER	N	XMRS_READ_NO	
1	CHARACTER	Y	XMRS_WRITE_YES	
1	CHARACTER	N	XMRS_WRITE_NO	
1	CHARACTER	Y	XMRS_SYNCPOINT_YES	
1	CHARACTER	N	XMRS_SYNCPOINT_NO	
1	CHARACTER	Y	XMRS_RESTART_YES	
1	CHARACTER	N	XMRS_RESTART_NO	

XQS1D - 共用 TS キュー・サーバー CF 統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXQS1D
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XQ) Statistics for list structure.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1995, 2006
FUNCTION = リスト構造の使用およびアクセスに関する XQ 統計。
LIFETIME = N/A
STORAGE CLASS = N/A
LOCATION = N/A
       N/A
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 *823.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXQS1D	XQ リスト構造統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S1 (0)	レコードの開始
(0)	HALFWORD	2	S1LEN	データ域の長さ
(0)	.111 1..1		S1IDE	"0121" リスト構造統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S1ID	リスト構造統計 ID

表 *823.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(2)	1		S1VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	CHARACTER	1	S1DVERS	リスト構造統計バージョン番号
(5)	CHARACTER	3		予約
カップリング・ファシリティー・リスト構造の状況情報				
(8)	CHARACTER	16	S1NAME (0)	リスト構造のフルネーム
(8)	CHARACTER	8	S1PREF	構造名の最初の部分
(10)	CHARACTER	8	S1POOL	構造名のプール名のパート
(18)	CHARACTER	16	S1CNNAME (0)	構造への接続名
(18)	CHARACTER	8	S1CNPREF	接続名の接頭部
(20)	CHARACTER	8	S1CNSYSN	CVTSNAME からの独自の MVS システム名
(28)	ADDRESS	4	S1SIZE	構造サイズ (4K ページ)
(2C)	ADDRESS	4	S1SIZEMX	最大サイズ (4K ページ)
(30)	FULLWORD	4	S1HDRS	リスト・ヘッダーの最大数。
(34)	FULLWORD	4	S1HDRSCT	制御リストで使用されるヘッダー
(38)	FULLWORD	4	S1HDRSQD	キュー・データに対して使用可能なヘッダー
(3C)	FULLWORD	4	S1ELEMLN	フルワードとしてのデータ・エレメント・サイズ
(40)	ADDRESS	4	S1ELEMPW	2 のべき乗で示されるデータ・エレメントのサイズ
(44)	ADDRESS	4	S1ELEMPE	エントリー当たりの最大エレメント数 (32K の場合)
(48)	FULLWORD	4	S1ELEMRT	エントリーのエレメント・サイズ: エレメント率
(4C)	FULLWORD	4	S1ENTRRT	エントリーの入力サイズ: エレメント率
使用状況の統計。 エントリーおよびエレメントの使用状況の統計。 最大値が ALTER の影響を受ける可能性があるため、最大使用回数だけでなく、最小フリー・カウントも保持されることに注意してください。				
(50)	FULLWORD	4	S1ENTRCT	現在使用中のエントリー数
(54)	FULLWORD	4	S1ENTRHI	使用中のエントリーの最大数
(58)	FULLWORD	4	S1ENTRLO	フリー・エントリーの最小数
(5C)	FULLWORD	4	S1ENTRMX	IXLCONN によって返されるエントリーの最大数
(60)	FULLWORD	4	S1ELEMCT	現在使用中のエレメント数

表 *823. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(64)	FULLWORD	4	S1ELEMHI	使用中のエレメントの最大数
(68)	FULLWORD	4	S1ELEMLO	フリー・エレメントの最小数
(6C)	FULLWORD	4	S1ELEMMX	IXLCONN によって戻されるエレメントの最大数
IXLLIST 要求によって返されるリスト・エントリー数。 リストがフリーから使用済みに移動されると (その逆の場合も)、 IXLLIST はターゲット情報のみを返すため、多くの場合、 カウントが若干不整合になることに注意してください。				
(70)	DBL WORD	8	S1USEVEC (0)	使用ベクトル、3 組のワード
(70)	FULLWORD	4	S1USEDCT	使用されているリストのエントリーの数
(74)	FULLWORD	4	S1USEDHI	使用されているリストの最大エントリー数
(78)	FULLWORD	4	S1FREECT	フリー・リストのエントリーの数
(7C)	FULLWORD	4	S1FREEHI	フリー・リストの最大エントリー数
(80)	FULLWORD	4	S1INDXCT	キュー索引内のエントリーの数
(84)	FULLWORD	4	S1INDXHI	キュー索引内の最大エントリー数
カップリング・ファシリティー入出力統計。 CF 要求の主なタイプごとの統計。				
(88)	FULLWORD	4	S1RDQCT	キュー索引入力の読み取り
(8C)	FULLWORD	4	S1WRQCT	書き込みキュー索引エントリー数
(90)	FULLWORD	4	S1DLQCT	削除キュー索引エントリー数
(94)	FULLWORD	4	S1CRLCT	大きなキューのリストの作成
(98)	FULLWORD	4	S1DLLCT	リストの削除 (全体の削除ごとに 1)
(9C)	FULLWORD	4	S1RDLCT	リスト・エントリーの読み取り
(A0)	FULLWORD	4	S1WRLCT	リスト・エントリーの書き込み
(A4)	FULLWORD	4	S1RWLCT	リスト・エントリーの再書き込み
(A8)	FULLWORD	4	S1INQCT	キュー索引状況のみの読み取り

表 *823.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(AC)	FULLWORD	4	S1INLCT	リスト・エントリーに関する問い合わせ
内部 CF 要求の統計。				
(B0)	FULLWORD	4	S1WRACT	キュー索引付属領域のみの書き込み
(B4)	FULLWORD	4	S1RRQCT	フルサイズの索引データの再読み取り
(B8)	FULLWORD	4	S1RRLCT	フルサイズのリスト・データの再読み取り
(BC)	FULLWORD	4	S1ASYCT	非同期要求の数
内部応答値によって索引付けされた IXLLIST 完了統計。				
(C0)	FULLWORD	4	S1RSP1CT	通常応答、すべて OK
(C4)	FULLWORD	4	S1RSP2CT	データに対してバッファーの長さが短すぎたため、フルサイズの再読み取りが必要です
(C8)	FULLWORD	4	S1RSP3CT	一致するエントリーが見つかりませんでした。これは、キューが索引になかったか、リストのキューの最後であることを示しています
(CC)	FULLWORD	4	S1RSP4CT	エントリー・バージョンが一致しませんでした。これは、キューが別のシステムで更新されたか、キューを作成しようとしたときに重複キューが存在することを示します
(D0)	FULLWORD	4	S1RSP5CT	リスト権限比較が一致しません。これは、大きなキューが削除されたことを示します
(D4)	FULLWORD	4	S1RSP6CT	最大リスト・キーに達しました。これは、リストに応じて、最大キュー・サイズまたは最大キューに達したことを示します
(D8)	FULLWORD	4	S1RSP7CT	リスト構造はスペース不足です
(DC)	FULLWORD	4	S1RSP8CT	上記で説明されていない IXLLIST 戻りコードが発生しました

表 *823. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(E0)	FULLWORD	4	S1RSP9CT	再ビルド中など、一時的に使用不可な構造
(E0)	111. .1..		S1END	"*"
(E0)	111. .1..		S1CLEN	"*-S1LEN" この DSECT の長さ

XQS2D - 共用 TS キュー・サーバー・バッファー統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXQS2D
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XQ) Statistics for queue buffer pool.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1995
FUNCTION = キュー索引バッファー・プールの使用に関する XQ 統計。
LIFETIME = N/A
STORAGE CLASS = N/A
LOCATION = N/A
       N/A
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   MODULE TYPE = Control block definition
--------------------------------------------------------------------
```

表 *824.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXQS2D	XQ バッファー・プール統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S2 (0)	レコードの開始
(0)	ADDRESS	2	S2LEN	データ域の長さ
(0)	.111 1.1.		S2IDE	"0122" XQ バッファー・プール統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S2ID	XQ バッファー・プール統計 ID
(2)	1		S2VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	ADDRESS	1	S2DVERS	XQ バッファー・プール・バージョン番号
(5)	BITSTRING	3		予約

表 824. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
以下の統計は、キュー索引バッファー・プールに関する統計です。 キュー索引バッファー・プールは、合計キュー・サイズが 32K バイト 以下の場合に、キュー索引エントリーと関連データの読み取りおよび 書き込みを行うときに使用します。最近アクセスされたキュー索引エントリーを含むバッファーは、最も長い時間 使用されていないチェーンに追加されます。つまり、同じキューに対する 別の要求が直後に到着した場合は、バッファー内のコピーが既に正しいものに なっているという前提事項に基づいて、処理を最適化することができます。 他のすべてのバッファーが使用されている場合は、新規バッファーに対する 要求によって、最も長い時間使用されていないバッファーの内容が廃棄され、 ストレージがフリー・バッファーとして再利用されます。 これらの統計は AXM バッファー管理インターフェースによって 戻されます。 キュー・サーバーでは一部の AXM バッファー管理関数 (KEEP や PURGE など) が使用されないため、これらのカウンターはゼロに なります。 以下のフィールドには、バッファー・プールの現在の状態が記述 されています。				
(8)	FULLWORD	4	S2BFQTY	定義済みバッファー数の合計
(C)	FULLWORD	4	S2BFENTH	これまでに使用されたバッファーの数
(10)	FULLWORD	4	S2BFACTS	タスクが所有するアクティブ・バッファー数
(14)	FULLWORD	4	S2BFLRUS	LRU チェーンの有効バッファー数
(18)	FULLWORD	4	S2BFEMPS	フリー・チェーンの空きバッファー数
以下のカウンターはリセット後に再びゼロから始まります。				
(1C)	FULLWORD	4	S2BFPWTS	バッファー・プール・ロックでの待機
(20)	FULLWORD	4	S2BFGETS	GET requests (GET 要求)
(24)	FULLWORD	4	S2BFHITS	有効なバッファーを検出した GET
(28)	FULLWORD	4	S2BFGFRS	フリー・バッファーを使用した GET 数
(2C)	FULLWORD	4	S2BFGNWS	新しいバッファーを使用した GET 数
(30)	FULLWORD	4	S2BFGLRS	LRU バッファーを使用した GET 数
(34)	FULLWORD	4	S2BFLWTS	バッファー・ロックで GET 待機
(38)	FULLWORD	4	S2BFGNBS	バッファーを返さなかった GET 数
(3C)	FULLWORD	4	S2BFPUTS	PUT 数 (有効としてバッファーを書き戻す)
(40)	FULLWORD	4	S2BFKEPS	KEEP 数 (変更済みとしてバッファーを書き戻す)

表 824. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(44)	FULLWORD	4	S2BFFRES	FREE 数 (空きとしてバッファーを書き戻す)
(48)	FULLWORD	4	S2BFFNOS	FREE エラー。バッファーを所有していません
(4C)	FULLWORD	4	S2BFPURS	PURGE 数 (バッファーを無効とマーク付け)
(50)	FULLWORD	4	S2BFPNFS	一致するバッファーを検出しなかった PURGE
(54)	FULLWORD	4	S2BFPNOS	PURGE エラー。バッファーを所有していません
(54)	.1.1 1...		S2END	"*"
(54)	.1.1 1...		S2CLEN	"*-S2LEN" この DSECT の長さ

XQS3D - 共用 TS キュー・サーバー・ストレージ統計

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXQS3D
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XQ) Statistics for server storage.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1995, 2002
FUNCTION = サーバーの主ストレージ使用に関する XQ 統計。
LIFETIME = N/A
STORAGE CLASS = N/A
LOCATION = N/A
       N/A
NOTES :
   DEPENDENCIES = S/370
   MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
```

表 825.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHXQS3D	XQ 主ストレージ統計レコード
(0)	FULLWORD	4	S3 (0)	レコードの開始
(0)	ADDRESS	2	S3LEN	データ域の長さ
(0)	.111 1.11		S3IDE	"0123" XQ 主ストレージ統計マスク
(2)	ADDRESS	2	S3ID	XQ 主ストレージ統計 ID
(2)	1		S3VERS	"X'01'" DSECT バージョン番号マスク
(4)	ADDRESS	1	S3DVERS	XQ 主ストレージ統計バージョン

表 *825.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5)	BITSTRING	3		予約
これらは、プール AXMPGANY およびプール AXMPGLOW に対し、AXM ページ・プール管理ルーチンによって返される統計です。これらのプールのストレージは、4K を下限とした、4K ページの倍数で割り振られます。LIFO スタック・ストレージのセグメントに対して最も頻繁に使用されます。ストレージは、最初にビットマップを使用してプールから割り振られます。より高速な割り振りの場合、通常、フリー域はプールに返されませんが、フリー域のサイズ (1 から 32 ページ) に応じてフリー・チェーンのベクトルに追加されます。ストレージが獲得されると、プール・ビットマップに移動する前にこのベクトルがチェックされます。適切なサイズのフリー域がない場合やプールに十分なストレージが残っていない場合は、最小の端から始まり、十分な大きさの領域が作成されるまで、ベクトルのフリー域がプールに書き戻されます。このアクションは、圧縮の試行として統計に現れます。この時点で要求を満たすストレージがない場合、要求は失敗します。LOC=ANY ストレージ・プールの統計。				
(8)	CHARACTER	8	S3ANYNAM	プール名 AXMPGANY
(10)	FULLWORD	4	S3ANYSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(14)	ADDRESS	4	S3ANYPTR	ストレージ・プール域のアドレス
(18)	FULLWORD	4	S3ANYMX	ストレージ・プール内の合計ページ数
(1C)	FULLWORD	4	S3ANYUS	プール内で使用されているページの数
(20)	FULLWORD	4	S3ANYFR	プール内のフリー・ページ数
(24)	FULLWORD	4	S3ANYLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(28)	FULLWORD	4	S3ANYRQG	ストレージ GET 要求数
(2C)	FULLWORD	4	S3ANYRQF	ストレージ FREE 要求数
(30)	FULLWORD	4	S3ANYRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(34)	FULLWORD	4	S3ANYRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数
LOC=BELOW ストレージ・プールの統計。				
(38)	CHARACTER	8	S3LOWNAM	プール名 AXMPGLOW
(40)	FULLWORD	4	S3LOWSIZ	ストレージ・プール域のサイズ。
(44)	ADDRESS	4	S3LOWPTR	ストレージ・プール域のアドレス
(48)	FULLWORD	4	S3LOWMX	ストレージ・プール内の合計ページ数
(4C)	FULLWORD	4	S3LOWUS	プール内で使用されているページの数
(50)	FULLWORD	4	S3LOWFR	プール内のフリー・ページ数

表 *825. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(54)	FULLWORD	4	S3LOWLO	最小フリー・ページ数 (リセット以降)
(58)	FULLWORD	4	S3LOWRQG	ストレージ GET 要求数
(5C)	FULLWORD	4	S3LOWRQF	ストレージ FREE 要求数
(60)	FULLWORD	4	S3LOWRQS	ストレージの獲得に失敗した GET 数
(64)	FULLWORD	4	S3LOWRQC	圧縮 (デフラグ) の試行数
(64)	.11. 1...		S3END	"*"
(64)	.11. 1...		S3CLEN	"*-S3LEN" この DSECT の長さ

XRH - 拡張回復機能

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXRHPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS - Extended Recovery Facility
                         XRP - Health Data Definition
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986
FUNCTION =
     DFHXRHPS には、CICS で管理される XRF 正常性データを記述する
     PL/S 構造が含まれます。
     XRF 正常性データは次によって設定できます。
       1. DFHXRA
       2. DFHXRC
       3. DFHXRCP
       4. DFHXRSP
     DFHXRC (正常性出口ルーチン) は XRF 正常性データを CAVM に
     渡します。そこから、CAVM 状況データの一部として書き込まれます。
LIFETIME =
     制御ブロックのインスタンスは 1 つだけです。これは、DFHSIB1 で
     割り振られる XRP 静的ストレージの一部を形成します。
STORAGE CLASS =
     制御ブロックは XRP 静的ストレージの一部を形成します。
LOCATION =
     制御ブロックは、XRP 静的ストレージの XRSAXRHD からアドレス指定
     されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     内部制御ブロックはありません。
NOTES :
 DEPENDENCIES =
     S/370
 RESTRICTIONS =
     制約事項はありません。
 MODULE TYPE =
     制御ブロック定義。
     PLS/3
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
      なし。
  DATA AREAS =
      なし。
  CONTROL BLOCKS =
      なし。
```

```
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *826.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	52	DFHXRHPS	
(0)	CHARACTER	8	XRHDPFX	- 接頭部
(8)	CHARACTER	16	*	-「汎用」値
(8)	CHARACTER	8	XRHDGAPL	- 汎用アプリケーション ID
(10)	CHARACTER	8	XRHDSAPL	- 特定のアプリケーション ID
(18)	CHARACTER	4	*	-「制御」値
(18)	CHARACTER	1	XRHDTAK	- TAKEOVER
(19)	CHARACTER	1	XRHDSUR	- SURVEILLANCE
(1A)	HALFWORD	2	*	- 未使用
(1C)	CHARACTER	16	*	-「制御」値
(1C)	FULLWORD	4	XRHDADI	- ADI
(20)	FULLWORD	4	XRHDJDI	- JESDI
(24)	FULLWORD	4	XRHDPDI	- PDI
(28)	FULLWORD	4	XRHDHBI	- ハートビート間隔
(2C)	CHARACTER	8	*	-「クロック」データ
(2C)	FULLWORD	4	XRHDCLK1	- DFHXRSP の「クロック」- CICS TCB「タイム・スタンプ」
(30)	FULLWORD	4	XRHDCLK2	- DFHXRC の「クロック」- CAVM TCB「タイム・スタンプ」
(34)	CHARACTER	0	XRHDEND	

エラー・データ定義

表 *827.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	72	XRHE	
(0)	FULLWORD	4	XRHDNRER	- 総数
(4)	FULLWORD	4	XRHDIRER	- 最新のエラー - * の索引
(8)	CHARACTER	8	XRHDRERR (8)	- エラー
(8)	CHARACTER	4	XRHDDOMI	- ドメイン ID
(C)	CHARACTER	4	XRHDERRI	- エラー ID

拡張記述子

表 *828.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	XRHX	
(0)	CHARACTER	4	*	- 未使用 - 0
(4)	HALFWORD	2	XRHXGN	- グローバル・エレメント数
(6)	CHARACTER	2	*	- 未使用 - 0
(8)	CHARACTER	0	XRHXEND	

正常性作業エレメント

表 *829.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	84	XRHW	
(0)	ADDRESS	4	XRHWNEXT	チェーン (フリーの場合)
(0)	BIT(16)	2	XRHWFLG	フラグ (使用中の場合)
(0)	1...		XRHWFSET	データは既に CAVM 監視に渡されています。
(2)	BIT(16)	2	*	使用されません
(4)	CHARACTER	72	XRHWE	エラー・データ
(4C)	CHARACTER	8	XRHWX	拡張データ
(54)	CHARACTER	0	XRHWEND	グローバル・データの開始

グローバル・エレメントの定義

表 *830.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	XRHG	
(0)	CHARACTER	8	XRHGP	接頭部
(0)	HALFWORD	2	XRHGLTH	エントリーの全長
(2)	BIT(16)	2	XRHGFLG	フラグ
(2)	1...		XRHGFALT	- 代替時に作成
(4)	CHARACTER	4	XRHGDOMI	ドメイン ID
(8)	CHARACTER	*	XRHGDATA	データ

表 *831.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	XRHGD	データ部分
(0)	CHARACTER	4	XRHGDP	接頭部
(0)	HALFWORD	2	XRHGDDLN	データ長
(2)	HALFWORD	2	*	予約 - 0
(4)	CHARACTER	*	XRHGDTXT	データ・テキスト

XRS - XRF 静的ストレージ定義

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXRSPS
 DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Static Storage Definition
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1990
FUNCTION =
     DFHXRSPS では、CICS で管理され、XRP 静的ストレージとも呼ばれる
     XRF 静的ストレージ域を定義します。
     XRP 静的ストレージには以下のものが含まれます。
       1. DFHXRB および DFHXRSP の通信域
       2. 引き継ぎの前後と引き継ぎ中に代替 CICS の進行を制御する
          ために使用される ECB
       3. アクティブな CICS のシステム状況データ
       4. 代替 CICS のシステム状況データ
       5. システム正常性データ
     アクティブな CICS のシステム状況データは代替 CICS で保持され、
     以下のものを含みます。
       1. 状況データ (サインオン、サインオフなど)
       2. アクション・フラグ (ハートビート期限切れなど)
       2. アクション修飾子フラグ (メッセージ送信など)
     代替 CICS のシステム状況データはアクティブな CICS で保持され、
     アクティブな CICS のシステム状況データと内容がよく似ています。
     構造 XRS# はシステム状況データの共通定義を提供します。
     DFHXRHPS に含まれている構造 DFHXRHPS では、システム正常性データ
     の定義を提供します。
LIFETIME =
     制御ブロックのインスタンスは 1 つだけです。これは、DFHSIC1 の
     DFHXR CTYPE=INITIALIZE 呼び出しに応じて、DFHXRA で割り振られます。
STORAGE CLASS =
     制御ブロックは DFHSIC1 で割り振られます。
LOCATION =
     制御ブロックは、静的ストレージ・アドレス・リストの SSAXRP から
     アドレス指定されます。
INNER CONTROL BLOCKS =
     XRP 静的ストレージには内部制御ブロックが含まれます。
     これは以下のとおりです。
       1. アクティブな CICS のシステム状況データ
       2. 代替 CICS のシステム状況データ
       3. システム正常性データ
NOTES :
 DEPENDENCIES =
     S/370
 RESTRICTIONS =
     制約事項はありません。
 MODULE TYPE =
     制御ブロック定義。
--------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
      なし。
  DATA AREAS =
      なし。
  CONTROL BLOCKS =
      なし。
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
      なし。
           DFHXRP - 静的ストレージ定義
```

表 *832.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	176	DFHXRSPS	
	... 汎用値 **...**			
(0)	CHARACTER	12	XRSGV	汎用値
(0)	ADDRESS	4	XRSSXRSA	状況域アンカー
(4)	CHARACTER	4	*	予約
(8)	CHARACTER	1	XRSXRF	- 機能
(9)	CHARACTER	1	XRSXRSNS	- サインオン
(A)	CHARACTER	2	*	予約
	... ポインター **...**			
(C)	CHARACTER	16	XRSAX	ポインター
(C)	ADDRESS	4	XRSAXRS0	- A(状況データ - act)
(10)	ADDRESS	4	XRSAXRS1	- A(状況データ - alt 1)
(14)	ADDRESS	4	XRSAXRS2	- A(状況データ - alt 2)
(18)	ADDRESS	4	XRSAXRHD	- A(正常性データ)
	... DFHXRB / DFHXRSP 通信域 **...**			
(1C)	CHARACTER	4	XRSW	DFHXRB / DFHXRSP 通信域
(1C)	ADDRESS	4	XRSWECHN	- 作業エレメント・キュー
	... イベント制御ブロック **...**			
(20)	CHARACTER	16	XRSTI	引き継ぎ開始
(20)	CHARACTER	4	XRSTIPFX	- 目印
(24)	CHARACTER	4	XRSTIECB	- TI ECB (CICS ポスト済み)
(24)	1...		*	予約
(24)	.1..		XRSTIWT	- wait/post ビット
(24)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(27)	BIT(8)	1	XRSTIRC	- 戻りコード
(28)	CHARACTER	8	XRSTITOD	- TI ECB のポスト時刻
(30)	CHARACTER	16	XRSIA	初期アクティブ
(30)	CHARACTER	4	XRSIAPFX	- 目印
(34)	CHARACTER	4	XRSIAECB	- IA ECB (CICS ポスト済み)
(34)	1...		*	予約
(34)	.1..		XRSIAWT	- wait/post ビット
(34)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(37)	BIT(8)	1	XRSIARC	- 戻りコード
(38)	CHARACTER	8	XRSIATOD	- IA ECB のポスト時刻
(40)	CHARACTER	16	XRSTC	引き継ぎ完了
(40)	CHARACTER	4	XRSTCPFX	- 目印

表 *832.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(44)	CHARACTER	4	XRSTCECB	- TC ECB (CICS ポスト済み)
(44)	1...		*	予約
(44)	.1..		XRSTCWT	- wait/post ビット
(44)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(47)	BIT(8)	1	XRSTCRC	- 戻りコード
(48)	CHARACTER	8	XRSTCTOD	- TC ECB のポスト時刻
(50)	CHARACTER	16	XRSRA	RSD 使用可能
(50)	CHARACTER	4	XRSRAPFX	- 目印
(54)	CHARACTER	4	XRSRAECB	- RA ECB (CICS ポスト済み)
(54)	1...		*	予約
(54)	.1..		XRSRAWT	- wait/post ビット
(54)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(57)	BIT(8)	1	XRSRARC	- 戻りコード
(58)	CHARACTER	8	XRSRATOD	- RA ECB のポスト時刻
(60)	CHARACTER	16	XRSSS	同期書き込みサインオフ
(60)	CHARACTER	4	XRSSSPFX	- 目印
(64)	CHARACTER	4	XRSSSECB	- SS ECB (CICS ポスト済み)
(64)	1...		*	予約
(64)	.1..		XRSSSWT	- wait/post ビット
(64)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(67)	BIT(8)	1	XRSSSRC	- 戻りコード
(68)	CHARACTER	8	XRSSSTOD	- SS ECB のポスト時刻
(70)	CHARACTER	16	XRSST	同期書き込み終了
(70)	CHARACTER	4	XRSSTPFX	- 目印
(74)	CHARACTER	4	XRSSTECB	- ST ECB (CICS ポスト済み)
(74)	1...		*	予約
(74)	.1..		XRSSTWT	- wait/post ビット
(74)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(77)	BIT(8)	1	XRSSTRC	- 戻りコード
(78)	CHARACTER	8	XRSSTTOD	- ST ECB のポスト時刻
(80)	CHARACTER	16	XRSQS	監視の静止
(80)	CHARACTER	4	XRSQSPFX	- 目印
(84)	CHARACTER	4	XRSQSECB	- QS ECB (CICS ポスト済み)
(84)	1...		*	予約
(84)	.1..		XRSQSWT	- wait/post ビット

表 *832. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(84)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(87)	BIT(8)	1	XRSQSRC	- 戻りコード
(88)	CHARACTER	8	XRSQSTOD	- QS ECB のポスト時刻
(90)	CHARACTER	16	XRSSD	シャットダウン
(90)	CHARACTER	4	XRSSDPFX	- 目印
(94)	CHARACTER	4	XRSSDECB	- SD ECB (CICS ポスト済み)
(94)	1...		*	予約
(94)	.1..		XRSSDWT	- wait/post ビット
(94)	BIT(22) POS(3)	3	*	予約
(97)	BIT(8)	1	XRSSDRC	- 戻りコード
(98)	CHARACTER	8	XRSSDTOD	- SD ECB のポスト時刻
... システム正常性データ ...				
(A0)	CHARACTER	16	XRSH	
(A0)	CHARACTER	8	XRSHGAPL	汎用アプリケーション ID
(A8)	CHARACTER	8	XRSHSAPL	特定のアプリケーション ID
(B0)	CHARACTER	0	DFHXRSND	

静的領域の XRSSXRSA によってアドレス指定されるアンカー域
注: XRSA は、後に続く XRS# 状況域もワード境界合わせが行われるように、
ワード境界で終了する必要があります。

表 *833.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	84	XRSA	
(0)	CHARACTER	8	XRSAPFX	- 目印
(8)	FULLWORD	4	XRSALN	領域の全長
(C)	ADDRESS	4	* (4)	XRSAXRS0 の QQQQ スペース
(1C)	FULLWORD	4	XRSAGMAX	グローバル・データ域のサイズ
(20)	CHARACTER	8	XRSAF	フリー正常性エレメント
(20)	ADDRESS	4	XRSAFREE	最初のフリー hwe
(24)	FULLWORD	4	XRSAFIDN	CDS のガード
(28)	ADDRESS	4	XRSASHRD	転送済み hwe
(2C)	ADDRESS	4	XRSACAVM	CAVM の hwe
(30)	ADDRESS	4	XRSAPTA	プログラム名テーブルのアドレス
(34)	CHARACTER	4	XRSAMVID	MVS SMF ID。
(38)	CHARACTER	4	XRSAJSID	JES サブシステム ID。
(3C)	CHARACTER	8	XRSASPLX	XCF シスプレックス名

表 *833.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(44)	CHARACTER	8	XRSASNAM	MVS システム名
(4C)	CHARACTER	4	XRSASTOK	MVS システム・インスタンス
(50)	CHARACTER	4	*	状況バイト
(50)	BIT(8)	1	XRSASIND	MVS システム状況
(50)	1...		XRSAXCFA	
(50)	.111 1111		*	予約
(51)	CHARACTER	3	*	予約
(54)	CHARACTER	0	*	強制ワード位置合わせ

DFHXRP - システム状況定義

表 *834.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	76	XRS#	対象のデータ
(0)	CHARACTER	8	XRS#PFX	- 目印
(8)	FULLWORD	4	XRS#DI	- 遅延間隔
(C)	CHARACTER	12	*	- 状況 (wrt CAVM TCB)
(C)	FULLWORD	4	XRS#INS1	- インスタンス番号
(10)	FULLWORD	4	XRS#VER1	- バージョン番号
(14)	CHARACTER	4	*	- フラグ
(14)	1...		XRS#SON1	- サインオン
(14)	.1..		XRS#HBO1	- ハートビート期限切れ
(14)	BIT(30) POS(3)	4	*	予約
(18)	CHARACTER	20	*	- 状況 (wrt CICS TCB)
(18)	FULLWORD	4	XRS#INS2	- インスタンス番号
(1C)	FULLWORD	4	XRS#VER2	- バージョン番号
(20)	CHARACTER	8	XRS#APL2	- 特定のアプリケーション ID
(28)	CHARACTER	4	*	- フラグ
(28)	1...		XRS#SON2	- サインオン
(28)	BIT(31) POS(2)	4	*	予約
(2C)	FULLWORD	4	XRS#NSON	- サインオン・カウント
(30)	CHARACTER	8	*	- オペレーター宛メッセージ
(30)	CHARACTER	4	XRS#ECB	- WTOR ECB (OS ポスト済み)
(30)	1...		XRS#WAIT	- wait ビット
(30)	.1..		XRS#POST	- post ビット
(30)	BIT(30) POS(3)	4	*	予約
(34)	FULLWORD	4	XRS#MID	- 識別番号

表 834. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(38)	CHARACTER	3	XRS#AFL	- アクション・フラグ
(38)	1...		XRS#HBRS	- ハートビート再開
(38)	.1..		XRS#HBOD	- ハートビート期限切れ
(38)	..1.		XRS#RQTP	- 要求引き継ぎ - WTOR 要求の処理
(38)	...1. ...		XRS#RQTG	- 要求引き継ぎ - WTOR 応答の処理
(38)	.... 1...		XRS#INTK	- 引き継ぎを開始
(38)	.... .1..		XRS#PSN	- サインオン
(38)	.... ..1.		XRS#PSFN	- 正常なサインオフ
(38)	1		XRS#PSFA	- 異常なサインオフ
(39)	1...		XRS#ATCX	- CXCU の接続
(39)	BIT(15) POS(2)	2	*	予約
(3B)	CHARACTER	1	XRS#MFL	- アクション修飾子フラグ
(3B)	1...		XRS#SONP	- サインオン - 保留中
(3B)	.1..		XRS#SOFI	- サインオフ - 暗黙的
(3B)	..1.		XRS#ATER	- CXCU の接続が失敗しました
(3B)	...1. ...		XRS#6X16	- ハートビート期限切れ
(3B)	...1. ...		XRS#6416	- メッセージ DFH6416
(3B)	...1. ...		XRS#6516	- メッセージ DFH6516
(3B)	.... 1...		XRS#6X18	- 要求引き継ぎ
(3B)	.... 1...		XRS#6418	- メッセージ DFH6418
(3B)	.... 1...		XRS#6518	- メッセージ DFH6518
(3B)	.... .1..		XRS#DUMP	- 要求ダンプ
(3B)	11		*	予約
(3C)	CHARACTER	16	*	- TOD クロックの差異
(3C)	CHARACTER	8	*	- wrt CAVM TCB
(3C)	FULLWORD	4	XRS#LBD1	- 下限
(40)	FULLWORD	4	XRS#UBD1	- 上限
(44)	CHARACTER	8	*	- wrt CICS TCB
(44)	FULLWORD	4	XRS#LBD2	- 下限
(48)	FULLWORD	4	XRS#UBD2	- 上限

定数

表 835.

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	N	XRSXRNO	- サインオンしていません

表 *835. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	CHARACTER	A	XRSXRACT	- アクティブとしてサインオン済み
1	CHARACTER	B	XRSXRALT	- 代替としてサインオン済み
1	CHARACTER	A	XRSTAKEA	- TAKEOVER=AUTOMATIC
1	CHARACTER	M	XRSTAKEM	- TAKEOVER=MANUAL
1	CHARACTER	C	XRSTAKEC	- TAKEOVER=COMMAND
1	CHARACTER	Y	XRSSURON	- SURVEILLANCE=ON
1	CHARACTER	N	XRSSUROF	- SURVEILLANCE=OFF
0	BIT	1	XRS#ON	- アクションが必要
0	BIT	0	XRS#OFF	- アクション完了

XRW - XRF 作業エレメント定義

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXRWPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (XRF) Work Element Definition
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 1990
FUNCTION =
    DFHXRWPS では、CICS で管理される XRF 作業エレメントを定義します。

    XRF 作業エレメントは、DFHXRB (CAVM TCB で実行される通知出口
    プログラム) から DFHXRSP (CICS TCB で実行される監視プログラム)
    に情報を渡すために使用します。
    DFHXRB から DFHXRSP に渡される情報と、DFHXRSP で実行される
    アクションは、CAVM によって DFHXRB に通知されるイベントによって
    異なります。
LIFETIME =
     XRF 作業エレメントは DFHXRB によって作成され、DFHXRSP によって
     破棄されます。
STORAGE CLASS =
     XRF 作業エレメントは OS ストレージから割り振られます。
LOCATION =
     2 つの作業エレメント・チェーンが存在します。
       1. 最初のチェーン (XRP 静的ストレージの XRSWECHN から
          アドレス指定) には、DFHXRB で作成されたものの、DFHXRSP
          ではまだ認識されないエレメントが含まれます。これらの
          エレメントは作成の逆順で出現します。
       2. 2 つ目のチェーン (DFHXRSP LIFO ストレージからアドレス
          指定) には、DFHXRSP で認識されるものの、まだ処理されない
          エレメントが含まれます。これらのエレメントは作成順で
          出現します。
INNER CONTROL BLOCKS =
     内部制御ブロックはありません。
NOTES :
 DEPENDENCIES =
      S/370
 RESTRICTIONS =
      制約事項はありません。
 MODULE TYPE =
      制御ブロック定義。
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
      なし。
```

```
DATA AREAS =
    なし。
CONTROL BLOCKS =
    なし。
GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
    なし。
-------------------------------------------------------------------
```

表 *836.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	28	DFHXRWPS	XRP 作業エレメント
(0)	FULLWORD	4	XRWETRRQ	- 要求 - トレース用
(0)	UNSIGNED	1	XRWERQ	- 要求
(1)	BIT(8)	1	XRWERQM	- 要求修飾子
(1)	1...		XRWERQIM	- 暗黙的な要求
(1)	.1..		XRWERQDU	- DUMP=YES が指定されています
(1)	..1.		XRWERQMD	- MVS システム終了
(1)	...1 1111		*	予約
(2)	BIT(16)	2	*	予約
(4)	ADDRESS	4	XRWECHN	- A(次の作業エレメント)
(8)	ADDRESS	4	XRWEASD	- A(システム状況データ)
(C)	FULLWORD	4	XRWEINS	- インスタンス番号
(10)	FULLWORD	4	XRWEVER	- バージョン番号
(14)	CHARACTER	8	XRWEAPL	- 特定のアプリケーション ID
(14)	FULLWORD	4	XRWELBD	- TOD クロック - 下限
(14)	FULLWORD	4	XRWEHBL	- #(ハートビートの遅延秒数)
(14)	FULLWORD	4	XRWEABC	- 異常終了コード (例: CAVM)
(18)	FULLWORD	4	XRWEUBD	- TOD クロック - 上限

定数

表 *837.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	1	XRWESON	- サインオン
1	DECIMAL	2	XRWESOFN	- 正常なサインオフ
1	DECIMAL	3	XRWESOFA	- 異常なサインオフ
1	DECIMAL	7	XRWECKDC	- TOD クロックの差異
1	DECIMAL	8	XRWEIHRC	- 正常性応答
1	DECIMAL	9	XRWEHBOD	- ハートビート期限切れ
1	DECIMAL	10	XRWEHBRS	- ハートビート再開
1	DECIMAL	15	XRWERQTK	- 要求引き継ぎ

表 *837. (続き)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
1	DECIMAL	16	XRWEICPA	- 初期アクティブ
1	DECIMAL	17	XRWEACTV	- アクティブ
1	DECIMAL	18	XRWECKAS	- TOD クロック書き込みサインオフ
1	DECIMAL	19	XRWECKAT	- TOD クロック書き込み終了
1	DECIMAL	24	XRWEFAIL	- CAVM 障害
1	DECIMAL	25	XRWEINVL	- 無効

ATD - 接続テーブル

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHXTSPS
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (TERMSHR) TRANSFORMER
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1986, 2010
FUNCTION =
     DFHXTP の PLAS 呼び出し元用の DSECT
LIFETIME =
     呼び出し元のスタック・ストレージの存続期間と同じ
STORAGE CLASS =
     STACK
LOCATION =
     XTP の呼び出し元のスタック・ストレージ内
INNER CONTROL BLOCKS =
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
--------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES =
  DATA AREAS =
  CONTROL BLOCKS =
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
--------------------------------------------------------------------
```

表 *838.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	156	DFHXTSPS	
(0)	CHARACTER	0	XTSTART	
(0)	CHARACTER	0	XTSBEGIN	
(0)	ADDRESS	4	XTSATTEL	この会話で使用される TCTTE のアドレス
(4)	ADDRESS	4	XTSATIOA	リンク経由でシップされる要求の TIOA のアドレス
(8)	ADDRESS	4	XTSATTES	代理の TCTTE のアドレス
(8)	ADDRESS	4	XTSATTEU	ユーザー TCTTE のアドレス

表 *838. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C)	ADDRESS	4	XTSMCRA	MCR のアドレス
(10)	ADDRESS	4	XTSLUCPL	LUC パラメーター・リストのアドレス
(14)	CHARACTER	6	*	
(14)	ADDRESS	4	XTSINBPS	-> インストール用 ZC BPS
(14)	CHARACTER	6	XTSPAGDS	ページ・データ
(14)	ADDRESS	4	XTSPAGDA	ページ・データのアドレス
(18)	CHARACTER	2	XTSPLDCM	BMS ページの LDC ニーモニック
(1A)	CHARACTER	2	*	
(1C)	CHARACTER	2	XTSLDCM	BMS 以外の LDC ニーモニック
(1E)	CHARACTER	1	XTSFORMN	変換が必要
(1F)	BIT(8)	1	XTSRQFRM	要求形式
(20)	CHARACTER	31	XTSRTEDS	経路データ
(20)	ADDRESS	4	XTSTTLA	タイトルのアドレス
(24)	ADDRESS	4	XTSRTELA	経路リストのアドレス
(28)	CHARACTER	2	XTSREQID	BMS 要求ID
(2A)	CHARACTER	12	XTSFQERT	BMS エラー端末の完全修飾端末 ID (IE NETNAME.TERMID)
(36)	CHARACTER	2	XTSETLDC	BMS ERRTERM LDC
(38)	CHARACTER	2	XTSMCFL	メッセージ制御フラグ
(38)	BIT(8)	1	XTSMCFL1	メッセージ制御フラグ 1
(38)	1...		XTSRELSE	CTRL=RELEASE, OVERLAYS TITLE
(38)	.1..		XTSWBCUR	WRBRK=CURRENT, EQU MCRWBCUR.
(38)	..1.		XTSWBALL	WRBRK=ALL, EQU MCRWBALL.
(38)	...1. ...		XTSEODOP	EODPURG=OPER, EQU MCREODOP.
(38)	.... 1...		XTSPAGE	CTRL=PAGING, EQU MCRPAGE.
(38)	.... .1..		XTSAUTOP	CTRL=AUTOPAGE, EQU MCRAUTOP.
(38)	.... ..1.		*	
(38)	1		XTSRTAIN	CTRL=RETAIN, EQU MCRRTAIN.
(39)	BIT(8)	1	XTSMCFL2	メッセージ制御フラグ 2
(39)	1...		*	

表 *838.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(39)	.1..		*	
(39)	..1.		*	
(39)	...1. ...		*	
(39)	.... 1...		XTSSCSZ	ALTERNATE SCREEN SIZE USED, EQU MCRSCSZ.
(39)	.... .1..		*	
(39)	.... ..1.		XTSBMSSM	BMS SYSTEM MESSAGE, EQU MCRBMSSM.
(39)	1		*	
(3A)	BIT(8)	1	XTSMCTRL	TCAMSTR6 のフラグ
(3B)	BIT(8)	1	XTSMISC	その他のインディケーター
(3B)	1...		XTSTMERR	端末入出力エラー
(3B)	.111 1111		*	予約
(3C)	CHARACTER	3	XTSOCL	オペレーター・クラス
(3F)	CHARACTER	4	XTSSYSID	
(43)	CHARACTER	6	XTSTPOS1	TCATPOS1 のコピーなど
(49)	CHARACTER	2	XTSTPCON	TCATPCON および TCATPOC3 のコピー *
(49)	CHARACTER	1	*	
(4A)	CHARACTER	1	XTSTPOC3	TCATPOC3 のコピー
(4B)	CHARACTER	1	XTSRPOS2	要求のシップ
(4C)	BIT(8)	1	XTSTCOPC	TC 命令コード
(4C)	1...		*	
(4C)	.1..		*	
(4C)	..1.		*	
(4C)	...1. ...		XTSTCRD	TC 読み取り
(4C)	.... 1...		*	
(4C)	.... .1..		*	
(4C)	.... ..1.		XTSTCCNV	TC 会話
(4C)	1		XTSTCWRT	TC 書き込み
(4D)	BIT(8)	1	XTSSTAT	変換状況
(4D)	1...		XTSSTATR	要求変換
(4D)	.1..		XTSSTATA	接続変換
(4D)	..1.		XTSSTATD	切り離し変換
(4D)	...1. ...		XTSSTATF	フラッシュ変換
(4D)	.... 1...		*	
(4D)	.... .1..		XTSSTATO	発信元データをサポート
(4D)	.... ..1.		XTSSTATT	タイムアウトをサポート

表 *838. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4D)	1		XTSSTATC	端末所有者はコールドです
(4E)	CHARACTER	4	XTSTRNID	リモート・トランザクション ID
(52)	BIT(8)	1	XTSZIRSP	ZC 応答
(53)	CHARACTER	8	XTSTPPNM	ISSUE LOAD のプログラム名
(5B)	CHARACTER	1	*	
(5C)	CHARACTER	10	*	
(5C)	CHARACTER	8	XTSLUNAM	ターゲット・システムの LU 名
(64)	UNSIGNED	2	XTSDATAL	ログオン・データの長さ
(66)	CHARACTER	1	XTSLOGEX	ログモードが存在します
(67)	CHARACTER	8	XTSLOGMD	新しい SESS のログモード
(6F)	CHARACTER	1	*	
(70)	FULLWORD	4	XTSDATAA	ログオン・データのアドレス
(74)	CHARACTER	8	XTSTNNAM	端末ネット名
(7C)	UNSIGNED	1	XTSPAPR	TC 応答
(7D)	CHARACTER	4	XTSABEND	TC 異常終了
(81)	UNSIGNED	4	XTSSENSE	TC センス
(85)	CHARACTER	3	*	
(88)	UNSIGNED	4	XTSCHANT	チャネル・トークン
(8C)	CHARACTER	16	XTSTBYTE	チャネル・バイトの合計数

定数

表 *839.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
XTSFORMN の値				
1	HEX	00	XTSTRAN1	変換 1
1	HEX	02	XTSTRAN2	変換 2
1	HEX	04	XTSTRAN3	変換 3
1	HEX	06	XTSTRAN4	変換 4
XTSRQFRM の値				
1	HEX	00	XTSRQRLY	リレー
ユーザー端末/代理の TCTTE アドレスは XTSATTEU で渡されます。 データは、X'438000' FMH とのリンクを介して送信されます。				
1	HEX	01	XTSRQTIQ	端末の照会
この会話に関連付けられている端末入力は 照会対象です。				
1	HEX	02	XTSRQTIN	端末のインストール

表 839. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
ビルダー・パラメーター・セットのアドレスは XTSINBPS で渡されます。 BPS は X'438002' FMH とのリンクを介して送信されます。これは、 タスク接続後の FMH 43 としてサポートされません。				
1	HEX	03	XTSRQTDE	端末の削除
リンク TCTTE のシステム・エントリーに接続されたリスト (存在する場合) で指定された REMOTE エントリーは削除されます。これは、タスク接続でのみサポートされます。				
1	HEX	04	XTSRQZIR	ZC インストール応答メッセージ
ZC RESPONSE は XTSCODE1 で渡され、メッセージ・セットの アドレスまたは 0 は XTSATTEU で渡されます。				
1	HEX	05	XTSXLONG	長いフィールドの抽出

ZCQ - ビルダー・パラメーター・セット

表 840.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	17	ZCBPS	オーバーレイ構造のルート
(0)	ADDRESS	4	ZCQPSPTR	BPS のアドレス
(4)	ADDRESS	4	BPS_BIND_IN_USE	BPS バインドを使用中。 ZCQIS で設定されます。
(8)	BIT(8)	1	*	
(8)	1...		BPS_NOREPLACE	既存のバージョンを置き換えない
(8)	.1..		BPS_SHIPPED_X	定義はシップされています。
(8)	..11 1...		BPS_TYPE_BITS	
(8)	..1.		BPS_CONN	接続定義
(8)	...1. ...		BPS_SESS	セッション定義
(8)	.... 1...		BPS_POOL	パイプライン定義
(8)	.... .111		*	
(9)	CHARACTER	8	BPS_ATOM_ID	リカバリー可能関連のセット

BPSes

表 841.

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	10	DFHZCQPS	BPS
(0)	ADDRESS	4	BPS_FORWARD_PTR	チェーン内の次 (存在する場合)。
(4)	HALFWORD	2	BPS_LENGTH	構造全体の長さ。

表 *841.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(6)	UNSIGNED	1	BPS_RTC	リソース・タイプ・コード。
(7)	UNSIGNED	1	BPS_SUBTYPE	サブタイプ。
(8)	UNSIGNED	1	BPS_OVERLAY_ID	オーバーレイ・チェック・キー。
(9)	BIT(8)	1	*	
(9)	1...		BPS_TRACE_YES_X	この BPS をトレースする
(A)	CHARACTER	0	ZCQPSOVL	オーバーレイの位置。

存在ビットでは、結果の端末で生成されるオプションを定義します。
また、固定パラメーター域 (BPS_FIXED_VARS) 内にさらに情報が
含まれているかどうかを示します。

表 *842.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_EXIST_BITS	BPS 存在ビット
(0)	UNSIGNED	2	ZCQPSXBL	存在ビットの長さ。
(2)	CHARACTER	*	ZCQPSXBA	存在ビット域。

表 *843.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_FIXED_VARS	BPS 固定変数
(0)	UNSIGNED	2	ZCQPSFVL	固定長パラメーターの長さ。
(2)	CHARACTER	*	ZCQPSFVA	固定長パラメーター域。

BIND イメージ。VTAM BIND のイメージ

表 *844.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPSBINDI	BPS バインド・イメージ
(0)	UNSIGNED	1	BPSBINDL	バインド・イメージの長さ
(1)	CHARACTER	*	BPSBINDS	バインド・イメージのストリング

表 *845.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_BIND_IMAGE	通常は BASED(ADDR (BPSBINDI))

表 *845. (続き)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	UNSIGNED	1	BPS_BIND_LENGTH	バインド・イメージの長さ
(1)	CHARACTER	25	BPS_BIND_STRING	バインド・イメージのストリング
(1A)	BIT(8)	1	BPS_CRYPT	BIND のバイト 26
(1A)	1111		*	暗号化オプション
(1A)	 1111		*	長さ (BPS_CRYPT_MODE) を含む
(1B)	CHARACTER	*	BPS_CRYPT_MODE	暗号方式

オプションの BIND イメージ・フィールド

表 *846.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_PLUNAME	1 次 LU 名
(0)	UNSIGNED	1	BPS_PLUN_LENGTH	1 次 LU 名の長さ
(1)	CHARACTER	*	BPS_PLUN_STRING	1 次 LU 名のストリング

表 *847.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_USERDATA	ユーザー・データ
(0)	UNSIGNED	1	BPS_USERD_LENGTH	ユーザー・データの長さ
(1)	CHARACTER	*	BPS_USERD_STRING	ユーザー・データのストリング

表 *848.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_URCORRELATOR	ユーザー関連の相関フィールド
(0)	UNSIGNED	1	BPS_URC_LENGTH	UR 相関フィールドの長さ
(1)	CHARACTER	*	BPS_URC_STRING	UR 相関フィールドのストリング

表 *849.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	BPS_SLU_NAME	2 次 LU 名
(0)	UNSIGNED	1	BPS_SLUN_LENGTH	2 次 LU 名の長さ
(1)	CHARACTER	*	BPS_SLUN_STRING	2 次 LU 名のストリング

VTAM CINIT と同様の USERID

表 *850.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	21	BPS_USID	USERID
(0)	UNSIGNED	1	BPS_USID_LENGTH	USERID の長さ
(1)	CHARACTER	20	BPS_USID_STRING	CICS で使用できる最大 USERID

VTAM CINIT と同様の PASSWORD

表 *851.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	17	BPS_PWORD	PASSWORD
(0)	UNSIGNED	1	BPS_PWORD_LENGTH	PASSWORD の長さ
(1)	CHARACTER	16	BPS_PWORD_STRING	CICS で使用できる最大 PASSWORD

端末のオーバーレイ。
通常は、末尾が _xxx_X (_YES_X など) で、ビットがオンの場合、
適切なオプションが TCTTE で設定されます。
末尾が _X のみで、ビットがオンの場合は、値が TCTTE で
設定される固定長パラメーター域に追加情報が含まれます。

表 *852.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	25	ZC_EXIST_BITS	端末の存在ビットのオーバーレイ
(0)	1...		ZC_RESERVED_1_X	予約
(0)	.1..		ZC_NETNAME_X	ネット名の変数が存在します
(0)	..1.		ZC_CONSLID_X	コンソール ID の変数が存在します
(0)	...1. ...		ZC_RMTNAME_X	リモート名の変数が存在します
(0)	.... 1...		ZC_SYSIDNT_X	リモート・システム名の変数が存在します
(0)	.... .1..		ZC_POOLPTR_X	パイプライン・プール・ポインターが存在します
(0)	.... ..1.		ZC_PRINTTO_X	プリンターの変数が存在します
(0)	1		ZC_ALTPRINT_X	代替プリンターの変数が存在します
(1)	1...		ZC_SPOOLTO_X	DOS スプーラーの変数が存在します

表 *852.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1)	.1..		ZC_POOLID_X	POOLID の変数が存在します
(1)	..1.		*	予約
(1)	...1. ...		ZC_OPERPRI_X	オペレーター優先順位の変数が存在します
(1)	.... 1...		*	予約
(1)	.... .1..		*	予約
(1)	.... ..1.		ZC_OPERID_X	オペレーター ID の変数が存在します
(1)	1		ZC_OPCLASS_X	オペレーター・クラスが存在します
(2)	1...		ZC_NEPCLASS_X	NEP クラスの変数が存在します
(2)	.1..		ZC_TRANSACTION_X	トランザクション ID の変数が存在します
(2)	..1.		ZC_TRMPRTY_X	端末優先順位の変数が存在します
(2)	...1. ...		*	予約
(2)	.... 1...		ZC_LDC_X	LDC の変数が存在します
(2)	.... .1..		ZC_LOGMODE_X	LOGMODE の変数が存在します
(2)	.... ..1.		ZC_PGESIZE_1_X	ページ・サイズの変数が存在します
(2)	1		ZC_PGESIZE_2_X	ページ・サイズの変数が存在します
(3)	1...		ZC_ALTPGE_1_X	代替ページ・サイズの変数が存在します
(3)	.1..		ZC_ALTPGE_2_X	代替ページ・サイズの変数が存在します
(3)	..1.		ZC_ALTSFX_X	代替接尾部の変数が存在します
(3)	...1. ...		ZC_TCTUAL_X	ユーザー域の長さの変数が存在します
(3)	.... 1...		ZC_CINIT_YES_X	使用されません
(3)	.... .1..		ZC_APLKYBD_YES_X	APL キーボード
(3)	.... ..1.		ZC_APLTEXT_YES_X	APL テキスト
(3)	1		ZC_AUDALARM_YE_X	音響アラーム
(4)	1...		ZC_COLOR_YES_X	色
(4)	.1..		ZC_DCKYBD_YES_X	DC キーボード
(4)	..1.		ZC_EXTDS_YES_X	3270 拡張データ・ストリーム
(4)	...1. ...		ZC_HILIGHT_YES_X	ハイライト

表 *852. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	.... 1...		ZC_KATAKANA_YE_X	カタカナ・キーボード
(4)	.... .1..		ZC_MSRCNTRL_YE_X	磁気スロット読取装置
(4)	.... ..1.		ZC_OBFMT_YES_X	OB 形式
(4)	1		ZC_PARTNS_YES_X	区分画面サポート
(5)	1...		ZC_PTRADAPT_YE_X	印刷アダプター
(5)	.1..		ZC_PS_YES_X	プログラム・シンボル
(5)	..1.		ZC_SELCTPEN_YE_X	ペンを選択
(5)	...1. ...		ZC_VALIDATI_YE_X	検証
(5)	.... 1...		ZC_HF_YES_X	水平フォーム
(5)	.... .1..		ZC_VF_YES_X	垂直フォーム
(5)	.... ..1.		ZC_FF_YES_X	用紙送り
(5)	1		ZC_FMHPARM_YES_X	BMS FMH パラメーター
(6)	1...		ZC_AUTOPAGE_YE_X	Autopage
(6)	.1..		ZC_ERRLASTL_YE_X	エラー最終行
(6)	..1.		ZC_ERRINTEN_YE_X	エラー高輝度表示
(6)	...1. ...		ZC_ERRCOLOR_BL_X	エラーの色 (青)
(6)	.... 1...		ZC_ERRCOLOR_RE_X	エラーの色 (赤)
(6)	.... .1..		ZC_ERRCOLOR_PI_X	エラーの色 (ピンク)
(6)	.... ..1.		ZC_ERRCOLOR_GR_X	エラーの色 (緑)
(6)	1		ZC_ERRCOLOR_TU_X	エラーの色 (青緑)
(7)	1...		ZC_ERRCOLOR_YE_X	エラーの色 (黄)
(7)	.1..		ZC_ERRCOLOR_NE_X	エラーの色 (中間)
(7)	..1.		ZC_ERRHILIG_BL_X	エラーのハイライト (青)
(7)	...1. ...		ZC_ERRHILIG_RE_X	エラーのハイライト (赤)
(7)	.... 1...		ZC_ERRHILIG_UN_X	エラーのハイライト (下線)
(7)	.... .1..		ZC_ATI_YES_X	ATI 許可
(7)	.... ..1.		ZC_TTI_YES_X	TTI 許可
(7)	1		ZC_INTLOG_YES_X	セッションを作成
(8)	1...		ZC_OUTSERVI_YE_X	サービス休止
(8)	.1..		ZC_INPUT_YES_X	入力専用端末
(8)	..1.		ZC_RELREQ_YES_X	Relreq
(8)	...1. ...		ZC_DISCONNE_YE_X	切断
(8)	.... 1...		ZC_ROUTE_NOTAL_X	ルート DMS SP
(8)	.... .1..		ZC_ROUTE_NEVER_X	ルート DMS NO
(8)	.... ..1.		ZC_GMMSG_YES_X	ログオン・メッセージ
(8)	1		ZC_PRINT_YES_X	印刷
(9)	1...		ZC_CHNASSY_YES_X	チェーン・アセンブリー
(9)	.1..		ZC_UCTRAN_YES_X	大文字変換
(9)	..1.		ZC_3270E_YES_X	3270 E

表 *852.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(9)	...1. ...		ZC_TEXTKYBD_YE_X	テキスト・キーボード
(9)	.... 1...		ZC_TEXTPRIN_YE_X	テキスト印刷
(9)	.... .1..		ZC_CONNAUTO_YE_X	自動接続
(9)	.... ..1.		ZC_IOAREALEN_X	入出力域の長さ
(9)	1		ZC_CHAINMAX_X	最大チェーン
(A)	1...		ZC_PARS_LU6_X	並列セッション LU61
(A)	.1..		ZC_PARS_LUC_X	並列セッション LU62
(A)	..1.		ZC_QUERY_COLD_X	コールドを照会
(A)	...1. ...		ZC_QUERY_ALL_X	すべて照会
(A)	.... 1...		ZC_COPY_YES_X	3270 コピー
(A)	.... .1..		ZC_ACOPY_YES_X	3270 コピー (代替)
(A)	.... ..1.		ZC_PREBIND_SCR_X	プリバインド
(A)	1		ZC_AUTOPAGE_NO_X	BMS Autopage
(B)	1...		ZC_CGCSGID_1_X	グラフィック文字セットの変数が存在します
(B)	.1..		ZC_CGCSGID_2_X	グラフィック文字セットの変数が存在します
(B)	..1.		ZC_OBOPERID_YE_X	外部オペレーター ID
(B)	...1. ...		ZC_SHIPPABL_YE_X	シップ可能
(B)	.... 1...		ZC_SIGNOFF_YES_X	タイムアウト時にサインオフ
(B)	.... .1..		ZC_PRINTERTYPE_X	プリンター・タイプ
(B)	.... ..1.		ZC_SPOOLDEST_X	DOS スプールの宛先
(B)	1		ZC_SIGNOFF_LOG_X	タイムアウト時にログオフ
(C)	1...		ZC_XSNAME_X	セキュリティー名の変数が存在します
(C)	.1..		ZC_USEDFLTU_YE_X	デフォルト・ユーザーを使用
(C)	..1.		ZC_NETNAMEQ_X	ネット名 Q
(C)	...1. ...		ZC_MAXSESS_1_X	最大セッションの変数が存在します
(C)	.... 1...		ZC_MAXSESS_2_X	最大セッションの変数が存在します
(C)	.... .1..		ZC_SYSTEM_PTR_X	ポインター名が指定されていません
(C)	.... ..1.		ZC_SOLMESS_YES_X	送信請求メッセージ
(C)	1		*	予約
(D)	1...		*	予約
(D)	.1..		ZC_CONNAUTO_AL_X	すべて自動接続
(D)	..1.		ZC_SESSNAME_X	セッション名

表 *852.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(D)	...1. ...		ZC_LUSM_YES_X	LU サービス・マネージャー・セッション
(D)	.... 1...		ZC_MODENAME_X	モード名の変数が存在します
(D)	.... .1..		ZC_POOLCNT_X	プール・カウントの変数が存在します
(D)	.... ..1.		ZC_PARS_YES_X	並列セッション
(D)	1		ZC_ATTACHSE_LO_X	接続セキュリティー (ローカル)
(E)	1...		ZC_ATTACHSE_ID_X	接続セキュリティー ID
(E)	.1..		ZC_ATTACHSE_VE_X	接続セキュリティーの検証
(E)	..1.		*	予約
(E)	...1. ...		ZC_TRANSIENT_X	自動インストール端末
(E)	.... 1...		ZC_TASKLIMIT_X	パイプライン・タスク限度
(E)	.... .1..		ZC_BACKTRAN_YE_X	背景透明
(E)	.... ..1.		ZC_SOSI_YES_X	Ebcdic および d.byte 文字セット
(E)	1		ZC_OUTLINE_YES_X	アウトラインのサポートあり
(F)	1...		ZC_RECOVOPT_SY_X	RecovOption = システム・デフォルト
(F)	.1..		ZC_RECOVOPT_CL_X	RecovOption = 変換をクリア
(F)	..1.		ZC_RECOVOPT_RE_X	RecovOption = セッションを解放
(F)	...1. ...		ZC_RECOVOPT_RS_X	RecovOption = セッションを再開
(F)	.... 1...		ZC_RECOVOPT_NO_X	RecovOption = なし
(F)	.... .1..		ZC_RECOVNOT_NO_X	RecovNotify = なし
(F)	.... ..1.		ZC_RECOVNOT_ME_X	RecovNotify = メッセージ
(F)	1		ZC_RECOVNOT_TR_X	RecovNotify = トランザクション
(10)	1...		ZC_NATLANG_X	各国語が存在します
(10)	.1..		ZC_RSTSIGNO_FO_X	XRF/PS サインオフ = 強制 =>1
(10)	..1.		ZC_3270COMP_X	3270 互換性ビット
(10)	...1. ...		ZC_LUTYPE2_X	DEVICE=LUTYPE2 を指定
(10)	.... 1...		ZC_UCTRAN_TRAN_X	UC 変換トランザクション ID
(10)	BIT(6) POS(6)	2	ZC_RESERVED_311	予約
(11)	...1. ...		ZC_PRT_NETNAME_X	MTS プリンター・ネット名

表 *852.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(11)	.... 1...		ZC_APRT_NETNAME_X	MTS ALTPRT ネット名
(11)	.... .1..		ZC_CONSNAME_X	コンソール名が存在します
(11)	.... ..1.		ZC_BINDSECU_YE_X	バインド・セキュリティー・オン
(11)	1		ZC_BINDSECU_NO_X	バインド・セキュリティー・オフ
(12)	1...		ZC_ATTACHSE_PE_X	接続セキュリティー (永続)
(12)	.1..		ZC_ATTACHSE_MI_X	接続セキュリティー (混合)
(12)	..11 1...		ZC_RESERVED_320	予約
(12)	BIT(4) POS(6)	2	ZC_RESERVED_330	予約
(13)	.1..		ZC_PROTOCOL_EX_X	PROTOCOL=EXCI
(13)	..1.		ZC_SENDCOUNT_X	セッション SENDCOUNT を指定
(13)	...1. ...		ZC_RECEIVECOUN_X	セッション RECEIVECOUNT
(13)	.... 1...		ZC_CLONE_X	APPC クローン・セッション
(13)	BIT(5) POS(6)	2	*	予約
(14)	..1.		ZC_USE_MRO_BITMAP_X	MRO BITMAP のセッション
(14)	...1. ...		ZC_TITOKEN_YES_X	トークンが存在します
(14)	BIT(5) POS(5)	2	ZC_RESERVED_DEV	リリース 510 のために予約済み
(15)	.1..		ZC_CATLG_NO_X	セッションがカタログされていません
(15)	..1.		ZC_TOR_NETNAME_X	TOR ネット名が指定されています
(15)	...1. ...		ZC_VIRTUAL_TERMINAL_X	仮想端末
(15)	.... 1...		ZC_BRACKET_NO_X	Bracket(No)
(15)	BIT(5) POS(6)	2	ZC_RESERVED_510	リリース 510 のために予約済み
(16)	BIT(8) POS(3)	2	ZC_RESERVED_130	リリース 1.3 のために予約済み
(17)	BIT(8) POS(3)	2	ZC_RESERVED_200	リリース 2.0 のために予約済み

端末の固定長変数

表 *853.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	257	ZC_FIXED_VARS	端末変数フィールドのオーバーレイ

表 *853.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	CHARACTER	4	ZC_TERMINAL	端末 ID
(4)	CHARACTER	8	ZC_NETNAME	ネット名
(C)	FULLWORD	4	ZC_CONSLID	コンソール ID
(10)	CHARACTER	4	ZC_RMTNAME	Remote name (リモート名)
(14)	CHARACTER	4	ZC_SYSIDNT	接続 ID
(18)	CHARACTER	4	ZC_PRINTTO	プリンター名
(1C)	CHARACTER	4	ZC_ALTPRINT	代替プリンター名
(20)	CHARACTER	4	ZC_SPOOLTO_OLD	古い DOS スプーラー ID
(24)	CHARACTER	8	ZC_POOLID	プール ID
(24)	ADDRESS	4	ZC_POOLPTR	プール・ポインター
(2C)	UNSIGNED	1	ZC_OPERPRI	オペレーター優先順位
(2D)	BIT(24)	3	*	予約
(30)	BIT(64)	8	*	予約
(38)	FULLWORD	4	ZC_NEPCLASS	NEP クラス
(3C)	FULLWORD	4	*	予約
(40)	CHARACTER	3	ZC_OPCLASS	オペレーター・クラス
(43)	CHARACTER	3	ZC_OPERID	オペレーター ID
(46)	CHARACTER	4	ZC_TRANSACTION	トランザクション ID
(4A)	CHARACTER	2	*	予約
(4C)	FULLWORD	4	ZC_TRMPRTY	端末優先順位
(50)	FULLWORD	4	*	予約
(54)	CHARACTER	8	ZC_LDC	LDC
(5C)	UNSIGNED	1	ZC_PREBIND_SCR (4)	プリバインド
(60)	CHARACTER	8	ZC_LOGMODE	ログモード
(68)	FULLWORD	4	ZC_PGESIZE_1	BMS ページ・サイズ
(6C)	FULLWORD	4	ZC_PGESIZE_2	BMS ページ・サイズ
(70)	FULLWORD	4	ZC_ALTPGE_1	BMS 代替ページ・サイズ
(74)	FULLWORD	4	ZC_ALTPGE_2	BMS 代替ページ・サイズ
(78)	CHARACTER	1	ZC_ALTSFX	BMS 代替接尾部
(79)	CHARACTER	3	*	予約
(7C)	FULLWORD	4	ZC_TCTUAL	ユーザー域の長さ
(80)	ADDRESS	4	ZC_MODE_PTR	モード・グループ・ポインター
(84)	FULLWORD	4	ZC_IOAREALEN	TIOA の長さ
(88)	FULLWORD	4	ZC_CHAINMAX	最大チェーン
(8C)	UNSIGNED	2	ZC_CGCSGID_1	グラフィック文字セット
(8E)	UNSIGNED	2	ZC_CGCSGID_2	グラフィック文字セット
(90)	CHARACTER	2	ZC_PRINTERTYPE	プリンター・タイプ
(92)	CHARACTER	2	*	予約

表 *853.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(94)	FULLWORD	4	ZC_TASKLIMIT	タスク限度
(98)	CHARACTER	8	ZC_SPOOLDEST	DOS スプールの宛先
(A0)	CHARACTER	1	*	予約
(A1)	CHARACTER	8	ZC_NETNAMEQ	ネット名キュー
(A9)	CHARACTER	3	*	予約
(AC)	FULLWORD	4	ZC_MAXSESS_1	最大セッション数
(B0)	FULLWORD	4	ZC_MAXSESS_2	最大セッション数
(B4)	CHARACTER	8	ZC_XSNAME	セキュリティー名
(BC)	FULLWORD	4	ZC_POOLCNT	プール・カウント
(C0)	FULLWORD	4	ZC_MAXSESSCOUNT	最大セッション・カウント
(C4)	CHARACTER	8	ZC_TITOKEN	端末トークン
(CC)	CHARACTER	8	ZC_MODENAME	モード・グループ名
(D4)	CHARACTER	8	ZC_SPOOLTO	DOS SPOOLTO 名
(DC)	CHARACTER	1	ZC_NATLANG	各国語
(DD)	CHARACTER	8	ZC_PRT_NETNAME	MTS プリンター・ネット名
(E5)	CHARACTER	8	ZC_APRT_NETNAME	MTS ALTPRT ネット名
(ED)	CHARACTER	8	ZC_CONSNAME	コンソール名
(F5)	CHARACTER	2	ZC_SENDCOUNT	セッション SENCOUNT (MRO)
(F7)	CHARACTER	2	ZC_RECEIVECOUN	セッション RECEIVECOUNT (MRO)
(F9)	CHARACTER	8	ZC_TOR_NETNAME	TOR ネット名

接続のオーバーレイ。
通常は、末尾が _xxx_X (_YES_X など) で、ビットがオンの場合、
適切なオプションが TCSE で設定されます。
末尾が _X のみで、ビットがオンの場合は、値が TCSE で
設定される固定長パラメーター域に追加情報が含まれます。

表 *854.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	ZX_EXIST_BITS	接続存在ビットのオーバーレイ
(0)	1...		*	予約
(0)	.1..		ZX_NETNAME_X	接続ネット名の変数が存在します
(0)	..1.		ZX_XSNAME_X	セキュリティー名の変数が存在します
(0)	...1. ...		ZX_USEDFLTU_YE_X	デフォルト・ユーザーを使用
(0)	.... 1...		ZX_CONNAUTO_YE_X	自動接続

表 *854.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	.... .1..		ZX_ATTACHSE_LO_X	接続セキュリティー (ローカル)
(0)	.... ..1.		ZX_ATTACHSE_VE_X	接続セキュリティーの検証
(0)	1		ZX_DATASTR_USE_X	データ・ストリーム・ユーザー
(1)	1...		ZX_DATASTR_327_X	データ・ストリーム 3270
(1)	.1..		ZX_DATASTR_SCS_X	データ・ストリーム SCS
(1)	..1.		ZX_DATASTR_STR_X	データ・ストリーム STR フィールド
(1)	...1. ...		ZX_DATASTR_LMS_X	データ・ストリーム LMS
(1)	.... 1...		ZX_RECFM_U_X	RECFM が定義されていません
(1)	.... .1..		ZX_RECFM_VB_X	RECFM 可変ブロック化
(1)	.... ..1.		ZX_CONNAUTO_AL_X	すべて自動接続
(1)	1		ZX_OUTSERVI_YE_X	サービス休止
(2)	1...		ZX_TRANSACTION_X	トランザクション ID の変数が存在します
(2)	.1..		ZX_INTLOG_YES_X	Intlog
(2)	..1.		ZX_ACCMETH_XM_X	クロスメモリー・アクセス方式
(2)	...1. ...		ZX_ATTACHSE_ID_X	接続セキュリティー ID
(2)	.... 1...		*	予約
(2)	.... .1..		ZX_TRANSIENT_X	自動インストール接続
(2)	.... ..1.		ZX_RMTNAME_X	Remote name (リモート名)
(2)	1		ZX_RMTSYSN_X	リモート・システム
(3)	1...		ZX_BINDSECU_YE_X	バインド・セキュリティー・オン
(3)	.1..		ZX_BINDSECU_NO_X	バインド・セキュリティー・オフ
(3)	..1.		ZX_ATTACHSE_PE_X	接続セキュリティー (永続)
(3)	...1. ...		ZX_ATTACHSE_MI_X	接続セキュリティー (混合)
(3)	BIT(8) POS(5)	2	ZX_RESERVED_3XX	リリース 3 のために予約済み
(4)	.... 1...		ZX_PROTOCOL_EX_X	PROTOCOL=EXCI
(4)	.... .1..		ZX_QUEUELIM_X	キュー限度の割り振り
(4)	.... ..1.		ZX_PSRECOVE_SY_X	PSRECOVERY = Sysdefault
(4)	1		ZX_PSRECOVE_NO_X	PSRECOVERY = なし
(5)	1...		ZX_SENDCOUNT_X	セッション SENDCOUNT を指定
(5)	.1..		ZX_RECEIVECOUN_X	セッション RECEIVECOUNT

表 *854.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(5)	..1.		ZX_CLONE_X	APPC クローン
(5)	...1. ...		ZX_MAXQTIME_X	キュー時間の割り振り
(5)	BIT(5) POS(5)	2	*	予約
(6)	.1..		ZX_RMTSYSNET_X	TOR のネット名
(6)	..1.		ZX_TITOKEN_YES_X	トークンが存在します
(6)	...1 1111		ZX_RESERVED_410	リリース 410 のために予約済み
(7)	1...		ZX_GR_X	両側の GR が登録済み
(7)	.1..		ZX_GRNAME_CONN_X	On = GR 名接続
Off = メンバー名接続				
(7)	..1.		ZX_USE_OUR_MEM_X	パートナーが使用するメンバー名
(7)	...1. ...		ZX_NETID_X	ネットワーク名が存在します
(7)	.... 1...		ZX_NETNAME2_X	GR またはメンバー名が存在します
(7)	.... .1..		ZX_CATLG_NO_X	接続がカタログされていません
(7)	.... ..1.		ZX_DELETE_X	AI を暗黙的に削除可能
(7)	1		ZX_XLNACTIO_FO_X	XLNaction(force)
(8)	BIT(8)	1	ZX_RESERVED_510	リリース 510 のために予約済み
(9)	BIT(8)	1	ZX_RESERVED_130	リリース 1.3 のために予約済み
(A)	BIT(8)	1	ZX_RESERVED_200	リリース 2.0 のために予約済み
(B)	1...		ZX_RESSIG_X	リソース・シグニチャー

接続の固定長変数

表 *855.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	150	ZX_FIXED_VARS	接続変数フィールドのオーバーレイ
(0)	CHARACTER	4	ZX_CONNECTION	接続名
(4)	CHARACTER	4	ZX_INDSYS	間接システム名
(8)	CHARACTER	8	ZX_NETNAME	ネット名
(10)	CHARACTER	8	ZX_XSNAME	セキュリティー名
(18)	CHARACTER	8	*	予約
(20)	CHARACTER	4	ZX_TRANSACTION	トランザクション ID
(24)	CHARACTER	4	ZX_RMTNAME	Remote name (リモート名)

表 855. (続き)

オフセット 16 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(28)	CHARACTER	4	ZX_RMTSYSN	リモート・システム
(2C)	FULLWORD	4	ZX_QUEUELIM	Allocate queue limit (割り振りキュー限度)
(30)	CHARACTER	2	ZX_SENDCOUNT	セッション SENDCOUNT (MRO)
(32)	CHARACTER	2	ZX_RECEIVECOUN	セッション RECEIVECOUNT (MRO)
(34)	HALFWORD	2	ZX_MAXQTIME	キュー時間の割り振り
(36)	CHARACTER	8	ZX_RMTSYSNET	TOR のネット名
(3E)	CHARACTER	8	ZX_TITOKEN	端末 ID
(46)	CHARACTER	8	ZX_NETID	パートナーの NETID
(4E)	CHARACTER	8	ZX_NETNAME2	汎用リソースまたはメンバー名
(56)	OBJECT	64	ZX_RESSIG	リソース・シグニチャー
(56)	CHARACTER	64	DFHAMSIG_INSTANCE	リソース・シグニチャー
(56)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ DEFINE_ SIGNATURE)	38	DEFINE_SIGNATURE	リソース・シグニチャー
(56)	CHARACTER	8	DEFINE_SOURCE	GROUP リソースのインストール元
(5E)	CHARACTER	8	DEFINE_TIME	リソースが定義された時刻
(66)	CHARACTER	8	CHANGE_TIME	変更/作成時刻
(6E)	CHARACTER	8	CHANGE_USERID	変更ユーザー ID
(76)	UNSIGNED	2	CHANGE_AGENT	変更したエージェント
(78)	CHARACTER	4	AGENT_LEVEL	変更エージェントの CICS レベル
(7C)	STRUCTURE IsA(DFHAMSIG_ INSTALL_ SIGNATURE)	18	INSTALL_SIGNATURE	リソース・シグニチャー
(7C)	CHARACTER	8	INSTALL_TIME	インストール/作成時刻
(84)	CHARACTER	8	INSTALL_USERID	インストール・ユーザー ID
(8C)	UNSIGNED	2	INSTALL_AGENT	インストール・エージェント
(8E)	CHARACTER	8	*	リソース・シグニチャー

定数

表 *856.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	25	$PSXBLC	
4	DECIMAL	12	$PSXBLX	
4	DECIMAL	257	$PSFVLC	
4	DECIMAL	150	$PSFVLX	
4	DECIMAL	576	BPS_C_MAXSIZE	
4	DECIMAL	200	BPS_X_MAXSIZE	

ZEPD - TCP モジュール・アドレス・リスト

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHZEPD
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = None
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS TCP Modules Address List.
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1981, 1994
 PN= REASON REL YYMMDD HDXIII : REMARKS
```

表 *857.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	0	DFHZEPD	TCP モジュール・アドレス・リスト DSECT
(0)	ADDRESS	4	DFHZTDNA	00 TCP ディスパッチャー・エントリー・アドレス
(4)	ADDRESS	4	DFHZRWNA	01 APPL R/W 要求エントリー
(8)	ADDRESS	4	DFHZTSNA	02 LOCATE TCP サービス・エントリー *
STANDARD NAMES FOR MODULES				
(0)	ADDRESS	4	DFHZDSPA	00 ディスパッチ・モジュール・アドレス
(4)	ADDRESS	4	DFHZARQA	01 READ/WRITE モジュール・アドレス
(8)	ADDRESS	4	DFHZLOCA	02 LOCATE TCP モジュール・アドレス
(C)	ADDRESS	4	DFHZDETA	03 DETACH モジュール・アドレス
(10)	ADDRESS	4	DFHZBTNA (0)	
(10)	ADDRESS	4	DFHZTCPA	04 非 VTAM TCP エントリー・ポイント
(14)	ADDRESS	4		05 予約済み
(18)	ADDRESS	4	DFHZCRQA	06 コマンド要求モジュール・アドレス
(1C)	HALFWORD	2		予約

表 *857. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(1E)	HALFWORD	2	DFHZLENG	07 ZEPD リストの長さ
(20)	ADDRESS	4	DFHZSTUA	08 状況変更モジュール・アドレス
(24)	ADDRESS	4	DFHZTSPA	09 端末共用モジュール・アドレス
(28)	ADDRESS	4	DFHZHPXA	0A HPO RPL 実行プログラム ZHPRX アドレス
(2C)	ADDRESS	4	DFHZISPA	0B ALLOCATE/FREE モジュール・アドレス
(30)	ADDRESS	4	DFHZIS1A	0C 共通 IS/ZCP 要求アドレス
(34)	ADDRESS	4	DFHZIS2A	0D IS MM/BSC 内部要求
(38)	ADDRESS	4	DFHZABDA	0E 無効な要求または異常終了モジュール・アドレス
(3C)	ADDRESS	4		0F 予約済み
(40)	ADDRESS	4	DFHZATIA	10 自動トランザクション開始モジュール・アドレス
(44)	ADDRESS	4	DFHZATTA	11 接続タスク・モジュール・アドレス
(48)	ADDRESS	4	DFHZFREA	12 フリー・ストレージ・モジュール・アドレス
(4C)	ADDRESS	4	DFHZGETA	13 ストレージの取得モジュール・アドレス
RESERVED EXTRA SPACE FOR NON-VTAM TCT				
(4C)	.1.1		ZEPDLENC	"*-DFHZEPD"
(50)	ADDRESS	4	DFHZRACA	14 任意のモジュールの受信アドレス
(54)	ADDRESS	4	DFHZRSTA	15 RESETSR モジュール・アドレス
(58)	ADDRESS	4	DFHZRVSA	16 特定のモジュールの受信アドレス
(5C)	ADDRESS	4	DFHZRVXA	17 特定の出口モジュールの受信アドレス
(60)	ADDRESS	4	DFHZSDSA	18 通常のモジュールの送信アドレス
(64)	ADDRESS	4	DFHZSDXA	19 データ出口モジュールの送信アドレス
(68)	ADDRESS	4	DFHZUCTA	1A 変換モジュール・アドレス
(6C)	ADDRESS	4	DFHZUIXA	1B ユーザー出口モジュール・アドレス

表 *857.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(70)	ADDRESS	4	DFHZACTA	1C 起動スキャン・モジュール・アドレス
(74)	ADDRESS	4	DFHZSDRA	1D 応答モジュールの送信アドレス
(78)	ADDRESS	4	DFHZHPSA	1E モジュールの HPO 送受信アドレス
(7C)	ADDRESS	4	DFHZRPLA	1F 任意のビルダーの受信アドレス
(80)	ADDRESS	4	DFHZAITA	20 接続開始モジュール・アドレス
(84)	ADDRESS	4	DFHZASXA	21 非同期コマンド出口モジュール・アドレス
(88)	ADDRESS	4	DFHZCLSA	22 宛先クローズ・モジュール・アドレス
(8C)	ADDRESS	4	DFHZCLXA	23 宛先クローズ出口モジュール・アドレス
(90)	ADDRESS	4		24 予約済み
(94)	ADDRESS	4	DFHZLEXA	25 LERAD 出口モジュール・アドレス
(98)	ADDRESS	4	DFHZLGXA	26 LOGON 出口モジュール・アドレス
(9C)	ADDRESS	4	DFHZLRPA	27 論理レコード表示モジュール・アドレス
(A0)	ADDRESS	4	DFHZLTXA	28 LOSTERM 出口モジュール・アドレス
(A4)	ADDRESS	4	DFHZOPNA	29 宛先オープン・モジュール・アドレス
(A8)	ADDRESS	4	DFHZOPXA	2A 宛先オープン出口モジュール・アドレス
(AC)	ADDRESS	4	DFHZRAQA	2B 先読みキューイング・モジュール・アドレス
(B0)	ADDRESS	4	DFHZRARA	2C 先読み検索モジュール・アドレス
(B4)	ADDRESS	4	DFHZRPXA	2D 応答出口モジュール・アドレス
(B8)	ADDRESS	4	DFHZRRXA	2E 解放要求出口モジュール・アドレス
(BC)	ADDRESS	4	DFHZNSPA	2F ネットワーク・サービス・プロシージャー出口アドレス
(C0)	ADDRESS	4	DFHZRSYA	30 RESYNC モジュール・アドレス

表 857. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(C4)	ADDRESS	4	DFHZSAXA	31 非同期出口の送信アドレス
(C8)	ADDRESS	4	DFHZSCXA	32 SCIP 出口モジュール・アドレス
(CC)	ADDRESS	4	DFHZSDAA	33 非同期コマンド・モジュールの送信アドレス
(D0)	ADDRESS	4	DFHZSKRA	34 コマンド応答の送信アドレス
(D4)	ADDRESS	4	DFHZSESA	35 SESSIONC コマンド・モジュール・アドレス
(D8)	ADDRESS	4	DFHZSEXA	36 SESSIONC 出口モジュール・アドレス
(DC)	ADDRESS	4	DFHZSIMA	37 SIMLOGON モジュール・アドレス
(E0)	ADDRESS	4	DFHZSIXA	38 SIMLOGON 出口モジュール・アドレス
(E4)	ADDRESS	4	DFHZSLSA	39 SETLOGON 開始モジュール・アドレス
(E8)	ADDRESS	4	DFHZSSXA	3A 同期コマンド出口の送信アドレス
(EC)	ADDRESS	4	DFHZSYXA	3B SYNAD 出口モジュール・アドレス
(F0)	ADDRESS	4	DFHZTAXA	3C TURNAROUND モジュール・アドレス
(F4)	ADDRESS	4	DFHZTPXA	3D TPEND 出口モジュール・アドレス
(F8)	ADDRESS	4	DFHZOPAA	3E VTAM オープン ACB モジュール・アドレス
(FC)	ADDRESS	4	DFHZSHUA	3F SHUTDOWN/ RESERVED モジュール・アドレス
(100)	ADDRESS	4	DFHZQUEA	40 処理キュー・モジュール・アドレス
(104)	ADDRESS	4	DFHZEMWA	41 エラー・メッセージ・モジュール・アドレス
(108)	ADDRESS	4	DFHZSYNA	42 SYNCHPOINT モジュール・アドレス
(10C)	ADDRESS	4	DFHZTRAA	43 ZCP RPL トレース・モジュール・アドレス
(110)	ADDRESS	4	DFHZANDA	44 異常終了制御ブロック・モジュール
(114)	ADDRESS	4	DFHZCNAA	45 コンソール制御モジュール

表 *857.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(118)	ADDRESS	4	DFHZCNRA	46 コンソール要求モジュール
(11C)	ADDRESS	4	DFHZCNCA	47 コンソール異常条件モジュール
(120)	ADDRESS	4	DFHZUAXA	48 接続ユーザー出口
(124)	ADDRESS	4	DFHZUOXA	49 出力ユーザー出口
(128)	ADDRESS	4	DFHZARLA	4A LU6.2 APPL 要求モジュール
(12C)	ADDRESS	4	DFHZARMA	4B LU6.2 マイグレーション・モジュール
(130)	ADDRESS	4	DFHZRVLA	4C LU6.2 RECV vtam より前のモジュール
(134)	ADDRESS	4	DFHZRLXA	4D LU6.2 RECV 出口モジュール
(138)	ADDRESS	4	DFHZSDLA	4E LU6.2 SEND モジュール
(13C)	ADDRESS	4	DFHZSLXA	4F LU6.2 SEND 出口モジュール
(140)	ADDRESS	4	DFHZERHA	50 LU6.2 APPL ERP モジュール
(144)	ADDRESS	4	DFHZLUSA	51 LU6.2 LU サービス・モジュール
(148)	ADDRESS	4	DFHZBKTA	52 LU6.2 ブラケット状態マシン
(14C)	ADDRESS	4	DFHZCNTA	53 LU6.2 コンテンション状態
(150)	ADDRESS	4	DFHZCHSA	54 LU6.2 チェーン送信
(154)	ADDRESS	4	DFHZCHRA	55 LU6.2 チェーン受信
(158)	ADDRESS	4	DFHZUSRA	56 LU6.2 会話状態
(15C)	ADDRESS	4	DFHZDSTA	57 SNA-ASCII 変換モジュール
(160)	ADDRESS	4	DFHZEV1A	58 暗号化検証 1
(164)	ADDRESS	4	DFHZEV2A	59 暗号化検証 2
(168)	ADDRESS	4		5A 予約済み
(16C)	ADDRESS	4		5B 予約済み
(170)	ADDRESS	4		5C 予約済み
(174)	ADDRESS	4		5D 予約済み
(178)	ADDRESS	4	DFHZXRCA	5E XRF 端末リカバリー
(17C)	ADDRESS	4		5F 予約済み
(180)	ADDRESS	4	DFHZXRLA	60 LU6.2 トランザクション・ルーティング
(184)	ADDRESS	4	DFHZINTA	61 初期化モジュール

表 *857.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(188)	ADDRESS	4		62 予約済み
(18C)	ADDRESS	4	DFHZSTAA	63 LU6.2 アプリケーション状態
(190)	ADDRESS	4	DFHZRLPA	64 LU6.2 RECV vtam より後のモジュール
(194)	ADDRESS	4	DFHZCRTA	65 LU6.2 RPL_B 状態
(198)	ADDRESS	4	DFHZRASA	66 LU 6.2 フラッディング・モジュール
(19C)	ADDRESS	4	DFHZXPSA	67 PRSS APPC リカバリー
この時点でモジュールを追加する場合は、必ず DFHSIF1 MODLMAX フィールドを変更してください。また、以下のダブルワード境界があるため、ペアで追加してください。				
(1A0)	DBL WORD	8	(0)	
(1A0)		0	ZEPDLEN	"*-DFHZEPD" 全長
(1A0)		0	ZEPDLENV	"ZEPDLEN-ZEPDLENC" VTAM の長さ

ZGDC - ドメイン・サブルーチンの等価値

定数

表 *858.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
``` === CONTROL BLOCK NAME = DFHZGDCC DESCRIPTIVE NAME = CICS TS ZC domain subroutine constants Licensed Materials - Property of IBM Restricted Materials of IBM 5655-Y04 (C) Copyright IBM Corp. 1992, 2005 STATUS = 7.2.0 FUNCTION = トレース・ポイント ID やリカバリー・ルーチン定数など、 ZG ドメイン・サブルーチンで使用している定数を含めます。 LIFETIME = STORAGE CLASS = INNER CONTROL BLOCKS = NOTES : DEPENDENCIES = S/370 RESTRICTIONS = MODULE TYPE = Control block definition PROCESSOR = PL/X --- EXTERNAL REFERENCES = DATA AREAS = CONTROL BLOCKS = GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = --- === === トレース・ポイント ID === ```				
DFHZCN1				
2	HEX	3000	TID_ZCN1_ENTRY	
2	HEX	3001	TID_ZCN1_EXIT	
2	HEX	3002	TID_ZCN1_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	3003	TID_ZCN1_PROTOCOL_ VIOLATION	
2	HEX	3004	TID_ZCN1_DATA_LENGTH_ ERROR	
2	HEX	3005	TID_ZCN1_ZCN2_INSTALL_ ERROR	
2	HEX	3006	TID_ZCN1_ZCN2_ UNINSTALL_ERROR	
2	HEX	3007	TID_ZCN1_DISASTER	
2	HEX	3008	TID_ZCN1_INVALID_ START_TYPE	
2	HEX	300A	TID_ZCN1_INSTALL_ CANCELLED	
2	HEX	300B	TID_ZCN1_INVALID_ VERSION	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	300C	TID_ZCN1_INVALID_ PRINC_FAC	
2	HEX	300D	TID_ZCN1_INVALID_GROUP	
2	HEX	300E	TID_ZCN1_INVALID_DATA	
2	HEX	300F	TID_ZCN1_NO_CODEPAGE	
2	HEX	3040	TID_ZCN1_NO_ CAPABILITIES	
2	HEX	3041	TID_ZCN1_CCIN_REMOTE	
2	HEX	3042	TID_ZCN1_COND_ENQ_ FAILED	
DFHZCN2				
2	HEX	3010	TID_ZCN2_ENTRY	
2	HEX	3011	TID_ZCN2_EXIT	
2	HEX	3014	TID_ZCN2_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	3016	TID_ZCN2_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	3017	TID_ZCN2_ACQ_PROG_ FAILED	
2	HEX	3018	TID_ZCN2_CDTS_ATTACH_ FAILED	
2	HEX	3019	TID_ZCN2_CDTS_TIMEOUT	
2	HEX	301A	TID_ZCN2_INVALID_CAPS	
2	HEX	301C	TID_ZCN2_DEL_SURROG_ BUSY	
DFHZCT1				
2	HEX	3020	TID_ZCT1_ENTRY	
2	HEX	3021	TID_ZCT1_EXIT	
2	HEX	3022	TID_ZCT1_RECEIVE_ FAILED	
2	HEX	3023	TID_ZCT1_INPUT_DATA	
2	HEX	3024	TID_ZCT1_NOT_CLIENT	
2	HEX	3025	TID_ZCT1_CITS_ATTACH_ FAILED	
2	HEX	3026	TID_ZCT1_DUP_FOUND	
2	HEX	3027	TID_ZCT1_CITS_TIMEOUT	
2	HEX	3028	TID_ZCT1_CDTS_ATTACH_ FAILED	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	3029	TID_ZCT1_CDTS_TIMEOUT	
2	HEX	302A	TID_ZCT1_INVALID_ START_TYPE	
2	HEX	302B	TID_ZCT1_INVALID_SYNC_ LEVEL	
2	HEX	302C	TID_ZCT1_LOGIC_ERROR	
2	HEX	302D	TID_ZCT1_DATA_LENGTH_ ERROR	
2	HEX	302E	TID_ZCT1_INS_SURROG_ BUSY	
2	HEX	302F	TID_ZCT1_DEL_SURROG_ BUSY	
2	HEX	3030	TID_ZCT1_CITS_ABEND	
2	HEX	3031	TID_ZCT1_GET_BPS_ FAILED	
2	HEX	3032	TID_ZCT1_INVALID_ PRINC_FAC	
2	HEX	3033	TID_ZCT1_INVALID_DATA	
2	HEX	3034	TID_ZCT1_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	3035	TID_ZCT1_INVALID_ CODEPAGE	
2	HEX	3036	TID_ZCT1_WRONG_VERSION	
2	HEX	3037	TID_ZCT1_NETNAME_ MISSING	
2	HEX	3038	TID_ZCT1_CODEPAGE_ CONVERSION_F	
2	HEX	3039	TID_ZCT1_CTIN_REMOTE	
DFHCCNV3				
2	HEX	3050	TID_CCNV3_CHK_CL_CP_ ENTRY	
2	HEX	3051	TID_CCNV3_CHK_CL_CP_ EXIT	
2	HEX	3052	TID_CCNV3_CHK_CONV_ SUP_ENTRY	
2	HEX	3053	TID_CCNV3_CHK_CONV_ SUP_EXIT	
2	HEX	3054	TID_CCNV3_ENTRY	
2	HEX	3055	TID_CCNV3_EXIT	
2	HEX	3056	TID_CCNV3_INV_FUNCTION	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	3057	TID_CCNV3_3270_ENTRY	
2	HEX	3058	TID_CCNV3_DS3270_ENTRY	
2	HEX	3059	TID_CCNV3_DS3270_EXIT	
2	HEX	305A	TID_CCNV3_3270_EXIT	
2	HEX	305B	TID_CCNV3_3270_LEN_ ZERO	
2	HEX	305C	TID_CCNV3_BAD_TARGET	
2	HEX	305D	TID_CCNV3_TOKEN_CKR_ BAD	
2	HEX	305E	TID_CCNV3_TOKEN_CLX_ BAD	
2	HEX	305F	TID_CCNV3_TOKEN_SRX_ BAD	
2	HEX	3060	TID_CCNV3_SBCSTOK_ CHAR_BAD	
2	HEX	3061	TID_CCNV3_3270_SBA_BAD	
2	HEX	3062	TID_CCNV3_3270_SF_BAD	
2	HEX	3063	TID_CCNV3_3270_SFEMF_ BAD	
2	HEX	3064	TID_CCNV3_3270_SA_BAD	
2	HEX	3065	TID_CCNV3_3270_RA_BAD	
2	HEX	3066	TID_CCNV3_3270_GE_ UNSUP	
2	HEX	3067	TID_CCNV3_3270_EUA_BAD	
2	HEX	3068	TID_CCNV3_AID3270_ ENTRY	
2	HEX	3069	TID_CCNV3_AID3270_EXIT	
2	HEX	306A	TID_CCNV3_BAD_AID_ TARGET	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	306B	TID_CCNV3_FREE_CONV_ TOKEN_ENTRY	
2	HEX	306C	TID_CCNV3_FREE_CONV_ TOKEN_EXIT	
2	HEX	306D	TID_CCNV3_GETMAIN_ FAILURE	
2	HEX	306E	TID_CCNV3_FREEMAIN_ FAILURE	
2	HEX	306F	TID_CCNV3_SBA_TOO_HIGH	
2	HEX	3070	TID_CCNV3_DBCS_MAP_ BEFORE	
2	HEX	3071	TID_CCNV3_DBCS_MAP_ AFTER	
2	HEX	3072	TID_CCNV3_GET_CONV_ TOKEN_ENTRY	
2	HEX	3073	TID_CCNV3_GET_CONV_ TOKEN_EXIT	
2	HEX	3074	TID_CCNV3_TOKEN_ADDR_ BAD	
2	HEX	3075	TID_CCNV3_3270_CONV_ LEN_ZERO	
DFHZGAI				
2	HEX	FA00	TID_ZGAI_ENTRY	
2	HEX	FA01	TID_ZGAI_EXIT	
2	HEX	FA02	TID_ZGAI_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FA03	TID_ZGAI_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FA04	TID_ZGAI_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FA05	TID_ZGAI_USEREXIT_ ENTRY	
2	HEX	FA06	TID_ZGAI_USEREXIT_EXIT	
2	HEX	FA07	TID_ZGAI_USER_VETOED	
2	HEX	FA08	TID_ZGAI_NO_TEMPLATE_ SUPPLIED	
2	HEX	FA09	TID_ZGAI_SYSID_INVALID	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FA0A	TID_ZGAI_SYSID_ ALREADY_EXISTS	
2	HEX	FA0B	TID_ZGAI_TEMPLATEN_ NOT_FOUND	
2	HEX	FA0C	TID_ZGAI_TEMPLATES_ NOT_FOUND	
2	HEX	FA0D	TID_ZGAI_NOT_APPC_ TEMPLATE	
2	HEX	FA0E	TID_ZGAI_TEMPLATE_NOT_ PS	
2	HEX	FA0F	TID_ZGAI_TEMPLATE_NOT_ SS	
2	HEX	FA10	TID_ZGAI_MODENAME_ MISMATCH	
2	HEX	FA11	TID_ZGAI_SYSID_ INQUIRE_FAILED	
2	HEX	FA12	TID_ZGAI_SESSION_ INQUIRE_FAILED	
2	HEX	FA13	TID_ZGAI_TEMPLATE_NO_ MODEGROUP	
2	HEX	FA14	TID_ZGAI_OUT_OF_ SERVICE	
2	HEX	FA15	TID_ZGAI_BINDUD_ PLUNAME_MISSING	
2	HEX	FA16	TID_ZGAI_BINDUD_ MODENAME_MISSING	
2	HEX	FA18	TID_ZGAI_SESSID_ MISSING	
2	HEX	FA19	TID_ZGAI_PLUNAME_ MISSING	
2	HEX	FA1A	TID_ZGAI_PLU_EQ_SLU	
2	HEX	FA1B	TID_ZGAI_SEED_EXPECTED	
2	HEX	FA1C	TID_ZGAI_SEED_LONG	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FA1D	TID_ZGAI_SEED_ UNEXPECTED	
2	HEX	FA1E	TID_ZGAI_NOT_ NEGOTIABLE	
2	HEX	FA1F	TID_ZGAI_1RY_RU_0	
2	HEX	FA20	TID_ZGAI_2RY_RU_0	
2	HEX	FA21	TID_ZGAI_ACC_SEC_ INVALID	
2	HEX	FA22	TID_ZGAI_SEED_AND_ NONCE	
2	HEX	FA23	TID_ZGAI_NONCE_LENGTH	
2	HEX	FA24	TID_ZGAI_NONCE_ REQUIRED	
2	HEX	FA25	TID_ZGAI_MECHANISM_ SHORT	
2	HEX	FA26	TID_ZGAI_NO_MECHANISMS	
2	HEX	FA27	TID_ZGAI_MECHANISM_ REQUIRED	
DFHZGXA				
2	HEX	FA30	TID_ZGXA_ENTRY	
2	HEX	FA31	TID_ZGXA_EXIT	
2	HEX	FA32	TID_ZGXA_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FA33	TID_ZGXA_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FA34	TID_ZGXA_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FA35	TID_ZGXA_12F6_MISSING	
2	HEX	FA36	TID_ZGXA_12F6_LENGERR	
2	HEX	FA37	TID_ZGXA_RECEIVE_ FAILED	
2	HEX	FA38	TID_ZGXA_FF80_MISSING	
2	HEX	FA39	TID_ZGXA_FF80_LENGERR	
2	HEX	FA3A	TID_ZGXA_FF80_MECH_ID_ ERR	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FA3B	TID_ZGXA_FF81_MISSING	
2	HEX	FA3C	TID_ZGXA_FF81_LENGERR	
2	HEX	FA3D	TID_ZGXA_DELEG_NO_ TICKET	
2	HEX	FA3E	TID_ZGXA_FF82_LENGERR	
2	HEX	FA3F	TID_ZGXA_FF83_LENGERR	
2	HEX	FA40	TID_ZGXA_FF84_LENGERR	
2	HEX	FA41	TID_ZGXA_DUPLICATE_ SUBFIELD	
2	HEX	FA42	TID_ZGXA_INVALID_ SUBFIELD	
2	HEX	FA43	TID_ZGXA_TICKET_NO_ AUTH	
2	HEX	FA44	TID_ZGXA_AUTH_REQD_BY_ USER	
2	HEX	FA45	TID_ZGXA_TICKET_ MISSING	
2	HEX	FA46	TID_ZGXA_INVALID_ TICKET	
2	HEX	FA47	TID_ZGXA_SERVICE_ TICKET_EXPIRED	
2	HEX	FA48	TID_ZGXA_INVALID_ AUTHENTICATOR	
2	HEX	FA49	TID_ZGXA_SIGNON_FAILED	
2	HEX	FA4A	TID_ZGXA_FMH5_12F6_OUT	
2	HEX	FA4B	TID_ZGXA_12F6_IN	
2	HEX	FA4C	TID_ZGXA_SENDBUF_TOO_ SMALL	
2	HEX	FA4D	TID_ZGXA_SEND_FAILED	
2	HEX	FA4E	TID_ZGXA_MUTUAL_NO_ AUTH	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FA4F	TID_ZGXA_DAISY_CHAIN_ ERROR1	
DFHZGCH				
2	HEX	FA50	TID_ZGCH_ENTRY	
2	HEX	FA51	TID_ZGCH_EXIT	
2	HEX	FA52	TID_ZGCH_BEFORE_ CHANGE_MACRO	
2	HEX	FA53	TID_ZGCH_AFTER_CHANGE_ MACRO	
2	HEX	FA54	TID_ZGCH_CHANGE_MACRO_ FAILED	
2	HEX	FA55	TID_ZGCH_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FA56	TID_ZGCH_ENDAFFIN_ REJECTED	
2	HEX	FA57	TID_ZGCH_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FA58	TID_ZGCH_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FA59	TID_ZGCH_ZGTA_FAILED	
DFHZGTI				
2	HEX	FA60	TID_ZGTI_ENTRY	
2	HEX	FA61	TID_ZGTI_EXIT	
2	HEX	FA62	TID_ZGTI_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FA63	TID_ZGTI_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FA64	TID_ZGTI_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FA65	TID_ZGTI_TERMID_ INVALID	
2	HEX	FA66	TID_ZGTI_SYSID_INVALID	
2	HEX	FA67	TID_ZGTI_NETNAME_ INVALID	
2	HEX	FA68	TID_ZGTI_TOKEN_INVALID	
2	HEX	FA69	TID_ZGTI_TMP_ERROR	
2	HEX	FA6A	TID_ZGTI_DOMAIN_ INVALID	
2	HEX	FA6B	TID_ZGTI_INVALID_VTAM_ ONLY	
2	HEX	FA6C	TID_ZGTI_UNIQUE_ INVALID	

表 *858. (*続き*)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FA6D	TID_ZGTI_GETMAIN_ FAILED	
2	HEX	FA6E	TID_ZGTI_FREEMAIN_ FAILED	
2	HEX	FA6F	TID_ZGTI_PURGED	
2	HEX	FA70	TID_ZGTI_ISYSID_ INVALID	
2	HEX	FA71	TID_ZGTI_RSYSID_ INVALID	
2	HEX	FA72	TID_ZGTI_MBRNAME_ INVALID	
DFHZGTA				
2	HEX	FA80	TID_ZGTA_ENTRY	
2	HEX	FA81	TID_ZGTA_EXIT	
2	HEX	FA82	TID_ZGTA_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FA83	TID_ZGTA_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FA84	TID_ZGTA_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FA85	TID_ZGTA_TERMID_ INVALID	
2	HEX	FA86	TID_ZGTA_SYSID_INVALID	
2	HEX	FA87	TID_ZGTA_NETNAME_ INVALID	
2	HEX	FA88	TID_ZGTA_ISYSID_ INVALID	
2	HEX	FA89	TID_ZGTA_UNIQUE_ INVALID	
2	HEX	FA8A	TID_ZGTA_RSYSID_ INVALID	
2	HEX	FA8B	TID_ZGTA_TMP_ERROR	
2	HEX	FA8C	TID_ZGTA_DOMAIN_ INVALID	
2	HEX	FA8D	TID_ZGTA_PURGED	
2	HEX	FA8E	TID_ZGTA_ERROR	
2	HEX	FA8F	TID_ZGTA_DISASTER	
2	HEX	FA90	TID_ZGTA_INVALID_RRAB	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FA91	TID_ZGTA_INQ_FAILED	
2	HEX	FA92	TID_ZGTA_RDUB_GET	
2	HEX	FA93	TID_ZGTA_RDUB_FREE	
2	HEX	FA94	TID_ZGTA_INVALID_RDAB	
2	HEX	FA95	TID_ZGTA_INVALID_RDUB	
2	HEX	FA96	TID_ZGTA_UNKNOWN_RRAB_ RESP	
2	HEX	FA97	TID_ZGTA_NO_RRAB	
2	HEX	FA98	TID_ZGTA_ZGTI_ERROR	
2	HEX	FA99	TID_ZGTA_MBRNAME_ INVALID	
2	HEX	FA9A	TID_ZGTA_MBRNAME_ERROR	
DFHZGIN				
2	HEX	FAB0	TID_ZGIN_ENTRY	
2	HEX	FAB1	TID_ZGIN_EXIT	
2	HEX	FAB2	TID_ZGIN_BEFORE_ INQUIRE_MACRO	
2	HEX	FAB3	TID_ZGIN_AFTER_ INQUIRE_MACRO	
2	HEX	FAB4	TID_ZGIN_INQUIRE_NQN_ FAILED	
2	HEX	FAB5	TID_ZGIN_INQUIRE_ SESSNAME_FAILED	
2	HEX	FAB6	TID_ZGIN_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FAB7	TID_ZGIN_NQN_REJECTED	
2	HEX	FAB8	TID_ZGIN_SESSNAME_ REJECTED	
2	HEX	FAB9	TID_ZGIN_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FABA	TID_ZGIN_INVALID_ FUNCTION	
DFHZGBM				
2	HEX	FB00	TID_ZGBM_ENTRY	
2	HEX	FB01	TID_ZGBM_EXIT	
2	HEX	FB03	TID_ZGBM_INVALID_ FUNCTION	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FB04	TID_ZGBM_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FB05	TID_ZGBM_BITMAP_ INVALID	
2	HEX	FB06	TID_ZGBM_SESSION_NAME_ INVALID	
DFHTCRP !				
2	HEX	FB07	TID_TCRP_NO_BITMAP_STG	
2	HEX	FB08	TID_TCRP_ENTRY	
2	HEX	FB09	TID_TCRP_EXIT	
2	HEX	FB0A	TID_TCRP_RECOVERY_ ENTERED	
DFHZGRP				
2	HEX	FB10	TID_ZGRP_ENTRY	
2	HEX	FB11	TID_ZGRP_EXIT	
2	HEX	FB12	TID_ZGRP_QR_SWITCH_ FAILED	
2	HEX	FB13	TID_ZGRP_INQ_INSUFF_ STORAGE	
2	HEX	FB14	TID_ZGRP_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FB15	TID_ZGRP_OPNDST_ INSUFF_STORAGE	
2	HEX	FB16	TID_ZGRP_RPL_INSUFF_ STORAGE	
2	HEX	FB17	TID_ZGRP_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FB18	TID_ZGRP_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB19	TID_ZGRP_INVALID_ STARTUP_TYPE	
2	HEX	FB1A	TID_ZGRP_VTAM_SOS	
2	HEX	FB1B	TID_ZGRP_INQUIRE_ FAILED	
2	HEX	FB1C	TID_ZGRP_INQUIRE_ACB_ CLOSED	
2	HEX	FB1D	TID_ZGRP_OPNDST_ACB_ CLOSED	
2	HEX	FB1E	TID_ZGRP_UNBIND_ERROR	
2	HEX	FB1F	TID_ZGRP_BIND_INVALID	
2	HEX	FB20	TID_ZGRP_OPNDST_FAILED	
2	HEX	FB21	TID_ZGRP_NO_STORAGE_ OPNDST_APPC	
2	HEX	FB22	TID_ZGRP_NO_STORAGE_ OPNDST	
2	HEX	FB23	TID_ZGRP_RA_FAILED	
2	HEX	FB24	TID_ZGRP_NIB	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FB25	TID_ZGRP_NIB_MISMATCH	
2	HEX	FB26	TID_ZGRP_RA_GETMAIN_ FAILED	
2	HEX	FB27	TID_ZGRP_BEFORE_ INQUIRE_COUNTS	
2	HEX	FB28	TID_ZGRP_AFTER_ INQUIRE_COUNTS	
2	HEX	FB29	TID_ZGRP_BEFORE_ INQUIRE_PERSESS	
2	HEX	FB2A	TID_ZGRP_AFTER_ INQUIRE_PERSESS	
2	HEX	FB2B	TID_ZGRP_BEFORE_OPNDST	
2	HEX	FB2C	TID_ZGRP_AFTER_OPNDST	
2	HEX	FB2D	TID_ZGRP_BEFORE_RA	
2	HEX	FB2E	TID_ZGRP_AFTER_RA	
2	HEX	FB2F	TID_ZGRP_BEFORE_INQ_ EXECRPL	
2	HEX	FB30	TID_ZGRP_AFTER_INQ_ EXECRPL	
2	HEX	FB31	TID_ZGRP_BEFORE_OPN_ EXECRPL	
2	HEX	FB32	TID_ZGRP_AFTER_OPN_ EXECRPL	
2	HEX	FB33	TID_ZGRP_BEFORE_RA_ EXECRPL	
2	HEX	FB34	TID_ZGRP_AFTER_RA_ EXECRPL	
2	HEX	FB35	TID_ZGRP_MBRNAME_ERROR	
DFHZCGRP				
2	HEX	FB38	TID_ZCGRP_ENTRY	
2	HEX	FB39	TID_ZCGRP_EXIT	
DFHZRTP				
2	HEX	FB3A	TID_ZRTP_ENTRY	
2	HEX	FB3B	TID_ZRTP_EXIT	
2	HEX	FB3C	TID_ZRTP_CATALOG_ERROR	
2	HEX	FB3D	TID_ZRTP_INVALID_ START_TYPE	
DFHZGUB				
2	HEX	FB40	TID_ZGUB_ENTRY	
2	HEX	FB41	TID_ZGUB_EXIT	
2	HEX	FB42	TID_ZGUB_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FB43	TID_ZGUB_RECOVERY_ ENTERED	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FB44	TID_ZGUB_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB45	TID_ZGUB_ACB_CLOSED	
2	HEX	FB46	TID_ZGUB_UNBIND_FAILED	
2	HEX	FB47	TID_ZGUB_VTAM_SOS	
2	HEX	FB48	TID_ZGUB_UNBIND_ERROR	
2	HEX	FB49	TID_ZGUB_BEFORE_CLSDST	
2	HEX	FB4A	TID_ZGUB_AFTER_CLSDST	
2	HEX	FB4B	TID_ZGUB_BEFORE_ TERMSESS	
2	HEX	FB4C	TID_ZGUB_AFTER_ TERMSESS	
2	HEX	FB4D	TID_ZGUB_BEFORE_ UNBIND_EXECRPL	
2	HEX	FB4E	TID_ZGUB_AFTER_UNBIND_ EXECRPL	
DFHZGSL				
2	HEX	FB50	TID_ZGSL_ENTRY	
2	HEX	FB51	TID_ZGSL_EXIT	
2	HEX	FB52	TID_ZGSL_BEFORE_ SETLOGON_P	
2	HEX	FB53	TID_ZGSL_AFTER_ SETLOGON_P	
2	HEX	FB54	TID_ZGSL_BEFORE_ SETLOGON_NP	
2	HEX	FB55	TID_ZGSL_AFTER_ SETLOGON_NP	
2	HEX	FB57	TID_ZGSL_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FB58	TID_ZGSL_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB59	TID_ZGSL_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FB5A	TID_ZGSL_INVALID_PSDI_ VALUE	
2	HEX	FB5B	TID_ZGSL_SETLOGON_ FAILED	
DFHZGCC				
2	HEX	FB60	TID_ZGCC_ENTRY	
2	HEX	FB61	TID_ZGCC_EXIT	
2	HEX	FB62	TID_ZGCC_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FB63	TID_ZGCC_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB64	TID_ZGCC_RECOVERY_ ENTERED	
DFHZGPC				
2	HEX	FB65	TID_ZGPC_ENTRY	
2	HEX	FB66	TID_ZGPC_EXIT	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FB67	TID_ZGPC_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FB68	TID_ZGPC_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB69	TID_ZGPC_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FB6A	TID_ZGPC_BIND_MISMATCH	
2	HEX	FB6B	TID_ZGPC_NO_SESSION_ AVAILABLE	
DFHZXRC				
2	HEX	FB70	TID_ZXRC_V29_DATA	
DFHZGDA				
2	HEX	FB71	TID_ZGDA_ENTRY	
2	HEX	FB72	TID_ZGDA_EXIT	
2	HEX	FB73	TID_ZGDA_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB74	TID_ZGDA_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FB75	TID_ZGDA_SENSE_088B_ RECEIVED	
2	HEX	FB76	TID_ZGDA_INVALID_PRSS_ STATUS	
2	HEX	FB77	TID_ZGDA_RECEIVE_ FAILED	
2	HEX	FB78	TID_ZGDA_UNEXPECTED_ RESPONSE	
2	HEX	FB79	TID_ZGDA_BAD_BRACKET_ STATE_SEND	
2	HEX	FB7A	TID_ZGDA_BAD_BRACKET_ STATE_REC	
2	HEX	FB7B	TID_ZGDA_NO_STORAGE_ FMH7	
2	HEX	FB7C	TID_ZGDA_RECOVERY	
2	HEX	FB7D	TID_ZGDA_UNEXPECTED_ BR_STATE	
2	HEX	FB7E	TID_ZGDA_INVALID_ TCTTE_PTR	
2	HEX	FB7F	TID_ZGDA_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FB80	TID_ZGDA_UNEXPECTED_ CH_STATE	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
DFHZPCT				
2	HEX	FB81	TID_ZPCT_ENTRY	
2	HEX	FB82	TID_ZPCT_EXIT	
2	HEX	FB83	TID_ZPCT_INVALID_ START_TYPE	
2	HEX	FB84	TID_ZPCT_CATALOG_ERROR	
DFHZGSL 汎用リソース				
2	HEX	FB87	TID_ZGSL_BEFORE_NIB_ INIT	
2	HEX	FB88	TID_ZGSL_AFTER_NIB_ INIT	
2	HEX	FB89	TID_ZGSL_BEFORE_ADD_ GRNAME	
2	HEX	FB8A	TID_ZGSL_AFTER_ADD_ GRNAME	
2	HEX	FB8B	TID_ZGSL_BEFORE_ DELETE_GRNAME	
2	HEX	FB8C	TID_ZGSL_AFTER_DELETE_ GRNAME	
2	HEX	FB8D	TID_ZGSL_NIB_INIT_ FAILED	
2	HEX	FB8E	TID_ZGSL_ADD_GRNAME_ FAILED	
2	HEX	FB8F	TID_ZGSL_DELETE_ GRNAME_FAILED	
DFHZLS1				
2	HEX	FB90	TID_ZLS1_ENTRY	
2	HEX	FB91	TID_ZLS1_EXIT	
2	HEX	FB92	TID_ZLS1_INVALID_ START_TYPE	
2	HEX	FB93	TID_ZLS1_IC_GET_FAILED	
2	HEX	FB94	TID_ZLS1_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FB95	TID_ZLS1_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FB96	TID_ZLS1_NO_RECV_DATA	
2	HEX	FB97	TID_ZLS1_INVALID_RECV_ DATA	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FB9E	TID_ZLS1_SHUTDOWN_AND_ ACB_CLOSED	
DFHZSGN				
2	HEX	FB98	TID_ZSGN_ENTRY	
2	HEX	FB99	TID_ZSGN_EXIT	
2	HEX	FB9A	TID_ZSGN_INVALID_ START_TYPE	
2	HEX	FB9B	TID_ZSGN_SIGNON_FAILED	
2	HEX	FB9C	TID_ZSGN_CATALOG_ERROR	
2	HEX	FB9D	TID_ZSGN_SIGNOFF_ FAILED	
DFHZGCN				
2	HEX	FBA0	TID_ZGCN_ENTRY	
2	HEX	FBA1	TID_ZGCN_EXIT	
2	HEX	FBA2	TID_ZGCN_ADD_LOCK_ FAILED	
2	HEX	FBA3	TID_ZGCN_ALLOCATE_ FAILED	
2	HEX	FBA4	TID_ZGCN_ALREADY_SHUT	
2	HEX	FBA5	TID_ZGCN_CNOS_ IMPOSSIBLE	
2	HEX	FBA6	TID_ZGCN_GET_LOCK_ FAILED	
2	HEX	FBA7	TID_ZGCN_IN_SHUTDOWN	
2	HEX	FBA8	TID_ZGCN_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FBA9	TID_ZGCN_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FBAA	TID_ZGCN_INVALID_ MODENAME	
2	HEX	FBAB	TID_ZGCN_INVALID_SYSID	
2	HEX	FBAC	TID_ZGCN_NO_TCME_FOUND	
2	HEX	FBAD	TID_ZGCN_NO_TCTE_FOUND	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FBAE	TID_ZGCN_RACE_IN_ SHUTDOWN	
2	HEX	FBAF	TID_ZGCN_RECEIVE_ FAILED	
2	HEX	FBB0	TID_ZGCN_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FBB1	TID_ZGCN_SEND_FAILED	
2	HEX	FBB2	TID_ZGCN_SINGLE_SESS_ ERROR	
2	HEX	FBB3	TID_ZGCN_SYSID_NOT_ FOUND	
2	HEX	FBB4	TID_ZGCN_TCSE_ERROR	
2	HEX	FBB5	TID_ZGCN_CNOS_COMMAND_ OUT	
2	HEX	FBB6	TID_ZGCN_CNOS_COMMAND_ IN	
2	HEX	FBB7	TID_ZGCN_CNOS_REPLY_ OUT	
2	HEX	FBB8	TID_ZGCN_CNOS_REPLY_IN	
2	HEX	FBB9	TID_ZGCN_MODEGROUP_ CHANGED	
DFHZGCA				
2	HEX	FBC0	TID_ZGCA_ENTRY	
2	HEX	FBC1	TID_ZGCA_EXIT	
2	HEX	FBC2	TID_ZGCA_ENTRY_LEVEL2	
2	HEX	FBC3	TID_ZGCA_EXIT_LEVEL2	
2	HEX	FBC4	TID_ZGCA_CURRENT_ COUNTS	
2	HEX	FBC5	TID_ZGCA_TC_MATRIX	
2	HEX	FBC6	TID_ZGCA_RECOVERY_ ENTERED	
2	HEX	FBC7	TID_ZGCA_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FBC8	TID_ZGCA_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FBC9	TID_ZGCA_CHANGE_ INCOMPLETE	
DFHZXPS				
2	HEX	FBD0	TID_ZXPS_ENTRY	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FBD1	TID_ZXPS_EXIT	
2	HEX	FBD2	TID_ZXPS_BAD_TCTEPRSS	
2	HEX	FBD3	TID_ZXPS_CV29_DATA_ MISSING	
2	HEX	FBD4	TID_ZXPS_INVALID_BIS_ DATA	
2	HEX	FBD5	TID_ZXPS_INVALID_BID_ DATA	
2	HEX	FBD7	TID_ZXPS_MISSING_BID_ FLOW	
2	HEX	FBD8	TID_ZXPS_INVALID_RUCAT	
2	HEX	FBD9	TID_ZXPS_INCONSISTENT_ DATA_FLOW	
2	HEX	FBDA	TID_ZXPS_UNIDENTIFIED_ RESPONSE	
2	HEX	FBDB	TID_ZXPS_UNKNOWN_ COMMAND	
2	HEX	FBDC	TID_ZXPS_UNEXPECTED_ BIS_RESP	
2	HEX	FBDD	TID_ZXPS_UNKNOWN_CMD_ RESPONSE	
2	HEX	FBDE	TID_ZXPS_INVALID_BID_ STATUS	
2	HEX	FBDF	TID_ZXPS_INVALID_ZGDA_ MODE	
2	HEX	FBE0	TID_ZXPS_INVALID_ZGDA_ PARM	
2	HEX	FBE1	TID_ZXPS_UNKNOWN_ STATE_AFTER_SIG	
2	HEX	FBE4	TID_ZXPS_RECOVERY_ ABANDONED	
2	HEX	FBE5	TID_ZXPS_RESETSR_ FAILED	
2	HEX	FBE6	TID_ZXPS_TRACKING_ DATA_MISSING	
2	HEX	FBE7	TID_ZXPS_DOMAIN_CALL_ FAILED	
2	HEX	FBE9	TID_ZXPS_CV29_TRACE	

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	HEX	FBEA	TID_ZXPS_NO_BIS_ RECOVERY	
DFHZGPR				
2	HEX	FBF0	TID_ZGPR_ENTRY	
2	HEX	FBF1	TID_ZGPR_EXIT	
2	HEX	FBF2	TID_ZGPR_INVALID_ FORMAT	
2	HEX	FBF3	TID_ZGPR_INVALID_ FUNCTION	
2	HEX	FBF4	TID_ZGPR_INVALID_TCSE_ PTR	
2	HEX	FBF5	TID_ZGPR_INCR_CCCC_ ERROR	
2	HEX	FBF6	TID_ZGPR_DECR_CCCC_ ERROR	
2	HEX	FBF7	TID_ZGPR_INQ_CCCC_ ERROR	
2	HEX	FBF8	TID_ZGPR_RESET_CCCC_ ERROR	
2	HEX	FBF9	TID_ZGPR_RECOVERY_ ENTERED	
追加の DFHZGDA				
2	HEX	FBFA	TID_ZGDA_REJ_ATT_INV_ CH_STATE	
2	HEX	FBFB	TID_ZGDA_REJ_ATT_INV_ BR_STATE	
2	HEX	FBFC	TID_ZGDA_SEND_FAILED	
追加の DFHZXPS				
2	HEX	FBFD	TID_ZXPS_REJ_ATT_ FAILED	
========== 標準メッセージ定数 ==========				
4	DECIMAL	1	MNO_ABEND	
8	CHARACTER	ZC0001	DCD_ABEND	
4	DECIMAL	2	MNO_SEVERE_ERROR	
8	CHARACTER	ZC0002	DCD_SEVERE_ERROR	
4	DECIMAL	3	MNO_NO_STORAGE	
8	CHARACTER	ZC0003	DCD_NO_STORAGE	
2	CHARACTER	ZC	COMPONENT_ID	
========== 持続セッション定数 ==========				

表 858. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	86399	PSDI_MAX	1 日の秒数マイナス 1

ZGRP - 持続セッション制御ブロック

```
=====================================================================
  CONTROL BLOCK NAME = DFHZGRPC
  DESCRIPTIVE NAME = CICS TS PRSS initialisaton blocks
       Licensed Materials - Property of IBM
        Restricted Materials of IBM
       5655-Y04
       (C) Copyright IBM Corp. 1992, 1998
    以下の制御ブロックはすべて DFHZGRP で作成されます。
  FUNCTION = PRSS_CV29
      これは SHARED CICS データであり、次のデータが含まれます。
      CV29、FMH5、BIS、および BID の各データ。
      OPNDST RESTORE された TCTTE ごとに 1 つの PRSS CV29 があります。
  LIFETIME =
      持続セッション・リカバリー (EMER | VTAM_RESART) 時に DFHZGRP で
      作成され、DFHZC0146 または DFHZC0156 (正常な PS リカバリー) が
      発行されたとき、またはセッションが復元できず、アンバインドされた
      すべての場合において対応するために DFHZCLS が実行されたときに、
      DFHZNCA によって freemain されます。
  STORAGE CLASS =
      SMMC SHARED_CICS
  LOCATION =
      TCTE_PRSS_CV29_PTR を介して TCTTE からチェーン解除されます。
  INNER CONTROL BLOCKS = none
  FUNCTION = NIBLIST
      持続セッション INQUIRE NIBLIST - 持続する 各 NIB に関する
      以下の情報を含む VTAM によって提供されたデータを保持するために
      DFHZGRP によって作成され、使用されます。
      詳細については、「VTAM Programming」(SC31-6436) を参照してください。
  LIFETIME =
      持続セッション・リカバリー (始動または動的オープン) 時に DFHZGRP で
      作成され、終了する前に DFHZGRP によって freemain されます。
  STORAGE CLASS =
      USAGE(DOMAIN)
  LOCATION =
      TCT 接頭部 TCTV_FIRST_NIBLIST_PTR からアンカー処理されます。
  INNER CONTROL BLOCKS = SC31-6436 を参照してください。
  FUNCTION = TCT_BIND
      バインドを TCT に定義します (長さから始まります)。
      これは、TCTTE に PRSS BIND をコピーするために使用されます。
  LIFETIME =
      logmode= n が使用されているときに持続セッション・リカバリー
      (緊急時再始動または vtam 再始動) 中に DFHZGRP で作成され、
      TCTTE が削除された場合は freemain されます。
  STORAGE CLASS =
      ZCBIMG サブプール
  LOCATION =
      TCTEBIMG からアンカー処理されます。
  INNER CONTROL BLOCKS = none
  FUNCTION = ZGRP_RPL
      DFHZGRP および DFHZGUB で使用する 11 個の RPL のセットを
      定義します。
  LIFETIME =
      持続セッション・リカバリー (始動または動的オープン) 時に
      DFHZGRP で作成され、終了する前に DFHZGRP によって freemain
      されます。ただし、一部の RPL がまだアクティブの場合、プール
      は保持され、後続の動的 OPEN VTAM ACB 要求で再利用され、
      freemain されます。
```

```
 STORAGE CLASS =
     ZCNIBLST サブプール
 LOCATION =
     TCT 接頭部 TCTV_PRSS_RPL_POOL_PTR からアンカー処理されます。
 INNER CONTROL BLOCKS = none
 NOTES :
  DEPENDENCIES = S/370
  RESTRICTIONS =
  MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
 EXTERNAL REFERENCES =
   DATA AREAS =
   CONTROL BLOCKS =
   GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
-------------------------------------------------------------------
===================================================================
===================================================================
 CV29、FMH5、BIS および BID の各データを含む PRSS CV29。OPNDST RESTORE
 データから DFHZGRP によって作成され、DFHZXPC および DFHZXRC に渡され
 ます (端末用 CV29 のみ)。
===================================================================
```

表 *859.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	163	PRSS_CV29_DATA	
(0)	CHARACTER	91	PRSS_CV29	
(5B)	CHARACTER	42	PRSS_FMH5	
(5B)	CHARACTER	21	FMH5_PS_DATA	FMH5 PLU-SLU データ
(5B)	CHARACTER	2	FMH5_PSSEQ	FMH5 PLU-SLU シーケンス番号
(5D)	CHARACTER	3	FMH5_PSRH	FMH5 PLU-SLU RH
(60)	CHARACTER	16	FMH5_PSRU	FMH5 PLU-SLU RU
(70)	CHARACTER	21	FMH5_SP_DATA	FMH5 SLU-PLU データ
(70)	CHARACTER	2	FMH5_SPSEQ	FMH5 SLU-PLU シーケンス番号
(72)	CHARACTER	3	FMH5_SPRH	FMH5 SLU-PLU RH
(75)	CHARACTER	16	FMH5_SPRU	FMH5 SLU-PLU RU
(85)	CHARACTER	20	PRSS_BIS	
(85)	CHARACTER	10	BIS_PS_DATA	BIS PLU-SLU データ
(85)	CHARACTER	2	BIS_PSSEQ	BIS PLU-SLU シーケンス番号
(87)	CHARACTER	3	BIS_PSRH	BIS PLU-SLU RH
(8A)	CHARACTER	5	BIS_PSRU	BIS PLU-SLU RU
(8F)	CHARACTER	10	BIS_SP_DATA	BIS SLU-PLU データ
(8F)	CHARACTER	2	BIS_SPSEQ	BIS SLU-PLU シーケンス番号
(91)	CHARACTER	3	BIS_SPRH	BIS SLU-PLU RH
(94)	CHARACTER	5	BIS_SPRU	BIS SLU-PLU RU
(99)	CHARACTER	10	PRSS_BID	
(99)	CHARACTER	2	BID_SEQ	BID シーケンス番号

表 *859.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(9B)	CHARACTER	3	BID_RH	BID RH
(9E)	CHARACTER	5	BID_RU	BID RU

```
=====================================================================
 持続セッション NIBLIST - INQUIRE PERSESS および OPNDST RESTORE の
 結果として、DFHZGRP で生成されます。
 NIB および BIND の定義は、VTAM バージョンが使用可能になったときに、それに
 置き換える必要があります。置き換えられていない場合は、VTAM  バージョンに
 合わせる必要があります。

 NIBLIST は TCTV_FIRST_NIBLIST_PTR からアンカー処理されます
=====================================================================
```

表 *860.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	NIBLIST	
(0)	CHARACTER	24	NIBLIST_HEADER	
(0)	CHARACTER	8	EYECATCHER	>PRSSNBL !
(8)	ADDRESS	4	CHAIN_PTR	次の niblist
(C)	FULLWORD	4	NIB_COUNT	このリスト内の NIB のカウント
(10)	FULLWORD	4	UNBIND_COUNT	アンバインドのカウント "
(14)	ADDRESS	4	TOP_NIBLIST	このブロックの開始
(18)	CHARACTER	*	NIB_START	NIB の開始

表 *861.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	64	NIB	多くの NIB のうちの最初の NIB
(0)	CHARACTER	1	*	常に 'D0'x
(1)	UNSIGNED	1	NIBFLG0	
(1)	1...		NIBNNAMS	パートナーが使用するメンバー名
(2)	CHARACTER	1	*	
(3)	UNSIGNED	1	NIBLEN	NIB の長さ
(4)	FULLWORD	4	NIBCID	CID
(8)	ADDRESS	4	NIBUSER	a(old_tctte) a(tctte) または 0
(C)	CHARACTER	8	NIBSYM	ネット名
(14)	CHARACTER	8	NIBMODE	!
(14)	CHARACTER	8	NIBNET	Netid
(1C)	CHARACTER	8	NIBDEVCH	!

表 *861.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(1C)	CHARACTER	4	*	
(20)	CHARACTER	1	DEVPHYSA	
(24)	CHARACTER	4	NIBPROCD	!
(28)	UNSIGNED	1	NIBFLG1	!
(28)	1...		NIBLAST	最後の NIB の場合はオフ
(28)	.1..		NIBCON	OPNDST 復元が正常に行われた場合はオン
(29)	UNSIGNED	1	NIBFLG2	!
(29)	11..		*	!
(29)	..1.		NIBPSPLU	1 次の場合はオン
(29)	...1. ...		NIBPSDFS	継続特定の場合はオン
(29)	.... 1...		NIBPSDFA	継続任意の場合はオン
(29)	.... .1..		NIBPSRSP	RESP データ・モードの場合はオン
(2A)	CHARACTER	2	*	!
(2C)	ADDRESS	4	NIBEXLST	
(30)	CHARACTER	8	NIBGENN	汎用リソース名
(30)	CHARACTER	8	NIBLMODE	
(38)	CHARACTER	4	*	
(3C)	ADDRESS	4	NIBRPARM	リストア plist へのポインター

```
------------------------------------------------------------------------
RESTORE_PLIST_POINTERS
  NIBLIST 内の NIB ごとの 7 ポインターのセット。NIB の NIBRPARM によって
  示されます。
  その後、これらは INQUIRE PERSESS および OPNDST RESTORE によって、
  各 NIB に対して提供されたデータを示します。
------------------------------------------------------------------------
```

表 *862.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	28	RESTORE_PLIST_ POINTERS	
(0)	ADDRESS	4	BIND_PTR	
(4)	ADDRESS	4	CV29_PTR	
(8)	ADDRESS	4	MODENAME_PTR	
(C)	ADDRESS	4	SESSID_PTR	
(10)	ADDRESS	4	FMH5_PTR	
(14)	ADDRESS	4	BID_PTR	
(18)	ADDRESS	4	BIS_PTR	

```
------------------------------------------------------------------
BIND
  INQUIRE PERSESS によって戻され、BIND_PTR によって示されます。

  バインド内のフィールドの定義は、正式な VTAM のもので置き換える
  必要があります。
------------------------------------------------------------------
```

表 *863.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	37	BIND	
(0)	UNSIGNED	1	BINFMTY	バインドのフォーマットとタイプ
3 binfmt ビット(4)、バインドのフォーマット 3 bintype ビット(4)、バインドのタイプ				
(1)	UNSIGNED	1	BINFM	FM プロファイル
(2)	UNSIGNED	1	BINTS	TS プロファイル
(3)	CHARACTER	3	*	!
(6)	BIT(8)	1	BINCMNP2	7 送信/受信モード
(6)	111.		*	!
(6)	...1. ...		BINBKFS	ビット X'10' 1 次はブラケットです
(6)	 1111		*	!
(7)	BIT(8)	1	BINAPACE	8 SLU 送信ペーシング
(8)	BIT(8)	1	BINRPACE	9 SLU 受信ペーシング
(9)	UNSIGNED	1	BINSRUSZ	10 SLU 最大送信 RU サイズ
(A)	UNSIGNED	1	BINPRUSZ	11 PLU 最大送信 RU サイズ
(B)	BIT(8)	1	BINSPACE	12 PLU 送信ペーシング
(C)	BIT(8)	1	BINBPACE	13 PLU 受信ペーシング
(D)	UNSIGNED	1	BINLUP	14 LU タイプ
(E)	CHARACTER	11	BINPSCHR	バイト 15-25
(E)	BIT(8)	1	BINLULEV	15 LU タイプ
(F)	BIT(8)	1	BINARCH1	16 アーキテクチャー情報 1
(10)	CHARACTER	5	*	17-21 !
(15)	BIT(8)	1	BINFLG0	22 フラグ・バイト
(15)	1...		BINES	ビット X'80' セキュリティー・サポートの拡張
(15)	.111 1111		*	!
(16)	BIT(8)	1	BINFLG1	23 フラグ・バイト
(16)	111.		*	!
(16)	...1. ...		BINCLSS	ビット X'01' セキュリティー・サポートへのアクセス
(16)	.... 11..		*	!

表 *863. (*続き*)*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(16)	.... ..1.		BINAVFS	ビット X'02' 検査済み
(16)	1		BINPV	ビット X'01' 持続検査
(17)	BIT(8)	1	BINFLG2	24 フラグ・バイト
(17)	1...		*	!
(17)	.1..		BINCSBK	ビット X'40' 同期レベル 2
(17)	..1.		BINCONF	ビット X'20' 同期レベル 1
(17)	...1. ...		*	!
(17)	.... 1...		BINSECNH	ビット X'08' 2ry 再開
(17)	.... .1..		BINPRIMH	ビット X'04' 1ry 再開
(17)	.... ..1.		BINPSS	ビット X'02' 並列セッション
(17)	1		BINGDSVF	ビット X'01' CNOS サポートあり
(18)	BIT(8)	1	BINFLG3	25 フラグ・バイト
(18)	1...		*	!
(18)	.1..		BINLTDRC	ビット X'40' LR ビット
(18)	..11 1111		*	!
(19)	BIT(8)	1	BINCRCTL	26 暗号化
(1A)	UNSIGNED	1	BINPRIML	27 1ry LU 名の長さ
(1B)	CHARACTER	8	BINPRIM	28-35 1ry LU 名
---------- -! 持続セッション niblist に戻されたバインドに 0 以外のユーザー・ データの長さ (BINUSEL) が含まれている場合、そのバインドの後に 構造化ユーザー・データ・フィールドが続きます。これには、モード名、 ! sessid、PLUNAME または SLUNAME が含まれます。 ! ---------- ---				
(23)	UNSIGNED	1	BINUSEL	36 ユーザー・データの長さ
(24)	CHARACTER	1	BINUSE	37 データの最初のバイト

```
------------------------------------------------------------------
 MODENAME (接頭部: 'll02'x)
   INQUIRE PERSESS によって戻され、MODENAME_PTR によって示されます
------------------------------------------------------------------
```

表 *864.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	10	MODENAME_STRUCT	!
(0)	UNSIGNED	1	MODENAME_LENGTH	モード名の長さ + 1
(1)	UNSIGNED	1	MODENAME_KEY	キー '02'
(2)	CHARACTER	8	MODENAME	CICS で使用されるモード名

```
------------------------------------------------------------------
SESSID (接頭部: 'll03'x)
  INQUIRE PERSESS によって戻され、SESSID_PTR によって示されます
------------------------------------------------------------------
```

表 *865.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	10	SESSID_STRUCT	!
(0)	UNSIGNED	1	SESSID_LENGTH	sessid の長さ + 1
(1)	UNSIGNED	1	SESSID_KEY	キー '03'
(2)	CHARACTER	8	SESSID	CICS で使用される sessid

```
------------------------------------------------------------------
TCT_BIND
  バインドを TCT に定義します (長さから始まります)。
  注: TCTEBIMG は最初のバイトのフラグの先にある長さを示します。
  この長さの後にバインド自体が続きます。
------------------------------------------------------------------
```

表 *866.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	38	TCT_BIND	
(0)	UNSIGNED	1	TCT_BIND_LENGTH	
(1)	CHARACTER	13	*	
(E)	UNSIGNED	1	TCT_BINLUP	
(F)	CHARACTER	23	*	

```
------------------------------------------------------------------
RPL_POOL
  DFHZGRP および DFHZGUB で使用する 11 個の RPL のセットを定義します。
  ブロックは DFHZGRP が入力されたときに ZCNIBLST 可変長サブプールから
  取得され、RPL がすべて非アクティブの場合に DFHZGRP によって削除されます。
  ECB は、RPL がフリーになるまで待機する DFHZGUB によって使用されます。
  最初の RPL は DFHZGRP - INQUIRE および OPNDST で使用されます。
  次の 10 個の RPL は、最大 10 個の CLSDST または TERMSESS を開始する
  DFHZGUB 用です。その後、いずれかが非アクティブになるまで待機する
  必要があります。
RPL POOL は TCTV_PRSS_RPL_POOL_PTR からアンカー処理されます。
DFHZGUB で使用される最後の 10 個の RPL は TCTV_PRSS_UNBIND_RPLS_PTR
からアンカー処理されます
------------------------------------------------------------------
```

表 *867.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	ZGRP_RPL_POOL	
(0)	CHARACTER	16	RPL_POOL_HEADER	
(0)	CHARACTER	8	RPL_EYECATCHER	>PRSSRPL !
(8)	ADDRESS	4	WAIT_RPL_ECB	DFHZGUB が RPL ECB を待機
(C)	FULLWORD	4	RPL_SIZE	各 RPL のサイズ

表 *867.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(10)	CHARACTER	*	ZGRP_RPL	

```
------------------------------------------------------------------
 セキュリティー・メカニズム・サブフィールド (接頭部: '..14')
------------------------------------------------------------------
```

表 *868.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	SEC_MECH_STRUCT	
(0)	UNSIGNED	1	SEC_MECH_LENGTH	構造の長さ - 1
(1)	UNSIGNED	1	SEC_MECH_KEY	キー '14'
(2)	UNSIGNED	1	SEC_POLICY_LENGTH	セキュリティー・ポリシーの長さ
(3)	CHARACTER	*	*	

表 *869.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	EXT_SEC_MECH_STRUCT	
(0)	UNSIGNED	1	SEC_EXT_MECH_LEN	拡張メカニズムの長さ
(1)	CHARACTER	*	SEC_EXT_MECH	メカニズム
(1)	CHARACTER	1	SEC_MECH_ID	メカニズム ID
(2)	UNSIGNED	1	SEC_MECH_POLICY	メカニズム・ポリシー
(2)	1...		SEC_POLICY_REQD	ビット X'80' セキュリティー・サポートの要求
(2)	.111 1111		*	

定数

表 *870.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
-- NIB_DATA_LENGTH INQUIRE PERSESS によって戻される 1 つの NIB、PLIST およびデータの長さ 注 - VTAM APAR OY65251 以降、LU62 NIB データにはバインド・ユーザー・ データ (最大長 19) からのキー 04 も含まれます。 以降のリリースで、VTAM によってサブフィールドが追加される可能性があります。 その場合、この長さを増やす必要があります。 --				
4	DECIMAL	164	NIB_DATA_LENGTH	
-- SHORTEST_NIB_DATA_LENGTH VTAM INQUIRE PERSESS によって戻される、可能な限り最短の NIB データの長さ。 --				

表 *870. (続き)*

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	129	SHORTEST_NIB_DATA_ LENGTH	
---------- OPNDST_DATA_LENGTH 1 セットの CV29、FMH5、BIS + BID の長さ ----------				
4	DECIMAL	163	OPNDST_DATA_LENGTH	

ZLUIT - ZCP ローカル・ユーザー ID テーブル定義

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHZLUIT
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS (ZCP) Local Userid Table definition.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1989
FUNCTION =
     この制御ブロックには、以下に対する DSECT が含まれます。
     1) ローカル・ユーザー ID テーブル (LUIT) エントリー。
        LUIT には、持続検査を使用し、この接続での使用について
        ALREADY VERIFIED と見なされるユーザー ID のリストが
        含まれます。
     2) ローカル・ユーザー ID テーブル域 (LUITA)。
        これは、最初の LUIT エントリーへのポインター、LUIT に
        関連付けられている SYSID、および一部のフラグを含む、
        各 LUIT のヘッダーです。この DSECT は物理的に TCSE の
        一部ですが、DFHZCUT が機能を実行するために必要な TCSE
        フィールドのみを含みます。
     LUIT は接続ごとに 1 つあります。永続的にサインオンする
     ユーザー ID ごとに 1 つのエントリーが後ろに続く LUITA
     ヘッダーで構成されます。
     これらの両方の制御ブロックは DFHZCUT によって所有されます。
LIFETIME =
     LUITA の場合 - TCSE の存続時間 - 接続存続期間。

                    TCSE が解放されたときに破棄されます。
     LUIT エントリーの場合 - タスク関連。タスクは LUIT
                    エントリーを接続および追加または再利用
                    します。タスクが終了するたびに、LUIT
                    エントリーの使用回数が減少します。エントリー
                    が一定時間 (SIT - PVDELAY) 使用されなかった
                    場合、LUIT エントリーは削除されます。
STORAGE CLASS =
     LUITA は TCSE の一部です。
     LUIT エントリーはサブプール USIDTBL から取得されます。
     これらは 32 バイトの固定長です。
LOCATION =
     LOCAL_USERID_TABLE_AREA (LUITA) は TCSE 内のフィールドです。
     LOCAL_USERID_TABLE_ELEMENT は以下からチェーン解除されます。
       最初の LUIT エントリーの LUITA_HEAD_POINTER (TCSELUIT)
       次の LUIT エントリーの LUIT_FORWARD_POINTER
            (チェーンの終わり = ヌル・ポインター)
INNER CONTROL BLOCKS =
     LOCAL_USERID_TABLE_AREA は、TCSEUTA で定義されている TCSE
     の内部制御ブロックです
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
```

```
EXTERNAL REFERENCES =
      None
  DATA AREAS =
      None
  CONTROL BLOCKS =
      None
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) =
      None
-------------------------------------------------------------------
ローカル・ユーザー ID テーブル域は、TCSEUTA にある TCSE 内の
サブ制御ブロックです。
DFHZCUT では、LUIT のヘッド制御ブロックとして LUITA を使用します。
  HEAD_POINTER は、LUIT エレメント・チェーンの開始を示します。
  SYSID は、LUIT に関連付けられている 4 文字の接続システム ID です。
  LUIT エントリーのタイムアウトで使用される FLAGS:
    TIME_OUT_IN_PROGRESS
```

表 *871.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	LOCAL_USERID_TABLE_ AREA	
(0)	ADDRESS	4	LUITA_HEAD_POINTER	
(4)	CHARACTER	4	LUITA_SYSID	
(8)	BIT(8)	1	LUITA_FLAGS	
(8)	1...		LUITA_TIME_OUT_IN_ PROGRESS	
(8)	.111 1111		*	予約
(9)	CHARACTER	3	*	予約

```
ローカル・ユーザー ID テーブル・エレメントは、特定の SYSID の
持続検査を使用するユーザー ID で構成されます。

  FORWARD_POINTER は、次のエレメント - 検索にチェーニングする
      ために使用されます。

  BACKWARD_POINTER は、リストの中央からエントリーを削除する
      場合に使用されます。
  TIME_LAST_END_BRACKET は、リストにエントリーが追加されたときに
      ゼロに設定されます。その後、エントリーを使用するタスクが
      ブラケット終了を送信して (タスク終了時に) セッションを完了
      するたびに、4 高位バイトの STCK マクロ時間に設定されます。この
      時間は、カウントがゼロで、エントリーが一定時間使用されていない
      場合に、リストから LUIT エントリーを削除するために使用されます。
  USE_COUNT は、この LUIT エントリーを使用している現在実行中の
      トランザクションの合計数です。
  FLAGS
    LOGICALLY_DELETED は、LUIT エントリーが論理的かつアーキテクチャー
      的に削除されていることを示します。ただし、使用回数はゼロ以外で
      あるため、現在エントリーを使用しているトランザクションが終了する
      まで待つ必要があります。その後で、エントリーを freemain すること
      ができます。
      リストに新しいエントリーを追加する代わりに、論理的に削除された
      エントリーを再度有効にすることができることに注意してください。
      これにより、同じユーザー ID に対して複数のエントリーを設定する
      必要がなくなります。
  USERID は、PV を使用し、接続での使用について検証済みと見なすことができる
  ユーザー ID (および長さ) です。
```

表 *872.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	32	LOCAL_USERID_TABLE_ ELEMENT	
(0)	ADDRESS	4	LUIT_FORWARD_POINTER	
(4)	ADDRESS	4	LUIT_BACKWARD_POINTER	
(8)	UNSIGNED	4	LUIT_TIME_LAST_END_ BRACKET	
(C)	HALFWORD	2	LUIT_USE_COUNT	
(E)	UNSIGNED	1	LUIT_FLAGS	
(E)	1...		LUIT_LOGICALLY_ DELETED	
(E)	.1..		LUIT_PENDING_TIME_OUT	
(E)	..11 1111		*	
(F)	CHARACTER	9	LUIT_USERID	
(F)	UNSIGNED	1	LUIT_USERID_LENGTH	
(10)	CHARACTER	8	LUIT_USERID_TEXT	
(18)	CHARACTER	8	*	予約

ZCCPS - CICS クライアント

```
DESCRIPTIVE NAME = CICS Client control blocks
 このコピーブックでは、CCIN および CTIN トランザクションに
 必要な宣言と構造を示します。
 ------------------------------------------------------------------
==================================================================
 CICS クライアントの CCIN トランザクション入力のデータ
==================================================================
```

表 *873.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	R	受信パラメーター
(0)	CHARACTER	12	CCIN_HEADER	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_LEN	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_GROUP	
(5)	UNSIGNED	1	CCIN_FUNCTION	
(6)	UNSIGNED	1	CCIN_VERSION	
(7)	UNSIGNED	1	CCIN_RESPONSE	
(8)	UNSIGNED	2	CCIN_REASON	
(A)	UNSIGNED	2	CCIN_PARMNUM	

表 *874.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	CCIN_APPLID_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_APPLID_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_APPLID_PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CCIN_APPLID	

表 *875.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	CCIN_CODEPAGE_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_CODEPAGE_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_CODEPAGE_PARM_ TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CCIN_CODEPAGE	

表 *876.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	CCIN_CAPABILITIES_ PARM	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_CAPABILITIES_ LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_CAPABILITIES_ PARM_TYPE	
(5)	BIT(8)	1	CCIN_ENVIRON_TYPE	
(5)	1111 11..		*	
(5)	.... ..1.		CCIN_EBCDIC	
(5)	1		CCIN_BIGENDIAN	
(6)	BIT(16)	2	CCIN_CLIENT_ CAPABILITIES	
(6)	BIT(8)	1	*	
(6)	1...		CCIN_EXIT_PROCESSING	
(6)	.1..		CCIN_TRANSLATE_ CAPABLE	
(6)	..1.		CCIN_DELETE_ENTRIES	
(6)	...1. ...		CCIN_TCTUA_COMMAREA	
(6)	 1111		*	
(7)	BIT(8)	1	*	

表 *877.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	10	CCIN_SECURITY_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_SECURITY_LENGTH	

表 *877.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_SECURITY_PARM_ TYPE	
(5)	UNSIGNED	1	CCIN_ECIATTACH_USERID	
(6)	UNSIGNED	1	CCIN_ECIATTACH_ PASSWORD	
(7)	UNSIGNED	1	CCIN_EPIATTACH_USERID	
(8)	UNSIGNED	1	CCIN_EPIATTACH_ PASSWORD	
(9)	UNSIGNED	1	CCIN_CTINATTACH_REQS	

表 *878.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	6	CCIN_TIMEOUT_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_TIMEOUT_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_TIMEOUT_PARM_ TYPE	
(5)	BIT(8)	1	*	
(5)	1...		CCIN_CONV_TIMEOUT_ SUPPORTED	
(5)	.111 1111		*	

```
====================================================================
  CICS クライアントの CCIN トランザクション出力のデータ
====================================================================
```

表 *879.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	S	送信パラメーター
(0)	CHARACTER	12	CCIN_HEADER	
(0)	FULLWORD	4	CCIN_LEN	
(4)	UNSIGNED	1	CCIN_GROUP	
(5)	UNSIGNED	1	CCIN_FUNCTION	
(6)	UNSIGNED	1	CCIN_VERSION	
(7)	UNSIGNED	1	CCIN_RESPONSE	
(8)	UNSIGNED	2	CCIN_REASON	
(A)	UNSIGNED	2	CCIN_PARMNUM	

```
====================================================================
  CICS クライアントの CTIN トランザクション入力のデータ
====================================================================
```

表 *880.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	IN	入力パラメーター
(0)	CHARACTER	12	CTIN_HEADER	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_LEN	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_GROUP	
(5)	UNSIGNED	1	CTIN_FUNCTION	
(6)	UNSIGNED	1	CTIN_VERSION	
(7)	UNSIGNED	1	CTIN_RESPONSE	
(8)	UNSIGNED	2	CTIN_REASON	
(A)	UNSIGNED	2	CTIN_PARMNUM	

表 *881.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_NETNAME_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_NETNAME_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_NETNAME_PARM_ TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_NETNAME	

表 *882.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_MODELID_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_MODELID_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_MODELID_PARM_ TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_MODELID	

表 *883.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_CODEPAGE_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_CODEPAGE_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_CODEPAGE_PARM_ TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_CODEPAGE	

表 *884.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_APPLID_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_APPLID_LENGTH	

表 *884.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_APPLID_PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_APPLID	

表 *885.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_TERMID_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_TERMID_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_TERMID_PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_TERMID	

表 *886.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	6	CTIN_TERMSOC_PARM	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_TERMSOC_LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_TERMSOC_PARM_ TYPE	
(5)	UNSIGNED	1	CTIN_TERMSOC	サインオン機能
(5)	1...		CTIN_TERMSOC_IND	1 - 必須 0 - 必須ではない

```
======================================================================
  CICS クライアントの CTIN トランザクション出力のデータ
======================================================================
```

表 *887.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	12	OUT	出力パラメーター
(0)	CHARACTER	12	CTIN_HEADER	
(0)	FULLWORD	4	CTIN_LEN	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_GROUP	
(5)	UNSIGNED	1	CTIN_FUNCTION	
(6)	UNSIGNED	1	CTIN_VERSION	
(7)	UNSIGNED	1	CTIN_RESPONSE	
(8)	UNSIGNED	2	CTIN_REASON	
(A)	UNSIGNED	2	CTIN_PARMNUM	

表 *888.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	CTIN_TERMDETAILS_PARM	

表 888. (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	FULLWORD	4	CTIN_TERMDETAILS_ LENGTH	
(4)	UNSIGNED	1	CTIN_TERMDETAILS_ PARM_TYPE	
(5)	CHARACTER	*	CTIN_TERMDETAILS	

表 889.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	6	CTIN_TERMSOCS_PARM	ctin_termsoc_parm と同様
(0)	FULLWORD	4	*	
(4)	UNSIGNED	1	*	
(5)	UNSIGNED	1	*	サインオン機能
(5)	1...		*	1 - 可能 0 - 不能

定数

表 890.

長さ	タイプ	値	名前	説明
========== CCIN ヘッダー・ブロックおよび応答コードと理由コードを宣言します ========== ccin_group の定数				
1	DECIMAL	1	CCIN_CLIENT_FUNCTION	
ccin_function の定数				
1	DECIMAL	1	CCIN_CLIENT_INSTALL_ REQUEST	
1	DECIMAL	2	CCIN_CLIENT_INSTALL_ RESPONSE	
1	DECIMAL	3	CCIN_CLIENT_UNINSTALL_ REQUEST	
CCIN パラメーター・タイプの定数				
1	DECIMAL	1	CCIN_APPLID_TYPE	
1	DECIMAL	3	CCIN_CODEPAGE_TYPE	
1	DECIMAL	4	CCIN_CAPABILITIES_TYPE	
1	DECIMAL	9	CCIN_SECURITY_TYPE	
1	DECIMAL	12	CCIN_TIMEOUT_TYPE	
ccin_response の定数				
1	DECIMAL	0	CCIN_NORMAL	
1	DECIMAL	1	CCIN_EXCEPTION	
1	DECIMAL	2	CCIN_ERROR	
1	DECIMAL	4	CCIN_DISASTER	

表 890. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
ccin_reason の定数				
2	DECIMAL	0	CCIN_OK	
2	DECIMAL	1	CCIN_ALREADY_INSTALLED	
2	DECIMAL	4	CCIN_INSTALL_CANCELLED	
2	DECIMAL	5	CCIN_SERVER_BUSY	
2	DECIMAL	6	CCIN_INVALID_REQUEST	
2	DECIMAL	7	CCIN_INVALID_CODEPAGE	
========== CTIN ヘッダー・ブロックおよび応答コードと理由コードを宣言します ========== ctin_group の定数				
1	DECIMAL	1	CTIN_CLIENT_FUNCTION	
ctin_function の定数				
1	DECIMAL	17	CTIN_TERMINAL_INSTALL_ REQUEST	
1	DECIMAL	18	CTIN_TERMINAL_INSTALL_ RESPONSE	
1	DECIMAL	19	CTIN_TERMINAL_ UNINSTALL_REQUEST	
CTIN パラメーター・タイプの定数				
1	DECIMAL	1	CTIN_APPLID_TYPE	
1	DECIMAL	3	CTIN_CODEPAGE_TYPE	
1	DECIMAL	5	CTIN_NETNAME_TYPE	
1	DECIMAL	6	CTIN_MODELID_TYPE	
1	DECIMAL	7	CTIN_TERMDETAILS_TYPE	
1	DECIMAL	8	CTIN_TERMID_TYPE	
1	DECIMAL	10	CTIN_TERMSOC_TYPE	
ctin_response の定数				
1	DECIMAL	0	CTIN_NORMAL	
1	DECIMAL	1	CTIN_EXCEPTION	
1	DECIMAL	2	CTIN_ERROR	
1	DECIMAL	4	CTIN_DISASTER	
ctin_reason の定数				
2	DECIMAL	1	CTIN_ALREADY_INSTALLED	
2	DECIMAL	2	CTIN_UNKNOWN_TERMINAL	
2	DECIMAL	3	CTIN_UNKNOWN_MODEL	
2	DECIMAL	4	CTIN_INSTALL_CANCELLED	
2	DECIMAL	5	CTIN_SERVER_BUSY	
2	DECIMAL	6	CTIN_INVALID_REQUEST	
2	DECIMAL	7	CTIN_INVALID_CODEPAGE	

表 890. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
2	DECIMAL	8	CTIN_INVALID_SIGNON	
2	DECIMAL	9	CTIN_CCIN_INACTIVE	
2	DECIMAL	10	CTIN_INVALID_TERMID	
ctin_o_type の定数				
1	DECIMAL	7	CTIN_O_TERM_BPS	

ZXQOD - XRF 追跡キュー・オーガナイザー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHZXQOD
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS XRF tracking queue organiser
                   (DFHZXQO) interface declaration.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985, 1999
FUNCTION = DFHZXQO に対するインターフェースを宣言します。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS =
 MODULE TYPE = Control block definition
-------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None.
  DATA AREAS = None.
  CONTROL BLOCKS = CSZXQONA in the CSA.
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = None.
-------------------------------------------------------------------
```

表 891.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	8	XQOVECT	ZXQO のベクトル
(0)	ADDRESS	4	XQOVECTN	ZXQO エントリー・ポイント
(4)	BIT(32)	4	XQOVECTE	ZXQO のドレーン時にポストされた ECB

定数

表 892.

長さ	タイプ	値	名前	説明
XQO_REQCODE 値 :-				
1	CHARACTER	I	XQO_REQ_INIT	
1	CHARACTER	A	XQO_REQ_ADDACT	
1	CHARACTER	P	XQO_REQ_POST	
1	CHARACTER	D	XQO_REQ_DRAIN	
XQO_RESPONSE 値 :-				
4	DECIMAL	8	XQO_RSP_BAD_REQC	OUT: エラー

表 892. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	4	XQO_RSP_ERROR	IN: (POST する)
4	DECIMAL	3	XQO_RSP_NOT_YET	OUT: 正常 - キューイング済み
4	DECIMAL	1	XQO_RSP_SCHEDULD	IN: RM_SCHEDULE から
4	DECIMAL	0	XQO_RSP_NORMAL	OUT: 正常 - 完了

ZXTR - XRF 追跡レコード・ヘッダー

```
CONTROL BLOCK NAME = DFHZXTR
NAME OF MATCHING PLS CONTROL BLOCK = NONE
DESCRIPTIVE NAME = CICS TS XRF tracking record header.
     Licensed Materials - Property of IBM
      Restricted Materials of IBM
     5655-Y04
     (C) Copyright IBM Corp. 1985, 2015
FUNCTION =
     さまざまな状態の追跡を実行するために XRF 代替にシップされたレコードの共通部分。
LIFETIME =
     DFHTBSSP および XRF キャッチアップ・トランザクションで作成され、
     DFHTCRP および DFHZXQO で解釈されます。
STORAGE CLASS = 各種。
LOCATION = 各種。
INNER CONTROL BLOCKS =
     追跡レコードには、可変長データ・フィールドが含まれます。これは、
     CICS カタログ・レコードのコピーである場合があります。
NOTES :
 DEPENDENCIES = S/370
 RESTRICTIONS = None.
 MODULE TYPE = Control block definition
--------------------------------------------------------------------
EXTERNAL REFERENCES = None.
  DATA AREAS = None.
  CONTROL BLOCKS = None.
  GLOBAL VARIABLES (Macro pass) = No sysgen globals.
```

表 893.

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_RECORD	ACTIVE から ALTERNATE に送信された追跡レコード
(0)	UNSIGNED	2	XTR_ID	CATCHUP と TRACKING タイプ・レコードのうち、いずれであるのかを示します。
(2)	BIT(8)	1	*	フラグ
(3)	CHARACTER	1	XTR_TYPE	追跡レコードに含まれる内容を定義します
(4)	CHARACTER	*	XTR_KEY	

表 *893.* (続き)

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(4)	UNSIGNED	1	XTR_KEY_LENGTH	キー値の長さ。これが 0 で、XTR_ID が XTR_ID_BROADCAST でない場合、特定のキャッチアップのストリームの終わりマーカーです。この場合、データはいずれも無視されます。
(5)	CHARACTER	*	XTR_KEY_VALUE	外部化されたオブジェクトに固有の名前を指定するストリング

表 *894.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_DATA	適切なリカバリー・レコード
(0)	UNSIGNED	2	XTR_DATA_LENGTH	
(2)	CHARACTER	*	XTR_DATA_STRING	外部化されたオブジェクトおよび関連付けられたオブジェクトが含まれます。

以下の構造では、追跡制御メッセージで使用する場合に XTR_DATA_STRING をマップします。
この場合、次の規則があります。
(a) XTR_ID が XTR_ID_BROADCAST の場合、これはストリームの開始レコードになります。このレコードは、(新しい) アクティブで生成された最初のレコードです。
(b) XTR_ID が XTR_ID_BROADCAST でない場合、これはキャッチアップの開始レコードになり、キャッチアップの実行を待機しているバックアップは、この特定のキャッチアップの後続のすべてのレコードで使用される XTR_ID の値をキャプチャーできます。

表 *895.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 (ディメンション)	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_XC_DATA	
(0)	BIT(8)	1	*	
(0)	1...		XTR_XC_STRM_WARM	ストリームはコールドです
(1)	CHARACTER	1	* (*)	ストリーム内のタイプのリスト
(1)	CHARACTER	1	XTR_XC_TYPE_ELEM	ストリーム・タイプ

以下の構造では、セッション状態追跡メッセージで使用する場合に XTR_DATA_STRING をマップします。

表 *896.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_ST_DATA	
(0)	CHARACTER	5	XTR_ST_SHORT	基本セクション
(0)	CHARACTER	4	XTR_ST_SESS_NAME	セッション/端末名
(4)	CHARACTER	1	XTR_ST_REQUEST	シップ対象の要求
(5)	BIT(8)	1	XTR_ST_FLAGS_1	
(5)	1...		XTR_ST_CAPABLE	XRF 対応セッション
(6)	CHARACTER	*	XTR_ST_CORREL	相関 ID
(6)	UNSIGNED	1	XTR_ST_CORREL_LN	長さ
(7)	CHARACTER	*	XTR_ST_CORREL_ID	値

これは現在、外部化されています

表 *897.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_ST_LOG_DATA	ログオン・データ
(0)	UNSIGNED	2	XTR_ST_LOGD_LEN	長さ
(2)	CHARACTER	*	XTR_ST_LOGD_VAL	値

表 *898.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_ST_BIND	BIND イメージ
(0)	UNSIGNED	1	XTR_ST_BIMG_LEN	長さ
(1)	CHARACTER	*	XTR_ST_BIMG_VAL	値

表 *899.*

オフセット **16** 進数	タイプ	長さ	名前 **(**ディメンション**)**	説明
(0)	STRUCTURE	*	XTR_SN_DATA	
(0)	CHARACTER	4	XTR_SN_SESS_NAME	
(4)	UNSIGNED	1	XTR_SN_REP_N	
(5)	CHARACTER	*	XTR_SN_REP	

定数

表 *900.*

長さ	タイプ	値	名前	説明
4	DECIMAL	5	XTR_RECORD_SIZE	
4	DECIMAL	16	XTR_MAX_KEYLEN	オブジェクトの最大長
4	DECIMAL	2	XTR_DATA_SIZE	

表 900. (続き)

長さ	タイプ	値	名前	説明
XTR_ID で使用				
2	DECIMAL	0	XTR_ID_BROADCAST	一般メッセージ
2	DECIMAL	65535	XTR_ID_PENDING	XTR_ID_PENDING - ストリームは「開かれている」ものの、まだ何も送信されていないことを示す場合に使用されます
XTR_TYPE で使用				
1	CHARACTER	X	XTR_TYPE_CONTROL	追跡制御
1	CHARACTER	C	XTR_TYPE_ZC_CONTENTS	CONTENTS
1	CHARACTER	S	XTR_TYPE_ZC_SESSIONS	セッション
1	CHARACTER	U	XTR_TYPE_SN	ユーザー ID
RESPONSE で使用				
1	DECIMAL	0	XTR_RSP_NORMAL	通常応答
1	DECIMAL	8	XTR_RSP_ERROR	エラー応答
1	DECIMAL	4	XTR_RSP_SHUTDOWN	シャットダウン
1	DECIMAL	1	XTR_RSP_ALL_GONE	バックアップなし
4	DECIMAL	5	XTR_SN_DATA_SIZE	
XTS_ST_REQUEST で使用される値:-				
1	CHARACTER	1	XTR_ST_REQ_BIND	BIND 完了
1	CHARACTER	2	XTR_ST_REQ_FREED	ログオン・データ解放
1	CHARACTER	3	XTR_ST_REQ_UNBND	UNBIND 完了

特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。この資料の他の言語版を IBM から入手できる場合があります。ただし、これを入手するには、本製品または当該言語版製品を所有している必要がある場合があります。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。 IBM 製品、プログラムまたはサービスに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない機能的に同等のプログラムまたは製品を使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒*103-8510*
東京都中央区日本橋箱崎町*19*番*21*号
日本アイ・ビー・エム株式会社
法務・知的財産
知的財産権ライセンス渉外

IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態で提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。 IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様自身の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

© Copyright IBM Corp. 1989, 2018

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Director of Licensing
IBM Corporation
North Castle Drive, MD-NC119 Armonk,
NY 10504-1785
United States of America

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができますが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確証できません。 IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者にお願いします。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名前はすべて架空のものであり、類似する個人や企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

著作権使用許諾:

本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することができます。このサンプル・プログラムは、あらゆる条件下における完全なテストを経ていません。従って IBM は、これらのサンプル・プログラムについて信頼性、利便性もしくは機能性があることをほのめかしたり、保証することはできません。これらのサンプル・プログラムは特定物として現存するままの状態で提供されるものであり、いかなる保証も提供されません。 IBM は、お客様の当該サンプル・プログラムの使用から生ずるいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

プログラミング・インターフェース情報

CICS には、プログラミング・インターフェースと見なすことのできる資料と、プログラミング・インターフェースと見なすことのできない資料があります。

オンライン製品資料の以下のセクションには、CICS Transaction Server for z/OS, バージョン 5 リリース 5 のサービスを取得するプログラムをお客様が作成するためのプログラミング・インターフェースが含まれています。

- アプリケーションの開発
- システム・プログラムの開発
- 保護の概要
- 外部インターフェースに向けた開発
- リファレンス: アプリケーション開発
- リファレンス: システム・プログラミング
- リファレンス: 接続

オンライン製品資料の以下のセクションには、CICS Transaction Server for z/OS, バージョン 5 リリース 5 のプログラミング・インターフェースとして意図されていない (プログラミング・インターフェースと誤解される可能性のある) 情報が含まれています。

- トラブルシューティングおよびサポート
- リファレンス: 診断

PDF 形式のマニュアルで CICS 資料にアクセスする場合は、CICS Transaction Server for z/OS, バージョン 5 リリース 5 のサービスを取得するプログラムをお客様が作成するためのプログラミング・インターフェースが以下のマニュアルに含まれています。

- アプリケーション・プログラミング・ガイドおよびアプリケーション・プログラミング・リファレンス
- Business Transaction Services
- Customization Guide
- C++ OO Class Libraries
- Debugging Tools Interfaces Reference
- Distributed Transaction Programming Guide
- External Interfaces Guide
- Front End Programming Interface Guide
- IMS Database Control Guide
- インストール・ガイド
- セキュリティー・ガイド
- Supplied Transactions
- CICSPlex® SM Managing Workloads
- CICSPlex SM Managing Resource Usage
- CICSPlex SM アプリケーション・プログラミング・ガイドおよび CICSPlex SM アプリケーション・プログラミング・リファレンス
- Java™ Applications in CICS

PDF 形式のマニュアルで CICS 資料にアクセスする場合は、CICS Transaction Server for z/OS, バージョン 5 リリース 5 のプログラミング・インターフェース

として意図されていない (プログラミング・インターフェースと誤解される可能性のある) 情報が以下のマニュアルに含まれています。

- Data Areas
- Diagnosis Reference
- Problem Determination Guide
- CICSPlex SM Problem Determination Guide

商標

IBM、IBM ロゴおよび ibm.com® は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、 http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

Adobe、Adobe ロゴ、PostScript、PostScript ロゴは、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

インテル、Intel、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Intel Centrino、Intel Centrino ロゴ、Celeron、Intel Xeon、Intel SpeedStep、Itanium、および Pentium は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

UNIX は The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。

製品資料に関するご使用条件

これらの資料は、以下のご使用条件に同意していただける場合に限りご使用いただけます。

適用範囲
: IBM Web サイトの「ご利用条件」に加えて、以下のご使用条件が適用されます。

個人使用
: これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、非商業的な個人による使用目的に限り複製することができます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずに、これらの資料またはその一部について、二次的著作物を作成したり、配布 (頒布、送信を含む) または表示 (上映を含む) することはできません。

商用使用
: これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、お客様の企業内に限り、複製、配布、および表示することがで

きます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずにこれらの資料の二次的著作物を作成したり、お客様の企業外で資料またはその一部を複製、配布、または表示することはできません。

権利　ここで明示的に許可されているもの以外に、資料や資料内に含まれる情報、データ、ソフトウェア、またはその他の知的所有権に対するいかなる許可、ライセンス、または権利を明示的にも黙示的にも付与するものではありません。

資料の使用が IBM の利益を損なうと判断された場合や、上記の条件が適切に守られていないと判断された場合、IBM はいつでも自らの判断により、ここで与えた許可を撤回できるものとさせていただきます。

お客様がこの情報をダウンロード、輸出、または再輸出する際には、米国のすべての輸出入関連法規を含む、すべての関連法規を遵守するものとします。

IBM これらの資料の内容についていかなる保証もしません。これらの資料は、特定物として現存するままの状態で提供され、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されます。

IBM オンラインでのプライバシー・ステートメント

サービス・ソリューションとしてのソフトウェアも含めた IBM ソフトウェア製品 (「ソフトウェア・オファリング」) では、製品の使用に関する情報の収集、エンド・ユーザーの使用感の向上、エンド・ユーザーとの対話またはその他の目的のために、Cookie はじめさまざまなテクノロジーを使用することがあります。多くの場合、ソフトウェア・オファリングにより個人情報が収集されることはありません。IBM の「ソフトウェア・オファリング」の一部には、個人情報を収集できる機能を持つものがあります。ご使用の「ソフトウェア・オファリング」が、これらの Cookie およびそれに類するテクノロジーを通じてお客様による個人情報の収集を可能にする場合、以下の具体的事項をご確認ください。

CICSPlex SM Web ユーザー・インターフェース **(**メイン・インターフェース**)** の場合**:**　このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、セッション管理、認証、お客様の利便性の向上、または利用の追跡または機能上の目的のために、それぞれのお客様のユーザー名、およびその他の個人情報を、セッションごとの Cookie および持続的な Cookie を使用して収集する場合があります。これらの Cookie を無効にすることはできません。

CICSPlex SM Web ユーザー・インターフェース **(**データ・インターフェース**)** の場合**:**　このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、セッション管理、認証、または利用の追跡または機能上の目的のために、それぞれのお客様のユーザー名またはその他の個人情報を、セッションごとの Cookie を使用して収集する場合があります。これらの Cookie を無効にすることはできません。

CICSPlex SM Web ユーザー・インターフェース **(**「**Hello World**」ページ**)** の場合**:**　このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、個人情報を収集しないセッションごとの Cookie を使用する場合があります。これらの Cookie を無効にすることはできません。

CICS Explorer® の場合**:**

このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、セッション管理、お客様の利便性の向上、または利用の追跡または機能上の目的のために、それぞれのお客様のユーザー名、およびその他の個人情報を、セッションごとの設定および持続的な設定を使用して収集する場合があります。これらの設定を無効にすることはできませんが、ユーザー・パスワードの暗号化形式でのディスクへの保管は、サインオン中にチェック・ボックスにチェック・マークを付けることによるユーザーの明示的な操作によってのみ有効化することができます。

この「ソフトウェア・オファリング」が Cookie およびさまざまなテクノロジーを使用してエンド・ユーザーから個人を特定できる情報を収集する機能を提供する場合、 お客様は、このような情報を収集するにあたって適用される法律、ガイドライン等を遵守する必要があります。これには、エンドユーザーへの通知や同意の要求も含まれますがそれらには限られません。

このような目的での Cookie を含む様々なテクノロジーの使用の詳細については、『IBM オンラインでのプライバシー・ステートメント』(http://www.ibm.com/privacy/details/jp/ja/) の『クッキー、ウェブ・ビーコン、その他のテクノロジー』および「IBM Software Products and Software-as-a-Service Privacy Statement」(http://www.ibm.com/software/info/product-privacy) を参照してください。

索引

日本語, 数字, 英字, 特殊文字の順に配列されています。なお, 濁音と半濁音は清音と同等に扱われています。

© Copyright IBM Corp. 1989, 2018

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19-21